整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
42001	個人	学生	20代	女性	原発を即刻ゼロにしてほしい。放射能をばらまいて命を削ろうとする可能性のある発電方法はやめるべきだ。	原発事故が起き、責任を取らない東電と政府にはうんざりしている。命より力本が大事だという姿勢しか見受けられない。人間がコントロールできないような機械がなくても、発電方法はいくらでもある。波力発電や地熱発電や太陽光発電にもっと積極的になる必要がある。口先だけの政治はやめてほしい。被曝労働者を救ってほしい。子どもたちを被曝から守りたい。
42002	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成。 原発は原爆と同じである為、はやく撤廃すべき。 国民の安全を第一に考えてこそ、経済の発展へと繋がる。 代替エネルギーに原発に掛かる費用を使用すれば良い。	私は、「原発ゼロシナリオ」に賛成である。 広島・長崎の被爆体験者からも福島での事故は、原爆と同じという声も届いていることは周知の事実であり、安全神話が崩壊した今、国と東電は責任を取るべきであり、安全性がない事を認めるべきである。 実際に5月5日から約2ヶ月、原発ゼロで電力は賄えていたのであるから、今後も停止すれば良いだけのことであり、本日現在で2基が稼働しているが、東京新聞などではその2基も稼働せずとも良いデータを掲載しているので、国と電力会社は真実を公開し、一日も早く原発停止を遂行すべきである。 また、原発ゼロ及び代替エネルギーについて、「WWF」発表のしている「日本で自然エネルギー100%可能シナリオ」に賛成する。 これは、地球温暖化対策にも対応した素晴らしい案であり、国や学者・技術者・大企業が取り組む容易なことであると考える。 この案に基づいて、雇用の問題や電気代の高騰を防ぐべく、国は対応することも忘れないで欲しい。 安全・安心に暮らせる未来を「原発ゼロシナリオ」と共に子どもたちに約束する必要がある。 ありがとうございます。
42003	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを希望します。	住む場所や生活、仕事、生きる糧、家族、友人、全てを失ってふるさとを追われた福島の人々を沢山見てきました。今も被曝しながら福島に居続ける人も沢山います。たとえ万が一だとしても、このようなことはもう二度とあってはいけないと思うし、原発がある以上その恐怖に怯えながら生きるのであれば、限りあるエネルギーを皆で分かち合い、工夫しながら新しい日本を作ってゆきたいと思います。経済成長ばかりを追い求めている今の世界のお手本となるような、新しい未来を築く力が、日本にはあると思います。全原発の即時廃止を望みます。
42004	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 なぜ、原発にこだわるのか。福島はまだ解決していません。	風力、太陽光、そして水力。ドイツでは小さな川からの発電も実行しています。 できないではなく、方法をさぐる努力をすることを否定しているとしか思えません。 福島に電力会社の重役はすめますか？ たくさんの泣いている人々、動物にたいしてどう考えるのか。福島だけの問題ではありません。 人間にはコントロールできないものをいつまでもしがみつくほうがおろかです。 技術力がある日本と信じています。
42005	個人	パート・アルバイト	50代	女性	0%シナリオ、原発の再稼動反対、脱原発を支持します。	原発は処理不可能な核廃棄物を出します。それを未来や他の国に押し付けることは出来ません。福島の事故で犠牲になったのは人間だけではありません。犬や猫、牛も豚も、鳥も、野生の動物も、川の魚も花も木も、生きとし生けるものすべてが犠牲になりました。人間のエゴが罪の無い動植物を犠牲にしたのです。 経済優先の人には理解できないのでしょう。福島の美しい自然に放射能がふりそそがれ、もう元には戻れないことがどんなに悲しいことで愚かなことか。 原発はいりません。不便は生活になっても我慢します。電気代高くなったら、省エネします。
42006	個人	自営業	30代	男性	日本の電力政策について、原子力発電の推進反対と、代替となる太陽光発電等の自然エネルギー開発への注力を進めて欲しい。	福島原子力発電所の事故を経験した今、あの甚大な、そして今も続いている被害を思うと、今迄の様な原発推進政策には到底賛成出来ません。 最悪の事態を想定すれば、今後原子力発電所を運用していくのは、国民に対して、そして世界に対しても余りにも無責任過ぎます。 現在新規開発予定の原子力発電所の計画は全て中止とし、再稼働予定の原子力発電所は必要最低限のみ、更に地元の了解が得られた場合に、エネルギー政策の刷新とともに廃炉の期限を決めてから再稼働すべきと考えます。
42007	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。	核は危険です。 非核三原則を破っていると思います。 屁理屈で合法にしてるだけです。 未来のためにも核からは手を引くべきです。
42008	個人	自営業	40代	女性	断固ゼロシナリオ。ビジネス、景気のためにこそ原発という爆弾を抱える訳にはいかない。防げる人災に手を打たない国には誰も長期的ビジョンも持てず投資もしません。また事故があれば日本は立ち直れない。	断固ゼロシナリオだと私が信じるのは、原発の依存度の問題ではなく、原発があるだけで事故や被ばくの可能性があるからです。昨年震災後、私自身も周りの友人も対外国のプロジェクトや仕事はことごとく中止か延期になりました。ビジネス、景気のためにこそ原発という爆弾を抱える訳にはいきません。本来、防げるはずの人災に手を打たない国には誰も長期的ビジョンも持てず投資もしません。資源も食料を輸入に、産業は輸出に頼っている国にとっても痛手ではないはずはありませんが、それを実感していない危機感のなさが不思議でなりません。また事故があれば日本は立ち直れないと実感しています。 ですので、政府が電力が十分にないとビジネスや景気が盛りすがる」ようなことは吹聴しないで下さい。それはビジネスありきではなく、節度を持って資源を節約すれば都市部の店の長時間営業を規制するなど、抜本的な対策をとらずしてはできません。原発の被害に遭う：さらなる福島とその被害者を生み出すくらいなら、多少の不便を我慢するくらいなんでもありません。 例えば下記のようなことの実施を徹底させる： ● 深夜の営業をしている店は、毎日でなく間引きして閉めるようにする。 ● 閉店後の店内の電気などは消す。 ● サマータイムを導入する。 ● 徹底したクール／ウォーム・ビズを導入する。職種を問わずネクタイを禁止するくらいの指導が必要。 ● 残業禁止デーを徹底させる。 政府には、この度の原発事故がどんな影響を個人にもたらしているか、基本的な理解が全くないのが何より悲劇です。これ以上国民の生活に被害をもたらさないで下さい、それこそ二次災害です。
42009	個人	自営業	40代	男性	使用済み核燃料の処理方法も確立していない現在、膨大な使用済み核燃料を原発施設内に無理やり保存しているという危険な状況を考えると原発再稼動などありえない。化石燃料プラス再生可能エネルギーで行くべき。	原発はまともな運転さえも出来ない可能性もあり、末端の原発労働者の大量被ばくによって支えられている原子力で電気を作るなどというナンセンスは直ちにやめるべきで、誰かの犠牲の上に成り立つような在り方は大変不幸であり不健全である。化石燃料をベースにその他あらゆる再生可能エネルギーの可能性を模索し、新たな産業を発展させるべきだと考える。
42010	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	即時ゼロを求めます。私たち国民は日本が活動期の地震国である事、原発＝核は人の力ではコントロール出来ないものということを311で目の当たりにしました。原発は単に電気の為でない事も多くの国民はわかっています。そして今も多くの福島県民は十分な対応がないまま、さまよい世間から忘れ去られようとしています。まずは総ての原発の廃炉を進め、新しい日本を作って行く事を望みます。 子どもたちの未来に核はいりません。豊かな自然と共存して行く道を選びたいです。 今、福島第一原発1～4号機が廃炉されたことで、日本の原発は50基になりました。 このままその原発を予定通り40年(40年も妥当と思いません)で廃止していくと、2030年中途に柏崎の二基の原発が廃止され、2030年以降に残るのは18基だけになります。それは発電施設全体に対してわずか8%、発電量にして11.75%を占めるにすぎない。 これは原発比率「15%」にも、「20～25%」にも達しません。 仮に「15%」、「20～25%」になった場合、原発増設か稼動延長かを考えているのでしょうか？これは現状維持ですらない原発推進プランではないでしょうか？ その意味からも、ゼロシナリオを選択し、即時廃炉の道を歩むことを望みます。
42011	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を推進して頂きたい。	危険と隣り合わせ且つ使用済み核燃料の処分方法もままならない原発を推進していく行為は、費用の意味でも時間の意味でも空費を重ねるのみと思われます。その費用を速やかに代替エネルギーの開発に振り替える事こそ、未来に向けての有効な投資であり、又この国の持つ国民性や確かな技術力が活かされる真の意味で成長に繋がること信じます。
42012	個人	その他	50代	女性	2030年度原発依存度は0パーセントにしていただきたいと強く願っています。核は人間にコントロールできるものではなく、したがって共存できないものと考えています。	今回、東日本大震災後の福島第一原子力発電虚の事故がどれほど私や私の家族に恐怖を与えたかを毎日毎晩思い返しています。もうあんな思いは生きている限り二度としたくありません。原発があるだけで、わたしの幸福は大きく損なわれます。本当に怖いのです。 またそれは事故時だけのことではありません。原発は破たんしたシステムだと、誰もがもう知っています。正規の労働条件ではありえないような危険な作業をせずに維持できない原発、廃棄物の処理方法の見通しが全くない原発、廃炉まで、廃炉後も処理する技術が確立していない原発、そんな原発を動かすことは正気の沙汰ではないと思っています。 エネルギーが足りない、景気をよくするために、と原発由来の電気が必要のように言われていますが、本来、同じ土俵に乗る問題ではないと思います。 100歩譲ってエネルギー問題を語るとしたら、原発がなくても電気は足りなくならないことは、 現実的に証明されましたし、更に節電、自然エネルギーへの変換を現在の状態でしていけば何の問題もないのではないか、と考えています。 よって、原発依存度は0で何の問題もないと考えています。以上です。 なにとぞよろしくお願いいたします。
42013	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は地震の巣である日本には不要のものです。今すぐ全原発を廃炉にすべきです。もんじゅもいりません。東京電力を維持するための、多額の費用を国民に負担させるのは反対です。	原発は日本を滅ぼすのです、要りません。地震が多発する地域にある日本列島には、原発は危険極まりない、無用の長物でしかない。今すぐ全原発を廃炉に。北朝鮮や中国ののミサイルが原発を狙う可能性も充分有り得ます。核兵器に転用できるから、と言う原発は、もう要らない。
42014	個人	会社員・公務員	50代	男性	全原発即時廃炉	大地震発生の可能性が高い国土で安全の信憑性が著しく低い。
42015	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ。よりも、「即刻、原発0」を主張。	再稼動に反対です。手の付けられないものをこれ以上進めることが正しい選択でしょうか。日本を再起不能に陥れるまえに、自然エネルギーの推進を望みます。
42016	個人	家事専業	60代	女性	福島の事故をみて原発事故の恐ろしさを感じました。 日本は地震大国で今後も想定外の地震がいつ起きるか測りしれないのに また想定外で事故が起きました、では済まされないのではないでしょうか。 。	原子力発電はクリーンで電気料を安く供給できると政府並びに電力会社は いうが、国民の税金を過去にどれほど入れているか？原発を作る為にその県に お金をばらまき政治にも不審感を抱くばかりです。 大飯原発の再開等許されこだだと思います。 また燃料棒の処理も廃棄される原発の処理何一つ決定されない中 再開はやめるべきだと思います。 絶対原子力は反対です。
42017	個人	無職	60代	女性	大飯原発の再稼動をやめてください。経済より命の方が大切です。事故が起こってからでは、取り返しがつきません。再生可能なエネルギーへの転換を求めます。	日本だけでなく、地球を守るため、将来に生きる人類のために必要だからです。
42018	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の即時ゼロを強く求めます。地震国日本に、しかも近い将来に複数の大地震が予測されている状況下に原発の存在を認めることは絶対に出来ません。経済の問題と命の問題を同じ天秤で測らないで下さい。	大きな危機感のもと、原発依存度「ゼロシナリオ」、2030年までになどという悠長なことではなく、即時ゼロを強く求めます。(現在止まっている原発の再稼働にも絶対反対です) 原発が地震・津波に襲われた時に何が起こるのか。それが私たちの想定をはるかに越えるものであり、また人間の力では制御できないものであることを、私たちは福島の事故で思い知らされたはずです。地震や事故が起こった近県だけではなく、恐らく日本全体が死の恐怖を覚え、放射能の恐怖に怯えたはずなのに、原発が隠し持つ恐ろしさを思い知ったはずなのに、そして福島の事故については未だ何も解決できていない状況なのに、原発の再稼働やその存在を許すことなど考えられません。 しかも、日本はどこで地震が起こってもおかしくない国です。更には、近い将来にいくつもの大地震が起こることが予測されている状況下です。東日本大震災以上の地震が起こらないと誰が言いきれるのでしょうか？この まま原発の存在を許して、福島以上の最悪の事態が起こらないと誰が言いきれるのでしょうか？ 再びあのような悲劇が起これば、破滅するのは日本一国だけではなく、世界・地球の破滅に繋がる事態になるに違いないと強く危惧します。「地震国に原発を置く」ことは、世界を危険にさらすことだと思います。 福島の事故は、原発の恐ろしさをきちんと認識せずにその存在を容認し、原発に依存してきた私たち「今の大人」が起こしてしまった悲劇です。ゼロシナリオ以外の2つの選択肢は、次世代の大人たち(何の罪も無い今の子供たち)に私たちの尻拭いをさせることに他なりません。原発ゼロにすることで、次の世代に負の遺産を遺さずに済むのならば、今の便利な生活を手放すことはやむを得ません。これまで過剰なまでの便利さを貪ってきた結果、直接的・間接的に今日の事態を招いてしまった我々は、自分達の時代で事態を解決させる責任があると思いますし、ゼロシナリオを支持している国民には、その覚悟があると思います。 私はごくごく普通の一会社員です。何か特別な活動をしているわけでもなく、普段「政治に関心がある」とはとても言えない平々凡々たる一国民です。そんな私でも今回ばかりは「コメントを投稿しなくてはいけない」という危機感に駆られ、意を決して投稿をしています。 そして今の日本には同じような危機感に駆られている方が大勢いらっしゃると思います。 ひと度事故が起これば、もう我々は為すすべがありません。しかし、原発を「無くす」という選択は我々が意志を持ってできることで、それを実行すれば未来を脅かす大きな禍のもとを確実に排除することが出来るのです。 原発依存度の議論がなされる時、経済の問題との兼ね合いが当たり前のように持ち出されますが、経済活動の問題と、命の問題を、同じ天秤で測れるものではありません。 どうか経済や、利害関係ではなく、世界の未来と、子供たちの未来を守る為に英断を下して下さい。宜しくお願い致します。
42019	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発への依存度は0%にすべきだ。	依存度を0%にするべき理由は三つある。 一つ目は、原発の危険性の大きさだ。 私たちはチェルノブイリ事故から原発の危険性を学んでいたはずだが、先の東電の原発事故で、ひとたび事故が起これば環境へのインパクトは計り知れない程大きい事を改めて知った。さらに、事態はまだ収束していない。 これは誰かが責任をとれる ほどの規模のものではない。今この瞬間も、福島第一原発からは放射性物質が拡散し続けているではないか。 他の原発でも、今後事故が起こらない保証は誰が出来るのか？万一起きた時の対処を、的確に成せる状態であるか？ 私には到底、原発の安全性が確保出来ているとは思えない。 二つ目は、使用済み核燃料の処理問題だ。 現状、どこかに安置する他選択肢がない。そしてその安置する場所さえ充分に確保できていない。 よくこんな無責任な道を選べたものだ。 三つ目は、原発よりも効率よい発電方法があるはずだからだ。 波力や地熱、天然ガス等を利用した発電方法はアイデアとしては既に出来上がっている。それらに投資した方が将来的な展望が開けるのではないか？ コストも環境へのインパクトも少なく発電出来るシステムを開発すべきである。 原発のように、発電する までもしてからもした後もコストのかかり続けるシステムを選んだのは、明らかな失策だ。 確かに原発を解体するのにも莫大なコストがかかるだろうが、土地が減びるリスクを背負ってまで続けるものではない。 以上。
42020	個人	自営業	40代	男性	原発20～25%案を支持します。	電力不足はこれ以上容認できないので再稼働を容認する。 一つの発電方法に50%も依存するのは危険。火力50%なんて高過ぎる。バランスを取るべき。 原発でコストの安い電力供給ができるならその分を原発の安全確保に投資して安全性をあげて欲しい。 古い原子炉は廃止して超高温ガス炉など安全な原発に置換するなどより安全性を高める費用に使うべき。
42021	個人	自営業	50代	女性	「ゼロシナリオ」を支持。 ・経済的負担が重くなってでも、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施 ・CO2排出量低減のため、省エネ性能の劣る製品の販売制限・禁止を含む	・二度と原発事故を起こさないためには原発をなくすべき。 ・再稼働せずにこのまま原発がなくなってほしい。 ・自分の将来やこどもに、核廃棄物をこれ以上残したくない。 ・六ヶ所再処理工場や高速増殖炉もんじゅをとめたいから。

42022	個人	無職	40代	女性	全原発完全廃炉を望みます。	2011年に起こった東日本大震災により引き起こされた福島第一原子力発電所の爆発事故は今も収束することなく、日本全国に放射能汚染を拡散し続けています。 多くの国民がその放射線被害にさらされ、放置されています。今は顕著に健康被害などなくても、2～5年のうちには、甚大な被害が報告され始めるでしょう。 農業・漁業・製造業の被害額は計り知れません。輸出に頼ってきた日本へのダメージは相当なものではないですか？ 次に、どの地域に、大地震が来るか、分かる学者がいますか？昨年ほどの大地震が起きた場合に、全国にある原発が絶対に崩壊はしないと誰が言いきれますか？ 止めようと思った時に、止められないエネルギー源なんて、不完全すぎてあきれてしまいます。しかも、使用済み核燃料は、行き場がなくて、みんなの厄介者ですよね。目先の利益だけにこだわって、大切な自然環境をここまで破壊することになるなんて、残念でなりません。 原発は、人類・生命体・地球と共存できない、エネルギー源なので、即刻完全廃炉を求めます！
42023	個人	会社員・公務員	40代	男性	0選択を希望します	事故調査報告書を読むと、安全神話に基づき建設した全ての原発自体が人災です。稼働すること自体が人災であると思います。 今までは縦割り行政で進まなかったけど、全てのダムで発電設備を設けるなど自然エネルギーを進めるべきです。
42024	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢には国民負担の大きさが明確にされておらず、このまま議論を進めること自体が不適当。選択肢ごとの得失を、安全保障、国際政治、経済構造、生活水準、財産権制約などの観点から整理した上で議論を求めるべき。	シナリオ選択の以前に、これらの選択肢が求める国民負担の本当の大きさが明確にされていない。少なくとも一般の国民が通読して意見を整理するような資料には、その辺りが明確には記載されておらず、このままで議論を進めること自体が、不適当であり、選択肢ごとのデメリットを明らかにした上で議論を求めるべきである。 　今回の議論は、原子力発電の比率をいかほどにするかがテーマであるはずだが、示されている選択肢は、いずれも太陽光発電や風力発電が大量に導入可能であることを前提としている。むしろその実現可能性こそが国民の意見の分かれているところではないか。自然エネルギー拡大については、技術的にはほぼ確立しているのであろうが、リアルな国民生活面でどれほどの負担を国民に強いるのかという説明がほとんどない。（図表に一部出てくるが、事の重大性に鑑みれば、いかにも不十分である。） 　たとえば、太陽光や風力発電に必要な広大な土地はどのように手立てするのか。風力発電の風車を十本程度立てようとしても訴訟沙汰になっているのに、その土地は誰が提供するのか。個人の山野を強制収用するのか。その費用は計算の中に含まれているのか。太陽光にしても戸建て住宅に強制的に発電パネルを設置することが許されるのか。省エネにしても、電気自動車導入のインフラ負担や、石油暖房機器の禁止などが現実的なのか。 　またこの議論の結果を以って、そうした負担までが承認されたというのは、いかにも乱暴であろう。 　いまの選択肢は、特定の方向性の下に、ゼロシナリオを夢想し、感覚論だけで国民をそこへ甘言で誘導しようとしている印象をぬぐえない。およそ責任ある政府が国民に示す選択肢の体をなしていない。 　もう一度、選択肢ごとの国民負担がいかなる規模でどこまで及ぶのか、わが国のおかれたエネルギー安全保障の現実、国際政治情勢、経済構造、生活水準の維持・発展、国民の個人の財産権制約の是非などの現実を踏まえ、組立て直した上で議論を求めるべきである。
42025	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめる。 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42026	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持いたします。	原発事故が起こり安全神話は崩壊しました。その後の被害者の救済もままならず再稼動とはどういうことでしょうか？信じがたい事です。 昨今の世界からの日本を見る目も厳しく、オリンピック退場事件もその一つでしょう。 原発事故に対する処置に全く手を付けずに、それが無かった如く以前と同じく経済優先の国策を進めることは自国を滅ぼす方向へ向かっているようでなりません。 経済は人の命があっての事です、そのことを履き違えお金が第一になっている日本の状況に深く危惧するものです。 この原発事故を踏まえ、しっかりと検証し原発無しの政策に転向することこそが自国を守る唯一の方法であると考えています。 以上のことから私は原発ゼロシナリオを支持します。
42027	個人	会社員・公務員	50代	男性	望むべく「ゼロシナリオ」、許容範囲「15シナリオ」。合意形成を拡大し、多大な困難あるが、原発という万一の被害の拡散・不確実性が余りにも甚大なエネルギー利用は、まだまだまだ研究段階に留めるべき。	先ず、この様に一人一人が、政府に直接意見表明出来る場(ｼｽﾃﾑ)があることに、感謝申し上げ、このような仕組みが更に成熟していく事をお祈り申し上げます。 多大な困難を伴うと想われますが、今この地に活かさせて頂いている人々の合意形成を拡大して、化石燃料の問題もありますが、原子力という万一の場合、被害の拡散・不確実性が余りにも甚大なエネルギー利用は、まだまだまだ研究段階に留めるべきです。そうしなければ唯一の被爆国でもある、この国の屋台骨は立ち行きません！そうすれば、世界に範となり被爆・被災された方々も浮ぶ瀬があると想われます！ 震災(災害)は悲しいながら、自然が私達に与えてくれた貴重な徴物(教訓)と考えます。その多くの犠牲を伴った貴重なｷﾞﾌﾄ・教訓を出来うる限り活かす事が、今を生かせて戴いている人間が、過去・未来そして自分自身に世界に、多少なりとも姿勢を正し胸を張って)暮らして行けることだと切に想います。そしてこの様に考えるのが、決して私一人ではないと確信しております。 ここでは核ｴﾈﾙｷﾞｰ問題を中心に手短に述べさせて頂きます。3.11による原発事故で直観的に感じたのは宮崎駿さんのｱﾆﾒ風の谷のﾅｳｼｶ)の巨神兵です。非常に強大な力(ｴﾈﾙｷﾞｰ：魅力)を持ちつつ、実際には周り人間)にもそれ自身にも、とても手におえる代物ではありません。周辺の人々の欲(力：ｴﾈﾙｷﾞｰ：魅力)によって引き起こされた怪物です。とは言え、その怪物にかなりを依存してしまっている私達・人類があります。私自身は若い頃(20代)、この国はﾉｰﾆｭｰｸｱが当然と考えておりました。日本はまがりなりにも非核三原則があり、そもそも東海村原発もあくまで実験発電の筈で、これが国民的合意だと思います。うやむやのまま、様々の合理的理由・時流(？)により、発電の実態だけは着実(？)に拡大していったように思えます。その後私も、特にここ十年位は深刻な地球環境の悪化(温暖化・人口問題等々)の前では、原子力発電も安全・確実ならば、理想論ばかりでも中々立ち行かず、一時的(その場凌ぎの)利用は、やむを得ない(妥協の)賢明な(大人の)選択肢の一つかとも思っておりました。 　勿論、理念(理想論)だけで現実は動きません。しかし、理念は骨格(屋体骨)となります。こんな時こそ、国民的合意で骨格を正す最大の好機と想えてなりません。しっかりとした理念(合意)を持っていればその予の事は、困難に会っても理念持たざるに比し周囲の協力も得、遥かにｽﾑｰｽに克服して行けるということは、どんな組織・個人にも当てはまるはずです。 　現実問題として、私達は様々なﾘｽｸを許容して生きており、その恩恵にも浴しております。しかし不謹慎を顧みず敢えて言うなら、直接の死亡事故が無かったのは幸いながら、今回程度の原発事故で全ての被害に担保出来るものはありますか？国も東電も既に全面賠償は難しいのではありませんか、そもそも核廃棄物の何世代にも渡る安全・確実な処理方法はありますか？処理方法があり、全面賠償が可能ならば、何方かその根拠を是非とも早急に示して下さい。ドイツの脱原発は国民・周辺国へのﾘｽｸ負担はとても出来無いというのが大きな要因と聞きます。負担できないﾘｽｸを選んで負うことは、オトナ・成熟した若しくは成熟を目指す国家・のすることではありません！ 　今、私達の国(地域)は成長から成熟を目指すべきだと言われだしてかなり経ちます。脱原発志向がGNP(国民総生産)からGNH(国民総幸福量)を目指すシフトチェンジの大事な要素であり、いきなり大きな変化は危険が伴いますが、減速した今こそ、またとない機会と想えます。そういう事こそ日本が今後、経済以上に世界に貢献できる道と確信しております。技術力により再生可能エネルギーの開発も始まが掛かるでしょう様々な場面で既に始まが掛かっているのがよく判ります)。貴重な教訓を活かし、私達が本当の意味で豊かになり、偉いで「安心・安全・確実」な地域(国)を目指し進み続ける事が、亡くなった多くの方々への鎮魂・慰霊となり、生き活かされている私達の励みになり、手を差し伸べ・見守り・評価してくれた世界の方々への恩返しとなります。「生き延びるためには、過酷な時こそ人生に於ける健全な意味・目的を保持すべき!」という意味のことを『夜と霧』の著者V.フランクル氏が、著述の中で述べています。大丈夫です私達！そのため捨てなければならな物事も多々あるでしょう。でも全てを捨てる訳ではないと思います。偉い既に多くの恵みを頂いております！その場凌ぎを超え、持続可能な世界に乗り切りましょう！！ 拙い文章を最後まで読んで下さった方々に、感謝申し上げ、意味を汲んで頂ける事を期待し、 生きとし生けるもの・在りとし在るものの成就を祈りつつ…仁禮合掌…有難う御座います＼(゜o゜)／
42028	個人	その他	50代	女性	原発0%シナリオ 即時ゼロを目指す	(1)原発を制御出来る技術が出来ていない。 　特に、核のごみ。 (2)原発は、コストが高い。 　安全面での整備しっかりすれば今後のコストは図りしれない。 　現状でも、国の支援（国民の税金）を前提として運営出来ているだけで、 　その前提がなければ本来の民間企業では資金調達も出来ず、企業として成り　立たない。 (3)原発存続は、新たなビジネスチャンスを阻害 　発電技術として、ガス・自然エネルギー等の新たな技術が出てきているのに 　国の政策が旧態然とした原発のみの為、エネルギー分野での新規ビジネスチ　ャンスを逃し、ブローバルな競争で敗退してしまう。（太陽光パネル等）
42029	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオを選択します。 原発は安全でないことがはっきりしました。原発からの電気でなくでなく安全な自然エネルギーからの電気でで暮らしたいです。	今回の福島の事故から原発はまだ未完成の原子力技術をその危険性を軽視して実施してしまったものといえます。使用済み核燃料の処理法が確立されてないし、絶対に安全な原発は来だないことが判明しました。 よって、原発はゼロにするべきです。 自然・再生エネルギーのパーセントはもっと増やせると思います。 我が国は、もっと自然・再生エネルギーが増やせる可能性があります。我が国は海、山、川、地熱源に恵まれ、科学技術を駆使すれば、エネルギーの確保は工夫できるはずです。 例えば、海流の利用など殆ど研究開発がなされていなし、無限のエネルギー源と考えます。 これまでに原子力にかけた資金を自然・再生エネルギーの開発に回せば開発スピードが上がるし、国際競争力にも有利に働くと考えます。 また、火山のマグマの熱利用は出来ないものでしょうか？　掘削技術の進歩で地熱利用よりもう一歩深く掘削するマグマ熱の利用研究を進めるべきだと思います。 日本が自然・再生エネルギー利用の世界一の国になることを夢見ています。
42030	個人	パート・アルバイト	30代	男性	脱原発	脱原発の理由は、原発が命を著しく損なうから、です。 だれかが必ず被爆しなければ維持できない原子力発電を、即刻全て廃炉にする方向を打ち出してほしいと思います。 福島の事故を見れば、もはやどうしようもなく脱原発だと思います。 ましてや事故収束もしていないのにもかかわらず、大飯原発再稼動なんて酷い話です。 シンプルに、まず全て廃炉にすると決定し、それからどのように廃炉にするかを考えればよいのではないのでしょうか。多くの知恵が日本には埋もれているように感じます。 決断の時だと思います。 原爆と原発の被爆国として、世界に別の道を示しましょう。
42031	個人	その他	50代	男性	政府は代替エネルギーの開発の可能性について、研究費をあて、国民の理解と合意が得られるような結論を導くべき。現シナリオに縛られず、代替エネルギー化の可能性の中で各エネルギーバランスを決めれば良い。	今回の福島原発の事故は、想定を超えた規模の津波により発生したものとは言え、原子力エネルギーが潜在的に有する危険性を抑制出来なかった事実は重い。所謂、放射能洩れにより国内外へ多大な影響を与え、原発近隣の人々の生活様式を一変させたこと等、決して時間と共に風化させてはならない。政府及び原発関係者は、再発防止策やリスク管理のあり方等の策定と国民への説明を早急に行なうべきと考える。こうした活動の結果、国民の合意が得られるのではないか。政府提案の三つの選択肢については、充分国民に理解されているとは考え難く原子力ゼロシナリオを選択する人は多いのではないか。私は原子力ゼロシナリオを支持するものでは無いが、代替エネルギーの開発に極力、研究費をあて例えば2020年までに各エネルギーバランスの現実的な見通しをたて、その結果として原子力バランスをミニマムにすれば良いと考える。つまり、技術的検討を前提として、目標の見直しをしていくのが正しいと考えている。
42032	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%シナリオ。原発から撤退。	大きな原発事故が起きると、原発の周りの場所にあった土地や社会は復帰できない。チェルノブイリでも福島でもみてればそう思うので、原発はやめたい。 東京電力はがんばっていると思います。というのは、真夏でも停電なしなんだから。報道されている試算では、原発依存度が0%シナリオでも現状維持でもどのみち料金は上がる。しかし、値上げの差が15%程度だとすればですよ、福島原発事故みたいなものが起きて「一部の地域が使えなくなる」「職を失う人がたくさんできる」「世界に大迷惑をかける」ということが起きるよりも高い電気料金を払う方がいいです。いってみりゃ、金で解決する問題です。料金の値上げにこだわったために、今回と同程度の自己が起きてもそれ以上の損害がでる。原発0%ならば、少なくとも天災による原発事故は0にできる。 震災発生から翌までの数ヶ月で東電はなんとかがんばったけど、1年半以上準備期間があったら関電は「なーんもしなかった」ということが事実としてあります。大飯があるから。原発がある限り、電力会社は費用がかかることはしない、実際堤防だってオフサイトセンターだって、原発がたくさんあるにもかかわず対応が済んでいない。 なければないなりに、優れた技術者はなんとかします。少々の不便なら国民は我慢します。それができないのは、株主が外人の多国籍企業です。日本の役所の人ならば、まず日本人の生命を、次にその財産（土地や森林、社会習慣だって入ります）を守ってください。僕も協力しますから。
42033	個人	家事専業	30代	女性	原発いりません。	危険すぎます。
42034	個人	自営業	50代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 「原発0」に賛成。ただし、2030年ではなく、即刻原発0に向けて行動する。 産業構造の転換を迫えている。今ならまだリスクは少ない。	原発がなければ、電気代が上がり、失業が増え、電力不足になると原発推進者は宣伝しているが、具体的な算定根拠は示されていない。新エネルギーに転換していくことによって新しい産業がうまれ、雇用も増える。原発関係の諸費用（再処理費、使用済み燃料保管費、原子力保険）の支出がなくなる。
42035	個人	その他	40代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の"(1)ゼロシナリオ"を希望する。	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の"(1)ゼロシナリオ"を希望する。理由は非常に多いため、二つに絞りたい。 　第一に、原発を稼働させる限り核分裂生成物を生み出し続ける。この死の灰をなくす方法、無毒化する方法は未だみつかっておらず、無責任にも大量の汚染危険物のお守りを次世代、次々世代、次々々世代・・・へと押しつけることになる。すでに想像を超える死の灰を生み出してしまっているのであるから今すぐに大飯原発を、また2030年と言わず、今後一切の原発稼働をやめていただきたい。 　第二に、原発政策には特定の人々に対する差別がつきまとうからである。ウラン発掘の時点ですでに米国やオーストラリアなどで先住民族が低賃金で働かされ被爆し癌によって命を落としていると聞く。また都会では危険とされる原発は、過疎地で"安全"とされ建設される。そして福島の事故後多くの人が知るようになった原発労働者の人権問題も深刻である。 　経済や産業は、そもそも人が幸せに生きるためにあるはずである。明らかに人々の命を脅かし死に至らしめる可能性を持つ原子力発電所を、何パーセントであれ続けていく理由はないだろう。

42036	個人	会社員・公務員	30代	男性	1.ゼロシナリオ　を選択します。	自然エネルギーなどの新しい技術も研究が進んでいるにも関わらず、いまだに進歩していない原子力という技術を強引に継続する理由はないのではないでしょうか。そんな現在の政治を見ていると、国を動かす人達は本当に狂ってしまったのかと思わざるを得ません。政治家のみなさんはもっともっと日本をより良くするために尽力してください。 国民は「嘘」に気づいています。
42037	個人	家事専業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 即刻全原発停止。
42038	個人	無職	70代	男性	原子力は地震国では即時廃止しかない。2030年にゼロなどと、ドイツ並みののんびりした話は成り立たない。オーストリアに習い東アジア反原子力会議を主導すべきである。廃炉技術開発で国策の罪をつぐなえ。	大日本帝国は、終戦策に失敗し、ヒロシマにナガサキを繰り返した。日本国も、原子力断念策に失敗し、フクシマにxxxxを繰り返そうとしている。孫正義氏の言う「もう一回繰り返しての断念」しか、国策脱却に道はないのか？。小説「日本列島放棄」は前半で福島原発事故を予告的中させ、後半で東海・南海地震での本州・四国・九州の壊滅を描いている。2030年にゼロなどと、ドイツ並みののんびりした議論をしていると後半描写も的中してしまう可能性が否定できない。 大飯原発を再稼働させている政府方針はクレイジーである。1945年8月7日の大日本帝国政府以上にである。原爆被害は悲惨だったが、地域崩壊はなかった。原発被害は「直接的死者ゼロ」と名古屋意見聴取会での中電社員氏のトンデモご意見を許す一見悲惨じゃない被害だが、放出放射能の量は桁違いに多く、フクシマという地域崩壊をもたらした。でも、まだ最悪ではない。菅前首相も首都圏避難を意識したような、より厳しい最悪がありうる。「日本列島放棄」の描く事態だって起こりうるのだ。沖縄と北海道にしか住めなくなって、各国に離散していく事態を想定して、即時廃止を決断すべきである。 日本列島は、筋極の風下国である。風上の中国・韓国の原発でも被害を受ける立場だということだ。そういう地勢・地政学的見地から、率先脱原発を実行し、欧州でオーストリアが主導したように、東アジア反原子力会議を主導すべきだ。ベトナムへの原発輸出は中止しかない。東アジア脱原発と格調高く進むべし。中国の原発増発を止めるには、外圧がなくては止まらんよ。風下国の発言権しか有効な外圧はないのよ。福転じて福となすチャンスが今だと認識すべきなんだよ。 これまでの国策「原子力開発」の罪を深く認め、廃炉技術開拓で世界の原発安楽死に貢献するしか、罪をつぐなう道はないのだ。間違ってもより安全な原子力開発に転身などと考えるな。原発は被爆労働の外注で成り立っている非倫理的なものだ。まず、被爆労働の国営東電社内化から、事態を倫理的に改善せよ。 地球パワーを軽視してきたつけを3．11は払っているわけだが、宇宙パワーだって軽侵できないよ。原子力制御を打ち破るパワーなんていうふうにありうるんだから、そういうパワーが出現しても困らない原始力で生きるしかないのよ。原子力発現は地球パワーによるオクロの原子炉だけでよかったのよ。人智は認識としては、宇宙開闢に迫りヒッグス粒子を解明できるかもしれないが、舞い上がって高エネルギーの量的利用なんてやるべきでないのよ。生命現象は高エネルギー粒子の磁場やオゾン層なんかの遮蔽状態下で安泰存続できてるんだから、好んで高エネルギー粒子：放射能を身近に発生させるべきでないのよ。人為的遮蔽なんてどんどん破られちゃうんだから、謙虚であるべきだったのよ。浅はかな核保有願望なんてのに引きずられてはならんかったのよ。 核融合反応エネルギーを太陽程度の遠隔遮蔽で太陽光＆熱として使い、核崩壊エネルギーを地球核程度の遮蔽下で地熱として使う（これ原始力）ことで満足致しましょう。
42039	個人	無職	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 巨大地震がいつ来てもおかしくない地震大国日本で、原発の稼働はあまりにも危険すぎます。今こそ再生可能エネルギーと省エネの推進に全力で取り組むべきです。	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 巨大地震がいつ来てもおかしくない地震大国日本で、原発の稼働はあまりにも危険すぎます。日本の未来を守るためにも、再生可能エネルギーと省エネの推進に全力で取り組む必要がありますし、広島・長崎そして福島を経験した日本は、世界の中で脱原発の先頭に立つべきだと思います。
42040	個人	会社員・公務員	40代	女性	危険性が高く、経済効率の悪い原発を停止し、クリーンエネルギーに転換するべきだと思います。	日本は地熱や風力を利用したエネルギーの技術を持っており、他国に技術を輸出している状況です。それなのに自国では有効に利用できずに、危険性が高く経済効率が悪く、他国ではもうずいぶん前に見限っている原子力発電に固執しています。これは非合理的なので、原発を停止、クリーンエネルギーの導入を求めます。
42041	個人	家事専業	20代	女性	原発は0%。原発は今後すべて廃炉にするべき	健康への不安は、いくら政府が"出荷されているものは基準値以下だ"といっても、ぬぐえません。放射性物質による汚染はもう取り返しがつかないのです。私の子供はほぼ一生、この事態と付き合わなければいけなくなり、心が痛みます。私は子供たちにも、そしてその子供たちにも、先々健康な子供を授かり未来を担っていってもらいたいと願っています。今を生きている私たちのエゴによって、これ以上原発が稼動すれば、核のゴミは続け、またいつだれ起きる天災や人災による何かの原発事故が発生し、クリーンな環境は失われるのです。ゴミの処理ができることや、事故が起きないという確証はない限り、原発を稼動させてはならないのです。
42042	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロにしなければならない。	現在人類は放射性廃棄物の適正な処理が出来ない。ところが、原発を動かせば、100万kW級の原発なら毎日広島原爆3個分のウランを燃やすことになり、膨大な放射性廃棄物を生産することとなる。 将来の子ども・孫の世代、いやん類の未来に、私たちの世代が、この放射性廃棄物のつけを残すことを許されてはいない。 したがって、今すぐ再稼動した大飯原発は止めて、すべての原発の廃炉に向かった計画を具体的に策定し実施しなければならない。
42043	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	私たちは、第1案を支持します。但し、2030年までにではなく、直ちに原発0%を求めます。	1．3つのシナリオにある再稼働、稼働延長、増設のワナ 第3案（原発比率20～25%）のみならず、第2案（同15%）も原発再稼働、稼働延長、場合によっては原発増設を前提としたものであり、第1案も2030年を目標とする限り、再稼働を前提とし、稼働延長をも否定してはいない。深刻な危害を及ぼす可能性のある原発再稼働、稼働延長は許されるものではない。エネルギー環境会議は、3つのシナリオに対応する50の原発の再稼働、稼働延長計画をそれぞれ提示すべきである。 2．生命を危険にさらしてまで原発を稼働する価値はない 原子力発電所は、人の生命、身体のみならず生態系全体に深刻な危害を及ぼしてきたし、処理不可能な毒物＝「死の灰」を作り出してきた。そして被曝労働を前提としている。 今後も最高技術の設備をもってしても「取り返しのつかない惨禍」を生み出す恐れがあることから、未然防止のためには即時稼働停止しかない。 　たかが電気をつくるために、近代の人権宣言が基本的人権の筆頭に位置付ける人格権（人間の生命、自由、幸福追求の権利）を犠牲にすることは許されない。 （参考：新潟地判昭和四六・九・二九判時六四二・九六） 3．原発は温暖化対策にならず、持続可能なエネルギーでもない 　原料のウランは100%輸入であり、石油と同様限られた資源である。ウラン鉱石の採掘、運搬、ウラン燃料の濃縮、燃料棒の運搬など発電する前と発電後の後処理で膨大なCO2を放出する。さらに補助ボイラーの運転や定期検査時においてCO2を放出しており、「発電段階でCO2を排出しない」は、事実ではない。大島堅一氏はJacobsonの研究結果から「原子力発電は炭素フリーな電源ではないし、CO2排出量の点で再生可能なエネルギーより優れているとは言いがたい」と指摘している。 　また原発は発電時に発生する熱エネルギーを電気エネルギーに変換できるのは30%に過ぎず非効率であり、温排水により直接的な熱汚染をもたらしている。その上、100万年にわたる管理が必要と言われる核分裂生成物＝「死の灰」を生み出す。 　なお、原発頼みの日本の温暖化対策は、2000年以降の原発増設にもかかわらずCO2排出量の増加がやまないことからも、その失敗は明らかである。エネルギー消費の格差是正を基本に、ヨーロッパの先進例に学び、税制度（炭素税など）の導入、再生エネルギーの支援や省エネルギー政策などに直ちに方向転換すべきである。 4．原発ゼロでも電力は不足しない 関西電力は7月前半で8%の供給力不足になるとして大飯原発再稼働を強行したが、その後、火力発電所8基を休止して「電力不足」を演出しようとしたにもかかわらず、3・4号機を稼働しなくとも充分余力があることが明らかにされている。直ちに大飯原発を停止すべきだ。 このように当分の間、既存の火力発電に依存することで原発分は十分賄うことができる。 また、需要電力がピークとなる真夏の数日間の午後への対応（需要の9割以上は業務用・産業用）は、ピークの消費を下げて消費を平準化する仕組み（電力料金を高くする等）を積極的に普及することで対応できる。 5．経済性におとる原子力の発電コスト 試算（大島賢一氏「原発のコスト」岩波新書）によれば、発電の実際のコスト（直接コスト＋政策コスト）は、水力が最も安く、原子力が最も高いという試算がある。これに本来は、原発の場合、保険の引き受け手がないほどの算定不能な事故時のコストが加わるから、原子力発電は経済性がないことが明らかである。 6．今後のエネルギーについて 再生可能エネルギー（太陽光、風力、中小水力発電、地熱など）の積極的な導入に向けて諸制度を整備し推進することが不可欠である。 一方、当面は非再生エネルギー（石炭、天然ガスなど）を利用した火力発電に頼らざるをえない。 その場合、石油から天然ガスに転換、またSOx、NOxを除去した高効率な石炭火力の導入などを中心にすえることとなる。長期的には「シェールガス革命」という言葉も生まれているように非在来型天然ガスの活用も検討に値する。原発の多い米国でも、原発による発電供給量を天然ガスで賄えるようになると考えられている。 7．原発依存では立地自治体の未来はない 　原発立地による交付金に依存したままでは自治体の未来はない。極端な箱もの行政が推進された結果、その維持管理コストが確実に自治体財政の重荷となっている。「持続可能な地域社会」に向けて地域住民自身が主役となってまち育てのビジョンを練り上げることが地域再生への第一歩である。そのための支援あるいは法整備を政府は考えるべきである。 8．アジアの原発ゼロを促す 中国、韓国、台湾等での原発事故は日本に深刻な事態を及ぼす可能性が高い。これを未然に防止するには、唯一の被爆国であり福島第一原発事故を経験した日本がアジアの原発ゼロを実現するために先頭に立って取り組むことである。そのためには日本が直ちに原発ゼロを実現し、世界にアピールすることが不可欠である。当然のことながら日本企業の金儲けのために原発輸出を推進することなどは論外である。 以上
42044	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	原発に依存するエネルギーは未来のことを考えると不安でなりません。原発事故が起こってしまった今、安全なんて言い切れないと思います。 いますぐ、原発を停止させ、原発に頼らない自然エネルギーなどをもっと活かす方に国として力をいれてください。
42045	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ。瓦礫拡散反対。放射能汚染食品、放射能汚染物品拡散反対。	原発ゼロにしてください。100%安全ではないものを動かさないで下さい。これから永遠に続く子孫、地球上の生物、地球のために。 我が家の9歳と10歳の子供達、福島の子供達の事を心配しています。食べ物の事。この先の事も。子供でさえ気づいています。 瓦礫拡散せず、これ以上放射能汚染を広めずに、安心出来る環境、食品、 物品を確保して、汚染されてる地域の人達にも安心して生活してもらいたいです。 ここで改めて考える時がきたのだと思います。
42046	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロシナリオしかありえません。	原発をゼロにすべきだという理由は下記の通りです。 (1)福島第一原発事故が起きて1年以上たち、事故後の対応や処理をみてきて、全くコントロールできていない状況からわかったことは、「原子力は人間の手に負えないエネルギー」であるということである。 (2)それ以前に、核廃棄物の処理方法が確定していないことも問題である。 最終処分の見通しが立たない以上、今後稼働することによって核廃棄物を増やすことは許めなければならない。 (3)原発に絶対の安全というものは、ありえない。 ゆえに「核の平和利用」ということは詭弁であり、不可能。 核開発は軍事開発であるということを国民はみんな知っている。 このことは憲法9条にも反する行為であり、違法である。
42047	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発	原子力は人間が制御できないほど、大きなエネルギーだからです。
42048	個人	パート・アルバイト	50代	女性	1、0% すべての原発を廃炉に、また、核燃料サイクル施設を廃止すべきである。	1、原発の廃炉の方法や放射性廃棄物の処理方法が確立していない中での稼動はこの先ずっと未来の子供たちに負の遺産を押し付けることになる。 2、原発は安全ではない。地震、津波、竜巻、また、戦争など想定外の事態が起こらない保証はない。 3、原発コストは決して安くないし、二酸化炭素を排出しないわけではない。ウランの採掘から廃炉までを考えるとかなりの二酸化炭素が使われているし、事故が起きたときの保証を考えればコストも高くなる。 4、電力は原発がなくても足りている。 5、福島の事故の検証が充分に行われていない中での再稼動はありえない。 特に大飯原発は活断層の調査もこれからで、津波への対策も未完成と言う中での再稼動は危険すぎる。 意見のまとめ 国民は安心、安全を求めています。広島、長崎に原爆を落とされ、また今回福島の事故を起こした日本こそ脱原発を世界に先駆けて宣言し、豊かな地球の自然を守るべく、大量生産、大量消費の政策を改め、省エネルギー、再生可能エネルギーの推進、送電線の整備に力を入れて欲しい。
42049	個人	無職	60代	男性	原発はトイレのないマンションと同じで廃止が正しい判断である。	地震列島の日本で最終処理ができない、いわゆる『トイレのないマンションと同じ』原発は未来の子供たちにとって大きな負の遺産になってしまっている。 ドイツのように全廃に向けた政治判断が必要。
42050	個人	パート・アルバイ	40代	男性	原発ゼロプラン	要らない、無くても生活出来ますから?
42051	個人	その他	40代	女性	原発依存度をゼロにしてください。	人間がコントロールできるようなものではありません。 全ての原発を、ただちに停止してください。 福島から200kmも離れている場所でも、あちこちで数万Bq/kgという値がでてます。これは、チェルノブイリ並み、またはそれ以上の値です。 東京も他人事ではないはず。 すべての原発を止めて廃炉にしてください。
42052	個人	自営業	40代	男性	原発0%を強く主張します。	福島の収束宣言のまやかし。 いったん事後が起これば責任のとりようがないものを稼働か、廃炉か選択させることがナンセンス。コストより大切な人間としての生きる権利をあまりにも軽んじる議論であり、選択肢設定以前の問題として0%以外は、地球上の責任ある一国家の人類としてあり得ません。

42053	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロシナリオで！	2030年でも遅いです。それまでにまた大地震が来たらまた住むところのなくなる人が出てくる。それどころか、どんどん日本に、世界にいらない放射能をまき散らすことになるのです。 ゼロシナリオでお願いします。即座に完全に止めることを前提に動き出さないともう後がありません。 全世界の日本に対する信頼は地に落ちてます。ここでゼロシナリオを選択することが世界に知れれば、少しは回復するでしょうし、原発に頼らないための別の電力を確保するための様々なアイデア、協力も得られるはず。国内で、原発ドップリで生きてきた人たちの狭い社会の中で何かを決めても、そんなのは先のことを考えない子どもの遊びでしかないのです。
42054	個人	家事専業	40代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42055	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0シナリオ希望	原発無しの社会を検討すべき。もんじゅは廃炉。
42056	個人	自営業	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	3.11の震災で放射能で死亡した人は居ないというが、これから先必ず3.11東北大震災の津波による福島原発事故の放射能漏れが原因で死亡する人は出てきますよ。津波で亡くなられた人々が大多数なので津波への対策も勿論大事ですが、放射能には何があっても人間は勝ることができません。一度失敗した政策を政府は再度施行するでしょうか。しないと思います。原発は時間をかけてすべて廃炉すべきです。原発を稼動させたいという政府要人の企みは色々あると思いますが、国民のこと、福島の人々のことを第一に考えているのであればー度失敗したものは使わないで頂きたい。国民は嫌なものは嫌だと言うしかないのです。ご理解頂きたい。少なくとも自分の子供に原発残して死ねません。原発推進派の政治家も、子の親であればそう思う気持ち、心の片隅に少してもありませんか？
42057	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望。	以下の理由により、原発をゼロにするシナリオを希望する。 (1) 使用済み核燃料の最終処理場所も確定しておらず、全ての保管場所が『仮』保管施設である。流出、テロ、その他に関する管理、対策も不十分である。これは酷い見切り発車である。後の世代への暴力的かつ強制的な責務の放り投げである。 (2) 稼働させる限り、どんどん使用済み核燃料が増える。最終処理場所が決まっていないにも関わらず。 (3) 原発の目的が、日本の安全保障上の核の保有であるにせよ、もう既に十分な量の核物質を保持している。これ以上必要ない。 (4) 地震の起きる場所に原発を立てるのは、運用上の危険性から異常であり非常識である。活断層に限らず、日本はどこでも地震が起きる可能性が高い。世界の地震発生場所の分布図を見れば、一目瞭然である。 (5) 核分裂型の原発は、事後原因が何であれ、一度事故状態に陥ると、手の施しようが無く、影響の範囲が大きすぎるため、原発は廃止すべきである。 (6) 原発の事後による健康被害であるかどうかの因果関係を証明するのは困難であり、それを根拠に十分な補償もされていない。政府としてするつもりもなければ、される見込みもない。 (7) 今、原発にかけている予算を、新エネルギーにかけた方が良い。 (8) 新エネルギーに完全移行するまでの直近は、ガス発電で電力量もコストも十分需給できる。 (9) 日本に原発を売り込み、原発推進派である、米国でも使用済み核燃料の最終処理問題を規制当局ぐるみで先送りにして来たことに対して、裁判所が環境破壊であることを認め、問題を先送りしたままで原発ライセンスを発行することに制限をかけている。 http://www.nuclearfreeplanet.org/articles/nrc-freezes-all-nuclear-reactor-construction---operating-licenses-in-us.html (10) 今、本音と建て前の乖離を訂正し、まともな方向に舵を切らないと、日本に見切りを付けた30代までのまともな日本人は海外に移住すると考えられる。既にしている知り合いも多数いる。政府の対応が現状のままであれば、自分も海外に移住予定である。これは現時点で進行している問題であり、政府方針を改めない限り、加速する現実的な問題である。
42058	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択。放射性廃棄物の処分方法がわからない原発を稼動し続けるのは、未来に負の遺産を残すことになるので反対。危険な原発の輸出は、事故を収束することもできない国のすることではない。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 他の二つの選択肢は原発の新設を伴うものであり、選ぶことはできません。 原発で生み出される放射性廃棄物は処分の方法が見つかっておらず、大量の使用済核燃料は保管されたままです。放射線が出なくなる状態になるまでに10万年という気が遠くなる歳月がかかります。これ以上増やさないためには原発をゼロにするしかありません。 原発を停めたままだと、電力が不足し経済が立ちゆかなくなると政府は言っています。大飯原発を再稼働する前は、原発は1基も稼動していませんでした。休んでいた火力発電所・水力発電所を稼動させ、国民・住民が節電に努力し、電力不足は起こっていませんでした。電源周波数の東西の違いを放置せず変電所も最小限にしなければ、東西で電力を融通することもできるはずです。電力会社の地域独占を許してきた結果です。 再生可能エネルギーをもっと増やす努力をすれば、電力不足を恐れる必要はなくなります。 福島原発の事故原因は解明できていません。放射能のせいで福島の人たちの生活は取り返しのつかないことになっています。原発の「安全神話」は崩壊したのです。このような危険な原発はゼロにしなければなりません。 このように危険な原発を政府は、ヨルダン・ベトナム・韓国・ロシアに輸出しようとしています。原発ゼロを求める者として、経済優先のみを考え、他国の人々を危険にさらすわけにはいきません。 上記理由によって、できるだけ早くすべての原発を廃炉にするよう求めます。
42059	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年時点の原発比率は(1)0%	理由 (1)被害発生時の影響がマネジメント不能であるから。 (2)代替エネルギー開発で、原発開発に比べ、広範囲の産業育成、 投資による経済発展を期待できるから。 (3)これ以上、この美しい日本国土を放射能汚染させない。 (4)これ以上、この狭い国土から人の住める国土を減らさないため。 (5)早く、原発ゼロを決め、それに向け、政官産学一体となって、 安全なエネルギーの確保に邁進させるべき。
42060	個人	家事専業	40代	女性	すぐにでも原発をやめてください。廃炉に向けて作業を開始してください。	原子力発電はリスクの大きな発電方法です。廃棄物の処理法がないものを、続けることは道理がありません。失ったものはあまりにも甚大です。
42061	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させてください。	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42062	個人	無職	70代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42063	個人	その他	20代	女性	ゼロシナリオをただちに実行すべきです。	専門家も日本は地震の活動期だと言っているときいています。原発がなくても電力が足りることはもうひろく知れわたったことですし、全国各地で行われるデモの切実な声も、一刻もはやく原発を止め、原発全基を廃炉へ、そして再生可能エネルギーへの転換へ…と訴えています。
42064	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即ストップしてください。原発「0」にしてください。再生可能な自然エネルギー（風力、波、太陽光他）に国として方向転換してください。	３．１１福島第一原発の事故原因も特定されず、収束宣言がされましたが、いまだ事故の原子炉に注水作業が続けられ、その汚染水も垂れ流し状態にいます。その汚染水はどこにいくのでしょうか。人類史上最悪な放射線による環境破壊は続いているのが現状です。地球規模の環境破壊にどう諸外国に説明をするのでしょうか。 「原発」で働く労働者の被曝も続いています。国民が犠牲になり続ければいいのですか？国は何も感じないのですか？ 原発運転による「核廃棄物」の処理問題も、なんら解決されていません。電気は足りているというデータの中で、莫電の経営を心配しての原発再稼働としか言いようがありません。核廃棄物問題も結論を先送りにしてきています。「先送り」の政治はダメと政府は言っているのではないでしょうか。 今国がすべきことは、福島第一原発の原因を解明し、収束作業を「完了」させることです。原発の再稼働はすべきではありません。また、現在保有している「核廃棄物」を無害化、管理させる研究に重点を置くべきです。 そして、今まで原発で働いてき被曝してきた「原発労働者」の健康管理を徹底するべきです。国民の犠牲の上に成り立っている「原子力発電」は即刻、中止（廃炉）にすべきです。 「経済がだめになる」なるから原発稼働の理由に、「国民」の「健康」や「生命」が脅かされてはいけません。国を滅ぼす行為としか見えません。 新たな、エネルギー政策による開拓で、「経済再生」は可能ではないでしょうか。 即、原発「0」を！
42065	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロへ！！	もしも、何かあったら誰も収束できない。日本だけの汚染では済まされず、一部の人の利益の為に、犠牲を出してはいけない。もし、明日地震がきて連動し、いくつもある原発が同時に手をつけられなくなったら、悲惨な事になります。 起こらないだろうではなくて、起こるかもしれない。 起きた場合の対処もできない事は福島第一原発で明らかになった。 政府は信用もなくなった。 これから国民の信頼を取り戻すにはまず明日安心して生活できるように原発を無くす事です。 エネルギーの心配なんかしても仕方がない。もし、原発になにか起こればそんな事より恐ろしい事態になるのだから。 民間の業者や、エネルギー不足の偏りをうける人達のサポートも考えて、原発は絶対に廃止すべきだと思う。 あなたに子供はいますか。 もしいたら、その子が原発によって被曝すると考えた時、どんな気持ちになりますか。 みんな同じ思いです。息子が三ヶ月の時に震災がありました。すくなからず、放射性物質を取り込んでいると思います。不安で仕方がない。誰も責任を取れないもの、必要ない。 もっと安心して生活がしたい。

42066	個人	会社員・公務員	30代	男性	コストとリスクの大きな原子力エネルギーからの脱却	原子力エネルギーを利用し続けることは、コストとリスクの面から相応しくありません。 賢明な日本政府は原発をゼロにすべく、天然ガスを使った火力発電や自然エネルギーへの 転換を迅速に進めるべきと考えます。以下、その根拠についての説明です。 【リスクについて】 (1)事故時の莫大な賠償ー大企業の倒産と政府の崩壊 ・政府崩壊の例：ソビエト連邦の崩壊から チェルノブイリの事故による莫大な賠償と補償と国民の信頼の失墜が深く関係している。 ・企業倒産の例：東芝と日立の場合 日本や世界の原子力産業会の主流。東芝はWEC（ウェスティングハウス）を買収し、 日立はGE（ジェネラルエレクトリック）と提携し米国をはじめ海外に原子炉を売り込んでいる。 国内だけでなく、海外で事故が起きた場合の賠償により、第2、第3の東電と化す。 米大手企業は、事故後（スリーマイルなど）から原子力発電からの撤退が主流の様子。 (2)周辺の産業に与える被害 ・漁業　　：大量の冷却水の解放による海洋汚染と海水の温度上昇 ・農業＆林業　　：原子炉やタービンから漏れた蒸気による土壌汚染 ・地元由来の産業　：原発の周辺住民は原子力産業に依存し他の産業が成立しない、地元由来の産業破壊 ・跡地の再利用不可：安全に廃炉させた後も周辺の土地は汚染されているので開発が進まない 【コストについて】 (1)総コストの割高： ・放射性廃棄物の最終処分：目途がたたないので管理費が永久的 ・人件費　　：鉱石採掘、輸送、製錬、発電、処分、殆の行程で被曝するため人件費が割高 (2)電力のロス： ・炉の出力調整：他の発電に比べ微調整ができずロスが大きい ・炉の冷却　：炉や使用済み燃料棒自体の冷却に非常に電力が必要 (3)天然ガス： ・埋蔵量　　：可採埋蔵量が石油（40年）より多い（60年） ・非在来型の天然ガス　：シェールガスやコールベットメタンが、北米・中・露・豪で大量に埋蔵されている ・天然ガスの価格　　：埋蔵量が多く価格が低くなりつつあるので、投資を原発から火力へを引き継がせる ・天然ガスの輸送＆貯蔵：天然ガスのLNG化、NGH化の輸送・貯蔵の先端技術の掌握 (4)地熱発電： ・燃料コストゼロだが　：安定かつ大規模に電力供給できないが、都市向けでなく地元民の電力源とし、総合的なコスト減とする 民間の企業を優遇し、火山のある観光地の地元の資本も期待する 以上、稚拙な内容で申し訳ございませんが、一読いただけましたら幸いです。 最後に、このコメントを登録させていただく気持ちを一言で申し上げるなら、 「人も土地も使い捨てにしてはいけない」です。
42067	個人	家事専業	40代	女性	「原発0シナリオ」を選択します。また2012年全原発廃炉、再処理工場閉鎖、再生可能エネルギーと省エネ技術へ転換する施策を急ぐことを求めます。	2012年5月5日原発全停止、活断層が指摘される大飯再稼働が電力不足からでないことを関電も記者会見で認めています。 GEのEDでさえ経済合理性がないといいアメリカでさえも原発からエネルギーシフトに動いています。 倫理的、技術的、経済合理性も、すべての観点から破綻していることは誰の目にも明らかであり、2030年でなく2012年の今、大飯原発即時停止、全原発廃炉を強く求めます。 また電力独占体制を改め、市民が自由に電力会社を選べるように発送電分離を進めるなど 法整備を急ぐため、それらを議論するドイツのような倫理委員会を早急に設置することを求めます。 現在、政府が進める原子力規制委員会人事は白紙にすることを強く要請します。 また原発事故対応の一つでドイツからも警告を受けている瓦礫拡散処理を直ちに見直し、被災地の希望にもかない最も現実的かつ国民的合意を得られる「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」を国を上げて進めることを求めます。
42068	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにすべきである。狭い島国で原発事故が起こった場合、我々は逃げる場所が無い。その上に地震国であることも考慮すると事故時に死の灰を振りまく原発はわが国にはまったくもって不適切な発電方法だ。	今回の福島原発の事故でわかったことは、わが国でこのような事故が起こったときには多くの人々には(少数の人々は別だが)逃げる場所が無いということだ。福島から離れた名古屋においても、少しながらず食物などを通して被爆させられる羽目になっている。ましてや、福島を中心とする東北、関東などの人々の被爆を考えると絶望的な思いになる。今回の事故の重大性を考えると、原発における安全性と経済性(本当に経済性があるのか疑問だが)は天秤にかけられる代物ではない。更に、原発の運転に伴う核廃棄物の行き先が確定しているわけでもなく、仮に確定したとしても廃棄物の無毒化に掛かる途方も無い年月を思うとき、何故人類はこのような扉を開けてしまったのかと思う。 我々大人は目先の利と引き換えに、未来を担う子供達に核のゴミを押し付けている。また、原発は差別の上に成り立っている。東京や名古屋の大都市で「エネルギーは欲しいが、リスクは嫌だ」ということで、経済力の無い地方に押し付けている。定期点検中の原子炉の中には誰が入るのか？これも経済力の乏しい人々に押し付けている。わが国は広島、長崎、第五福竜丸の人々が米国の毒牙な行い(により被爆させられるという憂き目を経験してきた。日本国はこのような歴史的経緯から、自国民の被爆には最大限の配慮がなされるものと信じてきた。ところが、安全神話のもと、狭い日本のいたるところに原発を建設し、ひとたび原発事故が起こると、その事故の尻拭いとして我々の税金を使い、我々を被爆させ、その処理を我々国民に押し付けている。 高度経済成長を経て、わが国はひたすら経済的発展を目標として邁進してきた。その結果、経済発展を重要視するあまり、その営みを作り出している個々の構成員たる人間を軽視しすぎるようになってしまったのではないか。福島の事故は戦後日本が歩んできた方向を今一度考え直すことを暗示しているように思えてならない。 以上のことより私は原発ゼロシナリオで行くべきと確信している。
42069	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の再稼働反対ーゼロシナリオ	原発の安全性が信用できない、ただただ不安・心配。少しぐらい不便でもいい、放射能におびえる事のない、まともな生活が出来る暮らしをお願いします。
42070	個人	会社員・公務員	40代	女性	猛毒である原発は、速やかに停止し、廃止してほしい。	猛毒である放射線物質が、それも大量にこの地にある事を憂慮している。 これはサリンの入ったガラス瓶が、部屋においてあるのと同様な状況だと思う。 放射性物質が猛毒である事は、先の原爆被害や様々な データからも、科学的に実証されている事である。また、先の震災時の事故で、原発の危険性も痛感しており、今もなお日々「恐怖」を感じ、大きなストレスである。 原爆を投下され、被爆後遺症で今も苦しんでいる人々がいる日本が、こんな過ちを犯しているのは人間として進歩がないのではないか。この状況においても、まだ推進しようとする人がいるのが信じられない。ヒロシマやナガサキでは毎年平和式典が執り行われるのに、あの時の「恐怖」を日本人として忘れてしまっては意味がない。 原発はできるだけ速やかに停止し、廃止してほしい。 我々も節電を心がけつつも、政府はエネルギー政策として、代替としての再生エネルギーや研究中のメタンハイドレートなどの新しい資源を検討すべき。 ドイツが脱原発宣言できたのだから、日本もできるはず。
42071	個人	パート・アルバイト	40代	女性	すべての原発をいますぐ止めて廃炉にすること。 つまり原発0です。	今のまま原発を使い続けていたら将来の人たちに顔向けできない取り返しのつかないことに必ずなります。 今も増え続けている核廃棄物の処理まできない中で続けることは狂気の沙汰です。 バカなことはもうやめろ！！
42072	個人	会社員・公務員	30代	女性	遠い先のことでなく、すぐにでも原発をやめてゼロ％の実現を希望します。これまで原発推進や核燃料サイクルに使ってきたお金を、再生可能エネルギーや、原発を安全に廃炉していくために使ってほしいです	私は義母が群馬県北部に住んでいて、よく訪れます。近くに民主党が脱ダム政策の象徴としたハッ場ダムがあります。こちらは、民主党政権が公約で建設中止を打ちだしたのにもかかわらず、いまだにどのなるのかわからないような状態です。ダムができたら氷の底に沈む地域にも何度か行ったことがありますが、自然豊かで何十年も前の決まり事で本当にダム建設を強行してもいいのか疑問に感じます。 長く続いた自民党政権が終わり、変化に期待した多くの市民の票を得て誕生した民主党政権がプライドをかけて打ちだした脱ダムの象徴的、無駄な公共事業の代表であるハッ場ダムですら、やめられなかったのに、原子力発電のような巨大な利権や多くの企業の思惑がある事業を「18年後にゼロにする」というような悠長なプランで、本当になくせるとはとても思えません。 確かに、即全ての原発を廃止して、火力や再生可能エネルギーにシフトしていくことは結構なリスクや、国民の負担がさけられないのかもしれません、でも、福島原発の悲惨な事故を体験した後でもまだ、このまま原発を動かしていて大丈夫だと確信できるひとは誰もいないのではないかと思います。 私を含む、子を持つ母親は、少しぐらい電気料金が上がったとしても、大変な事故の心配や、処理することのできない廃棄物をだしたりしない発電方法に変えてほしいと思っているはずです。 311の震災後、余震におびえ、離れて住む家族の心配をするだけでなく、日々悪化する原発事故の状況や、放射能が現実に空気や水や食料を汚染することがわかり、例えば粉ミルクや母乳からも放射性物質が検出されるというニュースを日々目にして、幼子を抱えて頭がおかしくなりそうだった日々を絶対に忘れることはできません。福島の原発近くでもっとひどい被害を受けて、避難をしたり、子供を危険に晒したお母さんもたくさんいたことを思うと胸が張り裂けそうになります。 こんなことが起きる可能性を抱えた原子力発電などと要りません。少なくとも、これ以上、地震が多い日本に50基以上も作ってしまったのは絶対に間違いです。いままで、国が先頭に立って原発の推進や、実用化の目途すら立っていない核燃料サイクルなどにたくさんお金を使ってきたなら、そういうものは全部やめて、これからはそういう予算を再生可能エネルギーや、原発を安全に廃炉していくために使ってほしいです。
42073	個人	無職	60代	女性	原発は直ぐに、全部停止した方が良い。	核廃棄物の処理方法も決まっていないし　福島の事故も解決していない。原発を再稼働させるのは危険すぎる。
42074	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロにしてください。発電方法は他にも色々ありますが、命や故郷に代わりは無いです。メリットよりデメリットの方が大きすぎます。地震列島に原発はいらない。	原発はゼロシナリオで、それもできるだけ早くゼロにしてください。 1　原発は地震列島には合わない、危険な発電です。それに福島原発事故をもとに安全対策を想定しても、想定外が起こる可能性もあります。例えば台風や竜巻で送電網が破壊されて電源喪失したり、冷却系統の配管が壊れる可能性もあります。テロに狙われるかもしれない。他に発電方法がいくらでもあるのに、危ない橋を渡ってまで原子力発電をする必要はありません。この夏でも2基だけ動かせば足りるわけで、あと数年で、長期停止中の火力発電を稼働させたり、自然エネルギーやガス発電などをすれば電力は足りるでしょう。 2　また、原発は動かせば、高レベル放射性廃棄物がどんどん増えるのに、処分場も決まってない。処分場ができたとしても何百年か何万年か単位で管理することになります。子孫にこれ以上、負の遺産を残すべきではありませんよ。
42075	個人	家事専業	60代	女性	原発再稼働反対です。六カ所村での再処理も特に危険。もんじゅにしてもも破綻しています。原発システムの構築は画餅に過ぎず、先送りは許されません。 原子力発電と心中はおことわり。	原発全て即時廃炉をのぞみます。 福島原発の時の対応がどんなだったかみんな知っています。国民を守らなくて国家と言えますか。二度目の原発事故が起きないといったい誰が言えますか？ 使用済み核燃料は公表されているだけでも物凄い数です。六カ所村での再処理も進んでいないではありませんか。処理するためには一日で原発一基の一年分の放射線が出るとのこと、そんな処理はおかしい、おまけに処理すればするほど放射性ゴミが増える。そんな処理は止めるのが最善。 もんじゅを知れば知るほど恐ろしくなってきます。あの事故があれで収束したのは天祐、しかし天の助けはそうそうありません。他国ではすでに諦めているのに、諦めが悪いのは太平洋戦争と同じ構図ですか、勉れば何とかなるなんてもんじゅに関しては絶対に止めて下さい。 原発の燃料ウランはウラン鉱を掘り出し、精製し、原子炉の維持管理、使用済み核燃料の管理、すべて被曝なくしては成り立たないシステムです、政府原子力ムラの方々は私たちよりよくご存知のはずです。 日本の未来、子供たちの未来を大切に思うなら、原発即時廃炉は当然だと認めるのが大人の選択ですよ。
42076	個人	家事専業	30代	女性	日本はすぐに脱原発に踏み切るべきです。火力発電の最新技術を導入すれば電力不足も解決出来るはず。	原発は、安全性が担保できて居ない事は勿論、廃棄物の処理方法も解決できておらず、人間が管理しきれていない不完全な技術だと思います。脱原発 イコール再生可能エネルギーにシフトというと、電力の安定供給に問題があると思います。まずは火力にシフトし、脱原発を速やかに実現すべきだと考えます。
42077	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0%を希望。	福島での事故をもって、どれだけのリスクがあるか知りました。 それが未解決な状況下で原発再稼動する政府と電力会社に憤りを感じます。 そこまでして電気はいらない。
42078	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	今回の原発事故で、想定外の災害や事故が起こったときの惨事の程度がわかったはずです。安心・安全に暮らせない国にはしたくありません。絶対にこれ以上原発を作ることは反対です。現存する原発も早急に廃炉に向けて手順を考えるべきです。 安心・安全が確保されないまま、国が経済発展しても何の意味もないと思います。そんな国には住みたくありません。 ロウソク1本で過ごす日があってもいいはずです。パチンコ店はなくてもいいはずです。もう一度、何が大切かよーく考えてください。 目先の利益、つじつま合わせは絶対にやめてもらいたいです。
42079	個人	会社員・公務員	40代	女性	全ての原発の即時停止ー廃炉を希望します。	原発は1度事故が起こったら被害が大きい。平常時でも常に作業員を被曝させているという問題がある。他国では日本の技術で自然エネルギーへのシフトを進めているのだから、できないことはない。未だ福島が収束せず、自宅に帰れない人々が大勢いる中での再稼働など、断じて許せない。
42080	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオに賛同します。福島での事故も収束していない、人間が近づくことすら出来ない暴走状態の原発事故を経験してなお、原発に「一定」依存するシナリオが存在すること自体、反対です。	原発を廃炉にすれば、経済活動が停滞する、という意見も出されていますが。本当でしょうか。原発を取り巻く情報、とりわけ推進あるり側の情報は、もう、まったく信用できません。福島でいったい何が、どの規模で起こっているのか。収束にあと何年かかるのか。そんなことすらまともに公表されないのに、どの情報を信用しろというのでしょうか。 もちろん経済活動は重要です。電気がなければ困ります。でも、原発にまったく依存しない場合にどんな方法があるか、本気で、とことん、行政や電力会社は考えておられるのでしょうか。 日本は、被爆国です。ヒロシマ、ナガサキはもう二度と生み出さないと後世に誓っているはずです。平和利用とは言え、一旦事故を起こせば制御が出来ないものを持ち続ける理由は何なのか。 かつて、全国で新規原発を誘致するために、福井の原発立地自治体首長が呼ばれて講演したそうですが、「原発によって、100年後の子どもの手足がどうなっていようと、かまわない。それを補ってあまる経済効果がもたらされる。ぜひ誘致を」を語ったそうです。人間ですか。地域活性のために人間の命を売るのですか。極端な例であるにせよ、近い思想は電力業界にあるのではないでしょうか。 何が何でも、いのちが最優先にすべきと思います。そのことの前提に立って、経済活動を停滞させない戦略を練るべきです。原発に一切依存しない、ゼロシナリオの選択します。
42081	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロしかありません。 原発はそこで働く人々にとって被曝の危険が常にあります。	故郷を汚染され命と暮らしを脅かされ続けている福島の被災者はじめ、原発被害の方々への誠意のない政府、「国策・原発エネルギー・再稼働」に深い憤りを持っています。 (1)日本は地震国です。地球は常に動いています。原発事故を「想定外」という言い訳は、大自然災害を人間が想定できるというのは傲慢であり、私たちを騙してきたことが許せません。 (2)原発は被曝と不可分一体です。クリーンではありません。 (3)放射性廃棄物の処理コストを含めれば、経済的には高コストです。 (4)政治家・官僚・財界など原発推進による利権構造は、原発事故被害を過小評価し、放射性廃棄物の処理方法もなく、封じ込めの時間・費用が膨大にかかることを軽視していることは許せません。 原発ゼロで暮らせる社会をつくるべきです。

42082	個人	パート・アルバイト	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42083	個人	家事専業	60代	女性	3つの選択肢から選ぶとするなら、「ゼロシナリオ」しかないでしょう。	私達は、子供や孫たちに、明るく安全で安心のできる持続可能な未来を、保証してやらなければいけません。その為に私たちは節電・省エネに努力しています。国民は頑張っていますよ。 政府ももっと自然エネルギーや再生可能エネルギーに力を入れて欲しいと思います。政府が本気になって取り組めば、出来る筈です。 国民の多くが何を考え、何を求めているか。原発はいりません。
42084	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢では(1)のゼロシナリオしかない。かなりのコスト増になるとの試算だが、これも原発推進派によるまやかしにしか思えず全く信用出来ない。	経産省はこれまで原発は安全だと主張し推進してきたが、これが震災によって完全に嘘であることが明らかになった訳であるから、速やかにゼロにするのは当然のことである。未だに事故の真相や原因すらわからない状態で、原発を再稼動すること自体が基準であり絶対に支持できない。想定外のどんなことが起きても安全であることが百パーセント確実でない限り、暫定であっても稼動させてはならない。 原発推進派は原発をなくすとコストが上昇すると主張しているようだが、地元対策費用・今後の発電所廃棄・使用済み燃料の処理費用などがすべて含まれおらずこれも嘘としか思えない。使用済み燃料の処理はコストだけの問題ではなく、処理方法のメドすらたっていないことからも再稼動はしてはならない。 ドイツでは速やかにゼロにすることを決めたのに、なぜ日本は出来ないのか。これだけの大惨事が起きているのに東電の解体すらせず、誰も責任を取らせない国の姿勢には失望している。聴取会に原発推進派を潜り込ませていることからも、そもそもこのパブコメ自体も国民の声が正しく集計されるのか疑わしい。経産省の無能役人のせいで日本は終わったのだから、しっかり責任を取らせるべきだ。
42085	個人	無職	50代	女性	原子力への依存を"0"に移行することを強く希望します。	人間がコントロールできない核はすべて排除すべきと考えます。 原爆の経験をした日本が福島第一原発の事故を経験し、それでも勇気のある新しい決断ができないことに失望を覚えました。 今日明日に原子力をすべて廃止することは可能なことではないでしょうが、最短で脱原発の英断を希望します。 エネルギーを原子力に頼ることをやめると判断することで、自然エネルギーを発電に利用する開発が進み、技術革新が発電効率を大きく伸ばす可能性が出てくると考えます。 日本の技術力の強さを信じています。 この新しい分野の技術革新が進むことで、新たな産業が起こりクリーンエネルギーの海外への輸出も進めて頂きたいと思います。
42086	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の稼働を出来る限り速やかに止めて、省エネやより効率のよい火発の利用を進めるべき。	日本社会全体のエネルギー消費構造の分析によれば、原発を利用しなくとも、必要なエネルギーはおおむね供給可能なことが示されているのだから、原発稼働は出来るだけ早くやめるべきである。原発のだいたいとして、高効率のガス火発等や小規模主力や太陽光と言った再生可能エネルギー開発を精力的に進めるべきである。 石油等輸入燃料を準備する必要がも?無い。そうならば、再生エネなどに投資して、資金の流れを国内の資金の流れを定期的にに
42087	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はなるべく早く廃止してください。	目先の経済より人間の生きていける環境を守る事の方が大切です。
42088	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率20～25%（あるいはそれ以上）を支持。0～10%では影響が大きすぎる。産業空洞化、失業率の増大や、経常収支の赤字化で日本のギリシア化が進む。将来の化石燃料の枯渇時のことも考慮すべき。	原子力発電所なんて、できればないに越したことはありません。それでも20～25%（あるいはそれ以上）を支持するのは、なくなった場合の影響が、あまりに大き過ぎると考えるからです。 電気料金アップに伴う産業の空洞化の進展、それによる失業率アップは必至です。燃料の輸入急増ですでに今年上半期の貿易収支は赤字に陥っていますが、再稼働できない状態が続けば、いずれ経常収支も赤字になります。高度成長期から日本が積み上げてきた富が失われ、日本に対する信認がなくなるでしょう。日本の「ギリシア化」「スペイン化」が進みかねません。 それでも化石燃料が手に入るうちはまだましです。最近はあまり原油やLNGの埋蔵量（可採年数）の数字は問題視されていませんが、いずれは枯渇する日がやってきます。それが50年後、100年後になるかは不明ですが、そのとき原発がなければ日本はどうすればいいのでしょうか。原発をなくすことが、それこそ「将来世代にツケを残す」ことにならないでしょうか。そのときになって「また原発を作れ」と言っても遅いのです。
42089	個人	学生	20代	女性	原発は今すぐゼロに。三十年後も勿論ゼロに。	一連の原発事故における政府の対応は、全く信用のできないものでした。新たなトラブルのたび繰り返された、健康に直ちに影響はないという発言がその最たるものです。そうした無責任な政府が原発を守ろうとしている動機が民衆の為である筈がありません。私は現時点で存在している全ての原発の廃止を望みますし、三十年後の日本にも、百年後にも必要ないと思っています。原発の輸出にも反対します。
42090	個人	その他	50代	女性	原発はゼロパーセントでお願いしたい。全て廃炉にしてください。	原発ゼロを希望する理由。環境汚染、人間を含めた生き物に悪い影響を与える。総合的にデメリットである。一度事故が起きれば国民負担が大きすぎて背負いきれない。このまま行くと日本が世界が崩壊する。負の遺産を後世に残してはならない。原発が他のエネルギー開発の邪魔をしている。メルトダウンした核燃料が地核に与える影響も公になっていない。
42091	個人	自営業	50代	女性	1. 原発ゼロのシナリオを望みます 2. 活断層、地震活動活発化、未解明の低線量被ばく。 3. これ以上賭けを続けることは非人道的です。	日本の全原発が停止中にブラックアウトが起きなかったことを驚いていた人にドイツで多く会いました。 原発がなくても電気は足りているのではないのですか？ ドイツもチェルノブイリ事故が起きたときの対応は今思うと決して尊敬できるものではありませんでした。日本はドイツの後追いをせず、自分の頭で考えて自分の道を歩むべきです。 これまで正しいと信じて歩んできた道が間違いであるとわかったとき、それを認めて立ち止まり、地図を見直し、引き返し、新たな道を歩むべきです。みんなが歩ける安全な道を。弱肉強食はやめて下さい。事故がなくても原発では恒常的に作業員が被ばくしているというではありませんか。 広島、長崎、スリーマイル島、チェルノブイリ、福島：これ以上悲劇を起こしてはいけません。 このままではタイタニック号になってしまうかも知れません。そこに乗っているのは日本人だけではないでしょう。 原発即刻ゼロに向けてできるだけ早く舵を切って下さい。
42092	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」を主張	会社に電力管理モニターを導入し社内の「賢い節電」に努めつつ、節電ガジェットを用い東電と関電の電力使用率を確認しています。 今年は一昨年並の猛暑ながら、大飯原発の再稼動が必要なかったほどに電力は足りていますね。 原発は当面夏季(北海道は冬季)のバックアップとしてはあっても良いとは思いますが、2030年までにガス火力や再生エネなどの発電を登えれば、原発はいらなくなります。 原発がいらない理由は福島やその周りをみれば火を見るより明らか。 政府が「正しい道筋」を示せばあんなデモも起こらないのです。
42093	個人	その他	60代	女性	2030年までに原発ゼロを選択します。ここまで原子力発電による電力消費が高まったものを一気にOは難しいかもしれませんが、これから日本は強い志を持って少しでも早期の脱原発を目指すべきだと思います。	原発を止めると日本経済にとって大打撃だという声があります。それは確かにそうかもしれません。しかし東日本大震災以前からこの国には大きな閉塞感がありました。そしてその原因のかなりの部分が、原発を動かし、原発に依存して多くの収入を得、いざ事故となったら無能ぶりをさらけ出してしまった電力会社、所謂専門家、原発行政と、それらを取り巻き、マスコミをも巻き込んでこの国を歪めていた力のなせる物であったと思います。（勿論、原子力以外の分野に日本の閉塞感の元凶となった物が無いとは申しません）。 そもそも原発は動かせば動かすほど放射性廃棄物を出します。それを無毒化する処理技術を持たないまま、この先何万年という到底責任を持てるとは思えない長期間、私達入間の子孫のみならず地球上の生物の生命を危険に晒し続けます。これ以上の環境破壊があるでしょうか。Co2削減は重要ですが、一方で原発が海水を温めてそれに拍車をかけているのも事実です。私は自分に出来ない事はやってはならないと考えます。自分では後始末が出来ず、いつか誰かが尻拭いしてくれるだろうなどというのは、人としてあってはならない事です。 それから原発はコストが安いと言いますが、本当にそうでしょうか。ただ単に我々の世代が電気を使ったツケを将来の世代に回しているに過ぎないのではないでしょうか。それに廃炉にかかる費用はコストとして計算されているのでしょうか。原発はまだ生まれてもいない子や孫に大きな負担を強いる物です。しかもこの国は、核のゴミを出しながら、あるいはCo2による温暖化で水没しかねない島々や生息環境を奪われつつある生き物達の生命を脅かしながら作った電気を、大切に使って来たでしょうか。 戦後日本人は日本人がもともと持っていた良い価値観まで捨ててしまって、代わりに金になるか否かが価値基準になってしまっていなかったか、もし金のためなら他を顧みもしないような価値観を持った人がまかり通る国になっていたのなら、人が本当に必要とする物が作れなくなり物が売れなくなり経済が低迷するのは必然と言えるでしょう。原発には又、被曝労働の問題もあります。 この国が本当に個々の国民が大切にされ本当に大切にされるべきものが大切にされる国であるならば、原発が無くGDPが少々落ちても幸福度の高い国になるのではないでしょうか。
42094	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します	先日の原発事故時のビデオを拝見しました。原発という大変危険なものを扱いながら、TOP含め、現場の混乱が非常にひどく、組織として体をなしていないことが十分に理解できました。原発という核爆弾に等しいものを扱っておきながら、最悪のシナリオを想定していないことが十分に理解できました。 今後、同様の事故が起こった際、改善に向けた取り組みがなされているとは到底思えず、どう見ても今回と同様のことが起こるとしか思えません。 私の親戚は福島におり、個人的にも福島と同様のことがほかの件で起こることを見過すことはできません。たとえ、経済的な影響があったとしても、原発はゼロでお願いします。
42095	個人	パート・アルバイト	40代	女性	一日も早く原発ゼロに。ゼロシナリオの選択しかないと思っている。けれども、ゼロシナリオでも温暖化対策などが不十分だと思う。	これから未来の人々にこの環境を引き継いでいくために、責任を持って安全安心だというエネルギーの選択をしたい。 その中で原子力発電は論外である。3.11の事故で明らかになったように原子力発電所は一度事故が起こると取り返しのつかないことになる。事故現場には未だ人が立ち入ることができず、これから何十年かかるかわからない解体作業と事故原因の究明、一瞬にして故郷を奪われ大切な日常生活が破たんしてしまった住民、また福島だけでなく日本中の原子力発電所にある10万年も先まで残る危険な核燃料廃棄物。このようなエネルギーを選択することは未来の人々への無責任な対応であり、使って（作って）はいけないと思う。 また、温暖化対策のためには火力発電の比率を下げる必要がある。技術も進歩してきていることと、省エネ、節電の比率を上げることもまだまだ可能と思うので、そこをもっとしっかり取り入れて検討してほしい。 そして、再生可能エネルギーがこれから重要だと思う。省エネ、コスト、雇用、産業などにおいてあらゆる知恵と工夫を集め、これまでの形にとらわれない、エネルギーの地産地消を進めるなど、エネルギーを無駄にしなければ現在よりもエネルギー率が下がっても大きな変化はなく生活できるのではないかと思う。昼も夜も必要なとき不要なときも関係なくエネルギーが作られていることに違和感を感じているので。 わかりやすい、安全安心な未来へのエネルギーの選択を望みます。そのための説明を国のトップである総理大臣が責任を持って国民に未来を生きる子ども達にしてほしいです。
42096	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択。 ただし、2030年までにではなく、今すぐ"原発廃止を！	原発は危ない！
42097	個人	家事専業	30代	女性	原発　0%	日本に原発は必要ありません。0%でおねがいします。
42098	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を減らして電力不足が起こったら、熱中症で倒れる人が増えます。体力のない子供やお年寄りのことを考えて下さい。人の命にかかわることです。『たかが電気』ではありません。	原発を減らせば必ず電気料金が上がります。また政情不安な中近東から原油の輸入が途絶えることも十分あり得ます。洩れた放射線はチェルノブイリで洩れた放射線量とは違い、ずいぶん少ない放射線量です。 ほかに代替ｴﾈﾙｷﾞｰもないままに原発を止めるのには反対します。 必要な電力を確保しないまま原発を止めるのは現実的な対応ではありません。我が国の産業の空洞化を招き、ひいては失業者の増大をひき起こします。景気悪化や物価の高騰は免れません。『脱原発』は困ります。
42099	個人	会社員・公務員	30代	女性	2013年中に原発稼働率を0に！！！	私は福島県出身です。 スーパーで安い値段がついているにも関わらず、大量に 売れ残っている福島県産の野菜を見て、涙がでました。 福島の農家の方たちは何にも悪いことはしていないはずです。 それなのに、値段を買いたたかれ、挙句市場でも手にしてもらえない。 私は、この責任はすべて国にあると思っています。 国策で進めてきた原子力発電。 こんなに危険なものをなぜこの地震大国に作ったのか。 そして再びM7クラスの地震が、福島第一付近で起きれば 4号機の倒壊を懸念している専門家の方もいます。 もしそんな事態が起きれば、今の科学ではどうにもならない事態が起きると。。 一刻も早く4号機の使用済み核燃料を取り出す作業に取り組んでいただきたいと思います。 日本は唯一の核被爆国であり、世界でもまれにみる原発の事故も経験した国でもあります。 核が及ぼす影響がどんなものなのかを、身を以て経験しているのです。 日本から核廃絶を訴え、未来のエネルギーのあるべき姿をつくりだしていく使命があると思います。 核に頼らないエネルギー政策の在り方を考えるべき岐路に、日本は立っていると思います。 よって原発稼働率は0！！！ 原発は要らない。 一刻も早く国内の原発を停めて、核燃料の処理を始めるべきと思います。

42100	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は原発ゼロシナリオを賛同します。 期限はいつまでではなく、即時撤廃すべきと思います。	私には一歳6ヶ月の娘がいます。 このままこの先も原発問題を次世代へ持ちこみ、子供達の未来は明るいと言えるのでしょうか？私はとてもそうは思えません。 311をきっかけとして本当に大切なものはものは何なのか日本中でわかったと思います。そして同時に原発の恐ろしさも良くわかりました。人間の手に負えないものを何故これ以上増やしていかなければならないのか私には理解出来ません。このままでは子供達の未来を守れるわけもありません。 以上の理由で、私は原発ゼロシナリオの推進を賛同します。 原発を無くす代わりに、太陽光発電・風力発電・水力発電などの自然エネルギーにカをいれて行ってもらいたいと思います。 再生可能エネルギーはまだまだ発展途上とのことですので、ここから本腰を据えて取り組んでいくことが急務です。 乱文で申し訳ございませんが、以上が私の意見となります。 よろしくお願いします。
42101	個人	無職	60代	男性	1）原発は直ちに廃止 2）放射性廃棄物処理、廃炉、除染技術の開発、放射線障害の広範・長期の疫学調査と健康障害の予防と治療の研究と実践 3）大幅省エネ、再生可能エネの地産・地消で豊かな地域社会を	（1）原発は2030年をまたず直ちに廃炉 理由（i）どんなに成熟した技術も廃棄物を出し、大事故をおこす確率がある。故に、許容できない廃棄物を出したり、事故時に許容できない被害を与える技術は採用すべきでない。 ●原発事故は、次のように巨大な被害を与え、許容をはるかに超える。 ・事故周辺地域のみならず世界中の人々の命・健康を何世代にわたって長期間脅かし脅う。その恐怖で精神的にも苛む。 ・莫大な人々から故郷を奪い、生活を奪う。放射能汚染で空気や水や食料を奪う。人間関係すら破壊する。地域の歴史や文化も壊す。 ・こうして広汎な地域から長期間全て奪う。 ●放射性廃棄物は、数十万年にわたり、厳重な管理が必要で、しくじれば、上記の被害を人類にあたえる。縄文時代でさえわずか一万年前なのに、ほんのわずかなことしかわからない。その数十倍の期間、安全に管理する事ができるというのは、「安全神話」の極みであると思う。これまでに生みだだした放射線廃棄物だけでも、数十万年にもわたって未来の人々を苦しめることになる。これ以上廃棄物を増やすのは、直ちにやめるべきであると考える。 ●以上、原発は人類と共存できない代物であると思う。 理由（ii）日本には、以下のように、リスク管理の能力も知力も体制も全くないため、大事故を起こす確率は高く、原発を再稼働させれば近いうちに第2の福島をうみ出す危険性が高いと思う。 ・安全対策はせず、安全デマを流し続ける。東大の某教授は「格納容器が破損するなどあり得ない。1億年に1回の確率」などといって、原発の危険性を頭から拒否。ところが福島事故では3機の格納容器が同時にこれれる。独立な事象としてきたものが同時に3つ起きたわけで、某教授の確率に従えば、一億年の一億倍のその一億倍の年月（宇宙がうまれてから150億年しかたっていないのに）しかないはずのことが起こったことになる。専門家と称しながら、原発の安全性については、まったくの嘘、でたらめであった。 ・このような人たちが原発を推進し、規制してきた。絶対安全、放射能は絶対もれない、といって危険性を訴えるひとたちの主張を小馬鹿にし、安全対策も、事故時の対策も考えず、原発を推進してきた。規制機関もおなじ姿勢であった（国会事故調は、規制機関が電力会社など推進側の虜になったと批判）。 ・福島事故後もその姿勢は変わらない。活断層の専門家（変動地形学）から活断層と連動して動く可能性を指摘されている破砕体上に重要施設がたつ大飯原発を、素人の野田首相が安全だ、責任を取ると宣言し再稼働させた。大飯原発は、原子力・安全保安院が福島事故後、事故の真相も分からないのに、にわか作りした不十分な安全対策さえ重要な部分がまだ未実施である。これで、何故安全だ、大丈夫だといえるのだろうか。こうした安全神話（否、安全デマ）に基づき、福島事故後にも原発を再稼働するとは、狂気の沙汰としか言えない。新しくできる規制庁の長官も原子力村の中心人物であり、論外である。こうした国や電力会社には、原発を動かす資格は到底ない。 （ii）被ばく労働・日常の住民の被ばくの非人間性： 原発は、ウラン採掘にはじまり、日常の原発の保守管理、事故対応、廃棄物処理等々の被ばく労働のうえに成り立つ。また原発・再処理施設の周辺地域の人々の日常的な被ばくをうみ出している。放射線被曝はたとえ少量でも健康を害し、癌や色々な健康障害をあたえる可能性があり、米国のピッツバーグ大学のマンクーゾ博士は、「マンクーゾ報告」(1977)の中で緩慢な死（スロー・デス）と警告している。しかも健康障害をおこしても、認定されず、本人が苦しむのにまかされ放置される。何と非人間的技術であることか。 （2）原子力関係の科学技術は、すでに作りだしてしまった放射性廃棄物の処理、原発廃炉、放射能除染技術の開発、放射線障害の広範・長期の疫学調査と健康障害の予防と治療の研究と実践に限定し、英知を尽くす： 国と東電は、加害者として、汚染地域の除染（実際は無くせないので移染が正しい）と、福島をはじめ放射線管理区域に相当する高濃度汚染地域に住む人々や事故時に被ばくした人々（とりわけ子どもたち）にたいして、健康障害にかんする実践を責任をもって行う責任・義務がある。原発推進を許してきた一般の国民にも責任の一端はあり、国を挙げて取り組むべきである。 また、福島事故をおこした国として、原発を廃止し、それに必要な技術を開発し、事故時に国民を守る良き範を示すことは、日本の義務ではなかろうか。 （3）自然エネルギーの地産・地消と省エネに英知と努力を結集し、豊かで安全な地域社会の再建を根底にした豊かな社会をつくりあげる。 3つのシナリオでは、省エネは僅か20%前後である。2030年には日本の人口は1000万人も減少すると予測されており、これでは、殆ど省エネをしないに等しい。また再生可能エネルギーの拡大の数字も小さく、地球温暖化対策もはなはだ不十分である。日本は再生可能エネルギーの宝庫で資源は豊富にある。WWFその他の機関で、大幅な省エネと自然エネルギーの飛躍的拡大で100%再生可能エネルギーの社会を作ることが可能であるとの提案がなされている。我が家は長野にあるが、次世代の北海道基準の断熱構造にし、太陽熱・太陽光発電、雨水利用、LED照明等で、快適な生活を保ちながら、一ータルではエネルギーの生産が消費より大きく出来ている。エネルギー革ひの社会・経済構造から省エネの社会・経済構造への転換をはかり、自らエネルギーを作っていけば、多くの地域で、エネルギーの地産・地消、自給は可能で、豊かな地域社会を作ることは十分可能であると確信している。 これには、送配電網を道路と同じように、誰でも自由に使える、電力改革が必須である。 （4）最後に、エネルギー計画は数年の時間と公正な資料を国民に配布し、国民間の自由な討論をへて、国民投票で、決定すべきと考える。
42102	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は不要	核廃棄物を何万年も残す事は、将来にツケをまわすだけであり、一度事故を起こせば将来にわたり何年も住めなくなり、人間の基本である衣食住はズタズタにされる。福島の事故を忘れてはいけない。
42103	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は2030年ゼロ。 代替エネルギー（藻類バイオマス等）に投資して欲しい。	原発は燃料調達～廃棄物保管完了までのトータルコストが、発電で得られるベネフィットに見合わないため。
42104	個人	無職	20代	男性	原発事故はCO2よりも有害な物質をばらまきました。その惨状はチェルノブイリを見れば明らか。また日本は原発が整備されて以降も火力、水力で十分賄えています。自然エネルギーの技術発展も妨げる原発は今すぐ0に	原発事故はCO2よりも有害な物質をばらまきました。その惨状はチェルノブイリを見れば明らか。また日本は原発が整備されて以降も火力、水力で十分賄えています。自然エネルギーの技術発展も妨げる原発は今すぐ0に
42105	個人	その他	40代	女性	現在稼働している原子力発電所を停止し、一刻も早く原発による発電をなくすべきです。原発ゼロを望みます。	原子力発電所は危険すぎる。人類を含むあらゆる生物と共存できるものではないからです。原子力以外の、自然エネルギーの利用と研究をすすめるべきであると考えます。
42106	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 しかも、将来の選択としてではなく、いますぐにすべての原発をとめるべき、と考えます。	いままで私たちは、原発が無くなったら日本社会は成り立たないという政府と電力会社の宣伝に長い間騙され続けてきました。 間もなく開幕を迎えるロンドン・オリンピックで、私たちはいまテレビの前で連日一喜一憂していますが、昨年のような計画節電の心配もどうやらなさそうです。 政府が本当に国民のことや、将来の日本のこと、子どもたちのことを考えるのであれば、こんな物騒な原発をなぜ再稼働させたのでしょうか？ それとも、政府やそこで働く役所の人々は、国民のことより、電力会社やそれに連なる既得権益を守ることの方が大切だと考えているのでしょか？もし、そうだとしたら、それであなた方やあなた方の家族の生活は守られるかもしれませんが、国民の生活や健康はどうなるのでしょうか？あまりにむごい話ではありませんか。 3．11以降の過酷な体験を強いられて一年半が過ぎてもなお、いまだに東電の隠ぺい体質は変わることがありません。実質国有化されているにも関わらず、それを許している政府を私はもう信用できません。 電力会社だけでなく、政府も信用できないのです。 よって、原発の即時ゼロシナリオを選択します。
42107	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを強く希望する。原発が有害であることは、誰にも否定できない事実である。それをわかっていて作り続ける理由が理解できない。地球と命に取って大切なものは、電気より地球そのものであり、命なのだから。	原発ゼロを強く希望する。 地球と人類、そしてあらゆる生命に有害とわかっているものを作り続けることは、毎日少しずつ毒を飲むのと同じことこであり、未来に対して全く無責任といわざるを得ない。しかも、これまでに原発を作り続けるのはいったい何のためか？ 大切なのは、原発を動かし続け、作り続ける理由ではなく、そもそも、地球と命にとって何が大切か、ということだと思う。その原点を見失うこと無く、そのために何が必要で何をすべきか、と考えるべきだと思う。 今必要なのは、原発「ゼロ」と決めて、それを目指すことで、人類の英知からそのための道を生み出すことである。 もちろん不便もあろうし、電気代が上がることもあるだろう。だが、それは「悪」なのか？　原発を必要悪というのなら、不便や電気代の値上がりこそ必要悪と言えると思う。
42108	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持	外国にいると、様々な国が自然エネルギー、代替エネルギーの技術向上に舵をきっていることが実感される。その動きは諸政府の賢明なリーダーシップによってより加速している。技術だけではなく、配電、売電のシステムも世界レベルでは進歩がめざましい。それに比べると現在の日本の原発しかみつきの状態は余りに時代遅れで、危機感を感じる。 核のごみの問題も実現可能な解決策がなく、現在ある原発の地域住民の安全確保もできていないことが明らかになった今、18年後の目標が「原発ゼロ」以外は考えられない。目標を原発ゼロにしっかり据えて、自然エネルギーなどの支援をすることが日本の経済的、精神的な元気を生む結果につながると信じる。
42109	個人	家事専業	60代	女性	福島原発事故から学んだことは将来的には原発ゼロのシナリオしかない。それに代わるものとして地球温暖化対策として再生可能エネルギー100%の社会を目指すべき。一方で省エネ、節電を心掛けるライフスタイルを。	2011年3月の大震災はこれまでに経験したことのない大津波で各地に大被害をもたらしましたが、これは人間の力の及ばない自然災害と言えるでしょう。しかし福島の原発事故は、人災と言えるものです。アメリカ、スイス、フランス等、原発を所持している国の二重、三重の安全対策と比べ、明らかに日本の対策は甘いということをNHKのテレビ番組を通して初めて知りました。想定をはるかに超えた津波が来たのだから仕方がないというようなことを言う人がいますが、リスクを想定して更なる安全対策を提唱していた人が居たことも知りました。それを無視したのはコストがかかり過ぎるということが第一の理由です。日本は人間の命より経済を優先する国だということが分かり、本当に恥ずかしく思います。 福島の原発事故の凄まじさを知った昨年の3月の時点では恐らく、誰もが、もう原発に頼ることは出来ないと思ったのではないでしょうか？直ぐに実現出来ないにしても将来的には原発ゼロの選択しかないものと確信していました。ところが、喉元過ぎれば・・・で（いえ、本当は何も収拾していないにも拘らず）原発を残す選択肢があることに唖然としています。福島では未だに放射線量の高い地域には一歩もふれず、そこに住んでいた人たちはそれまで何十年もかけて築き上げてきた生活基盤を瞬時に奪われてしまい、これから先も帰還は不可能だということです。放射能汚染で漁業も農業も甚大な被害を受けました。こういう事態を他人ごと思わず自分のこととして考えれば、誰しも将来的には原発ゼロの選択肢しかないと考えるのではないでしょうか？ 原発に代わるものとして、今すぐは無理だとしても、将来的には出来る限り地球を汚さない再生可能エネルギー100%を目指すべきです。以前から叫ばれている地球温暖化対策もしっかり行っていかなければならないからです。そもそも地球温暖化対策として原発を選んだということですが、それは福島の事故で完全に裏切られてしまいました。火力発電よりも空気を汚さないどころかもっと恐ろしい放射能を撒き散らしたわけですから・・・。政府は私達の税金を再生可能エネルギー100%の社会実現のための研究・開発に使ってほしいと思います。日本は技術立国と言われていますから方向さえ定まれば、必ずや実現出来ると思います。 一方で、国民一人一人が自分の生活を見直し省エネ、節電に徹すること。産業界も、行政機関も然りです。昨年の夏は、誰しも知恵を出し合って、15%の節電に成功したのですから、不可能ではありません。計画停電など不便な時もありましたが、逆にそれまでの無駄遣いに初めて気がついたという人も多かったと思います。勿論健康を損ねるような節電は要注意ですが・・・。
42110	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを選ぶことには反対です。3つの選択肢の中から選ぶとすれば、20－25シナリオがわたしの考え方に一番近いと思います。	原発事故の真の原因が未だ明確にならず、放射能の影響を心配するあまり感情的に原発ゼロを支持する声が大きい中で、将来の選択肢を絞り込むことには反対です。 脱原発を再生可能エネルギーのような不安定なもので置き換えて実現するには社会的に大変大きな負担が生じるはずで、現実にどれくらいの期間で可能になるか精査することが必要でしょう。そうした負担を自ら覚悟することないまま、原発ゼロを選ぶのは無責任で、電気代が高くなって工場などが海外に出ていってしまえば、仕事が日本の中で無くなってしまい、困るのはわたしたち国民すべてでしょう。 今どうしても将来の原発の比率を決めてしまわなければならない理由がわかりませんが、どうしても選ばなければならないとすれば、20－25シナリオが一番わたしの考え方に近いと思います。
42111	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオの選択を主張する。	ゼロシナリオの選択を主張する。 核エネルギーは、一度破綻（暴発）したら本来的に管理し封じ込めておくことは不可能である。その上、この先、何百年、何万年の先々までも管理・制御の不可欠な核廃棄物問題を考えれば、原発の稼働は正気の沙汰とは思えない。即刻廃止してガス発電等で現在の電力を継続維持し、その間に循環型の発電システムに切り替える方策を早急に追求しなければならない。 原発を稼働させないと停電の事態は不可避と言されているが、ならば家庭内での停電を我慢する覚悟はできている。事実、自分の家（杉並区）ではエアコン（空調）の設備なしで年間を通して生活をしている。この上必要とされる未厳庸を止めるだけのことである。 それ以上の節電が必要となれば、現行の独占的電力の供給を全面拒否した上で当面は都市ガスに依存した生活を構築する。その間に地域エネルギー供給等の確立に向けての対策を緊急に導入する覚悟である。放射性物質の撒き散らしによるいのちの危険を考えれば、停電は本質的な問題でない。 電力を必要とする企業は、自前で電力を安定調達するのが当然であるから企業にとって原発の電力が必要不可欠であるなら、企業内に原発システムを自前で確保すればよい。その原発抱え込み企業が破綻したところで自己責任であり、そこに国民の税金を注ぎ込む必要はまったく見当違いである。であるから、企業として自立できない現在の東電は解体、消滅して当然である。
42112	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発の未来についての意見 ゼロシナリオ推進 原発を完全に無くす未来へ	人の手に負えないものがある時点で異常だと思う。今後生まれてくる未来の子供達のためにも原発はゼロにしたい。廃炉にするのにも時間がかかるが、3.11の震災を契機に今が取り組むタイミングであると考えるため。いつかは無くして違うエネルギーについて考えなきゃいけないなら、今やりましょう。 ついでにクソみたいな旧式の日本の国家の体制、やらせばかりの政治の体制を解体して再構築するのも今。もっと入り口を広く、意見が通る、年寄りばかりでなく新しい生き方を知っている若者の力を取り入れるべき。 例えば、新たなエネルギー策に対する研究を大学や企業の課題にする→研究費用を国が大学や企業に援助など、国民から貰っている税金の使い道も有用に使って下さい。 国民の生活も楽なもんじゃありませんよ。

42113	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 東日本大震災での福島第一原発事故により、 放射性燃料の危険性や完全な汚染処理が技術的にできない事が明確になりました。 このような危険で不安定なシステムに国の経済や、 子供たちの健康な未来を委ねることはできません。 また現在の原発ゼロシナリオでも、再生可能エネルギー導入の目算が低すぎます。 これまで原子力が担ってきたのと同じだけの電力を再生可能エネルギーに シフトすべきです。 これにより、将来の日本の安定した経済も 健康な国民生活も保障されることになると考えます。 省エネ対策についてももっと積極的に推進すべきで、 テレビ放送の地デジ化を半ば強引に推進したのと同じように、 省エネ家電への強制買い替えや、LED照明設置の義務化など 政府主導で行える施策がまだまだあるはずです。 我々国民は、原発ゼロのためなら、多少の不便は努力と工夫で乗り越える所存です。 まずは大飯原発の即時冷温停止を行い、 現在稼働を停止している全ての原発の廃炉処理を 今すぐ閣議決定していただきたいと願います。
42114	個人	その他	60代	女性	【ゼロシナリオ】が最も実現可能と考えます。再生可能エネルギーと省エネ技術、蓄電池システム、化石燃料のクリーン化等々、新たな技術革新による産業を振興することで、脱原発と経済成長が両立すると考えます。	2011年3月11日、福島原発事故からの日々を私は忘れることができません。【地震と原発の危機】については、事故以前から数々の書籍を読んでおり、【全交流電源喪失】の言葉がニュースで伝えられて以来、冷却が不可能となった原子炉が大惨事を起こすのではないかと、恐怖に震えながらテレビやパソコンから流れる情報を見つめるばかりでした。 福島原発周辺では、3キロ圏内・10キロ圏内・20キロ圏内と避難地域が拡大されていきました。巨大地震で停電している真っ暗闇、道路も陥没しているのではないか、厳寒の東北で避難中の人々はどうしているっしゃるか、ただ心配する以外になすすべはありませんでした。 3月12日に1号機が水素爆発、14日には3号機が炎を伴う爆発を上げて爆発。現地で作業されている方々は、どんな状況に置かれているのか、考えれば考えるほど胸が痛みました。 3月15日早朝、当時の総理が東電本店に乗り込み、「撤退はありえない」と大声をあげたと伝えられました。東電社長の立場に立てば、従業員の被爆を避けるために「撤退」させたい気持ちは理解出来ました。けれども一方、<東電が撤退して、原発のどれか一基でも破壊すれば、あそこに並ぶ全ての原発が連続して破壊し、福島の全住民は当然のこと、東北・関東地方全域が被曝の危険に陥ればる>ということも即時に理解できました。危険を承知しながらも「撤退はありえない」と言わざるを得ない総理の立場に、涙が出ました。 現地作業員、消防・自衛官等々の必死の尽力で、現在はなんとか原子炉の冷却が続いているということですが、もし再び地震にみまわれたらどうなるのか。恐怖は消えません。 時が経ち、じっくり考えるにつけ、原発は事故が起これば兵器となり、現場は戦場と化し、憲法違反が潜在するもので、今後は断じて存在してはならないと考えるに至りました。 その後、エネルギーシフトを様々に勉強しました。再生可能エネルギーについては、すでに知られることろですが、【省エネ技術】はまだ一般に知られていないように思われます。先日NHKの討論番組で阪急電鉄の社長が「最新車両にすれば使用電力は1/2ですむ」と発言されました。産業界は【省エネ技術の開発】に大きくシフトしていると思われます。【省エネ技術】により、2010年の発電量の3割は削れるという研究者もいます。技術革新の進行は早い。10年後には現在の電力量の2割カットは確実と考えられます。 国がやる気になって、エネルギー関連産業のみならず、様々な分野の省エネ技術革新を産業構造の中心に据えれば、原発に依存しない社会、クリーンで安定的なエネルギーの提供は十分可能で、しかも雇用の創出、経済成長に貢献するものと考えます。 あとは、電力会社の今後の経営問題が残ります。赤字決算を回避するために原発の再稼働が推進されているとも聞きおよびます。民間企業ならばどこでもやっているように、需要に即応したエネルギーの転換にシフトした会社創りに邁進するべきです。いつまでも国や国民に「おんぶにだっこ」では民間企業とは言えません。 また原子炉の廃炉については、費用を蓄えていない会社が少なくないと報道もされました。電力会社の無責任体質を露呈するものです。その批判はありますが、廃炉を現実のものにするためには、原発を国の管理下に置くことも仕方ないかと考えます。あるいは、一時的に国が特別融資をして、長期返済するなど、様々な知恵を出すしかありません。 まずは「原発ゼロ」を国の方針として確立することが先決です。それは2030年まで待たずとも、10年後までに可能だと考えます。そこから、あらたな産業構造の発展が構築され、電力会社の問題も解決されることと確信します。
42115	個人	会社員・公務員	30代	女性	可能な限り早急に原発ゼロシフトを求める。義務を果たし、権利を持つ日本国民として「ゼロシナリオ」を強く指示します。	現状、ほぼ全ての原発直下に活断層。海に囲まれた本国は、狭い領土に国民が生活しており、事故発生時に国民が被害を被るのみならず他国に与える被害も甚大と考える。先の見えない廃棄物処理を模索するより、安全、かつ可能性の高い自然エネルギー、代替エネルギーの開発実施に投資すべき。また、我が国は、その技術を以て他国に存在を示すべきである。 とにかく、早急に核を捨てたい。日本国民、他国民、生類の未来に、処理できない有害物を残すべきではない。
42116	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオしか考えられない。	原発を無くしたからといって、それまで原発に頼ってまかなってきた電気量が足りなくなるという事態が現在騒がれているほどに深刻になるとは、必ずしもいえないはずだ。情報すべては、それを信じられるか否かは完全に個人の責任となってしまっているし、信じられるものなどどこにも無いからだ。国家も、会社も、偽善的な団体も。 これからの電気量のための再生可能エネルギーを開発するに値するテクノロジーを、日本はすでに十分持っているはずだ。だから、原発ゼロシナリオは無理なことではない。 こんなことをやっているうちにも予測可能な地震がやってきて、どこかの無実の人々が殺されていくかもしれないんじゃないか。 日本はが地震大国であることぐらいみんな知っているのに、なぜまだこんなに危険なものをわざわざ抱え込んでいるのだろう? そして、原発は一部の人間の主観によって動かされる化学兵器にもなりうる。
42117	個人	自営業	30代	男性	絶対安全な運転と、災害対策をした上で原発を稼働し、エネルギーを保ちつつ徐々に原発を0にしていく。	悪いのは原発ではなく、それを扱う人間である。いまこそ原発の扱い方を見直し、安全に運転、完璧に近い災害対策をすべきである。ただ何事にも絶対はない。原発は事故を起こしたときの被害が世代を越えてしまうのがいけない。だから自然エネルギーへの転換はやむを得ないが、今、原発を止めて日本経済が止まるのはまずい。政府は原発を稼働するなら、今できる最高の安全と、災害対策を国民に約束すべきである。その上で稼働し、経済を保ちながら、自然エネルギーへ転換していくことを望む。どちらにせよ再稼働しないから、再稼働するから、今答えが出る問題ではない。
42118	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ。核のゴミを処理出来ないかぎり、話になりません。 日本にあったエネルギーの開発に力を入れるべき。	原発はいらない。 国としてはっきりとエネルギー政策の方向を打ち出すべき。 核のゴミが処理出来ない限りは。
42119	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所を再稼働させないで下さい。また、順次、廃炉にしていくことを望みます。	安全性が疑問視される核のゴミを、今後どのように管理していくかの答えもないままに、人類の生命を危険にさらすような核のゴミをこれ以上増やさないで下さい。 これからの子孫のためにも、これ以上、放射能による危険をふやさないでください。
42120	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即刻廃止すべきである。	真夏に国内の原発がほとんど停止している状況で、電力は余っている。電力が足りなくなるという理由で大飯原発が再稼働されたが、やはり電力が余って、火力発電所を停止している。2030年まで待つ必要はない。原発は即刻すべて廃止すべきである。地震や津波が2030年まで待ってくれる保証はどこにも無いのだ。
42121	個人	家事専業	40代	女性	原発は必要です。	日本経済の衰退や失業者が増える。 自宅で人工呼吸器や吸引器使用の方々の電力確保やお年寄りや弱者の命の保証など、すべての国民の安全な保証もないまま、原発をとめることには反対です。 むしろ、原子力のさらなる安全と発展に期待をしています。
42122	個人	会社員・公務員	30代	男性	直に全ての原発を停止し、廃炉に取り組んで頂きたい。	子供が二人います。
42123	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない	実家は原発の10キロ圏内。 ようやく家のローンも終わって、 さぁこれからって時に起きた、 福島第一原子力発電『事件』。 両親は、住み慣れた家を追われ、 見知らぬ土地で、 4畳半二間の仮設暮らし。 生まれ育った故郷に帰れないなんて、 どんな償いをもってしても替えられない。 しかもその償いすらまともに する気のない東電やら政府には、 本当に、心から失望しています。 うんざりです。 原発はいりません。 絶対に。 再稼働なんて、 絶対絶対絶対に認めない
42124	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	事故が起これば、人が住めなくなるような場所ができてしまう、放射能におびえながら生活しなければならなくなる、何十年、何千年と消えない毒物がまかれてしまう、このような恐ろしい事になってしまう原発はやめるべきだと思います。 日本は国土が狭く、地震も多いです。 原発は合わないと思います。
42125	個人	自営業	40代	男性	2030年と言わず、即時ゼロシナリオに向け、決定することが必要であると考えます。 原発の再稼働はもちろん、原発に依存するエネルギー政策に反対します。	原発は一日も早くゼロにし、安全な廃炉技術を開発し、むしろ廃炉に雇用を見出して行くことが、現実的な選択であると考えます。 放射性廃棄物の安全な処理方法も無いまま、原発の稼働を続けることは、莫大な負の遺産を未来の世代に残すことになります。 福島第一原発事故の教訓を全く活かせないまま、大飯原発を拙速に再稼働させましたが、8ヶ所もの火力発電所を停止し、結局この猛暑にも電力不足による停電も起こらず、再稼働のための再稼働であったことが露呈しています。 たった今、もう一度原発ゼロとしても、現有の火発で電力は充分に賄えることが明らかになったのですから、これ以上、電力会社、企業、原発ムラの利益のために国民を欺くような政策は止めていただきたいのです。 また、地震津波によるシビアアクシデントが発生したら、今度こそ日本は壊滅するでしょう。 今すぐ原発ゼロとし、火発でしのぎ、並行して再生可能エネルギーの実用化を目指して行くことが日本の生き残る道であると思います。 今すぐ、国内すべての原発を廃炉にしていただきたい。 何卒よろしくお願い申し上げます。
42126	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー安全保障の観点から、原子力の安全確保を図った上で(3)が妥当。エネルギー選択とは国家戦略。政府は感情論を諫め、国民が食べていく為には原子力を維持し各国と低さねばならないという事を示す責任がある。	・エネルギー安全保障の観点から、最大限原子力の安全確保（古い型の原子力の更新を含む）を図った上で、(3)20～25シナリオが妥当と考える。 ・再生可能エネルギーは最大限有効活用していくべきであるが、そうだとしても、基本的に出力は不安定であり、バックアップとしての火力発電が必要。 ・東京電力福島第一原子力事故後も、わが国はエネルギー源を海外に依存せざるを得ないことは変わらない現実。原子力を継続することで、化石燃料の安定的な調達が可能となり得る。石油危機の教訓は忘れてはならない。 ・エネルギー選択とは、まさに国家戦略。現在および将来の国民がわが国で生計を立てていくためには、日本はこれからも国際社会の中で先進各国や台頭勢力と伍していく戦略をとり続ける必要がある。政府は、そうした戦略をきちんと示した上で、脱原子力ありきといった感情論を覚悟をもって諫め、最終的に冷静に国家戦略として決断する責任がある。 ・なお、政府は、国民に対して(3)の理解を求める際には、「原子力を100%にするということではない」や、エネルギー政策は「エネルギーミックス」の視点が欠かせないということについて、ぜひ丁寧に説明していただきたい。 ・私は東日本大震災および福島第一事故の影響を受けた東北の人間、かつ震災以前から現在も福島で勤務している者であるが、以上を今般のパブコメ意見とさせて頂く。
42127	個人	無職	80代以上	女性	1番の　2030年までに原発ゼロシナリオ、を選択、希望します。	孫の為に、安心な方法で、電気を作ってもらいたいです。
42128	個人	無職	70代	男性	20%～25%、ないしはこれを上回る程度とする。 脱原発の案は原子力発電の減少分をどう補うか具体的対策が見えない。 CO2削減、実質GDP、電気代への影響などを総合勘案し原子力発電の維持が必要。。	「意見」2030年において原子力発電の比率を20%～25%、ないしはこれを上回る程度とする。 「理由」 ・脱原発を推進する案（ゼロシナリオ、15シナリオ）をみると、原子力発電の減少した分をどうやって補うのか、具体的対策が全く見えない。 太陽光発電を38億kWh(90万戸)から666億kWh(1,000万戸)～721億kWH(1,200万戸)へと20倍に伸ばすというシナリオであるが、太陽光発電を現在設置可能なほぼ全ての住宅の屋根に導入とか、耐震性が弱い等により、設置不可能な住宅も改修して導入すると言っているが、どうやってそこまで強制できるのか、実現困難であると考える。風力についても東京都の面積の2～3倍の適地を見出せるか、具体的実現性はきわめて困難と考える。 結局、再生可能エネルギーについては、水力を含めて現行の10%の2倍程度が限度と考える。 ・CO2の削減について、当初のゼロシナリオでは、16%の削減であったものを、このシナリオの時だけ、最終エネルギー消費を3.1億klから3.0億klに抑えるとともに、火力発電の石炭：ガス比率を当初の1：1.3から1：1.8にガス比率を高め、結果して23%の削減とし、他のシナリオと差が出ないようにしているが、このような意図的な操作をしていること自体、脱原発ではCO2削減が進まないことを立証している。 ・実質GDPに与える影響については、国際的な動向を踏まえたRITEの分析が最も信頼出来ると考えるが、2030年にゼロシナリオでは自然体マイナス45兆円であるのに対し20～25シナリオでは、自然体マイナス28兆円と、マイナス幅が17兆円小さくなっている。17兆円の違いは、実質GDPの3%程度におよび、脱原発の影響はきわめて大きい。 ・この他、電気代の増加予想や、省エネ投資、系統対策コストを見ても、他に比べ20～25シナリオの優位性は明らかであり、安定した国民生活、経済社会の健全な発展のために、原子力発電の維持、継続が必要と考える。 ・もちろん原子力発電の安全性の確保について、福島事故の徹底した反省が大前提となるが、日本が今回の事故の反省を踏まえ、官民協調し世界最高水準の安全対策の実現に努めることは十分可能であると考える。
42129	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオしかありません！ゼロシナリオを支持します！	次の世代に核廃棄物の後処理という、負の遺産を残したくないから。

42130	個人	家事専業	40代	女性	1のゼロシナリオの早期の実現を希望します。 地震大国である日本は、原発0により、経済的負担、経済へのダメージがあったとしても、それでも原発は早急に止めるべきと考える。	震災以前は、CO2削減の切り札として原発を持つことは賛成であったが、今回の事により、まだ自然の脅威に人間が立ち向かうことは無理だと思い知らされた。 いつ地震が起こるかわからぬ日本が、一つ間違えれば悪魔の凶器になる原発を持つことは、非常に危険なことだと、つくづく解った。 ついては、多く負担が強いられようと、早々に廃炉とし、日本の技術で原発ではない、クリーンエネルギー化を進めて頂きたい。 なお、我が国のように地震の心配がない国、特にCO2を多く出しているような新興国が原発を持つことは賛成である。 日本の原発メーカーは、今後さらに輸出面に力を入れ、世界的視野でのクリーンエネルギー化を目指して行くのが良いと思う。
42131	個人	家事専業	70代	女性	0パーセントを選択します	・福島原発の基発の原因追及も後始末もいまだ解決していないこと。 ・使用済みの燃料棒をどうするかの解決策がきまっていないこと ・もし事故が起これば、福島で分かるように完全な除染はありえないこと。 放射能は山・森・林・菓・落葉・虫、さまざまな生態系に影響は避けられない。世界に対しても責任がある
42132	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発はトイレがなく、過酷事故で放射能が洩れて手が付けられない状態に陥り、多くの不安、特に健康に関して今後にも及ぶ長い期間心配であり、安全面では誰も責任が取れない、危険であり脱原発を目指してください。	・エネルギーの多消費が続く限り、いずれエネルギー問題は行き詰まる。省エネ・節電エネに立ち戻る改革が必要。 ・原発の安全神話は崩れているが、この過酷事故の後始末が出来てない裏中に、まだ大飯原発に頼ろうとする人間の傲慢さ。誰も責任をとれないのに。 ・原発の立地はかなり困難な問題で、様々研究しても、現実には地域との交渉事、どこかに妥協が出てると思う。火山と地震国の日本、ましてや今後30年内の大地震が防災の専門家から異口同音に言われており、東海～東南海～南海地震が起きたら…福島のこの舞はあり得る。何故？再稼働か？考えがたいこと。ドイツの様に脱原発を何故打ち出せないのか？ ・コストは安い？事故後の補償等で実電が国有化に至っても？立地地域への対策・補償費は高額。燃料の再処理は英国・仏国へテロ対策をしつつ、海上を移送。今後はしないとか？廃炉にするにも長期間かけ、相当な経費がかかりそう。その他にも附随する費用が発電コストに計上されていないから安いとか言うのではありませんか？ ・原発はトイレがないと言われるように、次々廃棄物をドラム缶にセメント詰め？して貯蔵。増え続けるのみ。青森でも引き受けきれなくなるでしょう。固い岩盤があるドイツはその中に処理していたが、脱原発に反対だった首相も方向転換したのに、何故日本は脱原発の方向にならないのか？ ・二酸化炭素を出さないと盛んにカモフラージュで宣伝しているが、はるかに怖い「放射能」というものが、半永久的に消滅しないことを、はっきりと国民に伝えよ。 ・環境の国際貢献について、地球温暖化対策として、新興国の森林伐採を止めるとか、先進国が負う責任は大きい。地球規模の大問題。積極的な対応をすべき。 ・現段階で除染やがれき処理が出来かねていること、海外の海岸等へ津波で漂流したおびただしいものにどう対応するのか？即刻解決しなければならないが 政府の姿勢は民間や地方の当事者任せなのではないか？今後もあり得る課題をどう対応していくか、責任ある態度が今は見えない。
42133	個人	無職	40代	男性	2030年、原発ゼロ目標を支持したい。	原子力発電所の事故による日本経済のインパクトは計り知れない、今回の福島第一発電所の事故に対する日本の損害を考え、「現状の原発」は老朽化した原子炉の廃炉の方針を。 電力需要は、人口ピーク・産業空洞化（円高によるもので、原発由来ではない）・省電力技術の開発（LED、蓄電）により、著しく低下しているものと推察します。 現状の不況の打破に向け、新産業として自然エネルギー発電機器、省電力技術、小規模発電所、蓄電所の設置、電力需要による発電ペースラインのコントロール、発送電分離による競争原理導入により、産業を活性化させ、安全な発・送・配電の技術をさらに磨く必要性があると思います。 これからの電力供給の主役は中央集権的大企業ではなく、地方の中小供給者が地産地消で行うと良い思います。そこを中央官庁が規制・監督する体制にすべきと考えます。 この施策を行うことにより、首都一極過剰集中から、徐々に地方への分権が進み、地方が各自の特色を生かし、新たな発展をする可能性を秘めていると思います。 また、自然エネルギーの目標に太陽光と風力だけではなく、地熱も設定して頂きたい。 日本のチャレンジは高度経済成長で終わってしまったのでしょうか？総崩れで現在去らざるを得なくなった電気技術者の失業者に希望を。チャレンジなくして発展はありえないと思います。日本がバブル崩壊以降、初めて国民がひとつになって取り組める可能性のあるテーマが出来たのです。ご検討頂ける事を祈念しています。
42134	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。それも今すぐです。	原発ゼロシナリオを希望します。それも今すぐです。 安全な原発などありえません。そうできたとしても、放射性廃棄物という負の遺産を何世代もの子孫に残すなぞ論外です。今の消費拡大の社会を見直すときにきているのだと思います。原発のために税金を使ってほしくありません。再生可能なエネルギーのために、使ってください。
42135	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は遅くとも2025年までに全廃、再生可能エネルギーとエネルギー効率向上による分散型の新しい経済社会システムへの移行2そ、21世紀の日本のあり方。	原発を残すということは、原発を軸にした大規模集中型システムを続けるということであり、大量生産の20世紀型経済社会システムの固定化にほかならない。これでは、経済成長に伴ってエネルギー消費も増加するパターンから永遠に抜け出せない。これに対し、ドイツはエネルギー消費を削減しながら経済成長を達成する21世紀のパラダイムを切り開きつつある。しかも過去20年間、ドイツの方が10%ポイント、日本より成長率が高い。 今回は、もともとありえない原発比率20～25%を含め3つの選択肢として提示。しかも、原発がなければ経済は停滞する、CO2削減には犠牲が伴うとしている。 つまり、原発維持へ誘導しようとする意図がありありであり、このような選択肢の提示の仕方によって、国民の信頼は大きく損なわれてしまった。 本来なら、原発ゼロか残すかで問うべき。また、原発ゼロにより新しい経済社会システムへの移行という考え方も提示すべきだった。
42136	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%シナリオしかないです	100%大丈夫と言い切れないのは、東京や大阪に原発が作れないことでも明らか。放射能を完全に無害化できる技術ができて、現在存在するすべての核のゴミを無害化し、事故で汚染された地域を汚染前の状態に戻すまで、原発はやってはいけない。 しかしそんな技術は何十年も研究して全く成果がないのだから、もう原発を使うべきではない。
42137	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐにでも、原発はゼロにすべきかと思います。動かせば動かすほど後々お金がかかるようにできてるわけですよね。電力が足りない、というのもまいっち説得力にかけています。	原発を推進したがる方々の、言うことは辻褄の合わない話が多いので、もう少し本当の事を、言っていただきたい。 国防も経済も、環境も発電も他の方法がありますよね。 原発は必要ないです。
42138	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即廃炉すべきだと強く訴えたいと思う。	一つの事故で多くの人の生活が奪われたから。人間はミスをするものだ。そのミスを取り返すことのできないような物を人間は扱うべきではない。
42139	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力発電所を無くしてほしい。再稼動もしてほしくない。 自然エネルギー（火力、水力、風力、等）で賄えると思う。	危険だから。
42140	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力ゼロを選択します。原子力の危険性をなくすことはすでに不可能であり、現世代の利益と引き替えに未来世代にまわずつけをこれ以上増やすことは許されません。	エネルギー・環境についての過去の政策決定は、環境問題が表面化する以前の経済優先、そして安全性軽視の構造を温存したまま行われており、一部の利益享受者による独占的な意志決定に基づいて行われてきました。専門家の科学知識による助言や評価も、今回の原発事故によりその客観性に対する信頼が失われています。 また、政策決定に関わるリーダーの多くは、過去の高度経済成長の幻想にとらわれており、その後の若い世代の考えを十分に反映しているとは言えません。さらに旧世代の作り出した負の遺産を担わざるを得ない子孫たちに対してその未来に対する配慮に著しく欠けていると言わざるを得ません。 私の勤務する高校の生徒に対して行ったアンケートの結果からは、多数意見として、 (1)原子力の危険性をなくすことはできないが、安全は経済より優先すべき、(2)電力は再生可能エネルギーや節電によってまかなうことが可能でそうすべき、(3)責任を持つのは国民ひとりひとりである、と考えていることが窺えます。 原子力をこれ以上推進することは、旧世代の権益を短期的に維持するに過ぎず、一方で膨大な核廃棄物をため込むことによって、次世代以降の生命や経済的なリスクを悪化させることにしかなりません。 福島やその他の原発立地地域の自然や住民を危険にさらしつづけ、さらに半永久的なリスクに未来の全世代をさらしつづけることによって、現世代の繁栄を図ることなど考えられません。 若い人たちは、年寄りのリーダーたちとは異なり、地球環境の大切さを子供の時から理解しており、今までのような社会のあり方がいつまでも続かないことを感じ取っています。真の意味での持続可能な社会のあり方は、新しい世代の発想をもとに検討されるべきです。
42141	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択！こんな地震ばかりの地に、原子力発電はいらない。本気で「だいじょうぶ」だと思っているのか。想定外なんてことはもう聴きたくないです。	地中に埋まっているからこそ安定し調和の保てているウラニウム。 それを掘り返してしまったことが、苦悩のはじまり。 オーストラリアの、アメリカの先住民たちが聖地と呼び まもってきた地さえも迫害して そして、掘り起こしてしまった今は、彼らは健康被害に苦しむ。 何が安全で、何が危険なのか 国が明確にし得ず、多くの人が苦しむ現実。 誰が一体、今の社会を喜んでいるのか。 今一度、シンプルな暮らしを見直したい。 今の混乱のもとになっている原子力発電をとめて そこからまた「できること」をはじめたい。
42142	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	この期に及んで原発を存続させる事は、世界に恥を晒しこの国を人類の敵にする行為でしかありません。2030年までという時間の猶予も原発を維持する為の口実でしかないことに、多くの人々がもはや気づいています。「即刻」全ての原発を廃炉にするべきです。代替えエネルギーなどいくらでもあります。再生可能エネルギーが拡充するまで、当面の間はガスコンバインドサイクル発電や石炭で十二分にエネルギーは賄えますし、人口が劇的に減るこの国でもはやエネルギーの需要がこれ以上増えることはありません。 そもそも電気が足りなくても国土が使い物にならなくなる核エネルギーなど使うべきではありません。わかっていて一時の金儲けのために未来の地球を浪費・汚染するようなエネルギー政策を続けるべきではありません。私たち国民は今後一切、そのような政策を続ける政府や行政を支持も信頼もしないでしょう。
42143	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電および原子力技術等を全て廃止することを希望します	原子力発電は二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーということですが、使用済み核燃料というものが排出されます。 使用済み核燃料は安全に処分する技術がまだ開発されておらず、何万年という管理が必要です。 今の日本の政府が始まってからもまだ百何十年。何万年というタイムスケールで同じように今の廃棄物を管理していくことはできないと私は思います。 排出されるものを安全に処分することができないなかで、原子力発電を今後も行うことに反対いたします。
42144	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発0%支持。	電力供給が足りてりてるとか足りてないとか、原発に依存しない自然エネルギーにシフトすることは技術的に可能なのかどうかなど専門的な知識はありませんが、原発は嫌だ、という意思は示しておきたいです。
42145	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0シナリオを支持します。	原発0シナリオを支持します。 日本に2回にわたって落とされた原子力爆弾。 沢山の方の人生がその場で終わらされ、 沢山の方が、その後の長きにわたり 放射能に苦しめられました。 チェルノブイリの原発で事故が起きました。 そこでも放射能によって多くの子どもたちに 凄惨な未来がもたらされました。 そしてこの国の福島の原発で事故が起きました。 だからもう原発に頼ってはいけないと思います。 突然、もしくはじわじわと縮められた 沢山の方の人生が、それを教えてくれたのですから ないがしろにすべきではないと思います。 原子力が無くなったことによるリスクは 何とか受け止めます。 命が無くなるよりましです。 命を見送るよりましです。 国民にも知恵はあります。 その力を馬鹿にしないでいただきたいです。 どうか、未来まで範疇に入れた政治をお願い致します。
42146	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。被爆国日本。今こそ脱原発、再生可能エネルギーによる経済、産業、文化の再構築をして、日本人が世界に誇れる故郷、日本になってほしい。	福島の原発事故で私たちは実に多くの事を知り、学びました。これまで疑いもしなかった原発の実態、マスメディアの実態。無知の罪を思い知らされたからこそ、子供たちには原発のない、安全な暮らしを残したい。 安全な明日がないかもしれない、その恐怖に毎日脅かされながら子どもを育てなくてはいけないなんておかしい。今なおその不安に苛まれている北関東の女性、子どもを思うと胸がつまる。原発はいらない！
42147	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	福島原発の事故により、人間には原子力エネルギーをコントロールできないことがわかってしまいました。 事故前の「安全神話」は崩れ、福島の大部分は、子供が住めないエリアになってしまいました。 同じような規模の地震、津波がほかの原発を襲ったら、日本の衰退は決定的です。 日本の将来を考えたとき、人と共存できるエネルギーにシフトしていかざるを得ません。戦略的に自然エネルギー、代替エネルギーの技術を向上させ、経済発展に寄与することも可能と思います。 今、エネルギー政策の転換を行い、原発は即刻停止、すべて廃炉にしてください。

42148	個人	自営業	30代	男性	原発は0への政治転換を求めます。 政治エネルギーのあり方に一言。 お金エネルギーのあり方について一言。	原発という事故が起きると再生不可能地域が出てきます。 そのような事故が起きても放射能0に出来ます。 そんな細菌がいますので大丈夫です。 とか必ず元に戻る策があるのであればOKですが 現在そのようなものがないのにもかかわらず稼働させるのはチャンチャラおかしい。 節電で電気はまかなえるし レーザーでの発電。自然エネルギー等 他にもたくさんの発電方法があるのになぜ原発にこだわるのか？ 核戦争になったときロケット技術と組み合わせて原爆作るための理由しか見えない。 核戦争なんてしてはいけない。 政治家同士のいざこざとか正直小学生の喧嘩で意見のぶつかり合いだけであしぶみ・・・ くだらなすぎます。 無駄な時間の徹底排除と結果を残してください。 参議院、衆議院2つもいらない。 1つでいい。 もっと地方の決定権を・・・ 結果を出すための時間短縮をお願いします。 それから、現場を知るスキームを作ってください。 一番現場を知っているのは共産党だけです。 足で耳でもっと走り回って情報を集めてください。 ミクロの視点を知って動いて欲しい。 最後にお金のシステムについて一言。 お金廃止してしまいましょう。 国連加盟国全てに対して一斉に廃止を呼びかけ 奉仕に生きる姿の提案をして欲しい。 ほとんどの問題がお金から来ている。 それができなければ 消費税50%にして、無条件に国民全員一人25万円毎月支払う。 お金に関して世界にバシっと見せつけて欲しい。 日本の国から始まる流れを平和の力あるものに・・・
42149	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年のエネルギー政策の選択肢「20～25%」	まず当初存在した35%の選択肢がなぜなくなってしまったのでしょうか。いま示されている目標の全てが国内総生産（GDP）を減少させるもので、GDPの増加を前提としていないところが呆れてしまいます。そんな国家運営をする政府があるんですね。どのシナリオを選択するにしろ再生可能エネルギーの比率が高まりますが、実現できるのでしょうか。原発ゼロのシナリオでは、再生エネルギー比率が30%、原発20～25%のシナリオでも25%から30%の確保が必要とされています。しかし。太陽光や風力発電の割高なコストを劇的に低下させるメドは現段階では立っておらず、無理に導入すれば電気代が跳ね上がって産業空洞化が進み、失業者が大量発生しかねません。それに太陽光や風力はお天気まかせの不安定電源なので、これを補完して安定供給するために火力発電の能力増が必要となり、結果的に化石燃料への依存が高まる恐れも あります。化石燃料には輸入途絶リスクがあるため、これへの依存度を高めれば万一の時に国の存立を危うくします。また、火力発電にも健康被害リスクが存在します。世界保健機関（WHO）によれば、世界で年間100万人以上が大気汚染の犠牲になっていて、そのうち3割程度が火力発電所の煤煙を原因とするものといわれています。日本では原発をゼロにすることで、大気汚染による死者が年間3000人増えるという試算もあります。原発の放射能漏れ事故はあってはなりませんが、東日本大震災による福島での放射線による犠牲者は一人も出ておらず、原発事故による年間被ばく量も発がんリスクが上昇する100ミリシーベルトには及んでいないため、放射線医学の専門家は「福島ではがんは増えない」と述べています。 冷静なリスク評価と、国民生活や産業への影響を考え合わせれば、わが国では今後も原子力の活用は欠かせません。原発は安全面に最大限配慮しながら推進していくべきだと考えます。
42150	個人	その他	40代	男性	2030年度までの原発依存度0パーセントを支持します。	現在原発は1基しか稼働していませんが、停電は起きていません。電力は足りています。また、次世代に放射性廃棄物のゴミを押しつけることはしたくありません。 そもそもこのパブリックコメントの「2030年までに」とする選択肢の設定自体が恣意的な設定ではないでしょうか？2030年よりももっと早くできると思いますし、そう望んでいる人は多いのではないでしょうか。日本の技術力はそんなものではないはずです。
42151	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 福島第一原子力発電所の大事故によって、放射性物質が大量に飛び、安心して食べものを食べることができなくなりました。 再びあのような事故が起きないとはいえない中、放射性物質の心配がさらに広がったらと思うと、安心して食べられるものがもうほとんどなくなるのではないかと思います。早く原子力発電所を止めて欲しいです。 埼玉県でも、お茶から放射性物質が検出され、地元のお茶を自信を持ってこどもたちに飲ませられない状況になっています。地元のもの、国産のものを選んで食べさせたいのに、それが自信を持ってできないのはつらいことです。 原子力発電ではなく、自然エネルギーによる発電方法を残すことが、こどもたちへの責任だと思います。
42152	個人	家事専業	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択。"目先の経済"を原発無しでは考えられない無能な政府・企業に対して、増え続けるデモ参加者の「脱原発」は"子供、孫達以後の命までも考えている"うねりを無視出来ますか。	"原発は発電時は二酸化炭素を放出しない"と電力会社は言うが、ウラン採掘、精製、濃縮、加工、原子炉の建設、運転、放射性廃棄物の処理、原発の廃炉に膨大な資材やエネルギー（化石燃料が燃やされ膨大な二酸化炭素が放出される）が使われ、且つ莫大なコストがかかります。 原発における核分裂現象は二酸化炭素を生み出しませんが、その代わりに生む物は核分裂生成物つまり死の灰です。すでに生み出した死の灰は広島原発に換算すると110万発を超えています。 人間は原発を生み出す事は出来たが、原発の使用済み核燃料（あるいはそれを再処理して生じる高レベル放射性廃棄物）はおよそ100万年にわたって人間の生活環境から隔離しなければならない危険物にも関わらず、地中深くに埋めるほか、きちんと管理し続ける手段すら分かっていません。 そして使用済み核燃料を処理するのに必要なエネルギーは、今まで発電して得たエネルギーをはるかに上回ってしまう事は想像出来、二酸化炭素の放出も莫大になります。 今や国民の多くは国や電力会社の言う"原発は安全で、発電コストは安く、二酸化炭素は出さない"というのは嘘だと知っています。 一度事故が起これば、放射能の影響は広範囲の地域に広がり、何世代にわたって続き、特に妊婦や乳幼児に大きな影響がでます。 福島の悲惨な事故が起こってもまだ"目先の経済"の為に原発は必要だと言っている単細胞の国や企業の人達は、なぜこの福島の事故を契機として安全で再生可能なエネルギーの開発や電力システムの改革を考え、独創的な考えを打ち出せないのでしょう。だから日本の国も企業も世界から遅れをとっていくのだと思います。 政府や電力会社の嘘に対して、国民は日常的に使っているエネルギーが本当に必要なものなのかどうかを真剣に考え、好きなだけ電力を使う時代はもう終わりにしなければと思い、多くの人が賢く節電をし、省エネ製品を買う様になって来ていることを、国はもっと考慮しなければなりません。 節電、省エネ、脱原発を意識している多くの人は、`遠くの不安だらけの巨大な原発'は望んでいません。 地域の電力は地域で賄うべきと思い始めています。地域それぞれが地域の特質にあった、風力、水産物の粗や家畜の糞や木質チップのバイオマス、太陽光、地熱、水力等による発電を工夫し、回りの地域とはお互いに電力を融通出来るように電力システムの改革を早急に考えるべきです。 毎週の「脱原発」のデモ参加者、それも自分の考えで目先的に参加する人達が増え続けている事を政府はどのように見ているのでしょう。 "目先の経済"しか考えない国や企業に失望した多くの国民が、「目先の経済を考えるのでは無く、自分たちの子供、孫達、それ以上の世代の命、地球環境を大事に考えなければ人類は破滅してしまう。」と気づき、もっともっと大きなうねりとなっているのです。 「原発」はいりません。安心して暮らせる日本いや世界にしましょう。
42153	個人	その他	60代	男性	福島が未だ収束していなく、原因すら確定していない中で、第二の福島を出さない万全の対策ができているとは全く思えない現状での再稼働をする政府の姿勢が信用できない。即時原発依存ゼロ支持。	1、再発のない事故などない。その上、原因の究明と対策が万全だとは思えない。仮に対策を完了したとしても、リスクを少し軽減するだけ。 2、リスクの最小化をはかっても、福島の二の舞があれば、日本破滅。 3、そもそも、正常に運転されている原発でさえ多数の作業員に過度の被ばくを強いている。 4、原発の電気があらゆる発電装置の中で一番高価だということは、福島で証明された。 仮に再稼働をするにしても、福島の原因とそのための対策が万全にとられたと、国民の大多数が納得できるまで、遅らせることができませんか。
42154	個人	会社員・公務員	30代	男性	自然エネルギー対原子力となっている構図がおかしい。 天然ガスも安くなって火力＋自然エネルギーで原子力より 安く安定したエネルギーを得れるのでは。 なのでゼロパーセント案支持です。	原子力エネルギーのメリットは安く安定しているところと 電力会社は説明をしますが今、天然ガスは世界的にも安く なってきており他国と比べ高い値段で仕入ているのをちゃんと 値段交渉し他国並の値段で仕入れば火力は原子力より安く安定した エネルギーを得れるはず。それに加え今後自然エネルギーの 研究を進めて移行していけば良いのでは。 そもそも使用済み核燃料の最終処理場も決まっていない。 放射能汚染による健康被害もちゃんと分かっていない状態で 稼働する事自体がおかしいのでは。
42155	個人	自営業	60代	男性	（1）原発0% 即刻止めて！電気は足りている。これ以上労働者を含め、被爆者を出さない、イザという時に、現場に行けない無責任で臆病者の幹部や学者に、命は預けられない。核を解っている人は、村にはいない。	過去の討論等を聴いていると、推進している人たちは解っていないのではないかと思う。事故時、事故後の無能ぶりをみると、帳簿付けの専門家が解ったふりをしている様に見える。どのように仕分けをしようと、条件が揃えば、事故は起こる。 第自らが、最終処分場は最次第、と、言った方が廃炉技術者こそお金と、国を救う名誉める仕事。未来に名を残し、有る時必ず完結する、エンドレスで無い仕事。国がぐずぐずせずに廃炉決定を、惜しみない予算を付ければ、必ず優秀な希望者が現れます。 今の小出裕章さんはじめ、真摯に脱原発を語る学者さんたちの人気を見れば明らかです。学生も親達も、今は原子力の道に進みたくない、また進ませたくないと思っているでしょう。はっきりと前廃炉決定がなされれば、後押しする親も多く出てくるでしょう。原子力に慎重な学者技術者の残っている内に決定しなければ大変危険で有りましょう。
42156	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のようにことが起きた時の被害が甚大過ぎる物は排除すべき	放射性物質に対する人体への影響は厳密に言えばまだよくわかっておらず、放射性廃棄物に対する対処も、原発事故が起きたときの対処も十分ではない現状で、原発を稼働させ続けることには反対です。 コストコストいうけれど、実際問題原発はけして低コストではないことは、一般人の目から見てもわかること。 火力発電やそのほかの手段で、電力をまかなっていくべき。
42157	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力0%出来る限り早急に。	福島があのような事故になって、未だ原子力発電を利用しようとしている国であることが許せない。 私も今まで電気がどのように作られているかなんて、興味も関心も全くなかった。でも、311のあと自分なりに調べた結果、今までなんて危険な上での生活をしていたのだろう？と思っている。 ウラン採掘にも被爆者が出る。原子力で使った後の核廃棄物の行く末だってどうして良いかわからない。こんなもの誰も使いたくない。 作った電気を選べるなら、私は高くても原発以外の電気を使います。 原子力を使わなければ、生活に支障があるかもしれない。でも私は50年前に生活になっても良い。 Co2問題もあるかもしれない。でも、それはもう他の国に謝罪するしかないのではないか？ また、今まで進んでいなかった自然エネルギー（地熱とか風力など）の開発を早急にして欲しい。 ガスだって、大きなガス田が見つかっているにも関わらず開発が進んでいないことも聞いている。 もう、日本政府は国民に隠すことなく、電力会社とも手を切って、新しい日本のエネルギーのあり方を真剣に考えるべきではないですか？ これでは、未来を日本で考えられなくなった人達がどんどん日本を離れ、捨てて行くと思います。こんな状態でも原発に頼る日本は世界からも総スカン決定だと思います。
42158	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオです。	原発再稼働反対です。
42159	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は即中止するべきです。	福島第一原子力発電所の現状を見れば、くどくどした理由はいらないはずです。 自然エネルギーでの発電が技術的にも可能な今、処理不能な核廃棄物を増やし続けるなんて理屈に合いません。旧態依然とした利権構造を維持するために、世界中の人間を危険にさらしているとしか思えません。もう、それぞれが一国民の私たちは気づいてしまったのです。核の平和利用なんて幻想だったこと。今、核の発電なんて見切りをつけて、本当に安全といえるエネルギーの時代を開かなければ子供達を育む資格のない日本になってしまいます。私はそんな日本国民になりたくありません。

42160	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震大国に米英と同様のエネルギー政策は無理。地震活動期に入った今、原発即時廃止と代替エネルギー開発が急務。福島の原因究明なしの再稼働など言語道断。利権と私欲まみれの政治は不要。国民の声を聞いて！	唯一の被爆国として非核三原則を奉じる一方で、54基もの原発が建てられていたことに驚愕。自国を囲むように設置された核は、爆弾を自らの身に巻き付けたテロリストのよう。テロリストならまだ身を賭して自爆する大義や目的もあろうが、この国がこんな状態になってしまったことに、果たして大義や目的はあったのか。 たとえ地震や津波がなかったとしても、こんな小さな島国に54基もあるのは狂気の沙汰だが、1000年に1度の地震が起こり、これまで経験したことのない地震の活動期に入ったとされる今となってはなおさら、3.11前の前提はすべて見直されるべきであろう。 にもかかわらず、福島原発の原因究明もなされず、事故処理の行方も危ういまま、再稼働を急ぎ、脱原発にも腰が重いのはなぜなのか。 電力不足？　アメリカの二機嫌うかがい？　原爆の代わり？ もし、国民を納得させられる理由があるならはっきり正直に説明してほしい。 今回、パブリックコメントを募集するにあたり、政治家・官僚のみなさんは、官邸前や各地の反原発デモに足を運ばれたのだろうか。 一人、あるいは二人、三人で参加する老若男女。初めてだとなかなかシュプレヒコールもあげられない。周りをキョロキョロ見ながらとりあえず立っているだけ。終了時間になれば、警察の誘導に従っておとなしく家路につく。だが、また次の時にも出かけていく。なぜなら、こうするしか自分の気持ちを伝える術がないから。 20年間まじめに働き、税金もおさめ、欠かさず投票もしてきた。にもかかわらず、この伝わらなさ加減はどうだろう。世の中はよくなるどころか、国家・政治・経済、すべてに対する信用が崩れ、まったく将来に希望がもてない。楽しくない。 3.11以後の今が、日本が方向転換する最後のチャンスだと思う。 政治家・官僚のみなさんには、目前の選挙や、利権、私利私欲のためではなく、よりよい日本を存続させていくためには今何をすべきか、自国民の声に耳を澄まし、全力を尽くしてほしいと思う。
42161	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年の原発依存度を0%にしていただきたい。 諸外国は、再生可能エネルギーや自然エネルギーを積極的に検討や採用している。 日本も長期的に安定したエネルギー政策へとシフトして欲しい。	成長期の子どもを抱える母親として、内部被爆ゼロを目指したいし、不安や心配なく、安全で安心な環境の元で、健康に育っていってもらいたいから。
42162	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えるからである。	そもそも日本は、戦時の原爆投下による大きな犠牲から【非核】を表明しているはずである。 原発は兵器ではないが、2011年の震災で想定外のことが起こった場合に大変危険である事、また、今もなお事故の処理は収束しておらず日本国民にとっても世界にとっても脅威である事が否めない。 地震大国の日本において原子力発電所自体がもはや爆弾ではないだろうか。 その爆弾を日本各地に配置していて、非核とは決して言えない。 代替エネルギーが整備されていないなか火力発電に頼らざるを得ない現状があり、CO2排出に伴う地球温暖化が懸念されている。しかし、原発に際しても冷却水の海への放出により海水温が上昇している。この問題についてももっと考慮されるべきである。核廃棄物の処理もしかり。原発は決してクリーンなエネルギーではない。 いますぐはできなくとも、代替エネルギー（自然エネルギー）を整備し、将来的に原発を0にしていくゼロシナリオを支持します。
42163	個人	会社員・公務員	30代	女性	国内原発の再稼働を辞めていただきたい。 現在再稼働した原発を止めていただきたい。 規制庁の人事案を白紙にしていただきたい。 原発を停止させても国民に負担をかける事の無いようにして下さい。	上記内容は、今後の国内での普通の生活をしていくために必要なことだと考えます。福島第一原発の事故から何も収束していない現状から考えても当然の話しだと思います。 国民の声を聞き、例え少数意見だったとしても、切り捨てること無く、よく検討して下さい。 それでも原発を稼働させるのならその理由を必ず国民、国際的にも開示して下さい。それが不可能というのなら、国民はだまりません。
42164	個人	会社員・公務員	20代	女性	私は、原発依存度について(1)ゼロシナリオを選択します。	私の地元、柏は放射能が降り注いだ町でありながら 国から補償はされず、ゴミ処分で濃縮された放射性物質をどうすることもできず、 自分たちの体に異変は起きるのか、起きないのか、それすら判らないまま いつもどこかで不安を感じながら生きる30年を強いられることになりました。 その不安に耐え切れず、我が子を守るために柏から出て行く人もいます。 地元経済に影響が無いとは思えません。 原子力に依存しないことによる経済の影響と 原発災害で受けた経済影響とを、ぜひ比較して頂きたいです。 放射能およびよ原子力廃棄物の有害要素を即時無効化できないのであれば、 いくら高い防波堤を設置しても、いくら頑丈な地盤の上に建てても、 私たちの土地が、命が、危険にさらされていることに変わりはありません。 したがって私は、原発依存度ゼロを望みます。
42165	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発ゼロ	5月から6月の原発稼働0の間も、計画停電を要する電力不足には陥らなかったのだから、あえて危険性の高い方法で供給量を増やすべきではない。時期的に電力需要の多い時は、自然エネルギーを活用した発電方法にしてほしい。3.11以降発覚した原発にかかわる問題で、原子力を扱うには電力会社も政府も未熟すぎることは明らかなので、2030年までのなるべく早い段階で原発を0にしてほしい。特に、高速増殖炉からは日本以外の各国はコスト面からすでに手を引いていると先日知ったので、福井のもんじゅも廃炉にしてほしい。
42166	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオ支持。即原発停止すべし。	電力は足りています。 原発いりません。 いつまでも国民をバカにしないで下さい。 今日にでも明日にでも、全ての原発を廃炉にする方向へシフトチェンジすべきです。地震が頻発しているのに原発勤かしてる事自体、狂気の沙汰としか思えません。 安定供給出来ない自然エネルギーと原発を組み合わせて2030年まで原発を存続させたいという魂胆見え見えですよ。 ガス、石炭、地熱を混合する事で安定した電力を安価に供給出来る事は素人にも知れ渡っていますよ。 日本は廃炉技術で最先端を目指せるチャンスだと思います。海に汚染水を垂れ流し地球全体に迷惑かけているのですから、その技術を一刻も早く身に着け全世界に広める役割を担う責任もあるのではないでしょうか？ ３１１から１年５か月が過ぎるというのに方向が決まっていない。これが何より問題だと思っています。 即原発停止、複合発電への切り替え、送電線分離、廃炉に携わる人材育成。 これらに一刻も早く取りかかって下さい。 次の災害でほんとうに日本が終わってしまう事に気づいて下さい。
42167	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発を止めることは無理でも、将来的には脱原発を果たして他のエネルギー政策を推進すべき	福島第1原発の事故を経て、原子力発電への疑問や電力会社の努力不足、隠蔽体質が明らかになりました。 自分は科学技術自体には信頼を置いていますが、人間や企業が「一歩間違えば大変なことになる」「重篤なアクシデントに対応できない」原子力を使いこなすことに大きな不安を感じます。 生活・社会において「電気」というものは必須です。 2011年の計画停電において家庭ではたくさんの国民が痛みを味わったり、企業でも停電において大きな損害が出ました。 資源の少ない日本のエネルギー政策では原発を推進してきましたが、東日本大震災以降の、社会的なさまざまな現状・国民の不安感情をみるとこれ以上原発を推進することは無理でしょう。現行のエネルギー政策を大幅に見直すべきです。 即時の原発廃止は必要電力分の供給の都合で無理ですが、将来的には脱原発を果たして他の発電方法を取り入れる必要があると思いました。 個人的には地熱発電の実用化と太陽光発電のローコスト化、およびスマートグリッド技術の発展に期待しています。
42168	個人	自営業	40代	女性	原発依存度をゼロにすることを求めます。ただし、提示されているゼロシナリオにはもっと修正、補足が必要と感じます。ゼロにする大前提で、もっと多様にあらゆる手段を追求すべきです。	1．原発依存はゼロにするべき。 福島のような事故がもう一度起こることが絶対にないと、現在の技術、人の体制で、誰か保証できるか？技術はもちろん革新できるが、扱う人間側の組織的な問題はそう簡単に解決しない。福島の事故をもたらした組織体制の問題をどう解決するのかに、なんら明快な回答は示されていない。自然災害は人間側の都合で待ってくれたりしない。 どんな技術革新にもある程度の犠牲は付き物だが、その技術の有用性と事故が起きた場合の犠牲の質量のバランスを、社会が容認できる技術にしか将来はない。日本社会がそれをもう容認できないということは、世論調査ではっきりしている。それを受け入れるべき。この先原発を推進する分野で、優秀な人材から底辺を支える労働者まで、人的資源を確保し続けることも困難ではないのか。それが また事故の可能性を高める。 原発推進の為にこれまで蓄積された人的資源や技術は、廃炉のために生かされるべき。それらを経済効果も望むことができるし、将来的にも人的資源が望める可能性がある。 2．ゼロシナリオをもっと見直して。 太陽光、風力、火力だけに頼って現在の電力を維持しようとする内閣府案のセロシナリオには発想の貧弱を感じる。再生可能エネルギーの技術開発はもっと多様になされるべき。それ以上に電力需給のシステムを見直す、無駄を省くことによって経済効果をあげるということを真剣に考えたほうが効率が良いと思う。再生可能エネルギーも省エネも、グローバル経済でのニーズの高さから言って原発の比ではない。国の将来、子供たちの将来の為に、方向転換を。
42169	個人	会社員・公務員	60代	男性	再生可能エネルギーは基幹電力にはなりえず。経済成長と空洞化防止・雇用確保のためには、エネルギー自給率の向上は不可欠であり、原子力比率２０～２５%を支持する。（本当は30%以上を支持したい）	1．日本には資源がなく、エネルギー自給率は原子力を除外すると数%しかない。エネルギー資源は将来は国際的に奪い合いになる可能性が高い。エネルギー安全保障上、原子力は不可欠である。 2．再生可能エネルギーは天候・風速に依存し非常に不安定。代替エネルギーは不可欠であるが、国民の大半はその現実を理解しておらず、安全性のみを最重視している。しかし、日本が原子力技術を手放したら、原発建設を今後ますます推進する近隣諸国がある中で、原子力の安全技術のさらなる開発や向上は誰に期待するのか？　TVでは、原子力に反対する学者や評論家ばかりが目立ち、国民大衆は近隣諸国のリスクに気が付いていないと思う。ドイツは原子力を放棄する宣言したが、その代替で原子力を補う能力の火力発電所の建設を、今後10年間で進める計画（約半分は推進中）である。また、揚水発電をノルウェーに新設することを勝手に企図しており、これを安定化バックアップ電源に考えている。このような実態をマスコミは伝えていない。 一方、化石燃料は将来的な安定供給のリスクがあり、またCO2問題でも課題がある。 もちろん、技術開発はどんどん推進すべきことは言うまでもない。特に蓄熱技術・蓄電技術の開発は、国が強力に支援して最優先で推進すべきである。 3．エネルギー安定がなく、高い電力費の前提で、更に法人税も高い状況の中で産業界は工場の増設や新設は考える選択肢はない。日本の成長・若者の雇用が減少しているのは、国民の判断が甘いからであり、これを正しく指導することが学者や評論家の使命と考えるが、現状は全く責任を果たしていないと思う。 エネルギー自給の観点・CO2問題への対応、結果として日本の成長の基礎・空洞化対策の一つとして、国民は冷静に考えるべきであり、日本の現状と将来を考えれば、原子力発電は30%以上を目指すレベルが妥当と考える。選択肢がないので、20～25%を支持する。 4．最近中国に出張した際に、中国人の企業幹部から云われたことを記載した。「中国は日本よりはるかに資本主義的です。日本は社会主義国家になっていて、皆が今時点での平等を主張している。経済の牽引はだれがするべきと考えているのですか。」 中国人の１９８９年以前と以降の時代を知る人の意見であるが、日本の政治には昭和30年代～40年代の強い政策力と先を見た強いリーダーシップを期待したい。
42170	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ原発は0にしていただきたい。	終わりの見えない福島の原発事故の処理。安心して子育てをしていくために、原発はただちになくしていただきたい。
42171	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	脱原発を。 原発に頼らなくても生きていけます。 一部の人の利益の為に 危ない原発を使わないで下さい。 子供の未来に原発で出たゴミは要りません！ 安心して生活が出来る環境をお願いします。
42172	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオはもちろんのこと、いますぐ原発を廃止し、廃炉にむけて動くべきです。	電力は十分足りていますし、万が一、真夏のピーク時に足りないのであれば、工場の操業時間のシフトなどすれば良いだけの話です。核廃棄物の処理の見通しもなく、放射能の無害化も無理なのだから、いますぐ原発を停止、禁止し、廃炉作業をはじめてください。
42173	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐ原発廃止	そもそも核廃棄物を安全に処理できず、事故のリスクも高い原子力をエネルギーとして利用するのは間違い。 地中深く埋めるのは安全な処理とは言えません。低線量の健康被害は確認できていないというのも、どれだけリスクが高いかすら分からないのに無視できるというのは、論理的に破綻しています。
42174	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ支持いたします。	原発ゼロシナリオを絶対的に支持いたします。 政治家、官僚の皆様は、本当に日本のことを真剣に考えてくれているのでしょうか？この地震大国で福島の事故が起きた今でも、再稼動、原発の推進をしていくなんてありえないことだと思います。 これ以上何かおこったらもう日本には住む国土がなくなってしまいます。 いまこそ、再生可能なエネルギーにシフトし、個人ごとに地域ごとに国ごとに電気について真剣に考えなくてはならない時期ではないですか？今考えていかなくていつ考えていくのでしょうか？ このままで子供たちの明るい未来はあるのでしょうか？ 私たち大人が今踏ん張らなくていつ踏ん張るのでしょうか？
42175	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します！	原発は一基も要りません！ 放射能を帯びた廃棄物を未来の子供たちに残したくありません。 福島の事故が起きた今だからこそ もう原発は辞めるときっぱり言い、実行して下さい。 原発さえなければ、3.11後、放射能におびえることはなかったはずです。 こんな怖いものは一基も要りません。 脱原発し、再生可能エネルギーへのシフトで。 日本が再生されるよう、よろしくお願い致します。 間違った方向へいかないように。。。願うばかりです。。。

42176	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオです。2030年と言わず『即刻廃炉』です。理由は3つ(1)安全神話が壊れた事。(2)原子力は安いという価格神話が嘘である事。(3)核燃料サイクルが破綻し、また最終処理するまで、膨大な期間がかかる事。	原子力発電は、夏のピークを過ぎる8月下旬に停止して、『即刻廃炉』の道しかありません。 (1)安全神話の崩壊・・・リスクに対する想定不足と対応不足が明確となった。違った考え方の専門家の意見に耳を傾けず、原子カムラの寄付金をもらっている有識者の意見のみで作られた原子力政策が崩壊した。活断層の上に作られている事が明らかになった以上『即刻廃炉』に向けて進むしかありません。 (2)価格神話の崩壊・・・原子力発電は発電コストは安いというが、本来は発電のみならず、補償費用・自治体への助成金・有識者や政治家への寄付金・核燃料サイクル費用・最終処分までかかる費用など本来は含んで比較すべきで、これらを含めると超割高である。 (3)核燃料サイクルが破綻しており、今現在も目処がたっていない。これらを維持しているだけでも毎日多くの税金がかかっている。そして、処理されたとしても最終処分には膨大な期間と費用がかかる。 福島原発の未曾有の事故原因が津波のみにされているが、地震でもかなり重要施設や機器が破損した事が、明らかになっている。また、3月14日の3号機の黒鉛を高く昇らせた爆発。これは水素爆発ではなく、核爆発と思われます。そして、事故初期に放射能が関東方面にも飛散していたこと等、後から次々と隠している事が国民の前に明らかになってきて、原子力政策が崩壊し、情報開示をしない政府や実電に不信感を持っています。 また、『原子力をゼロにすると電気代が上がる』という脅しは、エネルギーに賭ける費用を原子力からシフトする事も並行実施することや、発送電分離や新規参入の市場開放をすれば間違いなく電気代は下がります。 国民の一人一人や企業にもエネルギーに対して、たとえば、節電・発電・蓄電などの取り組みを推進する政策をもっと強化し、自然エネルギーを含むあらゆる新エネルギーを推進し、このピンチをチャンスに変える事こそが、産業革命に次ぐエネルギー革命になり、日本再成長戦略である。 最後に7月23日に私のフェイスブックで行ったクエスチョンで、政府の3案の割合は (1)2030年に原発0%・・・101票／117票中(86%) (2)2030年に原発15%・・・6票／117票中(5%) (3)2030年に原発20～25%・・・10票／117票中(9%) という結果が出ています。
42177	個人	無職	60代	女性	原子力発電は、出来るだけ早くゼロにすべきです。	地震国でしかも狭い国土の日本は原子力発電を無くすべきです。どんなに完璧にしたと思っても人間のすること、必ずミスはあるものです。放射性同位元素使用の実験室で勤務していた者ですからよく分かります。いったん暴れだしたら制御できない原子力発電が54とはビックリでした。未来の日本の子供たちに私たちが残せる事は、安心して暮らせるように原子力発電を無くす事です。原子力発電を無くすのは無理と頭から言わずに、困難に立ち向かう力、知恵のある日本人、原子力発電を無くしても必ず立ち直れると思います。
42178	個人	自営業	20代	女性	エネルギー・原子力政策について	原発は国民の安全を確保するために即刻停止すべきである。数多くの国民がフクシマの惨劇によって様々な権利を虐げられた事実を軽視してはいけない。 この期に及んで原発を再稼働するのであれば、フクシマの責任の所在と賠償方法を一刻もはやく明らかにすべきである。今後日本にはきっとウクライナと同じような運命が待っている。すなわち、事故から数十年後に産まれた子供たちを含めた国民の健康が蝕まれる。そしてもし日本国が国民に誠実であるならたった一つの事故の賠償のせいで国の経済が傾くであろう。 この期に及んで原発を稼働するのであれば事故が起こったときの責任の所在を明らかにしてから稼働させるべきである。フクシマが「想定外」であったのであれば今後「想定外」が起こらない保証はどのように証明するのか、また、その保証に責任をもつのは誰なのかをはっきりさせなければならない。きっとそのことを考えたとき、原発稼働という選択肢は自ずと遠のくと私は思う。現在稼働中の原発の事故の責任の所在、それは今すぐに決めることができる。稼働させるならなおさら先延ばしにしてはいけない問題である。フクシマを経験してなおこの国を見捨てずにいる国民への最低限の礼儀と義務を果たすために、フクシマの責任の所在と賠償方法をあきらかにしてほしい。 このように考えている日本国民は、デモ等の具体的なアクションを起こしていない人間を含めても大多数であろう。ただ、昨今の日本人の国民性により多くの人々が過激な行動を回避している。具体的なアクションを起こしていない多くの国民が原子力の平和的利用の限界を感じ、強い危機意識を持っていると感じる。エネルギー政策を決定する権限をもつ人間が日本がフクシマという悲惨な経験をもう一度繰り返さないためにはどうすればよいか、というイマジネーションを働かせてほしい。 ドイツのように自分が使う電力の発電方法を選ぶことができるようにしてほしい。
42179	個人	会社員・公務員	40代	男性	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける	日本国の安全な繁栄の為に！
42180	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 子供たちの健康・未来を潰してまで電気は必要ありません。 そもそも、原発に頼らずとも電力は余っているはずです。 原発は必要ありません。	原発によって生活の場所を奪われ、健康を害した人がたくさんいます。 そうまでして、原発が必要だとは思えません。 また、今普通に生活をしていても、原発がなくても電力不足に陥っているとは思えません。 原発がなくて電力が足りなくなるのなら、もっと自然エネルギーの活用を推進して下さい。 原発は要りません。
42181	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」	国民の安全を確保できない原発はいらない。 事故を起こした電力会社から被災された方々へ 満足な保障もできない、責任もとらない原発はいらないです。 おかしいです。
42182	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロに向けてエネルギー政策を転換すべき	原発は事故をおこした時のリスクが高く、再処理の方法もわからない技術です。ウランだって有限の資源です。そんなハイリスクな発電をするよりは、再生可能な発電の技術を追及していくほうが、発電の輸出技術として発展していくのでは。
42183	個人	自営業	30代	男性	早い段階での原発の廃炉を願います。	なるだけ早い段階で日本にある原発をすべて廃炉にして欲しいです。 福島原発の今の状況、原発から出る放射能のゴミの処分の方法がない、などを鑑みて原発を動かし続けることで出る問題が解決していない問題が大きくに感じるからです。 原発からでる放射能のゴミの処理について未定のままにし、放射能のゴミだけがたまっていく現状と、それを国内で保存しつづけ未来に託すという姿勢に疑問を感じます。 いつどこで起こるかわからない地震によって保存していた放射能のゴミから汚染がひろがるのも良くないと思うし、外国に持っていくというのも論外で、放射能のゴミは作るべきでないと思うからです。 火力発電所などが出すニ酸化炭素と同じように原発から出る放射能もエネルギーの結果として考えるべきですし、今現在で処理方法もなく未来に託し続けるという姿勢は、将来を子孫に託す一人として心地良くないです。エネルギーを消費した身として出力した後のことも考えないといけないなと今回の事故で強く思いました。 福島については、爆発した原発の中が今現在どうなっているのか明らかになっていません。 シナリオ0もそうですが、まず、ストレステストや活断層などを各々原発でしっかりと調べ、この原発は廃炉にする、こちらは何年まで動かす、というように明確に一つ一つの原発の今後の計画を国民に知らせるべきでだと考えます。
42184	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。 2030年といわず、より早い時期に実現できるよう、あらゆる努力を要求します。	長きにわたり、選挙という意思表示の方法論の中でむなしさのみを感じております。 原発反対の基本は一つです。 核廃棄物の最終処理が現状では何の安心にもつながらない。そのことにつきます。 60余年にわたり続けてきた誤りを修正するのは大変な作業だとは思います。が、今方向転換をしなければ将来はないものと思います。 我々の国、地域の問題ではすみません。 変する日本が犯罪国歌になり下がる前に(もうすでになっているかもしれませんが)ゼロにたどり着けるよう、取り組んでいただけるようお願いいたします。
42185	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	3つの選択肢の中では、(1)の原子力比率ゼロシナリオに賛成します。 原子力は事故のリスクが大きすぎ、通常の運転の際にも核廃棄物を出し続ける。処理法も決まっておらず、各原発の使用済み燃料プールにも限界があります。 核燃料サイクル政策に関して、直接処分する政策にも賛成です。核燃料サイクル政策は絵に描いた餅で、もんじゅは莫大な予算をかけて作られたにもかかわらず、発電できるものではありません。MOX燃料も猛毒のプルトニウムを扱うため非常に危険です。 原子力発電はリスクが大きすぎ、経済効果に見合うものではありません。政府は早急に廃炉、原子力政策からの転換を模索し、再生可能エネルギーの開発に力を注ぐべきだと私は考えます。
42186	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は絶対に必要です。 新エネルギー開発は大切だが 国防の面・日本の経済を守るためにも原発は必要。	日本は福島の原発事故を教訓に原発の安全技術を高め、 原子力による電力供給システムを継続し発展させ世界に誇る 日本の技術により安全な原発を開発すべき。 原発ゼロや削減は日本経済成長を阻害し、失業者の増加を招き 国が衰退します。 原発事故で死人は出てませんが節電による熱中症による 死亡者は多数でています。 これ以上節電ばかりされると必ず弱いお年寄りや子供が 犠牲になります！ この便利で発展した生活を守るためにも原発は不可欠です。
42187	個人	無職	60代	男性	原発は即刻廃止	原発で生み出される核生成物の処理ができない状態での稼働は、大問題だから。

42188	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	私は原発ゼロシナリオを望みます。 その理由として、以下の2点を挙げます。 1、原子力発電が安全上未確立な技術であること １）原子力発電は、その稼働と運用に関わるあらゆる段階で問題を抱えています。 つまりウラン採掘場の問題、濃縮工場の問題、再処理工場の問題、使用済み燃料の貯蔵の問題、プルサーマルの問題、原発をどう廃炉にするか、という問題においてなんら安全性が確立されておらず、常に事故の危険性や作業に関わる人の健康に害を及ぼすことが伴います。 また、沸騰水型炉（BMR）は設計の構成上、配管や部品の劣化を調べることができない部分があるなど、そもそも設備そのものの安全性を確認できないという致命的な弱点があります。 2、原子力発電に関わる電力会社、政府、地方自治体が歴史的に原発の危険性を認めていないこと １）1975年1月、福島第二原発の設置場所である福島県双葉郡富岡町、楢葉町並びにその周辺住民401名が、適商産業大臣を被告とする原発の設置許可処分の取消請求訴訟を提起し、1992年10月29日の最高裁判決まで17年間を要する裁判がありました。 福島第二原発訴訟の進行中に、2つの大事故が発生しました。 一審の審理中の1979年3月28日に発生したスリーマイル島事故（TMI事故）と、控訴審の審理中の1986年4月26日に発生したチェルノブイリ原発の事故です。 ２）原告は1983年12月7日の一審の最終弁論で、TMI事故の教訓、1.事故は同時・多発する、2.人為ミス、3.マインドセット（思い込み）、4.多重防護の欠陥、に基づき、以下の4点を強調しました。 （1）事故は盲点で発生する。事故原因の多くは事故が起きて初めて認識される。 （2）あってはならないはずの冷却材喪失事故は高い確率で発生しており、今後も発生する。 （3）いったん事故が起きた場合、災害は極めて広範囲に及ぶ。 （4）原発の安全性は実証されていない。 しかし、国、電力会社はTMI事故を運転員の人為ミスに矮小化し、チェルノブイリ事故を炉型（減速材として黒鉛を使用）と特性（低出力で不安定）の違いに矮小化し、原告の指摘に耳を傾けることはありませんでした。 それから28年後、原告の予言が的中し、福島第一原発の事故が発生しました。 ３）原子力発電の危険性は歴史的に日本国民が指摘し続けてきたことであり、決して東日本大震災以後の問題ではありません。 にもかかわらず、政府や電力会社、地方自治体はそこに目を向けず、今また同じ過ちを繰り返そうとしています。 つまり、福島第一原発の事故原因を地震対策と津波対策に矮小化しようという過ちです。 このため、原子力発電所の稼働が続く限り、事故は必ず起き続けます。 以上の点から、原子力発電が我が国の環境と国民の生命・財産に及ぼす危険性は極めて大きく、将来の日本のエネルギーを担うに至らないことから、原発ゼロシナリオを望むものです。
42189	個人	家事専業	50代	女性	3択の中で、「0%シナリオ」を洗濯します。 この地震大国で、原発は安全なエネルギーではあり得ないと思います。 そして、送電線を国有化し、自然エネルギーの研究開発に力をいれるべきです。	今回の福島第一発電所の取り返しの着かない事故をみてもわかるように、今ある原発が稼働停止していても、核燃料がそこにあれば、事故が起これば、放射能汚染は免れないものです。 54基の原発のどこが事故を起こしても、また放射能に汚染されてしまうのです。 しかも、いまある原発立地の地域のほとんどが第一次産業が主な経済活動です。 私たち国民の食料を提供してくれている地域です。 そこが、壊滅的な事故に見舞われれば、周辺地域の食べるものも放射能に汚染されてしまうのです。それは、福島をみればわかります。 いつどこで地震が起こっても不思議のない日本に、原発はリスクが大きすぎます。 これ以上、原発を安全なエネルギーとして稼働させ、廃炉にしないのであれば、政府を原発立地県に移してから、進めてください。それでなければ、安全ということを信じることはできません。
42190	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発の事故の処理が終わっていないのに再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。
42191	個人	パート・アルバイト	50代	男性	将来の原子力比率は、放射性廃棄物の処理などを考えると下げていかざるを えないだろう.自然エネルギーを活用するための技術開発に、その分野のベンチャー企業の育成に原子力以上に力を入れるべきである.	昭和末期に福島原発に行かされたことがあり、人間よりも利益優先の現場に驚かされた.その後の福島原発の不祥事の報道には驚くことなく納得していた。震災後の東電のレポートの「信じ難くないもんじゅ」の子供の作文には涙出た。こんなレベルの者が原子力を扱うなんて、不安が付きまとう。中部電力の社員が「放射能で死んだ人はいない」なんて言っていたけど、JCOの下請け作業員3人が後に死んでいたそうです。そこまでして原子力に頼るのはリスクが大きい.原子力以外のエネルギー産業の技術がヨーロッパに遠い越されたことに不安があり、このままでは日本の国力も危ないと思っている。こーいった分野の技術開発にもっと力を入れるべきで阿あり、アジア諸国を指導できるように持って行くべきである.
42192	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを目指すべきだと思います	原発に執着する理由の一つに、大量生産・大量消費を前提とした消費社会を維持するための莫大な電力の確保があります。このために、利益を優先する経済界の圧力が一般社会だけでなく政治の世界に多大な影響を与えて、正しい民意が反映されなくなっています。 しかし、その消費社会に限界が来ています。欧州のように、これまでの産業革命による破壊的な社会構造を反省し、平和的で持続可能な社会への転換を着々と推し進めている国々を、日本は謙虚に学ぶべきだと思います。 原発ゼロに向けて努力することは、メディアが煽っているような負担なものではなく、大事な人間や自然を犠牲にして成り立っている社会構造から脱して、安全で平和な新しい時代を築くための重要な私たちの責務だと思います。未来世代に配慮しない近視眼的で、一部の人間の私利私欲を優先させる政策には断固反対です。 原発がなくても、今後、再生可能エネルギーで十分やっていける試算が出ています。また国民のやる気もあります。福島第一原発事故で大きな犠牲を払ってやっと多くの国民が自分たちの置かれた立場を知ることになり、その結果、原発を失くして、再生可能エネルギー社会に切り替わろうと大きな波紋が広がっています。また自分たちのライフスタイルの見直しも行われています。 原発は日本だけの問題じゃありません。放射能汚染による世界の国と人々に対する安心と安全を脅かすようなことでは、世界からの日本という国に対する尊厳を失墜させることになります。 今後の日本国と私たち日本国民と、また世界の人々の安全を第一に優先し、「原発ゼロシナリオ」という政府の英断がなされることを期待します。また、今回提供された選択肢にその時期が明記されていませんが、「可及的速やか」な原発ゼロ政策を行っていただくことを切に願います。どうぞよろしくお願いします。
42193	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望	原発とは、核廃棄物という負の遺産を次世代に押しつけるものであり、また地震の多い日本に最もふさわしくないものであると考える。 昭和時代をベースにした政策は既に通用しなくなっている。 さらなる省エネルギーおよび再生可能エネルギーの導入、温暖化対策の強化に取り組み、脱原発を目指すべきである。
42194	個人	家事専業	30代	女性	今すぐ脱原発。	安心して自然の中で子供を育てたい。
42195	個人	自営業	50代	女性	原子力発電建設及び再稼働反対 現在稼働中のものも、廃炉にすべき	・環境悪化を招くこと:原子力発電所が稼動しているだけでも微量の放射性物質が放出されます。その近くの海水温の上昇を招き、環境が悪化します。 ・地震国であること:これからも巨大地震が想定されています。それは明日かもしれません。このような危険な国に原発があるだけでも危険です。すぐに廃炉にすることを決めて、放射性物質の処理を始めるべきです。 ・経済性について:「原発のコストが一番安い」と言われますが、福島第１原発事故の処理はこれから何十年とかかり、ふるさとを追われた人達の生活保障まで入れれば膨大なお金がかかります。これも原発であるが故で、コストの中に当然入れるべきです。他のエネルギーではこのようなことはありません。今、アメリカでは天然ガスが有り余っていて、世界では安く買っていますが、日本では他国より高い値段で買っています。これを安く買えば、火力発電のコストはもっと安くなるのではないでしょうか？全く機能しないもんじゅや見通しの立たない六ヶ所村核燃料再処理工場にかけている膨大な金額を自然エネルギーの開発に使えばもっと有効ではないでしょうか？ ・原発のゴミについて:今現在、日本の各原発には満杯に近い使用済み核燃料があります。これから原発を稼動すれば、また使用済み核燃料は増え続けます。最終処理方法も場所も決まっていないのに、増やしてどうするのでしょうか？これこそ、未来の子ども達に残してはいけないことです。核燃料再処理工場から出る放射性物質は、フランス・イギリスの例をみれば明らかなように環境を破壊します。 ・これからは小さな地域で太陽ソーラーパネルや小水力発電などを使ってエネルギーを共有するようなシステムを考えた方が効率がいい思います。
42196	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発の即時撤廃。ガスタービンコンバインドサイクル発電プラス自然エネルギー補完にシフト。	一部の利権者のために原発など、いらない。 子供たちは被曝した。これからも被曝し続ける。 誰も責任を取れない、リスクの高すぎる原発、愚かな人間が管理できるものではない。
42197	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオからもっと踏み込むことが必要である。過酷事故の時に人間が制御できないということを福島第一で事実上証明したのだから、一刻も早く脱原発を実現しなければならない。	節電をして、自然エネルギーの研究をすすめ、すべての原発をとめて行くべきだ。ゼロシナリオでは、30年後となっているが、これでは、またどこかの原発が地震や津波に襲われて、福島のような事故を引き起こす恐れがあるので、迅速に止めて行くことが必要である。 原発が稼働しているときに、停電や津波や地震に遭遇すると、線量によっては人間が近づけなくなり、人間では制御できなくなる。福島第一の事故で、原発というものがいかに危険であるか、稼働中に冷却装置が故障したら短時間でメルトダウンすることが、すべてわかってしまった。また、停止中の原発でも使用済み燃料プールの冷却が滞ると大変危険だということもわかってしまった。どこをとっても危険な原発というものに日本のような地震多発国が頼るのは、危険きわまりない。 いまだに、福島第一ではメルトダウンした燃料がどこにどのような状態であるのかも解析できていないのに、再稼働させるとは絶対に許しがたい行為である。しかも、再稼働した原発には免震棟もない。福島第一のときは、オフサイトセンターは全く役に立たず、免震棟があったから、辛うじて人間が作業できたわけであるから、免震棟がなくても大丈夫という政府の理由付けはまったく理解できず国民をだましていることになる。 このたびの福島第一原発の事故の際に、政府は国民を見捨てた。まず、スピーディーの結果を公開しなかった、それから安定ヨウ素剤を服用させなかった。最近明らかになった東電本社と福島第一の事故当時のやりとりのビデオでも、あくまでも原子炉を守ることが優先で近隣住民のことは考えていない発言が多々観られた。国民の安全が軽視されていたこと、それがつぶさにわかる。放射能が漏れている間中、福島県民はほったらかしにされていて、必要な情報が全く開示されなかった。それなのに、政府も東電も事故の責任を何もとっていない。これもおかしいことである。裁判などで何らかの責任を取ることが必要である。 国民をだましながら、原発をすこしずつ再稼働させていくという、政府の魂胆はわかっている。絶対に反対である。そのような姑息なことに能力を費やさずに脱原発を実現するための方法を考えて行ってほしい。 私の意見は、ゼロシナリオに加えて早く原発をとめてほしい。どうか被爆した福島県民、国民の意見を尊重してほしい。
42198	個人	自営業	20代	女性	原発依存度ゼロを支持します。	15シナリオ、20～25シナリオでは、「原発依存度低減の考え方」の共通事項とされる、安全対策の強化、リスクの最小化、将来世代の負担軽減などが確保されないと考えられる。 今後起き地震の規模も、予想の範囲を超える可能性があり、原発事故が起きないとは言い切れない。そして、今回の事故の通り、原発事故によってもたらされる被害は計り知れない。ハイリスクな原発への依存をやめ、より安全なエネルギーの研究や開発に力を入れるべきである。 将来世代への負担も深刻である。原発を続ける限り、核廃棄物は増え続けるが、いまだに安全な処理や処分は不可能なままである。原発施設の安全な維持も困難な状況で、さらに核廃棄物を増やし続けることは、将来の世代への負担の押し付けである。 安全を考える技術や人材は再生可能エネルギーや自然エネルギーにおいて強化すべきである。日本は欧米と比較しても原発の研究開発に莫大な費用をかけている（逆に再生可能エネルギーの研究開発費の比率は小さい）。この研究開発費と核廃棄物処理費を含めると、原発は他のエネルギーに比べて非常に高い電力といえる。 また、原発の原料であるウランも有限な資源であるし、海外からの輸入に頼っている。核燃料サイクル技術も、長く日本が選択してきた高速増殖炉でいまだに成功の見込みが無いとされ、海外では開発がほとんど取り止められている。この点で、地域の資源を活かす再生可能エネルギー、自然エネルギーと比較し、原発は不安定だと言える。 さらに、原発は毎日何トンもの温水を海に排水し続けることから、事故が起こらなくても環境に悪影響である。 以上より、経済にも環境にも生命にも、危険で負担の大きい原発の稼働を即刻止めることが、今後のエネルギー政策の前提となるべきだと考えている。そして、再生可能エネルギー、自然エネルギーによる安定のエネルギー供給がより追求されるべきである。
42199	個人	パート・アルバイト	30代	女性	福島の事故から学び、より安全で持続可能なエネルギーの比率を高めていくべきという思いから、ゼロシナリオの実現を望みます。	原子力が日本のこれまでの経済発展に寄与してきたことは確かだと思いますが、今後の日本社会の発展は成長よりも、持続可能性に重きを置く発展に変わっていくと思います。安全性においてリスクが高く、持続可能性においても利がない原子力発電は、それを維持し続けることは自体が今後の日本社会の発展にマイナスの影響を与えると考えます。今ここで思い切った政策の転換が必要なのではないかと考えます。
42200	個人	パート・アルバイト	30代	男性	機械は必ず故障する＝原発は危険すぎる＝即時廃炉	仮に内部被曝や低線量被曝のメカニズムが完全に判明し、その被害を理解した国民が原発を望むのなら仕方ないが、発電方法にわざわざ原子力を選ぶ正当性が見当たらない。 使えない兵器・少ない埋蔵量(サイクルは僕が生きている間に回ることはないだろう)・資源の依存・事故時の被害・地域産業(関連産業以外)を壊滅・国防上の脆弱さ(テロ等で数日で爆発)等々選ばない理由は出てくるが、原子力発電でなければならない理由が思い浮かばない。 どうせ税金をばら撒くなら、省エネ家電に補助金を突っ込んだほうがマシだと思うのだが。
42201	個人	パート・アルバイト	30代	男性	自然エネルギー30%でもコストアップなのに、更に化石燃料費が積み重なる原発ゼロは非現実的。 古い原発を騙し騙し動かすぐらいなら、廃炉にして安全な原子炉の新規建設を。	いずれのシナリオでも電気代は50%上昇しており、国内産業はコスト増を避けるために工場等が海外移転させるのではないか。 経済成長率1%を維持するとしているが、その状態が2030年まで続けば、日本は新興国に次々追い抜かれて市場競争から敗退することになりはしないか。 どれをとってもコスト増しかないこれらのシナリオはいずれも受け入れ難い。 その中でも原発ゼロのシナリオはあまりにも現実的ではない。 2030年に原発ゼロを達成できたとして、それ以降にエネルギー需要が増加した場合に原発なしで果たして対応できるのか。エネルギー需要を満たせない危険性のある様なエネルギーの供給体制へと向かうことは、ただでさえ明るい未来が描けない日本社会を崩壊させかねない危険な行為だ。 自然エネルギーで安定してエネルギーを供給できることが明らかになるまで原子力という選択肢を放棄すべきではない。 しかし今の日本の原子炉は古い型が多く安全性に不安を覚える。安全基準を引き上げてクリアできない炉は廃炉にしていくべきである。逆に言えば、安全基準をクリアするのであれば新規原子炉の建設も許可すべきではないだろうか。 脱原発にこだわって新規原発を建設せず、賄い切れないエネルギー需要を満たすために古い原発を動かし続けることになるとしたら、それは本末転倒であるといわざるを得ない。地震多発国だからこそ、古い炉を騙し騙し動かすのではなくより安全な形式の原子炉に立て替えていくべきではないか。

42202	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	核廃棄物の置き場も処理方法もわからないのに、これからもゴミを増やす選択はありえないと思います。私たちの子供の世代に、責任のない未来の世代に、健康や幸せを奪う核のゴミを押し付けるのはやめてください。命よりも経済成長が大事とは思えません。自然エネルギー、またそもそも電気の消費量を減らす政策を進めてください。オフィスの蛍光灯を1本にしたり、LEDにしたりすることを国が推進してください。そうすればCSRもPRできると思います。 きっとたくさんの意見が集まっていると思います。たった一つの意見も個人が一生懸命考えて提出したものだと思ってどうか受け止めてください。よろしくお願いします。
42203	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます！	原発をまずは日本から、なくしていきましょう。 唯一の核被爆国の日本が、そして東日本大震災の原発による被害で多くの苦しみを福島の方々、国民、そして世界中の人々に与えてしまった日本から、原発をなくす意義は大きい。 計画停電をもっと増やしてください。私たちの体と知恵は柔軟に対応する力を持っています。 原発を継続することではなく、自然・再生可能エネルギーの実現へ向け、もっと労力と国費を注いでください。 国民を信じて決断してください。 美しい自然あふれる未来の地球から、今の私たちの決断を笑顔で願みれるように！
42204	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42205	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢から選ぶものはない。地に足がついた議論を示すべき。1．エネルギー安全保障について不明　2．電力安定供給の犠牲、高コスト負担増、CO2の25％削減目標撤回、日本経済の停滞・縮小など前提条件の明確化	私は40年以上電力関係の仕事に従事している者です。この間、電気をできるだけ停電しないように、安全につかつ低廉な料金で地域のお客さまに送り届けることに努めてきた者の一人です。大雪、暴風、地震や雷などによる自然災害が発生した際には、当然の責務として昼夜を問わず、早期に被害設備を復旧させ、一刻も早く電気を送ることが電力や工事会社など電気事事業に携わる者の使命であり誇りでもあります。 特に北海道や東北地域などは電力のサービスエリヤに過疎地区を多く抱え、電気の需要密度が東京や関西の数分の一程度であり、このため採算性が極めて悪く業務運営面や設備形成において大電力会社と同じようなことをしていては低廉な電気料金を実現できないため、会社を挙げて徹底した効率化、合理化、コストダウン施策に取り組んできました。 私は今でも、電気は売って儲ける商品ではないと思っています。電気は地域の皆さんの大事な財産であります。 ただ、今回の大地震に伴う津波により原発事故が発生したことは極めて残念であり、悔やまれてなりません。力不足を後悔しています。 この意味で、大事故に鑑み、心情的には社会が容認する範囲で徐々に原発を減少させていかなければならないと考えますが、今回の3択案では、電力会社が電気を安定的に、安全に、できるだけ低廉な料金で、責任を持って、お客さまに本当に送ることができるのか判断できません。理由は以下の2点です。 1．エネルギーの選択肢の議論にも拘らず、エネルギー問題つまりエネルギー安全保障についての考え方が不明です。 　日本は資源小国です。石油を求めて日米開戦を行い、2回のオイルショックを経験し国策で原発の建設を推進して脱石油化を図りました。電気エネルギーからみると安定供給がなされましたが、日本のエネルギー消費全体からみると50％は石油依存です。天然ガス、シェールガスを含めて化石燃料を安価に大量に長期的に手に入れることが可能かどうか。 2．選択肢を検討すると当たり前提となる条件を明確に示す必要があります。 　現在放射線の影響に対する恐怖感は世間一般誰もが持っています。風の流れで皆原発ゼロを選ぶのは当然の成り行きです。ただし、このような前提条件の基に検討していますということをもっと宣伝してください。 （！）再生可能エネルギー30％では電力の安定供給は犠牲にする。雨の日、曇りの日は強制停電があり得る。太陽光に代わる電力を誰が準備するか。ソフトバンクが準備するのか。（極端な話）また、停電を受け入れる文化が必要。 電力系統という大海の中に、太陽光発電という小石を投げ込んでも、さざ波が起きる程度だから電力の安定的運用が可能で、不安定な電源である再生可能エネルギが30～40％を占める電力系統を安定的に運転することが技術的に可能か 。もちろん、再生可能エネルギを否定するものではない。過大視しないこと。 （2）家庭・企業とも高コスト負担増を受け入れる。あるいは耐えなければならない，再エネ導入には、20年間で100～200兆円の費用を要するのではないか。電気料金が現在の何倍になるのか，太陽光への土地提供は無償か。他にFIT、省エネ機器導入、蓄電池負担等家庭・企業はやっていけるか。 （3）CO2 25％削減目標の鳩山公約は撤回する。 （4）日本経済は長期的に停滞・縮小する。 （5）10～15％の節電のために従来の節電策に加え、さらに家庭の機器で省エネ性能が悪いものは自己負担で取替える。また、夏季昼間のTV放映を中止する。北海道、東北地域は冬季の昼間も中止する。 他にも条件は多々あるかと思います。非常に極端な表現ですが、以上のような条件を国民が受け入れる覚悟をしなければならない前提で、選択肢から選ぶことを明確にして議論するべきと考えます。
42206	個人	無職	60代	男性	・日本は可及的速やかに全ての原発の運転を中止し廃炉とすべきである。 ・またエネルギーの供給と使用を抜本的に見直し、省資源先進国への道を歩むべきである。	・日本全国いたるところに活断層があり地震の発生による大きな被害が予測されている。 ・原発は過疎地に立地しているが、東海原発や浜岡原発などが地震や津波または台風その他の不測の事態により重大事故を起こせば首都は壊滅的被害を受け国家機能はマヒする。 ・使用済み核燃料はじめ核分裂による生成物の有効な処理策は未だ発見されていない。放射能による生命体へのダメージをこれ以上放置・拡大させるべきではない。 ・かつて各種公害を克服する過程で環境技術面の先進国へと歩んだように、今回の原発事故を契機に一日も早く脱原発による節電＆省エネルギー先進国への道を歩み世界に発信すべきである。
42207	個人	会社員・公務員	30代	男性	0シナリオを選びます！	0シナリオを選びます。 ・まず、原子力に関しては最終処分が出来ていない事。 子供達にその問題を丸投げする形になってしまう。 ・そもそも国防最重要施設を経産省が管轄しているから今回の様な事件に発展した。今後0になっても防衛省が管轄するべきである。 ・他クリーンエネルギーと比較するに当たり伸びしろが考慮されていない。 新エネルギーに関しては日本が世界の代表になれる技術力が必ずある。 ・今回のメルトダウンによる甚大な被害を受けても何の政府による解決もなされておらず、挙句には確認前の再稼動に踏み切った。 ・失った土地は数十年も使えない。住み慣れた、築き上げた環境も全て失い、満足出来る補償などもない。 ・風評による被害より政府始め、電力会社の隠蔽が目立つ。 ・作物などの基準も暫定基準なる物ができ、今までの過剰なまでの厳しさの意味は何処に行ったのか？そんな物を買う気にも慣れないし、店でも使えない。 ・子供の影響が大きく、未来永続型経済発展は原子力ではありえない。 ・大飯原発再稼動による節電条件は稼働後火力などの発電所を止めるほどの余剰電力があった。 ・世界中で活躍する日本の技術で作られた火力、水力、地熱の発電所は最新の技術による誇れる物だが、当の国内の発電所はボロボロで替えるのにも原子力を守る為替えづらい法律になっている、この問題も無くなればもっと効率的な発電ができる。 ・この小さな国で50、60Hz帯が別れている、これを揃え国内自由に送電できるようにすればここまでの原子力に頼る必要もない。 ・発送電の分離が自由競争を強くでき、品質の向上にもなる。 また独占からも開放される、今はどう見ても独占禁止法違反。 もう一度、0になるまでの間も経産省では無く、防衛省が原発を管理するべきである！
42208	個人	会社員・公務員	40代	男性	・原子力ゼロシナリオは選択すべきでない。 ・再生可能エネルギーをできる限り導入することは賛成だが、検証しながら進める必要あり。 ・現時点で一つのシナリオに絞るべきでない。 ・冷静な議論をすべき。	・エネルギー資源を海外に頼っている日本の立場を踏まえると、 　原子力ゼロシナリオは選択すべきでない。 　国内に豊富な石炭の資源があり、他国より電力を輸入できる 　ドイツとは根本が異なる。 ・再生可能エネルギーをできる限り導入することは賛成だが、 　コスト低減を実現し、安定供給の課題を解決する必要があり、 　現時点で、2030年に基幹電源の一つとして位置付けるのは 　時期尚早であり、検証しながら導入を進めるべき。 　3つのシナリオ全てで、再生可能エネルギーの導入量 　の想定は楽観的で確実性に欠ける。 ・現時点で、3つのシナリオのどれかに絞るべきではない。 　電源の比率はあくまで大きな方向性であり、その時々の情勢 　（安定供給、環境保全、経済性）によって変化せざるを得ず、 　数値ありきではない。 ・今回の原子力発電所の事故を踏まえて、原子力発電の安全性について 　徹底した検証を行った上で、既存の原子力は速やかに再稼働し、 　全量買取制度等による再生可能エネルギーの導入を推進を進めていく 　ことから始めることが重要。 ・原子力、化石燃料、再生可能エネルギーそれぞれのリスクや利点を 　十分に考慮した上で、冷静な議論をすべき。
42209	個人	自営業	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を支持します。経済復興には私たち国民の「未来への希望」というエネルギーが何よりも必要と考えます。	政府としては、経済再生と経済復興を優先しているように思います。けれども、最も重要視されるべきは、生命であるはずです。放射能の危険が国民の安全を脅かし、肉体のみならず精神を病む人が増え続けていくことでしょう。毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出すことにつながると考えます。放射能の危険から解放されれば、国を動かす国民の創造性が向上し、日本は飛躍的に成長すると思います。政府、そして官僚の思考、価値観、パラダイムの転換を求めたいと思います。
42210	個人	自営業	50代	男性	将来のエネルギーにおける原子力の利用はゼロにしていただきたい	原子力発電などで発生する放射性廃棄物の処分方法が決まらないことは、次世代への危険の先送りとなり、我々現役世代が残してはならない物である。現在既に存在する物も出来るだけ安全に保管するには膨大な時間と労力が必要であり、通常のコストを計算する方法でも、とうてい割に合わないのであるから、原子力発電も即時全炉を廃炉にし、一刻も早く本来あるべき姿に戻すべきである。 　競争力ある企業活動を促進するためにも、石炭、石油などの、これまでの燃料を使えば、海外と同等の安い電気料金になるはずだ。それが出来ないのは、発電・送電の分野の競争がないからだと勘ぐらざるを得ない。 　田舎に原発を設置するなどの都市と地方の差別、直接被曝をする原発作業員は電力会社の下請けであるなど、人間の差別とも受け取れる構造も問題である。
42211	個人	家事専業	30代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42212	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを求めます。	これ以上、核のゴミを増やし、子ども達へつけをまわすのはやめてください。処分
42213	個人	自営業	40代	男性	全ての原子力発電所並びに核燃料サイクル施設の全廃炉、そして核施設の輸出の停止を求めます。	原子力発電所および核燃料サイクル施設が稼働することにより、使用済み核燃料は増え続けます。使用済み核燃料は人体に大変有害であり、10万年以上もの長い間、冷却し管理しなければなりません。そのようなことが現実的に可能でしょうか？　我々国民はそのコストをどのように負担するのでしょうか？　将来我々の子孫にその負担を押し付けることに目を瞑ることは無責任極まりないことと思います。 　また、仮に全原子力発電所をすべて廃炉にしたとしても、それに費やす労力はとてつもなく、多くの放射性廃棄物を産み出す上に、作業員の被ばくによる健康問題も生じます。 　原子力発電はクリーンである、安全である、経済的であると言われてきました。しかし人間に失敗がゼロでない以上、原子力発電所は一度事故が起きたら取り返しのつかない被害を及ぼします。現に2011年3月11日の震災の被害による福島第一原発の爆発で、国土の多く、また海洋を汚染し、農作物を汚染しました。将来的には多くの人々に健康被害が現実に現れると思われます。そして、各原子力発電所に千本単位の使用済み核燃料が貯蔵されていることを知りました。 　自国がそのような状態の中、海外に核施設を輸出し利益を得るということは、無責任極まりないことと思います。
42214	個人	会社員・公務員	40代	女性	新しく提案されたエネルギー計画の筋書きは、日本に安全で美しい未来を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギー依存を直ちに終了させ、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きは、どれも将来の世代に対して安全で美しい日本を約束するものではないため、私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させ、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42215	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます	制御できない技術は使うべきではありません。始末の出来ないゴミを作るべきではありません。まずは理性的にこうした人間としてあたりまえのことを皆で了解してできることをしてべきです。地熱発電は日本に合っているしデメリットも少ないと聞いています。事故が起こった時にもどの程度の被害が出るか想定可能、制御可能な技術を育てていくべきです。また、今回の事故や作ってしまった原発の後始末のため、原子力の専門家を育て続けなければならないでしょう。反省をふまえ、文科省は未来のための人材を育成することに力を傾けてほしいと思います。これから起こりうることにたいして想像力を力いっぱい働かせてひとつひとつ対応を考えて動いて欲しいと思っています。事故で全てが変わったということをまずは認識していただきたいです。

42216	個人	会社員・公務員	40代	男性	ただちにすべての原発を停止し廃炉作業に入るべき	使用済み核燃料や放射性廃棄物の処分方法も決まっていない原子力発電はただちに停止し廃炉に専念すべき 再び事故や地震による原子力事故が起こったら日本は破滅です
42217	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は絶対要りません。大反対！	人間が最後まで責任の持てない核のゴミ。自分で手に負えない物を増やし続ける愚かさ。こんなに狭い国土で、地震多発国なのに原発が54基。安全神話は福島で崩れたハズです。今すぐ全基、廃炉に！！
42218	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発事故による被曝や汚染に不安を感じる毎日です。これ以上怯えながら暮らしてゆくのは嫌ですし、風力や水力などなどを使った安全な発電方法があります。多少不便に感じる暮らしになったとしても、日本がダメになるわけではありません。安全が第一です。
42219	個人	その他	30代	男性	原発反対	原発反対。 原発が人類の手に負えないことが 311によって証明された以上、 原発を稼働させることは 私たち国民の生命を危険にさらすことになる。 そして、核廃棄物の処理を将来に先送りすることは、 未来の世代に大きな負債を押しつけることになる。 国民の生命と国土を守ることは政府の務めだが、 原発の再稼働を強行した現政権は、私たち国民を不安に陥らせており、 その務めを果たしているとは到底言えない。 以上の理由から原発の即時停止、原発の永久放棄、 自然エネルギーへの全面転換を求める。 原発の持続は国民と国家にたいする背任である。
42220	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42221	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を具体化してください。	原発の再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 使用済核燃料の再処理の廃止を決めてください。
42222	個人	家事専業	30代	女性	未来の子どもたちのために、今を生きる私たちのためにも原子力発電は必要ないと考えます。心地よく安心して暮らせる社会を築いてゆきたい。いま生かされていることへの感謝の気持ちを大切に、STOP原子力！	私は原子力発電は必要ないと考えています。 命の危険を冒してまでやるべきことではありません。 吾唯足るを知る・・・ 生きることの原点に立ち返って、私たちはいま、手放す時にきているのではないでしょうか。 未来の子どもたちのために、そして今を生きる私たちのために、原子力発電は本当に必要ですか？ 私たちが本当に心から、細胞レベルで心地よく安心して暮らせる社会を築いてゆきたい・・・・自分を偽るのは誰のためにもなりません。いま生かされていることへの感謝の気持ちを大切に、 私はリスクの高すぎる原子力に反対です。
42223	個人	その他	30代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します	安全ではない原子力。
42224	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年に原発ゼロを望みます。	計画的に行えば、2030年は可能なはず、先日まで実際に原発はとまっていたのに停電になったところはなかった。 工場の生産能力の低下のについては、これから工夫・努力が求められるが、原発ゼロでの生産を目指すべき。
42225	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は0%にすべし。	完全脱原発を目指し、代替エネルギーの活用に活路を見出すべし。日本人がその勤勉さと智恵を活かし、あらたな雇用を生み出す先は、原発継続の技術やシステムではない。原発で作った電気を使う世代の人間は、原発の負の遺産を責任をもって処理しきれない。地球規模の危機をもたらすものを、現世代の人間の経済的都合だけで未来に押し付けるのは、異常極まる行為である。一部の人間の既得権に基づいた「原発継続」という鬼畜な判断を根絶やしにするためにも、当初から0%を狙って一丸となって努力すべきである。いまこそ国全体が「足る」を知って、幻影の「右肩上がり」成長を目指す経済至上主義から脱却し、人間らしい暮らしをいちはやく取り戻すべきだ。それでこそ世界に日本という国を認めさせることにもなるのではないか。
42226	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存　0%　でお願いします。	原発反対です。今まで原子力に頼っていましたが、結局は安全でもなく、大事な所は世間に公表されていませんでした。3．11以降、原子力がどれだけ恐ろしいものか分かった人が多いです。 内部被ばく、外部被ばく。遺伝子の切断。土壌も海も全て汚染されれば、この日本の子供達の生きていく場所がなくなってしまいます。それなのに、危険と分かっているのに、瓦礫広域処理で日本中に放射能をまき散らす事をしたり、原発再稼働したりしていますね。反対の意見を本当に聞いていますか？調べてますか？ コレからの日本は、世界は、原発なしでも充分生きていけると思います。 毎週金曜日の首相官邸前デモや各地での電力会社前のデモで多くの人が反対しているのも見てみぬフリですか？ お金だけではなく、本当に日本の事を考えて動めてください。 0%で動めて頂きたいです。
42227	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。脱原発実現が、可能性としては唯一見えるからです。政府には、既に様々な形で明らかにされている大多数の国民の意向を尊重し、脱原発に向けた具体的な着手をされるよう求めます。	今まで国策として「原発推進」が進められて来ましたが、誰が見ても既にその論理は破綻しているように思えます。「発電コストが一番安い」というのが、その最大の理由とされて来ましたが、果たしてそうなのでしょうか。 使用済み核燃料等の最終処分のためのコストや、一旦事故が起こった際に発生する被害者救済やその補償等の事後処理費用までを含めると、とても成り立つ議論ではないように思われます。 事故後の東電に対して、損害賠償を引き受ける民間の損保会社が、一つとして現れないのが、その何よりの証拠でしょう。原発というものが、ビジネスとしては、決して成り立つ業態ではないことを窺わせるに十分な証しです。 何よりも致命的なことは、日本の歴史始まって以来連綿として受け継がれて来たこの麗しい国土の一部が、放射能により汚染され、しかもその中のある部分は、失われたも同然の状態にあることです。考え方によっては、それは現在ロシアに返還を求めている北方領土にも優に匹敵する広さにもなるでしょう。 しかもその土地は、「生きとし生ける者」全てのために、太古より厳として在り続けた神聖な「生命の場」でもありました。我々人間だけのためのものでは、決して無かった筈です。 もしこれからも、人間だけが己の身勝手さを優先して、他の「生きもの」達への畏敬の念を失うようなことがあれば、やがてはその報いが、必ず我々人間に戻って来ることでしょう。 この言わば生命の存亡にも関わる重大な結果に対しては、言葉の真の意味において、「責任」を取り得る者などは何処にもいないのです。 なお、選択した「原発ゼロ」案についても、以下の幾つかの問題点が見受けられたことを指摘しておきたいと思います。 ●原発ゼロの期限が明示されていない ●省エネが一割では、見込みが如何にも保守的である ●電源構成が相変わらず化石燃料依存型であるのはやむを得ない　面もあるが、ドイツ等を見習い、再生可能エネルギー導入には　国家としてもっと注力すべきではないか ●電力自由化や発送電分離などのシステム改革に触れていない 以上
42228	個人	無職	60代	男性	脱原発の民意（約7割）を真摯に受け止め、選択肢0%案を適用すべし。 フクイチ原発事故は収束していない。 原発依存は民意を踏みにじる行為であり、次世代に対する責任放棄だ。	意見聴取会を全国11都市で実施した結果、意見表明を希望した計1447人のうち、約7割が2030年の原発比率「0%」を支持。 聴取会では、3選択肢について「0%」案での発言希望者が983人（68%）、「20～25%」案（16%）、「15%」案（11%）、その他（5%）の結果。 金曜日官邸前抗議デモなど、「脱原発」の世論の広がりは明白だ。政府は民意を真摯に受け止めるべきだ。 安全神話が崩れ、原発への危機感に多くの国民は目覚めた。電力政策の関係者はこれを当然謙虚に受け止めるべきだ。 東電は、ドイツの環境団体「エテコン」から2011年「ブラックプラネット賞（地球に最も迷惑をかけた企業）を授与。 および、スイスの環境団体ペルン・デクラレーションとNGOグリーンピースが共催するパブリックアイ賞（世界最悪企業賞）にもノミネートされたそうです。 フクシマ事故により、海外の目は日本政府、日本企業に対する、不信が広がっている 我が国は、次世代エネルギー戦略に果敢に取り組まねば後世に禍根を残す。 フクイチ原発事故は収束していない。事故原因も分からず再稼働など論外。 原発全基の可及的速やかな廃炉政策こそが、今日の日本においての、国民に安心・安全を与える、真の社会保障だ。
42229	個人	パート・アルバイト	40代	男性	「0%シナリオ」を選択し、パブリックコメントとして送信いたします。 エネルギーをどのように供給するかということではなく、どのようなエネルギー需要を実現できるかを議論の土台としたい。	「0%シナリオ」を選択し、パブリックコメントとして送信いたします。 お疲れ様です。おそらく、物凄い数のコメントが寄せられている中で、私の文章を開けて頂き、読み始めていただいているあなたに感謝をします。もし、私の意見に感じることがあれば、単なる1データとしてではなく、あなたの周りに伝えていって欲しいと願って記します。 本文の前にお伝えしたいのは私達が住んでいる街や人をより良くしたいという気持ちです。これなしには始まりません。自分の住んでいる街の人々がどうすれば、311以降の世界から新たな世界を担えるかを考えてなりません。私は西成・反対・中央の「為」の議論を、この事態に至って、もはや、すべきではないと思ってこのコメントを書いています。 「エネルギー・環境に関する選択肢」を読ませていただきました。これを読んで思い出すのは、学生の頃に翻訳された日本語をずいぶん読んだことです。それは、原著者と翻訳者という二人の伝えようとする気持ちが複数存在するという文章を読むということです。この選択肢の文章は、翻訳がうなっていない複数の意思がまとめきれずに作成された文章と感じました。果たして「国民」は原子力発電を選ばないのか。原子力発電との段階的決別なのか、原子力発電をそれでも抱きしめるのか。どこか、ちぐはぐで、たとえば、もっと恣意的な誘導があるかと思えば、そこに、まとめきれていない印象を受けます。 私が「原発依存0%シナリオ」を選択しているから、そう感じるのではありません。このシナリオは、つまり、「原発の稼動のさせ方」が前提で、それ以前の問題が全く抜け落ちています。短い文章で日本の発展を書き記すことは出来ませんし、私も経済の専門ではありません。しかし、日本が戦後実現してきた大量生産-消費経済が発展し続けるという考え方は、もはや、有効ではないと考えるのです。大規模集中型の経済は大量エネルギー消費に支えられています。この考え方に依存する限り、高密度のエネルギーは必要になります。現在、再生可能エネルギーですぐそれを供給できるインフラがありません。故に危険な状況下で運用されている原子力発電にどうやって頼るかという考え方にいきつきます。「どうやって運用するか」という考え方から脱却できないのです。 私は考えます。どのシナリオを選択するかという議論をするのではなく、どうして、こうしたエネルギー消費なのかを、みんなで考えるべきなのです。なぜ、地方に原子力発電所があるのか。なぜ、都市と地方との格差が生まれるのか。どうしたら、今まで地域ごと抱えている原子力産業から脱却できるのか。シナリオの最後の方に出てくる福島原発事故の経験から学ぶということは、こういうことを指しているのではないでしょうか。 エネルギー・環境会議の文章として温暖化対策の言葉は出てきても放射線被爆リスクの言葉が一切出てこないこのシナリオは、何か、考え方が抜け落ちています。だから、これを作成した皆さんに考えていただきたいのです。原子力発電をどうするかということではなく、我々の生活の質を根本的に問い直すということから初めて「国民」的議論を行うべきであると。「エネルギーと環境を考える」ということは、そういうところから始まるのではないでしょうか。依存の仕方を考えるという議論は、どこまでいってもいがゆる、推進派、反対派の同意は得られません。双方が一緒になって考える場として「エネルギー-消費の質」を考える。その地域は原発を稼動し、あるいは、廃炉産業として成り立つという議論にも同意が得られるかもしれません。 文頭に書きましたが「為」の議論というのは、賛成、反対、あるいは、途中というのは議論ではないということです。どうしたら、原発依存しない経済社会が実現出来るかを皆さんから国民に投げかけて欲しいのです。そして、もう一度、これまでとは質の違った経済を実現していきましょう。絶対、あなた、一人ではありません。 最後まで読んでいただきありがとうございました。失礼します。
42230	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。「原発ゼロ」を前提に、政府にはゴールを明確にしたエネルギー政策の実行を求めます。	1、事故リスク。福島第一原子力発電所の事故により、原子力発電所のリスクが極めて甚大であることを目の当たりにしました。一度事故を起こせば、保険会社も電力会社も立地自治体も、当然総理大臣にも責任を負えない規模・期間の損失が発生します。生活者として、そんな危険な国に住みたくないのです。 2、廃棄物の処理方法が確立されていない。再処理施設はことごとく失敗し、私たちの血税が「無駄に」投入されていると理解しています。直接処理等それ以外の処理方法も、次世代にツケを残すやり方であることは明白です。原発は破綻した発電システムであると考えています。 3、再生可能エネルギーへのシフトを。これまで原発に投入してきた資源を、廃炉そして新しい産業の勃興へ使ってください。 以上の理由から一刻も早い（時期も設定してください）原発ゼロ社会を望みます。目の前の経済活動よりも、国家百年の計を描ける日本であることを強く望みます。
42231	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらない。必要性を感じない。七世代先の子供達の環境、社会が心配です。国は保証できるのでしょうか？原発ゼロシナリオを支持！	原発ゼロシナリオを支持！
42232	個人	自営業	50代	女性	全ての原発を今廃炉。	ふつうに「まず原発無し」から考える事ができるはず。 例えば「絶対に安全な容器に入っているから大丈夫です」と言われても、猛毒の薬品（＝原子力発電所）を家において置きたくない。その絶対安全な容器は、壊れたり漏れたりしたことがあるなら尚絶対に置きたくないし、他人（＝外国）にも薦めない。
42233	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	全原発の即時停止と廃炉計画を実行すべき。「原発がなくては成り立たない」ではなく、「原発はもう成り立たない」。戦後数十年の原子力関連業界（俗にいう原子力ムラ）の深い闇と堅固さはこの1年で十分に暴かれた。その根深さにふたをして、まるで福島の事故による放射能被害がなかったかのように取り繕い、いまの大人たちが生きる間を原発に頼ってやり過ごしたとしても、結局は大自然風土やそこに息づく命をゆるやかに破壊していくことに他ならない。運良く今、放射能被害に遭くもかゆくもない人は、福島の事故で被害を被った人々を尻目に、そのまま逃げ切って人生を終えられるかもしれない。しかし、いまの子どもたち、これから生まれてくる子どもたち、その子孫の世代において、原発のシステムは甚大なる負の遺産である。原発ゼロに基づいて、電力需給の仕組みを解体し、この国の政治経済社会における既存のシステムを作り替えていくべき時です。それを具体化し実行する能力を、日本人は持っていると思う。いまの政治家たちにその実行力がなくても、優れた専門家や科学者を集めることはできるだろう。自然エネルギー研究開発に国家予算と専門家の叡智を結集し、いまの子どもたちが大人になる頃までに、電力エネルギーにおける新しい科学とシステム、それを支える雇用を作り上げなくてはならない。
42234	個人	学生	20代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 今の日本の技術をもってすれば、十分可能だと思います。あとは、政府の後押しだけです。

42235	個人	学生	10代以下	男性	私は原発ゼロシナリオを支持します。地震の多い日本には、原発は危険すぎると考えます。2030年にこだわらず、できるだけ早期の原発廃止を求めます。	まず、地震大国である日本には、原発はふさわしくありません。3.11でも示された通り、原発の地震対策は完璧からほど遠いものです。 また、大飯原発が再稼働されましたが、これについても、想定されているリスクさえ解決できておらず、明らかに対策が不十分であり、時期尚早と言わざるを得ません。活断層疑惑の件も、国も電力会社も全くなにて無責任です。実電が事故時のテレビ会議の映像も一部しか公開していないような、事故の分析が不十分な段階で、再稼働を行うべきではありません。 また、「危険性は認めるが、今のところは電力が足りないのだから、再稼働も仕方がないのではないか」という意見があります。ですが、再稼働には首相が責任を持つそうですが、一体どのように責任を取るつもりなのでしょうか。もし辞任するだけなら、全くもって国民をバカにしています。辞任したところで、原発事故は収束しません。第二の福島を作るべきではないと思います。やはり、今再稼働するのは危険すぎるでしょう。 次にコストについてですが、安いと言われる原発ですが、本当でしょうか。結論から言うと、政府の資産の前提は楽観的にすぎるように思います。事故は1基当たり500年稼働すると1回起きるという試算だそうですが、福島はもちろんのこと、(ほとんど報道されませんが)小さな事故は何度か起こっているようです。それに、地震はもっと高い頻度で起こります。また、使用済み燃料の処理費用も含まれていないようです。どうも私には政府が恣意的に原発を安く見せようとしているように思えます。また、自然エネルギーの価格は確かに高いですが、飯田哲也氏の主張するように、価格はこれから技術が進めば下がっていくと考えられます。なので、自然エネルギーは原発に変わるエネルギーとして期待できると思います。 また、原発の使用済み燃料棒の処理方法も確立されていないようです。これは、後世への、明らかに負の遺産になります。私は1992年の環境サミットでのセヴァン・スズキのスピーチを思い出します。「どうやって直すのかわからないものを、こわしつづけるのはもうやめてください。」同様に、どうやって処理すればよいか分からないものを作り続けるのはやめるべきでしょう。これ以上日本の自然をけがすのも、もうやめるべきです。私たち若い世代に重荷を押し付けるのはやめて下さい。 最後にもう一度。原発の早期撤廃を心から願います。
42236	個人	無職	70代	男性	地震国の現実を直視すれば原発に依存しないで生きたい。国は直ちに廃炉を。 使用済核燃料や核のゴミの安全な処理が見通せないから原発再稼働は許されない。 原発には国民騙しのうそが多すぎる。信認できない。	【(1)ゼロシナリオの立場から】 1)わが国に原発は似合わない 日本は世界でも稀な地震大国である。過去、地震による大災害を度々受けてきたし、今後も絶えず覚悟して生きなければならない宿命を背負っている。日々、全国のどこかで地震が発生していることをTVのニュースやテロップで知らされ、地震に対する恐怖、不安は比べようもなく大きい。日本列島が地震の活動期に入り、近い将来に東海, 東南海、南海地震が連動して発生する可能性について地震学者は警鐘を鳴らしている。アメリカやロシアのような広大な領土をもつ国ではなく、人口密度が高く、産業が高度に発達したこの国は大災害に弱い、危険と背中合わせの国であることを意識しないわけにいかない。全国どこの原発立地地域からも100キロ、200キロの範囲に大都市、人口密集地域が控えている現実は恐怖でさえある。原発がどんなに地震(津波)に弱いか福島第一原発事故で誰もが知ってしまった。その原発が、活断層の破壊に近る地震列島に立っている。「富士には月見草がよく似合う」というが、この国に原発は似合わない。 2030年までに徐々に廃炉するという未練がましい手順をとるでなく、大きな被害を受けている福島の人たちに寄り添って国は直ちに原発全廃に向け舵を切らなければこの国の未来がない。これは日本だけの問題ではない。世界が日本の動向に注目しているのだ。 何よりも命がだいじ、安心、安全なくらしが第一。原発に頼って豊かなくらしを追い求めるような生活スタイルを変えたい。これが平凡な庶民の願いである。政府は「徹底した安全対策の強化」を言うが美辞による国民騙しとしか受け止められない。唐突な福島原発事故の収束宣言や大飯原発の再稼働から見えてくるのは、今も続くあれだけの恐ろしい福島の災害からほんとうには国民目線で学ぼうとしない国策のかたくなさである。国とはそういうものなのか。3．11を教訓に生き方を変えようとする人々と手をつないで私は生きる。 2　もうせ、こんなことは 使用済核燃料や放射性廃棄物は増え続けている。全国の原発ごとの使用済核燃料の蓄積量は電気事業連合会データによって明らかにされている。原発から出る核のゴミはもう限界が見えている。この15年間に莫大な資金を投入しながら発電できていない高速増殖炉「もんじゅ」にも未来を託すほどお人好しでいることはできない。見通しの立たないまま稼働させて、行き場を失った廃棄物をどう処理しようというのか。地中深くに厳重保管するしかないが、人類の歴史を越えるほど永遠に保管し続けることが果たして可能だろうか。気の遠くなるような話である。 トラブルの連続で止まったままのフゲン所再処理工場の危険性も人々を恐怖させている。このエ場の日常的な放射能の排出も環境を汚染するが、いったんス事故でも起こせば「国土の壊滅」であり、「一瞬で地球規模の大汚染となる」と識者は警告している。新たな安全神話よりこの警告に真実味があるのではないか。原発は「トイレなきマンション」と揶揄されたりしているが冗談では済まされない。関係者ならば一日とて心休まることのない事態ではないだろうか。地球環境破壊に繋がる原発再稼働は許されない。「もうよせ、こんなことは」(高村光太郎の詩「鮟鱇」より)と、私は叫びたい。 3　原発はうそのデパートか スリーマイル島の原発事故、チェルノブイリの原子炉爆発が伝えられても「日本の技術は優秀だから、地震があっても原発は絶対安全」と宣言し続けた原子力ムラの恐りない人たちは、福島原発災害の反省もなく、また新しい安全神話を作ろうとしている。その本姓は日本は神国、神風が吹くから戦争には負けないと信じ込ませた太平洋戦争時の人級戦犯にどこか似ている。 今回、国家戦略室から出された「2030年に向けた20～25シナリオ」については、残念ながら新しい原発神話づくりに手を貸すものでしかないのではないかという疑念が振り払えない。このシナリオには「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前提となる」と、書かれているが、3．11以降日本の原発がすっかり国民の信認を無くしているという厳しい現実に対する認識があるのかどうかが問われている。さて「原発がなくなると電力は不足する」と、電力会社がデータを示してくり返し情報を流す。政府も同じことを言い、経済界も、マスコミもそんなことになっては大変だと騒ぎたてる。安全神話にだまされた国民はほんとうに電力不足になるのかな、と一度は疑ってみるが、確かなデータもなく反論できない。意見を求められれば、「節電には協力します が、産業が停滞するようでは困るから」と、原発再稼働を容認してしまう。再稼働反対だった関西の知事たちも「猛暑の夏がく配」ということで、そろって容認。みんなこのレベルの人たちだった。 さて今夏、真夏日、熱帯夜が続く。夜は遅くまでテレビでオリンピック観戦、ついクーラーも。それでも電力不足はどこでも起きていない。むしろ余っているという。関西電力はあれほど電力不足を訴えていたのに大飯原発を稼働させて火力発電をストップさせたとか。「電力が足りない」という大うそは原発を再稼働させるための方便にすぎなかったようである。「日本は原発ゼロでも電力不足にならない」という指摘が正しかったことをこの夏が証明した。「原発の発電コストは安い」という宣伝も大うその一つ。電源三法交付金や廃炉の費用が入っていないと聞けば、もうそれだけで安く見せかけているだけと分かる。原発にはあまりにも国民騙しのうそが多すぎて、ここでは指摘しきれない。この反国民的体質が原発そのものといえよう。
42237	個人	無職	70代	女性	原発0シナリオを支持します。核エネルギーを使用するには、未解決の問題が多すぎます。安全で環境にやさしい自然エネルギーを利用したほうがよい。エネルギーを使いすぎないライフスタイルに変えることもできます。	原発はトイレなきホテルと言われるように、生物に危害をもたらす核燃料廃棄物を処理する方法がありません。 原子力を完全に制御することは不可能です。現に、福島原発は、爆発を起こし、いまだに収束せず、その見通しさえ立っていません。 原発は稼働させる課程で犠牲を強いることを免れないものです。ウラン、プルトニウム、核燃料、核廃棄物などから放出される放射線が人体、生物に危害を及ぼすからです。ウランを採掘する労働者、原発で働く労働者、原発の近くの住民、廃棄物処理にかかわる労働者や近隣の住民等々に犠牲を強います。 ざっと考えたことだけでも、原発の稼働は許されません。 特に日本のような地震国では、また、原発事故が起こることは想定内のことです。また原発事故が起きたなら、日本という国の未来はないでしょう。
42238	個人	家事専業	60代	女性	原発は即座に廃止して下さい。	エネルギー計画はどれも日本を幸福にする物ではありません。 原発に頼らず、持続可能なエネルギーでこの日本で暮らしていきたいです。私たちはすでに大幅な節電と、生活の見直しを始めています。再生可能なエネルギーで循環型の社会に大きくシフトして下さい。子孫達が安心して暮らしていける日本にするために私は戦います 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための　国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
42239	個人	家事専業	40代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく、原発はゼロにしつつ、温暖化対策を目標を強化した第4のシナリオを支持します	福島だけではない、損害賠償というお金だけでは解決不能な大切なものを奪っていった原発事故。賠償金額の試算が行われているが、対象に含まれないだけで、被害を受けた地域は多く存在するのだ。本来の被害額を考えたら、原発というエネルギーの選択肢は安価ではなくなるであろう。ましてや、人間の力で制御できないものを動かすなんて、根本的に間違っているのだ。クリーンなエネルギーなどではない。核廃棄物というという遺産が後世にまで残るのだ。再処理施設が未格稼働すれば、核兵器1000発分ものプルトニウムが毎年とりだされることになるという。これ以上プルトニウムを増度し核テロの脅威を高めることは、世界の現実から乖離している。費用面においても、再処理よりも、そのまま地下に埋める直接処分が経済的であることも明らか。このまま原発を利用し続ければ、増え続ける核廃棄物を何世紀にもわたり、管理し続けるという負の遺産を背負わせることになる。そして、地震国である日本では原発は危険すぎる。 原発自体の比率はゼロ以外考えられない。しかし、ゼロシナリオでは不十分。原発をいつまでにゼロにするのか期限が明確にされていない。できるだけ早期に0%を実現することが必要。原発事故原因の解明がまだであり、エネルギー政策を決める前に、原発の再稼働を先行させているのも問題である。なぜ、原発ゼロの選択肢以外の再生可能エネルギー比率は引き下げられているのか。同じ条件で再生可能エネルギー比率を高めることは十分可能である。3つのシナリオとも温暖化対策への配慮が不十分である。燃料シフトを行い、脱原発同様石炭の割合を低減させていくべき。再生可能エネルギー導入はもっと増やせると考える。。エネルギー貧源の乏しい日本において、再生可能エネルギーは他国に頼らずとも得られる。唯一のエネルギーである。原発を稼働させなければ地球温暖化対策はできないと思わせるのは間違いである。省エネ＋再生可能エネルギーへ転換＋燃焼転換で温暖化対策は可能である。再生可能エネルギー電力普及に向け、送電線分離、所有権分離などシステム改革は不可欠である。そのことについても言及すべき。そして節電需要能動化を電力システムの中心におく。まるでゼロシナリオだけが重い負担や厳しい規制を強いられるかのような印象を植え付けようとしているが、どのシナリオもリスクや負担がふえるのである。であれば、未来へ向けた投資であると考え、原発、化石燃料から脱却を実行していくほうが、負担も規制も喜んで受け入れられるのではないか。絶対に原発はゼロにすべき。今すぐに。
42240	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望！	子供たちの未来が心配です！ 危険と隣り合わせの暮らしはしたくありません。 原発を全てストップさせ、自然エネルギーにシフトしていって下さい。
42241	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後の日本のエネルギー政策は、ゼロシナリオを希望します。電力不足については、節電と、火力水力でやればよいです。	原発産業で経済をまわすのではなく、新しい自然エネルギー産業に投資した方が、今後の日本の発展につながるので、そのような政策を進めてほしい。
42242	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率を2030年までに0%（ゼロシナリオ）を選択すべき。	日本人は明治時代以降、日本は特別な民族でほかの国ができないことを成し遂げる力が、あるという幻想にとらわれ続けています。これによって日露戦争から太平洋戦争までの戦争を起こしてきました。しかし現代に至っても、アメリカの合理的自由主義経済の名のもとに、日本人の基本的意識は変わらずにあると考えます。 しかし、世界的には、スリーマイル島原発事故から新たな原発を新設してこなかったアメリカも原発の新設を宣言しており、原発の推進国であるアメリカの思う壺で、いいなりです。 原発の問題はオスプレイ問題と同じく日本とアメリカの問題であるという側面もあります。私たちは、現状を打開するためには、アメリカのやっているようにするのではなく自らの選択をすべきです。 そして日本は原発の廃棄物の最終処分場も決められずにいます。実際のところ日本という小さな地盤も安定していない島国には最終処分場なんて作れません。もしお金の力で地盤の安定した他国に最終処分場を作ったとしても原発を続ける限り、それも無限ではないです。 それならば、原発をやめるべきです。 それしかないです。 経済活動なんて人間がいなければ存在しません。
42243	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電はもういません。ゼロシナリオではなく、全原発即時廃炉を。	節電と、既存の原子力でない発電で生活し、新しい発電所をつくっていく。 廃炉にするのなら交付金をつけるとか、脱原発にお金をつかってください。 傍れない汚染された土地、放射能におびえて暮らす生活。そんなことを繰り返してしまう可能性は、なくすべきです。 いま、原発をなくすべきです。
42244	個人	家事専業	30代	女性	1　原発ゼロシナリオ　を支持します	原発ゼロシナリオを支持します。 原発を再稼働しないでください。動いている原発も即刻止めてください。 福島の事故で原発は私達の手に負えないとわかったはずです。 日本のため、地球のためにとにかくなるべく早く原発をゼロにする必要があります。
42245	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はゼロにするべき。これまでさんざん夏の電力不足の名の下に大飯原発の再稼働を強行しているが、実際は電力不足は過大評価であり、充分に電力に余裕がある。	そもそも原子力発電所は事故が起こらなくとも、放射線をまき散らしています。まして今回の事故を受けて大気や海洋に、生物が健やかに暮らすのに致命的なダメージを与えてしまっている。放射線検査などザルのような物で、海産物の摂取は絶望的と言える。今後控えているであろう東海・東南海大地震により東海、関西地区の原発で動揺の事故が起これば日本の、いや、世界の破滅といっても過言ではないだろう。化石燃料と二酸化炭素による温暖化危機などとは比べもにならない。 　もはや原子力発電がエネルギー問題の切り札などと言う時代は終わっている。 　日本が原発をやめたところで中国が原発を推進しているんだからそこが事故を起こしたら結果は同じ、などというのは詭弁である。このまま原発政策を続けて後の世代がその中国と共に非難の的となるか、せめて核の惨禍を受けた国として他の諸国の導き手となるか、どちらを選ぶべきかは議論するまでもない。 　私はツイッターのアカウントを持っている。幾人のユーザーをフォローしているが、その内訳は原発関連の意見を発するユーザーと、私の個人的な趣味に関わるユーザーの二つに分かれる。それぞれの温度差は、各のツイッターの目的が違っていてやむを得ないとはいえ、見ていて哀しい。前者のユーザーが普通の報道では取り上げられない事実を発する中、後者は何も知らずいつも通り楽しげにツイートをしている。彼らの多くは関東在住と考えられるが、南関東でも充分危険な量の放射能が舞っている。それを知らず、いや、知りながらも彼らの発言はいつも通りである。中には私より若い高校生のユーザーもいる。今この瞬間にもかれらは触れている。私自身出身は関東であるが現在は四国で仕事をしている。故郷で自分より若い者たちがこのような状態にあるのを見るのはとても哀しい。 　このようなことは我々の代で終わりにするべき。
42246	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	原発があっては、国民の安全と健康は守れないから。 原発はテロの標的となりうる。 原発がテロの攻撃にさらされれば、北朝鮮のようなミサイル技術であっても核爆弾並みの破壊力を持ちうる。政府は国民をそのような危険にさらすべきではない。 日本は地形的にも、地震の多さからも原発立地には適していない。 最近になって、教育原発の下に活断層があると専門家が指摘している。他の原発にも同様の可能性が指摘されている。 日本の原発は自然災害からも、テロの標的としても無防備であるから、即時停止を求める。
42247	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロに！！	原発ゼロの国があるということは、なんとか出来るということです。代替は出来る限り自然エネルギーであってほしいです。そのことで今の自分たちの負担が多少これまでよりも大きかったとしても未来に向けたものなら決して高くはないと思います。よろしくおねがいします。
42248	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。	理由→2011.3.11の震災時に、政府、東電、原発に関連する機関の無能さが分かったから。あんな危ないものを扱える技量も何もないことが分かったから。それと土壌や水の汚染は耐え難い。放射線量の高いところの作業は誰がするのか。今後は自然エネルギーへの転換を求める。日本の技術でやれるはずだと思う。何より、震災時の時の東電のビデオが公開されずに税金投入なんておかしすぎる。
42249	個人	自営業	50代	男性	0%を指示。できるかぎり即刻の全原発廃炉を目指すべき	未だに福島原発の被害者への保証や移住、除染などは、十分に行われていません。また今後発生するだろう、それらへの費用は膨大なものになると思われ、とても経済的に割にあうものではありません。 　原発がもっても費用的に割にあわないエネルギーであることは、この事故の保証からも明らかです。 　なので0%を指示します。
42250	個人	自営業	50代	女性	はっきりと0%を目指すべきである。原発による核のゴミはすでに処理しきれない程あり、この先誰も処分できない量だ。また地震国家の日本には老ぐわない。定検でも作業員の被曝は免れず、周辺地域を常に汚染している	福島第一の人為的原発事故を見て明らかな通り、原発は地震多発国である日本にはそぐわない発電方法であり、たとえ事故が起きなくても、定検で作業員に大量被曝を強いるものである。過去にも多くの事故が起きており、その都度作業員を死傷させている。またこれまで見てきた、隠蔽体質にある東京電力、原子力安全保安院の人たちが、原発を動かしているという事実は、背筋が凍りつくほど恐ろしいことで、speedをゴミと化した責任も未だに誰も取っていず、税金や電気料金を湯水のごとく使い、原発立地の市町村に対しても、札束で頬をたたくような真似をしている。原発の本当の恐ろしさを一言も教えずに、高レベル放射性廃棄物についてもいったい誰がこの先何十年、何百年も責任を持って管理するのですか？誰が引き受けるのですか？また地方を犠牲にしようというのですか？国会議事堂の地下に穴でも掘って埋めてしまってください。東京の使う電気は東京で作ればいいのです。原発は安全だというのだから、東京湾に作りなさい。それができないのは「原子炉立地指針及びその適用に関する判断のめやすについて」という、原子力安全委員会の指針で自分たちを守っているからですか？この指針を読めば、福島について、この指針が守られていない事は明確です。今も法律を守らずに、活断層の上に平気で原子炉を作っている。廃炉にするにも巨額のお金と、作業員の膨大な被爆を余儀なくされる。しかし、もう古い原子炉はとっくの昔に寿命が来ている。必ず廃炉にしなければならないのだから、一刻も早くやるべきであり、この後新しく作るなど、もってのほかである。その危険性はあなたがた政府、電力会社、原子炉メーカーは全員よく知っているはずである。即刻大飯も停止すべきである。

42251	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 《政府は一刻も早い再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	地震国日本において、原発は時限爆弾です。 昨年の福島第一原発事故で、誰もが核の恐怖を目の当たりにしました。 私が生まれ育った福島の野山は放射能で汚れてしまいました。 汚れてしまった土地で、どこへも逃げられず、友人たちは子どもを育てています。 お願いです。もう私たちをだまさないでください。 核の平和利用などありえません。 恐ろしい程のエネルギーに基づく経済成長など詭弁にすぎません。 閣僚や官僚のみなさん、原発による利権を手放してください。 そして、真心の政治を行ってください。 一刻も早いクリーンエネルギーへのシフトチェンジを!!! よろしくお願いします。
42252	個人	無職	70代	男性	原発問題、地方11都市で意見聴取会、電力会社等の企業団体が排除された。市民ということで、発表者が制限されたので電力消費の家庭部門分の意見、電力消費者の 約29% の意見である。	原発は我が国にとって必要な一次エネルギーと思います。 原発事故に伴い、危険ということで、国内の原発を全部止めてしまった。震災や原発事故で大きな被害を被っているのに、原発の停止原因を見ての行動ではなく、ただ原発が危険だと言って、全て停止してしまったようである。我が国の1次エネルギーの状況から考えると、原発を停止続けることは、革命的な方法あり、良いとは思えない。 地方11都市での意見聴取会、これはあくまでも、電力消費の家庭部門分の意見、電力消費者の 約29% の意見であろう。企業等を締め出しているので、そのことを国民にも伝えるべきである。 産業界の電力の消費量も非常に多いので、それらの意見も尊重せねばならない。政府や新聞報道などから見えるものは、意見聴取会の意見、国民を代表する意見かのように誤解しているように映る。
42253	個人	自営業	40代	女性	日本は原発ゼロシナリオを選択するべきです。	東電原発事故を経験して、原発は安全でもクリーンでも安くもないことは明確になったので、 再生可能エネルギーや自然エネルギーの開発を進めるべきです。
42254	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は0%です。	生命の尊厳を脅かす原子力発電は、可及的速やかに廃止していかなければなりません。廃炉に向けて万全を期すため、原子力発電の管理にあたる技術者・労働者は国策としてしっかり育てつつ、自然エネルギーを中心とたエネルギーシフトを行っていくことが日本には必要です。
42255	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオをお願いします。	理由は以下三点です。 原発は、福島の事故が収束をしていない中で、 自然災害が起きたとして100%安全であるとはいえず、常にリスクをかかえたものであること。 使用済み核燃料の最終処理方法を把握及び実施にうつせていない以上、そもそも原発を使用することの可否以前に、プロジェクトとして不完全過ぎる。 仮に原発を使用しないことが日本企業にとって大打撃になると仮定するならば、その仮定を正解に国民に周知させることができる人間・企業・機関が存在しているか。 以上三点により、 現時点での原発ゼロシナリオを提案いたします。 ご確認よろしくお願いいたします。
42256	個人	その他	30代	女性	原発反対!!!!!!!	二度と福島の様な事故が起こり得ない為にも、日本の原発は直ちに全て廃炉にすべきです!!!!!!!お願いします!!!!!!!
42257	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ を望みます。 理由は未来のため、ただそれだけ。 そもそも日本に原発を作ることから間違っていたと思っています。	原発ゼロシナリオ を望みます。 理由は未来のため、ただそれだけ。 そもそも日本に原発を作ることから間違っていたと思っています。
42258	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発して自然エネルギーにシフトして欲しい	福島の原発事故を受けて、まず今まで自分が原発について無関心でいたことに恥じました。 原爆で放射能の恐ろしさを知っている私たちが、どうしてこれほどまでに原発を許容してしまったのか、まずそこを考え直して、クリーンで安心できるエネルギー技術を世界に広める使命があると思います。 飛行機から美しい日本の山々を見た時に、この美しい里山をこれ以上放射能で汚したくないと強く感じました。 日本の技術力を生かすなら、原発ではなく、自然エネルギー分野で生かして世界をリードしてください。
42259	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発全廃	未だ垂れ流しの放射能、打つ手なし。 次回、事故が起これば、日本壊滅。 原発にかける金を新エネルギーの開発に回せ。 日本がダメになればアメリカから切られる、どのみち使えるか使えないか しか見られていないアメリカの植民地。生き残りたかったら、地震国の 日本では原発は廃止。 いくらエネルギー的に優遇されてきたメーカーも人件費の海外シフトで 20年来不況。原発エネルギーが無ければ沈むなどとは言い訳に過ぎない。 いい加減、地球のためにあり、人類のためには無いウランのエネルギー 採掘を中止せよ。人類は動植物のエントロピーである石炭石油、あとは 自然エネルギーを当面使い、新エネルギーの模索をするのが、地球への 礼儀だ。
42260	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオを選択し、直ちに原子力発電を廃止すべき、と考える。	エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点のなかでも、「原子力の安全確保と将来リスクの低減」がとりわけ重要だと思う。しかし、現状は、原子力発電所の事故に伴い放出される放射性物質を無害化する技術も、原子力発電所の通常の稼働に伴い排出される放射性廃棄物を無害化する技術も実用化されてないし、実用化の目途すらたっていない。地震国の日本にあって、再び原子力発電所で大量の放射性物質の放出を伴う重大事故が起きる可能性はゼロではないし、たとえ、地震による重大事故が起きなくても、危険な放射性廃棄物は、原子力発電所が稼働を続ける限り排出され続ける以上、安全を確保し将来のリスクを低減するためには、原子力発電の即時、廃止しかないと思う。また、原子力発電所が通常の稼働により大量に排出する放射性廃棄物の管理や大量の放射性廃棄物をもたらす危険な廃炉作業を行うためには、安全のための技術開発や優秀な人員の確保が不可欠だが、そのために原子力発電を継続し放射性廃棄物を排出し続けるということは、本末転倒であり、不確かな将来の可能性のために借金を重ねるギャンブル依存症患者がやるようなことは決してやってはならない。原子力発電を推進してきた電力会社と国が責任をもって、原子力発電の廃止後も、安全のための技術開発と優秀な人員の確保に尽力すべきだと思う。 エネルギー安全保障の強化に関しては、ゼロシナリオを選択して、地熱、太陽光、風力等の国内で調達できる代替エネルギーの開発を急ぐことで、エネルギー安全保障は長期的には強化されると思う。また、短期的にも、天然ガスの輸入を、最近、供給能力を向上させているアメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア等から増やせば、政情が不安定な中東からの石油の輸入に大きく依存している現状よりも、エネルギー安全保障は強化されると思う。 地球温暖化問題解決への貢献に関しては、ゼロシナリオを選択しても、省エネや天然ガスへの移行を進めることで温室効果ガスの23%削減が可能とのことだが、例えば、深夜の緊急時以外のテレビ放送の中止等の省エネのためのより厳しい規制を実施して25%削減をめざしてもよいと思う。なお、原子力発電所は、発電に際しては温室効果ガスを排出しないといわれているが、原子炉を冷却するために用いられ大量に排出される海水が海を温めてしまう、温室効果ガス以外の地球温暖化問題への原子力発電所のマイナスの貢献についても、検討すべきだと思う。 コストの抑制、空洞化防止に関しては、ゼロシナリオを選択すると、化石燃料の輸入額が20～25シナリオの15兆円が16兆円に、1兆円多くなるとのことだが、1973年と1978年のオイルショックの時に、原油の輸入額が急増し（1965～1972年にあっては総輸入額に占める原油の輸入額は17%以下だったが、1972～1985年の12年間には25%以上※に達して）エネルギーコストを大きく上昇させたことと比べたら微々たるものであり、日本の産業界がオイルショックをきっかけに省エネ技術の開発に力を入れ、それがその後の国際競争力の強化につながったように、エネルギーコストの一時的な上昇は必ずしも産業や雇用の空洞化をもたらすものではないと思う。一方、福島原子力発電所の事故は、広大な国土を長期間使用不可能にし、多くの国民から雇用の場を奪っているのであり、万一、同様の事故が起きた場合、更なる産業や雇用に及ぼすマイナスの影響に加えて、目先の自己利益を優先して世界中に再び放射性物質を拡散させた日本に対する国際的なイメージの大幅な低下、国家ブランドの失墜も予想される。経済的側面に限定しても、原子力発電のメリットはそのリスクを上回ることはないと思う。※ http://www.enecho.meti.go.jp/topics/hakusho/2011energyhtml/2-1-3.html 健康で安心して暮らせる環境あっての経済であり、また、経済的にも、原子力発電所は、たとえ、事故が起きなくても、長期にわたる放射性廃棄物の管理等を含む総合的なコストを考慮すれば、子孫に重い負担を強いる不良債権である。ゼロシナリオを選択することが、後世の評価に耐え得る、唯一の選択だと思う。
42261	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいりません。再稼働も必要ありません。	事故が仮に玄海や川内で起これば、今の福島の状況と同じことが日本中に広がります。福島の規模以上に被害地が拡大するのは明らかです。今回の事故でこんなに苦しんでいる人たちがたくさんいて救済できないでいるのに再開とかありえないです。核廃棄物のこともきちんとなされてないですよね？地下奥深くに埋めてこの先何十年、何百年も影響が出ないと誰が確かめたのですか？国内だけでなく海外にも迷惑かけてまで電気はいらないです。海外に原発を売りつけようとしていますが、それも止めて欲しいです。広島や長崎に落ちた原爆は一瞬でした。たくさんの人が命をなくされました。今でも苦しんでいる人がたくさんいます。原爆と違い原発事故は一瞬の出来事ではないのです。未だに放射線は垂れ流し状態です。それで大丈夫と言われても信用できません。もっと情報開示してください。チェルノブイリより色々な基準がゆるいのも許せません。危ない原発を使った電力より、平和で豊かな国土を望みます。それだけです。
42262	個人	自営業	80代以上	女性	かわいい孫・子の命が絶対大切です。その為には原発ゼロシナリオを、何回でも大声で叫びたい。	原発ゼロシナリオ 今の政府は国民の生命を真剣に考えていないのではないかと思う。2度も原爆を体験した日本の責任を、考えて欲しい。命を守るためには、どんな我慢でもします。
42263	個人	その他	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ●直ちに原子炉再稼働をやめさせる ●積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ●再生可能エネルギーの生産を加速させる ●発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ●石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42264	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の早期停止。一日も早い全廃炉。原発維持（もんじゅ他、稼働していない炉の維持も含む）にかかっている費用を自然エネルギーの開発と推進費用に充てる。	福島原発の事故が収束していないにも関わらず、地震大国である日本で、「100%絶対に安全」だと言い切ることが出来ない原発を稼働させることは、認められない。 また、2万年もの間、管理し続けなければならない核のゴミを、処理計画もないまま、原発を奨めてきたこと自体、問題である。 さらには、電力会社を中心とする利権構造。原発立地による地方の原発依存と、一時的に潤ったとしても、結果的にはその地方を殺してしまうような政策。 今回の原発事故で明らかになった、国民に知らされることのなかった事実。 今、原発廃炉への道を進まなければ、「日本」という国は諸外国から見放されてしまうか、もしくは、核のゴミ捨て場としていいように使われるだけになるのではないだろうか。 将来の子どもたちの為に、原発廃炉の道を選ぶべきである。
42265	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	放射能におびえる生活はもうこれ以上したくない。 明るい未来を想像して正しい事を選んで欲しい。
42266	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	原発ゼロシナリオを支持。 (1)放射性廃棄物を最終的にどこに埋めるのかを決定できないまま原発を稼動させるのは、手術用縫合糸を「購入予定があり予算もついている」が実際には調達しないまま開腹手術を始めるようなものである。 (2)そのような状態で原発を稼動させ、また2011年に発生した福島第一原発の事故後に適切な対応をとることが出来なかった日本の「原発業界」とその人材自体に不信感がつのる。 (3)日本は地震国である上、気候変動によるグローバルな地質・地理への影響からも無縁ではない。原発の場合、適切な事故リスク対策が採算のとれる範囲内に収まるとは考えにくく、また「想定外」のリスクの余地があまりに大きい。 (4)原発に係るリスクの中で恐ろしい事態のひとつは、技術力や民主的なガバナンスを欠く他国が原発を所有・運営した場合に、わが国にもたらされる汚染や事故のリスクである。そのような事態に歯止めをかけるには、原発の所有・運営自体に対して国際的批判を行える立場にわが国の政策を置くのが一番確実である。
42267	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ を望みます。	原発ゼロシナリオ を望みます。
42268	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発電は、絶対必要。全国の原発、早く再稼働するべき 福島の事故で、放射能が原因の死亡者はゼロ 日本の原発の安全性・高性能が海外で認められた エネルギーを石油に依存するのは、防衛上、危険すぎる	原子力発電は、今の日本には、絶対必要です。全国の原子力発電所を早く再稼働して下さい。 理由は以下の通りです。 1．福島の東京電力の事故で、放射能が原因で亡くなった人は、一人もいません。様々な物の放射能濃度を測定していますが、どれも濃度が低く、人体に害を与えないことは、実証されています。一般の健康診断で病気の検査をした時の放射能の残留濃度の方が、よほど高いです。 節電のため、大勢のお年寄りが熱中症で亡くなわれました。冬、暖房を控えたら、また、大勢の人が亡くなってしまうでしょう。 2　福島の東京電力の事故により、逆に、日本の原発の安全性・性能の高さが海外では認められました。その結果、事故後、海外から日本企業に原子力発電所建設の受注が入っています。 3　電力を火力発電に頼ったら、石油を輸入できなくなった時、日本国民は、生活できなくなります。ホルムズ海峡もいつどうなるかわかりませんし、中国が、南シナ海などを支配する可能性もあります。そうなった時、石油だけにエネルギー依存していては、危険すぎます。 4　中国は、台湾だけでなく、尖閣諸島、そして、沖縄をも中国の自治区にしようと工作しています。中国に核兵器でおどされる危機が迫っています。核兵器に対抗するため、日本も核兵器の開発がすぐできる状態にしておかなければなりません。そのためには、原子力発電所を稼動させなければならないのです。 日本が独立国家でいるためには、全国の原子力発電所の再稼働が必要です。日本人の生命を守るために、再稼働してください。

42269	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は漸次的に0%にしていくべき	補償も含めた福島の事故処理、廃炉にかかる費用や期間、 危険性を考えても、原発が抱える問題点は他のもののそれよりも はるかに多く、大きい。 国土を汚すような原発推進政策はもう時代遅れ。 いまこそ政治主導で脱原発を。
42270	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 将来世代に付けを回してはならないというのが理由です。	ゼロシナリオを支持します。 将来世代に付けを回してはならないというのが理由です。 過去から現在に至る迄でに出た使用済み核燃料という放射性廃棄物はもちろん、これから順番に廃炉となっていく役目を終えた原発の原子炉などを解体した廃棄物など現時点で将来に回さなくてはならない負の遺産だけでも相当な量となるでしょう。その廃棄物を管理しておかなくてはならない期間は途方もない長さであるはずです。これ以上使用済み核燃料を増やしてはいけないと思います。 原発の問題だけでなく化石燃料に依存した今の社会の在り方も見直す必要があると思います。あと数十年で石油が枯渇すると言われていますが、その後の世代は「昔は飛行機という空を飛ぶ乗り物があったそうだ」と今の時代のことを語るのでしょう。残り少ない化石燃料をなるべく永い世代で有効に活用していくことを真剣に考え、実行していく必要があると思います。 「昔の人たちは自分たちの世代のことしか考えないで暮らし、後に続く私たちにろくでもないものを残してくれたもんだ」と恨まれるようなことは避けたいものです。 そのためには次々とものを消費してもらわなければならない経済のシステム自体を根底から変えていく必要があると思います。実際の世界は有限の資源をどうやって仲良く、永い世代で有効に活かしていくかを考えていく必要がありますが、いわゆる「成長」を前提とした今の経済の仕組みは資源が無限にあって全てのものを湯水のように使っていけるかのように考えて組み立てた幻想の世界であるからです。 ものを大事にし、壊れたら修理して使っていく。ちょっと前まではそれが当たり前でしたが最近は「修理するより新しいものを買ったほうが安いです」と言われることが多くなりました。 食べ物にしてもスーパーへ行けば本当にいろんなものがこれでもかという位うず高く積まれています。しかもそれは世界中から集められています。飛行機が飛ばなくなったらどうなるのでしょうか？ 何を当たり前とするかはもちろん時代と共に変わって当然ですが、それが本当に「進歩」といえる変化なのか「荒廃」と呼ぶべきものかはその後その社会がどうなっていくかに顕れてくるのだと思います。後の目には今の「当たり前」は一つの文明が崩壊する前の「終末期」の価値観であるように思えてなりません。どう考えても永続性がある価値観だとは思えないからです。 今回のパブリックコメントは「これからの国の進む道」を決めるためのものであると思っています。国としてもそのつもりで意見を募っているのだと思います。本当に幸せに生きていける社会を今の世代だけでなく将来にわたって全ての人が幸せに暮らしていける社会へと進むためにこの意見を聞いて頂ければと思います。
42271	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻・原発0」を強く支持します。	≪　地震、テロ等により、国が破壊されかねない原発なんて論外です！≫ 　現実に地震、津波により原発は破壊され、それに続く放射能汚染の恐怖は未だ終息しておりません。そのダメージを目の当たりにし、国力の基盤となるエネルギー政策を原発に頼ることなどとても考えられません。歴史的に見ても、原子力エネルギービジネスは安全性の視点が抜け落ちています。「即刻・原発0」です。 　その前提で、それ以外の「発電技術」を模索すべきでしょう。まだ十分議論が熟していません。太陽光、風力エネルギーにしても他国の失敗例を検証すると経済的に破たんせずに成り立つのも現実厳しいようです。やっと議論が始まり、テーブルに埋もれていた様々な「発電技術」が出始めました。地域の事情に合わせた「無駄のないエネルギー政策」の議論を早急に望みます。地域を、企業を巻き込み人任せにしない取り組みが必要になると思います。私たち国民も自分の事として議論に加わるべきと考えてます。私たちの生活もその時代に合った物にシフトし協力します。 そうやって「発電技術」、「新しい産業分野」が生まれ、日本の経済を支える“未来の光”をなることを願います。
42272	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は今後いらないと思います。	3/11の被害で、私たちは、今まで気づくことのなかった原子力について、向き合うことになりました。 今までと同じように、稼働させ続けていいのでしょうか。 エネルギーのあり方を今考え直す時だと思います。 一度爆発すると、元通りになるまでに、途方もない時間がかかることを突きつけられました。 私が生きているうちには、元の姿の東北は見れないでしょう。全てを失った人たちの思いを踏み台にして、核エネルギーに頼った生活をしたいとは思えません。 あんなことがあったのに、どうして、今までと同じようなエネルギー供給をしようとするのでしょうか。 多くの国民が犠牲になって、原発の危うさ、不完全さを伝えています。 政府にとって、それは声なき声、なのでしょうか。 自分の意見を届けられることに感謝します。どうか、多くの声が、日本を変えられることを願います。
42273	個人	自営業	40代	女性	火力や水力、揚力発電、そして自然エネルギーなどを使い、原発以外で発電することを希望します。	福島の原発事故は、原発の危険性を国民に知らしめました。今も苦しんでいる方が大勢いることを忘れてはならないと思います。世界で唯一の被爆国である日本が自らの手でまたもや国民を被爆させてしまった事実は、日本国のみならず周辺国にも与えた影響は甚大です。 二度とこの様な被害を起こさない為にも、再び原発を主にしたエネルギー政策は、日本国内、海外からの日本への信頼を回復させる事と共に考え直すべきだと考えます。
42274	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオ　を望みます。	原発ゼロシナリオ　を望みます。
42275	個人	会社員・公務員	30代	男性	半端な経済的視点と感情論に支配された放射性物質撲滅で政策を決定してはいけない。軍事的論点と原子力は不可分。周辺国の現在・将来の情勢を鑑みても潜在的核兵器保持能力を維持する原子力は絶対に必要。	まず、中国の覇権主義による南シナ海、尖閣諸島周辺のシーレーン不安定性と、核兵器の潜在的保持能力、仮想敵国（中露韓朝）への報復措置手段の確保の必要性を認識すべき。 上記二点とエネルギー・原子力政策は不可分。現在メディアで漏れ聞く論点は後述するように実効性のない経済性と根拠のない放射性物質に対する感情的な視点のみ。これらの軍事的視点が抜け落ちており、且つこれらの視点を冷静に盛り込んだ「国民的議論」などが出来ようはずもない。軍事・核兵器関連の語を出しただけで完全否定されるのが現在の日本。即ち、直接民主制的な性格を孕んでいる公開の意見聴取は極めて重要なこれらの視点を脱落させた議論になり、安全保障全般と密接に関わる一国のエネルギー政策の重要性をとてもまともに論じることなどできない。一国のエネルギー政策を国民に行わせることは愚かなこと。 原子力は当然ながら主要なエネルギー源として、またリスク分散としての確保は絶対に必要。福島事故の直接的原因は分かり切っている。その対策と間接的に防止する体制の構築をすれば防げる。これは謙虚に、誠実に推し進めなければならない。 誤謬に満ち満ちた、思想の偏った新聞・センセーショナルなネット情報等で形成されている流れをそのまま汲むことがあれば、これは衆愚政治以外の何物でもない。 経済性はそれほど他と遜色なく、またこれだけで論じることは極めて愚か。前記のように、化石燃料確保のリスクを考慮に入れ、また軍事兵器の可能性が存在することが周辺各国への牽制として極めて大きな意味を持つ。 経済性に関しての議論もまた、内需と外需の論点が無い。国内での直接・間接的な雇用や消費を生み出せることを十分に考慮しなければならない。 太陽光発電は分散電源としてピークカットには寄与すると思われるが、基幹としては密度が低すぎて話にならない。不安定因子とリスクが大きい。 原子力が0%などというのはあり得ない。このような間違った選択肢は、国家百年の禍根を残す。
42276	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオ	再稼働に反対します。未来に不安しか残さない原発は直ちになくすべきです。福島原発事故の責任問題や地域住民への謝罪、暮らしの保障を十分に行い、以後同じ過ちを繰り返さないためにも原発から手を引くべきです。地震大国日本での原発は自殺行為としか思えません。クリーンエネルギーの推奨し、自然と共に歩む未来を子どもたちに残しましょう。
42277	個人	無職	50代	男性	3つの選択肢のうち「ゼロシナリオ」を選択いたします。	日本国における今後のエネルギーの選択において、原発依存度をゼロとする「ゼロシナリオ」を選択いたします。 日本国は戦後、エネルギー多消費型重化学工業中心の産業構造を築き上げたことにより、高度経済成長と引き換えに自然環境や国民の生活環境を貧しいものにしてしまいました。多くの物品に囲まれても、心の真の豊かさは失われ続けています。水俣病をはじめとする多くの公害によって、自然および人間の取り返しのつかない不可逆的な破壊もおこなってしまいました。東京電力福島第一原子力発電所の事故は、その流れの延長上にあるいわば集大成のようなものです。この事故はこれまでの産業構造路線の継続がもはや不可能であり、完全に時代遅れになっていることの決定的な最後通告である、と認識するべきです。 国を愛するとは、他国との優劣を競うようなものではなく、そこにある自然と人間を大切にする、決して損なわないという具体的な行動によってこそ示されるべきです。 具体的には、危険度が極めて高く、使用済み燃料の保管・処理などのために未来の世代にまで思い負担や危険を課する原発の利用を可及的速やかに（最も遅くとも2030年までには）ゼロにすると決め、早急に日本の産業構造を時代遅れのエネルギー多消費型工業中心から、知識集約型産業を中心とするものへと転換する施策を国家プロジェクトとして推進することです。そうしないと、日本国は世界経済の流れから大きく取り残されることになるでしょう。 これ以上、日本列島の貴重な自然を破壊しないでください。旧態依然で既得権にしがみつくような意見に惑わされず、人間と自然を大切にする、真に愛国的な社会をこの国に実現できるような国家戦略を作成してくださることを切に希望いたします。
42278	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ　を望みます。しかし2030年では遅すぎます。即刻原発ゼロにすべきです。	明確な期限、具体策を示し、原発ゼロとすべき。未だ原発に依存しようとする姿は世界各国から見たら迷惑極まりないものでしょう。恥ずかしいです。電力足りない、と弱者を脅す姿も、手を尽くして守るべき側の立場の人間がすべきでなく人道的に外れた行為です。 科学技術の発展も、原発に頼らない技術開発に力を入れるべきであり、その姿こそこれから日本の歩むべき道だと考えます。 また、国民的議論をしていくとしながらその広報方法や期間、場、等々問題がありすぎると思います。密室で、官僚が決めるやり方は民主主義国家のやり方ではありません。
42279	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢の中で、ゼロシナリオを選んだ場合の、それを実現するための国民側として出来ることの提示。具体的な提案。また政府として行って欲しいこと。	エネルギー・環境に関する選択肢について、まず私はゼロシナリオを選択したいと思います。しかしただ、多くのデータと詳しいプランをご提示頂いていますが、申し訳ありませんが、細部まで理解できませんでした。時間もなく、読み込むことができませんでしたが、おそらく国の叡智を集めて、描かれたものだと信じます。そして、私がコメントをさせていただくのは、それと同時に行わなくてはならないと思っている、国民としてできることについてです。 政府の方々もまた、国民の一人ひとりであります。私たちがそのゼロシナリオを選ぶとき、その達成には、尋常ではない労力と、時間と、コストがかかると思われます。ですからそれは、電力を使用する国民一人ひとりの意識改革による、電力消費量削減を同時にやらなければ、達成できるものではないように思います。 最近多くの人が脱原発デモに参加し、その覚悟を決めているようです。普通の人々が大勢意志を表したこの事実は、同じ考えを持つ方々の気持ちの結束を強くし、例えば東電へ、または国民へ、様々な提案をする場面で強力な後ろ盾となる出来事だと思います。 しかし、それにしても、節電や無駄を省くことをやるべきことだと感じていても、実際に今の生活レベルを下げてまで、未来のために、他人を救うために、日々抑制行動を続けるのはとても難しいことであり、実際出来るのは少数の方々ではないかと思います。被災をしていなくても、皆それぞれに必死で自分の生活を守り、暮らしていますから。 ですから、消費電力削減の実現のためには、それをすることで間接的にでも利益になったり、また楽しいことであったりすることも必要だと思います。罰則でなくても、協力しなければ損をするようにしたり、人間の、日本人の特性を生かした、また利用した政策が必要だと思います。 電力を使った快適さの魅力の浸透は、防ぎきれるものでもありません。そしてこの危険な原発も、まだこれでも導入に意欲的な国もあるようですね。 だからこそ、今原発に頼らないエネルギーの安定的確保のモデルを、日本が示す必要があると思います。今の日本にはその状況、条件は揃っていると考えたいです。そしてそれを実現できる国であることの素晴らしさをアピールするチャンスでもあります。 まず、様々な考え方を持つ人たちを実際に動かすには、共通の目的も必要で、そこにはやはり、お金の持つ力も上手に利用していただきたいと思います。 現実、国民の生活は、それぞれの年収、年齢、家族構成により、必要なものや価値観は違ってきますが、それらによって生じてくる意識の傾向を推測し、背景を熟知し、戦略を立てるべきだと思います。 例えで言えば、国民の多くが必要とする住宅の建築に関して、現在戸建てには24時間換気の義務があります。建材から出る化学物質排出のために、今まで要らなかった換気設備の部品生産、取り付け、稼働させるエネルギーなどの必要性が生じました。しかしこのようにその都度法を作って対策をしても、根本的な原因を絶つような策を講じないと、エネルギーの無駄の連鎖は止めることができません。 私の知る所では、自然な力で換気、空調できるように作られた住宅などもあり、建築方法によっては換気機能設置の義務を免れることのできるほど効果のあるものや、そのほか様々なエコ住宅も存在しています。安全な建材の確保が難しいなら、林業の対策をしつつそれらの建築法を優遇したり、浸透させるなどして行けば、個人の小さな節電よりも、そういった国のきめ細かな分析、判断による施策を実行するほうが、エネルギー政策への貢献度が高い場合もあるのではないかと思います、 また、住宅に関してだけでなく、衣料、食糧についても、無駄が生じる構造が確立されてしまっているように思えます。国は、どこかでその連鎖を断ち切り、丈夫なものを長く使う、捨てずに使い切る、食べきる、高くても信用のおけるものを買うことが、結局はエネルギー節約になるのだという、当たり前の仕組みが成り立っていけるよう、巧みに導いて下さい。その実行のために、その核となる人たちの人選に、手間を惜しまないでください。 そして政策を作る際、問題の焦点を中心に、それに合った心理学や哲学、また生物学などの様々な分野での学者の方、また現場の方々などの観点からの意見を取り入れ、問題を分析し、一緒に対策を議論して頂くことで、より効果的で確実なものを作ることが出来ると思います。ただし、利他的で、ディベートでなく対話をし、結論を出そうという意志のある方々でないと難しいと思います。そこらへいけば、人選が難しいと思いますが、例えばツイッターなどでも参考になると思います。長期間の経過を見ると、その人とだけは語ることはできません。 エネルギー問題は、様々なことと関連していると思いますが、ひとつひとつ進めて行く上での丁寧な積み重ねが、将来への確かな道だと私は信じています。 そして、今がスタートであるこの改革は、多くの犠牲の上に成り立った奇跡的な転機に行ればよろしいとします。絶対に無駄にしないでください。例え少し時間がかかっても廃炉を目指すべきだと思っています。なんとしてもきちんとした計画を、しっかり固めて提示し、確実に始めていただきたいと思います。 抽象的な内容も多くあり申し訳ありませんが、実行に移すとなれば相当な知識とアイデアと行動力が必要となると思います。大変でしょうが是非、よろしくお願いします。 私に出来ることはとりあえず今は多くありませんが、できるだけ見つけて実行に移そうと思います。学ばなければならないこともたくさんあります。頑張ります。
42280	個人	家事専業	30代	女性	15シナリオに賛成です。	・これまでの経緯を見るに、核燃料の再処理は実現不可能と感じます。核燃料サイクル政策については再処理を目標から外し、直接処分を目指してほしいと思います。 ・地理的な条件上、地震という自然災害とはずっと付き合っていかねばならないところに、危機管理の甘さが浮き彫りになった原発をこれ以上増やしたり維持したりするのには不安がつきまといます。何百年も先を、私たちの子孫のことを見据えねばと強く思います。 ・かといって、原子力の分野の学術・技術が停滞するのは、これもまた国家防衛の面から不安です。昨今の日本を取り巻く国々の動向からすると、原子力の英知や、その象徴でもある原発をすべて失うのは国家として危ういのではと思います。長期計画で大部分の原発は廃炉にしつつ、地盤が確かで安全性の高い数基を残して危機管理を徹底するのというのもひとつかなと思います。少数精鋭。 ・太陽光・風力の発電がどれほど実用性のあるものかこれからの取り組み次第だと感じます。多数める原発を2030年以降に向けて段階的に廃炉にしつつ、再生可能エネルギーを強化する過渡期が必要で、その間に、私たち自身の電力依存の生活スタイルも変化できればと思います。
42281	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	自然災害に加え、原発事故で、多くの国民が被曝しています。 これから、被曝の影響がどうなるのか、未知です。 チェルノブイリ原発などから、考察するにあたり、決して何も起らないとは言い難い、おそらく、これから悲惨な事が起こる事でしょう。 私は母として、子供のためならいくらでも命を差し出せますが、その最愛の子供も被曝し、深い憤りを感じています。子を想う母の気持ちは強いです。 少しでも、これからの子供達に、不安のない生活を送らせてやりたい。 自由に夢が見れる日本であって欲しい。 不安です。フクシマは何も終わっていない。今もなお、放射能を放出している。 そんな、不安がいつまでも続いては生きていけません。 自然エネルギーなど、環境や、人体に害のないエネルギー開発を進めて欲しいです。

42282	個人	自営業	50代	男性	原発を稼働させる理由は底を尽きている。復興予算の余剰分を、海洋発電、温度差発電、地熱発電等、今迄虚げられて来た発電方式の開発予算として使い、速急に原発から脱却すべきだ	2030年時点での原発稼働率0%を求める 選択肢は3つしか無いので2030年には0%とする 2011年、2012年、2度の夏を通して明らかになった事は、 原子力発電無しでも電力需給は成り立つと云う事だ。 大飯原発3号機稼働で火力を8基止めた。4号機稼働でも同様に火力を止めた。 この事実は、2012年8月11日の時点で始れも無い現実となっている 原発を稼働させなければ、節電をしなければならない等と云うのは とんでもない嘘だった、 電力が足らないのなら、原発再稼働で止めた火力も 稼働していなければおかしい話しだ。 電力が足らないから原発を稼働すると云う理屈は最早通らない。 つまり、現時点でも、原発は全て停止させても電力は不足しない。 電力が足らないと云う嘘が通じなくなって次に云い出している事は 発電コストの問題だ。 これも、原発が抱えるリスクを過小評価していれば 原発の電気が安いと云う事になると云うが リスクを過小評価等出来ない事は福一の事故が証明している つまり、コストの面でも原発は安く無いと云う事だ。 更に、廃炉、放射性廃棄物の処理、保管をコストとして計算するならば 原発は最も高コストな発電となる。 原発を稼働させねばならない理由は底を尽きている 電力会社にとっては 原発等の核施設が使えない物になれば資産価値が失われ 結局原価方式での根源的な資産が失われ 電気料金での利鞘が激減するだろうが そんな事が原発稼働の理由になる話しでは無い。 企業のリスク管理の問題であり 原発のリスクを極めて過小に評価し、鑑みなかった企業に責任がある。 今回の事故で明確になった事がもう1点有る。 原発は作業員の被曝の危険性抜きでは発電しないと云う事だ。 そして、事故を起こせば、数多くの作業員が命を賭けなければ 事故の収束さえ叶わないと云う事だ。 今もまだ収束には至っていない。 毎日放射能は漏れ出したままになっている 原発を稼働させなければ経済が成り立たない理由等無い。 国は、復興予算に余剰が出てる。 その余剰が出た復興予算を 緊急に 海洋発電、温度差発電、地熱発電等、 今迄虚げられて来た発電方式の開発予算として使うべきだ 実用か一歩手前迄来ている技術は沢山有る。 速急に実用化し、原発から脱却を果たすべきである。 原発は今すぐでも0%に出来る。 当然、2030年時点では原発の稼働率は0%になっているべきである。
42283	個人	自営業	40代	男性	脱原発	現在のエネルギー政策に疑問を持っています。 福島での事故を体験したにも関わらず、喉元すぎれば、で大飯の再稼働とは。 福島以来、原発の危険性に気付いた国民も多いと思います。 それが、大規模なデモに発展したと認識しております。 それは、国民の意見といっても良く、政治/官僚/経済界が牽引してきた原発に依存するエネルギー政策に反対を唱えます。 もし、今後も原子力発電所の稼働を増やすのだったら、日本の政治は腐っていると思いますし、本当の民主主義では無い、と思います。 ですので、一刻も早く全部の原発の廃炉を決めて、脱原発にシフトしていってほしいと思います。 国民は怒っていますよ。
42284	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオの早期達成は、日本政府が完遂すべき義務であり、又、国民に対して、世界の国々に対して果たすべき社会的責任である。	2011年3月11日の東日本大震災の影響による東京電力福島第一原子力発電所事故以来、福島県及び周辺地域の人々の生活が破壊されただけでなく、風評被害により日本の農作物、海産物に対する世界的な信頼も喪失している。この状況を打破する為に、先ずは"危機の根源"とも言うべき原子力発電所の早期全廃を実現しなくてはならない。原発ゼロ化に向け、以下のプロセスを提案する("原子力ムラ"構造の撲滅についてはココでは書かない)。 (1)廃炉基準の厳格化＝40年ルールの徹底。例外規定適用の検討も不可。 (2)稼働停止中原発再稼働基準の厳格化:立地地域状況の再調査、設備状態の再調査の徹底、ストレステストの厳格化(最低でも2次評価通過を要する)、安全施設の完全装備を、再稼働にあたっての最低限の基準とする。 (3)原発労働問題の早期解決:多重階層及びピンハネ構造の解消、労務処遇改善、電力会社直雇用義務化の推進。 (4)再生可能エネルギー普及に向けた各種補助:単なる"バラマキ"だけでなく、再生可能型発電施立地地域への税制優遇、雇用面の優遇等。 (5)"エネルギー利権構造"の撲滅:原子力規制委員会人事の適正化(国民投票導入)、省庁内原子力関連組織のスリム化徹底、原子力関連外郭団体の統廃合徹底。 (6)廃炉技術開発促進、及び廃炉技術、再生可能エネルギー技術輸出入の推進 以上のプロセスは、最低限完遂されなければならない。コレらをやらずして、日本の国際的信用回復も、日本国民の幸福追求も、共に未来永劫達成不可能である。 以上
42285	個人	自営業	50代	女性	原発は即廃止して、再生エネに移行すべき。再生エネに移行すれば、日本は資源国になり、日本の復活再生も望め、また節電によってうつ病、自殺、少子化問題にも役立つと思われる。	英国在住だが、まずは地震のない英国ならともかく、地震国日本では事故発生確率が格段に高い。その上、どれだけ原発の安全性を高める技術開発を進めても、原発を安全に運用する制度をつくり、運用できる人間が、特に日本では存在しないと思われる。また放射性廃棄物の処理方法が確定していないというのに、既に飽和状態に近づいている施設が多くある。原発を存続すると、日本は破滅に近づくという気がしてならない。 これまで日本には資源がないといわれてきたが、太陽光、地熱、風力、波力を全部使える日本(他国ではこのうち2種類くらいしか使えない場合が大多数)は、再生エネを推進すれば資源国になると思われる。日本の技術力をもってすれば、移行は難しくないだけでなく、世界最先端を目指して世界をリードすれば日本復活も望めると思われる。 難しいだの、高いだのという声を聞くが、欧州でどんどん進められている技術が技術力の高い日本でなぜで進められないのだろう？やる気がないだけだ。しかも建設費や、事故が起きた際の処理費用や賠償金、老朽化後、発電停止して解体するまでの費用は原発よりはずっと安いはずだし、建設や解体までの年数も原発よりもずっと短いはずだ。 今は高いかも知れないが、長期的には燃料費が不要なので安上がりになり、また中東情勢に左右されなくなり、日本の自立にも役立つと思われる。 日本の斜陽を招いているのは「せっかく培った技術を捨て去るのは惜しい」という執着心。その培った技術はもはや必要とされていないので、さっさと切り捨てて前進しなければ、日本の再生は望めない。 また日本は電気を使いすぎ。節電を奨励して残業や休日出勤を減らして、企業が残業代や電気代を節約できたら、雇用を増やすことができ、うつ病や自殺の問題、少子化問題(仕事が忙しければ結婚も子作りもできない)の解決にも役立つと思われる。
42286	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を切に希望！	処理方法が確立できず、埋めるしかできない核を使用することにまず反対です。 また、今回の事故のように、いったん事故が起こってしまうと、その処理に数十年かかるとともに、居住不可能な地域を生み出し、食料の調達にも困ってしまいます。 未来と子ども等を守る為にも、絶対的に安全な方法でエネルギー政策を考えて頂きたくお願いします。
42287	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発全廃炉 即廃止 を希望します。完全な安全性や補償の確立も無いまま稼働等 誰が納得するでしょう? 立地の問題 活断層の上に 建設され 福島の地震と事故があったのに安全だと言える 根拠は何処ですか。	政府や 東京電力の 隠蔽の事実や 報道規制・誘導の事実が明らかになり 福島の原発事故の事実や 原子力ムラの事実や 放射能汚染の事実が 国民に知られた今 何故 再稼働・原発建設続行 が出来るのでしょうか? 安全性が不透明なまま 政府は 東京電力の技術者の言ったことを鵜呑みにしているだけではないですか。 それでは国民は納得出来ません。この事故が起きた時点で 安全性は無いに等しいですし 全廃炉以外に 考える事は出来ません。福島の除染や 補償も不完全なままに 明らかにされず 問題をすり替え 風化させ 原発の必要性を洗脳して行く恐ろしい国にしないで下さい。食品の放射能汚染や 人体への影響なども 明らかにすべきです。情報を開示して下さい。 以上のことから 私は 原子力発電所の全廃炉と即時停止廃炉を求めます。
42288	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロへ	まず、最初にこのようなパブリックコメントなるものがあることすら、知りませんでした。こういう大事なことはメディアで放送してしてはどうでしょうか？一般人は知らなさすぎます。 そして、原発はすべて廃止するべきと思います。日本は国土が狭い。また、福島のようなことが起きては逃げるところが少なすぎます。原発を動かしているのは人間です。これから先、失敗を犯さないとは言い切れません。そして、自然は人間によって、自然の営みを破壊され、ますます猛威をふるってくるでしょう。想定外なことがますます増えるでしょう。もう失敗は繰り返してはいけません。 この美しい、最後の楽園と言われる日本を日本人自ら、放射能で汚していいのでしょうか？ こんな素晴らしい国は他に無いのですよ！！世界の人がこの美しい日本に安心して来てもらえるような国にしてください。そして、未来の人たちに残して下さい、美しい日本を。お願いします。 今の利益を考えるか、いのちを取るかですね。
42289	個人	無職	30代	女性	選択肢の中では2030年までにとなっていますが、今すぐにでも原発を0%にしてほしいです。福島を考えると核の平和的利用などありえないです。 地震大国日本では使ってはいけないと思います。	・原発施設について 施設は消耗品です。設計がいくら完璧といっても作るのは人の手。建築業者がどこまで完璧を求めていても作業員のミスは必ずあります。 そして高温、振動にさらされることにより完全なものもネジが緩んできたり 摩耗もして、必ず壊れ放射能が漏れる日が必ずきます。 私はそういった点検などで放射能にさらされている人の上に電気の恩恵を受け続けたくありません。 ・費用について ウランが安価で手に入るとのことですが本当にそうなんでしょうか？ 結局福島のようなことが起これば広範囲の国民の生活を保障したり 施設維持に使われる費用など、そして人命、人々の健康など 費用にかえられないかけがえのないものを考えると 絶対原発以外のものでエネルギーを作ってほしいです。 ・放射性廃棄物が心配 もう日本どころか世界中に放射能が広がってしまいましたが 通常使用で廃棄される放射性廃棄物、地中深くに埋めているそうですが また地震が来たら大丈夫といえるんでしょうか。 私たちがかかえてる原発、そして放射性廃棄物処理場という爆弾は 今すぐ消し去ろうにも一度作ってしまったら人間が生きているかも わからない時代まで管理しなければいけないというではないですか。 私はくわしくないですが、そんな危ないものを日本と言う 良い国が経済のためといって平気で使っていることに とてもとても恐怖を感じます。 ・日本には技術者がいっぱいいる 私は東芝で働いていたことがあります。 原発に執着している国や電力会社さんがとても疑問です。 みんなで力を合わせて新しいエネルギーを探せる環境を 整えれば、おそらく原発など使わなくても 真にクリーンなエネルギーを考えつける日がくると思います。 家電業界はなかなか現在景気が良くありませんが その中で育っている技術者が新しい発見ができるよう 日本からも後押ししていただきたいです。
42290	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	日本は地震国であることや、原発の老朽化、規制する側の組織的な問題などから、安全性に問題があります。核燃料サイクルは破綻しています。核のゴミは増え続けています。福島の事故は収束してしまません。通常の運転や点検でも作業員が被曝します。などの点からすべての原発を停止し、廃炉にしてほしいです。天然ガスを使った効率のよい火力に移行し、自然エネルギー開発、電力自由化、発送電分離も進めてもらいたいです。

42291	個人	会社員・公務員	20代	女性	3つのシナリオしかないのではなく、もっと細かくシナリオを見ていくべきだと思います。 ただ、3つの中から1つを選ぶのなら0シナリオしかないでしょう。	今回の原発事故があって、これほどまでに私自身の生活に対して、また将来の不安を持ったことはありませんでした。 福島からは距離があるけれど、将来、子供を産んでいきたいと考える私は生活や食べ物など、なるべく放射能汚染のないものを選んで食べています。 日本は食が豊かなのにとても残念に思います。 また、事故のあった場所から近くに住んでいる方々はより多くの不安をもって生活しなくてはいけないことに疑問です。 もう2度とこんなことは起こってほしくないですし、起こらないという事も保障できません。 日本国内の話しではなく、海を渡って、世界中にも問題をまき散らしている国際的な問題です。 きちんと区切りをつけられることではないので、線引きが難しいので逃げる事も簡単だと思いますが、そういう風にして問題をうやむやにすることは世界から見た日本というイメージもとても悪くなってしまうのではないでしょうか？ 人間も動物です。子孫を残して子孫には安心した暮らしを送ってほしいと誰しも思います。 そのためにも、また、世界中にも訴える意味で原発0にして地球にやさしい、動植物にも優しい自然エネルギーで生活していくべきです。 地球は人間だけのものではないのですから。 また、今の経済と生活、地球とのバランスを保つためにも、地球に負担の少ないエネルギー開発に投資をして、世界中にもすばらしいと言われる日本を作り上げるべきだと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。
42292	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「原発0シナリオ」を選択します。	少しでも動かせば大量の放射性廃棄物を生み出し、廃炉にしたとしても何万年も管理していかなければいけない。そんな原発は、ゼロ。即刻停止すべきです。 美しく、安全な世界を子供たちに残すことを大人たちは、知恵を出し考えなければいけないと思います。
42293	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発について 一、その数を問われがちだが真に問われるべきはその安全性である 二、電力を安定供給出来るならばその多くを原発に頼る必要はない 三、日本の将来の為にはゼロにすべきでない	一、 脱原発、反原発を訴える人々は原発が事故を起こした時の事だけを語り、 原発が事故を起こす可能性に言及する人は少ない。 福島のように遠い昔に建造されリスクの高い原発については対策を検討する必要があるが、 最新式の原発まで止めるのはナンセンスである。 停止した原発の管理コストを脱/反原発と叫ぶ人たちが支払ってくれない限り、 受け入れることは出来ない。 二、 原発が停止している現状でもやっていけていると吹聴する者もいるが、 現状、不安定な電力供給が続き、敏感な電化製品の故障が頻発している。 一刻も早く安定した電力を供給出来るように一層の努力を期待する。 クリーンエネルギーと呼ばれる類のものは、 まだまだ日本の電力を補うには発電量が少なくコストが掛かる。 一番計算の出来る火力発電所を増強する事は致し方ないが、 それに伴うコスト増は敷々電気のお陰で金儲けをしてきたのに たかが電気と言い放った世界的音楽家に支払って頂きたい。 私は全ての原発が稼働している想定での電気料金以上を支払うつもりはない。 三、 日本の原発技術は世界に誇れるものの一つである事は揺るがない事実である。 資源の無い日本は、度々その技術力こそが資源だと言って憚らなかったが その技術を手放す風潮が出来ればそれこそ資源を一つ失う事を意味している。 原子力を扱う事は、エネルギーだけでなく他国を牽制するという役目も担う とても大事な技術である。 いつかは枯渇するといわれ、その殆どを国外に頼る石油に依存する事は 国のリスク管理を する上であり得ない事である。 原発に変わる低コスト高発電量の発電所が出来れば原発の数を減らせばいい。 しかし、以上の点から幾つかの原発は必要である事は明確である。 以上
42294	個人	自営業	40代	男性	「0%シナリオ」が良いと思います。	原発が危険なのは今回の事故でも明らかですし、今まで世界中で起こった事故をみても明らかです。 原発を売るために原発を推進するのは首を絞めているようなものではないでしょうか。 今後経済的にも世界をリードしていくのは省エネルギーの分野だと思います。
42295	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発完全廃炉、原発はいらない。もんじゅも即刻やめるべき。	原発はいらない。原発を完全に無くせ。あれだけの事故を起し未だに事故の後始末も出来ず、この先　放射能との永遠の戦いが続く。福島の事故を見て絶望を感じた。 原子力の技術輸出もするな。自国で原発無くしても。他国で事故が起これば同じ事だ。核と同様に原発の廃絶を訴えるのが事故被災国として世界的にも重要な責任だと思う。税金だって多額に使うし、もんじゅも無駄。人が扱える物じゃない。完全廃炉にして下さい。
42296	個人	自営業	40代	女性	2030年段階の全電源に占める原発の比率は、(1)0%シナリオを選択します。	福島原発事故は全く収束していません。放射性物質を延々と日本に、世界にまき散らし続けています。核廃棄物の後始末も未だ不可能です。除染という言葉はでたらめです。放射能は除染不可能だからです。ただ、場所を移動し、拡散しているだけです。日本は地震大国です。なぜ、福島の二の舞にならないと断言できるのでしょうか。電力は原発に頼らなくても、まかなえると思います。日本人は優秀です。代わりの電力法など、いくらでも工夫できるはずです。既得権益を守ることと、日本のみならず、地球全体の環境・命とどちらが大事なのか、自明の理だと思います。これほど多くの人々が脱原発を叫んでいるのに、再稼働してしまった政府に対して、憤りを抑えられません。
42297	個人	自営業	50代	男性	ゼロ%シナリオを選択します。	人の作った機械に絶対はなく、事故が起きない保証はありません。二度と事故を起こさないために、即時の廃炉を求めます。人間は放射線に弱く、巨大なエネルギーはコントロール不能で、福島の事故からもわかるように、克服する技術はありません。
42298	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発再稼働絶対反対です。	原発事故を収束せず、国民に納得の行く説明もなく再稼働にはありえません。 電力会社も政府も国民も自分が生き残りたいのは当然だと思います。 でも目先の存続より、大切な事がある。 子供達へは間違えば謝る事、嘘はつかない事を教えて行くのに、そんな事さえ無意味に思えるやり方はやめて下さい。 原発再稼働絶対反対です。
42299	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つのシナリオではなく、原発は全て廃止し、温室効果ガス排出量のマイナス数値をより増やすため、自然エネルギー・省エネの割合増、火力発電の割合減を掲げたシナリオを支持します。	原発を全て廃止するのと同時に、温暖化防止対策の強化を希望します。 提示された3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオが唯一の原発をなくすシナリオではありますが、 化石燃料の使用量を減らし、省エネ率を上げなければ温暖化を防止する事は出来ないはずです。 日本に存在する数々の自然エネルギーをそれぞれの特性を活かして最大限に活用し、 日本や世界の技術を使って省エネを強化した未来を希望します。 世界規模の事故を起こしてしまった日本だからこそその未来を作る責任があるはずです。 未来の子どもに安全で豊かな環境を残したい。 環境大国日本と言われるよう国民が努力する時です。
42300	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2012年度内に原発0」を主張	島国であり、地震大国である日本が、原子力発電に不向きであることは、福島第一原子力発電所の事故が証明しました。事故前から心ある科学者が指摘してきたことです。国民の安全を脅かしながらの経済発展は望みません。 自然エネルギーにこだわらず、原油を使った発電を推進し、今までと同じ発電力を付けるべきです。 CO2による地球温暖化等、科学的でない事実が出回っている昨今、科学的根拠に基づいた政策が必要です。
42301	個人	会社員・公務員	50代	男性	○「%」ありきでなく電力自由化の徹底による最もコストの低い電源配分 ○市場原理によるピークカット施策で節電促進 ○原子力は安全対策の徹底を図り技術開発を継続 ○結果として原発比率15%程度	1「%」ありきでなく電力自由化の徹底による最もコストの低い電源配分 　電力自由化を徹底することにより、最もコストの低い電源配分とし、国民負担を最小化することを重視すべきだと考えます。送発電分離を早期に実現し、その際、原発立地地域への交付金、原発を廃止する場合の廃炉費用も原子力発のコストに含めます。再生可能エネルギーの買取価格は低減していき、早期に自由化へ移行します。 2市場原理によるピークカット施策の促進 　電力料金を需要の多い昼は高くするなどキメ細かく設定することで、市場原理によるピークカットを促進します。個人の使用者であっても、スマートグリッドを設置し、電気自動車等の蓄電池を活用し、太陽光発電やエネファーム等で発電することで、昼は売電し、夜は蓄電できるようにします。このように、市場原理によってピークカットを強力に推進します。 3　原子力は安全対策の徹底を図り技術開発を継続 　原子力は未成熟な技術ではあるものの、大きな可能性を秘めた貴重なエネルギー源です。原子力の平和利用の日本の先進技術を失ってしまうのは、日本にとって大きな損失です。より安全な技術の確立を目指して、開発を継続すべきです。原発の稼働については、厳しい安全基準を課し、情報公開を徹底したうえで、周辺自治体住民の理解を得られた発電所のみ慎重に再稼働を認めていくべきです。決して「%」を前提として再稼働の判断をすべきではありません。 4　結果として原発比率15%程度 　このように、電力自由化、スマート化、原発の安全対策の徹底など、仕組みづくりを重視して、施策を進めるべきです。その結果として、中長期的には、原発比率は15%程度になると見込まれると考えます。
42302	個人	会社員・公務員	30代	女性	0シナリオを支持します	事故によって自然や人々の営みが破壊され、その後何十年も放射能汚染に怯えながら暮らすことを望みません。 これだけ汚染に苦しんでがれきも処理できていないのに、それでも原発を推進するのは目先の利益に目がくらんでいるとしか思えません。推進するなら推進する人が原発の周りに住んで欲しいです。戦争もそうでしたが、いつも推進する人は直接被害を受けない人ばかりです。真実を知らない、知らされない国民が犠牲になるのです。 誰かの犠牲の上に経済が成り立つなんて良い社会ではありません。 自然エネルギーであればみんなが安全に恵みを享受できる。 教訓は活かさなければいけないんです。原発がなくなったらいいね・・・ではいけないんです。なくず、と決めてそれに向かって何ができるか、何をするべきか国民一人ひとりが考えなければいけない。
42303	個人	自営業	50代	女性	原子力発電は、すぐに全廃する。これを前提に、原子力以外のエネルギーを創出することと、低エネルギー社会の実現に、官民一体で全力投球する。	原発は、核のゴミの処理も決まらないまま、運転を続けてきたこと自体がナンセンス。わたしたちは何万年も未来まで、予測など出来ないし、管理も不可能。原子力は即刻廃止すべき。火力と水力で補いつつ、小水力発電や太陽光発電の普及を。そのためには、助成金制度をつくったり、都市のマンションやビルは太陽光発電を義務化すべき。また、低エネルギで回る社会をきちんと設計するべき。
42304	個人	自営業	30代	女性	段階的脱原発などではなく、即時原発停止、即時脱原発の表明をお願いします	この先段階的に脱原発という考え方は、危機意識があまりにも低く絶えず私たちの生活を脅かす原因となります。 日本経済を本気で考え、未来の日本を継続させていくのであればここが経済やエネルギー政策の転換期である事に間違いないと思います。 子供たちや、また未来を生きていく日本人が世界に誇れる国であるように 現代を生きるわたちが決断しなければならない事は 原発依存の日本経済です。健康や命が経済と天秤にかけられるということはあってはならない、そもそも同じ価値観で語られる、比較されるものではないではないですか。 命あってこその経済で、子供という未来があってこその日本です。 原発事故は私たち日本国民のみならず、世界へ大きな惨禍をもたらしています。これ以上の原発依存、また段階的脱原発と言う選択肢は私たちには残っていないはずです。 即時脱原発と再生可能エネルギーへの転換と国民に対しての正しい情報提供を望みます。
42305	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0%を支持します。	原発0%を支持します。 理由1．日本のような地震国において、絶対安全な原発はありえない。特に、現在の電力会社や政府機関の対応・体質から判断すると、このまま原発を継続すれば、いずれ必ず事故を起こすと考えられる。 理由2．使用済み燃料廃棄物の処理に全く解がない。発電を続ければ続けるほど、溜まるばかりであり、このつけを子々孫々に負の遺産として受け継ぐわけにはいかない。
42306	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを選択するのが未来世代への責任の取り方として最も妥当。放射性廃棄物処理の目処が立たない現状では、今以上の廃棄物を出さないよう早急に全原発の廃炉と廃棄物処理の具体的措置をとるべきである。	我々はここ半世紀の間、便利で快適な生活と引き替えに放射性廃棄物という大きな負の遺産を大量に生み出し、それらを次世代に負わせようとしている。原子炉から出る使用済み燃料は従来年間約1000トンと言われているが、これらを安全にかつ事業者が負担できるコストで処分できる見通しが立たない限り、今以上に危険な放射性廃棄物を増やすことが許されない。現世代および将来世代にとって、さらに地球上のあらゆる生き物に対して大きな禍根を残すことになる。廃炉に至るまでの膨大な費用と年月及び人員（極めて危険な作業も含む）を考えると、一刻も早く全原発を廃炉にする準備にとりかかる必要がある。まず手始めに研究機関や大学等で廃炉のための自然科学的、社会科学的な研究や人材養成が計画的かつ持続的な形で進められるよう、所要の予算が優先的に配分されるべきである。
42307	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望	1年5ヶ月経った今も、福島第1原発の事故処理は進んでいない。 それなのに再稼働や新設など、あり得ない。 自然災害への対策ができていなかったこと、そして事故が起こっても対応できなかったことをすでに忘れてしまったのですか？ 原発は人間の手に余るもの、そんな危険なものをどうして動かそうとするのでしょうか。 すぐに原発を停止して、立ち入り検査をして現状を明らかにしたうえで廃炉に向けての検討をしてください。 代用エネルギーについても、もっと積極的に議論して検討してほしいです。

42308	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオをお願いします。再稼働はしないでください。原発はすべて今、廃炉にしてください。また、発送電の分離、送電線を国有化し、もっと自然エネルギーを推進してください	原発はいりません。すべてすぐに廃炉をお願いします。地震活動が活発になっている今、原発は安全ではありません。 福島第一原発事故によって、子供たちの命が脅かされています。放射線による子供の健康被害はこれからです。空気、水、大地が汚れ、これまで地産地消を大切にしていた事がすべて失われました。引っ越しを余儀なくされ、地域でのつながりを大切にしていたものも失いました。 事故の収束はまだ終わっていません。汚染された水、土の除去はできたのでしょうか。そこに住むことはできるのでしょうか。一度、まかれてしまった放射物質は取り除くことはできません。これ以上、自然を壊さないでください。子供たちに未来を残してください。子供の命を守ってください。 地震の多い日本で、安全な原発はありえません。再稼働をしこの手ま原発を続ければ、また同じような事故が起きるでしょう。次に事故が起きれば、もう日本には住めません。豊かな日本を残してください。子供たちに未来を残してください。 原発はすぐにすべて廃炉にしてください。電気は足りています。電力消費のピークカット、ピークシフトを行えば電力は足ります。省エネ対策を進め、自然エネルギーを推進してください。まずは発送電を分離し、送電線は国有化するべきです。一民間会社が独占していることはおかしいです。多くの事業者が参加できるよう送電線は国有化してください。また、核燃料サイクル、再処理は廃止してください。 子供たちの健康、未来のために原発はいりません。すぐにすべてを廃炉にしてください。日本の未来は子供たちです。その子供たちの命を脅かす原発はいりません。 これ以上、悲しい思いはたくさんです。原発ゼロをお願いします
42309	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。ただし、原発依存率ゼロパーセントの達成は、2030年ではなく、即時達成を強く望みます。東日本大地震に匹敵する大地震は早晩起こりえます。東京電力福島第一原子力発電所事故のような過酷事故を二度と起こすわけにはいきません。また、原発を稼働させなくても、既存の火力で当面は電力需要は賄えることはすでに証明されています。商業用軽水炉54基ずべての廃炉を進め、新規の原子炉の建設、稼働は禁止すべきです。また再処理政策も直ちに中止すべきです。これらを直ちに実現した上で2030年までに目指すべきなのは、省エネルギーの推進、自然エネルギーの広範な普及です。
42310	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は早急に廃止すべきだ	原子力と人類は共生できないだろう。早急に代替エネルギーの開発を急ぎたい。 人類のこれからの将来のために。
42311	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 「2030年までのなるべく早期に」という選択しかないため、これを支持せざるをえませんが、速やかに原発比率ゼロを実現してください。	再生可能エネルギー導入を、より積極的に政策として進めてください。 再生可能エネルギー導入は、持続可能な社会、安定的なエネルギー確保、地域雇用推進について、原発より優れています。 現在の状況を冷静に考えれば、原発に依存していたがための、電力不足、地域破壊です。 太陽光・熱、風力以外にも、地熱や波エネルギーなども含め、推進してください。電力も地産地消を進めることによって、大企業に独占させず、地域に雇用を生み出し、地域活性化にも寄与します。 本来持っている人々の力、組織の力、社会の力で、省エネルギーを進めることができます。 発想電分離を進めてください。 政府の、国民の決断があれば、再生可能エネルギーを進めていくために必要な様々なシステムや機能、モノの開発なども、これからは進んでいきます。 経済界の反対があってゼロシナリオは困難などと言わないでください。経済界とは、電力会社や大手銀行・生保などだけが形作っているものではありません。フクシマの経済を破壊したのは何だったのか、人々の暮らしを破壊したのが何だったのか、私たちは歩ちんと未来を見据えて考えなければいけません。 原発は地震を含む自然災害の多い日本列島には危険です。原発は人智ではコントロールできません。モノを作るときは、生産から廃棄まで責任を持つべきです。未来に負担ばかり押し付けないためにも。 可及的速やかなゼロシナリオを決断してください。
42312	個人	会社員・公務員	50代	男性	20年前自然エネルギーは時間が掛かると原発維持拡大した。節電となる太陽熱温水器普及の努力を怠り原発依存を強めるオール電化は野放しである。即刻大口割引・深夜電力割引を廃止し即時脱原発0%を進めよ。	私の自室では、室温約35℃になる夏は扇風機、冬室温10～15℃は暖房器なしで、10年以上前から過ごしている者である。通勤はほとんど自転車、雨のときバイクである。 さて、10、20年前、自然エネルギーの開発や展開には、時間が掛かるからだめだと、原発推進側の企業・財界・政治家・行政、評論家・学者などが原発維持を主張し、司法もあたかも地震国日本の原発が安全だ云わんばかりにお墨付きを与え、そして実際には原発を拡大した。その一方で、エネルギー資源のない国日本であるにもかかわらず現実的で容易に節電となる太陽熱温水器の普及などについてはその努力を怠り、原発依存を強める深夜電力割引利用の電気温水器、オール電化は野放しであり、電力問題だけでなくQOLから見ても問題な企業の深夜操業もやりやすいように、大口割引・深夜電力割引を電力会社・経産省などが積極的に進めた結果などが、現状の原発依存を深めたものであろう。 イタリアで脱原発が可能なのは、原発依存が低いからだ。大方が火力だから、という。それなら、なぜ、イタリアのように、原発依存をこれまで抑制しなかったのか。ドイツでは、すぐに脱原発に移行するという。ドイツと同様に、チェルノブイリの大事故の後に脱原発依存を日本でも進めなかったのか。そのとき、ドイツと同様の施策をとっていれば、即脱原発ができたはずだ。デンマークも同様ではないか。 多くの民間企業で平職員、東京都や大阪府をはじめとした公務員・教員は、あきれるほど些細なことでその職を奪われつつある。それに比べ、国家財政に多大の経済的損失を与え、国土を消失させたも同然の原発事故はその後始末に何十年掛かるかわからず、汚染対策さえ我慢する以外にはなすべべの全くないと云っていいほどのものである。しかし原発推進責任者らの法的責任は全く問われない、というのでは、職業モラル・企業モラルなどロにするのも恥ずかしい。それどころか、そういった人たちが、またぞろ脱原発を邪魔し抵抗しようとしている。この期に至っては、あきれて空いた口が塞がらない。責任をきちんととらせれば、もう少し真剣に脱原発を考えるはずである。 マッチポンプ式に作り上げた原発依存体質が抜き差しならないほどの中毒状態を生み出しているのなら、なおのこと責任の所在をはっきりさせて荒療治をせざるを得ないにもかかわらず、逆に原発の新増設を認めねばならないという15%、20～25%などは、盗っ人猛々しいというに尽きる。提案者の誠意というものが感じ取れない。実際、案策定において原発の稼働率の現実離れした数字などが利用されているとなると、国民を馬鹿にするにもほどがある。 脱原発する気など毛頭ないことが透けて見える15%、25%目標など掲げず、総理大臣は即時脱原発0%を政治生命を掛けて進めよ。官僚や電力会社経営者は、その職業生命を掛けて進めよ。
42313	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電はもう時代遅れです。	国民が原発の怖さを知ってしまった以上、核ビジネスはもう止めにしませんか？子孫には負の遺産を残したくはありません。クリーンエネルギー開発の先進国として日本人の底力を発揮し、世界の発電ビジネスリーダーを目指しましょう。よろしくお願いいたします。
42314	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。 日本には原発が合っていないので、 代替エネルギーに転換すべきである。	日本に原発は合っていない。 地震によって原子力発電の安全性などという偽物の看板が崩壊し、私たちの生活を日々脅かしています。そして、それを管理していた会社もなにか手を打っているようで、その実、手をこまねいているばかりです。 終息させる作業ひとつとっても、ニュースなどで示される途方もない年月と莫大な費用に、私は呆然としてしまいます。 エネルギーは資源です。その資源は管理できて初めて人の利益につながっていくものだと思います。なにかの拍子に人の手に負えなくなるエネルギー獲得方法などいらないのです。これほどまでの甚大なダメージを受けてなお、同じ方法でエネルギーを得ようとするなんてバカです。 日本は小国でありながら、技術力でもって大国と肩を並べています。ならば、この国にしかできない代替エネルギーを開発し、その分野の先駆者となり、世界のクリーンエネルギーモデルとなればいいのです。小国だろうと資源が乏しかろうと太陽光は降り注ぎますし、風も吹く上、地熱だってあります。メタンだってあるじゃないですか。 目先の利益ばかりにとらわれていてはこの国の未来は本当に閉ざされてしまう瀬戸際まできていると思います。原発をゼロに。
42315	個人	その他	30代	男性	原発に依存しないゼロシナリオをめざすべき。原発はいまだ人類に制御できるシステムではなく、火山や活断層が多い地震大国日本で選択すべきものではない。エネルギーは再生可能な自然環境エネルギーに転換すべき。	原発は人類に制御できるシステムではないと考えます。それは歴史的世界的原発の事故、不具合に裏付けされている事実です。いまだ福島の原発は放射能を放出し続けていますが、日本の最先端の技術を持ってしてもそれを止めることはできていません。東日本大震災の津波で、電力が供給できなかった「だけ」で何一つ最悪の事態に手立てを打てなかったことは報道規制がされていた当時はともかく、世界にさらされている事実です。また、そのことを持ってしてもいまだ「原発は安全」と言ってのける現政府が取り組む原発路線にYesとするのは、無知すぎるし、盲目すぎます。再生可能エネルギーに転換することや水力、火力に頼ることでコストが高まることは許せますが、原発を存在させ続けていながらコストを国民に迫るのは無礼極まります。東電のあり方についても怒りを隠せません。命を何よりも第1に考え、すべてのことを選択してほしいです。電力不足になり、節電や計画停電になっても大よそ生きていけます。しかし、原発が事故を起こし、放射能が垂れ流されては生きていけません。福島だけでなく、地球上全体に放射能は垂れ流されている現状を「今回の原発事故で死んだ人はいない」などと言ってのける輩に大切な命を地球を託すわけにはいきません。また原発は核のゴミを出し続け、いまだその処理についても有効な手立てはありません。また、そのような危険なシステムの原発を火山や活断層が多く、地震が絶えない日本で実施するなどいっそう危険極まる行為です。原発はゼロに、エネルギーは再生可能エネルギーに転換し、未来ある道を進んでいきましょう。よろしくお願いします。
42316	個人	自営業	40代	男性	1）原発ゼロシナリオを選択します。 2030年より前倒ししてすぐにでも全原発廃炉を決定すべき。	1）原発ゼロシナリオを選択します。 2030年より前倒ししてすぐにでも全原発廃炉を決定すべき。 なぜなら、機械は必ず壊れるもの。一度壊れたら直すことのできないような技術は使うべきではない。
42317	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所は、即時ゼロ。老朽化している原子力発電所から解体作業に入ってください。	安全性、コスト、そして実害。核廃棄物の処理の問題どれをとっても、原子力発電所が日本に必要な理由がありません。 地球を放射能汚染する権利は、人間にはないと思います。核のゴミはどうするんですか？ これからは再生可能エネルギーの時代だと思います。原発を稼動させると海水温もあがります。地球の温暖化はストップさせなくてはいけません。 原子力発電所で暴利をむさぼる方々は、一体何年先までもうけたお金を抱えているつもりですか？地球が壊れてしまったら、お金なんて紙くず同然。 人間が地球に生きる責任として原発ゼロです。 また、輸出も禁止です。 非核三原則の立場からもプルトニウムなど作り出すために原発があることも強く反対します。 憲法の立場からも国民の生きる権利を侵害する原子力発電所は全基とも、稼動は止めて廃止してください。 まだ7歳の双子がいます。娘たちの代まで原子力発電所の問題をおしつけないでください。止めてください。
42318	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロの日本を」 野田内閣は即刻原発依存をやめ自然エネルギーへの切り替えの決断を！	世界で唯一の被爆国日本において、昨年3月11日の大地震、津波の影響で福島県東京電力の原子力発電所の放射能漏れの事故は、1年半経った今日においてもなんら収束のめどもたっていません。いまだに故郷に戻れる希望も持てないで、家族がばらばらに切り離され、他県での非難生活を余儀なく送られておられる多くの方々の思いを、野田内閣の閣僚たちはどのようにうけとめておられるのか。そんななかでの福井県大飯原発の再稼働！　日本の人たちの多くは節電をしてでも原発は動かさないでほしい！と思っているのです。　一日も早い自然エネルギーへの転換を願っているのです。 この間、首相官邸前には原発なくせ！　大飯原発は停止を！　と日本中から日を追う毎に増えつつある、沢山の若者たちの声が野田首相には聞こえませんか？　この声はもう無視することはできませんよ。いまや世界中で注目されているのですから。 福井県の大飯原発で事故があれば、私たち京都府民の水がめの琵琶湖が汚染されます。将来のある子ども、孫たちは国の宝です。私たち大人の責任として安心して暮らせる日本を残さなくてはならないのです。 世界は福島の原発事故に学び、原発ゼロにむけて進んでいます。　一人ひとりの国民の幸せに責任をもつのが真の政治家としてのありかたではないでしょうか？ 昨日、国民の声を掻き消すかのように、消費税増税が強行採決されました。 近いうちに選挙があるでしょう。　私たちはもうだまされませんよ！　どこの政党がまともに国民の目線にたって行動しているのか、私たちは正しくみています。 もう絶対に騙されませんからも。
42319	個人	自営業	50代	女性	1.原発0%　福島第一原発事故によって放射性物質の放出は目に見えない脅威となり日本国民はもとより海外にも影響を及ぼしている。危険極まりない原発にエネルギーを依存することは今後の地球の未来は保証できない	東日本大震災によって福島第一原発の事故が発生し、一時はメルトダウンの危機に直面した。そして、未だに福一は不安定な状況の中、原発を安全に収束させるべく多くの作業員の方々が身を捉して作業にあたっているが、常に綱渡りの状態である。また、原発の事故に伴い、その周辺の住民は住まいも職も、そして家族や友人とも離れ離れに暮らすという状況が未だに続いている。それは人としてのアイデンティを失ってしまったと同じことに思える。そして、原発事故に伴い、田畑を汚された人たちは生業を無くし自殺者までも出ている状態である。そしてなによりも、未来をになう子供たちの命の保証が危険に晒されていることは、今から26年前に起こったチェルノブイリ原発事故で為きらかである。そして原発が危険であることはスリーマイル島や阪神淡路大震災の事故でも十二分にも理解しているにも関わらず、そのように危険きわまりない原発を作り続けてしまった背景には、化石エネルギーによる二酸化炭素の排出すなわち地球温暖化が加速することを止めるというより替えに、私達日本国民はまんまと騙されてきた。しかし、福島第一原発事故により、原子力の恐ろしさをみせつけられ、あらためて国民自身がエネルギーのあり方を考えている。また、日本は地震の多い国であることは明確である。日本列島には活断層が縦横に走り、いつどこで地震が起こってもおかしくない状況にも関わらず、原発が50基強もあるという現実、そして原子爆弾を落とされた広島・長崎の悲劇があるにも関わらず、原発を作り続けてしまったことは一国民として恥じるばかりである。 現実的な問題として原発に変わるエネルギーは日本の技術があればすぐ作り出すことは可能だと考えている。その技術を使って新たな雇用も生み出されるのではないだろうか。また、節電意識が高まり、家電もかつてのように電気を大量消費しない仕組みになっている。そして国民一人ひとりが節電意識を持ち始めている。 今回の福島第一原発事故に伴い、放出された放射性物質は風に運ばれて世界中に拡散してしまった。また、海に流されてしまった放射性物質を含んだ木はどんな影響をもたらしてしまうのか未だにわかっていない。今後、人間以外にも多くの生物や植物などに影響を及ぼしていくことは明確である。 原発に依存したエネルギー=今後の地球の未来を考えればNOである。どんなに安全な施設と言われても100%という保証はない。原発0は地球の未来のためにもしなくてはいけない。
42320	個人	自営業	40代	女性	発電所施設が深刻な事故を起こした場合に生じる影響の度合いを考えると、安全性を最優先課題としなければならず、原発は廃止することと、その前提の基にエネルギー問題を考えて行く必要がある。	エネルギー・環境問題を考えるに当たり、原発などの施設が関係する以上、その安全性の議論を無視することはできない。 火力発電所などが重大な事故を起こした場合、相応の被害を及ぼし、犠牲者が出る可能性はある。しかし、広範囲までに汚染物質が広がり、何世代もその土地に人が住めなくなるような事態は起こらない。 原発が事故を起こした場合、周辺の土地や海に汚染が拡散し、海外にまで汚染が及んだり、国土の広範囲が居住不可能になる可能性もある。場合によっては国や人類の存亡を左右する。事故の及ぼす影響の質が、他の施設と根本的に違う。 従って、まず安全性の問題を最優先の検討課題としなければならない。他の条件は、それを大前提とした上で検討すべきである。 自然の力は人智では測りがたく、人間には失敗がつきものだから、失敗がありうることを必ず前提にしなければならない。また、過去に起きた巨大地震のエネルギーのもつガル数が、どの原発の設計上耐えられるとされるガル数を何倍も上回っていることが明らかになっている。更に、使用済み燃料を安全に処分する方法は、世界のどこでも確立されていない。原発を運転すると、使用済み燃料廃棄物が更に生じ、溜まる一方である。 以上のことから、原発は速やかに運転停止し廃炉して行かなければならない。 原発を停止した場合に起こる問題は様々に指摘されている。それが本当にどこまで妥当か検証する必要があるが、過小評価がされてはいけないだろう。しかし、それらは上記の安全性の問題よりも重視されるには値しない。 また、女川原発は設計や対策が良かったため、昨年の震災に耐えたことは知っている。関係者の努力は相応に評価されるべきだと思う。しかし、先にも触れた通り、ガル数や廃棄物の問題がある。 従って、困難があろうとも、安全性の問題を最優先し、原発から脱却する方策を考える必要がある。 よく引き合いに出される譬えを利用すれば、「ある条件から月に行けるかどうかを考えるのではなく、月に行くことを目標に据え、それを実現するための条件を考えるべき」だと思う。 二酸化炭素の廃棄量の点から、地球温暖化に及ぼす影響が指摘されることがある。原発は火力に比べて温暖化対策に効果的だと。しかし、原発は冷却し続けなければ運転できず、そのため冷却水の中に絶えず膨大な熱を排出している。その熱量は温暖化問題の場で計算に入れられているのだろうか。

42321	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持するが、停止は即時とするべきであり、省エネ目標をもっと高く設定するべきである。	原発ゼロシナリオを支持する。 第一の理由は安全が確保されないからである。 福島第一原発の事故により、日本の原発の脆弱性があらわになった。 たとえ各原発の地震、津波などの自然災害への対策や老朽化設備の改修が充分に行われたとしても、原発が稼動している限りは原発内で働く人の被曝や周辺環境の汚染を免れず、原発からの廃棄物の安全な処理方法も確立されないので、依存すべき発電方法ではない。 またこのような危険性を抱えながら日本が原発に依存し続けることは、事故発生時の環境汚染が地球規模になることから、対外的にも日本の信用を下げるものである。 第二の理由は高コストな発電方法だからである。 単純な発電コスト以外にも研究開発費、立地への交付金、事故の補償金など、際限ない費用がかかっている。 第三の理由は原発に関する情報の隠蔽や操作などが行われているからである。 福島第一原発の事故直後には事故の正しい情報や放射能の被害状況が伝えられず、今なお国民を混乱させている。 以上の理由から原発を即時停止すべきである。 また、2030年の省エネ目標はより高い設定にし、再生可能エネルギーの電源構成比を上げ、化石燃料への負担を減らす必要がある。 電力の自由化や発送電の分離などのシステム改革もすすめるべきである。
42322	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力はまだしばらくは必要、ただし新しい技術を使っている設備に切り替えながら運用する必要はあると思う。新しいプラントについては問題がなかった。今回の問題点を反映すればより安全に運用できる。	私は、電力会社に勤めているものであり、電力系統の仕事にも携わったことがある立場として意見を言いたいと思います。 (1)原子力発電がまだしばらく必要な理由 　電力系統を安定に供給するには、日々刻々と変化する需要に対応するように発電をしなければなりません。 　そのためにもベースとなる発電所と大きな需要変化に対応する発電所、そして小さな需要変化に対応する発電所が必要となります。 　原子力発電所は、そのベースとなる発電所として重要なものであり、その役割を火力で代替することは数字の上では可能かもしれませんが、現状の設備には大きな負担がかかるものになっています。(火力が最新鋭のものだけなら問題は少ないと思いますが、古い設備もかなりあるため) 　原子力の代わりに、太陽光や風力などの自然エネルギーを増強することで賄う意見もありますが、自然条件により発電が変動するなど、不安定な要素が高く、そのためにバックアップ電源を確保する必要となります。そのため自然エネルギーの何割かについて別の電源が確保が必要となります。(これは、大前研一氏が「nikkeibp net」で提言されている事と全く同じです) 　現状の設備構成で原子力が無くなり、自然エネルギーに切り替わった場合、安定的な供給が出来なくなることは目に見えています。 　数字の上で供給力を賄えてとしても、気象条件等で発電できなければ、発電所としては無いに等しいものとなります。このような設備構成で周波数を安定させることは、大変困難であると思います。 (2)福島第一と、他の最新鋭発電所との同一視について 　福島の事故については、大変不幸な事故であり取り返しのつかないことになっています。 　しかし、福島第一と他の発電所(特に新しい発電所)と同じ見方をされることについては、明らかに違うように思っています。 　女川発電所で、大きな問題がなかった事がそれを証明していると思います。 　女川を含め、そのほかの発電所に対しては福島の事故を踏まえた対応をする必要はある事は否定しませんしその必要はあると思いますが、すべて同じレベルで危険であると考えることには、疑問を感じます。 　現在建設中の発電所を含め、新しい発電所には、安全に対する技術は向上しています。 　設計年次の古い発電所に対しては、より安全に対する対応を検討して運転の可否を判断する必要があると思いますが、新しい発電所に対しては福島の反省点を反映することにより、より安全に運転が出来ると思います。 　現在の日本の電源構成では、原子力は欠かせないものとなっています。この先10年や20年程度では、そんなに大きな技術革新があるとは思いません。 　新しい技術を開発することは必要ですが、それまでの間は今使用している原子力の技術を向上させ、利用すべきだと思います。
42323	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所はゼロを目指して欲しいです。	日本は地震が多い国だからこのままでは第二の福島が生まれてしまうどころか日本全土が住めなくなるかもしれないから。 使用済み核燃料の捨てる場所がないし 安全な捨て方もないから。 電気を作るためではなくて、外交やお金儲けの為だから。 簡単ではないかもしれないけれどゼロにすると決めて邁進するべきだと思う。
42324	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電に反対です。	福島のことも整理がついていない。世界中の原発で地震が起きる可能性があるところに立っている原発のほとんどが日本であること。原発の廃棄物も処理できずに溜まっていること。たくさんの理由があるが、地震のおきる日本にとって、地熱発電の方がより安価であることなど、原発にこだわるのはいつか原爆を持ちたいからでしかないように思えるから。
42325	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42326	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを強く願う	先人方の戦後の原発の推進により、目覚しい経済発展を遂げ、不自由なく豊かな国に生まれて生きていられることには、戦争・貧困の苦しむ国々を思うと大変感謝をしなければなりません。しかし思惑の代償に生まれてしまった使用済み核燃料の処理。自分達に責任の取れないことをどれだけ先の未来の子供達に擦り付けるのは無責任で残酷なことです。 戦前の日本は、経済的に貧しく、生きること自体が大変だったはずですが、もっと人間が自然と共存して心豊かに生きていたと思います。 原発から、新しいエネルギーへの完全なチェンジというのは、大変な難しい問題があります。 ただ、本当に大切なことは経済的発展ではなく、かけがえのない生命を未来に繋げていくことです。本質を見失わず、2030年までに原発ゼロシナリオを強く望みます。
42327	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを推進するべきである。	昨年おこった福島の原発事故を受けて、改めて原子力発電の怖さと危険性を感じた。大きな電力エネルギーを生み出す一方で、大量の放射性廃棄物が発生し、事故が起こった時のリスクがあまりにも大きすぎる。四つのプレートの上にあり、環太平洋造山帯に存在する、日本特有の地形を考慮しても、原発を推進していくにはあまりにも危険すぎる。将来の豊かな日本社会を防ぐためには、今すぐ原発ゼロのシナリオをたてて、原子力発電から脱却し、日本の将来の新しいエネルギー政策へ転換をしていくべきである。
42328	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します チェルノブイリの事故を皆様はご存知のはず。。原発なんていらない。原発はなくても電気は足りてます。	《政府は即刻原発の廃炉プランを考えなければならない電気は足りている》 福島原発も収束も見えず、汚染されたものの保管場所も決まらず、汚染がれきは全国にばらまき、海を汚染し、近隣諸国に迷惑をかけているその代償はどうやってこれからフォローするのでしょうか。 除染という、無意味な作業に莫大な金額をつぎこみ、ゼネコンを喜ばせ、 除染とは、水で流してその水どこにいきますか？また海に流れて海洋汚染に拍車をかけるばかり、除染なんて名ばかりですね。除染した水もちゃんと危険物として保管してくれない。 政府が発表するのはうそばっかり、飛ばないって言っていたストロンチウムも関東全域に降下しているし、そのデータが発表されたのはつい最近。 再び福島原発のような事故が起これば日本は、もう終わりでしょう？ もう日本の農作物も工業製品も輸出できない、TPPで取引なんてできない 買わされるばかり、そんなものに参加なんて、馬鹿げている。 そんな危ない原発を続ける必要なんてひとつもありません。
42329	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電はもうやめたい。もうやめてほしい。まだやる事自体が許されないはずです。環境も大切に思うならやめるべきだと思います。 原発いらない、再稼働も認められない、本当にもうやめていただきたいです。	人が住めなくなるようなものを出す発電方法はやるかやらないかと 議論する事すら必要無いはずです。福島第一原発による事故で地元の方々、東北の方々、日本中、関西に住む私たちももちろん、世界中の方々を犠牲にしています。見えない物に対する不安を抱え放射能汚染食材による内部被爆を避けるため毎日戦っています。 なぜ、野田総理は放射線管理区域で暮らし続けなければならない方々をたすけないのか？そんな法律違反がなぜ許されるのですか？なぜ、東京電力は罰せられないのですか？ 国民は怒っています、今、私たちの世代が怒っています。 子供たちに幸せな未来を必ず残したいです。 原発は放射能がでるので危険です。日本は自然エネルギーで世界のトップに立てるだけの力を持っていると思います。 日本の政府にまだ頼れる部分が残っている事を切実に祈っています。国民の声を聞くだけでなく、想像して下さい。私たちは多くを求めていません。安心して暮らしたいそのためには原発はやめて下さい。 原発はもういらない。いりません！ 再生可能エネルギーへの転換で日本の信頼を取り戻したいです。 大好きな日本を守りたいです。
42330	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 2030年と言わず、早々にゼロにしてほしいです。 クリーンエネルギーの安定供給と、原発の安全な解体をのぞみます。 詳細はご意見及びその理由）の欄にて。	原発は、廃棄物の処分方法が未解決であるという点から考えても、今すぐ撤廃すべきだと思う。地層処分などは、問題を数万世代レベルで先送りにしているにすぎず、根本的な解決方法ではない。処理方法がわかっていないものを使うべきではない。 今まで原発の推進に注いできた力を、太陽光発電の普及や、地球に優しいクリーンエネルギーの開発へと向けてほしい。 原発を廃止することで経済的に支障が出るという意見もあるかと思うが、クリーンエネルギー推進や、原発の安全な解体などで、別の経済活動も生まれると思うし、むしろその方面において世界を牽引するくらいの気持ちで取り組んでも良いのではないかと思う。
42331	個人	会社員・公務員	30代	女性	10年以内に原発ゼロを要求	大飯以外の再稼働は断固反対です。大飯もなるべく早く止めるべき。日本は地震大国であり巨大地震は必至。原発が残っていれば必ず福島と同じ被害が出る。これ以上負の遺産を子孫に残してはならない。
42332	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は0(ゼロ)で！	最悪レベルの事故も起き、地震の多いわが国で、今後原発に頼って発電していくのは大きな間違いだと思います。 一部の人たちの「得」の為に、原発を保持・稼働していくなんて間違っています。 「万が一」・「想定外」の人為的ミスや自然の力による事故も視野に入れ、問題が起きた場合、確実に人の手で制御可能なエネルギーを利用すべきだと思います。
42333	個人	家事専業	40代	女性	原発の依存度はゼロにすべきです。	原発の依存度はゼロにすべきです。なぜなら、原発は莫大な放射性廃棄物を生じさせ、CO2どころではない環境破壊をおこすからです。 自然エネルギーについては、水力・地熱・波力発電等なるべく環境負荷の少ないものも増やして下さい。
42334	個人	自営業	30代	男性	いのちは宝	いのちを守れ
42335	個人	自営業	50代	男性	2030年までに「原発ゼロシナリオ」を支持します。 理由は次の3点。 1）安全性が担保されていない 2）燃料廃棄物はこれ以上保管出来ない 3）再生可能エネルギーは、エネルギー安全保障に役立つ	2030年までに「原発ゼロシナリオ」を支持します。 この理由は次の3点です。 1）原発の安全性が担保されていない。 　今回の事故の重大、重篤性、活断層、などれをとっても現在の原子力発電所が対応出来ていないものです。また、福島第一原発の事故で明らかになった様に、電力会社と政府の事故に対応する体制は全く出来ていません。また、事故後の対応もお粗末すぎます。 　今回の事故は、多くの行幸によって本来よりより少ない被害で収まっています。(それでも、本当の被害の全貌は明らかになっていませんが)もし、もう一度事故を起こしたら、日本の国力はその影響を支えきれない事は明らかです。私達は、「安全な原発」という賭けにもう負けてしまったのを認めてください。この負けを、更なる賭けで取り戻す事は出来ません。 2）原発からの燃料廃棄物がこれ以上保管出来ない。 　六ヶ所村、各原発の燃料貯蔵プール、これらがリラッキングと言う燃料の再加熱限り限りの隙間まで詰め込んでほぼいっぱいになっている事は、周知の事実です。原発を再稼働させて、核燃料廃棄物を増やして、それをどこに持って行こうというのでしょうか？ 　核燃料サイクルは、もんじゅの不成功で破綻しています。また、これにより全国の原子炉を高速増殖炉にする計画は不可能です。代替計画のMOX燃料も、不経済性と炉心に与える影響から使い物になりません。六ヶ所村の再処理工場も、ガラス固化体の強烈な放射能はかえって地層処理を難しくします。抽出したプルトニウムの使い道もありません。核燃料サイクル計画を、さっさと放棄してください。 3）再生可能エネルギーは、最も日本のエネルギー安全保障に役立つ。 　再生可能エネルギーは、初期投資さえ済めば燃料の殆どいらない性格を持っており、これは原子力発電と同じです。これが示す事は、再生可能エネルギーの比率を上げる事で、日本のエネルギー安全保障の役に立つ事を示します。 　また、再生可能エネルギーはこれから更に発展する技術で、これに投資して世界をリードする事は日本の経済発展にもつながります。 　もう、エネルギー総量で政策を決定するのは止めましょう。大事なのは、「ピーク電力の確保」と「省エネルギー社会の実現」です。 　ピーク電力さえ確保すれば、不必要なまでの電力を常に作る必要はありません。また、インテリジェント機能を備えたエネルギーグリッドの実現により、エネルギー効率のいい社会が出来上がります。これは、日本の国力を増強させ、国際競争力を向上させます。”脱原発”により、国際競争力を高めて日本の繁栄を取り戻そうではありませんか！
42336	個人	家事専業	40代	女性	子どもの親として「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。今すぐ大飯原発も止めてください。浜岡原発の早急に安全対策をしてください。もんじゅも諦めてください。	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。日本は地震活動期に入りました。これから地震が多発するでしょう。原発があれば、また福島のような事故が起こると思います。大飯原発を再稼動しましたが、安全対策は講じられていません。まだベントができる構造になっていないはずです。日本は活断層ばかりです。次、大飯原発で事故があれば、偏西風の流れで関東もまた福島にも放射性物質が降ることになり、東日本は人が住めなくなります。 浜岡原発は運転停止中ですが、燃料は完全に冷えているわけではありません。関東・東南海の地震に備え、停止中であっても最悪の事故を回避するための安全対策を早急に行ってください。 もんじゅは、現在の技術・知識では事故時の対応ができません。福島のように水をかけて冷やすことはできません。他国が制御不能と諦めた高速増殖炉を日本で実験するのはやめてください。 原発が動けば、当然使用済み核燃料というゴミが出ます。高速増殖炉が安全に制御できない以上、核燃料サイクルは非現実的。福島で爆発した3号機のMOX燃料は、爆発し上空高くあがり風の流れで私達の住む関東に多く放射性物質を撒き散らしました。あの煙は原爆のきのこ雲そのものでした。 関東の子どもたちに、甲状腺異常が出始めています。3月21日頃横浜ではガイガーカウンタのアラームが鳴り、外はおよそ1μをさしました。小学校は休校にならず、何も知らない多くの子どもたちはマスクもせずに登校しました。近所の幼児は公園で砂遊びをしていました。こんな危機管理のできない国で原発を作ったり動かしたりしてはいけません。六ヶ所村は満杯です。最終処分場はありません。そんな不安定な状態の使用済み燃料を将来子どもたちに何万年も管理させるのです。捨てる場所すらないのに、どうして動かせるのですか？経済は電気以前に資本主義経済の破綻によって既に下り坂でした。原発を動かすことで経済を上向きにすることは不可能です。一部の利益や楽をするために、自然や海を汚染し、虫、動物を傷つける。人間にそんなことをする権利はありません。食物連鎖の頂点にいる人間に必ず返ってきます。気付いたら反省し改めなければいけません。

42337	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	再稼働に反対するとともに、安全かつすみやかな廃炉を望みます。 国をあげた自然エネルギー支援と省エネルギーの取り組みで 効率的に経済を回していくモデルが作れるはずです。 日本がそういう意味での先進国になって、世界を引っ張っていってほしいです。
42338	個人	自営業	20代	女性	ゼロシナリオを選択したいです。	これからの日本のエネルギー政策としては、原発に頼らないゼロシナリオを選択したい。福島の事故がまだ解決しておらず、不安の残る今、原発を卒業してもっと危険度が低く持続可能なエネルギー政策に転換していくべきだと思う。原発では事故が起こった際のコントロールがままならず、福島以上の惨事が起こる可能性もある。また、使用済核燃料の処理についても、最終処理の方法が確立されておらず、使えば使うほど、人体や自然に影響を及ぼしかねない使用済燃料が後の世代に残ることになり、持続可能なエネルギーとはいえないのではないか。太陽光、風力など自然をうまく利用し、自然と共生できるようなエネルギーをもっと開発して、日本をクリーンなエネルギーの国にしていってほしい。様々な分野で高度な技術をもっている日本だからこそ、今エネルギー政策の転換をして、エネルギー先進国になっていくべきだと思う。
42339	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します 原発をゼロにするという目標を明確にし、それに向けての自然エネルギーの推進、および個人・企業の省エネルギーへの活動を進めていくべきと考えます	もんじゅが未だまともに稼動できていないことからも、核燃料サイクル構想そのものが既に破たんしていると感じています。行き場の無い核廃棄物を未来の世代に押し付けることは明らかに間違っています。 地震の多い日本という土地で、原発を使用することのリスクは今回の事故で理解できたはずです。理論的には安全なシステムであっても、それを管理する人間が完璧ではなく、ヒューマンエラーが大惨事を招くことも今回の事故でよく分りました。残念ながら私たち人間には、原子力をコントロールする能力は無いと思います。 原発をゼロにすることをまず明確に打ち出すことで、本腰を入れて代替エネ ルギーの推進に取り組むことができるはずです。 またそれにより、電力を消費している我々の節電目標もより明確になり、国民の意識も変わっていくと考えています。
42340	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ支持	原発ゼロシナリオ支持します！ まだ幼い子供たちの将来を思うと、不安で仕方がありません。 健やかに成長出来るのだろうか？ 子を産み育てられるのだろうか？ 子供たちの未来のために 太陽光、風力、水力、地熱など自然エネルギーを活用して、原発ゼロにしていただきたいです。
42341	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%こそが3つの中で唯一の脱原発。いつまでに0%にするのかなど、やや不明な点はあるが、3つの中から選ぶのであればやむを得ない。15%や20～25%などありえない選択。	未曾有の大災害をもたらしたことに対して誰も責任をとっていないなかで、原発の再稼働をすすめる政府に強い憤りと疑問を感じる。最初から選択枝をしぼり、原発容認の方向に持ってゆこうとする魂胆が汚い。国民を舐めきっている。国民はそんなにバカじゃない。基本的な生命の安全を守れない政治家を排除する本能は持っている。それに気づかない政治家は退場してもらいたい。
42342	個人	自営業	30代	女性	3つの選択肢の中から、選ばないといけないのであれば、 『2030年に原発依存度ゼロ』です。	広島と長崎の原爆で多くの命が奪われ、たくさんの方が被爆し苦しまれ、核の恐ろしさを充分に知っているはずの日本なのに、どうして原発があちこちに建設されたのでしょうか、そして福島の原発事故が起きてしまった。もう安全だなんて絶対に言えないです。この事故の問題がまったく解決されてないまま、どうして再稼働するのですか？そんなこと許されない。 そして、使用済み核燃料の処分の問題もあります。処分できないものを作り出すのはやめて欲しい。 『2030年に原発依存度ゼロ』を選択してますが、できることなら、 今から再稼働をやめ原発ゼロへ進めて頂きたい。日本には、いろんな技術があると思います。自然エネルギーで充分電力は賄えます。
42343	個人	自営業	60代	男性	そもそも、原発と原爆は、人類を死滅へ導く狂気の創造物。地上に存在してよいはずがない。電気は現実に十分足りている。	福島の原発事故では、ひとりも死んでいない。（だから、大騒ぎするな。）との例の発言は電力業界と政府の、正に本音であろう。 現実の被害を直視することのできない「推進派」の人間のすべての言葉は、被害者と全国民に対する侮辱の暴言である。 「再稼働」を決定した政府は信用しない。全原発廃炉のために、残りの人生をかけてたたかうのみである。
42344	個人	パート・アルバイト	20代	男性	すべての原発を廃炉にしてください。	事故の責任を果たしてください。
42345	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 もっと発電方法をシンプルな仕組みにして、エネルギーの自給自足、自家発電を推進して欲しいです。	原発はゼロにしていくしか、考えられません。 福島原発の人的事故で、多くの放射能をばらまき、未来あるこどもたちの健康を脅かしている現状で、今まで通りの快適な暮らしのために、原発を保持しようとするのは間違っています。 経済や生活も大事ですが、もっともっと慎むべきです。 大人たちはエゴやプライドを捨てるべきです。 もっと真剣に、こどもたちを守るべきです。 制御不能な巨大な原発に頼るのではなく、もっと簡単でシンプルな扱いやすい資源やエネルギーを身近に！と考えました。 たとえば、(1)地熱発電が可能なら、農家で作るたい肥の発酵熱をエネルギーに変えられないか、(2)水道や下水道のわずかな水量でも可能な水力発電はできないか、(3)ビル風の風力発電のように屋根の風見鶏に発電機能を付けるなど。 一部の大手事業社だけでしかできない大型な発電方法ではなく、家庭でまかなえるような発電の仕組みの確立を、国で推進して欲しいです。そうすれば、家庭での自家発電によりエネルギーを大切に使用するようになり、更なる省エネも可能に。企業は家庭で削減した分の電力を電力会社から買い、産業の安定をはかる。 手回し発電できる懐中電灯が低価格で出回っているのですから、日本の技術を持って出来ないことはないと思います。 ゼロシナリオよりも、やれば出来た！と思わせる近い未来であることを、切に願います。 3歳の娘を持つ母親より
42346	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所は、建設時期の早いもの、立地環境に不安が大きいものから速やかに運転を停止し、廃止する。自然エネルギーの研究・実用化に努め、原発依存度ゼロを早急に実現する。エネルギーの浪費をやめる。	原子力発電では、正常に運転されている場合でも、大量の放射性廃棄物が生まれ、廃棄物の長期に亘る安全な保管は不可能である。作業員の被曝も繰り返される。その実態については、これまでしばしば隠され、不正が行われてきた。 自然災害が多発する日本においては、甚大な事故が起こる危険性が高い。昨年の福島に於ける事故も、事故に直面した関係者が「このままでは日本が崩壊する。」という危機感を抱くほどの深刻な状況だったことが明らかになってきている。首都圏にまで避難命令が出たり、東日本全体が警戒区域になったりすることはなかったが、それは幸運な偶然であって、必然ではない。今なお発電所内部の様子は性格に把握できず、事故の原因さえ正確に解明できない。従って、しっかりとした再発防止策をとることもできない。 多くの人々が味わった避難生活の不安・苦痛、突然日常生活の全てを奪われ、自宅に立ち入ることさえできな不条理、復旧までにかかる膨大な時間と経費、こうしたことを考えたら、発電コストが安いとか、二酸化炭素排出量が少ないとか、とても言えることではない。国民の幸福追求権、財産権を奪った失政を深く反省し、一刻も早く原子力発電に依存しない、原子力発電所の無い社会を目指すべきである。
42347	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオが良い。今すぐに、全ての原発を廃炉にするべき。	福島の事故も収束しておらず、安全も確保されていないのに、再稼働させるのは、正気の沙汰とは思えない。また、国際的にも、日本の農産物や製品が敬遠されている事実は見逃せない。原発を続ける限り、日本の経済は立ち行かなくなる。電力会社を守るために、日本が破たんするのは許せない。
42348	個人	自営業	30代	女性	原発に頼らない、原発ゼロシナリオの未来希望。	・小学校で放射能がどれだけ怖いものか、と習ったから。 ・原発を地震大国の日本にやると、リスクが大き過ぎるから。 ・原発に頼る経済にしても、今以上景気が右肩上がりに伸びると思えないから。 ・人間の手で操縦不可能なものを、扱うべきではないと思うから。 ・原発を使った希望的な未来像が具体的にわからないから。
42349	個人	家事専業	40代	女性	人々が安心して暮らせる世にする為に原子力発電によるエネルギーは海外への輸出や指導も含めて今すぐに全て廃止するべきだと思います。また日本の国内エネルギー自給率を上げる為の研究が必要だと思います。	福島第一原発事故が起こり、簡単には人間の手で収束させる事が困難である事が 判明しました。 次世代以降にも影響を及ぼす放射能汚染の可能性を、即刻排除するべきです。 国民全員に健康被害を及ぼしてからでは遅いのです。 目先の経済活動を優先する為に原発を稼働させ、事故が起こってしまうと健康な働き手がいなくなり、将来的な経済活動が困難になります。 国産品の輸出量も減るのは明らかです。 海外からの観光客も途絶えるでしょう。 海や大気を介して、放射能が海外へも更に流れ出るでしょう。 また、関西電力　大飯原発を再稼働させましたが、そのとたん火力発電所を一部停止させるなど、電力が足りていることが判明しました。 コンビニをはじめとする商店、会社、そして一般家庭など、現代の日本の基本的な電力使用量も多すぎると感じます。 世の中の当たり前を変える政策や努力が必要だと思います。 そして日本のエネルギー自給率は、たったの4%とのことですので、国内エネルギー自給率を上げていく事も大切です。 世界情勢によりエネルギー源を輸入出来なくなれば、経済活動も国民の生活も困難になる事は簡単に想像出来ます。 東日本大震災以降、政府や電力会社の対応には落胆させられております。 今後は、きちんと国民の意見に耳を傾けた対応を期待しています。

42350	個人	家事専業	30代	女性	原発について	すぐに影響はないと言った政治家、 無用な被曝をさせた上に、責任を取らせなければ、 責任をとらない政治家。 安全神話を刷り込み、実際は何の対応もできなければ、 今後起こり得る健康被害にも目を向けず、きれいごとで 瓦礫を撒き散らし日本全土を放射能汚染させてる政治家。 お金、利権ばかり。 猿芝居の政。 見ててため息しかでない。 放射能は閉じ込める、拡散させないが鉄則なんでしょ？ 誰の為にばらまくの？ 未来の子供達に毒を盛って楽しいの？ こんな事故、そしてこんな対応しかできない政治家のもとで 再稼働やはたまた新設など、断じてあり得ない。 日本にはたくさんの技術があって、たくさんの自然エネルギーの活用で 賄えるでしょ。電気。 猿芝居の計画停電とかもういいから。 私達家族は、子供を伸び伸び育てたいと柏市に家を購入したのに 放射能汚染で、子供の為に引っ越しました。 何も、保証もなし。 日本が終わってしまうよ、このままじゃ。 もう国民は気づいているでしょ。
42351	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオしかないと思います。	もうこのタイミングを逃してしまうと待つのは絶望と憂いの未来のみ。 大量生産大量消費大量廃棄の時代は今こそ転換するチャンスだと思います。 おいしい食べ物、豊かな文化、素敵な農観。 原発が建てられていった多くの地とその周辺はそのようなもので溢れています。 しかし、それらは今失われかけています。 今しかないんです。 未来は農村にあると思います。 原発をどうこうということも大事ですが、まずは過疎化している農村の行く先をみなで考えていかなければ、根本的な解決にはつながらないと思います。 それにはまず脱原発。 原発をなくし、人々が安心して生活できる地をまずは作っていくべきだと思います。 それしかありません。
42352	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はゼロに！ 1.全原発の即時停止、廃炉に向けての計画、廃棄物処理の計画 2.東北の子供たちの即時疎開　希望する市民の移住 3.世界の手本として、核を永久に本当に放棄する日本となるべき	1.地震大国である日本に必要以上の原発をおくことは地球にとって大変危険なことであり、唯一の被爆国として平和を訴えてきた我が国の立場を堅持するべく、福島の事故の反省を踏まえ、国民ひとりひとりが考え有権者の意思として永久に原発を放棄するよう、情報開示と一定の時間をおいて国民投票で決定するべき。その後のことをどうするかが政治家の役目。 2.福島で排出されている放射性物質がどのような健康被害を起こすか未知。というのならわかっているだけでも子供たちの被害が大きいことから、子供たちのだけでも即時に疎開させるべき。 迷ったり考えたり調査する時間を待つのではなく、まずは疎開させるべきです。国としてそれ以上にしなければいけないことは今ないはずです。 3.他のどの国もできない「核の永久放棄」を被爆く国である我が国が先陣を切って実現すること。それによって他国からの攻撃に応じることができなくてもそれが日本人の正義だと思います。
42353	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ以外はあり得ない。 「核」が生命の生存と相容れないことは明白。今を生きる私たちの生活や経済といった目先のことに囚われるべきではない。人類の未来を思えば今すぐの決断でも遅すぎるくらいだ。	ゼロシナリオ以外はあり得ない。 本当は皆分かっているはずだ。いや、今回の地震→原発事故で思い知ったはずだ。放射性物質が生命の生存と相容れないことを。そして、人類ごときの「想定」がいかにはかないものであるかを。 「国家百年の計」などと言われるように、たかだかわずか百年先まで考えれば立派なものとされてしまう政治や経済のものさしで、この問題は論ずるべきではない。世の終わりが近いとは言っても、人類の歴史はまだあと千年や一万年程度は続く可能性は高い。しかし我々人類は、地球の歴史に比べればごく近いその未来さえ、予測も想像も出来ない。一万年後、地球が、人類がどうなっているか、誰にも分からない。今と同等以上の文明と人口で繁栄し続けているかもしれない。あるいは「風の谷のナウシカ」などのSFの世界のように、荒廃した世界に激減した人類が黄昏の時代を迎っているかもしれない。そのいずれにしても、現代の人類の「想定」をはるかに超える天変地異によって、「地層処分した放射性廃棄物が地上に湧き出ているかもしれない。そうなったら現代の人類は、一万年後の人類にどれほど恨まれ、呪われるであろうか。 我々が今「平和利用」している核燃料や核廃棄物には、気の遠くなるような半減期を持つものもある。「核エネルギー」に手を出したのは間違いだったのだ。そのことに私たちはずいぶん前に気付いていたはずなのに…。欲するがままにむさぼってきた電力は、原子力という依存性のある薬物によって得られたまやかしの快楽にすぎない。今こそ目を覚ますべきだ。人類は足るを知るべきだ。地球温暖化によって様々な不都合が起きるにしても、人類にとって、ひいては生命にとって、放射能よりCO2の方がどれほどマシか知れない。
42354	個人	自営業	20代	男性	原発依存度は即刻0にすべき。危険が大きすぎるし、情報操作や隠蔽がひどすぎます。自然豊かな日本を守るべき。	国民も日々の生活を改めるなど、社会構造そのものを見直す必要は大いにあるが、政府、電力会社、大企業などの意識が汚すぎます。嘘をついたり、情報操作をして汚いことをするのはやめてください。 自然や、食べ物を守ってください。 原発は稼働していなくても、そこにあるだけで危険すぎます。廃炉技術の開発に力を注ぎ、クリーンなエネルギーで社会をなりたたせましょう。まだ間に合うと思います。事故を無駄にしないように。
42355	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオ	電気は原発のような危ないもので作るものではないから。 たかが電気のために、命は削れない。 原子力発電所は既に不良債権になっている。 もう、新しいエネルギーの時代。 アイスランドの地熱発電所は日本の技術でできている。 目で見る事のできない放射能汚染にはほとほと疲れた。 もっと平和で安心な社会をつくれるはずだから。
42356	個人	自営業	60代	女性	ゼロシナリオ 今回政府の権力をかさに、民意を無視する決定に大変憤りを感じております。	核燃料の廃棄処理問題も解決していないのに、強引に推し進めて行くやり方に、政界の汚いやり方に、怒りさえ感じます。 本当にこれからの地球の事を本気で思いやりを持って考えているのでしょうか？ 己の、私利私欲のための企業と組んでの金儲け、本当にやり方が汚い。 本気で地球温暖化を防ぐための検討をお願いしたい。 原発なんてなくても、人間は生きていける。国民を信じて欲しい。
42357	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をゼロに。2030年まで待てない。出来るだけ早く全原発を廃炉にすべき。	地震の多い日本に原発はリスクが大き過ぎる。原発以外の方法でも電気は作り出せるのだから原発にこだわる理由はない。実際、大飯原発だけが動いている現段階でも電力に余裕がある。これ以上負の遺産を後世に背負わせるべきではない。
42358	個人	自営業	20代	女性	原子力発電所は未来永劫0%	地球環境に悪いことだらけなので原子力発電所は二度と稼働しないでほしいです。いま稼働している原発も即刻停止してください。 原発によってうまれる雇用などで潤っている日本人、自治体もいることは確かだとは思いますが、目の前の金のなる木に目がくらんでいる国会議員、電力会社、自治体は腹立たしいし悲しいです。そして国をあげてもっと節電を呼び掛けるべきです。夜が明るすぎて気持ち悪いです。節電が進めば莫大な電力がなくても済むのでは。 原子力は所詮人間が扱えるものではないと思います。
42359	個人	自営業	40代	女性	脱原発　0%でお願いします！	一部の人間の利益のために、都合良く動かされている原発・・ということを、この1年半で思い知りました。 めざしましょう、0%！
42360	個人	会社員・公務員	30代	男性	25%シナリオを支持します。原発は安全性を確保できれば活用するべきで技術を失うと取り返しはつかない。	原子力発電所はプラント毎に安全性が違うため、今回の事故が起きている。女川は問題なく停止していることに着目すれば、対策を施せば今回のような事故は発生しないと考えている。 安全な原子炉を作るために新基準を導入するなどの対応に幅をもたせ、固有の安全性が低いプラントはとめていけばよいのではないだろうか。 また、発送電分離の議論もあるが、そこを分けると非常事態が発生した場合の電力会社の支援が充分に行われない可能性もある。停電率が低いのが日本では普通だが、停電を頻繁に起こしているとその問題も無視できなくなる。 税金投入、再生可能エネルギーへの補助金も市場原理に任せるべきだと思う。東電へ1兆円も融資して、回収できなかった場合血税が消える。銀行も大変な損失を発生する。そういった経済リスクを考えると脱原発に急激な舵取りをするのはリスキーだと感じる。 原発輸出すれば1機で5000億円の経済効果があると新聞報道で聞いている。2機で1兆円である。輸出も非常に国益になるので、その技術を失うことの問題をよく認識すべきだと思う。 原発輸出した効果で国内の原発の安全性向上の原資にすることも現実的で可能だと思っている。
42361	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存率は0%が当然。 使用済み核燃料を100%安全に処分する方法がなく、原発ほぼ0でも今日本は通常の経済活動をしているという事実。	1、使用済み核燃料問題 使用済み核燃料を100%安全に処分する方法が確立されてない。 2009年2月にアメリカ政府が「高レベル放射性廃棄物は100万年 管理しなければいけない」と発表したとおり、人類の想像を超えるその 廃棄物を100%安全に処理する方法はない。 将来どんなに技術が発達しても、放射性物質の放射能を消えてなくす事 は出来ず、それぞれの半減期を変える事は出来ず万年単位で人類は管理 しなければいけない。 そんな何万年の先の事を誰が責任持って「管理する」といえますか？ 2、原発0でも日本は通常の経済活動が可能 大飯原発が再稼働するまでの2か月間日本は原発0を体験した。それが 直接原因でなにか起きた？　大飯原発が再稼働した後も、大都市東京を 抱える東日本に限ってもこの真夏でもいまだに原発0だが、停電もあり ません(企業の節電も昨年ほどの規模でもないのに)。 原発0が日本経済を低下させ、人々の生活に悪影響があるというのは 本当？(日本の製造業の空洞化は原発とは関係なくアメリカや欧州の 金融不安による円高が原因。) 3、想定外事故の危険性 3．11後各原発にて震災、津波対策を施しているが、何を作るにして も一定の想定を元に対策をしている(例：メートルの壁) しかし3．11のように人間の想定は超える事もありうるのが自然現象 の常である。その想定を超えた場合、一つの県が消滅するようなあるい は日本が消滅するような被害になる。他の発電方式ではそこまで被害が 広がらない。 4、地震大国日本に原発を建設する危険性 阪神大震災以降、格段に日本の地震被害が増えた。地層が活動しており、 いつどこで大きな地震が起こるか予断を許さない状況である。地球の長い 歴史を考えると、今、地震が活発になる時期になったと思ってもよいの では。 外国ならまだしも、これほどの地震大国でわざわざ原発を運用する理由 が分からない。他の発電方式ではたとえ大地震があっても甚大な被害に ならない。 5、反論の反論 上記の事を示しても、現在主力の火力発電では、「コストが高い＝電気 料金値上」になるとの反論はあるが、これはもはや原発のうんぬんの 問題ではなく電力会社の独占体制による料金構造の問題。通信業界も 昔独占だったが自由化により価格が劇的に下がった。電力業界も競争 にさらし、値上げをさせないようにすべき。 「火力発電では二酸化炭素が発生＝地球温暖化」という反論については 、それ以前に原発は冷却のため海水を使っているため、周りの海水の 温度を上げている。原発の存在こそが地球温暖化になる事をみんなが 理解すべき。
42362	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオを支持いたします。	15シナリオですら原発の新設、増設ができる提案ですので、 脱原発依存につながる選択肢がゼロシナリオしかありません。 よって私はゼロシナリオを支持いたします。
42363	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発比率を、0%にする。	1、放射性廃棄物を無害にする技術が無い。何万年も放射性廃棄物を管理することは不可能です。 2、一旦事故が発生すれば、日本の国の存亡にかかわる。このようなリスクの大きすぎる原発はやめるべき。 3、日本には、自然エネルギーが豊富に存在しており、課題は有るが日本の技術を結集すれば、原発からの脱却は十分可能である。
42364	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は原発のない世界に生きたい 原発0シナリオを望みます	温暖化の問題が出されていますが、別のものとして考えるべきではないでしょうか。まず原発を0としてそのうえで温暖化対策を考えることのことが必要と思います。 電気を使いすぎることによる温暖化を考えたほうがいい。今の時代電気に頼りすぎていたことを今回の震災は教えてくれたと思います。また、福島の原発事故で失ってしまった自然のもの。私たちの安心できる生活には原発は不要です。未来のためにも何としても原発0を望みたい。

42365	個人	自営業	40代	男性	原発比率(1)0%シナリオを選択します。	福島原発事故は全く収束せず、放射性物質を延々と世界にまき散らし続けています。核廃棄物の後始末も未だ不透明であり、実際、不可能です。 除染という言葉はでたらめです。放射能は除染不可能だからです。ただ、場所を移動し、拡散しているだけです。 日本は地震大国です。活動期に入った現在、なぜ、福島の二の舞にならないと断言できるのでしょうか。この国に次はありません。 電力は原発に頼らなくても、その気になればまかなえます。日本人は優秀です。代わりの発電法など、いくらでも工夫できるはずです。 既得権益を守ること、日本のみならず、地球全体の環境・命とどちらが大事なのか、自明の理だと思います。この問題で世界の日本を見る目をご覧なさい。 恥知らずとはこのことです。 これほど多くの人々が脱原発を叫んでいるのに、再稼働してしまった政府に対して、憤りを抑えられません。
42366	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の即時停止と計画的かつ人道的な廃炉を求めます。現在の原発立地区域への自然エネルギー施設の建設をあわせて行ってください。	福島の事故は、我々が原子力発電を制御することができないことを教えました。いま過去を反省し、誠実に現実と向き合い、着実に収束させていきましょう。生み出してしまった放射能や廃棄物とどうつきあっていくかを考え、抱えながら、自然界へシフトしていく道筋を作っていきましょう。
42367	個人	法人等	40代	女性	「脱原発(ゼロシナリオ)」を支持します。同時に現在採用されている総括原価方式を廃止して積極的に原価を下げる努力を行い、電力会社に対して広告費等の制限を設ける必要があると考えます。	地震の活動期に入った日本の国土に、稼働中の原発があることの危険性は、福島第一原子力発電所の事故により、日本のみならず世界中に認識されたことと思う。福島およびその近隣県の汚染は非常に深刻であり、太平洋に垂れ流した高濃度汚染水の影響は計り知れない。今後、日本国民に対してばかりでなく、太平洋に面する諸外国に対して発生するであろう保障問題にどう対処していくのか頭の痛い問題である。原発はたとえ地震で放射能漏洩事故を起こす可能性が高いことは今回の事故で明らかになった。日本にとって幸運だったことに、福島原発は日本の東側の海岸にあり、偏西風のおかげで国土上への汚染はかなり小さくなった。それでも広範囲にわたり山林、住宅地、河川等大変な汚染である。このような事故を再度起こすことは国際的にも許されない。国内にばかり目を向けるのではなく、国際社会で生きていくためには、外国からどう見られているかという視点も重要である。 原発を廃止すれば電気料金が跳ね上がるというが、本当にそうであろうか。日本のLNGの買い付け価格は高額すぎる。それというのも、総括原価方式が採用されているからである。電力会社にコストを下げるという動機が薄いのである。また、なぜほぼ独占企業である電力会社が莫大な広告費を払うのであろうか。ここが大いなる無駄であり、契約者に対する裏切り行為である。火力発電によるコストを下げなければならない。 日本は今後、原発廃止国として世界をリードし尊敬を集め、地熱発電等の新エネルギー開発、廃炉技術等の開発で世界に貢献する道に活路を見出すべきだと思う。
42368	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロで！！！	原発はもう破綻しています。これから地震の活動期であるにも関わらず原発を続けていれば、日本は本当に滅びてしまいます。絶対に自然エネルギーに転換して下さい。
42369	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力源に占める原発の割合は0%シナリオでお願いします。	将来に渡り地震と共に生活していかなければならない我が国において、東北大震災により福島第1原発で起きた事故で明らかになった多くの事は、それ自体が事件と呼ばれてもおかしくないようなお粗末な事実の連続のうえに成立していました。 将来に渡り子孫が生活し我が国が繁栄してゆく上で、原発という存在は、将来予見される大きな地震と切り離せぬ危険要素と認識すべきです。 人間が自分の力でコントロールできないものに頼る危険に気付いてください。 No more nukes！
42370	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	地震リスクの大きい日本で原発に頼り続けることは非常に危険。そのリスクを取り扱える体制が、政府にも電力会社にも整っていないことが今回の事故で明らかになった。核廃棄物の処理問題も未解決。今後の投資は再生可能エネルギーにシフトすべき。
42371	個人	会社員・公務員	30代	女性	即刻原子力発電を止めて欲しいです	理由:(1)ウラン燃料は石油のように有限であり、少なくなってきたら他国との争奪戦を逃れられない。よって石油より安定しているとはいえない。 (2)ウラン採掘から濃縮して燃料にするまでにCO2を排出。運転時にはCO2を排出していなくても温水を海水に流していて生態系を壊している。地球温暖化対策になっていない。 (3)ウラン採掘の時点ですでに被爆者を出し、運転時にも放射線物質を出して周辺を汚染し、作業員にも被爆させている。 (4)地震が多い地域に原子力発電所を建てていて危険。また地震がない土地を探せない。 (5)設備の安全検査が杜撰、きちんと管理できないものは作るものではない。 (6)燃料の廃棄方法が技術で成功例がない。安全に捨てられないので、運転している限り増え続けている。きちんと処理できないものは使うべきでない。 (7)使用済み燃料を劣化ウラン弾として中東戦争に使われた可能性がある。つまり日本国民を戦争加害者にしている可能性がある。 以上のことから原発をすぐ止めていただきたいと思います。
42372	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ(2030年までに原発をゼロに)を支持します。このシナリオに沿いながら、さらなる省エネと再生可能エネルギーの普及・拡大をめざし、火力への依存率を可能な限り下げていきます。	(1)2030年までに原発をゼロに 原子力発電所のリスクとベネフィットに関してはいろいろな評価の仕方がありますが、東電福島第一原発事故を踏まえた議論が必要です。「過酷事故の危険性はゼロではないとして、その便益性を考えれば無視しても良いくらい低い」というのが、昨年までのコンセンサスだったと思います。過酷事故が現実となった今、原発を推進すること(新規立地、リプレイス)は倫理的にありえない選択肢であると思います。 それは経済合理性からも言えます。使用済み核燃料処理の技術がまだ確定していない状況では、原発の費用は正確に測りえません。そんなあやふやなものに投資もできません。現に「もんじゅ」も「再処理工場」も軌道に乗ってません。 (2)再生可能エネルギーの普及・拡大 現在数%にすぎない再生可能エネルギーを30%以上まで拡大させるには大変な労力がいりますが、今年開始された固定買取制度によってかなりの勢いで普及が予想されています。諸外国の例を見ても、30%という数字は不可能ではありません。 再生可能エネルギー普及の足かせとなっている法的な制限、たとえば農地法、河川法等については弾力的な運用も必要になると思います。 (3)さらなる省エネ ゼロ・シナリオの場合、火力発電への依存率は現状維持となります。そうすると、国際公約である「温室効果ガスの排出量を2020年までに25%削減する」というのは大変に厳しいことになります。 25%削減目標に到達しなかった場合、国際社会に日本の置かれた現状を丁寧に説明し、理解を得られるようにすることが必要です。 他方、さらなる省エネの推進、需要側の努力によって火力依存を可能な限り下げていくことも必要です。2011年の夏は、東日本大震災という特殊な状況があったにせよ、前年比20%以上の節電・省エネを可能にしました。 省エネ、再生可能エネルギーの推進に政策資源を総動員し、原発ゼロとともに火力依存も可能な限り下げ、温暖化リスクをも下げていくこと。これがめざされるべきエネルギー政策だと思います。
42373	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオに賛成。福島原発事故の原因が解明されないのに，原発利用継続はあり得ない。核廃棄物処理の課題を将来世代に押しつけるのは反倫理的。自然エネルギー中心，低エネルギー消費の社会を目指すべき。	(意見)ゼロシナリオに賛成です。(理由)1　福島事故原因が明らかになっていないもとで，原発の利用継続を議論することはできません。 今も原子炉建屋の中がどうなっているのかすら十分把握できないような状態で，事故原因の解明にはほど遠いのに，再び福島の様な惨禍が起きない保証が何処にあるというのでしょうか？ 福島の人たちの悲惨な経験を思えば，どんなことをしても二度とこのような惨禍を繰り返してはならないはずで，これはどんな経済的要請よりも重視されるべき，いまの日本に生きる私たち1人1人が第一に考えなければならない，大きな宿題だと思います。 その決着もつかないのに，原発を再稼働させて，再び国のエネルギー政策の柱にしようという感覚が，理解できません。 2　原発は本質的に反倫理的だと思います。開発を始めてから半世紀を優に過ぎるのに，私たちは未だに将来世代にゴミを残すことしかできないのです。何が今の経済のためですか，原子力の何処が低コストなのですか？将来世代に重い負担を残すことがどれほどエゴイスティックなことなのか，胸に手を当てて考えるときです。 3　自然エネルギーの開発には多少時間はかかるでしょうが，天然ガス火力と省エネで，十分やっていけるはずです。
42374	個人	自営業	30代	男性	将来的に原発ゼロにしてください。	東日本大震災で分かるとおり、原子力は人類にとってコントロールできないパワーです。 一度事故が起きれば被害が深刻で、これがもう一回起ころうものなら日本が崩壊します。 ドイツと同じ原発ゼロを宣言してください。 ドイツにできて日本にできないことはありません。 そして自然エネルギーの推進を強化し、そのための技術革新を産み出し、新たな日本の競争力の源と位置づけてください。 そのための中期的な不便やコストの増加は一般市民である我々は受け入れます。
42375	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発。再生可能エネルギーを。	一度事故が起きたら取り返しのつかない原発は即刻廃止すべきです。 送配電の分離。 既存の独占電力会社の解体。 小さな地域内で再生可能エネルギーで自給できるシステムの育成。 消費者が、何によって作られた電力かを選べること。 経済優先という理由で原発を存続し、かけがえのない地球を破壊するようなことがあってはならないと思います。 今よりも少ない電力で快適に生活する術を必ず見いだすことができるはず。 人間の人智をそのような方向で使っていきたい。 市民からの暮らしからの運動を、政治がつぶすようなことはやめてほしい。 何のための政治なのかを問い直してほしい。 官僚、政治家、大企業のための政治ではなく、市民のための政治を是非お願いします。
42376	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力は自然界にとって百害有って一利無しと思います 子供に残す地球に不要と思います	原発無くしてほしいと言う事です
42377	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。再稼働も反対です。即廃炉にしてください。 日本から世界の脱原発のスタートを切りましょう。	これ以上汚染を広げないでください。 核のゴミを出さないでください。 子どもたちの未来、日本の未来を真剣に考えたら ゼロシナリオしか選択肢はあり得ません。
42378	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電ゼロシナリオ。 原子力発電の必要性はない。安心で安全なエネルギーへのシフトを希望します。	原子力発電は、危険な発電方法です。日本は世電気代を払っています。効率の良い火力発電シフトしつつ、電力の完全自由化を推進し、PPSを育てる政策を実施してください。
42379	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ且つ即廃炉しかありえません。	★原発は即廃炉に！ 原発は高コストであるだけでなく、一度事故を起こせば、予測不可能、収束・収集不可能。通常の機械とは違うことは福島で経験したはずです。未だ収束できていない福島を無視し、大飯を再稼働させるなど言語道断。顧客やエリア外の人たちを危険に晒し経営第一の悪魔のような企業は倒産して欲しい。 CO2問題で経自動車が廃止された時、休力のない事業者は淘汰されても仕方がないというような発言を政治家(官僚)がしていたことが記憶に新しい。電力会社もご多分に漏れず、悪徳企業ならば淘汰されるべきで、その時が来たと腹を括って徹底的に補償し、罪滅ぼしすべきではないでしょうか。 ★倫理観、人権を無視してはなりません！ 放射能はもっとも危険な毒物です。現場作業員、顧客のみならず、地球に生きている動植物を汚してはなりません。事業者として当たり前のことです。安心な食べ物、空気、水があればこそ生きていけるわけですから傲慢になってはいけませんよね。 ★悪しき「総括原価方式」を撤廃すべき！ 電気料金に、広告宣伝費、人件費、金利、助成金費用、賄賂は絶対に含ませないこと！材料費、建設費などの経費に、利益を上乗せしないこと！ ★今までどおりの電気はなくとも経済成長は可能！ 電気不足が経済を疲弊させるかというと、そういうわけではない事は、ドイツの例を見ても明らか。 これから日本は人口が減り続けるため、必要なエネルギー量も減ります。そして、節電を産業界が実施することです。計画停電をする必要はなく、猛暑のピーク時に、エアコンを30分に1回送風にする設定を組み込むことや、お昼休みをピーク時にとるだけで解消できます。 また、産業界の電気料金を家庭と同じく、使ったら使っただけ高くなる仕組みにすることです。ピーク時の電気料金も高くすべきです。節電意識を高め、そもそも電気がいらないように変わるべきです。飲食店の冷房、施設の冷房は今年も厳しくないです。 そして、今年計画停電を行う必要がなかったことでも、電気は足りていることは明らかです。もっとムダを省いて、減らせるくらいではないでしょうか。 ★発送電分離を！送電線は公共財に！借金のかたに取り上げてください！ PPS事業者や再エネをすすめる新電力の事業者から、自由に電気を買えるように、発送電分離をすることで、独占的な市場を開放してください。 また、直流の電線で地方と都市部をつなげることで、送電で失われる電気のロスをなくすことができます。 ★オール電化はエコじゃない！ 原発を推進するためのマーケティングです。即刻廃止してください。 ★リニアモーターカーはいりません。 電気の無駄使いです。狭い日本そんなに急いでどこへ行く。 4ミリガウスで小児白血病のリスクが2倍になります。危険です。 ★再エネ推進を！(できるだけ速やかに化石燃料がいらなくなるように) 再エネの材料はコストゼロです。年間21兆円も無駄に海外に材料費を垂れ流しするのではなく、日本に当たり前にある太陽、風、波、地熱、バイオマスを活用すべきです。もしその21兆円を日本中の自治体で分けたらどうでしょうか？内需拡大できますよね？ぜひ、各自治体で(市民でもいい)地域密着型の電力会社を興して、雇用を拡大してはいかがでしょうか。 スペインのベース電源は風力です。ドイツでも太陽光で5割以上の電気をまかなうことができる日もあるくらいです。フランスから原発の電気を買ってますが、実はフランスに売る量の方が多いくらいです。 それを可能にしているのが、いわゆる「スマートグリッド」ですが、それらの技術は日本が海外に輸出しているものです。 ★これからの大型施設、オフィスビルは「ネットゼロビル」に ★メガソーラーでなくとも太陽光で大量の電気を生む技術 岡山大学「グリーンフェライト」 ★熱は熱で　電気に変換せず熱をそのまま利用する技術の推進 ★世界一優秀なバッテリーは日本製！蓄電池の活用を！ ★家電メーカーは、省エネ、蓄電池内蔵、ソーラー発電可能の三拍子を揃えた災害時にも威力を発揮する商品開発を願います。 ★病院など非常電源が必要な施設には、コージェネ自家発電装置の普及のための助成金を。
42380	個人	自営業	50代	女性	原発比率の選択肢は(2030年までに)0%しかないと思います。	これだけ狭い土地に人口が密集している地震列島には、原発はあまりにリスクが大きすぎます。また、何万年も毒性を発し続ける放射性廃棄物をこれ以上増やすことは、未来に対する良心の放棄以外の何ものでもありません。 とすれば、日本の未来は脱原発、つまり原発0%をめざす延長線上にしかない。 そもそもも0%以外の選択肢があることに大きな違和感を感じます。選択肢は、いつまでに0%をめざすか、であるべきだと考えます。

42381	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを望みます。	福島原発事故により原発が安全でないということが実証された今、原発比率0%のゼロシナリオを望みます。 記載されている理由の一つに、「安価」という理由で原発のエネルギーを必要とする国家の考えに恐怖すら覚えます。 福島の人々・また近隣の人々・放射能汚染食品飲料を口にする人々・未だ空気中に存在する放射線。 国家のやるべきことはなんでしょう。 国民の生活を守ることも大切ですが、その前に、何が何でも国民の安全を守るということではないでしょうか？ 「環境に優しいエネルギー、そして安全・安心なエネルギーを優先したいが、これはなかなか難しい」 そんなことは絶対にありません。 何を言ってるんですか！ もっと考えてください。 もっと努力してください。 私たち日本人には絶対にできます。 私たちに必要な政治は、未来を考える・そしてそれを実行する政治だと思います。 ゼロシナリオ、是非お願いいたします。
42382	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける フリーエネルギーが存在することを認める、大学での研究を再開させる
42383	個人	自営業	30代	男性	原発はなくす方向で進めて行きたいです。 人間はまだ原発を完全な安全で管理できないことが今回実証された。 今後の日本のビジョンとあわせて、エネルギー政策を提示していただき自然エネルギーへの移行を希望	長期的なビジョンをまずは、しっかり提示して欲しい。 個人的には経済優先の成長よりも、 ストレスなく暮らしていける労働環境 子供を生みたいと思えるような法整備や環境 日本人が日本の魅力を理解し、さらに海外に発信できる観光業につなげる施作は 早急に希望します。 そのうえで、掲げたビジョンにそうエネルギー政策をしていただきたい。 このビジョンに理解を得られれば、一定期間原発があり 必要であれば稼働するのも理解できる。 まずは、楽しい日本の絵を描いて欲しい
42384	個人	自営業	30代	女性	原発依存0パーセント	世界のエネルギーは、すでに風力>原発です。これからももっと、自然エネルギーは増え続けることでしょう。自然エネルギーの不安定さを解消するキャパシタの開発は、国内でも東芝などでかなり進んでいます。また、直流で動かせる家電なども出てくるでしょう。 電力需要は、人口減、省エネがすすみどんどん下がります。生活水準は下がらずに、電力需要は下がります。 電力需要が下がった分が原発分にくらい、あっという間になるんじゃないでしょうか。 経済、経済といいますが、原発がなくて貧乏な国は、世界にどれほどあるというのでしょう。原発ありきの経済発展しか見られないというのは、なんともお粗末です。 よってわたしは、原発依存0パーセントを支持します。しかも、なるべく早く。再稼働をこれ以上せずに。
42385	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発依存度を(1)ゼロシナリオ(原発0%)にしたいです。	経済よりも、人の命を大切にしてほしい、そういう観点で物事を考えています。人が健康でなければ経済成長はあり得ないと思います。
42386	個人	その他	30代	女性	脱原発と脱原発、アメリカ依存社会について	事故があって避難を余儀なくされた人たちの保障など、問題山済みで、本当に国民の健康的な経済生活を保障するとしたら、原発はリスクが多すぎると思います。原発は、事故後の発表、対応にしても、核廃棄物の処理についてもすべて無責任すぎる。それが、豊かなエネルギーだとは思いません。今、脱原発、脱アメリカ依存をして、日本人ならではの創意工夫で新しいエネルギーを選択していくべきだと思います。
42387	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 出来るだけ早期に全ての原発を廃止の方向で動いてもらいたいです。 もっと自然エネルギーを積極的に推進してください。	原発は例え事故が起きないとしても放射性廃棄物の問題があると思います。 現時点のエネルギーのために、負の遺産を子供たちの未来に残すというのは無責任だと思います。さらに今後地震が起きる可能性もあり、第一原発で起きたような「想定外」の事故が起きてしまうことは、さすがにもう想定できるのではないでしょうか。再生可能な自然エネルギーを積極的に推進して、 化石燃料に多くを頼っている現状を変えて行けばCO2問題も先送りにしなくてもいいのではないでしょうか。 国民は気づいてます。政府のいうことをすべて鵜呑みにはしません。 どうか国として国民のいのちに対して向き合ってください。 先の未来が安心して暮らせる日本であることを望みます。 電気が足りないから節電をするのではありません。 原発に頼らない暮らしを実現するため節電しています。 どうかよろしくお願いします。 原発はいりません。安心して暮らせる日本を取り戻すために、誠意あるアクションを早期にお願いします。
42388	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42389	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本には原子力を維持するしか生き残る道はない。	そもそも原子力を縮小する必要なし。むしろ核融合が実用化するまでは拡大すべきである。選択肢自体が不満であるが、その中ならからならもちろん原子力を存続させるのが一番多い選択肢になる。 日本経済を維持するためには、安い電力が絶対的に必要である。再生エネルギーは本質的にコスト低減は困難、火力も資源の囲い込みにより今後は高くなる。そもそも日本にエネルギーを選択する余地はない。産業と技術の空洞化を防ぐには原子力しかないと心得よ。 経済より命などというスローガン的な意見があるが、経済が衰えれば失業者が増え、それらは自殺か困窮による餓死、ホームレス化から病死や凍死が増えるだけのことで、結局命は失われることに違いはない。福島第一の放射線で死んだ奴はいないが、今の不況下で孤独死が続くのはどう説明するのか。 原子力は基本的に安全である。いまの政府の基準がおかしい。ミリやマイクロのレベルで何を恐れるのか。半数致死量は4シーベルト、全数致死量は8シーベルトであることはすでにわかりきったことである。そもそも生物は放射能と38億年も戦い続けてきたので、被ばくの影響を除去する能力を持っている。要は短期に死ななければ、遺伝子が傷ついても修復できるから人は死なない。帰宅困難などという年間50ミリシーベルトなら放射線量4シーベルトに達するのに80年かかる。おそらくそれ以上浴びても、修復機能があるから死にはしない。さっさと立ち入り禁止を解除すべきだ。 もちろん原子力は制御可能である。制御不可能などという言動は、自動制御理論を知らない人間が言っていることにすぎない。火力も水力も基本的に同じことである。フィードバックが多数かかることは事実で、確かにそういう意味では制御が難しいかもしれないが、そもそも原子力は基盤エネルギーとして付加変動が少ない状態で使用しているのだから問題ないはずだ。それに軽水炉にせよ重水炉にせよ、水炉なら、水がなくなれば核反応は止まるから基本的に暴走しない。 再生可能エネルギーで、日本の人口を賄うのは無理。ほとんどが太陽エネルギーが大元である以上、面積の小さい我が国には不適である。再生エネルギーでなんとかやっている国があるが、スペインにせよキューバにせよ、日本の人口密度の3分の1である。日本も幕末当時は今の3分の1以下であった。だから再生エネルギーだけでやって行けたのだ。もし、再生エネルギーに全面的に頼れば人口の3分の2が餓死すると考えるべきである。 東電が何か規則違反をやったわけではない。被害を拡大させているのは民主党政権だ。意味のない立ち入り制限は今すぐやめよ。除染も最低限で十分、これ以上被害額を増やすな。
42390	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発比率について	私は原発比率0%を望みます。 100%の絶対の安全ということはありえないからです。 地震、竜巻等の天災から人的なミスまで起こるかもしれません。 テロの標的にされる危険性も否めません。 （脅しに使われるかもしれません。） 福島であれだけの重大事故が起きた以上、いかなる理由があろうともう二度と放射能漏れは起こせないはずです。 （想定外という言い訳も許されません。） 原発をなくす＝再生可能エネルギーにシフトさせる。 それが事故を起こした国の責任の取り方ではないでしょうか？ （そもそも責任の所在があいまいです。） すでに核燃サイクルは破綻しています。 今後も核廃棄物を増産していくことに物凄い抵抗を感じます。 この問題を解決できない限り原子力発電という発電方法を残すという選択はできません。（再稼働もさせたくありません。） 私たちは電力が必要なわけであって原子力発電を必要としているわけではありません。太陽光発電を中心とした新しい発電方法をきちんと確立させていくことが肝要です。 （将来原発は役目を終え必要なくなってます。） 経済や雇用の問題、地球温暖化の問題、安心安全の観点から原発をなくすよう切に要望いたします。 政府が正しいエネルギー政策を打ち出すことを期待しています。
42391	個人	無職	50代	男性	今すぐすべての原発を停めて廃炉へ	1：核廃棄物をこれ以上子孫に残すことに反対。 2：地震国に原発は要らない。 3：すべての原発を直ちに停めても電気は余っている。 4：火力、水力、太陽光発電など、他のすべての発電に比べて極端に高い原発は経済性から言っても最悪。
42392	個人	その他	40代	男性	2030年までに原発比率を0%にする、「ゼロシナリオ」を希望します。	基本的にはゼロシナリオ支持ですが、具体的内容やシナリオ検証の為の資料には不満もあります。 まず、資料に関して、表3「クリーンエネルギーの政策イメージ」などの表記に、ゼロシナリオを選択する事に「経済的負担が大きくなっても」や「厳しい規制で」などと、ゼロシナリオを選択する事が国民に対し過度の負担を強いる事を前提にしたような表現が散見されます。これは公正な選択を促す上ではアンフェアであると言えます（もしそういう書き方をするのなら、20～25%シナリオや15%シナリオに関しても デメリットを指摘しておくべきです）。 また、各シナリオの原子力ー再生可能エネルギーー化石燃料の比率やコスト等の根拠が良く解りません。一々具体的に説明するのは不可能でしょうが、せめて比率の根拠くらいは明確にすべきではないでしょうか。 あと、20～25%シナリオには「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前提となる」といみじくも書かれていましたが、その信認をどのように得ていくかの具体的な方策がありませんでした。 ほかのシナリオにも言えますが、結局エネルギー比率がどうだ、シフトへの具体的な方策はこうだ、というアイディアを並べても、最終的には国民の信を得られない政策は（例え私が望むゼロシナリオでも）失敗します。あなたがた政策決定者は、「どうすれば地に堕ちた国民の信を得られる事が出来るか」について、それこそパブコメで意見を募るでもして、もっと真摯に考えてみてはいかがでしょうか。その方が政策を進める上では近道のように思えますが？

42393	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	地震大国の日本において、福島がこんな状態になったにもかかわらずまだ原発に頼ることがおかしい。わたしたちは未来を創造して生きているのです。日本から新しいエネルギーにシフトしていってほしい。失敗は成功のもと。同じ過ちを繰り返さないで下さい。お願いします。子供たちのそのまた子供たちが笑顔で安心して暮らせるように心から願います。
42394	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオを選択します」	先日も書かせて頂きましたが、概要に「原発ゼロシナリオを選択します」と書かないと「その他」に振り分けられると聞きました。 同じ住所氏名なので、複数が無効でしたら、こちらをパブリックコメントとして正式に提出させて頂きます。 自然エネルギー産業はこれから伸びるでしょう。 国益を守る事は、国民を守ることです。 機械が国を動かしているのではなく、人が機械を動かして 利益になっているのです。 勿論、利益以外に 未だ収束していない福島、 そして使用済み核燃料の観点から言っても、 この選択は明確です。
42395	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼動の即時停止、全原発をすぐに廃炉すべき。原発比率「即時0%」を要望します。コストが高くついても、火力発電などで乗り切り、その間、太陽光や地熱など原発0%でやっていける体制を死に物狂いで作るべきです	内閣政府と高級官僚はエネルギーシフトをほとんどやっていない。やる気がないのが施策を見ていてもよくわかります。ドイツのように死に物狂いでエネルギーシフトし、原発以外の電力供給路線を築くべき原発です。／西日本も放射能による食物汚染により、まわりに健康被害が出始めていることがわかります。安全対策が取られていない大飯原発が原発事故を起こしたら、政府も高級官僚も責任取れないでしょう。政府と省庁の官僚は、日本の国土とヒトを汚染した責任を取って、大飯原発廃炉、すべての原発を停止・廃炉にしてください。官僚のあなた方自身の子供も、すでに遺伝子に異常を来たしているでしょう。その病気の発症を少しでも遅らせたい、あなた方の病気のリスクを減らしたいなら、全原発を停止・廃炉にすべきです。
42396	個人	会社員・公務員	30代	男性	国内の原発依存度は可能な限り減らしていくことが好ましいが、諸外国における原発推進の流れも鑑み、原発関連の技術開発（発電や再処理など）には国策として従来以上に注力していくべきである。	まず、原子力発電のメリットとデメリットをそれぞれ列挙する。 【メリット】 ・燃料の単位体積当たりのエネルギ密度が他の発電手法に比べて圧倒的に高い。 ・火力発電と異なり、CO2を排出しない。 ・燃料の増殖が期待できる。 【デメリット】 ・建設および保守のコストが高い。 ・燃料の取り扱いに厳重な注意を要する。 ・燃料の増殖、再処理、直接処分の技術が確立されていない。 日本は他の先進国と比べ、国土面積が小さく、天然資源も豊富とは言い難い。東日本大震災以降火力発電への依存度が高くなっているが、火力発電に必要な石油やLNGは海外からの輸入に頼っており、火力発電所の故障事例も増加の一途を辿っている。不況や紛争など国外の情勢は常に不透明であり、化石燃料の輸出はいつ停止されても不思議ではない。原子力発電のメリットは少ない燃料から高密度のエネルギを取り出すことが可能で、かつ燃料のリサイクルも期待できることにあり、それこそ島国日本が国を挙げて原子力政策に取り組んできた一番の理由だったはずである。 米国やトルコなど、諸外国では原子力発電所の新設ニーズが依然として強い。原子力発電所の建設には極めて高度な技術が要求される上、相応の利益が期待できる。菅首相の時代には国策として原発の輸出を推進していたはずであったが、東日本大震災以降多くの原発関連プロジェクトが凍結された。その間にも米中韓の重工メーカは原発関連の技術開発を加速しており、特に中国は無謀とも思える低価格で原発の受注を進めている。日本は過去の経験と教訓を活かし、世界の原発の技術水準を維持・向上すべく、今後も原発の輸出を積極的に進めていくべきである。 原発関連の技術開発を継続していよて、安全性の向上と共に我々が注力せねばならないのは使用済み核燃料の再処理技術である。現状ではガラス固化・再処理のいずれも満足に機能していないが、原子力発電のメリットを最大化し、後世に負の遺産を残さないためにも、再処理技術の確立に全力を投ずるべきである。 同じ質量の物質からエネルギを得る上で、現状核分裂反応を上回る手段は存在しない。無論原発が事故に至った場合の被害は甚大であるが、その被害を最小化するための知恵はまだ失われていないはずである。確かに福島第一原発は津波などの影響で大破に至ってしまったが、一方で無事に冷温停止を完了した女川原発については成功事例として評価すべきである。 デメリットばかりに注目すれば原発への依存度を下げるに越したことはないが、原発を置換可能な発電技術は当分の間見いだせそうもない。現時点では「0%かそれ以外」の二択でしか判断できず、数字ありきの議論は不毛である。日本を取り巻く情勢を鑑みれば、原発の運用によって得られるメリットの方が大きい。経済・国防・国家維持の観点から、今後も原発とうまく共存していくことが我々にとって最善の策である。
42397	個人	会社員・公務員	40代	女性	危険性ゼロの自然エネルギーを推進して欲しい。東電のほかにもエネルギーが買えるところがあるのだから、そこからも自由に買えるように。	わたしは、大事故につながる危険性のある原発に反対です。 福島原発のような事故が、ほかの箇所で、再び発生したら、日本はおしまいだと思っています。
42398	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は危険です。絶対反対。	東京では既に奇形の花が咲きました。今年は奇形児がどんどん生まれます。即原発やめにしなければなりません。
42399	個人	無職	30代	男性	人間、みんな同じ様に心をもった唯一の人間です。	今まで本当にたくさんの感謝すべきことにありがとう！ 多くの失敗からたくさん学ぶことが出来ました。 人間です。今も間違いだらけだけれど、たくさんのかに支えられてなんとか生きています。 自分の幸せとはなんなのか、国とか派閥とかの前に今のこの変わりゆく時代の中で一人の小さな存在として、自分の心と素直に向き合い考え感じ、純粋に自分の役割を果たしたいです。 小さな力は大きな喜びとなり、少し時間がかかるかもしれませんがきっと必ずこの世界を救うエネルギーに変わると信じています。 今もこの先の未来も平和でありますように。
42400	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ 原発をなくしたい	今現在、すでに汚染されてしまった日本。 地震大国で原子力発電所は無理です。ありえません。 これから、生きて行く子供の為に原発はなくさなくてはいけない。 一刻も早く福島の原発を終息させて欲しい。
42401	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを強く求めます！	福島の事故が理由の全てです。 機械に故障がないなどありません。原発は人類を滅亡の危機にさらす最も危険なものです。即刻原発は停止してほしい。最低、停止でも危険は今後ほぼ永遠に危険は残ります。これ以上未来の子供たちに危険は残してはならない。 考え方を180度変えましょう。どんなことだってできるはずです！
42402	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持しますが、2030年に0は遅いです。危険性の高いものから順次、廃炉とすべきです。	原発ゼロシナリオを支持しますが、2030年に0は遅いです。危険性の高いものから順次、廃炉とすべきです。もちろん、単に危険だから原発を廃炉にするというだけでなく、それに替わる地域経済の振興をエネルギー・環境政策の柱にすべきことは論を俟ちません。過疎化の進展する地方の持続可能性を担保し、地域間格差の是正を可能にするような、企業誘致や新たな産業振興へと結びつける視点をもった原発ゼロシナリオを考えることを求めます。
42403	個人	自営業	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを選ぶべきだと考える。原発のはらむリスクは社会的に許容不可能であり、日本は、中長期的に「再生可能エネルギー国家」を目指すべきだ。	日本は1945年の広島・長崎での原爆、3.11原発事故、それぞれにより多くの国民が大量に被曝をした。放射性物質による危険をここまで身近に経験した国家は日本だけであり、その恐ろしさを学ぶことができたのも唯一日本だけである。その国家が原子力を扱うことは奇異にみえる。おそらく他国から見てもそうであろう。 3.11やその他各国での原発事故が証明しているように原発の災害は確率的な問題ではなく、実際に起こり、それはとてつもない危険をはらんでいる。3度の大量被曝経験をした日本人が、過去に学ばずに原発に頼り、被曝のリスクをとるという行動はあまりに不合理である。このような観点から、日本が原発を選択するということは、「再び学ばない」ことを選択することとなる。私はそのような危険な選択をしたくない。原発は日本の安全をいつか再び脅かすものと考えている。 以上が、私が原発依存度ゼロシナリオを選ぶ1つ目の理由だ。以下に2つ目の理由を述べることとする。 政治や行政、東京電力を始めとする電力各社に対する不信は、3.11に端を発しあまりに根深くなった。これは私を含めた多くの国民が共有していることと考えられる。本当に信じることができない。政府も口では「脱原発」を叫びつつも行政官僚と一緒に原発推進をやめていないのは、現在問題となっている原子力規制委員会の委員候補者選定時点でも明らかになっている。また、さらに遡り、クリティカルな局面の昨年12月、現政権は原発事故終息宣言を行った。しかし未だに福島原発は大量の放射線を発しているし、残された燃料をどうやって処理するかの現実的な目途も立っていない。また、東京電力は福島第1原発事故直後の社内テレビ会議の映像を、非常に限定された形で公開した。今となっては、これは限定公開することにより焦点を異の問題から逸ざけようという意図にすら思えてしまう。 このような不信を増大させる個別の事実は昨年からずっと繰り返されてきた。この現実が示唆するのは原発ムラと呼ばれる勢力が支配的な力を持っていることは震災前と変わっていないということだ。従い、経済性などという論点以前に、今の政治・行政・電力会社にリスクの高い原発の運用を任すことは事故再発の危険があり到底許容できない。 また、システムは形式的に変えることができるが、人間を変えるのが一般的に最も困難な問題であり、私は以上の三者の中の人が変わり、完璧に安全な原子力発電を実現できるという楽観的な視点を持つこともできない。残念ながら、そこまで信じることはできない。人を変えることができないのであれば、システム的に原発をなくしてしまえば運用や推進すらできないというのが私の解である。 さて、原発をゼロとした場合に今後のエネルギーを何に頼るか、という問いに対しては再生可能エネルギーへのシフトが持続可能・エネルギー安全保障という意味で重要と考えている（余談ではあるが原発に使うウランも100年もたたず枯渇すると言われている）。 それを実現するために、明確な国策の方針として再生可能エネルギーへの投資を大規模に行い、「再生可能エネルギー国家」と呼べるところまで目指すべきと考える。再生可能エネルギーによる発電を可能な限り高め、足りないところを火力で補うという形を実現できれば理想的である。再生可能エネルギーによる発電装置は一基あたりの発電量は多くないだろうが、それが国土の至るところにあれば、発電の分散処理システムとなる。これはむしろ現在の電力供給体制よりもさらに安定なシステムをとなりうる。また、そういったシステムが構築できればその技術を海外へ輸出することも可能となり、経済的な回収率も高まる。「再生エネルギーへの依存度を上げると電気料金が上がってしまう」というミクロな論点よりも、全体コストを如何に抑えて回収できる仕組みを作るか、というマクロな視点での議論と実行が必要で、そこにこそ英知を結集すべきだ。中途半端ではコストが上がってしまうのであれば、国家プロジェクトとして過去に類を見ない努力をもって取り組むということが重要だ。
42404	個人	家事専業	40代	女性	2030年時点でのエネルギーの選択は(1)ゼロシナリオとする。つまり、原子力発電に一切頼らないことが、日本の将来として好ましい。	原子力発電の一般的に長所として挙げている事柄は全て経済や金銭的なものである。短所は人間のみならず生物全体の「生命」を脅かすという根本的な事象である。核廃棄物の処理においても、人類の叡智はまったく達していない。福島の原発事故で理解しなければならない。緊急時の電源確保できたから安全であるとか電力会社や政府は主張するが、「安全」という観点の論理から外れている。「核」は全く持って人類がコントロールできる代物ではない。 では、代替エネルギーは？というもんだいでは、自然エネルギーの開発余地は太陽光や地熱分野に十分あると考えている。 それに加え「オーランチオキトリウム」という藻の燃料化や、「メタンハイドレート」の採掘など、自国で燃料供給ができるはずだ。 また、技術的に行えることはたくさんある。蓄電電池の性能を上げることや、発電所からの送電効率を上げることなど。 原子力基本法に「安全保障」を明記されたが、原子力発電所の存続を後押しすることで、反対である。 むしろエネルギー問題の主導権を持つ方が、より平和的な「安全保障」に役立つのではないだろうか。 日本のエネルギー政策を改革することで、日本が世界を牽引する立場に成りえることを認識し、スピード感をもって政策を打ち出していってもらいたい。 最後に、 未来の子供たちのために・・・ 原子ムラとの癒着などと報道され国民の信頼を失っている政治家、官僚の方々、一方的な報道で苦慮されているとは思います。しかし、国民には改革の方向性が既存の利権に絡んだままであれば、失望感と憤慨を抱いてしまいます。 私たちはいずれ死にます。あの世へは何も持っては行けません。 未来の子供たちのために・・・何ができるか、考えていきましょう。
42405	個人	無職	20代	女性	提示された三択の中では「原発ゼロシナリオ」の意見が一番考えに近いと思います。原子力による発電はすぐにでも停止するべきだと思います。	原発による発電の一番の問題点は、核燃料廃棄物についてのことだと考えます。自分が今生活するための電力を賄うために、今後何万年という時間を厳重に管理し続けなければ安全が保たれない廃棄物を、このまま生み出し後世に託し続けていくことに大きな懸念を抱いています。今できえこんなに解決していない問題が山積しているのに。 核という制御の出来ない装置を使っての発電に、いつまでも頼り続けていく訳にはいかないとも思います。稼働にあたって、幾つかの安全面の問題も大変心配です。 いつまでも、核や電利団体の権力に依存し続けてはいけない。 今、原発に必要な枯渇燃料を買うためのお金、開発のために使っている技術や人材を再生エネルギーのための財源・資源に充てるべきだと思います。
42406	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ　再稼動はしないでください。新たな原発を作らないでください。日本の企業が海外に原発や武器に類するものを製造・販売することもやめてください。	原発ゼロシナリオを希望します。 人の力で制御しきれず、危険が大きく、資源としては限られていて、既に現在までに自然界にも人体にも多大なる悪影響を及ぼしてきた原発を、さらに使い続けることを拒否します。 2030年などといわず、今すぐにゼロにしてください。 大飯原発をストップし、再稼動に向けて準備を進めているほかの原発も、ただちに廃止の準備に切り替えてください。 いま一般にいわれている原発がなくなることで見込まれる全ての悪影響・弊害を殊更に強調し、原発なしには社会が成り立たない、国際協力に置いていかれる、あるいは国防面から考えて原発は必要だなどという全ての意見への同意を求めるのではなく、そうした問題点を徹底的に検証し、代替策を練る。そういう方向づけを政府が先頭に立って推進してください。 リニアモーターカーのように夢のある事業だとしても、エネルギーを使いすぎるものは、思い切って諦めましょう。 代替エネルギーとしては、太陽光・風力・地熱を利用した自然エネルギーを活用しましょう。 それでコストが上がるのならば、従来よりもエネルギーを使わずに済むよう、工夫しましょう。 世界でも有数の知恵のある国民を抱えている日本には可能性がたくさんあります。 今までに作ってきた原発の再稼動をしないでください。 大飯原発もストップしてください。 新たに原発を作ることもやめてください。 他国へ輸出することも禁止してください。 原発だけでなく武器製造に日本企業が携わることをやめましょう。 政府の仕事は国民を傷つけることではなく、国民を生かすことです。 経済が復興しても、自殺者は減りません。 政治家の皆さん、いま、勇気を持って声を挙げることで、歴史に名を残せるかもしれません。 ぜひとも原発に依存しない社会づくりをお願いします。
42407	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択すべき。原発は、電力を生むと同時に放射性物質を生むという現実を直視すべき。絶対安全はあり得ない。退路を断ち、再生可能エネルギーおよび省エネ技術の革新にかけてこそ技術立国の将来がある。	原発を動かせば、放射性物質が発生する。放射性セシウムに限っても、日本全土を年間20ミリシーベルトの汚染で覆いつく量を生成するのに、原発2基を1年動かせば十分である。原発の老朽化が進み安全確保がさらに困難になる中、原子炉は動かすべきではない。今から、原子炉及び放射性物質を安全に管理する技術を向上させるのでは遅い。また、原発依存が残るかぎり、再生可能エネルギーおよび省エネ技術の振興は中途半端になる。革新は望めない。原発にかかるコストを再生可能エネルギーおよび省エネに振り向けるべきである。
42408	個人	パート・アルバイ	40代	女性	一日も早い復興を	一日も早い復興と原子力に頼らないエネルギーの研究を！！
42409	個人	無職	80代以上	男性	ゼロシナリオで。 再稼働なしで。	今回の福島の事故で原発が人間に扱えるものでないことがはっきりした。 すべて廃炉の方向で進めてもらいたい。
42410	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ希望！	人間の力でコントロール不能で、事故があれば人類に脅威を与えるようなエネルギーを良しとすること自体がそもそもの間違い。原発に注いできた技術力とお金があれば害のない新たなクリーンエネルギーの創出はできるはず。 『ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ』と世界から被爆大国のように思われているこの国が、原発を捨て、新しいクリーンエネルギーの開発に着手することが、今後、日本が世界をリードできる最後のチャンスだと思います。

42411	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	福島第一原発の状況、以前より活断層の動きが活発化し、 大きな地震が多発している現状を踏まえ、 これ以上被害を増やさないためにも、脱原発を希望します。 そして、これまで原子力発電のために使われていた資金を、 廃炉作業や、太陽光や地熱など、自然エネルギーを使った 持続可能でより安全性の高い発電所の建設、研究への資金へ シフトして頂きたいと思います。
42412	個人	自営業	60代	男性	関西電力の大飯原発を再稼動させた政府の行為に憤りを感じます！！ 国民の生命を預かるはずの政府の役割を逆手にとっているのではないでしょうか？？	大企業癒着の政治が戻ってきたように思います。 民主党は自民党よりはるかに民衆の味方だと理解し、投票した私たちを裏ろにしているではありませんか！！ 　ただただ呆れるのは、あの未曾有の大震災の経験を全く無視していることです。いや、あなたたちにとっては大震災とはなんだったのか？と、疑います！今でも続く放射能汚染を未だに解決できずにいることを自覚していますか？？ 放射能汚染をまき散らす原発を廃炉にすべきです！！！！ あなた方はなぜ危険な原発を推進するのですか？？？ 一部の議員は脱原発を唱えているようですが、民主党なら全員が声をそろえて脱原発を党是にすべきです！！それが民主党だと思います！！ 私は退社するまで組合運動をつづけてきました。組合結成当時は、ピケ　デモ　座り込み　ステッカー　などありとあらゆる運動を起こしました！おかげで、会社の精神を変革できたと自負するほどに勝利し、何よりも深いつながりの友人の結束が今でも継続する強い力となったのです。 昨今、大飯中之島にある関西電力本店前の集会へ足を運んでいます。そして、映像を撮影し編集しyoutubeにアップしています。 集会にはじめて参加した時の驚きは、上記の我々が闘争の基本としていた形態が全く違うものだったことです！！ 赤旗もなければ組合旗もない！！労働組合のシンボルもない！！ そして「再稼動反対」を叫ぶ人々は老若男女を超えて子供たちまでが真剣な顔なのです！！これはいったい何なのか？？ 政府のお歴々が考える時です！！そして、危機を感じる時です！！党利党略など捨てる時なのです！！ もう政治の主導権は民衆に委ねられようとしています！！ 次の選挙では、脱原発を唱える候補者に票が集まるようになります！！今までの共産党がいやだとかがなくなります！自民党からも脱原発を唱える候補者が出ると彼は必ずや当選するでしょう！！民主党は激減するはずです！！ 大阪の関西電力本店前の抗議集会！！ youtube mahk5014で検索してください！私の映像をご覧いただけます！！ マスコミが報道しない映像を真剣にご覧ください！！！ 市民の顔が全てです！！ 誤字脱字乱文お許し下さい。
42413	個人	その他	30代	男性	脱原発を希望します。	どうか子供達の為に。生のある全ての為に。地球の為に。
42414	個人	学生	20代	男性	50年後に、何から電気を作るべきかという問題を考えると、今の石油・天然ガス・原子力から石炭・地熱をメインに考えるべきだと思う。また、エネルギー消費量自体を抑える政策が必要だと思う。	以下、石炭・地熱をメインに考えるべきだと思う理由を箇条書きで述べる。 ・石油・天然ガスはこれから数十年先には今よりさらに減耗することが予想され、値段が上がるだけでなく、供給量自体が下がることが予想される。つまり、50年先にメインの電力源と考えていると、需要を賄い切れない可能性がある。 ・原子力発電は莫大なエネルギーを取り出せる点は魅力的で、安全性についても今のように科学的にしっかり考えていれば、操業しても良いと思う。ただ、放射性廃棄物をどこに処分するかを決めない限り、今のように使い続けてはいけないと思う。今の状況を考えると、放射性廃棄物を処分する場所は見つかったとしてもいくつかに限られる可能性が高く、原子力をメイン電力と考えることは難しいだろうと思う。 ・石炭に関しては、NOX、SOXの排出量が石油等に比べると高いが、現在発電システムの改良が進んでおり、高効率で有害物質もあまり出ないようになっている。さらに、可採埋蔵量も他の化石資源に比べ高く、非常に有望であると思う。 ・地熱に関しては、直接利用と間接利用の双方とも今より発電量を伸ばせるだろうと思う。直接利用については、これまで垂れ流しにしていた温泉水を館内暖房に使ったり、スイッツリーのように地中熱を空調に使うなど、今後すぐに普及できそうな技術が多く、今後日本に広まることが期待される。間接利用については、大規模なものでは、出光等の企業が主導する登録山周辺での地熱開発計画がスタートするなど、国立公園内での開発規制が緩和されたことの影響がで出始めており、日本全国で新規案件が進むと思われ、将来のベース電力を下支えする存在になれる可能性が高いとおもわれる。また、小規模なものについては、温泉施設での小型バイナリー発電が有力だと思う。小規模なものは全国各地に比較的簡単に導入することができ、送電ロスも少なくなるため、導入件数が増えればかなり良い電力源になりうると思う。 ・水力については大規模なものは生態系への影響が懸念されるため導入しづらいと思われ、また小規模なものについては、あまり知識がないため、ここでは考慮しない。 ・風力については、日本の気候を考えると、相当なブレイクスルーがない限り、今より10倍以上普及することは難しいと思われる。ただ、小規模なもので全国各地に設置して、身近な電力原になれば相当な電力源になると思う。 ・太陽光に関しては、天候に左右されるが、日本各地に比較的簡単に導入できるため、これをメインにするというよりは、メインを補助する電力という位置づけが良いとおもわれる。 以上の議論により、将来は石炭。地熱をメイン電力源に考えるのが良いと思う。
42415	個人	自営業	30代	男性	原発はいりません。原発ゼロにして下さい。	子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 そして再稼働はしないでください。
42416	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。福島第1原発事故後、核エネルギーに頼ることは、福島の事故原因がまだ解明できておらず、安全面からすれば絶対に避けるべきである。	福島第1原発事故を大きな転機として、自然エネルギーに完全にシフトすべきである。核と人間が共存することは不可能であると答えが出たのではないか。世界で唯一原爆が落とされた日本が、この福島の事故を受けて、世界に先駆けて自然エネルギーに完全にシフトする先頭を切るべきである。核の恐ろしさをどの国の人よりも知っているはずなのに、未だに核エネルギーに頼ろうとしているのは間違っている。原発自体も、活断層の上に建っているだとか、安全宣言をしてもどのような内容なのか、一切示していない。何を持って安全なのか。保証すると言っても、どう保証できるのか。何も答えも出ていない状態で、再稼働自体間違っている。どう考えても、電力会社の利益優先としか考えられない。お金より、命が大切。こんな当たり前のことがどうして分からないのか。復興もまだまだ、山積み状態。原発を稼働させるお金を、復興に回したらいい。いずれにせよ、もう原発はいらない。自分たちの世代のみならず、子孫までもが影響を受ける、核の脅威はもう断ち切るべきである。原発全廃を希望します。
42417	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電による電気はいりません。	原子力発電による電気は要りません。 日本全国、原子力発電しなくても、全然電気足りてるじゃありませんか。危険な原発はいりません。危険でないと言う人は福島に住んで、福島の農産物をじゃんじゃん食べて下さい。 3.11を経験してもなお、30年後まで原発の存在を許すなんて、できません。事故の影響は深刻になる一方です。この地震大国で原発が安全に稼働できるなんて、信じられる訳がありません。国民をバカにし過ぎています。 一部の人の利権のために、自分のこどもを、日本中、世界中を危険にさらすなんて、絶対に許せません。 原子力発電は即刻廃止、廃炉して下さい。
42418	個人	家事専業	30代	女性	絶対はないのだから事故があったときに被害が大きすぎる原発はいらない。自然エネルギーを活用すべき。	小さな子供がいるので「ただちに人体に影響がない程度」などという無責任は困ります。 今がよければ後は考えない今の政治は困ります。選挙のための政治はいい加減やめてください。 農薬、偽装でもいいから未来のため、子供のためになる政治をお願いします。 日本の未来は暗過ぎる。
42419	個人	自営業	50代	男性	わが国は地震大国であり、かつ現在は地震活動が活性化していることから、原子力発電所は廃絶すべきです。肥大しすぎて非効率的な系統電力、それをもたらした大都市圏集中からの脱却をめざし、政策の転換を望みます。	地震活動が活発な日本に、もともと原子力発電所の立地は不適です。また、原子力発電は、バックエンド技術が確立されていない技術であり、後世に多大の負担を強いるものです。 大都市圏集中型の社会に対応する現在の系統電力網は、とても非効率のものになっており、そのために総括原価は膨らみつづけてきました。多極分散型社会の実現に向けた本格的な取り組みにより、エネルギー・環境負荷の低減も可能だと考えます。 さらに、電気事業やガス事業などの壁を取り払い、地域エネルギー会社を可能にすることにより、「電源」のベストミックスではなく、「エネルギー」のベストミックスを実現すべきだと考えます。
42420	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオ。	ゼロシナリオで進まなければなりません。 中でも日本の地熱資源の埋蔵量は世界ビッグ3の一つに入る程。 ・政府が再生可能エネルギーにシフト と一声掛ければ日本メーカーは今直ぐにでも準備は出来ている。 ・再生可能エネルギーにシフトで経済の活性化、雇用の拡充を産み出せます。 ○「エネルギー・環境に関する選択肢」におけるゼロシナリオでは 国民に重い負担や厳しい規制を課すように印象づけている感があり、他の選択肢への意図的な誘導を行っているような印象がある。 また、政府のシナリオでの省エネはたった１割で固定されており、その内容根拠も示されていない。 昨夏、東京電 力管内では前年比で 16.8%の節電を達成した実績があり、その点においても1割という見積もりは全く不自然。 ・原発で潤っている一部のジャンルの人の為に いつ迄国民を危険に晒すつもりか。 東電管内においても現在原発ゼロは続いており、それによって経済活動や市民生活に何の不安も無い。 原発即時ゼロも可能。 事故を起こしても誰も何も責任を取らない事が解った点においても、ゼロシナリオは これからの日本にとってあまりにも自然な選択。
42421	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオを支持 2030年を待たず早急に原発0を達成する 大飯即時停止、他原発再稼動は一切を反対 使用済み燃料の処理法・保管法方の確立を急ぐ 発送電分離をはじめエネルギー政策の早急な見直し	省エネの更なる徹底や自然エネルギーによる発電代替はもっと積極策が取れる素地が既にあると考えられることから、火力偏重によるコストアップなど現時点で危惧されている問題はクリア可能と考える。 燃料調達時の価格交渉などまだ甘さが残されている点など報道などからも読み取れるので、電力各社の一層のコスト圧縮・経営努力はまだまだ可能と思われる。 温暖化対策については自然エネルギー開発への注力で、コストが問題の火力については原価対策並びに経営努力による圧縮を進めることにより、双方の問題点はそれぞれクリアが可能。 更に地域分散型のエネルギー供給、電力システムの改革と法的側面からの緩和とバックアップを図ってください。 発送電分離の改革を強く推進し、上記の改革がスムーズに進行できるような環境づくりが不可欠。 鈍って不要となる核燃料サイクルの維持を諦め、直接処分の方向で早急に計画立案を進めていただきたい。 現実的に貯蔵プールに余裕が無い現在再処理工程の維持はナンセンスとしか言いようが無し。 地震大国であるという本来この国が持っていた性質が強く現れたこの時期に、脆弱な立地に原子力発電所を燃料もそのままに30年も置き続けることは国民の健康と利益を著しく侵害します。 国民主権である前提条件を政府として目に見える形で示していただきたい。
42422	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。 理由は以下の通りです。	1、核廃棄物の処分方法がない 　土中埋蔵や海底投棄は論外。数万年後という責任の持てない未来まで問題を先送りする行為であり、とても認める事ができない。 　もんじゅ稼働の見通しが立たない今、もんじゅと再処理施設を軸とする核燃料サイクルはとうに破綻しており、計画に固執することで無駄な予算のみが浪費され続けている。計画は今すぐ凍結、中止すべき。 2、他の発電方法に比べてコストもリスクも高すぎる。 　単純に燃料費だけで見る発電コストは安いかもしれないが、 廃炉費用、立地地元への保証、使用済み核燃料の処分費用などを含めていくと額は途方もない数字になる。そして事故が起きてしまった今、被災地域や間接的にでも被害を被った人たちへの保証はとても十分とはいえず、これらの保証を妥当な額に引き上げるならば、それはさらに原発コストに上乗せしなければいけない。 　日本は全国的に地震のリスクが高い国であり、施設の破損で制御不能となる原発の立地には適さない。また、福島の事故ではリスクを過小評価したことが大惨事につながった。 　千年に一度の事故という意見もあるが、原発稼働40年にして事故が起きてしまった以上、想定ではなく事実として40年に一度の事故と言わざるを得ず、あまりに高リスクであり速やかな停止と廃炉が望まれる。 3、原発は差別に根ざした非人道的な設備 　原発建設は過疎地をねらい交付金で地域ごと買収する。地元が潤うように見せかけているが、立地地元の産業を衰退させ、事故リスクを背負わせ、利益はすべて関連企業、原子力関連機関、そして電力を享受する都市部へと流れる構造となっている。これは巧妙にしかけられた差別のシステムと言える。 　また、原発労働は累積被ばく量で生涯労働時間が決まる。基準を超えれば用済みとして解雇される。いわば使い捨て、消耗品としての労働であり、これは基本的人権を無視した雇用形態であり容認する事はできない。これら原発労働は社会的弱者や低賃金労働者があたる場合が多く、このような人々に利益享受者がリスクを押し付ける仕組みであり、これもまた差別的なシステムとなっている。この問題は稼働、点検、廃炉といった全ての作業においてこの先もつきまとう。 　常にリスクを弱者にのみ押し付ける事で成り立っている原発は差別の上に成り立つ非人道的設備であり、基本的人権の尊重をうたう国家に存在する事は許されない。 以上、原発は私たちの現在にも未来にも1つも貢献しない廃れるべきエネルギーであり、これ以上推進する理由がみつからない。 よって2030年を待たずできるだけ早期の原発依存度ゼロパーセント化と廃炉が望まれる。
42423	個人	パート・アルバイト	30代	女性	住めなくなるのが不安です少ない国土に危険なものはいりません	原子力発電所は廃炉でお願いしたいです
42424	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全廃を目指すべきです！ また、全廃までの間、国民は方針及び料金の異なる複数の電力会社の中から、自分の主義主張に合ったものを選べるようにすべきと考えます。	『保険の対象にもならない』これが原発の当面の危険性を如実に物語っています。 更に、未来の子孫へ重いツケを残すことは明白です。
42425	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオを希望します	原発に未来はありません。 自然エネルギーに希望ある未来を感じます。

42426	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発シナリオ0%絶対！！原発シナリオ0%絶対！原発シナリオ0%絶対！！原発シナリオ0%絶対！原発シナリオ0%絶対！原発シナリオ0%絶対！原発シナリオ0%絶対！原発シナリオ0%！！	今まで環境問題について勉強してきました。新しいエネルギー源の確保が必要であることは、長年、何十年と議論されてきた事です。例えば、石油は枯渇するなど。 しかし、現実は、石油の有限性を大き く取り上げて、国民に問題意識として植え付けてきましたが、石油が枯渇する心配もないようです。また、天然ガスなど、多くの資源が日本の国土にあることも解っている事です。 CO2の問題、オゾン層破壊等々の問題もあります。それが、排気ガス等によって生じた環境問題であるとされてきましたが、その関連性はまだはっきりと証明されていないと聞きます。 個人的に、学生の頃から環境を大切にしたいとの思いから、環境保護／維持活動に参加してきましたが、それらの期間の中で学んだ「環境問題の取り組み方」とは、偽造品のようなものであることを、今回の原発事故が明かし、また私に実感、あるいは直感のように示してくれました。全ての悪因、一番の問題は原発であること。 国民は、もうだまされません。グリーンウォッシュされません。 原発にいいことなんて一つもありません。 絶対に原発は全部廃止。原発シナリオ0%絶対！！！！
42427	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ	2030年までの原発ゼロ計画を支持します。 それまでに原発を全部廃炉にしてください。 本音をいえば今すぐにでも廃炉にしていただきたいのですが ご無理というのならば2030年までを目標に原発ゼロにしてください。 なぜならば、日本列島は地震活動期に入ってしまいました。 2011年3月11日の東日本大震災の超巨大地震により、 数年内には富士山も噴火すると危険視されています。 過去にもそういう例があり、 世界的にも巨大地震の数年内には 周辺の火山が噴火するという事例が多発され、 多く研究されているので、研究機関からは危険視されています。 ましてや日本全国の原発は 活断層の真上にある原発が多いみたいじゃないですか。 しっかり調査するわけでもなく、大飯原発は再稼働されてしまいましたが その後、活断層の存在が研究機関によって明るみにされました。 また、原発の建てられた地方の町は、原発が欲しいのではなく、 産業が欲しいのであって、廃炉が決まったら、廃炉産業も生まれ、 雇用も生まれると赤旗新聞で読みました。 原発利権から脱してもらって、廃炉利権へシフトしてほしいです。 その間に、新たなる自然エネルギーへの政策をすすめ、 産業の欲しい地方の町に自然エネルギー発電所を作るといった政策へ すぐさま変えていってほしいです。 どうか国民の目線になって真摯にお考えください。
42428	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	示された3つの案の中から、原発ゼロシナリを選択します。 福島の例にもあるように、原発は一度事故が起これば、そのコストは膨大かつ、広範なものになり、被害も計り知れません。そのような危険な発電方法には頼るべきではありません。原発がなくても、電気は不足していません。都心のオフィス街やショッピングセンターなど、無駄に電気がついていると思われる場所がたくさんあります。そのような無駄に使われている部分を改善し、原発に頼らない社会を実現してほしいです。
42429	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存ゼロシナリオを支持します。	地震大国の日本にこんなに多くの原発があるのは、異常なことだと思います。 子、孫の世代が、増え続ける核のゴミに囲まれて生きて行くのは想像するだけで恐ろしいことです。 日本がこれからも原発に依存していく道を選ぶのであれば、自分の子供たちには日本を捨てて海外で生きて欲しいと思います。 そもそも私たち日本人は、便利で豊か過ぎる生活をあたりまえのように送っていますが、それも電気があるおかげだと思います。 少しその便利で快適な生活を我慢して、電気に頼り過ぎない生き方を考えていく事も大事だと思います。
42430	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%！選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきであり、退路を断って目指してこそ新しい技術もより早く開発されると思います。	誰かの犠牲の上で成り立つ豊かさを、日本人は本当に望んでいるのでしょうか？少なくとも私は望みません。 福島の原発で震災後に働いている方々には、早く復興させたいという強い思いや故郷への愛情ももちろん ありますが、現場のことをよく知っているからといった責任感や、ほかに選ぶ仕事がないという現実的な問題によって、作業員として働くことを選択している方々がいらっしゃるということ、20歳過ぎの若者たちも作業員となっている現実を知り、やるせない思いです。国も東電任せにせず、被ばくの管理や、健康診断、健康被害が出たあとの生活、本当に最後まで補償して頂きたいと思います。 原発は事故を起こしてしまった時の被害が大きすぎます。国の補償今も不十分ですし、今後も十分な補償がされるとは思えません。責任が取れないものをそのままに活用していこうというのは無責任です。被災者への補償のひとつとしても一刻も早く原発0を目指すべきです。 低線量被ばくの健康被害は専門家の意見も分かれ、国としては一定以下であれば安全という説を採択したいでしょうが、実際のところは数十年後でないとわからないでしょう。今ある原発にも廃炉への長い道のりがあります。長くかかる廃炉の途中でも何か問題が起こるかもしれません。廃炉の際にもたくさんの作業員が必要になります。現場の作業員の方の多くは生活のためにこの仕事をされています。作業員＝国民の被ばく量を少しでも減らして頂きたい。そのためにもできるだけ早く、即刻の廃炉を望みます。 また、原発を使わないという選択をすることによって、代替エネルギーの開発が喫緊の課題となりますが、それぐらい緊張感を持って真剣に取り組んでこそ、新技術の開発は促進されると思います。国もそのための対策をとるべきです。 経済が停滞するというのは経済界の甘えだと思います。日本には乗り越えられる技術力があるはずです。
42431	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ希望。	通常運転時でも被曝者を生み出している時点で、不要なものと思います。 また、東日本大震災における福島第一原発事故の今日に至るまでの対応を振り返り、手に負える技術ではないと感じました。 よって、原発ゼロを希望します。
42432	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はゼロです。 原発にかかるコストやエネルギーを自然エネルギーの研究開発に向けていく。 もちろん省エネは国がもっと本腰を入れて進める。	この度の福島の事故により、今まで経験した事のない事態になった日本が世界中から注目されている。 日本国政府が国民の健康を守るか経済産業を守るか、 どちらかを選択するのではなく、先ずは国民の安全を保証した上で経済の施策を考えていくようにするべきだと思う。 いかにも原発を止めたら今のこの発展は望めない、というような交換条件のような言い方は止めてほしい。 様々な食品の放射能汚染 いまだ日本は放射能を自然界にばらまいている。 知れば知るほど、魚を海産物を口にすろ時に心の底から美味しい、とは思えなくなってしまった。 福島は終息したって？！ 今の現地から避難してきた人たち、避難はしなくてもそこにしか住む事ができないから毎日不安いっぱいで汚染のある地域に住んでいる人たち、その人たちが話していた。『俺らは、金もらっていたから今更声高に反対とは言いにくい、でも、こんなことになるんだったら金はいらない、住み慣れた家とあの時までの自然を返してほしい、俺らは要するにお金で物言うことを封じ込められた。』決して終わってはいないのに俺ら見捨てられた。日本の原発のある町の人たちに福島を見てほしい。そしたら、原発は要る、とは言えなくなる。知らないから、知らされていないから必要だと言ってしまうのだ。 事故が起きなきゃいいのか 安全に運転されていたら原発はいいのか？ 放射能と生命が共存できないがために、様々な対策をとらなくてはならない。放射能の管理に莫大な費用と対策なしでは動かせない。開かれた民主的な国のあり方からは相反する。それは格差社会なしには成り立たないのが原子力政策だ。最終処分地も決まらないのに動かせば貯まる放射能のゴミ、このまま進めていいわけなら。 私たちの子孫に、太陽の下で広々した草原を駆けめぐったり寝ころんだりする安全な大地を確保してほしい。それがここに意見を書く気持ちになった動機です。 よろしくお願いします。
42433	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発の即時停止と廃炉を求める	生まれた時には原発はありましたので今までさほど意識したことはありませんでした。しかし今回の震災で友人を亡くし原発の危険さを思い知らされました。友人は津波で死にましたが原発事故がなければ幾人かは助かったかもしれません。また親族の多くが東北にいます。 震災直後から被災地の友人知人と連絡を取り合っているので、政府発表とマスコミのデタラメさに呆れ、頭にきています。NHKはじめマスコミがボランティアへの参加せよと呼びかけている頃、埋葬のため現地入りしましたが、それだけで大変でした。散々積車を押してやっと現地に入れました。廃臭がものすごく遺体の保存用のドライアイスが高騰してました。 知り合いや身内には、酷いようだが福島は諦めて、ボランティアに行く以外には絶対に近づくなと言ってあります。 千葉の知人は赤ん坊にはミネラルウォーターしか飲ませてません。家計は苦しいです。勤め人ですが毎週千葉からデモに参加しています。被害の大きさと、実質手の打ちようがない以上、原発は諦めるしかないです。もう一度事故が起きれば日本は立ち直れないと思います。あなた方は何をするつもりなのでしょうか？ 放射性核種を取り除けるはずがないでしょう。廃棄物はどうするんですか？十年後、二十年後に目に見える形で影響が表れた時、誰が責任を取るんですか。国際的にも孤立しかねない。あなた方の子供も無事では済まないでしょう。何もなければそれでいいですが。リスクマネージメントの観点から最悪の事態を想定すべきです。早く手を打てばそれだけ日本が立ち直る可能性が高くなると思います。今しかないです。私は病気で社会的に一度死にました。だから子供の為ならあなた方と刺し違えてもいいとすら思います。もちろん普段は暴力をふるったりしません。しかしそう思わせるほどひどい事態です。いい加減にしてください。
42434	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	放射能の危険性に怯える生活より、電気のない生活をえらびます。
42435	個人	その他	60代	男性	原発依存を0%とすべきである。福島原発の事故原因やそれへの対応がまだ明確にされておらず、また、使用済み核燃料の処分方法が確定しておらず、中間貯蔵施設も満杯に近い現状で、原発は止めるしかない。	原発依存を0%とすべきである。その理由は、第1に、福島原発の事故原因やそれへの対応がまだ明確にされていないことである。政府事故調の報告書や国会事故調の報告書を読んでも、まだまだ原因についての解明は半ばである。また、対策に至ってはほとんど進展していない。単なる机上計算であるストレステストが済んだといっても、安全が確保されたことではない。 第2に、福島の現状を見るに、原発は一旦事故を起こせば長期・広範囲に計り知れない影響を及ぼす。絶対はあり得ない、などといことばですまされるものでない。絶対が確保できなければ、原発は廃炉にせざるをえない。 第3に、使用済み核燃料の処分方法が確定しておらず、中間貯蔵施設も満杯に近い現状では、原発は止めるしかない。 第4に、将来のエネルギーに関する在り方としては、原発を0とすることを方針として、自然エネルギーや省エネルギー技術の開発を促し、どこまでが可能であるかを見極めることなしに、15%とか、23%と言えば、そうした取り組みそのものが不十分なままになってしまう事は、過去の例からみても明らかである。 第5に、東電の事故調査報告書を見たが、責任の回避だけで、真の原因を明らかにしようとする姿勢が全く見られない。このような無責任極まりない会社に、原発を稼働させていいはずがない。関西電力も同じで、安易に原発依存と原発を稼働しなければ大変なことになる、との脅しを国や住民にかけるだけであり、このような会社にも原発を稼働させることはするべきではない。中部電力も、誤長が「福島事故の放射線で死んだ人は一人もいない」と公言するなど、現在福島で起きている、悲惨な現実を認めようとしないものが幹部社員である会社であり、到底原発を任せることはできるものではない。
42436	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロに2030年まで待てません！	（1）を選択しますが、2030年まで待てません。一刻も早く全ての原発を廃炉にすべきです。理由は今更述べる必要もないと思いますが、1つはリスクが大き過ぎます。そもそも、原子力に手を出してしまった事が間違いだったと思います。その結果が福島の事故です。もう取り返しは付かないのです。 　百万歩譲って原発を認めるとしても順序が逆です。使用済み燃料の処理が出来もしないのに何故原発をやるのか、意味不明です。処理が可能になってから原発をやるのならまだ話は分かります。家を建てたが、まだトイレは出来ていない。排泄物は取りあえずその辺に置いておく、そんな家にすむ人がいますか？子供でもおかしいと分かります。 　この、処理さえ出来ていない様のゴミを子供や、孫、更に曾孫の代、ましてや百万年後の人たちに押し付けるつもりですか？無責任にも程があります。 　原子力などは、頭のいい方々がこの様な事をやっているとばかり思っていましたが、実は馬鹿としか言いようがない奴らだったと解りました。こんな奴らがやってて事故が起きないはずがないでしょう？ 　このような大きなリスクをおかしてまで、本当に莫大な量の電気が必要でしょうか？「電気が足りなくなる」と脅かされていますが、足りなくて結構です。大きなお世話です。今まであエネルギーを使い過ぎていたのですから…。もう一度国民全員が良く考えて見ましょう。世の中には不要なエネルギーが溢れています。「ここにエスカレーターが本当に必要か？」、「ここに自動ドアが本当に必要か？」、「24時間営業のコンビニが本当に必要か？」など。これらが溢れている事が「豊かさ」というのでしょうか？ただ、便利でありさえすればいいのでしょうか？楽をしたいだけではないですか？ 　身体障害者の方々にとっては必要だといいますが、人が近づいたら作動するエスカレーター…もありますよね。考え方と工夫次第でいくらでもやり方はあるのです。そして必要なエネルギーは再生可能エネルギーに一刻も早く転換すべきです。戦後これだけの速さで、日本はここまで（過剰なくらい）発展できたのです。再生可能エネルギーの技術開発だって、このスピードで出来ないはずがありません。 　目先の事、既得権益ばかりに捕われず、後世の人たちに恥ずかしくないような、賢明な選択を是非お願い致します。

42437	個人	パート・アルバイト	30代	男性	難しいことはわからないので説明はできませんが、原発は今後もしばらくは現在並に必要だと思います。	やはり何よりも経済が大切であることを理解していない人が多すぎます。 「経済より命」と反原発運動している人がTVに映りますが お金がなかったら安全に出産できません。 お金がなかったら病気やケガの治療はできません。 乳幼児の死亡率が上がり、平均寿命は落ちます。 経済は命なんです。日本の経済力が命を救ってきたんです。 平均寿命を伸ばしてきたんです。 「経済より命」と言う人にぜひ聞いてみたいです あなたの家庭収入が1/3になっても同じことが言えますか？ 今後を考えたら、 中国や東南アジアに出て行った工場を呼び戻す必要があります。 今よりもっと電気が必要になるかもしれません。 安定的な電気の供給がハイクオリティな日本製の工業製品を作っています。 安定した高出力を出し続けられる発電方法が今すぐ使えるなら 原発は廃止しても良いかもしれませんが、 現状はそんなものはありません。 さらに今原発をやめてしまうことは世界から取り残されることになります。 おそらくあと10年もすればレーザー核融合発電が現実的なものになります。 いま原発を縮小してしまうと、その時日本はエネルギー後進国となり 技術が進歩し、より多くの電気を使うことで より便利で豊かな暮らしができるようになった時、 先進国とは呼ばれなくなるでしょう。 確かに原発事故は怖いのですが、 これまで何も問題なく動いてきた原発郡の たった1つで重大事故が起こっただけなのに過敏に反応し過ぎです。 交通事故が起こったらすべての自動車の走行を禁止しますか？ するわけがありません。 原発自殺んかよりはるかに人を殺している自動車を 当たり前のように使っています。 結局反原発運動も本当に危険だと思っている人はほとんどおらず その場のノリでやっているんだと思います。 完全にお祭り気分です。 積極的に原発を更新していけば、少ない基数で今以上の発電ができます。 事故を起こした福島第1原発の1号機なんて 最新型の1/4も発電出来ないらしいです。 少ない数を重点的に管理してリスクを可能な限り縮小させるためにも より安全な新型原発を建設したほうが日本のためになります。 世の中の流れ的に再生可能エネルギーの普及は 多少しなければならないと思いますが、 ここで1つ絶対にやってほしいことがあります。 それは日本企業、日本製、日本人にこだわることです。 今の経済状況を少しでも救うためにはそれが重要です。 日本政府が日本の日本人のために存在するものであるなら これは絶対に行ってください。
42438	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の比率はゼロにすべき。自然エネルギー中心に経済もシフトすべき。	原子カムラと呼ばれる一部の人間の利益のために、危険極まりない原発に頼るべきではないから。
42439	個人	自営業	60代	女性	即刻ゼロへ向けて最大限の努力をするべきだと思います。	東北大震災に伴う福島原発事故、広島、長崎の原爆被災国である日本が世界に先駆けて原子力発電及び核廃棄物の再利用を即刻停止し、廃炉、廃棄の技術を開発してゆくことに大きな意義があると思います。現在の社会経済体制はすでに行き詰まり今後も今までと同じようにやって行くことはできません。今後の展望の土台そのものの在り方が変わる時に来ている思います。 社会全体が自然界との調和、再生可能な循環エネルギーを求めている時に、リスクの大きすぎる原子力にしがみついている状況は理解できません。放射能の影響を軽視してはならないと思います。遺伝子にダメージを与えるということの重大さを優らなければなりません。食品、農作物、医療を含めて自然界の在り様を人間の恣意的な働きかけによって変化させて行った時にどのような想定外が起こって行くのか計り知れません。どのような善意からの行いにしろリスクは伴います。そのリスクがよりよい将来に向けての力になれるならそれは人類にとって必要なものでしょう。 しかし、そのリスクが人間の手におえないものであるなら即刻止める為の準備に取り掛からなければならないと思います。原発を維持することで経済危機は乗り切れません。一人一人の人間がしっかりと現実と向き合って考えカを合わせて行く時に新しい展望が開けて行くと思います。人間らしく生きられる世の中になりましょう。
42440	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにすべき	原発はゼロにすべき。 そもそもあらゆる自然災害に耐える構造を確保することが困難なのは原発に限らず他の発電施設も同様ではあるが、先のチェルノブイリや福島での事故ではっきりしたように、原発の場合事故発生時の放射性物質飛散などの悪影響が大きすぎる点、また事故後の処理作業がきわめて困難、というより事実上放射能の無力化処理が不可能な点などを考慮すれば、他の発電方式と比較するまでもなく全廃すべきものであると考えます。 また原発による発電は冷却用水として使用する大量の海水の温度を上昇させ、生態系を破壊するばかりか、海水中のCo2を大気中に放出させるため、平常運転時においても環境悪化の原因となります。 火力発電も近年LNGの新型プラントも開発され効率の良い発電ができるようになりました。 原発を存続・運転させるメリットは現状どこにもありません。
42441	個人	その他	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロを求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42442	個人	無職	50代	女性	原発依存0%を希望します。2030年までにではなく、いますぐ、廃炉にしてほしいです。	理由は、(1)核のゴミを無毒化する方法が無い (2)いったん、原発事故が起きれば、悲惨なことになる。このふたつの理由が、改善されない以上、原発を稼働する責任は果たせないから、廃炉にする以外の選択肢は無いと思う。 そして、自然エネルギーの技術開発に力を注ぎ、大胆なシフト変えをし、世界にその技術をひろめる役割を担っていけたらいいと思う。
42443	個人	会社員・公務員	50代	男性	・原子力発電はすぐに止め、順次すべての原子炉を廃炉にすべき	意見 原子力発電は2030年を待たずにすぐに止め、順次すべての原子炉を廃炉にすべきである。本当に電気が足りないのであれば、節電を行うネタは山ほどある。 その理由 (1)福島での事故で明らかな様に、原子力発電所に事故が発生すれば、広い地域が放射能に汚染され、その被害は（間接的なものも含め）全国に及ぶ。 (2)地震大国日本では、大地震や原子力発電所直下の活断層により、2030年より前に原子力発電所に事故が発生する可能性が否定出来ない。 (3)大飯原発の再稼働、浜岡原発の停止等に見られる場当たり的な政策では、原子力発電所の安全を確保することは不可能。 (4)原子力発電にて生成される放射性廃棄物は、現在でも安全な処理方法が見出されていない。 (5)これほど電気が足りないと言われているのに、テレビ放映の一時中断等が議論されていない。
42444	個人	自営業	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	日本という風土を冷静に鑑みるに、今後も大規模な震災が懸念される以上、 原発は即刻停止し、二度と稼働すべきではない。「段階的に」ではない。 即時停止、廃炉すべきである。 電力需要の捏造、電力使用量の改竄、原発被害状況の虚偽報道、震災以降の政府対応はお世辞にも信頼おけるものではなかった。このような政府と国民の信頼関係が極めて稀薄な今日においては、多くの国民が生命の危機を感じている原子力政策を「全廃」へ向け、即座に舵を切ることを願う。
42445	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。	福島にて地球規模での核汚染事故を起こし、復旧のめども立たず、現在進行形で日々放射能汚染が起きている状況で原発依存によるエネルギー供給は考えられません。即刻、大飯原発の再稼動を撤回し、日本における全ての原発廃炉の表明を要求します。地球は人類だけでなく全ての生物のものです。私たちは福島のあの痛ましい事故を引き起こしたのですから学び、目を覚まさなければなりません。今すぐにです。パブリックコメントの選択肢は「2030年時点での原子力発電の割合」という前提になっていますが、2030年では既に手遅れです。繰り返しますが即刻、大飯原発の再稼動を撤回し、日本における全ての原発の廃炉の表明を要求。「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。2030年ではなくて今すぐに。
42446	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	第二の福島を作ってしまっては、また多くの国土、経済を失い、日本の破綻を招きます。 電力が足りないのであれば自動販売機など、人間が生活していく上で必須ではないものを規制し節電する。 次に火力、水力など眠っている発電所の稼働、建設をやれるだけやってみるべきです。
42447	個人	家事専業	70代	女性	原発依存を出来るだけ早くOにちかずけること	私は被爆者です。世界唯一の被爆国である日本が、原発を実行した時、あの原爆を体験した国の原発ということで世界中が注目したことと思います。私も日本という国が原発を実行したことは、絶対的な安全が確保されたのであろうと思いました。福島の原発事故は、人災です。いかなる自然災害にも対応できないならば安全とは言い難いのです。 もし、たとえ原発そのものが安全であるとしても、あとの廃棄物の問題もあります。負の大きな遺産を後世に押し付けて、今の私たちが快適な生活を送る為に原発依存を続けることは間違っています。 それに放電の問題が明らかになると、見えてきたことは、一部の偉い人（東電会長、社長、重役、政治家）に美味しい蜜を与え続け、国民の事などは貧物をする奴隷くらいにしか思っていない、自分の取り分が足りないだけ電気料金を上げれば良いと思っているとしか思えません。 国民のライフラインを守るのは、政治家の義務だと思います。
42448	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発です。	世界も注目しています。クリーンで安全という言葉にオール電化もいいなとさえおもっていました。ただ3．11以降　そんなことは思うこともなくなりました。安心して暮らせる日本。美しい自然があり、海に囲まれて資源も美は豊富です。クリエイティブな国民性をいかして乗り越えられるとおもいます。一緒に作ります。政治も本気で取り組んでほしいです。
42449	個人	学生	10代以下	男性	全原発の廃炉	安全面は当然、経済面から見ても原発の稼働にメリットが無いことは国のようせいによるものを含む数々の試算で明らかになっているはずです。 代替エネルギーに関しても、現在電力供給が事足りている時点で即時に完全な対策案が求められているわけではありません。そもそも原発の燃料となるウランにしても残り数十年分しか残っていないわけで、化石燃料に頼らない発電方法の開発はいずれにしても重要事項です。ドイツが良い例となるでしょう
42450	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はできうる限り早急に0パーセントにすべきだと考えます。	阪神大震災も、東北の震災も予測できなかった日本に原発があることは非常に危険です。また、核のごみを子々孫々にまで残すべきではないし、今以上に増やすべきではありません。以上を含む10項目ほどの理由により原発は2030年と言わず、できうる限り早急に0パーセントにすべきだと考えます。
42451	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%を選択します。	原発0%を選択します。 福島第一原発事故による甚大な被害状況から、改めて原子力発電という発電方法に対する制御の困難さとシビアアクシデントに対する脆弱性が明らかとなり、安定電源としての位置づけはすでに妄想と言わざるを得ません。経済活動を支える電源として、原子力発電はふさわしいものではなく、即刻原発の依存度を0%にすべきと思料いたします。
42452	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオ希望です。すぐ全原発を停止し廃炉にして下さい。今日本は大地震活動期です。明日にでも地震が起こると考えるべきです。原発事故は国土を失います。一時的に経済力が落ちても国土があれば立ち直れます。	ゼロシナリオでお願いします。それも直ちに全原発を停止して廃炉にして下さい。日本は今後三十年で大地震を三度経験すると考えられます。地震大国日本は他国とは違います。今度事故が起これば、国土の三分の一を失います。今、火発電に頼れば経済力は八割になるかもしれませんが、原発事故が起これば0になります。十年我慢すれば、自然エネルギーも発達してくるでしょう。自然エネルギーを経済の発展の牽引力にしてください。　　私は子供達に言っています。日本の原発が止まらない限り、ローンをくんで家を建てる様な事はするなと。原発事故が起きて家が放射能で汚染されても、国も電力会社も保障してくれない。価値を失った財産のローンで一生苦労すると。貯金に精を出し、語学力を養い、仕事の技術力を鍛えよと。事故が起きれば日本発ネルギーは、日本が安全でないと思えば、若い優秀な人たちは海外へでていくでしょう。財産への安心感が無ければ、大きな買い物もなくなり、経済は冷え込むと思われます。原発を動かすことは、日本にとって少しも良い事はありません。東日本大震災のあと、日本はかわったのです。政治の判断も大きく変わらなければなりません。長い将来を見据えて、直ちに全原発をとめて廃炉にしなければなりません。　　安全保証のため原発が必要と政府は考えているようですがナンセンスです。原発事故は自爆であり、オウンゴールです。国土を破壊します。地震大国日本は、やはり他国と同じように考えてはならないのです。
42453	個人	会社員・公務員	30代	女性	官僚や一部の大企業の方々が儲かるだけのシステム(＝原発)はもういりません。	野田総理始め官僚の方々は子供の頃を思い出せますか？豊かな自然の中で何も恐れるものなどなく大人達に守られて育ってこられたんじゃないんですか？なぜ同じことを今のそしてこれからの子供達にしてあげられないのですか？良心はないのですか？ご両親やご先祖様は喜んでくれますか？あなた方の実家が福島だったら同じ決断ができますか？ 私を含めて福島の人たちのことを、本気で考えたことありますか？帰る家を東電と政府によって起こされた原発事故で奪われた悲しみを本気で考えたことありますか？なぜ人の痛みを分かろうとしないのですか？そんなに地位とお金が大事ですか？ささやかだけど、幸せな日々の暮らしがそこにあったのです。生活は生きる全てです。 それを脅かしてまで動かす原発なんていりません。あなたがたが今快適に暮らせているのは、罪もない人たちの犠牲の上に成り立っていることを決して忘れないでください。
42454	個人	自営業	40代	女性	原発は即時0にするべき。原発は地震の多い日本では事故のリスクが極めて高く適さない。使用済み核燃料の処理、原発で働く人の健康被害の問題があり続けるべきではない。直ちに再生可能エネルギーにシフトするべき。	まず使用済み核燃料の廃棄、保管場所これが既に不足し、今後どうするかが決まってないまま、原発を続けるのはおかしいと思います。直ちに他のエネルギーに変えるべきと考えます。 そして日本の原発は古いものが多く、それを維持するためのコストがかかります。そしても地震などの災害が起こったときの被害は甚大なものになります。維持費ばかりかかり、発電量は少ないし、一度事故が起これば大惨事。リスクが高すぎます。これ以上地震が起こるたびにどっきりしたくありません。 そして日本の電力会社の株は海外の企業も保有しており、もし次に大きな事故が起きたら日本だけでなく世界の経済が破綻すると考えます。経済的にみても原発はすぐにやめて、直ちに再生可能エネルギーに変えていくべきです。 また原発で働く人の健康被害が問題です。これは原発がある限りどうすることもできません。例えば炉のプールに落ちた工具などを拾う作業は、被曝量が多く、規定量をこえるため日本人では作業できないそうです。そのために海外の方を雇っているそうです。誰かが被曝して発電している電気を使いたくありません。日本人の作業員の方も被曝しています。人道的にも問題です。 そして原発は熱を多く出して近辺の海は温度が上昇し環境を破壊します。 事故が起きた時のことはいわずもがなですね。 様々な問題を考えても日本は原発を即時やめ、直ちに再生可能エネルギーに変えていくべきです。いますぐ原発をやめて再生可能エネルギーにシフトし推進していかないと、原発から離れていっている世界の国々から立ち後れてしまいます。 また原発のような大規模集中発電は送電ロスが多いので蓄電池などの技術を推進して地域分散型発電に変えていくべきと考えます。 日本は太陽光（陽当たり）、風力（海洋）、地熱（温泉）、バイオマス（森林）など、地域によってあったエネルギーが豊富にあります。そちらの技術開発、推進で再生可能エネルギーの分野で世界一になって欲しいです。再生可能エネルギーにシフトしたら雇用も生まれると思います。 危険な核燃料を使った原子力発電は即時0にするべきです。

42455	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」でお願いします。	需要の改ざん、競争の欠如、メディアへの圧力、無責任体制。 挙げればきりのない電力会社の問題の根本は、原発の存在と切り離せません。 放射性廃棄物の問題が解決していないのに、再稼動など有り得ません。 また、自然エネルギーは今後書及に伴いコストが下がるのは明白です。 大手新聞は火力発電の燃料輸入に関する貿易赤字を不安材料視していますが、所得収支の黒字額に比べれば大した額ではありません。 ただでさえ円高なのだから、輸入を多少増やしたところで何を心配することがあるのでしょうか。 廃炉や後処理のために原発技術が必要なことは認めますが、それは研究開発で行えばよいことで、原発のエネルギー比率には関係ありません。 今のままだと日本に未来など望むべくもありませんから、無駄な投稿だと思いつつも、怒りのやり場がないので送ってみました。
42456	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを選択する。核保有を認められない為。 2030年と期限を先延ばしにせず、原発からの撤去・核燃料サイクルの廃止を求める。	私は原発「ゼロシナリオ」を選択します。 理由は、核保有をしたくないからです。福島第一原発事故が起きたにも関わらず、「安全保障」のためと法律を変えた日本政府。 原爆・水爆の原料となるプルトニウム、トリチウムを作るために原発を稼働させること、電力問題を一緒にすると自体が間違っています。 原発を稼働させなければ電力が不足する、計画停電になる等と国民を脅す前に、原発に依存せず、日本各地の風土に見合った発送電方法を議論し準備すべきです。 多くの国民の「再稼動反対」の声を無視し、4閣僚が密室で決定した大飯原発3号機は、フル稼働した途端、火力発電8基を停止しました。 関西電力は再稼動は「電力不足のためではない」と認めています。 現状の9電力会社の独占体制を撤廃し、風力・地熱・太陽光などによる再生可能エネルギーを自由に売買出来るよう発送電分離を進めてください。 原発を稼働させることで生まれる核生成物の処理方法を持たぬまま、原発を推進し続けてきました。 それは今日でも変わりません。 人類は原子力をコントロールすることが出来ないことは、福島第一原発事故で立証されました。 地震の活動期に入り、直下型活断層の上に建設された原発に安全確保など出来ません。 2030年などと悠長なことを言わずに、被曝によって成り立つ原子力発電からの撤退を望みます。 原発を停止させても、使用済み核燃料を冷やし続けなければいけないことには変わりありません。 地震によるブラックアウト、配管の損傷、核燃料の溶融を二度と起こさない為の大きな一歩が、原発を稼働させないことです。 事故が起きれば、作業するにも高線量のあまり作業を進められないことは福島第一原発事故でよくご存知だと思います。 福島第一原発事故により放出された放射性物質は大気、土壌、海洋、そして今なお食物を通して人体を汚染し続けています。 SPEEDIのデータを隠蔽し、直ちに健康に影響はないとし、防げたはずの被曝を強いたのも政府です。 もう1点。 六ヶ所村再処理工場・高速増殖炉もんじゅ等の核燃料サイクルの廃止を求めます。
42457	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発0ではなく、即刻、原発0」放射能汚染を全世界に広めてしまったこと。日本は地震大国であることを政府はしっかり認識し、廃炉や再生可能エネルギー開発をビジネスとして確立してください。	左記
42458	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。	理由としては、リスクの大きさ（取り返しが出来ない程の損害）、社会的および政治的コスト（政官財の癒着、民主主義の監視から逃れる聖域化、原発建設地を巡る地方同士の対立、自律と自立を困難にする原発マネー漬け等）、電力供給源としての原発の不要性、代替エネルギーの可能性がある。 しかし最も大きな理由は、現在の日本の政治社会システムには、原発のガバナンスを民主主義のルールに従い、かつ理性的な仕方でおこなうことに対して能力が決定的に欠如している点にある。 福島原発の事故は、政治システム、行政システム、政治経済システムの根本的な機能不全という問題性を示しており、日本の政官財のあり方の根本的改革の必要性を端的に示している。こうした改革なしでは原発を稼働してはならないにもかかわらず、現在の日本には、とりわけ政治家、官僚、財界のエリートには、抜本的改革に必要な能力と決意が欠けている。
42459	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望んでいます。	私は健康な子供を産みたいです。保育施設で働いているのですが、そこに通っている子どもたちのことも心配です。どうか、何事もなく健康な生活を送ってほしいと思っています。多少不便になってもいいです。原発に怯えて生きて行きたくないです。今変わらなければならないと思っています。 もっと、自然エネルギーを推進してください。省エネの取り組み、温暖化対策を進めてください。再生可能エネルギーをもっと積極的に取り入れることや燃料のシフトなど、変えられるものは柔軟に変えてください。 最後の最後であなた方を信じています。
42460	個人	自営業	30代	男性	この地震の多い日本でこれ以上原発を稼働するのはやめてください。	福島の様な事故がまた起きてしまえばもう日本は立ち直れないと思います。 未来の日本の為にも本当に安全でクリーンなエネルギー開発に全力で取り組んでください。
42461	個人	その他	40代	男性	全ての原発で即時に廃炉作業をすすめ、自然エネルギーの普及と効率化の研究に着手するべき。	原発0に向けたあらゆる努力を速やかに開始し、同時に国策としての原発推進政策への反省と総括をすすめるべき。ウランの採掘から放射性廃物の処理にいたるまで、全ての過程で人間を被爆させる原発と人間とは共存が不可能であるから。
42462	個人	家事専業	40代	女性	即刻ゼロ　シナリオ　を支持します。 発事故のリスクは　はかりしれません。 節電と同時に　すみやかに　再生エネルギーの　比率、蓄電技術を 高める、発送電分離も　行うこと。	何万年も冷却し続ける核のゴミ。 その行き場も　決まっていない。 未来世代に　断りもなく　負の遺産を　押し付ける。 こんな割に合わない　発電施設は　必要ありません。 福島原発の廃炉まで道のりは　想像を絶します。 地震が　活動記に入った地球上で　原発を　完璧に維持するのは 到底できません。
42463	個人	自営業	40代	男性	原子力依存は即時0%を望みます。	福島の原発事故を受けて。災害を受けたときに安全性を確保できない。いったん事故があると人が近づけない。すべての人が非難すると制御できずにメルトダウンする。そのようなシステムを稼動させておくことは間違い。空気や水を含む広範囲の地域を汚染する。損害の補償が、そこに生きている世代のみならず、次世代の人たちの権利をも業損する。原子力発電で作られる使用済み核燃料の処理方法が確立していない。捨てられないものは、作ってはならない。
42464	個人	法人等	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。福島の経験を生かすにはこの道しかないと思います。とりかえしのつかない事故が起きてしまったという現実。元に戻れない、戻せない。最終的な処理の問題も解決していないし。	ヨーロッパにおけるドイツのように、日本も脱原発にむかって自らが一歩進んでほしいです。エネルギー問題としてはガスコ?ンバインドサイクル発電の導入を支持します（石油会社自らが提案しています）。もちろんエコエネルギーの推進も進めてほしいですが、「すぐに」という意味でガスコンバインド。 今回の賠償金やその他もろもろの経済的なすべてを考えれば、原子力発電は決して経済的に成りたつものではないと思います。すでに汚染されてしまった地域、廃炉まで数十年かかる事故炉。断層の上に立つ原発。甲状腺異常を訴え始めた子供たち等、なにも明るい希望は見えてきません。どうぞ、国をあげて脱原発という希望を目指してほしい。「長中期的に～」（総理）などと言わずに、できるだけはやく脱原発の方向性を具体的に打ち出してほしいです。それが希望につながると思います。 子供たちの未来のために、そして未来の子供たちのために！ ゼロシナリオを強く支持します！！
42465	個人	パート・アルバイト	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について、ゼロシナリオを選びます。	アバウトな三択で国民の意見を計り、本質的な意見交換（反原発と容認派の間で）も公に行わず、原発再稼働している現状に強い違和感を感じると共に、これ以上の再稼働に対して反対を表明します。又、未来のエネルギー選択に原発を中心に考える事にも反対を表明します。 震災からわずか1年で、次のエネルギーが発掘されるはずも無く、もっともっと慎重に進めるべきだと考えます。
42466	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを求めます。原発比率ゼロはなるべく早い時期は当然ですが、今後の再稼動を止め再稼動済みも直ちに見直してすぐにでもゼロ原発を実現すべきです。むりな核燃料サイクル政策は直ちにやめるべきです。	1　廃棄物の完全な処理が未確立な原子力はまだ実用段階ではありません。人類の手に負えない放射性物質を造り続けることは止めるべきです。 2　原子力発電は低コストではありません。廃棄物処理や原発立地地域への交付金などコストに算定されていないもの，さらに開発費，廃炉の処理費用や事故の賠償などいまだ算定のできないも含む他のエネルギーとは桁違いの費用を考慮すれば，到底推進していくべきエネルギーとは言えません。核燃料サイクルなどはコストの点からは論外と言うべきものでしょう。 3　二酸化炭素排出の削減に有効というのもはなはだ疑問です。核融合反応による熱エネルギーの放出という局面では確かに二酸化炭素は発生しませんが，大規模な設備の建設，解体，核燃料の輸送や処理，再処理などに相当なエネルギーが費やされ，さらに原発を維持すれば更なる防御システムの造設，増え続ける核廃棄物の再処理と最終処分のための等々，費やされるエネルギーは増えていく一方です。 4　小規模水力や太陽光などの自然エネルギーへの依存を高めていくことは上記に比して，エネルギーを生み出すためのエネルギーやエネルギーシステムの維持のためのエネルギー，さらにエネルギーの伝送のためのエネルギーロスといった無駄が非常に少なく抜本的に強化していくべきものでしょう。 5「踏まえるべき視点」にエネルギー安全保障があげられていますが，原発依存こそ安全保障を脅かすものです。特定の国からの輸入に頼るウラン燃料では安全保障は守られません。エネルギー安全保障とは第一義的に自国でエネルギーをまかないうるということでしょう。依存先の国が信頼できるかどうかは別次元の問題です。 6　最後に原子力の安全ということについて。 現在ウラニウムの核分裂によるエネルギーが利用されています。原子量の非常に大きく不安定なウラニウムを利用して人類が初めて手に入れたこの画期的なエネルギーは人類の歴史の新しい一歩を記すものとなりました。しかしこの新しいエネルギー開発の研究はまだ始まったばかりであり，これからより安定した安全性の高い核分裂のための元素や方途が探られなくてはならないものです。原子力そのものを否定するのではなく，未来にむけた研究開発に国として大いに力を入れていただきたいと思います。「安全な原子力」は必ず実現できます。ただしウラニウムによる核分裂の結果（生成される多種類の放射性物質への対応等）には現在の科学技術では対処しきれません。安全な技術の確立までは実用化は課題とすべきでは有りませんん。
42467	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。一度、過酷事故が起こると取り返しの付かない被害をもたらす原発は、地震が多く、狭い国土の日本には全く不適切です。すべての原発の即時停止を求めます。	私は3つの選択肢の中から「原発ゼロシナリオ」を選択します。今回の東日本大震災における福島第一原発のように、一度、過酷事故が起こると取り返しの付かない甚大な被害をもたらす原発は、地震などの天災が多く、狭い国土の日本には全く不適切なエネルギー供給手段です。すべての原発を即時停止し、風力や太陽光などの自然エネルギーを早急に拡充していく施策を求めます。
42468	個人	自営業	40代	女性	原発廃止！	地震大国日本に原発は危険過ぎます。電力不足や技術でどうしても継続したいなら、第三者機関による安全を確認した上、当座耐用年数にみたない1～2基を動かすことは止む無しとも思います。ただ、一刻も早く原発の無いエネルギー政策を立上げて欲しいものです。
42469	個人	その他	30代	男性	2030年には原発はゼロにすべきである。原発の代替エネルギーの開発に心血を注ぎ完成させるべきである。	自然災害が多い日本では、原発が災害に晒されるリスクが高い。この間の事故で原発が災害に晒されたときの対処は不可能であると私は確信した。政府、電力会社の無責任な対応では将来的に原発はゼロにしないと私は安心して暮らせない。それに、半永久的に原発を続けてゆくより、原発の代替エネルギーを開発するほうが日本の経済においてプラスに働くと考えている。原発の代替エネルギーの完成までのつなぎとして原発を最低限稼動させることは容認する。しかし、2030年までにはゼロに持ってゆくように努力すべきである。
42470	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)のゼロシナリオを選び、実行しましょう。	東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、エネルギー・ 環境戦略の見直しを行うのですから(1)のゼロシナリオを選び、実行するべきです。 明確な廃絶に向けたシナリオとしては、原子力発電所をつくり、維持する仕事があって出来たのですから、廃炉にする準備、仕事をつくりましょう。
42471	個人	自営業	60代	女性	「もったいない」をキーワードに抜本的なエネルギー政策見直しを求めます！安全安心のため即廃炉を！	水力火力と異なり原発は通常でさえも廃炉に膨大な経費が掛かることを伏せてこれまで運営されてきたことは大問題。国民を欺くエネルギー政策は許されない。まして、福島の過酷事故を経て、規模で国内随一の電力会社が破綻する結果を見れば従来のエネルギー政策は無責任極まるものであったことは明白。一企業が破綻する、たとえ総理大臣であっても責任の取りようのない原発災害を招くエネルギー政策でなく、日本得意の技術革新によるクリーンエネルギーの開発増進に国家予算を割くべきです。電気料金が上がる、といった恫喝に断固抗議します。より安全な低エネルギー消費社会実現は世界の目指すところです。たかが国内の電力会社寄りの野田政権は天下に無知を晒していることを知らなくてはなりません。（日本の株が下がります）太陽光の恵み、地熱、波力などエネルギーは無尽蔵です。それを最大限生かす研究に国家予算を割くべきです。クリーンエネルギー重視という民主党の姿勢に期待しましたが失望。次回は候補者個人の信条を見極めます。この不況下にあってこの現状、電力会社の顔色を見るような政権は即退陣を求めます。大衆の声を聞かない政権に明日はありません。
42472	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロ・シナリオを選択します。 ただし、この3つの選択肢は「30年後」しか問題にされていません。肝心の「今」、原発をどうするかを考えた場合の選択肢がないことの説明を願います。	私は、今全国でたった2基だけ稼動している大飯原発の風下57kmの京都市民です。世界遺産都市の住民として、全原発の即時停止と廃炉を求めます。 理由： 1．関電圏内に限っても、原発がなくとも電力はじゅうぶん足りていること、これはいまや関電自身が認めているところです。これから30年の間は、火力・水力など今ある設備を充実しながら自然エネルギーを開発していけばじゅうぶん電力供給が可能です。 2．福島原発は、事故から1年経ってもまだ放射能は炉から食糧やせ、水等の汚染をつうじて全国に放射能を撒き散らしています。西日本にいても日々、汚染のない食料を見つけるため、奔走している母親は多いです。福島はもちろん、東京にも各ホットスポットがあり、外部被曝、内部被曝をはじめ、東日本の全住民が被曝し続ける日々です。30年後に停止するまで、原発の稼動を許すという選択肢は、普通の会社ならありえません。私は東京に大学生の息子がいますが、3.11以降、放射能の影響が何年後に出てくるか考えると、眠れぬ夜を過ごしています。 3．日本が地震国であり、1000年来の大地動乱の時代を迎えていることです。これは、多くの地震学者も認めており、京都市でも各地で耐震工事が行われています。私の母は福井大震災を経験しましたが、もし今起こったら、原発銀座の原発はすべて倒壊し爆発します。 以上の理由から、日本の原発をすべて、今、廃止するよう、賢明な選択を求めます。
42473	個人	家事専業	50代	女性	原発をゼロに。	放射性廃棄物と言う猛毒物質を、何万年も安全に保管できるのでしょうか？ スリーマイル島、チェルノブイリ、福島第一原発の事故でもわかるとおり、事故を起こした場合、多くの人が長く苦しみ、ひどく汚染された地域は人が暮らすことができなくなるのです。 そんな、最終処理が安全にできない物は、即無くし、未来への負担を少しでも軽くするべきです。 ネイティブアメリカンの言葉に、こんなものがあるそうです。 この台地は我々が先祖から受け継いだものではなく、子孫から借りているのもだ。 だから、少しでもいい状態で子孫に渡さねばならないのだ。 今こそ、この言葉をかみしめるべきでしょう。
42474	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発依存0%希望。	2030年では遅いかもしれないですが、一刻も早く脱原発できるように今すぐ行動を開始して下さい。

42475	個人	自営業	70代	男性	次の条件を満たせば原発は必要に応じて活用して良いと思います。 条件：エンディング処理の確立 （放射能を出し続ける使用済燃料棒と廃炉となった原発の安全な処理）	想定外の自然現象に会い、不幸な事故が発生しました。 ピンチはチャンスといいます。 戦後、高度成長に慣れ、電気は無尽蔵との錯覚を起こしておりました。 原発事故が起きなくとも、本当に必要な電力のみ消費し、不要不急の電力は節電すべきと思います。 原発事故による放射能放出は止まっているようですが、残念ながら、廃炉への道のりは遠いようです。 だとすれば、廃炉の見通しが立つまでは、新規の原発開発はストップすべきでしょう。 問題は、できてしまった原発をどうすべきかです。 今回の事故で分かったことは、冷却機能が破壊されたことです。原子炉をいかに丈夫に作っても冷却機能が破壊されたら放射能を周辺にばらまいてしまうのです。原子炉を頑丈にする努力と同じくらい冷却機能に力を入れるべきとわかったといえます。今回は冷却機能を働かせる電源が壊れたわけですが、配管も安全を目指さねばなりません。 原発の専門家は、原子炉の頑丈さを誇えますが、トータルで安全性を考えるべきです。 さらに今回わかったのは、エンディング処理が確立されていないことです。半減期の長い放射線を短縮する研究をすべきです。それができれば原発の利用もあり得ると思います。 しかしそれができるまでは代替エネルギーとくに再生エネルギーに進むべきです。電力会社としての原発コストは安いかもしれませんが、トータルでは安いとは言えません。しかも上に述べたような安全コストを含めれば決して安いとはいえないと思われます。 原発は電力の安定供給というメリットがある反面、放射能の危険と隣り合わせです。これを考えればベストミックスを考えて行くべきです。
42476	個人	その他	50代	女性	原発0%支持します。	生命維持に影響する事態なので、止めるべきです。 そして、国民の象徴である天皇陛下のご意見を聴かずには、数%の支持もありえません。
42477	個人	会社員・公務員	40代	男性	実現不可能なゼロシナリオ、行方を示さない無責任な15シナリオ、こんなもの選択肢たりえない。まず東電以外の原発を早々に再稼働させて国力低下を食い止めたうえで、もっと冷静にエネルギー政策を議論せよ。	国民をバカにするな。実現不可能なゼロシナリオ、行方を示さない無責任な15シナリオ、こんなもの選択肢たりえない。そもそも国の根幹たるエネルギー政策を情緒的かつ偏った思想のもとで決めるな。まず東電以外の原発を早々に再稼働させて国力低下を食い止めたうえで、もっと冷静にエネルギー政策を議論していただきたい。
42478	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ！ ガレキ拡散処理反対！	今いる、これから産まれる子供達を守るために！
42479	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオの選択を希望します	安全神話を作り上げ絶対安全と謳って推し進めてきた原子力発電も2011年3月11日の福島第一原子力発電所の事故により日本の環境や人体、経済や流通等に取り返しのつかない被害を被ってしまいました。また、トイレの無いマンションに例えられるように使用済核燃料の処分方法も今だ確立されてません。すなわち、原子力発電所が一度事故を起こしてしまったら誰れ出した放射能は人間がコントールできないと言う事を私達日本人は身をもって体験してきているのですから、こんな危険でコストのかかる原子力発電は即刻やめて、一刻も早く原発比率ゼロにして、再生可能エネルギーの開発を進めるべきであります。
42480	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを一刻も早く実現してください。	次世代の子ども達に、原発という負の遺産を残したくはありません。 原発がたとえ稼動していなくても存在するだけで、放射性廃棄物はうまれつづけます。 しかも、その半減期は長く、長年にわたって管理も必要です。 これ以上放射性廃棄物を増やさなくてもすむように、一刻も早い「原発ゼロ」の決断と実現を切に願います。 そして、世界にも呼びかけていくことが、日本の役割だと考えます。 大自然の前に、人間は無力です。 人間の想定に、完璧はありえません。 このことから、どんな大義をもってしても、 人間が原発を持つことの正当性・妥当性は担保できないのです。 決断の先延ばし・・・ 先の世代に先延ばしせず、 今、原発ゼロの決断と実現をお願いします！！！
42481	個人	会社員・公務員	30代	女性	以前は上手く付き合えるのなら原子力も必要だと思っていましたが、人類には手に負えないものだと思います。	責任を負えないものを運用すべきではない。
42482	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを目指した政策を支持します。 福島の事故で、私たち若い世代の日本人は、原子力の怖さを改めて考え直し、皆が沢山のことを学びました。 安全なクリーンエネルギーへの移行を望みます。	東電、関電などの経営に原子力が原発が必要なのでしょう。しかし、日本という国を戦後こんなにも恐ろしく悲しい目に合わせた出来事があったでしょうか？ 子どもたちを政府は守りたくないのでしょうか？ 日本の未来は子どもたちが作るのです。その子どもたちの健康を脅かし、新たな危険にさらす再稼働、許せません。 到底今の状態に安心など出来ません。安全への説明は馬鹿げたものでした。信用出来る言葉は一つもないし、福島の復興と原発の事態の解決が先決です。 またいつ大地震が来るかも知れないこの島国に原子力は相応しく無いことがわかりました。今現在、原発に携わる職、関連する市町村の経済、職の安定を保証しながら、原発をゼロにし、クリーンエネルギーへの移行する事業でも沢山の雇用を増やすべきだと思います。 どうか、国民の願いが届きますように。
42483	個人	その他	30代	男性	(1)ゼロシナリオを希望します。	(1)ゼロシナリオを希望します。 東日本大震災での原発事故が起きた事実により 原発は安全ではないという事が明らかになりました。 地震は防ぐ事はできません。 地震多発国の日本で原発を維持し、依存して生活して行くのは 現実的ではありません。 再生可能エネルギーなどの発電システムにシフトしていき、 原発ゼロの安全で安心出来る社会を目指すべきです。
42484	個人	自営業	30代	男性	原子力発電の廃止	原子力発電は生命を危険にさらす。 自然は人間にはコントロール出来ない。 核のゴミをこれ以上未来の子供達に押し付けるのは止めよう。 自然な暮らしに回帰しよう。
42485	個人	学生	10代以下	男性	私は「ゼロシナリオ」を希望します。	原子力発電は燃料費に対して得られるエネルギー量が莫大で、魅力的な発電方法であることは、ある意味ではあると思います。しかし、その対価として核廃棄物を厳格かつ適切に管理・処分しなければならず、さらに、現代の技術では最終処分が地層処分となっていることから、根本的な処分にはなっていません。これでは未来に問題を丸投げしていることになります。これからの私たちは、「いかにエネルギーを安く大量に生産するか」を考えるのではなく、「限られたエネルギーをいかに効率よく消費していくか」を考えるべきです。そもそも「エネルギーは限られたもの」ということを前提にすることで、消費者全体に節約の意識が生まれます。また、省エネ技術がさらに発達し、技術開発が進むことも考えられます。また「限られたエネルギーの補助」として再生可能エネルギーを利用することで、発電単価の高い再生可能エネルギーも効率よく利用できるようになると考えられます。先進国の日本がこれからも世界をリードしていく上でとるべき行動とは、失敗を繰り返さないように狭い視野で上っ面だけの解決をするのではなく、広い視野で、全世界、将来のことを考えた、根本的解決を行うことだと考えます。そのために「ゼロシナリオ」は必須であり、「失敗を経験した」日本が世界をリードしてすぐにでもすべきことだと思います。
42486	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発！	活断層ばかりの日本に原発は不向きです。火力発電できるのに、どうして大阪原発を再稼働して、火力発電を敦基停止させたんでしょう？ 電力が不足してるとも思えないし、とりあえず原発はやめてみたらどうでしょう？ 原発にそそぐお金があるなら、新エネルギーの開発補助金とかにお金をまわすといいと思います。(そういう施策があるのも知ってますが、あれは電気料金に上乗せですよね？ 研究費って企業内で捻出するものだとおもうんですけども、、、)
42487	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオ	自然エネルギー、再生可能エネルギーを支持します。
42488	個人	自営業	40代	女性	単位面積当たりの人口密度と原発密度を考えるとその危険度は明白 狭い日本には原発は馴染まないと考える	以下はアメリカ：日本の例です ■原発数 31州104基：14県53基（1／2倍） ■国土面積 963平方km：38平方km（25倍） ■人口3億1千万：1億2千7百万（2．4倍） これをもとにざっくりと計算します ■人口密度…アメリカ：日本＝32万人／1平方km：334万人／1平方km（10．4倍） ■原発密度…アメリカ：日本＝0．11基／1平方km：1．4基／1平方km12．7倍） ■人口密度×原発密度＝危険度＝10．4×1．27＝132 つまり、ひと度事故に遭った場合、危険に晒される人口…単位面積当たりの危険は132倍となります がん等病気の生存率ｸﾞﾗﾌで100%生存と10%生存ではたったの10倍しか差がないのに私達はショックを受けます 【132倍差】という数字がどれほど絶望的か是非ともお分かり頂きたいです 私は【狭い日本だから】原発エネルギーに反対します!
42489	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年ゼロシナリオで！ 今すぐにでも全原発を停止＆廃炉に向けて進んでください！	日本の技術力なら温暖化も公害も最小限で抑えられるはずです。 地方や経済的・社会的弱者に危険を押し付けないと発電できない、そしていつ自然災害や人為ミスで爆発し、とりかえしのつかない事故を起こすかわからない原発は、これ以上使用できません。 たとえ事故がなくとも、処理方法がなく、何十万年も危険に怯えながら保管しないといけない核廃棄物は、すでに仮置き場もないほどにふくれあがっています。これ以上増やすのは狂気の沙汰です。 地球の未来は、今の政府の肩にかかっています。
42490	個人	その他	40代	女性	原発については、全廃を前提に、それをいつにするのかを明確にしてから、どのようにそれを実現していくかを議論すべきである。	今のように、廃止するのかしないのかを明らかにしない状況での議論は、無意味である。目標を先に掲げるべき。 　自分がこの先、たとえば100年後などに、何が起ころうと責任の持てないような汚物を出すシステムは現地点で改めるべきである。確かに経済効果に一時的に影響がでるかもしれない。しかし、自らの政治責任で、全敗の目標を借りに25年に儲けたら、それに見合うように大企業を動かしていくのが、政治指導である。小沢一郎が馬鹿げているのは、仮に消費税が決定した場合に、それを批判するのではなく（というのは、日本でも十分危機的な状態なのだから）、消費税を受け入れた変わりに、与党内部にいて保険・年金一体改革を実現すべく努力するはずが、私利私欲にかられて、あのような見苦しく情けない状況にある。 　同じ過ちを起こさないためにも、まず政治決断で原発停止の意志を明確にし、専門的な知識を明らかに停止することを求められるなら、
42491	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発はこの世界には必要ないと思います。なぜなら放射性廃棄物の処理ができないまま発電をしていたら放射性廃棄物だけ溜まっていついつか核のゴミで地球が汚染されてしまうからです。 さらに被曝の実態もよくわからないまま労働させたり事故の後処理をしたり問題だらけだと思います。そして原子力ムラと言われる推進派たちはなりふり構わず国民に不利益なことを押しつけてきています。そういった点も問題だと思います。今回の原子力規制委員会の人事案もそうです。規制する側の立場の方が今まで原発推進に回っていた人ばかりです。少なくとも原発での お金をもらっていない人にすべきです。こういった様々な問題から原発はないほうがいいと考えます。それも2030年ではなく今すぐに無くしてほしいです。再生エネルギーにしっかり能をきればいくらでも新技術や効率のいい発電ができるはずです。それを怠り、福島のような惨劇が起こってしまったと考えます。だからこそ日本が率先して脱原発を進めるべきなのです。それを海外に売り込めばいいと思います。それも最先端だと思います。是非とも国民の声に耳を傾けてほしいです。よろしくお願いします。
42492	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電からの撤退	核廃棄物の最終処分方法が確立されていない原子力発電は主力エネルギーとして不適格である。
42493	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択し全原発を廃炉にすべきと考えます。再生可能エネルギーの普及・研究を進めるべきと考え、核燃料サイクル政策はやめるべきと考えます。 そして本当の意味での国民的議論にすべきと私は願います	地震がいつ起こっても不思議ではない日本列島に54基もの原子力発電所が存在し、その安全性が確保されていない状況の中でこれからも原発に依存するのはたいへん危険だと考えます。いまだに福島第一原発の事故原因も十分解明されていない現実もあります。将来の日本の存在が危ういさえ思います。福島の現状は深刻です そして原発が稼動すれば保管場所のない大量の放射性廃棄物が発生し、その廃棄物を再処理しようとした再燃料リサイクルの政策が破綻をきたしている現在これ以上は廃棄物を増やすわけにはいかないと思います。それよりも何よりも核廃棄物は危険すぎます。 しかし、原発依存比率を選択するこのシナリオの中に、核燃料サイクル政策のことも含まれているのはおかしいと思います。別途　国民へ核燃料サイクル政策のあり方を問うべきです。 日本には自然エネルギーを活用できる環境がたくさんあるはずです。日本は海に囲まれていますから波力発電も有効かと考えます。もちろんその他の自然エネルギーを有効活用していくべきです。早急に今まで当てて来た原発関係の費用を、再生可能エネルギー開発研究にあてるべきです。 また国民一人一人が自分たちのエネルギー消費がどのくらいなのか分かるようなシステムをつくり、節電・省エネを進めて行きやすくしてほしいです。 最終的には地産地消のエネルギー開発を構築していくべきです。公共施設にはソーラーパネル設置を義務化するという方法も有効と思います。 日本国民のエネルギー問題を決める重要な決定にもかかわらず、募集期間が1ヶ月とても短く、来月には結論を出すという強行な日程のようですが、大切にすべき議論の過程が見せかけ的で、国民的議論になりえない残念な気持ちです。
42494	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力エネルギーに頼らない、新しいエネルギーの戦略・開発・実践国として他国のお手本になってほしいです	福島第一原発事故が起こるまで、自分の日々の生活が原子力エネルギーにどれほど依存しているかということを考えたことがありませんでした。 原発事故発生後、地震が多いという日本の地学的条件に加えて、事態を収拾できない事故対応を目の当たりにして、私が思ったことは、日本においては、原子力エネルギーは不向きだし、なによりも運営面や技術面が未熟で「手に余る」ものだということです。 原子力は、100歩譲って他国ではエネルギー問題を解決する手段かもしれませんが、日本では扱えないもの、適性がないものです。 いつまでもそのようなものに頼るのはやめて、速やかに脱原発を宣言し、日本の地理・地形条件に適した再生可能エネルギーの開発と実用化に力を注いでください。 日本と同じような立地条件の国が他にどれくらいあるか知りませんが、「その国にあった”原子力以外の”エネルギー戦略」で、温暖化の問題に貢献できる可能性や、産業を維持・発展できる可能性を、私たち国民、および他国に示してください。よろしくお願いいたします。
42495	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発ゼロを選択。2030年と言わず、即ゼロにする。	福島第一原発事故は、未だ終息しておらず、原因究明をしていないこと。 原発は事故がひとたび起きてしまうと被害が甚大であること。 原発を稼働させれば、平時であっても作業にあたる人が被曝し、健康を害する可能性が十分あること。 稼働させればさせるほど、再利用のめどがたたない核のゴミを未来へ押し付けることになること。 本当に原発を稼働させなければ電力不足なのか。否。 エネルギー政策は、自然エネルギーの割合を高めることを最重要課題とし、火力の効率化を計り、省エネルギー化の促進を同時に行う。 決して新設してはいけない。廃炉のための技術開発をする。 以上の理由と意見をもって、3つの選択肢のうちでは2030年の原発ゼロを選択するが、2030年まで地震や津波など自然災害が原発を襲わないという保証は全くないので、即ゼロとすべきだと考えます。

42496	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	3．11の福島第一原発事故後、政府、東電のプロパガンダによる電力不足を信じ込まされました。 しかし、今年の5月、原発全てが停止しても停電どころか、何も問題がないことが証明され、あんなに大騒ぎをして行われた計画停電は必要なかったことがわかりました。 今すぐ再稼動をやめて、全ての原発を廃炉にすべきです。 若者や子どもたちに核廃棄物を残してはいけない。 原発はいらない。 全ての国民が安心して暮らせるエネルギー政策を行うべきです。 瓦礫の広域処理はやめるべきです。 なぜ、地元に処理場を作らないのですか？ やはりそこにも利権が絡んでいるのかと疑わずにはいられません。 原子力規制委員会人事案を白紙撤回すべきです。 中立的で公正な人選を望みます。 原子力ムラの徹底排除をすべきです。 NO NUKES！原発のない未来を望みます。
42497	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ選択。理由（1）核廃棄物の処分についてきちんと考えられていない（2）一度の事故による経済ダメージは大（3）原発の事故はゼロにはならない（4）いまこそ再生可能エネルギーで雇用を創出するチャンス	日本は原発ゼロに向かうべきです。 理由はおおきく以下のとおり。 （1）もっとも深刻な問題は、核廃棄物の処理についてまできちんと考えられていない点。子供たちに負の遺産を残すことをすべきでない。 （2）一度事故が起きてしまうと経済的ダメージが大きい。今回の福島の事故で明らかなです。世界的に見れば、MADE IN JAPAN の持っていたブランド力も落としている。 （3）原発の事故はゼロにはならない。（地震大国の日本での事故ゼロにできるのか？）想定できる範囲の対策はできるかもしれないが、すべてのリスクを躁的でいるのか？事故はそもそも起きるもの。 （4）いまこそ再生可能エネルギーで雇用を創出し、経済の活性化がおきるチャンス。
42498	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発には反対します。	原発には反対します。賠償コストや使用済み燃料処理代をかんがえると 一番高くついているのではないでしょうか？ 消費税増税をはじめ民意を無視して決定をされますがこれが民主主義といえるのでしょうか？ 一刻もはやく原発を停めてください。 発送電分離も一刻もはやくしていただき消費者に選択肢を作ってください。 この国が民主主義国家であることを祈ります。
42499	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 正確には2030年までにゼロではなく即刻ゼロ、全原発建設中止・全原発廃炉を切実に希望します。	福島第一原発での事故の検証も終わっておらず、収束もしていないこと。 人は間違えるし、物は必ず壊れる。予想もしないトラブルもおこりうる。その前提にたっての安全対策がなされているとは到底思えないこと。 原発は何か間違いがあったり、トラブルが起こったときに被る代償があまりに大きすぎること。 普通に稼働するだけでどんどん増える使用済み燃料の処理の問題が解決されていないこと。 以上の事を理由にゼロシナリオ（正確には即刻ゼロ）を選択します。
42500	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発の再稼働に反対し、エネルギー消費を減らすとともに自然エネルギー比率を高めることを支持します。	エネルギーは人々の生活を支えるためのものなのに、人の生命を奪う危険性の高いエネルギーの生産を続けるのは、本末転倒です。日本のエネルギー消費はもっと抜本的に減らせると思うので、企業や個人の意識改革と消費電力の削減に、政策としてさらに積極的に取り組んでいただきたいです。同時に、安全な自然エネルギーへの大幅なシフトを実現してください。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
42501	個人	自営業	30代	男性	原発はゼロにする方向で統一させてください。	事故だけで無く核廃棄物も安全に処理出来ているとは思えないので。
42502	個人	会社員・公務員	30代	女性	途切れることのないお勤めご苦労さまです。 まずは原子力推進の政策を即時変更していただけますようお願い致します。	2030年では遅すぎます。 ただでさえ、原子炉を廃炉にもっていくのに、最低でも40～50年かかるというのに、いつまで作業員に無駄な被曝をさせるのでしょうか。 エネルギーは十分足りていますし、これ以上、経済を膨張させる必要はありません。自然エネルギーで、地球にもひとにも、生命に優しい穏やかな社会を作っていきたいです。 もうこれ以上、人の涙を見たくはありませんし、私も流したくありません。 どうぞ宜しくお願い致します。
42503	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張。政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき。	再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。原発を放棄し地熱エネルギーで賄っている国もあります。
42504	個人	会社員・公務員	30代	男性	・ゼロシナリオ以外は「核燃料サイクルの継続」が前提。事業の継続は認めるわけにはいかず、そのためゼロの選択肢を選ばざるを得ない・今後は天然ガス、地熱、海洋発電の活用を進めていくべき	3つの選択肢を検討した結果、ゼロシナリオ以外の選択肢には「核燃料サイクルの継続」が記載されており、結果的にゼロを選択せざるを得ません。コスト面では、すでに原子力委員会が「直接処分が最も安価」という結論を出している以上、今後も事業を続けていく意味があるのでしょうか。 日本が今後活用すべきエネルギー資源は、当面は埋蔵量・コスト・環境面で優位な「天然ガス」が望ましいと考えます。コスト面で有利という意味では、石炭の利用も進めていくべきです。 発電方式としては、天然ガスの場合は廃熱を利用した「コンバインドサイクル」が良いのではないでしょうか。石炭火力では、CO2や環境に配慮した「超臨界圧石炭火力発電プラント」等があり、ごちらもあわせて活用していくべきです。 火力発電と同時に、「地熱・海洋発電」の研究・促進にも力を入れていくべきだと思います。 地熱・海洋発電は、資源量や環境面、エネルギー安全保障上でも優位な面が多いのですが、政府が原子力政策を優先させた結果、研究が進まなくなったという指摘もございます。 日本はエネルギー小国であり、自前のエネルギー源の開発が課題。以前からそのように言われてきましたが、政府が原子力発電を優先させるあまり、その他の代替手段の開発をおろそかにしてきたとすれば、それは大変残念なことだと思います。 参考文献およびURL 石井彰「エネルギー論争の盲点」NHK出版新書356 ビデオニュースドットコム：原発大国から地熱大国へ http://www.videonews.com/on-demand/571580/002388.php NHKクローズアップ現代：海から電気を作り出せ http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02_3195_all.html
42505	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロ。 いらない。即廃炉。	原発がお金の為にあるとしか思えない。 電気は足りている。 自然エネルギーを使う。 放射能で事故後からずっとたくさんの人達が被曝し続けている。 誰も責任も取れない壊れたおもちゃなんて必要ない。 事故後に脱原発を表明した国を見習うべき。
42506	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを採択すべきです。地震の多い日本でリスクの大きい原発をやめ、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー開発の強化を押し進めることを選択してください。	日本政府が提示した3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオを採択することを、私は提言します。 原発が危険であり、事故が起きた際の修復も、復興や補償も大変に難しい発電方式であることは、東日本大震災から日本が得るべき教訓であると考えます。また、唯一の被爆国でもある日本は、核は再処理も含め、どのような用途においても手放すべきものです。 また、技術大国である日本の力は、省エネルギーの推進や、太陽発電や地熱発電、風力・波力発電などの再生可能エネルギーの開発、そして原発の廃炉技術にこそ注がれるべきものです。 未来の日本のためにも、原発をなくすことを選択すべきと考えます。核の恐怖のない世界を、私たちは次の世代に残していくべきです。
42507	個人	会社員・公務員	30代	女性	1のゼロシナリオを選択します	以下の理由により、原子力発電を継続することに反対します。 1、福島第一原発の事故原因特定及び事故処理収束の目途が立って いないこと。 2、日本は地震が多く、現に地震による原発事故が発生していること。 東北の震災の後各地で地震が頻発しており、今後3連動地震等 予告されている大震災もある。 地震だけでも十分な被害になるだろうが、また原発事故が起こると したら、日本は壊滅的な打撃を受けると思われる。 今行われているストレステストや工事の内容で、事故が回避できる とは思われないし、事故を回避できるだけの対策を取るには、 膨大な費用が必要だろう。 それよりは別の発電方法を発展させる方が建設的だ。 3、発電後の放射性廃棄物の処分方法確立が期待できないこと。 国内では技術が確立せず、研究資金だけが費やされていている。 イギリスも撤退が確定し、国外での処分も困難になっている。 そもそも、通常の産業では、生産時に発生する廃棄物の処理方法が 決定しないうちに操業を開始するということはまず考えられない。 4、原料であるウランの調達に問題があること。 ウラン資源枯渇が近づいていること、ウラン鉱山周辺での放射性 物質による汚染が深刻であること。 以上、安全上多くの問題を抱えている原子力発電にこだわるよりも、 自然エネルギーの効率的な利用方法を確立する方が、安全及び経済上 の利益が守られるものと思われます。 また、エネルギー政策についての議論は、もっと時間をかけて行わない と、国民の理解は得られないでしょう。これからの社会のあり方を決める 課題であるのだから、国民投票なり、活発な議論を経て決定するべきだと 思います。 そして、このパブリックコメント収集結果についても、詳しい報告が あることを期待します。
42508	個人	自営業	40代	男性	原発即時廃止　原発廃炉　原発依存0%シナリオ希望	今日8/11迄に　猛暑の為電力消費量増大に伴う電力供給逼迫という話は一度も聞きません. 大飯原発の再稼働に伴い火力発電所を止める等今現在原発が稼働しない状態でも電力が足りている事は電力会社自身が発言している事と同じです. 東京在住ですが　川崎にある火力発電所の出力が高効率で原発にも劣らない 発電量が有るとの話です. 原発が無くても電力は足りています. 原発は核廃棄物の処理の方法が運用を始めてから40年も経つにもかかわらず未だ確立されていない状態でこのまま運用を続ける訳にはいきません. 自分は先月郡山にいく機会があり郡山の空間線量等が気になって調べました. 市内のサーベイメーターは本当の数値を表示していません　政府は福島県はどういった感覚でこの様な事をするのですか？人々が内部被曝してしまう事を傍観しているではないですか. 殺人行為である自覚が有りますか？ 自分は祖父が広島に原爆投下された際に兵に船舶技術者として派遣されていて黒い雨に打たれその後白血病で死んだ被爆者の孫です. 当時は広島人では無かった為に被害を訴える事も出来ず　戦後2年少し過ぎた時に突然吐血し　間もなくなくなったと親から聞かせられました. その時は詳しい死因などましてや放射能によって血液のガンにかかった事は北海道での生活の中では他者からの手助けも自身で訴える事も難しかったと思います. 祖母と祖父の遺伝子を受け継いだ叔父は脳梗塞になりました. それは祖父の死後30年以上経ってです. 放射線による間接被曝と遺伝子破壊の疑いは拭えないと思います. 因果関係はないとは言え無いと思います. 直ちに健康に影響は無いかも知れませんが必ず影響が有ります. 政府は原発の事故が起きた際に本当に責任が取れるのですか？ 今現在. 東電の原発事故の責任は誰一人取っていません実質国有化された東電に政府が詰め寄る事も出来ていませんね. 放射能は毎日漏れ続けています. 海洋の汚染も止まる事は有りません. 汚染地域から子供を避難させる事も出来ていません. 国際的な非難の目でこの日本が見られている自覚が有るのでしょうか？原発政策に関わる方々全ての方へ自分の胸にもう一度聞いて下さい. 事故が起きた際にどうやって国土. 地球を汚し人々の生活. 健康を奪ってしまう責任を取るのか. 明確な答えが無いならば原発技術は今後安全な廃炉の為に生かして下さい. そもそも多くの原発が活断層の上に建っているのは法律違反ですしこの事を国民に隠して来ましたね. この様なやりかたで原発推進政策を押し進めて来た政府. 電力会社を信じる訳にはいきません. 今すぐ廃炉に向けての対策を取るとともに代替エネルギーへのシフトがスムーズに進む法整備や技術開発のサポートを推進すべきです. 今自分が関わっている企業の代表が小規模水力発電機の開発研究をしています. この様な中小企業規模での電力生産事業の拡大を政府が支えて行く事が大事ではないかと思います.
42509	個人	自営業	50代	男性	原発は日本から無くすべきだと思います。	福島の事故を体験した以上、過酷事故が発生した場合には、原発から80キロ圏の住民への広報・避難誘導、避難のための交通手段の確保、緊急時避難所の用意、中長期の避難施設の用意、全ての被災者・被害者に対する賠償と生活再建のための支援策の策定、などをこれまでのような机上の空論ではなく、現実に即した確実な事前の対策が再稼働の前提です。もちろんこれで住民の暮らしがもとどおりになることはないので、まず原発事故を絶対起こしてはなりません。しかし世に「絶対」はないことを昨年皆思い知らされた。したがって原発は一刻も早く無くすべきだと思います。
42510	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ、原発をゼロにします。	事故が起きれば人の手に負えない原発などいらない、国の政策において核ゴミの処分など、都合の悪いこと決めれないことなど先送り、矛盾、隠ぺい、国民の反対だらけの原発はいらない。 原発に使っているお金を自然エネルギーの開発や推進に早急にまわすべきだし、原発ゼロにするためなら相応の負担も仕方なしと受け止められる。これ以上、この国を世界を汚染させてはいけない。
42511	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ（2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロ）を推します。「なるべく早期」でなく「今すぐに」という思いです。	今までに原子力発電で出た廃棄物の処理方法も確立していない時点で原発を稼働させることに反対します。また、地震が頻発する時期に入ってきた日本での原発稼働は「第二の福一」の生む危険性がすぎます。 では原発に代わるエネルギー源をどうすればいいのか。私はここ数年は電力需要を抑えながら、太陽光・地熱などの自然エネルギーの活用に財政的な支援を投入してシステムの改良と普及を進めるのがいいと思います。既に技術的には確立しているものもあるように聞いています。原子力偏重の予算配分を見直して、新エネルギーへの投資を充実させるべきだと思います。そのことが、日本の技術力を高めることにつながります。また、使用済み核燃料処理技術の確立をめざすことも必要です。そんな中で、原子力関係の技術者・労働者の雇用確保もできるのではないでしょうか。
42512	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発セロシナリオを支持	いつまでに原発をゼロにすると考えているのか、もっと具体策を示してください。 地球温暖化と原発は別問題なので、話をすり替えるようなことはやめてください。 経営者としては、常にメリット、デメリット、をあげて検討しないと成り立っていかないものです。 原発に対しての見方は、とても偏っています。もっと客観的にメリット、デメリットを列挙したうえで、多角的に議論する必要があるでしょう。
42513	個人	学生	20代	男性	15シナリオが妥当だと思う。原発ゼロの場合、燃料費の増大により経済の疲弊を招き果ては命の問題を招きかねない。一方、25シナリオは現実的でない。	私は、稚拙な脱原発には反対の立場です。 まず、原発をゼロにした場合には燃料輸入の増大により電気料金の値上げは避けられないでしょう。これは企業の倒産・規模縮小・海外移転の動機となるには十分であり、失業率が上がることは避けられません。最悪の場合、財政破綻や医療保険・年金制度などの崩壊につながる可能性もあるでしょう。そうなれば目も当てられない状況になりかねません。 もちろん原発事故が起これば甚大な被害が発生します。ただ、事故の発生確率を考えると、原発事故の損害の期待値よりも脱原発の経済リスクの方が大きいのではないでしょうか。原発事故には経済損失だけではなく健康被害も伴いますが、経済の疲弊に伴う健康被害は決して無視できないでしょう。 また、この0シナリオには電力の安定供給の面からも不安があります。化石燃料を大量に安定して今後も入手できるという保証はありませんし、もし悪意を持った物に供給を妨げられれば日本は簡単に干上がります。再生可能エネルギーに関しても、現状ではとても原発の代替などできませんし、将来的に電力供給の30%を担えるようにしようにも、そこには壁がいくつもあり、今からそれに期待するのは不安があります。もし開発を達成できなかったときに火力だけで何とかするのはかなり難しいでしょう。 以上が原発をなくすことに反対な理由です。 ただし、原発をこのまま動かすのであれば、十分な安全対策が必要です。原発事故自体が起こる可能性を極限まで小さくするのはもちろん、事故時の避難計画も十分にたてる必要があります。 原発事故に備える保険金のような物を原発事業者間で作ることも必要でしょう。 ただ、このシナリオをここで決めて、そのまま固定したまま突っ走るのは良くないと思います。技術開発の様子を見て、もし原発を代替するに足る発電方法が確立すればそちらに移行するのも手ですし、事故率が極めて低くコスト的にも優秀な原発が建設可能であれば新設するといった、柔軟な対応も必要でしょう。 金より命という方もいますが、今の世界のシステムでは金がなければ命も成り立ちません。将来の子供達には、原発リスクは無いけれど貧しい未来ではなく、ある程度のリスクは許容しつつも豊かな未来を残すべきでしょう。

42514	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。2030年までのできるだけ早い時期での実現を目指し更なる議論を重ねていくことを希望します。	放射線によって汚染された環境を元通りにする技術は無いということが福島の原発事故で明らかになりました。お金に換算できない個人の生活や人生、文化や歴史、そして自然環境は元通りにはできず、誰も助けてくれないことも良くわかりました。 ゼロシナリオを選択した上で汚染の処理や廃炉に関する技術の研究開発とそれに関わる人材の養成にも力を注ぎ、燃料の処理やエネルギーについての議論や試みを皆で進めていくことは可能だと思います。 ゼロシナリオおけるエネルギー比率については省エネの見込みや再生可能エネルギーの導入見込みをもっと増やすことはできないでしょうか。この点につきましても更なる議論が必要となると思います。また社会全体が一斉に再生可能エネルギー等へと移行するのを待つのでは無く、個人レベルでの再生可能エネルギーの利用を増やしていくことから始めていくのも有効な手段だと考えます。発電や蓄電の技術を小さな個人の生活に取り入れていくことは現時点でも比較的容易であり、様々な実験の場としても機能すると思います。 一方、電力の大口利用者である企業には自家発電等の要請も必要だと思います。企業は個人の生活を支えているのだから企業の利益は個人の利益になるはずだという建前は今回の原発事故で崩れています。企業がいくら利益を上げたとしても放射線で汚染された街での人々の暮らしは元に戻すことはできなかったのです。 エネルギー問題としての原発とそれに関わる社会構造の問題は皆で挑戦し乗り越えていく価値があるものだと思います。原発ゼロを実現するという新しい潮流の先頭を日本が走っていることを実感し、誇りを持ってこの国を良くしていこうという機運が高まることは、経済的な発展を後押しをする力にもなると思います。ゼロシナリオを選択することは様々な世代の人たちが個々の歴史を振り帰りながら反省し、導き出した結論だと思います。この先もずっと日本が良い国であって欲しいと思う気持ちは誰もが同じはずです。慎重な判断をお願いします。
42515	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します	原発で電力供給する行為はすでに破綻の道を辿っています。 そもそも使用済み核燃料は今後一体どうしていくつもりなんでしょうか？ 福島で事故が起きた今、どこも受け入れてくれる土地などありません。 何より、子どもたちに負の遺産を残すことになるのですから、今すぐに廃炉の道を選ぶべきです。 原発ありきの社会の在り方を、再度構築し、独立した第三者による偏らないリスクをきちんと示し、きちんと向き合い、きちんとリスクと向き合う必要があります。 原発がないことのリスクばかりを国民に示し、脅すような方法は間違っています。 それならば、事故が起きた場合のリスクも同時に示さなくては、正しい判断ができません。 国や一部の利権者の都合のいいリスク提示を即刻止めてください。 「絆」「痛み分け」と言うならば、原発のない社会、放射能被曝を少なくするための社会を築くための痛みなら分かち合うことができます。 原発がなくなることの痛みを分かち合うことができないのは、一部の利権者だけではないでしょうか。
42516	個人	自営業	30代	男性	原発は再稼働無く、0%で行くのが良いと思います。	昨年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故で見せつけられたように、原発の事故はコントロールが出来ません。対処も後手後手でした。放射性物質は拡散すると，規模においても期間においても，被害は甚大です。 生活が破壊された人々が大勢おられます。 私の親族も自費で福島から避難したり，苦しい生活や思いを余儀なくされています。 誰も，このように甚大な被害の責任など，取り切れるものではありません。 無理です。 1950年代に「核の平和利用」ということでもたらされた原発ですが、当時よりも格段に進んだエネルギー技術で、発電効率が悪く、送電線コストやロスの大きい原発を補える時代になっています。 原発はOECDのCEOジェフ・イメルト氏も発言しているように，経済的にも正当化するのが難しく既にとても古い発電方式です。東京電力福島第一原子力発電所のような事故を起こした日本は、そこからいち早く抜け、新しい電力体制に移行することに精力を傾け、そこに新しい雇用も生みだし、世界に汚染を拡げた責任も，贖罪的にはたすべきではないでしょうか。 ピーク電力の問題は、ピーク時の分散を、企業の営業時間のシフトや、電気料金のピーク時の値上げなどで図っていけば、電力のダウンは回避できるはずです。その努力がなされていないだけです。 計画停電には、粛々と協力した日本人です。やれないわけがありません。 送電線の開放も無く、買い取り価格もドイツなどに比べれば非常に低かったこれまでは、「原発依存無くして日本の経済は成り立たない」という筋書きを強固に再生産し続ける負の循環であったと言わざるを得ません。 各種再生可能エネルギーはまともに競争の土俵に乗り得なかったこれまで数十年の歴史です。 ガスコンバインドサイクルなど、有益な代替手段はあります。 日本人は目を覚まして、より安全で持続可能なエネルギー体制へとシフトすべき時です。 ウランも無限では無く、再処理もまともには稼働せず、核廃棄物の処理は先送りにされるばかりの巨大な負の遺産であり、早く原発から足抜けをし、過渡的に現行火力水力などを活用しながら，次の体制へと移行すべき時です。 私は、原発は0%であることを強く求めます。 原発災害の惨禍は、まだまだ終わっていません。国は失策であったことを認めなくてはなりません。そして、大きく今こそ舵を切ることが，責任の取り方であると強く思います。
42517	個人	家事専業	30代	女性	0%シナリオを支持。経済活動による利益では原発のリスクを補うことは出来ない。日本の経済面だけのために原発維持を選ぶのではなく、地球全体の利益を考えて再生可能エネルギーへの転換を目指す国であって欲しい。	私は0%シナリオを支持します。 「原発に頼らなければ経済活動に支障が出る」と言われますが、ここで言われる「経済活動」による利益は、いざ原発にトラブルが起きた際の不利益をカバーできるものでしょうか？東日本大震災による福島の原発事故のその後を見ている限り、経済活動の利益では原発の抱えるリスクを補うことはできません。電力のような公共性の高い事柄について考えれば、目先の利益だけでなく、将来に向けてリスクの少ないシステムを作ることこそ重要です。 電力システムは、一度できてしまうと簡単には変えられません。これまでの原発普及の流れを振り返ってもそうです。原発も、取り組み始めた当初は夢のシステムだったはずです。そこへ一歩踏み出した進歩を、今度は再生可能エネルギーシステムへと変えていくのです。福島の事故を悲惨な、残念な記憶にするのではなく、新たな時代への転換点にすることができます。 これから日本が考えていくことは、いかに原発を安全に使うかではなく、いかに再生可能エネルギーで経済活動を支えていくか、であってほしいのです。原爆、原発と、原子力のリスクを両方とも経験したのですから、原子力に頼らない国を目指すことは他国にとっても大きな意味を持つことになると思います。 何をもって利益とするか、それはどのような規模で考えるかで変わってきます。企業の経済活動のみで考えるのか、日本全体を考えるのか、世界規模・地球規模で考えるのか、ということです。 地球規模で考えれば，リスクを伴う原発や化石燃料を使う火力発電ではなく，再生可能エネルギーが一番利益率が高いことになります。日本は地球の一部です。医療も体の一部だけの治療ではなく身体すべての健康を求める時代の今、日本にとって何を選ぶか、だけでなく、地球にとって何を選ぶか、という視点を政府に求めていきたいと考えます。したがって、私は0%をシナリオを支持します。
42518	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発ゼロになることを希望します。	原発を今後も使い続け、将来もし、また原発の事故が起こったら 福島第一原発の事故が起きたとき どうして原発をやめなかったのかと後悔すると思います。 今の我々を恨むと思います。 そんな思いしたくないし、自分たちの子どもの世代にも そんな気持ちになってほしくありません。 原発で事故が起これば、取り返しのつかないことになってしまうということは 福島第一原発の事故で十分にわかりました。 こんなに危険で最終的な処分の仕方すら決まっていないものに依存し リスクに怯えながら使い続けるのはもうやめにしたい。 2030年には少なくともゼロを希望しますが もっと早い期限を明示し、原発ゼロになることを望みます。
42519	個人	法人等	50代	男性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点として 1)原子力の安全保障と将来リスクの低減 2)エネルギー安全保障の強化 3)地球温暖化問題解決への貢献 4)コストの抑制、空洞化防止 と示されています。まさに、この順番が取り組むべき優先順位でもあると思います。 第一に、原子力の安全保障と将来リスクの低減のためには、現在稼働中の原発も直ちに停止し、まずは全ての原発を冷温停止させることが先決です。原発の稼働は事故のリスクを高めるだけでなく、使用済み核燃料や放射性廃棄物を出し続け、将来リスクも高めることになるからです。その意味では、現在の核燃料再処理も中止すべきだと思います。 第二に、エネルギー安全保障は、温暖化問題よりも重要だと考えます。ですから、一時的に火力発電の割合が増えることを恐れてはならないと思います。その上で、火力発電の主力を石炭からガスにかえて行くガスシフトなどを進め、さらに日本海近海のメタンハイドレートなど、非在来型の天然ガス資源の開発を進めるべきだと考えます。 第三に、現在の電力会社の地域独占を廃止し、発送電を分離し、電力の自由化を行うべきだと思います。新規事業者の参入で競争が生まれ、電気料金も下がり、より効率的で低コストの発電方法が開発されると思います。 そして、やはり兵器であれ平和利用であれ「核と人類は共存できない」と思います。今後は、使用済み核燃料や放射性廃棄物の安全な保管技術や廃炉技術、さらには安全な消滅処理技術の開発に、さらに力をいれ、この分野で日本が世界をリードしていくようになればよいと思います。CO2よりも核の方が人類や地球にとってより危険だと思います。
42520	個人	自営業	50代	女性	Please 再生可能エネルギーの生産を加速させる.	Safe energy for save this planet please!! Thank you :)
42521	個人	法人等	40代	男性	将来世代に負担を残さないためにも原子力発電はできるだけ早くなくすべき。また、自然環境や生物多様性の保全にも十分に配慮し再生可能エネルギーの促進にはアセスメントを簡略化せず、地域の合意形成を図ること。	原子力発電は、持続的で安全なエネルギー供給とは考えられません。新設増設せず、計画的になくしていくべきです。原子力発電は、安全な管理技術を追求しても、事故時には人類をはじめとするあらゆる生命に対し、不可逆的な悪影響を長期的に広範に与えます。二酸化炭素の排出が少ない発電方法であっても、燃料は枯渇する資源であり、放射性廃棄物は将来世代に大きな負担だけを残します。 したがって、今後のエネルギー・環境政策は、ゼロシナリオを基本に考えるべきです。一方で、日本の国土で賄えるエネルギーにはその潜在的な量には限界あり、また自然環境や生物多様性への影響も見過ごすことのできない重要な課題であります。今回のシナリオの検討に、環境のなかでも、自然環境や生物多様性の保全については残念ながら検討が含れていません。また、この報告書には、アセスのことは触れられていませんが、いずれのシナリオにおいても、再生エネルギー促進の観点から、今後、風力や地熱のアセスの簡略化等の議論が起こると考えられます。風力や地熱の促進のためには、地域環境への配慮がきわめて重要であり、そのためにアセスをしっかり実施し、地域社会の合意形成をはかることが必須であります。原子力発電への依存を下げることの先には、再生可能エネルギーが代替になるだけでなく、エネルギーの生産と消費のあり方を地域の責任と選択による地産地消型に変革していくことが理想です。
42522	個人	その他	30代	男性	原発依存は、0%にすべきだ	原発依存は、0%にすべきだ。 福島の事故の原因はあからかになっていないでしょう。 東電の事故対応の映像が公表されたが、対応の遅れと、利権に群がる集団の存在は、国民誰もが認めるところです。 大飯は、志賀は、柏崎は、安全だと言えますか？ 電気や金と、命は天秤にかけるものではない。 経済や電力不足のうそで国民をだますなど、恥ずべき姿だ。 だいたい、核のゴミをどうするつもりか。 私たちの子や孫の命の問題だ。 人間の手に負えない核を使うことをやめ、原発をすみやかになくし、 別の再生可能エネルギーの開発、普及にこそ、血眼になるべきだ。
42523	個人	家事専業	50代	女性	「2030年に原発ゼロ」はもちろんのこと「即刻原発ゼロ」の第4のシナリオを希望します	具体的にいつ原発を止めるかの明確にしないのは問題です し、核廃棄物の処理問題が解決されていないこと、福島原発事故で明確になった原発事故のリスク、その他様々な問題をもった危険なエネルギーに頼ることは絶対にできません。再度事故が起これば、日本は今以上に取り返しのつかない事態になります。すでに今年、原発ゼロの実績があるので、「即刻原発を停止し、もっと省エネを進め、自然エネルギー比率を増やし、再生可能エネルギーを最大限導入する」第４の選択肢が今の日本には必要と私は考えます。
42524	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即?刻廃炉すべきです。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」?ではありません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)?」などで立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択?することはできません。 　そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっている?ますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量?は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 　省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる?」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ?「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニ?ングコストを考えていないように見えます。 　電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがで?てピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考?えられているようです。八幡東区で「新日鉄」などがやっている之?ちに、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピ?ークの消費を下げられます。電源構成は瞬時の対応ですからその点?から考え直すべきです。 　以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリ?スクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。第2のフクシマが生まれる前に全原発を即廃炉にするべきです。

42525	個人	会社員・公務員	30代	男性	「(1)ゼロシナリオ」をお願いします。	「(1)ゼロシナリオ」を望みます。 ただ、2030年ではなく、即時です。 つまり、再稼働した大飯原発3・4号機を即時に停止することを望みます。 原子力発電所は、放射性物質を生成する危険な装置です。 人口に生成された放射性物質は、生物にとって害でしかありません。 発電している際も放射性物質を環境に出します。 生成された放射性物質の行き場もありません。 しまいには核燃料ですら枯渇しているとのこと。 エネルギー効率も悪い。 過酷な被曝労働を強いることにもなります。 原子力での発電は、完全に未完成で環境と人に悪影響を与える発電システムだと思います。 次の世代にそんな危なくて、恐ろしいものを残してはいけないと思います。 そもそも日本は、地震の多い国です。 津波もあります。 昨年の3月11日に、私はその事を痛感しました。 そして、今、日本は地震の活動期にあるそうです。 そもそも、原子力発電所を設置する際、原子力立地審査指針というものに沿って判断されるそうですが、そこでは大地震や大津波の可能性がある場所には原子力発電所を設置してはいけないとあるそうです。 これは全くおかしな話で、大地震や大津波の可能性の無い場所に原子力発電所を設置しているはずなのに、今、安全対策と言って、地震対策や津波対策を施そうとしています。設置してはいけない場所に原子力発電所を建てていると言っている様なものです。 過去の歴史にも、今現在原子力発電所が設置されている場所には大地震や大津波の可能性のあるところばかりです。 そんな場所に、原子力発電所を設置しているという事がどんなに恐ろしいことか、福島第一原子力発電所の事故でわかったはずです。 収束もできずにまだ放射性物質を環境にばら撒いています。 明日にでも同じことが起きるかもしれないという恐怖がそこにはあります。 原子力発電所は即停止し、全ての原子力発電所を廃炉にすることを望みます。 事故が起きてからでは遅いのです。 発電に関して言えば、自然エネルギーの技術開発を率先して行って欲しいと思っています。新しい技術があればそれを取り入れ、国はそれは率先して支援して欲しい。 発電構成はゼロシナリオでは火力65%とありますが、自然エネルギーを活用したもので良い技術があれば、それに固執することなく柔軟に対応して欲しいです。 よろしくお願いいたします。
42526	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本にある稼働中の原子力発電所の即時停止、その後の速やかな廃炉決定＆廃炉作業の実行。	人間は生きる為に生きる道を生きる。 生きる為に選んできたはずの原子力発電に、 生きる事を否定するデメリットが目の前の現実として露わになった 福島第一原発の事故後の今、再び人間が原発を生きる手段に選ぶのは 学習能力のない阿呆のする事。人間はそんな阿呆ではないはず。 むしろ人間は、逆境を糧に新しい生きる道を創る、 優秀で素晴らしい種属だと信じる。 種属「人間」の日本国代表である政府の方々。 死のデメリットに人間をさらさない、 原子力に頼らない新しい道を創って下さい。
42527	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発依存率 ゼロシナリオを希望します自然エネルギーへのシフトや 節電などに取り組み 一日でも早い原発からの卒業を望んでいます。	福島原発の事故をうけ ひとりの母親として 放射能物質が 子どもたちにあたえる影響を 心配する日々です。電気は私たちの暮らしには 欠かせないものです。だからこそ 子どもたちの健康や未来にとって リスクの少ない方法で発電していくことを望みます。
42528	個人	自営業	30代	男性	「2030年までに」ではなく「今すぐゼロに」。日本の原発には合理性はなく、責任を取れる運用システムもない。あるのは危険性だけ。そのようなものを強引に推進する理由はない。	なぜ、何の合理的な説明も「2030年までに」という前提になっているのか？この点が、このパブリック・コメントのそもそもの大きな問題であり、これまでの原子力政策・原子力行政の象徴的な欺瞞であると言える。パーセンテージで選択肢を示しているように見せながら、すべてが「とりあえず原発維持」となっている点に、国民をバカにしている原子力政策・原子力行政の基本姿勢が見て取れる。 危険性がゼロでない点を否定することもできず、活断層の調査等も十分に行わず、他の発電方法への転換の具体的な試算もろくに行わず、地位域独占による独占禁止法違反状態を疑問視することもなく、そもそも原発という発電方法の合理性も説明できないまま、一旦問題が起こったら特定の政治家や担当者はもちろん、特定の政権では負いきれないシビアな問題を引き起こす手段に固執するのは、愚の骨頂と言わざるを得ない。 日本という地理的条件下での原発自体の合理性と、運用面のガバナンス能力の欠如がある以上、原発の維持は自殺行為であり、自国のみならず、周辺国はもちろん、地球環境全体をも巻き込む数万年単位の迷惑行為に他ならない。
42529	個人	会社員・公務員	40代	女性	持続可能で健康な社会のため、温暖化対策も含め、原発依存度を0に近づけるエネルギー計画が必要に思います。また、家庭での太陽光発電の設置や省エネ家電の購入など、国民の行動を巻き込んだ政策も必要に思います。	原発の危険性はもはや自明のことと思います。これからの日本は、経済優先ではなく、人の生活や環境を優先する社会を選択していくことを望みます。またそれは3．11を経験した日本に対して、世界の人々からも求められていることと思います。原発依存度を限りなく0に近づけ、再生可能な自然エネルギーの比率を増加させることで、一定程度経済の停滞という状況を招くかもしれませんが、そうした事態を理由に、より豊かな持続可能な社会への進路を阻んではいけないと思います。
42530	個人	その他	40代	男性	原発はすべて即時停止	ドイツでは22年までに17基の原子力発電所のすべてを閉鎖することが決定している。それを受けて新たな動きがあり、雇用やビジネスが生まれている。 電力会社大手のエーオンとRWEは、イギリスの原発建設計画からの撤退を決定した。 電機会社大手のシーメンスも、原子力事業から完全撤退した。 各企業とも新しい送配電システムや蓄電の研究開発、洋上風力発電所への投資を進め、グリーン企業へと変わりつつある。 風力や太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーによる経済効果により、ドイツ政府の推計では、ものづくりから流通サービス業まで含めると約38万人の雇用が生まれたとのことだ。 ビルや住宅の断熱性を向上させて、エネルギー効率の高い街を作る取り組みも広がっている。節電や省エネが生活に無理なくとけ込み、経済も活性化するという好循環だ。 どうしてドイツにできることが日本ではできないのか。日本人として恥ずかしくさえ思う。
42531	個人	会社員・公務員	40代	男性	CO2削減、安定供給・エネルギーセキュリティ、電力コストの点から 原子力は維持すべきで、20～25%は必要。	九州では、現在黄砂の影響や中国の発電所等から排出されるSox,Noxが飛来して光化学スモッグ警報が出ている。このことからわかるように、中国や韓国の原子力が重大事故を起こせば、すぐに九州は被害を受ける。原子力の技術がなくなれば、対処のしようもない、また中国韓国への協力もできないことになる。原子力は残さねばならない技術である。 CO2削減は太陽光と風力では現実的に無理。 どれだけの太陽光と風力がどこに設置できるのか、ゼロシナリオでの原子力を賄うだけ本当に設置できるか検証すべき。 安定供給面では、必要な時に出力増減できない太陽光、風力などの自然エネルギーに頼るのは国家の戦略としてはあり得ない。ドイツでは2012年3月28日に風力の大幅な余剰電力の発生から電力系統が崩壊しかけた。また、電池も2030年にはコストが下がっているだろうから電池で調整すればよいなどとの無責任な計画はすべきではない。 エネルギーセキュリティ面では、化石燃料に頼っていては国家としての生命線であるエネルギーの確保に大きな不安を抱える。ゼロシナリオでは化石燃料への依存率が高過ぎ。燃料高騰が今後も予想され（IAEAや米EIAでは原油150ドル/b以上）、オイルショックの再現かそれ以上の影響も考えられる。湾岸戦争やイラク戦争で物価がそれほど高騰しなかったのは原子力比率が高まったことによる影響は再評価されるべき。 国産資源としてメタンハイドレードを期待したいが、原子力で地震を心配するなら、メタンハイドレードも同じであり、地震時には期待できず、供給はストップする。国内資源では、国内石炭の再開発が望まれる。海外炭価格はすでにH12年の国内炭価格を大きく上回っており、再開発に補助すればコスト的にペイイする。 やはり、当面原子力を外すことはできないどころか、安全面の強化は前提で、 現状より若干増やす必要がある。 電力コストでは、原子力分をカバーする大量の太陽光、風力の導入のための調整力として火力を出力の増減が可能なようにスタンバイさせておくことは、国民経済的に負担が大きすぎる。太陽光は殆ど中国メーカーに価格で負けるので国内の雇用は増えるとは考えにくい。電力コスト高になり製造業は国外に出て行き、特に地方での雇用は失われる。東京目線だけで考えてならないよう。 シェールガスが安いというが、結局売り手は現行LNG価格より若干安い値段でしか売ってくれないのは、ビジネスとしては当たり前。また、原子力こそが、石油やLNG、石炭などの化石燃料の価格交渉で唯一のけん制材料であったのに、それも放棄するのでは、ますます足元を見られて高い価格で買わされるのは自明の理。 チェルノブイリのあるウクライナでは、原子力を増やす政策に転換していることに注目すべき。なぜウクライナがチェルノブイリを乗り越え、再び原子力建設に踏み切ったかをよく考えるべき。活動家やマスコミ等の扇動とも思われる一時的な雰囲気で国家の計を誤ってはならない。
42532	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42533	個人	家事専業	30代	女性	国内の原発を全て「0%」に。2030年までといわず可能な限り最速で国内の原発を全機廃炉にすることを希望します。	1：0%　を希望します。 2030年までといわず、可能な限り最速での廃炉、原発「0%」を希望します。 福島第一原発の事故を受けて、原発の安全神話が崩れ去りました。 地震の活発期に入った今、日本国内ではどこでも明日にでも巨大地震が起こりえるリスクがあります。どのような規模でどのような被害が起こるか想定することは難しく、またその際に政府、電力会社とも的確な判断と行動ができるのかなど、今回の事故は原発のもつ問題をまざまざと暴きました。原発がふたたび事故を起こさない補償は全くありません。日本のような地震国では原発による発電は不向きです。 また原子力発電は安価な発電方法と謳われてきましたが、事故の補償、賠償、廃炉までの費用を含めるとむしろ高価であり、加えて放射能汚染された土地、米などの作物、仕事・住居を失った方々の物理的精神的苦痛を考えるとあまりにリスクの高い発電方法であることが分かりました。人間の生命を脅かし、幸せを奪い去る発電方法は必要ありません。 日本政府は今までの原子力政策を反省し、世界に先駆けて再生可能エネルギーに100%シフトすべきです。発送電分離し、再生可能エネルギー事業に政府が支援すれば、競争により普及の速度は早まり、また新た雇用も生まれ低迷する日本の経済へもよい影響があるのではないでしょうか。 原発全機廃炉、再生可能エネルギーへのシフトの過程でどうしても発生する計画停電なら、医療関係施設、子ども関連施設、老人関連施設を除き、ある程度は仕方ないと思います。 政府は原発全機廃炉、そして再生可能エネルギー比率の増加のスケジュールをはっきりと国民に示して下さい。
42534	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はただちに止め、自然エネルギーへ	原子力発電には今まで本当にお世話になり感謝していますが、震災により大変に生命を脅かすものであることがはっきりと露呈しました。 「安全な暮らし」は「電気の安定供給がなされる暮らし」ではありません。 それは日々、自分の生命について注意を要する必要の無い暮らしだと思っています。 ただちに原子力発電は止めていただきたいです。
42535	個人	自営業	50代	男性	再稼働は反対です。	使用済み核燃料の処理が、 明確に実施出来る国も人も誰もいません。 今から未来に期待することもあり得ません。
42536	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発ゼロシナリオを強く望みます。 どんな事業も事故の起こる可能性はゼロではありません。 福島第一の事故により、電力会社には事故を収束させる管理能力が無いことが明らかになりました。 またこの被害の規模は、社会として許容し得る限度を超えています。 万が一の際に国民に一定以上の規模の甚大な被害の生じるものは、エネルギー問題の選択肢に加える権利自体が無いと考えます。
42537	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ（2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする）を支持します。	東日本大震災に起因する東京電力福島第一原発の事故、およびその後の約1年半に及ぶ事故処理の社撰さを見ると、残念ながら現在の日本の技術や発電に携わる方々の職業倫理では、原子力というエネルギーを安全に扱うことは、不可能としか思えません。 まずはいったん、原子力を使わないことを前提としたエネルギー施策を徹底的に検討していただきたいと思います。 遠い将来を見据え、もし原子力の活用が必要と判断される場合も、まず原子力のような危険を伴わないエネルギーでなんとかやっていける基盤を作ってから、無理をせずゆっくりと技術およびその技術を扱う人の心を開発・育成してください。 この期に及んで原子力への依存を継続することを検討するのではなく、この機会に原子力に頼らない世の中をまずはしっかりと構築していただく（国民がそれに協力できるような明確な方針を打ち出していただく）ことを強く希望します。
42538	個人	その他	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	原発の即刻　＜０＞　ゼロの廃止。すべての原発の稼動の停止と廃止。活断層の存在と、日本の多くの地震学者の共通見解は、巨大地震のサイクルに入ったとのことから、原発の存在自体を廃止すべき。国民と、特に子供たちをまもるべきです。
42539	個人	自営業	40代	女性	2030年に原発を0にするのではなく、今すぐ0にして下さい。	福島が爆発して生活が大変になった人が大勢いるのだから、今すぐ原発を0にするべきです。日本は地震が活発な時期に入ったようですし、各地の原発に活断層が通っています。再び爆発する事のないように、今すぐ全ての原発を止めて下さい。

42540	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択してください。 出来る限り早く、稼働している原発を停止して全て廃炉にしてください。	どのような事業でも故障や事故をゼロには出来ません。飛行機、鉄道でさえ事故が起こります。しかしその影響は局所的で一時的な事です。しかし原子力発電所の事故は世界規模で人間の時間的尺度から見れば永久とも思える時間、悪い影響を及ぼします。場合によっては人類が絶滅する可能性もあります。また事故が起きなくても核廃棄物の処理方法は確立されていないので原子力発電所構内で冷却している有様です。被曝労働も付きまといます。現在東京電力管内で原子力発電による電気は無いので停電は起きていません。電気は足りています。原子力発電所による発電事業は馬鹿げています。今すぐ全原発の停止と廃炉を求めます。日本なら新しいエネルギーを作り出す技術がある筈です。
42541	個人	無職	70代	男性	原発を停止してしまったが、1日も早く運転することで、我が国の発電燃料購入費を減らすことです。	今回の原発事故での対応は、不幸にも、原発事故(空焚き)から他の原発設備のチェックの問題を、原発運用の長期的な問題(政策転換/原発廃止)に、からませて処理しようとした所に、無理(政治の過ち)があったのだと思います。原発稼働問題は、この夏の電力不足を問題にしていますが、現状での電力供給が、異常状態で国(企業などは予定外の対応)は大きな損害を発生させ続けています、出血状態で直ぐ出血を止めねばならない状態ではないでしょうか、冷静にご検討お願いします。 原発の採用は、我が国の1次エネルギーの需要増大が予測され、その対応と言うことで原子力エネルギーの活用が採用され、推進されてきました。しかし、1973年10月に石油ショックが起こり、1次エネルギーを全面的に石油に頼ることの危険性から、石油依存を減らすことで1次エネルギー源の分散の必要性が指摘され、原子力の利用、原発の採用を増やす政策がとられました。その後、平成11年(?)には、石油の値段が約19ドルでしたが、夏から秋に掛けて石油の値段が特に上昇し、30ドルを超え33ドル近くまで上昇しました。以前は、石油の値段と円の為替レートはおおよそ比例て動いているところが有り、我が国が受け取る石油の購入価格には大きな変動が見られないところがありましたが、しかし、その年は円の為替レートが大幅には変更せず(円高にならず逆に円安になっている)ですので、我が国の石油購入価格は実質的に大幅な値上がりをしました。従って石油価格上昇は、かつて石油ショックで我が国の市場が混乱した程の価格変動に近い状態でしたが、大きな混乱もなかった事です。これもエネルギー政策として、我が国は1次エネルギー源の分散化を図り、原子力発電を大きな柱の一つにしていたからだと思います。 発電の一次エネルギーとして、以前に比べ天然ガスの比率が高くなっていますが、天然ガスの価格決定は、石油（カロリー基準）価格をベースとしているところがありますので、石油の価格変動に対する耐力は、原子力発電の担うところが非常に大きいと思います。その後、大気中のCO2の急激な増加から、世界的に地球温暖化の問題が指摘され、その対応として、CO2の排出の少ない原発の推進・増強が指摘されてきたのです。 また、エネルギー問題は、ごみ問題が付いて回ります。 原発のごみは、周りに何時までも大きな影響を与え続けるごみです。それだけに管理されていますが、最終処分地が反対運動で決まっていません。溜まってはいますが、管理されています。それに比べ、化石燃料による発電は、温室効果ガスであるCO2を大気中に垂れ流しています。産業革命以来、大気中のCO2は39%上昇しました、その内の70%は、最近の50年で起こっています。CO2の急激な増加から気象変動を起こし、最近は豪雨が多くなり、近くの河川の設計雨量を越えることがしばしば起こっています。 また、再生可能エネルギーとしての風力や太陽光発電などの自然エネルギーへの期待する所も大きいのですが、残念ながら力不足です。 例えば、風力発電は乾燥した大陸と平野部が水田で三寒四温の国、地震や台風到来に設備(風力発電は大型化している)を備えなければならない島国とでは異なり、北海道の一部などと条件の良い所は限定的です。 また、わが国では平野部の人口密度が高く、食糧自給率が低いことが問題で、農地などメガソーラーに使える土地がないはずです。ソーラーは人工物の上に設けるものです。公共建築物・駐車場・高速道路・鉄道等の上があり これらに仕込んで行く事が重要です。農業政策の失敗で遊休農地を作ってしまいましたが、その土地は、農業の強化に使うべきで、ソーラー設置に使ってはいけないと思います。農業政策の失敗を繰り返さないで戴きたく思います。(農地の大規模化が重要で、ソーラー導入はその弊害になります) 原発を止め、広大な土地にメガソーラーを設けて発電によるCO2削減効果は、同じ土地の樹木が、CO2を吸収する半分の能力もありません。また、樹木は蒸散作用があり、気温を緩和します。駅前のビルの陰の温度が37℃の時、鎮守の森の気温が28.5℃と言う記録があります。ソーラーは人工物の上に設けるものです。そのためにも仕組みづくりが必要です。 （工業用地に開発した土地を、メガソーラーに転用することには問題があると思います。日本のように平野部の人口密度が多いのですから、メガソーラー専用に広大な土地を使うことは避けるべきです） 小型や微小の水力発電については、水量があり、50cm以上の落差のある河川を対象にし、河川堤防の工事に合わせ発電設備が設置できるように仕込むことです。水利権問題・水車や発電設備などの標準化・堤防の標準化などと、河川ごとに仕込むことです。2/3が山岳地帯の我が国では、かなりの発電量を確保できます。 今回の原発事故の経験から、緊急対応として、予備電源の喪失による空焚き防止が出来、放射能漏れを起こさない対策が取れていれば、原発を止めることはないと思います。(仮に地震や津波で、ダクトが落ち、水をかぶっても、空焚きが防止が出来、放射能漏れを起こさなければ良いのです、今は緊急対応ですから)。 福島原発の事故状況からて、地震での深刻な事故ではなく、津波による予備電源の喪失で空焚きを起こし大きな事故へと繋がった様です。 また、今回の事故で問題点が指摘されていますから、それらに対応すればよいので、技術と言うものは、問題点が分かれば それらに対応できる。 原発を全て停止と言う、革命的手法で行うことではなく、原発設備は、型式や稼働年数・土地の状況などを考慮して、代替えエネルギーの対応を考慮した政策のもとに、進めるべきと思います。 また、この様な緊急時であるのにもかかわらず、電力料金が上昇するような政策を進めようとしていますが、2・3年は極力控えるべきではないでしょうか。
42542	個人	その他	40代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。 今すぐ原子力発電をやめてください。エネルギー政策の根本的な転換を要求します。	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。 原子力発電は放射能の拡散リスクや放射性廃棄物の処理、事故の際の補償の問題などを考慮すると、あまりにも危険が大き過ぎます。また、わが国は地震や津波などの自然災害も多く、シビアアクシデントの可能性は諸外国と比べても格段に高いと言えます。実際、7月に再稼働されてしまった福井県の大飯原発にしても、現在は停止中の静岡県の浜岡原発にしても、地下における活断層の存在の可能性が指摘されているほどなのです。 今すぐ原子力発電をやめてください。それは人間が平和に健康に生きる権利を踏みにじり、恐怖と犠牲を強制するシステムです。原子力発電所が建設された地域の人びとは、原発に依存した地域経済の中で生きることを強いられ、常に事故や健康被害の恐怖におびえて暮さなければなりません。ひとたび事故が起きれば故郷と仕事と家族を失う危険性に常に晒されています。そして彼らを犠牲にして作られた電気は、「CO2を出さないエコでクリーンな電気」という触れ込みの下、地元ではなく都市部で消費されてきたのです。一方で原発を稼働される上で不可欠な被爆労働に低賃金で動員されるのは、都市部の路上生活者や生活困窮者です。今まで多くの国民は、こうした現実を知らされてきませんでした。 しかし2012年3月11日以降、状況は変わりました。もはや私は、誰かを犠牲にして作りだされた電気など使いたくはありません。私は政府にエネルギー政策の根本的な転換を要求します。さらなる自然エネルギーの研究・開発・実用化に、早急に取り組んでください。それと同時に、電気を浪費しない社会、大量のエネルギー消費を前提としない社会への転換にも取り組んでください。また、故郷と仕事と家族を奪われた福島の人びとに十分な補償がなされることを、被爆労働を強いられている作業員の人びとに最高の待遇がなされることを、強く要求します。
42543	個人	会社員・公務員	30代	男性	現実的視点から原発15%やむなし。但し最低限の運用。	0%が理想ではあるが、いきなり0%は非現実的かと思う。 3つの選択肢の中では15%が最も近い。 原発の予算を火力の高効率化や小規模水力などに回せないか。 また、原発立地自治体や地元の人々は、交付金や雇用などで原発に頼っている現実があり、無視できない。代替エネルギーだけでなく、こちらの補償もしていかないと脱原発は達成できないと思う。この辺の話が何処からも出てこないのが心配。出てはいるが、表に出てこないだけか？
42544	個人	無職	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 《即原発ゼロへ。人間・動植物・自然環境・・・地球環境の保護を優先!!》	もし再び、原発が事故を起こしてしまったら、放射能汚染により日本人は日本にいられなくなるでしょう。 そして野田総理は、『日本を崩壊に導いた総理』として後世に語られていくでしょう。 野田総理は、あのように多くの国民が原発反対を訴えているのになぜ無視なさるのでしょうか・・・。 ３．１１の福島原発の被害を受けた方々を苦しめている現実を見ないふりをされているのではないですか？ 犠牲にあわれた方達のことをお考えになれば、自ずと、これからは二度と間違いを起こさないという方向性になるはずだと思うのです。 野田総理、ご自分のご家族が被害に遭われたらどのような気持ちになられるでしょうか？ 日本国民、いえ、人間だけでなく生き物・自然、地球は、野田総理の家族ですよ！ 今すぐに、原発ゼロにしてください。
42545	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発、即刻停止。廃止	原発が地震で壊れない保障が全くない。 使用済み核燃料をこれ以上、増やしてはならない。
42546	個人	自営業	40代	男性	原発すべての即時廃炉をまず決定すべきと思います。	これほどまでにリスクが高いものに、国の将来を託す必要はないと思います。 歴史の中で、「発電」以外の理由もあって必要とされた時代はあるのでしょう。 しかしいま、この国ではすでにその役割は終わったと言っていいでしょう。利権が必要ならば、新しい発電のシステムから得ればよろしい。少なくとも原子力にそれを求める時代は終わりました。
42547	個人	無職	40代	女性	即脱原発（2030年まで待つ気はない） 原発作業員の安全確保 福島県民の疎開・救済・支援 官僚の倫理的再教育	原発が国民の生命を脅かす核兵器であることは、もはや周知の事実。 官僚も政治家も、そして国民も既に被曝している。 国民の生命より他に優先されるべきものとは何だ？ 経済が優先などとほざけた老人がいるようだが、生命の犠牲の上に成り立つ経済って何だ？ そんな金はいらない。 欲しければくれてやる。 取りに来い。 国民を甘くみるな。 国民が経済を動かしているのだ。 国民なき経済など有り得ない。 その程度のことすらわからない人間が官僚か？ 自らを恥じろ。 国民が生きていれば経済はいくらでも復活できる。 その程度の説教が成金老人にできないとは、官僚の倫理観も貧しいものだ。 官僚の再教育を提案する。 大体、原発作業員の安全管理すらできない経産省に、国民が守れるか？ 福島県民の疎開・救済・支援を最優先するべきだ。 そして全ての原発作業員の安全確保を徹底すべきだ。 今すぐ扶野を国民に対する責任行為で罰するべきだ。 一公務員として公共の利益に反するあらゆる扶野されるべき。 意見を二転三転したところで、国民の理解は得られない。
42548	個人	自営業	50代	男性	未来の子供達に人間の力では解決できない原発という怪物を残すことはできません。唯一の被爆国として、放射能の恐ろしさをしっている日本が世界に先駆け原発の放棄を宣言してほしい。	10万年ただないと無くならない核廃棄物、そんなものはどんなに便利でも使く必要はない。未来の子供たちに美しく、安全な未来を残そう！！ちょっとした便利さや利益のために日本をこわさないで。政治家、官僚、企業家の皆さま、10年、100年、1万年さきの日本のために正しい選択をおねがいします。 ３．１１以降、日本は変わっていかなければいけません。地震、戦争、人為的ミス、テロなど原発は絶対安全だと誰が保証、責任を持つのでしょう？野田総理あなたですか？立派な学歴の官僚様ですか？金儲けさえできれば手段を選ばない企業家ですか？あなたがたも父として、母として、人として、日本人として今日本の未来に責任を持って生きてください。
42549	個人	学生	20代	女性	私は日本から原子力発電所がなくなればいいな、と思っています。原子力での発電は0%がいいです。将来私が産む子ども、そのまた子どもが幸せに住める国に、私の愛する人たちが、変を感じられる国にしてください。	どうか、国民の声を聴いて。なんでもない何の権力もないこの国に住んでいる私の声を、どうか聴いてください。
42550	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。2030年の原子力発電の割合はゼロであるべき。仮に大事故が起きないとしても、定期検査で被曝リスクを負いながら作業に当たる人が必要だという現実は、憲法に違反していると考えます。	3つの選択肢の中で、ゼロシナリオを支持します。2030年の原子力発電の割合は、ゼロであるべきです。仮に、大事故が起きないとしても、定期検査では被曝リスクを負いながら作業に当たる人が必要だという原子力発電の現実は、基本的人権を尊重することを国家権力に求めている憲法に違反していると考えるからです。 計算不能、規定不能、予測不能なリスクを有する原子力発電がベースロード電源である国家は、どのような国家でも持続可能性の観点で脆弱です。 ましてや、日本のように活断層や、地震多発国においては国家の存亡にかかわることです。 放射能のリスクを過小評価して、ベースロード電源としてこの先も日本にとってふさわしいというのであれば、首都東京に原子力発電を設置して下さい。東京湾に設置すべきです。 経済的に課題を抱えた過疎地にばかり設置されてきた事実が、放射能リスクが問題ではないことを示しています。 広島長崎の原子力爆弾で甚大な被害を被り、福島第一の原発事故で国土の一部を半永久的に失った日本が、それでも原発に依存し続けようとすることを、どういうロジックで世界に説明すればいいのでしょうか？ 日本で再び福島第一のような事故が起きれば、日本は、統治能力の欠如した主権国家の体をなさない四流五流の国家の烙印を押されます。 そして、その事故の発生可能性は他国に比べて圧倒的に高いと言わざるを得ないのです。 少なくともこれから先も先進国の仲間でいようと思うのであれば、原発依存をやめ、再生可能エネルギーでイノベーションを起こし、日本がその技術力で世界を席巻することをめざせばいいのだと思います。
42551	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、必要ありません。	・今回の福島第一原発事故でもわかるように、1度大きな事故を起こしてしまえば取り返しがつかないことになる。 ・責任を取ると言っても、誰も取れる問題ではない。 ・福島に帰れない人たちがおり、その土地につ戻れるかもわからない状態が今も続いている。 ・再生可能エネルギーを使うために、もっと政府が本腰を入れるべき。 ・再生可能エネルギーの開発をすることで、世界にアピールする事で経済発展を考える。 ・核廃棄物の処理方法が確立していないのにも関わらず、原発を進めるのはおかしい。 ・唯一の被爆国である日本が、今回の原発事故に関しても、世界が経験したことをないレベルの事故なのに、何も検証されず、何も解決で見ないのに、原子力政策を進めることはおかしい。
42552	個人	自営業	30代	女性	原発の再稼働に全く納得がいっていません。ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故も収束していないというのに、ほかの原発を再稼働するという案に国民が納得すると思いますか？世界が納得すると思いますか？省エネ、代替エネルギー、自然エネルギーなど、他に予算と労力と頭を使うところは沢山あると思います。 2児のコドモを持つ母親として、放射能汚染にまみれた食事をコドモに与えることもコレ以上したくありませんし、いまだそういった不安が高い土地で暮らしているコドモたちを見ると、国や私たちが考えるべきことは脱原発しかないと思います。

42553	個人	自営業	30代	男性	『エネルギー・環境に関する選択肢』に対して、政府の掲げるシナリオではなく、もっと進んだエネルギー・環境対策ができるはず。	原発が安全だと言う、政府・電力会社の言葉はもう信用できません。かといって、火力発電に頼ったエネルギー計画も行うべきではないと思います。 　それは、温暖化対策の面でもそうですが、火力発電所の近くでスポーツを行ったときに光化学スモッグが発生した時と同じような気管症状が出た ことがあるためです。私は今まで喘息の既往もなく、その時は自然が多い地域にいたはずなのに、なぜでしょうか？ 　2030年のことを考えるのではなく2030年以降を考えるのであれば、環境にも人体にも影響が少ない発電方法を考えることが必要なはず。 　そのためには、既存の発電方法(大規模で自然負荷の高いを大幅に見直すことが大事なのではないかと私は思います。地方の大規模発電所で作られた電力が長い送電線を通って都市部にたどり着くまでに、空中放電により発電量の半分近くが失われていると聞きます。 　この大いなる無駄を少なくするためには、電力も地産地消を目標にしましょう！ 危険な発電所を地方に作って都市部は安全という流れは代えるべきです。 　環境負荷の少ない小規模発電所(例えば、地熱・小水力・揚水・波力・潮位・振動など)を作り、小規模電力会社の電力を既存の電力会社の電線を使用し各家庭に届けることができれば、発電～送電の効率が上がるのではないのでしょうか？ 　よって、私は原発0さらに火力も50%以下で温室効果ガス排出量は一30%以上を目指すべきではと考えます。 日本がやろうと思えばできるはず！ 政府が掲げる目標はもっと細かく多様性があるべきです。 流れで仕事をしないで下さい。 拙い文章を最後まで読んでいただきありがとうございます。私の考えが少しでもお役に立てたら幸いです。
42554	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年時点など悠長なことを言っている場合ではなく、今すぐにでも原発依存を0にすべきと考えます。	福島第一原子力発電所からは今現在も放射性物質が放出され続けており、事故から一年以上経っても事故の責任も明確にされず、原因の究明も状況の改善もなされていません。ひとたび事故が起きれば、広範囲の地域の生活を破壊するほどの危険なものを、まるで事故を起こすことなどないかのように動かし続けるのは異常です。これが、原子力発電以外の事故だったなら、事故を起こした原因と責任を明確にし、事故による被害への対応と二度と同じことが起きないようにするための改善策を行わない限り、事故以前と同じように稼動させるなどということはないはずです。原子力発電だけは例外的に事故などなかったかのように稼動させ続けることが許されているのか、私には理解ができません。 今回の事故で、「原子力はひとたび事故が起きれば人の手にはおえないものだ」ということがはっきりしたのだと思います。 まずは、事故の責任と原因を明確にし、放射性物質の放出を止め、被害者への対応をきちんとなし、今回と同じかそれ以上の災害があったとしても「想定外なのでしかたない」などという逃げ口上を言わないですむようなきちんとした事故対応の準備をし、それを国民が納得して、ようやく原子力発電というものを稼動するべきで、制御できないものには使うべきではないと思います。
42555	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030 年における原発依存度　0%	原発はクリーンエネルギーといいながら、核廃棄物の処理についてはまだに解決はしていない。また、福島原発の事故が明らかに示しているとおりに、一度事故が起こるとそれは多大な被害を周辺に及ぼす。地震大国である日本で、大飯原発のように地盤に疑問があるような土地にある原発を稼働して、万が一地震にてまた事故が起こったらそれを防ぐことはできるのか？ 上記のような問題が解決され得ない現在、原発に依存しない経済を目指す方向に行くほうが、長い目でも経済的効果はあると考える。原発は、稼働しなくても、その後の処理にもお金がかかるものだ。とにかく、これ以上の原発依存はしないようにして、自然エネルギーの利用方法・開発研究のためにお金を注いだほうがよい。過去二回の原爆による被曝と、福島原発事故による被曝・被害という、三度に及ぶ核による脅威にさらされた国として、これ以上核に脅かされることを無く暮らせるような国を、次の世代に残していけるようでありたいと願う。
42556	個人	家事専業	40代	女性	原発はできる限り早くゼロに。今は国民の命を犠牲にした上での原発。命を最優先にし、低線量被爆の影響を過少評価せず、最悪の事態を考えもっとも感受性のある胎児や子どもを全力で守るべき。原発の完全廃炉を要請。	原発はできる限り早くゼロにしてください。 今は、国民の命と健康を犠牲にした上での原発。 福島原発事故による被害が各地にあり、広がり、健康を害している人々がいる。 政府の都合によって放射能の安全基準が左右されるのは納得いかない。信頼できない。 命を最優先にするのなら、低線量被爆の影響を過少評価せず、最悪の事態を考え、もっとも感受性のある胎児や子どもを全力で守るべき。 そして自然エネルギーの開発や投資、推進に力をいれてください。 原発の完全廃炉を要請します。
42557	個人	その他	80代以上	男性	20～25シナリオと比較して、15シナリオは原子力発電所の新設、更新が必要でないとするような選択肢（案）の解説は、故意に15シナリオに誘導するようで適切ではない。	2009年の時点で運転中の第二世代軽水炉は46．1GW、第三世代軽水炉は5．2GWであったが、浜岡における廃炉（1．1GW）と福島第一及び福島第二（8．0GW）を除外すると、2011年に運転できる第2世代軽水炉は37．1GWとなった。第二世代軽水炉の運転寿命を40年とすると、運転できる第二世代軽水炉は、2020年において26．0GW、2030年において15．9GW、2040年には2．8GW、2050年以降は存在しなくなる。2011年当時に運転できる第三世代軽水炉は5．2GW、着工済だった第三世代軽水炉は15．5GWである。 2030年における15シナリオ（発電容量20GW）は2011年に着工済みの第三世代軽水炉を必要としないが、2030年以降も15シナリオを維持するには、着工済みの第三世代軽水炉15．5GWを2040年までに全てを完工する必要があり、第三世代軽水炉の20．7GWを少なくとも2060年まで運転できる。2060年以降も15シナリオを維持するには、10年ごとに最大約5GWの更新が必要である。 20～25シナリオ（発電容量30GW）とするには、着工済みの第三世代軽水炉15．5GWを2030年までに完工し、以降10年ごとに最大約10GWの更新が必要である。 15シナリオ又は20～25シナリオを維持するために追加が必要な発電設備の相違は、2011年当時着工済みであった15．5GWの第三世代軽水炉の適宜な完工と定期的な更新の程度である。
42558	個人	自営業	30代	男性	原発は反対です。	今ある原発を再稼働するのは仕方ないと思いますし、最低限使うべきとも思います。しかし、無くす(0にする)前提としてです。現に、今、停電の心配もなく、電気を使わせて貰ってるのは、凄くありがたいです。ただ、福島の事故で、危険の高さを知ってしまった以上、新たな原発を作り、これからも原発のエネルギーに依存して行くのは大反対です。自然エネルギー、その他のエネルギーに移行して頂きたいと思います。何度も言いますが、移行期間、原発を使用するのは仕方ないです。が、あくまで移行期間限定です。将来は0にして頂きたい。
42559	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロのシナリオを支持します。そして、即時全原発の停止および廃炉を望みます。	私は即時原発の停止および廃炉を望みます。いつ地震等の天災害が起こってもおかしくない日本で原発の稼働を承認することはできません。ですのでもちろん、2030年時点ですべての原発が停止し、廃炉となっていることを強く希望します。 福島の原発事故はいまだ収束していません。ばらまかれた放射性物質さえ回収できない東京電力と国、そして今まで原発を推進してきた方々には怒りしかありません。福島の人々は今も苦しみの中にいます。被ばくという恐怖の中で毎日作業に従事する人々がいます。その近くでいつまた地震や津波が起こるか分からない中、原発事故への恐怖と共に生活を営む人々がいます。私たちができることは、同じ過ちを二度と繰り返さない、それだけです。そのためには原発の即時廃炉しかないと私は考えます。 経済優先で日本を発展に導いて来た結果が今の日本です。ゴミの処理方法さえ決まっていない発電方法を何も知らずに使用して来た私たちは深く反省すべきです。そして経済優先の生活を改め、エネルギーについて勉強し、変わるべき時にいます。決して子孫たちに負の遺産を残すべきではありません。一般の国民の意見に耳を傾けご決断ください。子どもたちの未来と地球のために、どうかお願いします。
42560	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存率は即時0パーセント	原発を運行する当事者に国民の生命財産を最優先で守る技術も責任感もない現状ではこの方法を選択するのは難しい
42561	個人	自営業	50代	女性	2030年原発依存率0%に賛成	危険な原発に依存せずとも、一家庭に一機、太陽光発電や風力発電等の自家発電システムを設置し、各家庭が自家発電できるようにする。 国、または地方自治体で機器設置の費用を補助し、全ての家庭で設置するよう義務付ける。
42562	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	1:　原発は通常でも原発作業員に被曝させており、誰かの犠牲の上にある電気を使うことが倫理的に許せません。 2:　核のゴミを処理する方法も定まらず、ゴミを出し続けるのは愚かです。未来世代にこれ以上重荷を背負わせては行けません。 3:　福島の事故後の政府対応から、政府は国民を決して守ってはくれず、挙り無駄に被曝させる方向にあるとわかったので、原発が更に怖く感じます。 4:　電気料金が、多少上がろうとも、暮らしが多少逆戻りしようとも、日々安心して暮らしたいです。 5:　地震や竜巻が来る度に不安になります。地震国日本に原発立地はあり得ません。 以上のことより、私は原発ゼロシナリオを断固として選択します。
42563	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42564	個人	会社員・公務員	30代	女性	ただちに原発ゼロを望みます。	・未来の子供達にこれ以上核廃棄物の処理を託すわけにはいかない。 ・核廃棄物をただちに無毒化できる術がないならば、実用化してはいけないと思う。再処理も同じ。（研究は必要。無毒化できるようになれば、すばらしいと思う。） ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・日本は自然エネルギーや省エネルギーの先進国になるべきだと思います。
42565	個人	自営業	30代	男性	原発は2030年には全てなくす方向でお願いします。	今回の大飯原発の例をとっても全く政府は信用ならないし責任の所在も全く分からないのにこんなにリスキーなものを扱えないです。
42566	個人	会社員・公務員	法人等	女性	クリーンなエネルギーに変えていきたい。原発はいらない。	原発事故が起きました。未来に残る大きな事故です。電気を作る為に未来が不安になる必要はないと思います。コストも大きいと思います。電気を作らなくなったものまでにお金をかけて効率が悪いし、それを消費者が使用料金として払っているのだから選べる権利が欲しいです。新しい技術が次から次に生まれて安全で安く電気を作れる時代になっていると思います。
42567	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐに原発ゼロ、核燃料サイクルの放棄、及び再生可能エネルギーの推進をすべきです。	福島の原発事故を見ればどのような安全対策をとったとしても十分とは言えない事は明らかです。もう一回事故が起これば日本に住めなくなるかもしれないことを考えれば、今すぐの原発ゼロ以外には選ぶ余地がありません。 放射性廃棄物の処分の仕方もきちんと決まっていないまま、原発を動かし、捨てる場所のない放射性廃棄物をさらに増やす事は問題外です。また非常な長期間にわたり安全に放射性廃棄物を管理する事も、この地震国の日本では不可能です。核燃料サイクルについては、今までの実績を見ても実現可能性が非常に低い上、より危険なプルトニウムを生産することにそもそも反対です。放射性廃棄物の処理は数百年からプルトニウムに至っては12000年以上の期間にわたりますが、この間に何が起こるかなど誰にも予想が出来ません。当然安全性の保証が出来ず、未来に大きな負債を残すだけです。 今回提示されているシナリオでは、再生可能エネルギーの電源構成に占める割合が最大でも35%ですが、これをもっと増やせるような政策を推進することこそが国民のために政府がすべき事です。国産の安定したエネルギーの確保、温暖化防止、及び国民の安心出来る生活を考えれば、今すぐに原発ゼロ、核燃料サイクルの放棄、再生可能エネルギーの推進をすべきです。
42568	個人	パート・アルバイト	30代	男性	様々な専門家の意見をもとにした資料がなければ判断つきがたい。元の資料を見る限り説明が不十分であるため、門外漢としては余計なコストがかかることを覚悟してもゼロシナリオを選ばざるを得ない。	私たちの社会にとって原子力が必要であるのか否かに関して、明快な解答を述べることは難しい問題であると考えています。しかし、今回の資料の中では「ゼロシナリオ」以外選ぶことができない、という立場をとります。 まず、原子力は極めて高度に政治的な決断を必要とする問題です。それは自然科学のみで判断できる問題ではありません。また、自然科学のなかでも意見が割れていると言われるものがあります。このため、政府が十分に説明できていないものに関しては白紙に戻すしかありません。この「エネルギー・環境に関する選択肢」は福島での原発の延長線上にあるものだと考えています。 その上で「存続させるか否か」というなら白紙に戻すというのは、ゼロシナリオを意味します。 さて、もう少し具体的に「何が説明不足であるのか」ということを概観してみたいと思います。 まず、経済の問題です。コストがかかる、というが、逆に内需を刺激するのではないか、ということが言えそうです。つまり、新たな製品を購入しなければならないと捉えるか、新たに製品を製造するために雇用が生まれると捉えるのかの違いです。逆に言えば、どのシナリオにするのかの違いは、誰にお金が回るようにするのかの違いである、とした言いようがないです(少なくとも、この資料にある限り。輸出の問題もあるので、一概に言えるものではありませんが、資料作成者の問題であって判断する側の問題ではありません)。あるいは実質GDPに反映されているのかもしれないが、その説明がないために判断の材料とすることはできません。 また、環境の問題です。地球温暖化を否定する論者もいます。果たして、地球温暖化は既定の事実なのでしょうか。例えば、異常気象が世界のいたるところで起こっているニュースがありますが、これは「地球温暖化がトピックとなっているからそれに合わせた異常気象のみがニュースで取り上げられている状態」なのではないかとも言えるわけです。もし「地球温暖化」が事実でないとするならば、私たちが気にすべきは倫理の問題ではなく、排出量取引でのコストの問題でしかなくなります。 同様にウランの輸入は果たして倫理的に問題がないのかを考える必要があるとも思います。ウランの採掘にあたっての健康被害リスクを他の国に負わせて良いのかという話です。例えば、化石燃料の排気ガスは日本に住む、つまり受益者が負担する問題です。しかし、ウランの採掘は他の国で行われたものを輸入しています。果たしてこれは倫理的に是か非か。このこともまた、私たちの社会が考えるべきものなのではないでしょうか。 4つの視点とされているものは確かに多くの人たちの間で話題となり易い部分ですが、それ以外にも論点となる部分があるように思われたり、論の立て方として是非が問われるべきものがあるように思われます。この4つの視点は主に原子力を推進する側が根拠としている「原子力を肯定する理由」として挙げられていたものに近く、これらの視点では捉えられない問題があるように思われる以上、一旦原子力発電を白紙に戻すという立場を取らざるをえません。
42569	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

42570	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本の原発の割合は20～25%が妥当だと思う	まず、電気料金の値上げは非常に困る。 現在給料が下がって生活が厳しい中で、さらに原子力が動かないために電気料金が値上げされると、生活がさらに厳しくなる。 さらに景気が上がらない状況で、電気料金が値上げされれば、勤め先の経費が大きくなり、給料が下げられる。 結果的に消費が落ち込み、また企業の海外移転が活発になり、国内の就業率が悪くなる。 どう考えても日本経済が悪循環に陥るとしか考えられない。 また、地球温暖化の面でも日本は世界に対して〇〇年までに何%CO2の排出量を削減すると言っていたと記憶している。 現在その話を全く聞かないが、今後の日本が世界で「原発やめた！」ということによって、目標を達成できなければ、世界の中での日本の信用度は地に落ちると思う。 さらに国内のエネルギーの燃料の大部分は海外からの輸入に頼っている。中東の情勢が不安定であり、また採掘可能な埋蔵量にも限りがある。多様なエネルギーを持っておく必要性があると思う。 正直、マスコミは原子力は危ないという、今だけを見て報道をしているように思えるが、これから何十年と日本で生活していく中で、いろいろな面から見ていくと、やはり日本に原子力発電は必要だと思う。 外的な影響を受けにくいことも考えれば、現在と同水準の20～25%は必要だと思う。
42571	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛成！！	福島第一原発の事故から放射能の怖さを実感しました。 原発をゼロにできるなら、節電にも耐えます。 日本なら代替エネルギーの開発や実用化は必ずできると思います。どうか、政府の方々国民の安心、安全を守ってください。
42572	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電は、一たび放射能が漏れるような事故が起きれば、その拡散を防ぐことは不可能です。いかに厳重に安全に留意して設計、製造され、運用されている設備でも、絶対に放射能が漏れる事故が発生しないということはありえません。これは、もちろん確立的な問題ですが、確立が0%でなければ、いつかは事故は起きます。そして、万が一、事故が起きた場合の健康への影響、社会的、経済的な負の影響はとても大きいです。原子力発電の利点、長所と、この欠点、短所を比べた場合、マイナス要素の影響があまりにも大き過ぎます。これは仮説ではなく、福島原発事故でわれわれ日本国民が体験済みの事実です。 原発事故を起こさない、唯一確実な方法は、原子力発電を行わないことです。 したがって、私はゼロシナリオを支持します。
42573	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年における原子力の割合を15%以下、かつ新規原発建設を認めないという「第4の選択肢」を提案します。	私は2030年における原子力の割合を15%以下、かつ新規原発建設を認めないという「第4の選択肢」を提案します。 エネルギーは経済活動の血液とも言えるものですが、一方で消費者にとっては数める商品の一つでしかありません。そのように見ると原発問題はエネルギーの消費者である国民が「どのような『エネルギー』という商品を買いたいのか？」という問題に置き換えることもできるかと思います。消費者は必ずしも安価で安定供給される商品を優先的に買うわけではありません。消費者は安くても環境負荷の高い商品や、児童労働によって作られた商品は避けて、多少高いお金を払ってもエコ商品やフェアトレード商品を買ったりするのです。 私は原子力という、大きな危険およびリスクを抱えたエネルギー商品はもう買いたくありません。未来の世代のためにも、原子力は廃止する方向で行くべきだと思います。一方で、化石燃料輸入の大幅増加を避けるためにも、温室効果ガス排出削減も着実に進めるためにも、2030年ゼロシナリオは難しい気がします。 15%シナリオは私の考えに近いところがありますが、これは既存の原発が40年廃炉でフルに稼働していることを想定しており、一基でも稼働しないということがあれば15%に達しないということで、新規建設の可能性を残したシナリオとなっています。私は国として脱原発の方針を明確にするためにも、国家の長期経済ビジョンを定めるためにも、新規建設は認めない方針を打ち出すべきだと考えます。ゆえに、冒頭に述べた第4の選択肢、「原子力最大15%かつ新規建設なし」を提案します。 これまで以上に反原発感情が強い日本で、いくら経済への影響があるからとか言っても、原発依存継続は受け入れられないと思います。原子力という、様々なリスクを抱える商品を国民は欲しくないのです。仮にその結果としてエネルギーコストが上昇し、経済競争力が落ちるとしても、それは国民の選んだ道として産業界も受け入れた上で新たな経済発展の長期ビジョンを構築していくべきではないでしょうか。その一方で、既存の原発が全て廃炉になるまではまだ40年近くあります。既存の原発を廃炉まで管理できる技術・人材は確保しなければなりません。
42574	個人	その他	50代	女性	将来の原発0と自然エネルギー事業の促進を要望します。	将来の原発0を決定した上で、廃炉に向かってできるだけ速やかに進む道筋を検討してください。あわせて自然エネルギーによる電力を選択できるしくみづくり、自然エネルギー事業による雇用促進を進めてください。 使用済み核燃料の放射能がなくなるどころか、半減するまでの間でさえ、安全確保の責任が持てません。これまでよく考えることもなく、何も言わずに来たことを一人の大人として反省しています。 原発は、自分さえよければいい、今の時代の私たちの生活さえよければ、あとあとの時代の、人を含むどんな生き物のことも、知ったこっちゃない、そういう自分勝手な道具だと感じています。
42575	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。	3．11の原発事故に対する政府及び電力会社の不誠実な対応、危機管理能力のなさによって多くの人が被曝し、現在も被曝させられ続けている現実に鑑みれば、我が国は原発を持つ能力がないことは明らかである。従って、将来原発を持つ選択はあり得ない。 地震国である日本において想定を越えた事態に対応できる原発など存在し得ない。 そもそも原発を持つ選択肢があり得ないのであるから、他の手段によって電力をまかなえるよう死にものぐるいで努めるべきである。必死に努力せずに安易に原発を選択するべきではない。
42576	個人	自営業	50代	女性	中長期的には、原発比率を0%にすべき。 短期的には、できる限り原発比率を低下させ、従来型または再生可能エネルギーで置き換える、また後者の技術開発・利用促進を大々的に行う、当然そのための投資を行う。	地震・津波のリスクが極めて大きい日本において原子力発電を行うことは間違いであり、そのリスクが具体化した際にどうのようなことがおきるかを目の当たりにした。国民が多大な直接的・間接的犠牲を払わせられた。 地震・津波のリスクが極小な国々においても、使用済燃料の問題など未解決な大問題があるため見直している中で、上述のようなリスクを抱えた日本が原発を継続することは大きな罪であり、人道に反する行為である。 天然資源の乏しい国にとって、エネルギー政策は国の存亡を決める。 【2020年オリンピック招致】などという発想はどこからくるのか？政府・議会は物事の優先順位ということをまじめに考えたことがあるのか？予算も含め、エネルギー政策・電源開発政策は今の日本によって圧倒的第一優先事項として取り組むべき。
42577	個人	無職	70代	男性	原発事故の経験を生かし、原発を早く稼働し、安定電力供給を行い、震災復旧に当たる事です。	原発は我が国にとって必要なエネルギーと思います。 再生可能エネルギー、短時間では現在の消費をまかないきれません、コストも高いです。例えば、従来の発電原価10円以下、メガソーラーの固定買い取り価格42円、あまりにも酷すぎる、すでにドイツでは高価な買い付けが問題となり、買い取り価格を下げたらソーラーメーカーが倒産しました。 従って、原発を止め再生可能エネルギーに転換すると言う革命的なやり方には、賛成しかねます。 エネルギー問題は、ごみ問題が付いて回り、原発のごみは最終処分地が反対運動で決まっていませんが管理されています。 しかし、現在原発を止め化石燃料発電に頼ることになっています。化石燃料による発電は、温室効果ガスであるCO2を大気中に垂れ流しています。CO2の急激な増加から気候変動を起こし、最近は豪雨が多くなり、近くの河川の設計雨量を越えることがしばしば起こっています。今後、世界的にも異常気候で食料生産に異常を来すことが心配されます。この問題非常に重要な問題だと思います。 地球温暖化現象 地球温暖化の問題を人為的とは直接関係ないと一部の学者が指摘していますが、多くの学者が指摘しているように、大気中にCO2などの温室効果ガスの増加により起こっているとの説が正しいと思います。 現実問題として、大気中のCO2は、産業革命から39%増加しています。その内の70%は最近の50年間で増加しています。南極の氷の中に閉じ込められていた空気の計測などからわかっています。この様な大気中のCO2の増加が現実です。 地球温暖化現象、分かっていると思いますが説明させて頂きます。 太陽の熱は、2階のベランダで受けても庭先で受けて、同じ暖かさで、大気に対して透明で、地球を暖めています。それに比べて暖められた地球は、ストーブの熱と同じで、ストーブの熱は、ストーブに近付ければ熱いですが、遠ざかると熱さを感じなくなります。それは、ストーブと手との間にあるCO2などの温室効果ガスが熱を捉えて飛んで行ってしまうからです。大気を暖めているからです。太陽は、昔から同じ様に地球を暖めていますが、暖められた地球は、大気中の温室効果ガスが増加していますので、宇宙に放熱する前に大気に熱を溜め、地球温暖化を進めているのです。 地球の熱は、地球自身の熱、温泉などの熱と物を燃やした熱などが10数%と言われ、太陽で暖められた熱が80数%と言われていて、平均気温15℃に保たれていましたが、CO2など温室効果ガスの増加で、これらのバランスが狂って来たのです。また、地球温暖化の現象をグラフで見ると、最近の現象であることが分かります。 地球の温暖化は、生物が対応できない速度で進むことが問題で、地球温暖化は、100年間に2℃増以内に抑えることが必要と言われています。 今回の津波による原発事故の経験から、ハード・ソフト面の不適切であったことが指摘されています。応急に対応されて来ている原発は直ぐに稼働すべきと思っています。技術と言うものは、分からないものには無力ですが、問題点が分かればそれに対応できます。現在の社会は、これまでの貴重な失敗を学習して今日があるのです。 福島原発の事故は、津波による予備電源喪失による空焚きの問題ではないですか、地震を受け、津波に遭うまで原発は正常に停止作動していたそうです。(地震については、研究が進んでいますが、津波については盲点だったようです) 予備電源が使えなかった事故からの教訓として、多重化の他多様化が必要と受け止め対策を取っているようですし、また事故時の対応のまずさが指摘され、専門家を速い時点で取込まなかったこと(速い時点にアメリカからも対応について、指摘されていたようです)などが指摘されていると思います。 原発を止めても電力不足はない等指摘していますが、それよりも、原発を止めの緊急対応で、高い燃料を外国から買わなければならなくなっている事です。現在の電力システムは、原発を止め、化石燃料を購入し、電気料金が高価になる政策を取っています。震災や原発事故で被害を被っているのに、また企業は停電対策など必要以上の出費が求められています。原発を止めると言う、人災による出血状態です、直ぐに出血を止めることです。国内で賄える資源を使うこと、安全を確認した原発は直ぐに稼働することではないでしょうか。 ソ連は共産主義と言うイデオロギーで国を滅ぼした。我が国は脱原発と言うイデオロギーで国民を巻き込んでいるが、責任は重いです。 脱原発・原発再稼働反対運動、理想と現実のギャップ、ソ連と同じ道を歩むように見えてならない。その様になってほしくない。
42578	個人	家事専業	40代	女性	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。 理由は、原発は地震国日本にふさわしくないからです。
42579	個人	会社員・公務員	30代	女性	放射性廃棄物を無害に処理する方法が無い以上、この狭い日本の国土に放射性廃棄物を捨てる場所を見つけるのは困難。また、国威を示すためにも、原発に依らない温暖化対策をしっかり実現していって頂きたい。	オール電化住宅は、出力を制御しがたい原発の余剰エネルギーを有効利用するために推進されたと聞いたことがあります。夏場の需要ピークに向けて供給を調整することも大切ですが、オール電化の推進をやめ、省エネ・節電に励み、原発に依らない電源開発に予算を振り向けた方が良いと思います。既に原発を利用している電力会社は、発電しなくても管理だけで費用のかかる原発を少しでも有効利用したい気持ちはわかりますが、放射性廃棄物を増やし続けていく問題点に終止符を打つ意味でも、これ以上の原発への執着は捨てるべきだと思います。 なお、地震の多い特性を活かした地熱発電、湿潤で温暖な気候を活かしたバイオマス発電、海に囲まれた国土を活かした波動発電、何より、各ローカル地域で自給自足できるような小規模発電の有効性にもっと取り組むべきだと思います。 日本は技術立国であり、他の国に範を示すべき姿を求めるのであれば、原発に依らない温暖化対策を、しっかりと示していってほしい。日本ならできると思います。
42580	個人	自営業	40代	男性	原発比率ゼロシナリオに賛成します。そしてそれが出来るだけ早い時期に実現できるよう望みます。そのためには発送電線を分離して再生可能エネルギーの新規参入を促すようにするべきだと思います。	福島第一原発の事故以降、放射能汚染の怖さ、地震の可能性の多い日本で原発を建設、運営をすることの恐ろしさを知りました。たとえ、何百年地震が起こっていないからといって明日来ないとも限りません。一旦、事故が起こり放射能が拡散してしまうと日本はもとより地球を汚染し人間を被曝させてしまうことになります。そんな危険なエネルギー発電は無くすべきだと思います。化石燃料の発電が地球温暖化に問題があるのならもっと再生可能エネルギーの研究、普及にもっとお金を使うべきだと思います。発送電線の分離もそのためには不可欠だと思います。各電力会社が独占している現在の状態ではまるで政府や電力会社が再生可能エネルギーの普及を阻止しているように見えます。日本の素晴らしい技術を再生可能エネルギーに託してみてはいかがでしょうか？広島、長崎、第5福竜丸、福島と放射能被曝を体験している日本だからこそ率先して脱原発にシフトすべきです。
42581	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻全原発を停止・廃炉し、新たなエネルギー需給の仕組みを構築するべきである。	自然の脅威はいつの世も人間の予想を超える。他万人間は思いもしない三大を犯すいきものである。どれだけ周到な準備をしたとしても100%の安全はありえない。原発も決して例外ではない。 そういう意味では世の中に100%安全なエネルギー供給システムは存在しないと言えるが、原発が問題なのは、何かあったときに手に負えなくなる点である。震災から1年以上経った福島原発の姿が、暴走を始めた原子炉の前に、人間がいかに無力であるかを物語っている。 エネルギー供給を原子力に頼ることは、まるでゴジラを番犬にするようなものである。 福島第一の処理は今後何十年、何百年と続く、日本のみならず、世界全体の課題と言ってもいいかもしれない。地球全体に及ぼす影響を考えれば、日本だけで処理するのではなく、世界中の叡智を借りて解決を目指すべきなのである。しかし、福島以外の原発を停止し、廃炉に向けて作業をすることは、日本だけでも決断・実行が可能である。一刻も早くその決断が行われることを望む。
42582	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発に依存するのではなく、再生可能エネルギーなどへの転換を進めてほしい。国民一人一人が、現在の生活スタイルを見直し、電力消費を抑えることを推進するよう政府としての強い働きかけが必要だと思う。
42583	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 日本は、世界の中でも科学技術の進んだ国です。 また、日本は、世界の中でも自然に恵まれた国です。 地球の中でも恵まれた日本の、地熱や水力、風力、太陽光等の自然エネルギーを、優れた日本の科学技術を用いて有効利用すべきです。 自然エネルギーを活用出来る地理的環境と、世界トップレベルにある日本の科学技術を有効利用しないのは、宝の持ち腐れです。 その為に、まず電力供給システムを改革してください。
42584	個人	会社員・公務員	30代	男性	結論から言うとゼロシナリオしか選択できない。そもそも、原発事故の後に政府として脱原発を掲げたのだからゼロが前提のシナリオでない原発依存のシナリオが有ることがおかしい。国民を馬鹿にする。	今すぐに大飯原発を停止し全ての原発と六ヶ所村の再処理工場ともんじゅの廃炉、廃止をすべきである。原子力は人間の手に余る。 もしまた国が焦土と化しても、大恐慌で経済が破綻しても、日本の山や海といった自然が綺麗なままあれば、そこで人々は貧しくても生活を営むことができ、また戦後の高度成長期のような素晴らしい発展もすることができよう。 しかし、放射能に汚染された大地や海ではそれはできない。 日本人が放射能に耐性を持つ民族だとでもおもっているのか？ 福島第一原発の事故で異大な量の死の灰が関東と東北に降り注いだのに、政府は何の責任も果たしていない。 1984年のソビエトに劣る事故対応をどう思っているのか？ 未だに関東や東北の汚染地域に住む子供達の人生を踏みつけにするな。 僕は日本人として本当に恥に思う。 先祖から受け継いだ美しい日本が放射能に汚されてしまった。 それこそ地球規模の汚染をしてしまった。 子供たちに放射能という足かせをはめ、重しを背負わせてしまった。 僕たち大人の責任として、原発ゼロにしなければならない。 原発、二酸化炭素による温暖化、国民の首を絞める増税、茶番と化した国会、どうしてこんなに嘘や欺瞞がまかり通る。 国民主権なら国民の声を聞け、経済界や官僚は国民の代弁者ではないぞ。 原発無くそう。原発を海外に売るな。収束作業に当たる労働者の権利を守れ。 そして子供を守れ。

42585	個人	会社員・公務員	30代	男性	福島事故被災の問題とエネルギー政策の問題は分離して議論すべき。 本当に化石燃料が枯渇した時に備えて、原子力技術・人材を失うわけにはいかない。	福島事故で被災された方々の苦痛は決して軽視はできない。しかしながら、だからと言って、エネルギー政策を変えるというのは筋違いである。被災の問題は、シビアアクシデントへの対策を怠った電力業界と規制・行政の怠慢である。世の中に「絶対」など存在せず、技術も絶対ではない。形あるものは必ず壊れるのが世の摂理である。過去に事故を起こさなかった工業製品など存在しない。だからこそ、製品が壊れたとき、事故が起こったとき、どうするのかを事前に考えておくことこそ、本当の先進技術である。日本は原子力技術先進国などでは決してない。輸入技術を改良してきただけである。謙虚に技術の限界を認め、限界を超えた事象に対して、粛々と対策を整えるべきである。 一方、エネルギー問題は資源の問題である。福島事故で苦しまれている方が増えたとしても、化石燃料は増えてはくれない。技術の進歩により、採掘できる天然ガスが増えるなどの報道もあるが、化石燃料が有限であることには変わりはない。我々が生きているうちは、化石燃料が足りるからと言って、次のエネルギー源を放棄して良い訳がない。100年後、200年後の日本が、安定して電力エネルギーを享受できるよう、資源を有効利用する技術を開発する努力を止めてはならない。ウランとて有限の資源であり、そのための核燃料サイクルであり、高速増殖炉の開発であったはずである。今、原子力を捨てれば、化石燃料が本当に尽きたときに、何が起こるのか？原子力技術を失った日本は、原子力を開発し続けた中国や韓国から安くて危険な原子炉を輸入するのか、あるいは欧米から高い高い原子炉を輸入するのか。海外の助けを借りなければ、電力も創り出せない国に成り下がるのか。停電に怯えながら、太陽光や風力にしがみつくのか。太陽光パネルとて、既に価格競争で中国や韓国に負けていると聞く。そんな国に、産業が、経済が根付くのだろうか。日本人の生活はどうなるのか。そのとき日本人は幸せなのか。 海外への輸出だけに頼る原子力技術ほど、脆弱なものは無い。そもそも自国に原子炉を持たない国の開発した原子炉など、信頼が得られない。原子炉製造の技術はもちろんであるが、原子炉を安全に維持する技術（高経年化対策技術を含む）は、まさに日本が40年間培ってきたものであり、現在の日本の原子炉が他国の信頼を得た基盤である。その基盤を放棄すれば、原子炉の輸出など夢のまた夢である。技術の継承、人材の育成を止めたら、二度と元には戻れないことを認識すべきである。 今行うべきは、エネルギー政策の転換ではなく、原子力技術・原子力行政の意識の転換である。原子炉を使い続ければ、多かれ少なかれ、必ず事故は起こる。しかし、それは火力も水力も風力も太陽光も同じである（太陽光や風力の維持管理は未知の領域であり、リスクも高い）。ただし、原子力の事故は、放射線という見えないリスクとの戦いである。このリスクに関して、地道に時間をかけて、丁寧にインフォームドコンセントを国民に行わなければならない。そして、シビアアクシデントの可能性を最小化する技術だけではなく、シビアアクシデントが起きた場合の、近隣住民の安全・安心を最大化する政策が必要である。金を配る前に、面と向かって対話すべきである。化石燃料が枯渇するまで、それぐらいの時間は十分にある。
42586	個人	学生	10代以下	男性	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。 理由は、原発は危険だからです。
42587	個人	その他	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネ ルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれ いな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終 了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を 尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することの できるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42588	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな 日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求め ます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代 に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは 原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネ ルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦う ための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを 持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでい ます。
42589	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は2030年までの日本の原発のあり方は「原発ゼロシナリオ」を強く望んでいます。	・日本は世界でも稀な地震大国であること。全国に活断層があり、敷地内にも断層があると言われる中、次の地震があって安全であるという保証はないと感じます。 ・核廃棄物の最終処分場が未だ見つかっていません。土にはかえらず負の遺産として将来へ残すべきでないと考えます。 ・単に脱原発ではなく、そもそもの省エネ化を目指して下さい。少ないエネルギーでいかに効率よい経済を作っていくか。原発がなくなっても経済が困らない社会の実現の一歩は省エネであると考えます。 ・福島の事故による長期的な影響がまだ分からない中、経済を優先して稼働をさせていくことに反対します。 ・火山国であることを生かした地熱発電など、日本の地理を生かしたエネルギー戦略を立てて下さい。
42590	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロにして下さい！！ あれほどの被害が出、今も危険が続いている原発を、再処理場も含めて即刻廃炉にして下さい。	今までは、知りませんでした。 日本は唯一の電力会社が送電線独占し、総括原価方式という料金体系でやっていたこと。どの位電力を使い、本当に原発52基も必要なのか。他のエネルギー源は全くないのか。 事故が起こり、今も故郷に戻れない、未来に不安を抱えている方々が沢山います。東北以外の原発のある地域の方や、日本中が明らかにされない放射能の被害に怯えています。 大勢の方がご心配なった現状でも本当の事を隠し安全だと平気でいえるのでしょうか。大飯原発が再稼働されましたが、なぜ国民の声は届かないのでしょうか。脱原発をした国に学んで下さい。国民の望んでいることをして下さい。海外の石油・石炭・ウラン・天然ガスに使っている23～27兆円を自然エネルギーの開発やスマートグリッドの開発に使って下さい。日本はどちらも優れた技術を持っています。 地熱エネルギーや浮力発電、風力発電、太陽光発電の推進をして下さい。 ほとんど調査もされず、危険な断層の上に立っている原発はいりません。 どうか未来を守って下さい。
42591	個人	自営業	50代	男性	原子力利用は全世界ゼロにする。原発の廃炉は限りなく急ぐべき。期限を決めて3つの選択肢の中から選ぶ方法は誤り。後始末は責任を負う原発推進者が不断の努力を最大限にすべきであって、目標を決めてはいけない。	原子力の利用を全世界的にゼロにしなければならないのは、原子力を正しく制御する力が今の世界にないからだ。事故が起これば世界に甚大な被害を及ぼすにもかかわらず核廃棄物の処理すらできない。核廃棄物を未来に先送りするやり方は人類の未来まで自滅させること。また、最初の核の利用が爆弾であったように、倫理の問題すら解決していない。それは、二度この核による殺戮を受け、原発が地震と津波により事故を起こし、その被害を被った日本で証明されたではないか。また、8月12日までに3つの選択肢の中から選ぶという方法については、国民に責任を分担させる行為だ。特に地震の巣である日本では原子力があってはならないのは、原子力利用が検討された当時でも、少々の科学的知識があれば分かった事。歴史上何度も大地震があった日本に54基もの原発を作ってきたのは、国民の命で安い電気を買ったということに等しい。しかも、国税を使い、建設する自治体に金をばらまき、地震の危険性を隠しながら「原子力は安い」「100%安全」と言いくるめてきた挙句、地震や津波への安全対策をサボタージュし続けたことは、国民の安全に安心に暮らす権利を侵す犯罪行為といっていい。事実、原発事故が発生し日本国民の安心・安全は崩れた。国民には早急に生活の安心・安全を復元されこそすれ、「選択肢を選んだのは国民」というような形での義務は、負う必要は全くない。義務を負うのは、言いくるめられ懐柔された国民ではなく、原子力利用推進に積極的に加担した者達だ。その者達はあらゆる努力を払って、限りなく早く被害を受けた全員に生活の安心・安全と生存の権利を復元しなければならない。選択肢と期限を設けて国民に選択させるのは誤り。国民の意見を不断に聴き改善努力すべきである。
42592	法人・団体等	法人等	60代	男性	1)原子力発電を即時停止させる。 2)環境破壊や環境汚染を引き起こさない地域連合型経済・エネルギー政策に転換する。 3)上記を実現するための研究開発・起業を支援するための予算を大幅に増やす。	1)放射性物質をこれ以上地上に生成・蔓延させないため、原発の操業、ウランの採掘、濃縮、核物質の輸入を禁止する。当然、原子炉の輸出も禁止。放射性物質は核兵器開発、実験、原発操業、原子力船、原潜、原発事故により、地球汚染濃度を高め続けている。遺伝子組み換え作物と同様、地上の全生物にとって未来にわたる健康と繁殖の、そして進化の脅威以外の何ものでもない。 2)エネルギー供給を、避けがたい自然災害以上のリスクを抱えてまで得たいとは思えない。被曝の脅威は自然災害と異なり、自ら承知で背負い込むリスクであり、そのもたらすストレスは、言わば自業自得のエンドレス・ストレスとして、我々の健康を蝕み、巨大な社会的損失を生む。今回の事故の国と東電の賠償の比ではないだろう。現在進行しているこの巨大な損失を避けるには、まず最初に原発の即時停止しかない。東日本大震災でパッキリしたように自然災害はいつどのようなカタチで襲ってくるか誰も予測できない。明日かも知れず、10年後かも知れない。このようなストレスを背負って、日々の前向きな経済活動を営むことはもはや出来ない。 3)現電力産業の目先の利害に振り回されることなく、政府は英断を持って政策の転換を行うこと。それは産業システムの転換を伴うが、すでに動き出している産業もあり、投資家の意識の持ち方が変わるだけで、我々の予想以上に速やかな転換が進むかも知れない。新エネルギー開発や省エネ技術も立派な商売となり、世界に売り込む産業ともなるだろう。頭を切り換え一日でも早くスタートさせることだと思う。未だに古めかしい核戦略とグローバリズムに囚われている米国一部資本家の市場経済戦略に巻き込まれてはならない。
42593	個人	パート・アルバイト	20代	男性	今後のエネルギーについて	やはり脱原発。 直接被害を受けた訳でもなく、脅威に晒されている訳でもないですが、やはり恐ろしさを感じます。 代替の電力として 私の知る限りでは、海洋発電なのかなと思います。 更に推進をお願いしたいです。
42594	個人	家事専業	40代	女性	福島の惨事を二度と起こしてはならない。もう原発はいらない！ 地球は未来からの借り物。負の財産をこれ以上増やしてはならない。	危険な廃棄物を処理する技術のない現在、何故原発に頼り続ける事を選択したのか？ 納得いかない。 政府は、国民の声をきちんと聴いているのか？聴く気があるのか？ 自分の子ども達が、孫達が生きて行く環境はこれでいいと本気で考えているのか？ もっと自分のこととして考えて欲しい。 「原発は二酸化炭素を出さないから安全だ」などと言い、二酸化炭素よりもっともっと恐ろしい廃棄物を出すことを、何故宣伝しないのか？ずるい。 情報の公開は公平にすべき。 もう原発の安全神話は崩れています。いい加減目を覚ましてください。
42595	個人	家事専業	30代	女性	日本の未来の発展と安全のために教訓を掘み取って、原発の安全を高めて、もっと増やすべき。	今回の原発事故は、天災によるものでなく、人災でした。熱中症でどくなったかたは多数いらっしゃると、報道でもきかれますが、放射能でなくなったかたはひとりもいません。私にも赤ちゃんがいますが、事故当初は放射能についての知識不足で、わからないことへの不安がありました。しかし、その後の勉強で、恐れることはないことがわかりました。この知識こそひろめてほしい、それこそ、無用な心配を広げた政府の発表態度に対して、責任をとることじゃないかと思います。 原発がなくなって、電気代があがるのも、許せないし、それこそ国民の生命も、安全も、財産にも危険にさらすことになります。電気は、エネルギーは大事です。 今以上に原発の安全性を高めていくことは、教訓があればこそ可能です。人類の技術発展は未来にむけてまだまだ向上します。教訓を得て、原発今以上に稼働させ、エネルギーの安定供給してこそ、国防にも、戦争をしないためにも必要です。 どうか、子どもたちの未来のためにも、原発を今以上に稼働して、両輪で新たなエネルギーの開発をしてください。 原発ゼロは国を滅ぼす選択です！どうか増やしてください！お願いします！
42596	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ	人間が作る原発に絶対の安全はありえません。東京電力の慢心でこのような事故が起きても、未だ収束することすらできません。政府も国民を守ってはくれませんでした。その直後に再稼働、建設再開などどうしてそんなことが罷り通ってしまうのでしょうか?原発がある限り、絶対にまた事故は起こります。私は単純に放射能が恐ろしいです。殺されたくありません。電力は足りています。今すぐ国内すべての原発を廃炉にしてください。
42597	個人	その他	70代	女性	原発ゼロシナリオを選ぶ。 即ゼロに。（理由：不必要；あってはならない；老朽化；地震の巣窟の活動期；世論大半が即脱原発）。再度の"フクシマ"を防ぐ。世界と未来への責任の取り方は「即ゼロ」のみ。	《原子力発電は人類のボタンの掛け間違い。本来、あってはならないもの》 なげなら、たかが水蒸気で タービンを まわすために、原発は事故がなくてさえ、人間が制御できず、何万年も管理が必要な放射能廃棄物を毎年膨大に生みだし、被曝労働の犠牲なしには成り立たない、そんな発電法をわざわざ使う必要はまったくなく、実に馬鹿げているから。そんな産業はあってはならない。 《エネルギーを原子力に頼るのは愚の骨頂であるし、全く必要ない》 関西電力は火力発電を止めて大飯原発を動かし、電気が足りないとうそぶいているが、実際は電気は真夏でも余るのだ。原発を動かしたいのは電気が足りないためではなく単に営利のため。それを政府が見抜けないのは情けない。電力会社や経済界の言いなりになって、未だに、この国にとって真に必要なエネルギー政策（即脱原発）を打ち立てられない無能さにあきれて、失望する。「即脱原発」を望む。そうして何ら困らない（困るのは原子力に群がる原発マフィア、原子力ムラ人だけ）。 《原発は金食い虫》コスト的には、立地県への懐柔策としての交付金や、揚水発電設備、放射性廃棄物、廃炉費用、事故を起こした時、・・他の発電法には不要な、試算さえ困難な天文学的巨費を考えただけで、割が合わないことは明らか。 《シナリオの設定の仕方について》 政府の3つの選択肢は恣意的につくられている。不当である。そのため大多数の国民が「即脱原発」を望んでいるにもかかわらず、この声が反映されないことを非常に危惧する。この設定では、2030年までに原子力エネルギーを0%にするとした最善シナリオに従ったとしても、原子力発電所の再稼働は必要となり、原子力エネルギーへの依存は2030年まで継続してよいことになる。それまで地震は待ってくれないし、事故がなくても被曝労働者の犠牲と、生み出される高レベル放射性廃棄物（死の灰）を絶対に正当化できない。他の2つの選択肢は、今後数十年にわたり原子力に依存し続けるものであり論外。 《真に国民的議論にするためには、もっと国民に周知徹底とパブコメ期間をもっと長くすべきだった》 《核燃料サイクルは、実現性がない。やってはならない。やる意味がない》先進諸国は10～20年も前に高速増殖炉から撤退した（経済・危険・核拡散性）。使用済み燃料は再処理してはならない（不要・巨額・危険性・核拡散性）。即刻撤退すべき。継続は愚かとしか言いようがない。許せない。 この点からも「原発比率即刻ゼロ」以外はあってはならない。 《原子力研究は廃炉のため、放射性廃棄物処理のためにのみ行うべし。断じて利用推進のためであってはならない》 《未来のエネルギーは、小規模地域分散型》 発送電の完全分離（新規小規模事業者の参入し易く、独占を防ぐ）。小規模利用者にも完全自由化（再生可能エネルギーを優先的に選べる）。東西サイクル数統一。地域のスマートグリッド化。省エネ技術とエネルギー利用効率向上。これらにより、時代遅れな悪しき原子力から人類は解放される。

42598	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します	地震大国日本での原発の稼働などは命を侮辱する行為です 原発は2030年までに0%にするのではなく、即、全廃炉にするべきです そして、核燃料サイクル、再処理については直接処分しか考えられません 使用済み核燃料がプールにあるだけで危険な事が既に福島で明らかになった今、より安全でしかも経済的な空気冷却の乾式貯蔵での直接処分にするべきです 現在のような出口の見えない暗夜を行く日本社会で、少しでも光明を見いだせるエネルギー政策にするには、 1、発送電分離は必須 2、省エネを2030年に30%に（エネルギー安全保障の面からも自給率を上げる為にも） 3、再生可能エネルギーの割合を電力では6割、1次エネルギーでは5割程度に 4、脱化石燃料 5、温暖化対策にも積極的に（省エネ＋再生エネルギー＋燃料転換を政策でしっかりすすめれば、脱原発と温暖化対策は両立できるのです！！） を求めます そしてこのような大事な問題は、もっと広く国民的議論をするべきです 今回の3つの選択肢の作り方、パブコメについても例えばマスメディアに広告を出すなど、国勢調査並みの衆知徹底をやるべきなのになされなかった、など、国民的議論というにはあまりにもお粗末だと思います 日本、地球の命をこれ以上陵辱しない社会を強く求めます
42599	個人	その他	40代	女性	原発即時停止をお願いします。	ひとたび事故がおきれば長期間故郷に帰れなくなり、海を汚染して、人々の寿命を縮めるような発電はやめて欲しいです。廃炉技術を磨いて世界をリードするような国になるといいです！！！！
42600	個人	その他	40代	女性	シナリオゼロ。 原発=未発地雷原爆。 スーパーフレア（「Nature」発表、著者：柴田一成、京大大学院理学研究科付属天文台長）は明日かも。 核に関する議論は「軍事」等も含めて、総合的に議論すべき	シナリオはどれも短絡的すぎると感じたが、敢えて選ぶならば「ゼロ」以外ない。送電を一定時間停止するだけであれだけの放射線災害になってしまう事が全世界に周知徹底されてしまった現状では、現在の日本の状態とは、「不発地雷原爆が全国に58個?も剥き出しに設置されている」のと同義である。これはエネルギー問題というよりは、安全保障（軍事）問題というべきではないか。狭い海峡を挟んだ、ほんのお隣の国（北〇〇）は、わけ分からない理由でいきなり隣国（それも御親戚の国）に銃弾を撃ち込んだり実際にしているのである。日本には小舟で密かに上陸して相手構わず誘拐して行ったりしているのだから、秘かに破壊工作をしに来ない保証など無い。そのような特殊破壊工作員に対してまともに対処できるような、荒事の専門的人材が日本に一体何人用意されているだろうか？国内全原発に専門に張り付かせておくだけの要員を2030年までに育成しきれるのであろうか？とてもそうは思えない。 また、柴田一成氏がNatureに発表したスーパーフレアについての紹介記事が北海道新聞（8/6、6面）に載っていた。それによると、地球規模で全停電が起きかねないようなスーパーフレアが800年に1回位の割合で起きると計算されたとの事。現在、太陽活動の低下が観測されていて、スーパーフレアが発生し易い方向性？との事である。つい先日、千年に1回の大地震・津波が正に起きたばかりであり、800年に1回とは明日の事かも知れない事を我々は痛感したばかりである。 このような状況で、あれほどあっさりと制御不能になり、しかも汚染をまき散らすような代物を後生大事に抱え込むのは、レミングの大行進以外の何であろうか。「3.11の時、放射能の直接的影響で死者は出ていない」などと発言した電力会社社員がいたが、正に放射能の直接的影響で救助活動が断念され、生きていたのに死ぬまで放置された被災者が多数存在した事は、行けなかった救助隊員の涙の証言が翌年の3/11にTV放送されている。そして、放射能汚染の影響は下手をすると遺伝する事を、我々日本人はとてもよく知っている苦なのである。 尚、「エネルギー・環境」問題としては、「原発=未発地雷原爆」とした言えまいが、軍事的側面から、「まだ作ってないけど、いつでも核弾頭作れるんですよ」状態を維持する事を目的に、核施設・物質を軍事施設として保存しておきたい、という事であれば、全国58か所に散ばせてしかも標的位置を御丁寧に全世界に公表するのではなく、自家発電機能付核製造保存施設を1か所に1基だけ秘かに自衛隊（軍事）基地内に最精鋭部隊で取り囲んで残しておいては如何？これであれば、%とでは、「限りなくゼロに近い」とは言えよう。その際は、何かあっても地上に汚染を撒き散らしたりしないように、地下深くに埋設して貰いたいものである。 シナリオの中には軍事的側面が一切記載されていないが、「核」の用途が「軍事」と「発電」の2つに大別されている事は子供でも知っている事であり、「核物質」に関する事で議論する時に主用途の片方を完全に無視して議論するのはあまりにも片手落ちである。自分が使わないからといって、使われない保証など何処にあるのか。実際、広島は落とすつもりで落としたらしいが、長崎は標的が曇っていて落としにくかったから、搭載したまま戻って着陸もできないから適当に落としただけと聞く。適当に落とすだけならば海上でもよかったら苦だが、「実験」の為にわざわざ市街に落として行ったのである。それが「余所者」に可能な所業なのであり、再び起きない保証など無い以上、「させない」対処方法は絶対に必要である。思考停止すれば起きない訳ではない。「自分は使いたくない」事も含めて、議論・検討・対策はすべきである。 軍事的側面を考えれば、現在想定されている発電費用は自ずと検討し直す必要が出て来る。対策費用（警備等）が現在の数値には入っているであろうか？議論の俎上にすら上っていないのだから実施も碌にされていないだろうし、費用が入っている訳が無い。 また、費用といえば、これから東電・国家にも震災時原子力関連で多数の賠償請求が寄せられる筈であり、「一旦、事が起こればこれだけの費用が発生する」分は費用の計算にまだ入り切っていない筈である。通常、事業とは必ずリスク計算を入れて運営するものなのだが、これまでは「事故は起こしてはならないのだから、起こらないものとして計算」していたそうだから、原子力発電費用はこれから桁が幾つか跳ね上がる可能性が非常に高い。そうなると、「単位当たりの発電費用が最も高価な発電方法」になってしまうかもしれない。そもそも、「安いから」使っていたのに、高いのであれば、何の為にこれほど危険な物を使わなければならないのか？ これからも訴訟はバンバン発生し続ける筈ではあると思うが、現状で、「今、出ている訴えに全て負けて、請求通りの賠償をする事になった場合」の「発電費用」を議論の俎上に乗せなければ、議論そのものが成り立っていない。本当に「安い」のか？ このように、「エネルギー・環境」に留まらず総合的な議論が必要とされる議題に関してパブリックからコメントを求めるというのに、これほど密やかに実施して、これほど短期間で締め切る理由が不明である。まるで、「出来るだけコメントが来ないように」でも、「意見収集はしなかった訳ではない」と後で言い訳できるようにしているとしか思えない。本来ならば、TVのニュース番組等で連日宣伝し、広く多く意見を求めるべき議題なのではないか？ もしかして、電力会社にこの「意見収集」を知らせて、電力会社社員からの「会社員」の「個人的意見」を多数集めようという事なのであろうか？何故、職業欄に「会社員」しかないのであろうか？何故、「電力関連会社社員」の項目が無いのであろう？　このような項目分けで「回答者の◎◎%がシナリオ15を選びました」などと報告するのは、どう考えても意図的なデータ改竄の範疇に入る。
42601	個人	学生	10代以下	男性	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。	2030年のエネルギーにおける原発比率は0%を支持します。 原発は事故が起こった場合大変なことになるからです。 太陽光や風力発電をもっと増やしていってほしいです。
42602	個人	その他	40代	男性	2030年までの原発廃止は当たり前。 即刻廃止すべき。	『 選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。』 選択肢が3つしかなく、その根拠も明らかにおかしい内容。 やむを得ず「2030年原発ゼロシナリオ」を選択するが、全原発の即刻廃炉を要求する。 震災以前も政府は原発依存の拡大、原発輸出外交など間違った政策をしていたが、 震災以降の対応もあまりに酷い。 全く支持出来るところがない。 ・原発は使用済み核燃料の問題が、世界的に全く解決していない。 ・近年の地震増加により、過酷事故の危険性は増加している。 ・ウランも有限であり、しかもあまり多くない資源。 ・発電所不足はウソ。今夏も大飯原発再稼働なしでも足りているのは数字を見れば明白。 ・政府、電力会社は電力不足や計画停電などの脅迫をやめろ。 ・原発は元々コストが高く、更に近年はコストが拡大している。 ・原子力の利用増加は核戦争の危険を増大させる。 ・海外でも原発は減少傾向にある。積極的に廃止すべき。 ・原発や原発技術の海外輸出も即刻やめろ。 ・原発推進は元々が間違った政策。オイルショックがあろうがやるべきではなかった。 ・原発の発電過程や核燃料サイクル施設もかなり多量のCO2を出しており、原発がCO2を出さないというのはデマ ・国内原発は老朽化が酷く、既に多数が耐用年数を過ぎていると見るべき。 ・政府、電力会社などは、「原発はコストが安い、安全だ、核燃料サイクルがもうすぐ出来る」など、 　たくさんのウソをついて来た責任を取れ。 ・国内のエネルギー政策は、節電、ガス火力、CO2回収技術などをつけた新型石炭火力、 再生可能エネルギーを中心とせよ。 ・特に効率の良い賢い節電策が重要。 ・コストが高く、安全性が担保されていない原発は不要。 他にも言いたい事は山ほどあるが、文字制限もあるので、以上とする。
42603	個人	自営業	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 人の手で制御出来ないものを、持ってはいけません。	原発を作った人たちは、何を考えていたのでしょうか。 「未来の誰かが、制御方法を考えてくれるよね？」 結果は、誰も考えつかなかった。 そして事故が起きた。 原発が出来て40年以上経ったのに、事故が起きても何一つ対処は出来ていません。 そしてその被害はいつまで続く、どこまで広がるかも判りません。 これ以上被害が広がらないうちに、止めるべきです。 これを機に、「経費がかかればかかるほど、利益が増える」などという、ふざけた法律は改正しましょう。経費がかかればかかるほど、利益は減るのが当たり前です。 そうすれば原発は不要になります。 さっさと安全な発電方法に舵を切れば、世界で売れるような日本製品をまた作り出せるでしょう。 もたもたしていると、ビジネスチャンスを逃してしまいます。
42604	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を0にしてください。	事故が起きたときに責任がとれないようなモノはいらないです。
42605	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	今夏の電力需要を見ても原発はなくても電力は足りています。なので原発はいりません。
42606	個人	自営業	40代	女性	原子力発電0パーセント！	今現在、大飯原発が2機動いてますが、結局、関西の電力の需要と供給において、この2機がなくても成り立つ数字が出ていますね。この夏真っ盛りの時期に。しかも火力まで停止させておいて。 こんなマヌケな質問、内閣府ともあろう立場の方達がよく出したもんです。 原発即時廃炉！原子力発電0パーセントしかないでしょう。 とにかく日本に原発がなくても電力は足りるんです！分かり切っているくせに！
42607	個人	会社員・公務員	40代	女性	将来の原発0%に賛成です。	地震の多い日本で原発を使い続けることは、あまりに危険である。 日本では原子力以外の手段で、国内のエネルギー需要を賄うべきだ。 太陽光や風力や地熱などを利用した発電を、今より大規模で安定した供給源に育てる技術力も日本にはあるのだ。 そうした新しいエネルギー産業の育成を行い、原子力からの転換をはからなければいけない。 もう二度と、福島のような事故を起こしてはならない。
42608	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存度を(1)ゼロシナリオと選択致します。 エネルギー源として原子力を利用することにコスト面と安全面で疑問を感じているためです。	国内での使用済み核燃料の廃棄処理方法も決まらず、原子炉の決定的な廃炉方法も策定中のような状態にもかかわらず、止め続けてしまうと管理維持に莫大な資金が必要となってしまうから稼働せざるを得ない。 もんじゅや柏崎刈羽、そして今回の福島のように一度事故が起これば、その収束に相当な労力と資金が必要だと分かっていながらも、大体の安全が確認できれば、とりあえずでも動かす。 結局のところ、動かせば桁外れな利益が一部に生じるからです。 営利企業である民間会社の経営側立場から考えてみればごく自然なことではありますし、事業に関わっている人々やその生活を考えれば、「今すぐ原発を止めろ」と感情に訴えて声高に叫ぶことが全てにおいて是とは断定できませんん。 代替案として急浮上している自然エネルギーや再生エネルギーが、原発に比するに効率が悪く、コストがかさんでしまうのは誰にでも想像はできます。 電力会社の謳い文句である「原発は低コスト」、だからこそもてはやされ、人々が集まり、我々国民の生活が豊かになってこられたように見えます。 しかしながら、原発のエネルギー変換効率は30%程度と低く、立地的に巨大な需要地である首都圏から遠くなるために5%程度の送電ロスも発生し、送電ロス対策の超超高圧100万ボルトの送電線は建設・電磁誘導対策・維持管理等の経費が莫大、発電出力調整が容易に行えないために夜間の余剰発電電力を消費させるために抱き合わせで建設される揚水式発電設備の建設・運用費、使用済み燃料の処分やその3~4倍のコストが必要とされる再利用、近い将来に行われるべき原子炉の廃炉、交付金など、火力や水力といった他の発電方式に 比して低コストという立場をとることには疑問を感じ得ませんん。 また、そのコスト試算において計算上の前提となる耐用年数も、安全が確認できれば半永久的に使用可能ともとれる法律により、当初の16年から40年・60年へと引き上げられました。 科学技術を軽視するつもりは全くありませんが、経済的観点と安全性の両立が果たしてどこまで現実的なのだろうかと不安に陥ってしまうのです。 自分は選挙権を得てから16年が経ちますが、その間に原子力発電や放射性物質についての勉強をしたことはありませんでした。 なぜなら、政治家や専門家は我々一般の民間人とは異なる誠実かつ無私無欲な努力家で、その人たちに任せておけば安心だろう、間違いはないのだろうと疑いもしなかったからです。 以前は知名度や印象で政治家を選び、投票に行くことに意義があるのだなどと胸を張っていました。 ですから、これまで原発の恩恵に預かりながらも、事故後には「よく知らなかったから」と責任回避しようとした自分は、子供たちの世代からしてみれば「ずるいおじさん達」の内の一人に違いありません。 実際には責任を負わなければいけない立場にあるのは、情報の少なかった団塊の世代よりも、情報に満ち満ちている割に無関心であった我々団塊ジュニアの世代なのではないのだろうか、とさえ思ったりしています。 では、その責任はいかにして果たすべきなのでしょうか？

						そこで、電力の地産地消並びに電力の自給自足をもっと推進していく方向にできないものかと考えています。 中でも個人的に期待しているのが大型の蓄電池です。 一般家庭用が数百万円というコストはネックとなってしまうのでしょうけれど。 家庭や工場等における小規模な自家発電設備にて発電されて余った電気を、系統連携のようなややこしいシステムを通して電力会社に買い取らせるだけではなく、自分の所に貯めておいて必要な時に使うようにする。 また、地域などの共同体で運営・管理する場合に国が補助金を出す、というのもベクトルとしては矛盾が無いように思っています。 もちろん、現在急激に普及している太陽光発電においては、パネルや接続部の変換効率の更なる改良、発電専用のひさしや発電タイルなど壁面設置技術への応用が民間企業レベルでも行われているでしょう。屋上緑化と共存しうる形でのビル屋上などへの設置義務化などといった法規レベルでの規制というのも、太陽光を貴重なエネルギー資源として捉える観点からいけば、あながち無い話ではないのかもしれません。 もちろん電気料金のうち設備投資費に回される部分を負担する一般市民や、実際に設備を設置する民間企業等の負担はできる限り小さくする必要があります。 そのためには、前提として国や地方自治体の補助、つまり税金が必要となりますので慎重な議論が必要となりますが、かえってその方が国民の目は集まりやすく、注目することで意識も高まるでしょうから一石二鳥とまでは言えないまでも結果は出やすいのではないかと考えています。 地熱発電や振動利用発電などももっともっと盛んな研究をして頂き、それこそ輸出できるような日本特有の特殊技術が生まれてくれれば、国際競争力の強化にもつながり、我々小市民でも世界に胸を張って生きていけるというものです。 発展途上国に原発を輸出するなんて、テロリストに化学兵器を横流しするようなもので、即刻中止して頂きたいです。 温室効果ガス問題の際にも「先進国だけ使ってずるい」という考え方はありましたし、排出権の買い取りなどという環境問題から切り離されるべき部分での呆れた国際取引が行われていましたが、事故が起こったときにどれだけ地球規模の影響があるのかを考えて頂きたいのです。 原子炉の決定的かつ安全な廃炉方法、使用済み核燃料の廃棄処理方法、これらの技術も確立できれば、今回の福島原発事故によって避難を余儀なくされた方々や、今も被曝の危険にさらされているような地域の方々に対して、せめてもの慰めになるのではないでしょうか。 結局のところ放射性物質は人間の手によって変化を加えてはいけないものであったということを後世に伝えるような世の中になったら良いと思います。
42609	個人	自営業	40代	女性	原発は未来の地球に明るいのでしょうか。私は福島の事故を見てすっかり認識が変わりました。私たちが地球に生まれ暮らし営んでいることを、原子力が触んでいるのではないかと。	これは人類だけではなく私たちを取り囲む全てのものとお付き合いしていく上で絶対に大事なことです。 私たちがある時代を経て原子力を実現し利用してしまったことは、それなりに必要な過程だったかもしれません。 でも、私たちはもう十分発展し知恵を持っています。 これからの子供達に時代を受け渡すに当たり、間違えだったものを残さないことが一番の発展で知恵でしょう。 間違えだったことを皆で認めていきたいです。 どうかよろしくお願いいたします！
42610	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロの日本社会へ	東日本大震災で、地震国日本が原発を稼働することのリスクを皆が痛いほど体感しました。地震や津波の被害以上に、原発事故の影響範囲・深刻さとも大きく、今後発生する可能性が非常に高い、と言われている東海地方の大地震が起こった場合、我々はもう一度福島で起こったことと同じ、いやそれ以上の規模の被害を経験に誇る太陽光発電の技術を始め、自然エネルギーへの早急なシフトを強く望む。自動販売機、ネオンサイン、トイレの自動温水機能など、不要な経費を削減することでエネルギーも、金銭的な浪費も削除できると思う。 食糧ともにエネルギーも輸入に頼っている我が国は、そろそろ見直しして自給できる体質へと脱却すべきではないだろうか？
42611	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	健康で安全に暮らせることが第一であることは、先の原発事故で痛感している。 直ちに全ての原発を停止、及び廃炉にするよう、強く求める。 政府は、安全なフリーエネルギー開発にこそ力を注ぐべきであり、国民の命を最優先に守る必要がある。
42612	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 福島の悲劇をもう二度と繰り返して欲しくないです。原発を稼働させなくても持っていることだけでも充分恐怖です。これから100年、200年先のことを考え、また地球規模で考えていくべきです。 原発をもちながら経済、生活の発展があってもちっとも幸せではありません。自然エネルギーへの変換を強くもとめます。
42613	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオにすべきだと思います。	今すぐにでも原発およびもんじゅなどの関連施設は止めるべきです。 現在、核廃棄物の処理の問題がまったく解決されていません。半減期に数万年もかかる核廃棄物を管理できるでしょうか。今後、劇的に進展して数万年かかるとされる半減期を短縮できるとは考えられません。たとえ半分になろうとも、問題は解決されません。
42614	個人	自営業	40代	男性	原発は即時全部廃炉。速やかに原発はゼロへ！ 主権である国民のことなど二の次三の次。未曾有の事故の収束すらまともに出来ない未熟な国家に原発という施設＝集金システムは不要。	つい先日東電のテレビ会議動画というものを観た。 150時間分あるうちのほんの一時間程であまりの無能、無責任、強欲ぶりに 吐き気がしてやめた。しかもそのうちの半分くらいはピー音。 そんなものを国民に見せること自体ふざけてる。舐められたもんですね。 一年五ヶ月経った今も福一はなんにも収束しておらず、未だに放射能は ダダ漏れ状態である。国民は知ってるぞ。アホ内閣。クソ官僚。その他。 その中で大飯原発の再稼働。電気なんかたっぷり余裕があるのにね。 いっそ、こうこうこうで、こういう理由なんで原発動かさないとまずいんです。 ってホントのこと洗いざらいぶっちゃけちゃった方がまだましなんじゃなかろか。 ってくらい今国の中枢に居る奴らは国民を舐めきってる。 もっと誠実に対応できる人材が育ち、信頼できる機関が扱わない限り この国は原発を持ってはいけません。先進国？笑わせんじゃないよ まだ発展途上国ですよ。 こんなことしてたら、ほんとに日本国は無くなりますよ。 あ、無くしたいからこんなことしてんのか、クソども。 あははははは 次の選挙が楽しみですね！ 原発反対！即時全原発は廃炉！ 以上
42615	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオにすべきです。人間がコントロールできないものを、開発し続けてはいけません。ウランを採掘するときも、原発稼働中も、仕事が終わって廃棄物になってさえ、危険なものです。	原発ゼロシナリオにすべきです。 それ以外のシナリオ では、新たな原発を作って稼働し続けなくてはなりません。原発は、ウランの採掘に伴う危険、稼働中の故障や人為的ミス、また今回のような事故による大量殺戮にもなり得る危険、核廃棄物となってからも、その処分の仕方すら決まっていない、という為り得ない状況、知らない間に、このようなものが増殖していたとは信じられません。 これだけの技術や能力、経済力がありながら、自然・再生エネルギーの開発になぜその良心を持ってそれらを注ぎ込めないのか理解できません。 節電も東日本大震災のあと一人一人が意識を持ってやったように、本気になればかなりの節電ができるでしょう。日本の技術力で節電グッズの生産も可能です。 なぜ原発に固執するのでしょうか。どちらを向くか、だけの問題と思います。
42616	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持いたします。	原子力発電は、処理がほぼ不可能といってもいい、放射性廃棄物がたまり続ける点で、不完全な技術と考えます。それは、1回の事故で広範な地域が壊滅的な打撃を受ける福島の事故から、明らかと思われます。ゼロシナリオにおいて、再生可能エネルギーの導入は今後、太陽光、風力を中心として進められることになっておりますが、これ以外の再生可能エネルギーの開発、導入も可能ではないかと思われます。また省エネルギー技術においても、たとえば、電気自動車における軽量化、高性能電池の開発により、2030年までには、大きな省エネ技術の開発が可能ではないかと思われます。これらは日本の研究開発のポテンシャルをもってすれば十分可能と思われますし、逆に大きな産業の育成、あるいは雇用の創出になるのではないかと思われます。以上から、ゼロシナリオにおいて、経済成長が可能なシナリオもあり得るのではないかと考えます。以上から、ゼロシナリオを支持いたします。
42617	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオ	2030年より早く、即時脱原発を望みます。
42618	個人	その他	40代	男性	原発は即時停止。自然エネルギーへの移行を	原発は重大事故が起こると、自然環境ならびに人類の生存にまで、甚大な影響を及ぼす。また、廃棄物処理も高コストである。 送発電分離を行うなど制度を変えて、迅速に自然エネルギーへ転換をはかり、原発は即時停止から廃炉をすべきである。
42619	個人	自営業	40代	女性	原発稼働0%の実現を強く望む。加えて国民の生命を第一の優先事項にすること、自然エネルギーや節電技術について本気に取り組むこと、そのために国家予算を1円たりとも無駄に使わないことを強く強く望む。	大気、土、海の除染が未だ全く進んでいない。被災者への補償も全く足りていない。環境を事故以前の状態に戻すことはもはや不可能とさえ思われる。全く解決がついていない状態で、なぜ今後同様の事故が起こった際の安全性を断言できるのか。国土が滅びて、国民が死に絶えて、どうやって産業や経済が栄えるのか。政府の思考回路が全く理解できない。今回の政府の事故への対応で、被災者初め国民に対し、事実の隠蔽、情報の遅れなど、生命軽視が甚だしいことがよくわかった。今後自分が被災した際に、被爆を知らされず数値をごまかされ、汚染された土地での生活を強いられることが明らか。デモや国民投票の実現を求める署名活動で、どんなに強く訴えても黙殺されるということもよくわかった。電気がなくなると国民の生命の危険がありうるというが、放射能汚染でじわじわと殺され、子どもの未来に大きな不安を抱えて生きるより、豊大限の節電を実行することを選びたい。今こそ科学者、技術者の知恵を結集して、自然エネルギー開発や節電技術の研究・予算を廃炉にしてさえ廃棄物の処理方法が確立されていないのだから。増設などもってのほか。3つのシナリオの作為ある設定の仕方、悪見聴取会のやらせ疑惑など、国民を愚弄するにもほどがある。ごまかしや悪知恵に頭を使わないで、国家の一大事に少しは建設的な政策を打ち立てていただきたい。国民は本当に本当に本当に、生命の危険、未来への不安を感じて、おびえ、そして怒っている。
42620	個人	自営業	50代	女性	原子力エネルギーへの依存をゼロにする、その決断を強く望みます。これほどまでに辛い経験を今なお引きずっている状況の中で、その解決方法すら見えない中で、変われない日本であることを、今こそやめるべきです。	ここまで極限といえる辛い経験をしながら、それでもまだ殺戮と変わることのできない日本という国のありかたには、歯がゆさと、失望と、国外の友人達への恥ずかしさを感じます。ヨーロッパの友人達は、日本を、怖がっています。ハッキリとは言わないけれど汚いものに見えている、この誇り高き日本が。残念で、悔しく、悲しいです。 また地震が来るでしょう。もう一度汚染されたら、国土に住める場所が、残るのですか？ 明るすぎる照明とネオンとパチンコ店と多すぎる自販機…無駄です。ちょっと考えただけでも減らせる消費がたくさんあるのに、原発など必要ありません。 日本の国のすぐれた力を、新しい持続可能なエネルギー政策に向けて、集中させていくことで、世界の中の日本の未来が開けていくはずです。 以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます
42621	個人	自営業	50代	男性	核廃棄物の最終処分の見込みが立っていない原発を日本人だけの利益のために稼働させ続け、後生へ核廃棄物の最終処分という負の遺産を残すことは人として容認できないので、5項目の条件付きゼロシナリオを提案する	1．原発ゼロ達成時期を「出来るだけ早期に」ではなく、日本経済の安定と電力受給の客観的判断に基づき具体的期限を設けること。 2．日本経済の安定や電力供給の低下防止のため家庭・企業自家発電や第三者発電会社を積極的に利用し得る送電システムの構築、小売り自由化、発送電分離など考えられ得る方法を確立し供給不足に対処すること。 3．ゼロシナリオ以上に省エネ努力目標を見直す。家庭・企業電気製品の消費電力効率化を推進、発電効率の見直しや家庭・企業の省エネを推進するための制度を見直すこと。 3．短期目標としてCO2排出量の多い石炭の依存率を下げ天然ガスの比率を上げ、さらなる地球温暖化対策として再生可能エネルギー発電を国家プロジェクトとして推進し再生可能エネルギーの依存度を上げるとともに発電技術の輸出や雇用の創出、など中長期的に日本経済の安定をめざすこと。 4．唯一の原爆被爆国の日本が核兵器の元となるプルトニウムを多量に保有している状況はきわめて異常である。ゼロシナリオによりプルサーマル原発も廃炉となるので再処理によりこれ以上のプルトニウムを抽出する必要もなく再処理は即刻中止すること。
42622	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。 但し、2030年までではなく、すべての原発を即刻廃炉にすべきです。	第1に、日本は地震が多い国です。地震や津波からの安全面から見て、原発の立地に適した土地は、日本のどこにもありません。 第2に、発電すれば必ず出る放射性廃棄物を、完全に安全が確認されるまで何万年もの間、安全に管理することは現実的ではありません。現在の技術で責任のとれないゴミを、これ以上未来に残す事は無責任極まりありません。 第3に、原発を稼働させて行く上では、ウランの採掘から運搬、発電所の管理等、たとえ事故が起こらずとも、必ず被爆する方がいます。他人の命を犠牲にしてまで、便利な生活は求めません。 第4に、原発がコスト面で安くないことは、万が一事故があったときの費用や、廃炉にする時の費用、放射性廃棄物の処分費、コストと施工・試験期間だけ膨大にかかり、いっこうに稼働出来ずにいるもんじゅなどから見ても、誰の目から見ても明らかです。 第5に、日本には優れた技術がすでに沢山あります。送電線さえ自由化されれば、電力の自由化が進み、原発がなくても安定した、安全な電力が確保出来るはずです。いえ、電力事業の独占状態である今現在でも、5月に全ての原発が止まっても安定した電力は確保できていることが証明されました。 以上より、安全面からも、倫理面からも原発を選択することはできません。また、経済面からも、原発に依存する必然性はありません。よって、即時のゼロシナリオを求めます。 このように、国民が発言する機会を作ってくださってありがとうございます。 私達は、きれいな水、土、空気が欲しいだけです。せめてそれだけは、これ以上汚さずに未来へ渡したいのです。 どうか、一部の人の利権より、全ての国民の命を大切にする選択をよろしくお願いいたします。
42623	個人	会社員・公務員	30代	男性	『原発ゼロシナリオ』を希望します。	東日本大震災により原子力発電の安全性が否定された以上、 可能な限り早く脱原発を完了させるべきと考えました。 経済への影響が懸念されますが、安全な生活があっての経済活動であり、 安全確保が最優先です。 また脱原発は、再生可能エネルギーへのシフトによる経済発展や 省エネを推し進めることを加速する大きなきっかけになると考えています。 原発をゼロにすることをポジティブに考えていただきたいと思います。

42624	個人	家事専業	30代	女性	原発を維持することは、とてつもないエネルギーの無駄。再稼働すべきでない。	原発は、作業する方の被曝と、様々な資源（例えばタイベックは石油でできているはずだし、膨大な量のビニールなどが必要なはず）を膨大に使わなければ成り立たない上、核廃棄物の処理も決まっていない。 すべてのことに、無駄が多すぎる上に危ないものをなぜ維持しようとするのかが理解できない。 日本はこれから、核廃棄物の処理や廃炉技術の研究に特化して世界をリードすべきと思う。 そのような技術の開発、そして効率の良い地産地消のエネルギーの研究こそ、これから必要とされるだろうし、経済的にも、資源消費の面からも合理的だと思う。 原発、ならびに再処理などは、すっぱりやめ、研究の方向をかえるべきだ。 事故から1年半近くたっているのに新しい方向をしめさず、更に地震列島の上で原発を維持しようとすることは、世界に対する日本の恥である。 まず原発関連の交付金をやめ、再生エネルギーの開発にあてる。交付金がなければ、どの自治体も原発を嫌うはずです。 原発、やめてください。
42625	個人	会社員・公務員	30代	男性	20、30年原発0へ	それでも、遅いでしょう
42626	個人	会社員・公務員	40代	女性	提示された原発ゼロシナリオでは不十分だと思います。 再生可能エネルギーの比率をもっとあげないと、日本というか地球の未来はないと考えます。	原発はゼロ以外ないです。 日本が地震国である限り、いつまた福島と同じことがおこるかわからないのですから。 結局誰の意見を信用していいかよくわからないのですが、 放射性物質を大量に浴びると人間は命をうばわれるということだけは、 東海村の事件で存知あげております。 福島ではそういった発表はありませんが、隠しているだけかもしれないですしね。 それに、現在のように少量を継続的に長期間、摂取し続けることで健康に害がでる 可能性はゼロとは言い切れないですよね。 もし、放射性物質が原因で病気になってしまっても因果関係が証明できず、 こちらは泣き寝入りするしかないんですけど。 また、最近原発問題で地球温暖化がなかったことみたいになっているのですが、 原発を廃炉にして火力発電を増やして地球温暖化を促進するのでは全く意味がありません。 放射性物質を摂取する恐怖からは逃れられたとしても、温暖化による様々な弊害は、 日本だけではなく世界的な問題となります。化石燃料を燃やすことによるCO2の排出量を これ以上増やさないために、自然エネルギーの比率をできる限り増やしていただきたいです。
42627	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	ゼロシナリオを希望する理由。 幼い子供を持つ身としては、福島のような事故は減らすものではなく、無くすべきものと考えます。あの事故から原発の安全を保証する術が無いことを私達は学びました。 パラダイムシフトが必要な時期に日本は既にいるのだと思います。 原発の不安は原発がなくならない限り消えません。無くすことによって経済的な豊かさを失ったとしても、人間としての豊かさを得られるのではないでしょうか。 そのような美しい国に子供たちを住まわせたいと強く思うのです。 核の恐怖を何度も経験した日本は新しい方向に向かうことができる十分な体力を持っています。 以上がゼロシナリオを希望する理由です。 以上
42628	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選びます	原発は、現在の技術と知性によってリスクのコントロールが可能な発電方法とは到底いえず、リスクはあまりにも大きいことがこの度わかった。 家族や次世代の若者の命と引き換えにするほど、原発が大事とは全く思わないし、 いくらお金をつぎ込んでも原発は安全にならない。お金をそこにつぎ込むことが、国民の利益とも思わない。 リスクの発端の大きな一つは自然災害なのだから、いますぐ全原発の廃炉に向けて動き出して欲しい。
42629	個人	会社員・公務員	40代	男性	・原子力はゼロにすべし。 ・原子力損害賠償法7条の賠償措置の額を大幅に増やすべきであり、増額分は事業者の供託とすべし。 ・世界的エネルギー需給の動向予測を付して再度意見を公募すべし。	・エネルギーの自給を高めるべきであり、再生可能エネルギーの比率をさらに高め、輸入に頼らざるを得ない原子力は、高速増殖炉を含めゼロにすべきである。 ・原子力損害賠償法7条の賠償措置の額を大幅に増やすべきである。福島の事故を見れば、賠償措置の額は原子炉1基につき5兆円程度が必要である。その際、国に負担がかからないよう事業者による供託とすべきである。また、原子力発電を行う事業者は1社に集約し、国の管理を十分行き届かせるべきである。 ・世界的エネルギー需給の動向予測が「エネルギー環境に関する選択肢」にはないが、それを付して再度意見を公募すべきである。あたかも、日本一国の事情で今後のエネルギーの方針が出せるようなレポートになっているが、「化石燃料は今後世界でどの程度供給され、それに対する世界的需要がどの程度見込まれるか」といった観点なしには、この様な大方針は打ち出すことはできない。今後化石燃料、核燃料が無限に供給されるような効権な議論も出されているようであるが、論外であり、希望的観測で方針を決めるべきではない。その上で、自給可能なエネルギーを確保することを議論すべきである。
42630	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は2030年までにすべて廃炉にすべきである。	活動期に入った地震のリスクも忘ることながら、何より核燃料廃棄物の処理の目処が立っていない状況で、放射線を出さなくなるのに数万年かかり、また既に大量に国内にある廃棄物をこれ以上増やす事は、自殺行為に等しいから。
42631	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを支持します	放射性廃棄物の問題 15シナリオ、20～25シナリオはいずれも2030年以降も放射性廃棄物出し続けます。しかし日本の核再処理の仕事はまったく進んでいる気配がありません。2050年を目標に高速増殖炉を運用開始という政府の見解も何かの根拠に基づいて言っているとは思えませんし、2050年の運用開始は無理だろうという意見もあります。根拠のない蜃気楼のような再処理技術にすがって放射性廃棄物を溜め込むのは大きなリスクだと思います。 経済効果について いずれのシナリオを選択した場合でも、電気代の高騰による産業への影響は避けられません。国を挙げての省エネ対策はもちろんのこと、電気代の高騰により国際競争力が落ちてしまうような産業については、みんなで支援をしていくべきだと思います。例えば、ヨーロッパのいくつかの国では、産業の競争力を維持するため、家計が一定の負担をしています。 まとめ これから50年先100年先の日本が、より安全でかつ経済的にも安定した国であることを求めます。そのためには、原発依存からの脱却はもちろん、電気代をどう抑えていくか、電気の無駄遣いをどう抑えていくか考え直すタイミングです。産業界の不安に取り付かれた人たちが20～25シナリオをごり押しするかもしれませんが、それでは何も変わりません。今こそ産業界を含む国民全体で「より安全でかつ経済的にも安定した国」を作るべく知恵を振り絞っていく必要があります。
42632	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 311の重大な二次的被害をおこした原子力発電所の事故は人災です。 人の作るものに安全はありません。 今こそ、日本の産業、技術の英知結集する期です。	福島第一原発事故から、15ヶ月経った今。 福島にてふるさとを失われた方、今も原発事故の処理に追われている東電社員の方や、線量計を持たずして危険な現場に入ってしまっているという下請け、日雇いなどの、命を犠牲にしてまでも処理に取りかかっている方々。 故郷に戻られても、放射能をずっと気にしつつ、生活されている方々を思うと、事故後の解決方法の画策がないままに、原発での電力を日本国全体で、使い続けることは無いと思います。 地震だけであれば、復興速度ももっと早かったものが、東北全体にその影響は及び、その為に、余計に経済疲弊してしまっているようにも感じます。 福島事故後、 東京で子供を育てる方も、多く西に移動しました。 ですが、そんな中、 先日、大飯が稼働再開をして本当にみな愕然としています。 どこに住めばいいですか？外国に送げろということですか？ 大飯に福島同等の事故が起これば、地元のみならず、 関西圏の水瓶に被害が及びます。 その時、関西の広域にて、住まうことが出来なくなるでしょう。 目先の経済活動を急いで、とりあえず、とりあえずで進めるのは やめるべきで、時間をじりじりと先延ばしにすることなく。 さっさと廃炉技術革新への段取りをとって頂きたい。 人間の命に代えてまで、原子力発電は続けるものではないです。 わたしたち一般庶民の暮らし方や、意識、自然とのつきあい方も。 この事故の前の生活のままを保つのでは無く、変えていく覚悟を 持たなければならないと考えます。 もう一度、視点を代えて、 日本の技術力、産業革新、日本人の英知を結集して、 いまこそ取りかかるべきです。 廃炉方法の優れた技術の発展を目指せば、経済活動の向上に繋がるとも思います。諸外国の原発の処理等にも、日本が先陣を切っていくべきと考えます。
42633	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)のゼロシナリオを選びます。	事故があってからでは遅いです。 政府の対応、県の対応、市の対応、どれも満足のいくものでは無かったです。 地盤調査もイマイチな原発を再稼働させる等、信じられない現状なので、早急に原発0を実現して欲しい。
42634	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0シナリオを選択します。全原発、再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。	日本は地震大国で、現在も、何時、どこで大地震が発生するかもわかりません。 原発は事故が起きると大変なことになりますので、安全性の高い、自然エネルギーを推進していただきたいと思います。 自然を守り、子供たちが健康で安心して夢を持って生きていける未来を残すために、是非、よろしくお願いいたします。
42635	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は即時「ゼロ」、全国の原子力発電所の廃炉を希望します。	去年の東日本大震災で、どれだけの安全対策をとっても万全ではないと痛感致しました。 事故が起きた時に、周辺に何十年も人が住めなくなったり、たくさんの人に健康被害がでる可能性があるものは要りません。 外部電源がないと動かない発電所も要りません。 原発「ゼロ」に際し、下記を希望します。 ・火力発電所のメンテナンス、新設 ・再生可能エネルギーの発電技術の確立 ・原発の廃炉技術の確立 ・放射性廃棄物の処理方法の確立 原発を「ゼロ」にした際に懸念される雇用問題・経済問題は、以上のことで解消されると思います。 電力不足の懸念も、電力会社の見積もりが厳しすぎただけではないでしょうか？ 電力は今現在原発を動かさなくても足りています。 また東日本大震災から1年以上経ち、原発の行く末が不透明な中、原発抜きでも電力が足りるように電力会社は努力すべきです。 国民に節電や電力不足を訴えることがおかしいと思います。 また、CO2削減問題については、現在地球は寒冷化に向かっているとの報道もあり、「CO2が増えることで地球が温暖化する」という前提に疑問が残ります。 また、CO2削減義務を負っているのは日本だけではないでしょうか？ 前提の見直しと、京都議定書からの離脱を希望します。 以上のことから、原発ゼロへ向かうことは、多方面から考えて日本にとってプラスであり、日本のさらなる発展の好機と考えます。
42636	個人	学生	20代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原発ゼロを目指す理由として、原子力発電のもたらすデメリットのうち、以下の三つを挙げます。 (1)放射性廃棄物の最終処理(再処理)方法の不確立 (2)事故時の被害規模の甚大さ (3)産業構造において差別を生む性質 (1)現在の技術では放射性廃棄物の安全な処理方法は確立されていない。地層処分というが、何十年、あるいは何千年と放射線を出し続ける廃棄物をそのような長期間地下で管理し続けることができるのか。また、再処理について、核燃料サイクルは何十年と取り組んできて、未だに失敗続きで実用化の兆しがない。これはサイクルの破綻を示している。莫大な予算をつぎ込んだにも関わらずである。 (2)昨年の東日本大震災での福島第一原子力発電所のような事故をみれば明らかなように、一度あのような事故が起これば人が住んではいけない地域が出てくると言う事実がある。そこに住みたいと決めた人たちへの人権侵害にも当たるのではないかとさえ考えられる。原発の事故リスクは、大雑把に、事故の発生確率×事故時の被害規模、で表されると考えられる。どれだけ確率が低くても、事故が起これば不の被害は甚大となる。 (3)俗に言う「原発労働者」の問題がある。彼らの一部は元請け会社から遠い下請けの会社に所属し、その給料も元請け、自社の上の下請けの会社とどんどん抜かれ、少ないと聞く。危険な作業に従事しているにもかかわらず、それに見合うだけの給料はもらえていない人もいる。そのような差別的な構造も含め、原発は差別を生む。
42637	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発依存度ゼロシナリオを支持する。	原子力発電は、リスク管理の観点から以下の理由で発電方法として合理的ではない。 1. 発電のために放射能を扱い放射性廃棄物を発生させ、その影響がなくなるまで膨大な年月を要するその構造自体危険性が高い。 2. 地震多発国日本で海岸沿いに設置された原発は、大規模地震と津波に対して脆弱であり、深刻な事故が発生した場合の被害も甚大かつ広範囲で長期に渡ることは、過去の世界の原発事故の事例や東日本大震災での福島原発事故から予測できる。 上記の理由から今回提示された三つのシナリオの内、私は原発依存度ゼロシナリオを支持する。可能な限り速やかに再生可能エネルギー導入・省エネルギー推進へのシフトを明確にして原発依存度を減らす政策を実行すべきである。この政策に伴う国民的負担の増加が生じるのは、原発リスク低減のためにはやむを得ないと考える。日本が世界に先駆けて将来を見据えた賢明な選択を今行うことを願う。

42638	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
42639	個人	家事専業	40代	女性	原発依存度 ゼロシナリオを選択します。	『ゼロ』を選択する理由。但し、2030年までではなく、ただちに原発依存度『ゼロ』を望みます。 1)安全性に大きな疑問が有る。 今回の福島第一原発事故に対する政府関係者、東電、マスコミ等の対応を見るに、原発の安全性に対する担保は皆無であったことは明らかである。安全性が確保されないようなものをこれ以上許容することは出来ない。また、今回のような事故がもたらす結果を凄くようなメリットは全く見当たらない。 電力不足になるという話には様々な疑いが有り、その疑いを解消するに至ってはいない。(もともとの設備容量は足りている、電力需要のコントロール・省エネ技術の導入等によってピーク時の電力消費そのものを少なくできる等、打つ手はいくらでもある。) 2)再生エネルギーの導入見込みはもっと考えられる。 3)核燃料サイクル問題について国民を蚊帳の外におくことには反対です。 4)電力の自由化、発送電分離は必要不可欠。 最後に、福島第一原発事故の行き着き先が全く見えない状況での再稼働強行は全くの愚行であると考えます。再び福島第一原発のような事故が起こった場合に政府は、あるは担当する電力会社はどのように対応するのでしょうか？それは可能なことなのでしょうか？ 甘い見込みで再びツケを支払わされるのはご遠慮申し上げます。
42640	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロ」シナリオを選択します。 原発の被害とリスクを重く受け止め、再生可能なエネルギーの普及に最大限の努力をして、持続可能な未来を構築してください。	私たち、そして日本政府は、ヒロシマ・ナガサキの被害をもっと重く受け止め、被爆国の倫理観を持って世界に向けて核廃絶を発信するためにも、一部とはいえ原子力にエネルギーを依存するべきではなかったと思います。 また、核実験による第五福竜丸のビバクとチェルノブイリ原発の事故も教訓にするべきでした。 原発は原料調達から発電、廃棄物処理に至るあらゆる過程で放射能に寄るリスクがつきまといます。そのうえ、日本は地震多発地帯であり、もっとも原発建設の適性に欠ける地帯です。 しかも放射能汚染には国境など存在しません。 福島第一原発による被害は世界中に及んでおり、その被害額を考慮すれば経済的にも優位性は認められないと思います。 福島第一原発が破壊し放射能の放出を許した結果、地震や津波による被害のなかった人々も自宅を離れ、日常を失いました。 200キロ以上離れた関東でも、母親達は子どもがビバクするのを毎日心配しながら暮らさなければならなくなりました。 世界中に与えた汚染の被害はこの先何年続くかわかりません。 このような状況で、原発を動かすことは倫理的に考えても許されないことだと思います。 日本はこのことを重く受け止め、原発廃炉と廃棄物の安全管理に最大限の努力をし、豊富な自然エネルギーを活かした再生可能なエネルギー政策に転換し、世界に向けて脱原発をアピールするべきだと思います。
42641	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ以外は求めません。	誰かの生活を脅かして、子供達の未来を犠牲にしてまで今の便利な生活を続ける必要は無いと思います。 原発以外のエネルギー源がもっとあるはずです。そこを議論するべきだと思います。 これ以上国民の期待を裏切るのは止めて、日本の安全でより良い未来を考える政府であって下さい。
42642	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ、さらに即時の原発ゼロ、全ての廃炉を希望します。	福島の事故を経験した私達に、原発ゼロ以外のシナリオなど考えられないはずです。あの事故による甚大な被害を考えた時、安全な原発など絶対にありえないと思います。 福島の事故を経験した、今の時代を生きる私達は、未来の人たちのために、安心安全に暮らせる未来をつくる責任があります。 危険な原発を一刻も早く廃炉にし、これ以上、放射能による犠牲者を出さないようにする責任があると思います。 とにかく「原発即時ゼロ」。これを全ての前提として、代わりとなる自然エネルギーや、温暖化対策のことを考えるべきです。日本には、頭のいい人たちが沢山いるのだから、必ず良い方法があるはずです。 大幅な省エネや、節電…安心安全に暮らせる未来のためにならば、多少不便な毎日になろうと、協力は惜しみません。きっと多くの人たちが、そう考えていると思います。
42643	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42644	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までに原発ゼロを目指すべきだと思います。できる限り早くゼロにする。完全廃炉。	日本は福島原発の事故以来、放射能の危険にさらされています。放射能は私たちの通常の生活を脅かし、子供達の健康や未来を脅かしています。 こんな思いをするのは今を生きている私たちだけで十分です。未来のある子供達に原発を残してはいけません。今後、このような事故が二度と起こってはいけません。 私達は福島原発の事故に学び、原発をゼロにし、原子力に代わる他のエネルギーの模索を目指すべきだと思います。
42645	個人	無職	30代	女性	・「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオを支持します！	未来のこどもたちのために、負の遺産をこれ以上増やさないで欲しい。 新しい自然エネルギーの使える仕組みを作って将来に希望を持ちたいです。 実際即脱原発にするには不都合なことがあるのかもしれません。自分自身も今のような電気の使い方が出来なくなるのかもしれません。 しかし、節電が上手な日本なら初めは抵抗があってもそれが当たり前になれば苦にならないと思います。 今日の日本の発展に原発の力が大きくあったのは確かでしょう。しかし、一度ダメになるとその代償は大きすぎると思います。狭い日本でまた事故がおこったら…。生きているうちに二度と住めなくなってしまうような、莫大な賠償金や怒り、悲しみを請け負っていかなければならないのは不幸です。 新しいエネルギーで、日本が技術力を世界に誇れる国になることを希望します。
42646	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。再稼働はやめ、今動いている原発を止めて下さい。	原発の安全性は、福島の件で信用性がなくなりました。 子ども達に、安全な日本で暮らしてほしい。 自然エネルギー推進に力をいれて下さい。 何故、原発を再稼働させるのですか？ 福島からまだまだ放射能が出続けていて、直ちにではない未来に 私達日本人は健康を損なうかもしれません。 責任なんてとれやしません。 お願いです。原発をなくして下さい。
42647	個人	自営業	40代	女性	「ゼロシナリオ」—原発は即刻全機廃炉にすべき。政府の提示している3つのシナリオすべてが原発温存に誘導するもの。楽観的で詰めが甘い。状況はもっと危機的、2度と大震災が起こらないことを前提にしている。	最近公開された震災直後の東電のTV会議の様子でもわかるように、日本には原発事故に対応できる能力がないことは明らかです。それは今後も変わらないでしょう。責任者が処罰されず、いまだに同じ人間たちがしきっているのですから。次に福島レベルかそれ以上の震災や津波が起これば、日本は絶滅するかもしれません。原発温存したい政府は、日本人の命をかけた懸けに出ようとしているとしか考えられません。次に大震災が起こったらどうするのですか？核廃棄物はどうするのですか？即刻原発は廃炉にして、その莫大な後始末に全勢力を使うべきです。 原発が止まっていても電気は足りているのは周知の事実です。石炭などの化石燃料だけでなく、もっと再生可能エネルギーは導入できるはずです。シナリオのパーセンテージより、もっとパーセンテージは上げられるはずです。 発送電分離や、電力自由化について何もシナリオに書かれていないのは何故でしょうか。全面的に進めていくべきです。
42648	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを、支持します。	原発ゼロシナリオを、支持します。加えて、2030年ではなく、即刻の停止、廃炉を望みます。論拠は、ごく簡潔に述べれば、以下の3点です。 （1）安全性への疑問 国会事故調が指摘しているとおり、福島第一原発は地震によって主要な施設が致命的な損傷を受けた可能性があります。従って、国内のすべての原発の耐震性が抜本的に検証されねばなりませんが、それはなされていません。事故の原因に対し有効な対策を講じていないという点で、政府の再稼動の判断には、大きな瑕疵があります。しかしながら、今後地震への対策が取られた場合にあっても、人的なミスを完全に除去することはできず、ひとたび事故が起きたときの破局的な影響を鑑みれば、廃炉とする以外の選択はありません。 （2）倫理性への疑問 ウラン採掘の段階からもらちされる土地の汚染や被爆、広く知られるようになった原発における被爆労働者の実態、原発立地における買収工作等の不正や地域経済・コミュニティの破壊等、原発は「平時」の運転においても非倫理的です。ひとたび起きた放射能汚染は、人々の暮らしや健康、食の安全に破壊的な影響を及ぼします。放射性廃棄物は、処理方法が確立されておらず、今後数万年にわたり未来世代に負担を押し付けます。また、核兵器、軍事転用の可能性においても、平和主義と相容れません。 （3）経済性への疑問 現段階で全く確定していない賠償、補償、除染費用などは天文学的な数字となり、それらを含めたコストが、他発電方式に比して著しく「高い」ことは明らかです。代替エネルギーとして期待される自然エネルギーは、現在「高コスト」として見積もられていますが、多くの識者、ISEPなどの非営利団体が現実的な提言をしているとおり、今後も飛躍的な技術革新とコスト低下が望め、エネルギー政策の中心に据えていくべきものです。
42649	個人	家事専業	40代	女性	原発はなるべくはやく0%,今も10年20年30年後も0%しかないと思います。	福島および被災地また関東の状況を見ても、また、世界的に見ても、原発はできるだけはやく0%にするしかないと存じます。ドイツが「瓦礫広域処理は世界のルールに反する」と抗議していること、アジア等諸外国でも「広域処理するなら、日本からの商品の輸入を全面禁止にする」と宣言していること昨日は、日本の粉ミルクが輸入禁止になったことが、香港の新聞の一面で報じられていました。雑前はさまざまなれど、どんどんこうした動きが広がっています。)、ヨーロッパの知人の話を聞いても、ますます、原発0%にしなくては日本は世界から棄てられてしまう、と感じます。
42650	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。大人は安心して暮らせる環境を次世代に残す義務がある。政策のすべては、命を最優先にすべきです。経済最優先から生活を見直し、原発から自然エネルギーにシフトすべきです。	福島原発事故後の日本社会の将来を考えると本当に不安になる。これから生まれてくる子どもたちに、私たちは責任をもてない社会をつくってしまった。 チェルノブイリ事故後25年たって、ウクライナの子どもたちの健康は深刻だ。そのことが日本の将来を物語っている。これ以上将来に損根を残さないために、すぐにでも原発廃止を決めなくてはいけないと思う。 大きなエネルギーで遠くから電気を運ぶのではなく、地域の自然エネルギーを生かし、小水力発電、風力発電、地熱などで発電すべきです。 また、国の政策として補助金制度で、各家庭や企業で自家発電を推進する。 暮らしを身直していきたい。 原発は核のゴミを出し続ける。何百年何万年と管理しなければならない。これ以上増やすのは止めにしよう。 原発は反対です。
42651	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオに賛成です	即時撤廃してほしいです。地震の活動期に入った日本での原発は無理です。 今回の原発事故によって発生するであろう負債額は、今までそもそもこれから原発で得る利益額など比べ物にならない額なのでしょう。 是非試算してお示しください。 今回の事故で風向きによっては日本のみならず東アジアの国々にも甚大な被害をもたらしていたかもしれません。日本海側の原発で事故がおきたら、他国への莫大な損害賠償を未来の世代に背負わせることになります。 現状でも事故の収束や核のゴミの問題、避難者、漁民農民への損害費用、健康被害、太平洋側の国々へ放射能汚染された魚の賠償も発生するかもしれませんこれからの課題や負債も莫大な費用になるでしょう。 それに被爆するであろう労働者の数は足りるのでしょうか。 少子高齢化社会なのに健康に不安を抱えるであろう若い被爆者が増えるばかりで、日本に未来を感じられません。 このままでは国が滅びます。
42652	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時に全てを廃炉すべきです。火力発電中心にもどすべき。	安全な原発は日本に存在しないから。原発は一部の利権既得権者のため稼働している。火力は安全。温暖化も嘘。
42653	個人	自営業	30代	男性	3つのシナリオのどれを支持するか：ゼロシナリオ	・脱原発については、現在める施設（主に火力発電）で暫定的に力バーする。そのコストを担う天然ガスについては、契約を石油価格連動方式から変更すべきである。交渉については、政府もしくは経産省が積極的に関与／指導すべきだろう。ドイツのメルケル首相と連携するのも良いだろう。メンツを捨て、あらゆる手段を講ずるべきである。なぜなら、電力会社が市場価格の10倍程度で調達していることが判明しており、高い電気料金の原因、電力会社の赤字の原因と推察されるからである。（ガス会社も同様）早急な契約価格の変更こそ、最優先事項である。他にも天然ガスのロシア及び市場からの調達、シェールガス（アメリカ）の確保なども視野に入れ、リスクヘッジすべきである。そうすることで生まれた猶予期間中に、国内のエネルギー資源の開発、自然エネルギー（現状地熱が有力）へのシフト、新エネルギー技術の開発を、3本柱に並行して行う。地熱の場合は、山間部国立公園に係る場合など設置に法的な制約があるケースは、特例を設けるなど柔軟対処すべし。原発廃炉のコストは、電力会社が債務超過に陥るようなら、株主の方々にはしっかりと責任を取って頂き、その後、国民の負担で処理するしかないだろう。デフレギャップ分は、紙幣を刷っても構わないと考えるので、刷って充当するのもひとつの手であろう。と言うわけで脱原発は、コスト的にも技術的にも現実的にも可能である。必要なのは意思決定である。 ・原発推進と核武装（安全保障）は幻想である。 （参考URL）http://www.youtube.com/watch?v=0_fTLG3Vm4E ・放射性廃棄物の処理技術が、確立されてから推進するのが筋道である。埋めるだけとかアホやと。 ・原子炉というものは、270度に達する核燃料を、1000度で溶け始める鉄の釜で閉じ込めようとするもので、失敗すると必ず大事故が起きるもの。 （参考URL）http://www.youtube.com/watch?v=MPStFkTziqY ・本来は、核兵器をもつ軍事的野望（国防における軍事予算）がプラスされて初めて原発が成立するのであって、原発単独だとコストやその危険性、廃棄物処理が割に合わないように見えるがどうだろう。 ・政府や経産省は、企業による再稼働をしないと、死ぬ死ぬ詐欺、電気が不足するする詐欺、経済成長できないできない詐欺を一緒になって行わないこと。 ・脱原発デモなど、一般市民の意見をもっと真剣に聞くこと。 都心部の暑さ対策について ・節電：深夜営業のお店を減らす。（深夜のみ逆に電気代を上げるなど）夜はみんなで寝る。 ・暑さ対策：アスファルトやコンクリを減らし、土を露出させる。芝生を植える。木を植える。そこに水をまく。石の蓄熱が暑さの原因の一つである。 ・暑さ対策：公園を増やし、それに伴い水辺を増やす。 ・節電：ホミストの噴霧を試みる。窓辺で行うと入ってくる風が涼しいと実証されていたはず。 ・節電：霞が関など公共機関は、原発事故の連帯責任で冷房無し（笑）明かりはロウソクのみ（笑）省庁の建物は、仮設住宅（プレハブ）かテントに変更（笑）

42654	個人	自営業	40代	女性	原発の是非	原発の廃止と新しいエネルギー政策を強く求めます。 日本は今、原発との付き合いを根本的に見直さなくてはならないときにあります。国際社会の駆け引きの道具として核を扱い、国民をだましてきたつけを生産しなくてはならないときに来ています。 過去のならわしは通用しないと悟り、人として自らを尊ぶことのできるような選択をする必要があります。 国民全体がその思恵と負担の双方を負わなくてはならなくなるでしょう。そのためのリードが必要です。 すべての人に都合のよい選択はありえません。 ですが、多くの人が人として恥じない、未来や善なるものに対してより良い選択ができているかどうかは、深い部分ではわかるはずです。 どうか、日本という国が美しく、深く、清らかで神々の祝福にあふれた国でありますように、善き選択ができますように、お考えください。
42655	個人	会社員・公務員	40代	男性	放射性物質を生み出す発電方法は、直ちに止めるべきであり、大飯原発の再稼働は認められない。今後も原発を一切稼働させてはならない。だから0%しかない。	人類が無害化することができない放射性物質を生み出す原子力発電は、そもそもやるべきではなかったし、放射性物質の危険性が国民全体に再認識された3．11以降は、稼働することは許されない。原発の存否をエネルギーの問題として語るのはおかしい。事故がひとたび起これば、多くの人々が放射能により被爆し、自然環境を汚染し、国土を永遠に失うという、人類最悪の環境問題としてとらえるべきであり、そのような危険な発電方法を絶対やってはいけない。大飯原発は直ちに停止し、すべての原発を廃炉にすべきである。よって、0%しかあり得ない。
42656	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発	3歳の子供の母です。 原発の必要性はエネルギー源としてだけではなく、政治的にも色々とあるのかもしれません。しかし、ただ純粋に日本の未来を考えたとき、本当に必要でしょうか。 その安全性は絶対ですか？ 放射能の処理は今後どうしますか？ あなたが将来も生き続けたとしたら、最後まで責任を持てますか？ あなたは、あなたの家族を原発のある場所で生活させることが出来ますか？ 不安は全くありませんか？ わずかでも、その危険性があるのであれば、それを未来を生きる人たちに残すことになるのであれば、原発は使用すべきではないのではないでしょうか。 経済も大切かもしれません。しかし、安心して生活できる場所も無くなるかもしれないのに、経済の成長はあり得るのでしょうか？ 本当に、原発がなければ人々は生きていけませんか？ 経済は成り立ちませんか？ 一晩中、灯りがつき、24時間･365日休まることのない日本。 本当に必要ですか？ それが豊かさでしょうか。 そろそろ、日本全体の方向性を考えるときではないでしょうか。 福島の原発事故から学ぶべきです。 原発以外のエネルギー源では不足すると言うのであれば、今の私たちの生活を見直すべきでしょう。
42657	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します	どんなに安全といっても、事故が起こって、家族がバラバラになって、日本が放射能で汚れてしまって海も汚染されてしまったのは事実です。 これだけの事故を起こしてそれでも原発を推進するのは日本人として恥ずかしいです。 今すぐとはいいません。電力が足りないなら自然エネルギーや火力、風力、水力の発電、日本人の知恵をしぼって安定してからでも原子力だけはやめてください。日本は戦争で原爆を落とされました。どれだけの人が被害にあったのでしょう。どれだけの人が亡くなったのでしょう。 今回の事故は昔の日本人の方々の御先祖様が訴えているようでなりません。 日本人がここでストップしないでどうするのですか？ 日本人だからこそ、今やめると判断しないといけないと思います。 どうか国民の声を無視しないでください。いつまた大きな災害があり事故が起こるかわかりません。明日かもしれません。10年先かもしれません。その時に後悔しても遅いのです。どうか原子力のない国に。美しい日本を返してください。お願いします。
42658	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来へ向けて原発の全撤廃。	福島のあの恐ろしい時間と、今も続く負担をまた繰り返そうものならただの馬鹿。新エネルギーの開発をしていくとともに、政府は今まで原発で働いてきた職員、労働者に新エネルギーのもとで働かせていけるような方を注 いで欲しい。
42659	個人	その他	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》	政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。
42660	個人	家事専業	30代	女性	即時に原発比率ゼロを希望します。	2030年までになるべく早期に、ではなく即時に原発比率ゼロを希望します。 福島の事故で原発は安全でない事が解りました。日本全国にある原発の事故に怯えながら生活は出来ません。即時に全ての原発を停止し、廃炉にする事を望みます。
42661	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	六ヶ所村の核燃施設近郊で泳いでみて下さい。 六ヶ所の核燃施設の沖の海底4mから常に流されている廃液混じりの海水を飲んでみて下さい。そこで獲れた魚を腹一杯御馳走しますので。是非電力会社、日本原燃、推進派の議員の方、お待ちしております。
42662	個人	自営業	40代	女性	(1)の原発ゼロシナリオを私見として提示します	私はあと数年で50代になります。 私が1T業界で技動してから30年経ちますが、 この30年で劇的にテクノロジーは発展しました。 30年前、コンピュータは大きな体に貧弱な処理能力しか備わっていませんでした。 携帯電話もパソコンもとても高価なもので特殊な人々しか持つことはできませんでした。それがいまや一人1台は当たり前の世界になっています。すべてIT技術がベースとなっているものです。。 これは、民間企業が製品技術を競い合い、時に提携し、改良に改良を重ね、また古いものは深く捨ててきた結果だと思います。今日では海外企業との連携、競合も当たり前の常況となりました。 我々民間企業は、自社製品を古いものから新しいものへお客様にリプレースして頂く努力を行います。古いものをいつまでも保持することは 企業では合理的ではありません。お客様にもメリットがあるが故、公然と営業できるのです。 原発はどうですか？研究開発そして製造に参入する企業数が豊富ですか？ 健全な市場競争が行われ、知識や技術を習得する者が厚い層を成しているでしょうか。学生を含め後継は育っていますか？リプレースは可能ですか？ 原発だけ、高度経済成長期の日本を引きずっています。 いまだに原型炉どまりであるもんじゅ、世界各国が開発を中止した高速増殖炉、これらを引きずっていくスタンスの日本に技術の未来はありません。 今、日本に必要な技術は安全にかつ迅速に原発を廃炉にする技術です。 ただちに全原発の廃炉プロジェクトの発足および発動を希望します。
42663	個人	パート・アルバイト	50代	女性	どうしても三者択一を求めるのであれば、ゼロシナリオを支持いたします。これ以上　子供達の暮らす環境を汚さないでいただきたい。美しい国土・きれいな水と空気を大切にしてほしいのです。	どんな日本にしたいのか？　（どんな地球にしたいのか？）をきちんと討論したうえでエネルギー政策の論議を進めたほうが、考えやすくなるのではないでしょうか？ 脱原発の理由ですが、簡単に説明しますと次のような問題があるためです。 原発の技術は安全性に問題がある。 放射能漏れ事故が起きた場合の責任は誰がとるのかが明確ではない。 核廃棄物の処理問題解決の糸口すら見えていない。 汚染された土地は容易に元には戻らない。
42664	個人	パート・アルバイト	40代	女性	選ぶならゼロシナリオですが、なるべく早期にゼロとするのは目安5年以内です。当面化石燃料の割合が多いですが、いずれ自然エネルギーが多くなります。経済負担は原子力政策の付けが一番です。	ゼロシナリオの問題点とされていることと、他のシナリオの問題点を比較すると、ほとんど他のシナリオの余波がきているだけで、ゼロシナリオほど、経済も含めた負担の少ない方法はないことが判ります。 化石燃料を購入するために経済的負担が多いというのは間違いです。 原発が作られて数十年、これからは廃炉と、使用済み燃料の始末に、一番お金が掛かるのです。 原子力による発電が安いというのはうそです。 上記の後始末を、計算に入れていません。 10万年の保管まで計算に入れて、電気代を算出してください。 まさに、気の遠くなるような負担です。 これを後世に押し付けて、ここ数十年やり過ごそうというやり方が、ゼロシナリオ以外の選択肢です。 とても健康なエネルギー政策とはいえません。 日本は世界にもっと信用されなくてはいけません。 今回、福島の原発事故で失墜した国際信用問題を、今後の政策で回復できる道筋は、クリーンエネルギーだけで運営する国家を世界に示すことであり、失墜の原因となった同じ轍を、踏まないことです。 ゼロシナリオは、健康な経済活動を目指すための、必要条件です。
42665	個人	パート・アルバイト	30代	女性	一刻も早く原発稼働をゼロに、全て廃炉を希望します。	原発は全ての命に有害です。 子供やまたその子供たちを守るのが大人の役目です。 命を大切にしないものには賛成しません。 無駄な電気が街に溢れています。 電気使用最小限の暮らしをすれば良いと思います。
42666	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%シナリオを望みます	・廃棄物の確実な処理方法が、原発ができて40年も経つのにまだ確立されていない。 ・万が一の事故に対応できる手段もないことが、3．11で証明された。 ・段階的脱原発15%シナリオでは、今あるすべての原発を危険性度外視で寿命きっちりまで使うことになり、とても賛成できない。 ・ものづくりが得意な日本が、これを機に廃炉技術を確立すれば、世界的に原発所有国からの需要が考えられ、経済効果も期待できる。 ・企業が省エネ商品や自家発電装置などの開発も進めれば、国内の経済効果も期待できる。 ・今現在でも大飯原発の再稼働だけで電力足りているのだから、古いシステムの火力発電を、原発よりエネルギー効率のいいコンバインドサイクルシステムに変えていけば、電気の安定供給は余裕を持って可能。 ・エネルギー効率のいい火力の開発が進めば、この技術も海外へ輸出し経済効果が期待できる。 ・世界唯一の原爆被爆国である日本だからこそ、世界に向けて脱原発を示しリーダシップを見せる時。
42667	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は反対します。原発を無くしてほしい…切に願います。 一般的な必要エネルギーを自然エネルギーからの活用にシフトしていくよう、求めます。	原発事故により、得体のしれない恐ろしさを感じています。事故そのものと、それを隠そうとする関係者たち、危険と知りつつ稼働許可する国や公にこれ程不信感を持ったことはありません。 早く新しい知恵と技術力で安全性の高い自然エネルギーにシフトし、世界の手本となる国となりたい。まず安全、それがあっての繁栄と平和だと思います。
42668	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度に関して、ゼロシナリオを要望します。	原発は、立地および構造そのものに、安全性が確証されないままに使用されています。危険要素を抱えたエネルギーに支えられた生活は、砂上の楼閣に過ぎません。これからは、原発に頼らないエネルギーへのシフトが必要と思われます。 自然エネルギーの開発はもちろん取り組むべき課題ですが、それ以前に、省エネに関して、再度、やり残したことはないか、確認すべきです。今の快適な生活を維持したい人びとの気持ちも分りますが、そもそも、現代人、特に日本人は「勤勉さ」という名目のもとと、エネルギー消費と快適性、経済性を必要以上に大きくし過ぎてしまったように思えてなりません。 「ゼロシナリオでは電気代が上がる」のは、もし、そのシミュレーションが妥当なものであれば、受け入れざるを得ないのではないでしょうか。エネルギーを使用することへの対価を考え直した、と考えれば良いと思います。 私は、子どもが欲しいと思っていましたが、現在のような不安な世の中で、本当に子どもを産むべきなのか、悩んでいます。同じような事を悩んでいる若手世代は、かなり多くいると思います。
42669	個人	会社員・公務員	50代	女性	0%。原発の終息に向けて、予算編成をすべき。再生エネルギー、自然エネルギーの開発を進め、原発事故を経験した国として、世界に原発に頼らない国づくりを示し、リードしてほしい。	まず国民の「いのち」を守る国であってほしい。廃炉や核廃棄物の処理など、終息に向けて、やらなくてはならないことは山積している。それらに予算を当てるべきだ。国の代表として、総理が内外に向けて、はっきりと原発0%を示し、日本の姿勢を説明すべきではないか。
42670	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より読み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
42671	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 さらに2030年よりもっと早く、今すぐにでも原発ゼロを決定すべき	未だ収束、解決していない福島第一原発事故に直面し、原発に未来が無いことに多くの国民は気付いてしまった。 もしまた同じような事故がひとたび起これば、経済活動どころか国民生活の維持さえままならないであろう状況。 いずれ破綻せざるを得ない原発の未来。一刻も早く国が原発ゼロという方向を明確に示してくれさえすれば、私たちは迷うことなく日本の未来を描いてゆける。 代替エネルギー産業や廃炉の技術開発が、新たな経済活動を生むことは明らか。 このような取り組みに力を入れて下さい。 日本の未来、そして子どもたちのためにも、先延ばしにせず、早急に決断しなければならないと思います。 多くの国民と企業は、政府のその英断を待っています。

42672	個人	自営業	50代	女性	すべての原発を廃炉に。地球の未来に原発は不要。危険を侵してまで存続させる理由がない。一部の人間の利権以外に存在理由が無い。一基も再稼動は許されない。原発ゼロをベースに。それ以外のシナリオは認めない。	今すぐ、すべての原子力発電所を廃炉にするほかには進むべき道はない。 こどもたちの未来、日本の未来、地球の未来に、どう考えても、原発は存在してはならない。 これほど危険を侵してまで存続させる理由が全く考えられない。 ずっと騙されて来た。電力は足りている。余って無駄に捨てている。 原発は、一部の人間の私利私欲・利権以外に、存在理由が何ひとつ無い。 現在の人類の知識と技術で、全く制御不可能なも物を、何の権利で、誰の責任で、再稼動できるというのか。何故そんな暴挙を野放しにできるのか、普通の感覚なら、疑問や不安や躊躇があって当たり前。政府や東電が、如何に普通の感覚からずれていて、如何に無頓着であるか、この気持ちの悪さ。福島の事故、いや、福島の事件「東電と政府による大量殺人事件」で、はっきり露見した。嘘ばかりの、血のかよわない信用できない人間たちに、日本の、地球の未来を託すわけにはいかない。 そして、これ以上、処理のできない危険な廃棄物を、わざわざ造って増やしてゆくわけにはいかない。誰にでもわかる、あたりまえのことだ。 未来に何を残したいか。大量の危険なゴミを残したいのか。こどもたち、孫たち、孫の孫たちに、何を残したいか。どんな地球であってほしいか。小さなこどもにもわかること。地球の未来に一番不要な物、それが原発。地球の未来にも、現在にも、最も不要な物、それが原発。 今すぐに廃炉のためのプロジェクトを立ち上げて動き出さなければ、次の未曾有の災害に間に合わない。何を待って安全と考えるのか。誰が判断できるのか。利権や私利私欲と無関係に、信頼できる人間が、いま政府にも官僚にも東電にもどこにもいないのだから。 東電だけではない、原発を保有するすべての電力会社と政府・官僚の癒着、利権の為に、どれだけの犠牲を出したら事の重大さに気付くのか。人として、あまりにも嘆かわしく愚かしい。 自分たちでは管理できない、制御できない、責任もとれない原発に、自ら見切りをつけ、今すぐ廃炉に向けての一歩を踏み出す勇気ある正しい決断を。世界中の殆どの人類がそれを望んでいるという事が何故わからないのか。 すべての原発は、一日も早く廃炉への一歩を踏み出さなければならない。のんびり考えている時間はない。 ヒロシマ、ナガサキという歴史を持つこの国は、世界の先頭に立って、原発に依存しない新しい国創りを示してゆく立場にある。義務がある。 ただの一基も再稼動は許されない。 原発ゼロをベースに。すべて、そこからしか始まらない。 それ以外のシナリオは、考えるだけ時間の無駄である。 今すぐ廃炉に動き出す以外に日本の進む道はない。 以上
42673	個人	会社員・公務員	20代	女性	地方自治体の温暖化対策担当職員の立場から、区民の生命・生活を最大限守る、区内事業者の事業活動への影響を最小限に抑える、CO2排出量の増加を最小限に止めるという視点で「20～25シナリオ」を支持する。	『エネルギー・環境に関する選択肢』に関する意見 平成24年8月11日 （削除）（地方自治体職員） 1. はじめに 今回、政府の示す3つのシナリオに関する意見の提出にあたり、地方自治体の温暖化対策を担当する職員という立場からの意見であることを前提とする。また、意見の構築にあたっては、以下の2つの視点を重視することとする。 (1)地方自治体職員としての使命：住民一人ひとりの生命・生活を守る 我々地方自体職員の使命は何か。それは「住民一人ひとりの生命・生活を最大限守る」ことである。憲法25条「生存権」に基づき、社会的弱者の視点に立ち特に幼児・高齢者等の生命・生活を保護することを最重要課題とする。 (2)温暖化対策を担当する職員としての使命：CO2の排出抑制に努める 地球温暖化は、異常気象の増加や海面上昇、砂漠化、マラリア等の感染症の増加等、我々の将来世代の生命を脅かす課題である。CO2の排出抑制に努め、温暖化防止に資することは、「将来世代の生命・生活を守る」ことにつながるのである。 以上の点を踏まえ、政府の「エネルギー・環境に関する選択肢」の提示に対して、以下の通り意見を述べる。 2. 3つのシナリオの評価 (1) 区職員としての視点からの評価 (1)「ゼロシナリオ」 再生可能エネルギーの急進的な導入の達成のため、義務付けや制限等の厳しい規制的手法の政策を想定しており、事業者の自由な事業活動や住民の自由な消費活動等を制限する。また、燃料コストの上昇等による電気料金の大幅な値上げや、それを要因とした物価の上昇により国民・事業者の経済的負担が非常に重くなることが予想される。これは、区民の生活や区内事業者の事業活動への圧迫を意味し、特に低所得層の家庭への負担増による生活保護費受給者の増加や、中小規模事業者においては事業活動の継続自体が困難になるケースが相次ぐことが予想される。とりわけ、区内の事業者の内約8割が零細企業といわれる本自治体においては、その影響は深刻なものになると考えられる。 また、原子力発電の割合が0であり、天候に左右され安定的な出力を望めない再生可能エネルギーへの依存度が最も大きい本シナリオにおいては、大規模停電の発生という可能性があり、病院や自宅で人工呼吸器等の医療機器を利用する家庭への影響が懸念される。また、計画停電の実施という可能性を残し、昨年度経験したような事業活動への影響や、「節電」に対する強迫観念を要因とする高齢者世帯の熱中症の増加等、住民の命や生活を脅かす要因の増加が懸念される。とりわけ、特に高齢化率が高い本区においては、高齢者の生命に対する影響という面が大きい。 (2)「15シナリオ」 「ゼロシナリオ」ほどの住民の生活への影響は想定されていないものの、原子力の新設・更新を行わず、順次廃炉を実施していくという前提においては、原子力を、政府が想定する再エネ・省エネ政策が想定通り進まなかった場合のバックアップ電源として捉えることができないため、国民生活への影響が懸念される。 (3)20～25シナリオ 「15シナリオ」との明確な違いは「原子力発電所の新設・更新を行う」ことである。本シナリオいては、政府の想定する再エネ・省エネ比率が達成されなかった場合も、原子力をその供給分を代替する電源としてとらえることができるため、再生可能エネルギーの目標比率の達成や、節電・省エネの徹底（目標値は3つのシナリオ共通）について、その実現可能性に疑義は残るものの、政府の占める3つのシナリオの中では、区民・区内事業者への影響最小限に抑えられるものと考えられる。 (2) 温暖化対策課職員の視点からの評価 (1)ゼロシナリオ CO2排出量を他のシナリオと遜色ないレベルにまで低減するため再生可能エネルギーの比率を上昇させているが、その達成は非常に困難であり、代替として化石燃料による火力発電の比率が拡大され、CO2排出量が増大することが予想される。 (2)15シナリオ 原子力発電所の新設・更新の廃止を前提とするため、再エネ・省エネの導入が想定通り進まなかった場合の代替電源として原子力を想定できず、結局化石燃料による火力に頼らざるをえない、そのためCO2排出量の大幅な増加は避けられない。 (3)20～25シナリオ 原子力発電所の新設・更新を前提としているため、「15シナリオ」と異なり、再エネ・省エネの導入が目標通りに進まなかった場合の代替電力として原子力を想定できる。そのため、エネルギー政策の進捗状況やエネルギーを巡る国際状況等に柔軟に対応でき、3つのシナリオの中では最もCO2排出量を抑制できる可能性がある。 上記(1)(2)に示す通り区民の生命・生活を最大限守る、区内事業者の事業活動への影響を最小限に抑える、また、CO2の排出量の増加を最小限に留めるという、どの視点から捉えても、3つのシナリオの中では「20～25シナリオ」以外の選択はないと考えられ、政府には「20～25シナリオ」を基調としたエネルギー計画を基に政策を進めていくことを求める。 3. おわりに 東日本大震災の影響によるエネルギー計画の見直しにあたり、地方自治体としてもエネルギー問題を自らのものとして捉え、自身の立ち位置を明確にし、取組を進めていくことが必要になった。政府が掲げていた震災前のエネルギー基本計画から、原子力発電所の将来比率を大幅に引き下げざるを得ず、温暖化対策は困難視されているが、温暖化対策は依然重要な課題であり、中長期的な視点に立ち引き続き重点的に取り組むべき政策の一つである。本区としても、地方自治体としての立場や役割を明確にし、今後は自主性を持ち、エネルギー問題及び温暖化対策に取り組んでいくものとする。
42674	個人	無職	50代	男性	原発ゼロです。将来的ではなく、即刻ゼロを要求します。 現在、再稼動中の大飯原発も直ちに停止し、全ての原発施設を停止、廃止してください。 我が国に、核と名の付くエネルギーは不要です。	地震国日本に於いて、核施設は、ひとたび事故が起これば、取り返しのつかない大惨事となる事は福島第一原発を見て明らかです。 ウソで塗り固めた安全神話の元、原発依存に舵を切りすぎた政策の失敗をこれ以上、看過することはできません。安全委、保安委も国民を騙すための看板機関でしかなかったことも明らかにされました。膨大な利権にまみれた原発をこれ以上、野放しにする訳にはいきません。地震、津波は止められません。止められるのは原発です。原発即刻ゼロの主な理由を以下に示します。 （1）ひとたび事故が起これば、取り返しのつかない大惨事となる。 （2）放射能汚染・被爆をしたくない。 （3）原子力発電に莫大なコストがかかっている。 しかも正しい情報開示がされていない。利権の温床にもなっている。 （4）使用済み核燃料の安全なる処分方法が全く確立されていない。 稼動するほど核廃棄物が貯まっていく。どうするつもりなのか？ （5）推進派、温存派の説明が根拠のないものであり、 一切信用・納得できない。 たとえば、経済に悪影響を及ぼすという論調があるが、 生命の安全と経済を天秤に掛けるような変な議論はナンセンスであり 認めることはできない。 以上により、原発は即刻ゼロ、廃炉処分を要求する。 － 以上 －
42675	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持します（再稼働不可）	これまで安全だとされてきた原発が、3.11以後福島で相次いで爆発した。今後も地震国日本で同規模かそれ以上の地震が起きる可能性は否定できない。一旦事故が起きれば日本はもちろん世界規模の汚染を引き起こしかねない原発を稼働しつづけるのは、あまりにも危険である。 われわれの子孫と未来のために、日本じゅうの原発を即刻廃炉にし、六ヶ所村を含む全国の核施設に保管された使用済み核燃料を、いかなる自然災害にも経年劣化にも耐えうる形で安全に冷却保管する対策を、政府、役所、電力会社が総力をあげて今一度本気で研究し、直ちに実施に移し始めなければならない。 それは私たちの世代が、未来の世代に対して負うべき最低限の倫理的責任である。
42676	個人	家事専業	40代	女性	原発 0 シナリオを支持します	いつ収束するかもわからない 福島第一原発の事故。食べ物、水、環境が放射性物質で汚染される恐怖、住む家や土地を奪われてしまう悲しみ、原発事故のリスクはあまりに大きい。柏?刈羽原発も福島第一原発も地震で損傷しました。地震列島日本に原発は作ってはいけなかったと思います。また原発労働者の労働環境 健康リスクも問題ですし、使用済み核燃料を将来に付け回すのも問題です。 完全に安心安全な発電は無いのかもしれませんが、火力 ガス 太陽光パネル 地熱 風力 河川 バイオマス さまざまな地域に合った発電を組み合わせましょう。省エネ家電の開発やスマートメーターも進めましょう。原発0は 日本だからできると信じます。原発にかけた補助金を新エネ 省エネへかけて下さい。必要なのは電気であり 原発ではありません。
42677	個人	家事専業	50代	女性	原発0パーセントを選択します。	福島原発事故の収束はなされていないにもかかわらず、総理は終息宣言をした。これは非常に無責任だ。政府は信用できない。 私たちが生きていくためには、原発があってはならない。 放射能は、人間や動物を殺す。 原子カムラの人たちを見ていると、人間のこころまで殺すのがわかる。 原発はいらない。 私たち国民は生きていきたい。
42678	個人	パート・アルバイト	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。その選択肢にも不満は残りますが、選べるのは「原発ゼロシナリオ」だけです	とにかく原発は危険であること。コスト面、CO2排出量の問題、原子力発電に代換の発電方がないなどと言っているが、どんなツラさげてそんな事を言えるのか。 たとえ、電力供給が不安定になろうとも、原発を動かすべきではない。 死んでしまってからでは遅い。事故が起きてからでは遅い。日本は地球は日本人、人類だけのものではない。大地と海は広く他の国々へ続き、今の時間は未来へと続いている。 決して原発再稼働すべきではなく、原発はすべて廃炉すべきです。
42679	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます

42680	個人	その他	40代	男性	福島第一原発事故由来の放射線汚染から東日本の国民の生命を守るために順次西へ避難させよ。大飯原発の稼働は避難先を潰す危険が高いから即刻停止しろ。また、新たな原発再稼働はするな。原発はすべて廃止せよ。	まず言わなければならないことは、福島第一原発事故による放射線被害のすべての責任は、原子力発電を国策として推し進めてきた自民党政府および現政権と東京電力にある。政府と東京電力はこれ以上被害が大きくなる前に具体的な補償をせねばならない。その補償とは、東日本の国民をすべて放射線汚染のない地域に避難・移住させることである。 　福島第一原発の事故が一年半経っても収束せず、放射性物質を排出し続けている現状を鑑みると、放射線汚染で東北・関東で国民が住めなくなる日も近づいている。政府は、正しい情報を国民に開示し、福島県民はもとより、東日本全体の国民を放射線汚染の進んでいる地域から順に避難させよ。 　我々の国日本は地震多発地帯に国土があり、地震・津波による原子力発電所の事故が再び起こる可能性は極めて高い。特に、原発銀座と言われている福井県で事故が起これば日本はおろか、世界全体が人間の住めない地域となる。そのようなことになる前に、電力不足と全く関係のない大飯原発を早急に停止し、避難先の安全性を確保せよ。日本は、自国のことのみに專念してはならない。 　国民の生命を守ることが政府や国の最も重要な任務であるのは言うまでもない。それをせずに放置することは断じて許されない。現在は太平洋戦争を超える国難である。常識的に考えて、福島第一原発事故による放射性物質拡散は東日本の国土を汚染し続けており、東日本国民の被曝状況は進行しているのである。これを放置している現状は政府・国の怠慢以外の何ものでもない。現状では富裕者層だけが自己判断で西日本あるいは海外へ避難できる。富裕層のみがたすかるという不公平を覆し、東日本の被曝被害者全員を避難させることが何よりも重要な政府・国の現在の任務である。 　具体的な放射線被害を上げると、癌・白血病・細胞の傷害による心不全・脳卒中などである。特に低放射線被曝による心筋細胞の破壊は深刻であり、避難が遅れることになれば、何千万人もの国民の命を奪うことになる。心筋細胞は分裂することがないから再生は望めない。太平洋戦争で死亡した国民は約400万人であることから、福島第一原発事故による放射線被害が、あの悲惨な太平洋戦争以上の国難と言えるのである。 　政府は、誰のために働いているのか、国民に由来する権力をあずかり、国民の血税から給与を受け取っておきながら、国民を守らないということはどういうことであるのか。一部の利権や特定他国の利益のために働いているとしたら、これは国民に対する重大な背任行為である。また、この国難に対処する能力がないのであれば、速やかに権力を国民に返還し、統治機構を国際連合に委託すべきである。 　東日本国民避難の具体案について、数千人体制でとりまとめ、早急に国民に提示すること。前提となるのは、避難地域の安全を確保するために、すべての原発を廃炉に向けて作業を進めることである。 　これ以上の怠慢は許されない。早急に行動を起こすこと。 以上。
42681	個人	その他	30代	男性	原発依存度は0%を目指すべき	福島第一原発事故の今も続く影響の甚大さをみれば、もはやどんな理由があっても原子力発電に依存することは許されないはずだ。今すぐ原発ゼロの決断をして、それでも成り立つ社会や代替エネルギーの実現を目指すべき。
42682	個人	パート・アルバイト	40代	男性	即時原発ゼロを求む	仮に事故が起きないとしても、核のゴミ問題および被ばく労働の問題の二点で原発の存在は許容できない。
42683	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求す： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42684	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。最大の理由は、原子力発電や関連技術開発が国民の安全を損なうためです。	日本国は、「ゼロシナリオ」を選択し、尚且つできるだけ早期に原子力開発を終了させる必要があると考えます。第一段階として原子力発電の即時停止。次に、プラント解体、残存核燃料や放射性廃棄物の処分技術の開発と、再処理工場や増殖炉の技術開発の停止を行う必要があります。 以下に理由を述べます。 【原子力の安全確保ができない】 チェルノブイリ原発事故、スリーマイル島原発事故、福島原発事故で原子力発電所は事故を起こしることを証明しました。原子力発電は大量の放射性物質を扱うリスクを伴います。このリスクは、国民がその意思に関わらず引き受ける必要があり、保険や補償は意味を持たないものです。 一般論として、回避可能なリスクであればリスクを引き受けた上で実施することも可能です。原子力発電の場合、大量の放射性物質を取り扱うリスクは回避し難いものです。 安全が確保できず回避策が無いので、原子力発電は利用すべきでないと考えます。 また、原子力の安全性について、国や電力会社に隠蔽やごまかしを行っているふうに感じます。隠蔽やごまかしが横行している状態では、原子力の安全は確保できないと考えます。 【エネルギー安全保障は石油と同等】 核燃料は、海外から輸入している点で石油と同じです。例えば中東情勢の不安が石油供給の不安につながると考えた場合、核燃料でも同様の不安が考えられます。原油やガスの場合は、国内で燃料として使用するための精製技術があります。原料ウランの精製は海外に委託して核燃料として精製している状況です。 核燃料の輸入は原油の輸入と比較して、エネルギー安全保障上のメリットは見出せません。高度な安全保障を持つエネルギー源として、再生可能エネルギーや国内近海産のエネルギー開発を進めるべきです。 【地球温暖化問題解決への貢献は不明確】 原子力発電の二酸化炭素排出コストを過小評価していると考えます。全原発の廃炉と燃料処理の工程まで含めて排出コストを計算すべきです。 また、地球温暖化が本当に問題なのか、また二酸化炭素排出がどれだけ環境に影響を及ぼす問題なのか、見直す必要があると考えます。国際的な二酸化炭素ビジネスに踊らされているのではないかと考えます。 【コストの抑制、空洞化防止】 電力会社や各発電方式に競争原理が働いていないのが問題だと考えます。発電と送電の事業を分離し別の会社で行わせ、売電を奨励することで競争原理が働くと考えます。 コスト抑制や空洞化防止は、市場競争の中で解消されると考えます。 【原子力発電のメリットは無い】 核燃料サイクルは失敗しました。核燃料サイクルが成り立たない時点で、原子力発電にはメリットがありません。火力発電に比べて、安全性に欠けており、エネルギー安全保障は強化できず、経済性に秀でていません。 【結論】 日本国憲法から引用します。 「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。」（前文） 「第十三条　すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」 国民個人の生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利を守るために、即座に原子力発電を停止し、原子力開発を収束すべきであると考えます。
42685	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	ロンドンに行った時に最も驚いたことは、多くの人が「フクシマ」を知っていたこと、若い世代の海外の友人達が「日本には行きたいけど、被爆が恐いから行けない」と言っていたこと。私の故郷は、友人も訪ねてきたくないような所にあるのだという事実を、海外で実感した。こんな悲しいことって無いと思う。 今、皆が知っています。原発が無くても十分にやって行けることを。
42686	個人	その他	30代	男性	脱原発、代替エネルギーを考えるべきときはず。	脱原発、代替エネルギーを考えるべきときはず。 しかし、現状は原子力発電の方向に向かっているのが現状と思われます。 国民を愚弄しているともいえる内閣府の方向性にはわたしは断固反対です。 脱原発論議をもっともっと国民を含めて、東北の復興も見据えてやっていきましょう。
42687	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電に対するエネルギー依存度は0%にするべきと思います。	依存度0%を選んだ理由は、2つあります。 ひとつは、震災による福島第一事故をうけて放射性物質の拡散が環境、 健康、農業、周辺の経済と生活に及ぼす破壊力が大きく、万が一事故を 起こした時の被害が甚大なこと。 もうひとつは、原子力発電所が稼動することで生み出される使用済み 核燃料棒の処理方法が確立していないこと。 　以上の2つにより、これからのエネルギー政策を考え次世代にも、 かかわる選択を選ぶのであれば、依存度0%を選びCO2削減と クリーンエネルギー政策を推進することがしやすい法整備等を望みます。
42688	個人	その他	40代	女性	膨大な安全・社会費用、燃料採掘～最終処分LCAで持続不可能な原子力発電は即廃止。景気の失速は無策の悲観。高度な技術力と地域おこしを両輪に豊富なバイオマス、太陽光熱、スマートG等で新産業セクター創出。	膨大な社会費用と社会リスクと膨大な安全のための装置開発・設置費がかかる原子力発電。国土と周辺に縦横無尽に活断層が走り、太平洋／北米／フィリピン海／ユーラシアの4つのテクトニカルプレートがぶつかり合い、海に囲まれた日本はどの国よりも地震と津波のリスクが本来高い。どのように地震や津波対策、事故対策を行っても、人為的に安全性を確保することは実質不可能。東北大震災の現防の破壊・破断状態をみても、津波に対して、高さだけ推定の最高位まで伸ばせばよいのではなく、水圧などから考えても、大地震の際津波に耐えれる防波堤を設計し、建設することは不可能。電源対策にも多くの障害がある。また、燃料採掘から運搬、最終処分までのライフサイクルをみても、経済的に採算性が取れず、最終処分（半減期を考慮に入れた）の費用も技術も、海洋や土壌の汚染リスクも、子ども、孫、・・と未来の世代に「より大きなツケをまわす結果となっている。原子力発電を即ゼロにした場合、産業の空洞化、雇用喪失、景気の失速などが悲観されているが、それは無策の状態を前提にしている言わざるを得ない。今こそさらに智恵を出し合い、科学技術を育んで、新しいエネルギー政策と新エネルギー産業の創出拡大を積極的に進める時である。日本の乗用車の排ガス規制の厳も、当初は関連業界から強い反対意見があった。しかし、結局環境を考慮した排ガス規制により、日本車のニーズが高まり、日本の国際的・経済力向上に大きくつながった。今後、世界市場の動向を見据えて、技術開発力の促進と過疎地を含む地域おこしを両輪に置き、再生可能な新エネルギーの積極的開発、林業の衰退とともに地域に眠る豊富なバイオマス資源の活用、低利用率の太陽光・熱、風力、小水力発電、次世代スマートグリッドの積極的普及、未利用新エネルギーの開発を促進し、新たな産業セクターを創出する。燃料採掘から精製の過程で、CO2が発生しており、露天掘りも行われていると現地の人々から聞くと、産出国での状況は関係ないとは言えない。新しい技術の開発と地産地消のエネルギー新産業による地域おこし、国際的にも環境に最大限配慮した日本の意思決定は、国際的にも評価され、国内はもとより、地球環境にも大きく貢献できる。私たち市民一人ひとりが参加できる新しいエネルギー社会、これにより、新たな経済効果も創出される。原子力発電の即停止（遅くとも2年以内にゼロに）と同時に、未来の世代にツケをまわさない（＝持続可能な）新たなスマート・エネルギー新産業セクター創出を確実に進めていく。
42689	個人	自営業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を求めます	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を求めます 原発が存続してきたのは、利権がらみ。巨大地震によって、原発事故が起こる可能性は、3.11前より言われていました。「想定外」の言葉でごまかすことはできません。「事なかれ主義」の政府も、電力会社も、危機管理能力が足りません。地震国の日本で原発を運用しようとすること自体に無理があります。 日本の技術力、資金力を持ってすれば、代替エネルギーへの転換は可能です。それをしてこなかったのは、利権と汚職です。一部の人たちが甘い汁を吸うために、福島を中心に多くの人たちの生活を破壊し、長い将来にわたって国境を越えた汚染をまき散らすことは許されません。
42690	個人	会社員・公務員	40代	男性	(3)20～25 シナリオ	原子力産業のこれまで培ってきた技術、知見を生かし、より安全性（とはいえ、ゼロリスクはありえないのだから、透明性ある説明責任能力と政策実効性による安全性の担保措置こそが肝要）を高める努力と技術革新を果たすことで、国際市場での競争に勝ち抜くことができる。そもそもエネルギー政策はエネルギーの生成種別の話に矮小化せず、資源有効性の観点からあくまでも地に足を付けた国家経済政策論として言説を通すことこそが重要。現下の国家財政の逼迫状況を慮みれば、エネルギー産業の来来と国家国民の生活不安の心理を天秤にかけること自体、そもそも次元が異なるであろう。いかに効率的な再生可能エネルギーでは現在の国家経済の基盤を担うインフラストラクチャーとしては脆弱で、安全性という感情論に絡め執られる論点において も実態を正確に捉えているとは思われない。とりわけ環境先進国としてプロパガンダされる環境系の人間が好む再生可能エネルギーでは地産地消型循環産業として均衡と緻慢な経済成長は期待できるものの、国際金融の足の速く、巨大なマネーに翻弄される国家資本が蹂躙されかねない現代のグローバル金融資本社会において我が国の一国経済を大き く浮揚させることには繋がらないのではないだろうか。 持続可能性という耳障りの良い言葉によって力モフラージュされるが、自然エネルギー興きて国家財政破綻となる悪夢は避けなければならない。もし原子力産業から日本が手を引けば、すぐさまロスチャイルドやロックフェラーなどのシンジケーションが支配する国際金融市場は反応し、国家経済成長力を50年ほど停滞させるシナリオを選択する日本から巨額のマネーは逃げていくことになろう。さすれば原発被害の云々で犠牲となる国民より自殺者が増加する影響こそが甚大であるのは自明。国民の命を天秤にとる中で最終的な政策決定するのが政府の役割なのであるから、多くの国民を路頭に迷わせ、国家経済を停滞させるシナリオを選択すべきではない。
42691	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」です。 やはり、処理の出来ないゴミは作ってはいけないと思います。	私は自然エネルギーを推奨します。 確かに大多数の国民は、去年の福島原発の事故が起きてから、脱原発をあげる人が多いのは事実です。でもそれは国の云う『原発は安心です』を信用していたからです。無関心だった訳ではありません。推進派の人の中には『東京で敢々電気を使っておいて何で今更反対するんだ！』と云う人がいますが、もう一度云います。国を信用していたんです。無関心でも何でもありません。 でも事故が起きた今、国民たちはそれぞれに情報収集や勉強をして、その結果反対しているのです。それは国の云っている事が嘘だとわかり、本当にもう信用出来ないからです。それはアナタ方が反省するべきだと思います。『原発を増やして来たのは前の政治家ただ！！』『自民党だ！！』というのは理由になりません。 今、ツイッター や各サイトなどのネット上には沢山の情報がいっぱい溢れています。確かに嘘や捏造された情報も沢山あります。しかし、国民はそんなに馬鹿ではありません。ひと昔前のネットの情報と違って、国民は本物はどれか気づき始めています。政治家の皆さんが云っている上っ面のコトバも。。残念ですが。。。 政治家と名乗る人、議員の座にいる人。皆さんが色んなしがらみや圧力や利権で稼働させたいと云うのはわかりますが（利権の時点でホントはあり得ないのですがね(笑)）そういうコトから国民を守るのがアナタ方の仕事の筈です！自分たちの前に、国民と云う人、人類にとって地球にとって良い方向を考えたら答えは決まっている筈です。 改めて、私は自然エネルギーを推奨します。お金と時間がかかりうが、それが地球の為、人類の為だと思います。結局『再稼働』にも『廃炉』にも、どちらも莫大なお金がかかるのですから、まずは「止めて」そこからリスタートして下さい。処理の出来ないゴミはもう出さないで下さい。地球の為に。 それで『経済が。。。』と云われても国民はピンときませんよ。だって、今でさら弱者が泣きをみる仕組みの経済状態なのですから。（保険、雇用、税金すべて） あの幕末の時代は、国を良くしようと動いてた人、政治家は皆、命がけでやっていました。 責任を取って「辞める」と云うのはもういい加減勘弁して下さい。逃げるのと責任を取ると云うのは全く違いますから。責任を取るなら辞めないで下さい。それが出来なく辞めるんだったら、福島に子供や孫を連れてそこに住んで下さい。そういうことです。 お願いですから、皆さんもそのくらい命がけでやって下さい。どうか宜しくお願い致します。（削除）

42692	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	何と言っても核廃棄物の処分の見通しが建っていないのに廃棄物が増え続けることは将来の世代に対し申し訳なく耐えられない事です。 ヨーロッパの国々が原発ゼロを進める中で、日本が自国の中に廃棄処理の見込みもないのに、原発をまだ持ち続け、原発を輸出し続けるのは、近い将来「悪の商人」と世界から見られ相手にされなく、輸出も時間とともに衰退し、東洋の小国と看做されるスピードが増すと思います。 逆に、起死回生して世界の注目を得て称賛され日本復活に向かうのは、原発をゼロに向かいながれ、CO2削減も同時達成を目指して、技術開発を強力に進め、その実績を輸出して世界に貢献することだと思います。 2030年にゼロは厳しい目標ですが、先ずはそれに向かって重点予算配分し、10年後にでも状況を見て、必要なら2030年を数年延ばすということでも良いと思います。 対世界に向けて日本が一目を置かれる存在になるためには、憲法で「戦争」に加え「原子力」も放棄する、と規定するのもよいのではないでしょうか？　原爆を2発も蒙り、今また原発事故で何百万人もの人々が被害を蒙っている日本はそうあってもおかしくないと世界から思われるでしょう。
42693	個人	家事専業	30代	女性	原発はいりません。一刻も早く全ての原発を廃炉にすべきです。	通常運転時でも放射能がもれていて、被ばくする作業員がいないと運転できない。使用済み核燃料の処理方法は確立されていない。福島原発はいまだ収束していない。絶対に安全だと言われていたのに事故が起こり、家に帰ることもできない人達がいる。 さらにさかのぼれば、広島、長崎で2度も原爆をおとされ、核はどういうものか身にしみているはずの日本が、なぜ原発をやめられないのか。私には理解できません。 一度でも事故が起これば取り返しのつかないことになる。それがわかった今、なぜ再稼働できるのか。怒りを通り越してあきれてしまう。 2030年の原発の比率をどうするか、ではなく、一刻もはやく、原発なしで今後どうやっていくかを皆で考えていくべきです。 10%とか25%とか言っている場合ではありません。 そして、汚染物質は拡散させるのではなく、1か所にまとめて管理すべきです。がれきを広域処理して、非汚染地に汚染物質を持っていくなんてばかなことはやめてください。 命なくして経済はありえません。経済よりもまず、国民の健康を第一に考えるべきです。
42694	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持	地震が起きるまで、電気がどこでどのように作られて我々の所まで届いているのかを全く考えずにじゃんじゃん使っていた事を本当に反省しています。 じゃんじゃん使って経済を成り立たせていた日本が、いきなり原発をやめることはできない事もわかっています。 けれど、だからといってこのままこの地震の多い小さな島国があんなに沢山の原発を抱えて暮らしていくことが自然なことだとはどうしても思えないのです。ましてや新たに建設することなどあってはならないと思っています。 地震から1年以上経った今でも手に負えない状況としか思えない福島の原発を見る度に、人間の力ではどうすることも出来ないようなおそろしい物を使ってまで発電して欲しくはないと思うのです。運転していなくてもそこに存在しているだけで危険な物を、我々はそこまでして抱えて生きなければいけないのでしょうか。 他のエネルギー源にも様々なリスクが伴うことも、発電量が減ることにより不便が生じることもわかっていますが、そのリスクは絶対に原発の比ではないはずです。ぜひ移行をして頂きたい。 2030年にゼロが無理だとしても、目指す方向はゼロであってほしいのです。 本当に、本当に、宜しくお願いいたします。
42695	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発は一刻も早くすべて廃炉にすべきだと思います。 また、危険なプルトニウムを増産することになる再処理についても継続すべきでは無いと思います。 「もんじゅ」についても一刻も早く廃炉にすることを望みます。 そして再生可能エネルギーへの切り替えを推進してください。
42696	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。	震災後の計画停電時、私の周囲で電気が使用できないことに対する不満の声を聞いたことがありません。加えて、計画停電も中止されること多かったことからも、必ずしも原発がないと生活を送れないということは、考えにくい。ピーク時の電力を確保する方向に努力するよりも、ピーク時そのものを分散する工夫をすることに力を入れる方が、容易に思えます。 経済、GDPに与える影響が大きいとあるが、現行の経済状態に無理があると思われます。この小さな島国でこれ以上GDPを上昇することができるのでしょうか。ただ格差社会が助長されるだけで、国民が幸福に生活していけるとは考えられません。すでに、経済は成長できる限界の、いわば天井が見えている状態に思えます。つまり、持続可能な、回転していける経済、社会の仕組みに転換していく時期にあると思います。
42697	個人	家事専業	20代	女性	三つの選択肢ではなく、即原発停止を	三つの選択肢の中では、原発ゼロシナリオを支持しますが、2030年まで待っていてはまた大地震など何が起こるか分かりません。今すぐ原発を停止・廃炉して下さい。日本の未来、子供たちの未来を守ることが国の義務だと思います。
42698	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即廃炉にすべき。	人類は放射能を抑え込むことはできない。放射能除去装置や放射性物質を無害化できる技術がない限り。原発は0%にすべき。
42699	個人	自営業	40代	男性	原子力発電に反対です。早急に脱原発を進めて欲しい。3択なら、ゼロシナリオ。	・今回の福島の原子力発電所の事故を踏まえると、もう2度とこのような事故が起こることがあってはならない。事故のリスクが0でなく、その際の被害が深刻だと分かった以上、原発はできるだけ早急になくするべき。 ・エネルギーを大量に使うことが、社会の豊かさや人々の幸福につながるという考え方は前時代的。エネルギーに頼らないライフスタイルは広まりうるし、すでにその兆しが多くある。日本の人口も減っていく。今後、日本が必要とする電力を減らせる見込みは高い。 ・原子力発電に経済的なメリットがあるのも理解できる。しかし長期的なリスクを考慮すると、そう断言できるかどうか。仮に原発に十分な合理性があるにしても、理詰めではなく、国民の感情や感覚をふまえた決定を政治は目指すべき。 ・原子力基本法の基本方針に「安全保障に資する」と加えられた事実は、核の平和利用の前提を大きく揺るがした。そんな危険な考え方にはまったく同意できない。 ・毎週、多くの人々が首相官邸や国会議事堂周辺に抗議のために集まっている。多くは普通の市民で、個人の意志で抗議している。その真剣さを正面から受け止めてほしい。 ・福島の事故の収束のため、国際的な協力体制を確立すべき。また避難している人々のサポートに尽力してほしい。
42700	個人	学生	30代	女性	原発ゼロを求めます。脱原発を進め、自然エネルギーへのシフトを急ぐべきだと考えます。	まず、生活が破壊された福島の人たちのことを考えると、原発を維持していくこと自体、被害者への冒涜だと思います。 そもそも核廃棄物の処理の問題もあるし、そういった意味では非効率でリスクも大きいものです。
42701	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロのシナリオを希望します。	美味しいものを、美味しく食べたい。
42702	個人	学生	20代	女性	原子力エネルギーを、ゼロになるよう努力してください。	2011年の夏は原子力なしでも乗り切ることができました。 原子力なしには人々は生活できないなどというのは嘘だと、分かりました。 私達は安全なエネルギーを選択します。 最初はコストが大幅にかかるかもしれませんが、電力会社の社員の給与ではない理由で電気代が上がったとしても、国民は文句は言わないでしょう。 なぜなら多くの国民が原子力エネルギーを望んでいないからです。 別の安全でコストが安い発電方法を開発する方にお金をかけてください。 原子力を望んでいるのは、それに連つわる利権がからんでいる人達だけです。 それが今回の事故で明るみに出てしまったのですから、もう諦めた方がいいと思います。 あなたたちは、一体何のために国のリーダーをやっているかよく考えてほしい。 本当に単純に考えて、あれだけのデモが起きても再起動するのは何故ですか？
42703	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー政策の転換を求めます。	今のエネルギー政策では、次世代に安全?安心な環境を残してやることができません。福島第一原発事故の原因究明、事故現場の処理が不完全なことや現在の発電量と消費量のことを考えれば、各地の原発の再稼働やこれからの原発依存がいかに危ラ不必要なことかは明白です。速やかな政策の転換、再生可能エネルギーの開発を求めます。
42704	個人	その他	30代	女性	原発はもう必要ありません。	原発の事故後の対応を見ていても、現在、近い将来も、完璧に取り扱えるものでは決してないと思います。原発はもう必要ありません。
42705	個人	自営業	40代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。再稼働に反対します。大飯原発は止めてください。	福島原発では、政府の定めた非常に緩い基準に従ってさえ、未だに故郷に帰れない人たちがいます。先祖伝来の土地をこのような事故で失う気持ちはどのようなものでしょうか。ぜひその気持ちに思いを馳せてみてください。土地を失い、職を失い、隣近所とは離ればなれになり、コミュニティを丸ごと、ある日突然失ったのです。 原発はやめましょう。電気は足りています。よしんば、足りないとしても、まだまだ無理せず節電できる余地がたくさんあります。よしんば、それでも足りないとしても、原発事故でこれだけの人を悲しませるなら、多少の不便はやむを得ないでしょう。それがいやだから原発を動かすのは、身勝手過ぎます。
42706	個人	会社員・公務員	20代	女性	国の利益ばかり考え、国民の生活第一はロだけであり、先進国の中でも政府のレベルは途上国並みであると思います。恥ずべき日本政府の対応。国の将来を考えるのであれば、脱原発を進めるべきです。	現在ヨーロッパ在住ですが、年末には帰国予定です。日本政府は国の利益しか考えていないように思えます。国は誰のものか、国の未来は誰が支えるのか、「国民の生活第一」を訴うのであれば、脱原発するべきです。もっと国民の声を聞くべき日本政府。ヨーロッパに住んでいて、日本政府の対応をとても恥ずかしく感じる時が多々あります。国民の将来のためにも政府が原発0を進めることを心から願います！
42707	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より読み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
42708	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。（原発ゼロ）	核物質を扱い切れていないのに再稼動や利用はありえません。自然に核反応が収まるのを待っているだけの地中に埋める処理は、扱いきれてるとは言えません。 地震が起きて破壊されたらどうするのですか？ テロ攻撃されたらどうするのですか？ 高浜原発が停止して若狭湾を生態系が戻った記事を読みました。 原発は地球を破壊しかしません。 シジミ蝶の記事も読みました。人に影響があるかはまだわかりませんが、遺伝子を傷つけていることは確かです。 これから子供を産む人達は確実に被爆しています。そして生まれた子供たちは、生まれながらに遺伝子が傷ついている可能性があって、原発から漏れたそこらじゅうにある放射性物質を食物や土から空気から摂取してさらに被爆します。 そして傷ついた遺伝子を子孫へと受け継がれていきます。 この負の鎖をどうやって断ち切るのでしょうか？ あらゆる食品に放射性物質が含まれていて、微量でも塵も積もれば山となって蓄積してしまいます。 全パン遺も考えられません。 子供たちをどれだけ被爆させれば気が済むのですか？ 将来、税金を納める人を減らしたいのですか？ 原発でお金儲け出来るから、政府には関係ないのでしょうか？ 火力発電はCO2が増えて地球温暖化を加速してしまうとはどういうことでしょうか？ 地球温暖化の原因は、CO2よりもメタンガスだと知りました。 日本海側のメタンハイドレートを韓国やアメリカが採掘するようですが、日本の領土にあるのになぜ日本が採掘しないのですか？ 採掘の技術をもった日本企業は海外に採掘しに行っているじゃないですか！ なぜ日本で採掘させて、その資源を利用しないのですか？ 利権が絡んでるとテレビで見ましたが・・・ ならば新たに確立すればいいじゃないですか。 原発をゼロにしてください。 日本にはメタンという大量の資源もあって、採掘の技術もあって、地球温暖化をスローにすることもできるのに、 人が扱えない危険な核を原発を稼動させるなど、国民の健康を生活を無視して自分たちの金儲けしか考えてるとしか捉えられません。 原発をなくしてください。 子供たちに負の遺産を受け継がせないでください。

42709	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択すべきとおもいます。震災その他予期せぬ災害、想定以上の事態は今後いくらでも起こり得ます。コストやCO2の問題は重要ですが、原発はそのレベルを超えていると思います。	原発に依存しない国になって欲しいと願っています。ですから原発ゼロを目指す政策を支持いたします。不勉強のため、数字を提示していただいても、それをきちんと理解することができません。ぱっと見に、原発ゼロにすると、CO2の削減はあまりできないし、石油石炭の確保を今まで通りにしなければならないのでコストはかかるし、クリーンエネルギーなどの技術開発と設置には大変なコストがかかる、と悪そうなことが目立ちます。そのため、原発ゼロを目指すと、実は「原発がなくなったという安心感を手に入れた」だけの状態にしかならないと言う意見も出てきそうです。これまでクリーンなエネルギーの普及が進まなかったのは利権が絡むからだと聞きます。原発の設置も同様で税の優遇や雇用など、目先のことで安易な選択をしてしまった自治体もあるように聞きます。そのような噂を聞きますが本当のところはわかりません。国が正しく政策をとってくれれば、そのような金銭的な利害という理由で、結果的には人命が軽んじられるようなことが選択され、何かが起こらぬ限りは知らぬふりをしているようなことが無くなるのであればよいなと、思います。 それから、代替エネルギーの研究と普及に努めるのはもちろんなのですが、もっと節電の意識を広げるべきだと思います。町にはまだまだ無駄な電気がたくさん使われているなと感じます。小・中・高校などでもっとエネルギーに関する教育を行うべきだと思います。自分も含めて知らないことが多すぎるのです。節電も子供の頃から習慣化していれば、無理なくできるものです。専門家の方には笑われるかもしれませんが、被爆国の国民として原発は絶対にいやだ。日本人は「もったいない」という文化があるのだから、もっと節電できるはず。単純に、そのふたつだけが、私の思いです。
42710	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発は0%	福島第一原発の事故で明らかなように原発は完成不可能な技術。事故の真相の解明も出来ず、補償も進めようとされず、関東を中心に膨大な人々の暮らし 国土、経済活動が失われてしまった。原子力利権にへ偏向した投資は即、是正されるべきである。もともと定期的に検査のために停止が必要な原発は火力、水力でもバックアップ可能な発電をしているふりに過ぎず、即廃炉に向けて進めるべきと考える。
42711	個人	自営業	50代	女性	とにかく今ある原発全てを廃炉にしていき、早い時期に原発0の国に向かわせる。	我が国日本は地震多発地帯であり、今回の福島原発でも証明されたように、いかに技術を結集し、安全に安全を重ねても、人が操作しなければならない以上、間違いは起きないとは限らない。 もはや世界のひとつの国として、再び間違いを起こすことなど、万が一にもあってはならない。それは地球上に生きるすべての生きとし生ける者たちへの義務だと思う。 もしそれでも、「経済のため」「国民の生活のため」などといううわっつらの子供騙しの言葉で国民を丸め込み、今までどおり原発推進の道を歩み続けなどしたら、日本はすべての国から避難の的になると思う。 あの事故での放射能拡散により、じわじわと海外にも放射能に汚染されたサカナなどが水揚げされていけば、日本はそうでなくても事故の責任を負わなければならない。そんなこと、もうこれ以上繰り返すべきではない。 以上のことから、原発はゼロへ向かうべきだと思います。
42712	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発への依存は直ちになくし、自然エネルギーを中心にすべきと考えます。	コストの問題もありますが、原発はチェルノブイリ、福島の事故からわかるように、人間には扱えない技術と考えます。人間が作り出したものが地球環境を破壊しつづけることは、人間のエゴであり、許されるべきものではないと思います。
42713	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロを希望します。	戦後右肩上がりの経済成長をし、先進国として新たな持続可能な生活を牽引していかなければならない日本に於いて、地球という環境問題に最も取り組まなければならない存在だと思います。 その為に資本主義社会の理念を今一度考えなおす時がきたと考えます。人口も減少する時代に突入し、今の生活を維持するのに必要なエネルギーを見積もり、あくまで環境破壊につながらないエネルギー開発に税金を投入することで維持は可能と考えます。その選択は国家や企業が決めることが常であった時代から国民一人ひとりが決めなければならない時代になったのではないでしょうか。社会の方向性が経済一辺倒で施策が決められてしまっている現代において、決定権のある勢力にすべてを依存しなければならないのは本意ではないでしょう。教育も世論を左右するマスコミもそうした流れで国民を先導しているのですから、フェアな決断ができにくい状況下をつくってしまっていることも大きな過ちにつながっていると思います。 まずは、経済も大事ですが その前に人間としての倫理を考えることが人類にとって幸せをもたらすと考えます。よろしくお願いいたします。
42714	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロに	原発は、危険なものから順次廃炉にし、最終的にはゼロにするべきです。 子供に多大な借金を残し、核のゴミを大量に残し、その処理を押し付ける。今の日本は、まるで育児放棄した母親のよう。 どんなに原発にメリットがあっても、使用済み核燃料を処理できない時点で、倫理的にもう原発は動かしてはいけない。子々孫々にその処理を押し付けるなんて、どんな言い訳も、あとの世代が聴いて呆れるでしょう。 自分達が経済的に潤うために、後の世代を犠牲にしてはいけない。 今の経済的繁栄は、後の世代の為と思っていたと言うならば、それは余計なお世話というもの。 ゴミさえ後始末してあげれば、あとは後の世代が頑張ればいい。託せばいい。 もし後の世代のためをおもっているならば、むしろ環境型発電へとシフトしてあげるべきです。 世界は必ずこの方向へ進むでしょうから。 原発が悪であったとは思いません。今まではそれなりに役割を果たしていた。けど、もういい。 我が家には4人の子供がいます。4人育てるのは大変です。毎日テンテコまい、自分のやりたいこともできません。 けれど、子供たちは可愛い顔で笑います。大人を信じて。 それを裏切ることはしたくありません。
42715	個人	その他	60代	女性	全原子力発電を停止し、即刻廃止作業に入るよう求めます。	地球のを汚し、人類を破滅に導くリスクをもった原子力発電はどの国にも持って欲しくない。まして地震国である日本では作ってはならなかった。安心安全などあり得ない。
42716	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロ」を支持します。可能なかぎり早い時期の達成が望ましいです。	福島の事故により、原発が今の人間の技術力ではコントロールできないことが明らかになった今、これ以上原発を使い続けることはできない。 1）地震と津波が頻発し、国土面積の狭い日本にふさわしいエネルギーとは到底思えない。あと一回でも同様の事故が起きたら、人間の住める国ではなくなってしまう。 現在の福島県の汚染状況を軽度に見せて、地域の住民を帰還させようとしている政策には賛成できない。山の除染などそう簡単に出来るものではないことくらい皆分かっている筈だ。また、除染した水で海は汚されていくだけだ。日本だけの問題にとどまらないリスクを持つエネルギーは廃止すべきである。 2）使用済み核燃料の処理が出来ないエネルギーは使い続けるべきではない。2万年もの間、安全に地下に保管できるなどと誰が保証できるのか。子孫に残すべきものではないのは明らかだ。使用目処がたたずリスクが大きく莫大な費用だけ投入されているもんじゅも諦めるべきだ。 3）現存する原発のテロ対策のセキュリティーも不十分だ。テロ標的となりうる施設が日本中にあるという危険性への対策も講じるべきだ。原子力の平和利用など安全神話の上でしか語れない。 上記の理由から、原子力推進政策によって利権を得てきた人々は猛省し、その知識と技術を廃炉行程に使うべきだ。国民の半数以上が原発をやめてほしいと願っている現状を、政府は無視するべきではない。
42717	個人	会社員・公務員	50代	男性	再生エネルギーのリスクや原子力の安全性の向上から、原子力の比率を25%程度の確保が必要。なお、再生可能エネルギーが目標未達となり火力の比率は結果的に上昇すると考え、高効率化などこれの対策も重要。	理由は、水力以外の再生可能エネルギーが必要なときに必要なだけ確保できず、技術開発という裏を返せばリスクをもとに成立している。 一方、原子力は、今回の大規模な事故が発生したことから、徹底的に安全性が検証され、事故のリスクも相当に低下している。 　まず、水力、地熱を除く再生可能エネルギーは、大規模蓄電池や揚水発電など蓄エネルギーの方法がない限り、コスト高で、ニーズに対するレスポンスが悪く、品質も安定しない発電源である。また、風力における低周波や景観問題、太陽光における用地確保問題などが顕在化しつつあり、従来よりさらに大規模化することにより新たな環境などの問題が生じてくるかもしれない。 　一方、省エネルギー対策の多くは、コストが増大するものであり（特に設備投資などイニシャルコスト）、予想通り進展するかは不明な点が多い。電気代の高騰や産業の空洞化により結果的に需要が減ることもある。 　したがって、このような不確実なものに国家が依存することは、冷静な判断で派内と考える。 　なお、再生可能エネルギーの重要性や産業振興効果などや、省エネルギーの重要性を否定するものではなく、政策的に振興することは重要と考える。
42718	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を今すぐにゼロにしてください。 自然エネルギーの比重を増やした『第4のシナリオ』を検討してください。 スウェーデンのように『持続可能なエネルギー』へのシフトを 日本でも検討してください。	原発を今すぐにゼロにしてください。 自然エネルギーの比重を増やした『第4のシナリオ』を 検討してください。 スウェーデンのように『持続可能なエネルギー』へのシフトを 日本でも検討してください。 こどもたちに。。未来のこどもたちに。。 『持続可能なエネルギー』の社会を残してあげたいのです。 自然との共生ができる社会を、エネルギーを残してあげたいのです。 日本のこどもたちに。。世界のこどもたちに。。 自然との共生ができる社会を、エネルギーを残してあげたいのです。 日本ならできると思います。 智恵をもっている方が、多くいると思います。 どうか世界のひながたになりうる社会を！！！！！ どうか世界のひながたになりうるエネルギーを！！！！！
42719	個人	自営業	20代	女性	これからの原発エネルギーを0%にしてください。	原発依存を0%にするべきだと強く思うのでパブリックコメントというのを初めて使わさせていただきました。 ほんとうに原発は必要ないです。 今回の震災で本当によく分かりました。 沢山調べました。 自然エネルギーというクリエイティブなエネルギー技術を日本は持っているのになぜそれを使わないのでしょうか？ 政治的問題が大きくあるのは分かりますが、 負の渦から日本が抜け出してほしいと強く願っています。 まずは原発0%から始めて頂きたいです！！！
42720	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発0%」を選択 枝野経産相の意見「0%は実現可能、再生可能エネルギーの普及が内需拡大や国際競争力の強化につながる」を支持します。 また選択肢の2030年を待たず、速やかな原発ゼロを望みます。	「原発0%」 2030年のエネルギーに関する選択肢3つの内、原発0パーセントを選択します。 枝野経産相の「0%は実現可能」「太陽光や風力などの再生可能エネルギーの普及が、内需拡大や国際競争力の強化につながる」との意見を支持します。 「原発15%」では既存の原発を使い続け、新設もありえる含みがあります。これには、福島第2原発も含まれます。 福島県は、「脱原発」を基本理念に掲げています。このスタンスを、蔑ろにされるのでしょうか。 原発を、40年の寿命を越えては稼働させない。 及び、原発の新設は行わない。 以上を実行されるのであれば、2030年以降の原発比率は15%を切るはずです。 原発事故が起きた際の、莫大な損失。 事故がなくても、テロのリスク、使用済み核燃料の処理問題等があります。発電をしていないもんじゅに、年200億もの予算が当てられています。 原発ゼロを選択した場合の、範囲・期間共に限定的な経済的損失のみを強調するのはフェアではありません。 子々孫々までの私達日本人、及び世界の方々がより安全で安心した生活を送っていけるよう、脱原発のため廃炉の技術をしっかりと確立し、世界のリーダーシップを取り、自然エネルギーに投資し成長させて行く事を強く希望致します。
42721	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発エネルギーから自然系のエネルギーへ	作業員や建築などの雇用の問題もあると思のですが 目指す方向は原子力発電0を希望します。 時間かけても自然エネルギーに切り替えて 頂きたいです。
42722	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを選びます	ゼロシナリオを選びます。 エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点として 1)原子力の安全確保と将来リスクの低減 2)エネルギー安全保障の強化 3)地球温暖化問題解決への貢献 4)コストの抑制、空洞化防止 と示されています。まさに、この順番が取り組むべき優先順位でもあると思います。 第一に、原子力の安全確保と将来リスクの低減のためには、現在稼働中の原発も直ちに停止し、まずは全ての原発を冷温停止させることが先決です。原発の稼働は事故のリスクを高めるだけでなく、使用済み核燃料や放射性廃棄物を出し続け、将来リスクも高めることになるからです。その意味では、現在の核燃料再処理も中止すべきだと思います。 第二に、エネルギー安全保障は、温暖化問題よりも重要だと考えます。ですから、一時的に火力発電の割合が増えることを恐れてはならないと思います。その上で、火力発電の主力を石炭からガスにかえて行くガスシフトなどを進め、さらに日本海近海のメタンハイドレートなど、非在来型の天然ガス資源の開発を進めるべきだと考えます。 第三に、現在の電力会社の地域独占を廃止し、発送電を分離し、電力の自由化を行うべきだと思います。新規事業者の参入で競争が生まれ、電気料金も下がり、より効率的で低コストの発電方法が開発されると思います。 そして、やはり兵器であれ、平和利用であれ「核と人類は共存できない」と思います。今後は、使用済み核燃料や放射性廃棄物の安全な保管技術や廃炉技術、さらには安全な消滅処理技術の開発に、さらに力をいれ、この分野で日本が世界をリードしていくようになればよいと思います。CO2よりも核の方が人類や地球にとってより危険だと思います。

42723	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の再可動に反対します。近い将来家庭を持ったら、原発の危険性に怯えながら暮らした無い。子供のことや未来の環境を想ったら即答できる。ぼくの住む場所、街、さらには国、世界に原発は必要無い。	即、廃棄なんてことは願わない。政策の転換なんてものは痛みが生じるものだから。10年計画とか20年計画とか時間はかかるだろうけど、電力問題と経済状態、資源問題その他いろんな折り合いがついてから原発が無くなればいいと願ってます。
42724	個人	会社員・公務員	50代	男性	全ての発電用原子炉を直ちに停止し、高速増殖炉と共に廃炉とすべきである。電力は発送電を分離した上、当面はガス火力発電でしのぎ、自然エネルギー発電、小規模な火力・水力発電を連結して安定供給を目指す。	人間は化学物質エネルギーをやりとりする事で生存し、生活している。しかるに核エネルギーは化学物質を構成する結合エネルギー の1万倍～十万倍であり、原理的に化学物質で遮蔽・制御する事はできない。原理的に、核プラントは暴走したら人間には止めようが無く、放射性廃棄物は人間を含む生物に対して安全に処理する事はできない。従って人間は核エネルギーを兵器を含む全てのエネルギー源として利用するべきでない。 今までの原子炉運転で多量の放射性廃棄物が蓄積している。これらは最終的には何万年かの間どこかで冷却を待つ他はない。第一級の変動帯にある日本において安定的に地層処分できる場があるとは考えられず、これらの廃棄物は外国に委託するかさもなければ最終処分をあきらめて「暫定処分」を継続する他は無いであろう。廃炉に伴う廃棄物を考えればもはや廃棄物を増やす選択は現実的でない。原子炉を運転する限り放射性廃棄物が発生するのであるから。原子炉は直ちに停止すべきである。 日本では原子力発電に今まで約40年間特に目立った事故がなく、今回の福島第一原子力発電所の事故を技術上の問題に帰する意見がある。しかし今回の事故では原子炉の破壊にまでは至らなかったものの、かなりの面積の国土が実質的に利用不能となった。ひとたび制御不能な事故が起きれば国土に破滅的な影響を与える様な技術を、その確率が少々低い事を理由に使い続ける事は亡国の思想と言うべきである。国が音頭を取って推進する事ではない。 日本は特性の異なる様々な地方を擁する一方、人が都市部に集中して地方が荒廃しつつある。都市部への電力供給と地方の再生を両立する方法の一つとして地方での発送電があり得ると思われる。地方・地域の特性に応じて風力、太陽光、地熱、小規模水力（簡易導水管方式など）、林業と共役した木材チップ火力発電などが実現すれば、温室効果ガス削減とも矛盾せず、電力供給と地域再生の両方を実現する可能性を秘めている。但しこれらは一部を除いて大規模発電には向かないため、電力の安定供給には発送電の分離やスマートグリッドなど新たな技術開発とインフラが必要になるであろう。 エネルギー供給は農業同様、国民の生活の安全を保証するものである。私は上述の通り原子力発電は危険で将来性がないと考えており、それに依存した地域独占企業が電力を一元管理する事に危惧を覚える者である。国には原子力に依らない発電と送電に関わる技術革新を推進し電力供給を安定化すると共に、これを輸出産業に育て育成し、環境産業立国を実現する事を期待する。
42725	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力は「原発ゼロシナリオ」に限ります。それも、即廃炉です。当面は、火力で電力を供給ながら、太陽光・地熱・風力・潮流・メタンハイドレートなど日本で自給できるエネルギー源を早急に実用化するべきです。	今、日本では、この暑い夏にも関わらず、原発は2基しか稼動していませんし、その再稼動した原発2基も、運転中の火力発電を停止する代わりの稼動ですから、本来、原発無しでも日本の電力は足りています。 地震の活動期に入った日本で一旦事故が起きれば国土を失うに等しい原発を使うべきではありません。 原発は停止中も危険であることに変わりありませんが、稼働中の状態に比べれば、その発熱量は千分の一以下になりますので、仮に事故が起きても停止中であれば福島第一発電所のような炉心溶融まで至る危険は回避できる可能性が遥かに高くなります。 日本には、豊かな自然エネルギーが膨大にあります。また、日本周辺の海域には膨大な量のメタンハイドレートが埋蔵されています。これらを有効利用する技術を早急に実用化すべきです。 太陽光発電の技術は、元来、日本が一番進んでいたにも関わらず、原発の存在に胡座になるとみなされた為か、殆ど放置されてしまい、今では中国にも追い抜かれてしまいました。これは国の政策の誤りとしか言い様がありません。 しかし、まだ、日本は自然エネルギーの分野で沢山の先端的特許を持っていると聞いています。今こそ、その技術を活かし日本のエネルギー自給を早急に目指すべきだと思います
42726	個人	会社員・公務員	40代	男性	全機の原子力発電所の即時停止、核燃料サイクル計画の廃止を望みます	地震をはじめとする自然災害が非常に多いこの国でプルトニウムの半減期に相当する年月、放射性物質を封じ込めることは技術の進歩を考慮しても不可能と考える 3．11以来の原発事故対応は国民に必要な情報を意図して隠し、被曝被害を拡大させている 事故原因はどの調査報告を読んでも究明できていない よって次の危機に対応する体制はまったくできておらず、国民を守れない国家と電力会社に原子力発電所を安全に稼働させる能力がないと判断している 代替エネルギーは風力、太陽光、地熱などの自然エネルギー発電と高効率の火力発電で 節電、省エネ技術で気候変動の問題に対処する
42727	個人	その他	40代	男性	今回の選択肢では中途半端だと思います。福島の事故で原発の危険性ははっきりしています。原発はやすぐ廃止すべきです。今すぐ廃止したとしても、今後何十年間にわたりリスクが伴うのです。	原発、核が非常に危険だからです。人類、いや地球上の生命全体を危険にさらす可能性のある原発、核はなくさなければいけないと思います。 この夏、電力が足りないと言っていたのはどうなったのでしょうか？足りない足りないと言っていたのに、こんなに暑い夏なのに停電のての字も聞こえてきません。原発がなくても(関電を除き)電力は足りているではありませんか。関電でも省エネに努めれば、大飯原発なしでも、やっていけるのではないですか？ もちろん火力発電を多くして石油を大量に使用し、環境に影響を与えることによってまかなえているのはわかっています。しかし、現在確立している再生エネルギーや今後確立していくだろうエネルギーに、日本政府が本気で取り組み、日本の技術・知恵を結集すれば、何年もかからずに化石燃料への依存できる。減らしていけるのではないですか。 いま現在、原発がこれ程かなり高いリスクの高い原発を使う必要などあるのでしょうか。電気料金の値上げなどと言っていますが、政府が言っている中途半端な発送電分離などではなく、東電を解体し完全な発送電分離とし、新規事業者の参入を受け入れ、競争を促せば、今すぐには無理でも電気料金は下がっていくのではないですか。 いま、日本がしなければいけないのは、原発の輸出ではないと思います。これから培っていく再生エネルギー技術の輸出こそ日本産業の再生に繋がると思います。そして世界から核をなくすことが出来るのではないでしょうか。日本政府が本気で取り組めば可能です。本気になってください。
42728	個人	その他	30代	女性	原発依存ゼロシナリオを選択し、不安から解放される生活を保障してください。地球温暖化対策の面からも再生可能な自然エネルギーに転換していくことが必然であると考えます。	震災後、現時点で原発事故での死亡者はゼロとされていますが、放射能の人体への影響については研究データが乏しく、安全基準が不明確なまま原発に依存し続ける事は非常に危険です。 我が子の通う保育園では園児が栽培している植物の土の放射能の測定が行われました。結果、比較的高い放射能が検出されたため食べる事ができませんでした。また、散歩の時間を制限され外遊びの時間が震災前の50%となっています。心身ともに健全な子どもの育成には原発は廃止するべきです。 微量であっても長期的に放射能を被ばくした場合の情報がほとんど無いため数年後、数十年後の我が子が果たして無事でいるか本当に不安です。 未来の国をつくる子ども達にこんな重荷を背負わせる事はしてはなりません。子ども達が未来に希望の持てない国はいずれは潰れてしまうのではないでしょうか。地球環境を守る視点からも自然エネルギーへの転換が最善と考えます。日本は67年前に原子爆弾を受け、昨年の震災でまたしても被ばくしました。こんな経験をしているのは世界中でただ一つです。国内だけではなく他の国々にも危険をさらし不安を広げています。日本が脱原発の立場に立つことで地球を守ることにもつながると思います。
42729	個人	パート・アルバイト	20代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢のうち、「0%シナリオ」を望みます。	エネルギー・環境に関する選択肢のうち、「0%シナリオ」を望みます。 原発、エネルギー問題についてそれ程詳しくない一般人の考えですが、0%シナリオを支持する理由として三つ挙げます。 まず0%、15%、25%の三つの選択肢の具体的な違いが曖昧にしかわからない事。 そして、将来必ず災害が起こる事を考えると、少しでも早く依存度を下げたいと思う事。（稼働中でなくても危険である事に変わりはなくても、使用済み核燃料など、将来への負担を少しでも早く軽くしたい） 三つ目は、福島原発事故後の対応や原発利権問題などの点から国への信頼度が下がった事。利権の為に原発を推進しているのではないかというライメージが拭えません。 エネルギー、原発問題は、自分達に大きく影響を与える物であると日々感じていましたので、今回パブリックコメントとして提出させて頂きます。
42730	個人	その他	30代	男性	即刻原発ゼロを強く希望します	福島の事故で学げない姿勢は、いずれ同じことを繰り返します。人には失敗はつきものですが、完全はありません。3．11以前だって、原子力関連施設での事故はありました。原発立地自治体の雇用をどう守りながら原発から撤退することを考えなければいけないと考えます。天然ガス火力＋各地方に合った再生可能エネルギーにシフトしましょう。天然ガス火力の調達費用さえなんとかすれば、今すぐにでも原発は止められます。これ以上、無駄な放射性廃棄物は生まないで下さい。どう考えても私たちの世代だけでは責任が持てない物です。
42731	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は人の命、生活を脅かす可能性を持つものだけに、直ちに稼働を止め、原発0%政策を採るべきです。	先の福島原発事故で私たちは、原子力発電所が一度重大事故を起こせば、人の生命を脅かし、生活を奪ってしまうものであることを学びました。また同時に、想定外の重大事故が起こりうることも学びました。原発が極めて毒性の高い危険な放射性物質を取り扱う限り、原発が人の命、生活を奪う危険性から逃れることは出来ません。 何より人の命、生活が守られるべきであって、その観点に立つならば、危険性のある原発は、直ちに稼働を停止し、廃炉にすべきです。 経済性から原発を存続しようとする意見は、全く顧みられるべきものではありません。経済性と人の命、生活と、一体どちらが優先されるべきという問題でしょうか。しかも、原発促進に政府が多大の予算をつけて国民に負担を強いているだけでなく、放射性廃棄物の処理の方法すら決まっていないにもかかわらず、それら費用を加えないまま原発費用が最も安価と装い推し進めるのは、許されるべきことではありません。 今なお原発事故により、生活の場が失われ、故郷を追われた人たちがいます。また先には、放射線量が高くて救助出来ずに亡くなった人、移動を余儀なくされて亡くなっていった人、放射線量のあいまりを食べたキが被ばくしたことで自殺した家畜業者など、多くの犠牲者が生み出されました。こうした犠牲者を忘れることなど許されるべきではありません。 何より、人の命、生活を大事にするために、原発は廃棄されるべきです。
42732	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電の「ゼロシナリオを支持します。」	砂場や川や海で遊んだり、安心して子育てをしたいからです。 それから、がれきの処理をおざなりで被災地以外の都道府県にお金をかけて処理する政策も即刻やめていただきたいです。がれきは被災地の防波堤を作るのに必要です。現状に合わない条例は柔軟に速やかに変更し方針の転換をしてください。 また、これほどの被害をもたらした原発を、さらにまた発展途上国に売る付けるのはやめてください。世界における日本の責任を、未来の子供たちに胸をはって誇れるよう誠実に果たしてください。現在の政府の政策は、歴史上まれに見る、まさに最悪のシナリオを展開していると思われます。間違いなく歴史に残ることでしょう。原子力発電の「ゼロシナリオ」へ、今すぐ政策を転換することを求めます。2030年まで待てません。今すぐやるべきです。
42733	個人	自営業	20代	男性	水も豊富であり、みのりの豊かな土地を持つこの国にみあったエネルギーの生産を求めます。	自然エネルギーの促進、脱原発、 日本という国は、どんな作物も豊富に育ち、卓越した料理の技術、安定した水源と、まず人間としての感覚を満たすものが揃っています。 それらを害さないエネルギーの生産を望みます。 大型の巨大産業から、各地域への分散 各地域の個性を生かしたエネルギーの生産 (私の住む地域には、農業用水路がありそこに電力を起こすタービンをおくなど) 忘れることのできない福島原発の事故後だからこそ、我々日本国民は我々にしかなしようないあらたなエネルギー制作をするべきであります。 水力、風力、太陽光、 もともと石油のなかったこの国の昔は、電力無くとも自然を動力にした歴史があります。温故知新、新たな日本へ連れていってください。世界中の人が日本に住みたいと思うような、日本に生まれた僕たちが、ここでよかったと思えるような、そして、これから生まれてくる若者たちに誇れる歴史を刻んでください。
42734	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持し、今すぐ原発ゼロにする。	大飯原発を含め原発すべての再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。核燃料サイクルは既に破綻しています。再処理の廃止を決めてください。ヤッ所村核再処理施設および原発施設にある使用済み核燃料収容施設は、満杯寸前です。科学的に安全な処分法方法が確立されていない使用済み核燃料をこれ以上増やさないでください。もっと本気で自然エネルギーを推進してください。これまで原発推進のために使ってきた資金（税金、徴収された電力料金）を自然エネルギー普及のために振り向けてください。自然エネルギーが十分に普及するまでは、原発（効率40%程度）より発電効率が高いガスタービン発電（ガスコンバインドサイクル発電：効率60%以上）を推進してください。そのためにも、国産のエネルギー源であるメタンハイドレート（天然ガス）の資源開発に力を注いでください。自然エネルギーの普及、ハイブリッド化電力供給のためにも電力会社の地域独占を廃止し、発電と送電を分離して送電網は国または公共機関が管理するようにしてください。原発、核燃料輸出を止めて、地熱発電や太陽光発電など自然エネルギー事業を輸出産業として育成してください。
42735	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)のゼロシナリオを支持します。事故が起きれば大変な事態になるということは明らかですし、仮に事故がなくとも原発が稼働すれば放射性廃棄物が次々と生み出されます。一刻も早く脱原発に踏み出すべきです。	放射性物質を無毒化する技術を人類は手に入れていないということがゼロシナリオを指示する最大の理由です。事故直後から現在に至るまでの対応を見たり聞いたりしている限り、放射能に対して、真摯な科学者も、あまりに無力であるというのが正直な感想です。これは日本だけでなく同じ原発大国である米も仏も同じだと思います。米だに現場に立ち入ることができずに事故調査も肝心の所はできていません。毎日大量に注入されている水はどうなってるのでしょう。4号機の使用済み核燃料の入ったプールは大丈夫なのでしょうか。震度6（？）または耐えられると聞いた記憶がありますが、それ以上の地震が来たらどうなるのでしょうか。そして福島の多くの人々が未だに故郷に帰ることができません。福島第一原発の事故は全く終息していないと思います。そして終息できない最大の理由は放射性物質をどうにもできないということです。 今回は事故で対流の富者性物質が外部に放出され空気や土や水や動植物、そして人が汚染されたわけですが、事故がない場合でも大量の放射性物質が産みだされます。それらの処理を巡っても沢山の問題があると聞きます。核燃料サイクルにも実質的に破綻していると聞きます。どこのそれを持って行き、どう管理するのでしょうか。 原発は死の灰（面倒なのでこの言葉を使います）を大量にうみだす施設なので、その死の灰の危険性を引き受ける人や土地が必ず必要です。原発建設を引き受ける土地と人々、稼働後の定期点検の際等の被爆労働者、死の灰の中間貯蔵と最終処分を引き受ける土地人々。そして今現在は全く発言権のない未来の世代の人々です。こうした犠牲無にしては成立しない原発は即座に廃止すべきです。「現実的に考えろよ」とか経済的な理由とかで原発を養護するのは、もうやめるべきです。綺麗な空気、汚染されていない土、、安全な水、そうした環境の中で暮らしたい。もう遅いかもしれませんが、脱原発はその大きな一歩になると思います。
42736	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 地震帯国日本に取ってこれほど危険な原発はいいりません。 もっと、安全なエネルギー対策に知恵を。
42737	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力発電所の再稼働についての反対意見。	現在再稼働している原子力発電所の停止、再稼働を検討している全国の原子力発電所の停止を求めます。 原子力発電所を再稼働させなくとも、電力は足りているはずです。 いくら安全だと、先の事故の原因が人為的なものだといっても、一度事故がおきた物を希望的観測で動かす事は絶対にすべきでは無いと思います。
42738	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	今、現実に原発により苦しんでおられる方が沢山いるにもかかわらず、再稼働したい方がいらっしゃる。再稼働した場合、また同じ事が起きるかもしれないのです。確実に安全で安心して使えるエネルギーでなければ意味が無いのです。子供達の未来の為に、子供達が夢を持って生きられる様に、先人達が守ってきた世界をこれ以上、壊さないで！風力発電や水力発電など、自然と共存して行ける方法が、もっと出来る事があるはずです。今のコスト的なリスクを考えるより、未来の安全を考える事が大切では？末端で苦しんでおられる方々の気持ちを、まず考えて下さい。このままでは、将来に危険が増える一方です。未来に今のツケを回さないで下さい。再生可能エネルギーを使う方法をもっと考えて下さい！アメリカやデンマークでは風力発電が実際に使われているのですから、日本でも可能です。
42739	個人	無職	60代	男性	エネルギーの選択肢に核融合発電の開発を入れる。コスト、安全性、温暖化防止、原料入手など、全ての条件を満たす方法は既存の発電方式にはない。新技術を開発する絶好の機会である。	戦後の日本の産業、経済の発展を支えた大きな要因として電力があった。また、公害、地球温暖化などとの環境問題も加味しながら、発電方式を選択してきたのも事実である。また、自然エネルギーでの発電にも世界に先駆けて挑戦してきた。しかし、原子力に関しては、原子炉の安全性、核廃棄物の問題など、問題を抱えたまま未だのも間違いない。 この状況の中で、エルギーのベストミックスを考えるのは、飛躍的な解決方法が出ないと予測される。 翻って50年前に、日本が原子力に取り組む方針を出した時は、いずれは「核融合反応」による発電が関係者の頭にあったはずだ。しかし、今回の全国の意見聴取を見ても、核融合発電に関しては、1名だけの発言しかなかったと伺える。今なお多額の研究費と多くの科学者、技術者が携わっている核融合研究からの、意見がないのはおかしいのではないか。理論的には50年前から安全な原子力の発電として期待されていたのに現状はどうなっているのか。 今こそ勇気を持って、新しいエネルギーの開発に取り組む千載一遇のチャンスと思われる。 これ以外にも、太陽光発電方式の改良、蓄電方式の開発など、将来のコスト低減での試算が期待される研究開発も同時に求められる。 30年後、50年後のエネルギー戦略を現在の技術レベルで検討しても限界があると思う。
42740	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを支持。原発の新設・稼動は当然されるべきではないが、現在停止中の原発の安全確保のため、福島及び他の原発が抱える核燃料の安全な廃棄処理を先ず行うと共に、自然エネルギーへの積極的な転換を要望する。	いつ災害が起こるかわからない状態にあって、停止しているとはいえ、核燃料を抱えた原発施設をそのままにしておくことはできないはずです。「停止しているから」、「再稼動しないから」安全なのではなく、先ず、それの抱え込んでいる核燃料の安全な廃棄処理方法を確立しなければ、次には進めないのが、至極当たり前のことです。福島の教訓を活かさず、目先のことに囚われて流されるのは、もう、してはならないことだと思います。 原発ゼロにより、生活の質が低下しても、それは犬たしことではありません。受け入れられると思っている人が大多数いることをお伝えします。 自然エネルギーへのシフトも、本気になれば、もっと早く進むはずです。原発に携わる企業や労働者、地域住民を経済的に守ろうとするならば、その方々の貴重な労力を、原発再稼動への方向ではなく、自然エネルギーの研究・普及に振り向けてほしいと思います。その方向性を示し、道筋をつけるのが、政府の大事な役割であると思います。
42741	個人	家事専業	60代	女性	事故原因も判然とせず、収束の見通しも立たず、原発の安全性も何ら担保されていない現状を鑑み、私は(1)ゼロシナリオ、(2)15シナリオ、(3)20～25シナリオではなく、「全ての原発の即時停止、廃炉」を求めます。	広島・長崎に原爆投下された被爆国日本に、いつの間にか、安全神話と共になし崩し的に原発が建設され、この狭い日本列島に、50基以上の原発があります。 3.11の人災と言える福島原発の大事故が収束していなくて、まだ先行き不透明の中、強行的に大飯原発が再稼動されてしまいました。 事故原因も判然とせず、大飯では活断層の存在も疑われているのに、野田首相が「事故を防止できる体制は整っている」と力んでも、真に受け取る人がどれほどいるのでしょうか。 再稼働にいたるプロセスは、「原発を稼動しなくては、電力が足りない」という電力会社と政府の半ば脅しとともにあるスローガンで、最初から答えありきの大飯原発の再稼働といえます。 「電気が足りなくなる」という説明にも疑問の目を向けざるを得ません。足りない、足りないといいながら、昨冬もこの夏も余裕があるのではないでしょうか。 しかも、再稼働の直後には経費のかかる火力発電をストップさせ、関西で猛暑が続き電力の需要が増えても関西電力から電力が安定供給されている現実をみると、国民には真実は知らされていないと感じてしまいます。再稼働の本当の理由は電力会社の経営を守るためではないのかと、多くの国民は疑惑の目を向けています。 このまま、事故原因もハッキリせず、安全性も何ら担保されずに、次々に原発を再稼働して、また事故が起きて、再度多数の被害者が出て、人が住めなくなる土地が増えるリスクと、電力が足りなくて経済や生活の多少の問題が起こるリスクとどちらが重要なのでしょうか！？ 3.11以降、世界の潮流は脱原発に向かっています。毎週金曜日に官邸周辺で繰り返される「脱原発」を求める市民グループの声は届かないのでしょうか？！ 政府は、これ以上国民と日本の国土を危険にさらす選択をして、未来に禍根を残さないと誰が確約してくれるのでしょうか！？ 健康な国民あっての、安全に暮らす国土があっての国家であるのに、日本政府の対応は本末転倒していると言わざるを得ません！ 3.11による福島原発の事故、これは天災ではなく、電力会社や政府による人災であると断じることができます。しかも、メルトダウンの事実も、放射性物質の飛散情報もすぐに公表しなかった政府と、そんな政府の情報をもとに報道するメディアでもはや信用できないと多くの国民が感じています。 以上の理由から私は「(1)ゼロシナリオ」、「(2)15シナリオ」、「(3)20～25シナリオ」ではなく、第四のシナリオ、「全ての原発の即時停止、廃炉」を求めます。

42742	個人	自営業	40代	男性	原子力発電0%を達成する為に数年間のスケジュールを至急作成し、 なおかつ環境負荷の少ない持続可能なエネルギー政策（風力・地熱・天然ガス）にに切り替えるべきである。	1. 福島第一事故、ひいてはチェルノブイリ、スマイリーの事故という原子力発電における重大事故が原発稼動後40年間に3度起きたという重大な事実をふまえ、1000万年に1回などというMITのラスムッセン大教授を祖とする原発事故確率論が完全に破綻しており、それら原発安全施護の学説を受け入れてきた国のエネルギー政策策定者は、その誤りを真摯に受け止めるべきである。 2.日本は東北関東大震災後、完全に地震多発の周期に入ったと多くの学者が指摘しており、又、今後活発に活動するとされる活断層等それらを考慮にいれていない原発が多数存在しており、1で述べたように重大事故の可能性が非常に高いと言わざるを得ない。 3.大飯の再稼動で露呈したように、大手電力会社は長年、安全を建前としていただけに今回の事故をうけて十分な安全性を得るための新しい対策を実施することなく、再稼動を要請した。このことは安全性より自社の経営や収支を重要とする姿勢を表明したものである。又本年の猛暑に関わらず、電力は安定供給できているが、再稼動後は火力を停止させるなど、従来の電力不足を主張していた論拠が破綻している。現に今夏能島火力をコンバインドサイクル型にリプレースするなどの対策を採った東電管区は安定的に電力を供給できている。 4.燃料の安定供給という点では、ウランの価格は「原子力ルネッサンス」以降19倍になったが、天然ガスの価格はシェールガス採掘技術が確立してから4分の1になっている。資源埋蔵量でも天然ウランは残り60年、天然ガスはあと1000年である。又、主要なエネルギー資源とは発電方法、採掘技術の革新により50年単位で変遷していくことは歴史が証明している。 5、原発廃炉事業には一機につき20～30年の歳月と200～300人程度の人員が必要であるから、即時脱原発を決定しても原発立地地域の雇用がすぐに失われることはない。 6、原発廃炉、火力発電所のリプレース、新エネの開発という3本柱を積極的に推し進めれば、産業、雇用を創出しながら同時に国民が安心できる日本を作っていくことが出来る。 7. 安全保障上、将来の核武装のため使用済み核燃料を必要とする論があるが、現在その半減期を考慮しても十二分な量の使用済み核燃料はすでに備蓄されている。又、核弾頭分の核燃料などは数機の研究用の核施設で十分生産することができるので、全国にリスクが高い発電所を設置しつづけることは無意味である。 8. 福島の事故により発生した、住民の生命財産の損出。日本の受けた国際的な信用の失墜。なにより日本国の国土の喪失。それらの責任を国は十二分に反省し、教訓とし、今後に生かしていかないと、日本という国そのものの崩壊につながる危機であると考える。 以上。
42743	個人	家事専業	50代	女性	原発を0%に	日本国内の原発を0%にしてください。 孫の世代やそのまた先の世代までに、危険な国土を残していくのは、 納得いきません。 今からでも遅くはない、今すぐでないとならない。 原発依存を0%に！ よろしくお願いします
42744	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ　を選択します。	人類がコントロールすることの出来ない原発を稼働することは、 地震、津波の多い日本にとって、あまりにリスクが大きいと思います。 また福島のような事故が起きた場合、だれが責任を取ることが出来るのでしょうか？ 目先の未来ではなく、自分たちの子供、孫、その孫・・ 長い目でみた本当の未来を考えてください。 原発をゼロにして、自然エネルギーの推進を望みます。
42745	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
42746	個人	その他	40代	女性	30年後「まで」に原発ゼロといわず、いまある原発の再稼働をやめて脱原発を。そして、発送電分離、電力自由化をすすめ、再生可能エネルギーの比率をあげることが必要。	・三つのシナリオで最も望ましいのは、「ゼロシナリオ」。 ・ただし、「0シナリオ」も欠点が多い。 1）再生可能エネルギーの比率が小さい。もっと大きくできるはず。 2）30年までで0とするのではなく、今ある原発も再稼働をせずに廃炉をすすめていくシナリオをつくるべき 3）発送電の分離、地域独占から競争へ、電力自由化の流れを強化するなど、電力会社の改革に踏み込んでシナリオをたてるべき。こうした政策から、再生可能エネルギーの比率は増やせる。 4）原発ゼロ、再生可能エネルギーを増やすこと、エネルギーの地産地消を推進、省エネ製品の開発など、エネルギーの見直しにより、新たな産業を興し、経済活性化を起こすといういきごみで、シナリオを描かれたい。
42747	個人	無職	30代	男性	ゼロは次善の選択。最善は、(1)即脱原発、(2)再生可能エネルギーを拡大しつつ、(3)火力発電の燃料を日本海産のメタンハイドレートに替えていき、(4)原発を推進した人たちに責任を取らせる	◎事故が起きれば広範囲にわたって住めなくなる地域が生じる。その影響は数万年単位で残る。想像を絶する。 ◎放射線はリスクではなくデインジャーであり、とてもじゃないが人間の扱える代物ではない。リスクは金で解決できるが、デインジャーはそうではない（詳しくは下記） NEWSポストセブン 内田樹氏　再び原発事故起きれば日本は国際社会からバカ扱い 2012.07.27 16:00 http://www.news-postseven.com/archives/20120727_131805.html ◎私は5歳と2歳の子の父親。子どもたちが大人になったときに原発があったら、「この技術はありえん」「お父さん、なにしとったの？」「どうして止めなかったん？」と問われるのがつらい。 以下、余談というか要望 パブコメで意見が集まると考えるのはよくないね。意見を集めようという魂胆もよくない。これって、インターネットに接続可能なパソコンがないと意見できないじゃん？　姑息なやり方だと思うよん。ぼくの国がこんなことをしとるとは、恥ずかしいわ。 放射線の影響は数万年にわたる。未来を担う子どもたちにも聞かんとね。かわらはパソコンを使えないだろうから口頭でのパブコメが望ましい。パソコンが使えない高齢者もそうだよ。 それと集まった意見はすべて公開してほしい。公開するのは加工済みのデータだけとなれば、密室談合の出来レースといわれて世界から嗤われるよ。
42748	個人	パート・アルバイト	20代	女性	2030年までに原発ゼロ、ではなく、即刻原発ゼロのシナリオを求めます。 震災大国であること、原発の脆弱性、人体への放射性物質の計り知れない影響を考えれば、一刻も早く廃止するべき。	原発の下には、というよりの本各地に活断層があり、また地震が起きたら日本は滅びてしまう。 将来を担う日本の子供を守ってほしい。危険に曝したくない。一刻も早い自然エネルギーへのシフトに向けての研究も並行して行ってほしい。日本の技術力をもってすれば、無理なことではないと考える。経済の拡大よりも、国民の幸福が社会の指標となるような日本にしたい。
42749	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	福島原発事故を受けてなお、原子力発電を続けていくことは出来ない。 代替エネルギーに切り替わるまで電気代を値上げすればよい。“義援金と同様”と考えれば納得の上で支払える。 現在原子力発電に携わっている従業員などは代替エネルギー事業に携わればよい。 広島・長崎に続いて新たに福島が“被爆”した。これ以上繰り返すことは何にかえてもすべきではない。
42750	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロのシナリオを支持します。他の二つは論外。	天災には事欠かないこの狭い日本で、もう既に広大な土地を放射性物質で汚染した。住むことも耕すことも出来ない土地を作ってしまった。海だってどこがどれほど汚染されているか、もう誰にも分からないだろう。原子力発電は、この移ろいやすい土地に住む日本人にはリスクが大きすぎる。これ以上のリスクは不要だ。国民の一人として、私はそのリスクを負うつもりは無い。その上、原子力産業は利権にたかる者が増えすぎた。パケツ臨界のときも分かっていたが、福島第一はもう国民が見逃せるレベルの話ではない。監督官庁、政治家、電力会社も含めて、この利権構造を根絶やしにしなければならない。そのためには原発ゼロシナリオしか選択肢は無い。2030年まで真摯に努力を続ければ、廃炉技術も自然エネルギー技術ももっと育ち、産業として定着するだろう。今まで濡れ手に粟で湯水のごとカネを使ってぬくぬくと甘い汁を吸っていたものたちは恥を知れ。それからあらゆるデータを国民から隠した者たち全員呪われて地獄に落ちろ。パニックを起こすかどうか決めるのはお前たちではない。
42751	個人	自営業	30代	男性	日本の将来のエネルギー政策は、再生可能エネルギーを希望します。 原子力発電は0%にしてください。	原子力発電は廃棄物や、放射能の健康被害など、長きに渡り不安が大きく、安心して暮らせません。 原子力発電を一日も早くやめ、将来も原子力に依存しない日本に住みたいと強く思います。 原子力発電は0%を希望します。
42752	個人	会社員・公務員	40代	女性	私はゼロシナリオを支持します。国民の命が危険に晒され、生活が不安に包まれている今、まだ同じリスクを冒し続けるのはやめるべきです。すぐ全ての原発を廃炉にして、これ以上核のごみを増やしてはいけません。	私はゼロシナリオを支持します。事故が起きなくても、原発を続ける限り危険な核のごみが出続けます。その処理方法も決まっていないのに、まだ増やし続けるのですか。ましてや事故が実際に起こってしまった今、貴重な国土は汚染で失われ、国民の命は危険に晒され、安心して食べ物を食べることもできません。こんな取り返しのつかない事態を引き起こしておきながら、まだ原発を続けようというのですか。今すぐ全ての原発を廃炉にするべきです。どんな理由をあげても原発を続ける意味がわかりません。これ以上国民から故郷を奪わないでください。ささやかな生活を不安に陥れないでください。原発を全て止めても電気は足りているはずです。すぐに全ての原発を廃炉にしてください。
42753	個人	その他	60代	女性	原発に「絶対安全」はなく、「責任は自分が取ります」の言葉が全く無責任であると福島の事故を通じ理解しました。あの生活を返してほしい、健康は？子供は産めるのか？福島から来た人達の切実な声を忘れません。	今から40年くらい前、私は日本の発展のためには水力発電や火力発電では足らなくそれに代わる原子力発電が不可欠と何の疑問もなく受け入れていました。でもその時から専門の科学者の間では原子力の恐ろしさを説いていた人もいたとのこと。でも、国民の大多数は原子力の危険性を知らされず「安全」「夢の資源」を信じ込まされていたと思います。今回福島のことが起こってからこれは原子力の持つ力で人間が到底対応できるものではないことに気付かされました。「安全に制御できる」というのはどんなことが起こっても安心、安全な物のことで水の注入のような当たり前のことが中止されただけで一時は福島はもちろん東京を含めた関東一円の避難の可能性もあったことを思い起こすたび、恐ろしさが蘇ってきます。日本の歴史や地理的条件を考えても活断層はいたるところにあり、地震はいつ起きるかわからず、それによる津波は避けられません。国土が狭く原発地域のすぐそばで人々は住んでいるため今回のように広い地域に放射能が撒かれると多くの人が被害をこうむります。現在も国土の多く（東京湾、群馬の沼、静岡、千葉他）に影響は出ています。そしてその影響は何十年も続くのです。今生まれていない未来の子供たちは生まれた時から放射能の影響の中生きていかなければならないのです。福島の悲劇を繰り返してはいけません。今ここで原発を止めたら日本経済に影響はないとは思いません。でも避けられない地震、津波が起きてもそれ以上に恐ろしく被害の機関が長期間に及ぶ放射能に関してはある程度（ゼロではない）安心して暮らせるのです。代替エネルギーの問題は別の次元で考えていったらいいと思います。まず日本が安心していつまでも暮らせる国になり、諸外国の人達にも安心できる国と思ってもらえるようにしてほしいとのより念じています。
42754	個人	自営業	30代	男性	今すぐ原発の全廃を求めます。	現在、大飯原発再稼働をめぐり連日批判的な意見がありますが、関西電力は情報公開もせず十分な電力があるにもかかわらず再稼働に踏み切りました。橋下徹大阪府知事も最初は夏季のみとしていたのが、いつのにやら推進派に寝返り長期的な再稼働も容認しています。国民のほとんどは再稼働しなくても電力はまかなえるし、原発村の利権構造も分かっています。今更ながらこの国の役人達よりも市民の方が勉強し、原発産業というものの限界を見ています。それでも再稼働したこの国の原発依存は異常です。国民はいつまでも黙ってはいない事は違日の抗議デモでわかります。
42755	個人	自営業	40代	男性	即時原発0%を望みます。	あまりにも危険で、取り返しのつかない事故が起こる可能性が高いので。 地震の多い日本で原発を推進するのは不可能だと考えています。
42756	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度はゼロ%を目指すが、ゼロシナリオの内容には改善の余地あり	原発は、たとえ天災や人的ミスによる事故でも被害が出ないような対策が取られたとしても、ウラン精製段階から断続的に生みだされる膨大な核廃棄物の最終処理が長時間安全に封じておくという乗しか出来ない事、また長期間にわたる管理コストから言って原発に依存し続ける事の経済的妥当性は低いと言え、はるか先の世代に管理の責任を負わせる事への倫理的問題も大きい為、今後は原発に頼らないエネルギー政策を取るべきと考えます。 ゼロシナリオは太陽光・風力が原子力に代わる発電方法とされていますが、大規模ウィンドファームでは新たな送電網が必要になる事や環境への影響も懸念される為、この2つの方法に集約させるのではなく、スマートグリッドの導入と地熱・波力・水力・バイオマス・小規模風力発電等を組み合わせ、なるべく地域で少しの電力をやりくりできる仕組みの構築をシナリオに盛り込んで欲しいと考えます。特に津波被害で移転を余儀なくされている地域や福島の山林の間伐材をバイオマス発電に利用する等、試験的に新しい仕組みを取り入れる事で新しい雇用も創設出来ると考えます。 全ての住宅に太陽光パネルをつけるのは、土地柄によっては効率よく発電できない事も充分考えられますので、こういうやり方は大変乱暴なものに思えます。 電力を多く利用しているのは企業・公共施設・商業施設の類のはずですので、統括原価方式の廃止と商業電力の従量制を組み合わせで企業の金銭的負担を大きくしすぎず、電力需要も引き下げできる仕組みづくりを望みます。 効率の良い発電・給電の仕組みが出来上がれば、新幹線の技術のように他国にこのノウハウを販売するという新しい産業の誕生にもつながると思います。 何より、今なお終息していない福島第一原発事故を抱えてなお原発依存を続ける事は、余りに反省がないと言わざるを得ませんと。どうか今一度シナリオの再構築をお願いいたします。
42757	個人	自営業	30代	女性	原発依存比率は即刻ゼロ%にすべきです。核エネルギーを扱うのはあまりにもリスクが高い。省エネ対策や自然エネルギー使用等をもっと推進してほしいです。原発に頼る必要はありません。	原発依存比率はゼロ%にすべきです。原発施設の安全性に問題があるという点でも使用済み核燃料の処理法が未確定な点でも、核エネルギーを扱うにはあまりにもリスクが高い。省エネ対策や自然エネルギー使用等をもっと推進できるはずです。また、原発廃止は即刻行うべきです。将来的にゼロを目指すというのでは、その間ずっと国民が原発による放射能被害の危険に晒されることになります。経済の発展を考慮して原発再開に踏み切ったとのことですが、国民の命と経済と大事なのはどちらかを考えてみてほしいです。
42758	個人	家事専業	40代	女性	原発を今すぐにゼロにしてください。 自然エネルギーの比重を増やした『第4のシナリオ』を検討してください。 スウェーデンのように『持続可能なエネルギー』へのシフトを 日本でも検討してください。	原発を今すぐにゼロにしてください。 自然エネルギーの比重を増やした『第4のシナリオ』を 検討してください。 スウェーデンのように『持続可能なエネルギー』へのシフトを 日本でも検討してください。 こどもたちに。。未来のこどもたちに。。 『持続可能なエネルギー』の社会を残してあげたいのです。 自然との共生ができる社会を、エネルギーを残してあげたいのです。 日本のこどもたちに。。世界のこどもたちに。。 自然との共生ができる社会を、エネルギーを残してあげたいのです。 日本ならできると思います。 智恵をもっている方が、多くいると思います。 どうか世界のひながたになりうる社会を！！！！！ どうか世界のひながたになりうるエネルギーを！！！！！

42759	個人	無職	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望致します。	・外交の問題ではありますが、核を持たないふりをして、原子力発電の技術開発でそれを担保するのを辞めてください。核がなくても、平和は保てます。 ・24時間電力が足りないと困る施設に関して、消防用だけでなく、通常の営業に支障のないものについても自家発電設備の設置義務を設け、その補助を即急にしてください。 ・省エネ法の届出提出義務を、これから建つ全新築建物対象にしてください。もしくは、CASBEEを全建物対象に。 ・もっともっと自然エネルギーを推進してください。特に建設業。 ・早い時期の電力完全自由化を強く希望します。 ・建設業に携わるものとしても、政府の指示に最大限従おうと思いますので、早く原発ゼロ、全原発廃炉の決断をください。
42760	個人	会社員・公務員	30代	女性	私が望む選択肢は、「原発ゼロシナリオ」です。 電力は必要です。しかしそのために安全を捨てることを私は選択しません。	レベル7と言われ、それまで住民がいた町を人の住めない土地に変え、食の不安を生み出し、未だ屋外での活動が制限される学校生活を余儀なくされ、日常を奪った福島第一原発事故の収束がまだまだ先であることや、その事故の原因となった自然災害一とりわけ地震が日本は多いこと、使用済み核燃料の安全な処分方法が確立されていない(北欧で地下数百メートルに半永久的に埋蔵するやり方が進められていますが、完全に安全とは言えない)から、原発による電力供給は日本にそぐわないと考えます。 生活に電気が必要なことは重々承知していますが、電気を使うために安全を捨てることを私は選択しません。 私の中であの事故以降、原発は恐怖以外の何物でもなくなってしまいました。 ヒロシマ・ナガサキの悲劇が忘れ去られないように引き起こされたのではないか、と、けっして大げさではなく思っています。 現在原発で賄っている電気の補完エネルギーは、資源に限りのある火力でないことは確かです。では具体的に何か、と問われると、残念ながら私には専門知識がないのでわかりません。 なので、是非国家から専門家(新エネルギーを開発する企業や学校)への資金注入を今以上に行い、国をあげての開発をしてもらいたいです。
42761	個人	学生	10代以下	女性	げんばつはいらないです。イヤです。 ゼロにしてください。 おねがいします。 しぜんにやさしいのが、ひとにやさしいのが、いいです。	げんばつはいらないです。イヤです。 ゼロにしてください。 おねがいします。 しぜんにやさしいのが、ひとにやさしいのが、いいです。 ちきゅうがよごれていくのは、イヤです。 いきものみんながなかよくくらせるのが、いいです。 えどじだいのくらしが、いいです。 エアコンつかってないです。 せつでんもやっています。 みんなでちょうりょくしたら、できるとおもいます。 げんばつは、なくしてください！！！！！ おねがいします！！！！！
42762	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	本来であれば、全原発即時停止及び廃炉を望むところですが選択肢がないのでゼロシナリオを選びます。 福島原発事故により、原発がいかに恐ろしいものであるかも当然ながら、 政府や保安院、東京電力の隠蔽体質や事故対応の遅さや酷さは目に余ります。 安心して原発を今後も、と言われても到底納得できるものではありません。 地震が今なお各地域で起きている日本で、活断層の上にある可能性が高い大飯原発を国民の声を無視し再稼働させる国をどうやって信用できるでしょうか。 政府の対応や電力会社が誠実であるならば、今後は新しいエネルギーへの転換政策と原発立地体の雇用問題や新規ビジネスへの展開を提示するべきで、脱原発を進めながら新エネルギーへ変換していくべきと考えます。 また、現在もまだなお福島原発事故の収束のめどはたっておらず、もう一度大地震がきたらこの国の未来はありません。そんな恐ろしいものは必要ありません。 そして既に破綻している核燃料サイクル温存はやめ再処理の廃止も決定して下さい。 何世代先までも見据え、子どもを安心して育てられる国にして下さい。
42763	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	斬しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42764	個人	会社員・公務員	40代	男性	10年、20年後をメドに廃止を望みます。 各原発のある自治体主体の住民投票(もちろん廃棄された建物、廃棄物の処分方法なども含めた要望を聞き取れる内容)を行ないまずは現地のみなさんの声を聞き取って	世論は原発を望んでいない、だけでは政府も各電力会社もそして国民も具体的な行動をとれないのだと思っています。国民の感情はデモの参加人数などをみるとあきらかに増えていますが、いま政府、事業所、国民みんなが原発を廃棄するべき根拠を(落とし どころ)を求めているような気がします。 原発に依存しない安定した電力供給には国民はどれくらいの節制が必要なのか、電力会社は堂々と主張する権利があるし、逆に政府と各事業所は電力を供給するというサービスを提供する以上具体的なプランを提示していく必要があります。
42765	個人	会社員・公務員	40代	男性	依存度0を前提に工程を作成すべき	福島での出来事が再度発生したら、責任の取りようがない。 人に対しても地球に対しても。廃棄物の最終処分さえ決まっていない現状では利用できる技術ではありません。今回の経験を最大限に生かす為に電力政策の見直しをすべきです。
42766	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生エネルギーの開発普及も多いに行うべきだが、原子力についても世界一安全な原発を目指し福島の事項の教訓を最大限に活かした上で、25%程度の割合は維持し、電源のベストミックスを継続するべきだと思う。	原子力発電を重要な電源として採用してきたわが国の電源のベストミックス政策は変えるべきではなく、提示されたシナリオから選択するならば、現状に近い25%程度の原子力発電の割合は維持していくべきだと思います。 福島第一原子力発電所の事故から1年5ヶ月が経過しようとしています。家屋も農地も家畜も失った人々、放射線の健康に対する影響に怯えながら暮らす人々、屋外での運動もままならない多くの子ども達の姿、今なお残る風評被害など、今なお傷跡が癒えない状況が続いており、被災された方々に対しては、心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い地域の復興を願わずはいられません。 被災地にとどまらず原子力発電所が水素爆発した映像を目の当たりにした国民一人ひとりの時間軸から見れば、この1年5ヶ月は長期に亘る不安と恐怖に見舞われた日々であるに違いないのですが、国の未来を左右するエネルギー政策という重要なテーマが、わずか1年5ヶ月程度の期間の議論をもって、3者択一のような方法で扱われていることに対しては、遺和感を感じます。しかも、提示されているシナリオは、前提条件の節電水準やソーラーパネルの設置戸数等を見たところ、実現性に疑問符がつきそうな内容も含まれているように思われます。 現状において、原子力発電による電源の割合を小さくすることは、イコール火力発電の割合を高めることであり、資源小国の日本にとって化石燃料に依存する政策をとっていくことによるリスクは決して小さくないはずです。中東情勢は今なお不安定であり、過去のオイルショックの時代を忘れてはいけないと思います。 また、地球温暖化対策としてのCO2の抑制も待ったなしのはずなのに、忘れ去られているかのような風潮のように感じられます。 福島の事故は、我が国にとって過去最悪の原子力事故に違いありませんが、国家のエネルギー政策、環境政策を変更する場合は、50年、100年という長い時間軸の中でとらえ、何年もかけて冷静に議論して決定すべきだと思います。これまで約60年もかけて築いてきたわが国の原子力発電の技術を後退させるべきではないと思います。 原子力事故の被災地域についてはさらに除染を進め、安心を築き、一日も早く復興につとめること。再生可能な自然エネルギーの開発、普及も多いに進めていく。そして、原子力発電についても福島での事故の教訓を最大限に活かし安全性を高めることに傾注するべきだと思います。稼働年数の長い発電所や活断層の問題などで調査が必要な発電所もありますが、先に割合ありきではなく、原子力発電を重要な電源として位置づけてきたわが国の電源のベストミックス政策そのものは変えるべきではないと思います。
42767	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持。 今ある原発は2030年を待たず、今から迅速に廃炉にする、稼働中の大飯は停止する。 核廃棄物は再生処理せず、直接処分。	福島第一原発の事故で、日本の立地では不向きであること、原子力を操る能力が全くないことを痛感した。どのようなテスト、安全策を講じたところで、原子力発電は危険はあれどメリットがない。 現在、電気は足りている。むしろ、余っている。大飯原発を稼動し、それ以上の発電量があった火力発電を止めたことで明らかである。 関西電力管内以外で稼動している原発はないが、どこも停電しておらず、日本全国で電気は足りている。 今なお福島から放射能が放出され、核廃棄物の保管場所すらなく、処理方法も未だに確立されていない以上、今後は事故の収束、54基の原発の廃炉作業、処分場の確保、再生エネルギーの開発に力を注ぐ。 放射能を拡散することなく、2030年には、福島であれだけの事故があったけれど、そこから学び、原子力に依存せずとも豊かな社会を再構築した日本になっていることを望みます。 それが世界に胸を張って先進国と言える姿であり、事故で被害に遭った方々の気持ちを報いる唯一の方法であり、そこではじめて事故を克服したと言えると信じています。
42768	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島原発の事故から一年五ヶ月になりますが、廃炉のための作業も、汚染された地域の除染も一向に進まず、私たち福島県民の生活は何も変わっていません。子供達は不自由で窮屈な生活を強いられ、私達母親は、子供の将来の健康に大きな不安を持たずにはいられません。収束もしていないこんな現状で再稼動はとうてい考えられません。 また、地震が増加傾向にある時期でもあり、明日にでも日本のどこかで大地震がおきてもおかしくない状態で、原発は一基でも動かしてはいけないと思います。もう「想定外」は言い訳にはなりません。ひとたび事故が起きれば、被害は広範囲、長期間におよびます。二度と福島のようになってはいけないのです。 何年までに原発をゼロにするなどということではなく、今すぐゼロにしてください。 危険な原発がなくてもエネルギーは足ります。
42769	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢の中では原発ゼロを強く推奨します。地球温暖化の問題にも対処する必要があります。原発ゼロと温暖化の両方を解決するためには、再生可能エネルギーを速いスピードで普及していく必要があります。	これ以上原発を増やすことは言語道断ですし、現在すでに古くなっている原発、また活断層の上にある原発や安全基準を満たしていないものは再稼働は許されません。当面は、安全基準を十分に満たしている原発の再稼働はやむを得ないと思われますが、それらも早期に廃炉としていく必要があります。 また、地球環境のことを考えれば、代替として石油などを燃焼させた火力発電に頼ることは地球温暖化につながるため避けねばならないと思います。 どうか、国の一大事業として、再生可能エネルギーへのシフトに真剣に取り組んでください。環境保全団体の中には、再生可能エネルギーで100%国の電力を賄うことが可能だというレポートを作成しています。真剣に議論する価値のあるないようだと思いますし、これが唯一、エネルギーを安全に永続的に供給する方法ではないでしょうか。 原発ゼロを目指しつつ、温暖化対策も進めることが出来る選択肢を指示します。
42770	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は直ぐにゼロ。再生可能エネルギーを速やかに検討し、進めるべきです。	一度大きな事故を起こしたら広範囲で多大なる影響が出ることが東京電力福島第一原発の事故で証明されました。今までの生活を奪い、精神的、肉体的苦痛を与える原発は直ちに停止し、廃炉にすべきです。国民の幸せがあっての日本です。経済だって国民があって成り立つのです。
42771	個人	会社員・公務員	40代	女性	1．ゼロシナリオを選択します 3つの中から選ぶとしたらゼロシナリオだけです。	原発はいりません。 原発は稼働しても廃炉にしても作業員が必要で、多かれ少なかれ被爆します。 電気を作るために人間が被爆する原発は、すぐにでもやめて欲しいです。
42772	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 2030年までに原発0でなく ただちに原発0を提案します。 これ以上 放射性廃棄物を増やすのは 愚の骨頂。 原発の未来に何らの希望も見出せません。	国民の大半が 生命を脅かすエネルギー 子孫に負の遺産を押し付けるエネルギーに NOと言うのは 当然のことと考えます。 再生可能エネルギーの開発や 天然ガスなど より安全な 経済的で効率の良いエネルギーに 切り替えるべく 電力自由化 送電線の共有化など 思い切った政策をとってもらいたいです。 67年前の8月 広島、長崎への原爆投下で 世界唯一の被爆国となり 3．11の原発事故で 世界史上最悪の 放射能被曝という事態を経験しているこの国が どういう道を選ぶのか？ 世界も注目しているはずです。 日本人の技術力 精神力を持って 世界の手本となれるような 賢明な道を示したいものです。
42773	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	まず実行
42774	個人	その他	40代	女性	原発ゼロに！	今現在のこの放射能汚染された日本をどうお考えですか？ 同じ事が起きないと言い切れない状況で、なぜ稼働させているのですか？ 国民を何だと思っていらっしゃいますか？ 皆、安心して生活したいだけなんです。子供たちに未来を与えてあげたいんです。そのためには、原発ゼロでなくてはならないのです。 原発ゼロに・・・強く希望します！！！
42775	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0%を選択したいです。	原発の近くに住んでいる住民としてだけでなく、地球市民として原発に反対です。 直し方のわからないものを壊してはいけない。 原発を使うことによって、壊れるものがあるかもしれない。 自然災害だけでなく、人災だってないとはいいきれない。 人は必ずミスをします。 失敗から学ぶこともできるけれど、その失敗は福島だけで充分です。 もうミスをしないように、根本から原発を失くすこと＝原発依存0%を支持します。
42776	個人	その他	40代	女性	危険かつ処理しきれないゴミを生み出し続ける原発とは、もう付き合いきれません。「原発ゼロシナリオ」を早急に進めて下さい。	日本の政府や大企業のみなさん、経済の成長とやらはいつまで続けられるものなのですか？ 成長を続けた先には何があるのですか？ 車を作り売り続け、原発を作り売り続け・・・そんなことはいつまでも続けていけるはずがありません。そんな無意味なことを続けることに執着している大人の姿を見て、子供たちは未来への夢や希望を無くし、そして女たちは子供を産む気を無くしていることに、あなたたちは気付いていますか？「少子化」の根源もそこにあることを私は感じています。 この、もうこれ以上うまくはいかないことが明白な不安だらけの経済成長幻想をきっぱりと捨てて「別の道」を示す事こそ、今私たちが政府に期待していることです。もちろん「別の道」には原発は必要ありません。 私たち人間が最も願うべきこと(目的)は、他の生き物同様、この地球上で命を繋ぎ続けることであり、そのために子を産み育てています。命を繋ぎ続けるために必要なのは、危険や不安と隣合せの経済的・物質的な豊かさではなく、自分たちの「身の丈」に合った自らで責任を負える持続可能な豊かさです。 原発に頼らない、持続可能なエネルギー政策を早急に打ち立てて下さい。 そして子供たちの未来に希望を与えてください。

42777	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 ただし現在の時点では2030年という長い期間で区切られていますので、なるべく早く原発ゼロを目指すための 体制を、政府と国民で考えていきたいです。	原発ゼロを目指すのは当然のこととして、 経済活動を保ちながら、というのが大きな問題かと思います。 ただし、今の若い人の間では昭和の時代に作られた 経済活動の規模は必要ないのでは、という意見を持つ人が増えています。 地方分権、自然エネルギーの導入、電力自由化、発送電分離を 目指した体制を希望します。 恵まれた自然を持つ素晴らしいこの国で一番大切なものは何かを、 高度成長期を経たからこそ、ようやく国民自身が判ってきました。 負の遺産を次世代に遺してしまったのは本当に残念ですが この震災をきっかけに、古い体制をチェンジしていきたいと考えます。
42778	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原子力発電は、安全性および経済性に根本的な問題があります。代替手段としての再生可能エネルギーに適正に投資を行うことで原発をゼロにするまで置き換え可能だと考えます。	ゼロシナリオを支持します。 原子力発電（以下「原発」）は、安全性および経済性に根本的な問題があります。代替手段としての再生可能エネルギーに対して適正に投資を行うことで、原発をゼロにするまで置き換え可能だと考えます。 【原発の安全性について】 原子力発電所の安全性については、他の発電方式とは次元の異なる考え方が求められます。 原発以外の方式は、通常の災害対策の考え方が通用します。通常の災害対策の考え方とは、 (1) リスクの洗い出し。リスクは、「資産価値」「脅威」「脆弱性」を掛け合わせて洗い出します。 (2) リスク対策の確立。リスク対策は、「災害を起こさないための予防措置を実施する」「災害が起こったときの復旧計画を作っておく」の両面を確立します。 しかしながら原発の安全性を検討する際は、「災害が起こったときの復旧計画を作っておく」という対策が有効に機能しません。原発事故で放出される各種放射能の半減期を考えると原状回復はきわめて困難であり、放射能で汚染された土地は事実上放棄するしかありません。 したがって安全対策は、「災害を起こさないための予防措置を実施する」しかなく、そのためにはきわめて高度な技術的対策と、ただ一度の失敗も許されないきわめて高度な管理能力が求められます。 100%の予防措置を前提としないと運用出来ない発電方式の安全性を、一体だれが担保出来るのでしょうか。誰もできないのではないでしょうか。現に福島第一原発事故においても、事故から一年半も経過していますが、未だに誰も責任を取っていません。誰も安全性の責任を取れない発電方式を国家の経営の基盤に据えることが、日本の将来にとって望ましいとは思えません。 【原発の経済性について】 発電所のコストとしては、建造費と運用費、それに廃棄の費用を見込む必要があります。この中で、運用費に関して原発は他の発電コストと異なる点があり、その点で原発は採算が取れないものであると考えます。 運用費についての原発特有のコストとは以下の2点です。 (1) 新たなリスクの判明に応じて、増加する一方の安全対策コスト。 他の発電方式は、仮に失敗があっても復旧対策を講じることが出来るため、失敗事例から対策を学び、効率性を考慮しながら災害対策を改善して行くことが可能です。 しかしながら原発は、安全対策についてただ一度の失敗も許されない発電方式です。予防措置しかあり得ない原発は経験事例から学ぶことが出来ないため、安全対策コストは膨らむ一方で、削ることが出来ません。しかもそれは「計算外のランニングコストの追加」という形で発生するため、経営視点での管理が困難です。 (2) 核燃料廃棄物の処理コスト 核燃料廃棄コストは、例えばプルサーマルのように、核燃料のリサイクル方式が将来確立されることを前提として算出されています。もしリサイクル可能とならなかった場合の廃棄コストは棚上げされ、私たちの子孫につけ回されています。このようなコスト算出は、「核廃棄物のリサイクル」が技術的、管理的、経営的に実現してから行うべきもので、実現していない現状で、「いつか出来るようになる」ことを前提にコストを算出するというのは、あまりにも幼稚な経営です。 【再生可能エネルギーについて】 現時点での再生可能エネルギー方式は、電気の供給効率と供給品質に課題があります。しかしながら、その課題が未来永劫克服出来ないものであり、それ故に原発は必要と結論づけるのは、稚拙な議論だと考えます。 原発についても、「ただ一度の事故も許されないが故に、だれも原理的に安全性を担保出来ない発電方式」「実現性の極度に乏しい核燃料リサイクル」という課題があります。 どちらの課題を解決するにしても、官民挙げての投資が必要になります。福島第一原発の事故を目の当たりにした今、信頼性が地に落ちた原発の課題解決に投資を行うよりは、再生可能エネルギーに投資を行う方が、国民の支持も得やすく、民間の投資も得やすいと考えます。 以上です。
42779	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所はいりません。	原発が無いと困ると言われながら、この夏首都圏には昨年のように節電に務めようという空気もありません。必要ないかもしれない電気を消したら、それだけで原発がなくてもなんとかなってしまった訳です。 産業界から悲鳴が？ その悲鳴も、末端の人々の声が集うネットにも目立ちませんし、かといってメディアでもどれだけ困っているかについて正しい報道が行われているようにも思われません。 原発、やめます。 経済は停滞するかもしれませんが、戦後の焼け野原を復興させた日本人の力を、もう一度見せる時です！ そんな声を、受するふるさとの代表から聞かせて下さい。 同じ苦しみなら、見えない物質と自分たちの決断が間違っているのではないかと悩み続ける後ろ向きな苦しさよりも、今の苦労が次の世代を守るのだという誇りを胸に、苦しませて下さい。 私たちが今求めているのは、お金ではなく、失われたプライドです。 私たちにも、世界に誇れる決意があるのだと、もう一度教えて下さい。 かつて国を支えた英霊達が、文字通り命を捧げて守り抜いたのが今の日本です。 敵艦を前に、確実な死を前にひるまなかった諸先輩に対して、私たちが直面する今の危機は、危ないといっても生活のレベルを落とすぐらいの事。 長い歴史の中で守り抜いて来たこの国土から生まれる人々が「汚染されている劣等民族」と思われる可能性を残したのでは、永遠の祖国を祈念しながら亡くなられた方々にも申し訳が立ちません。 どんな厳しい道も、決意とプライドさえあれば、きっと歩んで行けるのが日本人。私はそれを信じています、皆で世界に誇れる美しい国を作るのが我々の決意です！と、我々の心と、そして歴史に残る言葉で、新しい時代を作って欲しいと、切に願います。
42780	個人	自営業	30代	女性	原発稼働に反対します。 その為にどうしても必要なのであれば、今より不便な生活を送ることも受け入れます。	私は、原発の廃棄物を地中に埋めて未来に託すという事実に怒りを覚えています。 原子力は人間が制御できる域を超えていると考えます。 福島の事故では、情報開示の不透明さ、誠実でない対応等、何かが隠蔽されている感じがなんとなく、しかし確実に伝わってきました。事故の原因もまだ調査中で、避難者の方の生活もまだ安定していない中での大飯原発の再始動。何もせず傍観しているわけには参りません。 誰が得をするのか、誰が黒幕なのかと考え「経済なのではないか」と気付いた時に呆然としました。人間の基本的人権よりも経済を重んじる、これが資本主義なのでしょうか。。 現代の日本は様々な経済のシステムが変わりつつあります。例えば我が家にはテレビがないのでニュースはネットで入手していますが、マスコミのあり方にも疑問を抱いています。スポンサーであるから反対意見は言えない。節電はテレビを消しても効果が高いのに、そうは言えない。しかし、どこの局も視聴率が下がり、悪戦苦闘しています。 経済システムが変わる時期なのでは。 古い経済システムの癒着で四苦八苦している議員、国会、官僚、一掃して頂きたいです。 国民に説明責任を果たし、善悪をハッキリ考えられる、そんなリーダーを希望します。
42781	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオを希望します	脱原発を希望します。
42782	個人	自営業	40代	女性	未来のためには原発ゼロ以外ないと思います。 核廃棄物の処理方法も分からない状態で作られる電気に未来などありません。	未来のためには原発ゼロ以外ないと思います。 福島第一原発事故を見てもわかるように、 いったん事故が起きてしまえば、 その土地の人たちが故郷を奪われるだけではなく 広範囲におよぶ多くの人たちにも放射能の被害を与えてしまいます。 核廃棄物の処理方法も分からない状態で作られる 電気に未来などありません。
42783	個人	自営業	30代	女性	原子力発電に依存した社会構造からの脱却を強く求めます。「効率のよい発電」という幻想は安全神話とともに崩れ、今日現在も苦しみ続ける福島および東北を無視した再稼働の方針を許せません。	日本発の未曾有の環境汚染を招いた責任をに向き合うためにも原子力プラント全ての廃炉およびクリーンエネルギーの開拓はすべての国民が負う課題として、経済面だけでなく教育面でも強く取り組むべきだとおもいます。 原子力発電がトラブルを起こした場合の（環境汚染、健康被害、精神的苦痛、コミュニティの破壊etc）の代償は電力会社によらず国をもってしても償いきれないものでした。失策があらわになった後も国民の健康、特に次代を担うこどもの健康をよそに経済を守ろうとする政府の方針は異様にさえ感じます。このような国の政策は「世の中はかわからない」「負債はどうせかえせない」という失望の悪循環へと連鎖し、経済面でのマイナスはむしろそのほうが大きいはずです。今回の事故の責任は国民ひとりひとりにあり、その単純な解決を政府にもとめてはいけません。しかし、解決しようとする、変化しようという意志が国民に芽生えた以上、変化にむけて舵をとることを切に求めます。日本という国を国民が思いやり、誇りにおもうことこそが真の国力であることは戦後の経済成長が示しています。希望のある未来を映し出す政府を。
42784	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の稼働を即時停止し廃炉作業を開始するべき。また日本の全原発は安全保障の観点から即時国営にするべき。	平成２４年３月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能の拡散は日本、アジア、世界に重大な危機をもたらした。未だに放射能の拡散は続き収束のメドもたっていない。 特に震度５以上の大きな地震が世界の他のエリアに比べ圧倒的に多い日本において原発を稼働し続けるのは地球全体への脅威である。更に今回の事故により原発はテロリストによる攻撃に対し、脆弱であると判明した。外部電源の鉄塔破壊や冷却水の取水口を遠来兵器、いやダイナマイト等で破壊するだけで簡単に放射能拡散テロが可能となる。また民間企業が運営する原発はテロリストが従業員として容易に入り込み機器の誤操作や工具等でも簡単に放射能拡散テロが実効可能である。よって安全保障上の観点からも原発は即時停止し廃炉作業を開始すべきである。また対テロ対策等の観点から廃炉作業を行うにしろ日本の全原発を国営にすべきである。
42785	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が国民を騙すトリックだ。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 政府が原発を使わずに電力供給する為のあらゆる方法を探して行く事を求めます。 原発は二度と再稼働しない、即廃止を求めます
42786	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオでお願いします。	事故が起こった場合の危険度が高すぎるので原発は即刻止めていただきたい。 電気が全く使えないのは困りますが、今は過剰だと思います。 上手くやりくりして原発を使わなくても成り立つ社会を構築してほしいです。
42787	個人	自営業	40代	女性	これ以上新しい原発は作らず、代替エネルギーの技術開発に予算を付け、いずれ原発ゼロに。	核廃棄物の処理方法すらきちんと決まっていない。原発は人類の将来を担保にしている。化石燃料がすぐに枯渇すると言われていた20世紀の古い発電方法にいつまでも拘る意味が分からない。 特に、この地震国の日本に於ては、どう考えても原発は最も相応しくない。
42788	個人	家事専業	30代	男性	1．ゼロシナリオを選択します	核廃棄物最終処分地も決まっていないのに、 エネルギー政策として原子力発電をすすめていくのは 次の世代に対してあまりにも無責任だと思います。
42789	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロを強く希望します 日本国内の原子力発電所および関連施設の廃炉・閉鎖 使用済み核燃料の厳重保管	原発ゼロを強く希望します 日本国内の原子力発電所および関連施設の廃炉・閉鎖 使用済み核燃料の厳重保管 原子力発電を使用しなくても電力は足りている。 老朽化した火力発電施設の代替および増設は、ガス・コンバインド式の発電方式を基本にする。 CO2の排出量削減の問題は、そもそもCO2よる温暖化が存在しない。 （2005年以降、地球全体の平均気温は下がっている。） 日本列島は現在、地震の活動期である。 核燃料サイクルの実現は、事実上不可能。 上記理由により、私は原子力発電は不必要だと思います。

42790	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを希望。1．安定稼働していても危険な核のゴミは永年出る。2．携わる労働者の安全が不安。3．再稼働の議案の承認をかけこみでしていたのが、震災当時の保安院だから。人的災害を払しょくできない。	震災後10日で東京を去った米国人英会話講師は、「自然災害はがまんできるが人的災害はがまんできない」といった。 核を取り扱う危険性は小学生でも想像がつくのに、「想定」なんかしちゃだめ。「想定外」という概念を持たなければ予備電源をすべて地下に設置するなどありえない。これは人的災害です。だれが「津波が襲う可能性の低さから想定外」といったのか、全員の名前を公表してほしい。 原発には2つの構造、 1．格納容器のプールが大きい広い土地が必要なタイプ 2．プールの小さいタイプ があると聞く。 アメリカでは地震発生の可能性がある地域では1を、地震の心配がない地域では2を採用しているが、日本の原発はすべて2を採用していると聞いた。アメリカの専門家は「地震国日本がすべて2とは理解できない」とテレビでいっていた。 日本の原子力発電の技術は高いものかもしれないが、立地や設計や運用を決定する人たちが信頼できない。技術は長い年月がかかる廃炉へ使うしかない。稼働を許せばほかのエネルギー研究に予算がつかない。 核燃料サイクルが機能していない時点で、原発は破たんしているはず。
42791	個人	その他	50代	男性	示された3つの選択肢から敢えて選ぶとしたら「ゼロシナリオ」ですが、そもそも2030年という期限を設けることが間違いであり、全原発の即時廃炉に向けて最大限の努力をすべきと考えます。	15%、20～25%はおろか「2030年までに」という前提自体に、非常な危うさを感じます。なぜならそこには「福島のような事故はたぶん当面は起こらないだろう」という、根拠のない希望的楽観意識があるからです。あの大惨禍から何も学んでいない。世界有数の地震多発国である日本、しかもあの震災を機にプレートの歴史的活動期に入ったと言われるこの列島上に、原発という技術は まったくそぐわない。まずそのことを大前提とすべきです。そうでなくとも増え続ける行き場のない核廃棄物は、子どもたちの未来に押しつける負の遺産であり、教育的な観点から見てもこの国における倫理崩壊の権化と言えます。恥ずべきことです。何やら経済面での議論ばかりが目につきますが、政治も経済も、それを営む人々の命も健康も、健全な大地と健全な海、健全な大気あってその話でしょう。そういったすべての土台を根こそぎ失わせるような装置が、極めて未熟な設計思想の下でこの列島上に、すでに何十基も存在することは自体が危険きわまりないギャンブルであると認識してほしい。そこがすべての議論の出発点です。 であるとするなら、早急にやるべきことが自ずから見えてきます。 まずやらなくてはいけないこと、それは「発送電分離」ではないでしょうか。送電部門の子会社化などという生ぬるいやり方ではなく、完全分離による電力の完全自由化です。移行期には国民生活に多少の不便を強いることになろうとも、それこそが新しい日本の形、希望に満ちた未来志向の経済をつくるための第一歩。勇気を持ってその一歩を踏み出していただきたい。それが政治主導というものでしょう。政治の力を見せてほしい。 それとも「それはアメリカが許してくれない」ですか？　それなら正直にそう言ってください。本当のことがわからなければ、覚悟の決めようがありませんから。
42792	個人	法人等	30代	女性	政府は、よりフェアな立場と包括的・多角的な視野からエネルギー政策を検討すべきである。また、原発に関する国民の不信に真摯に向き合うべきである。	【省エネについて】 原発事故以降、省エネの一部は一過性ではなく根付いたといえる。 また、省エネの一部は辛い行動を伴うが、実際にはLEDへの交換等「一時の面倒臭さ」で済む省エネも多く、エアコンの過剰使用を控えるといった「快適な」節電もあることも実感した。 省エネは促進すれば電気代を抑えることが出来るために効率よく行えば長期的にはむしろ家計への負担を抑えられる。また省エネ機器等は普及するほどにコストは低減する。 省エネの議論・計算にあたりこれらの事実や流れをどこまで考慮したのか疑問が残る。 【再生可能エネルギーのコストについて】 再生可能エネルギーの導入に関しては、ある一定の導入速度を超えるとコストがハネ上がるのは確か。しかし、再生可能エネルギーのコストを強調する一方で原発については控えめなコストを提示し「原子力発電関連資料」にて「ただし、損害額は増える可能性があるため、下限」と一言触れるに留まった資料を作成して、「経済か原発か」の択一を迫る書きぶりはアンフェアであると感じる。 【原発事故のコストについて】 原発事故は日本人から見たら「福島県の事故」であるが、外国から見たら「日本の事故」であり、北海道から沖縄までが「放射能汚染」イメージの対象地域である。放射線による健康影響には閾値が無いのもまた事実。たとえ政府の基準値以下の濃度であっても実際に濃度が高い日本への観光を控え、福島に限らず日本の農作物や工業製品を選択しない外国人は少なくないはずだ。 既に放射能に汚染されたクロマグロがカリフォルニア沖で発見されているが、今後海洋汚染・生態汚染が国際的な賠償問題に発展する恐れは低くないと感じている。 これらの「コスト」をも、再生可能エネルギーのコスト、原発のコストと並べて示し、その上で国民の意思を問うべきである。 【その他観点について】 震災後、電力会社や集中型発電への信頼が揺らいだ。企業・個人双方で月々の出費だけでなくリスク管理という観点からも、分散型発電や蓄電、電力会社の選択により「自分の電気を確保する」ニーズが高まっているはずである。 ほかにも、そもそも家庭部門でも半導体工場と同等の高品質の電気が必要だったのか。 化石燃料への依存低減も「今」必須なのか。国立公園保護を地熱発電より優先する方針を維持すべきなのか。 より広範な議論が必要と考える。 【原発と原発政策への信頼性について】 私は、地震が多い日本には原子力発電は不適切であると考える。 しかし同時に、原発は現に存在する以上、早期の廃止のみにこだわり徒な出費を招くよりは、しかるべき安全管理が行える範囲で稼働し、ソフトランディング的に再生可能エネルギーに移行するのが良いと考える。周囲の意見を聞いても、早急過ぎる脱原発には慎重な意見を持つ人が多い。 それでも原発ゼロという声が絶えない理由には政府への不信も大きい事を直視すべきと考える。 原発のある自治体には潤沢に立地交付金を出す一方で、何故 ・周辺住民は避難訓練のひとつもしていなかったのか ・SPEEDIのデータを速やかに公表しなかった・出来なかったのか ・安定ヨウ素剤を「配り損ねる」事態が発生したのか ・事故直後の雨には高濃度の放射性物質が含まれている事はその道の者には常識であるにも関わらず、福島一円から首都圏にかけて屋内退避の勧告を出すか、少なくとも放射能汚染の危険性について注意喚起をしなかったのか。 これらは全て安全神話を守り「寝た子を起こさぬ」ために実際の安全をないがしろにした結果ではなかったのか。 これらに対する国民の不信や不安に真摯に向き合うことなく、闇雲な安全宣言・経済のためには原発は必要であるという旧来の主張を繰り返すことは許されないし受け入れられないと考える。 既に安全神話は崩れている。どうしても日本経済に原発が必要なら、再稼動問題にしても、対策が完了していない原発を「安全」とみなすのではなく「まだ着手していない対策もあって安全ではないが、日本経済を守るために再稼動する」と宣言すべきであった。 また、再生可能エネルギーに関する技術開発は、急速にこれを進め世界を席巻出来れば国内だけでなく世界中に輸出先をもつ新規産業と雇用の創出が見込める。一方で、及び腰で他国の開発に遅れを取れば、再生可能エネルギーに必要な技術・機器も輸入するしかなくなり、以後再生可能エネルギーの導入はただの「コスト」となる。この観点も忘れてはならないと考える。
42793	個人	自営業	40代	男性	難しい事はわかりませんが、基本的には原発再稼働反対です。	今迄僕らは良くないと思いつつも原発に頼ってました。 原発で生活が成り立ってる方も沢山いるでしょう。 すぐには無理なのは分かりますが、新しいエネルギー政策は必要だと思います。 このパブリックコメントも「2030年に原発何パーセントが必要だと思いますか？」みたいな噂を聞いていたのですが、 かなりわかりずらいので、こちらにコメントしました。 ましてや殆どの国民はこの事を知らない。 多くの国民が金曜日等に再稼働反対を訴えています。 僕は参加出来ていないので、せめてと思い、こちらにコメントしました。 2030年、原発ゼロを目指すべきだと思います！
42794	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロの選択	3.11から私たちが学んだことは、原発の恐ろしさです。いつ大地震が起こってもおかしくない、地震国日本。福島原発事故を繰り返してはいけません。未来ある子供達に負の遺産を残してはいけません。原発ゼロの選択の理由です。
42795	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発、もんじゅは『即全基廃炉』にしてください。	原発、は即ゼロにするべきです。 理由は以下の通り (1)福島第一の事故による多大な損失により、国民の命や健康を脅かしているのも関わらず、安全もきちんと確認されぬまま再稼働するような無責任な運営方法で原発をきちんと管理出来るような国、電力会社ではない。 (2)私たちの税金から、除染費用や、もんじゅの運営費などが使われている事がおかしい。電力会社の尻拭いをなぜ国民が負担しなくてはいけないのか、理解が出来ません。 (3)使用済み核燃料の最終処分方法も決まっておらず、高速増殖炉もんじゅは一度も正常に動いた事がないのに、原発を動かし、核廃棄物を増やしてどうするつもりなのか、決まっていない。 青森の再処理工場の使用済み核燃料倉庫の限界も近い。 (4)原発作業員の労働環境が悪いにも関わらず、被曝をさせ続けている。 こんな人を増やす必要が全くない。 (5)原発よりも火力発電の方が明らかにコストが安い。電力会社は正当な価格で天然ガスを購入するべき。 (6)原発は地震に堪える設計に元々なっていない。地震大国の日本には向いていない発電方法だ。 (7)火力、水力をきちんと動かせば電力が不足する事無い。 (8)今まで再生可能エネルギーの可能性を潰してきたのは、原発推進のためであって、今後、再生可能エネルギーでやっていける可能性は十分にあるので、原発に頼る必要が無い。 (9)現時点で電力会社の誠意や企業努力が全く感じられない。信用が出来ない。
42796	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。当面天然ガスで代替発電は可能。万が一の際に取り返しのつかない事故を起こすリスクを抱え、廃棄物処理の目処もつかない原発を、福島の事故後これ以上維持する理由がありません。	住まいを追われ、今も避難生活を余儀なくされる福島の人達の立場に立てば、これ以上の原子力発電を続けていくことは心情的にも賛成できません。電力会社の経済損失が、産業の空洞化が、と言うのであれば、その損失を国民全体で乗り越えようと、そういうリーダッシップこそ首相が発言すべきものではないでしょうか。
42797	個人	自営業	50代	男性	直ちに原発ゼロを選択すべきです。もともと地震多発国の日本に原発はふさわしくありません。福島ではそれが証明されました。自然エネルギー大国宣言をすることが国際社会への責務と考えます。	原発は直ちに中止し、廃炉にすべきと考えます。 どんな地震が来ても安全だと、原発の安全性を繰り返し主張してきた東京電力で原発事故が発生しました。これまでの主張が崩れ去ったわけです。にもかかわらず、第2原発の新設申請をつづけていました。事故への反省も被害者への心中からの謝罪もない態度と言わざるを得ません。 もとより、人口密集地でないところは、経験上、人が住めない地域＝地震や自然災害の多い地域です。地震国の日本で、さらに人が住めないほどの大災害多発地帯に原発を作らざるを得ない矛盾。日本に安全な土地などないと考えます。 政府は菅内閣の時代にステップ1の達成を宣言し、野田内閣になった昨年12月に「事故終息宣言」を出しました。しかしながら、真の意味での事故の終息とは、放射能の放出が止まり、溶け出した核燃料が回収され、使用済み核燃料プールの危険がなくなるということではないでしょうか。また、放射線の高い地域の土地を買い上げ、除染によって線量が低くなってもライフラインが回復し住民が安心して住める状況を達成することではないでしょうか。早い時期での「事故終息宣言」は、再稼働のための方便でしかないように思われます。また、損害賠償を低く低く抑えようという東電と国の策略としか思えません。原発ゼロの発電コストに対して、15%とか25%とかの発電コストが安いのは、いま時点の損害賠償を基準にしているからでしょう。福島の現状は、まだまだ多額の費用が必要になるでしょう。私は、巨大余震を心配し、特に4号機の使用済み核燃料プールの水漏れを懸念しています。 日本には豊かな自然があります。それは日本のエネルギー資源でもあります。風力・水力・太陽光・地熱など、どの側面を取っても日本ほどすぐれた自然エネルギーがある国はありません。国土が狭いのはそれだけ自然エネルギーが密集していることなのです。その資源を活用した再生可能なエネルギーを、ドイツとともにすすめるべきだと考えます。かつての日独伊はファッショの枢軸でした。今日の日独伊は、自然エネルギーの枢軸国であるべきでしょう。そうした提案を国際社会でおこなえば、国際社会でますます信頼される国となるでしょう。 以上、まとまりませんが、「脱原発日本」「原発ゼロの日本」を進むべきと考えます。
42798	個人	会社員・公務員	30代	女性	放射性廃棄物の処理など持続可能なライフサイクルの確立と、あらゆるリスクへの対策が完了するまでは、原子力発電所・関連施設は稼働させるべきではありません。「2030年迄にゼロ」より早い原発脱却を求めます。	日頃から、日本のエネルギー安全保障にご尽力いただき、ありがとうございます。 現在、原発への依存度について、ゼロから25%までの3つのプランがありますが、いずれも現状での稼働を容認している点で、受け入れられるものではないと考えています。敢えて選ぶ必要があるのであれば、ゼロですが、それでも緩すぎると考えています。 トイレのないマンションと揶揄される原子力発電所について、確立されている放射性廃棄物の処理方法は、密封して保管することだけです。しかし、低濃度の廃棄物であっても、その密封を維持することが難しい現在、保管することは一体どれだけのエネルギーが必要なのでしょうか。あるいはどれだけの漏洩リスクを抱えて、とりあえず保管していることでしょうか。放射能は、一旦環境中に放出されると、回収や除染は困難です。水源や土壌などへの汚染の蓄積は、食事や呼吸を通して、国民の健康への影響につながります。コンクリなど劣化するもので固めて埋めて置くなど、無謀としか言いようがありませんし、限りなく薄めてあれば放出しても良い、などもってのほかです。健康あっての人生、エネルギー確保だけの視野では困ります。 ついては原発およびその関連施設は、安全確実に保管する、あるかは放射能そのものを無害化するような技術が確立されるまでは、稼働させるべきものではないと考えます。 また、今回、大飯原発については、直下に活断層がある可能性が指摘されています。しかし、その意見を無視し、その他のリスクについても、それなりの対策を「指示」したから大丈夫と、再稼働することになりました。 原発は、一旦事故があれば、周囲数十キロ、数百キロに至るまで、居住に支障がある地域を作るような施設です。フクシマでは、多くの国民が家財の持ち出しすらできないまま、明日も分からない暮らしに追い込まれました。貴重な国土が、半永久的に失われたのです。 天災の規模というものは上限があるものではありません。このぐらいで十分だろうでは済まされないことが、今回のフクシマの事故で示されました。ですので、少しでも危険の可能性が指摘されているならば、対策を講じる必要があります。また、対策をとっている途中だった、という言い訳は許されません。災害は準備が整うのを待ってはくれません。対策を指示しただけで再稼働を許すなど、あってはならないことです。 世の中には色々な見方をする方がいますので、現実に荒唐無稽な指摘もあることでしょう。しかし、莫大な国土と国民生活をリスクにさらす施設なのですから、その一つ一つに、丁寧に誠実に応えて安全を確保し、その根拠を示して行くべきです。それだけのコストをはらう必要があります。 ついては原発およびその関連施設は、指摘されている危険性に対して、全て安全の根拠を示し、不安視する意見がごく少数になるまでは、稼働すべきものではないと考えます。 これらについて、原発利用が始まって数十年でどれほどの進展があったか、ということを考えると、これ以上原発に固執せず、地熱や太陽光、風力、波力など、日本の風土を活かしたエネルギー源に技術を集結し、その利用を推進すべきです。そして、日本の研究開発力をフルに発揮すれば、現在の予測を超える省エネと自然エネルギー利用が可能になるものと考えます。原発ゼロへの方針の切り替えを、明日からお願い致します。また、原発からの脱却は、電力会社だけの力でできるものではありません。廃炉技術への十分な出資と国による管理も併せてお願い致します。 以上、真摯にご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

42799	個人	自営業	40代	女性	原発をすみやかに廃止。人間らしい暮らしを。	福島の原発事故では、多くの人が大変な被害に遭いました。その被害はお金に換算出来るものではありません。 そのようなエネルギーにこれからもずっと頼ることはできません。原発はなくしていかなくていかなければならないと思います。 国民が何の不安も無く生きられる国になりますように。 人としての原点に返り、考えてみて下さい。
42800	個人	自営業	30代	男性	エネルギー政策に関して	原発依存度0%を支持したいと思っています。 縮小15%とか中途半端な事を言ってしまうと、きっとこの国は長いスパンでうやむやにして割合を戻したり増やしたりするでしょうから、無くすべき物は無くすという意思を明確に提示出来れば、と考えます。 それくらい民主党、自民党+公明党が信用しがたいです。 なので、段階はあるかと思いますが最終的にゼロにする意思を見せて欲しいと思っています。 いわずもがなの地震大国にこれだけの数は必要でしょうか？ 今年、全国で頻繁に停電になっていますか？ 経済もとても大事ですが、その経済を作るのは人間です。 少なくとも経団連が作っているのではありません。 そして人間が住めない場所には経済はありません。 放射能への感受性が強い若い人が住みたくなくなれば、高齢化も後押しされるでしょう。 子供を産みたいと思えなくなるかもしれません。 それに廃炉にするまでの長い時間のリスクと経費を考えたら、 決してコストが安いわけでもない原発。 何より、すでに深刻過ぎる事故を起こしてしまった原発。 さて、経済的にはどっちがお得なのでしょうか。 国防の面で必要、という見方もあるのではと邪推してしまいますが、 いずれにせよ、これだけの数の原発の必要性はまったくわかりません。 単純な話ではないのはわかっているつもりですが、あえて単純に言えば原発の維持に注いでいる人的エネルギーを再生可能エネルギーの発展に注ぎ、その技術力を世界中に売るような方向になる事を希望します。 それが、原爆投下(攻撃)と原発事故(自爆)に見舞われた日本が、世界中にアピールすべき事の様に思います。
42801	個人	その他	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。全原発を廃炉にすべだと思います。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。放射性破棄物の最終処理方法もない現状のまま、放射性破棄物を何万年も管理するのは後の世代に対する大罪です。 それ故に、原発はすべて直ちに廃炉にすべきだと思います。廃炉にするにしても高度の技術が必要で、危険な作業です。この課題に正面から取り組まない限り、福島第一原発のバクハツによる真摯な反省にはなりません。 福島第一原発の被害はまだ続いております。 これからさらに再生可能エネルギーによる発電に全力を尽くし、安心安全なエネルギー政策を推進してくべきだと思います。また、発送電分離を早急に実施すべきです。
42802	個人	自営業	30代	女性	抜本的なエネルギー政策の見直しを求めます	福島の現模の原発災害の起こったあとでも、現政権は 大衆の声でなく電力会社の顔色を伺っているように感じます 廃炉に膨大な費用と時間がかかり、事故が起きたとき 責任のとりようのない原発を運営していくのではなく クリーンエネルギーの開発に国家予算を使って欲しいです
42803	個人	無職	30代	女性	安全安心な日本の未来のために原発からの撤退とエネルギーシフト要望。	原発で事故が起こった場合、日本のような小さな国土では、やがて放射性物質で全土が汚染され、将来日本が滅んでしまう。今の状態で汚染が進むとやがて世界の風潮が「核廃棄物を汚染されている日本で処分すればいい」となってしまうと危惧している。100年後の日本が核廃棄物最終処分場となっているのはあまりにも悲しい。今の豊かな自然と日本の文化を大切に守ってほしい。 今回、建屋が水素爆発したことで、放射線は水を分解し水素を発生させるということがわかった。原発の水蒸気で電気を発生させるより、水素を発生させて水素発電にしたほうがいいんじゃないだろうか。その ほうが原発の構造はシンプルになるんじゃないだろうか。もっとも体に有害な放射性部室を除去する技術は開発していかなければならない。今の汚染を克服する技術を日本の次世代産業にするのもひとつの手段だ。ただ、これは現段階ではまったくできていないので、この状態で再稼動で原発は安全というのはどう考えても おかしい。きちんとした技術が出来るまで原子力発電を凍結し、当分は研究のみにして、今ある不完全な原発は廃炉にして次世代の安全な原発技術が出来たときに再び作れば良い。今の人類ではオーパーテクノロジーであるという、ただその一言につきる。
42804	個人	家事専業	40代	女性	3つの選択肢から選ぶとすれば、0%。ただし、"国民的議論"を行うにはほど遠い現在の環境を まず是正し、国民に公平かつ明確な情報を提示した上で、民主的に意見を問うてほしい。	47歳の主婦です。原発については震災まで正直言って取り立てて関心を持ったことはありませんでした。それは多くの大都市に住む人たちも同様だと思います。震災から1年以上たった5月末日、福島第一原発から約50キロメートルの二本松市を訪れました。一見、のどかな里山に囲まれた田畑が広がるこの地でも、空間線量は1マイクロシーベルトを超えます。農家の人たちは大変な労力を費やして田んぼの除染作業を行い、遅れ気味ながらようやく田植えを終えたところでした。放射能を毎日浴びながらも働らは農作業を続けています。それでも小さい子供のいる若い人たちは二本松を離れたり、残っていても今まで当たり前のように食べていた地元の農産物をロにしなくなりました。子供達が遠う遠の側溝にたまった落ち葉などを回収したものの、行き場がなく村の集会所の前にビニル袋がかぶせられ、放置されています。そこの放射線量をはかると異常に高い数値を示します。これが原発事故から1年以上経過した、福島県民の状況です。こういう状況について、今後どのような対策をとるのか、福島第一原発の事故処理、廃炉をどうするのか、ひいては事故原因が何だったのか明確に示すことなく、いきなり将来のエネルギー政策だと言われても、答えられる人が何人いるでしょうか？ そもそも50基以上もの原発を建設した意義は、どこにあったのでしょうか？　それだけ作っても電力の総供給量の20%、火力発電は未だに60%以上を占め、温暖化ガスの排出は減るどころか増える一方。反面、使用済み核燃料の量は今や穴ヶ所村、各原発の許容貯蔵量のほぼ限界にまでたまってしまっています。各原発が排出する冷却水の問題についても聞いたことがあり、今回の事故で流出した汚染水と合わせ、日本の近海のみならず世界の海への影響が心配されます。これらの問題と、何よりも福島県民の今後いつまで続くかわからない犠牲と、それに対する天文学的な数字になるであろう補償金について、国会等でどれだけ議論がなされたでしょうか？ 節電や、再生可能なエネルギーについても、今まで原発推進のみだった人達にどれだけの知識や情報があるのでしょうか？節電については既に東電がオンデマンド方式の採用に着手していると聞きます。また消費量がピークになる時間帯での集中的な省エネ等すでに、日本社会は省エネについてのノウハウを蓄え始めています。個人的にはエネルギーは大都市を中心にまだまだ節約できると思っています。交通機関や大規模店舗等ではまだまだ冷暖房が強すぎます。そして、24時間営業の店も必要ありません。営業時間を短縮するか、店舗数を大幅に制限するべきです。大量にエネルギーを消費し、温暖化ガスを常時排出、更に深夜は犯罪の温床になる可能性があります。そして、24時間常に商品を揃えておく為に大量の輸送エネルギーを必要とし、結局毎日膨大な量の食品を廃棄しています。 温暖化ガスそのものだけでなく、都市化が進むことによって木や緑地が減し、鉄筋コンクリートやガラスで覆われた建物ばかりになることで一層、気温が高くなります。中長期的には都市計画の面でも省エネを考えて行くべきだと思います。 マイカーの利用やアイドリングの問題等、国民一人一人の自覚もとても大事です。30年以上前から温暖化が問題視されているにも関わらず、状況は悪化の一途をたどっているということを考えても、国も企業も、そして個人も認識が欠如していると言わざるを得ません。今後は相当の覚悟と、それに基づく断固とした対策を取らなければ、地球は本当に危機を迎えることになります。子供達、そのまた子供達に希望の持てる日本、世界を手渡せるように、負の財産をこれ以上増やしてはいけないと思います。 再生可能なエネルギーについても、いろいろな意見や考え方があると思います。しかし今や世界的な流れであることは否めません。日本は伝統的なエネルギー供給に固執する数少ない先進国になってしまいました。おそらくほとんど唯一と言っても過言ではないと思います。中国は太陽光エネルギーの技術においては世界市場でのシェアでトップになっていると聞きます。 でも日本は今でも、省エネや再生エネ関連の技術で世界のトップレベルを維持していると確信します。今後実用化を進め、更に技術革新が進めばコストダウンや様々な問題の解決も決して、不可能ではないと思います。 日本政府には、もっと勇気を持って、国民に対し何が問題で、どんな対策が可能であるかその為にどんな犠牲が必要となるか、でもその犠牲が将来、どんな形で報われるかはっきり提示してほしいと思います。 よろしくお願いいたします。
42805	個人	その他	50代	女性	選択肢として提示されている3つのシナリオではなく、原発は完全にゼロにして、環境への配慮を強化した自然エネルギーを活用する第4のシナリオを求めます。	原発については「ゼロシナリオ」を支持します。 しかし、それだけでは環境への配慮が不十分と感じますので すみやかに自然エネルギーの利用を普及するよう 開発を促進することを求めます。 「自然エネルギー産業」という新たな分野の健全な成長が 今後の日本を再生させてくれるものと思います。
42806	個人	会社員・公務員	50代	男性	東電福島第1原発の事故は甚大な被害をもたらし、いまだ収束していません。チェルノブイリの避難区域設定と比較し現日本政府の対応の限界が明かとなりました。この状況で再び事故が起きるリスクはゼロにすべきです。	(1)ただちに大飯原子力発電所の稼働を停止し、地下断層の再調査を実施すること。 (2)全ての電力会社の商用原子力発電所の廃炉作業を開始すること。 (3)エネルギー政策を開かれた政策議論の場で行うこと。 (4)(3)の費用と期間は、もんじゅにかけた費用と期間を鑑みて、 　　最低でも、2兆円以上の予算と、2年以上の検討期間をかけること。 (5)原子力発電所に関わる産業から、代替新エネルギー産業にシフトする 　　計画を立て、日本のエネルギー産業構造を切り替えること。 　　新産業による日本の製造業の復興と、世界最先端エネルギー開発 　　を促すしかけ(政策)を立て直すこと。 また、「放射性廃棄物の半減期を100万分の1に短縮する技術が生み出される見通しは無い」という仮定のもと、以下、(6)、(7)を提案します。 (6)モンゴルなど他国民の大地に自国のゴミを金と引き替えに手渡す計画を中止すること。自国で消費されたエネルギーを生み出すために生まれた100万年以上監視する必要のある放射性廃棄物の管理は、残念ながら、自国民の子孫に委ねるべきです。 (7)放射性廃棄物を生み出す装置(原発)の輸出や製造を直ちに、日本政府方針として中止し、その産業に関わる企業や従業員などの業務を、廃炉技術産業に100%仕向けることを直ちに始めること。 以上
42807	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオを選択することを指示します。	原発は不要だと考えます。将来の地球のことを重要視すると、百害あって一利なし。 一時的にダメージを受ける 産業があることは理解しますが、それよりも人類の将来の方が大切です。
42808	個人	その他	30代	女性	原発は要らない！即刻全機廃止！再稼働など愚の骨頂！	原発には必ず被曝の犠牲が伴う。地球上に原発は必要ない。放射能汚染に国境は無い！放射能瓦礫を拡散すべきではない！これ以上人間を地球を蹂躙しないで！！「宇宙船地球号」についてしっかり勉強して欲しい。
42809	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	即、原発を停止して廃炉としてください。 電気のために核廃棄物の増えていくものなど地球汚染です。 この地球上の小さな国に、そんなことをする権利があるはずもありません。 どういったつもりで原発をすすめようというのか理解できかねます。 自然エネルギーの開発をすすめれば、経済の発展にもつながるはずです。
42810	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%で！	0%希望！
42811	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを望みます。 　2030年には原発がなくなって欲しい。 　再稼働せずにこのまま全ての原発がなくなって欲しい。	安心できる未来を望んでいます。 二度と原発事故を起こさないためには原発を全てなくすことだと考えます。 自分の将来や子供達の未来には、原発による危険な環境、核廃棄物は必要ないと思います。 海外輸入に頼らず、日本で農業や漁業が出来た方がいい。 地震のたびに原発に不安を感じ、本当にストレスです。そんな暮らしは嫌です。 六ヶ所再処理工場やもんじゅを止めたいと考えています。
42812	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオから選ぶというのは雑だし、ちょっとずれていると思います。原発をゼロにするにはどうしたらよいか議論すべきで、10年後にゼロにできるか、18年後にゼロにできるか議論したほうがよいと思う。	3つのシナリオから選ぶとすればゼロシナリオ。 18年後の原発依存度を3つのシナリオから選ぶというのは雑だし、ちょっとずれていると思います。原発をゼロにするにはどうしたらよいか議論すべきで、10年後にゼロにできるか、18年後にゼロにできるか議論したほうがよいと思う。 核廃棄物処理方法が確立されていない現状、核廃棄物保管場所がなくなってきている現状、原発事故の原因・責任が明確になっていない現状、政府・電力会社の再稼動ありきで国民の信頼を得ていない現状を鑑みても原発維持は無理です。 原発維持に賛成の人は自分がよければいい人か、想像力や先を読む能力に欠ける人ではないかと思う。 放射能汚染や核廃棄物の負担は子供や孫の世代だけでは済まず、D孫、玄孫、千年、億年単位なのではないでしょうか。自分は生きていないからいいのでしょうか。 経済でいえば、核廃棄物処理技術や廃炉技術を磨いて輸出するなどできないでしょうか。原発の輸出は勘弁してほしい、外国人は日本人より事故を起こしそう。外国は汚染されても関係ない？そうじゃないですよね。 別件として核再処理施設・技術を完全になくすことについては若干の懸念をもっています。
42813	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を要望します。	○この国は地震の多い国です。絶対の安全は無いと思います。 絶対の安全が無い以上、原子力という生命と環境に長期間多大な影響を与えうるエネルギー源をわざわざ利用する合理的な理由が見いだせません。 重大事故が起きた場合、半径300kmにも及ぶ避難が必要となる可能性もあり、狭い国土をそのような危険にさらす事が経済的とも思えません。 ○原子力発電所の再稼働を辞めてください。 ○省エネルギーを推進してください。 ○自然エネルギーの活用を推進してください。太陽光発電・風力発電・地熱発電の推進をしてください。 国立公園内においても自然への最小限のダメージで有効に地熱エネルギーの利用を推進してください。 ○核燃料再処理の廃止を決めてください。 ○日本の電源周波数を統一してください。50Hzより60Hzの方が高効率で合理的であるなら、そうすべきです。 関東以北の家庭には負担増かもしれませんが、ほとんどの家電は、どちらでも動作するように出来ています。 工業用モーターで回転数が決まっているインダクションモータなどは、ギアの変更などが必要になるかもしれませんが、もっと重要な事は、電源周波数は「国」として統一すべきだと考えます。 それによって、効率化が上がり、かつ買い替え需要もあると思います。こういったプロジェクトに国として補助金を出すのは良いと思います。
42814	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくしてください。	私は原発ゼロの未来は可能であると信じます。福島の原発事故により世界中に汚染を広めてしまった日本。原子力に頼らないエネルギー政策を目指すのは日本の国際社会に対する責任だと信じます。

42815	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択すべきである。	放射性物質の物理的性質は変えられない。放射線に対する人間の生物学的特性を変えることはできない。 事故から1年5ヶ月が経過した今も福島第一原子力発電所の廃炉にはめどが立っていない。核燃料の処理はおろか，原子炉内部の状態を把握することもできない状況である。また，地下や海洋への放射性物質の拡散も測定不能である。これは，高線量の放射線が作業員の接近を困難にしているからである。半減期が非常に長い放射性物質が遮蔽されていない状態で存在するからである。経過によっては制御不能となり冷却作業もできない事態も起こりえたのである。 今回の原発事故では直接の死者はいない，その一方で交通事故では毎年五千人以上の人が亡くなっている，命が大事と反原発を主張するならその前に自動車の存在に反対せよ，という意見がある。だれが言い出したか知らないがこのような詭弁で多くの国民を惑わすのはやめてほしい。 自動車に相当するのは「電気」。 原発は「自動車工場」に相当するのである。それも特殊な生産方式の。 仮定の話として・・・ ・・・ある種の自動車工場が操業中に事故を起こし，汚染物質が大量に放出された，周辺の土壌に深刻な汚染が生じ，多くの住民が半永久的に居住地を追われることになった。広い範囲で農業・漁業ができない状態となってしまった・・・ もしこのようなことがあればその自動車工場は当然閉鎖，他の地域にある同じ方式の自動車工場も操業停止に追い込まれるであろう。なぜなら他の，危険性の少ない生産方式でも自動車が供給できるからである。 原発の是非を問うのに長期間をかけてなし崩しにしないでほしい。短い工期で建設可能な天然ガスタービン発電所を今すぐに立地し，石炭火力にも力を入れるなどまず現実的で迅速な判断が望まれる。再生可能エネルギーか原発かという対比でナイーブな反原発派というイメージを流布させるのは悪質である。 福島県の広範囲が居住不可能となり，産業が破壊された事実を軽視すべきではない。他の原発で過酷事故が起これば同じ事態が他の地域にも起こるのである。これを受け入れられますか？故郷が失われるのを許せますか？ 原発の過酷事故は時間的にも空間的にも非限局的なダメージをもたらすのである。他のハイテクノロジーに関連した事故，例えば航空機事故も悲惨な結果を引き起こすが，敢えて言えば限局的な被害である。これに対し，原発事故は社会的・経済的にも計り知れないダメージをもたらす。原発の受益者であろうがなかろうが，原発を支持する者も，それに反対する者も無差別に被害を受ける。 このような甚大な被害はいくら確率が小さくとも受け入れられるものではない。確率論にもとづく定量的な判断ではなく，起こりうる事態を許容できるか否かの定性的な判断しかなじまない。 経済性やエネルギー安全保障の観点から原発を推進するのが現実的との主張がある。しかし，これは人間が生み出した社会システムの枠組みの中での考えである。原発が安全であるという願望にもとづく意見である。 反原発に対してはセンチメンタリズムである，非現実的である，という批判がなされるが，上述のごとく物理学・生物上の厳然たる事実を踏まえるならば反原発は当然の帰結である。現実的な厳しい選択である。 原発事故の当事国として，日本は勇気をもって原子力と訣別し，新たな社会システムを構築すべく踏み出すべきである。
42816	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロを支持します。	コントロールできもしない危険なものは、必要ないです。放射能は、埋めたら、二度と出てこないのですか？あなたが責任をとれるのですか?もし、あなたの、住んでる横に原発があったら、どうしますか? 柏市は、被害を受けて迷惑しています。柏の人たちは、前向きです。被災地の人のほうが大変なことを理解しています。 が、、、税金を無駄に使わないように、頭を使ったらいかがですか？公務員の方々なら、どうすべきかぐらいわかりますよね。選ばれし人材ですから。大企業に、自家発電設置せよ！と、お達しを出せばいいんです。 東京には、多くの屋根がある。ビルの屋上すべてに、ソーラーパネルを設置したらどうですか？電気、足りなければ、使わなければいいんです。今後の日本のためなら、税金を使ってもらって、構いません。日本の、優秀な技術で、大企業の力で、団結すればアメリカが開発した、危険な原発に頼らず、できるはずです。やるんです！世界に自慢できる発電のシステムを今、作り上げるときです。海外からも、なめられてるし。。。。 日本の底力を信じています！！！
42817	個人	自営業	60代	男性	・原発比率は0%にすべき ・政府案のどれも省エネ目標値が20%前後となっているが，目標値が低すぎる ・脱原発と地球温暖化防止、経済発展は両立できる	人間がやることには限界があり、必ず落とし穴からミスが生じる。今後、稼動して行く原発も制御不能に陥るような事故発生の可能性が一つでもあるなら、放射能汚染で国土を失う悲劇を生むようなことや、核廃棄物で未来の人たちに負の遺産を残すようなことをしてはならない。 日本は、発電用の燃料資源を海外に依存しているため、将来の原発比率0%を不安に思う人が多いが、原発に投資してきた莫大な資金を自然エネルギーや省エネの技術開発に振り向ければ、日本の技術力で0%達成は可能である。エネルギー問題も、経済や仕組みを変えるだけで問題解決が可能である。 この仕組みを変えることができるのは日本政府である。日本政府の方針が長い間示されなかったため、国民は不安を感じている。国民の意見を聞くことも良いが、方針案を示してからにしてほしい。こんな当たり前の意見を出さなければ動かない政治家を持った日本を悲しく思う。 新技術の開発が進めば、新たな産業が生まれ、雇用も創出され、経済も活性化するであろう。日本が世界のお手本となり、これらのことに真っ先に取り組み成功したら、さらに技術輸出で日本の経済は発展するであろうことは目に見えている。このチャンスを生かすべきである。
42818	個人	その他	40代	女性	原子力発電所いりません。 安全とか安全ではないとか言う問題ではなく、放射性物質いりません、放射能出し続けるのは許せません。 原発ゼロシナリオを採用してください。	原子力発電所いりません。 安全とか安全ではないとか言う問題ではなく、放射性物質いりません、放射能出し続けるのは許せません。 原発ゼロシナリオを採用してください。
42819	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42820	個人	自営業	40代	男性	ゼロ・シナリオを選択します。	私の生まれ育ったのは六カ所再処理工場と日本原燃がある青森です さて重要な問題の1。 まず下記の無責任で無能な縦割り部門と取り決めを1から見直すべきです 総括原価方式? 原子力損害賠償支援機構? 経産省 内閣府 復興増税 復興特区制度 電源三法交付金 核燃料税 固定資産税 寄付金 原子力事故損害賠償 個人 農業水産 事業者? 原子力侵害賠償紛争審査会 原子力安全基盤機構 核燃料サイクル=日本原燃 他多々… 重要な問題の2。 原子力発電所そのものに対する早急な問題。 1・想定外は必ず起きる 2・原発事故は防げない 3・事故になれば他の発電設備より危険である 4・事故になれば原発関係者が逃げ出す可能性がある 5・事故になれば長期間住めない 6・事故になれば多くの人が避難しなければならない 7・事故処理に多額の費用がかかる 8・費用の穴埋めは利用者や国民に押付けられる 9・放射性廃棄物処理に長い年月を必要とする 10・他により安全なエネルギー源がある 重要な問題まとめ、…上記にまとめ切れない電事連他の民意を無視した法律 これはドイツの様に【国民が納得出来る科学者と倫理委員】を立上げ 期間決めずテレビで休みなく全面公開で議論すべきと思います また、国民皆が納得出来る討論に至るまで、何度でも投票すべきと思います 今、大飯に地震が来て又事故が起きたら確実に日本は崩壊します
42821	個人	無職	20代	男性	原発をいますぐ廃炉。 原子力行政、福島事故に関わった人間の責任を追求。 福島の人々を疎開させる。	原発に未来はない。 責任をとらなければ何も変わらない。 福島の人々が被曝すれば、将来の日本の負債は膨れ上がる。
42822	個人	自営業	60代	男性	原発は失敗。電力会社のビジネスモデルも失敗。原発以外のエネルギーに英知を注ぐべき。	原発が爆発したのを世界中の人が見た。世界中の人が東京電力に原発運営の能力が無いのを知った。他の電力会社も似たようなもの。日本は地震国なので、たとえ千年に一度の地震でも原発は無理。特に浜岡原発は、再稼働しただけで東京の地価が下落して、経済活動が停滞すると思います。短期間の経済悪化があっても、すぐに原発ゼロにするのが、がいいと思います。
42823	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにすべきです。被曝のリスクのない自然エネルギーを活用すべきです。汚染された土壌、空気、海など元に戻せないのに原発を続けるなど、後世の方々に申し訳なくてとてもできません。	原発は廃熱によるエネルギー廃棄が大きい、核分裂の続く燃料の廃棄、送電ロスが大きい等、貴重な核資源を無駄にしています。放射能から直接電気を取るのではなく、タービンを回して電気を作るなら、原発に固執しなくても良いはずです。使用済み燃料の管理コストや事故の補償、廃炉費用、医療費増加など、原発は決して安くありません。事故が起これば多くの人の生活、人生が破壊され、修復不可能であることが今回の事故で証明されました。謝罪されても、お金をもらっても、元の生活や健康は取り戻せません。 原発は事故がなくても被曝労働者を生み出します。もし国の政策が原発ゼロであれば、この方たちは再生可能エネルギー関連の仕事について健康を失わずにいたかもしれません。日本が再生可能エネルギーの技術立国、技術・製品輸出国のトップになれば、こんな誇らしいことはありません。原発のために国があるのではありません。国の発展のために原発と決別すべきです。原発依存国は目先の利益に盲従するさもしい国、原発脱却国は将来を見据えた賢明な国だと思います。 節電政策や補助金制度も見直せば、原発依存からの脱却にプラスになります。例えば家庭の風呂の温度は約40度なのに、原発で300度以上の水蒸気でタービンを回して電気を作り、その電気で40度のお湯を沸かすなど馬鹿馬鹿しいです。太陽熱でお湯を沸かせば充分です。「太陽光発電＋オール電化」を勧めるより、太陽光発電単独やコージェネ、太陽熱利用を促進する補助金にすべきと思います。 これまで原発を推進してきた歴代政権を恨みます。もっと早く原発から脱却していたら、原発に費やした・これからかかる費用で多くの再生可能エネルギーをすでに生み出すことができていたでしょう。
42824	個人	自営業	40代	男性	原発は廃止し、別なエネルギー対策に重点をおいた方向を望む。	事故があるなしに関わらず、放射線による被ばくがおこるのであれば、その危機を背負いながら原子力に頼ることに反対。 国民への負担を考えることも大切とは思うが、原子力のない負担を新しいエネルギーシステムを作るきっかけに変えていくことがこれからを生きることへの糧になると考える。
42825	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 この中で選ぶとするなら(1)です。	原発は人の手に負えないことは、福島の現状を見れば誰にでもわかる。 CO2排出量についても、ウランの採掘の段階からきちんと見て行けば、そんなに少なくないことも容易にわかる。 また、再生可能エネルギーの割合を高めることで解決できる。 地震の多い日本で、1回の大きな地震が来ただけで地域どころか国中、地球上にダメージを与えてしまう原発は即廃炉にするべき。 日本は安全な廃炉についての技術を開発し、世界に貢献していくべき。 また瓦礫の広域処理も、あちらかに放射性物質をばらまくことになっているのが明白なので、即やめるべき。 規制委員会の委員・委員長も、きちんと規制ができない人がなっても意味がないので、この開発表された人たちには委員になる権利はない。即廃案のこと。 以上、よろしくお願いします。

42826	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛成します	環境先進国ドイツのやり方を学び、日本の環境政策に活かしてください。 私が十数年前ドイツに行った際、空港のトイレで使われているトイレットペーパーは、チャコールグレーでした。たぶん、再生紙を利用しているのでしょうが、印刷物のインクを必要以上に漂白せず使用しているのだと思いました。ドイツでは、スーパーマーケットやオーブンマーケットでビニール袋に商品を入れてもらうことは一切なかったので、日本がどれほど環境後進国か思い知り恥ずかしい気持ちになりました。あれから十数年経ちましたが、現在の日本の状況をみると、環境についての取り組みは皆無としか思えません。 スーパーやコンビニでビニール袋を廃止してほしい。 ゴミ削減をすることにより、ゴミ焼却に使うエネルギーの削減を進めてください。 過剰包装を減らすような提案をもっと行ってください。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 国民が自然エネルギー利用できるよう国が援助を行ってください。 国民がもっと環境やエネルギーに関して意識を高めるよう規制や罰則があってもいいと思います。原発廃止に向けての行動を起こすには、もう遅すぎます。でも早急に行わなければ、私達の美しい国を2度と戻すことができない汚れた国になってしまいます。 イタリアやドイツが脱原発を決定したにも関わらず、被害を受けた当事国である日本が脱原発に躊躇する理由がわかりません。 エネルギーや経済が人の命に優先するのは馬鹿げています。 今の日本は自国の意見をもたずアメリカのやり方をまねてばかりですが、国土の狭いヨーロッパのやり方の方が、より日本にあっているはずです。 アメリカばかりに従わず、もっと色々な国のやり方を学び、よりよい方法をえらぶべきです。
42827	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオお願いします。	これからの日本に世界に原発はあかんと思うから。
42828	個人	会社員・公務員	60代	男性	すべての原発を即時停止することを望みます。	世界有数の地震国であるのに原発は危険すぎる。 また、未来の日本にとってマイナス以外のなにものでもないから。 負の遺産を子孫に遺してはならないと思う。
42829	個人	自営業	30代	男性	原発依存ゼロ。全原発即時停止。そして廃炉にしてほしい。	311以降、こんな国に住んでいることに驚き、愕然としています。 小さな国土の地震大国に沢山の原発。嘘だらけだった安全神話。国民の命のことを考えているとは思えない事故後の対応。使用済み核燃料の問題。食品、瓦礫による放射能汚染の拡散。 核は力とお金を生み出すなくてはならないものなんですね。 ヒロシマ、ナガサキを経験した国がこんなことしてていいのか？？ もうそんな時代は終わりにしたいです。 人間はお金、電気がなくても生きていけるけど、 自然がないと生きていけません。 自然は、生き物は人工放射能と共存できるのですか？？ 生き物として当たり前の本質的な部分をもう少し見つめ直すべき時がきてると思います。 本当に美しい日本が地球が戻りますように。
42830	個人	会社員・公務員	20代	男性	0シナリオを選択するが、"脱原発"と"温暖化防止"は両立できる。問題を先延ばしすることなく、政府としての未来のビジョンと方向性を示すことを期待する。	日本は今、近現代史上に残る大きな決断を迫られているのだと思います。「成長」の先にある未来、持続可能な社会とは何なのか。政府はそのビジョンを国民にしっかりと示す必要があるのではないでしょうか。地球は既にGDP追求型の成長の限界に達し、今後もこの社会、さらに言えば人類の営みを持続させるためには、温室効果ガス削減と省エネは"待ったなし"の最重要テーマであり、自然エネルギー100%の道に進むことは必然だと思います。GDP1%成長は幸福な社会の実現のために本当に必要なことなのかどうか。これは国民一人ひとりが意識をもって深く考えないといけない問題だと思いますが、政府には是非そのような環境づくりに積極的に取り組んでもらいたいと思います。 原発に関して、エネルギー安全保障の観点から多種多様なエネルギー源を確保することが重要なのは解りますが、リスク面のみならず、建設から廃炉までの総合的なコスト面からみても、原発をエネルギー源としての選択肢として将来的に保持することは許容できません。 どのような未来世界を描き、どの方向に進むのか。ハッキリとした方向性が定まれば、新たな産業基盤の育成や技術革新の促進にもつながります。不確実要素を気にしすぎるあまり、根本的問題への対策を先延ばしにすれば、"先延ばしのコスト"が生じます。本当に実現できるのかできないのか。そんなことを誰にも分かりません。達成できないのであれば、その時に再度見直しをすればいいのではないでしょうか。だってまだダレも"その先にある未来"を実現したことなんてないんですから。 政府には是非ともリーダーシップをもった意志のある判断を期待します。
42831	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを希望します。	原発安全神話が崩れた今、エネルギーを再び原発にたよることは愚かとしか 思えません。消費は美徳の時代に終わりを告げるべきだとおもいます。 不自由でも安全な生活を望みます。
42832	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオがいいです。2030年までに原発ゼロにしてください。	福島第一原発について、政府は収束宣言をしていますが、まだ不安定な状態にあるとしか思えません。人の手で制御出来ないものを使い続けるのは、リスクではなくもはやデンジャー、排除すべき危険であると感じます。 原発は全てなくしていくのがいいです。 安心して暮らせるのがいいです。 対策として、もっとエネルギー効率を上げる事は出来ないのでしょうか。 送電線で送られる電気が1パーセントであるとか、発電所で作られる熱の利用率は1パーセントであるとかと聞きます。 それをもっと1パーセントを上げられるよう、国をあげて研究開発する、と言う訳にはいかないのでしょうか。日本なら出来ると思います。 そして送電線の分野で世界をリードしていく、というのはどうでしょうか。 世界で存在感をしめせますし、雇用の問題にも改善が見られると思います。
42833	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢として提示されたシナリオ3つ共に賛同できない。原発ゼロを基本としたシナリオが他にもあるはずだ。	3つのうち、原発の比率で考えればゼロシナリオで行くべきである。今回の福島原発事故で明らかになったリスク、核廃棄物の処理問題などを考えれば、原発推進はありえない。また輸出産業としての原発開発も同じ理由で止めるべきだ。 ただし現実問題として、代替エネルギーをどうするかは議論の余地がある。あくまで脱原発を前提に、そこへ着地するまでの行程をどうするかの選択肢を出してほしい。ゼロシナリオでは、原発の代替エネルギーは再生可能エネルギーとされるが、残念ながら非現実的なのではないか？と自分のような素人でも思う。 石油も天然ガスも、近い将来、枯渇あるいは産出国からの圧力によって供給が不安定になる予測がある。ならばどうするか？ ないなら使わないようにすればいい。震災後に東京都で10～15%もの節電に成功している。短期間でそれだけ可能であれば今後18年間・国全体で行えばシナリオ以上の省エネが可能なのではないか。 もちろん再生可能な自然エネルギーの開発は重要である。日本のものづくりの粋を集めて開発し、諸外国に売りに出る。事故から方向転換し再生した希有な国として、自国を誇りに思えるだろう。天然ガスの値段をつりあげてー緒に原発を発展途上国に売りつけさせようとするアメリカを見返してやる、というシナリオではどうだろう。
42834	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを進みたいです。奪う・傷つける可能性があるシステムの中での現状維持は、不自然です。	昨年福島から島根に移住しました。 事故から時間が経つとともにわかってくる事実は、身体だけでなく、心を傷つけています。 これまでは、原子力発電のリスクを知らされていない情報が多すぎて、判断のしようがなくて市民の判断はあいまいになっていました。 事故をきっかけに、原子力発電の不条理が明らかになってきています。 原子力発電は、事故がなくともウラン採掘の時点から被曝が生じ、冷温停止や廃炉後も未来何代も放射性廃棄物の管理は続きます。常に誰かの被曝が代償となります。 再稼働後の火力発電の中止で、大飯原発の再稼働をしなくても、電力は足りていることもわかりました。 変えるべき課題は経済の仕組みだと考えます。 最新の蓄電と発電科学技術で、再生可能エネルギーの発電量を増やして賄うことは可能だと思います。足りないとしたら使う方の意識を変えるべきかもしれません。
42835	個人	パート・アルバイト	20代	男性	即、原発ゼロに。	自然エネルギーを推進してください。
42836	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢	ゼロシナリオを推奨します。 あの大地震、そして原発事故から1年と5か月が過ぎた今もなお 完全に収束されない放射能問題。 そんな、きちんと解決できないものを日本中に持つべきではないと思います。 今までは事故がなく、安全神話が成り立っており、安心していました。 また原発というものについて関心があまりなかったのですが、 やはりあの事故とその対応、現状を目の当たりにした今、 このままではいけないという思いが強くなりました。 対処しようのないものをずっと持ち続けるよりも、 新たなエネルギー、後世のためのエネルギーを考えた方が 日本の将来のためだと思います。 どうか、よろしくお願い致します！
42837	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時停止させ、以降ゼロにすべきである。原発なしでは電力不足で市民生活や経済活動に支障をきたすという類の誤情報を流布するのをやめよ。放射性廃棄物の最終処理が未定のまま稼働すること自体に問題あり。	国は原発を将来ゼロにするだけでなく、ただちに全ての原発を停止する必要がある。原発の安全性は担保されていない。地下の断層調査は終わっておらず、調査機関も原発推進に関わる業者が請け負うのはもってのほかである。 国は電力会社の利益を守り、立地自治体（行政）の振興（交付金）のためだけに原発の稼働を継続しているとみられてもしかたがない状況である。電力の不足はないとデータを示している専門家は少なくないが、国と電力会社はデータを出さずしてあくまでも電力は足りないと言い張る。電力会社にとって原発は、稼働させなければ一気に不良資産となりそれだけで大幅な赤字を招き破綻するからである。また立地自治体には地場産業の発展や経済振興策がままならないので莫大な交付金をつぎ込み、本来の地域振興を手助けせず国の保護から抜け出せない状況をつくっている。 今の国家のエネルギー政策には国民の命を守る発想は見られない。福島から九州へ避難した子供たちの検査で放射線の影響とみられる状態が通常の子供より多く見られるという医師の情報もある。国は情報公開に消極的（隠蔽とも受け取れる）であり、放射能の危険性はできるだけ過小評価して知らせ、健康被害と放射能の因果関係を証明するのが困難なことをいいことに避難や防御を抑制しているように見える。 天然資源に乏しい国であるがゆえのエネルギー安全保障の議論があることは分かっている。しかし国は再生可能エネルギーの活用に本気で取り組んでいない。水力、風力、地熱、太陽光、その他多種多様な発電の可能性を最大限引き出す努力をしているとは言えない。ようやく少し動き出したが、電力の自由化、発送電の分離、蓄電技術の開発向上のための制度設計、法整備、投資にも消極的である。 そもそも放射性廃棄物の最終処理方法が未定である。すでに大量の放射性廃棄物が存在するが、自国内での埋設ができるとでも思っているのか。国外（発展途上国）に経済援助をして引き換えに廃棄物を引き受けてもらうつもりなのか。何10万年も先まで安全な処理施設を建設できるのか。こうしている間にも放射性廃棄物は増え続けている。廃棄物の議論はまったく行われておらず、それを避けてプラントの安全性で話をそらしているように見える。 またこれまで規制組織が全く機能しなかったにもかかわらず、新たに作ろうとしている組織もかつて原発推進に関わった人物を採用しようとしている。全く信用できず、反省のかけらもない。国民を愚弄するにもほどがある。 このようなことをやっていて果たして原発が安心できるという国民がいるだろうか。今後も電力不足であると脅して原発を推進しようとするのか。経団連やマスメディアとタッグを組んで、「原発の稼働はやむを得ない」と思わせるのか。 最後にせめてもの希望であるが、このパブリックコメントの活用方法は公正なものとして欲しい。原発に反対する人のガス抜きとして利用することなく、可能な限り意見の公開をしていただくとともに、数万という意見の数を重く受け止め、真摯に政策に反映させていただくことを心からお願いするものである。
42838	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	次世代が安心して暮らせる国土を守ることは、今を生きる大人の責任です。原発は人間も自然も処理出来ない、人体に有害な廃棄物ー使用済み核燃料を産み出し、深刻な環境汚染、人体被曝の危険を増大するばかりです。原発関連事業に無駄に使われてきた予算を原発廃止に向けて同レベルで確保し、代替エネルギー技術と施策の推進を可及的速やかに行っていただきたい。 また現実なロードマップではなく、最短で原発ゼロを目指す期限の明示、省エネ割合の前提の引き上げ、電力の有効利用率の大幅引き上げのターゲット設定と発電損失、利用時損失の極少化を実現するための技術援助など、国策として企業の枠を超えた技術開発支援を最優先課題と定義し、真面目に取り組んでいただきたい。日本の高齢少子化で産業に依存した国力は世界の中で加速度を増して衰退しており、脱原発の早期決断と実現により豊かな自然環境を守る事は、やがて来たる日本経済の観光収入への依存度の高まりを考えるうえでも不可避と考えます。政策に民意の反映をお願いします。
42839	個人	無職	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	事故リスクが大きすぎる。 国防上の問題がある。有事の際は自爆装置と化してしまう。 地熱発電の開発をメインに進めるべき。 もんじゅやスペ所再処理工場などの「核燃料サイクル」に関しても、本来、国民的議論に含めるべき。
42840	個人	家事専業	40代	女性	二人の小学生を持つ主婦です。 原発事故後の政府の方針に疑問を持っています。 人間が原発を管理するのは、難しく思います。	子供達の未来を考えた時、原発は世界中で一つも必要とは思いません。 核のゴミ問題も先送りのままだし、福島第一原発の酷い事故を目の当たりにした今、日本が率先して原発ゼロを発信すべきだと思います。
42841	個人	家事専業	50代	女性	原発0シナリオを選びます。福島原発の現状は今だ危険な状態であり、収拾する目途も立っていない中で、今後も原発依存のエネルギー政策を提案すること自体に憤りを感じます。	そもそも原子力によるエネルギー政策を日本が持っていることが、間違っているのです。 過疎な場所を選んで建設しなければいけないのはなぜですか？ 安全であるなら、東電や政府の幹部の方々のお膝元である東京都で責任をもって管理すればいいのではないですか？そうしたときに東京都民はなんというでしょうか？ それは原子力はひとたび核分裂を始めたら、人が近付くこともできない、人の命を脅かす危険なものだからですよね。最終処分の場所もない、仕方もわからないようなものを人が扱うこと自体が間違いなのです。 今回の福島原発の事故でどれだけ多くの人が犠牲になっているでしょう。そしてどれだけ国民が、いや世界の人々が放射能の脅威にさらされ続けていくのでしょう。その責任は甚大でお金でだけで解決できることではありません。 日本にはたくさんの素晴らしい科学者や技術者がいます。自然エネルギーへの転嫁を政府が決断すれば、間違いなく新しい産業がうまれ、発展していくことでしょう。このシナリオしかないと導いているのは、他の大きな圧力を感じます。 作ってしまった原発の後始末、転換期の経済への影響はもちろん大変でしょう。でも、間違いは正すべきです。命あっての経済発展です。

42842	個人	自営業	30代	女性	原子力は残しておいて欲しい	原子力発電であのような事故が起こってしまった今は、反原発の流れになるのは理解できるのですが 残しておいて欲しいのです。 周辺国の核武装が進む中、 丸腰である事が非常に恐ろしく感じます。 韓国、中国、ロシアとの間に領土問題でこのように緊張した状態で 丸腰である事が恐ろしいのです。 自分の事を守ることもできない日本になってしまいます。 原発があるだけでも抑止力になっているはずです。 原発は少しでいいのですが、残しておいてください。 周辺各国が怖くてしかたがありません。
42843	個人	その他	40代	女性	原発は、もう不用。	なぜ、「0パーセント」の選択肢を設定しないのか！？ そこからして、国の姑息さをひしひしと感じます。 福島第一原発の事故で、『原発は安全ではない』ことが完全に証明されました。 この期に及んで、見苦しいほど原発利権にしがみつく汚い輩もあぶり出され、国は国民を守らない事もハッキリしました。 東日本大震災のような惨事が、明日起きるかも知れない中でまだ原発を推進するなんてキチガイです。 国民をナメ過ぎてる！ 今の腐りきった官僚、政治家は総入れ替えせよ！！ 原発は全て即刻廃炉せよ！ 国民からの『命令』！！
42844	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)原発ゼロシナリオを求めます。 脱原子力発電、再生可能エネルギー開発推進。電力自由化、送電線分離の推進を求めます。	福島の原発事故が未だに収束していない状況で、未だに原発を推し進めようとする考え方が、まず、理解できません。 地球温暖化のため、二酸化炭素を減らそう！といううたい文句の基に原発を推し進めたいと政府はお考えなのでしょうが、一回の事故で人命、豊かな土地、コミュニティーの損失などなど、多大な被害をもたらす原発はコストが高すぎると証明されました。 その上使用済み核燃料の処理に関しても、未だに見通しが立たない状況で、しかも、その処理に恐ろしいほど資金がかかるのは明白なように思います。 また、核廃棄物という負の遺産を将来のこの国の子孫に背負わせることになります。このさき何万年先まで…。目先の計算だけで考えるのではなく、将来的な展望も含めて考慮いただきたい。 また、もんじゅなどのプルサーマルは危険すぎるので即刻やめていただきたい。 もんじゅは今までナトリウム火災、燃料交換装置落下など大変危険な状況を引き起こしていますが、地震等の災害が直下でおこった場合、日本中がプルトニウム汚染されるという一大事になるのは目に見えています。そうなると日本は本当に終わります。 地震大国の日本と欧米を同じように考えるのは、やめていただきたい。 発電もできない危険な物に巨額な資金を投入するぐらいなら、まずは天然ガスなどの化石燃料でつないで、再生可能エネルギーによる発電を国を挙げて取り組んでいただきたい。日本の技術力があれば、容易な事だと思います。 また、そのために電力の自由化、発送電の分離は不可欠だと考えます。 東電、関電などの大手電力メーカーに原発マネーが流れて、その大手がその資金を目当てにして経営している状況こそが不健全だと考えます。 また、原発のように危険な発電方法でなければ、東京の電力を福島でなどという考えにならないと思います。東京の電力は東京で発電した方が送電ロスも少なくなり効率よい発送電ができると思います。 今年5月5日から日本の原発は一旦全部停止しました。 大飯原発は再稼働されましたが、それにより、火力発電が止められるという不思議な事態がおこっているようです。これは、原発がなくても日本は運営できることの証明なのではないでしょうか？ 大手電力会社やそれらに関わる方々だけを守るのではなく、日本の将来を守っていただきたいと強く願います。 今日本は、今までの過ちを反省し、善道に軌道修正する良い時期を迎えています。 ゼロシナリオで子孫に胸をはって誇れる日本を築いていきましょう。
42845	個人	自営業	40代	女性	原子力発電はできるだけ早くなくしてほしい。今すぐ0にする事を求む。	リスクと利益を秤にかけてもどう考えても見合わない。日本には公共事業化して作られた多くの発電所があり、原発以外の発電方法で充分賄えるはずだ。 電力会社による、総括原価方式の為、原発を稼働させない原発の資産価値がなくなり、電力会社が潰れてしまうから、というのが再稼働の大きな理由の一つであるのは周知の事実だ。 　海外で広く使われている太陽光発電、風力、地熱などの発電技術が多くは日本の物であるのも今では有名な話だ。国の原子力政策の為に、日本では広がらなかったのだ。 福島からの放射能はアメリカ西海岸に迄及び、数年の うちには日本の海の物は食べられなくなると思っている。 今の日本の放射能対策は全くできておらず、政府は日本人の未来をずたにしようとしているかのようにさえ見える。このままでは日本列島ごと、核の最終処分場となるのではないかと危惧している。 もうとっくの昔に、経済成長の為にだけ邁進していた時代は終わっているのだ。 政治家、経団連の方々も早く目を覚ましてほしい。
42846	個人	学生	10代以下	男性	全原発の即時廃炉を求めます。	今後の日本を創ってゆく責任ある世代として、全原発の廃炉を望みます。 経済成長に囚われ続けた狭い見地からの議論ではなく、現在必要とされているエネルギーが本当に必要なのかどうか、という問題を考えて頂きたいと思います。 将来にあるかもわからないエネルギー技術の革新をあてにし、なおかつ限りが見込まれている資源を食い潰し続けるのは、愚かであり、後の世代に対する無責任で暴力的な行為です。まして現在の世代をも放射能で脅かしている原子力はいうまでもないことです。 エネルギー問題をはじめとして、より国民の意見を反映させた議論がなされることを望みます。
42847	個人	家事専業	30代	女性	原発に依存しない 国民の意見を取り入れる政策をちゃんと 説明と方針を決定する前にしていただきたい。	次の世代が 普通のくらしができますように。福島のような いろいろ制限される地域がこれ以上ふえないよう 起こった事を 勉強して改善もしないで 再稼働はありえません。
42848	個人	その他	40代	女性	原発の再稼動・新規原発の建設を反対し、原発の全面廃炉を求めます	東日本大震災により起こった福島原発の諸事故から鑑み、現存する原発の再稼動と新規原発の建設を反対します。 福島原発の事故が何一つ収束しておらず、被災者の支援さえも不十分なままで一年半を過してしまった国の力の弱さを自覚し、いつ起きるか予測の付かぬ、次の大地震で引き起こされる原発事故を未然に止めて欲しいです。 人命、社会活動や国力の質を落とすことになるであろう被爆者の激増を懸念し、命が生きられぬ国土がこれ以上増えぬよう、早急に取り込んでください。
42849	個人	パート・アルバイト	30代	男性	自身は（現在の福島第一原発事故、放射能拡散の状況からも）、「原発ゼロシナリオ」を強く国に求めます。	まず、この度の福島第一原発事故の大きな痛みの教訓から、（福島を中心とした）これからの子供の命や健康を何よりも再優先する政策に、これから日本政府が転じていく事を強く要求いたします。 そして、とにかくこの先に、放射性物質・放射能の値の高い高線量の地域から、一刻も早く子供を避難・疎開させること。（自身は空間線量が毎時0.5シーベルト以上の土地からは、まずは優先して子どもを避難させる事を要求します）そして国と各自治体が率先しての賢明な政策と、また人命を守る為のこれからの適切な判断をお願い致します。 そして、唯一の原爆による被災国、そして更に原発事故によっての被曝と被害を経験した「国・国民・その政府」として、放射能の危険性と、被ばくによる人体や環境への影響を、世界の国々に向けてこれから発言し、危険性を伝えていくこと。 この事が、まず国民が安心して暮らせる生活・環境をつくる事、そしてこれからの日本の復興と、海外に向けての日本の製品・食品などの信頼性を 取り戻すための、第一歩になる事と自身は考えております。 また電力自体は今の電力供給の現状からも、原子力での発電が無くても、十分に電力を供給出来るインフラは現状日本にはあると思います。 同時に、自然エネルギーを中心とした、今まで導入が少なかった分野での発電方法も多くあり、可能性はあらゆる方向であると思います。 是非、日本政府として、これから「脱原発・原発ゼロシナリオ」をよろしくお願い申し上げます。
42850	個人	会社員・公務員	20代	女性	1.ゼロシナリオ　を希望します。	放射性物質はあまりにも危険です。 核燃料の完璧に安全な処理方法がみつからない限り、原発を扱う資格も権利もない。ゼロシナリオを希望する理由は、ただこれだけです。 一刻も早く原発を日本からなくしたいです。 大飯原発もすぐに止めてください。 原発に頼るのは本当にやめてください。
42851	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持します。2030年までの早い時期の達成となっていますが、今すぐ実施可能なはずです。2ヶ月間、日本は原発ゼロで何ら問題ありませんでした。すぐに原発を全停止して下さい。	日本は、5月5日から7月5日までの2ヶ月間、原発ゼロの状態となりました。大飯原発3号機が稼動し、原発ゼロではなくなりましたが、同時に火力発電所の運転を停止し、関西電力は、これは原発再稼働を受けて、電力需要に合わせて停止したものと認めました。 これら事実をとっても、「原発ゼロ」は遠い未来にしか実現しない選択肢ではないので、ただちに「原発ゼロ」を実現して下さい！ その上で、以下を実現していけば、電力の安定供給は問題なくシステム化されます。 「電力事業の自由化」を実現するために、規制緩和が最も必要な「一般社団法人日本卸電力取引所（JEPX）」の規制を緩和して、一般電気事業者以外の電気を流通させる仕組みづくりを進めて下さい。 1「卸供給事業者（＝IPP）」に課されている「長期売買契約」の廃止。 2「卸電気事業者」にしか認められていない「振替供給」制度の拡大運用。 3「特定規模電気事業者（PPS＝新電力）」等に課されている高いV「託送料金」の見直し。 4同じく「特定規模電気事業者（PPS＝新電力）」等に課されている「供給の過不足に関するルール」の見直し。 「デマンドサイドマネジメント」や「スマートグリッド」の導入を早期に実現して、ヨーロッパの電力融通の仕組みに早く追いついて下さい。 日本は電力逼迫に対する対策について、一般電気事業者に供給義務が課されているにも関わらず、需要の抑制に対して、国民の善意に任せるばかりで、事業者に対する指導もないに等しく、国民と国、または国と国とが電力を融通し合う仕組みづくりがヨーロッパ諸国に比べて20年は遅れているのが実態です。 現在世界各国で広く取り組まれている、需要者による電力のコントロール「デマンドサイドマネジメント」の考え方は、節電効果をもたらしたものにある一定程度のインセンティブを払う事で、その効果が期待できるとする考え方で、インセンティブを払ってでも、「わかりやすい節電プログラム」に国民が自ら参加できる仕組みを拡げる事で、需要抑制を可能にし、バックアップ電源を少なくするというものです。このようなアクティブな仕組みを作って頂くよう要望致します。
42852	個人	その他	40代	男性	原発は、大飯を含め、停止させ、依存度は早い内に0にすべきと思います。	昨年の原発事故は、国土の一部を人が住めない消失状態にさせたわけですから、日本国民として、このまま続けることはよくないと思います。 安全対策とは、完全であるわけではない、つまり、地震などの天災によっていかなる状況になるかわからない、そして、その状況を目視で確認できない状況を生み出す可能性があるということがわかりました。 これは、日本経済、地価、失業の問題、産業の問題（特に第一次産業）さまざまな面で、日本国の未来のためにマイナスになります。 絶対に安全でない、と言うものである以上、他の発電を模索するべきだと思います。 それは、新しい産業を産みだし、そこに日本経済を活性化させるものが必ずやあると思います。 既成の概念を捨て、電力会社の経営状態に振り回されることなく、新しい経済活動を作るべく、日本は動き出すべきだと思います。
42853	個人	その他	30代	女性	原発はゼロにすべき。問題が起こったとき取り返しのつかない結果をもたらすものは使うべきではない。子どもたちに原発や核廃棄物を残せない。ゼロ前提で経済活動の方法、自然エネルギーの開発に力を注いでほしい。	3月に出産しました。いま望むのは、息子が健康で、安心して暮らせる環境で大きくなってくれることです。子どもをもつ親なら共有できる気持ちではないでしょうか。 原発は、その安心して暮らせる環境や健康を脅かす危険性のあるものです。安全基準などいくらつくっても、100%問題が起こらないとはいえません。そして一度、福島のような事故が起きたら、取り返しのつかないことになるのです。いくら除染をしても、福島の方々の生活を事故前とすべて同じように取り戻すことはできるでしょうか？そんな大きすぎるリスクが0．1%でもあるものは使うべきではないと考えます。 核廃棄物も未来に残すことはできません。目先の簡便さ、便利さのために、危険性のあるものをどんどん増やし、残すことは親としてだけでなく、地球上に生きる者として、してはいけないことです。 今、私たちには未来の人間たちの顔は見えません。でも、そばにいる子どもたちの、その子どもの子どもがいて、人間に破壊されつつも命を輝かせている自然の営みがあると考えたら、10万年も処理のできない危険物を垂れ流すことは、たいへんに罪深いことだと思います。 電気が足りなければ産業などに影響がでるかもしれません。でも、安全な生活、人の命がなければ経済も何も成り立ちません。原発ゼロを前提にして、そこから考えるしかないのではないでしょうか。 自然エネルギーをより使いやすくするための技術開発はこれまで「原発を推進する」といううが働いてきたために支援されてこなかったのではないでしょうか。これから国の政策として、しっかり支援をすれば、進むはずです。そして、現在提示されているシナリオの化石燃料の比率も、より抑えることを目標にするべきです。 原発という負の遺産を子どもたちに残さないために、今の大人たちが賢明な判断をくださなければいけません。
42854	個人	会社員・公務員	20代	男性	3つのシナリオ以外の選択肢を望みます。最終目標を原発ゼロにしつつも、その間のエネルギーシフトややむをえない場合の原発の増設も見込む案です。この案を提示するとともに支持したい考えです。	まずエネルギーシフトについて。現在日本近海でも原油や次世代エネルギーのメタンハイドレードの理蔵確認やシェールガスなどの他国からの融通など エネルギー源の活用において原発にも劣らない運用時のコスト試算がなされています。再生可能エネルギーにおいても同様です。今回の原発事故や過去のスリーマイル、チェルノブイリの事故などのような明らかに危険とわかる核資源の運用を続ける必要はないと考えられるためです。 次に原発の廃炉について、これは現時点で耐用年数の過ぎた原発の廃炉を速やかに行い、福島含む東北地方においてはその増設を今後一切認めないというものです。この地方以外において、地理上やエネルギーの関係上、やむをえず原発が必要であれば新型の原発の増設を認める。しかしこれは、可能な限りの前述した次世代エネルギーや再生可能エネルギーなどの発電所設置を考慮した上での許可とする。また、原発の運用にあたりもっと透明性のある数字・評価の提示や第三者機関による原発運営体制の監視が必須となります。 その他、概要で示した最終目標原発ゼロの支持における、現時点での原発の運用の指摘について。現時点で日本の原発とその運営は福島第一の事故以降、海外の注目の的となっています。これ以上の原発の推進は海外からのマイナスイメージとなり国際的信用や経済に影響を及ぼす可能性が大きいです。また、原発の使用済み核燃料はいまだ受け入れ先や明確な運用方法が見当たらず貯めておくだけの手付かずの状態にあります。このような先行き不透明な状態での原発の運営は看過できるものではありません。 以上の点から、概要で示した案を支持するものとします。
42855	個人	家事専業	30代	女性	原発は事故時の被害が致命的。核ゴミ処分場の用地取得・保守（最低でも数百年間）にかかる費用も膨大で、他の電源に比べ圧倒的に不利。可及的速やかに廃炉を進め、将来的な負担・リスクを少しでも軽減すべき。	同左

42856	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。40年以上使用している原子炉から段々と廃炉にして行くのが望ましいです。火力、水力、自然エネルギーを代替えとして使って節電していけば原子力発電は将来的には必要無い物と考えます。	やはりこの地震大国の日本において福島原発の様な、未だ収束の目処が全くたたない様な事故が起きてしまっては取り返しが付かないと思います。よって原子力発電所は40年以上使用している老朽化した原子炉から段々と廃炉にして行くのが望ましいと考えます。（実際今年の5月6日から7月5日迄の2ヶ月間、日本中の原発が停止していても何とかなっていた訳ですし、8月11日付けのニュースで、再稼働をした関電の大飯原発も、実際の最大供給量の3倍も出力していると伝えられているのが現状です。再稼働は全く必要は無かったのです。）代替えとして火力、水力、また将来的には太陽光、風力、地熱、バイオ等の自然エネルギー発電を取り入れてつつ、さらに国民一人一人が地球温暖化を軽減する為にも節電、省エネに勤めるべきだと思います。代替えエネルギー導入の為に電気料金が値上がりする事があっても致し方ない事と考えます。
42857	個人	その他	20代	男性	原発再稼働反対	なぜ、これ程までに国民から反対意見が出ているのに、ちゃんとした説明もなく再稼働させたのか。今変わらずにいつ変わるんですか。はっきりとしてください。全てを。
42858	個人	自営業	50代	女性	選択肢が2030年の原発依存比率ということざかしい事で驚きですがゼロしかありません。	福島の事故を元に、マンハッタン計画以前まで遡り多いに学習し、20世紀の報道のねじ曲げに乗せられてきた自分に気づきました。電力は絶対に足りています。仮に足りていなくても、建設中も運転中も事故処理中も廃炉処理中も被曝者を出さずに発電できない原子力など偽瑾の問題です。核兵器で湯沸かしなどもっての ほか。とりあえずはわざと止めた火力を立ち上げ、ガスコンバインドなどで工夫し、海外で生かすしかなかった日本の代替エネ技術を国内で生かすべき。先進国中最も新エネ普及に出遅れました。私は今後、原発政策を推し進めてきた自民公明民主にはなにがあっても一生投票しません。まわりにも全力でそう呼びかけます。民主にはニ度と期待しません。潰します。
42859	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択する。今すぐにでも廃炉準備を進めてほしい。火力以外の方法も具体的に進めてほしい。原発は管理が難しいのではと思っていたが事故処理が進まない状況を見て今後の安全もないと不安である。	原子炉だけでなく核燃料の保管や処理にも危険と長い管理の年月が必要だと、事故後にようやく分かった。震災後に地震が多くおこるようになり現在ある原発の事故が大変怖い。廃炉の準備を初めてほしい。補償金額の問題ではなく、事故が起きてしまえば、生活や体、心の健康に償えない影響が出るからである。それはその地域の人だけの問題ではなく日本全体の信頼性や国民全体の生活にも関わるのではないか。 不勉強だが、日本なら地熱発電などほかの発電方法も加えられるのでは。実験段階であるならそのような研究に投資をしてほしい。 この意見収集も最近になって知った。テレビでの紹介や、駅など公共の場でポスター掲示や資料配布をするなどネット以外でも知らせてほしい。HPはソフトなデザインだが添付資料は難しく読みにくい。幅広い人が参加できるよう配慮してほしい。 この方法で決めてしまって良いのか、この先何十年、何百年先のことをこの夏で決めてしまって良いのか疑問と不安を感じる。
42860	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年以内の原発の廃止	福島原発の事故で、やっぱり原発は、とても危険で人間が扱えない事が遅すぎながら気付いたのでいらないと思います。海も汚して、空気 も汚してこれからの子供たちがとてもかわいそうです。原発は 作るべきではなかったと思います。 このパブリックコメント、もっと大々的に宣伝してみんなの意見がいっぱい来るようにしてほしかったです。
42861	個人	その他	40代	男性	電話番号を間違えたので再度投稿します。 3つの選択肢から選ぶなら「ゼロシナリオ」です。 けれども更に速やかにゼロにする選択肢もあるべきです。 時間がかかることなら尚更です。	そもそも地震大国である日本で原発をメインの発電手段に据えること自体に無理があるように思う。 ヒューマンエラーでどうにでもなってしまうようなものに「100%安全」なんてあり得ないのだから。 仮に今廃炉を始めても、2030年に廃炉を始めても、自分の生きている間に作業が終わることはない。 けれども、後の世代にリスクの先送りをすることは最小限であってほしい。 こと放射性廃棄物に至っては、今後何世代にわたってリスクを負わねばならない。 大飯原発3号機／4号機が再稼働されましたが、その燃料がまた放射性廃棄物として加わるわけです。 これ以上、人間の手に余るものを作り出してどうするのだろうという気持ちは正直強くあります。
42862	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	技術的にも安全性的にも、また費用的にも適切な物ではないからです。
42863	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島第一原発の事故を改めて考えてみてください。原発によって多くの国民が放射能という見えない恐怖にさらされてしまいました。原発によって奪われた命もあると聞きました。原発が与えたものは、豊かな生活だったかもしれません。でも、この事故をきっかけに、私を含めた多くの国民は物質的な豊かさがほんとうの豊かさにつながるのか、ということに疑問を持ちはじめました。原発は、心の豊かさは与えてくれません。未来に生きる子ども達に一番必要なのは心の豊かさのはずです。 原発がゼロになることを強く望みます。そして、ゼロでも電力が賄えるような自然エネルギーの開発、発展に尽力を尽くして頂きたい、そう強く望みます。 どうか、国民がほんとうの豊かさを実感できる、そういう日本を築いていけるよう国民の声を真摯に受け止めてください。
42864	個人	家事専業	30代	女性	原発はできる限り早くゼロにするように！！ 即刻、完全廃炉にする！	人間は放射能に勝てないし、共存できない。 脱原発で、火力発電や自然エネルギーにシフトする。 金のかかる原発いらない。 東北、関東の人間を西日本に強制移住にしてもらいたい。 放射性物質がこんなにまっているところに人間は住めない。 除染は意味なし。 放射性物質が移動するだけで、消えない。 空間線量の数値ではなく、土壌汚染の値で比較すべき！ 地震で簡単に原発は壊れる。 だから、原発はいらないし、稼動させれば、地震大国日本は危険だし、また事故を起こす。 今回の福島1Fも津波が原因でなく、地震で壊れた。
42865	個人	会社員・公務員	30代	男性	感情的になって脱原発を早急に進めるべきではないと思います。	感情的になって脱原発を早急に進めるべきではないと思います。そう思っている人はたくさんいるが声をあげないだけです。わかっていると思いますが、科学は諦めるべきではない、リスクとベネフィットを考え、ただ安全性は最大限に追求するべし。
42866	個人	自営業	60代	男性	今すぐ、全原発を廃炉にして下さい。	原発が無くても、電気は充分、足りている。
42867	個人	自営業	40代	男性	原発はもう要りません	福島の事故の原因も解明できていない段階で、十分な安全対策など理論的に存在しえません。 原発推進派や容認派は、自然エネルギーの脆弱性を強調しますが、地熱も含めた複数の自然エネルギーをミックスすれば、相当の電力は確保できるはずですし、安価なシェールガスも含めた化石燃料の埋蔵量がウランの埋蔵量に劣っているとは思えません。原発関係者の隠蔽体質や不誠実さを見るにつけ、先日の米GEのCEOの発言「(原子力発電が他のエネルギーと比較して相対的にコスト高になっていると指摘し、経済的に）正当化するのが非常に難しい」を聞くにつけ、廃棄物の処理方法が全く確立されていない現状を見るにつけ、今後も原発に頼るという選択は合理的だとは思えません。 全原発を一斉に廃炉にする事が非現実的だとしても、せめて数年後の依存度0パーセントの目標は掲げるべきだと思います。
42868	個人	無職	60代	女性	原発は0にする　日本人は生活レベルを下げても子孫や国土、大切な地球の将来に責任を感じ節度ある行動をする	人は必ずミスをして自然災害の規模等予知不可能で　絶対安全等はない事は学者でなくても判る 原発も必ず重大事故を起こし巨大な被害を齎す　事故後の処理費用も莫大だが事故がなくても用地確保、使用済み燃料対策や原子炉撤去等に掛かる費用はその他の電力燃料費の比ではない こんな事は自明の理なのに独善で原発推進し事故を起こして国民に費用を押し付けるなど無責任極りない　このような政策決定に関わった研究者や政治家、官僚等は罷免する等の厳罰も考えて欲しい　さもないと同様の事故は防げない リーダーは不確かな事を阻止するのも重要な任務である また生涯総線量を考えると医療でも航空機搭乗等必要な被爆もあり原発事故の被爆など腹立たしい事である　私は長崎育ちで放射能が原因かもと診断された排尿障害を患っている親戚、癌を患っている同郷人も多くいる　低線量が無害なのか疑問思っている　特に子供には将来の医療被曝の枠を少しでも多く残してやりたい 今回の事故後多くの食材料を福島に負っていた事が判ったが　この先日本海側（韓国、北朝鮮）で放射能事故があれば我々の食生活は壊滅的である　これから世界的にも評価される美しい国土も輸出可能な高品質の農産物が受ける打撃も大きい この先多くの後進の国が原発を作り事故をおこして地球は益々放射能に汚染されるだろう　知力、技術、経済力のある日本はその先を進んで行きたいものです 日本の子孫の為だけでなく人類や地球の将来にも責任を持った対応をしたい
42869	個人	自営業	60代	男性	即時原発0シナリオを希望します。	日本のような地震国においては福島原発以上の事故が起こる可能性は否定できません。さらに使用済み核燃料を安全に処理できる方法が確立出来ないまま稼動させることは将来を全く無視しした考えです。 エネルギーにおいても原発なしでも電力は足りていることが証明されているのに何故危険な原発が選択肢に上がるのかが理解できません。 一日も早い自然エネルギーへの転換をお願いします！
42870	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロ％シナリオ」を支持致します。再稼働にも反対、核のゴミもこれ以上増やすべきではないと考えます。	本当に科学的、技術的根拠から100%安全で安価で一切の環境負荷がないと証明出来るものなら、25%どころか、100%原発依存を支持します。 しかし、現在その証明が何ひとつ揃っていないというのが、理由です。 震災前まであれだけ100%安全を主張してきたのに、簡単に崩壊しました。リスクの存在を言えばどんな技術も同じという声もありますが、被害の甚大さのケタが違うと思います。 安全神話、安価神話、高速増殖炉やパッパ所核廃棄物処理等の希望的見通し、どれをとっても一部の人達の利益に結びつく慾望の構造から生み出されたものである事が、今回の事故をきっかけに表面化された以上、それは信用出来ません。 教訓は生かすべきで、代替案はいくらでもあると思います。 自分が被害にあわなければ、被害当事者の気持ちを理解出来ない人達は政策決定の場にいてはいけないとも思います。 もう、多くの屍の上に笑顔を作るのはやめて、平等に皆が笑顔になれる時代に移行すべきと考える政治家の登場を、切に願っています。
42871	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択。日本は世界で唯一の被爆国。出口のない原発も同様。この先、放射能による人間への影響を完全に排除しなければならない。 今回の三つのシナリオは、このポリシーを欠いたものであり残念だ。	「ゼロシナリオを選択する」理由は以下の通り。 1. 日本は世界で唯一の最初で最後の被爆国。現在でも生存する被爆者が苦しんでいるという現実から目を背けてはならない。人間の尊厳という意味から、放射能による人間への影響を完全に排除しなければならない。 　この無高な目的を無視した原発の保有を前提とした15シナリオ及び20～25シナリオを認めることは許されないことである。 2. そもそも、原発を作り出した人達は、出口のない原発について人間らしからぬ大きな誤りを犯したばかりか、その責任をきちんとさることさえもせず何とかなるだろうとの無責任極まりない人間達である。地球を汚すことの罪悪感すら持ち得ていないのは何故であろうか。 3. 今回のエネルギー政策における三つのシナリオは、ポリシーを欠いたシナリオであり、これが国家戦略室が策定したとは思いたくない。ドイツのメルケル首相のようなガバナンス能力を発揮するような日本のトップを期待したいが、残念ながら難しい。 以　上
42872	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ、再生可能エネルギーへのシフトを望みます。	原子力は燃料処分等、まだまだ未来・次の世代へ課題を先送りしているコトは否めない。それならば、技術立国の日本としてドイツ以上に再生可能エネルギーの比率を高めていく政策が必要。まずは早急に原発の稼働を停止し、速やかに再生可能エネルギーの効率を高め実用化を進めて行くべきと思います。
42873	個人	その他	30代	女性	原発は要りません自然エネルギーにして行きましょう。未来の子供達のために。	原発は放射能で海を汚すし一度事故が起きれば相当の被害が出る。 安心して生きて行ける自然エネルギー政策をお願いします。
42874	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42875	個人	学生	20代	女性	私は、ここで提示されている議論のうち、15シナリオを支持します。理由としては、実現可能性と他国の状況等が挙げられます。	私は15シナリオを支持します。理由としては、現在の日本のエネルギーが大きく原子力発電に頼っており、20年足らずという短期間に0まで持っていくというのは現実的ではないと考えるからです。また、日本の財政を省みても、0にするだけの支出をどのように捻出するのかという点に私は疑問を感じます。省エネや電力の値上げを包括して考えても、間違いなく国民の負担は大幅に増加しますが、私は、日本国民がそこまでの負担を、将来の安全性に向けて負うようには考えられません。また、それを行うには政府への信頼が不可欠だと思いますが、日本国民と政府の間にその信頼関係があるとは考えられません。原発のおそろしさを目にし、現在、いくらかの国民が脱原発を叫んでいるにしても、いざ家計や生活にしわ寄せが回ってきた時に、不平不満をぶつけ政府の道を阻むのも国民なのでは？他国、例えば1980年に脱原発が国民投票で決まったスウェーデンでは、30年以上たった今でもその決定は果たされず、形を変えており、チェルノブイリ事故の影が薄れた今、原発維持を国民は認めているのです。しかし、それが成立しているのは、もちろんスウェーデンにおける地震等の災害の有無にもよりますが、国民からの信頼に大きく依るのではないでしょうか。 日本では、原発自体はもとよりそして政府への信頼を欠いており、それ自体が私は問題だと考えるのです。自然災害の多くそして資源の限られた日本で、どれだけ偽りではない本当の情報そして安全性を提示できるか、どれだけ国民との信頼関係を築けるかということが、この3つのシナリオのどれにも最重要であり不可欠な条件ではないでしょうか。急激で実現不可能に感じられる0シナリオではなく、限りなく0%へ近づいていくという意味で、20年間で原発依存15%を支持します。財政面での政府そして国民への負担、再生エネルギーの開発可能性そして信頼性、環境への影響を考慮すれば、ある程度の移行期間が、エネルギー源の移行そして、国民と政府間の信頼関係醸成のための求められるのではないでしょうか。そしてその過程で、原発の恐ろしさが国民の間で忘れ去られること無いこと、また国民の意見がこの場のように随時吸い上げられ省みられることを願います。

42876	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 様々な自然エネルギーを利用した発電を組み合わせることで電力をまかなっていくことを提案いたします。	以前、このようなニュースを見ました。 http://mainichi.jp/select/news/20120808k0000m040177000c.html 風力発電や潮汐発電、このようなバイオマス発電など、様々な自然エネルギーを組み合わせて行くことがこれからの日本が取るべき道であると考えております。 これらの発電方法は、ひとつひとつをとって見たときには、火力やかつての原子力のように、一つの発電方法で電力供給の大きな割合を占めることはできないかもしれません。 ですが、様々な発電方法を組み合わせることで、現在の電力需要に応えることはやがて可能になるのではないでしょうか。 様々な発電方法を組み合わせることを目指していけば、日本は多様な技術を獲得することができるはずです。 しかも、その技術は新たな自然エネルギーに関する技術であり、それらについての研究に先鞭をつけ、牽引して行くことは、技術大国でありかつ成熟した文化的国家の行う政策としては、非常に好ましいものではないでしょうか。 日本はいわゆる先進国の一つです。 そのため、文化的にも成熟し、規範の一つを見せられるように振舞う必要があります。 多様な自然エネルギーの利用法を研究・開発することは、文化的に成熟した先進国にふさわしい政策だと考えております。
42877	個人	学生	20代	男性	私は、「ゼロシナリオ」を選択する。原発事故で、脆弱な危機管理やその危険性が明らかになり、被害者は被災地から全国各地に広がっている。今こそ、原発をなくし、電力消費量を抑える社会への転換が求められている。	今夏のピーク時の電力の安定供給・余剰電力のために大飯原発が再稼働されたが、(有)ひのでやエコライフ研究所が公開している需要供給のロードカーブを見る限り、限時点では原発なしでもぎりぎりではあるが供給量を確保できている。このことから、ベース電力を原発に依存した旧来のエネルギー戦略を見直し、原発なしでも安定した電力供給を行える仕組みをつくることに対して、知恵を絞ることが大切だと考える。福島の原発事故で、原発の格納容器の安全神話は崩壊した。そして、事実隠ぺいや情報伝達の遅れなどによって国民や諸外国からの信頼も失われた。今後は、国民の環境問題への意識の高まりをうまく生かした家庭内での節電や、企業サイドの電力消費量を抑える工夫、電力会社間・東西間の電力融通、自然エネルギーやスマートハウスの普及などによって、電力消費量自体を減らし、経済成長と電力需要増加が比例しない社会を構築すべきだと考える。
42878	個人	学生	10代以下	男性	原発反対、原発使用ゼロ、学校給食の食材は九州産にして、僕達を守ってください。	僕は小学5年生で、妹はまだ幼稚園です。放射能の影響を、大人よりたくさん受けます。これから小さな病気～大きな病気、または死んでしまうかもしれないほど、僕の住んでいる東京葛飾区も汚染されています。それなのに、学校給食では地元の野菜まで食べさせられ、国の高い基準で汚染されている食材で提供された給食を毎日食べさせられています。これからの僕達の未来は、楽しいものではありません。怖いです。それなのに、悪い影響が出ても対応してくれないのに、悪影響の元の原発を再稼動するなんて、ひどいです。爆発しなくても、元々少し漏れていたんです。ちゃんとできないのに、使い続けるのはおかしいと思います。どうしてやってはいけないとわかっていることを、お金の為に人に迷惑をかけてやるのでしょうか？学校も国も、大人達のやっていることはひどいです。僕達は学校で、人に迷惑をかけてはいけないと教わっているのに、迷惑をかけてよいのですか？もう原発も、瓦礫広域処理も、学校給食の汚染食品消化も、いますぐやめてください。僕達を苦しめないで下さい。
42879	個人	自営業	30代	男性	暫定的に、最低限、原発稼動、新エネルギー転換推進十数年後に全廃。 電力、発送電分離、送電国有化、発電、売買自由化。	将来的に原子力発電所は全廃を望みます。 その為の提言として、上記概要の実施を希望します。
42880	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。	原発ゼロシナリオを求めます。 これからの子供たちに核廃棄物の負の遺産を残さないようにしてください。
42881	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 原発は止められない可能性のあるモノである。どこに地震が来るかわからない。即刻原発にすべし。	日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。止められない可能性のあるモノを続けるのは自殺行為であるし、地震が起きる度にとてつもない不安に襲われるあの日々に戻るくらいなら、最低限の電気で暮らす用意がある。
42882	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオ	原子力は、今の科学では実用不可能なエネルギーだと認識しました。政府だけの責任でなく、国民にも責任はあります。エネルギーは他にも色々あるので、国家に体力があるうちに始めましょう！ 法律改正と政策転換後、痛みを伴うかも知れませんが、国民がとる責任だと思います。政治家の先生方は、そこから早くプラスになるような政策を実施するのが政治家の責任の取り方だと思います。
42883	個人	会社員・公務員	60代	男性	次世代、次次世代へ良い環境を継承していくためにも、再生可能エネルギーの技術開発を行い、将来的には原発を「ゼロ」とすることが望ましいと思います。	地球温暖化の問題もあると思いますが、再生可能な エネルギーを得るために掛る経費を削減するための 技術開発を進め、原発に頼らないエネルギー社会の 構築を第一に目指すべきだと思います。 福島原発の様に一度事故が発生すると、その事故に よる環境に与えた影響を無くすこと、廃炉にするに も相当長期の年月と経費が必要であり、次世代へ良 い環境を継承することが不可能になってしまいます。 せめて、次次世代に良い環境を継承するため、安心・ 安全な社会を継承するためにも原発は無くすことが 望ましいと思います。 化石燃料もいづれ枯渇するでしょう、現在産油国 である国々も将来的には再生可能エネルギーが必要 となる時代が来ると思います。 今回の地震で発生した事故をきっかけに、日本の得 意技である技術を使い再生可能エネルギーをもっと もっと進歩させる良い機会だと思います。そして、 その技術を世界に売ることで、経済を潤わせること も可能だと思います。
42884	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は夢のエネルギーであるが夢のままであるべきです。日本のように自然災害特に地震の多い国において、原発を稼動し続けるのは非常に危険です。日本の行く道として、自然エネルギーの最先進国を目指すべきです。	私の基本的な立場は反原発です。その立場からしたら、全原発が止まっていた状況は喜ばしいことなのです。 ただその状況って、異常だと思われます。誰もきちんと止めると決めていないのですよ。これからどうするかも何も決まっていない。きちんと道筋をたてるでもなく、原発建設時と同じように見切り発車的に再稼動させようとする。見切り発車ですすめたことを問題視している原発をまたも見切り発車で再稼動させようとするなんて、馬鹿げです。基本的な方針をたてないとずっとあやふやなまま適当にもめごとが決まっていきます。どちらに転がっても、何のコンセンサスもない・・。 今までの日本の研究開発はほとんどすべて電気ありきでとりくまれています。現状の原発0をすぐに継続するということは、それらの研究開発成果も当面は使わないということです。この夏はまた我慢すれば、なんとかなると思います。しかし、今まで持っていた将来設計をこのまま停滞させるのでしょうか。私は我慢し続けるのも、選択肢の一つと思って、半分歓迎もしていますが…。市民は本当にそれを望んでいるのでしょうか？何ら、コンセンサスがとれていない現状って、何なのでしょうか。今の日本って、国家の体をなしているのでしょうか？ 私の考えは、削原発→廃原発です。新たなエネルギーが確保できるまでは、安全と考えられる原発は稼動させる。ただ、開発目標に載ってそれらも順次廃棄していく。危険な原発は即時廃炉にする。その間に新たなエネルギーの確保を必達する。で感じです。いずれにしても、ゼロシナリオです。 きちんとシナリオをかく、そのシナリオを実践していくものが、政治というものではないでしょうか。そのことを踏まえると、今回の取り組みは良いとは思いますが、いかにも遅すぎる。
42885	個人	会社員・公務員	30代	男性	「賠償金を払えばチャラなのか」賠償金を支払えば人を住み慣れた土地から強制的に追うようなことがあってもよいというはずはなく、テールリスクの大きさを考えれば原発は即時撤廃するべきだ。	コスト等検証委員会の報告書において示される原発のキロワット単価8.9円の意味合いはLNG火力10.7円とは全く異なる。賠償金を支払えば法的には確かに「チャラ」かもしれないが、ものの道理として「チャラ」にはいえないものがある。ものごとには金銭に置き換えて考えても構わない部分と、金銭には置き換えられない部分がある。金銭に置き換えられないコストを質的に異なるものとしてきちんと認識して初めて、原発コストを正しく理解したことになる。
42886	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいりません。 全部廃炉にしてください。	原発はいりません。 原発で発電する時代は終わりました。 日本は自然エネルギーの先駆けになるべく 未来のために舵をきるべきです。
42887	個人	家事専業	30代	女性	この3つの選択肢から選ぶならば、原発ゼロシナリオを選択する	今回の福島の事故で国民が身を持って体験したように、原発は人間の手に負えない発電方法である。2030年までの猶予はなく、今年5～6月そうであったように原発は稼働させるべきでない。もし本当に電力が足りず、やむを得ず稼働させるにしても、原発を動かす以上事故が起こる前提で対策をし、福島のように大きな事故になった場合どのような措置がとられるのか国民にわかりやすく説明する必要がある。福島の事故調査結果が出ないうちに、しかも活断層の疑いもある大飯原発を稼働させたのは理解できない。 3つの選択肢では、原発ゼロシナリオしか選べないが、輸入に頼る石油や石炭などの火力発電よりも自然エネルギーによる発電に力を入れるべきである。そして、電力自由化や発送電分離を進めてほしい。家庭用の電力会社を選べない現状はもどかしく、電気料金も高すぎる。 また、今回このような重要なパブリックコメントなのだから、テレビやネット広告などと様々な方法で大々的に国民に知らせ、期間も余裕をもって募集するべきと思う。
42888	個人	家事専業	40代	女性	全原発即時停止の上でゼロシナリオを切望。電力不足で仕方なく原発…ではなく、原発抜きでの電力の中で不自由を抱えても生活を工夫するべき。	原発の問題点は次々明らかになる中で、これまで通りの原発政策はあり得ません。 牛肉のレイプ一生色が禁止されたのと同様、原発も禁止、撤去作業に集中して欲しいです。それにかかる経費を国民負担しても仕方ない。目をつむったり、先送りにしたり、したくありません。私は今は夫の駐在に合わせてアメリカに住んでいますが、じきに日本に帰ります。他人事ではありません。
42889	個人	会社員・公務員	30代	男性	「0%」。即刻廃炉希望。 後処理の不明な放射性廃棄物をこのまま地球に残し続けて行くのは反対です。	3.11の震災が起き原発の恐ろしさを改めて認識。家族が引き裂かれ今まで培ってきたコミュニンも崩壊。とても切なくなります。 現在子供を持つ親として安全な未来を残し続け、地球や子供たちの笑顔を守る為にも原発に頼るのではなく、原発を無くして尚よいエネルギーへどのようにシフトして行くかを今後は議論を交わすべきだと思います。
42890	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即刻ゼロに。計画的にすべての原発を廃炉にし、世界に先立って再生可能な自然エネルギーの発電技術を確実なものにするべきだ。	地震の多い、小さな島国である日本に原発はいらない。 また地震がきて、どこかの原発が爆発したらどうなる。 核廃棄物の処理方法は？またその管理は？ 汚染された福島はこの先どうなる？ 子孫にどう説明をする？映画にあったように石碑をつくるか？ 原発による発電を続けるなど現実逃避である。 広島、長崎、福島を経験し、 核の恐怖を知っている日本人だからこそできることがある。 一刻も早く、原発をすべて廃炉にしてください。
42891	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発即時廃炉	福島の事故を受けて放射能の危険性が分かりました。 またこのような事が絶対にあってはなりません。 人間は少なくとも現時点では未来に何が起こるか知る事は出来ません。 どんなに安全対策をしてもそれを超える想定外の事が起きないとは誰も言うことは出来ません。 また原発は人が作り人が動かします。 人は完璧ではないので間違いを起こすこともありえます。 これらの事は人間の作った物全てにいえる事です。 しかし事故が起きた時他とは比較にならな程原発にはリスクがあります。 人が被爆して健康に害が及ぶのはもちろんの事放射能に汚染された土地は人が住めません。また汚染された水や食物を摂取すると被爆してしまいます。 そして放射能は何万年という間消えないんです。 このような危険な物は少なくとも現段階では人間にコントロール出来ないと思います。 放射能を無害にする事が出来たら初めてやるべきじゃないでしょうか。 科学が進歩して色々な事が分かるようになりましたがまだまだほんの一部で、もしかしたら今分かっている事の中にも間違っている事があると思います。 人間は何でも可能に出来と過信してはだめだと思います。 明日、1時間後、1秒後何が起こるか分かりません。 想定外の大地震、想定外の津波、テロ・・・・etc. とにかく今すぐ止めてください。
42892	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロ」シナリオを支持（危険なもの順に即時廃炉に）	あの震災を経てもなお、核燃料の処分技術も、頻発する地震への対策もないまま、これ以上原子炉からのあらゆる放射線の影響に怯えながら生きて行きたくない。 美しい日本の自然を台無しにし、作業現場の方や将来の世代に全ての負担を押し付けるのは、日本人として恥ずかしい。 節電に努めつつ、国内東西の電力融通・代替エネルギーの開発を進め、原発は廃炉にしていくべき。 そして今後世界中で必要となるであろう、除染や核廃棄物の長期にわたる安全な処理についての研究分野でこそ、日本の原子力の専門家には活躍していただきたい。 被害者である国民よりも電力会社の救済に熱心で「原発再稼働ありき」の政府や経済界の姿勢は、被爆国として、東日本大震災で様々な支援をしていただいた国々に対しても、あまりに思慮に欠けるのではないか。
42893	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030 年のエネルキ?ー・環境に関する3つの選択肢の原発依存度「セ?ロシナリオ」を求めます。	2030 年のエネルキ?ー・環境に関する3つの選択肢の原発依存度を「セ?ロシナリオ」を求めます。この猛暑の最中、大飯原発の稼働だけで間に合っていることを考えれば、少々の努力で原発依存度をゼロにすることが可能だと考えます。 地震大国で原子力発電を実施することの難しさは説明するまでもありませんし、廃炉のための手段が確立されないままで稼働を続けることはいずれくる老朽化リスクを先延ばしにしているに過ぎません。いま舵を切らなければ来るべき破綻を避けることは出来ません。
42894	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示します。	複数の「事故調」報告において「人災」と指弾された福島第一原発事故は、新しい科学的知見を退けリスクに向き合わず、バックフィットを行わなかった末の事故であると認識している。 しかるに、免震重要棟もベントフィルターもなく直下の活断層の存在が疑われたままの大飯原発の再稼動は、引き続き、安全性より短期の経済性を優先させることの宣言と受け止めざるを得ない。このような安全性軽視の再稼動を前提とする15%シナリオと20―25%シナリオを、一有権者として受け入れ難い。 また、いかに原発の安全性を強化しようとも、放射線自体の危険性は不変であり、地震・津波の発生は不可避である。さらに、核燃サイクルは完成されず、使用済み核燃料と核廃棄物の長期管理方法も未確立であり、そのリスクやコストは膨大かつ算定し難いものである。放射線に由来するこうした様々なリスクが国民を分断し、原発事故からの避難者の家族とコミュニティを分断している。そのような社会状況であってはならないと考えることから、可及的速やかな原発ゼロ達成を望むものである。

42895	個人	パート・アルバイト	30代	女性	私の意見は、ゼロシナリオ　です。	福島の原発事故の原因も明らかにされず、誰も責任をとっていない現状にもかかわらず、簡単に大飯を再稼動させ、今頃になって関電が「電力不足予測過大だった」と言う。電気足りない詐欺の責任も誰もとっていませんね？ もともと原発のコストは安いと嘘をついていた点に関しても誰も責任をとっていません！ 挙句の果てに、規制委員長に田中俊一氏とは、福島の事故の反省が微塵も感じられないどころか、原発推進に逆戻りです！ 原発事故によって、福島の方々は、子供を県外になど家族がばらばらになってしまったり、測定器を持って、放射能におびえながらも、様々な事情で県内で生活している方もいます。 避難されている方が一時帰宅の際、自殺した　とニュースも流れました。 このような状況はこの先、絶対に起こしてはいけないのです。 事故があれば、土地も民も失う危険な原発は、もう要りません。 原発の利益に群がっている人の言うことも、全く信用できません。 日本の技術をもってすれば、自然エネルギーに移行するのは難しいことではないはずです。 私たちの税金は、安全な自然エネルギーの技術を高めることに使ってください。 そして、世界的に誇れる国になって欲しいと切に願います。
42896	個人	自営業	30代	男性	直ちに原発依存率をゼロにするよう求めます。但し、今回のゼロシナリオは不利な面ばかりを特に強調して作られており、このゼロシナリオを支持するわけではありません。もっと前向きなゼロシナリオの提案を求めます。	日本が直ちに全ての原子力発電所の稼動を止めるよう強く求めます。 第一に、高レベル放射性廃棄物の問題。現代の最先端の科学技術を持ってしても安全な処理技術は確率しておらず、結局のところ閉じ込める、埋めるなどということしかできていない。地下の奥深くに何万年か安全に保管するなどという計画は実に無責任な話で、たった100年先のことでさえ今の誰も責任を取れないだろう。莫大な お金を使って国家的に"臭いものには蓋をする"でしかない行為は実に稚拙で人間のモラルに反する。人の手に負えない廃棄物をこれ以上増やすべきではない。 第二に、原発事故の責任問題。東日本大震災をきっかけとする福島第一原発事故により、環境中に史上最悪量の放射性物質が放出され（様々な情報を精査すればチェルノブイリ原発事故以上の放射性物質が撒き散らされたことは明白）、現在も終息していない。これは日本だけでなく世界中に影響を与えたことであり、このような大事故を起こしたにも関わらず原発を再稼動させようとしているなど、もはや人間の所業ではない。人として許されないことが国家レベルでは許されるというのは全くもっておかしい。 第三に、原発の運転コストの問題。原発はコストが安く効率的な発電方法だというのは、原発推進の為に国家レベルで広めてきた嘘である。放射線管理区域を設定しなければならないということは、つまり特別な設備が必要であり、機器一つ一つが特別なものである故、その設備費用は火力発電とは比べ物にならないくらい莫大であり、補修・保全などを含んだランニングコストも莫大である。その上、福島第一原発の事故により今後は更なる安全対策を積み重ねなければならないのは当然である。これで原子力発電が安いはずがない。 第四に、既に原発なしで電力が賄えている事実。昨夏はさすがに混乱もあったが夏も冬も現実に乗り越えられてきた。今年は強い節電要請なども出ていない。関西電力が大飯原発再稼動の際に電力が足りないと出した数字の嘘も露呈している。 火力発電に頼った場合のCO2排出量の増加が叫ばれているが、もはや地球温暖化がCO2増加に起因している確証もない。それよりも大量の放射性物質を世界に撒き散らしたことの方が大問題である。排出量取引などという都合のいい仕組みで莫大な資金を出しているのは結局のところ日本だけ。 現在は高度情報化社会であり、とりわけインターネットの普及により多くの国民が真実の情報を知れるようになっている。自民党政権時代から脈々と作り上げられてきた国策の悪行は、すでに多くの国民が知るところである。但し、高齢化社会が進んでいるためテレビからの情報が全てであり、テレビのニュースが正しいと思っている世代の割合はとても多い。それを考慮してかこのパブコメの情報もテレビでは周知させないというのも実に卑怯な話である。今大きく注目されている問題で、とても重要なことなのだから、ごまかすようなことをせずに、もっと期間を長くとり、広く周知させて、堂々と本当の意味での国民的議論にするべきである。 現在の政府には、是非とも過去のしがらみや各方面からの圧力、利権、米国からの圧力に屈せず、本当の意味で国民のため日本のために動いていただきたい。何十年か前に決まったことだから時代錯誤でも迷行するしかないというようでは誰も納得できない。真の正義感と責任感を持って政治をやって欲しい。この時代に国を大きく変えて歴史に名を残してやろうぐらいの士気を感じさせて欲しいと願う。それが本来の姿であり支持を得る最も近道のはずなのだが。
42897	個人	自営業	50代	女性	0シナリオです。ひとたび事故になれば何十年も続く放射能の危険に世界中がさらされます。福島近隣の高濃度汚染地帯の被災者は未だに難民状態、大地震再来と言う現状を深くふまえれば、当然0選択しかありえません。	原発はこの世で一番『汚い』エネルギーです。原子力開発の勤機からしてもそうですし、原発の維持運営もそうでした。いづれにしろ、発掘から廃棄まで直接的・間接的に多くの人の健康を害し、環境を汚染し続けてきました。一刻も早く核の利用をやめなければ現在地球上にある文明の存続もあやういものとなっています。 日本国内に関していえば、もう、遅すぎると絶望するほど核のごみだらけです。福島第一原発事故以来、放射性物質の扱いについての基準ですら守られず、大臣が音頭をとって『危険ながれき』を全国にばらまくほど、この国はおかしくなっています。国際法上も非難のまとであることも国民は知っています。 ロシアンルーレットのような原発の稼働は『普通の神経と精神性を持っている』大多数の国民にはすでにが まんの限界です。 これまで数々の不正のもと、国民にはわからないように特別会家の中での利権のまわしっこ政策を進めてきたのが核開発だったこともわかっています。 そうしたこれまでの経緯をすべて清算し、もんじゅも六ヶ所再処理工場も核融合も全部まとめて一刻も早く原発からの撤退し、政策サイドは国民からの信頼を取りもどすよう最大限死力を尽くされるよう要望します。 福島第一原発では、今日も被ばくを覚悟で多くの人間が働いています。これが原発政策のもたらした他者への責任転嫁であることをよく覚えていてください。
42898	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを支持する。これまで原子力発電にかけてきた莫大な予算を半分に削減し、その削減分の予算を、自然エネルギーの利活用とそれよって伴う社会・生態系への影響に関する研究へと配分することを提案する。	●世代間倫理 原子力発電によって生じる放射能は、安全な最終処分方法（放射能を放射能でなくす方法）が確立されていない現況にある。放射性廃棄物が放射能を有さなくなるような技術が確立されない限り、原子力発電によって生じた放射性廃棄物は、人類の安全のために、数万年以上にわたる厳重な体制に基づく保管が必要となる。人類が、放射能が放射線を発さなくなる技術を確立するまでは、発電の恩恵を受けない将来の無数の世代に負の遺産を増やし続けることになる。それは、現代世代で責任を取りきれないだけでなく、大きな負担と暴力を後世の世代に押しつけることになる。 無論、福島第一原発の事故処理が今後数十年、続く見込みが変わらなければ、福島第一原発によって生み出された電力の恩恵を直接与っていない次世代の者が危険な廃炉作業に従事することになる。これも一種の社会的強者が生み出した暴力と捉えることができよう。 原子力発電は、世代間倫理の観点からは、明らかに"良い"とは言えない発電手段である。 ●原発事故の原因と対応 原子力発電は、絶対に重大な事故が起きないという大前提によって運営されてきたものである。 しかし、福島第一原発の1、3、4号機の爆発があった以上、天災・人災の如何に関わらず、その約束は、電力会社および経済産業省等の主体に所属する人たちによって破られたという事実は変わらない。この反省は、原子力発電から足を洗うことによってのみ、認められると、私は考える。 東日本大震災レベルの天災ですら、人災を生じさせて、福島第一原発の爆発を起こさせたのであるから、東日本大震災を遙かに超える天災があった場合、同じ結末は避けられないだろう。原子力発電に、想定外が許されるのであれば、想定を超える事態で爆発が生じるのは必然のことである。 電力会社、経済産業省等の主体に所属する人たちが、いくら事故原因を究明し、強化した対策案を練ったとしても、「想定外」が言い訳として通用するシステムが変わらない限り、信用に足るものでない。 また、原子力発電所の事故が絶対に起きない、すなわち、「想定外」は絶対にないという対策案は、人類が未だに経験していないような（東日本大震災を遙かに超越する）レベルの天災を人類が考慮できない現実があるため、練れるはずがない。 絶対の安全が担保できない技術である事実から、逃げてはならない。見えぬ聞こえぬが、暴力を生むことになるだけでなく、ヒトという種の絶滅を後押ししていることになっているかもしれない。 ●地球温暖化対策について 地球温暖化の問題は環境問題として世界的に対策が進んでいるが、これは世代間倫理にもとづく行動であることを忘れてはいけない。 未来の世代（持続可能性）のために、温室効果ガスの排出制限を各国が行っているのである。 その根本的な理念からすると、原子力発電を火力発電の対照として、地球温暖化対策になるという考えは、明らかに本末転倒である。 何故ならば、最初に記したように、原子力発電から生まれる放射性廃棄物の安全な処理（放射性物質が放射線を発しなくさせる技術確立）ができない限り、将来世代の負担を増やす行為だからである。 つまり、温室効果ガスは減ったけど、放射性廃棄物は増えるという、二律背反の状況に陥るからである。 原子力発電や火力発電以外にも発電方法があり、なおかつ、自然エネルギーの利活用に関する技術革新が望める状況においては、この二律背反に陥る必要があるとは思えない。 ●経済的な影響 人間社会では、時代の流れとともに、古い産業は廃れ、新たな産業が生まれていくのは自明のことである。しかし、既得権益がいきなり失われることは、その既得権益によって仕事を得ていた人々の失業を意味する。急な社会状況の変化に対応できる人は少ない。 原子力発電は、国家予算だけでも「兆円」レベルの莫大な産業となっており、それが急になくなるということは社会経済的な影響も測り知れない。 しかし、原子力発電そのものを社会からなくしていく過程においても、長い時間のかかる廃炉作業や、放射性廃棄物の処理と、未来世代への責任として放射能に関する研究は進めていく必要があり、すなわち仕事がある。また、自然エネルギーの利活用とそれに伴う人間・社会への影響に関する研究など、多くの新たな仕事が必要である。 この新しい社会に必要とされている仕事は、インターネット業界に代表されるような先の見えにくい業界のそれとは異なり、はっきりとその先を明示し得るものであろう。 今まで莫大な国家予算を原子力発電やその関連研究に投じてきたものを、引き続き半分ほどは、廃炉作業・放射性廃棄物の処理・放射能の人への影響に関する分野に投じる。 そして、もう半分は、自然エネルギーの利活用とそれよって伴う人間社会・生態系への影響に関する研究へと配分することによって、新たな仕事を生み出すことができ、それがこれまでに原子力発電に関わってきた（既得権益を受給してきた）人たちの受け皿にもなるだろう。
42899	個人	法人等	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。原発は、即時ゼロにするべきです。福島原発事故では、原子力発電の技術がコントロールできないものであることが再確認されました。原発は事故を起こさなくても、命を脅かす被曝労働なくしては成り立たません。使用済み核燃料の行き場もなく、たとえ保管する場所があったとしても10万年以上、管理しなくてはならないという、人類の手にあまるものです。将来世代にツケを残すことになる、原発で発電された電気を使うべきではありません。エネルギーを使いすぎる社会を見直すべきです。
42900	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオで、いつまでに・・ではなくて、今すぐにできるはず。電気は足りています。 まやかしの数字を出すのはやめてください。	福島の人達がどれだけ苦しんでいるのか、同じようなことがこれ以上起きてはならないと思います。 核廃棄物の処理のしかたも決まっていない状況で、原発を動かす意味がよくわかりません。
42901	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を止めてはいけない。代替エネルギーを確立しながら徐々に進めるべき。太陽光発電は不安定過ぎるので、メインの代替エネルギーからは外すべき。	原発を止めてはいけない。脱原発は、代替エネルギーを確立しながら徐々に進めるべき。その際、太陽光発電は不安定過ぎるので、ブレークスルーがあるまでは、メインの代替エネルギーからは外すべき。
42902	個人	自営業	30代	女性	2030年までに全ての原発の廃炉を求めます。	どうあろうと、 エネルギー問題に関する決定を国民の選択によって行えるような仕組みを作る事。 このようなパブリックコメントの公募だけでは不十分だと考えます。 情報の周知と議論と国民投票を1～3年の期間をとって行うこと。 同時に核燃料・核廃棄物の処理に関する技術の研究開発を急速に進める。 自然エネルギーについてもその開発を援助し発展させる。 日本が民主主義国であれば当然のプロセスを踏んでいただきたい。 そうして全員参加で決めたことを受けて各個人がどこで暮らすのか選択すれば良いのだと思います。 2030年にはエネルギーは中央管理ではなく各地域の環境と暮らしに合わせた選択ができるようになることを希望します。
42903	個人	会社員・公務員	40代	男性	早急に原発0を求める！ 国民の安全と経済的安定を両立させることはできますよね。 もしどっちかとか、というなら国民の安全でしょう！	早急に原発0にすることを望みます。 国民と国土の安全と健康を最優先すべきと考えるからです。 原子力発電のリスクとは、万が一の大きな災害あるいは戦乱が起きたとき、安全に制御することが非常に難しいということがわかりました。 経済的な安定や成長を求めないわけではありませんが、それよりも国民の健康と命、国土の安全を選びます。もちろんどちらも同じく実現する手だてと力を日本は持っていると思います。
42904	個人	会社員・公務員	40代	女性	国民の本当の声を反映した形でのエネルギー計画が日本の将来には必要だと思います。国際的にも多くの人が望む原子力エネルギー依存の終了を掲げる、世界の見本となる、より進んだエネルギー計画の提案を求めます。	日本の電力使用量は世界的に見ても異常に多く、それが必ずしもすべて必要な電力使用でないことは明らかです。 国民の意識改善も含め、より少ない電力でも快適な生活＆潤沢な経済活動ができる方向性を模索するべきです。 世界で唯一の被爆国である日本は、将来の世界平和のためにも、いかなる形での核の利用＆軍事戦略とも繋がる原子力エネルギーへの依存を断ち切り、早急に再生可能エネルギー開発の取り組みを強化するべきです。 従来の電力発電への依存の前に、エネルギー効率優先対策を打ち、直ちに原子炉再稼働をやめ、再生可能エネルギーの生産を加速させ、世界の模範ケースとなるようなエネルギー先進国となる努力が必要だと思います。 日本国政府が国民の意見に真摯に耳を傾け、世界に対しても誇りをもって表明できるようなエネルギー計画を国民にわかる形で提案してくれることを望みます。
42905	個人	無職	60代	男性	原発は完全にゼロにすべきです。今すぐ、再稼働させた大飯原発も停めるべきです。	なぜなら、原発はコントロール出来ないから。福島のような事故が起こらないと誰が確約できるのですか!?
42906	法人・団体等	自営業	40代	法人等	反原発を希望します！！	私には生まれたばかりの子供がいます。 震災後福島原発の事故の恐ろしい環境破壊やこれからの将来を考えるとこのまま関東に安心して住み続けられるとは思えません。 これ以上日本を危険な国、安心して住めない国にしないために反原発を強く強く望みます。 どうか未来の日本、子供たちの将来を第一に考えた判断を議員の方一人一人の良心がありことを願って止みません。 原発のない日本が私のそして多くの日本人の願いであることに気づいてください。

42907	個人	自営業	30代	男性	ガス・石炭ガス化による火力発電は技術革新が進んでおり、ゼロシナリオにある「経済的負担が重くなる」程の再生エネルギー比率や省エネルギー政策まで行う必要がないと考えます。	ゼロシナリオで再生エネルギー比率や省エネルギー政策により「経済的負担が重くなる」課題についての解決案 <課題の問題点> 1．「シナリオ詳細データ（excel）」によると、ゼロシナリオの全体の発電電力量は、他のシナリオより約250億kWh少なく、省エネを求めている。 2．ゼロシナリオにおける再生可能エネルギーの発電電力量は、15シナリオ・20シナリオより500億kWh多く、上記1の全体の発電電力量の差分以上に高コストとなる再生可能エネルギーを用いている。 <解決案> ゼロシナリオにおける省エネ分250kWhと他シナリオとの再生可能エネルギーの差分500kWhの計750kWhを、効率的でクリーンな火力発電で賄う。 <理由> まず、「コストの抑制、空洞化防止」ページの＜発電コスト一覧＞によると、原発と石炭火力発電・LNG火力発電の発電コストは同程度でとなっております。 そして、既にLNG火力発電では、原発1基と同等の発電量を誇る高効率GTCCの発電プラントも実用化されており、更に燃料として天然ガスより低コストな石炭をガス化して用いる高効率IGCCも開発されています。 また、CO2問題に対しては、CCS（CO2回収・貯留）技術も実証されており、IGCCとCCSを組み合わせた「CO2回収型石炭ガス化技術」の事業化に向けた動きもあり、更なる技術革新が進む事が期待されます。 エネルギーの安全保障の面では、中部電力と大阪ガスによる米国シェールガスの輸入に向けた動きや、メタンハイドレートの掘削成功など、燃料費の削減・安定化に繋がる好材料もあります。 よって、最新の火力発電を用いる事で「経済的負担が重くなる」程の再生エネルギー比率や省エネルギー政策まで行う必要がないと考えます。
42908	個人	自営業	50代	男性	(1)ゼロシナリオ　日本の原発行政の不可解さと危険性を考えれば、ゼロシナリオは当然。	自由民主党が築き上げた原発行政の利権構造は、原発の危険性をほとんど問うことなく、原発立地には金をばら撒き、反対者の意見を封じ込めてきた。一部の権力者と巨大独占企業のみが得をする社会構造は、弱者の声を聞くことなく、経済的発展による利益を盾に、国民を騙し続けてきた。この先、われわれ日本人は子孫に負の遺産を残していいのか。人類が制御できず、その危険性も事故による犠牲者を実験台にして、知る。政府と巨大独占企業は、まだ国民を騙し続けるのか。誰が流布させたのだろう。「日本は資源がない国」だと・・・（原発推進派の洗脳でしかない）。自然豊かなこの国には、自然の恩恵たるエネルギーがあふれている。生活レベルを落としてでも、今、このエネルギー行政の転換を決断し、国民主導で舵をきらないとならない。
42909	個人	会社員・公務員	30代	男性	1．ゼロシナリオを選択します。	原発はいりません、 原発は即刻廃止して下さい、 大飯原発も即刻再稼働を中止して下さい！
42910	個人	会社員・公務員	40代	男性	国内全原発の即時廃炉を。	できるだけ速やかに国内の全原発の廃炉を求めます。 地震、津波に対する現時点での原発の安全性には疑問があり、 再び福島第一原発のような事故が起こった場合には、 特に子どもたちの健康に重大な影響がある可能性があるからです。 省エネルギーを進めた上で、一時的には火力発電設備の増強によるバックアップ、将来的には代替エネルギーの推進によって、原発がなくとも国内の電力を賄うべきと考えます。
42911	個人	家事専業	30代	女性	出来るだけ早く、原発を止めて、0%にしてください	出来るだけ早く、原発を止めて、0%にしてください。 原発は人間がコントロールできるものではありません。誰かが被爆しないと成り立たないのは問題です!!
42912	個人	自営業	30代	女性	この選択肢では選びようがない。	各選択肢の自然エネルギー比率、原発比率が極端すぎる。 経済に与える影響がわかりにくい。 技術革新のスピードも早いと思うので、2年に一度程度同様のパブリックコメントを、経済界含め、求めるべき。 企業の場合は決算時、給与所得者の場合は年末調整時、自営業者の場合は確定申告時などに、回答を必須とするなどしてはどうか。 原発依存度15%シナリオに、 「原子力、再生可能エネルギー、化石燃料を組み合わせて活用し、エネルギー情勢や地球環境を巡る国際情勢、技術革新の変化など様々な環境の変化に対し柔軟に対応する。」とあるが、常にその姿勢をもち、柔軟に対応できる状態にしておくべきである。 そのためには国民全体がそれぞれにビジョンを持ち、議論する必要があると思うが、あまり自分ごととして考えていないか、政府への不信が強すぎ、現状認識の共有ができていないと思う。 自分が政治参加しているという自覚がないまま、安易に「政治が悪い、政府が悪い」となってしまっている。 そのためにも裁判員制度のように、エネルギー政策に関しても、同様に強制的でもいいので国民に議論に参加させる必要があると思う。
42913	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発いらない！	原発に頼らなくても電気は足りています。廃棄物処理をする技術もなく、人間がまともに取り扱えないようなエネルギーは要りません。原発よりも命が大切です。
42914	個人	会社員・公務員	20代	男性	0%シナリオが適当だと考えます	・最終的な有効な処分方法がない ・今回のような放射能汚染事故の可能性は0には出来ない ・放射能汚染はヒトの遺伝子にダメージを与え、次代以降にまでリスクを与える 以上の理由から原子力は人類がエネルギー源として扱うには不適当だと考えます。 従って私は可能な限り原子力発電所は減らす0%シナリオを選択します。
42915	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」をつよく要望します。未来に自信を持って手渡せる日本にしていきたい。そのために、よりよりカタチでの持続可能性を追求し、再生可能エネルギーへとシフトしていくことが必要だと考えます。	どんなに予測し、対策を建てたにしても、想定外のことが生じて起こるのが「事故」であるならば、なにより"事故が起こったらアウト"であるものに、頼ってはいけない。そう認識するところから、私たちははじめないといけないと思います。故郷を追われるという確定的な影響、そしてデータの蓄積がないので予測ができない被爆の影響。そのコストはもちろん、使用済み燃料の処理するコストも含めて、本当に原子力発電は安価なのかどうか。徹底的に詰めた上で、どうしていくかを考えていくべきでしょう。また、人との関係性のただなかにあるひとりの人間として、DNAを傷つけおそれのある放射線は大変にこわいものです。その影響を無化できる、もしくは手に負えるようにしてから、原子力という技術を使ってほしいと思っています。それを踏まえた上で、いま取りうる最上の方策は、再生可能エネルギーへのシフトしかないのではないでしょうか。
42916	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は全て停止するべきです。	311を経て、本当に大切なことは快適な暮らしを追求することでは無く、家族や周りの人達と安心して暮らすことだと思い知らされました。 食品も含めて、安心して生きていける日本にして下さい。
42917	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は必然的に使用済み核燃料を生み出します。しかしそれは現在のところ劣化ウラン弾位にしかならない負の遺産です。日本は核による発電を諦めて、別のエネルギーを開拓すべき。	原子力発電は日本において「建設有りき」で建設が進められてきました。立地が安全かとか、近隣住民から離れているかなどの条件に目をつぶり、「建設できそうな」ところにとにかく設置してきました。反対は交付金などで抑えてきました。原発こそ最大の箱物だったのです。国策として巨額の税金が投入され「安全神話」のもと、事故が起こった際の対応は考えず、津波対策も必要ない事にし、何十年も使い続けても問題がない事にされていました。しかし、昨年の地震と津波で「安全神話」は崩壊しました。一度事故が起これば一つの県が無くなるほどの被害が出て、16万人の難民が出ました。今の技術で「核を制御する」のは無理なのです。 更に原子力発電は必然的に使用済み核燃料を生み出します。しかしそれは現在のところ劣化ウラン弾位にしかならない負の遺産です。日本は核による発電を諦めて、別のエネルギーを開拓すべきだと思います。また、そうする事で、使用済みに要する膨大な冷却エネルギーを減らし、もんじゅにお金をつぎ込む事が無くなれば、新しいエネルギーの開発による経済の浮揚も期待出来ます。それまではガスによる発電でしのぎ、やっていくべきだと考えます。 以上
42918	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年以内の原発廃止　出来るなら即刻廃止	危険な原発を2030年以内にとらわれず、即刻廃止を希望します！
42919	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度について(1)ゼロを、強く求めます。 すみやかに原発依存度をゼロにすることを目標に、新技術の開発を含むエネルギー対策を策定するよう希望します。	原発依存度について(1)ゼロを、強く求めます。 原発は、使用済燃料の処理、災害・事故対策などにおいて安定した技術とは言い難いことは明らかです。すみやかに原発依存度をゼロにすることを目標に、新技術の開発を含むエネルギー対策を策定するよう希望します。
42920	個人	家事専業	20代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
42921	個人	その他	30代	女性	すべての原発推進政策からの即時撤退（ゼロシナリオ帰結）、および低い値でも被曝にさらされることに違和感を持つ人の避難に対する政府の積極的援助を望みます。	総合資源エネルギー調査会基本問題委員会をほぼ毎回、インターネット配信で視聴しておりました。福島の事故を契機として、当委員会の基本テーマが提起されたのだから、福島の人々の面前でこの委員会を開催すべき、という意見が全く顧みられることなく消されてしまったことを、非常に残念に思います。国民の意見を聴き、政策に反映するということは、このようなパブリックコメントを短い期限付きで単純に募集することではなく、ある程度長い時間をかけて（少なくとも1年ほど）、専門家も素人も分け隔てな顔をつき合わせて意見を交換し、互いに考えを深め合い、各々がエネルギー・環境政策について学習を進めるということだと確信しております。どうぞそのような視点から今後の政策進行をお考えいただけますように、切にお願い申し上げます。
42922	個人	その他	40代	女性	「エネルギー・環境 に関する選択肢 」について、<ゼロシナリオ>を選択します。しかし「2030年までのなるべく早期」ではなく、即刻の<原発比率ゼロ>を希望します	<ゼロシナリオ>を選択した理由ですが、そもそも何故こんな大雑把な三種類の選択肢しか提示できないのか？　それならばこれかも選ぶものがありません。それより何よりわたくしから見れば、特設WEBサイトは<15シナリオ>を選ばせようと誘導するような文章表現になっているのがミエミエで、情けなく感じます（せめて、そういう前提がもっと気づかれないように作れないものかと…）。 <ゼロシナリオ>には、「制限」「禁止」「厳しい規制」「課し」「経済的負担が重くなってでも」などなど、ネガティブな表現がオンパレード。確かに厳しい側面がある現実も事実ですし、そういう前提を提示することも当たり前なのですが、問題はもっと前の段階にあります。それら厳しい事のオンパレードにならないように、勉強のよく御出来になる方々に知恵を絞っていただいた形跡が見当たりません。国民の多くはゼロシナリオを選択しているようですが（2012年8月12日現在）、それでくゼロシナリオ>で話を素直に進めていただけたとして「だってゼロでいいんでしょ？　じゃあ勝手通り規制するね。我慢してね。税金もっと収めてね」…と言い出しそうで。まるで子供の0か100か思考を読んでいるようで、別の意味で不安を覚えずにいられませんでした。 わたくしは思うのです。「ゼロシナリオが採択されたとしても、あれこれ理由をつけて、抜け道を探して、結局は原発稼働を模索し始めるのだろう。ですから、<ゼロシナリオ>でもなんだかんだで結局は震災前と変わらなくする算段なのだろう。 そう考えていた矢先、経産相が9日に「2030年に総冬引くとは決めていない」との発言（日経新聞）。記事にあるように好意的に解釈すれば「時期に幅を持たせて脱原発を打ち出しやすくなる」ということなのでしょうが、しかしこの一年ほどの政府の発言や行動と照らし合わせれば、単なるいつもの先送りにしか見えません。いや、それよりもまた「パブリックコメントの募集もひっかけだったのか！」と感じました。 さて、当初予定通りの<2030年に0%>であっても、あと18年は処理の方法もわからぬまま（北九州市を最終処分場にする計画ですか？）とりあえず原発を稼働し続けるという事実。放射性物質・核廃棄物・放射能汚染物質がいかに面倒でやっかいで人間の手に負えないものか、福島原発の事故や同情心を利用したガレキ広域処理利権を考えれば、負けをみとめる時がきたのではないでしょうか（この期におよんでまだ「原発はコントロールできると思う」という方もいらっしゃるのには驚きです）？ 「断捨離」、このすっかり売所の手垢にまみれたこの言葉は個人的には好まないのですが、これを使えば今回のエネルギー選択問題が非常にわかりやすくなります。 原子力発電でなければ…-という現状あたりまえだったこの「執着」からの脱却を本気で考えているなら、まずは「断（入ってくる要らない物を断つ）=原発新設の禁止」、「捨（家にずっとある要らない物を捨てる）=全ての原発の即時停止」、そして「離（物への執着から離れる）=エネルギー新システムへの移行着手」です。 「管理さえすれば安全」と我が国の原発推進派は言います。管理「できれば」、それは間違ってはいません。「できれば」…です。日本人に管理が「できない」ことは、いまだ福島原発を収束することもできずオロオロしている政府やこれにつけこんで利権を求める輩を見れば一目瞭然です。日本人には「原発、それに付随する核廃棄物・放射能汚染物質」そのどれをも、管理する能力はありません。しかし、核以外のものに対しては本の能力が存分に役立つでしょう。人柄、国柄があり、各々向き不向きがあるのです。フィンランド並みの覚悟（電力会社の本社は、発電所の中にある…というようなこと）が日本の政府や電力会社にできますか？　わたくしにはできないと思います。 <即刻ゼロシナリオ>の採択と、それに伴って起こるであろう不都合の解決策の模索をすぐに開始してください。勉強でもダイエットでも「明日から」などと言い訳している人は、一生その「明日」も「結果」もやってはこないでしょう。そのような人達が言い訳に時間を費やしているうちに、成功する人は行動を始めているのです。また、「原発0なんだから、あれも出来ないこれも出来ない」というのは、ただの一般人のつもです。それらを一般人に代わって解決しているのが、政治家や官僚の仕事だと思っていましたが…違いますか？ 今の政府が、「最後まで原発に執着した政府」となるのか「日本の脱原発に踏み出した政府」になるのか、その歴史を見届けたいと思っております。 そして最後に、この問題は悩みがカラカラになるまで、考えて考えて考えて苦しんで、それでもあきらめないでさらに知恵をしぼっていただきたい。決して「諸外国に頼って丸投げ、お金で解決」など、安易に産みの苦しみから逃げ出そうなどとは決してしないでいただきたいのが、一日本国民としての願いです。
42923	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ	自然エネルギーへシフトすべき。
42924	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 しかし2030年までにという長期的なものではなく、早急にすべての原発を停止し、省エネを拡大、自然エネルギー導入強化をおこなうべきです。	2011年3月11日の東日本大震災、東京電力福島第一原発事故が起こったことで、自分も含めて多くの国民が原子力発電所というものの本質に気づきました。 今まで、それにより便利な生活を送ってこられたということも理解していますが、その裏に潜んでいた危険性に気づかず放置し、その利点だけを受け取って、問題意識を持っていませんでした。その責任は、現状を黙認してきた自分たちにもあります。 ですが、これから先は、未来は選択できるのです。 東日本大震災は1000年に一度の災害と言われ、福島第一原発事故は電力会社によって「想定外」と認識されましたが、1000年に一度でも想定外であっても、事実として原発災害は発生し、広大な国土が放射能に汚染され、16万人以上が現在も避難を強いられ、その多くが帰郷も叶わず、除染・賠償費用の国民負担は今後も長く続いていくのです。 地震には増加傾向がみられており、この先また大きな地震が起これば、原発で深刻な事故が発生することは否定できません。 だとすれば、日本に暮らす私たちは、もう一度同様のことが起こる可能性を否定できないリスクを選ぶことはできません。 それゆえ、私は、ゼロシナリオを選択します。 ただ、今回の選択肢では2030年時点で0%としていますが、2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であったことを考えれば、即刻0%は可能であり、その選択肢があるべきだったと思います。 また原発は温暖化対策にとっても、危険でコストの高い時間の浪費でしかなく、そもそも有効な手段とはいえません。 政府提案の3つの選択肢は、自然エネルギー導入量も控えめで、その分をCO2排出量が極めて多い石炭火力に頼ることを前提としています。 化石燃料は枯渇性の資源であり、CO2の排出には今後多くの経済的制約が導入されるでしょう。 原発停止にともなうエネルギー選択では、まず省エネ拡大と自然エネルギー導入が最大化するようあらゆる手立てを講じ、不足分を天然ガス火力でまかなう選択をすべきだと思います。
42925	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオ希望	国の暫定基準値が信用できず、食料を買う時など、日常生活で常に嫌な迷いがつきまとっています。それもこれも原発事故とその後の政府・東電の対応があまりにも悪いせいです。原子力発電が政府・電力会社の手に余るものであるならば、一刻も早く全ての原発を廃炉し、発電の手段として今後一切使用すべきではないと考えます。
42926	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。

42927	個人	その他	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030念に原発ゼロではなく今すぐ原発0を求めます！	4基の原発が破壊され、放射能が今もあふれ出てそれを止めることもできないこの国に、原発を動かし続ける資格はありません。 2030年までなどという悠長な計画では、2度目の核災害が起こってしまうと危惧します。 また、まだ事故を起こしていない原発を見ても使用済み核燃料が山積みでありその解決策すら見いだせない現実があるのにこれ以上その使用済み燃料を増やし続けるのは愚かなことだと思います。 放射能はただ時間がたつことでしか減ることはないのですよ？　しかも何千、何万年も！ こんなごみを未来に残し、子孫に押し付けてはだめです！ 現在を生きる私達のため、未来に生まれてくる子供達のため、今すぐに原発から手を引くという決断をしてもらいたいと思います。
42928	個人	自営業	40代	男性	「1. ゼロシナリオ」を支持します。 さらに原発ゼロかつ温暖化対策にも重点を置いた 再生可能なエネルギーを利用するべきです。	2030年の原発依存度は、 1のゼロシナリオしか考えれません。 福島では、4つの原子炉が爆発しました。 放射能汚染のために16万人々が避難生活をしたげられて ふるさとを奪われました。現在もなお放射性物質を漏れている ことに恐怖と憤りがあります。 やはり、使用済み核燃料は危険である。 核燃料は何万年にもわたり管理が必要であり、 核分裂を起こせば半永久的に危険はなくならない。 使用済み核燃料を無毒化する具体的な処分方法もなければ、 将来への安全性の見通しもたっていない。 使用済み核燃料だけでなく、爆発して広く飛び散った放射性物質 を回収して無毒化することもすでに不可能なっている。 一度事故が起これば何百年も住めない土地ができたり、 食べ物による内部被曝の危険にさらされるようなエネルギーなど 全く必要としない。一度稼働してしまったら、何万年いや何十万年も コントロールできないような原子力発電はエネルギーとしては使えない。 日本は地震や津波が世界で最も多い地域です。「想定外」などありえません。 活断層や火山などとの危険な要素が多すぎます。 実際に福島では、4つの原子炉が爆発しました。これらの自然災害との関わりに おける事故原因の解明もされないままです。 そのような状態で地震の活動期に入っている日本では安全性・信頼性をもって 稼働することなど一切できません。 原発を停止すると電気代が高くなるようですが、 廃炉コストや使用済み燃料の処理コスト、電源開発促進税、 事故が起きた時の補償コストなどを考慮すると、 原子力発電のコストは他の発電コストよりも高くなります。。 他に低コストの発電方法があるにもかかわらず、 わざわざ国民を放射線による危険なリスクを背負わせるべきではないです。 また、国や東京電力による原発事故への隠蔽体質は、被災地の人々を 長期的に不安と恐怖を与えてることになりました。 人間関係に不和が生まれ、家族の崩壊、自殺、離婚なども多数起こりました。 お金では解決できない人々の心の絆も破壊するような状況を 原発が生み出していることが許せません。 このままの隠蔽体質で情報が操作されるような国の 国民は、誰も信じなくなるような人の集まりになるかもしれません。 原発があるがために国は自らの首を絞めていることに早く気づくべきです。 以上のようなことから、即刻原発による発電をゼロにして、温暖化対策にも 重点を置いた再生可能なエネルギーを利用するべきです。 日本は海洋資源のガスにはじまり、地熱　風力、太陽光、水力、バイオマス、 波力などの安全なものから電力をつくれるようにして、電力自由化を推し進めて 欲しい。また、発送電も分離して独占体質で隠蔽がなく透明性のある電力システム を作って欲しい。子供たちの未来に誇れるようにな、原発ゼロのシナリオの エネルギー政策をせつに求めます。
42929	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力エネルギー0%。	人間の技術で制御しきれない、生物の命を奪う放射性物質による原子力発電所は停止、廃止すべきです。日本は地震などによる事故のリスクもあります。が、それ以上に使用後の核燃料の処分、保管を何万年という長期間行っていけるのでしょうか。これ以上、核燃料は作るべきではないし、それを使用する原子力発電所は必要ありません。私は、未来を考えても、今現在を考えても、原子力発電所の即時停止、廃止すべきと考えます。
42930	個人	その他	50代	男性	原発を ゼロ　にしてください。	核廃棄物の処理を明確に表現、実行してください。 現在全く明らかになっていません。そんなにたくさんプルトニウムをかかえこんでどうするのですか？　米軍がからんできますね。どう交渉しますか？　この日本は日本人国民の民主主義国家ですよね。 核廃棄物の処理を明確に表現、実行してください。 それがなければ再稼働は無しです。
42931	個人	法人等	30代	女性	原発は即時0に！	福島の豊かな自然の全てを台無しにしてしまった原発を私は許さない。事故は起こる。コントロールできないエネルギーを持つのは愚かだ。原発再稼働は福島を愚弄している。 日本にある原発は全て廃炉にすべき。そして原発技術の輸出など即刻やめて欲しい。世界中のどこにだってこんな事故は起きてはならない。2030年までなど悠長なことを言ってる間にも事故が起きてしまったら取り返しがつかないのです。即時0を求めます！ 原発がエネルギー過多の生活を良しとしてきてしまった反省を日本はすべき。省エネの推進と自然エネルギー、再生可能なエネルギーへの移行しかありえない。 しかしながら、この0シナリオに疑問を感じます。化石燃料からの脱却、温暖化防止の観点に立つと"火力発電65%"という設定は甘いと思う。コージェネレーションを地域単位で取り入れるなど効率化対策ができるのではないだろうか。持続可能なエネルギーを自給自足できることを目標に掲げることが肝要だ。 人間が地球の自然の一部だということを理解した上で 脱原発、温暖化防止を両立させた自然エネルギーを拡充させる為にも送電線国有化やエネルギーの選択が出来るシステム作りが求められる。 核のゴミの始末もしっかりとして キレイな日本を子ども達に遺したいですね！
42932	個人	自営業	30代	女性	原発をなくしてほしい。 福島で起きたことを繰り返してほしくない。 デモではなく、きちんと真っ当な手続きを踏んで、原発 のない社会への道を 進んでもらいたい。	原発のない社会を目指して、未来の日本を安心して 暮らせる社会にできるよう、いま賭けられる投資をしてほしい。 2030年には原発ゼロ、目指していけば、実現可能なことだと思う。 現状の市民によるデモといった形での脱原発運動には 賛成しかねる。 日本らしい、日本にしかないやり方で、 原爆を経験した日本が原発被害を繰り返さない ことを宣言し、安心できる社会を目指していってほしいと 願う。
42933	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー効率、エネルギーの安全保障、核不拡散の情勢、新興国のエネルギー需要、といった観点だけでも、今後の日本のエネルギー政策は、原発発電比率0%の『ゼロシナリオ』が最も国益に足るものだと判断致します	原子力発電所の事故に伴う安全性の観点や、その他の感情的な意見は考慮せず、純粋にエネルギーの経済性の観点から、意見を列挙致します。 1、エネルギー効率の観点 　ウラン燃料を利用した原子力発電では、総発生熱量のわずか1／3しか電気エネルギーに変換できておらず、残りの2／3は海に捨てていることから、エネルギー効率の高い発電方式にシフトしていくことが必要である。 2、エネルギーの安全保障の観点 　天然ガス、ウランおよび石油（石炭）など、現在の主要な発電に使われている燃料は、ほぼ全て輸入に頼っていることから、国内自給率を高める必要がある。 3、核不拡散の情勢の観点 　核軍縮が進んでいる現在、稼動すればプルトニウムを発生する原子力発電は世界情勢に対して逆行している。 4、新興国のエネルギー消費の観点 　携帯電話や薄型テレビなどのデジタル家電が、新興国でも急速に普及が進んでいる現在、それに伴い電力需要も急速に増大している。その需要に応えるには、短期間で稼動できる発電設備の設置が必要となる。 日本のみならず、今後の世界経済を考える上で、電力を中心としたエネルギー供給のシステムは、これまでの集中管理システムから、自立分散システムに移行していくことが、最も経済的で地球環境への負荷を小さくできる方策だと考えます。 それを踏まえた上で、以上に述べた4つの限られた観点から考えただけでも、原発発電比率0%の「ゼロシナリオ」が、最も国益に足るシナリオだと判断致します。
42934	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリをでお願いいたします。	僕の祖父母は広島の人間です。 家族全員満州にいましたが、終戦後すぐに広島へ戻ったそうです。 広島で生活を再開しましたが 祖母の5人の兄弟は全員40代で癌になり亡くなりました。 祖母自身も60代で脳腫瘍が見つかりましたが 開頭した結果、切除できない場所にあるためにそのままです。 そして祖母の娘である僕の母親も4年前に50代で癌で亡くなりました。 それらに原爆の影響であるかは僕には分かりません。 しかし上記は事実です。 学生時代からの友人に福島出身の者がいます。 原発事故直前の年末に一緒に仕事をしており、打ち合わせの合間に 正月帰省するか聞いた所、彼は戻らないと言っていました。 原発で潤う変な街だと故郷のことを語っていました。 今も久しぶりに彼と仕事をしている最中ですが 彼はもう実家へ戻れなくなりました。 このような悲しい事故が起きないように、広島、長崎の事を教訓に 方針を改めて頂きたい。 我々よりももっと先の子や孫、その先の人々のためにも。 今全てを変えられなくても、今から変えることをはじめなければ この国はだめになってしまうのではないでしょうか。 原発ゼロシナリをでお願いいたします。
42935	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電に反対します。	2度同じ過ちを繰り返さないために、廃止すべきと考えます。

42936	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。現時点で原発を再稼働させることも反対です。パブコメの意見全部とエネルギー政策決定過程全公開と国民に再度意見をきく機会を望みます。	安全性、および、経済的見地から、原発をエネルギー供給施設として使用することに反対です。積極的な省資源、節電、再生可能エネルギー開発に取り組み、原発を使用しないエネルギー政策を目指すべきです。 原発の安全性では特に以下の問題が解決できず、原発は安全とはいえません。 地震災害が懸念される立地条件の危険性（各地活断層活動が活発化している現在、特に考慮すべき）、原発施設の老朽化（特に原子炉経年変化による金属脆弱化、配管接続個所の不具合）、福島事故をおこしても充分な情報公開を行わない、反省なき電力企業による安全体制管理不備は、特に懸念されます。 さらに、使用済み核燃料の処理方法、処理地域問題が未解決であり、この点から、原発稼働をすることは、処理能力不能な危険物質を日本に蓄積し続けることにほかなりません。この点で発電技術として未完成な原発は、稼働すべきではなく、エネルギー供給の選択肢とはなりえないと考えます。 経済的にも、原発によるエネルギー政策、特に核燃料サイクル政策は、すでに破綻しており、膨大な負の資産となっています。十分な安全対策、事故補償の点を考慮すれば、自然エネルギー、火力発電に比して、原発による発電は安価ではなく、福島事故被害補償の点を考慮すれば、最も高価で代償の大きいエネルギーです。 また、原発を稼働することによって、海水温度が上昇し、自然環境変化による海産資源の激減が心配されます。 以上の理由により、原発によるエネルギー供給には、安全性、経済性の両面から反対し、できるだけ早期の原発ゼロシナリオの実現を望みます。 さらに、ゼロシナリオの前倒しとして、できるかぎり早期の各地原発の廃炉を早める政策を望みます。 日本のエネルギー政策は、社会全体で消エネルギー化に取り組み、火力の他、風力、水力、太陽光発電などの再生可能エネルギーを、地域に適した形で混合して開発することが適当と思います。従来の発電会社の発送電供給独占の形をなくし、長距離送電による発電ロスをなくすことが望ましい。消費者が発電形態の選択が自由にできる形を望みます。 今回のパブリックコメントの三択案の草案者は誰で、なぜ、2030年がめどとなっているのかが十分説明されていません。このような提案は、提案者の顔が見える形で十分な説明を行うことを望みます。また、今回募集した意見は、全公開を望みます。さらに、全部のコメントをどのように集約するか、その過程と、集約結果を誰が、いつ、どのように審議し、どう結論するかの過程もすべて、公開を望みます。その理由は国民の将来の命運がかかっていると考えられるエネルギー供給政策が密室の中で、早急に決定されることは、民主主義の原則を守らない行為であると考えるからです。意見公開、決定審議公開を強く望みます。 さらにエネルギー政策決定については、これまでにエネルギー政策に関わった政府官僚、政治家以外の、原発推進の意見をもたない者を半数以上含む、第三者委員会などにより、決定することを強く望みます。理由は、今まで、原子力委員会が秘密会議を開いていることが明らかになり、原子力ムラと政府関係機関は密接なつながりを持っており、既得権益を守る姿勢のみが今も強いことがあきらかになっており、このような現状で政府、関係省庁官僚、役人が、公正、公明に国民の意見を考慮できるとは思えないからです。以上。
42937	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオに賛成。原発稼動ゼロだった昨夏も各方面の努力で節電により乗り切れた。原発なしの発電能力を最大限に活用し経済や社会生活を廻すエ夫をし、自然エネルギーの活用で原発ゼロでの社会を構築可能である。	昨夏の計画停電に対応して、対象となる企業や住民は多大な努力を強いられた。しかしこれは突然突きつけられた課題であったからで、国全体で電力需給を考えた場合、蓄電や買電あるいは企業の稼動時間帯をずらすことなどあらゆる手段を組み合わせれば、原発ゼロでも現在供給可能な電力のみで社会生活を維持することは可能であると考える。 何故夜間電力を無駄にしているのか？また曜日別の電力需要を業界別や地域別にコントロールできないのか？技術的に未熟な原発に頼り、安易に経済を安定させようとしていた今までの考え方そのものが間違っているからこそ原発事故が発生したのではないか？ 原発事故で失ったもの（多くの命、暮らし、町、産業、国への信頼、日本国の対外的信用、そして何よりヒトの未来）を考えれば、それらを犠牲にしてまで原発にこだわろうとする国や電力会社は、安直な方法で自らを楽にしようとするエゴであると思わざるを得ない。何のための発電なのだ？ヒトを幸せにしないでは本末転倒ではないか？ 日本の科学技術の粋を結集すれば、ろやむやなまま進められている原子力発電などに頼らずとも経済の活性化は可能である。今は政界も経済界も安易な方法、負担の掛からない方法にのみ目が行くように情報コントロールをし、国民を骨抜きにしている。もっと真実を。ヒトにとって本当に必要なものは何か、日本に暮らすヒトにとって幸せとは何か、原点に立ち返って全ての人に考えてもらいたい。 自然エネルギーの活用をもっと推し進めることにより、新たな経済的効果も期待できる。太陽光はもちろんのこと、風力・波力・地熱など日本にはまだまだ通り過ぎて行ってしまっているエネルギーが山のようにある。何故それをキャッチしないのだ？ まだまだ日本の英知は、原発に白旗を挙げて頼るほどダメにはなっていないと信じたい。
42938	個人	その他	30代	男性	地域のエネルギーはその地域ごとの選択ができる仕組みを。 危険だからと遠方に原発を置くようなことはせず、地元の分のエネルギーは地元で地産地消原則といえる制度と運用を。	原発事故は、地域住民の故郷を奪いました。 日本各地において、そのリスクを背負ってまでの原発運用は妥当だといえる政治は、政治ではなく、経済です。 政治が真に政治としての役割を果たして行く為にも、偏った地域偏在の発電所を建てるのではなく、小規模の発電方法を全国あまねく設置することで、リスクの分散、電気の相互扶助のようなネットワーク作りを進めて欲しいと思っています。 それは、人口密集地であっても、これからの少子化によって、必ず土地があまる筈ですので、（例えば、学校や施設）その地域ごとにどうやって発電するのか決めるための仕組み作りを進めて欲しいと思います。 発電の方法が一律出なくても構いません。 地域の人間がそのリスクをとるなら、原発であっても構いません。 地域レベルで管理出来る規模ならばですが。 その地域の自然環境などに合わせて、地域の住民が自前を前提とするエネルギーを選べるそんな国の制度をもとめます。
42939	個人	家事専業	40代	女性	稼働率ゼロ%を要求!原発事故後十分な情報公開論議も無く、半径200km～首都圏住民の被曝は刻一刻と進行している。安全な地域への避難、東電と政府は、被害を被った人、農業、漁業に携わる人々へ補償をすべき。	半世紀以上も前に起きた、広島・長崎での原爆投下による人体への影響は未だに解明されていない点も多い。 また、高くはなくとも、低い数値の線量であっても染色体を変異させ得ることは解ってきていますが、感受性や本人の生まれ持った資質なども関係し、しきい値もない。被曝した親に影響はなくとも、孫の世代になって異変が起きたりすることもよくある。 いずれにしても、予防原則の立場にたち、自分たちで処理する能力以上のモノを管理・運営すべきでない。
42940	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを願います＝日本中の原発はすべて廃炉にすべきです	世界の中でも最も地震が多く、津波などの自然災害も多い日本に54基もの原発があるのは狂気の沙汰です。 いくら安全性を確保すると言われても、福島の事故後の惨状を知った後では信じられません。 仮に安全性が確保されたとしても、放射性廃棄物はどこへ行くのでしょうか？ その処分の方法に解決策はなく、何万年もかかると言われています。 次世代へそのツケを回してよいのでしょうか？ また原子力を学ぶ若い人も減っており、技術者も少なくなっていく（亡くなっていく）のが目に見えています。 今の技術者や作業員で、廃炉にしていくのがぎりぎりのところで、これ以上の稼働はありえないと思います。 時間やお金がかかっても、自然エネルギーへの道を模索すべきです。 そういった負担であれば、国民の多くは納得すると思います。 また原発の事故が起きれば、日本国内だけの問題だけではなく、世界中に深刻な被害をもたらします。 以上が、廃炉にすべき理由です。
42941	個人	法人等	20代	女性	原発反対。飯舘村の現状は悲惨でこのようなことを二度と起こしてはいけない。テロに狙われると日本は終わる。そのため原発をなくし当分は火力で賄い、徐々に自然エネルギーへ移行させるため研究開発を促進させる。	原発を維持し続けることは危険です。福島県飯舘村の人たちと交流し彼らの悲惨な現状を聞いて、二度とこのようなことを起こしてはならないと思いました。政府や官僚の方は生の声をきちんと直接に聞いた方が良いです。また政府は核兵器保有に向けて原発を維持したいと考えておられるのでしょうが、テロの標的にされると日本は終わるので、安全保障の面からしても問題があると思います。54基もあるターゲットを防ぎきれるのでしょうか。最近は中国との関係が緊迫化しつつあり、万一戦争に発展した場合、アメリカはわざわざ日本のためにこれから世界第一になるであろう中国と喧嘩をしてくれるとは思えませんので、自分たちで守らなければいけません。 以上のことから原発をなくし当分は火力で、徐々に太陽光や水力などの自然エネルギーに移行させるのが良いと思います。化石燃料はいつかは枯渇しますがアフリカなどで次々に新しい油田が発見されているので当分は大丈夫です。しかし温暖化のことも大きな問題なので徐々にできる範囲の自然エネルギーの利用にシフトさせる必要があると思います。例えば長野県飯田市の中小企業が水力発電機の値段をこれまでの数分の１にすることに成功させました。こういった企業に積極的に融資したり、研究機関の研究費を上げたりすることが良いと思います。
42942	個人	その他	60代	女性	原子力発電は全廃するべきと存じます。	事故を経験して、処理の難解を痛感いたしました。 地球全体の健康のためには　すみやかに　原子力に代わる　太陽光、波力、 風力など　毒のないものに　移行する策を　練っていただきたい。 おねがい　いたします。
42943	個人	会社員・公務員	40代	女性	すべての原発を廃炉にすることを希望します	日本国中どこでも地震がおこりうるので原発はどこにあっても危険で、一触即発の爆弾をかかえているようなもの。そんな危険に怯えて生活するのはいやです。原発じゃないと電気は作れないのか？そんなはずないし、安全でクリーンなエネルギー源を開発しようと思えばできるはず。本気で原発の代替エネルギーを開発・推進してください。
42944	個人	学生	20代	男性	原発の利用を0にするべきだ。原子力発電は日本の気候に不適合な技術である。原発を自然エネルギーに代替し、資源コスト、事故のリスクを減らすべきだ。自エネ導入のため、発送電分離と送電の統合を行うべきである。	原子力発電の使用を0にすべきである。優れた原子力運用技術をもていたいとしても、地震の多い我が国において原子力発電は行われるべきでない技術である。天災とその被害を予測することは不可能であり、原子力発電所の深刻な事故が人の手に負えるっ物でないことはもはや明白である。さらに原子力発電所の耐久年数を超えて使用することは事故のリスクを増大させる。これまで原子力発電によって賄ってきたの電力は小水力や風力などの自然エネルギーを大規模に導入することで補うべきだ。こうすることで、化石燃料などの資源確保分のコストが大きく削減できる。さらに、小規模分散型の発電を行うことで事故のリスク、すなわち発電所の損失リスクと、電力不足に陥るリスクを減らすことが可能になる。また、発電を分散させることで施設数を増加させ、雇用の拡大につながると考えられる。自然エネルギーの大規模導入のために、電力の発送電分離と送電体制の統一を行うべきである。
42945	個人	パート・アルバイト	40代	男性	速やかに原発を廃止し、エネルギー政策の転換を求めます。	福島の事故を見て判ったことは、日本の社会、組織では原子力に対応できないということです。 しかも未だに誰も責任を取っていません。 この状況で、原発を稼働させるということは、ひき逃げした運転手に車を運転させるようなものです。 なので、一つずつ良いから直ちに廃炉作業にかかるべきです。 巨大地震もありますし・・・ 新しいエネルギー政策は、 新エネルギー（地熱、太陽光、家庭用燃料電池、家庭用自家発電など）を積極的に推進し、スマートグリッドで結ぶ、エネルギーの「地産地消」型の電力網を構築しましょう。 これによって、技術開発の促進、内需の喚起、雇用の創出、そしてなによりも世界に向けて未来志向のメッセージを発信できます。 これらの開発には少し時間が必要ですが、代替電力はLNG火力発電で補います。（今、安いです） さらに潮力、波力発電の研究を国家事業で進め、世界に対してエネルギー立国をアピール。 家庭用自家発電については、酸水素ガスの実用化も考えます。酸水素ガスは夜間電力で製造し、ボンベで販売します。 この場合ベース電源として原発は魅力的ですが、最初の理由で原発は使用できません（残念） よって地熱発電の開発に期待します。 地熱開発は、向こう30年は日本は非常事態と思われますので、国立、国定公園などの縛りにとらわれず、フレキシブルに開発することを望みます。 温泉街についてですが、開発に伴って経済的補償を必要とします。 非常事態ですので、最悪の場合、福島第一周辺のような対応が必要になります。 ほとんどの人々は忘れていますが、今現在、この日本は非常事態の中にあります。 平時の選択なら原発でいいのですが、もうそのような時代は戻りませんので、速やかに脱原発を望みます。 それによる経済的損失は無視します。非常事態ですので。 エネルギー政策の転換、政府の経済政策などで経済損失はカバーします。 311以前を取り戻すのではなく、真の21世紀型ニッポンを作る時が来ました。 いまがチャンスです。 よろしくおねがいします。
42946	個人	パート・アルバイト	20代	女性	「ゼロシナリオ」を希望します。	東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を受けて、目指すべきは「ゼロ」であるべきだと考えます。あの事故を見て、今まで原子力について無知であったことを省みた人は多いはずです。また、エネルギー問題は一朝一夕で済むものではなく、世界規模で考えなくてはならない大変困難な課題です。だから、ひとつ、現状を維持しながらゆっくり解決しましょうといったペースでは、また事故がおきた時に同じことを繰り返すのではないでしょうか。高い目標を掲げることで、様々な問題点をたくさんの人が「考え」、「議論」し「発信」する契機、機会になると考えます。コストの問題、CO2排出量削減、クリーンな代替エネルギーについてなど、新しい問題点に積極的に取り組むゼロシナリオを望みます。
42947	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオを支持します。	日本の優秀な頭脳を結集すれば、原発0社会を目指せるはずです。
42948	個人	学生	20代	女性	今後の日本での電力発電における原発依存を0パーセント目標にする	去年の東日本大震災での福島第一原発における未曾有の放射能被害は私たちの原発に対する観念を完全に変えるものとなりました。 今も、立ち入り禁止区域の住民たちは家に帰ることができません。 それどころか、これから何年も、きっと生涯その地で再び暮らすことはできないでしょう。 復興という言葉とは遠くかけ離れ、時が止まっているといってもいいと思います。 私の故郷、福井県には原発が日本でもっともたくさん立地しています。 小学校の時に受けた、原子力発電の安全でエコロジーであるという教育は間違っていた、だまされたとすら感じました。 原発はその構造上、また性質上、地方の海に近い自然豊かなところに多く立地しています。 その理由、それは、遠くで使うためでなく、多く都市の電力を支えるためのものです。 原発は、立地している周辺の住民、働いている現場の職員（本社の社員ではもちろんない）などいろいろな人がとても大きなリスクを負って成り立つ危ういものだと分かっています。 学生時代の旧友が、友達の家族が、知り合いが、被爆の恐れがありつつ原発で働いているのを、私はもう耐えられません。 また、もし再び原発での事故が起これば、それが福井ならば、 そう考えるとても恐ろしいです。 都市は、きっと1度駄目になっても、そのほとんどが人工物で、 またそこにいる人たちも、土着でないものが多いですから、場所を変えてもう一度再生することも可能だと思います。 しかし、自然は、農業は、その場所でしかできない、存在しなかったものなのです。それを他の場所に移って、というのはあまりに無茶です。 事故の収束もできていないこの現状で、再び原子力発電の推進に取り掛かることは、なんと愚かなことでしょうか。 少なくとも地震の多い日本では、やめるべきです。 日本に合っていないとわかったはずです。 地震と世界でも未曾有の原発事故という大きな代償を払ったのなら、 日本政府、また私たち国民は確実に脱原発に進んでいかなければならないと考えています。 一市民の私ですら、この考えに至ったのですから、 どうかまやかしのような言葉でなく、私たち全国民の安全のために、 また他国にも危険が及ばないように、 美しい地球であり続けることができるように、 この声が政府に届きますように。 原発はもう必要ありません。 今も、これからも。

42949	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを支持します。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を主張します。 福島原発事故の前も後も、原発に係わるものたちは自分の利益しか考えず、 世界を滅ぼしかねないと考えるため。
42950	個人	家事専業	60代	女性	1、原発「ゼロシナリオ」（30年以内）を選択します。 　30年以内ではなく、出来るだけ早く、ゼロを選択します。	東北大震災の　原発の被害が終息されていない。 他の施設でも、被害発生の危険性がある。 使用済み燃料を、最終まで処理する技術ができていない。 使用電気量は、ピーク時をずらして　使用するなどの 対策をとれば、足りる筈です。 地熱発電等の、代替電気　の開発をすればよい。 また、日本人は、電力使用量が増え過ぎている。 暑い時に、スーツにネクタイが正装の考えを　変えるべき。 日本の夏にあった、沖縄のかりふしウェアのような 服装を開発し、政治家は、勿論、公官庁、NHKのニュース解説者等 の服装も、それを着用すべきです。 今の日本の夏は、湿度も多く、亜熱帯気候なのに ヨーロッパの服装を着用する　考えは　改めるべきである。 子孫に、つけを回すべきではない。 1.「ゼロシナリオ」を選択します。
42951	個人	会社員・公務員	60代	男性	太古から利用されている太陽エネルギーと日本の自然状況を見直し、自然循環にマッチした社会の構築が必要です。自然循環にマッチしない原発を即刻廃止し、亜山、農業を抜本的に見直すべきです。	人類は、太古から太陽からの自然エネルギーを使ってきました。そして、石油文明を構築しました。しかし、原子力エネルギーは文明を形成しません。（樋田敦の資源エネルギー参照） 今、地球はエネルギーの使用から出るエントロピーの増大で自然循環が麻痺してきています。先ずは、エネルギーの消費を抑えることが肝心です。 放射性廃棄物は、自然循環と相容れません。循環型社会を目指すには、使用済みのものを自然に帰すことのできることが必要です。 太陽光利用は、半導体による発電に限る必要はありません。亜山は歴史的太陽光利用の場であります。日本は、温暖多雨で農業生産に適した国です。生物多様性のホットスポットです（一昨年のCOP10でクローズアップされました）。これを利用しない手はありませんか。 次の点を要求します。 ・持続型社会を形成するために人の生き方の変革が必要である。 ・自然循環に相容れない原発を即時撤廃すること。 ・農業を国策として見直すこと。
42952	個人	その他	40代	女性	原発はゼロシナリオを支持します。	物事を変えていくには色々な理由により時間がかかるというのはわかります。が、原発に関しては待ったなしでしょう。既に取り返しのつかないことが起きてしまっています。どうか地震による被害や事故の危険性を最大限に見積もってください。次また福島のようなことが起きたら、日本は人が安心して住める国土でなくなり、また経済的にも壊滅してしまうでしょう。また核のゴミの問題を考えても、一刻も早く原発をなくす努力が必要だと思います。
42953	個人	その他	30代	男性	原発ゼロを希望します。	私は被災地区に住んでる訳ではありませんが。度々、反原発デモに参加しています。 大きな声で原発反対を叫ぶ人。関西電力の建物から出てくる社員さんに一人一人、頭を下げてお願いする人。亡くなった家族の遺影を持ってる人。 その場に居た人、全員と会話をした訳ではありませんが、その光景はいろんな方の悲しみ集まっていて、胸が締め付けられる思いでした。 私達の想いを無視しないで下さい。放射能に怯えて暮らすのは限界です。 もっと自然エネルギーを推進してください
42954	個人	家事専業	60代	女性	福島原発事故は収束せず、4号機崩壊の危険は世界中から注目されています。被害の総額は数十兆円を超えかねません。二度と原発事故を起こさないという誓いの下に、原発依存と核燃料サイクルを終止してください。	福島原発事故が起こったこと、そして報道で知った事故当時の対応現場の苦悩から、あれだけ日本の技術が高く、安全だと言われていた原発が、こんなにも未知の部分が多いことへの恐ろしさを感じています。放射能汚染に対しても今福島の友人は「子供を学校に出す時は胸がしめつけられる思いで送りだしている」「遠くの大学に合格したから子供を送がすことが出来た」と話しています。原発は全国に散らばってあるので、どの地域でも起こりうることです。また、農業や、漁業に対する影響は福島だけにとどまらず、周辺地域に及び、大気の線量の増加は微量ながら日本全国に更に世界中に及んでいます。地球にとって危険な、原発は一刻も早くやめて行かなければなりません。 原発依存から再生可能エネルギーに変えることを、推進している国もあります。再生可能エネルギーを推進する政策に（ゼロシナリオに）転換して下さい。節電、省エネには取り組んでいきます。 　経済への影響は大きい傾向と言われますが、便利さや快適さより、安心、安全を選びたい。これ以上地球とそこに暮らす我々に負荷、負担をかけ、危険を冒すことを見過ごすことは出来ません。
42955	個人	家事専業	40代	女性	2030年に原発ゼロ	その時間があれば代替エネルギーで対応することができると信じているからです
42956	個人	パート・アルバイト	60代	男性	エネルギーの安全保障、安定性、経済合理性、安全性等勘案すると原発発電量比率は少なくとも20～25%は必要。	昨年の3．11以降、新聞・TV・雑誌などの多くのマスコミとともにキャスター やコメンテーターや反核団体の方たちが、毎日毎日繰り返し水素爆発後の原発映像とともに被害妄想を振りまき国民を不安のどん底に突き落としてきました。しかし今、冷静に振り返ってみると、そのほとんどが取り越し苦労かデマであったことが明白になってきました。直接の放射線障害で亡くなった方は一人もいませんし当初心配された甲状腺への汚素集積も問題ないレベルでした。 福島県内の放射線レベルも第一原発構内を除けば、すでにほとんどの地域が健康には全く問題ないレベル<2μsv/h（年間20msv以下）になりました。 これからは、低線量被曝の被害ではなく、垂れ流したデマや無知に付け込んだ恐怖宣伝のトラウマからくる鬱病さらには自殺に対するケアが必要になってきます。また電力不足による節電要請 ⇒すでに熱中症患者は2万4千人を超え40～50人の方が亡くなっています。 よって、原子炉の下に活断層がないことを確認し津波時の電源確保が確認できた原発は直ちに再稼働させるべきなのです。 なのに、未だに理屈抜きで、原発が爆発まじかの原爆の如くセステリックに騒ぎ立てる集団がいろいろなメディアに取り上げられるようになったため、地方行政や政府の要人までも、またぞろ腰が据わらない状態になっているようで見ておれないため若干の私の考えを述べます。 1）電源となるエネルギーは火力（石油、石炭、LNG）、原子力、水力、そ他（地熱、風力、ソーラーetc）がありますが、目下のところ原子力だけが唯一最も安定し大量の電力を安全かつ廉価に供給しえる手段です。これは福島の災害後も変わりません。 2）この事実がよくわかっているから、なお世界中の殆どの国が原発新設計画を推進しています。（チェルノブイリを国内に持つウクライナですら原発新設計画をすすめています） 3）ソーラーや風力は、現時点では補助金漬け（国民の税金食い）でなければ 到底成り立ちえないレベルです。すでに欧州ではいろんな弊害が顕在化し破たんしていてるではありませんか。 4）よく反原発派の方は高レベル廃棄物の処理問題を指摘されるようですが、核変換の技術開発を進めれば半減期を短縮し無害化することも原理的には可能なわけで、このような研究開発を進めることも重要だと思います。 5）今回の震災と福島第一の災害を踏まえ、日本は世界で最も安全な原発を世界に提供していく責務があると思います。
42957	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。理由は、今後の日本国の存続と発展に必須なのは、「持続可能性が十分に確保されたエネルギー政策」であるからです。	中長期的な視点で日本国の存続と発展を考えた場合、「持続可能性が十分に確保されたエネルギー政策」が非常に重要であり、必須の要素になると考えます。 原子力の技術に関して盲目的に危険性をとなえたり、感情にまかせ反原発を主張することは誰にとってもメリットがあるとは思えません。 しかし、原子力発電を継続・発展させていこうとするのは、今後の日本にとって合理的でなく、メリットが非常に少ないと考えます。 ゼロシナリオを指示する理由1 火力発電にしろ、原子力発電にしろ、天然ガスや石炭、ウランなどの燃料を使い切ってしまえば、すぐに価格高騰が起こり、その後にはすべてが終了となってしまいます。 また、その危険性を未来の世代に押しつけ、日本という国を運営することは非常に危険ですし、倫理的にも許されるべきではないことです。 持続可能性がないということは国家が終わりをむかえるということを意味しますから、原子力発電はゼロにし、再生可能エネルギーの比率を大きく高めるべきです。 技術の発展があまりない間は、ある程度のコストがかかるのはしかたがありませんので、例えば環境税を導入しそれを財源として再生可能エネルギーの発展を促進するなどとすべきだと思います。 ゼロシナリオを指示する理由2 福島原発の事故は未だ完全には終わっていません。 15万人の人がふるさとを強制的に追われたという事だけをとってみても、損害賠償などのコスト計算の範囲を大きく超えているといえます。 これはもはや、リスクヘッジやリスクコントロールといった概念があてはまらないということです。 そのようなものを国として保持し、運用していくべきではありません。 例えば、将来他の原発が福島と同じかそれ以上の事故を起こしたとして、その時の総理大臣が枝野さんや細野さんだったとしたら、きっと総理にとってそれは悪夢以外の何者でもないと思います。 一般市民の私ですらそう思うのですから、福島の事故当時、政府の中にいたおふたりには、十分ご理解頂けると思います。 ゼロシナリオを指示する理由3 再生可能エネルギーは、産業として日本を支える柱になる可能性が高いと思います。 再生可能エネルギーはまだ黎明期であり、先進国の間でも、程度の差はあれそれは同じ状況です。 日本が原発を捨て、再生可能エネルギーの技術を発展させていくことは、新しい種類の雇用を生み出し、化石燃料に頼り続ける古い国々に対して優位性を持つ事が出来ます。 原発がなければ経済がだめになるというのは、あまりにも近視眼的すぎます。 東日本大震災と福島原発の事故を経験した今が、新しい方向に大きく舵を切る最適なタイミングだと考えます。 以上のことから、ゼロシナリオが最も最適であると考えます。
42958	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所の即時停止および撤廃、原子力政策からの即刻脱却を求めます。	地震活動が活発になっているのに、活断層の上にある原子力発電所を動かしてまで、また、放射性廃棄物の処理方法がいまだ明確でなく溜まって行くばかりのやりかたを用いて、この経済サイクルを維持する必要があると思えない。人間だけでなく、他の生物や、人間が活かされている自然をダメにすることなく、持続可能な生活に切り替えるべき。経済を支える国民の生活や命を守らず、経済を優先するような考え方や行動を政治家や官僚、経済人は捨てて、原子力に頼らない社会を求める。
42959	個人	家事専業	20代	女性	最低でもゼロシナリオ。 原発は即廃止すべき。	原発再開において、経済に影響が出てしまうからという理由をよく聞くが、人の命や健康より大事なものなんてない。 節電したって良いし、福島原発なしで関東は去年の夏を越えているのだからできないはずがない。 安全だと言い続けた神話が全くのデマだと露呈された今、あれだけの被害を出しておいて、原発を再稼働するなんて良く言えたものだと憤りを覚える。 とにかく、人の命、健康、子どもたちの未来を第一に考えれば、答えは迷わず決まる。 原発絶対反対。 数年後、人々の健康被害が増加すると予測してますか？ 直ちに人体に影響はなくとも、何年、何十年後に影響が出るのが放射能。 唯一の被爆国で恐ろしさを知っているのに、自らの過ちでまた被害者を出すことになるなんて本当に悲しくて愚かしい。 早く政府は常識的に考えて実行すべき。 今後被害が増えるようなことがあれば、私は政府を絶対に許さない。
42960	個人	その他	50代	女性	一日も早く原発を廃止してほしい。	人間に制御できないシステムに早く見切りをつけて、安全なエネルギーシステムを構築すべきだ。原発につぎ込まれている莫大な資金を転用し、その分野の世界最先端をめざしたい。世の中、困れば新しい技術が生まれる。今はその岐路に立っているので、ぜひとも進路を誤らないようにしたい。
42961	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持。早期に実現。少子高齢化時代の社会保障や経済の先行きが見えないなかで、未来世代への負の遺産を減らし、自然エネルギーによる持続可能な社会と穏やかで幸せな経済に希望を見出したい。	【原発ゼロシナリオを前提に、いかに早期に実現するかの選択肢でありたい】 使用済み核燃料、ウランの採可年数、放射能による環境汚染等、原発はリスクが大きすぎ、また廃棄物や資源の問題の解決策がないうえ、すでに起こってはならない過酷事故が世界で何度も発生しているにも拘らず、いまの人類に原発をコントロールできる能力があるとは思えない。原発維持・拡大シナリオは、資源や廃棄物の問題を先送りにしているだけで、いずれ向き合わざるを得なくなる。いまから原発ゼロ、再生可能エネルギー100%を目指す政策を打ち出し、国民全体が未来への希望を持って経済活動をできるようなビジョンを示すべき。 【原発の停止が人の命を脅かさないことは大前提である】 「原発を停止すると電力が足りなくなり、夏場節電で我慢をするお年寄りが熱中症になり、停電で病院にいる人が死亡する」ということに、本気で不安を感じている人が多い。現代の猛暑を引き起こしていると考えられる地球温暖化は、CO2排出を伴う経済活動や大量生産・大量消費・大量輸送がもたらしており、CO2を排出しないエネルギーとして原発が推進されてきた事実がある。見直すべきは、これまでの大量生産消費輸送の経済活動やライフスタイルであり、それを続ける前提で原発を維持するか否かではない。原発の停止によって、お年寄りや赤ちゃん、病人など、社会的弱者の命が危険にさらされることがないよう仕組みを確保し、その安心感を提示していくのは、国として最低限の責任。 【自然エネルギー産業と省エネビジネスの双方を活性化】 再生可能エネルギーと省エネルギーは両輪で回していくべき。日本の省エネ技術は素晴らしく、ただすでに頭打ちの部分もあるので、ライフスタイル全般を含めたソフト部分でのソリューション開発に力を注ぐとおもしろい。期待しているのが可視化によるEMSで、人の行動に対してどのように影響を及ぼすのか知りたい。ITのますますの発展と省エネビジネスの連動を期待したい。 【ポジティブにエネルギーに関与したい】 これまで、数多くの女性たちの対話をおこなってきた。「原発を停止すると電力が足りなくなり、産業の停滞が加速して海外への資本移転が起こる、地方への税収がますます減り、地域経済が縮小する」などと、「15シナリオ」を支持する女性の多くはビジネス層で、「本音で言えばゼロシナリオ支持なんだけど……」（「仕方なく」やむを得ず）そのシナリオを支持するという側面が見られた。積極的にゼロシナリオを支持することで、未来世代に負担をかけない、持続可能で幸せな未来をつくりたいという、ポジティブな気持ちを経済活動に向け、経済も健やかで豊かになるのではないかと考える。 【エネルギーは生活の消費材。生活のプロである主婦の声も入れるべき】 わたしは横浜市北部の主婦仲間と一緒に「あざみ野ぷんぷんプロジェクト」を311以降立ち上げ、この7月に『お母さん版エネルギー基本計画』という冊子を上梓した。これまで女性・主婦層は、政治やエネルギー政策に対しては積極的にコミットせず、「お任せ」「棚上げ」でいた結果の原発事故を大いに反省している。また、エネルギーは生活に密接した消費材であるのに、自ら選択することができず、ただ成果を享受するだけだった。今回の事故をきっかけに、産業・経済中心のエネルギー政策に対して、生活者目線の声も政策に取り込んでほしいと、勉強不足を自覚しながら勉強を重ね、主婦が考えるエネルギーのあり方をまとめた。いわゆるエネルギーセキュリティや外交などグローバルな面は主婦が関与できるものではないのは承知しているが、生活上でのエネルギーのやりくりや消費・廃棄物などのアイデアを積み上げていく視点で、生活者からのソリューションを提案していきたい。その積み重ねがコミュニティ・地域につながり、地域ごとの小規模分散型エネルギー政策に伝播していくイメージを描いている。学校や幼稚園・保育園・福祉施設など、公共施設に太陽光パネル等の設置を義務づければ、教育にも最適な教材になるし、大地震などの際避難所になる拠点でもあることから、その場で独立型の電力供給が確保でき、いざという時の安全・安心にもつながる。 【原発事故が市民の政治参加、民主主義の再生を生んでいる】 基本問題委員の枝廣淳子さんが主宰した「エネ女」の集いに参加し、電力需要と経済成長は相関関係にあることを知った。ただ、今後少子高齢化が急速に進むなか、GDPを増やして対応しなければならない面と、未来を担う世代にさらに重い負担を背負わせることに胸が痛む、これも「出口のない迷路」のようなものではないかと思う。わたしの娘は3歳だが、彼女が社会人になる2030年を考えると、いまのままの社会ビジョンがこのまま進んでよいとはとうていい思えない。原発事故がきっかけで、これまでの日本の経済社会のあり方に疑問を持ち、自らが猛極的に政治参加し、その声を反映させるシステムを知り、幅広い知見と深い洞察と生活に密着した現実感を併せ持ち、少しでも社会を変えられる実感を得ることができれば、有権者の半数が権利を無駄にし、社会に対して無関心で孤立を生むような現代社会の現状を変えることができるのではないかと思う。今回の「未来のエネルギーの選択肢」に関する国民的議論のあり方は、今後の日本社会を変える大きなきっかけになるのではにかと思う。期待しています。

42962	個人	パート・アルバイト	30代	男性	中長期的に自然エネルギーにシフトしていき、将来は原発は全て廃炉にするべきと考えます。	今の日本の技術力を自然エネルギーの開発に注いでいくことは、とても未来のある日本の新たな飛躍への道である。 胸を張って、他国に誇れるエネルギー技術を開発し、大いに輸出していこうではないですか。 新たな技術を生み出した暁には、311での経験をした国が、それを乗り越えて生みだした結晶であるという大きな信用が得られます。 それはいまの日本にしか出来ないことです。 ぜひエネルギー開発で世界のリーダー(お手本)になっていきましょう。
42963	個人	無職	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42964	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します	原子力発電は全て見直しして頂きたいです。 幼い子供たちがいる主婦です。 震災後、さらに安心安全な環境の大切さを学びました。 未来ある子供たちのためにも、廃炉へ向けて政策を 宜しくお願いします。 さらなる再生可能エネルギーの開発と発展を希望します。
42965	個人	学生	20代	女性	原発のない未来へ	原発エネルギーは便利な暮らしとひきかえに、環境汚染、環境破壊、人体への悪影響を及ぼします。 自然にかえることのない廃棄物は、海に流れ、地下に埋められ、地球のゴミとなり蓄積されていく一方です。 私たちの未来、子供たちの未来を考えるならば、一刻も早く原発を地球上からなくすべきだと思います。 チェルノブイリ事故でも今回の福島の事故でもそうですが、原発の施設が爆発すると、多量の放射能が放出され、とてもじゃないけど人の住むことのできない地域ができてしまいます。その地域はきっと永遠に人が住むことはできません。 地球上にこんなむなしくて恐ろしいことがあっていいのでしょうか。 本当ならこんな危険すぎる原発を、今すぐにでも止めたい思いですが、原発のエネルギーに頼りすぎてきたため、今すぐにというのは無理ですが、1日でも1時間でも1秒でも早く、原発をなくすためにこれからの自然エネルギーについて、なによりも早く話し合うべきだと思います。 広島と長崎で恐ろしい思いをした国、ゆいつの被爆国であるこの日本から、原発のない未来をつくっていくべきだと思います。
42966	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを選択します。 補足とし、2030年ではなくそれ以前に実現してください。	1)原子力発電コストは、エネルギー・環境会議でのコスト等検証委員会が行なった報告【他のエネルギーコストと接近する】以上に突出する (1)発電所からの放射線汚染物質及び使用済み核燃料の長期の安全保管へのコ スト (2)福島原発事故以来、現在でも解決しない汚染除去対策費用【政府が考える 除去は、そこに住む人の実生活　　を無視した机上論です】事故保障金等々 (3)頓挫している核燃料再利用実態のコスト 2)地球温暖化対策は進む 2010年比較表は、原子力E割合を再生可能Eに振り替えただけ。再生可や、工夫で化石燃料は減らせるはず 3)国際貢献できる 世界的に原発が見直される今、“原子力平和利用国として～”(P6、5L降)より、原発ゼロが国際、世界貢献です (1)大飯原発の活断層説が再浮上している中、ストレステストのみで再稼動許可を出している責任感の無さは、残念ながら福島事故以前の保安院と全く変化がない 国は巨額をかけた原子力研究に、企業は利益のみを追求せず施設の維持に固執する事なく、大きな犠牲をはらっている福島事故を教訓として、即刻原発ゼロを実現する時です。 国の資源は“人”です。 国民の健康・安全・安心を無視して発展などあり得ないのですから。
42967	個人	その他	50代	男性	原発は可能な限り、早く廃止すべきだと思います。	原子力発電は、事故が起きた場合のリスクがあまりにも大きくて、エネルギー政策の中で発電方式の一部に残すには社会的コストが大きすぎると思います。それで国民としてこの割に合わない発電方式を維持することに反対します。 また原子力発電は、使用済み燃料の処理についても膨大なコストがかかる点がちゃんと発電コストに反映されていないという疑念を持っていますし、安全な処理に関しての技術も確立していないと認識しています。 この点についても社会的コストが大きすぎる「割に合わない」発電方式だと考えています。可能な限り早く廃止する方向で政策立案が為されることを求めます。
42968	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	即時全ての原発の廃炉を強く望みます。 原発は0%以外はあり得ないと思う。 どの選択をしてもデメリットは必ずある事は誰でも分かりますが、リスクを背負っても原発はすべて無くすべきです。 そして火力に依存するのではなく、もっと自然エネルギー や省エネを推進してください。 処理する能力が無いのだから放射性廃棄物は出さない、 エネルギーが少なければ使い方を変え、作り方を代える。 発電、送電、配電を分離して、どの配電会社と契約するのか個人が選べる様にする。 方法はいくらでも考えられます。 福島を教訓にしてスイスとドイツが脱原発を決めた中、直ぐに脱原発を決められない日本が命より大切にしてる物が理解できません。 強く強く全廃炉を望みます。原子力と人間は共存できません。 原発がある限り、処理できない放射性廃棄物は溜まり続け、日本は終わります。
42969	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしてください！	原発はゼロにしてください。 2030年までに、なんて悠長なことではなく、まずは即時停止。 順次福島第一原発の4基に続けて、順次廃炉作業へと取り掛かるべきだと考えます。 今すぐ作業に取り掛かっても、全国にある原発を全基廃炉にするためには早くて数十年、下手をすれば百年単位の時間が掛かることでしょう。 しかしここで他国に先駆けて、廃炉に向けての手法が確立されれば、それによって新たなビジネスチャンスも発生するのです。 またその間、原発に関係する作業員の方々の雇用は発生しますから、廃炉＝仕事がなくなる、技術がなくなる、というロジックはあり得ないと思います。 これまで喧伝されてきたように、原発＝クリーン・安全・安い、という話が本当なのであれば何も言いませんが、2011年の3月以降、残念ながらそれらがウソばかりだったことに、騙され続けていたことに、気付きが気付いているのです。 それなのに情報の隠蔽を続け、根拠もないまま「大丈夫」ばかりを繰り返されたところで、不信感が募るばかりです。 原発がないと経済が停滞する？ 電気がなかったころの生活に戻ってしまう？ そんなことはありませんよね。 この夏、かつてないほどの『節電ブーム』が起きたのではありませんか？ さらに節電特需もあったことでしょう。 日中の電気使用率を考えると、一般家庭で節電に励んだところであまり意味はないのかもしれませんが、それでも「電気が足りなくならないように頑張ろう！」という人がとても多いことに気が付きませんか？ それだけ皆が危機感を持っている、ということの現われだと思います。 少なくとも、最終処分方法も決まっていない核廃棄物を製造しつづけるような施設はあってほしくありません。資金ばかり投入して、より危険な高濃度核廃棄物を作り出すような再処理なぞ、もってのほか。 原発によって生命を・日常生活を脅かされる、という危機感が一番欠如しているのは、電力会社と官僚のトップではないのですか？ ぜひとも、可及的速やかに、原発ゼロへと進めていただきたいと願っております。
42970	個人	自営業	30代	男性	これからのエネルギー	おねがいします。 原発依存度は0でおねがいします。 福島の事故を見て、人間の手に負えないということがわかった。 共存することすらできないから次の世代に残す意味がないですね。 推進されるかたも、事故が起これば逃げるんでしょう。 共存はできません。
42971	個人	自営業	30代	男性	福島第一原発事故により拡大する放射能汚染に為す術もない状況と、被害の甚大さを目の当たりにし、また自然エネルギーの世界的なシェア拡大という状況も考え合わせ、国内の全原発の即時停止を求める。	福島第一原発事故による放射能汚染や事故対応において、政府及び東京電力が十分な措置を取っているとは到底言えない。拡大し続ける放射能汚染に関して言えば、完全な対応など不可能であるし、これから自然環境や人体に多大な悪影響が出るのは必須である。 大きな事故を一度でも引き起こしてしまえば、国や事業者にも手に負えない科学技術を利用するのは欺瞞であるし、犯罪的行為である。国内の全原発の即時停止を求める。 世界的に自然エネルギーのシェアの急速な拡大という点、去年と今年の夏の電力需給バランスを考え合わせてみても、即時停止は可能であると考えます。
42972	個人	自営業	30代	男性	脱原発のゼロシナリオを支持し、全原発即時停止、廃炉を求めます。原発から出る核廃棄物の危険も即日本から取り除かれるべきです。	チェルノブイリ、福島の原発事故の影響からわかるとおり、これほど破壊的に危険なものは日本に必要ありません。すべての派生する要素において100%の国民の安全性が保証できない原子力発電所は即廃炉、消滅させるべきです。
42973	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオを選びます。 民意に反して再稼働した大飯原発は速やかに止め、他の原発は再稼働をしないことを望みます。当面、原発以外の既存の発電施設で電力を賄うための、制度と施策を直ちに整備するべきです。	原発を、これ以上動かさない。 これが、原発事故発生を防ぐことができず、閉じ込めておかなければならなかった核分裂生成物を今も大量に環境中にばらまき続けている日本が、とらなければならない選択です。 廃炉と核廃棄物の安全永久管理へ向けて、地域経済・産業の転換をすぐに始めるべきです。 原発以外の既存の発電施設で電力を賄うための、制度と施策を直ちに整備するべきです。 消費電力量を抑え、環境負荷が低い発電方法へのシフトを行うための、制度と施策を直ちに整備するべきです。 理由 1、原発を動かすことによって、膨大な放射性物質が生み出されるが、これを安全に永久に管理する方法を私たち人類はもっていないこと。 2、原発を動かすことによって、ウラン採掘から精製・加工・運搬から原発稼働のための各種点検・修理、核廃棄物の運搬、保管・・・等々、全ての過程で、労働者に被曝が強いられること。 3、原発を動かすことによって、福島第一原発の過酷事故のような事故を起こすリスクを抱えてしまうこと。 4、上記リスクは、大規模な地殻活動がすでに始まっている日本において、発生の確率が高まっていると考えられること。 5、原発事故による放射能汚染は、取り返しのつかない大惨事をもたらすこと。
42974	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は原発ゼロシナリオを選びます。 ゼロ以外にはありえません。	私は原発ゼロシナリオを選びます。 理由は、原子力発電は国民の命を脅かすからです。 放射能を100パーセント完全に人間がコントロールできると考えるのは、人間の驕りであり、不可能です。 一日でも早くすべての原子力発電所を廃炉にして、使用済み燃料を含め、放射性物質の管理を始めないと、 今後いつまた東京電力福島第一原子力発電所が起こした広域な放射能汚染が起こるかわかりません。 パソコン、携帯の発達、普及のスピードをが示すとおり、市場規模が広がり研究開発が盛んになればよりよいものがより安価にできるようになってきます。 日本にはその技術力があります。日本の技術力を活かすかどうかは、政策次第です。 原発推進のこれまでの国策を改め、自然エネルギーや、地域分散型のエネルギーを広めるような政策をとるのが国の責務と考えます。 国民の命を守るために。
42975	個人	パート・アルバイト	50代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢の内の「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、原発ゼロになるのが2030年ではあまりにも遅すぎます。稼働中の原発を止め、全原発を即時廃炉にすること、原発輸出の即時停止を！	2030年の原発依存度は、『ゼロシナリオ』以外に考えられません。『原発ゼロシナリオ』が唯一脱原発の方向を目指す選択肢だからです。ほかの選択肢（15%シナリオ、20～25%シナリオ）は脱原発ではなく、原子力推進政策であります。 15%シナリオは少なくとも3・11大震災前程度のレベルを維持する政策目標で、断じて許されません。しかも15%シナリオにおいては、今後も老朽原発のリプレイスメント（建て替え）と原発新増設が盛り込まれ、六ヶ所再処理工場の運用の継続まで視野に入っています・ 20～25%シナリオに至っては、3・11大震災以前よりさらに原発依存を高め、再処理事業も拡大し続けるとのシナリオで、全く理解に苦しむ、原子力の積極拡大政策です。 私たち、昨年3月の大震災とそれに伴う放射能禍によって、三度目の核の脅威にさらされ続けています。もう日本はもちろん、世界中のどこにもこんな悲しい出来事が起きてほしくはないのです。 最後にもう一度。私のエネルギー・環境に関する選択肢の内で選択するのは『ゼロシナリオ』ですが、2030年まで悠長に構えてなどいられません。即時稼働停止、即刻廃炉、原発輸出をすぐにやめることです。早急の取りくんでください。
42976	個人	パート・アルバイト	40代	女性	すぐにでも原発ゼロに！現在停止中の原発は廃炉に。核廃棄物が出る再処理もゼロに！温暖化対策もあわせ、省エネと自然エネルギーの普及に力をいれ次世代にリスクを背負わせないシナリオを支持します。	・福島の原発事故によって原発の大きなリスク、事故後の対応、廃棄物処理の問題を考えれば゛ゼロシナリオ゛で行くべき。 ・自然エネルギーを進めていけば雇用の創出にもつながるし、各地期で作ったエネルギーを送電によるロスがなく使える。 ・パブリックコメントの募集を知らない人が沢山いる。WEBを見ない人には伝わっていない。これで「国民的議論」になるのでしょうか？ ・

42977	個人	自営業	50代	男性	エネルギーの生産・利用の構造を根本的に改革し、少しでも早く原発依存度をゼロにすべきです。2030年現在の発電に占める原発の割合は0%にすべきですが、0にする時期は可能な限り早くすることが望ましあます。	原発がひとたび事故を起こした時の影響の甚大さ、罪深さは、日本人の誰もが思い知らされました。こんなことは、二度とあってはなりません。 日本の原発のひとつとして、今回の地震・津波のような自然災害に遭わないという保証はなく、またヒューマンエラーによる事故やテロの可能性も無視できません。原発直下の活断層が動くといったことが起きれば、破局的な事態は避けられないでしょう。 また、原発が稼働する限り増えていく放射性廃棄物の問題があります。今回の事故のあと、再処理工場や最終処分場の立地は極めて難しくなりました。今までに出た使用済み燃料・核廃棄物の保管ですら限界に近づき、その保管状態もとても安全とは言えないことが、福島第一原発4号機の事故で明らかになりました。 このようなことから、全ての原発は一日も早く停止・廃炉にしていくべきと考えます。 原発依存度を下げていくためには、他のエネルギー、とりわけ再生可能エネルギーへの転換を推し進めていく必要があります。それと同時に徹底した省エネも必須となります。日本は、1970～80年代、オイルショックへの対応として高度な省エネを進め、安定した経済成長を実現した経験があります。また、昨年から今年にかけての省電力やピーク時の電力カットに対する国民的な取り組みも、めざましいものがありました。今回の国家的な危機も、乗り越えていけるはずだと信じています。
42978	個人	無職	60代	男性	原発ゼロ・シナリオを選びます。災害をゼロには出来ないが、原発は重大事故による放射能被害が特に甚大で長期間にわたる。放射能廃棄物処理も未解決で長期的に危険である。原発維持は危険で経済的にも引き合わない。	私は、以下の理由で、原発ゼロ・シナリオを選びます。 毎年のように繰り返される風水害、地震災害、火災を考えてみても、いくら人知を結集して研究、努力して、災害を予知し、防災対策を重ねたとしても、相当規模以上の自然災害を無くすことは出来ないことは明らかです。 　翻って、昨年、3月11日以降に起こった、福島の原発事故において明らかになり、また明らかになりつつある事故事象と事故対応を詳細にみて、また今まで国内外に起こった原発事故を重ねて考慮すると、どれ程に訓練を重ね、設備を増強し、人員や予算をつぎ込んだとしても、突発的な災害、事故に対応する人間の能力は、常に冷静に、的確に対処できるとは限らず、重大事故はこれからも必ず起きるものと考えざるを得ません。 　原発の安全制御は非常に複雑で、制御不能に陥った原発は非常に危険であり、事故のもたらす放射能は、狭い国土に生きる日本人のみならず世界全体の人々に、地球上の生物にも深刻な被害を長期間与え続けます。これは経済的にも生物的にも取り返しのつかない致命的な大損失です。 　また、原発の運転に伴って生じる大量の放射能廃棄物の処理は、いまだに最終的な処理方法が開発できておらず、その長期的な保管は常に突発的な災害やテロなどによる放射能拡散の危険をはらんでいます。 　今こそ、我々は人知の限りを尽くして、原発に代わる代替エネルギーの開発促進に邁進するべきだと思います。
42979	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は以下の理由により原子力を使用しての発電に反対します。 1経済効率 2安全面 3放射能による被害	私は以下の理由により原子力を使用しての発電に反対します。 1経済効率 発電のコストのみを比べると原子力発電は他の方法より安価ですむのかもしれませんが、建設や補修のコストや事故をおこした際の莫大な保証、農産物、畜産物などの輸出制限による被害、外国人観光者の減少による観光産業への被害などを考えると果たして経済効率が良いのか疑問です。また、原子力発電の燃料となるウランの埋蔵量も天然ガスなど他の資源に比べて極めて少ないことを鑑みると原子力を用いての発電が今後も資本を投下し続けるに足る案件なのか疑問です。 2安全面 これまで原子力による発電は安全第一であり様々な対策を講じているため事故は起こり得ないことを前提に行われてきましたが、福島では地震及び津波により実際に事故が起こり、人為的な要因で被害が拡大してしまったことを鑑みると、立地上、地震によるリスクを常に抱えざるを得ない日本において原子力による発電は不適当と考えざるを得ません。 3放射能による被害 原子力発電に限らずどんなものでも事故が起こり被害を産む可能性はありますが、原子力による被害は他のものと比べて圧倒的です。 福島原発の事故により多くの人が長年住んだ土地を追われ、仕事や財産を失い、その地に再び暮らすことも出来ません。 広範な地域が放射能により汚染され自然環境回復の目処もたっていません。 特に健康への影響については近隣への直接的な被害に留まらず、風や雨、農産物、畜産物、海産物などを通じ広範な地域に影響をあたえる可能性があります。 また、事故を起こした場合でも使用済み核燃料の処理について問題を抱えていると思います。現在の技術では安全に無化することが出来ない為、地中にただ埋めるしかない。これは現在対処出来ない問題を先送りにし次世代に押し付けていることに他なりません。この問題に解決策が無かった場合、未来に生まれてくる人は生まれながらにして負担を強いられる事になります。この様なことは同じ人間として許される事では無いと思います。 そして、このような事態を引き起こしてまであえて原子力を用いて発電を行う必要は無いと考えます。
42980	個人	会社員・公務員	20代	男性	少なくとも最終処理方法の確立されていない核燃料の使用はやめるべき。次世代以降に対する、現世代としての責任あるの行動をするためにも。	原発事故後の原子力発電が、電力会社を筆頭に推進される理由としては、電力会社の利益のために行われているとしか思えません。いくら公益性のある企業とは言え、資本主義のもとでの一企業の利益追求、また一国の為に、廃棄年が10万年後とも言えるゴミを次世代に残していくことが果たして倫理的に許されるのでしょうか。 ドイツなどの環境意識の高いヨーロッパの国々の一部では脱原発が決定されています。日本も同様のことはできるはずです。ではなぜそうしないのか。ただ一言、既得権益だと思います。原発を導入して今まで40年、甘い汁を吸い続けてきた電力会社に立地自治体、そして議員業者。原発がなくなれば、倒産する企業、自治体も出てくるでしょう。ただ、それは原発マネーに依存してきた各団体の落ち度でもあります。 自治体、特に地方の自治体は交付金に依存しなければ運営できない自治体もあるでしょう。借金を返す為にまた国からお金を借りなければいけない自治体がほとんどだと思います。財政力指数が毎年全国トップクラスの我が自治体でもそのような状態です。 世界でも類を見ない原爆、原子力事故の双方の被害を受けた国日本。 当然ながら世界の先頭に立って、脱原子力への道標を歩むべきです。というかそうするほかになにがあるのか。 反省するだけなら猿でもできる。 その反省すらできていないのが今の日本の政府、電力会社、それの巣食うシステム、人々。 これらの人々の生活を保証する為に原子力が存在するというのなら即刻その選択肢は排除すべきです。 その者たちの利益追求の為に10万年という負の遺産を、子子孫孫へと受け継がせることは許されるべきではない。 このことへの責任が強く厳しく問われています。
42981	個人	自営業	30代	女性	選択の余地なく、選ぶべきはゼロシナリオ！今すぐに、すべての原発を廃炉にすべき！途方もない勢いで世界を汚染し、命を、心の平安を脅かし続ける核エネルギーはもういらない！今止めずにどう未来に責任をるのだ？！	江戸時代は原発も電気も無くても豊かな生活文化があり、人間が人間として自然と調和しながら生きていられた。職も食も住まいも生活文化そのものを失う、命がけの電力などいらない。ろうそくを灯してでも、安心・安全と命が大事だ！！ 戦後、経済発展第一、と叫んでいる間に、人々は疲弊しうつ病やいじめや自殺大国になり、第一次産業はつぶされて、命をつなぐ大地や自然と寄り添って生きる日本の生活文化が急速に失われてしまった。 原発事故後、食品も大地も海洋も汚染され、安全な食糧や物資が今もどんどん手に入りにくくなっている。海洋汚染や食品の汚染について国が（各自治体にも働きかけて）積極的に実態調査や情報公開に取り組むようにしてくれないので、私たちが安心して安全なものを手に入れる権利が国によって脅かされている。NHKを含むテレビや新聞も、原発に反対する巨大デモがあちこちで起きているのに黙殺しているのは大変なショックだ！ 原発事故の処理もまずならぬまま、垂れ流される汚染物質の責任を誰も取ることができない現実が、世界人類をどれほど脅かしているかを直視せよ！！！ ５－６月に日本のすべての原発が停止しても何の電力不足も起き無かった。今夏も実際に原発を稼働させる必要など無かったのは明らかで、そもそも国民がこれほど節電に協力するのは「原発がなくても日本は大丈夫だ」と多くの国民が証明したいからである！！！！！ もう人類の命を危険にさらし、汚染と被爆の恐怖と莫大な実害を未来に積み立てる、利権にまみれた原発エネルギーの仕組みは手放しなさい！！ 日本が、「足るを知る心」を取り戻し、経済発展をむさぼることなく、精神的な発展へと意識を目覚めさせ、自然エネルギーにシフトして、自給自足を取り戻し、美しい日本の自然と調和した平安な本当の心豊かな国づくりをし直すことが、世界のひな形として日本がリーダーシップを取れる発展の道と確信する！
42982	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 自然エネルギーと省エネルギーへ全力をあげて方向転換するべき。CO2 削減においても、少子化、高齢化へ向かっている日本においても、それ以外にはないと考えます。	子供の頃に教えられた話では、原子力発電所の寿命は40から50年、資源を持たない日本はその間に新たなエネルギー源を開発し移行する、ということでした。 当時と変わったのは地震への理解で、プレート理論が描く地殻の地図は、日本は原子力発電所を持てない土地だと示しています。これは福島の事故が証明してしまいました。日本の国土の安全のために原子力発電所は即刻止めるのが第一にやるべきことではないでしょうか。止めても危険ですが、稼働しているのは常識を外れています。原子力政策は完全に間違えました。ウランも石油も日本が持っていない資源であることは当時も今も変わりませんが、太陽光、水、風、地熱、波などの自然エネルギーが資源となる現実性はずっと高くなっています。今まで高速増殖炉や再処理に膨大な費用と時間をかけるわけには自然エネルギーは無視していたようですが、今や自然エネルギーに費用と時間を注いだほうが実用化も早いし安全かつ経済的。大規模生産・大量消費の時代は終わっています。エネルギーも同様。使う場所でつくるのが最終的に目指していくところでしょう。2030年は、今12歳の子供が30歳になるわけです。彼らが日本に希望と誇りを持てるようにしたいと望むなら、ゼロシナリオ以外ありません。
42983	個人	会社員・公務員	20代	女性	3つのシナリオからあえて一つ選択するとしたら、(1)『ゼロシナリオ』を選択致します。しかしながら、発電構造に関しては、自然エネルギー（再生可能エネルギー）の比重を更に増したシナリオへの改正を求めます。	第一に、原子力発電への依存を完全に無くすことが大切であると考えるため(1)のゼロシナリオを支持致します。2011年3月11日の東日本大震災以降の原発事故、それ以前の原発事故、またそもそも原子力発電という人間の手に負えない領域に及ぶ方法での発電をすることは、日本に住む全ての人の生活を考えた場合、絶対にすべきではありません。原子力発電を続ける限り、最終処理地が決められていないまま多量の核廃棄物が排出され続け、大型の自然災害が起きた際の広範囲に及び汚染され、稼働に際して必要とされる原発労働者が被爆をしながらも働かされる、様々な住民の生活を脅かす要素がある原発を今後も莫大な資金を投じて続けることは間違っています。その観点から、挙げられております3つの選択肢からは、(1)『ゼロシナリオ』のみが、唯一日本が歩むべき、選ぶべき道であると思います。 　そして18年という与えられた期間は、今のエネルギー供給体系から軌道修正してゆくには充分であるはずです。現時点で原発無しでも、エネルギーの供給は不足なく行えるということは、多くの学者によって立証されています。それでも依然として、経済のため、などと言って原発を保持することは許されるべきではありません。 　また、『ゼロシナリオ』においては、2030年には火力と自然エネルギーのみでの発電が示されておりますが、その割合が火力65%、自然エネルギー35%となっております。しかしながら、これは改訂すべきであると思います。なぜならば、これからのエネルギー問題を考える際には、火力発電などの有限な資源に依存した発電ではなく、風力エネルギー、水力エネルギー、地熱エネルギー、太陽光エネルギー（波力発電、海洋エネルギー（海洋温度差発電、潮流発電を含む）などの自然エネルギーの活用を進めていくべきであるからです。 　これから18年の間で100%自然エネルギーでの電力供給は現実ではないだろうと予測しますが、少なくとも2030年には50%以上は自然エネルギーによる電力供給が出来るような政策を進めていくことを望みます。経済性の故に原発が有益だという意見があるのであれば、このような自然エネルギー（＝新エネルギー）の開発のようがよほど安全で将来性があるのではないでしょうか。 　最後に、少々感情的な意見となりますが、原発事故後も福島に住まう親子を対象とした県外への保養キャンプに引率として関わった際に、2人の子どもを持つある女性から『正直に言って、もし選べるとしたら今の福島で子育てをしたいと思いますか？』と問われました。とても重いご言でした。これから生まれて来る命を考えたとき、被爆という危険が少しでもある地域で子育てをしようとは、私自身はとても思えません。しかし実際に日々の生活の中で放射能を気にしながら、子どもの未来を案じながら子育てをする方たちは本当に想像を絶する苦労の中を過ごしています。単純に土地を離れようにも、離れられない理由はあります。そのような方々がおられるということ、それまでしても福島と同じような悲劇を起こしかねない原発を持ち続けるのは、いかなる理由があれ、許されるべきではありません。 　終わりに、今回の『エネルギー・環境に関する選択肢』に対するパブリックコメントでは、原発の比重がゼロの(1)『ゼロシナリオ』を支持致しますが、これからの日本は単純な脱原発に留まらず、WWF(注1)が提言しているように 、2050年までを目標に完全に自然エネルギーのみでの発電をするクリーンな国になることを目指し、そのために国民一人ひとりが意識改善し、そして正しい情報発信を政府がしてゆくことを切望します。
42984	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオ。2030年までになるべく早期に原発比率ゼロに。	支持できるのは、2030年までになるべく早期に原発比率ゼロにするというゼロシナリオ。しかし、火力発電所の増設や節電対策などをキチンとすればもっと早く原発比率ゼロは実現可能。もっと短期間に原発比率をゼロにするべきです。奥浜原発などの古い原発や大飯原発のように活断層や避難経路の問題など不安要素が多くある原発を可能な限り即時廃炉にし数年で原発比率ゼロに近い状態にし、2030年または火力発電所の増設が追いつき次第、残りの原発も廃炉にしていく形が望ましいと思います。
42985	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新し提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
42986	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、2030年までに原発依存度0%ではなく、即刻原発の廃止を求めます。	原発は一度事故を起こせば、何世代にも渡って悪影響を及ぼし、人々を苦しめます。 だから100%安全で無ければ原発は稼働するべきではないと考えます。 でも世の中に絶対に疑案なことなどありえません。 どんなに対策をしてもミスは起こります。 原発にミスはあってはなりません。 対策が万全では無いのに、なぜ大飯原発を動かしたのか？ 今津波が来たらどうするのか？活断層の問題もあります。 今すでにある核廃棄物も処理しきれていません。 私達の子どもやその先の未来の人達にこれ以上負の財産を残さないで下さい。 これから先、電気代が高騰しても構いません。 子どもの未来の安全を守れるなら。
42987	個人	会社員・公務員	50代	男性	全ての原発は即時停止し、廃炉にすること。エネルギー政策を変え、自然ネルギーなどの再生可能エネルギーを中心とした環境に不可の少ない供給システムにすること。安全規制庁の人事案は撤回すること。	原発は、一度の事故で壊滅的な災害を引き起こします。放射能の影響は、子供孫の代までも続きます。また、正常な運転をしていても、放射能を放出しています。管理していくためには、多くの被曝労働者を作り出しています。 放射性廃棄物の問題は、高レベルは10万年以上隔離管理していかなければ安全にならないと言われています。これ以上自ら管理できない廃棄物を増やすことは、未来の子孫に対して犯罪行為です。また、低レベルのものについても、安易な管理や再利用は許されません。 放射線の影響被害は不明なことがあり、低レベルでも被害はでています。チェルノブイリでは低レベルの被爆者が癌、それ以外の疾病も出ており、また原発作業労働者でも労災認定されています。そうしたことを知れば、低レベル放射線だから安全なんていいわけは通じません。 福島で被曝された方々への補償も不十分であり、福島原発事故の本当の原因も不明です、東京電力の責任の追及も不十分です。原発推進してきた政府、学者、財界、業界の方々は責任を取っていません。これらも必ず行ってください。 これまで、嘘・ごまかしと隠蔽で原子力が進められてきました。今も同じ事が行われつつあります。原子力規制庁の委員に原子力推進に関わった人は許されません。

42988	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は即時全機停止し廃炉に。今後10年間は天然ガスでつなぎ、その間、省エネ化と再生可能エネルギー開発を総力を上げて推進。原子力関連資産早期償却費用は電気料金に上乗せ、省エネ技術の実用化を促す。	多くの幸運に助けられ、それでもなお原発事故に伴う被害はとてつもなく大きい。もう一度過酷事故を起こせば、たとえ被害を最小限に抑えられたとしても、日本ブランドは地に落ち、国は破滅に至るだろう。ましてや新たな放射能汚染が国土に加われば、その影響は想像するだに恐ろしい。 ところが、事故の経緯とこの1年半の対応を鑑みるに、日本には原発の運営能力が無いと言わざるを得ない。責任回避を安全度向上よりも優先する姿勢が事故を生んだのに、その悪癖が至るところに蔓延しており、一向に改まらないどころか頻繁に見受ける。 原子力発電所に経済合理性がないことは、もはや保険も融資も引き受け手がないことで明らか。 そして現状、発電能力は電子力発電所を動かさなくとも足りている。この1年半で増設された停電対応用自家発電装置を、ピーク時だけ動かしてもらう仕組みを作れば、余裕すら生じる。 また、シェールガス革命により、エネルギーの需給は大きく緩和された。 にもかかわらず原発を廃止しがたい理由は、経理上の処理の問題だ。資産を、もはや資産ではないと認めることに伴う費用を誰かが負担せねばならない。その解決を避けて稼働し続ければ、放射性廃棄物が増え処理費用が更に増大する。ギャンブル好きで借金をつくりつづける亭主と、離婚費用惜しさにずるずる別れずに居るようなものだ。 原子力関連資産の早期償却費用を、電気料金に上乗せする。倍額以上になるかもしれない。しかしそれによって、実用化一歩手前の省エネ・代替エネ技術たちが採算に乗り、一気に花開く。イノベーションが起き、日本の新たな飯の種となる。 人口稠密・乏しい資源・高齢化。日本は、世界が直面する諸問題がいち早く深刻化する特性を持つ。でもそれは財産。解決策をいち早く見出すことで世界に貢献し、それが飯の種になる。オイルショック、公害多発・・・今回もおなじ。
42989	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 さらに、2030年までなく、今すぐにでも核燃料サイクル廃止・全原発即停止・廃炉に向かってください。 電気に放射能はいりません。 原発を使っての生活は、誰がするにせよ、必ず被曝しながらの仕事ができます。 こわれた機械・古い油を拾てるのとは訳がちがいます。 放射能廃棄物・原発施設で従事する作業員が永久に必要になります。 病院の放射線治療・検査とはちがいます。 作るのは電気です。 わたしは、家族にも子孫にも 電気を使うには、放射能を浴びる人がいてもしかたないんだよと言いたくないのです。 廃炉にすることでも人は必要ですが膨大な廃棄物が永久に生まれ続けることはなくなります。 原発を制御すること・心配することに時間と労力と費用を割くより、違う道を。 次の事故が起きて、もし1年後があれば、今よりさらに悪くなるのです。 何年かあとは未来がなくなるかもしれません。 通常運転をしていても、原発施設から排出する熱で海の生態系は壊れています。 自分が快適と思う風呂温度より高い熱水で生きられるかと問われた時、わたしは無理だとおもいました。 しかも原発は作った熱の1／3しか電気にできなくてあとの2／3は捨てる。 さらに、原発をずっと稼働しているのにリスク対策＋廃棄物問題をまったくクリアできていない。 事故から1年半以上たっても放射能廃棄物の処理、最後の最後どこにどうするか決まりましたか？ いって事故の責任を一番負うべきたちが集まる永田町に埋めますか？ 電気が足りているのは、わかっています。 それを認めようとしないのは原発から生まれる利権から出る気持ちがないからでは？ 何人もの専門家が示しているのに、 政府は、内閣は「示さない原子力寄り」ばかりを専門家にしていませんか？ 国策で、原発なし・再生可能エネルギーでやっていく決断をして 原子力を推進するのと同等の知恵と労力と資金を投入すれば 原発ゼロという、世界に堂々と胸を張れる日本になれるはずです。 今よりも雇用・経済・生活の見直し・発展が一気に加速します。 何より命の問題が重要です。 女性の卵子の元になる細胞は、出生後には新しくできません。 内部被曝でダメージを受けたら子供を産めなくなる可能性があります。 若ければ若いほど影響を受けます。 ダメージ受けた子は子孫を生まず、その子で代は終わりです。 電気使う前に命が生まれてこないんです。 若い人がさらされれば、内部被曝により遺伝子が傷つき 子孫へまちがって伝わる、途切れてしまう、リスクは大きすぎる問題です。 間違いました、ごめんなさいではすまないことです。責任もとれません。 どんなに確率が低くても、わからないことでも 私は、わりきることができません。 事故が起きれば 人だけでなく生物、空気・水・土・そこからできる作物が被害を受け また食物連鎖によって移動していきます。生体濃縮もはじまっています。 それが正常に戻るには、はかりしれない時間と労力を使います。 ここに原発があって事故を起こして家族も周りも被曝して暮らしてきた家と土地を捨て 健康でいられるのか、子供が将来、子を産めるのか、産んでもいいのか、 食べさせてもいいのかを心配し続ける。 それでも原発は要ると言えますか？ 抑止力としての核で必要という話がありました。 あっちが持ってるからこっちも持つと言ってたら無くならない。 爆発でどうなるか3度も経験してその影響に怯えることになりました。 原発ゼロ。廃炉にして、もうどこにもまき散らしてはいけない。 日本から誇りある一歩を。 死んでも死にきれない日がこないように 日本国民でよかったと思える決断を強く望みます。
42990	個人	無職	50代	女性	原発は0%を目指すべきだと考えます。放射性廃棄物の問題、原発労働者の問題、そして地震の危険が大きい日本での事故の確率の大きさなどが理由です。	原発はトイレのないマンションと言われてきたように、稼働に伴って溜まっていく放射性廃棄物、燃えかすの処理の問題が解決していません。他の国に埋めたりや海に沈めるなどは、未来の世代に危険を残すことになります。また、ウラン鉱採掘から原発の稼働、事故処理などに於いて働く人の被曝が避けられません。このような人たちの犠牲によって存続している原発の非人道性を思うと早く廃止すべきと考えます。そして、今回の福島の事故に学んで危険性を公開し、他のエネルギーの開発に力を注ぐことこそが国民の命を救うことになるのではないでしょうか。
42991	個人	無職	50代	女性	フクシマを繰り返さないこと。一度事故が起きたら原状回復が不可能な原発は動かす訳にはいきません。この夏も原発なしでやれることが明白になりました。2030年と言わず、即刻0%。少なくとも(1)。	使用済み核燃料の処分はどの国も行き詰まっており、わずかフィンランドだけが10万年後の安全を危惧しつつ地球上で最古の安定した地層に埋設する直接処分を進めているのみです。そのフィンランドは原発の数も少なく、処分する核燃料の総量は日本の比ではありません。かつ、再処理をやってこなかったので、ガラス固化体に比べて安定な直接処分です。日本は地震地帯でありながら再処理を行ってきており、大量の処分できないガラス固化体を抱え込んでいます。さらにこれからも原発を動かし続けるならば総量も増え続けます。今、この時点で原発をやめ、使用済み核燃料を将来にわたりどのように見守っていくか、国民的議論と研究、不測の事態に対処できる専門家の育成を始めるべきです。 原発は被ばく労働者なしには動かせない電気生産工場であり、ひとたび事故が起きれば大量の被ばくを労働者、近隣住民にさせてしまいます。また遺く薄く拡散され、日本中のみならず世界中を汚染します。また、フクシマの事故で日本は経済に大打撃をうけました。補償や事故の修復（まだ見通しさえたっていません）にかかる費用は膨大で、国家予算を圧迫します。今回の増税はフクシマ事故によるものでしょうが、この増税によって日本の経済回復は難しくなるでしょう。経済界は、日本経済のために原発を動かせといいますが、経済を下支えしている国民の生活はそのために逼迫し、経済はだめになります。電気を作るには、より効率のいい方法があるのだから、原発を動かさないというのが正しいリスクマネジメントです。 原発はスリーマイル、チェルノブイリ、フクシマと、制御できない危険性を暴露しており、世界は安全で環境負荷の少ない電気生産システムの技術開発に向かっています。原発では技術革新に乗り遅れます。ドイツが脱原発を選択し、再生可能エネルギーの普及を国策として推進したことで新しい産業の育成に成功したように、政治主導で将来生き残れる産業の育成をはかるべきです。 フクシマの事故で日本の国土の多くは放射能に汚染されてしまいました。もし万が一、一つでもほかの原発が事故を起こしたら、私たちは日本というふるさとを永遠に失ってしまいます。4つもプレートがひめく地震地帯・日本で原発を動かすことは愚恵の選択です。ほかに方法がないなら まだしも、この夏でさえ、原発なしで電気は足りました。（大飯原発は再稼働しましたが、大飯が動いていなくても、ほかの電力会社の裕度からして足りたと判断できます。）ガスコンバインドサイクル、石油、石炭、地熱、太陽光、小水力、風力など、多岐にわたる方法を組みあわせて環境負荷の少ない電気をつくればいいのです。 そもそも、私たちはエネルギーを使いすぎています。そしてこのエネルギーは地球の長い歴史の中で貯めてこられたものの多くをわずか100年で使い尽くそうかというものです（石油埋蔵量可採年数50年説、ウラン燃料可採年数100年説など）。未来世代のエネルギーを横取りしているのです。このような異常なエネルギー使用状況は変えていかなくてはなりません。そのためにも原発依存をやめ、いち早く再生可能エネルギーで暮らせるように政策転換をしていくべきです。 3・11以後の1週間、フクシマの惨状に現地の方々の不安を思い、作業にあたる原発サイトの人々の体調を心配し、安全安心な暮らしの大切さを思いました。何の心配もなく頂けるご飯と水と空気、慈念な作物を作れる土、子どもたちが遊べる空間。 以上のような理由からわたしは2012年5月5日から7月7日の状態、つまり原発を止めたままにしておくことが、日本の再生のために最良の選択だと考えます。(1)～(3)の3つの選択肢から選ぶしかないのならば、(1)。それ以外はあり得ません。
42992	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電0へ	勉強不足で詳しい事は語れませんが、やはり原発はリスクが大きすぎると思います。 効率、コスト、co2の問題などありますが、メインに置くべき発電方法ではないと思います。 人類の科学の進歩を考える時、科学技術は進歩はしても後退はしない。原発は素晴らしい発明であり、試さずにはいられないもの。それが人の性だと思います。 しかしその危険性を思い知った今、さらに次のステージへ移る時が来たのです。 これは科学の後退ではありません。 今の科学技術を持ってすれば、溢れるままにしている資源をエネルギーに変える事ができるはずです。 最初は大変ですが、試行錯誤する中で必ず良い結果に辿り着くでしょう。 その為の増税であれば、国民も納得するはずです。 被爆と被曝を経験した日本には、脱原発を進める責任もある様に思います。 世界中が注目する中、どの様な結論に至るのか、私も見守っていきます。
42993	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島第一発電所のこれだけの被害、そして明るみに出た数々の真実、あきれ返るオペレーションを見るにつけ、原子力発電はゼロにすべき。	私の故郷は、浜岡原子力発電所のほど近い場所です。小さい頃は、原発は明るい未来の象徴と刷りこまれ、原発見学にも行かされ、つい最近まで、いえあの事故まで、原発になんの疑問ももっていませんでした。 しかし、福島第一の事故によるあまりにも甚大な影響を見て、これは人間の管理の域を超えていると思うに至りました。このまま再稼働が続けば、仮に事故がなかったとしても、使用済み燃料も溜まる一方で、リサイクルのオペレーションも確立されておらず、将来にリスクを先送りしているだけです。 もうひとつ、今回の事故で、あまりにも杜撰な導入の経緯や、あからさまな情報隠し、東京電力の他人事のような対応、横柄な態度などなど、通常の社会常識からかけ離れたことが日常茶飯事のごとく行われていることに、あきれ返ると同時に、恐ろしさを感じました。 こんな状態で、原子力発電を続けていくことは、リスクが大きすぎます。 日本の中で人が住めない場所があるということが、どんな大変なことなのか。 日本国憲法では、人はどこに住むか自由に決める事ができるのです。 私は、原子力発電はゼロにすべきだと思います。
42994	個人	自営業	40代	女性	選択肢(1)のゼロシナリオを支持します。原発を少しでも残すという選択肢は全く支持いたしません。「概要資料」からは政府が必死に原発ロビーという利権団体を守ろうとしている姿勢しか見えず残念です。	概要資料を読んで、この政府の「御意見の募集」実施に対する姿勢にとても疑問を感じています。単なる通過儀礼かアリバイとして実施するのではなく、国民の意見が有効に活かされることを切に願います。 概要を読んで気になった点がいくつかあります。まず、1ページ目の「震災前の選択」で「原子力を基幹電源とするエネルギー選択」で「地球温暖化問題の解決」と自明のことのように書かれていますが、原発が無駄な熱を海に放出し続けていることが指摘されていません。逆に地球温暖化に貢献している可能性も検討されるべきです。また原発は「準国産電源」であると誇らしげに書かれていますが、自然エネルギーが国産であることに触れていないのはなぜでしょう。 また電源に占める原発の比率として2010年の26%が挙げられていますが、原発が稼働していなくても夏を乗り切ることができた2011年の実績も概要に含めるべきです。これまで国民は「全発電量の3割を原子力発電が担っている」と聞かされてきましたが、原発が稼働しなければ電気が足りなくなるのは、真夏の数日の午後のたった数時間であるという事実も知られています（そして全原発を稼働する必要はない、ということもすでに証明されました）。2011年の実績を検証して議論に活かすという前向きな姿勢を是非見せてください。 また5ページ目に核燃料サイクルのことが書かれていますが、現在機能していないものをさも機能しているかのように書くことはやめてください。現状は「全量再処理」になっていますが、国内でできないためフランスに依頼したことはすでに知られています。 6ページ目に「経済的負担が重くなってでも」と脅しのように何度も書かれていますが、この機会に増税してやろうという火事場泥棒のような考え方はやめてください。国民にばかり負担させて大企業を優遇している現状を変えない限り、増税に賛成できません。まずは東京電力にきちんと責任をとらせてください。事故収束のために多額の税金が投入されている状況で、なぜ会長が未だに7億の豪邸に住み、もと社長が天下るということが許されるのでしょうか。東電は当然解体して、過去まで遡って経営陣に責任をとらせるべきでしょう。また増税する前に、政府の税金の無駄遣いを検証してください。毎週金曜日の官邸前デモの過剰警備（民主主義国家にはとても見えません）には税金がいくら使われているのでしょうか？ 私は一時的にアメリカに住んでいますが日本国民です。日本政府が国民の声を無視し、利権団体と一緒になって利益を享受していることをとても悲しく思っています。事故発生後しばらくの間は、政権が自民党ではなく民主党で良かったと思っていましたが、民主党があっと言う間に原発ロビーの言いなりになってしまったのには本当に驚き、悲しく思っています。前回の選挙では民主党に投票しましたが、もう2度としません。今後は原発反対を名言しない議員には投票しません。

42995	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。全ての原発の再稼働に反対します。大飯原発の早急な再稼働撤回と停止を、国内全原発の早急な廃炉を求めます。	福島第一原発の終息作業はまだまだ先が見えない状況だ。あれから1年半が経とうとしているが、まだ東北や関東を中心に余震は続いており、今後10年、20年続くであろうという地震学者の見解をメディアが伝えている。2030年までに、いったいどれだけの大きな地震が、そしてそれに伴う津波が、また東北や関東、そして、東海から九州に至るまで発生する可能性があるだろう。 地震大国日本には原発の立地は適さない。日本に立地している以上、地震や津波等による事故発生の危険性は依然残されており、再びどこかで原発の重大事故が発生した場合の、国民や自治体、民間事業者、農家、酪農家、漁業関係者などなどへ支払わなければならない賠償金は、いくらかかるかわからない。(そしてそもそも原発は民間の保険すら加入できないくらい危険だと保険会社も認めている。) つまり2030年までどれだけ多くの大きな地震や津波に見舞われるかわからないという可能性が高いことが見込まれる日本にあって、2030年においては原発依存ゼロしか選択するしかできない。これは危機管理の問題だ。 この夏の電力需給に何ら問題がなかった、つまり原発を動かさなくても電力は充分足りていたことが明確に国民の知るところとなった以上、2030年までとは言わず、原発の即時再稼働停止と廃炉が必要だと考える。 はっきり言って、2030年までには日本の技術力をもってすれば、簡単に技術革新・改良を進めて、発電能力を向上させ、シナリオにある65%まで火力を高めなくとも大丈夫だろう。 もっと経団連は、自分たちの会社の技術力と従業員の勤勉さに自信をもつべきだ。「この夏の電力供給に不安があり、国際的な競争力が低下してしまう、このままでは生産拠点を海外に移さざるをえなくなる。」などのような弱気の虫のマイナス思考にドップリ浸かった惰眠・圧力はやめていただきたい。日本経済の士気を下げ、景気浮揚への足を引っ張るのは、他ならぬ経団連の幹部である。
42996	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発ゼロ 全原発即時無条件廃止	「核」と「いのち」は共存出来ない
42997	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。地震国日本において危険極まりない原発があることが、我々の生活脅かします。国内の原発を再稼働されれば、第二第三の福島第一のような原発事故が起こる可能性があるからです。日本の高い技術力をもってすれば自然エネルギーから効率よく発電することは可能と思います。我々国民が安心して生活するためには原発は要りません。原発ゼロを希望します。お金よりも生命が何よりも大事なのですから。
42998	個人	パート・アルバイト	30代	女性	【原発ゼロシナリオ】あれだけの事故があったのです。全原発即時停止、即廃炉が当たり前の選択です。	【原発ゼロシナリオ】原発がこんなに危険だと分かった以上、もう諦めるべきです。私の生まれ故郷は見えない毒で汚されました。正式なアナウンスをしてください。発電効率が悪く、維持費も高くて危険。いいところなんて一つも無い。昨年の福島第一原発の事故では国土とたくさんの命を失いました。人の命、住人を失った家の命、動物の命、コミュニティ。これは命の問題です。大飯原発が再稼働してしまった時は痛恨としました。 現在稼働していない原発の即時廃炉、大飯原発の即時停止を求めます。自然エネルギーや再生可能エネルギーの推進、無理の無い省エネ等、正式なアナウンスをしてください。 命の危険がある発電方法なんてやめてください。
42999	個人	無職	30代	男性	従前政府方針に比べ、大きな転換が認められることを評価しつつ、重要とする4つの視点からさえ、原子力利用の妥当性は乏しく、また技術進歩・社会発展のためにもゼロシナリオが妥当であることを申述する。	今回提示されている選択肢(以下「選択肢」)では、取りうる選択肢は、残念ながら、事実上「ゼロシナリオ」の一択なのではないかと考える。 「選択肢」では、原子力の安全確保、エネルギー安全保障の強化、地球温暖化問題解決への貢献、コストの抑制と空洞化防止という4つの視点を踏まえた検討が行われているわけだが、いずれの視点を踏まえても原子力利用温存の選択肢は到底考えられるものではないからだ。 それは、東電福島第一原発事故を起因とする事故リスクが顕在化したからだけではない。原子力を動かすこと、それ自体が、放射性廃棄物(核のゴミ)の発生とその管理(処理)の問題を生ずるからである。 資源小国であり、石油資源の偏在性などから起因するエネルギー安全保障の問題は、我が国の存亡にも関わる重要な論点である。しかし、これについて原子力は世間で言うほど、また「当該文書」が言うほど答えにはなっていない。 原子力に関しては、日本国内における核燃料サイクルの実施によって、「準国産エネルギー」という言葉が語られるが、現実に六ヶ所村の再処理工場は、当初予定より遅れ、目下、稼動していない状況だ。そして現時点まで、使用済み核燃料の再処理は、海外依存が実情であり、日本から再処理先のフランスの工場までの海上輸送のリスクなど、却って安全保障上のリスクを抱えながら進めてきたのではなかろうか。 このように、「準国産」と称しながら、現状では画餅に過ぎないものであったのが原子力政策のこれまでだったと理解する。まして、震災の影響で原子力政策や大気・海洋などの環境中における放射性物質に対する国民世論の厳しい目を考えれば、社会的な合意形成の観点からも、これらの政策が上手く運ぶとは思えない。 地球温暖化問題解決への貢献も、確かに重要な課題だ。持続可能な社会発展を図っていく上では、確かにエネルギー効率の高い、炭素排出量の低い経済社会を実現していく必要がある。ところが、これに資するとされる原子力についてどうかといえば、確かに化石燃料利用による火力発電に比べて二酸化炭素排出量は低いかもしれないが、原子力は前述の通り、放射性廃棄物問題という別の環境問題がある。放射性物質(廃棄物)は環境基本法(平成5年法第91号)第13条により、枠外であるとしても、これが環境問題であることは疑いの余地がない。 環境問題は、水質汚濁、大気汚染、騒音、振動など複合的な問題であるが、震災前、政府が新成長戦略等々で進めてきた原子力推進の政策は、頭かくして尻隠さずのごとき愚策で、A(地球温暖化問題)という問題に、対策を講じて、B(放射性廃棄物問題)という、より深刻な、別の環境問題で置き換えるという環境政策上、あり得ない愚策を既定路線としてきたもので、これに過失か、故意かはわからぬものの、こうした愚策を東日本大震災が発災するまで、漫然と放置してきた我が国のエネルギー、環境政策担当者の謙虚な反省があって然るべきだ。 以上の点からも、深刻な環境問題への置き換えにしかならない原子力は、地球温暖化問題解決への貢献に当てはまらないのである。 コストの抑制と空洞化の防止も、軽視できない論点である。しかし、コストの問題に関しては、原子力もその他の電源も、従来、原子力の発電コストが低く見積もられ過ぎたきらいがある。今回のシナリオできえ、将来世代へつけ回しする放射性廃棄物の管理コストを十分に計算したように伺えず、私見としては、そうした「つけ回し」分のコストは正当に見積もられてないと感じた次第だ。 また、短期的に、原油や天然ガスなどの調達コストを要し、再生可能エネルギーなどのコスト負担も否めない。しかし、原油価格等については、シナリオでも考慮されている通り、技術的な取り組みによって依存度を下げることも可能であり、為替予約等、調達方法の工夫によっても、将来の原油価格高騰を織込み、なお輸入額縮減は可能であろう。 再生可能エネルギー等、新しい技術を導入する際には必ず初期投資の費用はかさむものだが、新しい技術の促進のためには必要不可欠なコストであると理解する。 「選択肢」の「表2-シナリオごとの2030年の姿(総括)」によれば、送電における系統対策、省エネルギー投資、電気の需要家である家庭の電気代、いずれもゼロシナリオでは最も高いものとなる。しかしこれも、必要な投資額、いわば豊かさを享受する上での受忍の枠内のものではなかろうか。 今回の3つのシナリオでは最も原発を温存する20-25シナリオでさえも、再生可能エネルギーや省エネルギー等での相当な投資や技術開発が必要だが、原子力にかまけて、こうした新しい分野への必要な投資や技術開発を怠ると、それこそ科学技術や経済力など、我が国の国際的な地位を低下させることにつながる。これは産業の空洞化防止の観点からも至当だ。 短期的なエネルギー供給の不安やコスト高は、確かに安易な産業の海外移転を招き、国内産業の空洞化に直結するであろう。しかし、そうした短期的な動きは、なにも震災以来の問題というよりも、ここ数年の円高・デフレ下における日本経済のトレンドを反映したものと思われる。あえていえば、震災が無くとも、何か契機さえあれば海外移転するのであり、エネルギー供給不安やコスト高という理由に免罪符を見出したものに過ぎない。 そうした放置しても移転する産業にしがみ付いていては、我が国の産業は、エネルギー・環境政策の如何によらず、空洞化するのであって、だからこそ、コストをかけてでも次世代に向けた技術と産業のための投資を進める必要がある。 そうした観点からも、「選択肢」のゼロシナリオが最も妥当な選択肢であるといえ、その他の消極的な選択肢は当初から参考外である。 以上、愚見を申し添えます。
43000	個人	無職	30代	女性	主に倫理の観点から、私は『ゼロシナリオ』(しかも速やかな全廃炉)を支持します。	私は、主に倫理的な観点から『ゼロシナリオ』を選択します。それも2030年までに段階的に廃炉にしていくのではなく、現在停止している原子炉すべて再稼働をさせず、大飯原発も即刻停止させるべきというものです。 というのは、『原子力の平和利用』の名の下に進められてきた原子力開発は、 ウラン採掘者の被爆、周辺地の深刻な環境汚染、過疎地へ立地をおしつける立地的制約、廃棄物の処理を未来に押し付ける無責任さ、一旦事故が起きてしまった場合の生物学的社会的弱者への集中的放射能被害など、根本的に差別的、非倫理的な問題を多く抱えているからです。 　福島第一原発の事故を経験し、一年半近く経過した今なお、家族離散や終わりのない除せん活動、子どもの外遊びや食べ物の制限など不自由な生活を強いられている福島県民また、生涯にわたって子どもたちの健康被害への不安を抱えて生きていかなければならない東北・関東の母親たちのことを考慮すれば、この取り返しのつかない被害の甚大さなど、原子力の反倫理性がいよいよ明確になってくるように思われます。 福島第一原発事故を受けて日本のエネルギー政策を見直すというのであれば、この『福島第一原発事故後の今、再稼働が倫理的に許されるのか』という面が最も強く問われてしかるべきだと私は考えます。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
43001	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢のうち「(1)ゼロシナリオ」を支持します。	2030年までと言わず、即刻ゼロを目指してください。再稼働はしないでください。 これ以上、次の世代に、放射性廃棄物という負の遺産を残さないでください。 原発の維持や核燃料サイクル温存のための予算を、再生可能エネルギーの推進や省エネルギーへの取り組みのために使ってください。 電力自由化や発送電分離を早期に実現してください。 ゼロシナリオの負担を強調するのではなく、未来への投資と考え、前向きに取り組んでいく姿勢を広めてください。
43002	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	安心して暮らしたい、ただそれだけです。生命への危機感をこれほどまでに感じてこれから生きていかなければいかないのは、それだけで何よりも不幸です。
43003	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%シナリオを支持します。それ以外はNOです！	まず、再稼動や原発依存うんぬんの前に、福島原発を収束できましたか？野田総理は収束宣言を出しましたが、そんな誰にでも分かる嘘をつくのはヤメテください。国民の誰が収束したと思っているのでしょうか。それに電気も足ります。足りてるはずです。政治家や電力会社の倒壊停電に心の底から怒りを感じます。ふざけるな。そもそも収束も出来ない、予測も出来ないものにこれから先の未来も賭ることがあまりにも考えが無い政策であり、40年経過し老朽化した危険な原発を延命してまで原発を動かす理由もありません。そんな危ないものは無くしてゼロにしてしまい、これからの日本を支える新しい技術を作るために国が早急に動いてください。これはお願いではなく、要求です。あなたたち政治家が動かなければ今後も抗議行動や、仕事をきちんとしない政治家を落選運動して落選させていくことでしょう。いい加減にしろ。政治家、官僚、電力会社、国民はこれからずっと見てますよ。あなたたちが嘘ばかりついているのに国民は気付きました。もう騙されません。原発はゼロ！これ以外ありません！
43004	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つの選択肢から選ぶとすればゼロシナリオです。ただし、政府は自然エネルギーの研究・実用化への援助を重点化し、これを軸とした内需拡大、国際競争力の確保、さらには発展途上国への国際貢献を推進すべきです。	原子力発電に関しては、以下の問題が解消されない限り推進すべきでないと考えます。 1. 地震大国である日本での確実な安全性 2. 核燃料廃棄物の安全な処理方法の確立 どちらも、どのレベルをもって達成かの判断が推進派・反対派で分かれるところですが、少なくとも他エネルギーと同程度の安全性が確保されることが必須と考えます。 次に、選択肢「ゼロシナリオ」については、以下の問題点があります。 1. 既存の原発が寿命となってから順次削減していくロードマップである。 2. 火力発電の比率が高く、省エネ・温室効果ガス排出量とも目標が低い。 上記のに関して、先に述べた安全性確保の視点からは基本的に即時停止とすべきですので矛盾が生じます。現実問題として電力需要への対応が迫られることは理解しますが、民間企業からの電力購入、夏期以外の稼働停止、サマータイム制導入によるピーク分散など、経済への影響を抑えつつ工夫する余地は多岐にわたって存在すると考えます。 2に関しては、国際的に省エネ・地球温暖化防止が叫ばれている中、先進国と自負する日本のロードマップとしては、あまりに低い目標と考えます。 日本は先進国ですので、世界をリードすべき存在です。特に資源国でない日本は、技術面で優れた成果を生み出し、これを世界に還元、還流していく責務があります。そこで、自然エネルギーの研究・実用化に関する政府援助を重点化し、国策としてこれらの技術進歩を加速させることを提案します。制度の組み方次第では新しい枠組みでの内需拡大や、これら新技術での国際競争力の確保にもつなげることができます。そして発展途上国への技術供与によって地球規模で自然エネルギーへの転換をリードしていく、新しい日本の姿も見えてきます。 原発は危険・怖いという後ろ向きな発想でのゼロシナリオではなく、日本国として自然エネルギーへの転換・推進を打ち出し、世界にアピールするゼロシナリオにすべきです。
43005	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます！！！	２０３０年までに原発ゼロではなく、即刻　原発ゼロを求めます！！！ これ以上、核のゴミを出してはいけない。 原発立地の地域の人々の被曝や、ウラン発掘から原発稼働中の被曝を 強いる労働を誰かに押しつける事に加担したくないです。 安全な原発はないと歴史に学び、率先して世界中に核の技術の廃絶を示し、 行動すべきだと思います。
43006	個人	学生	60代	男性	選択肢は(１)ゼロシナリオである。 且つ、即時ゼロとすべきである。当然、再処理、高速増殖炉は中止となる。	全原発を即時廃止すべきである。 理由 １　今までの検討は事実に基づいていない （ア）大事故が起きた場合の被害が桁違いであることを無視している。 （イ）大事故が起きないという前提で進めて来たことが根本的な誤りである。 （ウ）システム全体としてフェイルセーフにすることができないので大事故は起きる。 （エ）活断層は全てを検知することはできないし、地震、津波の予測は事実上不可能である。 　　従って、どの様な安全対策を講じても大事故は起きる。 （オ）原発は安くない。 ２　廃棄物の最終処分処理の方法が決まっていない 　現在までの廃棄物を保管するだけでも安全ではないので、これ以上増やしてはならない。 ３　平常時でも被曝が避けられない （ア）採鉱段階を含めて全工程で関係者が被爆している。 （イ）環境に放射能を放出しているので、呼吸や食物連鎖による内部被曝を避けられない。 ４　エネルギーの問題は、確保ではなく使用に制限があることである 　持続可能な地球環境を考えれば太陽由来のエネルギーしか使用できない。 ５　当面も将来もエネルギー確保は問題ない 　原発を即時廃止しても当面は化石燃料で、近い将来は自然エネルギーで賄える。 ６　自然エネルギーは産業も地方も活性化させる 　国が自然エネルギーの開発を妨害して来たので産業として育たなかったが、国内外で有望な市場であり、日本は遅れを取ってしまった。 　自然エネルギーが豊富な場所は地方に多いので、地方の活性化が図れる。バイオマスにももっと注目すべきである。 　原子力も化石燃料も外国に支払う金額が大きいが、自然エネルギーは資金が国内で循環する。この点は国外で産業を展開する場合にも言えるので受け入れられやすい。 ７　世界中の原発を廃止することが安全保障上も必要である 　外国の原発が事故を起こせば日本も安全ではない。 　原発を禁止すれば核兵器の開発は極めて困難になる。
43007	個人	会社員・公務員	30代	男性	現存する炉の安全性を問う以前に、事故が起きた場合、人間の手に負えないものはいりません。我々はもっと自分達の身の丈を知るべき。事故を起こす可能性の問題ではない。稼働率ゼロにしてください。	事態を収集することが出来てないし、そうどうにもすることが出来ないのはわかってます。恐怖を感じるからというよりは、人間が愚かな選択をしてきたことが分かったのだから、改めるべきです。都市生活を送る一部の者は、すでにテレビや新聞の情報を鵜呑みにするほど、バカではなくなっています。国民が蚊帳の外だと思っているのでしょうか？違います よ。国や政治が蚊帳の外なんです。とてもシンプルな話です。本来なら、観測データや理論もいらない決断のはず。現在の権利や利便性、経済を傾なに守り、未来を危うくするのか、それとも、何かを犠牲にしても未来を守るのか。そのどちらかです。日本という国の中枢が、仮に本当に国の未来を考えているのであれば、稼働率ゼロにしてください。
43008	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを選択するべきです。老朽化した原発は順次廃炉に。発送電分離で供給を増やす。再生可能エネルギーの研究、設置等を支援し、効率的な省エネを推進する事で未来に続くエネルギー問題に取り組む事が必要。	福島の事故により、自然災害による事故は防ぎ切れるものではなく、その環境に対する甚大な被害についても私たちは学びました。その放射能汚染の被害はとうていー企業が、政府をしても、賠うことができていません。電力の確保にこのようなリスクを背負う必要はありません。 昨年及び今年の夏の、原発可動数、電力の需給量比較を見れば、原発がなくてもやっていけると理解できます。厳しい節電を実施した企業、家庭が有っての数字という面から、余裕があるとは言えない状態ですが、今出来ている程度のことですから、今後、需要面でのさらなる省エネ化、供給面での再生可能エネルギーの増加と効率化によって十分まかなうことが出来ると考えます。 そのためにも、発送電分離によって新企業の参入やコスト低下を促進させることが必要です。 太陽光や地熱などさまざまな再生可能エネルギーについて、研究、改良、設置、使用等、急速に促進させるためには国の強い方針をもって取り組むべきです。 40年という使用期限が過ぎた老朽化した原発は、「使用可能」ということではない原発に必要な安全性のレベルを維持していないと考えられます。ミスを起こす前に確実な工程で廃炉にすべきです。
43009	個人	会社員・公務員	40代	男性	今回の大震災を踏まえ原発依存度低減の3つのシナリオについて、いずれのシナリオも国民生活や企業活動に与える影響等に関し十分な情報が提供されないまま進められている気がします。	今回の大震災での原発事故からの3つシナリオは考えさせられますが、それ以前に前提としている『25%という高いCO2削減目標』や『30%という高い再生エネルギー目標』自体、国民議論のないまま進められていた気がします。今回の3つのシナリオにより更に経済的負担を重くしても追加対策を進めていくという構えはあまりにも国民への負荷を掛け過ぎてはないでしょうか。省エネ・再エネ政策は、国民生活や産業、雇用を守った上で進められるべきものと考えます。以降、個人的にもなりますが、私は鉄鋼業(電炉会社)に勤めています。今回のシナリオでは、対策を打つ投資額を家庭の電気代の値上げだけでなく、発電コスト約5．5～6．5円／kWhも上昇という内容から、他の企業よりも多く使用する当企業では収益そのものを消し去ってしまう程の大きな問題です。最後に、今回の3つのシナリオについては国民負担の妥当性に加え、国際的公平性も十分に分析、議論をした上で慎重な検討を再度お願いしたい。
43010	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はリスクが大き過ぎる。誰も責任を取れないような代物を動かすべきではない。2030年までのできるだけ早い時期に原発を0にするべきである。	廃棄物処理問題が未解決なことや福島原発事故で証明された事故のリスクと事業者や国の無策ぶり等を考えれば原発0はやむを得ない選択である。 しかし、ゼロシナリオでは、化石燃料への依存度が高く、温暖化対策がないがしろにされている。 省エネや、自然エネルギーの拡充をはかり、発送電分離等を促進する必要性があろう。
43011	個人	自営業	40代	男性	『ゼロシナリオ』を選択します。原発の再稼働にも全く同意できません。一日も早く原発を無くし、廃炉や廃棄物の方法について議論すべきです。	福島第一原発の事故によって、原発の危険性は明確に証明されました。事故から一年以上経っても事故は終息せず、危険な放射性物質の放出を止める事もできていません。これだけでも、原子力エネルギーを使う事自体が間違っていた気付き、原発ゼロシナリオを選択するには十分です。もちろんこのような現状で原発の再稼働をする事には強い憤りを覚えます。 莫大な費用と何十年もの歳月をかけても全く進歩しない原発を諦めて、新しい方法の自然エネルギーを推進してください。そして一刻も早く『すべての原発を廃炉に、既に生み出された大量の放射性物質を可能な限り安全に処理するにはどうしたら良いか？』という議論を始めてください。 本当の意味で原発ゼロが実現される日が来るのを願っています。
43012	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢の中からは(1)ゼロシナリオ を選択します。 断じて(2)と(3)は認められません。選択肢にないので選択は(1)ゼロシナリオですが、2030年までと言わず即時廃止を願っています。	現在の原発の抱えている問題は核燃料の処理にしても、地震・津波に対しての安全措置にしても、将来的に行き詰る一方です。 私は福島事故が起きるまでは原発のことや、チェルノブイリ事故や放射能がどんなものかなど、無知でいたことを反省しています。しかし福島原発の事故によって私の暮らし方、価値観は変わってしまいました。必死になってネットで情報を集めたり、講演会を聞きに行ったりして放射能の恐ろしさを勉強しました。今まで添加物や農薬などに気を付けて食べ物を選んでいたのに、今は放射能を気にして何を買えばいいのか些細な買い物に神経を使わなくてはならなくなりました。どうしたらこの3.11以降、自分や愛する家族、将来生まれてくる子供が健康な形で生き抜いていくかを必死に模索しています。 事故当時、東電や政府がとった判断は、「パニックを起こさせないため」という理由で真実を伏せ、原発周辺の住民に無用な被ばくをさせてしまいました。また、フォールアウトにより南東北だけでなく首都圏の人々も被ばくし、実際土壌の測定で首都圏でも葛飾や東葛地域に高い数値の場所が沢山あります。そして福島には今だ線量の高い中、国から問題ないとして生活を余儀なくされている方が沢山います。開業から迷われても西での瓦礫拡散問題もいまだあり、再稼働問題もあり、本当に安心して暮らせる場所と言い切れるところがみつかりません。 そんな中、一般の人が力を合わせて市民測定所を設けたり、個人がガイガーカウンターを持ち歩き、子供の尿や甲状腺の血液検査を受け関東でも影響が出てきているのがわかり、西のほうから水や食料を取り寄せ、デモに参加して声をあげ、あるいは家族がバラバラに引き裂かれながら西に母子避難をしている方など、どんどん知り合っています。 原発で原発を推進する有識者の話だけを聞いていたらこの現状がわからなくなってしまうところでしたが、3.11以降の現実の放射能汚染された状況を、市民一人ひとりが勉強してだんだんと知っていっています。 直ちに影響はない、今すぐには・・・という目の前の短絡的な見方ではなく、人間として、自分の子供やその子供の子供、続いでいく命への影響を考えたうえでの、人の命を守る政治をしてほしいのです。死ななきゃいいではないのです、放射能のせいで死んだ人間は一人もいないといった発言は全くもって意味がない。鼻血と放射能との因果関係は証明できないと言った政治家の報道がありましたが、逆に、外部被ばくや内部被ばくによって遺伝子を傷つけられ、次の世代、その次の世代まで、遺伝子に影響ないと科学的に証明できますか？ なぜ原発を再稼働するのですか？なぜ電気を作るのに、稼働していない原発含め日本中に53キもある原発の維持に巨額の資金を投じて、核燃料の処分に困りながら、原発を続けようとするのですか？ 福島原発がまだ完全に収束していない最中に、津波対策すら万全でない大飯原発の再稼働を実行したことや、阪神大震災と同じくらいの瓦礫量なのにこちらは放射性物質が付着した瓦礫を、誇った「痛み分け」「絆」という形で全国に拡散させようという方針にも納得がいきません。多くの市民が反対の声をあげ普通の一般人がデモに参加しているこの状況下で大飯が稼働されてしまったことも大変残念ですが、結局電力は足りています。 日本は地震の国でこれからもずれたプレートのひずみでいつ大地震が起きるかわからない。やはり原発に頼って維持・メンテナンスに多額の資金を投入するより、再生可能エネルギーの開発に資金を投じてほしいし、長崎・広島の原爆受けた日本だからこそ、世界中が驚く規模の福島の事故を起こした日本だからこそ、責任を持って原発をやめるしか未来はないと考えます。 広島長崎の2世、3世の方が今も苦痛に耐えながら放射能の恐ろしさを伝えている。 同じようにこれから福島事故の瓦礫拡散や福島産食べて応援、線量の高い福島に人を生活させておく、、、このような政策では今後も内部被ばくを重ね、結果多くの子孫に苦しみを与えることになるのです。 それを考えたらもう絶対に核はいらない。核の平和的利用なんて、言葉だけです。 日本は3.11を機に、原発ではないエネルギーに全力で向かう時です。人間も動物も、植物も、母なる大地も恵みの海も、生きとし生けるものが放射能の汚染に勝てません。核とは共存できないのです。 私は最悪想定に備え原発を即時停止することを強く、強く願っています。
43013	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択する。	福島原子力発電所事故から1年半近く経とうとしているにも関わらず、「冷温停止」宣言等、政府の意識は非常に低すぎる。 またこの1年半、エネルギー政策に対する将来の道筋を提示することも出来ずにいる。 最大の問題は、「公」が全く信用を失墜していることである。 このような状況で、原子力発電所を運営することは出来ない。 “ゼロシナリオ”を選択せざるを得ない。
43014	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。シナリオ通りに再生エネルギーで賄うのは厳しいですが、省エネを徹底的に推し進めることにより可能であると思います。政府は省エネに対して積極的に支援して頂きたいと思います。	使用済み核燃料は、最終的な処分方法も決まらず、その処分には数万年の時間が必要です。数万年前といえば、人類はまだ文明を手にしていなかった頃です。過去、千年以上続いた文明はありません。数万年後まで、使用済み核燃料を管理し続けることは不可能です。 二酸化炭素の面からも、使用済み核燃料の処理・管理・保管には、膨大な消費が避けられません。トータルでみれば、二酸化炭素を大量に消費することになります。要するに、未来の子孫から、排出権を奪っているのに等しいと思います。 それならば、可能性のある再生エネルギーを発展させ、国策として成長させていく方が、国際的な競争力の面からも有利です。 これから人口が減る一方なのは明らかなのですから、縮小していく中で、コストを最小限に抑えつつ、持続して発展できる社会を目指すべきだと考えます。

43015	個人	その他	30代	女性	3つの選択肢から選ぶとしたら、原発ゼロシナリオです。ただ、2030年までに、などではなく、今すぐ原発を停止して、現在あるの原発を安全に消滅させるべきです。国民の生命や健康よりも大事な物はないからです。	福島原発で事故が起きたことで、これまで隠されてきた事実が次々と明らかになっています。国民の健康や生命を犠牲にしてまで原発を作り、稼働させる理由が全く分かりません。
43016	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。	福島原子力発電所事故から1年半近く経とうとしているにも関わらず、「冷温停止」宣言等、政府の意識は非常に低すぎる。 またこの1年半、エネルギー政策に対する将来の道筋を提示することも出来ずにいる。 最大の問題は、「公」が全く信用を失墜していることである。 このような状況で、原子力発電所を運営することは出来ない。 "ゼロシナリオ"を選択せざるを得ない。
43017	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを支持します。 将来の子どもたちに原発の危険を残したくない。 国民への節電要請をもっと強く行ってほしい。 太陽光発電を普及させてほしい。 それらが願いです。	ホットスポットと言われる岩手県南部に住んでいます。 2歳の子どもがいます。 今回の事故を受けて、私は子どもたちに、「原発があると電力を享受できるから、原発を管理維持してほしい」とは到底頼めません。私たちの世代の中ですべて廃炉にし、子どもたちには、廃炉の状態を維持していくことを申し訳ない気持ちでお願いしていくことが精いっぱいです。 私たちが今できること、それは節電への取り組みを強固にしていくことだと考えます。政府にお願いしたいのは、家庭の電力の使い道をレベル分けして、レベルの低いものについては、努力をするようもっと強い要請をかけていただきたいです。無駄な電力は巷にあふれています。企業などへの要請ももっと強く行ってほしい。 太陽光発電は比較的初期経費が安く済むという利点があるようです。新築住宅には設置を義務付けるなどの施策をとっていただきたいと思っております。
43018	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ	福島の事故収拾もまならないのに大飯原発再稼働なんてありえないでしょう。今もなお、そして一生故郷に戻れない方々を思うといたたまれません。また放射能汚染を考えると深刻すぎるでしょう。汚染食品の流通と汚染瓦礫を全国にばら撒く対応を見ていれば信頼できることなどひとつもないです。しかるべき対応をよろしくお願いします。
43019	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを希望します。	ゼロシナリオを希望します。災害や事故の有無に関らず、使用済燃料がどんどん未来への置き土産として増えて行っている現状に不安を持っておりました。当然、安易に化石燃料へ切り替えることではできません。この機会に国も企業も、日本の将来のために本気で取り組んでいただきたいと願っています。日本の将来とは、自分の子供、孫のことではありません。1000年先の事をとは言いません。100年後のエネルギー問題がどうあるべきか、今から取り組まなければならないのではないでしょうか。
43020	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原発はいますぐ廃炉にすべきです。 福島第一原子力発電所の事故を経て、住めなくなってしまった地域があり、放射能汚染による、第一次産業への多大なる損害、人体への影響の不安。 これほどまでに危険なものを動かしてまで電力を得ないといけないのでしょうか。 原発がなくても、今後、再生可能エネルギーで十分やっていける試算が出ています。また国民のやる気もあります。福島第一原発事故で大きな犠牲を払ってやっと多くの国民が自分たちの置かれた立場を知ることになり、その結果、原発を失くして、再生可能エネルギー社会に切り替わろうと大きな波紋が広がっています。また自分たちのライフスタイルの見直しも行われています。 原発は日本だけの問題じゃありません。放射能汚染による世界の国と人々に対する安心と安全を脅かすようなことでは、世界からの日本という国に対する尊厳を失墜させることになります。 今後の日本国と私たち日本国民と、また世界の人々の安全を第一に優先し、「原発ゼロシナリオ」という政府の英断がなされることを期待します。また、今回提供された選択肢にその時期が明記されていませんが、「可及的速やかな原発ゼロ政策を行っていただくことを切に願います。どうぞよろしくお願いします。
43021	個人	自営業	30代	男性	1.原発ゼロシナリオ。即刻、できるだけ早く原発ゼロにして欲しいです。 太陽光などの再生可能・自然エネルギー開発を進めるべきだと思います。	子供たちに健康な未来を残す為に。 福島の事故を二度と起こさないために。 原発はゼロにしてください。 太陽光などのクリーンな再生可能・自然エネルギー開発を進め転換していくべきだと思います。
43022	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	即時原発を撤廃してほしい。これほど人体に悪影響なものはいらない。
43023	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。福島の事故を経験した今、原発に頼るべきではないことは明白です。2030年と言わず、ただちにでも全原発を停止することは可能ならずです。火力、天然ガス、小水力など、今すぐにでも切り替えられる電力はある。
43024	個人	会社員・公務員	50代	男性	天候に大きく左右される非常に不安定な再生可能エネルギーが30%を超えて電力系統に接続することは、今後の系統制御技術の進展を期待しても困難であり、結果として原子力比率20～25%を選択せざるを得ない。	今回の3つのシナリオにはいずれも多くの問題点があるが、その問題点を十分国民に説明せずに、どのシナリオが良いかなどと選択を迫ることに疑問を感じる。 特に、系統制御の課題も含めて、誰もが考えうる4つの課題について下記に記載する。 (1)再生可能エネルギーの発電技術の未熟さが課題 今回の3つのシナリオのいずれも、原子力発電の代わりに太陽光発電や風力発電をクリーンエネルギーと称してあたかもCO2を排出せず安定的な電源であるかのような議論を展開しているが、実際は天候に大きく左右される非常に不安定な電源であることは誰もが認める状況であり、原子力発電の代替になるような電源ではないのに、その点を曖昧にしたままのシナリオになっている点が大きな問題である。 太陽光発電や風力発電は、NEDO等が中心となって日本にフィールドテストで導入し始めたのが、高々20年にも満たない状況であり、火力発電技術が100年以上、原子力発電技術が50年以上という技術開発の歴史を持っていることと比較しても、まだまだ幼稚な技術レベルであり、これらの発電技術にはまだまだ改善の余地がある。 （ここで、技術開発の歴史が長いということは、多くのトラブルや課題を経験し、それを克服して、技術の完成度が高くなっていることを言い表している。） ただ、太陽光発電や風力発電も、今後さらに多くのトラブルや課題を克服し、発電効率がさらに向上し、蓄電技術との組み合わせなどの技術開発が進めば、将来は優れた電源になりうると思うが、現状はまだその段階にはないと断言できる。 よくこのような不安定な電源にはバッテリー等の蓄電技術と組み合わせれば解決するような説明をしている場合もあるが、現在の蓄電技術には原子力を代替できるような大規模な容量は困難であること、たとえ分散して設置しても、そのためのコストが非常に高くなること、バッテリーの総合効率は決して高くはなく無駄なエネルギーロスが発生するなど、まだまだ実用化に耐えれるレベルではない。 (2)大規模な再生可能エネルギー導入による電力系統の不安定さが課題 電力系統は、原子力発電や火力発電を駆使して、周波数と電圧を常に一定になるように制御されている。周波数が、0．3%程度（60Hz系で0．2Hz程度）変化しても、回転機器を使用している工場などでは大きな影響が出る可能性が高く、また電圧も変動が大きければ需要家の発電設備や稼動設備にも大きなダメージを与えることが予想される。 そのような状況の中、どのシナリオも再生可能エネルギーの割合が30%を超える想定をしていることに疑問を感じる。だれが、どのような方法で、非常に不安定で大規模な電源をコントロールするのか、その点が曖昧であり、不明確である。 大容量の再生可能エネルギーが導入された際に、電力系統を安定して制御できなければ、いま議論している3つのシナリオは全く意味のない議論になってしまう。 (3)シナリオで示される再生可能エネルギー量を本当に確保できるかが課題 どのとシナリオも、太陽光発電の設置や風力発電の設置に無理があるにも関わらず、実現可能なような表記をしていることが問題である。特に、風力発電などは、日本の地形から陸地ではなく海上での設置を考えなければ実現できないような量を想定しているが、海上設置には多くの課題があるにも関わらず、実現可能と表記している。 確かに将来技術開発が進めば、ある程度の洋上設置は可能と推察できるが、それを前提に日本のエネルギー政策をいまの時点で可能であると断言して、決定してもよいものであろうか？ 太陽光にしても同様である。国内のすべての家屋の屋根に設置するようなことが現実可能であるのか？ また、現在導入している太陽光発電のパネルなどは、20年以上に亘って経年変化をチェックできておらず、場合によっては、20年経過後に急激に効率低下やパネルの劣化によって、当初予定していた出力を確保できない可能性も否定できない。にもかかわらず、本年7月からの買取制度の普及もあって、爆発的な導入が進んでいるが、2030年レベルで、果たして当初予定していたとおりの出力が確保できるか、はなはだ疑問である。 以上のように、未熟である太陽光発電や風力発電を中心にして、原子力発電の代替を現状で議論するには、無理があるように感じてならない。 この議論を進めるのであれば、現時点で再生可能エネルギーを〇〇%にするという限定をするのではなく、再生可能エネルギーの技術レベルに合わせて、都度原子力発電の割合を議論していく方法がベストである。 (4)太陽光発電は長期に安心して利用できるのかが課題 テレビや冷蔵庫などの電気製品は、製品寿命が10年程度で、メーカー等も15年程度は保守のために部品等をストックしている。 一方、太陽光発電装置は、20年以上使用することを前提に考えているが、長いもので30年程度の使用が想定される。ところが、パネルメーカーが果たしてその間の保守を前提に部品等を保管しておくであろうか？ 特に、格安のパネルが海外から輸入されつつある中で、保守体制が確立されているとは考えられない。 パネルの製造に関しては標準化もされていない状況では、もしパネルの一部を交換しなくてはならない状況になっても、そのメーカーが倒産していたり、同じ仕様のパネルがないという状況になれば、結局設置者が経済的なダメージを受けるとともに、20年後そのような事態が多発した際には、電力不足が表面化することも考えられる。
43025	個人	自営業	30代	男性	15シナリオ。本当は15でも厳しいのだろうが、日本の工学、科学は何とか実現化してしまうと思う。ただしエネルギー政策はひたすら現実的であるべきだと思います。	ダダを捏ねる国民の言う事など聞くべきではない。 ただし説明はもっともっと必要。 やや話題がずれるが、「ただちに」の意味や、暫定基準値の導出過程をきちんと説明すれば、余計な混乱、不安は軽減できたと思う。 国民の声を聞く為のこんな所で書いても何だけど、本当は一国のエネルギー政策なんて一般人の手に負える訳が無い。 専門家が議論に議論を尽くして、その末に出した結論を支持します。（結果25シナリオで行くなってる私はそれなら納得するでしょう。） NHKで特番とかでも良いからしっかり説明するのが良いと思う。 ところでシナリオからなぜ地熱がスルーされているのかが疑問。太陽光、風力より現実性がある発電方法と素人ながら理解していたのですが。 本当ならその疑問を問いて頂いてからこのパブコメを投稿したい所です。
43026	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢	原発反対！電気は足りてる、国民を馬鹿にするな！
43027	個人	パート・アルバイト	30代	女性	私は、(1)ゼロシナリオを選択します。	今回のパブリックコメントを書くにあたり、「エネルギー・環境の選択肢に関する福島県民の意見を聴く会」を見ました。福島県民の方々のご意見を聞いて、強く共感いたしました。こういう事故があったことから、原子力を使用することについて、今までと同じようにはもう考えられない状況にあると思います。原子力の使用は辞め、資源を必要としない、リスクの少ない自然の力を借りてエネルギーをつくる方向に早急に転換を願います。宮城県に住んでおりますので、東日本大震災を経験しました。その時に、ライフラインで困難がありました。電気も水道もガスも当たり前に使えることがありがたいと思いました。しかし、同時に過剰なことも多いのではないかと気づかされることもありました。今回の震災と原発事故を踏まえて、自分の生活を考え直していこうと思いました。今後は自然により近い生活をして、できれば農業をしていきたいと考えています。そしてその暮らしを、次の世代にも残していければと思っています。それを考えても、今回のような事故で汚染が起こるようなリスクのある原子力を今後も利用することは選択したくないと思います。一度、汚染されてしまうと、どれだけ苦労をするのかということは、今回の事故で学んだことだと思います。本当にこんなことは二度と繰り返してはならないと思います。
43028	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持しますヒロシマ・ナガサキと言う原子力による悲劇を経験した日本で、再びフクシマと言う悲劇が起きた。原子力発電所に絶対安全はありえないのに再稼働とは、正気の沙汰とは思えない。	本来なら、唯一の被爆国として日本は原子力に頼らない道を選ぶべきであった。今からでも遅くない。フクシマで起こっている事を二度と起こさないために、原発は即刻停止、廃炉に向けて動き出すべきである。 鉄道やテパートなど明らかに必要以上に冷房を効かせている（ウールの背広を着た男性の体感温度を基準としているため）のだから、節電の可能性は無限にある。万が一計画停電が必要になっても、停電で潰れてしまうような零細企業や、命に関わる人達については、丁寧に、それを防ぐ計画すればいい事である。 現在多くの納税者の意見を無視して大飯原発が稼働されているが、稼働による廃棄物はどうするのか？廃棄物の処理さえ確実に安全になされないのに、地震国で再び原発を再稼働するのは、余りにも無責任であり、国民に対して鈍感すぎる行いである。 ドイツで出来る事は日本でもできる。 チェルノブイリの例から、除染は意味がない事も判明した。フクシマの汚染地域は二度と人が住むべきではない。汚染地域が、今、この狭い日本に拡大しているかもしれない。原子力の事はコントロールできないのであるから、原発など稼働すべきではなかった。 フクシマの原発事故の被害者に対して、政府が責任など取れない。 家や亡くなった家族を取り戻せるとでも言うのか？病気やウツ病になった人の 失っている時間を取り戻せるのか？ 責任ある決定とは、お金の問題などに振り回されずに、国民の事、人類の事を考えて原発を廃止することしかない。
43029	個人	その他	60代	男性	原発は即時停止して、全て廃炉にすべきである。エネルギー政策は、自然・再生エネルギーを中心としたものに転換すべきである。	福島原発事故から、いったん通酷事故が起きて放射能汚染が広がった地域では人の一生で元の生活に戻すことができないことが明らかになった。福島だけでなく日本から世界にまで放射能汚染がひろがり、いまこの時点で生きさせ、いのちの存在をを脅かしている。 　宇宙誕生の原初のエネルギーである核エネルギーを人類はコントロールできていない。地球が誕生して46億年が経過して、ようやくいのちを維持できる環境ができてきた。それを原発を稼働させて、処分のできない新たな放射性物質を大量に生み出し放射能汚染による環境破壊をすすめているのは、人類の存在そのものを脅かすことになるので、即刻停止し全て廃炉にすべきである。 　核エネルギー資源の活用は、放射性物質の特性から数万年先の将来まで影響を及ぼす。地球上のいのちをより脅かす政策は核兵器の使用とともに人類の繁栄を否定するもので間違っている。 　また、核エネルギー資源は有限であり、その再生にはいのちの危険が伴い、活用しても放射能汚染が広がることから、無尽蔵にある安全で再生可能な自然エネルギーの活用を求める。 　原発の維持、開発に予算を使うのをやめて（50年単位で廃炉にするための予算は確保）、自然・再生エネルギー活用のための技術開発にこそ力を注ぐべきである。原発依存のエネルギー政策からの脱却を強く求めます。
43030	個人	自営業	40代	女性	原発を手放してください。	多くの犠牲者が出た。 そして今後もなお被害が出続けるような 東日本大震災を このまま放置するのではなく、 健全な日本へ生まれ変わる為のきっかけとして 脱原発を実行して頂きたいです。 歴史上に残る素晴らしい行政になるかは 今、この選択にかかっています。
43031	個人	その他	40代	女性	原発はできるだけ早く廃止し、廃棄物を安全に処理する方法の確立を急ぐべき。深い地層が永久に動かないという保証はなく、どこであろうと想定外は起こり得る。	CO2の削減も同時進行させる必要があるが、CO2排出量だけを考えて片付け方も分からない放射性物質のリスクを見ないのはおかしい。 ただでさえ狭い日本から、人の住める範囲をさらに狭め、水や食料を広範囲に汚染していては、産業や経済以前の問題として食べていけなくなる。日本が大変だからといって他の国がいつでも食料を十分に輸出できるゆとりがあるとは限らない。 日本の輸出産業や観光産業への影響もあり、一時的なコスト計算だけで持続可能な代替エネルギーを高いとは結論づけられない。 車産業が燃費向上で新しい技術を生み出したように、発電にも向上心を持った技術開発や改良が必要。送電網を新規参入業者にも公平に使えるようにし、一般家庭でも発電方法を選べるシステムを整えるべき。さらに性能の良いバッテリーが広まればピークシフトが進み、必要とされる電力供給量も下がるはず。 この夏関西電力が原発再開をこり押しし、政府もシナリオ通りに許可を出したが、計画停電どころか火力発電を止めてもゆとりがあったというのが現実。原発を続けるための口実を探し続けるのもいい加減にしてほしい。 それでも原発が安全で稼働させると言うのなら、その判断を下す電力会社の幹部や政府関係者と家族は原発の隣に住み、率先して現場でハイリスクの作業に当たって下請けや派遣労働者の方にリスクの低い作業を任せるべき。他人と次以降の世代に面倒を押しつけ、自分だけ優雅な生活を送ろうとするのは虫が良すぎる。

43032	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロへ	《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 ほぼすべての原発進下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 政府は利権にとらわれず、自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
43033	個人	パート・アルバイト	20代	女性	全国に所在する原発の再稼働反対と、脱原発への早急な対応を	福島の原発事故のようなことがもう二度と違ってはならない。 その為に全国各地に所在する原発は再稼働してほしくないし、 将来的に脱原発へ向けて今から早急に対応するべき。 放射能の汚染は既にはじまっていて、誰かでもあり私達の健康被害、 妊娠に対する不安を骨かされています。 何かがあってからではも遅いと思います。
43034	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所の即時廃止。	事故を起こし、放射能汚染を継続している責任として即時廃止を求めます。
43035	個人	会社員・公務員	30代	女性	日本全国の原発の即時撤廃を希望します。	日本全国の原発の即時撤廃を希望。撤廃後、火力で補いながら新しいエネルギーへの変換を実現すべき。原発に頼るシステムは破綻している。我々世代の多くは気がついている。人間らしい感覚をしっかりと取り戻し「未来ある子供達のための社会を造る」という当たり前の選択をするべき。世の流れを汲むべき。
43036	個人	学生	30代	男性	1.ゼロシナリオ、2.全新規原発建設計画即刻白紙撤回、3.全新規原発建設工事即刻中止、4.運転開始40年超の全原発即刻廃炉決定、5.再稼動決定前に再稼動させずに済むあらゆる策を尽し不要なら即廃炉決定。	原発は一度事故を起こせば自国のみならず地球環境に多大な害を及ぼすこと、増え続ける行き場のない何万年と残る核廃棄物の問題、またウラン鉱山周辺、原発立地、被曝労働者等の犠牲の上に成り立つ搾取・差別構造等を考えれば、原発が必要ならば原発がなくても済むようにするあらゆる策を講じ、一刻も早く全廃しなければなりません。 電気を無駄使いしてきた社会から必要最低限の電気で済む社会へ切り替え、短期的にはCO2排出量が少なく世界的に値下がりしているLNGによる火力発電で代替し、中長期的にはエネルギー地産地消や自家発電設備等を普及させ、電力会社の地域独占による大規模集中型電源ではなく地域単位、消費者単位で電力を賄える分散型電源に変えていく事を求めます。
43037	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存(症)から代替エネルギー転換へ。福島原発事故で原子力は人間が管理できないものと確信。	福島での原発事故が未知数なまでに被害をひろげ、国民を不安にさせる中で次々と原発再開させる事が理解できない。原発依存から脱却する良い機会として真摯に政策反映してほしい。難しく考える必要はないし、人間として暮らしの環境を考えれば、不便でも安心を第一に切り願う。環境を考えたエネルギー政策する機関ですからね。
43038	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択してください。福島の原発事故によって、私たちは安心して住める国土を膨大に失ってしまいました。これ以上の安全神話はもうたくさん。地震列島日本に原発は危険です。	福島以降、日本の国土は程度の差こそあれ、放射能汚染物質にまみれてしまいました。毎日子供達に食べさせるものを選ぶとき、子供を遊ばせる時、不安を消すことはできません。福島から近いところはなおさらだと思います。たった一つの原発事故で、日本は安心して暮らせる国ではなくなってしまいました。こんなに悲しいことはありません。日本は地震大国です。どんなに備えていても、何が起こるかわからないというのに、断層の上に作っていたことが発覚しても、それを止めようとしない、設備が老朽化していているのは明白でも稼働期間をさらに延ばそうとする…。そんなやりかたで、安全だと言い続けるやり方には不信感がいっぱいです。作り出してしまった使用済み核燃料の処理についても何万年も安全に保管ができるとは思えません。経済活動云々という理由で原発を推す向きがありますが、私からすれば、経済活動よりも安全・健康の方が大切です。電気代の試算には、事故処理・補償などが考慮されていないと思うので、意味がないと思っていますが、たとえ、2000円毎月の電気代が増えても、原発を止めてもらえるのなら、安いと思います。まず、まずは電力自由化をしてから、試算していただきたいですね。無駄な電気を使っていると思うこともいっぱいあります。まだまだ節電も可能です。また、経済云々を言うなら、日本の自立のためにも、自然エネルギーの開発は重要です。今こそ、舵を切って、原発を動かすことに使う時間・エネルギーを再生エネルギーの開発に向けませんか?
43039	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電を止める。 自然環境を考慮したエネルギー発電にシフトする。	福島原発が収束しない現在の日本において、原子力発電を続けるべきではない。 原発を持つリスクが大き過ぎる。 日本にある全ての原子力発電所の活動を少しづつ停止して、人間、全ての生物や自然に優しいエネルギー発電を開発するべき。
43040	個人	パート・アルバイト	30代	男性	1案を支持します。他の電源によって安定供給が可能ならば、リスクの高い原発にする理由はありません。 脱原発の時期も2030年より早期実現を強く望みます。	1案を支持する理由 ・何より原発のリスクの大きさがあります。東日本大震災による福島第一原発事故によってはっきりしたように、原発は事故が起きた場合、巨大なリスクをもたらします。この巨大なリスクを認識した場合、電力不足としても15%以上の原発比率を維持することは現実的とは言えない。 ・2案の場合も、活断層の存在が指摘されている浜岡原発、地元自治体が強く廃炉を望んでいる福島第二原発、頓挫している核燃サイクルの象徴であるもんじゅといった、安全性や現実性に問題のある原発も、すべて40年の運転が前提とされます。これは危機管理の観点から言って非常に問題があります。 ?・脱原発のコストがそれほど高くないことです。 ・核廃棄物の処理の問題も解決できてない。現在、原発から排出される核廃棄物の処理方法についての議論は有効な結果がでてない。
43041	個人	その他	50代	男性	原子力発電は、なるべく早くゼロにする案。	原核廃棄物の処理方法が確立していないまま、将来世代や地球環境にリスクを負わせるのは許されることではない。 また、福島の惨状を見れば明らかなように、一旦事故が起きれば、国内を言うに及ばず、国際的に深刻な影響が発生する。3・11の後始末も見通しがついていないのに、この世界有数の地震国・日本において、再稼働、原発推進の継続はあり得ない。 脱原発に関して、経済リスクが挙げられているが、原発が安価と言われる計算には、廃炉費用や、事故処理経費などがきちんと含まれておらず、ためにする議論である。火力の燃料も、他国に比べて高額に買い取らされていることも非常に問題であり、早急に解消すべき。短期的に現在最も効率のよいと言われるガスタービンなどを中心に、自然エネルギー技術の確立に努め、硬直した電力システムの改革に着手すべき。
43042	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	原発反対です。地球を汚し、人間の体もむしばむからです。即刻、廃炉、撤去してください！！
43043	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。即廃炉を望みます。	原発ゼロシナリオを支持する理由は以下のとおりです。 【福島原発の収束途半状態での原発稼働の反対】 福島原発の事故が収束したと思っている国民はいません。福島をはじめ東北、関東の人々は放射線の危険にさらされて生活しています。現在被ばくし続ける国民を放置し、将来の悪影響を語らず安全一点張りの政府に国民は不信を抱いています。信頼できない相手に、巨大なリスクを負わせられることなど、受容できません。 また福島原発は、メルトダウンした核燃料さえ処理できず、高濃度の放射性物質を大気、海、土壌へ垂れ流し続けています。その状況での除染の意味も疑問です。今後高い確率で地震が起こるという予測。原発事故の事態の回避も解決もできない状態で、原発についてどんな対応ができるでしょう？問題を解決しての、その先の話をしてください。原発を動かす資格など、今の日本にはありません。 【まだ福島原発事故についての情報開示が十分でない】 先日、東京電力と政府のTV会議の映像が出てきました。そこから新事実が続々と明らかになっています。日々のニュースは断片的にしか提供されず、関東に降下したプルトニウムやストロンチウムの情報についても、私たちが知ったのはごく最近です。国民は政府の「影響はない」「安全である」情報に翻弄され、またたくいに不信を感じています。これから明らかになる事実と影響は沢山あるでしょう。その情報を十分に知ることが、国民による原発への賛否の大いなる判断材料になると考えています。国民が判断をするべきフェアな情報は、まだ明らかになっていません。 【西日本を死守すべき】 事実、国民は放射性物質にまみれた異常な生活を強いられています。土壌、空気、海洋の汚染は収束も改善もされていません。私は、西日本の環境は徹底的に守るべきだと考えます。汚染は次第に西日本にも影響を及ぼすでしょう。しかし、できるだけ安全な食生活を守るために、西日本で大規模に食料を生産し供給することを国策で進めるべきです。それは国民の命を守ることになります。もし、今後西日本で事故が起きれば、日本は完全に逃げ場を失い、食料も失います。もう絶対に事故を起こすことはできないのです。いらかばちかの判断で、全国民を生かすか殺すかの結果を及ぼす原発を動かすことは余りにばかげています。 【次世代が暮らす日本を守るために】 放射性物質は遺伝子に障害を残す物質と聞きました。政府は、遺伝子異常により、今後日本を支える世代に影響が生じる可能性をどう考えているのでしょうか。ただでさえ少子化は進んでいます。人口は減り続けています。放射能による影響が及ぶとすれば、それはこれからの世代に対してです。日本の未来を脅かす方法で得られる電気というものを、私は望みません。 【国際社会からの信頼の回復のために】 事故発生からの対応や情報の隠蔽によって、日本は国としての信頼を失墜しました。現在アメリカのカルフォルニアで放射能の影響により禁漁となったそうですが、今後海洋汚染が進むにつれ、賠償問題にも発展しかねない汚染地域や国が増えていくでしょう。原発に対する解決策も対応能力もない国が、世紀の大失敗である原発を再び国のエネルギーの中心とすると、どうして言えるでしょうか。今後諸外国に多大な迷惑を強いる日本ができることは、原発を脱することのみです。それは日本が諸外国に向けて示せる、せめてもの誠意です。 これまで日本で培われてきた、最先端の原子力研究により支えられた生活に心から感謝します。しかしこの技術と引換えに与えられた損害はあまり酷いものでした。これからは、廃炉に向けた革新的な技術と安全性を保つ研究に邁進してください。他国にはいない、原子力に対してのスペシャリストを育成し、その技術を世界に輸出してください。 原子力を縮小することにより減る雇用は、クリーンエネルギー推進により創出される雇用、廃炉に向けて従事する雇用、電力会社への官僚の天下り撲滅、また現在天下りにより雇用されている社員または役員の解雇や報酬の削減による人件費の調整などで対応してください。復興事業で生み出される雇用や、今後の大地震に備えた耐震や免震を公共事業で行ってください。考えうるすべてのアイデアを詰め込んで、雇用を生み出してください。 「国民の生活を守る」ためにに再稼働をすると首相は訴えましたが、そもそも、国民の安全さえ政府は守りませんでした。現在も、放射能の影響に国民の命をさらし続けているではないですか。健康な体と命なしに、経済の繁栄などありえない。これは日本の未来の繁栄もかかった問題です。非常に単純で明快な優先順位を認めてください。 福島の事故により、日本の国土は普通に暮らせないほどに汚染され、国民の生活は脅かされています。元凶である原子力を推進してきた政府、電力会社、関連する委員会、学者、マスコミに猛省を求めます。国民に多大な損害を与えた責任を、現在から過去までさかのぼって司法で徹底的に明らかにし、厳き、きちんと罰せられることを望みます。万が一政府が今後原発推進の政策をロにするならば、今後事故が起きた場合に、一切の過失を司法にかけて裁かれ、罰を受けると明言してからにしてください。 震災前の日本に戻ることはできません。これまでと同じ方法ではやっていけないことを政府をはじめ官僚の皆さんは認識してください。ごまかしの方法では国民はもう納得できないと思います。 原発ゼロを国策として進め、強いリーダーシップで国民を引っ張って行ってくださることを期待し、心から望んでいます。
43044	個人	パート・アルバイト	30代	女性	使用済み燃料を廃棄する場所もないのに原発を使い続けるのは間違っている。 無くしていくべきです。 電気代も上がる。原発も使い続ける。では私たちは納得しません。	原発で事故のあった国としてやっていかなければならない事 人の手では抑えられない物を使うべきではないと思います 二度と繰り返してはいけない
43045	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	原発反対！人体に悪影響ありすぎです！！
43046	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	1使用済み燃料棒が処理出来ない 2壊れたら直せないものを使うべきでない その他 現場の末端作業員の被爆、暴力団の関与、保険会社が保険の引き受けを拒否することに象徴される危険すぎて実は経済的に合理的でないこと。 ◎事故が起こったとき本来なら自衛隊を出して(武力をちらつかせて)強制的に避難させるべきだろう。でないと大混乱が起きる。危機管理シナリオはあるのか？ ◎今現在福島第一原発は絶賛放射性物質拡散中。 ◇原子爆弾がほしいなら大変な苦労はあるだどうが堂々と持てるようにするべき。こそこそやるからこんな悲劇的なことになった。
43047	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します！ 「2030年までになるべく速やかに原発ゼロに」	原発ゼロシナリオを希望します！出来る限りすみやかに原発に依存しない社会の実現を望みます。今すぐ止める事が難しいとしても、まずは期限を決め、原発をゼロにすると決定する事が大切です。 福島での事故を経て、私達は新しい選択をし、新しい形の社会を作って行くべきだと思う。福島をどう再生させるのか、増え続ける核のゴミをどう処分するのかも決まらないまま、原発を維持する事はゆるされない。使用済み核燃料の問題も、再処理のことも、中途半端に予算を注ぎ込むのではなく、まずは原発をやめるという事を決め、国民に目指すビジョンを示さないと、問題は先送りされ、人は対立し物事は混迷し疲弊するばかりである。原発を止めた時に、どうやってソフトランディングしていくのか、その時にどんな弊害が有るのか、どうして解決するのかという問題こそ広く国民的に話し合うべきだと思います。大きな転換期であるチャンスを無駄にせず、困難が有っても将来に対して希望の持てる政策を希望します。
43048	個人	その他	30代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」選択しますが、即刻廃炉すべきです！ 日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。想定外ではありません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。	＜意見の概要＞ ◎ゼロシナリオを支持、今すぐ原発をゼロにするべき。 ○パブコメなど「国民的議論」の期間は延長すべき。 ○他のシナリオが選択された場合でも、使用済み核燃料は「再処理」をせず、「直接処分」すべき。 ＜意見＞ ◎ゼロシナリオを支持、今すぐ原発をゼロにするべき。 福島原発事故の甚大な被害を考えれば、原発を維持する選択肢は考えられない。原発自身が人類がコントロールできない技術である上に、世界的にも地震多発地帯・「地震の巣」の上に位置し、しかも地震の大活動期に入ったといわれる今日の日本列島においては、明日にでも再び大地震が起こる可能性があり、羽鳥光彦気象庁長官が7月10日に国会で述べたように、マグニチュード6以上の大地震は、科学的に日本のどの原発直下でも起こる可能性があり、2030年といわず、今直ちに、全原発を停止、廃止すべきである。日本は、先の大戦で、広島に原爆を落とされても戦争をやめず、さらに長崎に落とされてやっと終戦を受け入れたが、第二の「フクシマ」を経験して、やっと原発をやめる思を繰り返してはいけない。経済性を議論する以前に、人間そのものの生存を脅かす、原発は直ちにやめるべきであるが、福島原発事故でも明らかなように事故が起こった場合の膨大な費用や将来の世代にわたって超長期間の危険と負担を負わせることになる核廃棄物の問題を考えると、原発は経済的にもとても成り立たないものである。 ◎「国民的議論」と言いながら、期間が余りにも短過ぎ、拙速すぎる。そもそも選択肢の提示が、本来は今年春までに出されるはずであったのに、それが6月29日にずれこんだのに、結論を出す時期は延ばさず、もともと短すぎる「国民的議論」の期間をさらに削り、1箇月余りの短期間で、「国民的議論」と称するのは、国民を軽視・愚弄している。「国民的議論」と言うならば、本来は「国民投票」等を行って決定すべきであるが、少なくとも、もっと長期間かけて、予算もかけて、テレビや新聞等のマスコミも使って、広報を徹底させて（パブリックコメントの募集する一般には知られていない、徹底的に議論すべき。パブリックコメントの期間ももっと延ばすべき。（7月31日から、わずかに8月12日まで12日間延ばしたのでは不十分。）各地での「意見聴取会」や「討論型世論調査」も、開催地域や回数、参加者や意見を述べられる者の選定など不透明で、電力会社の社員が選ばれて、原発擁護の意見を述べるなど、運営にも不適切なことが多々あった。ごくごく少数の意見を聞いただけでは「国民的議論」とは言えない。 ◎パブリックコメント等の「国民的議論」の結果は、政策決定にキチンと反映すべき。それを無視し、違った政策を選択することは、国民の選択を無視し、それと違った決定をすることであり、主権在民の民主主義に反することであり、許されない。パブリックコメントの集計を意図的に行うことがあってはならず、個人情報は除いた形で、パブリックコメントの内容と、その分類・集計を公開すべき。 ●原発はその「使用済み核燃料」や「核廃棄物」を処理する技術がまったく確立されておらず、その意味でも、本来、導入・稼動させてはいけないものである。何万年、何十万年にわたって、将来の世代に危険と負担を押し付けるものである。まさに「トイレのないマンション」状態である。 ●たとえ他のシナリオが選択された場合でも、使用済み核燃料は「再処理」をせず、全量「直接処分」すべき。破綻が明らかな、そして毎年膨大な予算を浪費し続けている高速増殖炉「もんじゅ」や再処理工場など「再処理」を前提とした核燃料サイクル政策は放棄すべき。「再処理」によって、核兵器の原料となるプルトニウムを作り出し続けることは、核拡散や核テロの危険性を生み出すことであり許されない。 ●「選択肢」の説明の仕方自体が、「ゼロシナリオ」を選択した場合の負担をことさら強調し、「15シナリオ」に誘導するような書き方になっている。もっと公平、客観的に説明すべき。 ●省エネルギーと再生可能エネルギーの可能性とその比率を過小評価しすぎている。それは未来への投資であり、その経済効果、波及効果、雇用増大効果は非常に大きく、化石燃料やウラン燃料等の購入による膨大な外貨流出、資金流出を防ぎ、資金を国内、地域で回せるものであり、長期的に見れば、その経済効果は非常に大きい。もちろん、原発とは違って、安全・クリーンであり、化石燃料と違って温室効果ガスの削減にも大きく寄与できる。 ● 日本は、再生可能エネルギーや省エネの技術や製品を成長産業に伸ばして行くべきであり、原発輸出ではなく、これらを輸出すべきであり、新興国や途上国にも、その普及・拡大に、ODA等も使い、これらの技術や製品で、積極的に協力・貢献すべきである。

43049	個人	会社員・公務員	30代	男性	予防原則に基づき、使用済燃料処理サイクルの確立、および事故時対策の確立と事故リスクの定量的評価が終わるまでは、0%以外の選択肢は議論すべきでない	使用済み核燃料処理サイクルの確立、福島第一原発事故の原因分析、対応に対する評価をふまえた、事故時の住民の安全性確保のための対策の確立(除染、緊急避難等各手段の、過去の事故事例における効果の定量的検証を踏まえたもの)、事故リスクの定量的評価(福島第一原発事故の被害額(行政による支出と民間セクター、住民の被害額合計)の算定と、算定根拠に関する情報開示と国民的議論を踏まえたもの)が、関連データの完全な情報開示と、国民的な議論と、国民的議論の結果について、最低限でも多数決レベルでの意思表示の確認を踏まえたうえで為されていなければ、エネルギー供給手段としての原子力発電に関しては、環境に重大かつ不可逆的な影響を及ぼす仮説上の恐れを排除できないため、その選択肢に加えることは、予防原則上妥当ではないと考えます。 もし、原子力発電を将来の日本のエネルギー供給の手段の選択肢に加えるのであれば、以上の施策を講じた上で、原子力発電のエネルギー供給における割合についての国民的議論が、その段階で初めて意味をもつのではないでしょうか。
43050	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを支持する。ただし、火力発電を増やすことは反対。自然エネルギーの利用の開発に全力を挙げる取り組みを支持し、それまでは電気のない生活を選ぶ。	原子力発電は、放射能をすぐ破壊できる技術を開発してから再開してください。それまでは、放射性廃棄物の出るものは、発電所だろうと爆弾だろうと空母だろうと凍結して、これ以上放射性廃棄物を増やさないでください。(福島を除染した際の水や土、がれきも放射性廃棄物です。)そして現在ある原子力発電所や放射性廃棄物貯蔵場所は、核弾頭並みの保護・警備をして、核弾頭とともに廃棄にもって行ってください。理由は、半減期が何万年もかかる有害物を、地震や火山の噴火もコントロールできない人間が、安全に保管できるなどとは思えないからです。汚染して起きてしまったら最後という意味では地球温暖化も放射能も同じで、人類がまず取り組むべき問題です。そのために発電量が減るなら、電気の使い方に優先順位をつけるしかありません。(人工透析に使う電気は認めるが、夜を明るくしたり、ネオンで広告したり、車を一千万台作るための電気は、自然エネルギーの利用で自己発電する以外認めない等。)人間社会のシステムを変えることですが、できることだと思います。というかやるしかない。そのための政治でしょう。
43051	個人	家事専業	30代	女性	反対です	単純に、人間に扱える域を越えている。事故がおこった時に対応できない。核のゴミも増え続け、こちらの問題も解決できていない。よって未来に負の遺産を残すべきではないと思うので原発反対。なくしていきたいと思います
43052	個人	無職	60代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43053	個人	会社員・公務員	30代	男性	1．(2)15シナリオを支持。 2．「エネルギー・環境会議」で話し合われている内容が不透明。公開方法に改善を求めたい。 高頻度にパブリックコメント募集をしてほしい。	1．について 脱原発への方向へ進めて行っていただきたいが、今後20年弱で原発依存度ゼロにすることは急激なのではないだろうか。 電気を気軽に、当たり前のように使うことができている昨今、原発に依存している割合相当分を恒久的に節電していけるかどうか、原発以外の発電方法のコストと供給安定性に不安を感じている。 目標以上の成果が出るに越したことはないが、必要以上のしわ寄せによる悪影響が及ばないよう、緩やかに進めて行ってほしいと願う。 2．について 会議の要旨について、最低でも月一回以上定期的にテレビやインターネット放送等で政府広報として積極的に伝えてほしい。 現状のマスコミが伝える方法では、マスコミにとって都合の悪い情報が隠されて報道されるのではないかと危惧している。 「エネルギー・環境会議」出席者が、進捗状況を含め最低限伝えたいメッセージをぜひ毎会議ごとに国民へアピールしてほしい。 そして、何より、国民が置き去りにされないよう、国民も参加できる制度にしてほしい。 何度もパブリックコメントを募集しようとすると、大変な労力になるとは思うが、より透明性の高い有意義な場にしていただきたくお願いしたい。
43054	個人	会社員・公務員	40代	男性	昨年の夏、郡山市から家族を連れ静岡県に自主的避難した長谷川と申します。0パーセントシナリオ選択です。子孫の未来まで汚された悲しみがわかりますか。未来の命まで脅かしながらの経済の発展などあり得ません。	私は、昨年の8月、当時5歳の息子と妊娠中の家内をつれて長年住み慣れた郡山を離れました。家内にとっては生まれてこのかた30数年生きた故郷でした。故郷は分断され、私達は親しい人たちに挨拶もまともなず、ひっそりと福島をあとにしました。自主的避難を試みた私達を「故郷を捨てた裏切りもの」とよる人たちもいました。今年の2月に家内は長女を出産しました。家内も私も、分娩室で真っ先に赤ちゃんに「足はあるか」「手はあるか」「指はあるか」確認しました。そして、「この子がどうか健康で生きていけますように」と心から祈りました。あなたたちに、故郷を汚され、子供を汚され、未来の子孫を汚された親の気持ちを汲み取る心はありますか。未来を担う人材の将来を天秤にかけてまで、この国は経済的発展を目指すのですか。そのようなpsに「国家百年の計」が本当に宿っているのでしょうか。我々の世代が舵取りを誤って、未来に取り返しのつかない「負の財産」を背おわせてはなりません。今こそ「清貧の思想」に立ち返らなければなりません。経済を守るため、子孫の命を後回しにする発想に、未来はないのです。「放射能と上手に付き合う方法」など説く人間は私には「国賊」以外の何ものにも写り映り得ません。
43055	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度ゼロシナリオを条件付きで選択する。今は頼える技術と社会の準備が無い。事故は起きる。起きても安全な技術が見つかり実用化し、かつ事故後対応が現場と社会で用意できた時のみ、原子力復活は許される。	わたくしは現時点では原子力ゼロシナリオを選択する。但し、今後30年内に以下の条件を満たせば、そのとき原発ゼロを見直してもよいと考える。 我が国、日本の国土は、今後２０～３０年で東から西に向け大地震の発生が確実である。その状況で原子力の重大事故は必ず起きる。事故を防ぐ努力で発生確率は下げられるがゼロにはならない。 想定外事故が起きること前提で、条件付きゼロを選択した論点は２つある。その１、民生用の原子力技術は「原理的に」過酷事故（放射能拡散を防ぐ防護壁が全て破壊される事故）にならない技術、でなければ受け入れられない。事故で福島の状況が再現される発電方式は不可である。いまの軽水炉技術は、冷戦時代に原子力艦船の動力として開発されたものであり、原理的な安全性から選択されたものではない（Weinberg [1]）。わたくしは原子力エネルギーには人類の未来を救う可能性があると考える。しかし原理的に安全な技術として実用化しなければ、これを使ってはならない。その技術の可能性のひとつとして熔融塩を用いた原子炉がある。熔融塩炉では、放射能の多重防壁を壊す力学的な破壊力を生じない。さらに燃料にトリウムを用いるトリウム熔融塩炉（TMSR）は、プルトニウムを発生させず、原爆と原子力の歴史的な結びつきを断ち切れる可能性を秘めている。この技術を３０年間で開発・実用化することを国家として行うことを提案する。 その２、想定外の事故は必ず起きる。想定外事故が起きたとき、発電現場の技術者集団、地域社会、国による、減災に向けた対応が準備できていない。この対応策の中身は、原子力プラント設計に依存し、地域自治体と国すなわち社会の仕組みに依存する。地域と国にあっては、外から原発プラントに向って行き事故を収める体制（自衛隊などによる対応システム）と、プラントから遠くへ人を逃がし避難する体制を用意しなければならない。至近では、規制庁でこの準備が可能なのか、すなくも準備の端緒を規制庁が開くことができるのか。期待はしているが現時点、国と行政のやりかたに納得できていない。 参考 [1] Alvin M Weinberg. The First Nuclear Era. ―The life and times of a technological fixer―、米国物理学会印刷局(AIP Press), 1994 年
43056	個人	会社員・公務員	30代	女性	全ての原発は廃炉へ。原発0%へ。日本のエネルギー政策はシフトを変えるべきだ。地域ごとに地産地消のその地域に適した自然エネルギーから電気を作り、今までのような電気の大量消費のあり方も見直すべきだ。	原発により、周辺海域には放射性物質を含む海水が流され、自然は汚染される。豊かな漁場は壊され、私達消費者は汚染された魚や海産物を食する可能性が高まり、内部被ばくをする。原発一基が稼働すれば周辺の海の温度は3度上がる。生態系も変わる。更に、大量の放射性廃棄物を生み出すが、その処理も見通しは立つことはない。前代未聞の福島の原発事故を受けて、これまでの国策を見直すべきである。地震の多いこの日本の活断層の上に原発は立地されている。 原発はいらない。
43057	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオへの賛同とその要点について。	ゼロシナリオを選択するべきである。 まず、省エネの技術が今後も発展が期待できることや、使用済み燃料の危険性等を指摘したい。 次に、政府のシナリオは電力自由化や発送電分離等のシステム改革に触れておらず、再生可能エネルギーの普及という可能性や選択肢を過小に扱っている。 日本の技術水準は高く、ゼロシナリオの方向性を決定しさえすれば、その実現は十分に可能である。反対に、技術水準の高い日本においても、原子力発電における過酷事故の可能性があることや、その対処の困難リスク・コストの大きさが明らかとなった。 官部前の巨大な抗議行動等は、ゼロシナリオを後押しできる世論・社会的基盤が存在することを示している。
43058	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発をなくして欲しい。	日本には似合わないと思う。
43059	個人	自営業	40代	男性	原発全廃炉！	3.11という切実な事象を目の当たりにした我々の世代が 地球の豊かな自然と健やかな未来の為原発全廃炉に向け行動しなければ 未来を見捨てることになってしまうと思います。 原発廃炉に莫大な金がかかるといいますが、 そのことも日本の経済復興につながるし 廃炉について徹底して考えていくのは日本の真の復興になるし 国が政府がその指針を示すことが我々国民のモチベーションになります!! 今までの価値感で生きるのを止めて新しい価値感で生きていこと という指針を国が出すべき!
43060	個人	無職	60代	女性	エネルギー計画はどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	廃棄物の安全な処理法がないこと。
43061	個人	その他	30代	女性	原発に依存しない新しいエネルギー・環境に向かう改革と限りある資源の有効利用を国が企業に対し法的に義務づけるよう望みます。	原発問題は現代社会、日本の国家システム、米国、中国を始めとするアジアの国々との国際関係の問題を象徴しているように思います。私たちは今、より大きな視点で考え、地球規模での発展へ向けて新たな方向性を模索し、更に飛躍するための決断を迫られているとも言えるでしょう。この大きな転換を可能にするために、以下の事を要求します。 1、直ちに原発の再稼働をやめること。 2、明確な核エネルギーゼロを実現させるシナリオを提案すること。 3、コンビニエンスストアなどの24時間営業、企業に於ける残業、電光広告などを法的に制限し、節電を実現する事。 5、ヒートアイランド現象を起こさせない都市づくりを実現させる法律を制定すること。 5、発送電分離。 6、再生可能なエネルギーの開発にもっと積極的に取り組むこと。 7、原発の輸出を差し止める事。 8、再生可能なエネルギーと環境保護に関する最新情報を世界中から集めるための機関を設置すること。 9、福島の避難区域の有効利用。（太陽光パネルなど。） 明治維新や戦後の復興を可能にした私たち日本人は多少の事に耐える決意は持ち合わせています。今一度、私利私欲にとらわれる事無く、日本を起点として地球全体がともに栄えるヴィジョンを持ち、党派に関わらずすべての政治家の方々が心を合わせて新しい日本をつくりあげて行くことは可能なのではないでしょうか。 ご英断を期待しています。
43062	個人	自営業	50代	女性	「0シナリオ」でお願いします。	「0シナリオ」 他は選択の余地なし。福島原発が事故って1年5ヶ月、今だ収束の目処も立たず。所か…原発は一度事故れば誰にも止められない事をまざまざと見せつけられました。そして、誰も責任を取らないというこの社会の体質。原発なんて危険なものを扱えるような社会ではそもそも無いのだ！新たな活断層が見つかったにも拘らず大飯の再稼働！とかあり得ない。結局、実は電力は余ってた。事故調の言葉にもあるが、「原発を持つ資格が無い」と思います。フクシマの事故を教訓として日本こそ次の【新しいエネルギー改革】へと舵を切るべきなのです。それ迄は、今ある火力等を上手に使いこなす（世界基準の値段で原油購入／資本主義で）電力は幾らでも賄える事はデータより明らかですので、早急に国の姿勢として世界に向けて【脱原発に舵を切る】と宣言するべきです。そこから、新たな産業革命が始まるのです。もう古い既得権益に縛られ時代遅れのエネルギーに振り回されるのを終わりにしましょう
43063	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを希望します！「2030年までになるべく速やかに原発ゼロに」	「原発ゼロシナリオ」のみが進むべき道だと思います。 福島第一原発事故の後に原発再稼動はありえない。 国会事故調査委員会も、今回の福島の事故は人災だと指摘しています。 原子力はどうあがいたところで人間が100%制御することは不可能なエネルギー。 使用済み核燃料の問題も将来にわたって解決策が無い。 原発維持や核燃料リサイクル、もんじゅ等に注ぎ込んできた予算を、 自然エネルギーの開発に移行してして、新しいチャンスを作り出して 行くべきです。 原発ゼロ政策の実現を強く望みます。
43064	個人	自営業	50代	男性	原発は永久に0%でお願いします	使用済み核燃料の処理が出来ないから。福一の事故後誰も責任を取らず、人々が見殺しにされているから。放射能と人類及び地球上のすべての動植物は共存出来ないから。未来の子供たちのために全原発の速やかな廃炉を求めます！
43065	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持。	福島原発爆発に関し、電力会社、原発推進派・維持派の専門家及び政府は責任を取らなかった。被災者は捨て置かれた。したがって、無責任な人間が、他人に対して被害を及ぼすような選択をなすべきではない。
43066	個人	自営業	30代	女性	直ちに日本の全ての原発・もんじゅ・六ヶ所村などの核関連施設を停止・廃炉にし、日本の原発依存度は0%にするべきです！	放射能は半減期も長く、目にも見えない状態で生き物の命を蝕みます。 チェルノブイリの原発事故後、沢山の人がガンや白血病で亡くなったり、他の地域よりも奇形や死産の子供が痕を断ちません。 そして、未だ人類は、その対処方法や核の処理法すら見いだせていません。 福島の事故よって、地震の多い日本での原発の立地は、大変危険であると多くの国民が感じ、原発のない暮らしを強く望んでいます。 また、原発がなくても、エネルギーは足りる事も知っています。 世界では(ドイツや北欧)、原発に依存しない社会づくりが進んでおり、節電や省エネ製品の開発、自然エネルギーの研究や開発も進んでいます。 日本は遅れをとってもいます。 日本の技術力を生かして、こうした原発のない社会を創る事で、他国からエネルギーを輸入する必要もなくなれば、そのお金は浮くし、 省エネ製品や自然エネルギーの製品や技術によって経済にも豊かになり得ます。
43067	個人	その他	30代	男性	原子力依存度に関してはゼロ%、それも2030年までと言わず可能な限り速やかに脱原発していただきたいです。	原発事故を起こして国際的な信頼を大幅に下げてしまった日本。ほんとうに世界から取り残されたくないと思うなら速やかに脱原発し毅然とした姿勢を世界に示し、各種再生可能エネルギーを主軸にしたシステムに日本社会をデザインし直すべきだと思います。
43068	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発停止、即時廃炉、原発事業は撤退せよ！

43069	個人	その他	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見	原発ゼロシナリオの選択を主張する。 国民の命を守る為にも、原発は一刻も早くゼロにして欲しい。 そもそも原子力発電は、地球環境にとって温室効果ガスよりも遥かに深刻な放射性物質を排出する。しかも、ひとたび事故を起こしたら、経済的損失は計り知れない。「3つのシナリオ」はいずれも温室効果ガスの問題と経済的な問題を勘案して策定されているが、地球環境と経済の観点でエネルギー問題を考える時、原発はデフォルトで除外されるべき発電方法なのである。 原発ゼロ社会のビジョンとしては、 1．電力供給事業体の地域分散化・市民社会管理化 2．発電施設の分散化・電力の地産地消化 を提案する。 電力供給事業体は、自治体規模の小さな区域だけを担当。その経営は一般市民の中から公選された理事会が担当する。この施策により、電力事業を政治からも財界からも切り離す事が出来る。私達は原発ゼロでも社会が維持できる事を、5月から7月までの経験で立証したが、それでも日本社会に原発が必要とされるのは、ひとえに原発が生み出す利権の旨味があるからだ。その利権を無にしてしまえば、おのずから原発の必要性もゼロになる。 電力供給は、小規模に分散された電力供給事業体がそれぞれに発電施設を設け、営業区域内の需要をカバーできる分だけの供給を行う。需要家数が限定されれば需要量の想定がしやすくなり、大きな供給余力を取る必要が無くなるから、必要以上の大規模発電施設を設ける無駄もなくなる。当然、原発は不要になる。 発電の方法は、各地域の実情に合わせたものとする。当面は化石燃料を用いた発電施設が主になるだろうが、小さな発電施設を数多く分散設置していくならば、様々な自然エネルギーの導入もしやすくなる。太陽光や風力、地熱といった発電方法の他、農業とリンクして、家畜の糞尿から得るメタンガスや、農産物を発酵させて得るアルコールを燃料電池に送る等の方法も有望と思われる。今からこうした施策を推進していくならば、2030年にはかなりの比率を自然エネルギーで占める事が可能だろう。 さらに今まで原発に費やしてきた多額の国費を、企業の自家発電や各家庭の太陽光発電の推進等に振り向ける事によって、発電と電力消費の接近化、さらには一体化を実現。送電ロスを極限まで低減する事によって、新たな発電施設を作るのに匹敵する効果を生み出していく。 このように、利権を排し、大規模電力会社の様々な無駄を排し、日本中を「電気のふるさと」にしていく政策で、原発は今すぐにでもゼロに出来るものと確信する。 電力は、産業用も民生用も、あくまで「人々の幸せを照らす」為のエネルギーである。命を犠牲にする原発の電力は、わが国の求めるべきエネルギーとは言えない事も付言しておく。
43070	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島第一原発事故は、原子力発電所が地震をはじめとする自然災害に対して、人間の力が及ばないことを示しました。全原発即廃炉！再稼働はあってはなりません。	まず、電力は余っていること、原子力発電がなくても日本のエネルギーは大丈夫です。「シェールガス革命」は何を示しているのか。今後は省エネ社会を作っていけば、簡単にエネルギーはなくならない。 地球温暖化のことが言われるが、原子力発電はそれが動くまでのウラン鉱からの採掘、そして動かすために大量の熱を放出していることなどからも、決して温暖化対策ではない。稼動の際にCO2の排出が火力に比べ少ないということだけ。ごまかしてはいけません。 原子力は、決して安価な電力ではありません。実際は高いのです。 今後は、天然ガス使用などを一時的に増やし、自然エネルギーの代替を積極的に進め、私たちの生活スタイルも変え、省エネの社会を実現していくべきです。 原発の一番の問題は、原発を動かすために出る放射性廃棄物であり、その処理は、稼動技術と同じでとても未熟なものなのです。これ以上地球を汚染させてはいけません。これ来来永劫管理することは、途方もない金がかかります。 最後に、原発は核兵器生産のためのプルトニウム製造と密接不可分の存在であり、政府が今回、原子力基本法を改悪した際に、附則に「安全保障に資する」との文言を盛り込んだことにも、核兵器への転用意思が明確に現れています。 とんでもないことです。 また原発は事故を起こさなくても、被曝労働を有無のです。今日の社会においても、人間の手作業ということを抜きに動かすことができない、これが実態です。 こんな原子力発電を海外に輸出するなどもってのほかです。 即刻全原発の廃炉に向けて政策を転換すべきです。 ただし、廃炉にしていくためにも、莫大な予算と人的な資源が必要になります。原発撤退を進める仮定で、人類の未来に役立つ何かを探しつつ、後の世代に頑張っていただくため、その方面の投資はしっかりとしなければいけないと思います。
43071	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを願います。	現在イタリア在住ですがゆくゆくは子供の教育のためにも帰国したいと考えています。が、今のままだと帰国をためらうのも事実です。日本の良い所、悪い所、色々と海外から見て気付く点も多いですが、やはり自分たちは日本人であり、遠く離れていても日本という国がふるさとであり、大好きです。原発の恩恵を知らず知らずのうちに受けていましたが、今からでも遅くないと思います。原発のなかった過去に戻るのではなく、原発のない新しい未来を子供たち渡していきたいと願います。
43072	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発はいらない！
43073	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	私は、原発ゼロシナリオを選びます。その上で、2030年ではなく、即時全廃を望みます。理由は、以下の通りです。 ◆福島第一原発事故のような惨事を二度と起こさないための最善の手段は、原発を動かさないことしかありません。 ◆ここ10年で地球上地殻が活発化して巨大地震の頻度が明らかに増えており、3．11を超える地震・津波がどこに来てもおかしくない状況にあります。が、そこまでの安全対策はどの原発にも成されていません。 ◆天災だけでなく、テロやミサイル等の「人災」も考えると、福島第一原発を超える惨事はいつ起きてもおかしくありません。事故の規模によっては事実上莫大な資産・国土を失うこととなり、日本国にとって計り知れない、未来永劫取り返しがつかない大損失となります。 ◆同じく、事故の規模によっては国民に広島に落とされた原爆の何十倍もの健康被害が出て、日本経済が立ち行かなくなり、国家そのものが滅亡する恐れすらあります。 ◆そういった事故時の賠償・除染・健康被害等の費用を発電コストに含めると、原発のコストは全く安くありません。 ◆原発比率15％以上のシナリオは、原発の建設再開・新規建設が不可欠ですが、今後その前提となる国民・地元住民の理解を得るのは不可能に近いほど難しいでしょう。そういう「実現可能性」という意味でも、ゼロシナリオ以外は論外です。 ◆「化石燃料は枯渇するので火力発電は続けられない」という話がありますが、原発の燃料であるウランも化石鉱物で早ければ50年後に枯渇する（そのため調達価格も高騰する）と言われており、その意味でも原発は「持続可能性」がありません。そのようなものにこれ以上投資を続けるのは全く賢明ではありません。 では、原発の代替をどうするのか？ですが、私は今現在では不安定な太陽光・風力発電はなかなか主力にはなり得ない、と思っており、そこで私が原発の代替として強く推したいのは、『人工的に作った油・燃料を使う火力発電』です。 国内では、神戸大学の榎本教授が培養した「榎本藻」が大学発ベンチャー企業のG＆GT・IHI・ネオ・モルガン研究所の3社合同で現在研究開発が進められていますし、また、筑波大学の渡邊教授が発見した「オーランチオキトリウム」という藻を使った製油についても昨年11月に仙台市・筑波大・東北大が共同研究推進の連携協定を締結しました。 藻が光合成で作り出す油はCO2がプラスマイナスゼロの「カーボンフリー」で、いくら燃やしても化石燃料のようなCO2増加の心配がないので、現在世界的に研究が進められており、アメリカでは既に大規模なプラントを作ってその油でジェット機を飛ばしていますし、日本でも今年1月にマツダが藻で作った油70％の混合燃料で自動車走行実験を行い、世界で初めて成功しました。 上記の2つのプロジェクトは、年に数億の投資で10年以内に市販価格で今のガソリン以下を目指す、としています。 さらに、先月には、パナソニックが世界最高の人工光合成システムを開発したと発表しました。バイオマスで使用される植物と同程度の太陽エネルギー変換効率を実現しており、平成27年度に自動車や発電の燃料として利用できるエタノールを同じ効率で生成することを目指す、としています。 民間企業が単独でも人工燃料で10年以内に今の石油価格を下回れると見込んでいるのですから、国がこれらを国家プロジェクトとし、今まで原発に注ぎ込んでいた数千億円の資金の一部でも投資すれば、10年とかからずに安定かつ安全でクリーンな発電燃料が作れる可能性が高いですし、またこの方法であれば恐らく既存の火力発電所が流用できるので非常に移行しやすいというメリットもあります。それらの施設を福島県や原発立地自治体に優先して造れば、復興対策・原発作業員の方々の失業防止にもなりますし、うまくすれば、人工燃料とその技術の輸出により、日本は電力不足どころか経済の奇跡的なV字回復を遂げることも決して夢ではありません。 また、太陽光発電も現在のものは効率が悪いですが、先月、京都大工学研究科の野田進・浅野卓准教授とメーナカ・デ・ゾイサ研究員のグループが、太陽光発電の能力を現在の2倍以上に高める技術を開発した、と英科学誌で発表しましたし、東京大学とシャープは昨年から100万キロワット以上の高出力太陽光発電所の実現に向け2014年末までに必要な技術を開発するため共同研究を行っており、近い将来には劇的に発電効率が高くかつ高出力の太陽光パネルが登場するのは確実でしょう。 日本は「技術立国」と言われる通り、このような素晴らしい世界一のエネルギー技術も次々と生まれているのですから、国家としてこれを生かさない手はない、と思います。今夏も猛暑日が各地でありましたが、原発がほとんど稼働していなくてもとりあえずは乗り切れそうだという事が証明されましたから、10年・30年・50年後の日本の経済・繁栄を考えるならば、継続が難しい原発には潔く見切りをつけ、政府はそれら新技術への投資に舵を切るべきです。 即時原発ゼロにすると、向こう数年は電力に余裕は持てないかも知れませんが、その間は既に各電力会社で建設が進んでいる熱効率の良いガスコンバインドサイクル発電や、自家発電からの買電増加、発送電分離・電力自由化による新しい民間発電所の増加などで乗り切りつつ、遅くとも10年以内を目途に国家プロジェクトとして火力発電の燃料を人工燃料に切り替えていこと、出力が安定したメガソーラーなどの自然エネルギー発電を後押しすることで、100．00％安全で安定したエネルギー供給態勢を早期に実現することを、政府として是非とも前向きに検討し推し進めて頂くよう、一国民として、国を愛するただその一心で、強く進言・お願い申し上げます。
43074	個人	パート・アルバイト	40代	女性	重大な原発事故を起こし、いまだ終息できていない日本がとるべき政策は原発依存度(1)ゼロシナリオしかありえない。	重大な原発事故を起こし、いまだ終息できていない日本がとるべき政策は原発依存度(1)ゼロシナリオしかありえない。処理方法さえ確立できていないのに、経済発展の為にと人類の存亡をかけ推し進めるなど愚の骨頂。
43075	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所は必要ありません。	子供たちが安心して暮らせる日本にしてください。
43076	個人	パート・アルバイト	20代	男性	提示の3シナリオに限れば、ゼロシナリオだけが支持できます。このうえピーク対策、自然エネルギーの普及、温暖化対策、ライフスタイルの見直しも含めて、さらに検討する必要があります。	●(理由1)道義的な選択 福島は東京のために生産し、一夜にしてすべてを奪いました。あの人災によって露呈した地域間の依存体制と制御できない技術のもたらす人間関係のゆがみ、関東の住民としては、道義的問題から考えても原発に依存するシナリオは選択できませんな。 ●(理由2)広域汚染のリスクについて 原発は再稼働もさることながら、新設、廃炉に至るまで、すべての意思決定が難しく、変わるべきときにしか変わらない。この期を逃せば次にどのような契機があるでしょうか。ふたたび、事故が起こるのを静かに待っているのでしょうか。 3.11の震災以降すぐにドイツのシュピーゲルという雑誌がインターネットで風向きによる放射能拡散の様子をリアルタイムでシュミレーションしていましたが、当時天気予報などで風向きを見ていた人は多いと思いますが、さいわい偏西風によって、西側にはほとんど拡散せず、太平洋側に流れていきました。 SPEEDIによる拡散予測の例外的な北西への高濃度汚染についても同様の説明が可能ですが、15日と21日、たった2度。東京に向けて風が流れてきました。このときの風向きと放射能測定データは一般に参照可能なものとなっていますが、これにより東京周辺では。土壌にして、おおむね50～300ベクレル/kg程度の汚染が施されてしまいました。この経験から。東京以西の、特に関西圏の原発はリスクの大きさから考えて使用できませな。都市部が広域に汚染されてしまえば、経済的にも政治的にも、日本という国は二度と復興できない致命的な疲弊に陥るでしょう。
43077	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発全面廃止にむけての具体案作成を求める。地震大国日本において原発事故防止は不可能。原発が放出する放射性物質による環境汚染を取締まる法の施行もせず、原発をクリーンエネルギーと偽称するのはおかしい。	法の整備が遅れ、老朽化した原子炉を廃止させることすらできないだけでなく、現場レベルの安全性確保も劣っている日本の原発行政。電力会社の安全対策や社会的責任を問わでない現行の法のもとでは、規制委員会を設置したからと言って（今までお粗末だった設備の整備や作業者に対する安全対策が）ある日突然実施されるとは考えられない。 原子力発電所や使用済み核燃料再処理施設において大事故が発生した場合、空中・海中に大量の放射性物質が放出され、広範囲において放射性物質汚染土壌が発生するだけでなく、人々の健康被害リスクの問題が発生する。天然ではない放射性物質のほとんどは半減期が長く汚染前の状態に戻るまで数十年から数百年かかることが既に判明しており、長期に渡る環境汚染を引き起こす。 また原子力発電所や使用済み核燃料再処理施設の近隣地区の住民は、深刻な放射性物質による環境汚染により、多大な被害を受けることは避けられない。 政府や環境省は、地球温暖化の要因となるCO2排出量のコントロールの重要性ばかりを強調しているが、世界全体に占める日本の排出量はわずか3.5%にすぎない。CO2排出量に固執し、石化燃料による火力発電所を稼働させない法の施行を推進しながら、放射性物質による環境汚染を引き起こす原発から発電される電力を「クリーンエネルギー」と偽称し、国民を欺いてきた責任は大きい。 さらに、原子力発電所と再生エネルギーの事実上の二者択一を提案した上で、国民にエネルギー政策を問うという現行の進め方にも大いなる疑問を感じている。原発に依存しないエネルギー政策を進めていくためには、再生エネルギーの発電能力が安定するまで一時的に原発一火力発電へのシフトは避けられない。 CO2削減を謳い文句とし、火力発電をネガティブな存在としているエネルギー政策が原発推進・現状維持を前提にしていることは明らかであり、原発から火力発電へのシフトを否定する現在のエネルギー政策にはまったく同意できない。
43078	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ（原発0パーセント）を支持します	福島での事故の原因、経緯、事故防止対策もはっきりしないまま、原発を使用し続けるということは、決して支持できません。 また、こんな大きな事故を経験しておきながら、次世代へ原発を使用するリスクや、 核燃料の処理という負担をほんの少しでも肯負わせる選択をすべきではありません。 それよりも、いまこそ現代の我々の生活を見直し、エネルギー使用量の削減に取り組み、自然エネルギーの開発・普及に力を注ぐことこそ、私たちが選択すべきことと思います。 よって、日本という国として、原発0パーセントを目指すことを、強く希望します。
43079	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。 世界に比べてとても小さく独立している日本の国土をスマートグリット化、自然災害の脅威に対しクリーンエネルギーを継続的に分散供給するシステムを日本文化として構築する大事なタイミングだと考えます。これにより先進的なリスクに強いスマート大国としての独自文化が築かれ、国民の全面的な協力を得た形で未来のロボット、スマート文化輸出への起爆剤にできると確信しています。
43080	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原発を即時に停止し、具体的な廃炉計画を作るべきです。	福島の原発事故は、今の技術では原発をコントロールできないことを証明している。どんなに精巧な技術システムでも、必ずミスがあり事故の可能性はゼロにならない。だからといってすべての科学技術を否定するわけではない。しかし、原発はミスをおかした時の被害があまりにも大きすぎる。便利で安いエネルギーを得るために、世界的な環境とこどもたちの健康を危険にさらすことは誤りだ。

43081	個人	家事専業	50代	女性	原発による発電はゼロシナリオでいくべきある。 現在の政府の稚拙なエネルギー制策では、将来の日本の破綻は目に見えている。地震国である日本に原発を建て発電する方法は、福島の事故後、許されるべきではない。	現在の政府のエネルギー政策は、多くの国民に不信感と不安を与えている。 原発を運転している電力会社の無責任さ、経営さえ成り立てば国民の安全など 二の次な傲慢さ、総括原価方式に則った非常識な経営。 電力は、国民の安全を脅かしてまで作られるべきではない。自社の運営しか考慮しない電力会社は、福島第一の事故を起こした責任を取って倒産させ、経営陣を総入れ替えして、新たな陣営の元、原発に頼らない発電を行うべき。 そのために、国会は総括原価方式を止め、発送電分離できる法律を制定してほしい。国会議員は 自らが国民の公僕であることを忘れているのではないか？ 大多数の民意を無視し、一部の大企業や票田のために動く議員は必要ない。 核も要らない。 そのような人物は次の選挙で必ず落選させようと、国民が見ていることを肝に銘ずることだ。議員の裏で画策する官僚も然り。 福島第一原発の事故原因も判らず、収束も為されないまま、他の原発を動かすことは即刻止めていただきたい。地震活動期の今、また巨大地震が来る恐怖に怯えながら、生活したくない。 放射性物質は現在も放出され、まともな対策も執られず、国民が日々被爆しているというのに、その原因になった原発をまだ稼動させることは、狂気のように思えるし、国際的にも日本政府は信頼を失い、全く評価されていないだろう。 政府は、全原発を即廃炉作業に移し、不足分はガスコンバインなどの天然ガスを使った発電所を増やして、電気の余力を確保していただきたい。 その間、自然エネルギーを安定供給させる対策をたて、安全な電気を国民が安心して使用できるような政策を行っていただきたい。 3.11以降、多くの国民は目覚めている。命を一番に考える政治をするべき。
43082	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 「被爆労働者」にならざるを得ない人たちの労働状況を改善する方法があるのでしょうか？ 「原発作業員の被ばく線量は人体に影響を与えない」というのであれば、そう言っている人間が原発作業をしてみればいい。 人の命がかかっている。 人の命を犠牲にする判断を、政府が行うことなど在りえて良いのですか？ 確実に全ての原発を廃炉にすべきだと考えます。
43083	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」	事故が起こってしまった国だから、世界の先頭に立って原発依存からの 脱却をするべきです。原発ゼロと温暖化対策の両立は可能です。 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。 国民のパブリックコメントの認知度が低すぎます。 国民の多くが知らないうちに国民的議論を終了するのではなく、政府は十分な時間をかけるために期間を延長するべきです。 テレビやラジオ番組などを通じて広報べきです。
43084	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオとも，CO2の大幅減を制約条件としているため，これまでの実績傾向からは想定し得ない，極端な省エネの進展や再生可能エネルギーの大量導入を前提としており，いずれも選択することはできない。	1．大幅な省エネ・省電力の進展 　これまでの実績を踏まえれば，経済規模（実質GDPや鉱工業生産）とエネルギー使用量（最終エネルギー消費や発電電力量）は正の相関がみられるところ，今回の3つのシナリオのいずれも，1%程度の経済成長を前提としつつ，最終エネルギー消費や発電電力量は大幅な減少を見込んでいる。 　その結果，3つのシナリオとも，実質GDPは20%程度増加する一方で，最終エネルギー消費は▲20%程度・発電電力量は▲10%程度を見込むこととなり（最終エネルギー消費のGDP弾性値がマイナス），これまでの実績傾向からは想定し得ない，大幅な省エネ・省電力を前提とした見通しとなっているため，評価ができない。 2．再生可能エネルギーの大量導入 　発電電力量に占める再生可能エネルギー比率について，3つのシナリオのいずれも，足元2010年の10%（その大半は「水力」）から，2030年には25～35%まで拡大する見通しとなっているが，増分寄与が大きい「太陽光」「風力」に限ってみれば，足元2010年に対し，2030年には約20倍もの水準を見込む前提となっている。 　物理的な制約や経済性（コスト面）から判断して，蓋然性が低い見通しとなっているため，評価ができない。 3．まとめ 　今回のシナリオ検討に際しては，CO2の大幅削減（2030年に1990年比▲25%程度）を制約条件とする一方で，（原子力依存度の低減の名のもと）発電時にほとんどCO2を発生しない原子力発電比率を，最大でも現状並みの25%に抑制している。 　こうした前提条件の矛盾に対し，3つのシナリオのいずれも，「無理な省エネ・省電力の進展」「極端な再生可能エネルギーの導入」にしわ寄せすることで数字合わせをしているに過ぎず，現実的な選択肢としては不適切であり，選択することはできない。
43085	個人	自営業	40代	男性	2030年までのなるべく早期（今すぐ）に原発比率ゼロにすべき。	震災前まで、日本の原発は安全であり、チェルノブイリのような事故は起こらないと教えられてきましたが、福島第一原発の事故により、それは真っ赤な嘘であることが証明されました。 日本でも、否、大きな地震や津波などが昔からたびたび起こってきた日本だからこそ、原発は危険です。深刻な事故は起こりうるし、起きたときの被害は取り返しがつきません。 また、去年および今年の夏の電力需給により、原発がなくても電気が足りることが分かりました。その上、原発は安いとされてきましたが、それは単純に燃料の値段を比較しただに過ぎず、安全対策や事故への対応、資料済み燃料の処理の費用を考えると、決して安くないどころか、むしろ高くつくことも分かりました。 さらに、もんじゅや六ヶ所村の再処理施設などによる核燃料サイクルは、何十年も研究開発が進められてきたにも関わらず、いまだに実用化のめどは立っていませんし、たとえ実用化されたとしても、再利用できるウランはほんの少しであることも分かりました。 以上の理由により、原子力発電は速やかに廃止すべきだと考えます。2030年と言わず、今すぐに大飯原発を停止し、他の原発もすべて再稼働せずに、このまま廃止すべきと考えます。
43086	個人	会社員・公務員	50代	男性	三選択肢には「基本方針の誤り」があるうえ、何れも「達成し得ない目標」であり、どれも選択できない。 （1）総電力消費量約4割増強、（2）再生可能エネルギー比率15%、（3）原子力比率50%　とすべきである。	1．基本方針の誤り 　三選択肢の共通の「方針」である「原子力発電依存度の低減」は、国家という組織の目的である「国家の存続若しくは反映」に対して極めて「不適切」である。 2．達成し得ない目標 　個別の「目標設定」においても三選択肢共通で、（1）再生可能エネルギー比率35～25%、（2）総電力消費量約1割低減、という凡そ実現性に乏しい目標を設定している。 　以上のことから、提示されたものの中には選択すべきシナリオは見あたらない。 ＜対案＞ （1）2030年度断面で（1）総電力消費量約3～4割増強、（2）再生可能エネルギー比率15～20%、（3）原子力比率50～45%　の範囲とすべきである。 （2）2050年度及び2100年度断面での見通しを併せて示すべきである。
43087	個人	会社員・公務員	40代	男性	いずれの選択肢も、国民負担や経済への影響、特に実現可能性等の点から問題があることから、拙速な議論は避け、もっと時間をかけて議論すべき。選択肢ごとのメリット・デメリットを、もっとわかりやすく説明すべき	実現の可能性に問題 省エネルギー・再生可能エネルギーについては、すぐにでも原子力に変わるエネルギーかのように取り沙汰されているが、技術的・立地的な導入可能性やコスト面から、実現可能性に疑問があると思われる。 特に再生可能エネルギーについては、固定価格買取制度により、高い買取価格により発電事業者の参入を促しているが、もし買取価格が下がり、商売として成り立たなくなり、撤退が発生した場合の不足部分をどう補うのか、また、天候等により大きく発電容量が大きく左右される太陽光・風力発電のバックアップ電源をどう考えるのか等、課題の洗い出しと政府の方針について説明が必要がある。 固定価格買取制度についても、購入料が増えれば消費者の電気料金に添加され、国民負担への増加や経済への影響が大きいことから、再生可能エネルギーの導入量も政府の想定通りには、ならないのではないかと思う。（最近のドイツが良い事例） いずれの選択肢についても表にでていない問題がまだまだあり、そういう課題を洗い出さない中で、また。国民がそういうものを理解しない中で議論しても意味がないのではないか。特に「原子力ゼロシナリオ」は、エネルギー資源の乏しい我が国においては、電源の多様性を確保する必要があることから、拙速な議論は避け、選択肢の在り方そのものについて再考すべきである。
43088	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ選択です。弊社は昨年8月に郡山市から家族を連れ自主的避難した長谷川克己が設立した介護事業者です。子ども達の命を担保にした国の発展などあり得ません。	未来を担う子ども達の命を後回しにして国家百年の計、経済の発展など論ずるものではありません。福島とその周辺の人々は「大量の被爆」をしたのです。科学的根拠も乏しい中でその被爆を「直ちに人体に影響はない」などと公言し、その土地に将来ある人材を留めることは、未来に責任を持たない大人のすることです。私達は、今こそ偽りの発展から脱却し、貧しくとも真の平和と幸せを目指す社会に舵取りをするべきです。
43089	個人	無職	30代	男性	(1)ゼロシナリオ、を選択します。 3つの選択肢の中から選ぶならば、です。 私個人の意見としては、全原発即廃炉、です。	1:機械は必ず壊れます。 2:現時点で人間は、原子力というエネルギーを完全にコントロールできません。 3:現時点で再処理できる技術もありません。 4:原発を稼働する限り核のゴミが出続けます。 5:放射性物質はDNAを破壊してしまいます。 置くところもなくて、処理も できない。 それは身体も破壊してしまう。いのちを破壊してしまう。 放射性物質、核のゴミは、本当に負の遺産でしかないのです。 これ以上負の遺産は残せません。 2030年まで待たずに原子力による発電をゼロにする事は 子どもたちの未来に、すべてのいのちたちの未来に責任を持つことだと、私は考えます。
43090	個人	その他	40代	女性	1の原発即時停止を求めます	無限の時間残る放射能を何故子孫に残したいのか？ナンセンスです。 自分が生きている間のことしか考えてないのか？そんなはずはないですよね？ 皆さんを信頼しています。日本のすべての原発の即時停止を求めます。
43091	個人	自営業	30代	男性	（1）原発ゼロ一唯一の脱原発シナリオを支持します	原発可動停止の2030年までに自然エネルギー利用効率を上げ、心配のない（安全な）電気あるいは、それに変わるエネルギーの充足を目指してください。
43092	個人	その他	60代	男性	原発は人類にとって生命を脅かす危険なもの。福島の事故がそれを証明しています。県内外に避難している16万人のことを考えれば明らかです。一刻も早く脱原発を決断し，自然エネルギーに転換して下さい。	・環境悪化を招くこと:原子力発電所が稼動しているだけでも微量の放射性物質が放出されます。その近くの海水温の上昇を招き、環境が悪化します。 ・地震国であること:これからも巨大地震が想定されています。それは明日かもしれません。このような危険な国に原発があるだけでも危険です。すぐに廃炉にすることを決めて、放射性物質の処理を始めるべきです。 ・経済性について:「原発のコストが一番安い」と言われますが、福島第1原発事故の処理はこれから何十年とかかり、ふるさとを追われた人達の生活保障まで入れれば膨大なお金がかかります。これも原発であるが故で、コストの中に当然入れるべきです。他のエネルギーではこのようなことはありません。今、アメリカでは天然ガスが有り余っていて、世界では安く買っていますが、日本では他国より高い値段で買っています。これを安く買えば、火力発電のコストはもっと安くなるのではないでしょうか？全く機能しないもんじゅや見通しの立たない六ヶ所村核燃料再処理工場にかけている膨大な金額を自然エネルギーの開発に使えばもっと有効ではないでしょうか？ ・原発のゴミについて:今現在、日本の各原発には満杯に近い使用済み核燃料があります。これから原発を稼動すれば、また使用済み核燃料は増え続けます。最終処理方法も場所も決まっていないのに、増やしてどうするのでしょうか？これこそ、未来の子ども達に残してはいけないことです。核燃料再処理工場から出る放射性物質は、フランス・イギリスの例をみれば明らかなように環境を破壊します。 ・これからは小さな地域で太陽ソーラーパネルや小水力発電などを使ってエネルギーを共有するようなシステムを考えた方が効率がいい思います。
43093	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）に	福島の原発事故をみて、事故が起きれば取り返しのつかないことが起こる。エネルギーより人の人の命を大切にした選択を望みます。命がけで発電するのではなく、クリーンで安全な自然エネルギーにシフトして雇用をを確保してエネルギーを自国で生み出せるようにすることが、持続可能な国家になると思います。 　また地震国の日本にこんなに多くの原子力発電所が建っているのは、非常に危険であると感じます。即時の原発廃止を望みます。国、政治家の未来の子供たちのためにも良心に従った判断をお願いします。
43094	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 福島で起きた事は日本人でなくても知っています。 どれほど恐ろしいものか知っています。 知っていて、どうして現代の技術で原発を容認する事ができるのでしょう。 原発についての問題点は既に言い尽くされているように思います。 それでもなお、こんなあんなと問題がさらに溢れ出てくる現状。 どうして原発を続けていかなければいけないという意見を押し通そうとするのか理解にくるしみます。 真に世界の事来来の事を考えるなら、原発ゼロシナリオ以外あり得ません。
43095	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	福島原発の事故で、現住地を変てるかもしれない不安や、水や食料を疑わずに口にできることのいかに幸せだったかを知りました。 突発的な事象の可能性がある限り原発に安全はありえません。現在も断層至近の原発が指摘されています。私はこれから日本で、自分の街で、安心して生活したいです。できるだけ速やかな化石燃料・再生可能エネルギーへの転換を希望します。
43096	個人	自営業	40代	女性	3つの選択肢の中ではゼロシナリオを選択します。 2030年よりも早い、できるだけ速やかな原発ゼロを希望します。	原発比率をゼロにするのはもちろんですが、省エネや、再生可能エネルギーの推進を過去の原発並みに政府が主導して進めて、ゼロシナリオで想定されている火力発電比率をさらに減らしてほしいです。 原子力については、管理する側の会社や専門家を総入れ替えできないのだから(専門技術とはそういうものですよね)、この先も同じようなことを繰り返す土壌が常にあるということです。管理側の人々やシステムを、福島の事故前のように信頼することはもうできません。この際、原発という技術はきっぱり諦めて、再処理技術やもんじゅの研究も終了していただきたいです。 再生可能エネルギーの推進については、同時に発送電分離も(所有権まで)ですすめてください。電力の地域独占もやめれば、不足地域への電力融通もしやすいのではないでしょうか。 電気代についても、現在の包括原価方式を見直していただくようお願いします。
43097	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	福島のような悲劇を二度と起こしてはならないと思うので、少しでもその可能性がある以上、原発はやはりゼロにすべきです
43098	個人	その他	60代	女性	2030年と言わずに、すぐにでも、原発を停止すべきです。CO2を多く出しても、放射能汚染よりは、ずっといいと思います。原子力を完全に制御する力を人類は未だもっていないのですから。	未来を担う子供達に、遺伝子を壊すような放射能汚染を残していいのでしょうか。いつ地震が起こるかもしれない国土です。活断層もあらゆるところにあります。阪神淡路大震災で被災した経験から、全く思いがけない様で地震は起こることを知りました。大飯原発のことを考えるだけで、心配になります。事故が起こって、放射能漏れや、メルトダウンが起こり大量の放射性物質が排出されたら、琵琶湖の水も飲めないでしょうね。2度目の事故は世界の目も厳しいでしょう。どんな大きな被害があるのか。これ以上、国民を苦しめないようにして欲しいです。一日も早く、原発ゼを望みます。それから、自分たちの食料は安全なものを作ることが出来ることが大切です。農業や、漁業を守りたいです。それから、太陽光発電を全ての住宅、アパート、ビルに設置するのがいいです。今はコストが高くても将来は安くなります。原料はただですから。

43099	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 古い原発、立地的に危ないとされる場所にある原発から段階的に稼働を止め、廃炉にします。 当面は天然ガスで原発を代替し、その間に自然エネルギーの普及、系統の整備を行います。	●第二の原発事故は許されない もう一回福島のような事故が起きたら、日本は立ち直れます か。立ち直れるとしたら、どのようにしてですか。私には分かりません。また、あのような事故はもう起きないと、断言できますか。それはどのような根拠に基いてですか。いつどこで大地震、大津波がきてもおかしくない国土で、古い原発を海辺に大量に抱え、ちゃんとした安全対策ができるのは数年先。次の瞬間には大地震に襲われるかもしれません。もう日本は後がないのです。原発をそれでも動かすという神経が理解できません。 ●政府、電力会社、その他推進する人たちを信じることができない みなさん個人を取ってみると悪い人ではないのでしょうが、嘘に嘘を塗り重ねたり、ごまかそうとする態度を嫌というほど見せられてきました。これで「信じてくれ」という方がおこがましいと思いませんか？オオカミ少年の童話を思い出してください。最後は本当のことを言っていたとしても、誰も信じてはくれないのです。そしてそれは推進側と呼ばれる人たちの、身から出たさびです。 ●原発推進のためにかかっていたコストを止め、必要以上の公共事業、その他政策経費を削ってでも脱原発にかかる諸費用をねん出する 今はこれからの国づくりをどうするかがかかっています。歯を食いしばって、違うエネルギー供給・消費体制を築くための努力を国を上げてすべき時です。 ●自然エネルギーや省エネ技術を国の産業の柱に据える この体制変化で培った技術を今度は国の産業の柱に据えることで、脱原発で減った雇用を吸収し、さらに新たな価値を世界に提供できます。
43100	個人	自営業	60代	男性	原発は早急に廃炉すべきである。 不確実な地球温暖化問題を理由に、第二の福島原発事故の可能性を容認するわけにはいかない。	原発の代替電源は再生可能な自然エネルギーを強力に進めること。 原発は再稼働してはならない。 過疎地のわずかな人たちの賛成を根拠にして強引に再稼働するのは、国民に対する重大な背信行為である。 電力不足に対しては建設期間の短いガスタービン発電所で対応し、その後は天然ガス火力発電所を主体として対処すべきである。 地球温暖化問題は日本が反原発運動潰しのために大々的に宣伝し進めてきたものであるが、すでに京都議定書は事実上破綻をきたしており、支離滅裂の状態となっている。 福島原発の事故が典型的な冬型の西高東低の気圧配置のなかで起きたのは、不幸中の幸いであった。 もしも日本海にある福井県の多数ある原発で過酷事故が起きた場合は、京都・大阪などに破局的被害をもたらしたであろう。 原発の再稼働は国民の命を担保にして博打を打つようなものであり、日本に破局をもたらすものであり、とうてい容認できない。 原発は絶対に必要だとする狂信的原発教信者集団は日本にとって有害である。 過去・現在と行ってきた様々な原子力ベテン行政についての検証と反省が絶対に必要である。
43101	個人	家事専業	30代	女性	原子力には反対である。	人類が最後の最後まで処理出来ないものであること、 日本は活断層、地震の多い国であるし、事故がおきると住むことすら出来ない土地を作る。 そして追われた方々が今、どんな思いで暮らしているのか… しっかりした保証もなく、事故を起こした当本人もそのままである。 私たち人間は水を飲み、土で作られたものを食べている。 それを何世代にも渡って汚してしまう原子力になど頼ることは本当に辞めるべきだ。 核爆弾を落とされた国にもかかわらず、原発事故を起こしてもなお再稼動などと言っているのは信じられない。 コストもかかる。 再生可能エネルギーにシフトする事を強く望む。
43102	個人	無職	60代	男性	30年後までにゼロに持っていくべし。その間の再開は厳しい条件を点けなければならない。	科学万能の時代といえども、人間に制御できないものがある。それが放射能だ。放射能は医療の面等で人間に有効な側面もあるが、こと原発についてはその破壊力で制御不可能だ。 仮に30年後にゼロとし、それまでは再開可能とするとしたら「放射性廃棄物の最終処分」について「その方法、処分地等、国民の合意を得なければ再開しない」ということを条件にするべきだ。 我が国の国民性（のど元過ぎればのいい加減さ）からしても、政府、政治家への信頼性のなさからしても、この条件を決め国民が納得して初めて再開すべきである。 再開しても30年後はゼロにすべきである。何故なら、30年後も放射能は制御不可能と思うからだ。
43103	個人	家事専業	30代	女性	I strongly support "Zero scenario".	1 Genbaku, soshite genpatsu bakuhatsu wo keiken shita kuni toshite dekiru, kenmei na sentaku ga "ZERO scenario" dato kangaeru kara desu.
43104	個人	自営業	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき	福島第一原発事故が起きたにもかかわらず未だに原発再稼働を決めたり今後の原発の比率を考えること自体ナンセンス。人類は放射能をコントロールできないし増え続ける放射性廃棄物を考えると人類がこの先核と共存できないのは自明の理、ですから政府は即刻脱原発を掲げ他の再生可能なエネルギー供給の道を開発すべきだしそれを日本が世界に先駆けて推進していただきたい
43105	個人	会社員・公務員	30代	男性	1ゼロシナリオを選択します。即原発ゼロへ。	1ゼロシナリオを選択します。事故のリスクが大きすぎる。福島の事故が終息していないのに、原発を再稼働させるのはおかしい。核のゴミを次世代に押し付けてはならない。即原発ゼロへ。
43106	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年時点で、原発依存度ゼロ%を選びます。	私は2030年時点で原発依存度ゼロ%を選びます。さらにいうなら、原発からは即撤退して、すべての原子炉を今すぐ止めていただきたい。 理由は、もう原発の事故はこりごりだからです。自分や子供たち大事な人と安全に暮らせる社会を、国は守る義務があると思います。 また、日本人は節電が得意だと思います。それは去年や今年、あれだけ電気が足りないといって騒いでいたのに、一度も電気使用率が100%にはならなかったからです。この夏、蝋燭施設などでも冷房の温度を上げたり、企業や学校などでも廊下の電気を付す、休日をずらすなどで、電力消費を抑させる生活が身についていると思います。 ですので、現状で原発をストップしても電力が足りなくなるなどあり得ない、と考えますので、原発からは撤退しても国民は困らないという結論になりました。 また、代替えエネルギーとしては、私は従来どおりの火力発電が一番いいのではと思います。CO2の問題があると考える人達は、太陽光発電などの自然エネルギーを推進したいようですが、あれは発電効率が天候に左右されるので、それならば、今までにある火力発電所を整備し直し、オーストラリアなどにある今後400年は確実に発掘できる石炭を使用した方が、時間も手間もコストも安いと考えます。CO2はたとえ垂れ流しても、国際的に罰則がないはずですが、放射性物質を垂れ流すと、賠償金は多額、国の信用はがた落ちですよ。
43107	個人	その他	70代	男性	人がコントロールできない原発を動かすのは危険です。地震国の日本です。福島事故は教えています。使用済み核燃料の始末もできない状態です。即刻、原発をゼロにし、すべてを廃炉にする政策に切り替えてください。	私は、70歳を超えました。余命もカウントダウンに入っています。しかし、私にも孫がいます。孫たちに放射能汚染の恐怖の中で過ごさせることはしのびません。近くに志賀原発があります。志賀には、地下に活断層があることが報じられています。しかも、そのことは建設時から分かっていたようです。なんと言うことでしょう。 人の命は、なにものにも代えがたいものです。この国の政府は、日本国民の安心・安全を図るのが第一の仕事であり、責任です。これからは再生可能な自然エネルギーにシフトするのが、国民に対するだけでなく、人類に対する責任です。強く要望します。
43108	個人	無職	70代	男性	原子力発電は今後できるだけ速やかに撤廃すべきであるとかんがえます。自然エネルギーの開発に国も民間も一致して努力しい！日でも早く原発の無い日本を願っています。	今回の津波による被害は甚大であり今後もその危険は以前続いております。国、政府が本当の事を糊塗し原発体制を維持するならば将来に禍根を残すことになると考えております。
43109	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の時点で、原発依存率をゼロにすべきだと考えます。	その際どんな問題が生じようとも、放射性廃棄物の処分方法が確率していないからです。 通常稼働時の廃棄物だけでも未処分な上に、今回の事故で大量の廃棄物が排出され続けています。 地震国日本で廃棄物を抱えることは、常に危険と隣り合わせの生活を強いられることになります。これ以上負の遺産を増やすべきではありません。 また今回示された選択肢の数値について、原子力発電のコストが下限値に設定されていることは大きな問題だと思います。それによって選択肢を変える国民も出てくるのではないでしょうか。 想定される限りの上限値を、注釈付きで示すべきです。
43110	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにしてほしい。	事故が起こったら取り返しの付かない状況になり、使用済み核燃料の処分の見通しもない原発をこれ以上稼働させることは許されないと思います。 原発の稼働は、即刻ゼロにすべきです。
43111	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を直ちに止めて、クリーンエネルギーに転換を	福島の原発事故に真摯に学び、人の手には負えない原子力に頼らず、あらゆるクリーンエネルギーの開発、転換にこそ力を注ぐべきと思います。
43112	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを求めます	原発ゼロシナリオを強く求めます。福島の事故から過去を反省するべき。
43113	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発0シナリオです。そのためには送電ロスなし、エネルギーの地産をめざす。60/50HZの統一、ありとありうる可能な場所で水力発電、高効率の発電機の開発など。	「不可能を可能にする」といいますが不可能かもしれません。だけども可能を不可能にすることはあってわなりません。 水力発電に可能なダムや用水路がたくさんあります。例は地元に各務用水があります。水力発電できます。水利権は物理的な物でないので乗り越えれる問題です。水力は太陽光と違い夜も発電できます。
43114	個人	その他	40代	女性	現在、政府提示の3択内では、「原発ゼロシナリオ」を選びます。 本来私が望むのは、政策上で即刻"脱原発"を決定し、整備を進めることです。（※なお個人情報に関し、徹底した保護管理の責任を負って下さい）	環境問題については、定説とされている「地球温暖化」も、科学的に未解明の部分があり、専門家に拠って逆に"寒冷化"を唱えている。 今回、未来のエネルギー政策の見直しが掛けられている端緒には、昨年我が国で起きた大震災と福島の原発での人為的な事故という自然からの教訓がある。 日本での原子力発電は、過去50年以上前から稼動しているようだが、耐用年数の数十年というサイクルを考えても、老朽化と合わせて既に切り替え時を迎えていると判断できる。 例えば、日本の風土は、特性からして地熱を活かした発電方法などが有効だと思う。又、世界的に見れば、100年前にニコラ・テスラが発明した大気中からの宇宙エネルギーやら、水から電流を取り出したり、温度差発電、など、様々に無公害な手段が存在する。 原発は、原材料となるウランの採掘現場から人体の健康への影響があり、稼動の有無に関わらず不具合が発生した場合に状態の確認や修理にも人間が近寄れず、コントロールが不可能であり、何ら安全な廃棄処理の方法も確立されていない。にも関わらず、建設する根拠として推察されるのは、経済を先行する政治的な理由や社会のシステムだとしか考えられない。 代替技術を先行して研究すれば、将来海外へ売り込むことが出来るビジネス・チャンスを生むのではないか。 後世に向け、生命を尊重する対応を早急に検討していただきたい。
43115	個人	自営業	40代	男性	原発はいらない！　即廃止！	原発はいらない！　即廃止！ 新エネルギーに転換できる力を日本は持っている！ 未来の人達にこれ以上負の遺産を押し付けてはいけない！
43116	個人	会社員・公務員	40代	男性	事故が発生した場合の時間的・空間的被害が甚大、且つ、核廃棄物の処理や管理も問題であり、既存技術なら原発ゼロを目指すべき。万一事故が起きても安全で、核廃棄物の問題もない新たな原発技術の開発を模索すべき。	既存技術の原子力発電（原発）の方式では、事故が発生した場合の被害が時間的・空間的な観点で余りに甚大である。これを運用する場合に許容される事故発生確率は、ほぼゼロ程度の限値なものでは駄目で、真にゼロが要求される。さらに、震災を発端とした原発事故の経験から、想定外の事象が発生しても事故にならないことが求められる。しかし、人が設計・運用する以上、これらは現実的に無理であると考えます。 まだ実用段階にはないですが、新しい原発技術の芽が出てきているようなので、この可能性を模索すべきではないでしょうか。
43117	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロにして廃炉へ。節電と経済重視ライフスタイルの見直し。新しいエネルギーの早急な開発。	原発はなくても電気は足りています。足りない場合も電力会社間で融通を効かせて分けてもらえるようにすればいい。原発を動かすことより放射能拡散とこれ以上国土が汚染されぬよう徹底的な姿勢が必要。命がなくなるから。福島の事故によりどれだけの人が傷ついていることか。電力会社も国も命を救う努力が足りなすぎる。これでは命と健康が消えていくだけだ。原発は日本に存在してはならないことから目を背けてはいけない。 関電は原発を再稼動させたがそれは経営のためでは？それなら原発なしで関電が存続するよう国民に問いかけ皆で考えたら良い。原発を止め、ぎりぎりかもしれない電力供給の中で国民がエネルギーについて真摯に考え、電気と消費の社会ではなく、ひとつの命として生きて行き、命を地球で絶えることなく繋いで行く方法を考えるべき。もし電機が止まることがあれば、病院等の命の生命綱のところは止めてはいけない。 新しいエネルギー開発の促進に、原発再稼動よりも国は力を入れて欲しい。
43118	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロ%案を支持します。 即刻原発停止を求め、自然エネルギーへの移行を目指すよう願います。	福島原発の事故であきらかになったように、原発は100%安全だとはいえません。原子力爆弾の被爆国として、放射能の恐ろしさを世界中に訴えていかなければならない日本が、このまま原発を動かし続けるのはいけないことだと思います。 原発で使用された放射性廃棄物の処理も問題です。長きに亘り人類に影響を及ぼすものを、今現在の生活を守るために、私たちは生み出しいると考えます。 地球に生命が宿ってから長い時間を経て、私たちに命が継がれたように、私たちも未来に受け継がなければいけない。それには原子力のような危険なものではなく、未来まで安心して残せるような、そして今地球に負担のかからないような生活を目指すべく、自然エネルギーの実現に向けて即刻行動するべきだとかんがえます。 私たちの生活には「節電」という観念もしっかり根付きました。 今が私たち個人個人の生き方を考えて行くチャンスでもあります。 たった今、原発を停止させても何の問題もないと思います。 私たち、そして未来を守るための行動を、お願いします。
43119	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	私は、原発ゼロシナリオを選びます。 時代は変わりました。 温暖化により起こる世界各地での災害は、私たちの選んだ道です。 今を生きる人と人が、過去の夢をそのまま抱き続けるには限界です。 福島原発での大惨事が、描いた未来の最終結果です。 再生可能エネルギーに対する政策を変え、電力の自由化（発送電の分離） を求めます。 原発でのメリットから再生可能エネルギーへのメリットに変えて、 日本と世界を動かして下さい。
43120	個人	自営業	30代	男性	2030年原発ゼロを希望。原発の即時廃止。	原発を容認するためには代替え案を提示して欲しい。国土を失った日本人がどこへ行けばいいのか。被曝労働に替わる作業方法。現行の破綻した核燃料サイクルあるいは廃棄物処理に替わるもの。この時勢、代替え案をまず最初に提示するのは原発を容認する国のほうではないか。
43121	個人	家事専業	30代	女性	2番15シナリオを支持します。	再生可能エネルギーの比率を増やし、エネルギーを得る手段が増えたほうが良いと考えるため、2番15シナリオを支持します。また、原子力発電に関しては、現時点において、最終的な放射性廃棄物の処置が決まっていないこと、管理が行き届いていない施設があると見受けられることにより、新規建設を見合わせるべきだが急激な廃止は燃料の輸入を増大させるため。
43122	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年までの、原発ゼロに賛成です	原発問題で思うこと。原発ゼロかで言うなら、当然ゼロが良いとは思うが、自分が考える問題は、 1.過疎地への建設と振興策としてのお金のバラまき、地元の原発べったり思想がある。再起動を容認、歓迎する地元民と行政に問題や原発問題の根源がある。 2.次に再起動を許す問題から言えば、まだまだ原発の安全神話があるからと思う。福島問題は起きない、と信じたいから反対と言わず再起動を黙認し、容認している。起きたら大災害になることを真剣に考えず、考えたら反対しなければならず、今の生活を続けられなくなるから、行政の判断に任せる。二度とは原発事故は起きない…だろう、と言う思いにすがり付く。結果、原発再起動を許す方向に誘導されて原発は生き残る。 3.日本列島の地震問題を真剣に考えて来なかった事にある、と思う。まず地震地帯にある原発を先ず停止させる、事から始めなければならない。ゼロか○%か等と言っては居られない、緊急の対策課題があることに気づく必要がある、と言う事だ。
43123	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに！原子力や核の力に依存しない日本を、今すぐつくろう！	原発の再稼働を即刻停止し、原発は今すぐゼロにしましょう。原子力や核の力に依存しない、子どもたちを安心して育てていける日本にしましょうよ！原爆や第五福りゅう丸の被爆、そして福島原発事故を経験してしまった日本として、この先原発を残していこうなどという考えなど、あり得ません。原発はゼロにする。それが当然で、日本が選択すべき未来です。

43124	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロシナリオを採用すべきだ。すなわち、2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにすること。	米スリーマイル、ソチェルノブイリ、日福島と原発のシビアアクシデントの確率は上がっている。経済性とともに安全性にも疑問があることが明らかになった。事故収束まで考えると、CO2低減性にもにも疑問。したがって、できるだけ速やかに原子力発電から撤退すべき。
43125	個人	会社員・公務員	30代	女性	なるべく速やかな時期の原発ゼロシナリオを、高速増殖炉もんじゅは廃炉を望みます。	なるべく速やかな時期の原発ゼロシナリオを望みます。私の実家は福島市です。家族は今も不安な日々を過ごしています。その原因となった原発を今後も推進するシナリオを容認することはできません。原発を稼働しないことによって不足する電力は、再生可能エネルギーの開発を推進することで補い、その技術を海外へ輸出することで経済的効果を狙えばよいと考えます。また、稼働の見通しの立たない高速増殖炉もんじゅのこれ以上の開発は中止し、廃炉とすることを望みます。それによって不要となる開発費や1日5000万円と言われる維持費を、再生可能エネルギーの研究開発費へ転換することで、「本当に」クリーンなエネルギー政策を行う国として進んで行くことを望みます。
43126	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ	現代の技術では核と人とは共存出来ません。 一刻も早い全廃炉と原発からの撤退を希望します。 子どもたちの為に大人が責任をとるべきだと思います。
43127	個人	無職	30代	女性	原発で作る危険なエネルギーは0にするべき。	石巻市から仙台市に震災で避難してます。原発事故で沿岸部の主力な水産業がかなりダメージを受け復興にはほど遠い印象。特に福島は水産、観光、生活まで奪れとても元に戻れると思いません。高線量地に人の帰還許可が出てるのは人体実験の様に思えます。こんな悲劇を子供の代まで引き継ぎたくありません。なぜ原発にこだわるのでしょう。利権等を考えなければ全て辞める選択が出来るはず。子供達に安全安心な未来を構築するのが大人の役目です。ただちに全て廃炉にして下さい。
43128	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオいずれにおいても化石燃料の寄与が大きく、CO2排出削減に貢献する二酸化炭素回収・貯留（CCS）も加えたゼロエミッション発電に関する政策を検討すべき.	2030年時点における、3シナリオでの化石燃料の依存度は50-65%であり、大きな値を占めており、再生可能エネルギーは、エネルギーの安定供給、コスト、確保可能なエネルギー量の面から大きな不安があるため、その普及が進まない場合には、化石燃料への依存度はさらに増大することになる。このため、化石燃料のクリーン化が非常に重要な技術となる。 「エネルギー・環境に関する選択肢」の表3のクリーンエネルギーの政策イメージには、化石燃料のクリーン化として、LNG比率の向上が、火力発電の効率向上、天然ガスコジェネ、家庭用燃料電池の導入促進とともに記載されているが、化石燃料のクリーンに大きく貢献する手段として、世界で注目されている二酸化炭素回収・貯留（CCS）についてはまったく言及されていない。 CCSは、IEAのエネルギー技術見通し「やグローバルCCSの報告書に見るように、短・中期的に世界の化石燃料依存の減少が期待できないゆ、CO2排出削減を行うための必須技術である。 CCS技術は他のCO2排出削減技術に比してコスト競争力を有し、IEAやRITEの分析にによれば、CCSの導入によって、CO2限界削減費用を大幅に低減できる。 これらのことから、化石燃料のクリーン化にCCSも加えて、より幅広い政策を検討すべきである。CCSを加えることにより利点は、下記の通りである。 ・エネルギー安全保障の面からは、さまざまなエネルギーを異なる地域から入手すべきである。石炭は比較的、安価な化石燃料であり、将来的にも安定的に量の確保が可能な資源である。一方、石炭を使用すると CO2排出量が多くなるという課題があるが、CCSと組み合わせれば、石炭もクリーンな燃料となり得る。したがって、エネルギー安全保障の観点から、CCSを加えて幅広い燃料ソースを使用可能にしておく必要がある。 ・シェールガスなどの技術進展により、天然ガスのコストが下がる可能性がでてきているが、一般的に天然ガスのコストは石炭に比べ高い。コスト低減の観点からは、石炭＋CCSが重要な選択肢のひとつとなる。 今後、CCSの導入促進について、下記のステップが必要である。 1. CCS技術開発を国が行うべき重要課題と位置づけ、特に、コスト削減や安全性評価等に集中的に効果的に予算を投じる必要がある。 2. わが国の周辺海域のCO2の貯留ポテンシャルは1500億トンある。ただし、これは概算値であり、コストの安い地点からより詳細な調査を行うべく、候補地点を絞って、より詳細な調査を必要とする。 3. 国際的に連携を図り、CCS技術に関する不明な点を払拭し、かつ国際標準化を図るために、国内でのCCSの法基準の体系を整備し、本格的な実施を可能とする。 以上
43129	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを推します。原子力エネルギーへの依存を即終了する踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 日々私達は過去から学び、日本が一体どうして原発依存にまで至ったかをはっきりと理解しています。原発エネルギーに一切頼らない、新たなライフスタイルを展開する準備が国民で進められています。どうか国民主権を名実共にしてください。
43130	個人	自営業	40代	女性	ゼロ・シナリオを支持致します。	わたしはゼロシナリオを支持致します。 ウランはその可採量が限られており、近い将来には枯渇の道を辿ることが予測されております。100年後や200年後の我が国の安定した生活と繁栄を、そして既に70億人を超える世界において今後近代化が進む発展途上国の安定したエネルギー源を考えるには、ウランや石油・石炭・ガスといった枯渇資源ではなく再生可能エネルギーの開発と早期実用化が急務になると思われます。 また原子力発電は確かに安定した運転時には安定した電力を得られますが、多くの国民が故郷を失った福島の事故に見られるように自然災害に併発する確率的な潜在リスクを払拭できません。東電は原子炉の多重防護により100%安全を謳っていたにも拘らずに、メルトスルーと水素爆発という世界で最も重大な事故が起きたことは、今後は100%安全というような保障そのものも失ったと思われます。 近年のコンバインドサイクル発電や石炭による火力発電の高性能化とガス単価下落によって、原発の代替ベース電力として充分に担えるようになってきており、将来的な自然エネルギーを中心とした再生可能エネルギー実用化への移行期間を担うことが充分にできるものと思われますし、また、むしろそれらの資源が利用できる内に再生可能エネルギーへの研究開発をすべきだと思われます。 そして、いつまでも目処が立たないまま垂れ流し続けている使用済み核燃料を含む核廃棄物の処理／再処理技術での電気料金上の経済的負担を、CO2の処理技術へと移行させることで、国民の経済的負担は増やすことはなくできるのではないでしょうか。
43131	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを求める。 社会や環境・経済の持続可能性を考えれば、全ての原発をすぐ停止し、省エネ拡大、自然エネルギー導入強化を行い、石炭火力ではなく天然ガスをエネルギーシフト過渡期に選択すべき。	1. 持続可能な日本のためにはゼロシナリオ以外選択できない 東京電力福島第一原発事故を経験した私たちが問うべき本質は、「社会としてどの程度のリスクなら受け入れられるか」ということだ。 東日本大震災は1000年に一度の災害と言われ、福島第一原発事故は電力会社によって『想定外』と認識された。 しかし、1000年に一度だろうが『想定外』だろうが、事実として原発災害は発生し、広大な国土が放射能に汚染され、16万人以上が現在も避難を強いられ、その多くが帰郷も叶わず、除染・賠償費用の国民負担は今後も長く続いていく。 日本に暮らす私たちは、もう一度同様のことが起こる可能性を否定できないリスクを選択できるだろうか。 地震には増加傾向がみられる。 一方、1950年以降に世界では炉心溶融が5回発生していることを考えれば、原発で過酷事故が発生する確率は10年に約1回となる。 しかも、この計算には原子炉の老朽化という今後増加するリスクはまったく考慮されていない。 原発で深刻な事故が発生することは否定できない。 過酷事故時の国民生活・国土・経済への影響は甚大で不可逆的である。 福島第一原発事故が明らかにしたこの2つの教訓のもとに考えれば、地震国の日本で今後も原発を使用していくことはありえない。 ゼロシナリオでは、2030年時点で0%としているが、2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であり、7月20日現在発電供給量に占める原発の割合は0.5%に留まっている 即刻0%は可能であり、その選択肢があってしかるべきだ。 2. 地球温暖化対策は原発停止とトレードオフではない 政府は原発を地球温暖化対策のカギと位置付けてきたが、原発停止と温暖化対策はどちらか一方をとるトレードオフの関係にはない。 原発は温暖化対策にとって、危険でコストの高い時間の浪費でしかなく、そもそも有効な手段とは到底言えない。 政府提案の3つの選択肢は、いずれも省エネ見込みが18年間で10%に限定されており、この間の技術革新や1000万人減と予測される人口動向を反映しているか甚だ疑問だ。 さらに、自然エネルギー導入量も控えめであり、その分をCO2排出量が極めて多い石炭火力に頼ることを前提としている。 化石燃料は枯渇性の資源であり、CO2の排出には今後多くの経済的制約が導入されるだろう。 原発停止にともなうエネルギー選択では、まず省エネ拡大と自然エネルギー導入が最大化するようあらゆる手立てを講じ、不足分を天然ガス火力で賄う選択をすべきだ。 ＜国民的議論の進め方・プロセスについて＞ 1. 国民的議論の結果の評価・反映方法は即刻公表されるべきだ エネルギー環境戦略を決めるにあたり、政府は国民的議論を深め総合的に国民の意向を把握したうえで、責任ある選択を行うとしている。 しかし、パブリックコメントや意見聴取会などによって政府に寄せられた意見が、どのような形で集約され、政府決定に反映されるかは、現在まったく言及・公開されていない。 寄せられた意見を見て集約方法を検討するようでは、公正な方法とは言えない。 政府は、意見の反映方法を即刻明らかにすべきであり、寄せられた意見は個人情報を除き、すべてそのままの形で公表すべきだ。 2. エネルギー環境会議は一般傍聴・インターネット中継を許可すべきだ 国民的議論の結果、どのように政府方針が決まっていくかは国民の大きな関心事である。 国民からの意見を受けて結論を出す国家戦略室のエネルギー環境会議は、これまで資料と議事録のみ公開とされている。 また会議自体も約20～30分とごく短時間で議論も非常に限られており、国民の代表である国務大臣が国民の一大関心事である事柄に結論を出す場としては不適切だ。 今後の会議開催に当たっては、議論時間を十分に確保し、一般傍聴を認め、インターネット中継を許可すべきである。 政府は、福島第一原発事故を踏まえて新しい「革新的エネルギー環境戦略」を決定すると言う。 そうであるならば、原発の利用継続はありえない。 発電やエネルギーの利用方法の大胆な転換こそが、根本的に危険な原子力技術への依存に終止符を打ち、気候変動のリスクを最小限に抑え、真のグリーン・エコノミーを大きく伸ばす唯一の方法だと考える。
43132	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロ」シナリオ支持。全原発即時停止。	福島原発の事故が未だ収束しておらず、日々放射能が漏れ続けている現在、これ以上リスクのある原発は即時停止、廃炉に向かうべき。 省エネルギー推進への取り組み、呼びかけ。 代替エネルギーの開発に資金・人員を割くべき。←こちらにならば、復興資金を当ててもよいと思う。 これ以上、原発稼動・維持に無駄なお金は使うべきではない。
43133	個人	家事専業	30代	女性	原発は再稼働してはいけない！	福島の事故で、日本人は傷付いた。海も再起不能だ。もう子供に美味しいサンマを食べさせてあげることができなくなった。 今は地殻変動の時期。もう再稼働してはいけない。 政府は国民の信頼を取り戻すために、 官僚や経団連でなく、庶民の叫びを訊くべきだ。
43134	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオの選択しかありません。孫子の家族の隣人の自分の命が大切です。福島の事故において は誰も責任をとっていません。巨額な損失や補償は 原発コストを桁違いに高くしています。原発は要りません。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発を推進する勇気がある人たちにお勧めします。 どうぞご自分で進んで原発から半径5km以内に家族と共にお住まい下さい。 是非、自分の会社を原発から半径5km以内に設置しませんか。 そんなに大切で、安全ですばらしい物なら国会議事堂を原発の隣に移転しましょう。 そんなに大切で、安全ですばらしい物なら東京湾に誘致したらどうでしょう。 原発から出た核のゴミと暮らしませんか。 原発要りません。
43135	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロのシナリオを選びますが、即時全原発を廃炉にするべきです。	福島第一原発の事故により、原子力は安全ではないという事が証明されました。 経済発展の為には、多少の犠牲はやむを得ないという考えは容認できません。 即刻、全ての原発を廃炉にしてください。
43136	個人	学生	30代	女性	原発依存率0%を2030年ではなくすぐにでも実現するよう、代替エネルギーの専門家を招集し、開発実用に全力を尽くしてください。	原発は永続的に使えるものではなく、いずれ別の方法に移行しなければなりません。それならば、福島第一の悲劇的な事故によって危険が表面化し、使用済み燃料の処理方法も定かではない原発ではなく、別の安全で先駆的なエネルギーシステムの開発に税金を投資し、できるだけ早くすぐに、という意味です）移行していくべきです。それが、技術大国日本という信頼される地位を世界から再び勝ち取る唯一にして最後のチャンスだと考えます。このままでは日本はかわいそうな国、信頼の置けない国、という立場から抜け出せません。 安全で安心な原発運用、というのは、国民が原発に対し（理由のある）不安を抱いている時点でもはや不可能です。この事実はもう変えられません。 精神的な不安を常に持ち続けなければならないことも、立派な健康被害であると知るべきです。 また、代替エネルギー開発の進歩状況も積極的に広報してくだされば、放射能を日々気にしなければならない生活に疲れている国民に活力を与え、復興への大きな力になることでしょう。 日本はまだ世界中から尊敬を得る可能性を秘めています。これを大きな好機と受け止め、先を見据えたマーケティング戦略をうっていくことが活路です。 代替エネルギーの専門家をすぐに招集し、コンペティションを開くなど、原発でない発電システムの開発実用を急いでください。原発廃止でたくさんの方が職を失いますが、それを補う需要がうまれると思います。 早ければ早いほど、経済的なロスは抑えられるはずです。

43137	個人	その他	80代以上	女性	ゼロシナリオを支持します。 これからの日本が皆笑顔で心豊かに暮らせる国になって欲しいと願っています。原発などいら方が本当の安心で安全、そして豊かな国といえるのではないでしょうか。	私は今年で85歳になり、戦争も体験しましたが、現在の方が心の豊かさに欠けているような気がします。 いくら物質的に豊かになっても本当の幸せは得られないのではないでしょうか。 福島の事故には心が痛んで仕方ありません。被害に遭われた方々を早く救ってください。 そして二度とあのような惨事を起こさぬよう原発は直ぐにやめていただきたい。 日本だけでなく、全世界で原発がなくなれば、涙が減り、笑顔が増えると信じています。 どうか原発をやめていただくよう、お願いいたします。
43138	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所は、即刻廃止し早急に太陽光エネルギー等の自然エネルギーを推進していくべきだと思います。	「人類にとって何が最も大切なことか」「何のために生きているのか」を考えれば自ずと答えは明白だと思います。経済の発展は人が生きていく上の目的ではありません。人のみならず、あらゆる生命は自らの種をより安全に確実に残していくものです。それが、人のエゴにより生命の営みを危機にさらすということは明らかに間違っています。昨年発生した原子力発電所の事故でも、その存在が多くの人々や動植物を危機に追い込み、精神的にも肉体的にも負の状態へ導いていることは明白です。人々が互いに思い合い・尊重し合えば、放射性物質を放出し続け環境を破壊し続けている原子力発電所を即刻廃炉にし、核燃料をできるだけ安全に処理するべきで、太陽光エネルギー等の自然エネルギーを推進していくべきと考えます。
43139	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は、止めるべきです。 私は、下水処理場の設備の仕事をしていますが、正直、関東近県の放射性物質対策に、途方にくれています。金がいくらあっても足りないと感じています。	私は、下水処理場の設備の仕事をしていますが、正直、関東近県の放射性物質対策に、途方にくれています。金がいくらあっても足りないと感じています。 下水汚泥で言えば、ようやく、少しずつ、減容化などの対策が進みつつあります。しかし、その処理設備に、何かあったらどうなるのか？全ての処理設備を原子力発電所の基準で作るなどというのは、金銭的に不可能です。 世の中には「絶対」はありません。原子力発電は、もし、その「絶対」が崩れた時に生じる、ネガティブな要素が大きすぎます。
43140	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオを希望します。	2011.3.11以降、原子力発電所の安全確保が不可能となった現在、日本がこれから取りうるべきエネルギーの選択肢は「原発依存度ゼロシナリオ」しかあり得ません。私は福島県郡山市出身です。これからいつ地震が来るかわからないこの国で、二度と福島のような悲劇をくり返すわけにはいきません。また今後の未来のためにも核廃棄物をこれ以上出すわけにはいかないのです。
43141	個人	自営業	20代	女性	日本の電力は、原子力発電以外の発電で賄って欲しい。	あらゆる生き物にとって、幸せな選択だと思います。
43142	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	最終処分場の展望がなく、膨大な使用済み燃料や放射性廃棄物をうみだしつづけることじたいが、長期的に見れば、莫大な負債を後世に押しつけることになります。 また地震や台風などの自然災害を避けがたい日本列島の前提条件を考えると、原発と核燃料サイクルのように、複雑で高度に安全を保持する必要のあるシステムを適切に運用すること自体が、困難です。 以上の観点から、速やかに、全原発を廃止し、再処理システムの構築をやめる必要があると考えます。 その上で、より分散的な発送電システムをつくり、これまで蓄積された使用済み核燃料や放射性廃棄物の最終処理に向けた準備をすることに、限られた財源を優先的に充てるべきです。
43143	個人	自営業	40代	男性	今回ご提示された3つの選択種では「0%シナリオ」を指示することになりますが、この3つの選択種自体が誘導的に偏ったものなので、より透明性のある選択種を作り直すべきだと考えます。	1日も早く現在の原子力発電の「経済構造」に依存を変えなければ、国民の健康はおろか、すでにそれらに気づいてしまった人々の気持ちを「国政」に取り戻すことは無理でしょう。今までのメディアを含んだ世論コントロールも効かなくなっている以上、より大きな不満がアナーキズムに変わる前に、新しい収益構造や廃炉ビジネスへの転換を確立させるべきだと考えます。正しいことでしか世界が認めなくなってきていることの変化に対応していかないと、日本国の存在自体がとりかえしのつかないことになるような不安さえ感じます。
43144	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	未来を担う子どもたちも、また今生きているすべての人たちが、核の恐怖に脅えることなく、安心して暮らせる社会にしていきたい。
43145	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電の様々なリスクを踏まえ、原発依存度はゼロを目指すべきだと考えます。	原子力発電は安全の確保が難しいこと、万が一事故が起きてしまった時の対策が不十分であること、核廃棄物の処理方法が決まってないことなど、様々な問題を抱えています。それは私のような一般人、素人から見ても明らかなことです。私たちはそれをなんとなく知りながらも見てみぬふりをしてきてしまいました。ですが、東日本大震災における福島原発の事故を目の当たりにし、私たち日本人にとって避けては通れない問題なんだと実感しました。 安全の確保、事故後の対策に関しては人の命と生活に大きく関わる問題です。福島原発の事故ようにて「想定外」では済まされません。核廃棄物の処理に関しては未だに実用化の見込みのない核燃料サイクルを国として掲げ、いわば「未来の技術」に頼ってしまっている状態です。どちらも簡単に解決できる問題だとは思えません。そんな問題を抱えつつも「経済のため」と原発政策を推し進めてきたわけですが、果たして本当にそうなのでしょうか？こういった問題をすべてクリアしていけるだけの時間と技術と労力を費やした上で、まだ「原発は経済的」と言えるのでしょうか？原発に纏わる様々な利権も見逃せません。本当のことを言えば、原発の有無が経済に及ぼす影響は知識の乏しい私にはわかり兼ねます。ですが、おそらく先に上げた問題はどれだけ時間と技術と労力を費やしても解決できないでしょう。それならばどんな障害が待っていようとも、原発をゼロにしてやっていく方法を模索していくしか道はありません。何十年も続けてきた原発政策、方向転換は難しいとは思いますが、ここで決断しないと先はありません。未来に負の遺産を残さないためにも、今決断するべきだと私は考えます。 私の言いたいことは以上です。
43146	個人	その他	30代	女性	3つの選択肢からは、2030年までに原発の比率を0%程度まで下げていくシナリオを選択しますが、国内のすべての原発を即刻廃炉にするよう強く求めます。世界の原発も廃炉にしていく働きかけが同時に必要です。	チェルノブイリの事故の際、日本でも放射能汚染がありました。私は10歳でしたが、雨に濡れないよう注意を受け、日本のお茶やホウレンソウが汚染されたと聞き、恐ろしいと感じたものです。 今回の東電福島原発事故では、日本の国内はおろか、他の国々および海洋に汚染が広がってしまい、現在も放射性物質の放出は止められないままです。汚染が拡大中であることは、事故の収束宣言をしたとはいえ、実際のところ、政府もよくわかっていると思います。 私は、被曝の危険をなるべく避けたいと考え、2011年3月にふたりの子どもを含む家族とともに東京から熊本に避難・引越しし、生活しています。 東電福島原発の事故が起きた当初、「ただちに健康に影響はない」ということばが繰り返されました。つまり、長期的には影響はもちろん、ある。今もチェルノブイリ周辺で、事故の影響に多くの人たちが苦しんでいることは、数々の報告により知ることができます。 ひとたび原発で大事故が起きれば、汚染の程度の差こそあれ、地球上に逃げ場はなく、世代を超えて健康に害を及ぼします。そして、すべての被害者を救済することは、事実上不可能です。 そうしたことを考えれば、原発利用は、一国の判断で推し進めてよいものではありません。原発は、世界に存在してはならないものだといえると思います。 「シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点」には、いのち重視、後始末が可能かどうかという視点もなければならないと思います。 これほど多くの人の生命を脅かし、生活を壊した原発を、存続させる意義は、ありません。使用済みの核燃料の後始末についての解決策がないことも大きな問題ですし、核燃料サイクルの構想も機能していません。モンゴルなど途上国に廃棄物を押し付けるような構想もあるそうですが、無責任極まりないことです。原発以外のエネルギーに、これほど大きな問題を抱えたものがあるでしょうか。 原発は存続させる価値がないどころか、危険極まりないので即刻利用を停止し、すぐさま国内のすべての原発の廃炉処理を開始すべきです。 原発を止め、なくすことで経済や社会に問題が生じるのなら、それらを解決・改善するにはどうしたらいいか検討し工夫し、具体策を講じて埒けばよいのです。電気代が多少高くなるとか、電気が足りなくなるということで原発が必要という結論には、達しえません。 「原子力発電の事故リスクをいかに管理していくか」という安全確保の手法」については、「原発を利用しないというアプローチ」しかありえません。東電福島原発事故で、技術と規制によっては安全を確保できない、事故が起きたら制御もできないということを現在進行形で目の当たりにしているのに、そのほかのアプローチを選択できるわけがありません。 国内の原発をなくしても、世界にはたくさんの原発があります。これらをなくしていくように各国に働きかけ、やめていくための手伝いをするのが、これから日本のすべきことと思います。間違っても原発を他国に輸出などすべきではありません。 「震災と原発事故を経験した我が国の選択が持つ意義、意味は重い。エネルギー・環境に関する選択肢の国民的議論への参加を期待する。それを礎にして、政府は責任ある選択を行う。」とありますが、これまでは、利権や裏取引などが絡んでいることを疑わせるような、国民不在の決定があまりにも多かったと思います。多くの人に広がった脱原発の想いを真摯に受け止めていただきたい。ことば遊びのような嘘と言い訳ばかりの「政治」をやめ、裏も表もない、人間として筋の通った本音の政治を、切に願います。
43147	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ、2030年までに実現ではなく、即時の実現をしてください。	福島第一原発事故により、日本中どこに住んでいても放射能に脅える生活が余儀なくされました。地震大国の日本で、どこに立地していても、原発は危険だということがわかりました。国民の生活、心と身体の安全を守るために、もうこれ以上、放射能を振りまかないでください。その危険性を孕むその他の原発すべてを即時に廃炉にしてください。
43148	個人	学生	20代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43149	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ！ 即刻、0パーセント！	原発はいりません！ 即刻、停止するべきです！ リスクが高すぎる！
43150	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー資源の乏しい我が国には、国民生活、経済活動等、国家として成立させる為に、具体的なコミットメントを背景とした現実的な計画が必要。新エネ開発と共に、原子力を重要な選択肢として維持させるべき。	エネルギーの利用は、家庭での電気の利用だけでなく、企業の経済活動や国際的な視点が必要です。製造業を中心として国際的な強みを持つわが国には、安定で安価な電源は、経済活動を行う上で必須な条件です。既にわが国は、一時的であっても、不安定なエネルギーの供給や、価格が上昇が重大な影響を及ぼすことを身をもって経験しました。また、経済活動が、雇用の維持や、豊かで文化的な生活の維持に直接的に影響があることも経験しております。発電単価が高いエネルギーの選択肢は、実現するまで電気料金の上昇や税金の投入を続けるなど、国民生活に直ちに影響があることを、考慮する必要があります。 エネルギー・環境会議から示された選択肢は、様々な仮定の上で試算結果が示されていますが、その実現に向けた主体や、コミットメントが明確ではないものが多いと思います。例えば、発電単価が大幅に低減する太陽光は、いつまでに誰がどのように実現するのか、国際的に既に導入実績がある中で、どのような価格低減余地があるのか疑問です。太陽光や風力発電の実績から事業性を検証することや、実現が遅れた場合の影響や代替となる計画も、示す必要があると考えます。 原子力については、福島第一原発の事故の教訓を反映し、継続的に安全性を向上させることを前提に、経済活動や国民生活を維持に必要な規模を維持させるのが現実的と考えます。安い発電単価で電力を供給した余剰の資金を、安全性や経済性を更に向上させる技術開発や、万が一に備える立地地域の防災やリスクに備える保健に回す循環により、２０～２５%を維持する選択肢が成立すると考えます。 新エネルギーの導入が計画通りに進まなかったり、原子力を意志を持って強制的に減らした場合、火力に依存しなければならない現実があります。これは、国際的な情勢が不安定な中、高価な化石燃料の輸入を増加させる必要があるとともに、地球温暖化ガスの放出量を増やす結果につながります。これは、世界の中で日本が果たさなければならない役割を考えると、国際的な信用や地位を失いかねない行動ではないかと思います。 したがって、経済活動や国民生活に影響のないレベルで、着実に新エネルギーを導入し、原子力を一定の割合を維持する計画を支持します。これらの要件を冷静に考慮したうえで、現実的な選択を政策に反映されることを希望します。
43151	個人	自営業	30代	男性	原発は直ちに再稼働を中止して頂き、廃炉への手順を踏んで頂きたい。	原発については色々な意見があると思いますが、差別を生んだり不安をおぼえるものが良い訳がないと思います。もうエネルギーの転換期にきているのだと思います。
43152	個人	自営業	50代	男性	遅くとも2030年には原発を全廃すべきだ	福島での原発事故による莫大な被害を考えると、地震国である日本が原子力による発電に頼るのは危険すぎる。遅くとも2030年には原発を全廃すべきだ。原発を動かし続けることによる不安は、原発がもたらす利益を大きく上回る。原発停止によって、短期的には経済に多少のダメージを与えるだろうが、新エネルギーの開発投資などによるメリットで相殺可能だと思う。
43153	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は必要ありません。 直ちに0シナリオが実行される事を希望します。	使用済み核燃料の安全な処理方法も見つからない上に、1度事故が起きれば、多くの人の命や健康が失われ、大地や空、海が汚染され、2度ともとには戻ることが出来ません。そんな大きなリスクを抱えた原子力発電は必要あるとは、どう考えても思えません。
43154	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオ支持 2030年ではなく即時全ての原発を停止し廃炉に向かうべき。	あれだけの過酷事故を起こし、被害の概要さえいまだつかめずにいる状況で、今後の原発継続を問うこと自体、国際的にみてもありえない。 2030年ではなく、即時全ての原発を停止。廃炉および廃棄物の順当な処理方法についてロードマップを作成。被害状況、汚染状況の正確な把握および全ての情報の公開。被害者への正当な補償。輸出の停止。国策としての原発推進、維持路線を脱原発路線に切り替える。そして、脱原発国家としてこれからのありようを具体的に国内外にアピールすべき。 国外への被害拡大が予想される中、日本経済復興という意味でも、これぐらいは最低限必要です。
43155	個人	その他	50代	男性	2030年までにゼロパーセント。くわえて現在稼働している原発の即時停止とその永久的継続。	化石燃料の輸入が増えて貿易赤字が増すとの事なら、高値で海外の現地子会社から調達している東京電力の行いをまず正させるべき。電力消費が下がればGDPが下がるとの「うそ」を税金を使って宣伝すべきでない。そもそも地震の多い日本に原発を作ったのが間違い。もう一度事故(事件)が起こったらどうするのですか。
43156	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所の再稼動には反対です。今日から0%にすべきと思います。	被爆によるガンの発生率増加は明らか、 原子力施設の放射能による放射線被爆を止めて下さい。 貴方や私の日本人の子供達がガンで死ぬんですよ。 原子力発電所の再稼動には反対です。今日から0%にすべきと思います。 もうこれ以上、放射能（核燃料）を日本に輸入しないでください。 「福島原発事故被爆前の身体をかえして欲しい」は日本人の共通の願いです。
43157	個人	その他	30代	男性	原発ゼロを希望します	昨年の311、そして福島第一原発での事故という大きな出来事以降、 自分なりにいろいろなことを見つめ直して生活して参りました。 原発に関することを勉強し、被災地での支援活動やデモなどに足を運び、色々な意見や価値観の人たちとも接する中で、 今まで知らなかったこと わかっているつもりでも自分自身のことに追われ後回しにしてきてしまったことも、 震災をきっかけに社会の一員として向き合わざるをえない一年半だった気がします。 経済という重要事項と、様々な不信感や「やっぱり原発のある国でこれからも暮らしていくのはいやだな」という感情論をただただ群にかけることは、本当はあまり好きではありません。 ただ、それでもやはり最も大切なことは心の美徳である気がします。 それは歴史や過去の過ち・悲しみを繰り返したくないという本能であり、子供の未来であり、人としてやはり最後は「大切な人たちと幸せに生きていたい」と切望する想いのようなものです。 今あるもの、目の前にあるものを守らなければいけないという欲求も誰しも当然のものであるし十分理解していますが、 それだけでは経済もくも結果的に成長していかないのではと考えています。 僕はこの国が大好きだし、出来ることならこの日本を誇りにおもいながら生涯を送り続けたい。 ひとつ勇気をもって、みんなで、新しい価値観へ歩みはじめてもよいのではないでしょうか。 まだまだ学ばなくてはいけないのですが、この転換期を無駄にすることなく、共に成熟していけたらと切に願います。
43158	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年を待たず、現在動かしている大飯原発を即時止め、原発ゼロ社会を早急に実現すべきです。	原発ゼロへ官民挙げて取り組もう。 われわれは日本人は、広島、長崎に続いて福島で被曝者を大量に出してしまった。原発安全神話で思考停止状態になっていた我々も、もはや騙されない。 核とは人間がコントロールしきれるものではないことが、チェルノブイリ、フクシマの事故によって明らかになった。今すぐ、世界中の全ての原発を廃炉にして、福島の悲劇を繰り返さないことが求められる。特に、世界の地震の10%が集中する日本に原発54基を配置するのは、地球規模で考えても恐ろしいことである。 夏の電力が不足するという関西電力の脅しに自治体も翻弄され、大飯原発を動かしたが、一方で火力を止めても発電量は現在、十分余裕があることが明らかになっている。東京電力に至っては、原発ゼロでも今夏は十分な発電量で、電力不足は解消されている。 原発に代え、火力を動かすことで経費負担が増えるなら。第一には電力会社の合理化努力を求めるが、消費者も応分の負担をしてでも原発ゼロの安心した社会を取り戻すべきである。 被曝労働者無しには成り立たない原発事業からの賢明なる撤退を、官民挙げて早急に実現しよう。
43159	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電所は、そのリスクが高いですし、使用済み核燃料の行き場も決まってないですし、何十年もかけて成功していないプルサーマルは論外ですので、今後の展望の開けない20世紀の遺物かと存じます。 21世紀型のクリーンでスマートなエネルギーを早急に開発し、広めていくのが、これからの人類の氏名だと存じます。

43160	個人	自営業	60代	男性	暫時　すべての原子力発電所の廃炉を希望する。	1　福島原子力発電所事故が収束せず、同様の安全レベルの原子力発電所は第2の福島原発事故を起こす可能性はおおきい。その場合　日本国の存亡の危機である。 2　使用済み核燃料の処理が出来ない以上　その責任を将来の世代に押しつけるべきではない。 3　ドイツのエネルギー政策の転換同様　この機会を経済の再興・再編成に利用すべし。 以上　3つの理由で　暫時　全ての原子力発電所を廃炉にし　再生可能エネルギーに転換することを希望します。
43161	個人	自営業	60代	男性	原発は即廃止	放射能汚染は最大の環境汚染
43162	個人	会社員・公務員	30代	男性	賠償費用まで含めると原発は安価とは言えない。可能な限り早く原発比率0%を目指すべき	0%のときの選択肢が一つしかないのがよくない。0%を前提に そのなかで色々な選択肢を示すべき
43163	個人	自営業	20代	男性	原発が占める割合は「ゼロ」にしてほしい。自然エネルギーやその他の発電方法と、節電・節エネルギーで持続可能性を保つ努力をすればよいと思います。	原発はリスクがゼロでなく、そのリスクが大きすぎると思う。放射性廃棄物が残り続ける期間を考えたら、孫の孫の孫の・・・と、子孫代々引き継いでいくことになる。自分の子ども・孫、その子孫のことを考えたら、とてもじゃないが選ぶことのできない発電手段だと思います。
43164	個人	家事専業	30代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。将来の世代に対して、安全できれいな日本を実現していただきたいです。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私個人は電気などのエネルギーがあふれるほどの繁栄など望んでおらず、身の丈のエネルギー消費、身の丈の消費生活で充足できるよう、生活をシフトしています。政府は、今までのエネルギーを確保できるだけ確保して国内総生産を上げる方針ではなく、国民が何を望んでいるのかを、今一度照準を定め直していただきたいと思います。高齢化が進み、少子化も進みます。エネルギー政策は、今こそ転換期に入っていると私は考えます。
43165	個人	無職	70代	男性	未だに福島原発事故の原因究明等がはっきりしていない現状で政府が原発再開の方針を打ち出すのはもってのほかである。原発に頼らない発電技術開発優先し原発ゼロとすること。	将来原発ゼロにすることにより、将来電気料金が上がっても原発事故の恐ろしさを考えれば日本国民は我慢できる。
43166	個人	無職	60代	男性	地球上に原子力発電所は存在させてはいけないのです。原発はいらないのです。	日本政府は、主に経済的理由で原発を存続させようしているようですが、根本的に、生命は核物質が出す放射線と共存できないものです。化学反応によっては、放射線を出さない物質に変えられないのですから、自然界に放射線を出す物質を増やしてはいけないのです。「除染」という言葉は放射性物質に関してはまやかしです。
43167	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。さらに、2030年の全停止ではなく、1年程度をめどとした恒久停止が必要と考えます。	【原発の危険性は受忍不能です】311以前、事故は起こり得ないとされてきましたが現実に事故は発生しており、再び事故が起こる可能性を否定することはもはや不可能です。さらに、福島の事故後1年を過ぎても原状復帰、例えば除染の目処すらついていません。従って、今後再度事故が発生した場合の被害はペネフィットと秤量する余でもなく受忍不能であることは明らかです。 【原発は現在および将来の弱者被曝を前提とするシステムです】通常運転時においてすら原発での作業従事者の被曝労働は看過し難いものでしたが、さらに事故発生後の福島第一で次々と明らかになっている非人間的な作業環境、またこれに低所得・外国人労働者が充てられている弱者被曝の構図は倫理的に許されるものではありません。さらに、核廃棄物の処理についても解決の目処はついておらず、将来の市民に危険性を先送りする構図もまた、許されるものではないと考えます。従って直ちに原発は停止し、安全に廃止する方法を総力を上げて開発すべきです。 【エネルギー消費は減りますし、減らすべきです】いわゆる先進国レベルのエネルギーを地球上の全人類が消費することが不能である以上、少なくともこれ以上の一人当たりの電力消費を日本国民が享受することは倫理的に許されません。また、今後見込まれる人口減を前提とすれば、エネルギー総量が減るのが自然です。 以上の論点から、ゼロシナリオは直ちに実現すべきであり、かつ十分に実現可能なものであるとして支持するものです。
43168	個人	その他	50代	女性	原発依存度0は地震国日本では当たり前。廃炉、節電、自然エネルギー技術開発への集中投資により、低下し続けている世界での経済的地位の再浮上をめざすべき。日本における国家戦略の第一は、実は「存続」である。	原発がエネルギーとして欠陥だらけのものであることは、今回の事故により、明らかになった。日本は地震国であり、地震については、その予知技術も確立されておらず、あすにでも、今にでも大飯原発直下で地震が起きれば、フクシマと同じことになる。フクシマはそんな状況で起きたことを忘れてはならない。保管してある放射性廃棄物も危険にさらされている。 　私はくしくも、事故の1年半くらい前に、地震による事故の懸念を地方自治体での中小企業者の勉強会で指摘し、そのとき、日本の産業や地方経済再生のための原発ルネサンスを盛んに宣伝していた講師にびっくりするくらい反発を受け、その影に何があったことを感じ、３．11直後、予定していた中国・天津のエコシティ見学に出かけた。また、風力発電を推奨していた父や地熱発電を推進する父の友人の熱力学研究者の研究経緯を知り、いかに、原発依存政策により、日本の他のエネルギーへの研究投資は制限され、それゆえ、自然エネルギー関連事業の世界での日本の位置は低下し、日本の製造業のイノベーション機会を失ったことを悟った。ちなみに私は国際経営の研究者であり、海外の研究者、特に日本ビジネスの2０年以上、交流している。 　日本は、今すぐ原発依存をやめ、廃炉技術や節電技術に特化すべきである。海外への輸出など、とんでもない。危険な物質を自国より、発展度合いの低い国へ輸出して、自国企業や自国経済の利益を追求することは、これまでも、古くはアヘン、最近では タバコなどに見られてきた。 　日本経済は、敗戦からの立ち直りなど、これまで世界からおおむね賞賛されてきたが、フクシマ事故により、海外からの信頼度は落ちている。今、世界は日本の原発政策に注目している。発展途上国や新興国の中には、日本の原発技術にまだ信頼を寄せている、というより、フクシマ事故の実態を知らない、知らされないために、ありえない期待を寄せている国もある。だからと言って、私たちが知ってしまった原発の恐ろしさを伝えずに、危険物質を輸出していいのだろうか。 　もう一度、同様のことが起きれば、日本には、人が住めなくなるくらい、原発事故は恐ろしいことを政府も政治家もこのフクシマ事故によって、学んでいないように見える。特に、野田首相。今や、日本における国家戦略の第一が、フクシマ事故後、実は「存続」にある、ということを目をそむけずに、理解して、ことにあたるべきであり、原発の存続を唱える方々には、フクシマの放射能汚染地域に住むことを真剣にイメージすることを提案したい。特に、野田首相、経団連会長、いまだ、強い結束力を保っていらっしゃる原子力ムラの方々には、ご一家での転居をご家族に諮っていただいてはどうだろう。 　原発の安全性の指標であり、ずっと隠されてきた広島・長崎の被爆者調査を担当した張本人が福島県立医大で、この事故の患者の検査や調査に当たっていることも、子々孫々に至るまでの原発の危険性を物語っている。
43169	個人	その他	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択する。原発事故の被害は広範囲、長期間にわたり、経済的な損失も莫大。原発を稼働させ続ける限り、事故の可能性があり、地震国であり、被爆国でもある日本は、直ちに原子力発電から撤退すべき。	私は、(1)のゼロシナリオを選択します。 　福島の原発事故から一年五ヶ月、未だ誰一人刑事責任を取っておらず、経済的負担は電力ユーザーに転嫁されようとしています。原子力推進機関と化していた保安院，原子力安全委員会への信頼は完全に失われました。原発を動かし続ける限り，事故のリスクがあります。 　また、たとえ事故が起こらずとも、原発には解決されていない放射性廃棄物の問題があります。現在の政策決定に関われない子供達や未来の世代に，危険な放射能のゴミを残していくのは、非倫理的です。せめてこれ以上、放射性廃棄物の量を増やすのをよめるべきです。 　エネルギーの安定供給という側面から見ても，ウラン235は埋蔵量の少ない資源であり，化石燃料より早く枯渇するでしょう。 　事故後次々と原発は停止しましたが、節電意識の高まりもあり，実際に電力は不足していません。電力会社の赤字原因は、燃料費の高騰ばかり話題になりますが、動かせない原発の維持管理、保険金等も大きいと思われます。 　国のエネルギー政策も、事故を契機に抜本的に見直し，原子力からの完全撤退をはかる時です。年間数千億円という原子力関連予算を事故処理と廃棄物直接処分に関わるもの以外削減し、自然エネルギー開発にふり向けるべきです。特に、地熱発電は，技術もあり，潜在的なエネルギーも大きいので、即刻規制を撤廃すれば実用化が可能です。 　世界的にみて、原子力が伸潜市場であるのに対して，自然エネルギー市場は大きく発展しており、ここに技術力を結集し，政治が後押しすることにこそ経済成長の可能性があります。またその技術をエネルギー消費の拡大する国へ輸出することでCO2の削減ともなるでしょう。何より、これ以上放射性物質を排出しない事が最大の地球環境への貢献です。原発からは速やかに撤退し，短期的にはガスを中心とした火力を利用しつつ，省エネと自然エネルギー開発を進めてゆく事が，日本が取り得る最善の道です。
43170	個人	会社員・公務員	40代	女性	(2)20～25シナリオが望ましいと考えます。	2030年と言うと、今からこの先20年程度の先の話です。今まで、自然エネルギー政策を全くやってこなかったわけではなく、なかなか自然のエネルギーを利用可能なエネルギーとして利用することが難しかったのもまた現実ではなかったのでしょうか。 国会において、エネルギー環境会議で提唱されいているゼロシナリオは、本当に実現可能なのか？といったことを考えたとき、無理に近いと感じました。 何よりその膨大なコストを、国民に強いる覚悟が、果たして政府にあるのか？ということも考えます。 そして、国民も本当に高額のエネルギーへの負担をするのがどの程度がわかっているのでしょうか？ 拙速な政府の判断が誠に、危なっかしくて政府に足しての不信感にもつながっています。 原子力発電は、国家の安全保障上、重要な役割を果たしている側面もあると思います。 また、政府はきちんと、低量被爆の影響を教育していくべきだとも思います。 原子力行政を立て直し、地域住民の信頼を取り戻し、抜群の安定供給をはかる原子力発電を上手に使用する、ベストミックスを模索して頂きたいと思います。 事故時の対応も、地域住民にしっかりと教育すべきであります。 ただし、本当に原発のように安定供給できる代替エネルギーが開発されれば、話はかわります。その場合はもちろん、ゼロシナリオも良しとしますが、本当に実用化されて現実なものに確信できた場合に限ります。
43171	個人	会社員・公務員	30代	男性	今の原発の技術のままならゼロシナリオに賛成	エネルギーなくして快適な生活は出来ないし、産業活動も維持できない。そして、快適な生活につかっている者が、不快で貧困状況の生活を実際に体感することなく、エネルギーのありがたさを解ることも難しい。しかし、原発の恐ろしさは多くの人が体感した。原発事故が起こると広範囲の土地が死んでしまい、再生することがほぼできなくなってしまう可能性がある。化石燃料にも温暖化の問題などあることはわかってきた。このことも人間社会はよく考え対応していかなくてはならない。今の原発の技術ではゼロにすべきと考える。しかし、他国が原発を推進することを止められない以上、事故が起こっても被害の範囲が限定される方法が確立できるよう目指すしかないのではないかとも考える。
43172	個人	法人等	40代	女性	将来的に原発を終わらせていく国に方向転換してほしい。(0%に)	原発事故の後始末ができていない、また廃棄物がどんどんたまっていく、原発には問題がたくさんある。
43173	個人	自営業	50代	女性	未来世代に大きな負担を負わせる原子力エネルギーの使用を即時やめ、省エネルギーの技術に特化した研究を最優先に推し進める。また地域で地産地消のエネルギーを産み出す仕組みを作りやすくする政策に転換していく。	今のままのエネルギー使用総量を前提とした議論ではなく、省エネルギー技術を駆使した上で、必要なエネルギーの方向性を考えるべきである。省エネは個人の小さな努力も大切だが、エネルギーを使う機器そのものが省エネ仕様であることの方が圧倒的に省エネルギーにつながる。同時に社会全体で使われるエネルギーのどこに一番のエネルギーのムダがあるかを徹底的に検証し、そこに省エネ政策を注ぎ込むことを第一課題とすべき。省エネルギーを徹底させれば原子力由来のエネルギーは必要ないことがすぐにわかるであろう。 また、地域の特性を生かしたエネルギーに着目し、エネルギーは地産地消であることが望ましい。画一的なエネルギー政策を見直し、地産エネルギーを活用し易くする仕組みを推進して欲しい。
43174	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオにすべきである。	震災後、実際に原子力発電所が一基も稼働していない状況に陥ってもなんとか持ちこたえたという事実は重く見る必要がある。 原発を利用するシナリオが短期的に経済的に有利であるとしても、長期的に見れば、原発から排出される核廃棄物の保管管理にかかるコストや危険性を考慮すれば、原発を利用するシナリオの経済的優位性は多いに損ねられると考える。 原発の維持管理にかかる費用を再生可能エネルギーを含む第三のエネルギーの開発や省エネルギー技術の開発に振り返ることによりさらに原発依存からの脱却を進めることを目指すべきである。
43175	個人	自営業	40代	男性	原発再稼働について	子供達のために原発0パーセントを強く願います。そして自然エネルギーへのシフトを。
43176	個人	会社員・公務員	60代	男性	いますぐ原発ゼロにすべきです。	原発事故の対処は不可能です。また地震国日本は事故は絶対防げません。
43177	個人	その他	60代	女性	原子力発電ゼロシナリオを指示します。勿論再稼動反対で「ただちに」大飯原発を稼動停止し、日本中の原発の安全な解体・封鎖へ向け取り組んで行かねばならないと考えます。	世界でも有数の地震多発国である日本で、原発を温存・推進しようというのは自滅行為でなくて何でしょう。 東日本大震災のような規模の地震が二度と起こらない保証は皆無、この数年間に世界中で発生したマグニチュード7以上の地震のうち10%は日本で起きていると言う現実を踏まえて安全性に大いに問題のある原子力による発電方式とは日本は潔く決別すべきであると考えます。 福島第一の収束もはっきりとした手立てが見つからず大気中・海中・地中に放射性物質の放出が続いていることは、経済的な採算が取れない事業には民間企業は本腰をいれないためなのでしょうか。日本政府の指導力のなさもあって原発の廃棄が安全に執り行われると言う保証はない。それとも現在の世界中の技術を集めても放射能廃棄物の完璧な封じ込めは不可能な事なのかもしれません。 外部・内部被曝に晒されてしまっている私達の家族・友人達、特に今後の日本を担う子供達をこれ以上の危険に晒さないためには、今すぐに再稼動した大飯の原発を止め、日本中の原発の解体への道を選ぶ事を要求いたします。 無駄な電気使用を控え、原発0%・自然エネ45%・火力55パーセントに持ってゆく方向へ進むべきでしょう。 使用済み核燃料の再処理は勿論やめるべきです。 特に海外に売りつけたり、核兵器への利用へ結びつかないよう充分な警戒が必要となります。原子爆弾による被害を二度も受けた日本国民としてこれ以上放射能で苦しむ人がでないように今回の厳しい試練を通して努力してゆかなければならないと考えます。
43178	個人	家事専業	30代	女性	私は原発によるエネルギーを0%にするゼロシナリオを支持します。 発電後の廃棄物の処理や事故後の問題解決がなされていない現状では全くクリーン エネルギーではないからです。	今も核廃棄物処理をするのにも世代を超えて長年に及ぶ厳重な管理が必要な事。 廃炉後も尚膨大な費用や人員をかけて処理をする必要が有る事。 原発を維持するのに常に厳重な管理が必要で命が危険な状態にさらされ働く方がみえる事。 事故後の被害が広範囲に及び今なおふるさとで安心して暮らす事が できない現状がありちっとも問題解決がなされていない事。 政府が事故調査員報告書が提出されたのにも関わらず、今なおそのままな事。 耐久年数40年超えた原発を使えるようにする方向に持っていこうとする仕組み。 原子力政策が進められて40年は経っているのに 福島原発の事故以降の経過を見ていて原発の責任の所在がはっきりしていないのがわかりました。 これでは、危険要素の方が大きいと思います。 私たちがたったいま便利の為に使ったエネルギーが 世代を超えて長年に及ぶ厳重な管理が必要な危険なもので事故がおこった今も責任が あやふやで解決ができていないのでこのまま原子力政策を進めていく のはいけないと思います。 それで、経済が滞り不便になってもかまいません。 人の命の方が大切です。 私は原発0%シナリオを支持します。

43179	個人	自営業	60代	男性	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする 核燃料サイクル政策に関して、使用済核燃料を直接処分する政策を支持する	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする理由 使用済核燃料の保管場所がないのでまでのなるべく早期に原発比率をゼロにし 使用済核燃料が増えるのをさける。 近い将来原発比率をゼロにしても経済に悪影響はない。 近い将来原発比率をゼロにしても核技術の衰退はない。 使用済核燃料を長期安全に保管する技術を例にするまでもなく早期に原発比率をゼロにしても、開発しなければならない核技術は無限にある 使用済核燃料を直接処分する政策を支持する理由 使用済核燃料の再処理は直接処分よりコストがかかる。 使用済核燃料再処理は未完成の技術である。 使用済核燃料の再処理を行うと放射性物質が外に漏れる。
43180	個人	その他	50代	男性	重大な健康被害を起こす放射性物質を含む廃棄物を生産する原子力発電は即刻廃止するべき	原子力発電によって生産される廃棄物は人間の健康に重大な被害をもたらす放射性物質を大量に含む。 放射性物質の影響は自己崩壊などにより徐々に縮小されるとされるが莫大な期間が必要。 廃棄物を隔離・保管する施設(最終処分場と呼ばれる)は存在しない。 放射性物質を影響のないものにする技術は存在しない。 隔離・保管する技術は確立されていない。 原子力発電を続ける限り必ず廃棄物は発生する。 核廃棄物は我が国にとって膨大な不の遺産である。 我が国に負の遺産を増やすべきではない。 以上の理由により、原子力発電は即刻廃止するべき。 今回の募集には即刻廃止シナリオが存在しないので ゼロシナリオを選択します。
43181	個人	家事専業	30代	女性	提示された3つのシナリオではなく、原発はゼロにする。 第4のシナリオを支持します。	支持できるのは「ゼロシナリオ」しかありません。 3つの選択肢はどれも温暖化対策の目標が不十分です。 この理由として省エネが不十分であること、石炭火力発電への依存がつづくとされていること、自然エネルギー普及目標が不十分であることなどがあります。 原発ゼロを目指し、温暖化対策を進める事ができる選択肢を支持します。
43182	個人	家事専業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 ２０３０年までの「ゼロ」シナリオでなく、再稼働することなく、大飯原発も直ちに停止させ、すべての原発を止めて、原子力政策を中止してください。 原発は、福島原発事故に見るように、平和利用ではありません。 放射能汚染に苦しんでいる人たちを、わが身に置き換えたら、とても原発を動かすことは考えられないと思います。 いまここで、直ちに原発を止める英断をお願いします。
43183	個人	自営業	40代	男性	原発の再稼動には反対。建設も反対。大飯原発即時停止。30年後といわず今からでも原発に頼るエネルギーは0パーセントにすべきです。	２０代から原発反対で、何もしてこなかった。唯一国政選挙で社会党(社民党)へ投票していたくらいです。 その反対の根拠は、原発の安全性（今回の事故）より原発を動かすことによる普遍的な問題、核のごみの問題が大きいと思うからです。やっとたどり着いたネットの中の情報でも300年は冷やし続けなければならない。化石燃料はいつかは途絶える、そんな中自然エネルギーで原発のごみを冷やし続けなければならない。そして核のごみが安定するまで10万年かかる。10万年前といえば人類がやっとサルから上に上がる時期ですよ、10万年ガラス固化物がもつのか？それを覆う金属がもつのか、コンクリートなんか1000年も持たないことはみんな考えればすぐわかること。 そんなやっかいな核廃棄物を子孫へ残すことなどできない。 原発からエネルギーをまかなってきたのは今を生きる私たちの恥部です。 反論としてプルサーマルなどのリサイクルや将来の技術革新などをいわれますが、技術がまだ確立していないのに見込みで原発を動かしてきた。一番反省するべきところです。 まだ見め100年後1000年後の人類のためにも今こそ日本から原発依存をやめ、今までの核廃棄物の安全な地層処理を日本の技術で持って確実に行っていく。 マイナスのエネルギー政策から未来あるエネルギー政策へ転換すべきです。
43184	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発依存度をゼロにする「ゼロシナリオ」を支持。 発電比率については再生可能エネルギーの割合をより高くすることが可能。	これまでも議論されてきた化石燃料への依存による地球環境への影響、資源の枯渇、燃料自給の問題等に加え、昨年の震災ならびに原発事故の経験をふまえ、私たちのエネルギー利用への意識は抜本的な転換が必要であると考えます。まずは環境や生活に多大な損害を与えてしまった福島での原発事故を防ぐことができなかった当事者として今後の原発稼働をとりやめ、より安全、クリーンな再生可能エネルギーへの転換を進めるべきです。原発増設や核燃料再処理が大前提だった構造を改めることで再生可能エネルギーの研究、開発も進み、発電比率をこのシナリオより大幅に増やすことができると思います。同時に豊かさに慣れ、湯水のごとくエネルギーを消費してきた私たちの生活サイクルももう一度検証し、限りある資源、エネルギーを効率よく分配、使用するための社会制度の整備や個人の意識改革を進めていくべきだと思います。
43185	個人	自営業	40代	男性	2030年の0%シナリオを強く支持すると共に、即時、全ての原子炉の停止、廃止を求める。同時に放射性廃棄物の処理方法についての国民的議論と合意形成、最終処理を2030年までに完了するよう求める。	2030年の0%シナリオを強く支持する。これ以外の選択肢では、現況維持以上の原子力発電に対する依存を進めることになるからである。 わが国のみならず、世界中でのエネルギー消費のあり方、成長を前提とした国策の進め方は、限りある地球の資源と環境の両方を蝕んでおり、持続可能な選択肢とは言えない。これからの人類に課せられた課題は、自己とそれに属するグループの成長と安定のみを目的とすることを止め、競争原理とそこから起こる不安を乗り越えること。貧困、搾取、差別を土台とした全ての社会的行為を克服する事。平和と多様性を尊重し合い、資源を共に分け合うための倫理を育てる事を第一優先課題とするべきである。そのことについて為政者のみならず全ての国民が理解と認識を深めなければ、将来にまわず「ツケ」はさらに肥大し、制御で きない状態になることは自明である。 即時、全ての原子炉の停止、廃止させなければ、そこから生み出される放射性廃棄物はさらに増え続け、環境及び生態系への危険性は加速度的に増してくる。将来どこかで破綻する幾何級数的リスクフローであり、「起こってからでは遅すぎる」と言う、福島第一原子力発電所の事故がもたらした教訓から最も学ぶべき部分である。 放射性廃棄物の処理方法についての国民的議論と合意形成は未だ持って為されず、製造者責任も問われていない。放射性廃棄物の管理期間については明確な答えもなく、そこにかかる費用と負担は将来の「受益者」ではない者にまでそれを強要することになる。その負担は受益者である私達の世代で明確な答えを出すべきものであり、倫理上現況が許されるべきではない。この倫理と想像力の欠如ほど生活と環境を蝕むものはないと捉えている。 日本国内の放射性廃棄物の最終処理を国民的合意の上2030年までに完了するよう求める。
43186	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	原発ゼロシナリオを望みます。もっと再生可能エネ子供達にルギーを開発してください。子供達に安全な未来を！
43187	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年までに、ではなく、極力早い段階で原発ゼロへ 再生可能エネルギーへの移行 廃炉に向けて技術者の育成を 核燃料の再利用廃止	2030年までに、ではなく、極力早い段階での原発ゼロシナリオを望みます。 また、再生可能エネルギーへの移行、廃炉に向けて技術者の育成、核燃料の再利用廃止を望みます。 東日本大震災での原発のリスクの大きさと管理体制に不安を感じたためです。
43188	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発全廃止のためのクリーンエネルギー推進	原発 人々の生活を脅かす恐れのある原発について、その全てをコントロールできない限り、我々の主要エネルギーとすべきではない。 管理を人がしている以上、絶対安全などないということを我々は事件によって十分に知った。事件を知る世代として、学んだことを次世代に引き継がなければならない使命がある。 代替エネルギーの開発に重点を置き、それまでは既存の火力発電で賄う以外に道はないと思う。 電力が賄えないとの議論があるが、節電すればいいだけである。その結果経済の停滞を招いたとしても、私たちの国が放射能まみれになって住めなくなっては元も子もない。 三割や五割など、中途半端な過ぎ去を作っては、節電に尽力しなければならない我々も本気にはなれない。今こそ脱原発への意志を起爆させ、実行させる時なのだ。 雇用の減少も頻繁に取り上げられるが、日本中の村落に原発があるわけではなく、ないながらにして試行錯誤しているところが多数派である。被曝した土地の除染よりも、こうした過疎問題の方が遥かに共有可能で打開策に富んでいるように思う。 我々が一丸となり問題と向き合いためのタイミングを、今こそ政策により与えてほしい。 以上の理由から、原発完全廃止を訴える。
43189	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを推奨します。これ以上福島の人達が味わった悲しみを増やしたくありません。そして地震が活発になっている今、危険すぎると思います。	原発は、二酸化炭素を出さないんでは良いかもしれません。ですが、核の廃棄物の処理方法がアヤフヤにみえます。危ない核をどう管理するのか?ここが決まっていないのに、核を使うのはおかしいと思います。日本はとても自然豊かな国です。この自然を上手く利用してエネルギーを作れる素晴らしい国造りを希望します。
43190	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電0%に賛成します	自然エネルギーの開発の方へ税金を使ってください。一つ間違えば地球を破壊する原子力は核兵器と同じです。廃棄物処理も限界にきています。本当の豊かさとは、自然と共に生き、大事にすることです。自然があるからこそ私たちは生きていくことができるのです。
43191	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーを原子力発電に頼らず太陽光発電・波力発電にしていくべきと考える。節電が叫ばれる中も続けられる無謀なオール電化推進は今の電力不足の一因であるので即日やめさせるべきである。	日本は地震の起きやすい環境にあるため、地震が起きたときのリスクが最も小さい発電方法を選ぶべきと考える。地震で発生した大津波の影響があったとしても生活の安全が脅かされる事態は避けるべきである。今も福島原発で働き不測の事態とならないように現場っておられる作業員の方たちのおかげで、平穏な毎日を送ることができていることを我々は忘れてはいけない。 フランスやアメリカに比べて日本は国土が狭く地震が多いため、原子力発電によるメリットよりデメリットの方が多い。他国と異なり豊かな海洋に囲まれた日本のみ実現できる発電方法として波力発電が挙げられる。一般家庭の標準的な電力は太陽光発電で、それ以外の必要な電力は波力発電で賄うことを目指すべきである。 原子力発電の場合、使用済みの燃料の処理が、我々の次の世代、さらに次の世代…と永続的に可能であるとは思えない。日本はアメリカなどに比べて国土が狭いため、埋設する場所が次第に無くなってくると予想される。 まだ太陽光発電は高価なため、全家庭に標準的に取り付けてきているというわけでは無いが、液晶テレビのように競争原理が働き値下がりが進めばさらに普及が加速すると考える。 波力発電は航路標識ブイに使用されており、イギリスでは商用段階へ移行しつつあると聞く。イギリスと同様にほど海洋に囲まれている国で海の力を利用しない手は無いのではないだろうか。ぜひ開発を加速できるような施策を考えていただきたい。 また、オール電化が進められる前にガスで賄うことができていたエネルギがどれほどのものであるか見積もり、全発電量に占める割合が大きいのであれば以前のようにガスに戻すことをめざすべきと考える。 需要を適切な状態に戻して、必要最小限の電力を確保するという考え方にしたいものである。
43192	個人	自営業	40代	女性	(1) 0パーセント	原発はいりません。
43193	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 日本でもこれ程大きな原発事故が起きたので原発はやめるべきです。使用済み核燃料と廃炉作業も気の遠くなるような時間を要するので、すぐに原発はやめていただきたい。	お恥ずかしながら、福島の事故が起きるまでは原発の恐ろしさも存在さえも、あまり意識せずにいました。今はとても申し訳なく思っております。 警戒非難区域の様子を見聞きするたびに心が痛みます。 スーパーの野菜売り場で福島産のものを見かけると可愛そうで仕方がないのですが、怖くて買うことができません。農家の方の思いを想像してみても、やはり放射能の恐怖に負けてしまう自分が悔しいです。 原発などなければ、そして電気を使う全ての人々がもっと早くに関心を持っていたならと後悔するばかりです。 わかった以上は何としても原発に対して反対して行くつもりです。 どうか原発をやめていただくよう、お願いいたします。
43194	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。より安全な世界の実現に向けて日本が努力していくべきだと思います。	今回の原発事故では、今現在私達の持つ技術では地震などの災害からプラントを守ることができないということが明らかになりました。なぜ、地震の可能性のある土地に、こんなにも多くの原発が作られたのか。日本の技術者も、世界の技術者も、口をそろえて疑問を呈しその危険性を指摘しています。なぜなら、大きな地震にも耐えられる原子力発電システムというものがこの世界のどこにも存在しないからです。技術的に可能であるならば、システムを再構築し、検証して、導入することができます。それができない限り、再稼働という選択肢はないと考えます。 私たち日本人は、世界で唯一、原子爆弾の災禍を経験した民族です。私たちはいつのまにか、また、放射能の苦しみを今度は自分の手で日本人に与えようとしています。今回の事故によって、今まで表にあまり出てこなかった世界的な原子力産業に関わる企業の姿も、少しずつ明らかになってきました。私達が世界を牽先して、より安全性の高いエネルギーの開発と普及に向けて努力していくことが、今原子力によって電力をまかなっている国だけでなく、今後発展していく多くの国々にとっても重要なことであると考えます。 しかしながら、まだ自然への影響がわかっていないまま、あるいは設備構築のコストが高いまま安易に自然エネルギーを導入するのは賛成できません。たとえば太陽光発電では、太陽光を遮断することで、その環境に及ぶ影響があると考えられているものの十分に検証されておらず、またコストも高いため、現実的にこれから大規模に設置運用していくには時期尚早です。「環境にやさしい」という謳い文句で非効率なエネルギー生産を容認し、環境への影響を十分に検証しないまま石油・天然ガスエネルギーを浪費することは避けなくてはならないと思います。 したがって、火力発電を75%から80%、それ以外を自然エネルギーで賄う見通しを立て、原子力発電に関わる人的資源（主に研究者）と資本を核融合による発電システムの開発に向けるのが最善ではないかと考えます。 核融合炉の実用化は、難しいと言われ続けてきました。しかし、私たちは技術革新を常に繰り返して今の世界を築いてきています。原子力の平和利用とは、生命を育かさない世界的なエネルギー生産の仕組みを作っていくことではないかと思います。 私は日本政府が、エネルギー政策における大きな転換を行うことを期待します。安全なエネルギーによる安全な社会を構築し、世界をリードしてそのシステムを開発していくことが、日本に活力を与え、諸外国の手本となることであると考えます。
43195	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」へ。 《チャンスを逃さない》	使用済みの燃料の問題、ドイツでの決議結果である安全対策を十分に行っても尚「残余のリスク」がある終わった非合理的な技術の原子力はもういらない。シェールガスの開発やや地熱のポテンシャルが世界で2位のこの国で、新しい道への転換が長期的に見ても合理的。

43196	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在示されている選択肢は、再生可能エネルギーの導入量が過大であることから実現性が薄く、いずれも妥当でない。温暖化の観点から火力の割合を減らすべき。原子力発電の割合は、最低でも1/3は必要である。	1.再生可能エネルギーの導入量について 太陽光と風力の導入量が現実離れしている。より現実的な導入量の選択肢を含めるべき。このような選択肢がないとこの調査の結果自体に偏りが生じる。 2.エネルギーセキュリティについて 現在の選択肢のいずれかを基本方針とする場合、現実には火力に大きく依存することになると予想される。この場合、国の安全保障の根幹の一つであるエネルギーセキュリティの頑健性が大きく低下することになる。 3.経済への波及効果について 「命あっての経済」とよく言われているが「経済あっての命」という側面も重要である。一人あたりのGDPと平均寿命はきれいな正の相関を示している。発電コストが安く、予測がつきやすい原子力発電は一定の割合が必要である。 4.安全性について 原子力は確実な安全を保障できるものではない。しかし、安全規制の改革や安全対策の高度化により、安全性は高まっている。日本の技術力で容認可能なリスク以下に抑制することは可能と考える。火力、水力、再生可能エネルギーなども確実な安全を保障できるものではない。これまでの統計を見る限り、原子力の割合を減らすことにより、発電に伴うリスクが高まると考えられる。 5.モラル的な側面について 火力に大きく頼ることになった場合、日本は気候変動問題に大きく「負の寄与」をすることになるが、これは間接的に他国に大きな迷惑をかけることになる。日本の場合、原子力は仮に事故が起きた場合でも他国に大きな迷惑をかける可能性は低いと考える。
43197	個人	自営業	50代	男性	できる限り早い段階での原発依存率0%を目指せ	原発は人類の手に負えるものではない。東日本大震災以降、日本の国土全体に東に向かって強大な張力が働いている。いつ火山の噴火、内陸性地震、海洋性地震が起こってもおかしくない状態である。すべての原発は稼働を禁止し、廃炉とし、使用済み核燃料の終焉プロセスを検討すべきである。 そのために、地熱発電、日本近海に豊富に存在するメタンハイドレートによる火力発電、水素エネルギーの利用、を積極的に推進するべき。 電力会社の総括原価方式を改め、原子力ムラへの糧道を断ち、不良資産化した原発資産については長期の特別償却を認める。
43198	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	理由は大きく2つ。 運営において絶対の安全性が保証されておらず、事故が起こった場合の被害は人間の手に負えるものではないこと。 また、廃棄物も処理方法が確立されていないこと。
43199	個人	会社員・公務員	40代	男性	『国益を損なう、ハイリスクな発電システム。』	周知の通り『福一人的事故』の結果、一旦事故を起こしたら 超長期的且つ広範囲な被害の起因となりうる『原子力施設』は廃止の方向に向かうのが　国益につながると考えるのが通常だろう。 今後は、自然循環型エネルギーにシフトし　既存の『原子力施設』は順次廃棄すべきだ。 重要な事として、『原子カカムラ』の様な　しがらみから完全に独立し　十二分に考慮の上　国のエネルギー政策の方向性だろう。
43200	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」において、「0シナリオ」を強く支持します。	原発は、一度を制御出来なくなれば、たちまち百何十キロも離れた地域まで、高濃度の放射線物質がばら撒かれ、生物に欠かせない、水、空気、土を汚染してしまいます。 放射線で汚染された農産物や海産物を風評被害といい、国民に責任を押し付けています。 福島だけでなく多くのホットスポットと呼ばれる地域では、今も健康被害が起きる不安の毎日を送っている人々がたくさんいます。 福島第一では多くの作業員が大量の被爆を避けて作業に当たっています。 そして行き場のない核の廃棄物。 これらは、いつまで続くのですか？ 何十年、何百年と放射能を出し続ける放射線物質を無毒化することは出来ません。 加えて、電力会社や政府に都合の悪い情報は、国民に知らされず、誰一人として責任を取っていないではありませんか。 これでは健康被害が起きても国民はまったく救われることはないでしょう。 2030年といわず、即刻原発依存0パーセントにするべきです。
43201	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを指示します。 今すぐ、全原発を廃炉してほしいです。	福島の汚染状況、奇形昆虫、人間の病気を知って いまだ原発を動かすことは、自殺行為だと思います。 何年後、ではなく今すぐ、再稼働を止めて、全原発廃炉にしてください。 私はまだ今から子供を産もうと思っています。 健康な子供が欲しいです。 精神的も健康的な妊婦生活を送りたいです。 ただそれだけです。 TV、エアコンなくてもいい。 ただ安心して地震国、日本に住みたいです。
43202	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない。	ただでさえ汚れてしまった地球…地球にとって原発がいいものなはずありません。 二酸化炭素を出さないから…と言っても海水温が上昇したり、使用済み核燃料の処理に途方もない時間がかかるというではありませんか。 電気が欲しいのはわかります。便利ですもの。 でも私は、地球にとって良くないことをしてまで電気が欲しいと思いません。 電気が無くても人類は生き抜いてきたじゃありませんか。 電気でなくてもできることは電気を使わない、たとえば炊飯器ではなく鍋（ガス）でメシを炊く、などみんなが徹底すればもっともっと節電できるはず。 それでも必要な電力は、新エネルギーで。 太陽光、風力だけでなく、色々な資源があります。 生ゴミ、燃やすために多額の税金を使うなんてもったいない。 被災地のがれき、ガソリン使って遠くに運んで放射能ばらまいて、結局燃やすだけだなんてもったいない。 スポーツクラブのエアロバイクで自転車発電、みんなの知恵を出せばきっと様々な発電方法が出てくるはず。 いいかげん、真剣に考えましょうよ、エネルギーのこと。 再稼働させて遊んでる場合じゃありませんよ。
43203	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年における原発依存度をゼロにし、クリーンエネルギーを利用した人と環境にやさしい社会づくりを目指す日本であってほしいです。	3.11東日本大震災により、福島原子力発電所から大量の放射能が排出されたことを受けて、放射能というものがとても人間の手に負えるレベルの物ではないと感じています。放射能によって国土・海洋が汚染され、食べ物やそれを食べる人体に悪影響を及ぼして、経済的にも負担が増大する結果になってしまいました。国民の豊かな生活を目指して作られた原発は、逆に国民の生活を脅かすものとなっています。被爆のリスクにおびえて生活するよりも、エネルギー問題について積極的に考え、クリーンエネルギーについて国家レベルで対策をこうじる方が、より明るく健全な選択であると考えます。
43204	個人	自営業	50代	女性	原発はいりません。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 自然エネルギーを推進してください。 また、地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、 電力システムを改革してください。	原発はいりません。危険すぎます。 地震国である日本では、成り立たないシステムです。 暴走がおきたら、誰も止められず、福島以外でもう一基暴走したら 日本そのものが終わると思います。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 自然エネルギーを推進してください。 また、地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、 電力システムを改革してください。
43205	個人	会社員・公務員	40代	女性	断固！原発0%！！ですっ！！！	日本政府はわたしたち国民を何だと思っているのてますか？政府は何に向かっているのですか 原発に依存し続けていたら、どうなってしまいのかあなた方政治家は分かっているくせに、日本を破滅させたいのですか なぜ、稼働なのですか？福島を見捨てておいて、今も放射線がもれ、これからの子供たちは障害をもって生まれてくる子供だらけになるとわかっているくせに なぜですか？分かりません 原発は0です
43206	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロに賛成です	昨年の3月　東日本大震災で被災し重大な事故を招いた福島第一原子力発電所の事故により、放射能の恐ろしさを、改めて感じています。 　原発は、たくさんの被爆労働者の存在なしには、運転できないことも、新聞報道などで知りました。 　また、原発の運転に伴う放射性廃棄物の処理の問題も解決していません。 狭い日本列島にたくさんの原発があり、ひとたび事故が起これば取り返しのつかない事態になり、だれも責任をとることができないものを、稼働しないほうが、いいと思います。 野田首相が、大飯原発を、再稼働させましたが、もしまた地震が起き福島のような事故が起きたらどうするつもりなのでしょうか。 　東日本での巨大地震の危険は、迫っているともきます。 是非、未来の子孫のためにも、原発依存をやめて、安心して暮らせる世の中にしていきたいです。 そのためにも、原発に頼らない政策に賛成です。
43207	個人	自営業	40代	女性	原発を早急に全て廃炉にし、燃料棒を頑丈なキャスクに移動させて下さい。	日本のような地震の多い国に、原発が53基も存在するのは危険すぎます。福島での不幸な事故を、もう二度と繰り返さない為に、これ以上環境破壊しない為に、原発を即刻廃炉にし、頑丈なキャスクに保管してください。 もう保管場所が無いとも聞きますが、日本の上層部で活躍されてる頭脳明晰な方たちが、まさかそこまで愚かではないと信じています。 パチンコ屋や自動ドア、自動水洗トイレなど、無駄な電力を使い過ぎだと思います。電磁波は身体に悪い影響を与えます。電化製品なんて少ないに越したことはありません。 この夏休み、母子で田舎に来ています。昼は子供と川遊びをし、夜とても涼しいのでエアコンもほとんど使わずに過ごしています。 子供は虫取りや水遊びに夢中で、ゲームやテレビを見る暇なしです。とても素晴らしい時間を過ごしています。 思い切ってベーシックインカムを実行するのもいいかも知れません。都会から田舎に人口が移動すれば消費電力も下がるし、子供も増えると思います。 どうかご検討下さい。今ならまだ何とか間に合うと思います。
43208	個人	自営業	40代	女性	原発はいらない。いますぐ稼働をゼロにして、住民に被害が及ばないよう対策を立てるべき。使用済み核燃料を処理する技術がなく、子孫に多大な迷惑を与えるため。	原発はいらない。いますぐ稼働をゼロにして、住民に被害が及ばないよう対策を立てるべき。使用済み核燃料を処理する技術がなく、子孫に多大な迷惑を与えるため。
43209	個人	家事専業	50代	女性	『2030に原発0』ではなく、『即刻、原発0』を主張します。 人類史上最悪の人災を起こしてしまった日本の政府は、世界の先導にたって脱原発・再生エネルギー開発に尽力すべきである。	このパブコメ募集の前提が『2030年までは原発が維持される』というもので 、前提自体が国民を騙している。再び事故が起これば、日本は再生不能。国民が望むのは不安のない生活。ずるずると原発を再稼動するような愚かな政策は、多くの国民は望んでない。自然エネルギーに完全シフトすべき政策を示さなければ、フクシマの教訓を受け入れないということだ。
43210	個人	その他	40代	女性	原発ゼロにしてほしい	関電は、今夏の電力が不足する、 万が一の為の計画停電の通知を 葉書で送ってきました。 しかし実際は、去年より お店や電車などでは寒いほどの クーラーが使用されて それはそれで、警戒がなくなって よくない事ですが 今になって電力は足りているとのことで では何故大飯原発を稼働したのか 疑問です。 何かあったら、どなたかが言った 死の街になってしまう原因になる 原発は本当に恐ろしく、 早くなくしてほしいです。

43211	個人	無職	60代	女性	選択肢はありません。 原子力発電は、すべて直ちにやめていただきますよう。 そして、そのカを、クリーンエネルギーへの開発に向けていただきますよう。	福島の事故は、本当に、悲しい事故でした。 原子力に対する神話が、もろくも、消え去った瞬間でしたね。 私には、まるでバベルの搭が崩壊したことのように思われました。 人の欲望は、とどまるところを知らないようです。 文明の発達も、また、とどまるところを知らず 加速度的に、早まるものなのでしょう。 人が、火を使い出してから、電気にいたるまでの長い時間をおもえば、 電気が使われるようになってからの時間は、ほんのつめ先にも満たない時間でしょう。 そのわずかな時間の間に よくまぁ、これだけありとあらゆるものが発達・発展していったものです。、 どれだけ生活が便利になり、豊かになったことでしょう。 それは、原子力という頂点に立って、 初めてなしえたことかもしれません。 原子力はしかし、その便利さや、安定性と引き換えに、 多くのものを犠牲にしてしまいました。 また、これからも、 沢山の人や環境を犠牲にし続けることでしょう。 私は、常に安定しているというのは 自然な状態ではなく 常に無理がある。 それは いつか、どこかの時点で 歪みが抑えきれなくなるものだと思います。 原子力開発には沢山の労力が払われ 沢山の犠牲が伴いました。 そんなにして、出来上がったものでも、 いろんなゆがみを背負ったままでした。 そして、事故が起きてしまった。 その反省が出来るなら 全てを 止めて良いのではないでしょうか？？ これだけの犠牲を払っても 安定を求めることが必要なのかどうか？？ そんなに急速な発達・発展が必要なのかどうか？？ 人は、文明の発達に追い回され、 追いつけなくなったのではないでしょうか？？ このごろ、つぐづく思います。 物事は、時というものが肝心だと思います。 今のこのときを逃して、 原子力発電を、止めるときはないと思います。 伸ばせば伸ばすほど 目的は、あいまいになり、 また、伸ばすきっかけを作ると思います。 この1年、原子力のない生活をしてきました。 節電・節電で、厳しい生活なのかもしれません。 けれども、 そういった多少の不便さのある生活でも それはそれで、成り立っていくものだと思います。 企業もまた、しかりだと思います。 その中から智恵や工夫が生まれてくるものだと思います。 沢山の人を犠牲にしてまで、 便利な生活、安定した生活を求めるのは、 罪悪だと思います。 クリーンなエネルギーを求めることは、 非常に困難なことでしょう。 原子力に注いだ力が、 クリーンなエネルギーの開発・発展に 注がれることを信じ祈ります。
43212	個人	自営業	40代	女性	子どもたちの未来のため、原発ゼロシナリオを求めます。	2030年では、遅いと思います。いますぐ原発の稼働を0とし、暮らし方・生き方・生産の仕方を見直すべきだと思います。
43213	個人	自営業	30代	男性	原発即時全停止。	人間が制御不可能なモノを使うべきじゃない。
43214	個人	自営業	40代	男性	ただちに大飯原発も止めて、日本の原発は完全廃炉すべしです。	福島原発の第参事で安全神話が崩れたことは言うまでもありませんが、同時に使用済み核燃料の処理に対して全く『答え』が出ていません。百歩譲って安全性は確認できたとしても、使用済みが解決しない限り、原発は日本のみならず、世界が稼働させてはならないのです。永久的な最悪のゴミを子孫に残して良いわけありません！ 故に、15%とか25%とかの議論の余地は全くありません。ただちに止めなくてはならないのです。そして、ただちに代替エネルギーの創設を一刻の猶予なく始めるのです。こういう議論をしている時間など無いのです。自然エネルギーは安定しないという風潮でこれまで潰してきたが、すでに蓄電の技術、デマンドコントロールが出来る会社が存在するので政府はそういう会社をとにかく全面的にバックアップして、自然エネルギーのグリッドを一刻も早くつくらなくてはなりません。そもそも、ウランですら80年で枯渇するのですからやはり何も万能ではないのです。内村鑑三が提した「外なる有限より、内なる無限」に一刻も早く舵を切らなくてはなりません。繰り返しますが原発稼働の%の話をしている場合ではありません！0%の上で、対策をうつべく手と頭を動かさなくてはならないんです！！
43215	個人	自営業	30代	女性	原発を停めてください！	息子に美しい日本を残して、明るい未来をプレゼント出来るのは、今大人の私達です。世界に誇れる日本でいるためには、自然エネルギーに変えないと手遅れになります。日本にヒーローはいませんか？国民を守るヒーローにお願いです。原発は地球と人間を破壊する恐ろしいものだから、停めてください。
43216	個人	会社員・公務員	50代	男性	すぐにでも原発をゼロにすべきです。 放射性廃棄物の蓄積と処理の問題から原発は負の遺産を次の世代に残してしまいます。新エネルギーの開発で、内需拡大を行い、日本の技術力で世界に貢献すべきです。	すぐにでも原発をゼロにすべきです。 日本経済に、痛みを伴うかもしれませんが、放射性廃棄物の蓄積と処理の問題から、原発は負の遺産を次の世代に残してしまいます。新エネルギーの開発で、内需拡大を行い、日本の技術力で世界に貢献すべきです。 現在、原発にかけている補助金や研究開発費は莫大なものです。地熱や海上風力発電など、日本が有利な資源を生かし、ここに予算と技術力を結集して未来の日本をつくる。国は、そのための法の整備に迅速に取り組んでもらいたい。次の世代に繋がるエネルギー政策を期待します。
43217	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	地震国日本において20年という期間内にふたたび事故が起こる可能性は否定できない。放射性物質を他国にまき散らした責任を深刻に受け止め、可能な限り早く原発を廃止する政治的意思決定をおこなうべき。必要なエネルギーを確保しつつ、二酸化炭素の排出量を減らすために、省エネを進めるとともに、コジェネレーションなど熱を有効利用するための政策を進め、再生可能エネルギーにつなげていけば、エネルギーの安定供給と脱原発を両立させることができる。
43218	個人	会社員・公務員	50代	男性	自然エネルギーはやはり高価で不安定という欠点がある。原発については一旦事故を起こすとその影響は大きい。ただ、電力不足は困る。原発の安全運転を厳格にして、現存する原発は活用していくべき。	エネルギー自給率が低い日本で、なぜ原発が導入されてきたか、歴史を学ぶと、納得できる。ただ、一旦事故を起こすとその影響は大きいので今回の事故原発や国・電力業界への不信感が広がったのは理解できる。自然エネルギーがなぜ普及してこなかったのか、これも歴史を学ぶと納得できる。安価で安定した電力は誰もが望んでいることと思うので、原発の活用は続けていくべき。ただし、今回のような事故は絶対に再発させてはいけないので、安全には万全を期してもらいたい。どの程度の原発が必要かは難しい問題であるが、現存する原発は有効活用すべきであると思う。電気料金値上げも困るし、停電はもっと困る。何は何でも原発はダメという考え方には賛同しかねる。」たしかに電気とは絶対に思いません。
43219	個人	無職	50代	男性	原子力発電は、コスト性も無視してもいいから、可能な限り早く、全廃するべきである。「0」シナリオを、元東電社員として強く勧める。	『原子力立国計画」(2006年8月閣議決定)を、東電社内にいて読んだが、当時でも、社内の周囲の人間は、「誰がこんな妄想じみた事を」と皆で言っていた。「2030年までに、建て替えを含め新設25基」など、「誰が？どこに？どうやって？？　無責任な官僚の作文」と話したものだが、後に策定委員に、東電自体の副社長（当時）の榮舘が入っているのを知り唖然とする。 榮舘は勝俣の腹心だった。それは同時期に本店に勤務していた私には良くわかっている。 よって、今回の事故の責任もまた、勝俣にある以上（最高責任者が責任を取らない社会は日本くらいだ）、原発推進・依存は、彼らと、東芝、日立（やはり策定委員に）、三菱重工や、その他原子力産業に連なる、重厚長大産業＝経団連系企業の意向による部分が大きく、既に2001年には、電力需要のピークが頭打ちになっていたのに、さらなる原発依存は日本を滅ぼすと思っていたが、３．11にて、現実に国土の一部を死の土地に変えてしまった。 これでもなお、存続させたいのは、「原子力立国計画」を当てにして設備投資をした、上記原子力関連企業が、その回収前に脱原発を嫌がっているから以外の何物でもあるまい。 一部の企業の金の為に、国土、国民を犠牲にする事が、国家の役割なのか？ また、私が提唱する、「ガスコンバインドサイクル発電をつなぎ電力に」という発想なら、遅くとも10～15年後には、完全な脱原発＝原発0は可能なのは明白。再生可能エネルギーは、１，２００年後にはあらゆる天然資源エネルギーが枯渇する以上、いずれはやらねばならないのだから、イノベーションの先端を行き、国際競争力確保と国内での新規設備投資促進の意味からも、早めに手をつけ、その間、重電メーカーにも一定の利益がある、ガスコンバインドサイクル発電でつなげば良い。 三菱重工は、風力発電機も作っている。要は、今の頭の固い経団連幹部が、「先行投資の回収」しか頭に無いから、原発に固執しているだけだろうが。 既に、上記の件は、「原発ゼロの会」の国会議員数名に送達済みなので、今後の選挙でも浮かび上がるだろうよ。私はもうこれ以上はどこにも出ないし、何も言わないけれど（すでに、協力してくれと言う話はあるが、全て断っている。）。
43220	個人	無職	40代	男性	0%を進めてください。	なによりも、人間では処理できないゴミを出し続ける原子力発電を国が進めている理由がわかりません。
43221	個人	自営業	30代	男性	全国の原子力発電を今すぐ停止し、原子力発電ゼロと原子力以外での電力供給に向けて実行してください。	日本は世界に於けるリーダーシップを取るに足る国です。 過去の延長線上で、何が大切かを判断せず、 未来における日本のあるべき姿からの判断を望みます。 痛みや変化における谷間を経験する準備はできています。 政府のみなさんも国民と一緒にリーダーシップを発揮してください。
43222	個人	無職	50代	男性	原子力発電所は即時廃止せよ。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。
43223	個人	会社員・公務員	30代	男性	再生可能エネルギー導入等の実現可能性の乏しさや、電気料金の上昇による国民負担の増加などを考慮すれば「20～25シナリオ」が望ましい。	・エネルギー自給率の低い我が国において、原子力比率を下げることはエネルギー安全保障上、問題がある。 ・再生可能エネルギーの導入可能量が見えないまま、原子力比率を決定することは出来ない。 ・再生可能エネルギー及び、火力比率の上昇による電気料金の上昇が避けられない。また、その試算結果等が分かりやすく説明されていない。 ・2010年比で1割減の需要、CO2の排出量低減に対する具体案が示されていない。また、実現性も低いと考える。
43224	個人	無職	80代以上	男性	原発0%	原発事故は人類を破滅に追いやる。いま判断しなければ日本は危ない。原発処理で働いて見える方達の犠牲の上に我々は暮らしていることを忘れてはならない。

43225	個人	無職	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43226	個人	その他	50代	男性	絶対ゼロパーセント。	いらんもんはいらん。
43227	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0にしてください	子供や孫たちに安心安全な日本であってもらいたい！！！ 原発が存在する以上、安心安全ではない。
43228	個人	自営業	30代	女性	3つの選択肢の中から、原発ゼロシナリオを強く望みます。	福島の原発事故が全く収束していないので、その取り組みを最優先させてください。 また、地震が活発化している日本列島において、不十分で不透明な活断層調査や原発点検のみで再稼働させることには強く反対です。 原発は再稼働させず、一日も早く全部廃炉にして、次世代のために自然エネルギーを促進する政策に切り替えるべきです。
43229	個人	会社員・公務員	40代	女性	絶対に0%にするべきです。福島第一原発の事故処理も終息できていない状況なのに、再稼働なんてあり得ません。いまだに元の生活には戻れず、犠牲になっている。地震大国日本にはマッチしないエネルギー対策です。	原発はクリーンエネルギーだと謳われてきましたが、実際はウランを濃縮するときや海水を利用して熱量の調整をしなければならず、7℃以上も上昇した海水を常に海に流すことになっている。海水の温度を上げるときに炭酸ガスが多量に排出される。地球温暖化の原因になっているとしか言いようがありません。最近は、太陽光、風力、地熱、水力など再生可能なエネルギーに転換されつつ有ります。地震大国でありながら原発はそれに対応できませんでした。予知不可能な不安定なエネルギー政策は今すぐ止めるべきです。
43230	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率ゼロシナリオを支持する(即刻ゼロ)	原発比率は即刻ゼロにするべきである。 日本列島は地震の活動期に入ったが、地震津波対策が不十分でいつでも福島第一原発のような事故が起こりうる。西日本、北海道はまだ難を逃れたが、それらの地域で放射能汚染が発生したら、もう日本には住めなくなる。 人々の生存権まで脅かす原発の存在意義はない。日本に住めて初めて経済活動がある。経済活動のために健康・生命・財産を犠牲にするのは本末転倒である。 日本を守るために原発は即刻ゼロにしなければならない。
43231	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	まず核廃棄物の処分方法を確立させるところからはじめるべきだとかんがえます。いま持っている核廃棄物だけでも十分もてあましているのに、これ以上ふやしてどうするんでしょう。国土の狭い日本には、まったく不向きな発電方法だと思います。
43232	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。但し、2030年と言わず即刻の実施を求めます。	原発事故を起こしてしまった責任は重いと思います。 そもそも原子力発電にはウランの採掘から始まり被曝がずっとついて回ります。 そして、最後にゴミとして残る高放射能残存物の無害化は出来ないままで、最終的な対処方法も確立されず、後世に負の遺産として残さざるを得ない状態で、人道的・倫理的に許されないことです。 今すぐやめることで、少なくとも国内での高放射能残存物をこれ以上増加させないことにつながり、後世への罪を減らすことになります。 電力のことについては、足りないとのプロパガンダがなされていますが、現状は猛暑の中原発無しでも足りることがはっきりしています。 また、現状では火力に頼らざるを得ませんが、もっと再生エネルギーにシフトを切り替えるべきです。 幸いなことに、日本には世界に誇れる技術力があります。国が更に積極的にてこ入れすることにより加速的にシフト切り替えが進むことは間違いないでしょう。 世界に放射能をまき散らした責任を明確にするためにも率先的に原発を即刻廃棄することで世界の信頼を得ることにつながると思います。
43233	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ	有事の際に最も危険な発電施設である原発を日本から無くすことを強く希望します。そして子供たちに負の遺産となる廃棄物を残さない。国民の経済負担が増える等が原発を残す理由にあるようですが、それでなくとも消費税の増税等、負担が増える世の中の構造を政府が作っているのですから、今さらその辺は期待しません。ある程度の経済的負担は覚悟の上で原発の即廃止と将来へ負の遺産を残さないことを望みます。そして核に関連するモノを国内から撤去してください。ヒロシマ、ナガサキ、フクシマから政府は多くのことを学んでください。先の短い方々ではなく、そして利権等ではなく子供たちのための政治や世の中になるべきです。意見した者だけの声ではなく、この声が家族や知人の代表の声なのであって、意見数が少ないからという判断はやめてください。自分たちに都合のいい規制委員の選出もやめてください。国民の視点に立ってください。
43234	個人	無職	10代以下	男性	原発ゼロシナリオにしてください	原発はもういやだ。すぐにゼロにしてほしい。外で遊べない。原発なんかなくしてほしい。
43235	個人	自営業	50代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43236	個人	家事専業	50代	女性	原子力は人間には制御しきれないことが、原発事故でよくわかりました。「原子力発電はゼロにする」ことを基本とした エネルギー政策をすすめ、原発依存と各変量サイクルを終止すべきです。	放射能で汚染された国土は元に戻せていません。これ以上原発を動かさなかったとしても、今まで に出した使用済み核燃料も片付けられていません。子ども達につけを回してしまった私たちは、これ以上未来を生きる人達の負担を増やさないようにしなければなりません。今、生きている者が、できるだけのことをして、原子力に頼らない社会の基礎を作るべきです。
43237	個人	家事専業	40代	女性	原発0%、ゼロシナリオを支持します	私たちの輝かしい未来のために、美しい日本のために、愛する子供達のために、原子力なしの安全で住みよい日本にどうか転換してください！！
43238	個人	会社員・公務員	40代	男性	これ以上、わかりきった危険を野放しには出来ない。国は国民のためにあり、それが日本のために一番重要。	原発は多大な危険を内包し、それは全く完全にクリアできる問題ではない。 ヒューマンエラーも起こりうるが、それ以上に、人のつくりしものである。 また、防ぎきれない天災や攻撃を受けた際、どう対処しようが、目に見えない形で人を選ばず放射能は降り注ぐ。 危ないとわかっていて何故原発に頼らねばならないのか。 それよりは省エネ製品の開発を今以上に促し、競争させる方が、日本のためにはずっと良い。原発を廃止し、国民に節電をお願いする方が、国への信頼も高まり、国家一丸となれるのではないか。 今はそういうチャンスなのです。
43239	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存は早く止めてください。	福島のような事故が今後二度と起こらないように。 日本の国土がこれ以上汚染されることのないように。
43240	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について、 0%を選択する。	原発が事故を起こす可能性はゼロではない。スリーマイル、チェルノブイリ、 そしてフクシマと事故は起きてきた。原因が人的要因か自然要因かに関係 なく、一度事故が起きれば致命的で被害は広範囲に及ぶ。 もっと問題なのは、原発を運転すれば発生する放射性廃棄物である。 特に使用済み核燃料をどう処理するのか。処理方法も場所もないままに 運転をしているのが現状で原発にただ置いているだけはないか。 こんな危険な状態を続けていいわけがない。 更に、半減期が1万年もあるものを数万年も厳重な管理下に置くことが 必要だが、それが可能である筈がない。 1万年といえば正に地質学的時間スケールである。 その間に何が起きるかわかったものではない。 原発を止めるとCO2の排出量が増えて温暖化が進むから、止められないと いう意見があるようだが、人類は、温暖化した気候の下でも生存可能だが 原発事故でひどく放射能で汚染された地域では生存できないのである。
43241	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年の原発は0%にしてほしいです。子どもや孫に、安全・安心な社会で暮らしてほしいからです。	福島原発事故で明らかになったことは少なくとも次の4つです。 1. 原発は、事故の危険がある。 2. 事故が起こると、生命や生活に、取り返しのつかない損害を与える。それ　は、原発による経済的利益と比較できないほど大きなものである。 3. 重大事故が起こると、事故を起こした電力会社も国も人々の生命や生活を　元に戻すことはできないし、元に戻そうとする責任ある行動もしない。 4. 原発から出る廃棄物は将来にわたって、危険性を増大・蓄積することになる。 　以上の理由から、原発をできる限り早く廃止し、安全なエネルギーを使う社会へと移行していく必要があると考えます。
43242	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本経済が持続成長するためには原発は必要。当然安全は確保される前提だが、現状に近い「20～25シナリオ」を選択。ただし、このシナリオでは再生エネルギーが高過ぎ電力単価が大幅に上昇再度議論・検討要。	今回の議論のポイントは原子力発電において、いかに安全が確保されるかにある。従来言われてきた「安全神話」が3.11でもろくも崩れてしまった現在、次から次と出てくる問題が不信を増殖させ今後の原発に大きな影響を与える。 一方で現在の日本経済は円高等外的要因も含めてますます産業の空洞化が進んでいる。ここで電気料金の大幅な上昇は、電力多消費産業特に私の勤務する電炉業界は企業存続の危機に直面する。元々諸外国は国策等により日本よりはるかに安い電気を使っている。今後さらなる上昇は日本における鉄リサイクルを担う電炉業界を衰退させるものであり、大事な日本の資源である鉄スクラップを失う結果となる。産業界全体が大きな影響を与えることは明白である。 既存の原発の安全確保を最優先することは必要だが、いたずらに不安を募って極論から極論にはしる議論をするのではなく、現状を踏まえ、将来を見通す中で現実的な対応が必要ではないか。
43243	個人	その他	40代	男性	2030年0%にむかってすすむべき。	省エネの徹底と地熱・ガスでの発電を中心に施策を進めれば、火力にも頼らず必ず達成できるはず。 そんな事はバブコメで意見きかもなくてもわかっている事。 もう国民の結論は出ています。 あとは利権にしばられない政治家の決断あるのみ。
43244	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロとし、稼働停止する	大飯を停めても問題ない。代替エネルギーに思いきって変換すべき。
43245	個人	自営業	60代	男性	即廃炉希望、昨年の福島の事故は我が国に対しての警鐘。地震国に原発設置は間違。トイレのない高級マンションはやめて、新技術を開発して世界市場に出るチャンス。逆転の発想(損して得取れ)でいくべきです。	福島は不幸な出来事であった、私は新潟だが、昨年3月15日の朝の新聞配達時、それはシトシト降る雨が異様に肌に突き刺さる感じで、目に入った雨も何となく痛いような？そして雨が上がってバイクの荷台のカゴを見ると、黄色いものがこびりついていた、花粉にしては多すぎる？それから2週間後、朝に突然の「一過性虚血発作」を起こした。いまだに投薬治療を続けている、そのときの総合病院の医師の話では、「検査結果を見た限りでは本来起きない症状で原因不明、しかし症状が出ているのでそれにあった治療をするしかない」でした。私の体に一体何が起こったのか、その後聞く放射能の症状例が気になる、いまなお、当地でも私のもっている線量計は0.1以上、0.2を越えることもある、これは昨年より上昇しているようにも見え、昨年の首相の収束宣言は絵空事のようで、いまだに拡散が続いているのがわかる。 独り身であれば、すでにこの地にはいないであろう、しかし家族がいることでそれもままならず、小学生の娘にはミネラルウオーターを飲ませ、日本周辺の魚はよほどのことでなければ購入しなくなった。野菜も生産地を見て購入し、出費はかさんでいるが、チェルノブイリの歴史から学んでいるつもりで、少しでもリスクを減らす努力をしているつもりです。 新潟でこんなだから、福島いる人の大変さは並大抵ではないはず、以前は原発の「安全神話」に踊らせられて、今度は「除染」に踊らせられているのが現状でしょう、「除染」はすでにチェルノブイリで実施結果、効果が期待できないことがわかっているはず、また「瓦礫処理」についても何のために今影響のなかった九州まで経費をかけて運んで列島の汚染レベルを拡大する必要があるのか、国の方針が「国民の安全」を考えていないように思えて仕方がない。 我が国は「広島」「長崎」「第5福竜丸」と放射能の恐ろしさがわかっているはずなのに、「福島」についてはたいしたことはないで貫いている状況、しかし海外からは太平洋の汚染などもそろそろ話が出始めている。 今後世界各地から保障問題がでてこないと「絶対」いいきれるのだろうか。輸出についても外国で断られていることもあると聞く。 確かに便利さは失いたくない、しかしこのままでは海外の原発（特に韓国・中国）で、福島同様の事故が起きたと仮定したとき、私たちはどこに逃げればいいのだろうか。 国策で進めた原発、これを方向転換できるのも国であろう、間違いは正すべきである、今我が国の頭脳は海外に流出するばかりと聞きます、そのような英知を結集すれば新エネルギー開発も可能ではないだろうか。 国の指導者の方々は、目先だけを見ていないで遠い未来を考えて欲しい。 今消費税増が賛われており、昨日参議院で採決が行われた、裏にはいろいろとある増税案ではあるが、これも我々の子孫に負の遺産を残すべきでないということではないのか、であれば「取り返しのつかなくなるような放射能の負の遺産」の方を先に論議した方がいいのではないか。 「カネ」の色眼鏡を外して将来を考えて欲しい。 国がしっかりした方向を示せば、国民は納得するはずであり、でなければ、各地で行われている抗議活動はより拡大の道をたどることになるのではないか。
43246	個人	会社員・公務員	50代	男性	三つのシナリオの中では0%ですが、真意は可及的速やかな全原発廃炉です。	最大の理由は、使用済み核燃料処理の技術も方針も確立されていないこと。有害物質を解決の見通しもなく増やし続けることは、地球に対する大きな罪です。電気は必要ですが、原子力に頼るのは間違っています。
43247	個人	無職	10代以下	男性	原発をすぐゼロにしてください。	原発があると放射能がもっともれてもう日本にすめなくなるかもしれないからすぐになくしてください。
43248	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオでお願いします。	命より大事なものは無いんだぜ？ これ以上自然を破壊するな！
43249	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は3つのシナリオの中では「原発ゼロシナリオ」を選びます。 しかし私の希望は2030年ではなく、今現在ゼロにしてほしい。	1.人類には核のコントロールが、出来ないから。 2.政府も電力会社も信頼できないから。 　したがって、放射能の汚染、核廃棄物を将来世代残してしまうから。

43250	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0で。 全ての原発廃炉。 新規なし。	福島がこれだけの被害があっての再稼働なんてありえない。 大飯の時に、火力を止めてる意味がわからないし、この夏電力不足になっていない。 再稼働しなくてもなってなかった 官邸前抗議とか、これだけの人が反対してるのに、政府は意見を聞くべき。 原発や放射能は、私たち将来のある、20.30代に決めさせてほしい。意見をきいてほしい。おっちゃんたちだけで決めないでほしい。
43251	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択	下記、ゼロシナリオ選択の理由 ・福島の事故から得た教訓として、現状、原子力は人間の手に負えるものではない ・一般国民からみて原子力をエネルギーとして活用できる体制ができているとは思えない ・廃棄物の処理、事故があった場合の対処、事故後の保障、情報の公開など、福島の事故後の処置から見て不十分な点が多すぎる ・地震の多い日本に原子力発電所を設置することは危険すぎる
43252	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを支持します。理由は 1．福島原発事故の重大性とプラント技術の不確実性 2．放射性廃棄物処分法の未確立 3．安全保障上の懸念 です。	原発ゼロを支持します。 その理由 1．福島第一原発事故はまだ終息していません。事故を起こしたプラントはもとより、放出された放射性物質を除去して原状回復することは事実上不可能な状態であり、この事態の重大性を社会は冷静に評価する必要があると思います。 再び同じ災厄を絶対に起こさない、という決意をするべきでありますが、すべてのプラントは必ずトラブルを内包し、事故を起こす確率はゼロではないということを認識すべきと考えます。したがいまして、再び同じ災厄を起こさないためには、すべての原発を廃炉にするしかないと考えます。 2．消費税は「次世代に負担を先送りしない」として導入されます。原子力による発電は人間の進化の歴史を軽く超えてしまうような長寿命の毒性物質を創り出し、その最終処分の技術は未確立であり、具体的方法がいまだに確定していません。 そのような方法で発電を行うということはまさに次世代どころか来代にまでツケを先送りにする、ということに他なりません。 3．原子力発電所は地震や人為ミスによる事故が懸念されるだけでなく、テロ等の攻撃目標としては非常に効果的な施設だと考えられます。テロリストは核兵器を持っていなくても容易に核攻撃と同様な打撃を与えられる攻撃目標と考えるでしょう。沿岸に立地する原子力発電所は、常にこうした危険にさらされており、この攻撃を完璧に阻止することは不可能と考えます。軍事面における安全保障を考えるならば、原発を今後も使い続ける選択肢はありえないと考えます。
43253	個人	自営業	20代	男性	エネルギー・環境の選択肢に関して、ゼロシナリオを支持いたします。具体的なプロセスにおける更なる希望として、再稼働はせず、今後も原発はゼロのままを支持いたいます。	エネルギー・環境の選択肢に関して希望を述べさせていただきます。ゼロシナリオを支持いたします。具体的なプロセスにおける更なる希望がございます。再稼働はせず、今後も原発はゼロのままでゼロシナリオに挑戦することを切実に願っております。7/14(土) のエネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会に参加した上で以上のコメントを書かせて頂きました。
43254	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度、ゼロ%を希望します。老化していて危ない原発の稼働を延長することも、新たに開設することも、一切無しにしましょう。	●今回の原発事故で、多くの人が故郷を失いました。産まれ育った慣れ親しんだ土地、親しい友人知人と協力し助け合い暮らせるコミュニティ、環境、職場から無理やり引き剥がされた人達がたくさんいます。その悲しみと戸惑いは計りしれません。自分が生きている間には、放射能汚染で二度と踏むことが出来ないような土地が、現に有るのだという事の凄まじさを、私たちは理解せねばならないと思います。 ゼロシナリオにしないということは、今後新たに原発を新設したり、老朽化が激しい原発の稼働を延長させるとういう事になります。そのような選択肢は、気持ちの上でも受け入れられません。原発に依存する以上福島のような事故が今後も起こる可能性を、自ら認めるということで、そのような犠牲を払ってでも原発で発電した電気が欲しいということです。どうしてそのような事が言えましょう。私たちにはたくさんの選択肢があると思います。クリーンエネルギーへのシフトには希望がありますが、原発にはありません。既に脱原発を決めたヨーロッパ各国に習うべきです。 ●事故があって、原発のしくみについて初めて知りました。使用済み核燃料棒を、安全に処理することが出来ないということも。最終処分場に出来るような土地は地震大国日本には無いということも。処理する場所を決められないから、一時保管でプールに保管しているという事も。危険なゴミを排出し続け、そしてその化け物のようなゴミを、自分が生きている間には安全な状態にする事が出来ず管理を子孫にまかせる訳です。なんという無責任でしょうか。また、核廃棄物を海外に輸出するなどはもってのほかです。 政府には、原発に頼らず、クリーンエネルギーにシフトして、希望のある未来を子供たちに引き継ぐ為に、動いて行ってほしいと思います。
43255	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電はゼロにしてください。	福島のような事故は二度と起こしてほしくないからです。地震大国に原子力発電所はいりません。
43256	個人	会社員・公務員	30代	男性	この国の未来を考えて、原子力に頼らないエネルギー政策を望みます。 内閣府の方々も、組織を越えて一個人の国民として一緒に反対していきましょう！	自然エネルギー政策を推進します。
43257	個人	会社員・公務員	40代	男性	さらなる将来には0を目指すという前提、およびその目的達成の為に、2030年の段階では20～25シナリオの選択はやむを得ない、またそれが最も現実的かつ合理的である。	原発ゼロを達成する為には、(1)十分な代替エネルギー、(2)安全な廃炉と放射性廃棄物の処理技術　の2点が必須であるが、どちらも確立された技術ではなく、これからの国を挙げての強力な開発が必要。 技術面では、高度なブレークスルーが必要であり、当然、ヒト、モノ、カネいずれのリソースが重要。 開発(製造/建設/廃炉)面でも、同様。 原発を即止める(再稼働させない)という選択肢では、これらリソースは確保できず、結果的には、最も脱原発までの期間が掛かる選択肢である。 大体エネルギーと廃炉/放射性廃棄物処理の技術開発の為には、「節電すれば電力は足りる」云々のレベルではお話にならず、潤沢に使える電力が絶対に必要であり、開発と建設の為のお金を獲得する為に、リスクの許容と可能な限りの安全への取り組みの元、(老朽化した設備は除くとして)寧ろフル稼働させるべき、と考えるのが上記の理由。
43258	個人	その他	70代	男性	原発は究極的にゼロにする	現在のところ廃炉にする方法も手順も無いのにこれ以上新規のものは設置してはいけないでしょう！今稼働中のものも、必ず寿命が来て、使用に耐えられない設備にになります。それまでに計画的に自然エネルギーへの転換を進めるべきです。経済的な競争力とか生活のレベルダウンとかは問題にすることではないでしょう！　何が大切かを考えれば当然の選択です。
43259	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率0%を支持します。 原発で、一旦事故が起これば、取り返しのつかないことになることが、 今回の震災で明白になりました。	産業の維持、発展よりも、国民の生命を優先してください。 健康な生命と健全な豊かな国土があれば、時間が掛かっても、 必ず発展します。 自然豊かな国土と国民の生命を産業、生産、効率の犠牲にしてはいけない。 電力の供給に支障が出て、大企業が他国に出て行ったとしても、 GDPが下がったとしても、豊かな自然がある日本の国土と国民の生命を 守ってほしい。 世界から産業資源を遮断され、やむなく第二次世界大戦に突入することを決定した日本は、それが間違いだったことは歴史が証明しています。 産業よりも人命が大事です。国土が大事です。 放射能廃棄物が無害になるには、何万年も掛かります。そんなものが出る原発 を動かしてはいけない。何万年も先の国民に、誰が責任を持てますか？ 責任が持てないことは、してはいけない。 広範囲にわたり、汚染する原発は、狭い日本の国土には適しません。 自然豊かな日本の国土と国民の生命を守るのが政府の役目です。
43260	個人	自営業	50代	女性	原子力発電は永久に不要！　全原発の撤廃を望みます！	今までどうしてこのような危険なものを作り、放置してきたのか。日本人は唯一の被爆国なのに、どうしてこの原子力発電を容認してきたのか。 原子力発電は、昨年の東日本大震災での悲劇で明るみに出ましたが、地震大国の日本にとっては危険極まりないエネルギーです。この危険性を知りながら隠し続けてきた政府の質を疑うと同時に、反対の声をもっと挙げてこなかった国民の無知を今改めるべき時がきていると思います。 更に使えば使うほど、処理しきれない廃棄物が出るという事実を知り、これを続ける理由が見当たりません。 まずは、再稼働はやめて下さい。 そして、新しいクリーンなエネルギーへの移行をみんなで提案・実現させていきましょう。
43261	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は事故発生時で稼働中の54機に加え新規建設及び計画中をすべて即時停止、再処理工場も停止という0シナリオより先行する第4の案を支持します。原子力基本法を平和的であっても利用しないとの改訂を求めます。	先日出た政府の統計で「事故から1年経った今、福島県内の子どもたちの死亡率が1.5倍に伸びています。さまざまな病気が急激に増えるのが約7年後あたりから、約10年後にはピークを迎え、被害者は万人単位になるだろうと考えられています。地球は数十億年かけて天然放射能を減らして、生命をはぐくむ星になりました。それに対して人間は、数十年かけて大気中核実験・原子爆弾・原子力発電所の稼働・事故と、人工放射能を撒やし続けています。天然放射能に耐性を得て生きられるようになった生命にとって、人工放射能は「毒」として体の中に残り、わずかであっても、その影響ははかりしれません。(そんなことはない安全だという人もいるでしょうが、自分で勉強して知識を得て、判断出来る市民は多数存在します) 核兵器・原発などを無くし、いっさいの人工放射能の無い世界を子孫に残すまで私は死にません。原子力基本法第2条「原子力の研究、開発及び利用は（中略）これを行うものとし、その成果を公開し、進んで国際協力に資するものとする」とありますが、平和利用ならどんどん進めるという内容は、改訂すべきと考えます。(1)地震大国であり、使用済み核燃料の地層処分のリスクも高い。(2)人は間違いを起こす。安全対策が先送りされ、活断層が直下にあっても検証されていない。(3)コスト。原発は安いとは本当か？安全コストが含まれていない。オンカロでさえ9千トン今現在1万3千トン、これから54基の廃炉までに5万トンを超える。オンカロ6ヶ所分の廃棄物を10万年保管するコストは、数10万年ローンを支払うのと同じことだ。核廃棄物を増やすことは未来から現在 に請求書が届いたら金額はいくらになるのか。(4)省エネ・節電産業が成長すること。再生可能エネルギー産業だけでなく省エネ・節電産業で、日本が世界の最先端になる。再生可能エネルギー発電量は省エネ・節電との組み合わせで少なくて済む。(5)倫理的問題。国際社会に対する責任。今のことだけ考えて、大量消費を続けてゴミを増やすのは許されない。今日のこの意見聴取会のビデオを将来世代が見返した時どう思うだろう。責任ある判断と行動を政府に求めます。
43262	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」への私見。エネルギー・環境政策は「持続可能な開発」を前提とした無理ない方法であること。出来るだけ限りなく早くを意識した時間解決型政策は不可欠である。	「エネルギー・環境に関する選択肢」への私見。ポイントとしてエネルギー・環境政策は「持続可能な開発」を前提とした無理ない方法でなければならない。時間解決型政策は不可欠である。しかしながら2030年との制約下につき、「as soon as possible」つまり「限りなく早く」なものであることもまた、不可欠である。その「限りなく早く」も人により考え方はまちまちで、エネルギー・環境政策のような生態系の死活問題に繋がるものである以上、一刻でも早くの意識は不可欠である。 今回は「脱原発」とか「原発依存度の逓減」つまり放射能撲滅が最終論点だが現状、医療現場でも肺検査や癌検査時でのレントゲンやCT、最新医療検査機器であるMRIであれ放射能を用い、また癌など難病治療の選択肢として放射線治療が多く用いられておりそこでも放射能を用いるため、放射能は不可欠なエネルギーであり撲滅は事実上不可能である。また撲滅政策は、特定領域の産業の撲滅にも繋がるため、当該企業にとっては死活問題化するため政治的紛争の勃発も懸念され、国家治安の悪化も十分に想定できる。 以上の事々を前提にした上でエネルギー・環境政策を構築していかなければならない。国民の経済負担を最小限に食い止める政策を構築することが不可欠である。日本国民が現状体制化で衣食住するために不可欠な金は確保してあげる政策でなければならず、それは必須条件である。また今すぐに原発の稼動を一斉にやめればどうなるのだろうか。夏や冬など電力需要が増加すれば供給の維持は不可欠となる。また将来的な石油の枯渇も意識すれば現状、代替エネルギーとして開発された原発を抑止するなら更に他の代替エネルギーの開発も急務であり、また その開発費用も膨大になる。社会保障関連費用の確保もままならぬ情勢下での多肢に渡る代替エネルギー開発のためのコストを投じる余裕は全然ないため、まずは「持続可能性」と「安全性」を考慮した「実現可能性」を考慮された代替エネルギーの開発を幾以内に絞り込む政策が第一に不可欠であり、その意思決定がまず不可欠である。但しそれは一定財源下で行われる以上、根拠のある公共財の観点から踏まえなければならない。「安全性」とは人だけでなく生態系全般を対象にすべきであり、結果として衛生機構の破綻に繋がるもの、例えば有害事象によって生じた水不足による入浴機会の喪失は体表面上でのウィルスの増殖因子となりそれが免疫機構に作用してプレルギーのリバウンドの一因となり、折角の医療効果が半減または白紙になるリスクが高く、また発癌性も加味すれば無限であり、その危機回避対策は不可欠である。また有害事象による疾病発症リスクについても色々論文が発表されているものの、退伝・環境要因双方から議論するには「整合性」の面で各々根拠に乏しくまだ不十分といえる。 以上から、エネルギー・環境政策のあり方として、「持続可能性」と「安全性」を考慮した「実現可能性」を考慮された代替エネルギーの開発、そして現状不可欠である「放射能」への万一事態発生時の「安全対策の強化」のための技術開発、これら二点に絞った 「財源の有効活用」を視点とした政策をとるべきであると提言する。
43263	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオしかない。30年後どころか今すぐ廃止。暴走すると手に負えない原子力発電は今すぐに停止、廃止のための措置に入って下さい。比率は0%以外しかありません。	福島第一原発事故の収束が全く先が見えない上、次又原発もしくは核施設の外部放出に対して何のシナリオも、対処も国民に示されていない現状で国民の反対を押し切って原子力発電所を動かしている事自体国際的にも犯罪です。 まずは次の事故を引き起こさないためにも原発を止めるしかありません。 放射性物質の管理もできず、すべての被害に補償もされることなく(お金や代替えではどうにもならないことだらけです) 暴走すると止めることのできない極悪非道な核をなぜ選択肢に入れようとするのか、そのような方々の人間的な感性を疑います。 又事故がなくても我が国は地震国核廃棄物の処理の方法すら決まっていませんし、どこにも埋めることなどできません。そのための議論もありません。とにかく核ゴミを減らすことです。そういった議論なしに、30年先の電気エネルギー比率などと何を寝ぼけた議論をしようとしてるのでしょうか？今いる人間が責任を取れる範囲の議論でないと意味がありません。 原発の電気は即刻やめて下さい。 くだらない議論はもうやめて下さい。 それに、このパブコメで国民的議論などと言っていますが、実質参加させる気力もない。国で広報しないで毎度コソコソやっている。このやり方をやめるべきです。 節電政策を打ち出し、どうしてもというなら、石炭や石油を使用する古い火力を建てなおして、効率の良いガスコンバインドサイクルに変えて下さい。
43264	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ速く原発ゼロを目指していくシナリオを支持します。	放射能廃棄物の処理や保管が完璧におこなわれる方法がない以上、地球温暖化やエネルギーの確保についてのどんな問題があったとしても、原発の即時停止を求めます。原発事故の影響を考えれば、この末稼動を続けてよいはずがありません。自分たちの子供たちのためにも危険性があるものを取り除き、より良い未来を作っていく責任があります。今すぐ原発をとめて、安心安全な未来を子供たちに！！
43265	個人	その他	40代	女性	エネルギー・環境	原発事故以来、節電しています。原発に頼らないと十分なエネルギーを得られず、経済も衰退していくと思います。でも、安全第一です。私たちも努力するので、自然エネルギーを推進していただきたいです。
43266	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 原発再稼働に反対です。	人間の生活に対しても、自然環境に対しても、経済活動に対しても、原発を継続的に稼働していくことは、現行の発電方法に比べて、より高いリスクをはらわなければならないと考えるからです。

43267	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力の安定供給ができ、価格の維持又は下落ができれば原発廃止に反対する人はいないだろう。原発の比率を論ずるより電力の安定供給と価格維持、下落の方策を論ずる方が先決だ。	3．11以来脱原発論がやかましいが私も福島の事故以来、現在の人間の力は原子力を扱う域に達していないと思うようになった。そういう意味で脱原発論者であるが、原発エネルギーが大きく日本人の生活に入り込んでいる今日、即原発ゼロということができるのか大変難しい話だと思う。そこでどうやれば原発ゼロを実現できるのか考えてみた。 　では、原発とはどういう役割を持っているのか。それはエネルギー供給力の基礎をなし安価であることだ。即ち電力の安定供給の根幹であり電力価格の上昇を抑えているものである。更に付加的な価値として石油ほど外国に頼らなくていいので外交、防衛上有効でありCO2の排出も抑えている。つまり日本にとって安全性さえ確保できればこんなありがたいエネルギーはないのである。だから原発は増えてきたのだろう。ただ、原発は危険極まりない代物ということで多くの利点を今回の事故で吹き飛ばしてしまった。 　そこで今度は原発に替わるものを考えなければならない。と言ってもそう簡単に原発に替わる有利なエネルギーなど見つからない。太陽光など自然エネルギーは不安定で高価であり代替物にはならない。火力にしてもCO2は多く出すし燃料を輸入に頼っている現状だ。 　ではどうすればいいのか。私は原発の大きな2つの特徴、安定供給でき安価であること、に注目した。この2つの特性を克服できれば原発はゼロにできるのではないかと。ではどうやって安定供給を、どうやって価格を抑えるのか。これができれば原発はなくせるし誰も反対する人はいなくなる。 　1．安定供給 現状の力では原発に替わり安定供給に資するものは火力である。その燃料は（石油、天然ガス等）は輸入に頼っていますが、これを国産に変えることだ。それには日本近海に多く眠っていると言われるメタンハイドレートの開発や休耕田を利用したバイオマス燃料の開発を急ぐべきだ。バイオマスはCO2は排出しないし、メタンハイドレートにしても石油よりは少ないらしい。それにどちらも国産であるので外交、防衛上大変有利であるし、仮に石油より燃料代が高くなっても国内で回る話であるので経済的にも大きな支障にはならない。こういうものの開発が進むよう環境を整えることが大切で、決して国が邪魔をしてはならない。 　2．価格維持、下落 　発電方法を変えても価格については原発に勝るものはないだろう。そういう中で価格を抑えるには電力の自由化を進めるしかない。携帯電話のように国内どこでも数社の電力供給会社から自由に選べ、いろんな料金体系の中から選べるようにする。それには電気事業法を改正し、電力会社を解体することだ。 　私は、現状の電力会社を発電会社、送電会社、販売会社に分割しあるいは統合し、またガス会社などの新規参入を促し、電力の自由化を進める。販売会社には安定供給の責任を課し送電会社は当面国営とする。 　このように大胆な自由化を推し進めて価格の維持、下落をはかるべきだ。 　3．結論 　大胆な電力自由化を推し進め、バイオマス、メタンハイドレートなどの開発を急ぎ、安定供給と価格維持下落に努める。この2つの方策の進捗状況をにらみながら原発を徐々に廃止していく。更に電力の総需要を抑えるために省エネ技術の更なる開発を進める。そして危険極まりない原発は民間の手から国営化し一元的に管理運営する。 　以上が私の結論だ。現状の電力会社の存続を前提にし、電力価格の高騰を招く再生エネ固定価格買い取り制度など即座に廃止して、まず、制度改革だけで済む電力の大胆な自由化を進めてほしい。
43268	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持。理由は、原発事故が発生した場合の国民の生命・生活、自然環境・生態系への影響が余りにも大きく、現実的には事故発生前の状態に戻すことが不可能だから。2030より早期の実現に期待。	(1)ゼロシナリオ、を支持します。 理由は、天災または人災により原発事故が発生した場合（発生確率はゼロにはできない）の国民の生命・生活、自然環境・生態系への影響が余りにも大きく、被爆者の治療、避難民の救済、居住地や山林等の除染に掛かる費用が膨大過ぎ、現実的には事故発生前の状態に戻すことが不可能だから。 これまで原発推進に掛けた予算は再生可能エネルギー実用化や普及の推進に振り返るべきです。 ゼロシナリオの達成時期は、2030より出来る限り早期の実現に期待します。
43269	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%の未来を求めます。	0%の理由は、保管するしかない使用済み核燃料の保管にかかわる費用と、万一の事故時の放射能汚染は取り返しがつかない汚染を引き起こすこと。これ以上、子孫に負債を残してはいけないし、今、原発を止めないで、以前の政府の戦略通り原発を増やしたら、後戻りできない。今の発電量全体に占める原発の割合が少ないうちに止めるべき。
43270	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します！！	子供たちの未来のために、今の大人には持続可能な自然エネルギーへの方向転換に向けて、廃炉技術を世界に輸出することで日本は次の時代を歩き始める以外に福島の復興はあり得ません。未来の子供達にまで管理させなければいけない危険な原発に依存する時代は終わらせ、新しい日本のエネルギーは地域分散型のそれぞれの特徴を生かしていく方向に今こそ舵をとるべきだと思います。
43271	個人	自営業	30代	男性	原発はゼロにするべきです。	原発を完全にゼロにして、新しい未来のために日本人が進化する必要があると思います。その為には、中途半端な状況を打破するために、まずは原発ゼロからスタートするべきです。負のエネルギーを深く切り捨てて「命を一番大切にした新しい生活」を目指して一人一人が丁寧に歩んでいくことで、日本人が本来もっている本当の力を発揮し、新しい知恵、新しい技術、新しい人徳で世界をより良いものへと導いていく必要があると思います。
43272	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。	原発比率はゼロにするべき。 福島第一原発事故で地震・津波対策はどんなに施しても「想定外」という言葉で片付けられてしまうことが分かった。電力会社、政府が完璧に地震対策を行ったと言っても、放射能がもれてしまう可能性があることが分かった。 福島の事故でこれだけの被害が出ていて、その後始末も終わっていない。原発は人の手には負えないということ。もう原発は動かしてはならない。
43273	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 三つの選択肢の中から選ばなければならないなら(1)です。	三つの選択肢の中から選ばなければならないので(1)を選びました。しかし、2030年までにというのは遅すぎ。一刻も早くゼロにすべき。これまで原子力政策を推し進めながら、絶対に安全という神話を東京側がこ作り出した結果、大事故を起こし、多くの国民と国土に取り返しのつかない被害を与え、更にそれを十分に保護・賠償する術もないために、未だに子供や妊婦を汚染地域に住まわせるしかないという国。その国のこれからの最低限かつ唯一の責任の取り方が、一刻も早い原発の停止であり、いつ大地震が起っても対処できるような一刻も早い廃炉へのプロセスと完了です。できるできないではなく、やらなければならない。 自分の家の中に毒が大量にあって、その毒が漏れる可能性が少しでもあるとき、家長としては家族を守るために、どんな理由があるにせよ、真っ先に毒を取り去るのではないか？お金がかかるから、負担が大きいからといろんな理由を言う前に家族を守らないなら家長ではない。ましてや、国民の一部の利益を優先するというこれまでの態度を根底から改めなければならない。 国民の生命と財産を守るために何をさておいても動かない国であるなら、私は自分の祖国を恥じる。原発をゼロにすることで起る不利益を私は覚悟しています。
43274	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオを切望いたします	原発および原発関連施設、核廃棄物の処理、原子力村と呼ばれる利権の構造にいたるまで原子力産業には問題が山積みで、何一つ満足のいく解決策は提示されていません。絶対安全と言われていた原発も全くそうではない事が明らかになりました。 この状態で再稼動を始めたことは、政府には問題を解決する意思は無いと思われても仕方なく、僕らの周りには政府を支持する人間は一人もいません。 東北、関東の放射能汚染も気になる中で、今野菜を作って福島などへ送っております。放射能にさらされない風上の九州は日本最後の砦です。川内、玄海原発を再稼動することは絶対にゆるされないと思っています。 原発をOIこし、それに今まで注いできた莫大な お金を今すぐに自然エネルギーやコストパフォーマンスの高い火力発電の開発に当ててください。資金さえあれば、僕ら日本人にできない事はないと思っています。 どうぞよろしくお願いいたします。
43275	個人	自営業	50代	男性	3つの選択肢からならば、ゼロシナリオを選択すべきだ。しかし、2030年を待つことなく、全ての原発を停止し、すみやかにガスコンバインドサイクル発電等、他の発電方法に切り替えていくべきである。	原子力発電はひとたび過酷事故を起こせば、取り返しのつかない大規模災害となる。福島第一原発の事故でも、幾つかの幸運がなければ、東日本には人が住めなくなる事態に陥り、日本という国の存続自体も危ぶまれた。このようなリスクを抱えた事業はそもそも行ってはならないものである。 日本は地震国であり、日本中の全ての原発が再び地震、津波に襲われる可能性は払拭できない。原子力発電のリスクは社会が許容する範囲を越えている。このことを考えると、全ての原発は即時停止する以外の選択肢はない。2030年を待つことなく、全ての原発を停止し、原子力事業は核廃棄物の処理と廃炉作業のみを行う原子力廃止事業に転ずるべきである。 ガスコンバインドサイクル発電等、他の発電方法をすみやかに開発し、置換していけば、日本は原発なしでもエネルギーを確保できるし、それが幸せな未来への道である。
43276	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発はもう稼働せずに全て廃炉にするべき。これ以上放射性廃棄物を増やすべきでない。特に日本は地震が多いので、原発を動かせる安全基準にもともと達していないと思う。電力会社が地域一社独占してるのも良くない。安全対策を怠っていたからメルトダウンした。5年後10年後、人がバタバタ死んで奇形の子どもばかり生まれてきたらどうする？？。
43277	個人	自営業	40代	女性	原発依存0%でお願いします！	どんなに経済が発展しても、いのちの危険の上に立っているものだとしたら、・・そしてもうそれは多くの犠牲の上に、十分証明されたわけですから、まずは止めてほしい、違う道を模索してほしい。 原子力エネルギー自体には、「いい」も「わるい」もない、・・ただただ途方もない巨大なエネルギーだと思います。 そして、今の人類にはそれを扱える技術や知恵は残念ながらまだないと思います…地球上で戦争が終わらない限りは。これ以上の悲劇を繰り返さないよう、2度の原爆も経験している日本は原子力エネルギーに頼らない新しい道を世界に示していく役割があると思います。 繰り返しますが、まずは命を大切にする社会をつくって行きたいです。
43278	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	震災後、日本国民は多くのものを失いました。これは、繰り返すべきものではないと思います。しっかり議論をしながら、原子力発電の依存を2030年までに減らし、まず、なにもないところから始めていただきたいです。
43279	個人	無職	20代	女性	原発に反対します。原発依存ゼロを選択します。	危険だと思うからです。 福島の事故で、未だに故郷へ帰れない人たちのことを考えると、悲しいと思うし、他の場所で同じことが起きると嫌です。
43280	個人	無職	70代	男性	幾年までに幾%にするかの問題ではなく、幾年までに順次廃炉に向って進めていくかが今、議論すべき問題と考える。問題の設定が間違っていると考えます。	政府のこの提案は、今回の事故を真剣に受け止めているのかが極めて疑問に感じる。住み慣れた我が家に帰れない福島の現状、さらにまだまだ危険を抱えた原子炉等々、国民の命と生活を守るという政府の基本的責務を果していないと言わざるを得ない。速やかにすべての原発の廃炉へ向っての工程表を示すべきだと考える。
43281	個人	自営業	50代	男性	即刻廃炉すべきです！たかが電気を作るのに地球規模の災害につながるような技術はいらない！核兵器を作るための前段階を保持したいことも国民にはばれている。変なプライドは捨ててください！	即刻廃炉の理由：他の発電方法で日本の電気は足りている。また、節電意識も高まっている。使用済核燃料の処理方法が無い。 地球規模災害の技術はいらないの理由：他の発電方法は事故が起きても限定的。 原発の放射能災害は広がりの大きさ、解決までの時間の長さが特異。人類だけでなく、全ての生き物、土地を破壊する。 核兵器製造前段階：原発からでる使用済核燃料からウラン濃縮し原子爆弾が作れるとし、外交交渉に有利に立つなどは間違った考えである事が、国民にもうばれている。変なプライドは捨てることが日本政府の信用を回復する最も良い方法である。
43282	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
43283	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43284	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオに?	未来の日本の為に原発は全て廃炉にすべきです。 原発がある限り必ずまた事故が起きます。 安心して住める日本に?
43285	個人	自営業	30代	男性	原発は即全機停止へ！　そして廃炉！ 自然エネルギーへシフトを！	私は311後、放射能の影響を恐れ東京から沖縄へ避難しております。 地震国である以上、原発の保持は危険すぎます。 また世界において先進国である日本が自然エネルギーへのシフトをすることが環境、世界経済にとって最も持続可能で本当の豊かさを与えるはずだと考えます。 日本のテクノロジーを最大限に駆使し世界の手本となる最後のチャンスではないでしょうか？ 原発が単なる利権であることは国民は皆気づいています。 地熱、風力、太陽光、天然ガス。。。十分です。 また日本古来に使用されてきた　麻を医療、繊維、建材、オイル（産業用、食用）、紙、、、、などさまざまな分野で使用することなども検討していただきたいです。 シンプルに考えて、環境リスクの少ない持続可能な自然エネルギーを提案することは国民にとって一番の安心ではないでしょうか？ また、九州においては食料自給率120パーセントという素晴らしい土地、地域性を保っています。 モデルプランとして、まず九州全土を自然エネルギーに転換してみるという試みも良いと思います。 私には、3歳の子どもがいます。日本の良き故郷を残してあげたいです。これ以上20年、30年先がどうなるのか分からないというは辛すぎます。 日本が原発を手放さない限り、全ての戦争は終わりません。 国民は気づいています。 まずは全原発を停止、廃炉してください。 電力は足りています。そして自然エネルギーへ！ 国民の意見を聞き、話合う場所を設けてください。 一方的な政策、政治家は時代おくれですよ。
43286	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。その理由は、以下の5つです。1つ目は、滋賀県のちょうどまん中あたりに住んでいる自分にとって、東日本大震災による福島県の原発と同様の事故が福井県の原発で起こった場合、同じような被害を受けると思われ、福井県に原発がある限りその可能性があるからです。2つ目は、1つ目と同じく福井県の原発で福島県の原発と同様の事故が起こった場合、琵琶湖が放射能で汚染され琵琶湖の水を利用している関西圏（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県）に莫大な影響を及ぼすからです。3つ目は、福井県の原発に限らず、日本の原発が1つ目と同じく福島県の原発と同様の事故が起こった場合、その周辺の住民が同じような被害を受け、日本経済にも多大な被害を及ぼし、日本に原発がある限りその可能性があるからです。4つ目は、経済活動よりも、原発をゼロにして、東日本大震災による福島県の原発と同様の事故を日本で起こさせない方を優先すべきと考えるからです。5つ目は、自然再生エネルギーを強力に推進し自然再生エネルギーの分野での日本の国際競争力を他国に遅れることなくつけてほしいからです。そのためには原発ゼロシナリオが最もふさわしいと思います。以上の5つの理由により、原発ゼロシナリオを選びます。
43287	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0!!	子供たちの未来のためにお願いします。もっと自然エネルギーへの推進を本気で　　考えてください。

43288	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 世界的にクリーンエナジーが注目されている現在、半先して新技術開発を行い、日本が技術先進国の座を維持し、世界に対し手本を示す絶好のチャンスであり、同時に長期的景気回復のための施策ともなります。 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43289	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。前時代的で危険な原子力発電から、地域分散型直流発電にシフトすることが、国民の安寧な生活と日本の経済成長のために、急務です。原発を廃し、発送電形態の変化にドライブを駆けます。	原子力発電のリスクについては、昨年の大地震に起因する東電福島第一原子力発電所の大事故が、既に証明しています。事故によって放出された放射性物質のため、15万人を超える人々が故郷を離れることを余儀なくされました。また、放射線防御のために、現在も施行されている様々な対策にかかる費用は莫大な額に上ります。国民の安寧な生活を守るという観点からも、経済的な観点からも、斯様なリスクは徹底して避ける必要があります。 一方、一般消費者の生活で使われる電力は、電気製品のデジタル化、省電力化の結果、多くの電気製品が、直流電源で実質的に動作するようになっています。しょかしながら、配電されている電力が交流であるため、各電気機器の内部で、多大なロスを出しながら、直流に変換して使用しているのが現実です。 送電ロス、変換ロスを避けるためにも、現代そして将来の電力需要の形態に則するように、電力消費地域に分散した直流発電と配電にシフトすることが必要です。エネルギーを地産地消の形にすることは、人口と産業の大都市集中を変化させ、現在は過疎地であるような地域にも人が住み、産業を興すことを可能にします。ネットワークが発達した今日では、人々が大都市に集中して住まい働く必然性が、もはやありません。 交流大規模発電の極限の形態である原子力発電を、一刻も早く廃することで、21世紀から将来の社会に適合した、地域分散型直流発配電へのシフトにドライブを駆けることが初めて可能になるのです。
43290	個人	家事専業	30代	女性	原発停止を強く希望します	電力不足が今年も予想されましたが、蓋を開けてみれば特に足りてない事はなく、去年のように節電している企業も少ないと感じます。大袈裟な予想を出し国民の不安を煽り、原発が必要かのような演出をしているように感じます。 本当に足りなかったとしても、原発が危険な事が分かった今、動かす必要は全くないです。 原発事故が収束していなく電力も足りているのですから、即原発を停止し、子供達が安心して暮らせる国に戻してください。 世界から日本の決断が見られています。このままでは、愚かな国だと言われても言い返す言葉がありません。
43291	個人	家事専業	30代	女性	あんな事故を起こし、未来に、子供に、誰もなんの責任も取れないくせに、再稼働なんてそれこそノーミソ被曝してるとしか思えん。	子供がおります。 私の小さい頃のように雨が降れば水溜まりで、晴れた日にはお砂場で、暑い日には海で遊ばせたい。 安全安心な平和な生活が一部の甘い汁を吸う輩のせいで、この先何世代も奪われてしまった。 人間の手におえないものは手を出してはダメに決まってる。
43292	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、即時撤廃すべきだと考えます。 もっと安全なエネルギー技術の開発に、国をあげて取り組んでゆくべきだと感じています。 どうか今回の事故を無駄にしないで下さい。	・核廃棄物を処理する技術が、今だ確立されていない。未来を担う子供達に負の遺産を残したくない。 ・ひとたび想定外の災害やテロなどが起きた場合において、安全が保証 できないことが、今回の福島の事故により明らかになった。 ・事故などにより放射性物質が拡散されると、人体にどのような影響があるのか正確なところが分かっていない。これから時間がたてば、様々なことが明らかになるだろうが。そのために、人々は分からない中手探りで、安全の確保に努めなくてはならなくなっている。今回の事故を受け、福島の方々はもちろんのこと、この神奈川でさえも例外ではない。具体的には、食の安全を守るため、子供達の遊び場の安全を守るため、西からの食材の調達・線量計の購入・土壌の検査・尿検査など、多大な出費と精神的肉体的ストレスを余儀なくされている。 ・科学技術は、試行錯誤により進歩発展してゆくものだと思う。しかし、原発に関しては錯誤が許されない。よって、進歩発展することが難しい。ということは、科学技術としては終わっているのではないか。
43293	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	どんなに対策を講じても、人間の行なう事である以上、人為的ミスによる事故や東日本大震災の様な想定外の規模の災害での事故が起こる可能性はゼロにする事は不可能だと思います。万が一にも事故が起こった場合、影響は国民生活だけでなく、地球環境全体に長期にわたって及びます。事は一国のエネルギー、経済問題では済まされないのです。また、事故が起こらないとしても、廃炉後の使用済み核燃料をどこで、どう保管していくのか？再処理問題にしても解決していない現状では原子力発電所は不完全なシステムです。不完全である以上、経済的な負担が増えたり、生活上に不自由が生じたとしても使うべきではないと思います。 　古来から日本人は持続可能な社会を創造してきたはずです。現代の日本もその延長上にあります。原発を手放す事にも多くの困難が付きまとう思いますが、日本であれば出来ると思います。
43294	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はできるだけ早い段階でゼロにすべきです。 非常に危険でコントロール出来ない物にこの国の将来を託すべきではありません。再生可能エネルギー政策をもっと進めるべきです。多少の不便は我慢します。	1）危険 　福島原発で判った事です。極度に危険で危うい物で日本の電気が作り出されてい事を認識しました。尚且つ、今の技術ではコントロール出来ないのです。 これほど危険なものは有りません。 2）停電、節電の問題 　節電は我慢します。1）の危険に比べれば、たいしたこと有りません。 企業においても、自家発電等で対策して、多少のコストアップは我慢します。 日本の技術革新を信用しています。窮地に追い込まれれば、何とかしてしまいます。 3）原発はコストが高い 　原発のコスト計算に、燃料の最終処分費用は含まれていません。 処分の仕方が決まっていないのです。今の技術で安全に処分しようとすると、莫大な費用がかかります。
43295	個人	会社員・公務員	50代	男性	「20～25シナリオ」は、中長期的に一定程度原発を維持することで、エネルギー選択の多様性を確保する姿勢が鮮明である点については評価できます。	理由） 　原子力発電量が少なくなったら、政府の省エネや再生可能エネルギーの前提は過大であり、重油・石炭・LNG等の化石燃料が増加し経済成長に与えるマイナスの影響が甚大と考えます。「20～25シナリオ」をベースに、省エネ・再エネの前提を見直し、現実的なものとする必要があります。 条件） 　福島第一原発事故の原因究明と、対策技術の反映による安全性の向上が不可欠と考えます。 　既存の設備の継続や更新に当たっても安全基準の見直し検討を行っていくことが前提です。 設備の状態を把握するための監視、修復する技術が不足していると思われます。 ロボットを使ってなかの状態を監視、修復する技術、放射線を人、建屋から防護する技術をさらに開発し、安全基準に盛り込まなければならないと考えます。
43296	個人	家事専業	50代	女性	即刻原発ゼロ政策をすすめていただきたいです。	自然エネルギーへ完全移行することにより、安全で安心な生活を願います。原発の危険性は東日本大震災で十分に示されました。
43297	個人	会社員・公務員	30代	女性	もちろん「原発ゼロシナリオ」です。それ以外考えられません。 これだけの犠牲を払ってまで人類の幸福があるなんて到底考えられないし、とても愚かなことだと思う。	「反原発」に対し、最初はマスコミも取り上げずにいたが、これだけの市民が30代の私にとっては初めて意思表示をしている状況をもう無視できなくなったのだろうと思う。 　何より耳を傾けて欲しいのは決定権を持つ政府と電力会社だ。 これでも強硬姿勢をとるというなら、私は心から日本政府を軽蔑する。
43298	個人	パート・アルバイト	60代	男性	大飯原発3・4号機を停止し、原発をゼロとする時期を即時とする。	福島原発事故の収束に向けてのシナリオすら示せぬままに、野田首相は安全性が担保されていない大飯原子力発電所の再稼働を決めた。その時、「私が責任をとる」と発言した。だが、ひとたび原発事故が起きれば、誰にだって責任の取りようもない。既に、途方もない惨禍がもたらされたのを目撃したばかりではなかったか。 　放射性廃棄物の処理方法を持たぬまま、原発を推進してきた。有害物質を完全に回収し無害化しうる技術がともなってはじめて、その技術は完成されたことになる。放射性物質を無害化することも、その寿命を短縮することも、事実上不可能である。 　原発に固執することが「国民の生活を守るため」「子供たちの未来のため」なのか、誰のための利益かなのか、整合性を伴わぬ政治の言葉がメルトダウンしている。 　安全が担保されるまでの猶予期間は石油や天然ガスを使うという、当たり前の選択がなされなければならない。そのことを通して、大胆なエネルギー構造の改革に取り組んでいくべきである。
43299	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロにする	工業商業農業ー三三次産業それぞれに電機は不可欠であることは承知しておるところです。 自然のものを利用してとにかく後世に負担を残さないようにここで日本は率先して転換を図るべき。ゼロに向かっていきたい。 原発のその後の処理の仕方が確立できていない今ではやめていくしか方法はゼロにしていくしかない。 どこに廃棄物を置くのでしょうか？このままでは福島に原発廃棄物をすてるしかなくなりそうです！！悲しいつらいやるせないバカにしているとしか思えない、利権のための原発許せない！！
43300	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを早期に実現ねがいます。 リスク対策を掲げただけで実施完了となっていない原発の再稼動も認めるべきではありません。 税金は、リスク対策ではなく、代替エネルギーにむけて投入すべきです。	国内原発のリスクが明らかになってきている中、対策を色々と掲げていますが実施完了となっていないにも関わらず、再稼動を進める姿勢に非常に不信感を感じます。 対策を立てるだけで満足しているのではないでしょうか。 原発で起こした事故による電気代の値上げは、原発で発電した電気にて計算すべきで、火力などの発電コストが高いとみせるような姿勢も不満です。 また税金を投入して対策を実施するくらいなら代替エネルギーにこそ税金を注ぐべきであり、原発再稼動に対して税金を投入すべきではありません。 甚大な被害を与え再起不能となるようなリスクを抱えるものにお金をかけて継続する価値は無いです。
43301	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%を選択。 ・原発には被曝労働が伴う。誰一人そんな危険な仕事をするべきではない。 ・原発は地震国日本に相応しくない発電方法。 ・核燃料そのものに問題がある。	私は原発0%を選択します。 地震国日本において原発が本当に危険な存在だというのは私が言うまでもないことです。 そして実際 事故が起きたとき対応しきれないということが、福島第一原発の事故により証明されました。 SPEEDIの情報を公開しなかったため、大熊町の住民たちが被曝しました。 憲法二十五条にもある通り、国は、国民の健康を守らなくてはなりません。 どれくらいの線量を被曝したら健康に影響が出るかというのは個人差があります。 被曝によりどんな症状が何年後に出るかも分かりませんし、放射能のせいで病気になっても原因を特定できません。 だからこそ国は 低線量被曝から国民を守るべきであり、原発を厳しく監視するべきでしたが、実際はそうはされなかったのです。 それにより国民の政治への不信感はますます強くなっていると思います。 このままでは明るい未来が見えません。 今こそ新しい選択をするべきです。 原発は平常運転時でも労働者の被曝が必須であり、過去にも白血病を発病し亡くなった方がいます。 健康を失った人を後から保障するのではなく、最初から国民一人一人の健康を守る姿勢を持つことを私は国に強く求めます。 そもそも核燃料自体とても危険な物です。 人を殺すために使うか 発電するために使うかで大きく違うように見えますが、実際の中身は同じ物です。 そのようなものを私たちは一機として持つべきではありません。 以上の理由から私は原発0%を選択します。
43302	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを推進します。	福島原発事故の後処理さえ完了していないのに、他の原発が安全だと主張する根拠はありません。また、現在のエネルギー消費量を前提として、電力供給の方法を考えるのがそもそも間違いです。まず無駄を省いてからです。原発がなくても十分電力供給できます。
43303	個人	その他	40代	女性	今後の原発についてですが、即時原発の全停止、廃炉を望みます。またもんじゅや、六ヶ所村の再処理施設についても、稼働はせずに中止、安全な形での廃炉を願います。	大飯の原子力発電所が再稼働となりました。しかしそのために火力発電所が数機停止となりました。つまり、原子力発電所がなくても電力は足りているものと思います。想定外の事故はいつでも起こりますし、安全を守るための対策は現状では全くことたりていません。日本は地震大国であり、今後も地震が続くことと思います。そのため原発は安全ではありません。今後も事故が起こる確率が高いと感じますので、ともかく今すぐに原子量発電所は中止して廃炉して頂くようお願いいたします。代除エネルギーにかんしても開発をすすめてください。
43304	個人	自営業	40代	女性	(1)ゼロシナリオを求めます。新規就農しました。土壌さえあれば、日本の農業技術をもってすれば国民は飢餓におびえることはありません。しかし、土壌が汚染された場合、最悪の事態を国家及び国民に招くと考えます。	(1)ゼロシナリオ、即時廃炉を求めます。 地球的な気候の不順も予測されています。食糧を確保するには、安全な土壌が必要です。 地震などの災害は「万が一」よりも確立が高いと考えます。 実際に起きたことに学ぶ必要があります。 原子力発電が必要という国に対して、 おそらく多くの人が、日本という国の本音は、核及びその技術が必要だからと気付いているはずです。 国民のためと考えてくださっているのかもしれませんが、 飯舘村という美しい村を潰し、多くの生き物を汚染し、国民を汚染してしまいました。 これ以上の悲しみは必要ないと考えています。
43305	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオにしてください。（即刻）	福島第一原発事故で甚大な被害を受けました。 福島の原状回復もできていません。また、使用済み核燃料の処理もまだどうするか決まっていません。 地震・津波対策も不十分です（電力会社・政府がどんなに「完璧に実施した」としても実際は完璧ではない。また「想定外」という言い訳で片付けられるでしょう）。 原発は地震対策も十分にできないし、ひとたび事故が起これば、すぐに処理できるものではないということなのです。 だから、原発はもうゼロにすべきです。

43306	個人	自営業	30代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します。 2030年と言わず一刻も早くと言いたいところですが。	想定外の大規模な地震、津波による原発事故により、われわれは半永久的に人が住むことは出来ないという土地を作ってしまった。国家としては決して中心という場所ではないが、そこでは何世代もの祖先が、あらゆる生物が生命を積み重ねて来た。そういう土地を無にしてしまったというその責任、地球規模，宇宙規模の永い時間の積み重ねに対する責任を、私たちは到底背負うことは出来ない。その重みの下に、その恐ろしさに、私の身は見えなくなるぐらい小さくすくむ。 今、原発をどんな形であれ存続させようと言うことは、祖先を踏みにじることであり、子孫を踏みにじることであり、なにより歴史を踏みにじることである。はたしてどんな権力に依ってそのような暴挙にできるのか。神に与えられた権力？ 経済が停滞する、何より廃炉には莫大な資金が必要だ、そのような問題は全く大きな問題とは思えない。金がないなら税金を取ってくれ。金曜日に国会周辺に集まる人たちに聞いてみるといい。わかってもらえるはずだ。そのかわり全力で使い方は監視するが。 エネルギーだけではなく、産業の、社会のあり方を根本から変える好機ととらえよう。既存の経済の枠組みを無理矢理延命させるためという、ごくごく近視眼的思考を改めるべきだ。10年、20年、30年、経済が低迷し、失業者、貧困だらけの国になってもかまわない。たかが数十年である。 私たちは、多少の犠牲を払っても、誰も見たことのない新しい生き方を作り上げることが出来るだろう。そういう未来を、私たちの大多数は肌感覚で感じているのである。それは為政者の方達も気づいていて、見ない振りをしているのではないだろうか。
43307	個人	自営業	40代	男性	私は、2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、(1)ゼロシナリオを支持します	私は、2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、(1)ゼロシナリオを支持します。 大飯原発「安全性おおむね確認」とか、原発再稼働の正当?性を既成事実化しようとしていますが、われわれ国民の不安は、もはや原発の施設の?安全性にとどまらず、わずか50余年で政治的にも技術的にも処理?しきれなくなっている放射能廃棄物を、今後10万年間生産しなが?ら貯蔵し続けなければならないという、原子力利用のシステムその?もの向けられたものだと思います。原子力関連の予算に群がっている目がＳマークの?人たちには見えないのかもしれませんが。 福島第一原発も、収束どころかまだ何が考慮に必要かが出揃っておらず、今後も新たな想定外の事実がわかり、解明していかなければならないでしょう。 まだ「原発は安全です」と言える段階でないことがわかっていない人たち、若しくは知りながら隠蔽する東電や推奨する経団連などが能取りをすることの恐ろしさを感じます。 原発を廃止すると電気代が上がるというのなら、それは負担します。 ただし、少なくとも発送電の分離、電力会社の自由競争化などの努力をしたうえでの話です。
43308	個人	自営業	40代	女性	25%	いますぐできなくても、今から少しずつでも取り組んで行くことが必要です。
43309	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望。原発はコスト・安全性・燃料確保など課題が多く、核燃料再処理、核廃棄物の処理など解決していない問題もあり、事故のリスクも大きい。自然エネルギーの更なる普及を図るべきである。	原子力発電はコスト・安全性・燃料確保など課題も多い。 原子力発電は火力発電所に比べ倍以上の建設費がかかり、また、需要に応じた電気出力の微調整が苦手な原発は、停止時の混乱を軽減する目的も兼ねて予備の火力発電所を用意、こうした設備の追加で資源やエネルギーを浪費させ、余分な二酸化炭素を排出する。核燃料再処理、核廃棄物の処理・保存・管理など解決していない問題もある。また、事故のリスクもある。もんじゅ、東海再処理工場、JCO、美浜原発三号炉などで次々と重大な事故が起こっている。また、東日本大震災では地震に対する原発の脆弱性があらわになった。 多大な費用を使って燃料を再処理しても、もたらすものは核兵器にしか使えないプルトニウムの蓄積と放射性物質による広範かつ強力な環境汚染である。また、原発の技術がより高まったとしても、燃料のウランがなくなるというリスクもある。原子力の推進はいまいちど見直すべきではないか。 また、企業に対する省エネの規制も強化すべきである。省エネ法が改正され、大規模事業者に対しては規制がかけられることとなっては、中小企業に対しては規制がなく、自主的取り組みに依存するのが実態である。これでは思い切った省エネ活動がなされず、結果的にエネルギー消費量が増加する。大企業のみならず、全ての事業者に規制をかけるべきではないか。 また、電力料金の見直しも行うべきである。現在、家庭以外の事業系の電気料金は使えば使うほど値段が安くなる仕組みになっている。事業系の電気料金を「使えば使うほど高くなる」設定にすれば、二酸化炭素の排出量が大幅に減るのではないか。 既存のエネルギー源が枯渇しつつある今、新たなエネルギーの開発は急ぐべき問題である。石油は枯渇しつつあり、中国やインドの経済発展などにより需要は急増しつつあるが、その需要に見合うような大増産は期待できない。そのような背景により、新しいエネルギーを一刻も早く開発しなければならない。"二酸化炭素を出さない""再生利用可能""もっとも低コスト"という三条件を満たしたエネルギーが次世代の主要エネルギーになるであろう。日本のエネルギー政策の中には"原子力"が含まれているが、エネルギー源の持続性、安全性、将来性、経済性それに将来のツケの有無など、どれをとっても再生可能エネルギーの方が優れている。また、再生可能エネルギーの研究開発費をもっと増やすべきである。
43310	個人	自営業	30代	女性	脱原発、原発ゼロに賛成。 人類や地球の生命の危機を背負ってまで電力はいらない。 自然エネルギーにシフトすべき。 原子力がある事で成り立つ政治・経済界を 痛みわけして変えて行くべき。	チェルノブイリも、今だに国家予算を投じて 事故処理をしている。 そんな危険なものは、いらない。 原子力ありきの社会構造が、自分達のまわりで 知らないうちに、わからないうちに ある意味洗脳されていた事も、もう国民は気がついている。 原発がダメな理由も、こんな風に 国民に書かせなくたってわかっているはず。 資金源が原発側で占めらている政経界である事も 隠そうとしてもよくわかった。 国際レベルでの力が働いている事も。 事故前の様に国民を騙し続ける事は出来ない。 こうしてコメントしたり、デモをやったり 選挙にいったり、一国民として出来る事を信じて行動するしかない。
43311	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロのシナリオを選びます。	我が国の原子力発電事業システムは、使用済み核燃料の最終処分場もその処分技術もありません。 福島原発事故の惨状を直視すれば、すみやかな原発ゼロの実現こそが、豊かな国土を守り、我が国の未来を築ける唯一の選択肢です。 電気は原発でなくても、作ることができます。新たな再生エネルギーの産業開発こそが、我が国の新たな産業技術の開発・発展の突破口となりえます。 また、そうしなければなりません。 2030年までででなく、すべての原発での発電ゼロの継続と、即時・速やかな廃炉の決定を求めます。
43312	個人	法人等	40代	男性	原子力発電所は、即時、全て、解体するべし。 国民を苦しめ殺し、国を滅ぼすような政策を続けるなら、お前らは、地獄に落ちる。	原子力発電所は、絶対に壊れない、絶対に放射性物質を外に漏らさないということで、建設が許されていたが、全て嘘だったことがわかった今、即、全ての原発を解体撤去しなければならない。 発電は、火力発電でまにあうことが実証された。原発は、原料、建設、維持費、廃棄物、すべてを合計すると、火力発電よりもコストがかかり制限が多い。 今の技術では、原発は、無理である。日本に原発は、ありえない。 太陽光発電も、採算が合わない、かえってCO2を排出する、それを専門家は知っていて、太陽光発電を薦める政策をしている人は、国を滅ぼす悪魔である。 太陽光発電も、原発も、薦めてはいけない。目先の悪徳人の利益のために、国を損らせ、国民を殺し、苦しめる政策は、もう止めて欲しい。今すぐ止めなければ、お前らは、地獄に落ちる。
43313	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。化学が放射能を無毒化できないうちは、原子力利用をするべきではないと考えます。生命、遺伝子を脅かす核利用は、生命活動と相容れません。即刻廃止を求めます。	ゼロシナリオを選択します。化学が放射能を無毒化できないうちは、原子力利用をするべきではないと考えます。生命、遺伝子を脅かす核利用は、生命活動と相容れません。即刻廃止を求めます。
43314	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ（即時）」	核燃料再処理技術が不完全、核物質が環境に出た場合の無毒化の技術が無いため 原子力発電はエネルギー・環境戦略に適さない発電方式と考えます。 我が国は原子力発電方式を止め、メインの火力発電の技術をさらに高め、 新しい発電方式の研究、開発、導入に努めるべきと考えます。
43315	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。 本心は今すぐ全廃炉です。	昨年3月の福島第一原発の事故は完全な人災と思います。 既に国会事故調の報告や、報道で明らかなように、過去数々の危険性を指摘されていながら、必要な対策を取っていませんでした。 事故後は情報公開の遅れから、原発周辺住民は不要な被爆を強いられ、事故は現在も収束しておりません。 このような人類史上最悪レベルの事故を起こしたにもかかわらず、電力会社や保安院・安全委員会等の当事者達は、今だ事故の直接の責任を取っていません。 事故後、次々と明らかになった、過去の説明会でのやらせや、何よりも保安院や安全委員会のような、危機管理や規制をする側が一体となって強引に推し進めた政策は、とても民主主義を標榜する国家のやる事ではありません。 主権者は誰なのですか。 日本は戦後、世界史上極めて稀なスピードで世界トップレベルの技術・経済大国となりました。 私自身も長年これを誇りにして参りましたが、国民の殆どが知らない所で、この大きな無理があった事を考えると、優れた技術も、過去の世界一レベルの便利な生活も今は否定的にならざるを得ません。 推進・規制一体の隠蔽体質故に、危機管理が出来ない組織の方々には、最高の技術は巨大な凶器でしかありません。 菅直人前首相が国会事故調で言っていたように、最悪3000万人が避難と言う大惨事、地震大国が既に活動期に入ったと思われるわが国は、今後同様の事故を起こす可能性は高いと思います。 経済団体の見解や一部新聞の社説は、経済・雇用の為に動かすべきだとしていますが、そこには彼等が我々に長年最も大切と教えて来た「いのち」が微塵も感じられません。 また、彼らにとって、電力会社や原発メーカー、大手ゼネコン、メガバンクが常に最も大きな存在である事を考えれば、彼等全てに対する不信は今や頂点です。 彼らは、自分の子や孫、部下や生徒達にどう言う事を教えているのでしょうか。 日本に素晴らしい技術があると言うのなら、海外に原子炉を売る事など考えず、今後の原子力技術の発展は、事故の収束と廃炉にのみ向けて下さい。 人類は「核」と絶対共存で出来ません。 大多数の人々を不幸にするリスクを常に抱えた経済発展や、行きすぎた快適さ・便利さ・娯楽・モノ優先主義をそろそろ考え直す時期ではないでしょうか。 未来に大きな不幸が来るのをわかっていながら、現在の繁栄を無理に維持する必要はありません。 その為には、2030年は絶対ゼロ。 本当はいますぐにでも全廃炉を望みます。 これまで原子力行政に携わって来た方々、そして我々日本国民に人間本来の良心がまだある事を切に願っています。
43316	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 幼いこども3人を育てています。 この子供たちに安全な未来と、経済のみにとらわれない生活を作っていきたい。	原発ゼロシナリオを希望します。 福島事故を起こして自ら国土を汚し、 広島長崎福電丸の被爆経験を持つ日本は これ以上の核の被害を起こす可能性を否定しなければなりません。 地震国で国民を守り続ける唯一の方法です。 これ以上の原発再稼働はしないでください。 再処理にもこれ以上の資金と労力をかけず、このまま廃止してください。 現在の経済だけで判断することは未来の子供たちの可能性を潰していきます。 自然エネルギーの基礎になること、 省エネルギーの取り組みを進めることは 政策のみで企業の活力を増して行きます。 国の姿勢次第です。 政治や中央官僚の判断を国民は見ていて、 その判断がこの国の将来の希望を背負っています。 信頼できる、日本であってください。

43317	個人	無職	70代	女性	原発比率ゼロシナリオ。ただし省エネ目標は3割以上にしないとダメ。 火力発電も石炭は減らすべき。電力は自由化。独占企業では効率が上がらない。発送電分離が必要。	◆原発比率について 原発はゼロにすべきです。理由は、危険すぎるからです。 福島の事故で分かったように、いざ事故が起きたときに近づくことすら難しい施設を動かすことは人間にはできないとおもいます。 ひとたび事故が起これば、また、10万人近くの人が家を追われることになります。 いまの日本の社会や経済は、次に福島のような事故がおきたら、耐えられません。国が終わってしまいます。 もういちど同じことをしたら、今度は世界から笑われて見捨てられます。 大地震や津波に耐えられるようになっている原発があるようには思えません。 多少の手直しでどうにかなるようにも思えません。そして次の大地震がいつ起こるのかもわかりません。 そんな一か八かの運任せみたいな国の運営はだめです。 ◆どのシナリオの省エネも甘いです。 我が家はアンペア落として、家電を新しくして30%落とせました。 企業も都会のオフィスは同じことをすべきです。 政府は企業の省エネをもっと指導すべき。日本は省エネ先進国になって世界に貢献する べきです。日本ならできるし、いまの日本だからそうすべき。 でも、原発を維持して増やすシナリオだと、省エネが進みません。 思い切った省エネをやるべきです。 ◆火力発電について コンバインド型のガスタービン発電は効率がいいのでもっと増やすべきです。 石炭火力は二酸化炭素を出しすぎます。古い設備を最新のものにしてください。 天然ガスも他国に比べて高く買っている様ですが、もっと外交努力をしてください。 ◆自然エネルギーについて 地熱発電が話題になりませんが、もっと力を入れてください。技術は世界トップレベルと聞いていますよ。 ソーラーパネルももっと普及できるはず。都心や首都圏のビルや団地の屋根はまだガラ空きです。もったいない。 ◆電力自由化について 原発は民間会社では手に負えません。国有化するべき。新しい省エネ国家を作るには、電力会社の自由化・発送電分離が必要。国鉄だって、電電公社だって自由化できたんだから出来るはず。
43318	個人	家事専業	30代	女性	子供たちの未来のために、原発を即時停止し、廃炉にすることを希望します。	事故後の放射能汚染があり、1年たった今も収束の見込みも立たない。 放射性廃棄物の処分方法も決まらず、原発による放射性廃棄物は溜まるばかり。 今、幼児3人の子育て中。子供達に安全な環境を残すために、今すぐ原発の稼働を停止し、廃炉にすることを希望します。
43319	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年まで待てない。即時0%を目指すべき。	2030年と悠長なことを言っている場合ではない。 今回の福島原発事故で海を汚し、 今後世界各国から訴訟を起こされる可能性があり、 その賠償金を支払うことで国が崩壊するのではないか、と懸念される。 地震の活動期に入った日本列島で、 これ以上の間違いを起こさないために、 即時に全ての原発を廃炉にしてほしい。
43320	個人	その他	50代	女性	「ゼロシナリオ」を支持しますが、2030年までにではなく、即時廃止すべきです。即時廃止を前提に、提案以上の省エネルギーと再生可能エネルギーの普及を進め、地球温暖化防止のさらなる施策を打ち出すべきです。	「エネルギー・環境に関する選択肢」については、「ゼロシナリオ」を支持します。ただし、「2030年までに」ではなく、即時廃止すべきだと思います。即時廃止を前提に、提案シナリオ以上の省エネルギーと再生可能エネルギーの普及を全力で進めるべきです。併せて、地球温暖化を食い止めるためのさらなる施策を早急に打ち出すべきです。 「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見募集の締切りが迫る8月、今年もまた広島と長崎の「原爆の日」を迎えました。原爆投下から67年、いまだに原爆症の認定などが決着しておらず、救済されない被爆者がおられると知り、心が痛みます。核の後遺症がこれ程長い年月、人間を苦しめることを知りながら、核を支配できると考える人がいるということが、私には信じられません。広島市長が、平和宣言で「核と人類は共存できない」という言葉を引用していますが、その通りです。人間は、核との戦いにはもう負けています。放射能は、人間の手に負えません。 先の敗戦で、本土の空襲、沖縄戦、広島と長崎の原爆で犠牲になった人を思う時、「なぜもっと早く降伏しなかったのか」と悔やまれてなりません。日本に勝算がないことが分かっていながら、なぜ戦争を止める勇気を出せなかったのでしょうか。 原子力発電所も同じことです。米国スリーマイル島の原発事故、旧ソ連チェルノブイリ原発の事故を経験しながら、なぜ、福島の事故が起きる前に、原子力発電を見直せなかったのでしょうか。 事故前から、原子炉の老朽化、地震や津波の危険性、核燃料サイクルの破綻、使用済み核燃料や高レベル放射性廃棄物や行き場のないプルトニウムの危険性について指摘する声はあったのに、負け戦を続けるように、強引に原発の稼働を続けました。福島の事故があり、今度こそ負けを認めるだろうと思っていましたが、反対の声を押し切り、大飯原発を再稼働しました。 原子力発電は、人間の生活、健康、地球の環境を脅かすものです。日本では「安心・安全」と言う時、原子力発電所の発電中の事故ばかりが心配されます。「選択肢」の文書の中に、「東電福島原発事故の反省」という言葉はありますが、やはり、「原子力発電の事故リスク」にしか触れていません。ウラン産出国の実態、発電所の労働者の被曝、発電後の燃料の処理の実態については、これまで国民はほとんど情報を与えられていません。積極的に知ろうとしない限り、知らずに済んでしまうのです。 原料のウランを得るためのウラン鉱山では、周囲の環境が長期にわたり汚染され、鉱山労働者が被曝していますが、被曝や健康被害の実態は、明らかになっていません。原子力発電所では、現場の作業者が日々被曝していますが、電力会社の下請け、孫請けで働くケースが多く、被曝線量を故意に低く見せようとした悪質な例が最近報道されたばかりです。他国の環境汚染や誰かの健康被害を前提としたエネルギーを望むのかどうか、ということは提案の文書では問われていません。 また、安全に発電できたとしても、後に残る使用済み核燃料が危険であることに変わりはありません。今すぐに全部の原発の廃炉を決めたとしても、膨大な量の放射性物質が長期にわたって残ります。その安全な保管、処分方法が確立していないという事実が、提案されたシナリオのどこにも書かれていないというのは、国民を欺くためでしょうか。「使用済核燃料や放射性廃棄物の発生を抑制する」との記述があるだけです。子孫に、手に負えない厄介な放射性物質を押し付けてまでエネルギーを得たいのどうか、シナリオの中で問うべきです。 原子力発電を続けることは、勝算もなく、犠牲が増えることが明白なのに、負け戦を続ける状態に酷似しています。「フクシマ後」にも関わらず、ゼロシナリオ以外のシナリオを提示し、コストや経済成長や温室効果ガス排出量の削減の面で優れているかのように見せかけるのは、なんとか理屈を付けて国民を欺こうとする、敗戦前の状況にそっくりではありませんか。負け戦を続けたい人がいるとしたら、それは誰で、いかなる理由があるのかを教えてください。
43321	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電ゼロシナリオに賛成です。	未来に多大な負の遺産を残す原子力発電は、全廃すべきです。 原発の即時の停止、廃炉は、様々な面で混乱を招くことになると思うので、得策とは思いません。 しかし、原子力発電の恐ろしさは福島の事故を見て世界中の人が改めて知ることとなりました。また、事故を起こさなくても、使用済み核燃料の処理をどうするか、また、国際関係が緊迫した事態となったときにテロの標的となりうるリスクなど、の問題もあります。 戦後の高度経済成長を原発が支えて来た側面がありますが、今は逆に様々な面で、維持して行くことの方が、メリットよりもデメリットの方が多いと思います。
43322	個人	家事専業	50代	女性	3つの選択肢の中のゼロシナリオを選択しますが、直ちに原発をゼロにすることを希望します。	<ゼロシナリオを選択する理由> 1.大飯原発の再稼動の進め方を見ると、以下に掲げる多くの理由により、この国の政府・行政・電力会社に原子力発電所を安全に管理・運営できる機能・能力が、完全に欠如していると考えざるを得ません。よってもんじゅを含む全ての原子力発電所及び核燃料再処理工場は、即時撤廃すべきと考えます。 ・誰も福島第一原発事故の責任を取っておらず、その追求も行われていない。 ・福島第一原発の事故原因が地震であった可能性が言われているのに、全く検討されていない。 ・地震・津波対策が不完全なまま、根拠の無い安全性の判断で再稼動させてしまった。 ・事故が起こった場合の非難体制など、福島の事故の教訓が生かされていない。 ・国会事故調査委員会の提言は、放置されている ・新たな原子力規制委員の人選が、原発推進派でしめられている。安全を最優先に考えての規制が行えるとは考えられない。 ・大飯原発直下に活断層がある恐れが判明しても、原発の運転を継続している。満足なバックフィットが行えるとは考えられない。 2.福島第一原発の事故では、福島県に甚大な被害が発生しましたが、それでも運が良かったのではないかと考えます。最悪の場合は、首都圏も居住不能になった可能性もあるのではないでしょうか。 原子力発電所や核燃料再処理工場で事故が起こる可能性がゼロではない限り、二度と原子力は使用するべきではないと考えます。原子力発電所も再処理工場もすぐに停止し廃棄して下さい。 3.原子力発電で発生する使用済み核燃料を再処理しても、多量の放射性物質が残ります。その処理方法が決まっておらず、将来に先送りするしかない状況では、現在以上の廃棄物を発生させるべきではなく、原子力発電所はゼロにするしか無いと考えます。 <CO2の削減について> 二酸化炭素排出削減に付いては、日本より多量に排出している米国や中国などが削減を行っていない状況では、日本が危険な原子力発電を使用してまで二酸化炭素の排出削減を行う必要は無いと考えます。 国際的に京都議定書の離脱を宣言しても良いのではないでしょうか。 <電力料金のアップについて> 原発を停止することによる、電力価格のアップに付いては、現在核燃料サイクルの開発に投入している資金を、再生エネルギーや新エネルギーの開発に振り返ることで、かなり抑えられるのではないかと考えています。
43323	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」です	まだ福島が収束せず、かつ避難している人の辛い毎日があることを知りながら再稼働するなんて、馬鹿にしている。 「持ちすぎた」人類は破滅する。
43324	個人	自営業	20代	男性	子どもの安心安全な暮らしの確保のため、「原発ゼロシナリオ」を強く要望します。	意見： 原子力発電割合ゼロシナリオを強く要望します。 理由： 1. 今回の福島のような事故が再び発生すれば、放射能による国民の健康が脅かされる。特に、今後長く生きるであろう子どもたちへの悪影響が計り知れない。 2. 原発に依存せずとも必要電力はまかなえる、という試算結果もある。そんな中で、1.に明記したような不安を抱えた発電設備は不要。 以上の理由により、原発ゼロシナリオを要望します。 その他意見： 1. パブコメの募集期間が短すぎる。また、国民への周知が全くできていない。もっと周知し、広く国民の意見を聞くべき。 2. 国民による省エネの効果をもっと取り込むべき。 3. 新エネルギーの効果を低く見積もりすぎ。専門家による検討会を行い、その結果を、国民にわかりやすく噛み砕いて周知すべき。 以上
43325	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発不要、ゼロシナリオを支持します。省エネと再生可能エネルギーの導入をもっと徹底してほしいです。	原発不要、ゼロシナリオを支持します。省エネと再生可能エネルギーの導入をもっと徹底してほしいです。
43326	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。2030年まで待つのではなく今すぐにでも。	原発再稼働の理由が「経済」のため、とされていますが、真の「危機」がどこにあるのかを、再度考えていただきたいと思います。昨年の震災を機に、省エネや自然エネルギーに対する関心が高まっている今、こうした産業の活性化をはかることで、「経済」の促進にもつながっていくのではないでしょうか。世界唯一の被爆国であり、悲惨な事故で教訓を得た日本が、世界に向けて発信し、リードしていくべきと考えます。
43327	個人	会社員・公務員	50代	男性	再生可能エネルギーなどで代替することは、安定供給やコスト面から現実的ではない。一般家庭の節電にも限界、工場など節電対策は生産や雇用にも影響する。2030年以降の原発の必要性をわかりやすく示してほしい。	福島での原発事故について地元以外の国民はどこまで真剣に考えているだろうか。今回の事故原因が人災であるとすれば、安全と言われながら原発を受け入れてきた自治体の思いは複雑である。電力大需要地域に原発はほとんどないことを考えれば、雇用や地域経済も考慮し地元の意見を最大限尊重することが望まれる。原発“ゼロ”は理想であるが、自然に左右される不安定な風力や太陽光発電などでは、一般家庭での需要に対応は可能としても工場などの需要の代替としては到底対応できないと考えます。2030年に向けて原発“ゼロ”を目指すとしても、CO2排出による地球温暖化対策や再生可能エネルギー技術の研究、原発の更なる安全性の確立についても同時に進めていくことが必要である。原発依存度は現在の20～30%を維持しつつ、他のエネルギーについても安定供給できる方策を示してもらいたい。
43328	個人	その他	40代	女性	原発は0%のシナリオを強く願います。	ズバリ、原発は形を変えた原爆だからです。 原発は日本に必要ありません。 真に安全、安心なエネルギーへのシフトを最短で達成してください。
43329	個人	会社員・公務員	60代	男性	即刻原発ゼロ政策をすすめてほしい。	自然エネルギー供給にはムラがあるといわれているが、初期費用はかかるとしても地熱エネルギーを利用することにより、安定的に電気を供給できると思う。
43330	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオの選択を希望します。	3.11の前まで、いずれ持続的でない原発をやめる必要があるけれども、さしせまっている地球温暖化への対症療法的な対策として必要、と私は考えていました。 しかし3.11における原発の事故を機に、その考えを改めました。 少なくとも福島原発の事故は、原発立地の段階から始まる単なる人災でした。 あのような地球規模かつ長期間にわたって影響を与える事故の可能性は、生活だけでなく経済活動を行う上でもリスクと認識しました。 よって、地球温暖化への対策と原発リスクの回避は、同時進行で行っていくべきである、と考えます。 また、チェルノブイリ事故とスリーマイル島事故、福島原発事故と続く大規模な原発事故の発生確率は、看過できません。 それだけでなく、原発や化石燃料の費用が将来嵩んでいくのであれば、できる限り持続的な再生可能なエネルギーへとシフトしていくべきではないでしょうか。 日本のエネルギーを安全保障する上で、この動きを推進していくことを望みます。 以上より、経済的なリスクを抱えずに、なおかつ一個人だけでなく国レベルでのメリットがある選択は、ゼロシナリオだと思います。 短期的な経済的負担は、長期的な視点に立ったときに投資と捉えられるでしょう。 そして、日本が今後も歴史を重ねていく意思があるのであれば、持続可能な行動を選択する必要がある、と考えます。
43331	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力発電の危険性は、いくら安全策を講じれば大丈夫と関係者は言っても、結局は人間ではコントロールできないところにあると思います。そして一度事故が起きてしまうと甚大な影響を、人や生物の命、日々の暮らし、経済など色々な面に与えてしまい、回復に何十年、何百年かかるか分かりません。 福島県の人々は、日常の暮らしを事故で奪われてしまっています。いつ元の暮らしに戻れるのでしょうか。すっかり元に戻ることは非常に厳しいでしょう。 非常に危うい原発に頼るのではなく、自然エネルギーなど、人がコントロールでき、自然にも優しいエネルギーの開発を進め、無理すぎない節電に皆が本気になって取り組めば、原子力に頼らない電力に支えられた社会がつくれるのではないでしょうか。

43332	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	福島の事故で、長い年月、核廃棄物を安全に管理し続けることの難しさが明らかになりました。これ以上、新な核廃棄物を生み出さないでください。 未来の子どもたちが健康に暮らせる日本の国土を残すために、国民は多少の不便を受け入れます。自然エネルギーの開発にきちんと予算をつけて取組んでください。また、はるばる送電線をひくのではなく、地域ごとの小さな発電を活かせる様な仕組みも整えてください。
43333	個人	会社員・公務員	40代	男性	安心、安全を最優先と考えるのでゼロシナリオを支持します。	福島での被害は基大で収束の目処(完全な市民生活の復帰)もたっていない状態です。それに対する対策や原因究明でさえ不十分なまま。現在可動している原発の安全性も不測の事態に対して不明瞭で「想定外」では済まされない状態です。何か事故が起こって福島と同様のケースになった場合、首相は「私の責任で」と言いましたが個人でどのような責任が取れるのでしょうか。補償や除線など到底個人ではできません。 原子力発電は2030年までにはゼロにして代替エネルギーの開発と廃炉と使用済み核燃料の処理(完全処分)に力を入れるべきです。
43334	個人	自営業	50代	女性	原発は今の瞬間からゼロを！	原発はもうあってはならないもの。 発電に関しては、今ある火力発電所は少しずつ火力のコンバインド方式を取り入れた発電所に変更していく。小型の水力発電を増やす。自家発電を普及させる。大っぎっぱですがこれでやっていけると思います。
43335	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオ	未来のことを考えればそれしか選べない。もう福島はすでに差別を受けている。
43336	個人	自営業	50代	男性	原子力発電中止に向けて方向を変えるべきだ。	現在の核分裂反応を利用した原子力発電は原子力の誤った利用方法。原子力を安全、有効に使用するためには核融合反応を利用した発電技術を確立するまで控えるべき。それまでは従来の火力発電、水力発電、その他太陽光等自然エネルギーを利用した発電でしのぐべし！大量の電力が必要な巨大な工場施設などは自家発電施設などを併用しながら運転すべきである。 理由は明白。核分裂は間違った技術。安全面、効率面、使用済み核燃料問題、すべての面において問題が解決できていない。原子力の正しい利用方法は核融合反応を利用した技術である。
43337	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオを強く希望します。	福島の事故を目の当たりにしこれほど危険でコストのかかる電力は無いと感じます。日本の将来に原発の存在はあり得ない。
43338	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0パーセントシナリオを求めます	3．11の後で原発が本年5月から日本中で停止しました。つまり訳のわからない大飯原発再起動までほぼ2月間原発0シナリオがもう実現してしまっているのです。大飯の3・4号機が再起動しなくとも今夏（8月半ばまでの時点で）火力・水力その他及び多少の他社からの電力融通であの原発50パーセント依存の関西電力管内でもう需給に問題がないことが実証されつつあります。関電も大規模火力の整備計画を発表しています。2030年省エネ20～30パーセント目標の半ば以上がこの1年半ですでに達成されています。現在の設備・技術でこの状態ですから今後の技術の進展・再生可能エネルギー利用の増加・電力自由化、送配電分離とからめて、即刻原発0、つまり来年にも大飯を動かさないで全国で原発に依存しない状況が実現できると思います。原発の事故は左程頻繁には起こらないかもしれませんが一旦起こってしまえば終わりです。米・旧ソ連邦の重大事故を目の当たりにしながら自分は大丈夫と思ってきた（何も考えもしなかった）自分を含めた日本人の知的怠慢・想像力のなき悪劣でした。3．11を経て同じままでいるのは誠しも難しい。2050年ごろに極めて安全な原発が完成したら（核のごみ対策も含めて）その時点でもはや自分は存在していないが）また考えればよいということで2030年原発依存度0パーセントシナリオを求めます。
43339	個人	パート・アルバイト	30代	女性	3つのシナリオのなかでは、ゼロシナリオを選択します。このゼロシナリオにおいても、下書きに過ぎないと思われます。熟考，再考，訂正、等が必要ではないでしょうか。あなた方が結論を出されるのは早すぎます。	今回、聴取会にも参加させて頂きました。古川さんは、その時おっしゃいました。 「小学生の高学年生からお年寄りまで幅広く議論して頂きたい」と。 その思いは悲しいかな行動として現れておりません。なぜ、もっとメディアを利用しないのですか？特番を組み討論を行わないのか。明確な情報開示をしないのか。 あなた方の努力不足なのか国民の多くは、まだまだ他人事です。自分事と捉えない限り　あなた方の望む国民的議論にもたどり着いていない状態です。 これが、まず1点目です。 2点目、このシナリオは　あまりにも不明確です。2030年の姿が想像できません。レポートとして意図が読み取れません。これをベースに結論は出せないと思われます。色々な角度からの多くの情報、意見、研究結果、等を踏まえ公平に検討し明確にして頂きたい。それが国を背負う方々の役目。あなた方は、この日本に暮らす人々1人1人の命を背負って、その席に座られていますか？分かっていらっしゃると思いますが、あなた方が座っている席は、国民を殺すことも生かすこともできる責任ある所です。大前提に国民1人1人の代表であるという事、国民1人1人の代わりに国の仕事を任されているということを忘れぬよう。日本は民主主義です。 3点目、今現時点で原子力は産業として使えるものではありません。様々な研究結果が出ている様に、まだまだ未知数で最終処分も決定されていないものです。研究を続け、完全に人間がコントロールできるようになるまで待つべきです。この何十年間、原子力は推し進められてきました。それは国民1人1人の責任でもあります。今この時、原子力の危険を知った今、今までの無知を反省して責任を取る時が来たと思います。今現時点で再稼働を強引に推し進め、同じ誤ち、取り返しのつかない損ちを繰り返す前に、経済、利害関係をかし抜きにして、まず人間として、この土地で生きるためには何が必要なのか考えてください。その上に経済、利害関係が生まれるのではないでしょうか？土地がなく人のいないところに経済は存在しません。 根本的な変革を求めます。 最後になりますが、厳しいことを書かせて頂きました。ご無礼をお許しください。この日本に暮らす人1人1人が、「日本」という国にいることを誇りに思える様に
43340	個人	その他	30代	男性	2030年時点で原発依存度「0%」を望みます。	＜理由＞ 即刻、原発は「ゼロ」にすべきです。少なからず、経済への影響は出るでしょう。しかし再生可能エネルギーへの移行を早急に図らなければ、将来的に日本経済はもっと大きな損失をこうむる。 そもそもこの地震大国、日本に原子力発電は不向きです。第二のフクシマを絶対に生んではならない。 ＜意見＞ 3.11以降、国（政府）への不信感は高まるばかりです。今回のパブリックコメントが公平であることを望みます。また、この国民の声が政策に反映されることを願います。
43341	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を提言します。 加えて「可及的速やかな全原発の廃炉」と「大飯原発の停止」及び「現存する原発の再稼働凍結」を強く主張します。	主に「4つの視点」に基づきまして、現時点で不可能と思われることを羅列し、理由に代えさせて戴きます。 ・核燃料サイクル政策について 「直接処分もありうる」という表現ですが、具体的に実行可能な方法を示してください。 ・「原子力の安全確保 と将来リスクの低減」 福島第一原発の事故は『想定外の津波』が原因だそうです。 安全を確保出来るという前提で、想定出来ない事象を明確にしてください。 例えば『波高100メートル』はどちらですか？ ・「エネルギー安全保障の強化」 至極単純な話です。 ウランを安価に輸入出来てもバックアップの火力が無ければ原発の定期点検も実施出来ないと思われますが如何でしょうか？ ・「地球温暖化問題」 海水を常に上昇させる原発こそ温暖化の権化でしょう。 冷却水を取水時の温度に戻して排出する技術は存在しますか？ ・「コストの抑制・空洞化防止の視点」 論外です。 1企業であるならば当然自社の利益を最優先させるでしょう。 しかし、国策とあらば真っ先に「国民の利益」を掲げてください。 命に勝る利益など存在するのでしょうか？ 最後に。 18年後の経済を予測する上で『金額ベース』は如何なものでしょう。 これを前提にする時点で論理が破綻していると思われますが。
43342	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望	原発の再稼働をやめ、即、稼働中の原発も停止させ、原発をゼロにしてください。それは、私たちには、子供たちと、その先につながる人類に健康で安全な未来を残す義務と責任があるからです。そして、自然エネルギーを推進し、それを新たな産業、そして日本の発展につなげてゆく政策を進めてください。
43343	個人	その他	40代	男性	原発ゼロの選択	福島県周辺の原発事故被災者の完全救済も済まないまま、 いまだ危険をはらむ福島第一原発の片付けも延々続いている中、 原発の宿命である使用済み燃料の処理法も見出せないまま、 原発の稼動はしないべきと考えます。 即日ゼロになるよう、 稼動中の大飯原発も停止処置をして、全ての原発を廃炉処置してもらいたいです。
43344	個人	その他	60代	女性	「原発0%」を支持。それも「2030年までに」ではなく「即刻」！すべての原発を廃炉にし、新設の原発計画を断念して下さい。速やかに再生可能エネルギーに移行させ、これ以上原発のゴミを増やさないで下さい。	今年の夏、大飯以外の原発が止まっていても、ピーク時でさえ電力は足りていました。関西電力管内でも（原発を稼働させなくても）火力を動かせば電力は足りていたのです。 福島第1原発の事故（今も収束していない！）を反省することなく、まるでそんな事実はなかったかのように大飯原発の再稼働を決めた福井県知事・関西電力・国（野田首相）に大きな不信を感じています。 日本列島は世界的に見て最悪の地震多発地帯です。 そこに54基もの原発を稼働してきたこと自体が無謀、危険な綱渡りを国民に強いてきたと思っています。 東海地震をはじめとする次の巨大地震が起きたとき、福島第1原発の事故を超える被害が想定され、そのときには日本列島が壊滅する可能性もあります。 目先の経済的損益に振り回されて、人の命を軽んじてはなりません。 悠長に構えている暇はありません。 本気で、そしてできるだけ速やかに、再生可能エネルギーを基軸とした経済政策を実行していかねばならないと思います。 「脱原発依存」と「クリーンエネルギーへの重点シフト」を共通目標に掲げ、発送電分離やスマートグリッド開発、周波数変換所の大幅増設など、大きくエネルギー政策を転換していく時です。 原発の研究費（今もつぎ込まれている）や「もんじゅ」（1ワットも発電していない）に投入されている税金（毎日5000余万円！）を再生可能エネルギーへのシフトに回せば、開発も進み、経済効果も上がると思います。
43345	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロパーセントにするべきだと思います。 もっと安全なエネルギーを推進するべきです。	放射性物質の拡散はおそろしい。人々の健康や、美しい自然を破壊してしまう。 子孫に放射能まみれの日本を残したくない。
43346	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はゼロを目標にすべき。	私はいかなる理由があろうとも原発は0を目指すべきであると考えます。 福島第一原発の事故を契機に、多くの国民が避難生活を余儀なくされ、未だに目に見えない放射能汚染におびえながら生活を送っている人も少なくない。 日本は世界で唯一原爆を投下された国であり、放射能の恐ろしさを世界の誰よりも知っている国である。放射能汚染はその人の人生を狂わせ、生涯にわたり、苦悩をもたらす極めて危険なものである。チェルノブイリ事故で村を失った人の話も聞いた。このようなことが2度と起こらないように原発は0を目指すべきだと思う。 確かに現時点では原発依存しなければ成り立たない社会構造になってしまっているのは事実かもしれない。しかし、これからの世界の安全を考える上でも、原発0の社会にするためにどうすべきかを考えていく必要があると思う。日本経済が縮小するかもしれないが、それはそれで仕方が無い。経済よりも命の安全を私は願う。 使用済み核燃料の処理方法については1日も早い解決が求められるので、それに向けた研究はおこなう必要があると考える。 ここまで悲惨な事故がおこった日本が原発0を目指さないことが理解できない。 世界の恥とならないためにも今こそ原発0に向けた取り組みが必要である。
43347	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオに縛られる事なく柔軟に原発の比率を考えていけばいい。当面は原発の再稼働を切望する	比率ありきの議論に非常に疑問を感じる。まず原発を減らすのか？維持するのか？この事を国民に問うべきだ。減らすのであれば代替の電力を増やしていかなければならない。増えた段階で原発の稼働を徐々に減らしていけばいいと思う。その時点の燃料価格など現段階ではわからないし、果たして自然エネルギーでの発電が想定通りに進むのかもわからない。 節電の生活にはもううんざりである。早く原発を再稼働して十分な電力を供給して欲しい。企業の国際的競争力という観点からも電気代が上がり続けるのは問題である。 とにかく原発を減らすのであれば代替の発電設備が整ってからでも遅くはない。早く原発を再稼働して下さい。原発を再稼働しないと電気代が高くついてしまうというのも子育て世代として死活問題だ。
43348	個人	その他	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にすべき。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層があり、日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」となっている。このような時に、2030年以降などと悠長なことを言っている場合ではない。即刻原子力発電所を止められるよう、力を集めるべきだ。今回の事故で、国も東電も事故の責任をとらない、とることが不可能であることが明らかになった。国民を守るための避難などの対策を放置し、国中に平等に汚染を広げる政策をとっていることに、次世代を育てる親として、大変落胆し、不信感を募らせている。原子力発電は、廃棄物の問題を根本的に解決できず、汚染の範囲が広く、影響ははかりしれない。このようにコストがかかりすぎる発電から早く切り替えるべきだ。
43349	個人	その他	50代	女性	原子力発電へのエネルギー依存度を0パーセントにしてください	使用済み核燃料の処理が解決されていないのが理由。 このままでは大地が限りなく汚染されてしまう。 次世代に負の遺産を残してはならない。

43350	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。「原発の安全性」と「使用済み核燃料の処分方法」に「完璧」はなく「限界」があると知ったから。被曝大国が、これ以上被曝せずに済む方法を望みます。	原発を利用すること自体に強く反対します。理由は以下の通り。 ・人間の身体は放射線から悪影響を受ける仕組みになっているから。 ・人間の身体を放射線から完璧に守る技術は、開発されていないから。 ・放射線を発する物体を処理する完璧な方法が存在しないから。 ・処理する方法がわからないものを増やすのは、貧成しかねるから。 日本には「非核三原則」がある、と社会科の授業で習いました。被曝は広島・長崎と太平洋での核実験で、もうたくさん。なのに福島をはじめ広範囲で再び、被曝がありました。今も、たくさんの作業員の方々が、被曝しながら原発事故の後処理にあたってくださっています。 日本は世界でも類を見ない地震国であり、いつ、どの原発でまた事故があり被曝が起こってもおかしくありません。そんな国で原発を稼働させ、使用済み核燃料をどんどん増やしていくことは、のちの世代に負担と害はあっても利益なし、と考えます。これまで利益があったとすれば、それは「たまたま」運がよかっただけであり、ひとたび事故などが起こったらどうなるかわからない、危ないものだと考えます。 ゼロシナリオは、目標の設定としては厳しいものなのかもしれません。しかし目標は高い方がよいのです。人間は弱いので、低い目標に対して頑張ろうとはしません。大学受験にたとえるなら、「最初から一浪を念頭において大学に行こう」と考えている学生は、多分よほど運が良いのでない限り現役合格できません。本気になれないからです。「現役合格をしよう」と考えている学生でさえ、一浪するのですから。 ゼロシナリオは「経済的成長」を妨げると考える方もいるのかもしれません。しかし安全なくして成長なし、優先順位は自ずとハッキリしています。もしこれが普通の家庭人の選択なら、家族を危険にさらすようなハイリスクの生活方法はとらないと思います。できるだけ「自分と家族の生命が脅かされない、安全に生活できる方法」を、どなたも必死で探すはずです。「新しい方策を必死で探す」……これが今一番必要なことで、原発利用も経済成長も「これまで通りに戻す」ことを目標とすべきではないと考えます。 電力は本当にこれまで通り必要か？　社会全体で見直す必要があるでしょう。福島の多くの原発事故被害者が突然「生活を変えさせられた」のと同様に、私たち国民全員も覚悟をしてまで、利用電力を減らして「生活を変える」努力を惜しんではならないと考えます。例えば、最高気温が35℃を越える国で、暑がりの男性が長袖シャツに上着を羽織り冷房をガンガンにきかせ、半袖の女性が冷え で震えている。そんな「生活のしかた」を一つでもまず変えていくことで、どれだけ消費電力が違ってくるか。真夜中のコンビニには、一体何人の客が入っているのか、いないのか。オイルショック時や省エネが叫ばれた時代を思い出し、街のネオンやテレビの深夜放送をやめてみるなども含め、家計を切り詰めるようなギリギリの感覚で社会実験をしてみるとよいと思います。 そうした実験や検証をすることもなく、机上の空論だけで「ゼロシナリオなんて無理」と言うことは、筋が通っていません。子々孫々の世代に、何と説明しますか。「2012年時点で思い描いた経済成長を優先させるため、安易に、2030年のあなたたちに大量の危険な使用済み核燃料を押しつけました」と無邪気に言えますか。私には言えません。ゼロシナリオを掲げ、これだけ努力したんだ、と次の代に示せるだけのデータを蓄積する必要があるのではないでしょうか。 日本は、世界でも稀に見る被曝大国です。その悲しい歴史を踏まえ、世界に先駆けて、率先して自ら被爆者を減らす姿勢を見せる使命があるのではないでしょうか。それが、日本にしかできない「学び」のように思うのですが。日本国だけの問題ではなく、人類全体の問題のように感じています。 以上は、何のデータも踏まえていない感情論かもしれません。けれど一国民の思いです。何かがお伝えできていれば幸いです。
43351	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します！	被曝する心配のない、安全な社会で生活したいです。
43352	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオ実現を強く希望します	すべての生命が地球や自然と共存して営んできたことのおかげで 今の自分があります。 出産・育児を通して、強く感じます。 それに比べて、とっても短い時間や、短い期間の利益や損のためだけに ゼロシナリオをあきらめたくありません。 ゼロシナリオを実現するための努力は日本国民を鍛えると思います。 技術的な試行錯誤は、日本の長期的な利益を生み出すと思います。 本当に守りたいものを子ども達にちゃんと伝えて生きたいです。 なでしこジャパンがワールドカップで金メダルを獲得したように ゼロシナリオを建前や、夢の出来事とせずに本当にすべきこととして 子ども達に伝えられるよう国に力をお借りしたいです。 どうかあきらめないで実現のための現実の情報提供をしてください。
43353	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つのシナリオの中から選ぶとすれば、もちろん「ゼロシナリオ」ですが、内容の変更を求めます。	原発ゼロは大前提そして必須。今すぐに全ての日本国内の原発をゼロにするべき。 実際、今年の5月～6月には稼働する原発がゼロになりました。出来ないことはない！それは誰もが知っていること。 原発は100%安全ではない、これも誰もが知っていること。 福島の人々は今でも故郷に帰れず、大変な日々を送られています。 目に見えない放射能の怖さを知っている日本だからこそ、世界中に原発の恐ろしさを伝えていくべき。 これからの日本を担う子孫達のためにも、危険なだけの原発は今すぐにストップすべき！！ 原発推進は断固反対！！
43354	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は事故の被害の規模があまりにも大きく「使用済み核燃料」「労働者の被曝」も未解決である。電気が足りる・足らないの問題以前に全廃する。再生可能エネルギーの発展により輸出出来る新技術と雇用も産まれる	原子力0%シナリオしかありえない。それも2030年といわず、夏のみ暫定的に再稼働した大飯原発が止まった時点で良い。 原発事故の被害に関して： 重篤で範囲が広く、解決までに天文学的時間がかかる。ただでさえ狭い日本国土を広域に汚染し、住民の生活の破壊を破壊する。 チェルノブイリの例では、癌や白血病だけでなく、脳神経が冒されボケのような症状が30－40代で出る…という恐ろしい症状もある。ロシアの地産地消の素晴らしい食体系が、むしろ内部被曝を拡大させてしまった。 福島では何代も続いた農地を更に改良を重ねてエコな農家・酪農をしていた方々から、原発事故が土地・家畜を奪い取った。このような膨大なリスクのある危険な装置はいらない。電気が足りる・足らないの問題以前に原発は全廃する。 稼働中に事故を起こさなくても、安全になるまで10万年かかる使用済み核燃料という大変危険で、処理方法が見つかっていない物質を排出し続ける。「労働者の被曝問題」も未解決のままである。 よく「経済のために原発の温存を…」といわれるが原発は大変高く付く事が今回の事故で証明された。建設費も地元への給付金もマスコミ操作費も莫大である。一方、再生可能エネルギーを開発すれば、輸出出来る新産業になり、雇用も産まれる。 電気代が高くなると海外に工場が移転し産業の空洞化が…という声もあるが全製造業の製造原価に占める電気代は1.4%。移転先の国々は電気が不安定な場合が多いので、自家発電を設置するのが普通である。従って電気料金は海外移転の主な理由ではない。 発電に関して： 電気、食品といった生きる為に必要なものは「地産地消」が当然である。ゴビ砂漠などでの大規模発電の話もあるが、最低限必要な分は各自治体レベル、又は自給自足で確保するのが理想である。
43355	個人	無職	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年までに原発ゼロ」ではなく「即刻、原発ゼロ」を強く主張します。	「即刻、原発ゼロ」を強く主張します。 大飯、志賀、敦賀原発など日本列島にあるほぼすべての原発直下に活断層がある。ほとんどの地震学者が日本は「巨大地震のサイクルに入った」という共通見解を表明し、警告している。 短期即効性のある節電と火力増強・高効率化を図りながら、国産エネルギーである地熱や小水力発電で火力の焚き減らしをし、輸入化石燃料を減らす。この事で、脱原発に伴う外貨流出と外国資源依存比率を落としていく。その過程での計画停電は受け入れます。ただし、病人、被介護者、子供を除く事が前提です。 可及的速やかに全原発の廃炉に向けた作業を開始することを強く望みます。日本政府の「即刻、原発ゼロ」という英断がなされることを期待します。
43356	個人	家事専業	60代	女性	今すぐ0%支持します。またいつ地震が来るかわからない。	トイレのないマンションは無いのに　捨て場の無い核廃棄物を 作りつづけて子孫に託すのは止めたい。 原発は原爆と同じ～ゆっくり燃やしているだけなので、 日常的にヒバクする。薄めて海に流しているのでさらに 汚染する。 また地震津波で事故が起こったら世界中の海を汚したとんでもない日本国としてもう信用されない。 当面はまだまだある化石燃料や水力や地熱を使い電気を作る。 広域ではなく地域でまかなうようにする。 原発に回す予算を福島に回してください。
43357	個人	家事専業	40代	女性	原発は、経済のみ優先で、後始末の仕方、一度事故が起こった時の対応など、何も解決できていない。 今回の福島事故を見て学ばないのはおかしい。原発は、人間に扱えるものではない	人間がすること、必ずミスがおこる。その時に、どれだけのリスクがあり、対処方があるか。今回の福島の原発事故を見て、失ったものを見て欲しい。個人、地域、国。しかも一時的ではなく、これから未来、子ども達の時代まで、苦しめてしまう出来事になっている。 あまりにもリスクが大きすぎる。 私たち大人が気づきながらも、気づかないふりをして今まで動かし続けていたことの罪だ。きちんと今の大人が原発を止める義務がある。
43358	個人	その他	30代	男性	ゼロシナリオ。 とっとと全原発停止。	電力会社の不手際が目立つのに、そんな所に原発を任せられない。 と言うか、どこが管理しようが今の人智でどうする事もできなくなる力を使うべきじゃない。 国が責任をとると言っても信じられないし無理でしょう。 他のエネルギーで賄うべき。 経済が衰退をしてしまっても原発を使うべきじゃない。戦後からやり直すくらいの覚悟で。 自然エネルギーの効率的な収拾方法を開発させるべく、企業に今以上の支援を。 日本が自然エネルギーの最先端を世界に見せられるようになればいいな。
43359	個人	会社員・公務員	50代	男性	全原発を即時に廃炉とし、核に関する廃棄物の把握と適正に保管する新たな管理方法を決めること。	原子力発電所は、非人間的な発電方法です。他の発電では発生することのない核廃棄物は、再利用するにも被曝を前提とします。人工につくられた放射性物質は人体に蓄積するものであり、癌だけでなく様々な病気を起こします。少量なら被曝していいというものではありません。だからやめましょう。また、発電以前の研究でも、プルトニウムを大量に製造するための、原爆製造のための製造炉ではありませんか。日本の核廃棄物のリサイクルは、プルトニウムを大量に製造し大量に蓄積させるものであり、誰が見ても戦争を準備している国家だと思うでしょう。発電に関しては、もともと電気は貴重なもので、それがないと生命維持できないという所から確保すべきですが、今は技術的にも現実的にも蓄電が可能であり、発電源の種類は関係ありません。むしろ送電源から隔離して確保すべきは原発の冷却ポンプこそ問題となるのではありませんか。 私たちは、単に日本の今現在の問題だけでなく、原子力利用を通じて発生させてしまった放射性物質のやっかいで困難な問題を子孫に先送りしない、させないことこそ、311で未曾有の原発事故を今現在も世界に拡散させている責任の取り方ではないのでしょうか。
43360	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのうちからは「ゼロシナリオ」を支持します。ただし、単にエネルギーの構成をどうするかではなく、国民の健康と安全を守るために、直ちにすべての原発を停止し、福島原発事故収拾・被害救済をしてください。	電力需要はこの猛暑においても「大飯原発2基」稼動だけで日本中賄えています。もっと電気の無駄遣いは避けられるし、どのシナリオをとるにしても、今以上の「節電」=「エネルギー消費の削減」は大前提です。政府のエネルギー・環境会議はこのことを見落としています。また、福島原発事故による被害がまったく救済・回復されていない現時点での「25%シナリオ」など人間性を疑います。原発を稼働してよいのどうかは、まず奥しかった福島の地と、人々の暮らし。３．１１以前に戻し手から問うべきでしょう。 原発を直ちに停止し、原発推進してきたことを謝罪したうえで、まずなによりも原発事故被害救済に全力で取り組むべきです。
43361	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	放射能は私たちの未来を破壊に導くものです。命は受け継がれ、今の豊があるのは、人類の知恵と勇気とこよなく平和を愛した証として今が受け継がれています。今回の原発は、その人類が受け継いできているものを、自らの手で、それも一部の人たちの利権を守るために存続させようとしているとしか考えられません。こんなに多くの人たちの苦しみと反対の声があっても、無視し続ける意図はどこにあるのですか？繰り返される嘘の発表と遅れて分かる真実。私たち国民は何を信じればいいのでしょうか？　この次に未来を受け継いでいく子供たちに今の豊さと平和な日本をバトンタッチしたい。それが私の思いです。原発を即刻停止して、廃炉への手続きと、再生可能エネルギーの開発に尽力してください。
43362	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます

43363	個人	家事専業	20代	女性	原発いらない！！	他の原発も福島原発野ようにならないと、いいきれるでしょうか？ 言い切れませんよね？ もし他の原発が福島のようになったらどうするのですか？ 日本おわりですよね。 事故を誤魔化そうとしたり、事故が起きてから年間被曝量の規定を簡単に変えたり、信じられない。 日本はこんなにヒドイ国だと思っていなかった。 でもこんな国でもわたしはまだ日本が好きなんです。 政府が、クリーンなエネルギー政策を現実にしていくのを 見せてください。 雇用問題や、癒着など色々あるのでしょうが、 優先すべきは、脱原発。
43364	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発の比率は、ゼロシナリオであることを支持します。 原発を動かす以上、福島級の事故のリスクは今後の想定の範囲内であることは間違いありません。 福島原発事故が未だ解決していないこと、そもそもの事故対策の不十分さ、核廃棄物処理問題、食品や環境などその後の生活への不安、など考慮すると コストメリットを語って原発稼働を選択するのは間違いだと考えます。 我々が目先の負担を避け、子孫へツケを回すようなことは断じてあってはなりません。 ゼロシナリオの要旨に「CO2 の排出量を低減するために、広範な規制と経済負担」とありましたが、それに加えて、自然エネルギーの研究開発を積極的に進めていくことを盛り込むべきだと考えます。
43365	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発はゼロベースで。 日本のエネルギーシフトを今こそ変えよう。	リスクの大きい、また、廃棄物の処理に課題が多く、確立できていない原発はやめて、自然エネルギーに転換。日本からエネルギー転換を世界に発信。
43366	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力に依存することは一刻も早くやめてほしい。	最終的な処分方法がないまま、これだけ長い期間運用されているのは次世代に対する裏切り行為。多額な費用は別のエネルギーの開発に充て、現在稼働中の原子力発電所は速やかに廃炉にできるよう、世界中が力を合わせてほしい。自国の経済だけを優先するような選択はやめてほしい。
43367	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする。	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする。 原子力は、人間がコントロールすることができないものだから。 先ず、福島の事故の完全な収束の作業に、全力をそそぐべきだ。 再稼動した原発も直ちに停止し、廃炉にすべきだ。
43368	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は速やかに全廃せよ。	事故時に制御不能の技術で発電を行うことが間違い。責任など誰も取れない。エネルギー需給が逼迫しようとも、国民の安全を優先させなくてはならない、それを決断し経済界を説得することこそ政府の役割だと考える。
43369	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を選択します。	このようなパブコメが存在すること自体がおかしな話だと私は思っています。私は福島県いわき市の出身です。身内も被災しました。いとこ夫婦は椎葉町から避難させられました。本当に着の身着のままです。避難中の彼らと何度も連絡を取りました。不安におびえていました。私は関西から何もすることができませんでした。テレビで爆発が伝えられるたびに泣き崩れ、もういわきに帰れないかもしれない、親兄弟、親類縁者、友人にも毛会えないかもしれないと絶望すら感じました。あれから1年5カ月、国は何を頑張っているのだろう？私には再稼働に必死になっているとしか思えません。被災者も置いてきぼり、廃炉技術開発にも消極的。とりあえず、再稼働させたい。それしか感じません。燃料の処分先も決まっておらず、処分方法も地中に埋める、しかも10万年とも言われる管理…孫子どころか気の遠くなるような先の子孫にまで負の遺産を押しつける原発。地中に埋める。地震国の日本です、断層だらけいつどこで大地震が起きるかわからない、埋めて絶対安心なんですか？私はそうは思いません。日本で原発事故は起きないと大ウソを平然と付き、挙句の果てには事故を起こした。それも最大な。そして被災者はろくな扱いを受けてはいない、こんなものはいりません。現時点、すでに処分先のない燃料もあるではないですか。どうするおつもりですか。即時原発ゼロを実行したとしても遠い子孫に迷惑をかけるのは確実です。消費が低迷しようと、経済成長が低迷しようとかまいません。もんじゅだってただの金食い虫です。あんなものはいりません。事故が起きた時人間に原子炉をコントロールする力はない事を今回の福島の事故は証明しました。空気も、土も水も食物も不安を抱えなければならない、その原因を作る原発は一切不要です。もし、軍事利用のため、原子力技術が必要であれば、正々堂々とそう言い、その部門を立ち上げればよいではないですか。エネルギー政策というかさに隠れるのは卑怯です。未来のため子供達のため即時原発ゼロを求めます。
43370	個人	無職	30代	女性	原発ゼロへ	50年単位の長期計画で、原子力発電所をゼロにするよう努力していただくことを希望します。 そのための研究費などの費用については、これまで原子力地域に交付していた交付金で一部負担できるのではないでしょうか。 日本が本当の先進国になるための一歩だと信じてやみません。 どうか原発のない小さな島国日本を実現してください。
43371	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発事故が起きたら、これから先何十年、何百年も苦しまなくてはならない。事故がたとえ起きなくても、その周辺では環境や生きているものたちへ悪影響を与えている。そんなエネルギーはいらない。 原発がなければ足りないと騒ぐが、本当に足りないのか真実を伝えるべき。もし本当に足りないのなら、今で足りる生活に皆さんが変えていくべき。それはできる。
43372	個人	その他	30代	女性	原発はいらない	災害大国日本において、調査をせず、原発を作ってきたことで福島に悲劇が起こった。その原因も責任問題も解決していないのに、他の原発を再稼働させるとは、政府に大きな不信感を抱いている。 これからを担う、子供たちの健康についてどう考えるのか？
43373	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	私は福島県民で、まだ小中学生の子供が2人います。だからと言って反対しているのではありません。原発の怖さを知ってしまった今、それがどの地域を苦しめようとも、こんな惨事は繰り返してはいけないと思ったからです。
43374	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ！即廃炉！	まず日本のような地震大国に原発はそもそも向いていないにもかかわらず、54基もの原発が日本にはあります。その上、福島での事故の処理や収束するまならない状況で、政府や電力会社は再稼働をどんどん進めようとしています。原発がなくなっても放射能は無くなりませんが、原発がなくならないかぎり、放射能は増えていきます。それがまたいつ環境に飛び出して来るかもわからないのです。ですから原発はいらないのです。
43375	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後のエネルギー政策について、私は今後原子力発電に頼らない物にすべきと考えます。	今現在も、16万人が避難をさせられている原子力事故に、どんなに経済に影響があろうとも、賛成することはできません。 ましてや、どんなに安全を目指しても原子力ムラの、甘い汁を吸った人たちはまた同じことを繰り返してしまうと考えます。 今回の強行された原子力発電所の再稼動についても、どんな力が働いたのかわかりませんが、安全が担保されたとは到底言えないまま再稼動しているのはおかしいと思います。 また、今回の事故でだれにも責任を取らせないのが余計に不安になります・・・子供のいじめの問題と同じで責任を取らせないまま放置してしまうと、もっといじめはエスカレートし、いじめても許されるんだと、勘違いしてしまうのと一緒ではないかと思います。 とは言ってもすぐ原子力をすべてなくす事は出来ないと思いますが、近い将来減らしていく様に今すぐ代替えエネルギーや蓄電システムの研究を国の全面的バックアップで進めるべきと思います。 日本の開発力「力」があればやれると思います。 政治家の方たちも、もう内心は原子力に頼るべきではないと気が付いていると思います。まとまった票が欲しいが為に、一部力を持った経済界の人たちのいうことばかり意識しないで、国民一人一人の声を大事にすべきと思います。 放射能、放射線がこれから長い期間で見たときどんな影響があるのか・・・その影響を国が認めるのか・・・日々、24時間被ばくし続けている私たちは不安です。 どうか原子力にたよるエネルギー政策はやめてください。 お願いします。
43376	個人	無職	60代	男性	原発はできるだけ早くゼロにしてほしい。今のまま再起動させずに廃炉作業に取りかかっても長い年月危険な施設は残る。	事故が起こっても原発以外の施設は処理するために被爆など起こさず周辺の住民に避難などの必要はないが、原発がひとたび事故を起こせば2度と使用できない土地ができるなど比べものにならない被害が出る。この狭い国土にこのような危険な施設があるということが考えられない状態である。地震や津波だけでなく、テロや戦争などで原発が狙われたらひとたまりもなく日本は全滅してしまうとおもう。二度と事故は起こさない戦争など絶対に起きない、原発は絶対安全でなどの言葉は信じられない。絶対事故は起きるしテロや戦争も絶対起きると言う方が正しいと思う。そのときに被害を最小限にするためにできるだけ早く原発はなくすよう努力してほしい。
43377	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	・原発の安全性は確認されておらず、緊急時の避難等のソフト面も考慮されていない。
43378	個人	自営業	50代	男性	原発即刻廃炉です！国民的議論を行い政府でまとめるというが、国民の総意が反映されないので、原発国民投票を実施すべき！	原発即刻廃炉の理由：他の発電方法で電気は足りている。また、国民に節電意識も高まっている。原発が爆発すると地球規模の最悪の災害になり、人類及び他の動物が生きられなくなる。次世代に安全に暮らせる地球を残したいと思いませんか？このままでは地球の破滅が目の前です。 原発国民投票を実施すべきの理由：主権在民を忘れている。これだけの国民全体の基本的な生き方に関わる重要な課題は政治家だけで決めるものではないことは明白であります。ヨーロッパ各国では国民投票は常識です。なぜ、日本では1回も国民投票実施は行われていないのでしょうか？意見吸収、国民的議論、公開討論会、勉強会、など約1年間国民に時間を与え、その後、原発の是非を問う国民投票を実施するのが、公平な決め方です。政府の信用を取り戻すためにもぜひ、実施すべきです。世界から信用を無くしているのがわかりませんか？
43379	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率は30%以上必要。可能な限り原発比率を高めるべき。	再生可能エネルギーでは、電力の安定供給ができず、コストもかかりすぎる。研究を続けて将来的に実用化していくことには賛成だが、現段階では原発を可能な限り稼働させるべきだ。原発による安価な電力を安定供給することができなくなれば、海外に企業が出ていかざるを得ず、国内産業の空洞化が起きて、失業者が溢れることになる。 また、中東でのイランの核開発問題による制裁によって、 ホルムズ海峡封鎖の危険性も拭いきれないことから、火力発電に頼る日本の現状は、大変危険であることをもっと認識すべきだ。 よって、原発比率は先の震災前の比率に最低でも戻すべきであり、むしろ原発を推進していくことこそ国民の生活を守ることにつながる。
43380	個人	自営業	40代	男性	原発の比率は、ゼロシナリオ以外考えられない。これだけの事故を起こしておこし、おまけに未だに収束も出来ていない状態にありながら、再稼働という発想が出ること自体恥ずかしい。	大飯原発を稼働するだけで夏が乗り切れることがハッキリした今、電気が足りないという理由は成立しないことが証明された。これ以上、原発を動かす理由が見つからない。原発はゼロに向かって何も問題がない。大飯にしても夏が終わったら停止するのは当然だ。 　原発を止めたままだとコストがかかるなんて勝手な理由は、理由にならない。そのためには国民の犠牲は仕方ないということなのか。「安全性が確認出来たら…」なんて言うが、稼働ありきのストレステストなんて何の意味ない。野田首相は「責任を取る」と発言したが、本当に事故が起きた時、何も出来ないことは既に明らか。今回の事故でずら誰も責任が取れていないのに、無責任発言にも程がある。 　コストの問題があるなら、まず電力会社は社員の給料、ボーナスをカットすべき。最低3割カット。それでもたりない分は電気料金を値上げするのは仕方ない。但し、その場合も内情を全て公開して利用者の理解を求める必要がある。それが出来ないなら早く電気を自由化するべき。 　世界の先進国の流れを見てもこんな次元の低い討論をしているのは日本だけだ。事故をおこした当事者こそ世界を先導して新エネルギーへの開発にチカラを入れるべではないのか。
43381	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の無い未来を次の世代に。	今回の震災での原発事故で多くの問題点が浮き彫りになったと思います。なによりも1年5ヶ月経った今ですらも現在の被災地と事故周辺の現状は発電の恩恵に対するリスクとしてはあまりにもむごく悲しい。目に見えない放射能が人と人の和までも潰していくのを何度も見ました。それがなにより悲しい。 まずは新規の建設を白紙に。勿論原発の40年廃炉ルールの厳守。そしてそれを補う発電施設（特に火力の次世代燃料による発電施設）の建設。それを動かしていけば現実的に原発0のシナリオは可能ならばです。それの計画をまとめ、早急に推し進めることで停止中の原発の再稼動もすること無しに近い将来へ向けての原発ゼロを実現していくことが必要と思います。
43382	個人	家事専業	30代	女性	負の産物にしかならない原発はいらない！	何か起こった時、人間の手でどうにもならない物を作るべきではない。 他の環境に負荷の少ない発電システムに切り替えるべき。 東北の方々の死をムダにしちゃいけない。 子供達に負の産物を無責任に押し付けるのか？ 原発絶対反対！！！
43383	個人	学生	20代	女性	原子力発電の割合をゼロにする選択肢を支持します。また、自然エネルギー発電の割合を選択肢として示されている割合以上に拡大することを望みます。	原子力発電の廃止は、経済的に悪影響を与えるかどうか、ということを越えて、未来の安全と環境を守るために選ばれるべきものであり、太陽光、風力、地熱、波力などの自然エネルギーに移行するべきだと思います。その理由を、以下に5点述べます。 まず、福島第一原子力発電所の事故が示す通り、原子力発電所の抱えるリスクは、現在の技術をはるかに上回るものであり、これから先長い時間と莫大な費用をかけてもなお、解決したと言える時期が来るかどうかわからないのではないでしょうか。世界で原子力発電を行っている国・地域は比較的地震の危険性が低いとされる場所がほとんどであり、地震大国の日本とはそのリスクの高さが大きく異なります。 次に、原子力発電によってできる放射性廃棄物の処理技術が確立されていないという点です。現在の技術で処理できないため、地下深くに埋めて将来技術が確立されたときに掘り出す、というのはあまりにお粗末で不確実な方法だと思います。また、これは例え事故が起こらなかったとしても、将来の世代に確実に負担を残すものであり、自分の子どもたちにそのような重荷を負わせたくありません。 そして、原子力発電はクリーンな発電方法でも、持続可能な発電方法でもありません。原子力発電そのもののCO_2排出量が少ないとしても、燃料であるウランをはるばる海外から運ぶ過程や、発電所を建設する過程など、原子力発電に関わる様々な場面でCO_2は排出されています。また原子力発電の燃料であるウランも、化石燃料よりも残存年数が長いとはいえ、有限であることには変わりません。環境問題を考え、CO_2削減に努めるのであれば、そもそも有限である資源に頼るのではなく、自然エネルギーの道を開いていくべきと考えます。 また、日本は海に囲まれ火山も多く、自然エネルギーの可能性を大きく持っている国と言えます。こうした自然エネルギーを最大限に活かせば、少なくとも原子力発電所の代替となるだけの発電量を見込むことは可能であり、こうした発電所の整備は経済を活性化するのではないでしょうか。電力事業の地域別独占と原子力ムラによって利益が独占されている現在の経済構造よりもよほど日本経済を潤すと思います。 最後に、世界で唯一原爆を戦略的に落とされた国として、平和を求める象徴として、原子力の使用を否定する姿勢を示すべきだと考えます。原子力がどれだけ便利で、平和目的に使うとしても、それを使うのが人である以上、将来の政治的な状況によっては軍事目的に転用される可能性は拭いきれません。また、原子力発電所は外国が攻撃する際の標的ともなりやすいものであり、安全保障上の不安材料ともなります。平和を追求する国として、率先して原子力発電を廃止するべきです。 以上の理由から、原子力発電の全廃と、自然エネルギーによる発電の拡大を強く求めます。
43384	個人	無職	60代	男性	放射能は、いったん外にでると私たちの生きる基盤のことごとくを奪い、しかも、国が決めた「放射線管理区域」に一般公衆が放置される違法状態を惹起しました。国民を守るため「ゼロシナリオ」しかありません。	未曾有の大事故を起こした「福島第一原発」、地震国日本に安全な原発はありません。電力会社のいいなりになったといわれても仕方がない形で野田首相は、原発を継続したいご意志なのか大飯原発を再稼働しました。しかし、その後「熊川断層―海底断層の連動」、サイト内の『破砕帯』が再評価の対象となったことを考えると、結論が出るまでは原発を止めるが「安全側に立った」論理ではないでしょうか。この通常の論理が通らない「原子力ムラ」の論理が3・11後も平然とまかり通っていることは許されません。第2、第3のフクシマを起こし、日本が廃墟にならないためにも「ゼロシナリオ」しかありません。

43385	個人	家事専業	30代	女性	原発に頼らない日本を！	なぜ今もまだ原発なのか？ リスクあるものになぜ頼るのか・・・疑問でなりません。 実際に起きないはずの事故が起きました。 電気代を上げても太陽光、風力などの自然エネルギーに頼る時期がきたのではないでしょうか？ 電気代を一定量抑えられた家庭の税金控除、 そんなことがあってもいいのかなと思います。 日本は電気を使いすぎなんです。 節電が当たり前になって、 そこから更に節電できるような国にしていかなくてはいけません。 それは原発反対と訴えている国民全員が意識して行うべきことです。 原発反対するにはそれくらいの覚悟が国民にも必要です。 一個人だけでは訴えきれない部分を内閣府を通じて発信して欲しいと思います。 人間、やれば出来る物ですよ！ もっとしがらみのある人間関係ではない 本当にやるべき事へお金をかけて下さい。 そうすれば、国民は増税になったとしても文句はいわないと思います！
43386	個人	その他	40代	女性	3つの選択肢の中から原発は0%を選択すべきです。使用済み核燃料の処理方法が無い。被ばく労働者を生み出し続ける。日本は地震大国。これらの理由で原発は使うべきではない。即、全原発の廃炉を求めます。	概要にも書きましたが、即すべての原発を廃炉にすべきです。その理由は地震はいつくるか誰にもわからない。そして、福島の教訓を生かして地震や津波への対策がなされもしないうちに、大飯原発を動かすことは許しがたいことです。 経済優先の社会も改めるべきと考えます。あるだけのエネルギーでどうやって暮らすか、足るを知る暮らしをすべきだと私は思います。でも、電気のピークはデマンドサイトコントロールの考え方を取り入れれば、そんなに負担無く乗り切れます。 そちらの方に知恵を働かせるべきなのに、電気が足りなくなる、計画停電が必要と言って脅して原発を稼働するのは許しがたいです。福島の多くの人たちがふるさとに帰ることができず、また福島を離れられなくて多くの子どもたちが被爆しています。その解決をできないのにこれ以上原発を動かし続けるのは犯罪です。 このパブコメを真剣に受け止め、国民の意見が政策に反映されることを強く求めます。
43387	個人	その他	30代	男性	早急に廃炉をお願いします。	ここまで問題起こしといて、理由は必要なんでしょうか？できるだけ速やかな対応をよろしくお願いします。
43388	個人	会社員・公務員	40代	女性	燃料の処理方法のない原発は危険です。原発は即刻中止してください。足りている電力を足りないと煽るのもやめてください。	燃料の処理方法のない原発は危険です。原発は即刻中止してください。足りている電力を足りないと煽るのもやめてください。
43389	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	現世代が消費する電気のために、未来世代に核廃棄物の後始末だけをさせるやり方が良いはずありません。この観点から、速やかに原発をゼロにすべきであり、既存の原発の再稼働をすべきではないと考えます。安全な処理方法が見つかっていない核廃棄物をこれ以上増やすべきではありません。われわれには到底責任のとれないことを決めたり実行してはいけないと思います。
43390	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発の即時ゼロシナリオを求めます。全ての原発を即時廃炉とし、核燃料サイクルは即時中止する。2030年の省電力の目標を30%以上とし、再生可能エネルギー比率は50%以上を目指す。	日本は地震やそれに伴う津波が世界で最も多い地域であり、精度の高い観測体制が整って以来、次々過去に観測されなかった大きな地震や津波が観測される中、「想定外」ではありません。近年では4000ガルというようなかつての常識を超えるレベルになっており、これらに耐え得る構造設計がされていません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト」(大島堅一（立命館大学教授）著、岩波新書)などで立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 北九州市八幡東区東田地区で新日鉄などが行っているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。
43391	個人	会社員・公務員	50代	男性	ただちに全原発を廃炉にする。	原発が無くても電源が足りる事が照明された今、危険で最終処分方も決まっていない原発はいらない。ガスコンバインドや再生可能エネルギーの普及に進めべきだ。
43392	個人	パート・アルバイト	10代以下	女性	原発ゼロを今すぐ目指してください。福島の事故で、これまでの原発安全キャンペーンは信用できないことが分かった。税金を無駄遣いせず、一刻も早く原発依存度ゼロにしてほしい。	ゼロを目指す理由は以下のとおりです。 1)福島事故でも明らかなように、事故があれば格難民が出ることになる。 2)格のゴミが処理できない状況である。未来の世代へのつけが大きすぎる 3)事故があると、とりかえしのつかない国土・国民あるいは他国への影響が大きすぎる。 4)政府の「安全」キャンペーンは信用できない 5)原発政策と規制機関が分離されていないので、消費者・市民の安全性は確保されているとはいえない。（民間企業としての電力会社の安全性は十分確保されているが）
43393	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢 パブリックコメント	原発ゼロをを望みます！ 何よりも命が大切ですし、子ども達に残したくありません。 何よりも命が大切です。政治家の皆さんのお子様やお孫さんのことも考えて下さい。お金よりも名声よりも命！ 脱原発！原発ゼロ！
43394	個人	会社員・公務員	50代	女性	早期に原発依存をゼロに。	原子力発電は、発電段階のみならず、ウラン発掘に始まり、放射性廃棄物の処理に至るまで、全ての過程において周辺環境を汚染し、特定の誰かを被曝させるという差別的構造の上にしかなり立たない。 また地震国にはあまりにもリスクが高すぎる。 早期にゼロシナリオを目指すよう全ての英知を結集すべき。
43395	個人	パート・アルバイト	50代	女性	大飯原発も含め、日本国内の原発はすべて即刻廃炉にすべきである。原発は事故が起こらなくてもメンテナンス労働者の健康被害が多発し、過酷事故が起これば日本が存続できないほどの被害が考えられる。	関電の電力供給に関して、関電の宣伝とは裏腹に問題は起こっていない。供給は揚水発電223万kWの予測が実際448万kW、他社融通電力644万kWの予測が742万kW、水力203万kWが285万kWと405万kW増えている。需要も2987万kW（予測）が最大需要は2681万kWと306万キロワット下回る。大飯原発の再稼働は不要だった。 電力会社と政府は福島第一原発事故の責任をとっていない。避難した人々に十分な補償もなく、放射線管理区域にあたる地域には子どもが住み続け、除染では地元の人の労働力を使ってゼネコンが利益をあげている。事故が起こった後も、国民の健康や利益を無視した行政が続いている。 電力供給については、当面火力発電など原発以外の手段で賄えるだろう。天然ガスの購入価格、電気料金の算出方法など、見直しが必要だ。その間に、政府は今まで暴利をむさぼり、内部留保を蓄えている大企業から資金を拠出させて、自然エネルギーの開発に力を注ぐべきである。
43396	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力に依存するエネルギー政策から、なるべく早く方針転換をしていただきたいと思います。人間らしい健康な暮らしの中で、省エネルギー目標を達成していきたいです。
43397	法人・団体等	自営業	60代	女性	原発ゼロ	福島の方々の苦しみを考え、これからの日本の未来を思うとき、脱原発以外選択しはありません。
43398	個人	無職	70代	男性	人間の力で、まだ、安全にコントロールできない核は、たとえ平和利用であっても、使用すべきでない。	原発より作り出される、核廃棄物の安全な処理方法が確立されないまま、運転を続ければ、やがて、地球上は核廃棄物で埋め尽くされることとなる。 安全な処理方法をこれから研究するなどと、悠長なことは言っておれない。 また、その費用は誰が負担するのか？ 即時、原発は止めるべきだ。
43399	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は0%です！	原発0%のシナリオが良い！どう考えても原発0が良いです。 最近夫が自分たち家族の食べる分の野菜を作り始めましたが、 木更津は千葉の中でもホットスポットになってしまったので、 放射能のことが気になって、0歳と5歳の二人の子供に 夫が作った野菜を上げるのがためらわれます。 最近子供が鼻血をだすようになったのも、 放射能の影響があるのでは…と心配になります。 たかだか電気のために、こうやって日々の生活に不安を抱えて、 もっといえば、命を危険にさらし続ける意味がわかりません。 もっと安全で平和な方法で電気を得る方法があるはずです。 だから原発0%しかありえません！
43400	個人	会社員・公務員	30代	女性	18年後に日本が実現すべき姿は、原発ゼロです。	原発のおかげで日本経済がうまくいっても、事故などで国や都市や健康的な生活が失われるようなことがあったら。なんの意味もありません。そのようなリスクを原子力が持っていることは、そもそも世界唯一の被爆国である日本人は忘れてはいけないと思います。その上、福島での原発事故。日本国民が、原発のない国を決断するのに、もう充分すぎる犠牲がでていると思います。 人間は、今まで信じられないくらいの逆境を乗りこえたり、夢を叶えたりしてきました。 "地球温暖化防止の取り組みを実現しつつ、原子力の脅威のない、安全な土地で豊かに暮らしていく"という決心を、夢をもって今の日本人がすることがまず必要だと思います。 脱原発を可能だという説も、現実的に不可能という説も、色々な視点から見聞きして、どちらにしても、相当な覚悟で徹底的にやるしかないのだと分かります。 だからこそ、国の方針として明確に宣言する必要があります。 そうすることで流れが変わり、今は現実的に不可能そうなことのひとつひとつをクリアする力が必ず生まれてくると思います。世界の流れも変わり、脱原発は、日に日に現実的なものになると思います。 今、私は30代半ばです。 ここで、これから後の世代に誇れるエネルギー選択をし、それを実現する社会に参加し、生きたいです。
43401	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロが望ましい。原発を安全に廃棄する世界最高度の技術を完成させる。廃炉技術はいずれ世界に輸出・貢献できる。	原発ゼロが望ましい。 原発は廃棄物問題がクリアできず、継続することができないのは明らか。目標は高く掲げないと実行・推進できない。 原発を安全に廃棄する世界最高度の技術を完成させる。そのために現在原発関連の仕事をしている人材を活用する。廃炉に向けた業務で関係者の雇用はできる限り確保できる。廃炉技術はいずれ世界に輸出・貢献できる。
43402	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択します。そして2030年とするのではなく即刻廃炉を目指すべきと考えます。	地震国（津波も含め）である日本にとって原発はあまりにもリスクが多すぎます。 また地震学者の方々からも「日本は地震活動期に入った」との意見があり、ますますそのリスクの大きさを考えるべきだと思います。 よく言われるコスト面についても、原発被害の補償その他を考えると決して安いとは言えません。（今回の福島第一原発の被害補償は不十分と考えます。） 代替エネルギーをいち早く検討し、原発ゼロを目指してください。
43403	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。地震国が、次の原発事故による国家破滅を回避するための冷静な選択です。福島の例から、事故による経済的負担がゼロシナリオによる負担より途方もなく大きいことは明白です。	もともと放射性物質が10万年残存する原子力発電というエネルギー産生法は、人類が運用するシステムとして無理がありすぎる。だが、さらに我が国が地震国である現実を真剣に考えるならば、負担を先送りせず、先ず全原発の稼働を止め、全廃炉と自然エネルギー中心のエネルギー配給システムへの完全移行へ、知力を結集して欲しい。それが未来への希望につながる。一部の人々の権益を守るための原発温存社会は、人々、特に若い層に自暴自棄感を育てると私は考える。またその中でも能力ある層から、海外に流出してゆく恐れもある。今、政府には、長期的視野で社会にとっての真の損得勘定をすることが求められている。

43404	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 自然を相手に人間が原子力を制御できないことが 今回の事故でわかりました。 原発の代わりになる自然エネルギー利用の研究開発を 希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 原子力はたしかにとてつもないエネルギーです。 ただ、私達人間はこのエネルギーを 安全にコントロールできないことが 今回の事故でわかりました。 もちろん他の発電方法でも 自然相手のリスクはともないます。 ただ、原子力発電は制御できなくなった時の リスクが大きすぎます。 もし本当に原子力発電所が 安全だと言い切れるのであれば 政治家のみなさん、 あなたのお子さんの通う学校の隣に 建設してください。 私はこどもたちに きれいな地球を残したいです。 電気無しで生きていけるとはいいません。 だから原子力発電に頼らないための 自然エネルギーの利用の 研究開発をしてください。
43405	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ　自然クリーンエネルギーへのシフトしか考えられないと思います。	便利なものに頼る事は、必ずリスクがある　という事を誰もが 身を以て体感しています。人間だけですが。 やればできるんです。電気が少なければ少ないなりに人間は考える頭があります。 この世は人間だけのものではない、きれいごとに聞こえるかもですが 本当のことを言ってるだけです。 私たちは究極、息をしなければ生きられません。 生きる　とは息をすること でもその　息　をすることすら安心できない現実 利益のために人の命を奪うのはおかしいと思います。 私たちの住む日本は、世界レベルで忘れてはいけない歴史がいくつもありますよね！？ ですから世界の中心となって、一丸となって今こそ世界から原発をなくす 努力を訴える時ではないでしょうか？一般人の私にはそれしか考えられないの ですが、逆になんで実行できないのかの理由を詳しく知りたいです。 真実の理由を。 未来を担う子供たちにもわかる理由を教えてください。 国を動かすのは私たち日本人全員にも責任はありますが、それを正当化してかたちにするのは政治です。 どうか正しい道を進んでください。 今も困っている人たちを一刻も早く助けて安心させてください。 原発ゼロ　自然クリーンエネルギーへのシフト　これしか考えられません。 どうぞよろしくお願いいたします。
43406	個人	その他	40代	男性	即時全廃の0シナリオ。	地震国日本での原発の運用は不可能。2030年を待たずに即時に全ての原発を廃止にし、これ以上使用済み核燃料の発生を抑える。
43407	個人	自営業	40代	女性	安全を第一に考えたエネルギーのありかたと、安心して暮らせる対話のある政策、解決のための決定やシナリオに縛られない柔軟な国の判断を願っています。	世界ではじめて核燃料廃棄物最終処理場を建設しようとしているフィンランドに暮らしています。取材でこの実現のために働く人々を訪ねたり、地元の人たちに話しをうかがったり、また保守・緑の党と政治家たちの話もうかがう機会がありました。もちろん国によって条件は違いますからエネルギーに関してフィンランドと比較しようとは思いませんが、ただし「お互いが納得するまでしっかり対話を続ける」という姿勢に将来へのビジョンを共有しようという意気込みや、未来に向けて自分たちがとらなくてはならない責任とその覚悟のことは私自身への自戒として学ぶことが多かったです。安全というのは最終的には人々がそう感じるかどうか、という科学では決定づけられない要素が入っています。安心も怖いと思うこともそう。数値や科学的な根拠だけで決定するような解決のための方法でなく今後の政策が進んで欲しいです。そして個人的にやはり人が常に監視していなくてはならない廃棄物のこと．これからどうなるのかとても気がかりです。
43408	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオに賛成です。	少しでも残すということは、常に危険をはらんでいるということ。 原発事故だけでなく、核のゴミは人間や自然界には手におえてない現実。 恩恵を受けていたことはわかるけれど、 人類の危機にも直面することを続けるわけにはいかない。
43409	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー政策について	原発を段階的に止めているひまはありません、なぜなら活断層の上に建ってるし、日本は地震大国。きちんと精査も監理もしてない電力会社や保安院などにまかせられません。福島原発が収束してないのにおおい原発を再稼働させるなんて狂気のさたです。ただちに原発を停止して下さい。原発がなくてもやっていけることは既に多くの国民が知っています！
43410	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です	福島の事故以来、改めて放射能の怖さを考えさせられました。 子供達の未来のため、今を生きる私たちのため、二度とあっては ならない事故です。取り返しのつかない事故が起こる前に、 狭い国土に住む日本人として、原発ゼロを模索するには今しかないと思います。
43411	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロをすぐに目指してください。福島の原発事故で、日本の国に人が生活できない場所がうまれました。安全なはずの原発は危険だとわかりました。活断層の問題もあります。	1)福島事故でもわかるように、事故があれば格難民が出ることになって、何万人という人の生活が破壊される 2)格のゴミが処理できない状況である。未来の世代へのつけが大きすぎる 3)事故があると、とりかえしのつかない国土・国民あるいは他国への影響が大きすぎる。 4)政府の「安全」キャンペーンは信用できない 5)原発政策と規制機関が分離されていないので、消費者・市民の安全性は確保されているとはいえない。（民間企業としての電力会社の安全性は十分確保されているが）
43412	個人	会社員・公務員	40代	女性	すみやかにすべての原発を止め、廃炉へ向けた計画をたてるべきです。再生可能エネルギーへ移行することで、地球に人にやさしいエネルギー政策転換を	子どもや未来のことを考えれば、人間の力で制御できない原子力は使うべきではないと考えます。
43413	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求し： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43414	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。	核廃棄物処理の目途もたたず、核燃料サイクル構想も数十年前からすでに実質破綻している現状において、金融負担を先送りするためだけに原子力発電の増設は行われてきました。その結果、福島第一原発の事故は起こり、数万人の故郷を奪うことになってしまいました。また、今夏の関西電力圏内における、電力不足も過大評価によるブラフであったことがあきらかとなりました。政府はすみやかに新しいエネルギー政策の構築に全力で取り組み、一刻も早く、原子力発電を撤廃する方向性を打ち出すべきです。
43415	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。できるだけ早くゼロにしてください。原発は完全廃炉でお願いします。	2030年といわず，原発はできる限り早くゼロにして欲しいです。 電力が足りないといわれて再稼動した関西電力も，結局は余っているという報道がされました。 今現在，原子力が必要な理由はどこにも ありません。 原子力がなくても，火力でも，自然エネルギーでもいくらでも代替案はあるはずです。 これまで原子力につぎ込んできた大金を考えれば。 福島第一原発の事故があり， 福島の人ならずとも，日本人の多くが被曝（内部被曝を考えると）している状態で， 原子力を維持しようという気はまったく起きません。 コストとリスクを考えれば，原発はまったく採算が取れない上に， ひとたび事故がおきれば，人の日常生活，そして人類の存続さえもおびやかします． スリーマイル，チェルノブイリ，福島だけで， 安全神話は崩壊しています。 核のごみについても，10万年もどうやって保管するのか棚上げにしたまま． 原子力を維持するのはおかしいと思います。 原子力は人の手に負えません。 原発も原爆ももたらす悲劇は同じです。 地震の活動期でもある今，日本にある原発は全て止め，廃炉にして欲しいと思います。
43416	個人	家事専業	30代	女性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。現在止まっている原発の再稼働反対。すみやかに全原発を廃止することを望みます。	福島の事故から一年以上経つが、今もなお放射能が漏れ続けており、いまだ収束が見えない。今夏も電力が足りている。原発を再稼働する必要はなく、より安全なエネルギーを選択すべき。
43417	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）を選択	自分には5歳の娘がいるが、その娘が安心して暮らせる将来を残してあげたいと願うだけである。日本は国土が狭い、また事故が起きたらさらに人間が住めない場所が増えるだけである。原発に絶対安全などはない。あるはずがない。今のままではきっとまた同じことを繰り返すとしか思えない。放射性物質を無毒化する技術もない、そんな状況で原発を推進するのは馬鹿げている。
43418	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即刻ゼロをに目指すべき。福島の第一原発事故で、これまでの原発安全キャンペーンは信用できないことが分かった。税金を無駄遣いせず。一刻も早く原発依存度ゼロにしてほしい。	1)福島事故でも明らかなように、事故があれば格難民がうまれる 2)格のゴミが処理できない状況である。未来の世代へのつけが大きすぎる 3)事故があると、とりかえしのつかない国土・国民あるいは他国への影響が大きすぎる。 4)政府の「安全」キャンペーンは信用できない 5)原発政策と規制機関が分離されていないので、消費者・市民の安全性は確保されているとはいえない。（民間企業としての電力会社の安全性は十分確保されているが） 原発は直ぐに依存度ゼロを目指すことを望みます。
43419	個人	会社員・公務員	40代	男性	遅くとも2030年には、原発をゼロにしてほしい。理由は、人間が制御できない影響が、非常に広範囲で出ること、使用済み核燃料を処理することができていないこと、放射性廃棄物を10万年後まで管理できないこと。	遅くとも2030年には、原発をゼロにしてほしいです。福島の事故では、私の住むすぐそばの金町浄水場で、高い放射線値が観測されました。最近も、水元公園の除染がやっと行われました。 ひとたび事故が起これば、人の力で止めようがない影響が、非常に広い範囲で出てしまいます。人が完全に制御できないものは、使うべきではありません。 かつて、PCBやフロン、アスベストも大変便利で夢の物質と言われました。しかし、今では人体や環境への悪影響があることから、使用が禁止されています。原子力も、大変便利かもしれませんが、危険すぎます。 また、使用済み核燃料を処理することができていません。もう、貯蔵しているところが一杯になりつつあると聞いているのに、六ヶ所村の施設は稼働していません。成功したとしても、放射性廃棄物を10万年後までどうやって安全に置いておくことができるのでしょうか。後世に対しても、倫理的に許されるものではありません。 大きな設備投資を行った電力会社の経営が傾くという、短期の損得ではなくて、10万年後までのコストを考えた時、原子力は全く経済合理性をもっていないと考えます。
43420	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを支持します	狭い地震国日本で、原発をやってはいけないことは、福島が証明しました。第二の事故が起きる前に、すみやかにエネルギーシフトしましょう。
43421	個人	自営業	50代	男性	原子力発電ゼロで！ 再生可能エネルギー発電を半分以上に！	原子力発電ゼロで！ 再生可能エネルギー発電を半分以上に！

43422	個人	会社員・公務員	30代	女性	即刻廃炉にすべき。選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択します。	日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も。「想定外」では ありません。近年では4000ガルというような常識を超えるレベルになって います。耐え得る構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで 立証されています。経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、 ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。 GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」と していますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が 大きい」のでしょうか。イニシャルコストだけで、ランニングコストを 考えていないように見えます。 電源構成はピーク瞬時の電気需要に対して構成されます。したがって ピーク瞬時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられて いるようです。 八幡東区で「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を 10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは 限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。 また、福島第一原発1～4号機が廃炉されたことで、日本の原発は50基になりました。 その原発を予定通り40年で廃止していくと、2030年中途に柏崎の二基の原発が廃止され、 2030年以降に残るのは18基だけになる。それは発電施設全体に対してわずか8%、 発電量にして11.75%を占めるにすぎません。 これは原発比率「15%」にも、「20～25%」にも達しません。 つまり原発比率「15%」、「20～25%」にするにも、どうしても原発増設か稼動延長かを 前提にしなければならない。これは現状維持ですらない「原発推進プラン」ではないでしょうか。 この次に、地震が起こり、何らかの事故につながったら日本はつぶれてしまいます。
43423	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発稼働率は、いずれ必ずゼロになりますように。今すぐは難しいかもしれませんが、できるだけ早く再生可能エネルギーにシフトしていくべきと思います。	いつの時代も、みんなが本当に安心して安全に暮らせる社会（地球）でありたい と願っているからです。 これからを生きるひとたち（未来世代）に、（今を生きている）私たちの責任をなすりつけることは避けたいと思います。 このまま原発優先の生活を続けていけば、どうなるのか。考えるだけで恐ろしいです。 少しでも、少しずつでも、心の平安を取り戻したいと思っています。 いつまでも住み続けられる地球でありたいのです。 ですから、原発ゼロに向けて、政府が国民を、日本が世界を、導いていかなければならないのではないでしょうか。 今、本当に辛いときだと思います。ですが、必ず向かわなければならない未来です。みんなひとつになって、がんばりましょう！　絶対にできます！　本当の幸せへ。本当の未来へ。 私は、原発ゼロを訴えます。
43424	個人	自営業	30代	女性	原子力による発電に反対します。発電は自然エネルギーを利用した方法でお願いしたい。原子力による発電はゼロを目指すべきです。	原子力発電は事故以前に放射性廃棄物を処理することができない状態あることに問題があります。処理出来ない放射性廃棄物は環境を破壊し続けると思います。発電方法は他にもあるにもかかわらず、危険で効率の悪い原子力発電を続ける理由が分かりません。その存在自体に意味がありません。すぐに廃炉にすべきです。 そしてこれまでの発電方法よりすぐれた、自然エネルギーを利用した発電方法を開発すべきです。 技術力はあると信じています。 問題や障害は乗り越えられる。 これ以上危険なものをかかえて不安な日々をすごすのは苦しいのです。 美しい日本の大地を守りたいのです。
43425	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	理由は簡単です。 損得抜きに考えれば子どもでも危険とわかる原発を維持すべきではありません。 なんらかのしがらみにからめとられている人たちが言えないのであれば、何のしがらみもない私が言うしかないと思い、コメントしました。 原発はやめましょう。
43426	個人	学生	10代以下	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」に賛成します。	地震の多い日本では、原発はリスクが多すぎると思います。 原発事故の被害を受けた人たちを見ているとあまりにもかわいそうです。 今回の事故は「想定外」というけれど、「想定外」では済まされないと思います。 できるだけ早く原発をゼロにしてください。
43427	個人	法人等	60代	男性	ゼロシナリオを支持するとともに、すべての原発を即時停止し廃炉にすることを求める	1. 原発が本質的に危険な施設であることは今回の東京電力福島第一原子力発電所事故が端的に物語っており、この事故の収束すらも達成の見通しが全く立っていない。 2. 地震国日本にこの危険な原発を立地可能な場所は存在しない。近い将来、再びマグニチュード8以上の大地震が予測されているので、全ての原発を直ちに停止すべきである。 3. ゼロシナリオを2030年までではなく、直ちに実施したとしても、停電等、電力供給の不足をもたらすことはないことは、すでに今回の全原発停止によっても証明されていることであり、また、電力使用のピーク時における使用削減措置を講じることで問題は生じない。 4. 原子力基本法の基本原則である「民主・自主・公開」にこの度あらたに「安全保障」が付加される改正が、当の原子力基本法の改正によってではなく、原子力規制委員会設置法の附則に盛り込まれるという憲法に定める立法手続きを無視した違法な改正が行われたが、この改正の意図するところは、原発稼働によって発生するプルトニウムの核兵器使用への道を開こうとする意図をもったものであり、核兵器三原則を踏みにじる暴挙と言ってよく、到底容認できない。 5. 原発の稼働によってこれまで発生した使用済み核燃料の処理処分の方策すら実現の見通しがない中で、今後廃炉に伴って発生する膨大な放射性廃棄物の安全な処理処分の見通しが全くない中で、これ以上原発の稼働を継続すべきではない。 6. 化石燃料への依存を速やかにやめて太陽光や風力、地熱、小規模水力の活用など自然エネルギー利用の促進や天然ガスコンバインド発電システムへの転換などの措置を講じるべきである。
43428	個人	学生	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 核廃棄物の処理方法が見つからないのにこのまま原発を続けていけば、いずれ日本の国土は核に汚れ、住む場所はなくなります。美しい日本を未来に残したいです。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43429	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持。即時の実現を求めます。ドイツをはじめとする欧州各国では、再生可能エネルギーへの転換が進んでおり、これは供給安全保障、かつ地域の経済発展、雇用創出にもつながっています。	「ゼロシナリオ」を支持します。その時期として、即時の実現を求めます。高額かつ高リスクな原子力発電を継続することに対して、反対です。ドイツをはじめとする欧州各国では、再生可能エネルギーへの転換が進んでいます。再生可能エネルギーは、供給安全保障にもつながり、さらにその国、そして地域の経済発・雇用創出にもつながっています。日本の再生可能エネルギー政策は、既に10年以上遅れを取っています。一刻も早い舵きりを望みます。そして、同時に、気候変動政策・省エネ政策も進行すべきです。
43430	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	・日本は電気を無駄に使いすぎ 海外に住んだ経験、そして、日本のメディアが絶対に書かない他の視点に立った英文記事を読むと、いかに日本が電気を無駄に使っているか知ることになった。福島の事件の前に日本を離れ、その後戻って来た時に、「節電をしている」と聞いていたが、帰ってきた日本は「どこが節電？」というほど私にはまったく節電の状況が見えなかった。しかしながらマスコミが節電をしつこいくらいに唱えるため、まるで自分たちが節電をしているように錯覚してしまう。本当にこのような生活が必要なのか公平に考えなければいけない。 ・何か起こった時に責任の取れなくなるほどの規模のものを作るべきではない 原発に限ったことではないが、今はもはや大きいものが全てを掌握する社会になってしまっている。原発で事故・事件が起こった場合、あまりにもたくさんの人に影響が出るため、もうもはや誰も責任をとることができない。一企業やある特定の責任者が責任を取れないものはもうこれ以上必要ないのでないか。おそらく原発の被害者のみならず、原発の関係者でも自殺した人がたくさんいると思われる。これは人々にとって結局何をもたらすのか、一体何のために「サービス」を行うのかということを根本的に考え直さなければならない。私たちはこの仕組みに慣れ切ってしまっているため、これが当たり前の構造と考えてしまいがちだが、この仕組みは結局人々の幸せを促進するのか疑問である。 ・「資源がない」という幻想を捨てる ざくざく石油が出る国は本当に一握りである。しかしながら我々はまるで日本だけが全く資源がないのに「頑張っている」という幻想を抱えがちである。高い科学技術を誇っているのなら、その技術を自然エネルギー開発に向けるために、現在原発等に投入されている信じられない額のお金を、なぜそちらへ回すことができないのか。なぜ、地熱発電（火山国と誇っている割には）や波力（海に囲まれていることを誇っている割には）など、日本が持つ「資源」を生かそうとしないのか。なぜ、原発のない他の国の取り組みを見習わないのか。 「我々の直面する重要な問題はその問題を作ったときと同じ考えのレベルで解決することはできない」（アインシュタイン） 「原発によってもたらされた問題を、原発によって解決することはできない」
43431	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。 事故発生時に放射線汚染等の深刻な被害をもたらす原発は使いたくありません。 事故にかかわらず、処理に困る放射性廃棄物を生成する原発は使用すべきありません。	選択肢としては他に選べるものがなかったので、ゼロシナリオをですが、 ゼロシナリオを超えて、もっと早急に原発依存をゼロにすべきです。 現在でも原発無しで電力エネルギーはまかなえるものと思います。 さらに再生可能エネルギーの比率や達成年度などを更にアップしたシナリオを展開すべきと考えます。
43432	個人	その他	30代	女性	原子力発電所を、すべて廃炉にし、他のエネルギーでできる範囲の発電をしてほしい。	福島第一原発の事故も未だ収束しておらず、事故の影響はずっと続く。 既存の原子力発電所の放射性廃棄物の処理の仕方も結局は先送り。 経済の発展のために今までは原発に依存してきたけれど、化石燃料の今後のことを考えながらも、経済活動縮小覚悟で、もっと自然やあらゆる生き物にやさしい発電の仕組みを考えてほしい。
43433	個人	家事専業	40代	女性	一刻も早い脱原発を。	こどもたちと未来の日本のため。
43434	個人	家事専業	40代	女性	原発をゼロにする・・・途方もない金額と時間がかかると思う。 でも、やってほしい。 産業界からの圧力もあると思う。 でも、やってほしい。 脱原発は、今しかできない。	夫はメーカー勤務で、やっぱり電力不足が企業の経営に影響すると言う。 でも、だからといって問題を先送りにしてはほしくない。 絶対安全なモノなんてない。 原発はリスクが大きすぎる。 脱原発、これができた日本はかっこいいと思う。 そして、そんな日本に子供たちも誇りを持てると思う。 歴史に残る決断を。
43435	個人	パート・アルバイト	40代	女性	子ども達の未来のためにも原発は全て稼働をしないで下さい	原発が稼働し、万が一、事故が起こった場合、私達はどこで暮らせばよいのですか。難民になればよいのですか。経済のためと原発を稼働させていますが電気が経済を支えているのではなく人です。その人が住めないような国に経済とか言っているのはおかしいと思います。一時の経済が下落したとしても日本の自然豊か部分を守り、そこから国を支えるべきだと思います。子ども達の未来のためにも原発は稼働しないでください。

43436	個人	会社員・公務員	30代	女性	可能な限り早い原発依存ゼロを。	私は福島県出身者です。 親族に直接の被害を被った者はおりませんが、事故以降の県内の混乱、産業に与えた影響、突然生活を奪われた方の苦しみ、また福島県に向けられる差別を、この17ヶ月の間見続けました。原発に依存し続けることを許容することはできません。 メリットを打ち消し、吹き飛ばしてしまうデメリットです。とても採算がとれるようなものではありません。 現実的に可能な限り、脱原発を進めるべきと考えます。 同時に、現在収束作業にあたっている作業員への待遇改善、生涯継続する健康追跡調査と医療保障を求めます。
43437	個人	家事専業	30代	女性	原子力エネルギーは、日本全体で0%が望ましい。できたら今すぐ。	福島第一原子力発電で、去年事故が起きました。 原発が壊れて、漏れ出した放射性物質のせいで作った作物や、採取できる山や海の幸が汚染されました。 福島県ではそのために、家を失い、故郷を失い、仕事を失い、家族と離れ離れにされました。 また、原子力発電所が稼働し続けるだけで、放射性廃棄物は増え続けます。その処理方法も決まっていないのに。 処理できない、危険なごみだけが増え続ける事に賛同できません。 エネルギー政策として、お金がかからないと言われている原子力発電を続けたいと言いますが、地震、津波などの災害大国の日本で耐震性すらもあやしい原発をこれ以上稼働し続けることは望ましくありません。 今すぐ、稼働を止めてください。 今後のエネルギーもできれば0が望ましいです。 子ども達に負の遺産を残さないでほしいです。 今が方向転換の時だと思います。
43438	個人	自営業	30代	男性	原発0%を望みます	安全な原発などあり得ない。 原発がなくても電気はたりる。 電力会社よりも人の命の方が大切に決まっています。 どうか全ての原発を無くしてください！
43439	個人	自営業	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43440	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにして、温暖化対策を強化したシナリオへシフトしていかなくてはならないと思います。	子供たちの未来の為、考え意見を言っていこうと思います。
43441	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は即時廃止に！	原発は即時廃止にして、新しい道を模索し、希望のある将来を残すのが、今を生きる、また未曾有の事故を体験した我々の責務です。 自分たちの欲で、問題のある原発を動かしてよいのでしょうか？ (1)日本は地震国です。そのような国に原発を建てるのは危険です。 (2)廃棄物をどうするのでしょうか？気の遠くなるような未来にまで 　核のゴミを放置し、その間の管理を将来の人間に任せるのはあま　りにも無責任です。 日本の技術は優れています。世界中の地熱発電装置の技術に関してもトップレベルだとか。それを日本の武器にして、まず日本から脱原発＋自然エネルギー大国と生まれ変わることが何故できないのでしょうか？ 世界中で原発を売り込む競争に凌ぎを削らず、一歩先に行くそのような技術を売り込むことこそが国の発展につながるのではないでしょうか？
43442	個人	自営業	40代	女性	今後の原発について、なるべく早く原発はなくして欲しい	2030年までで、3つの選択肢があるが、2030年と言わず、なるべく早く0%になることを希望します。 他のエネルギーに比べ優れている点もあると思いますが、事故が起こったときの危険があまりにも大きすぎて、その危険をかなり減らすことができない限り、他の新しいエネルギーなどの開発を進めるのが望ましいと思います。
43443	個人	法人等	40代	女性	原子力発電は事故が起こった時の被害が人間の手におえるものではないので、 即刻廃止するべきである。また、事故が起こらないように万全な対策をといったところで、「絶対」ということはない。	原子力発電はそもそもなぜ必要なのか、もう一度しっかり考えなければならない。事故が起こった時の損害（環境破壊、住民の生活破綻、その後の健康被害など）を考えると、誰かが責任をとれるというものではない。総理大臣が責任をとりますと言っても、何ができると思っているのだろうか。人間の手におえないことを人間は手を出してやってはいけないのだ。即刻廃止するべきである。 事故が起こらないように万全な対策をとるといったところで「絶対」も「完全」もない。原子力発電所建設のペースになっている環境調査でさえ、都合の良い調査でしかなかったのだ。 たとえ事故が起こらないとしても、原子力のごみを処分できないまま、増やし続けていくことは、多大な負の遺産である。 「経済的成長」というものをまだ幻想のように追いかけていくのはやめて、もう少し人間として豊かな生活（自然とともにあるということが生物体の人間には豊かな生活）を目指していくように、いま政治的に舵をきってほしい。
43444	個人	自営業	30代	男性	日本国内の全原発の即時廃炉を希望します。	未曾有の原発事故が起きて、その検証もされないまま再稼働を行うことは理解に苦しみます。正確な情報を隠蔽する政府と東電の態度、明るみになってきた利権構造 や天下り。地震が頻発するこの国でこんなに原発をいっぱい作って次にまた大きな地震が起こったらこの国はもう住めません。核廃棄物をこれ以上増やして次の世代まで迷惑をかけるような事をこれ以上やるべきではないと思います。 全原発の即時廃炉を決定し再生可能エネルギーへのシフトチェンジが急務だと思います。
43445	個人	無職	60代	男性	東京電力福島第一の原子力発電所の事故により将来にわたり住める状況ではない、このような状況になるおそれがある原子力発電はゼロにすべきである。	・日本の原子力発電の審査は、安全委員会委員長（班目）が話しているよう"大甘の審査で認可"していると認めている。 ・野田首相は大飯の再稼働に関し問題があった場合は、責任を取るとはなしたが、事故がおきればどのような責任がとれるのか、あまりにも無責任。 ・国会議員も含めて、脱原発による将来の電力需給に関して議論がないうえ、原発がないと国が成り立たないといった話が多すぎる。 ・大事故の影響をふまえれば、意見聴取も大事だが本来、政府自体が脱原発に向けた政治決断をすべきものである。これこそが「政治主導である」 ・意見聴取会等の脱原発の意見の反映をすべき。 ・規制委員会の推薦メンバーは、元々、世間で言われているとおり、原子力村の人であり許されるものではない。メンバーの変更をお願いする。
43446	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 未来の人たちに有害物質を残すようなエネルギー政策はいらない。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43447	個人	その他	60代	男性	今後、原子力発電をやめ、クリーンな発電に切り替えてください	今後、原子力発電をやめ、クリーンな発電に切り替えてください。火力、推力、風力、太陽光発電などがあると思いますが、風力や太陽光を大いに活用して、環境に影響の少ない方法を導入してください。国の政策として進めなければ、こうした大きな課題は解決できません。
43448	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。なるべく早く原発を止め，完全に廃炉にしてください。	今でも原発は2機しか動いていないのですから，すぐにでも原発ゼロにできるはずです。 しかも，電気が足りないといいながら，結局はあまっていますよね。 地震大国の日本で，原発を動かすことは， リスクもコストもかかりすぎると思います。 福島の事故を見れば，もう原発は要らないと思います。 経済は人がいなければ成り立ちません。 経済よりも人の命を重視して欲しいと思います。 福島の事故とその後の経緯を見れば， 多大な被害受けてもなお，反省いをするのは国民です。 どうか，なるべく早く原発をゼロにしてください。
43449	個人	その他	40代	男性	福島の原発事故の原因と影響に関する調査が進まない状況において，原子力に依存する社会を維持することはたいへんリスクを伴う。三つの選択肢ではなく第四のシナリオとしてなるべく早く「原発0%」を想定すべき。	大飯原発の再稼働をめぐる政府のこれまでの動きから見えることは，経済的発展を如何にして獲得できるのかということであり，それは以下の視点にまとめられる。 大企業の論理の優先 →日本経済が20世紀型の発展を相変わらずモデルとしていて，それには大企業をヒエラルキーの頂点に据え，社会を機能させる必要があると考える姿勢 21世紀型社会は，あきらかに「多中心社会」であり，小さく，かつ身動きの即応性のやすい経済圏を数多く生みだすことが大事であると考える。その小さい経済圏が互いに影響し合う状態を作り出し，そこにあらたな価値創造が生まれる。今回のエネルギー政策を巡る一連の動きはあきらかに旧態依然とした社会システムの維持を目指すものであり，3.11の教訓を全く生かしていない。「原発依存度」を即刻ゼロにすることで，規制によって活動が制約されていた新しい業種，特にエネルギー分野での事業の創出も大いに期待できるし，閉塞感漂う我が国においては，国民のそういった哲学のある企業と連動したいと考えている。このような動きを加速化させるには，国民からの主体的な活動が必要だが，それを後押しするような政府の新しいビジョンが不可欠である。ぜひそのような哲学を政府は国民はもとより，世界に向けて発信してほしい。それこそが「国益」を生むもっとも重要なアクションである。
43450	個人	会社員・公務員	40代	女性	即原発ゼロへ。人命保護を優先、政府は本腰を入れ再生可能エネルギー開発に尽力すべき。経済再生・復興には、再生可能エネルギー比率が増えていく事が重要。放射能の危険から開放と官僚の頭の中の転換を強く求める。	原発ゼロシナリオを選択します。 福島原発事故から学んだことは「原発と人類、命あるものの共存はありえない」ということです。それに汚染された地域にはまだまだたくさんの人が住んでおり、政府はそれらの人々に対してなんの手も差し伸べていない。汚染は広がる一方。そんな政府を見ていて原発を進めやすなどありえない。今後事故が起こっても政府はなにもしてくれないことは明確だ。ゼロシナリオ以外、ありえない。福島事故を例に「原発ゼロ」を決定したドイツを見習ってほしい。環境大臣のお手紙然り、何をしてるのか？　そんなことしてるヒマがあるなら実際に国民が望んでいることをさっさと実施してほしい。多くの国民が望んでいるのは「自然エネルギーに代わる原発ゼロと完全廃炉」です。一部の人、団体、組織の利権なんか望んでいません。今すぐ「自然エネルギーへの転換と原発ゼロ、完全廃炉」を！　ゼロシナリオ以外、あり得ません！！
43451	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)の0%を支持する。	2030年に0%となっていますが、私はもっと早く0%にすることを望んでいます。できるなら、稼働している原発を今日停止して明日から永遠に0%でいくことをお願いしたいです。放射能の不安がない未来を子どもたちに残したいと願っています。
43452	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%案に賛成。再稼働に反対。	1．事故が起きた場合のリスクの大きさは既に福島第一原発で証明済み。 2．事故が起きなくても、原発立地はほかに産業のない地方への押し付け。現場で働く人の被爆リスクは軽視され、使い捨て。 3．放射性廃棄物の安全かつ永続的な処理方法が現在ない。 4．原発を稼働させなくても電力は不足していない。 5．原発を維持するとテロの標的になるリスクが増大する。また核兵器開発の疑惑を持たれる。 6．社会に秘密主義、官僚主義、技術第一主義の悪影響を与える。 7．原発を廃止し再生可能なエネルギー開発を進めれば、国際的な尊敬をかちとれる。
43453	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択する。但し2030年までにゼロにするのではなく、現在稼働中の原発を即刻停止させ、今後日本国内において原子力発電は二度と使用せず、すべて廃炉にする準備を早急に始めて欲しい。	以前は「段階的に原発依存から脱却」という意見でしたが、福島県をはじめとする被災地の復興状況、避難するまともにさせてもらえない子どもたちのこと、そして自分たち自身も放射能に日々恐怖する生活を強いられていることを考えれば、コントロールできもできない、後始末もできないようなこの上なく危険なものを、いつまでも稼働させる訳にはいかないと考えるようになりました。 日本経済が世界最下位になったとしても、健康で、大切な人たちと一緒にいられるなら、節電も、少々の不便な生活も乗り切れます。むしろ、戦争もない、命を何より大切にする国に生まれたことを誇りに思うでしょう。 どうか、今の子どもたちに安心して暮らける未来を残してください。これから生まれてくる命に、少しでも希望の持てる未来を用意してあげてください。 損得勘定だけで物事を決めるのではなく、政府はもっと声なき声に耳を傾けてください。 原発がなくなったらどのようにエネルギーを確保していくか、電力不足による経済の悪化が予想されるなら、それを乗り切るために国民にどうやって理解と協力を得るかはあなた方の仕事です。 廃炉がすぐには難しいことはわかっています。けれど、自然災害は人間の都合に合わせてはくれません。万が一また国内で原発事故が起きたら、本当に日本は終わってしまいます。 様々な分野において高い技術を持つ日本なら、必ず脱原発は実現できると信じています。エネルギー分野で世界的にイニシアチブを取ることが出来れば、今一時的に経済が落ち込んだとしても、これからいくらでも挽回できると思います！ 本当に、原発はもういらない。命を削って生み出されるエネルギーはあってはならない。間違ったらやり直せばいいと思います。今がその時です。これが最後のチャンスかも知れません。どうか、みんなが幸せになれる決断をお願いします。
43454	個人	自営業	60代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなただけが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。

43455	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度の意見募集について(回答　原発ゼロシナリオ)	原発は今すぐにでも廃止すべきだと思います。福島の事故を見ても一旦事故が起きると制御出来なくなる。制御出来ない物へ依存すること自体がそもそもおかしいと思います。 それに今の電化製品はすべて省エネ対応になっているので電力需要の増加があること自体もおかしいと思います。 原発を即刻停止し、国策として省エネ推進・代替発電(地熱・風力等の再生可能エネルギー)を推進すべきだと思います。今後の原子力政策は、核廃棄物処理の技術力推進この1本で、国内の原発の撤去を始めていくべきだと思います。
43456	個人	その他	40代	女性	日本政府の原発0%、再生可能エネルギー変換、対温暖化政策への決意を要求します。このままいけば、日本国民だけでなく、国際的信頼をもすっかり失くすでしょう。	私自身は声楽家なので、こちらで震災孤児のためのチャリティーコンサートを去年から行っており、それを通してもオランダのメディアの方々とも懇意になり、日本の原発問題についても意見を交わしております。こちら欧州のメディアでも、日本国民に対しては慈悲的・友好的でありながらも、これまでの日本政府の有様には批判的な記事ばかりですし、このままいけば、日本国民だけでなく、国際的にまで信頼をすっかり失くすでしょう。特に日本政府と東電の事実の隠蔽や操作、そしてついに国民の声を無視し原発を再稼動してしまった事、メディアのコントロール、国・警察の国民運動や行動に対抗する取り締まり等などから日本の民主主義が疑われても仕方ありません。今や日本政府は日本国内どころか世界からの信頼を大きく失っているのです。さらに原発事故による環境汚染については、世界的レベルの深刻な問題として深く懸念されています。日本の現状は私の住むオランダに比べても まったく環境後進国です。この大震災から、ドイツが速やかに脱原発を決意して、日本がなぜそれをしないのか、日本政府に対する大きな疑問や懸念は今日本を越えて世界に広がっています。それは、今後の日本に大きく影響すると思います。私自身、血の滲む様な努力をしてチャリティーコンサートを企画してきました。それは、大海の一滴かもしれないけれど、一人一人が立ち上がれば変えることが出来ると信じているからです。そして、こちらの地元の人々からも多くの励ましと支援をいただきました。しかし、日本政府には失望させられることばかりで、世間に対しても まったく大ひんしゅくで恥ずかしい思いでいます。もう、私達をこれ以上がっかりさせないでください。原爆を受け、大震災を受けた日本が100%脱原発(原発0%)、そして対温暖化政策、再生可能エネルギーの先進国になるべく決意を今すぐにしてください。その決意こそが、日本を、世界を、未来の人類と地球を救うことになるのですから！！！
43457	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。理由は原発のコストが高すぎるからです。福島の原発事故に関連して、東京電力の事実上の国有化などに投入された税金の額を見ただけでも原発の高コストは明らかです。	原発を使用したほうが電気料金が安くなると想定されているのは、将来の事故に関わる費用の大部分がコストから除外されているからだと考えられます。使用済み核燃料などの原発廃棄物処理費用についても同様のことがおこなわれています。「原発の電気は安い」というのは国民をだまして原発建設を推進しようとする政策が作り出した数字だとおもいます。
43458	個人	会社員・公務員	60代	男性	人類を始めとする動植物や地球環境にとって使用済み核廃棄物が害を及ぼさない処分方法が確立されないかぎり、原発は5年以内に期限を区切って廃炉とすべきです。	人類が核を制御できると発言する有識者がいますが、使用済み核廃棄物が無害に処理できる技術が確立できるまで「制御できる」とは言えないと思います。かって自動車業界から強い反対のあった自動車排出ガス規制をクリアしたように、国が強いリーダーシップを発揮して世界に先駆けて代替安全エネルギーを開発するよう宣言すべきです。
43459	個人	パート・アルバイト	40代	女性	現在稼働している原発を即刻停止し、すぐに全原発を廃炉にするべきです。	福島の事故で、たくさんの人たちが故郷を追われ、自然が汚され、食品が汚染されています。まだ何一つ終わっていない。 福島原発の4号機だって、まだ予断を許さない状態で、一度事故があったら取り返しがつかないの状況になることが、今まさに進行形で示されているのに、ここで原発をゼロにしないなら、いったい何時やるのか。 原発が無くても、猛暑でも、電気は足りている。 電気が足りな飼ったとしても、原発に頼らず、再生可能エネルギーが主力になるまでは、国民が身の丈に合った生活をすればいいだけ。 原発はやすぐ停止、すぐに全原発を廃炉に！
43460	個人	自営業	40代	男性	東京電力の国有化及び国内発送電の分離	福島の事故以来、国民に納得のできる説明が得られていない。原子力発電はもはや東電一人が処理できる問題ではないということ。
43461	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。原発ゼロと温暖化対策の両立は可能だと思われます。省エネをもっとすすめ、再生可能エネルギーを最大限導入する第4の選択肢があってもいいはずです。	脱原発を強く希望します。 まず最初に福島の原発事故はいまだ終わっていません。危機的状況が続いていることを国民は知っています。16万人もの福島の人が故郷を追われ、仮設住宅などで避難生活を送っています。福島県の広大な面積が人が住めない土地になってしまいました。原発事故は、お金には替えられない福島のふるさとを奪ってしまい、福島の人々はいも身体も疲弊しきってしまっています。それでも立ち上がろうとしている人々がいることに私は最大の敬意を抱きますが、国や原発関係者が取り続けている態度は、いかがなものでしょうか。 地震大国日本では第二、第三の福島のような状況になる地域が各地にあると言えるのではないですか。また、昨年3月11日以降M6以上の地震が116回と、震災以前の20回/年の約6倍に達しており、頻発性が増大しているデータをとってみても何一つ原発を支持できる理由が見つかりません。 またこれまでに使用してきた原発の核廃棄物をとってみても処理問題に莫大なお金がかかっている…ということを取りあげてみても、安価でクリーンなエネルギーなどという根拠はもはや存在しません。いま、私たちが原発の電気を使うと、将来の日本子孫に核廃棄物の管理と言う負の遺産を背負わせることになります。私たちの電気のために、この先何百年先まで未来の日本人に迷惑をかけてよいのでしょうか。 エネルギーシフトの時期こそが今であり、福島の教訓は活かされるべきです。 ◆原発をいつまでにゼロにするか期限を明確化し、できるだけ早期に0%を実現するべき ◆自然エネルギーの導入見込みを国家を挙げて真摯に取り組むべき ◆電力自由化や発送電分離などシステム改革に徹底的に取り組むべき ◆悪見聴取会の問題点もクリアーにし、もっと広く国民に真意を問うべき ドイツが、十数時間にわたる原発是非の討論をテレビ放送したとて、2022年までに原発を0%とする方針を決定したように、日本にもNHKという国民が放送料を支払わされているテレビ放送があるのだから、それらを利用して広く国民に真意を問い、みんなで決めていくべき問題ではないかと思います。 自国、日本が好きです。素晴らしい国であり、誇りに思える国家のもと暮らせる、そんな日本であると信じ、必ず脱原発ができる国であり、国民であると信じ、脱原発を強く希望します。
43462	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 子どもたちの未来に核はいらない。核廃棄物の処理方法はまだ確立されていない。このままだと日本は無くなってしまう。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがただが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43463	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオにてお願いします。	原発は、想定外の自然災害に弱いので、必要ないです。
43464	個人	学生	50代	男性	原発比率0以外の選択肢はない	1）2030年における原子力発電の比率について 原発比率0以外の選択肢はないと考えられる：以下2030年のエネルギー政策に関する判断基準毎に述べる ア）原子力発電技術全般の進化：原子力発電は核燃料サイクル技術があってこそのものである。残念ながら現時点で2030年に核燃料サイクルが技術確立する可能性はゼロである。また、自然災害リスク関する技術及び判断基準も整備されてはいない。この2点について今後適切な投資をおこないつつ18年後に改めて可能性を議論することを否定しないが2030年の全量・部分再処理はありえず、直接処分または当面貯蔵以外にないと考える。 イ）再生エネルギーによる発電技術の進化：適切な投資は必要であるが再生可能エネルギー技術を発展させる事と再生可能エネルギー事業者を守ることを混同してはならない。必要なのは事業者ではなく電力である。全量買取など直近の対策を恒久化させることは許されない。 ウ）上記以外の発電技術の進化：エネルギー・環境に関する選択肢概要（以下単に「概要」と記す）の第4項にはゼロシナリオでの火力発電比率が65%と設定されている。仮にこの比率が2030年のものだとして、燃料電池などすでに現時点で50%程度のエネルギー効率を実現しているものもある。この点でも例えばCO2発生量は20%以上減少可能となる。スマートグリッドなど今後18年で整備すべき課題はあるが、現状の原子力設備への投資に比べれば大きくなることはない。一時的な経済負担と恒久的あ経済負担を分離してシナリオ策定が必要であるが「概要」第6項では触れられていない。 エ）エネルギー需要動向・自然災害リスク：（記述せず） オ）世界に対して：「概要」第13項のとおり。 カ）その他、2030年の状態に相応しくない議論：電力会社の経営問題、及び当面の電力需要について（ここで）議論してはならない。混乱と判断の誤りをもたらすのみであるから。 2）本パブリックコメントに対する疑義について：パブコメ利用のされ方が明示されていない。まさか、「みんなの意見を聞いたから参考にします。」「多数決の参考にします」だけではあるまい。この手のパブコメが恣意的に利用されることが多く少なくとも国民のかなりの人数がそれを疑っている現状に説明が必要であろう。
43465	個人	無職	50代	男性	原発は即時、全停止、廃炉にすべきである。	まず政府、電力会社、電力ムラは天皇家の代々の土地を汚染したことを詫びるべきである。関係者全員で福島原発の作業にあたれ。政府、電力会社、電力ムラは金の亡者で、我欲のために天皇家が代々守り続けて来た国土を台無しにしてしまった。天皇家は千代に八千代に苔のむすまで放射能のゴミの番人も続けなければならないはめになった。
43466	個人	自営業	30代	男性	原発の再稼働に反対し、すみやかな脱原発を希望します。	未曾有の災害を経てわれわれが知ったことは取り返しの付かない原子力の脅威であり、それはパラダイムシフトの瞬間だったと思います。「日本の経済活動に深刻」であったとしてもそれを受け入れ、原発に頼らない毎日の暮らしを手に入れたいと望むからです。この世界のためです。よろしくお願いします。
43467	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率は、20～25もしくはそれ以上。 再生可能エネルギーを増加させても、原発比率は、20～25もしくはそれ以上を確保しつつ，安全対策を確実に実施する。	再生可能エネルギーを増加しても原子力に頼らなくは，安定した低廉な電力の確保ができなくなると思います。再生可能エネルギーは安定的な電力と今はいえない状況。結局は，火力頼りになり，地球温暖化に問題となる。 原発は，福島の教訓を生かし，安全対策をしっかりと実施して行くことにより，更に安全な運転は可能であると思います。 節電は，エネルギーの無駄使いを見直すための運動としては続けていけばいいと思いますが，原子力に頼らないと安定した低廉な電力の確保ができなくなり，日本の経済活動・生産活動に近い将来大きな影響がでて，生産拠点を海外へのシフトが止まらなくなり国民は，労働者として雇用や年収に大きな影響がでるシナリオが待っていると思います。 もう少し，時間を置いてから議論をする必要があると思います。
43468	個人	パート・アルバイト	50代	女性	一刻もはやく、原子力発電をやめてください。核のごみ処理をちゃんとしてください。	放射能による被害を出来るだけ最小限に押さえたいので、原子力発電には反対です。今までの火力発電やこれからの天然ガスエネルギー等の開発をのぞみます。未来の日本を守るために必須のことだと思います。よろしくお願いいたします。
43469	個人	学生	20代	女性	即廃炉を希望。	命が大事です。でもアメリカに叩き潰されないようにしたいものですよね。
43470	個人	無職	20代	男性	原発エネルギー0%を希望	放射性物質は要らない。 安全な牛乳やほうれん草を食べたいため。
43471	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持。事故の距離的、時間的な広がりが人の手に負えない。加えて、稼働する限り被爆労働を必ず伴うから	一度事故が起きれば、国土を失う。そのようなリスクはとるべきではない。 燃料の採掘からはじまり原発がうごくかぎり、被爆労働を強いる。日常的に命を危険にさらすべきではない。少なくとも原発を止めれば防ぐことができる。であれば一刻も早く原発を全て停止、廃炉作業をすすめるべきだ。これまで動かした責任において廃炉にかかる作業で最大限被爆を減らす努力は必要だ。
43472	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電所は即刻、停止して頂きたい。 関電は電気が足りないと言って、大飯原発を稼働させてしまったが、 結局、電気は足りていたではないか。	原子力発電反対の理由 1　原子力発電は事故を起こさなくても常に被曝労働者が必要であるという非常に弱者切り捨ての電力であること。 2　今回のように事故を起こしたら、環境破壊をし、人間だけではなく、地球上に生きるすべての生きとし、生けるものの生存を危うくする。 地球に生きているのは人間だけではありません。 原子力発電事故で人間が息絶えていくのは、自業自得ですが、他の生物・動物・植物に罪はありません。 3　ひとたび汚してしまった環境は元には戻りません。 4　原子力発電・・・・核は人間に制御できません。 5　自然界に無いものを生成するなど許されません。人間の驕りです。
43473	個人	無職	60代	男性	現在ある原発は、再起動することなく、すべて廃炉にすべきである。勿論、新設もありえない。	福島原発の事故から、原発の事故はいったん起きれば回復困難な状況が生じることが判明した。 第2次世界大戦で日本は壊滅的な被害を受けたが、国民の努力で復興を成し遂げた。これも、安全な国土があったからである。 しかし、いったん原発事故が発生したら、復活の基礎となる安全な国土は失われてしまう。つまり、国敗れて山河なしである。 福島原発事故について想定外の津波という言葉が使われるが、故意か過失かは別として、想定できなかったこと自体が人間の限界を示すものである。 原発のような甚大な被害を起こすものについて、想定外ということは有ってはならないと考える。
43474	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ。原子力発電は速やかに廃止すべき。	自然エネルギーの比率を増やしていく。また過疎地に大規模なプラントを設けるのもいいですが、消費地で身近に小さな発電設備を増やしていくことも大切です。福島にもう一度大地震が来たらどうなるのでしょう。そもそも原発を減らしていこうという選択肢が登場したのは、核燃料サイクルの破たんを示し、廃棄物処理もままならないという現実が影響しているのだと思います。原発をゼロに導くとともに、同時に廃棄物処理、福島第一の安全な収束に向けても知恵を絞る必要があるでしょう。
43475	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 なるべく早く完全に廃炉にしてください。	2030年なんて悠長なことは言わず， すぐにでも原発ゼロにしてください。 今でも電気は足りています。 無理やり自然エネルギーにしなくても， 天然ガス当代替案はあるはずです。 福島の事故を見ても分かるように， ひとたび事故がおきれば，その地域の人たちだけでなく， 日本全体が危機にさらされます。 核のごみ問題も答えが出ていないのに，原発を動かすのは合理的ではありません。
43476	個人	会社員・公務員	50代	男性	シナリオの選択肢から選ぶとすれば2030年原発ゼロシナリオ(1)です。福島の事故を見ればこれほど危険なものを存続させるべきでないことは明白です。2030年といわず今すぐゼロにしていただきたいと思います。	今現在、安全確認のないまま稼働させた大飯原発しか動いていませんが、電力不足は起きていません。電力会社も政府も原発を稼働させるために電力不足を過大にアピールしていますが大飯原発なしでも電力は足りていると思います。今すぐすべての原発を止めてゼロにするべきです。 福島の事故原因は、人災とも想定外の津波とも言われていますが、どんなに安全対策をとっても事故は起こりうるということを証明しています。もし再度、原発事故が起きたら、日本に住める場所がなくなります。日本は破滅します。また、子孫に放射性廃棄物も残したくありません。 原発はコストが安いといいますが、事故が起きた時の費用、使用済み燃料の処理費用は含まれるのでしょうか。火力のほうがコストが安いのではないですか？火力はCO2が出ますが放射能よりはるかにましです。まず火力で代替し、これまで原発にかけてきた膨大な税金を使って自然エネルギーを開発して徐々に転換していけばいいと思います。 今回の事故で、首相をはじめ政治家や役人、マスコミに至るまで日本の中枢にいる多くの人たちが原発利権の奴隷になっていることがはっきりしました。どんなに多くの国民が原発ゼロを支持しても無視される可能性があります。 どうか、今回のパブリックコメントを政策決定に反映させていただけるようお願い致します。

43477	個人	家事専業	40代	女性	原発0%を選択します。 即時。 停止しただけでは不安なので、廃炉を求めます。	福島の原発事故がおきてから、いろいろなものを失いました。 家族、友人、地域のつながり、仕事、家、土地、自然、田んぼ、畑、森、子どもの笑顔。 福島県の子どもたちの死亡率が1．5倍になっているというデータもあるそうです。またある産婦人科では、死産・流産率が4倍になったと言ってるお医者さんもいます。 被害はこれから増えてくると思います。 ひとごとにはとても思えません。 原子力発電はもういらないです。
43478	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを要望します。	原発依存度ゼロシナリオを要望します。ただし、依存度0以外の内容を全面的に支持することはできません。 「エネルギー・環境に関する選択肢」では、ゼロシナリオに限らず他の2つのシナリオについても省エネの見込みが甘く、石炭燃料への依存が高い、自然エネルギー導入見込みも甘いように思います。ゼロシナリオを前提に今後の試算改善を望みます。
43479	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発をすべて止めて欲しい。 即時、脱原発をお願いします。	原発はあるだけで危険。 2度と福島のような事故を起こしてはいけないためです。
43480	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 ■原発の即停止、全廃を主張します！ （2030年に原発0で無く即0に！）	■原発の即停止、全廃を主張します！ （2030年に原発0で無く即0に！） 現に事故が起き、私たち多くの国民が苦難と不安を強いられています。 テロや福島第一の再事故懸念なども含め事件・事故・天災などで再び放射性物質が大量に拡散すれば、私たちはさらなる命の不安や生活悪化の危機にさらされます。 もとより生存・子孫継承さえできない、日本で生きられないこととなるかも知れません。 結果、日本は国として機能できず、全世界に多大な迷惑と負担をかけた挙句、責任もとれないまま再生・再建不能に陥ります。 現世代の私たちは(弱者を保護しながら)即、この危険の回避(即停止ー燃料の安全確保ー全廃)に向けて決断しー致協力しなければなりません。 また、原発の継続稼働は放射性廃棄物を増やし続け未来の世代に多くの危険と負担を遺すこととなります。 次世代の安全のためも、放射性廃棄物の的確な処理と再生可能エネルギーなど脱原発依存への本格的転換を推進すべきです。 人の命・生活の安全がなければ経済・国家もへったくれもありません。 私は危険や犠牲、苦難と不安のともなう未来でなく、安全な未来を選択します！
43481	個人	自営業	40代	女性	「2030年までの“なるべく早期”に原発比率をゼロとする」を支持します。“なるべく早期”は“2030年まで先延ばし”ではありません。 今年か来年には“ゼロ”方針を固め、順次廃炉手続きを進めてください	「2030 年までの“なるべく早期”に原発比率をゼロとする」を支持します。 “高い技術力を持つ日本”らしいので、政府がきちんと方向性を示し、 当該分野に支援を行い、研究開発を進めれば必ず出来ると思っています。 さらに、産業分野が原発から手を引いて、新エネルギーやその他既存発電方法 に軸足を置きたくなるような“旨味”を与えれば、簡単なことだと思います。 それでまた利権だ、癒着だと国がめちゃくちゃになったとしても、 福一事故によって人生をめちゃくちゃにされた150万人とも200万人とも 言われる“日本国民”の“傷”を思えば、まだ可愛いものだと思います。 （原発起因で自殺する人も減るでしょう）
43482	個人	自営業	60代	女性	原子力発電に依存しない政策(0%)の転換を求めます。 ＜理由＞ 1．原子力発電の技術的な危険性と高額の維持費 2．使用済み核燃料の廃棄の方法がないこと 3．福島の事故後における検証の不透明さ	1．危険性・高い維持費 （1)地震大国という立地上の危険性 （2)定期保守点検時の作業は、ほとんどが被爆しながら行われているという、なんら技術敵な安全対　策をもっていない現状 （3)万が一の事故に対する手立ての欠き、 （4)原子力発電所の設置、維持の費用をすべて算出したときの経費、今回の事故による経費をすべ　て、料金に転嫁することになるしくみ 2．廃棄物処理 　家庭のゴミ処理がいちばんの問題でしょう。始末できない物は使わない、これは人間がこの地　球に住まわせてもらっている上で、一番大事なこと 3．事故後の対応 　とにかく、「不信」を生み続けてきました。この「不信」が払拭されない限り、先には進めない　という覚悟が必要です。 もっと電気の使用は減らせます。減らす覚悟がないだけです。つまり、電力の使用を創り出すことによる、巨額の富を誰かが手にするためとしかいえません。経済の成長も、本当に人々が幸せになるためにどこまで必要なのか、「命」あっての「お金」だとなぜ考えられないのか、不思議です。
43483	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」 脱原発の実現	原発は即刻停止、廃炉を決定すべきです。理由は、3・11の東京電力福島第一原子力発電所の事故で明らかになった原子力発電所の危険性があります。しかし、こうなることは予想できなかったことではないはずです。まず、地震国日本では、近年大規模な地震が幾度となく起こり、甚大な被害を与えています。近い将来、相当大規模な地震が想定されていることも承知の通りです。このような自然災害による事故が起きた場合、原子力発電所は安全であると言えるのでしょうか。原子力発電所の稼働は、自然災害による事故が起きた場合の想定がなされていません。1986年のチェルノブイリ、1999年JOC、2011年のフクシマの例を見ても、放射能による被曝は、人類にとって防ぎようのないものであることは明らかです。また、原子力発電では、使用済み核燃料の処分が大きな問題になっています。使用済みの核燃料と言えば、放射性物質が失われたわけではなく、放射性物質の拡散する危険性をもったまま、処分・保管される、という大変危険な状態なのです。処分された後、使用済み核燃料は再処理工場で再び核燃料を取り出すことを行っていますが、この再処理工場は原子力発電所よりも多くの放射性物質を放出するとされており、何度となく事故が起きていることも事実です。放射能はいったん外に出ると、私たちの生活環境を奪ってしまいます。被曝した土地の除染にはどのくらいの時間がかかるのでしょうか。フクシマの事故では、多くの人々が故郷を失うことになったと聞いています。自分の生まれ育った土地がなくなってしまうこと、目に見えない放射能の恐怖に対処していくこと、原子力発電の稼働に伴う不安は尽きません。 　そこで、政府は「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。原子力に頼らない自然エネルギーを活用する技術を開発することは、日本のみならず全世界が望む技術です。それは地球温暖化の解消に向け作用することでもあります。自然エネルギー拡大の方向へ目を向け、脱原発を推進していくことを望みます。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。原発立地市町村には、原発もたらす経済力を捨てきれないでいます。放射能の危険と隣り合わせで生活する状況下にありながらも、生活するにはその経済力に頼るしかない状況です。この住民たちにも、本当の安心感をもたらすために、「ゼロシナリオ」を決定し、新たな地域経済復興の施策を実施すべきです。私たちや子どもたちが安心して生活できる社会を実現するためにも、「ゼロシナリオ」を決定することを求めます。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
43484	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発は人類が処理する方法をまだ完全に確立できていない物だからです。さらに今後その処理方法が見つかりそうでもない。そんな状態での原発稼動は危険でもあるため、原発ゼロを主張します
43485	個人	自営業	20代	女性	原発を止めて、次世代エネルギーにシフトすべき。	原発を止めて、次世代エネルギーにシフトすべきだと思います。また同じ惨事が起きたら誰が責任を取れるのでしょうか。
43486	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はただちに全機廃炉にし自然エネルギーへの転換を行うこと。	福島の原発事故では、未だに事故原因の究明も出来ていなく、事故の収束も出来ていない状況です。このことは、現在の技術力（科学）では、原子力を制御する技術がないことは明白になりました。原子力を制御できる技術がない状態では、安全は確保できません。安全が確保できない原発ただちる全機廃炉にすべきです。 また、現在でも、核のゴミの最終処理できる技術もないままに原発稼働を続けることは将来に核のゴミを大量に残すことになります。このことは、日本を放射能汚染地域にすることです。 福島の原発事故に学び、ただちに原発ゼロへの決断をしてください。
43487	個人	学生	1代以下	女性	原発は今すぐ0パーセント!	また事故が起こったとき、苦しむ人が増える
43488	個人	会社員・公務員	50代	男性	国内の全原発を即時停止し、0とする。原発に使われる予算5000億円は地熱発電、太陽光発電、メタンハイドレートなどの代替エネルギーの開発にすべて振り向ける。	福島第一原発の事故後の経緯を考慮すると、原子力の安全を推進側の人間が担当し、結果とし形式的な安全対策しか実施されず、今回の過酷事故を招いた。 またこれだけの事故が起きていながら、誰1人責任をとることなく組織の看板のすげ替えだけで原発の再稼働を強行していると判断できる。 津波対策を怠った東電経営陣の責任、SPEEDIのデータを公開しなかった文部科学省、枝野大臣の責任、ヨー素剤を配布しなかった福島の責任が一切問われない状況では、今後も事故は起こるし次の事故は本当に破局的なものとなることを想定せざるを得ない。 全原発の即時停止と福島の事故の徹底的な解明、責任の追及と処罰をまず行った上で、その後の原子力行政を考えるべきだ。 現在、原発に使われる予算5000億円は地熱発電、太陽光発電、メタンハイドレートなどの代替エネルギーの開発にすべて振り向け、上記原子力行政の見直し後に、一部を廃炉や既存の放射性廃棄物の処理方法の開発に使用するべきだ。
43489	個人	無職	40代	男性	「ゼロシナリオ」の選択が必要。 想定外の天災が起き、原子炉や管理中の核廃棄物から放射性物質が放出する可能性は今後もある。 全原子炉の即時停止と廃炉処理開始こそがが、われわれ世代の責任である。	日本国民を含む全人類の安全を考え、「ゼロシナリオ」を選択することが必要と考える。 原子力発電は、子々孫々に核廃棄物の管理を強いるものである。 想定外の天災が起き、稼働中の原子炉や、管理している核廃棄物から、放射性物質が環境中に放出することは今後も十分に考えられる。 地震、津波、火山噴火、豪雨による洪水等、原子炉や核燃料貯蔵設備を襲う自然災害や、テロ等を含めた人的襲撃をゼロにできると考えることは想定が甘いと言わざるを得ない。 全原子炉の即時停止と廃炉処理開始を進めることが、原子力発電を建設してしまったわれわれ世代の責任である。 経済性等についての議論はあるが、工場を持つ企業では「安全はすべてに優先する。労働災害ゼロを目指す」ことを当たり前のスローガンとして掲げている。 すなわち、安全性に疑問のある原子力発電は、仮に経済性に優れ、電力会社の経営安定化に寄与するものであったとしても、エネルギー源からは排除するべきである。 原子力発電発展のために投じられてきた、補助金等は、自然エネルギーの開発に投じられるべきであったし、福島第一原発の事故が起きてしまった今となっては、賠償や廃炉処理等に使われるべきだ。 それで補助金に余力があれば、自然エネルギーの開発に使うことができるだろう。 原子力発電を使用しないことによって、必要なエネルギーが確保されなくなっても、我慢するしかない。 ないものねだりをしても仕方がないのだ。 むしろエネルギーをできるだけ使わない社会モデルを構築する世界の先頭に立つ好機と捉えられる。 脱原発を果たしてこそ、被爆国として核兵器廃絶を主張する一貫性が保たれる。 原子力発電に従事してきた技術者は、誇りを持ち、その知識と技術を廃炉処理に向けることになる。したがって今後も技術者は必要となる。 脱原発を切に願うものである。
43490	個人	無職	60代	女性	原発入りません。このような事故と多大な被害を経験しながら、どうして原発を廃止することができないのでしょうか？	原発入りません。このような事故と多大な被害を経験しながら、どうして原発を廃止することができないのでしょうか？
43491	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロ･ストーリーを強く望みます。地震、津波、台風など自然の脅威との共存にある日本で、敢えて原発の脅威を重ねる愚には明るい未来がありません。	ゼロ･ストーリーを強く望みます。地震、津波、台風など自然の脅威との共存にある日本で、敢えて原発の脅威を重ねる愚には明るい未来がありません。 次にその理由ですが、脱原発はとてつもない挑戦かも知れません。原発に代るエネルギー開発への挑戦も容易ではないはずです。 又、達成するまでの間で一時的には、かなり、国民に節電の不便、企業に高コストを強いることがあろうかと思います。 しかし、原発維持による計り知れない生命・財産・居住権のリスク、原発維持のゐの高コスト（含む、放射性廃棄物保管）を考えれば、とても脱原発と引き合うものではないと考えます。 原発問題では、日常にある人災によるリスクも付け加えて、日本という国の宿命の、大地震、大津波等天災の威力を再び侮ってはいけません。 それ故、脱原発への挑戦こそ日本の進路だと思います。これなら、これ以外に数多の課題・困難が待ち受ける日本人も、今世界に対して、又未来世代に対して責任を持って、胸を張って生きて行けます。同じ苦労なら脱原発を選択することを希望します。そして、きっと脱原発を実現するだろうと信じています。
43492	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見　原子力の割合はもっと増やすべき	震災前まで制定されていたCO2削減のためのエネルギー政策を大きく変更するべきではないと考えます。震災と原発事故のインパクトが大きいためエネルギー政策の大転換をしなければならないような雰囲気ですが、地震や津波に対する原発の対応策を見直し、事故発生時の対応をしっかり作成しておけば、エネルギー政策の大きな変更は必要ないと思います。政治・軍事・将来・環境ニと等を考慮して作られたはずの長期的な政策を一度の原発事故で大転換するのはおかしいです。（当然修正は必要とは思いますが） エネルギーの選択肢に「原発の割合を維持　または　増やす」項目が無いのがおかしいと感じています。事故直後の感傷的な判断で将来の設計をすべきではありません。

43493	個人	会社員・公務員	40代	男性	1のゼロシナリオを選択します。自然エネルギーへの転換だけでなく、日本に住む住民のライフスタイルを大幅に転換し、低エネルギー消費社会を目指すべきだと考えます。	原子力発電の問題点は安全性への疑問と廃棄物処理技術がないことです。 日本は新規造山帯に属し、どこにいっても地盤が安定したところはありません。海岸線には津波の被害も考えられ、安全な原発の建設は困難です。 かといって、化石燃料をどんどん使うことや新規開発なども地球温暖化や気候変動の問題を考えた場合、難しいでしょう。 必要なことは経済の見直しです。 そもそも、現在の暮らしはエネルギーを消費し過ぎています。オイルショックのときにはいずれは石油が枯渇するので省エネルギーをすすめようということになりましたが、その後はそういった議論は鳴りを潜め、エネルギー消費は拡大しつづけています。 こういった拡大しつづける消費の根本は現在の資本主義経済にあります。共産主義も国家による資本主義であり、資本主義にはかわりません。 このままの経済をつづけていけば、原発の事故によらずとも、いずれ生態系の破壊によって人類の生存は困難となることでしょう。 いまこそ、シルビオゲゼルやルドルフシュタイナーの経済理論を見直し、「友愛」に基づく新しい形の経済を目指していくことが必要だと考えます。
43494	個人	無職	60代	男性	即刻、原発によるエネルギーを0%にするべきです。我が国の国際的信用力を取り戻すためにも、政府のエネルーギー政策の早急な抜本的見直しと大転換が不可欠です。	即刻、原発によるエネルギーを0%にするべきです。ドイツのような、倫理・哲学・宗教面からの原子力政策の見直しが我が国でもされれば、当然脱原発に行き着くはずです。３．１１以降の政府の対応は、国際的信用を大きく失墜させました。再び信用力を取り戻すためにも、政府のエネルーギー政策の抜本的見直しと大転換が必要です。この国を愛するが故、何とか破滅を避けたい。不安と絶望の国から抜け出すには、一人一人の意識改革と民意を反映する政治が必要です。
43495	個人	会社員・公務員	40代	男性	シナリオは全て反対。25%以上も議論せよ。感情に委ねるのではなく、専門的見地より検討すべき。	現在の3つのシナリオは限定的であり、当初のエネルギー基本計画の45%シナリオがないのはおかしい。 3つのシナリオに限定した場合、エネルギー安定供給、経済性、外交性、環境面、そして何よりも技術継承という面から、いずれも欄に短しとなると考える。 ヒステリックに感情的に、ましてやご機嫌取りに流されるのではなく、形式だけの議論はやめ、本質的な検討をお願いしたい。 これは、我が国が今後、何で食べてゆき、どう生きて行くのかを方向付ける決定である。それゆえ、英知を集結し、専門的な見地からの検討と責任ある決定をお願いしたい。
43496	個人	会社員・公務員	60代	男性	全原発即時廃炉にすべき	ラジウムの小瓶が世田谷で発見されたとき、国はその処理保管費用に何千万円要求したではないですか。原発を一日でも動かせば天文学的な廃棄物保管費用が発生するのです。それは電力料金には一切反映されていないと考えます。シビアアクシデントが起きた際、住民見殺しとなることは今回の福一事故で証明されました。これ以上負の遺産をますことは一刻も早くとめるしかないと考えます。原発村を解体して、代替エネルギーの開発に対する妨害をやめさせなければなりません。小水力発電、地熱発電、波、風、太陽、いくらでも方法は考えられるし、やるまえにできないと決めつけるのは間違いです。人口が多すぎるならそういってくれれば、ただでさえ少子化が進んでいるのですから、人口削減はできるはず。子供に牛乳を無理やり飲まして絞すなんてもってのほか。役人は頭が狂ったのか。
43497	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	なるべく早く原発ゼロにしてください。 日本にある原発は完全廃炉です。 福島の事故で安全神話は崩壊しています。 核のごみの問題も解決していません。 原発は原爆と同じです。 リスクとコストを考えれば、原発はゼロにするのが 妥当な考え方だと思います。
43498	個人	家事専業	40代	女性	関電は、核燃による多大なリスクを背負ってまで、このエネルギー源にしがみつく理由を説明できませんでした。核燃に頼るエネルギーは即刻中止すべき。０パーセントを望みます	世界中を汚染に巻き込み、東日本を救済することもできず、一部企業を除いてすべての産業への悪影響を解決することもできず、それで経済のために原発のエネルギーが必要とは馬鹿にするなといたい。関西のわたしたちでさえ、飲み水、食べ物、空気、を安心して子どもたちに与えることができなくなってしまった。妥協するしかない状況だ。太平洋の島にすむ外国の子どもたちも日本の海洋汚染に慣っている。火力発電とその他のエネルギーのみで対応し、まっとうに温暖化対策や省エネに取り組むべき。今までとほぼ同じ暮らし方で原発が止まっても電気は足りている。さらなる省エネは可能だ。福島の放射能を福島からは絶対に出さない、２度と核燃による発電を行わない姿勢を世界に示すすべき。
43499	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は稼働ゼロ、廃炉実行すべきだと思います。	まず3.11震災で福島第一原発の事故が発生して、その処理も終わってないのに原発を再稼働させるのは正直考えられない。説明不足だし後からこうでしたとタイミングを見計らって言われても全く信用できない。何故東京電力はじめ電力会社の経営および意見が最優先されるのか全く理解できない。１００年後にこの選択は正しかったと言える選択では無い。その場凌ぎで責任逃れをしているとしか思えない。今回の事故で原発をコントロールできることは現電力会社には無いことが分かった。リスク回避のためにも原発はエネルギー政策から外すべきである。日本だけの問題、現世代の問題だけではないのだ。
43500	個人	会社員・公務員	50代	男性	止まっている原発は再稼働させず、このまま脱原発するべきである。	現在までに原子力開発につぎ込んできた莫大な経費を計算してみれば、原発の電力が安いなどということはあり得ないだろうし、福島の補償や後始末、もんじゅを始めとする核燃料リサイクルからの方針転換、さらには大量にため込んだ核廃棄物やプルトニウムの廃棄・監視にかかる費用等々を考えれば、原発が経済的合理性とは全く無縁の存在であることはあきらかである。 百歩譲って、もったいないから今手元にあるウラン燃料だけでも、できるだけ新しく安全そうな原発で燃やしたらどうか、ということも考えられなくはないかもしれない。しかしそれさえも、今の世代のわずかばかりの利便のために将来世代に大変な害悪を押しつけることになるのである。子や孫の世代につけを残してほんの一時の享楽にうつつを抜かしていることになるのである。ウラン燃料も遠からず枯渇し、原発もいずれ確実になくなってしまう。今の、ここたかだか百年の我々の世代だけが残す高濃度核廃棄物を、何千年、何万年も後の我々の子孫はどのような目で見るのであろうか。

整理番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
43501	個人	自営業	40代	女性	原発はすぐにも全廃すべき。	これ以上核のゴミをふやしてはいけない。放射能の恐怖を回避したい。
43502	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は0%	今回の事故で人間では制御できないことが判明した。 更に、使用済み燃料の処理の方法も確立していない。 これほど危険なものは早急に無くすべきもの。
43503	個人	無職	60代	女性	2030年では遅い。ただちに原発ゼロにすべき。福島原発事故の究明、謝罪、賠償をすすめるべき。2つめのフクシマはあり得ない、起こしてはならない。	原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、原発ゼロを求めます。 具体的に以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する
43504	個人	その他	40代	男性	すみやかに原子力依存ゼロを目指すべき。核燃料・化石燃料とも有限ゆえ、短期的には火力主体、中長期的には地熱・太陽光・洋上風力・波力で国内自給自足し、国内産業雇用を鼓舞。長期的に国力増強につながります。	・核分裂による原子力発電に将来はありません。 ・ウランは枯渇し、プルトニウム再利用も危険すぎ、原発の維持管理は少なからざる労働者の（表に出ない）被ばくや、行くあてのない核廃棄物質の増加＝危険は被ばく以外に、我が国で生産された核物質が最終的に敵国の核爆弾の原料にさえなりうるという懸念もあります。また、すべての国が撤退した液体ナトリウムを使用した増殖炉も老朽化し無謀としか言いようのない状況です。 ・いったん事故がおこれば、長期にわたり国土が核物質により占拠され、目に見えない敵による占領下状態といわざるをえない状態におちいることも明白です。 ・制御できなくなれば担当者が逃げ出さざるを得ない、あるいは犠牲者を覚悟せざるをえないほど危険というものはそもそも無謀な発電形態であることが明白です。地震津波にたえる保証がない点で世論調査で大多数の国民が支持していないのも事実です。
43505	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	原子力発電所の再稼働は今後絶対にしないよう切望致します。 万が一の事故発生の際において人類が対応しきれない物質に依存しているのは「とても怖いこと」だと、福島第一原子力発電所事故の件で実感しました。 もっと日本国にある自然エネルギーを活用するよう推進をお願い致します。
43506	個人	その他	60代	女性	原子力発電所は全て廃炉にしてください。過度な節電キャンペーンをやめてください。	原子力発電所は全て廃炉にしてください。電気は足りています。それから、過度な節電キャンペーンをやめてください。四国電力が打ち出した節電目標は何とか達成できましたが、関電や九電の目標値は元々高く、とうてい実現できるものではありません。高い目標値にし、達成できなかったと言って原発再稼働を推し進めるやり方は納得できません。無理にクーラーを使わないようにして熱中症になる人が増えていると聞きます。国のエネルギー政策全体がおかしいと思います。原発に頼らず、しかし必要な電力量をまかなう方法を講じてください。
43507	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオの世界を望みます。	原子力の安全性、使用済み核燃料の処理方法、放射能汚染、放射能に汚染された物の廃棄場所など、黒に近いグレーな部分が多すぎて、その明確な解決方法も国民に提示できないままだから。 地震国である以上、不慮の事故や想定外の事故での放射能汚染は未来でも起こりうることであり、原発0%が可能であるならば核のない世界を望んでいます。
43508	個人	家事専業	40代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。	2030年までに・・・などと問題先送りではなく、即時「ゼロシナリオ」を求めます。 再度、福島のような事故が起きたらもう日本は終わってしまいます。 自分たちの選択で国を滅びる方向に進めるなんて愚か過ぎます。 原発は事故が起きたら大変はもちろん、行き場のない核のゴミを出し、作業員は被曝します。 こういう問題も解決できていないのにまだ動かすなんて愚かです。 私の子どもがもしも作業員になるなんて事になったら絶対に行かせません。
43509	個人	自営業	30代	女性	今すぐ原発ゼロシナリオを選びます	今すぐ原発ゼロシナリオを選びます。 経済ももちろん大事ですが、もし今また大きな地震が起きたらまた 福島と同じような事態に陥らないだけの準備ができていないというのに、 大飯原発を始め、国民の多くの声を無視して再稼働の方向へ持って行こうと する政府をとても恐ずかしく思います。 国が国民一人ひとりのことを大切にしているとはとても考えられません。
43510	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発以外の自然エネルギーへの転換希望。	ドイツにできて日本にできない訳は？
43511	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年にはエネルギーの原発依存度はゼロにすべきである。	放射性のゴミの処分方法もないまま原子力発電を続けることは、後世に大きな負担を押し付けるものであり、とうてい是認できるものではない。 現在ある原子力発電所の廃炉工程においても、地元に補助金等を交付できるような仕組みを設け、原子力発電をしなくても当面は地元の財政状態を維持できるようにすべきである。
43512	個人	その他	60代	女性	・脱原発は同時に「政府、企業、原子力委員会の委員」の脱癒着が必至。 ・過去の歴史の過ちに対する責任を真摯に引き受ける具体的な言質。	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 御意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
43513	個人	その他	30代	男性	エネルギー計画の筋書きは、どれも将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる
43514	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発ゼロシナリオを支持します。	原発事故を起こした時の対処方法が備わっていず、想定外のことが起こるということを想定せず、福島事故のあのいつ放射能のダダ漏れが終わるかわからない恐怖感は忘れられず、人間以外の生命体に被害を及ぼしてしまったことに罪悪感を感じ、なぜこれだけの事故・長期にわたる被害を出し、原爆で放射能の恐ろしさを知っている日本がまだ原発にしがみつこうとするのか。 原発ゼロになった状況で生活する、社会を営むことを日本人は考えればよく、去年からの節電で思いましたが節電を好機にまた新たなビジネスが生まれ日本人の生命力を感じました。何かをやめることで不利益な人が出てきますが、必ず利を得る人も出てきます。 福島の事故もまだ対処できていない状況で原発を再稼働させている政府には怒りとあきれを感じています。原発がない状況でしばらく不自由な暮らしが起こるかもしれませんが、不自由な暮らしが起こったら起こったで人間は十分対処できる能力を持っています。努力せずして今までと同じような生活水準を保とうと原発を再稼働させるという判断はどうかと思います。
43515	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所については、すべてを廃炉にすることを希望します。	福島の現状を見るに、後世に禍根を残すようなことはすべきではないと考えます。 万一事故が起きた場合、私たちには逃げる場所もありません。直ちに廃炉すべきです。電気には高額の消費税をかけるなどすれば、十分な節電や新エネルギーの開発が可能になると考えます。もちろん消費税は、国民均等の年金などに当てるべきです。
43516	個人	自営業	30代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率0%を希望します。（ゼロシナリオ）	東日本大震災の状況を見て、将来原発を利用することは大変危険だと思っています。未来の子ども達に安心できる社会を残してやりたい。ぜひとも原発比率0%を達成してください！！
43517	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 理由は下記の通りです。 福島第一原発の事故が起こり、今、メルトダウンして溶けた核燃料はいったいどんな状態なのか把握できているのでしょうか。それも分からない状態で、事故収束を図ろうとしていますが、いったい収束には何年かかり、何人の作業員が必要で、彼らにどの程度の被爆で作業をしてもらって、実際にかかる費用はどのくらいなのか、まったく分かりません。
43518	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー政策は国民世論の意見で左右されるべきではないと思います。	私は、原子力メーカーの社員として炉心の核設計に長年携わってきました。昨年3月以降原子力発電に携わっている電力会社を始めメーカーの者の意見がマスコミにより伝えられることはほとんどありませんでした。恐らく、問題の安全設計審査指針27（電源喪失に対する設計上の考慮）の不備を長年の間正し得なかったことを猛省してのことだと思料します。原子力発電は非常に多くの科学分野の要素技術をベースにして、それぞれを有機的に繋げて初めて完成します。私は生業の分野しか知識がありませんが、私達のメーカーではこれらの分野ごとの要素技術を「繋げる技術」を持っています。発電所の敷地から気象、各設備の配置、製造、建設、運転・保守など、安全を確保しながら取りまとめていく技術です。この技術がなかったらこれまでにこれほど多数の発電所を安全に建設・運転することはできなかったと、技術者は自負しているはずです。このように要素技術を組み上げて、これで良しとするときの判断基準が、種々の指針、法令、技術基準などです。その根源的な判断基準の不備を突かれたことの衝撃は、技術者の自負をことごとく打ち砕くものだったと思います。そういう意味で猛省していると思いますが、私が携わった原子力発電所の型式を採用している電力会社では、多くが原子力の比率が40～50%と高くなっており、早期の再稼働が実現しないと電力供給に大きな影響を与えることが懸念される中、必死になって安全性を高めるための努力もしているし、その努力も形になっていることと思います。 このように私達が日夜安全で安くかつ特定の地域に原料を依存しないエネルギーを作り出す原子力発電所の建設に努力してきた背景には、それらを国策として推し進めるという政治的な決断があったからであり、それは昨年の3月までの国情を見れば正しい選択だったことは明らかです。 その国策は、国民世論により決めたことでは決しているはずです。政治的指導者たる者が、日本の将来はこうあるべきだとの信念に基づき打ち立てたものであると信じています。一般国民からのパブコメを見ていると、ただ不安だから原発反対、即刻止めろという意見が大多数です。これらは、この60年の間、私達が磨きあげてきた技術をほとんど理解してもらえていないことの証であり、理解をしてもらうのにも限界があることを示しています。このような蓄積した技術力を理解し、将来の国のあり方を決めて行くのは、世論ではなく政治でないでしょうか？世論に迎合するのは政治ではありません。今こそ、政治の断固たる判断が必要だと思います。 決して、エネルギー政策を国民世論の意見で左右されることのないよう望むものです。
43519	個人	自営業	60代	男性	ひとつの地方を壊滅させたようなテクノロジーは、すでに守るべき合理的な理由を持たない。エネルギー戦略の大胆な切り換えが必要。脱原発の世界的潮流に抗うべきではない。	エネルギー政策の大胆な切り換えが、産業を生み、新たな雇用を創り出す。代替エネルギー、新エネルギーの創出、もしくはその技術革新に向けて国家予算の投入を。いまさら原発への国家予算投入は不毛。
43520	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発、即全原発停止を望みます。 広島、長崎の原爆、チェルノブイリ、福島原発事故 一体、何を学んだのですか？ 原発に変わる自然エネルギーに即移行して下さい！	政府、マスコミのデマや洗脳には、もう騙されません。 政治家 御人の金儲け、アメリカの言いなりで 国民が殺されるなんて絶対に許されない！ 日本には優れた技術、能力を持った方々おられる なのに何故 直ぐに新エネルギーに移行しないのか
43521	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー政策については、5年後か10年後に、再度決めたらいかがでしょうか。そうすれば現時点よりも原発反対派が減り、原発推進派あるいは維持派が増えると思います。	「チェルノブイリハート」というドキュメンタリー映画がまことしやかに流布されていますが、あれは事実なのでしょうか？もし事実でないとするならば、あの映画を見て、放射線に関する過剰な間違った恐怖感を植えつけられた市民がたくさんいることになると思います。そのような状況下で、将来の発電に関する世論調査をしたら、おかしな結果になると思います。5年、10年経過して、放射線被害が何も無いことを市民が十分に納得してから、再度世論調査なり国民投票をすれば、現時点とは異なる結果が得られると思います。 また、日本国はCO2の排出量を減らすことを世界的に公約していますが、原発反対派の意見には、地球温暖化の話は嘘であるとまで言い切るものもあり、いいかげんな話が世間に広まっていることを私は危惧しています。 今回の原発事故で直接亡くなった方はいらっしゃらないですが、避難の最中に病院の患者さんが多く亡くなったりしたことはまことに残念です。準備をしっかりしておけばそういう事態は防げた思
43522	個人	無職	60代	女性	原発0パーセント	日本が世界に類を見ない原発事故を起こした今、 原発を止めることは当たり前です。 そこから新しい日本のエネルギー政策を考え始めるべきです。

43523	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は原発ゼロシナリオを支持します.	東京電力福島原発の事故が, 多大な被害をもたらし, 国民生活に対して甚大かつ長期的な影響を及ぼし, かつ及ぼし続けることから, 将来の世代のためにも原子力に依存しないエネルギー政策を確立するべきだと考えるからです. さらに, 放射性廃棄物の最終的な処分について, 我が国は抜本的な方針を決定しておらず, また今日の科学的知見によれば, その処分は莫大な時間・費用をかけたとしても, 後世に大きな影響を及ぼしつづけることが明らかです. それにも関わらず, 原子力発電に依存するエネルギー政策は, 無責任でさえあります.
43524	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時停止し、廃止すべき。	原発は、放射能を作り出す。放射能は、もとに戻すのに100万年もかかる。万が一でも事故が起これば、人類は終わる。 こんな危ないものに手を出すべきではない。 こんなことは、当たり前のこと。 なぜ、こんなことがわからないのかわからない。
43525	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択肢三つは、どれもよくない。2030年を待たず、原発ゼロを推進するべきである。	2030年までの18年間に、昨年のような自然災害等で原子力事故が起こる可能性を否定できない。それならば、同じ事故を繰り返す可能性を少しでも減らすために、なるべく早期に原子力ゼロを目指すべきである。そうしなければ、国際社会から「日本はリスクマネジメントができない国」と思われることにもなる。
43526	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原子力発電所の即時停止を希望いたします。	地震多発国で国土の狭い日本に原子力発電所は不向きです。使用済み核燃量の処理技術も無く、英仏に再処理を依頼している現実やGE、ウェスチングハウス、フラマトムの技術に頼っていることから見ても、日本の原子力技術は高くないのではないかと思います。どんなに優れた技術で作った原子力発電所でも、管理運営は人間が行います。そこには見落としやム為的ミスが生じるでしょう。福島原発を運営管理している東京電力のように、津波や地震の危険性を知りながら、コストを優先し何も改善しないという、まさに殺人的なことが行われていた事実を知るにつけ、全国の原子力発電所を即時停止して廃炉にする。速やかに核燃料の処理を行うことを希望致します。また、今回の事故を検証しているようですが、東京電力、経産省、政府の責任追求をもっと真剣にしっかり行って欲しいと思います。
43527	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力エネルギーゼロへ。原発は稼働中のもの即刻停止、完全廃炉へ。原子力に変わる新たなエネルギーの開発に取り組み、原子力へ回っていた莫大なお金を、新しいエネルギー開発へ回す。	福島出身です。福島の事故が起こってしまった以上、かつ、事故の処理も未だ収束せずに、事故の責任も取らない現状において原子力エネルギーに依存はもうあり得ない。直ちに原発は完全廃炉へ。2012年、放射性廃棄物の処理も確立できず棄てるだけでクリーンではありません。一度墓走したら人間の手に終えない、安全ではない。今後優秀な科学者、技術者は育ちますか？育ったとしても、その人達が自分の体をはって、放射線の高い現場でちゃんと管理してくれるのでしょうか？優秀な科学者だったら原子力工学とかもう見切りをつけてるのでは…？また、放射線の高い現場で働きたい労働者はいるのでしょうか？原子力エネルギーはもう斜陽産業だと思います。今存在している原発は老朽化、立地条件がもはや安全でない。維持費に莫大なお金もかかるとい理由からすぐに廃止して下さい。動かさないと赤字なるから、ウラン買っちゃったから…等の理由で、安全も立証されないまま、稼働するのは止めてください。一部の人間の利益のために多くの人々が犠牲になってきました。原子力村は解体へ。今こそ、その負の連鎖を止めないといけないと思います。日本の未来を考えた時にもはや負の遺産だと思います。エネルギーは大切ですが原子力に依存する時代は終わりました。原発は廃炉へ。ゼロへ、新しいクリーンなエネルギーの開発を、そのエネルギーへの転換をして下さい。
43528	個人	会社員・公務員	40代	男性	人類がコントロール出来ない原子力はリスクとメリットのバランスが割に合わなすぎる。	人間が原子力をコントロール出来ない以上、原発はリスクが大き過ぎます。福島第一原発も制御できず、放射能の被害が将来深刻になることはあきらかなのに、なぜ、ほかの道を選ばないのでしょうか？日本人の技術と勤勉さを持ってすれば、火力や、自然エネルギーでの代替は近い将来可能ならばです。自分の子供に誇れる大地を手渡しましょう。「豊かｊとは「幸福度」を意味する国にしたいものです。
43529	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	放射性廃棄物の処理問題と被爆労働の押し付けを生んでいる原発を存続させるべきではない事は明らかだ。 また、事故後の政府や東電の対応も非人間的なものであり許されるものではない。 極一部の利権のために多数の国民に犠牲を強いる仕組みを早急に解体せよ。
43530	個人	学生	20代	男性	原発の即時撤廃を求めます。僕たちの未来に原発はいらないです。	夏場のピーク時など止むを得ない状況を除いて原発を動かすことには反対です。
43531	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所は即刻、全廃すべきです。	原子力発電所は即刻、全廃すべきです。 核のゴミの処分もままならないうちに大量に排出し、将来に禍根を残す選択は"人として"取れません。 福島第一原発事故のようなシビルアクシデントを引き起こしたヒューマンエラーにつき、その根源的な原因究明が為されず、また当事者の根源的な責任が問われていないうちに再稼働するなど、"人として"許せません。 また、それによりどれだけ電力が不足するのか、産業や生活に影響を与えるのかについても、なんだかよくわかりません。 なんだかよくわからない事象に対し、はっきりしているリスクを優先させるのは、取るべき選択ではないのではないでしょうか？ そんなあやふやな状況で、一部の偉い人たちだけの考えで、国民の多くが反対していることを強行する権利など、どこにもありません。
43532	個人	無職	60代	女性	原発を即時0にして下さい。	福島原発事故後、エネルギー政策を考える上で、原発0以外ありえません。今も事故は収束されず、放射性物質が空気中にばら撒かれ、海中にも垂流されています。たとえ現在稼動しているすべての原発を今廃炉にしても、その後始末には膨大な年月がかかります。多大な犠牲を払った、福島原発事故を教訓にするのが私達の使命です。
43533	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。 できるだけ速やかな対応を望みます。	地震、津波の災害による事故リスクを管理出来ない。 事故が発生した際の被害はとても許容できるものではない。
43534	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」 《政府は本腰を入れて原子力以外の再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。
43535	個人	会社員・公務員	50代	男性	1つ目の選択肢、原発0パーセントを支持します。	原発は万が一チェルノブイリ、フクシマのような事故があったら、とりかえしのつかない事態になります。安全なクリーンエネルギー、再生可能エネルギーの開発、実用化を目指し、世界の先頭に立って脱原発をめざすべきです。 電力不足は覚悟し、甘んじて受けます。経済発展よりも生命の安全をこそ最優先に考えたい。
43536	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを目指そう！	原子力発電はウラン採掘の時点から燃料輸送、発電、発電後まで放射性物質を撒き散らす。再処理の技術さえ確立されていません。また、巨大地震の可能性のある日本で、原発を今後も稼動させるというのは、福島の教訓がいかされていない。安全の確率されていない原発を巨大地震の可能性の中で稼動させていくことは慢性的・潜在的な不安の中で生活していくということだ。ひるがえってみると、現在、日本では二基しか原発は稼動していない。エネルギーは電力だけで消費されているわけではない。省エネ、節電を家庭、企業産業で進め、化石燃料の無駄遣いを見直し、再生エネルギーを促進させていくことで原発依存から脱することは可能。脱原発は世界の流れとなっている。日本の高い技術力を発揮し、エネルギーの分野で世界の模範、リーダーになることは可能だ。
43537	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は直ぐに廃止と決めなければ、廃炉の技術も燃料の処分方法も日本独自のものつけられないまま、また海外にお金を払うのですか?	産業の空洞化を防ぐのと、せめて世界に貢献できる技術を私たちの国で開発して欲しいものです。
43538	個人	その他	40代	女性	原発のゼロシナリオを支持いたします。 クリーンエネルギーへの移行と、国民努力の節電、電力のみに依存した生活の改善等で安全な生活を確保すべきです。	今までも、原発の放射能の危険性を多くの方が叫んできた。それを私たちは自分たちの快適さの為に聞き流してきてしまった。しかし、国やメディアは放射能の危険性をちゃんと国民に伝えてきただろうか？今回の福島第一原発の事故により、まともな国民は見てみぬ振りはできないと思っている。現在ある原発内の放射能は簡単に消せるものではなく、これから将来負の遺産として子供たちが背負っていかなければならない。もうこれ以上は増やせない！原発を推進してきた当時の大人が、今のこの状況を作ったといっても過言ではない。地震国日本が、この先この現在ある放射能できえも１００％コントロールできないような状況であるのに、これ以上の原発利用はありえない。国も専門家でさえも全国の大気・食品にいたるまで全てのコントロールはできません。今回の放射能で、農業、漁業、酪農、人間に一番必要な食を脅かされました。どんなに経済が発展しても、食を脅かされては国民は健全な生活は送れません。世の中は節電に向かって努力していっていると思います。今回の事故で、原子力の危険を身をもって経験することになりました。放射能は１００％安全でなければならないような危険な物質です。今回の放射能による健康被害はこの先現れるでしょう。国はその時に責任を負うことになるでしょう。そして多額の負担が国に、国民に覆いかかります。確実に健康被害を及ぼす物質を持つ必要はどこにもありません。原爆を経験してその危険性をどんな国より知っている日本。そして原発事故。国は脱原発の為に節電に努力する国民の後押しをする必要があります。電気に依存した社会も改善すべきです。電力を作ることばかりでなく、電力を使わない努力と知恵を使えば必ず原発など無くても電力は足ります。国は電力会社ではなく、国民を！国民の健康なくして経済は成り立たないのです。原発ゼロ以外日本の世界の選択肢は無いと思います。
43539	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発反対。即時全原発の廃炉への方向に政策の舵をとってほしいです。	原発をなくすための、原発を0にするための政策をおねがいします。私たちは、未来に責任があります。子どもたちの健康や、国民の幸せは、政治経済の犠牲になるべきではありません。本末転倒です。子どもを、みらいを、 助けてください。守ってください。お願いします。
43540	個人	会社員・公務員	30代	女性	東京電力福島第一原子力発電所の事故の後には「原発ゼロシナリオ」以外の選択肢はあり得ません。同時に、最近の原発推進の理由ともされてきた温暖化対策をも引き続き推進する政策が必要だと考えます。	・東京電力福島第一原子力発電所の事故で、国と原子力業界・学界が一体となっての不透明で圧力的な推進政策と、リスク管理が考えられないほど緩いその実態が明らかになりました。 リスクの内容は、「(1)事故の客観的可能性」だけではなく、むしろ「(2)責任感のない責任者による管理体制」のほうがはるかに深刻です。 原子力政策、エネルギー政策が、実質的には、地域住民・国民不在のもとにあったと考えるしかありません。 ・しかも野田首相は、「(1)事故の客観的可能性」の検証がまったく不十分なまま、大飯原子力発電所の再稼動を決定しました。この態度によって「(2)責任感のない責任者による管理体制」がふたたび承認され、さらに温存されることに強い危機感を覚えます。
43541	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は過酷事故を想定し、即刻中止。現在、将来ともに原発をやってはいけない。原発比率0%を支持します。	福島の事故で日本の国土の多くが人が住めない土地になっています。マクロな経済活動よりミクロな個人の生活を重視すべきです。エネルギーを大量に消費せず雇用を生み出すグリーン型の産業構造に転換しましょう。
43542	個人	自営業	30代	男性	『原発ゼロシナリオ』支持	地震大国である日本が原発を持つことはリスクが大き過ぎ、国土を危険にさらすことになります。福島から学ばなければなりません。 原発をエネルギー問題として議論するのであれば、そもそも日本の目指す「豊かさ」にセンスが求められてもらう。エネルギーの消費量と比例するような「豊かさ」の発展には限界があります。最近ではリオ会議におけるムヒカ・ウルグアイ大統領のスピーチが非常に示唆に富むものでしたが、これに回答しうる技術とセンスのポテンシャルを日本は持っていると信じます。
43543	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率をゼロにすべき。代替エネルギー利用、新規電力会社の参入のための法整備をすすめるべき。	現状の原発エコシステムは、核廃棄物問題が解決されておらず事実上運用レベルになく、地球環境の安全が担保されていない。また福島原発の安全面についてマジメに検証されていない。 このような状況では原発の運用は即刻停止すべき。 比率をゼロにすることにより、 － 廃炉技術 － 代替エネルギー 産業への経済効果が見込まれる。
43544	個人	自営業	50代	男性	2030年までのエネルギーの選択は原子力発電をすべてなくす「ゼロシナリオ」を私は選択します。	エネルギーに頼りすぎた社会を見直す。 国民の利益とは何かをもう一度考え、人間としてのあり方が問われた今回の原発事故だと思います。 一瞬にしてその土地に戻れなくなり世代を超えた廃虚となる危険を抱えた原発は人間のためなのかをもう一度考える事が重要ではないか。 世界の情勢、現状などを踏まえて考えていることはよく分かりますが、ここがこれからの私たちの生きていく新しい方向性が示される良い機会です。日本が世界の中で示していける唯一の選択だと思います。 しっかりとした意志と決断があれば納得できます。 いまの社会のあり方から考えることなく、原発をゼロにした社会を創造して行く事が私たち日本人の使命ではないかと思います。
43545	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオ希望。できれば、2030年までではなくて今すぐゼロシナリオ希望。	1．地震大国の日本で原発建設に適した場所が無い。 2．核廃棄物の問題が解決していない状況で原発を稼働し続けるのは、問題の先送りである。 3．原発事故の影響は、範囲が大きく深刻である。 1及び2はもちろんご承知でしょうが、私にとって3が一番深刻に受け止めています。事故の影響を受ける地域の現状を先日聞かせてもらい、彼女たちの生活の苦しさが伝わってきました。西日本に住む私も現在収束していない福島原発からの風におびえながら生活しています。食べるものもよく考えて、産地が不明な外食を控え、県内産の野菜を探して歩き回っています。さらに原発を稼働させ、事故でも起きたら、日本で生活すること自体難しくなるでしょう。 よって、原発を稼働させることそのものが日本を住みにくくするならば、原発依存ゼロを強く希望します。
43546	個人	自営業	30代	男性	原発0%シナリオを支持します。原発の持つ潜在的なリスクを考えると非常に高いはずの原発を表面上のコスト、CO2排出量、資源の問題だけで選択し将来の子孫に地震国日本の上に立つ原発を残すことは許されません。	原発の持つ危険性、非人間性はすでに去年の事故で、あるいは過去の事故から学んだはずです。 1.絶対に壊れないシステムを作ることは、特に発電コストを下げながら行うことは不可能です。 2.発電に伴って発生する核のごみの処理方法、場所がいまだに決まっていません。そのような未完成で危険な技術を推し進めることは許されるものではありません。 3.その上で、今の原発の発電比率を越えるような25%シナリオは論外、維持する15%シナリオもまったく考えられません。

43547	個人	パート・アルバイト	50代	女性	福島事故を経た今となっては、原発をエネルギーミックスの構成アイテムの1つとして位置づけた構想はもう古い。原発への未練を断ち切り次代の発電の育成に力を注ぐべきであり、選択としては当然ゼロシナリオである。	以前なら、全電力における原発の割合を何%にするのかという議論は、経済や産業構造、外交や防衛における日本の立場、環境に与える影響などを勘案して行うといった性格のものだったのではないだろうか。 しかし福島事故を経た今となっては、原発をエネルギーミックスの構成アイテムの1つとして位置づけた構想は、もう古い。 原発を存続させるための基盤が欠陥だらけだという事実が露見してしまったからだ。 原発はいまやエネルギーミックスというチームの中の、スッポンポンで靴もはいていないプレーヤーなのである。 素裸の選手を出場させることを前提にして作戦を練るのはナンセンスではないだろうか。 政府は、「多少時間がかかっても最終的には必ず原発ゼロになる」という目標を明確に示して、その目標達成のために国民に協力を呼びかける時期にきている。 ゴールを示さずこのままズルズルと再稼動を続けていては、政府は従来どおり、まるで何事もなかったかのように原発を存続させることを目論んでいるのではないかという疑心暗鬼を国民に抱かせ、再生可能エネルギーなどに対する民間投資や企業活動を足踏みさせるばかりである。 せっかく新たな産業分野への関心が高まっている時に、彼らのチャレンジマインドを萎えさせるのはこれからの日本の産業界全体にとって計り知れない損失である。 また、既存の原発に対しては、防潮堤の嵩上げ工事など、安全に関わる新たな対策のために莫大な費用が投じられているが、それらの大半は間に合わせの不十分なものであり、今後も更なる増強を求められることは必至であるし、また、増強すべきである。 しかし、この先原発のためにどこまでおカネをつぎ込めるのか。 むろん、縮小させるから対策は最小限であっていいというわけではないが、ダラダラと結論を先延ばしするばかりでは見通しも立てられず、ドブにカネを捨てているのと同じである。 また、原発と防衛政策が切り離せない関係にあるのは事実としても、それは経産省が汲むべき事情ではないはずだ。 いい加減に原発への未練を断ち切り、問題になった意見聴取会のような小賢しい真似はやめて次代の発電の育成に力を注ぐべきであり、選択としては、当然ゼロシナリオである。 ところで、3つのシナリオで想定されているパーセンテージは、あくまで「依存するエネルギーの割合」であることを考えれば、点検等で停止させている原子力発電所の存在のことも頭に入れておかなければならない。 つまり、15%の電力を原発で賄うというのは、全ての発電所のうち原子力発電所が占める割合が15%という意味ではない。 15%の電力を原発で賄うためにはそれ以上の原子力発電所が必要なのである。 極端な話、原子力発電所が100基存在しようとも稼働率を減らせば15%という数字は達成できてしまうことになる。 伝えられるところによれば、政府方針として有力なのは15シナリオであろうという。 15シナリオには原発の新設について言及されていないが、 老朽原発を40年で廃炉にする以上、2030年の時点で15%というシナリオは新設なしにはありえない。 ましてや25%など論外である。 40年超の運転は例外的な措置のはずなのだから、それに従えば政府は例外のケースをデフォルトにして政策を練っているということになり、矛盾している。 原子力発電所が他の発電所と決定的に異なるのは、原発は停止していても危険であるという点で、その意味では、15%の電力を原発で賄うことに対するリスクは15%ではなく、それ以上だということを忘れてはならない。 3.11後のいま、エネルギー政策は原発の明白なリスクを抜きにして語ることはできない。 まずはとにかく「原発ゼロ」という目標を設定し、全てのエネルギー政策はそれを大前提に進められるべきである。
43548	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度は2030年を待たずに、速やかに0%にすべき。原発は再稼働せず廃炉にすべき。再生可能エネルギーへの転換を強力に推進すべき。市民レベルの小規模発電の取り組みを国は支援すべき。	政府や電力会社の原発容認論は、福島原発事故を過小評価しているとしか思えない。故郷を奪われた福島の人たちにあと何年で元の生活にもどれるのか示せないままで、原発をつづけようと言うことは自体、まさに「人からコンクリートへ」の人命軽視・経済優先の冷酷な論理だ。 原発の内部を調査できず、地震による損傷・影響を特定できない段階で、事故原因を津波による電源喪失に矮小化している。活断層の調査もせず、3年後の防潮堤も待たずに再稼働などありえない。内閣支持率20%台の野田総理の「安全宣言」など誰が信用するか。 東電のような電力会社に原発を持たせることと自体が如何に危険か、事故後の対応でもよくわかった。被爆線量計を外しての作業指示を東電は知らなかったのというのか。テレビ会議の録画の全面開示を拒む・やり方は、事故隠しそのものだ。中国の高速鉄道事故で、事故車両を埋めようとした野蛮さをあきれて見ていたが、東電の開示拒否も姿勢としては同じ根っこにある。 現在までたまっている膨大な放射性廃棄物の処理をどうするのかさえ決まっていない。青森県を絶対に放射性廃棄物の最終処分場にはさせない。それが、政府・青森県の合意のはずなのに、その合意を前提とした放射性廃棄物の処理方針が定まっていない。処理方針が決まらないのに、原発再稼働で放射性廃棄物の拡大再生産へ突き進むことは、将来に禍根を残す。次世代に負担を強いることはできないと消費税増税を強行した政府の言い分に私は賛成しないが、この言い分は消費税増税に限定した論理だったのか。次世代どころか人類に禍根を残すことはすべきではない。 発電・送電を分離し、電力会社の地域独占をやめて、市民レベルで小規模の再生可能エネルギーへの転換ができるように国が支援すべき。社会全体をあらゆる資源をリサイクルする循環型の社会に転換すべき。
43549	個人	会社員・公務員	30代	男性	地震多発国である日本では原子力発電は技術的に無理だと考えます。 一刻も早く全て原発を廃炉にし、廃炉の技術を世界に売るべきと思います。	地球上において地震は避けられないものであり、日本は地理的に地震が集中します。 地震は予知出来るとは言い難く、さらに調査するたびに新しい断層が見つかるなど、 人間の限界があるのだと思います。 過去のしがらみに惑わされず、今すぐに全原発の即刻廃炉を決断すべき時だと考えます。
43550	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 2030年までというのにも沢山の疑問がありますが、 どうしてもこの中から選べと言われたら、ゼロシナリオという意見になります。	使用済み核燃料の処理も「絶対安全」に出来ないのだから、 原子力を国で利用する権利は無いと思われます。 想像を超える事態を引き起こす天災や事故は、これからもありえないとは誰も絶対に言い切れません。 そしてそのような事態になっても「安全」だとは、もう思えません。 これだけの事故を起こしておきながらまだ原発を使用するという意思を持てるというのは、 殺人はしてはいけないという法律を分かっている上で人を殺す人間と同じだと思います。
43551	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の依存はゼロにするべき。 電力自由化を進め、再生可能エネルギー・自然エネルギーの技術を積極的に行うことで、長期的に徐々に原発依存を減らしていくことは可能だから。	●自然エネルギー・再生可能エネルギーによる技術開発は進んでいる 今回のシナリオには、自然エネルギー・再生可能エネルギーに関してのヴィジョンについてあまり触れられておりません。 しかし、現実に様々な取組がなされており、原発への投資ではなく、今後より自然エネルギー・再生可能エネルギーに技術開発に投資することで原発以外での安定した電力供給は可能。 ・宮古島　全島エネルギーマネジメントシステム（EMS）実証事業 http://miyakoshinpo.com/news.cgi?no=6015 ・兵庫県バイオマス総合利用計画
43552	個人	自営業	30代	女性	原発比率は0%案を支持します。 未来に禍根を残す原子力発電には反対です。今回明るみに出た事故の影響の深さ広さと最終処分の考え方のずさんさ、原子力ビジネスに群がる人々の腐敗がその理由です。	原発比率は0%案を支持します。 未来に禍根を残す原子力発電には反対です。今回明るみに出た事故の影響の深さ広さと 最終処分の考え方のずさんさ、原子力ビジネスに群がる人々の腐敗がその理由です。 原子力発電のあり方を含めてすべての判断は「未来の子どもたちから何かを奪う」ものであってはなりません。 それが政の判断基準です。「既得権益を守る」ことではありません。
43553	個人	その他	30代	女性	いますぐに原発ゼロを希望	安全な地球であるため、ずっと安心して暮らしていく為には、何かあった時に、人間の手では処理できない原発はいりません。
43554	個人	学生	20代	女性	原発廃止	どれだけ危険か、事故が起きて大変だとわかったのに 再稼働の意味が分からない。お金のためになんてやめれや。
43555	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ以外の選択はあり得ません。地震安全性の問題、バックエンド問題、海水温上昇問題だけを考慮しても明らかなはずです。関係省庁の方々の英断を期待しています。	2030年に向けて原発をゼロとのことですが、本来は選択肢にありませんが即時停止すべきと考えます。理由は上記概要に上げた項目だけでも十分です。地震大国に54基というのは国際的常識からみて異常です。しかも活断層上に原発を建設しているなど人命軽視以外の何ものでもありません。バックエンド問題は方法・費用などを考えれば、今原発運転で使っている労力・費用を全て差し向けてしかるべき問題です。原発の温排水は日本周辺の海水温を上げ続けています。政府（民主・野田）は海外に30兆円も支援できるような財源があるのだから、代替エネルギー開発に援助し、すぐにエネルギーシフトすべきでしょう。さらに、財源はまず原発事故被災者の救済にあてるべきなのはいうまでもないでしょう。
43556	個人	会社員・公務員	30代	男性	シナリオ(1)の0%を支持します。 その上で0%にする時期は2030年ではなく、今すぐ脱原発を進め可能な限り早い段階で0%を達成すべきと考えます。	福島第一原発の事故の様に、原発が一度事故を起こせばその影響は計り知れない事、またどれだけの安全対策を講じても最終的に原発を操作するのが人間である以上、人的ミス（エラー）をゼロにするのは極めて難しい事を鑑み、国民の生命、財産を守るためには脱原発しか選択肢は無いものと思われる。 また、現時点に於いても使用済み核燃料の最終処分方法が確立されていない状況を考えれば、これ以上放射性廃棄物を出さないためにも可能な限り早く脱原発をすべきである。 現代を生きる我々が考えるべきは、将来の日本のために負の遺産（放射能汚染、使用済み核燃料等）を残さない事である。 脱原発のためには、現在の経済最優先の考えを見直し、更なる省エネを推進すべきである。
43557	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は完全に廃止し、自然エネルギーへの置き換えを推進する。日本の技術立優位性を生かし、代替エネルギー技術を確立し、安全で環境に配慮した国を目指す。自然発電技術を世界に向けて輸出する。	福島第一原発の事故で、原子力発電の安全性神話に疑問が持たれている。ひとたび事故が起きると被害が甚大なのは、統計上「安全な乗り物」の飛行機と似たものがあるが、短時間で長距離移動する交通手段は飛行機以外にないのと異なり、原子力発電に変わる、「必要な電力を生み出す技術」は、他にも選択肢が多くある。 現在のところ、一時的に火力発電への依存度が高くなっているが、火力発電は二酸化炭素排出が多く、環境への負荷が大きいので、将来的には火力発電の割合を少なくすることも重要である。 原子力発電、火力発電に代わる発電技術として有望なものは、太陽光、風力、地熱などの自然エネルギーを活用した発電である。自然エネルギー発電は、(1)安全性が高く、(2)二酸化炭素を排出しないため、既存の発電からの代替電力源として理想的である。また、(3)資源に乏しい日本にとって、増大する電力（エネルギー）需要に対して、安定供給を確保するためにも有望な検補である。 自然エネルギーが日本のエネルギー需要に必要な電力を生み出せるかどうかのシミュレーションは以下に詳しい。これによると、十分可能である。 http://www.wwf.or.jp/activities/2011/11/1027418.html 代替自然エネルギー発電は、技術が未熟であるため、実用化するには、発電効率の向上、ロスの少ない送電技術の確立が必須である。日本の科学技術は世界に誇るべき高い水準にある。代替エネルギーを確立するために、日本の力を結集し、世界に先んじて脱原発、脱火力発電を達成すべきである。 自然エネルギーによる発電を実用化するための技術を確立するのは容易ではないが、達成できないレベルの課題ではない。日本国民全体の合意、それに合致した揺るぎない政府の方針があれば、開発は可能である。一刻の遅滞なく、自然エネルギーの実用化へむけて、エネルギー政策の方針転換を行うべきである。 現在、インフラ未整備の国々へのインフラ輸出が、それぞれの国・産業の発展に欠かせないものとして、各国間の競争が激しくなっている。原子力発電の輸出も、現在のところその重要な輸出アイテムの一つとなっているが、福島原発事故を契機に、原子力発電の安全性に疑問が持たれ、輸入国でも方針の見直しが進むことが予想される。 そこで、自然エネルギー発電技術を、産官学オール・ジャパンで確立し、世界に先駆けて、輸出可能なインフラと位置づけ、日本国、日本の産業の発展に貢献させるべきである。 輸入国が成熟するにともなって、安全性と環境負荷が少ない技術を採択するようになるのは自然の流れであり、現在、第一選択肢とならない自然エネルギー発電も、将来的に、発電効率の向上と実績の蓄積にともなって、選択の優先順位が上がるであろう。 日本が世界の中でインフラ輸出国として優位に立つためにも、自然エネルギーへの転換は最も有望な選択肢である。
43558	個人	家事専業	40代	女性	すぐにでも原発をゼロに！	安全ではないことが証明された原発をゼロにするのは当然のこと。 原発をコントロールできるなんて無神経で現実を無視した話。 30年のうちになどと、とんでもなく悠長な計画。 そもそも30年も政権を維持できるはずもなく、本当に無責任な計画。 総理が変わればまたいつものように、すぐになかったことになるのでしょう。 どうやって政府を信じろと言うのか。
43559	個人	学生	20代	男性	2030年に向けてのシナリオの選択肢として、「ゼロシナリオ」を支持します。 ゼロシナリオに書かれている化石燃料の増加にも一部異を唱える。	福一事故を境に今までの原発安全神話は崩壊した。そして様々な学者により日本においての原発の安全性の確保は厳しいという結果がでている。 地震多発国である日本において、(1)原発としての安全性、(2)使用済み核燃料の処理方法、の2点は原発推進国であるフランスのような地面強固な国と比べて、日本においては安全性の確保は不可能である。 経済成長という観点から言えば、経済成長するにはそもそも国民が必要である。国民がいることによって生産することができるのであるから、その国民の安全性がないがしろにされてしまっては、経済成長どころではない。 ゼロシナリオの決定的支持要因は、あと100～150年の間に化石燃料の枯渇が予想されることである。本件の資料には化石燃料の増加が書かれているが、本来するべきことは再利用エネルギーの圧倒的推進である。そのためには、最初は化石燃料の使用量が増えるかもしれないが、それは再利用エネルギーの設備の投資に重点を置き、2030年には化石燃料・原子力に頼らない
43560	個人	学生	10代以下	女性	私は、2030年時点の原発依存度は、0%にしたほうがいいと思います。	その理由は、人（国民）の命が、一番大切だと思うからです。東京電力福島第一原子力発電所の事故で、多くの人が故郷をはなれました。放射線が遠くの人の体をおびやかし、そして、苦しめたのです。政府は、長年「原発は大丈夫だ。」と言って原発を進めてきました。しかし、それが崩れる時がきました。あれだけ安全だと言っていた原発が、大きな事故を起こしたのです。だから、原発依存度は、早いうちに、0%にしたほうがいいと思います。

43561	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持するが、2030年時点でゼロではなく、今すぐゼロにするべき。	・福島の原発事故が本当の意味で収束し、住民が安心して故郷に戻ることが出来るようになってから原発を今後も使うかどうか考えなおすべき。 ・先に廃棄燃料の処分の仕方を確立するべき。 ・とにかく今の時点で再稼働云々を議論することが間違い。
43562	個人	自営業	法人等	女性	1.ゼロシナリオ。	地震その他のリスクがある以上、エネルギーを原発に頼ることは危険すぎる賭けだと思う。 怖いです。
43563	個人	家事専業	30代	女性	原発絶対反対！再稼働絶対反対！瓦礫焼却絶対反対！ 次世代エネルギーへ。	国民すべてが安心して暮らせる国を求めています。 政治不信、政府自治体不信、解消できません。 原発や瓦礫焼却がなくなり、東北の人達を誠実に守ってくれてこそ、国を信頼できます。信頼できる日を待っています。 次世代エネルギー開発にお金を使ってください。 再稼働なくても、この夏のりこえましたよね？
43564	個人	自営業	30代	女性	原子力に頼らない日本へ	福島の事故が依然収束しない中、大飯原発が安全性に不安がある中再稼働し、 日本という国で子どもを育てる事に不安を抱き、心が痛い日々を送っております。 国民の生活を第一に考え、同じ事を繰り返さない為にも、福島の苦しみを原点に、 原子力に頼らない日本に変える時期がきているのではないでしょうか。 原発がなくても、電力は事足ります。 原発ゼロ、即効稼働原発の運転停止をお願いします。
43565	個人	自営業	50代	女性	1　2030年に向けてのゼロシナリオ　を選択。 ＊ただし、2030年を待たず、直ちに速やかに脱原発を達成すること。	日本が"原発なし"でいけることは、既に実証されている。大飯原発の再稼働などなくても、関西で電力不足など起きなかった。 国民は節電要請にも十二分に応え、今までの生活を見直し工夫して暮らしている。これは、例え少々の不自由があっても原発は止めて欲しいという大きな願いから来ている。 事故が起き、何人かで亡くならなければ信号がつかない郊外道路。福島では既に多くの土地が失われ、日本人全てが多少なりとも被曝させられ、影響は海外にも及んでいる。 海外からみたら地震・津波被害に対しては同情的でも、「どうしてこんなに地震の多い国にたくさんの原発を？」「日本が勝手に自爆するのは構わないけど、迷惑かけないで～」
43566	個人	家事専業	20代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について	日本もドイツと同じ方向へ歩むべき。 10年以内に原発を廃止するつもりで行動して、実際には色々あるだろうから15年以内には完全廃止。このままズルズル続けていくことは絶対に許されない。 アメリカや他の国が何と言って来ようが、日本は戦争における世界で唯一の被爆国として、クリーンで核の無い国へとすぐにでも決断し、実行に移さなければならない。 とにかくも死に物狂いでやるしかない。甘いことは言えないし許されない。 消費税増税だってそう。なぜ国民の意思を無視して勝手に進めるのか。 一言も国民への謝罪は無いのか。 こういう日本にしてしまった大人の一人だという自覚は無いのか。
43567	個人	自営業	30代	女性	今後のエネルギー政策について「2030年までに0%」を指示します。が、可能な限り、前倒しを希望。	●昨年の福島原子力発電所の事故を受けて考えたとき、やはり日本は原子力発電から、できるだけ早く手を引くことが肝要と考えます。 ●まず第一に、3.11以降、まだ避難生活を余儀なくされている人がたくさんいること。次に、風評も実害も含めて、多くの生産者やそれに関わる人々が未だに苦しんでいること。一度放出された放射性物質は「Out of control」であること。 ●次に、日本は他国に比べても地震の頻発国であり、どんなに備えても「想定外」の出来事は起こり得るものであり、3.11以降の様々な観点からの影響を考えれば、やはり減らせる危険は極力減らしておく方がよいこと（自然災害の多くは、来然に防ぐことができないけれど、その二次災害としての原子力発電所はあらかじめ止めることができる）。 ●さらに「経済的に考えて原発は他のエネルギーよりも安価である」という話だが、「核のゴミ」という何万年も管理していかなければならないその最後の始末の部分まで考えたとき、維持費まで含めたそれは相当なものであり、到底「安価」とは言いがたいこと。 （今回の事故によって、万が一事故が起こった場合の、除染、測定、研究、廃炉に向けた作業など、まだまだこれからどれだけ長い期間、それを行っていかなくてはならないのか、というような作業のあれこれの費用を生み出しているのはまぎれもない原発であり、こうした事故時の出費リスクも他の発電の比ではない） ●土地も自然も、私たちの代が好き勝手に使っていいわけではなく、子々孫々からの借り物として、大切に扱っていくべきで、そこに「不の財産」として、誰も最終的に責任を取りきれない「核のゴミ」を残していくことは慈命ではないし、不誠実であること。 ●経済的視点から考えたとき、自然エネルギーは新しい分野として今後伸びが期待される部分であり、日本の技術をもってすれば、そこで経済成長も見込めるはず。今、それを阻んでいるものは法律の規制が大きいけれど（小水力や地熱に関わる、川や土地の利用権利の問題）、そこを見直すことで、もっと伸び率をあげることができること。 ●自然エネルギーはそういった意味で、今後有望であるけれども、それなりの下準備も必要である。ゆえに、念のため2030年まで、といった期限を設ける必要があると考えるが、可能な限り、それを前倒しできるようにする、という意味で、「2030年までに0%」を指示する。 以上が理由です。 最後に… 先日時事通信の記事で「チョウの羽や目に異常＝被ばくで遺伝子に傷か―琉球大」というものを読みました。この記事の中で琉球大の大瀧准教授は「人間はチョウとは全く別で、ずっと強いはず」とはしているものの「放射性物質の影響で遺伝子に傷ができたことが原因で、次世代にも引き継がれているとみられる。」「影響の受けやすさは種により異なるため、他の動物も調べる必要がある」としています。 たしかに今回の事故は「ただちに人体に影響はない」かもしれません。でもこうした目に見える結果が身近にあり、たとえ人間に影響がなかったとしても、こうした影響を間近に見ながらの暮らしは果たして健全と言えるものなのかどうか…。とても言いようのない気持ちです。 始めることより、止めることの方が大変かもしれませんが、問題がそこにあるのであり、それがどうにも処理できなものであるならば、やはり他の道を探すよりほか、ないのではないでしょうか。 政府の善処を、心から期待します。 ―――――――――――――― ■チョウの羽や目に異常＝被ばくで遺伝子に傷か―琉球大 時事通信 8月10日(金)21時29分配信 　東京電力福島第1原発事故の影響により、福島県などで最も一般的なチョウの一種「ヤマトシジミ」の羽や目に異常が生じているとの報告を、大瀧丈二琉球大准教授らの研究チームが10日までにまとめ、英科学誌に発表した。放射性物質の影響で遺伝子に傷ができたことが原因で、次世代にも引き継がれているとみられるという。 　大瀧准教授は「影響の受けやすさは種により異なるため、他の動物も調べる必要がある。人間はチョウとは全く別で、ずっと強いはずだ」と話した。 　研究チームは事故直後の昨年5月、福島県などの7市町でヤマトシジミの成虫121匹を採集。12%は、羽が小さかったり目が陥没していたりした。これらのチョウ同士を交配した2世代目の異常率は18%に上昇し、成虫になる前に死ぬ例も目立った。さらに異常があったチョウのみを選んで健康なチョウと交配し3世代目を誕生させたところ、34%に同様の異常がみられた。 ―――――――――――――――
43568	個人	その他	60代	男性	エネルギーの多様性を考えると原発は25%以上は必要である。 今後の日本の経済、世界の情勢を見れば原発抜きで日本のエネルギーは 賄えない。ベストミックスから原発を排除することはできない。	文明の発展に事故はつきものである。今回の事故は組織災害と事故調は位置づけた。技術的な欠陥ではなかった。このことを考えると安全基準を作り、それを認め、監視してきた国の責任は重大である。この組織のありかたを改めれば 今回のような重大な事故は防げます。 国の発展、雇用の確保を考えれば原発は必要です。自然エネルギーには限度があります。私は原発の被害者で福島市に今は避難中で自宅は50msv以上の地域にあり帰還出来ないと思いますが総合的に冷静に考えて原発は必要と思います。またこのような混乱期にこのような重大な問題を決定すべきではない。国民が冷静に判断できるようになってから決めるべきである。
43569	個人	自営業	40代	女性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に以下を要求します： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・再生可能なエネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
43570	個人	自営業	40代	女性	原子力発電によるエネルギー政策に反対します。	東日本大震災で露呈した原子力発電所の問題は現在もなお解決していません。対国際社会においても、環境を破壊してしまった日本の罪は大きいです。地震大国日本において、原理力発電は適さないでしょう。今後は原子力発電にたよらないエネルギー政策を一刻も早く実施していく必要があります。また民意に反して原子力発電所を再稼働してしまったことは、非常に残念です。 何のための政治なのでしょうか？
43571	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを即時に決めること。ゼロにするまでの期間は、10年位内。	原発をどうするかという議論が起きたのは、事故が起こりうること、いったん事故が起きたら人的、経済的にも大損害が生じるという認識を持ったから。であれば、たとえ50基を10基にへらしたところで、原発事故の確立ゼロにはならない。したがって、原発ゼロ以外の選択肢はありえない。 すでに原発がなければ戦前の生活に戻るというような電力不足論は破綻。推進派も、コストが高いとか、ようするに原発なしでは儲からない論を展開している始末。 ということは、電力会社と一部大企業を短期的に設けさせ、それぞれの経営者の役員報酬を維持するためにのみ、原発は必要ということではないか。そんなもののために、国民が犠牲になっていいのか。 政府は、すみやかに原発ゼロの方針を決定すべき。それにより、廃炉ビジネスという新分野の三行も生まれ、雇用拡大にもなる。もちろん、新しいエネルギーの開発と普及でもビジネスは生まれる。そういう分野に積極的に財政出動してもよい。 とにかく、ゼロを打ち出し、意識転換することだ。
43572	個人	自営業	50代	男性	電気は基本的に不足していないし、再度の過酷事故の可能性や、核廃棄物の処理の目処が立たない以上、できるだけ速やかに原発は廃止するべきと思います。	現在稼働している原発は関西電力の大飯2基のみですが、需要のピーク時でも電力は余裕があります。他の電力会社は原発稼働なしでも電力不足にはなっていません。これが「現実」です。したがって原発ゼロは現実的でないとする主張はむしろ現実を直視しない非現実的な考えだと思います。 　福島第一原発の事故がそうであったように、地震や津波など、自然災害は予想や想定を上回ることがあります。とくに日本は世界有数の地震頻発国ですから、いつまた福島と同様の、あるいはそれ以上の災害・事故が起きるかもしれません。その可能性を否定することはできないでしょう。まして福島第一原発の事故の解明が部分的にしかすすんでいない状態ではなおさらその懸念は大きいです。 　仮に過酷事故がないとしても放射性廃棄物の根本的な処理の目処は立っていません。「いずれ科学技術が解決してくれるだろう」というのは迷信・神話にすぎません。こうした状態で原発の稼働を続けることは、将来に問題を先送りするだけであり、より困難な課題を増し積みするだけです。 　原発の代替手段としては、いま現在すでに天然ガスや石炭ガス化発電などが急速に進展しており、充分に代替できています。短期的・中期的にはこうした火力で電気の需要を満たしながら、長期的には再生可能な自然エネルギーの比率を高めていくことが、もっとも無理のない現実的な選択ではないかと思います。
43573	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	使用済み核燃料の処理を後の世代に任せていることは無責任だから。 地震国の日本では、また、原発を制御できない状態が起こりうるから。
43574	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	日本は地震大国であり 全国どの原発の近くにも活断層が存在します。 そのような状態で、福島だけが例外だったといえるでしょうか？ 福島の事故が1年以上たっても現場は危険なまま スムーズな作業もままならないような状態で 何を根拠にこれからは安全ですと言えるのでしょうか？ 仮に原発を利用していくとしても その廃棄物の行き場はありません。 地層処理を何十年研究しても結果もでていません。 再処理工場を稼働させても再生できるのはほんのわずか 廃棄物のほうが多い状態です。 地方自治体が原発稼働に賛成するのは 一重におカネのためです。 原発に頼らなくても地方がなんとかなる方法を 同時に考えなければいけませんが 原発の廃炉や新しい自然エネルギー利用の発電 などで雇用を促進していただきたいです。 とにかく原発はいりません。 自民党の石破さんのように 核爆弾を作るために原発は必要と考えるのでしたら その考えは捨てていただきたいです。 とにかく日本に原発は要りません。 日本全土に住めなくなってからでは遅いです。 どうぞよろしくお願いいたします。

43575	個人	会社員・公務員	50代	男性	事故を教訓に、あらゆる想定の事故に対し安全施策を施し、自然エネルギー・再生可能エネルギーが確立されるまで、原子力20～25維持し、資源の少ない日本のエネルギーを支え、不況を脱却させなければならない。	かけがえのない地球と生きものを放射能汚染で死滅させることはしてはならない、未来の人類と生き物のために取り返しの付かない負の遺産を後に生きるものに残してはいけない。このためにも、福島の事故を教訓に、安全に対し徹底的に調査研究し、あらゆる想定の事故に対し安全施策を施し、自然エネルギー・再生可能エネルギーが確立されるまで、原子力20～25維持し、資源の少ない日本のエネルギーを支え、不況を脱却させなければならない。 電力及び電力の安定供給の重要性からは、少なくとも当面は原子力発電に応分の依存はせざるを得ない。 今日の原子力産業において、我が国は世界的に最先端・中枢的な役割を担っており、この分野で我が国が世界に果たすべき役割と責任を鑑みれば、廃炉技術の確立を含めて、我が国の原子力技術・安全性を向上させることこそが、世界的な安全に貢献し得る唯一の術であり、福島事故への真の反省であると考える。 こと原子力に関しては国際的な問題であって、近隣諸国（韓国、中国など）において原子力発電が行われている等の状況にある中、我が国のみ原子力発電を廃止したからと言って、放射能被害に対し国民の安全が担保されるわけではない。
43576	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は、即刻0%にすべきだと思います。 福島の3基の原発は、いまだかって実態も何も把握できていません。現況が不明で判断材料がないのでは、ゼロにすべきというしかありません	原発は、即刻0%にすべきだと思います。 福島では、定期点検中の原発もたいへんな状況になっており、3つの原発は、いまだかって実態も何も把握できていません。 福島の原発3基の中はどうなっているのでしょうか？判断材料がない現在では、なんともいいようがありません。それならば、ゼロにすべきというしかありません。 判断できる材料を提供してください。提供できないならば、ゼロにするしかありません。材料がすべて提供されれば、その時点で国民にコメントを求めてください。 以上です。
43577	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー対策について子育て中の主婦の立場で考える事	小学二年生を先頭に、生後2ヶ月まで3人の子供を育てています。2ヶ月前に助産院で子供を出産した際、福島の妊婦さん達は安心して故郷で出産が出来ないんだ…とハッとしました。先進国で、我国以外の理由で安心して出産が出来ないというのは、由々しき問題ならんじゃないでしょうか。大丈夫、大丈夫と数値でいくら言われても、母親の本能として不安の中での出産・子育てがどれだけ自分と赤ちゃんにとってのストレスになるかを考えたら、まず産む・産まないの選択を迫られてしまうと思います。 先日ある番組で、福島で出産をしたママが、就職先も流され、家も流され、そんな中での出産に暮らして行く自信が持てずに産まれてすぐの赤ちゃんを養子縁組に出していました。同じ時期の出産だったので、観ていた私は2ヶ月の娘を抱きしめたまま涙が止まりませんでした。 次の世代に繋ぐための、今は大切なターニングポイントだと思います。原発はもしもの時のリスクが高過ぎます。こんな小さな地震大国で、どの地域で起きてもおかしくありません。今までの電力の多くを原発に頼っていた事、特に実感もなくスイッチを入れたら電気を使えていた事には素直に感謝しています。ただ、国民には考える頭、感じる心があります。今政府の政策に感じている違和感は、専門知識が無いからといって傷ってはいけないと思います。今の代の混乱を避ける為だけに、原発で出る核廃棄物の処理法も決まっていないのに、安易に再稼働を決めないで下さい。あれだけ沢山の若者から主婦やおじさん、おばさん、デモ行進に初参加の方達が懸命に歩く姿を見過ごさないで下さい。人数のカウントではありません。一人一人に生活があり、考えがあり、人生があるのです。どうか心で聞いて、自分自身や孫、ひ孫に置き換えて考えて下さい。再稼働は地元と政府で決める事ではありません。世界中の次世代に対しての答えです。 これらの意見はどこかで見れるのでしょうか？皆の意見を聞いてみたいです。
43578	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロ」を支持しますが、ゼロシナリオの内容は支持できません	福島原発が爆発し、今まで放射能のことに無知だった人も多少の知識をもてるくらい、放射能が危険だということがわかってきていて、そして原発ででた核廃棄物の処理についても対応策が決まっていないのに、まだ原発を稼働させようこうもう稼働した原発もありますが・・・）と考えるのが、基本的におかしいと思う。 経済の成長が大事、というけれど、それは命があってこそ、生きていることが前提なのに、そのことを棚上げしている、忘れている人が多すぎると思う。 みんながみんなの命を大事に考えれば、自分だけ贅沢な生活をし続けようと思う気持ちが減り、それが節電にもつながると思うのですが・・・。そこをもっと国民に訴えて全体の発電量を減らす、という方向にいかないのはなぜですか？ また、原子力がだめなら、火力発電をもっと増やして発電量を維持しようと思うのもおかしいと思う。そもそも「二酸化炭素の排出を少なくしよう」として火力の発電量を減らしてきたはずではないのですか？すでに原発や今までの発電のやり方で利権を得ている方々（この中には国会議員の方々もいらっしゃると思いますが）は、自分の利権を守るために、自然エネルギーの研究や開発の邪魔はかりしている気がする。本当に日本の経済の発展を願うならもっと協力できると思うのですが。 原発を稼働させずとも、火力発電に頼らずとも発電できる方法はまだまだあるはず、そしてもっと技術的にも心がけ一つでも節電はでき、そのことを政府は国民（経済界の方だって、本当はただの人ですから）に訴えることができるはず、その努力をまだしていない、それがこのシナリオに反映されていないので、シナリオの内容に賛成することはできません。
43579	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ、原発をゼロにしていくことを希望します	放射性廃棄物の処理に問題があるとおもうから
43580	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より読み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
43581	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発を使い続ける限り事故のリスクはあります。次世代の命まで危険が及ぶエネルギーの選択肢は「ゼロシナリオ」しかありません。官邸前デモの様にひとりひとりの小さな声が今大きなうねりとなっています。	原発を使い続ける限り事故のリスクはあります。次世代の命まで危険が及ぶエネルギーの選択肢は「ゼロシナリオ」しかありません。官邸前デモの様にひとりひとりの小さな声が今大きなうねりとなっています。
43582	個人	その他	40代	女性	2030年時点の到達目標「ゼロシナリオ」が希望ですが、2030年では時間がかかりすぎるので、1年でも早く目標が達成できるように努力して欲しいと思います。	日本は、あの何も残らなかった戦後を技術で乗り越えた立派な国です。電力も世界に先駆けて新しい技術を作り出すチャンスだと思います。世界中の誰一人として、身近に原発の事故が起こって欲しいと思っている人はいません。自然エネルギーを使って電力を作る方法を、日本の輸出産業として成長させる良い時期だと思います。
43583	個人	法人等	60代	男性	原子力発電はゼロにすべきです。	原発事故で家を失い、故郷をうばわれた人たち、子どもの健康におびえる人たちのことをかんがえれば、原子力発電はゼロにすべきです。
43584	個人	その他	70代	男性	原発依存はゼロにすべき。クリーンエネルギー依存を基本とすべき。クリーンエネルギーへの転換過程での当面の電力不足は非常時自家発電機を活用する。原子力の研究は継続すべし。	安全100%が可能になるまでは原発は稼働すべきではない。 使用済み核燃料の処理の確立がなされていない中ではこれ以上使用済み核燃料を増やすべきではない。 しかし、巨大なエネルギューを持つ原子力の人類への活用は研究され続けるべきである。 省エネルギーへの転換を図りつつも当面の電力不足はあるだろうから、自家発電装置などでの応急対応もすべきである。 下水道施設、病院、官公庁には巨大な自家発電装置が備えられている。当面CO2増大は非常時対策として容認すべき。 家庭での消費電力はガス発電、水素発電などの確立を目指して自給を原則とすべきである。（送電が省けてコスト削減は大きい） 現存の水力発電などはさらに揚水能力を高めるなど工夫すべき余地があると思われる。 ダムを造らず、水の流れそのものを活用した流水発電などは無限に設置できると思うので研究されるべきである。 宇宙からのエネルギー確保など新技術の開発を推進すべきである。 動物の体温などからエネルギーは得られないものか？
43585	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は稼働すべきではない。 目先のことだけを考えて稼働してしまうのはおかしい。 子どものために地球のためにもっと賢い選択をするべきです。	福島のことが二度とおこらないという保証はないなず。 少しくらい電気が足りなくったって そんなこと平気。 稼働すべきではない！脱原発！
43586	個人	自営業	30代	男性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	リスクと安全性を鑑みた場合リスクの方が大きいと感じます。 地震が多い日本での原子力発電所は高リスク。 また、蓋然性ではありますが福島でのボランティア活動の中で 原子力発電所事故の後に健康被害が多発しています。 その安全性の確保にも疑問を抱かずにはいられません。 安心安全な国作りを進めて頂きたいと思います。
43587	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする案を支持する。	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。 この困難な仕事を世界をリードして実現したい。
43588	個人	無職	70代	男性	1. 20～25シナリオを推す。但し軽水炉BWR,PWRからの脱却要 2. トリウム溶融炉の実用化、急 3. 電力消費の合理化の国民への公平な指導、LED化の推進。屋上温水層の普及。IHレンジの抑制	1）放射能被害を及ぼさない原発は造れる。しかし、放射能廃棄物の処理処分は望みがない（国土は狭く、地震国）地表近くでのきめ細かい管理が必要。プルトニュウムは我が国では不要。もんじゅ核燃サイクルは見直し。放射能廃棄物の排出する炉型そのものを変える必要がある。 2）トリュウム炉は、発電炉として実用可能であることは米国での技術開発試験で示されている. 後は仕上げを待つばかり。我が国の技術として世界に貢献し、産業を活性化しよう。今尼でのような妨害ではなく、積極的な支援をお願いします。 3）照明に使用されているLED素子も製品もすべて外国製。しかるに大手は輸入品を数倍の価格で店頭に並べる不思議なビジネス。 浴槽用温水システムの普及が、採算合わぬ太陽電池システムより合理的。日本の文化入浴文化をサポートお願いします。
43589	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。全国の原発の再稼働に反対。全原発を即時廃炉すべき。原発は廃熱が莫大で地球温暖化防止にならない。核燃料サイクルは温存をやめ再処理の廃止を決めるべき。国防の為にも原発は廃炉すべき	ゼロシナリオを選択します。全国の原発の再稼働に反対です。全原発を即時廃炉すべきです。国民や日本の国土を守る為にも、原発はゼロにすべきです。原発は廃熱を冷やす際に大量の水を使い、その排水を海や川に流し水温を上げる事から地球温暖化防止の効果は期待できず、むしろ悪化します。また核燃料リサイクルは既に破綻しており、温存すべきではありません。また、高速増殖炉は冷却にナトリウムを使うので事故を起こしても福島第一原発のように水をかけるわけにはいかず、事故を起こせば収束が極めて難しいと思われます。リスクの高い発電方法を選択すべきではありません。莫大な費用と長い年月をかけても実用化の目処のたたない高速増殖炉は全て廃炉にすべきです。 国防の為にも原発は廃止すべきです。日本の原発は大量の冷却水を確保する為、全て海に面しています。海上から高速船で近づくテロ攻撃を受ければひとたまりもありません。
43590	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電依存度0を支持。ただし、30年後でなく、速やかに。関電が、大飯原発再稼働前に主張していた電力不足予測値を今になって過大を認めるなど相変わらずの情報操作には呆れる。	○島根原発県は県庁所在地にあり、活断層調査においても「値切り」といわれるような延伸距離の過小評価がなされたと主張する研究者もいます。 ○さらに、40年近い稼働で老朽化した1号機、F1と同型の2号機、建設中の巨大な3号機が、市中心部まで10キロしかない地点にあります。 ○さらに、これでもまだ電力による検査漏れおよびその隠蔽がおこなわれてきたのは、中電も認めているとおりです。 ○福島の事故を受けての教訓が、堤防の高さと非常用発電機増設程度でしかないことに驚き呆れています。さらに、規制委員会の人事案ではいわゆるムラの重鎮で、同じことの繰り返しになることを強く危惧します。 ○財源が乏しく、雇用の場も少ないと島根県にとって原発を容認しないことを表明するの困難な雰囲気が今なおあります。しかし、子どもを持つ親として、F1事故のあとで、原発から10キロ圏内に約10万人の生命があるこの状況を受け入れることには抵抗があります。 ○原発そのものの危険性もさることながら、情報操作、隠蔽工作、原子力ムラの利権構造をそのままにしている現状。福島の悲劇に誰も責任をとっていないのに、責任をもって再稼働を決断する、という理解できない政治決断が行われるこの国では、原子力発電を適正にマネジメントし、国民の信頼を再構築することは無理ではないでしょうか。
43591	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。しかし、選択肢が3つに限られているのは問題です。自然エネルギーに、テネモス国際環境研究会の飯島秀行さんの発明や本内鶴彦さんの発明した炭素化炉などをとりいれてください。	エネルギー・環境に関する選択肢[概要]を拝見しました。 ・選択肢が3つに限られているのが問題 3つの選択肢の共通事項に使用済核燃料や放射性廃棄物の発生抑制があるが、20～25シナリオにまで、現状より抑制と書いてあるのは言い過ぎ。現行の計画よりは抑制。現状通りというべき。共通事項とするべきでない。まぎらわしい。 核燃料サイクルも込みで、シナリオになっているのは、不自然ではないか。それなら、発送電分離もシナリオに入れてほしい。 ・再生可能エネルギーについて 太陽光と風力にしかふれられていない。しかも、既存の太陽光利用、風力である。 GDP等金額が書いてあるが、国家予算の原発支援への額と新エネルギー支援への額も各シナリオ別に書いてほしかった。
43592	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は今後0を目標とし、自然エネルギーにシフトを変える選択を希望します	原発事故をおこし、その始末さえ出来ない日本が、今原発を稼働させる資格はないとおもいます。 原発は人類の最後の最高のエネルギー施設であるとは思えません。 日本は地熱や水等の自然に恵まれています。 なぜそれを利用しないのか。 それはひとぐりの人間が、経済の豊かさを手に入れる為でしょう この国の恵みを、平等にわけあい、大切にエネルギーを使っていくということこそ、 これからの時代の先進国の示すエネルギー対策だと思います 福島だけが被害を被ったわけでなく、被爆は日本、また海をとおって世界中に広がっています。 なのに、まだ福島の原発の処理すらできない国が、経済のために原発を再稼働させるなど、まったく恥ずかしいことだとおもいます。 今後日本は安全で平等なエネルギーの対策、開発をすすめる義務があると思うのです 福島だけの問題ではない。これは日本の一部を完全に不能にしてしまったのです こんな状態でどうして原発のエネルギーを受け入れられるでしょうか。 今後、原発は徐々に廃炉とし、太陽や地熱エネルギーにシフトを変えていく事を強く望みます。
43593	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 子どもたちの将来、今後の日本国民の生存を考えた時、3つの中から選ぶとすれば、これしかないと思います。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 3つしか選択肢がないこと、国民から意見を募るというわりには公開期間が短く知名度が低いこと、3つの選択肢に付随する説明に情報の偏りが多いこと、5年以内に原発のある土地で地震が起きた際にこのシナリオがどうであるのか全く考慮されていないこと等、納得のいかない点は多々ありますが、子どもたちの将来、今後の日本国民の生存を考えた時、3つの中から選ぶとすれば、これしかないと思います。

43594	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)のゼロシナリオを選択すべきと考えます。	地震大国である日本に54基もの原発は多すぎるし、危険すぎます。全ての原発で事故が起こるとは限りませんが、福島ほどの事故がおきれば、その原発周辺の土地が我々が生きている間以上有効利用できなくなります。核燃料を安全に廃棄する手段ももちあわせていない今、原発を押し進めて行く事は賛成できません。 日本の技術をもってすれば、原発程の電力は無理だとしても、相当量の電力をグリーンエネルギーでまかなうことは可能なはずです。そこにはコストがかかることは事実でしょう。徐々に、国の資金援助も求めつつ、拡大すべきと思います。 その為の増税ならば、納得できます。 福島のような事故を二度と起こさない様、ゼロシナリオを私は選択すべきと考えます。
43595	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオが一番いいと思います。原発のことをいろいろと勉強しました。 今から、ゆっくりでも原発0にすすむべきだと思います。	原発のことをいろいろ考えて、勉強して、思いました。子供達、孫達の未来にこんなに、おそろしい物を残したくない。自分がやって置けることは、やっておきたい。だから原発0ゼロシナリオに賛成です。
43596	個人	自営業	50代	男性	原発0、即時廃炉を求めます。	もはや原子力は危険と釣り合うことのない過去の技術です。国が補償したり、法的優遇がなければ民間はどこも手を出さない、銀行も融資しない、保険も成立しない状況でやれない不良債権です。税金を無駄に使うべきではない。
43597	個人	無職	50代	女性	原発は直ちに廃炉して、自然エネルギーへ転換すべきと考えます。 従って、2030年までの原発依存度は0%。	〇地震が頻発する日本で、原発事故が再び起きないとは誰も保障できない。「安全性を確保して」というが、何を根拠に「安全」と言えるのか？事故が起これば、福島のように取り返しのつかないことになる。 〇そもそも核廃棄物の処理方法がわからないのに発電だけはおこなうのは、無責任すぎる。誰につけをまわすのか？ 〇福島の事故を教訓に、今、原発をやめ、自然エネルギーへの転換を国策としてしっかりうちだせば、日本の研究の力・技術力で、必要な電気は発電できる。 〇「豊かな今の生活を確保するため」「日本の経済発展ほため」には原発は必要、という意見があるが、「豊かさ」「発展」の中身を見直すべき時。この間の「発展」による弊害もわかってきているのに反省なくこのまますすめて、「つけ」は誰にまわすのか？ 以上の理由から、私は原発は直ちに廃炉にすべき、と考えます。それが今の社会の、そして大人たちの責任だと思います。
43598	個人	自営業	40代	男性	2030年時点での%でなく0%にするのは何年かを決めるべき。また子孫へ残す負荷を数値化し放射性廃棄物を生み出すものへは高い課税を求めるべきとも考えます。	千年・万年単位でみれば、日本列島付近は液体のように動いていて放射性廃棄物の処理もままならない状況です。お金と人が無ければ核ゴミは管理できず、百年・千年先の経済や国の状態すら見通せないのにそのようなごみを子孫に残すことは人類として許されません。 核ごみを出さない措置を工程を決めて着実に実施すべきと考えます。 一度に行えば大量の失業者が発生するという事情も理解できるため、世界に先駆けて脱原発をビジネス化し人員を宛がうことも国策として必要。 長い目で見れば、地震の度に停止する原発は非常に不安定で影響の大きなエネルギー源。更に歴史的な視野でみれば戦争やテロが発生した時に原発が狙われたら国は簡単に滅びるでしょう。 今さえ良ければ、自分たちさえ良ければという思考から脱却し、危機意識をもって未来の子孫のことを考えた方針を掲げていただきたい。
43599	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 東電福島第1原発の事故は甚大な被害をもたらし、いまだ収束していません。この状況で再び事故が起きるリスクはゼロにすべきです。	■意見 （1）ただちに大飯原子力発電所の稼働を停止し、地下断層の再調査を実施すること。 （2）全ての電力会社の商用原子力発電所の廃炉作業を開始すること。 （3）エネルギー政策を開かれた政策論議の場で行うこと。 （4）（3）の費用と期間は、もんじゅにかけた費用と期間を鑑みて、最低でも、2兆円以上の予算と、2年以上の検討期間をかけること。 （5）原子力発電所に関わる産業から、代替新エネルギー産業にシフトする計画を立て、日本のエネルギー産業構造を切り替えること。新産業による日本の製造業の復興と、世界最先端エネルギー開発を促すしかけ（政策）を立て直すこと。 また、「放射性廃棄物の半減期を100万分の1に短縮する技術が生み出される見通しは無い」という仮定のもと、以下、（6）、（7）を提案します。 （6）モンゴルなど他国民の大地に自国のゴミを金と引き替えに手渡す計画を中止すること。自国で消費されたエネルギーを生み出すために生まれた100万年以上監視する必要のある放射性廃棄物の管理は、残念ながら、自国民の子孫に委ねるべきです。 （7）放射性廃棄物を生み出す装置（原発）の輸出や製造を直ちに、日本政府方針として中止し、その産業に関わる企業や従業員などの業務を、廃炉技術産業に100%仕向けることを直ちに始めること。
43600	個人	家事専業	30代	女性	原発を出来るだけ早く0にしたい。再生可能エネルギーに力を入れてほしい。もっと工夫できるはず。命が何より大事。原発は人が扱いきれるものではないし、金がかかる。子どもと日本の未来を守りたい。	できるだけ早く原発は0にしたい。 太陽、風、波、地熱、バイオマス、工場排熱など再生可能エネルギーはもっと使えるはず。雇用も生まれるでしょ？ 電力自由化、発送電分離を！節電します。 計画停電経験したけど、必要なら協力する。でも必要なかったのでは？ 原発の方が安いとは思えない。失敗しない人間なんていないのだから、 原発は人間が扱いきれるものではない。 廃炉にした後も危険なうえ面倒を見続け、処分先も決まってないのに使うのは無責任だ。福島で懲りて。 放射能が怖くて子どもを産み育てるのが怖い。きっと少子化に拍車がかかる。今のまま避難させず、食べ物で内部被ばくしていけば、命を授かっても生まれない子、体の弱い子が増えるだろう。 でも「放射能との関連はない」と言い切るのでしょう？食べ物の調達や保養、検査でお金がかかる。そこまで賠償してくれるのか？千葉で放射能と付き合う中、少々高くても安全なものを選ぶようになった。私の価値観は311以来大きく変わった。 子どもと日本の未来を、故郷を守りたい。 地球温暖化？原発は排熱を海に流して生態系を崩してる。 子どもを守り、生活を自分でやりくりしている人として考えて。本気？ 原発は経済とだけ繋がってるのじゃない。大きく捉えて！全てのものは命と繋がっている。私は今まで無関心だったのを反省している。未来にツケを回したくない。国として大きく舵を切るのが政治の仕事でしょう。 原発はもう嫌だ。だけど廃炉した原発と、降り注いだ放射能とずっと付き合っていかなければならない。これ以上やめて。
43601	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即刻ゼロにすべきです。	原発は、事故があった場合に修復不可能な惨事をもたらすとともに、恒常的にも原発労働者の被爆と解決の目処のたたない廃棄物処理問題を生み続ける技術です。とくに世界でもっとも地殻変動の集中する日本列島において、原発を設置することは、それによる恩恵をはるかに上回る環境（健康）破壊のリスクを国民に押し付けることになると考えるためです。 世界で唯一の被爆国であり、また最悪の原発事故を起こしたした日本は、原発に代わる再生可能エネルギーの確保と、脱原発社会の構築に向けて、もてる技術を集中すべきと考えます。そのためには、まず原発をゼロにすることが必要です。
43602	個人	会社員・公務員	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全な日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させるより踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43603	個人	家事専業	30代	女性	原発を0にしてください。	アメリカに永住しています。去年は、福島原発の事故のせいで帰国を断念しました。また同じような事故があったら、私達海外に住む者は帰るところがなくなります。また、沢山の税金納税者の日本国民も海外に逃げていかれます。自分の汚染されてない綺麗な祖国に帰りたい。日本国籍を持っている子供達にも、日本に帰ってきてもらいたいし、いい日本を残してほしい。
43604	個人	自営業	40代	男性	3つのシナリオでは 私はゼロシナリオ（2030年原発ゼロ）を選択します。	私は工学部出身で船舶工学科（現海洋システム工学科）を卒業し、神戸の鉄鋼会社に就職し、そこでIT（コンピューター）関連の仕事で開発・サポートに携わっていた技術系の人間です。 今回の福島の原子力発電所の事故は、地震・津波・高潮など自然災害が多発する地震の頻度が高く、実際に阪神大震災や東日本大震災など巨大地震がおこる日本では、原子力発電所を安全に稼働させることが不可能なことを人類に嫌というほど痛感させた出来事だったと思います。 福島県の広い範囲で二度と故郷に戻れない地域を生み出し、日本全体の信頼性・安全性を著しく失墜させ、観光や日本製の農業産品にも莫大な損害を与えた原子力発電所。 この状況を踏まえて、技術者としてまた阪神淡路大震災の被災者として原子力発電所を早急に廃炉にして、それ以外の再生エネルギー・省エネルギー・環境対策型の化石燃料へのシフトを国を挙げて、また世界の関連機関と連携しながら、脱原発を推進することが、日本の技術力・信頼性・安全性・そして観光地として安全性や魅力の向上を図れる唯一の方法だと確信しています。 またドイツをはじめ原発依存0を選択している先進国があり、日本ができないと主張する根拠が全くありません。 阪神淡路大震災の被災から神戸が比較的早く復興出来た理由は、放射能の問題が神戸の地震ではなかったからです。 過去にも日本は巨大な地震・津波に襲われていますが、その度に何とか努力して、それぞれの被災地は復興をとげてきました。 今回のような大震災でも津波や地震の災害だけの地域は、早くも復興の気配を感じます。 唯一、福島原発事故で放射能汚染がひどい地域が復興の見込みが全くたっていません。 この悲惨な経験を経て、脱原発をしない人類は、冷静さを失っているとしか思えません。 廃炉方法も全く技術的にめどが立たず、原子力発電所から毎年大量に作られる核廃棄物の処理方法も未解決なまま、原子力発電所再稼働や新規増設など技術者として許されることではありません。 以上、いろんな角度から検討した結果、どの角度から検討しても 私はゼロシナリオ（2030年原発ゼロ）を選択します。
43605	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%を支持。18年も経って今と同じ事をしてるつもり？電気料金上がるって言うけど、今だって一般家庭や中小は割高でしょ？原子力は基走するとなすすべが無いことを前提に話ならいと誰も信用しませんよ。	安全面としてまず原子力の本質を前提とした議論をしない時点で信用ならない。化石燃料でさえ量次第で制御不能だが（東京湾で何かあれば東京は火の海）原子力は本当になすすべがなくなる。なのに制御の最後の砦である重要免震棟の無い大飯を再稼動する時点で、判断した人たちが信用出来ないのは当たり前。本当は過渡的に移行するのが良いが、(1)原子力そのものが人間の手に負えるものではないこと(2)扱う人間（特に日本の政治、官僚、業界）に扱える資格が無い事から再稼動さえ困難。 経済面では自然エネルギーへのシフトはデメリットよりメリットの方が大きいと思う（細かな検証はしていないので思うだけだが）。自然エネルギーは本当に高いの？一般家庭や中小は今の構造のままでは海外と比較しても国内で見ても（大企業に対して）割高なのは事故後明らかになってますよね？一般家庭の全戸に太陽光発電を付けて半自給自足すれば一般家庭は値上げにならないでしょ？雇用や産業も自然エネルギーや省エネ技術の開発、生産、メンテなど中小やベンチャー、地方向きにシフトできるでしょう。原発動かして儲かるのは電力会社と日立東芝メガバンクぐらいじゃないの？メガバンクは影に隠れて一番卑怯だよね。原発で生まれる雇用なんて大半は放射線ガンガン浴びる孫受け！曾孫受け!や誰も幸せになれないですよ。だいたい18年後の社会をイメージできてるんでしょうか？18年前といったら日本ではインターネットサービスが始まるかどうかだったんですよ？既に現時点で政治も経済も破綻しているのに、この機に新しい一歩を踏み出さないで未来は無いのでは？ 環境面でも原発は疑問です。発電でCO2は出しませんが熱効率が悪く大量の廃熱があり温暖化に対しては効果的では無いと思います。オゾン破壊に対しては意味があるでしょうが。真剣にCO2の問題に向き合うなら緑化が進まないのが不思議です。夏の節電にも効果ありますよね？霞ヶ関の歩道、日比谷公園などが証明しています。CO2の話を持ち出すなら原発以外の対策を出して本気度を示すべきです。 最後に提案。スキーでいつも南会津に行きますが、あの大量の雪を活用出来ないのか？どこかにストックして真夏に冷水を東京にパイプラインで送る。散布、ドライミストなどで気温を下げればピーク電力は下がるはず。雪国から都市部までパイプラインを引くぐらい簡単でしょ？国がやると言えば。 以上
43606	個人	会社員・公務員	40代	女性	この選択肢の中では、15%シナリオに賛同します。将来的に化石燃料を減らしていく必要があるからです。本来は、限りなく原子力エネルギーを0%に近づけることが望ましいと思っています。	この選択肢の中では、15%シナリオに賛同します。将来的に化石燃料を減らしていく必要があるからです。本来は、15%と言わず、限りなく原子力エネルギーを0%に近づけることが望ましいと思っています。そしてそれを、原子爆弾による被爆と原子力発電による被曝という二度の災いを受けた国でありながら、類い稀な開発技術を持つ国・日本が、世界に向けて宣言することも、意義のあることだと思っています。公害問題の後に低公害の技術開発で目覚ましい進歩を遂げ、世界を驚かせたように、原発事故を経験した日本の技術革新が、想定以上のスピードで進むことを信じ、期待しています。原子力、化石燃料以外のエネルギー開発のために税金を投入するのであれば、次世代のために、その負担は喜んで負いたいと考えます。
43607	個人	その他	60代	男性	福島第一原発事故の処理を強力に進めてください。 原発は全て廃炉にしてください。	東京に住む者として、福島第一原発の自己処理を一刻も早く進めて欲しいと思います。そういう主張をすることが、福島の人々に甚大な苦痛を負わせてしまった東京都民のなすべき行動だと思います。 福島の放射能汚染はすさまじいものですが、その影響はここ東京にも大きく及ぼされています。原発事故は取り返しのつかない被害を及ぼします。スリーマイル事故でもチェルノブイリ事故でも、そのことは分かっていたのに、国の政策として原発が推進されてきました。 全ての原発を廃炉にするチャンスは今しかありません。今廃炉にしなかったら、どんな事故が起これば全ての原発を廃炉にできるのでしょうか。それとも、危険な原発と隣り合わせで暮らすしか、私たち日本人には選択肢がないのでしょうか。そんなことはありません。私たちは自らの選択として、原発ゼロ、クリーンな発電に切り替えることができるのです。ぜひ原発ゼロ、風力や太陽光発電を大いに取り入れた電力制作に切り替えてください。繰り返しになりますが、脱原発ができるのは今しかありません。
43608	個人	無職	60代	女性	原発を廃止にしてください 核のゴミの解決も出来ない 地震の多い日本にはリスクがたかすぎです	原発はいまの技術では制御できない 自然を思い通りに出来るという傲慢さを過去の事実からまなぶべき 原発に頼る生活はやめよう 電力がたりないとするなら私は我慢する方を選ぶ

43609	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。まだ化石燃料を安価に使えるうちに、即刻、全原子炉の廃炉に着手することが、我が国の経済、安全保障、安全の確保、安定したエネルギー供給に最も効果的であると考えるからです。	【経済性】 採掘するタイプの資源であり、再生可能でない資源には、必ず生産量のピークが存在します。核燃料も例外ではありません。生産量ピークを打った資源の需要が低下しない場合、資源のコストは上昇を続けます。ウランの生産量ピークは2030年代とも言われ、その後も原子力を利用し続けることは必然的にコスト高となります。原子力の場合、核燃料の処分や廃炉に時間がかかり、撤退にもコストがかかりますが、撤退が早いほど、そのコストは小さくて済みます。そのひとつの理由は、現在のエネルギーの主要な担い手である化石燃料にも、同様に生産量ピークの問題があるからです。国際エネルギー機関(IEA) は2010年11月、在来型原油の生産量が2006年にピークを迎えたという観測を発表しています。 【安全保障】 一部の人々が原子力技術を温存したいと考える理由のひとつに、核兵器への転用があります。しかし、兵器・武力の維持にもエネルギーが必要です。先に述べたように、現在のエネルギーの主力である化石燃料にも生産量ピークの問題があり、すでに石油が生産量ピークを打っている今、そのコストは長期的に見て上昇を続けています。米国が核兵器の配備の減少に動いていることの背景には、このコスト上昇があると考えられます。そもそも、20世紀に入ってからの世界規模の戦争の要因はエネルギー問題であり、より広く捉えれば資源の獲得の問題です。最大の安全保障とは、他国が欲しがる資源を持たず、自国も他国の資源に依存しないことです。地球上にいる限り、面積と相関して比較的平等に得られる再生可能エネルギーの利用、および省エネ・省資源の方向は、国の安全保障ともマッチする方向です。付け加えるなら、原子炉は格好の攻撃対象です。原子力発電所の立地は、万が一でも旅客機が落下・衝突しないように航空路線の下に建設しないように調査がおこなわれていますが、意図的に航空機を突っ込ませることまでには対応していません。そして、そうした攻撃が絵空事ではないことは、すでに歴史が証明しています。 【安全の確保】 原子力を含む大規模技術の安全性の考え方について、我が国には根本的な欠陥があります。安全対策を施したから安全になるのではなく、万が一安全が失われた際の装備や手順を明確にし、被害の減少・最小化に努めるのが、安全に対する考え方の基本ではないでしょうか。人間が作るものであり、人間が関わるものである以上、事故は必ず起きます。その事故を社会が受け止めることができるかどうかで、採用する技術は決めなければならないと思います。大きな原子力事故が起きた場合、それを真っ当に受け止められる社会はありません。 【安定したエネルギー供給】 原子力は、決して安定したエネルギーではないことにも注意が必要です。止めたときに電源を必要とする発電所ほどが不安定と呼べるものはそうありません。原子力は決して自立できません。不意に止めなければならないときでも即時にバックアップ電源が必要なので、原子力で原子力をバックアップすることはできません。原子力発電が安定した電源であるかのように見えるのは、必要以上に大規模な出力を続けているからであり、イリュージョンです。何かあったとき、しなやかにバックアップできる電源が他にあるから安定した系が作れるのであり、現状では、安定性を担保しているのは化石燃料です。生産量ピークの問題により化石燃料がしなやかに使えなくなったとき、原子力の安定性も同時に失われるのです。再生不能なエネルギー資源への依存を止め、環境の変化に応じてしなやかに変化する、全体として安定した系を作ることこそが、真にエネルギー供給を安定化させることだと考えます。 【結論】 結論として、まだ化石燃料を安価に使えるうちに、即刻、全原子炉の廃炉に着手することが、我が国の経済、安全保障、安全の確保、安定したエネルギー供給に最も効果的であると考えます。
43610	個人	法人等	30代	男性	3つのシナリオの中では、ゼロシナリオを選びますが、即刻に原発を廃炉にすべきです。省エネルギーを進め、現在稼働している他の発電と、自然エネルギーの導入で、原発に依存しないエネルギー社会になるからです。	東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故により、多くの方が苦しんでいます。事故により原発が危険な状態にあるから、住んでいた土地を奪われ、避難を余儀なくされ不安の中で毎日を過している方がいます。それは、原発事後により放出している放射能があったからです。地震の多い日本に建てられた原発は、たった一つの事故によりこんな危険な状態になることを明らかにしました。また、使用済みの核燃料も再処理もできずにいます。そんな、危険な発電所をこれからも稼働し続けることはあり得ません。人間のみならず生命のいのちを奪うエネルギーは必要ありません。どうして、そんなにエネルギーが必要な社会になってしまったのか。私は原発エネルギーに依存しない社会を目指すことは日本のこれからの未来への希望だと思います。未来を生きる子どもたちのことを想い、人間だけでなく地球全体の生命のことを想い、一刻も早く原発は廃炉にするべきです。
43611	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択	ゼロシナリオ やはり、何万年もの間安定貯蔵する事事態不可能かと。 であれば、これ以上人類が処理できない物は扱うべきではないし、 電気の使用量を抑える工夫で良いのでは無いか。 今の政治は、どちらに向かっているのか？ 人口もこの先減っていくのにそんなに電力が必要なのであろうか？ 国会議員宿舎を安全宣告された福島に建て原発推進派議員はそこで住み、 町の活性化を行えばよろしいかと、もちろん会議にはTV会議で参加。 基本的に安全宣言出しているので福島からは出ない、単身ではなく家族で 宿舎にすみ地産地消！ できますか？ なぜ東電をつぶさない 尻拭いをなぜ、国民がするの？
43612	個人	パート・アルバイト	20代	女性	私は原子力発電所ゼロを支持します。	私たちは過去から何かを学ばなければいけません。 福島の原発事故が起こった以上目指すのは原発ゼロ以外ないと思います。海外での事故などから学ぶ必要があったのに私たちは原発に頼って来ました。その事故が日本でも起こったのです。 もう絶対事故が起こらないなんて事はないのです。 原発ゼロは理想かもしれませんが、これから目指すものが現状維持や増やすというものは考えられません。 けれど2030年までというのは少し期間が短いかもしれません。もちろん18年後までにゼロになるならば良いと思いますが、時間が必要ならば30年でも50年でもそれ以上でも、必要なかけて歪みが出ないようにして行く必要があると思います。それが今すぐに結果を出す事より、必要な事だと思います。しなやかに生活に寄り添ったものにして行く事が原発が本当になくなる方法だと思います。 それから原発に頼っていた分を全て他の方法で変える事は現実的な事なのでしょうか？原発をやめるなら私たちの生活や企業のやり方を少し見直す必要があるのかもしれません。その為に法改正が必要になるかもしれませんし、原発ゼロを現実的なものにする為にもっと議論なども必要かと思います。その為にもちゃんと時間をかけて、けれど結果目指す所は「原子力発電所ゼロ」です。
43613	個人	無職	40代	男性	原発は国を滅ぼす核兵器だ、即停止して全廃すべきだ。 原発推進の「原子力規制法」を「原発は止めます」と改正しろ。電力の独占や水増し犯罪を即停止するため「電気事業法」を改正しろ。	原発は国を滅ぼす核兵器だ、即停止して全廃すべきだ。 原発推進の「原子力規制法」を「原発は止めます」と改正しろ。電力の独占や水増し犯罪を即停止するため「電気事業法」を改正しろ。 福島原発事故を正常な神経で反省していたら、 原発は福島一体の領土を奪った国家的犯罪と位置づけできる。 その犯罪を犯した東電や経産省や福島県知事等が犯罪者として 裁かれないような国は国民の生命と財産を守る義務を放棄した犯罪国家だ。 すぐ反省して、すぐ原発など止めろ。 以上です。
43614	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の利用を段階的に廃止する方向で取り組みを進めてください。	子どもの頃、原子力発電が始まりました。危険だ危険だと言われながらも、原発サイドからは「安全だから」という声だけが聞こえてきました。これまでも事故が起きるたびに「よかった」と胸をなでおろしながら見てきましたが、今回の福島原発の事故には今までの考えを一変させられました。いかに効率を考え、安全対策を怠ってきたかが良く分かりました。廃棄物の問題も前に進んでいないことが良く分かりました。原発の作る電気で日本人が潤ってきたことも分かりました。しかし、これからの日本の方向を考えるときに原発にダメ出しをすることが必要だと考えます。段階的に廃止に向けて歩みをスタートさせてください。福島の人からふるさとを奪った責任を原発廃止という形で取ってください。未来の子どもたち、やがては日本の社会を構成する人々のために廃止に向けて歩を進めてください。
43615	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 加えて、原発ゼロとする時期については即時とすべきと思います。	私は、原発ゼロシナリオ選択を希望し、さらに原発ゼロとする時期については即時とすべきと思います。 1、原発は無いほうが安心して暮らせます。未来に向け、子供たちのために、原発を無くし、安心して暮らせる日本を創って行きたいです。 2、もう二度と原発事故、放射能関係の事故は起こすべきではありません。事故に起因する様々な被害があまりにも甚大すぎます。 3、また、原発から生み出される核廃棄物の管理には、気が遠くなるほどの時間が必要で、ここにも莫大なコストがかかります。 4、などなど考えると、原発は無くすべきです。しかも即時無くすべきです。 5、「原発ゼロは無理だ」、「ましてや即時なんて絶対に無理だ」などの意見もありますが、政治的に判断・決断し、日本の技術力を結集させれば、それは可能と思います。 6、詳細は専門家・専門機関（isep・環境エレルギー政策研究所など）に譲りますが、私は原発ゼロシナリオを選択し即時無くすことは可能と思います。また、そのように政治判断・決断すべきと思います。 7、そのために、これも詳細は専門家・専門機関に譲りますが、「地域分散型のエネルギーシステム」、「各家庭でのコジェネレーションの普及」、「発送電分離」などなど推し進めていくべきと思います。 8、最後にあらためて、「原発ゼロの日本を創って行く」これを希望します。
43616	個人	自営業	40代	男性	2030年時点で原発依存度0%を望む	2030年時点で原発依存度0%を望む パブリックコメントを募集されているので意見を送ります。 これは国民の総意に近い考えだと思います。 私の地元山口にも上関原発計画があります。 地元を一刻もはやくもとに戻すためにもまず上関原発計画を白紙撤回し、 他の原発も廃炉に進むよう手続きをしてください。 心からのお願いです。 よろしくお願い致します。
43617	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0パーセントを支持します。 福島事故の惨状後、その他の選択肢はありません。 経済的に原発維持は国民からは正当化できないと同時に、政治的には国民に対する数限りない嘘と隠蔽による裏切り行為です。	1950年代に予算化され、日米同盟の中で進展拡大してきた原発は、地方自治体の財政構造を歪め、利権構造を拡大し、嘘とごまかし、分断と排除、さらには処理不可能な核廃棄物をうみだしてきました。 核燃料サイクル事業における税金の無駄遣い、そののちに、世界からも疑惑の目を向けられるプルトニウムを日本は溜め込んでいます。核密約もふくめ、「潜在的核抑止」を平然と口にする政治家と、核兵器廃絶などと言いながら、国民を裏切る行為であることを認識ください。 地球のため、日本のため、国民のために、一刻も早く、新たなエネルギー戦略を市場原理を用いて、促進して行く、そのような政策を求めます。
43618	個人	その他	20代	男性	ただちに0%にすべき。 たった一度の原発事故のために広い国土が放射能で汚染され多くの人々が故郷を追われている。 この悲劇を二度と繰り返さないためには原発を無くすしかない。	核は生命の根幹を脅かすもの人間が扱うものではない。
43619	個人	自営業	40代	女性	いかに、原子力発電が危険で税金が取られる要因であり、無駄か。あってはならない、この社会にあってはならないあものか	いろいろなことは、いつもわたしたちの知らない間に一部の方のみで決められています。そして、何があっても、その決めた人、特に選挙で選ばれた人は落選などありますが、名前のでない官僚のかたが決め、そして、何があっても決して責任は問われずという状況に、多くの人々はおかしいと感じています。多くの人、企業などの後ろ盾のない人々は、いままで、どうすることもできないと諦めていましたが、今、個人と個人がどんどん繋がり、世界中と繋がり、諦める必要はないと、悟りました。 原発は危険なものです。電力は余っています。小水力、小規模ソーラー以外にも、いろいろな方法があるのは、決める立場のかたもご存知のはず。 もう、すでに大切な国土をなくしました。その土地に住んでいたかたの今後の見通しも立たないまま、他原発を再稼働させていくことは、余計な無駄使いでは？廃炉を公共事業として税金が使われるなら、きっと多くの人が納得するはずです。もう、変わらざるを得ない時が来てしまった。きっと、経済産業省のかたの中にも、そろそろ潮時と感じていらっしゃるかたも多いのでは。今なら多くの智慧のある知識人もまともな政治家もいます。まともなジャーナリズムも諸外国並みに、育っています。審議員が高報酬でいくつも掛け持ちなんてのがおかしいことも知れています。どうか、この国をまともに自立できる国に変えましょう。まずは原発を止め、廃炉にし、再生可能エネルギーを普及させ、食糧自給率を改善させ。胸を張って名前出しても恥じることのない、国家運営をしてください。
43620	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力エネルギーへ依存はやめて欲しい 将来ある子供達の未来を明るくするとは思えない震災後の福島原発事故で人災を起こし絶対ではないと思い知りました。 原子力エネルギーゼロへの筋書きを希望します	原子炉の再稼働をやめて 自然エネルギーへの移管を進めて欲しい 子供が子供らしく生きられる日本を作って欲しい 福島の現状をよく見て怖さを知って真摯に努めて欲しいです。
43621	個人	その他	60代	女性	原発全面廃止	制御できない
43622	個人	会社員・公務員	50代	男性	現状の原子力発電を維持しつつ、徐々に減らしていく	現段階では火力発電の構成が高く、CO2発生量、発電コストが高い。 原子力発電からクリーン再生エネルギー発電に代替えするといっても、費用対効果として本当に有効な物(建設地が確保できるか、メンテナンスは容易か等)か未知数であり、原子力発電に当分依存せざるを得ない。 又、日本自前のエナルギー資源となる日本海に埋蔵されているメタンハイドレートの利用をもっと真剣に考えるべきである・・・石油メジャーに縛りるのではなく、堂々と日本の将来の行く末を真剣に考えるべきである。
43623	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	東日本大震災と同じ過ちを犯してはいけない。世の中に「絶対安全」なんて言葉はないのだ。国力を費やして自然エネルギーの開発に取り組み、今の原発依存のエネルギー体制を見直すべきだと思う。
43624	個人	その他	40代	女性	原発ゼロ！！！	原発ゼロ！！ 今すぐに。 　私たちの祖父母が育った時代の、な～～んにもなくても不便でも　しあわせな暮らしが理想です。 原発の電気はいりません。 自然のエネルギーで生きましょう。 スローライフ、いいですよ。 これをビルの中でPCの前でお読みの方々、お疲れ様です。 　私たちは命のバトンをしていますよ。 今晩　電気を消して、ローソク灯した風呂に入ってみてくださいな。 ほっとしますよ。 忘れていたもの、よみがえるかも。

43625	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本を安全・健康な国にし、子孫が安心して生活できる環境を整えるためには原発比率ゼロは必須の条件です。2030年と言わず可能な限り速やかに実施すべきです。	エネルギーの選択を行うに当たって重要となる第1の視点は（関連ページに掲載されているような4つの視点ではなく）日本列島に安心して住まえる条件を回復することです。 福島第1原発の大事故が発生して以来、近隣住民は住まいを追われ、職や仕事場を失い、将来の健康悪化におびえながら、流浪の生活しています。政府は事故収束宣言をしましたが福島第1原発では事故原因が究明できておらず、いまだに原子炉の調査も行えない状況です。4号機燃料プールが大地震によって不測の事態に至らないか、世界から不安な眼で注目されています。福島第1原発からまき散らされた放射性物質は広く東北関東から中部地方の一部まで汚染しており、また海洋に流出した汚染物質は魚介類に蓄積しつつあります。内部被曝を避けるためにどのような食糧を日々調達すればよいのか、福島県にとどまらず日本全体の住民が不安な日々を送っています。外国人では事故の拡大を危惧して日本から出国した人は多数います。現在、日本は不安全列島・不安列島になっており、それは「あり得ない」とされてきた原発の大事故によるものです。 政府は事故発生時にスピーディの予測情報を国民に隠し、「健康にただちに影響のでるものではない」という刷り込みの宣伝だけおこなって、無用な被ばくを作り出しました。国民の政府に対する信頼感はゼロとなりました。政府が先頭になって宣伝してきた原発の安全神話も破たんしています。政府は次に「放射能を被ばくしてもたいしたことない」という放射能安全神話を構築しようとしていますが、住民はだまされません。またチェルノブイリの例をみても5年後、10年後、15年後からいろいろな健康被害が顕在化していくでしょう。 一体、住民が安心して生活し、働き場を確保し、日々安全な食事をとることができない国が、国として成立するのですか。エネルギー選択以前の問題です。 政府事故調、国会事故調などいくつかの事故調査報告書が出てきましたが、地震による原発の損傷がないという確認はされていません。すでに建設されている原発も東日本大震災級の地震・津波に対する備えが不十分であり、活断層の上や近傍に設置されているものすらあります。地震活動が活発化している現在、福島原発の事故を見るならば、すべての原発を速やかに停止し脱原発をはかることが緊急に必要です。 原発はたとえ福島第1のような事故がなくても、本来、「稼働させてエネルギーを利用した世代がお楽しみをして、使用済み核燃料の処理・保管等何千年何万年にわたる将来の負担を、何の利益も得ていない子孫に負債として押し付ける」システムになっています。親子の関係でも道義的に許されないこのような仕組みを国家の事業として採用することは政策として許されません。 核燃料の再処理、高速増殖炉建設の路線はすでに「あまりに危険である」ということで各国が撤退した状態にあり、日本でも数十年来研究が行われながら、完成予定時期がどんどん遠のいています。今後もし高速増殖炉を無理やり稼働した場合、福島第1以上の大事故を起こす危険性があります。核燃料サイクル路線はただちに放棄しなくてはなりません。また地震大国である日本には使用済み核燃料を安全に処分・保管できる場所は存在しません。使用済み核燃料の処理方法や最終処分地すら決まっていないまま、保管できないほどの使用済み核燃料を蓄積しつつある原発は「トイレなきマンション」に糞尿があふれ出ようとしている」ことを意味しています。その意味でも脱原発は緊急の課題になっています。 たとえ少々の経済的負担が一時的に発生しようとも「速やかに原発ゼロの社会を実現する」ことが、福島第1というあってはならない大事故を起こした日本政府が、国民に対して誠意を尽くしてやるべき第1の事業です。ドイツがすでに原発ゼロにむけ舵を切りました。日本でも不可能ならばすらありません。政府がこれまでふんだんに振りまいてきた原発推進のための資金を、自然エネルギーの研究・開発・普及にまわせば、日本の潜在的技術力により原発以外のエネルギーの利用技術や地球温暖化防止策を急速に発展させることは可能です。今政府がやるべきことは2030年と言わず「可能な限り速やかに原発ゼロをめざすこと」これに尽きます。
43626	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ選択。 スイスの国のように、こんないの原発はゼロにして、電力を他国から買うようにすればいいと思う。	日本は、環境推進国に見習うべきだと思う。
43627	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオ支持。福島はまだ安定してすらいない。日本は被爆国として核爆弾を持たないだけでなく、人類が原発を持つのを「否定」し世界をリードしよう。原発事故の責任は人類の何人たりとも取れないのだから。	ゼロシナリオしか為り得ない、将来的に、あるいは徐々に、というのではなく、即刻全廃に向けて動き出すべき。 世界が日本を注視している。福島はまだ安定してすらいない。日本は被爆国として核爆弾を持たないだけでなく、人類が原発を持つのを「否定」しよう。原発事故の責任は人類の何人たりとも取れないのだから。 野田総理が「取る」と言っている責任、どのように取るつもりだろう。たとえ彼の命を差し出されたとしても、そんなものは何の役にも立たない。日本だけの問題でもない。なんと軽い言葉だろう。 「嘘つき」で済む問題ではない。 核は人類の手に負えない。使用済み核燃料の始末すら出来ない。仮に地震の無い地域に絶対安全だという前提で原発を稼働させたとしても、稼働が可能な時間はごく限られている。地球のウランの量は限られているのだ。そして日本には「絶対地震が無い地域」は無い。今の日本に「絶対安全な原発」など作れない。作れる、という人は何で保証出来るのか？　たとえ出来たとしても作るべきではない。使用済み核燃料は捨てる事すら出来ない。万一の時は、被害は日本に留まらず、全世界へ拡散する。その責任は取れないし、責任の所在の問題ですらない。一刻も早く代替え発電の開発に取りかかるべき。原発が経済的、という嘘も今回実証された。安全な新エネ発電で日本は世界をリードしよう！
43628	個人	自営業	40代	男性	今すぐに全ての原発を停止。 人の頭です。 電気料金が上がっても、節電で不便になってもかまいません。	理由なんてありますか？ みなさん一番大切なものって何ですか？ ボクは命だと思います。 命があれば....何でもできます。 今後、福島原発近くで人が生活できますか？ さらに核のゴミは東北へ集中させてその後どうするおつもりですか？ 身の丈に会った生活。手に負えない、まして最終処分もできないものをそこまでのリスクを おかして使用する意味が理解できません。 あれだけの事故が起きているのに.....未だに終息していないのに.....
43629	個人	無職	30代	女性	原発反対！即脱原発を求めます。 現在、ホットスポットや危険区域にいる子供達を助けない政府に、これからの原発は無理です。 嘘をやめて、命の為に決断をしてください。 そうすれば国民はついてきます。	福島から避難で京都に来ました。 残された子供達を想うと涙がです。 電気は自然エネルギー、余力電力、火力で賄えるはずです。 放射能の怖さを知っているはずです。 もう既に汚染されてしまった日本をこれ以上危険にさらさないで下さい。 放射能は消えません。 原発を今止めても、管理していかなければならない。 問題は今の電気よりも深刻なはずです。 原発に頼らない日本を望みます。
43630	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度0%を基本とし、「2030年度までの早期に」という詭弁・問題先送りを行うことなく、明確なスケジュールをもって至急の原発停止および廃炉への取り組みを進めるべき。	震災当時は郡山に在住し、避難してきた者です。ただし、仕事上の不利益は回避できています。「国策」に名を借りたステークホルダーへの利益誘導や情報隠蔵等を目の当たりにしてきたので、現行政府や利害関係者（所轄官庁、電力会社）に対する不信感は否めません。以下に意見の理由を記載します。いずれの方向で決定するにしてもパブリックコメントして意見主を個人特定する以上、決定の際は組織名だけでなく責任者名まで明記し、不測の事態が生じた際の責任の所在を明確化してもらいたい。 (1)至急の原発停止を困難と考えない理由 ・国民に対し電力不足の危機感が煽られた昨年1年間だったが、パチンコ等の遊戯娯楽分野ですら規制しない一方で、一番国民が不足を実感（誤認）させる生活電力の供給停止、電気料金の値上げという手段がとられたこと。 ・国内の全原発が停止した状態において、電力不足に至らなかった事実。 (2)政府その他の利害関係者に対する不信感の理由 ・福島第一原発に関する情報隠蔽、不正情報操作が行われ、かつ現在においても継続していること（SPEEDI情報、米軍の放射線測定情報等の非開示、施設損傷状況についての意図的誤情報の発信、放射線被曝に関する許容量・人体への影響についての都合のよい説のみの採用による不正情報　等々） ・原発再稼動を結論においた各種誘導（各地意見聴取会での意図的意見操作、根拠のない安全性診断、電気料金値上げを人質にした誘導） (3)将来的なビジョン 原発依存度0%は早急に実現可能と確信しています。ただし政府および関係官庁の真摯な対応が大前提であり、実現不可能だった場合の理由の最たるものも、政府および関係官庁の国民の生存権を無視した特定関係者への利益確保の姿勢になるであろうことを確信しています。
43631	個人	自営業	50代	男性	電気をどう作るかですが 事業として、原材料の調達 運転、整備費、設備費、 そして今は廃棄物の処理 ここまで含めて安価であり 次世代への負担等判断すれば 依存度0を目指すべきだ。	原発依存度0を目指すのが子供たちに送る最低の責務だ。 トイレの無い家など有り得ないし存在しない筈だ。 しかし、原子力発電に限って言えば発電廃棄物である 使用済み核燃料の処理が考えられていない。 私企業が危険な産業廃棄物を敷地内に 持って行き場が無いという理由で貯めていたら どうだろうか？ 当然だが行政処分を受けるし 企業の営業停止になる。 ところが原子力発電に限って言えば これが罷り通り、各原発の敷地内には 使用済み核燃料が山のように溜まっている。 理由は？ 処理方法が無いからである。 田舎に地下深く穴を掘って埋めるという話もあるが その建設費や維持費は膨大なものになるし 深く埋めればそれで解決するか不明である。 現時点で方法が他に無いから埋めるだけである。 これが原子力発電を始めて40年目の現状である。 原子力発電など 地域独占を目指す電力会社と そこから甘い汁を吸い続けようとした 自民党の考えであり、国民が望んだものではない。 山のような広告宣伝費を使い 国民にデメリットを示さず ごみ処理の方法も示さず 大きな資本がかかるから 他業種は入ってきては駄目ですよ 国民は難しいこと言わず黙っていてよ。 全く不謹慎である。 高々電気を作るだけで なぜこんな危険なものを 一年中地震津波台風の巣である この日本に作ったのか そもそも原点から間違えている。 福島がこんな現状になって まだ原発再稼動にこだわる政府は もはや退陣してもらう以外ありません。 電機が足りない足りないと膨大なお金を使って骨したが 結果はどうだったか？ 以上を持って原発0を国是とし 今すぐの行動が求められる。 国民はそのことによって受ける不利益は 次世代のために当然引き受けるべきである。
43632	個人	その他	50代	女性	原発をゼロにするゼロシナリオにすべきだと思います。地震国日本で原子力発電所が稼働することはとても不安です。	原子力発電所で事故があった場合、一瞬にして多くの人たちの正常な生活が奪われてしまいます。今なお避難を続けている人たちが自分の生活を取り戻せていないこと、福島にとどまらざるを得ない状態で、子どもたちの将来に不安を感じている人たちなど、こんな格差を生み出す原子力発電はやめるべきと思います。ゼロにするということを決め、それに向けてどのような自然エネルギーを生み出すか、省エネ技術をどう発展させていくか、という対策を講じていくべきだと思っています。
43633	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオに賛成です。地域の特質に合せた、自然エネルギーを開発することが大事だと思います。	今後の日本におけるエネルギー対策を考え直す上で、未だ東電福島原発事故後の処理が終わらないのに、原子力発電が安全とは絶対に言えない。人間のする技には限界があり、万が一失敗があったときの国民の命に関わるリスク、廃棄物のの処理にコストがかかるため、原子力発電に頼るのは無理だと考え、反対です。
43634	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオを支持する	地震国である日本には、安全に運用できる場所が在るとは思えない。 これまでの状況からみて、電力会社、行政機関等において、原発を安全に運用できる能力があるとはとうてい思えない。 よって原発は完全に廃止とし、現在の能力でも運用していける方法を模索するべきと考える。

43635	個人	会社員・公務員	30代	女性	今ある原発は有効に利用してほしい	子供のころ ゴミの捨て方もわからん 原子力の発電所を建てると聞いて 大人はあほかと思いました しかし作ったものには責任があります 皆のお金で建てたものですし 技術研究目的にも必要でしょうから ・廃棄物処理の研究・活断層の疑いある所については予断無く調査すること・更なる原発の強度強化・代替エネルギー開発を進める事で減らす努力の本有効に使ってほしいと思っています その際の調査や発表に関して現政権の煮え切らない態度には不安を感じています 国民にも腹を割って 胸襟を開いて真摯な説明を求めます
43636	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。	事故が起こった時の危険が高すぎるため、ゼロシナリオを支持する。
43637	個人	無職	60代	男性	原子力発電から撤退して　再生可能エネルギーに移行することを　希望します。	日本の電力会社には　原発を安全に運用する　意思も能力もないからです。
43638	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率0パーセントに賛成します。	原発比率0パーセントに賛成します。 廃棄できる技術をもたないものをつくりだすべきではありませんし、他のエネルギーで十分に代替できます。
43639	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します	・日本は地震国であり、この時期明らかに活発化している事。 ・核をコントロールできる技術や、処理方法が確立されていない。 ・事故が起きたら、長期間で被害規模も大きい。 ・事故等が起きた場合の責任の所在が明らかでないので、原発の開発活用する資格がある組織がこの国にあるとは、到底考えられない。 ・テロによるリスク ・経済的であるという根拠が疑問。交付金や事故の保障金、最終処分の費用等。 ・地域の活性化のために誘致したのに、依存体質になってしまう。本当の活性化にはならない。 ・日本経済の弱体化　事故が一たび起きれば、風評被害も起きるし、維持や保障金のために、料金値上げや税金での国民の負担増。 ・今後の日本の健やかな発展のためには、原発ではなくて自然エネルギーの活用に国をあげて進むのが一時期は大変かもしれないが、その技術が資源になると思います。 ・以上のように冷静に中身を検討すると、マイナス面が多すぎる。住めない日本にしたくありません。
43640	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%シナリオで。 エネルギーは循環可能なものに切り替える。 プラス低エネルギー社会に切り替える。	原発は、事故を起こさなくても (1)ウランを採掘するところから大量の労働者を被曝させる (2)作業員を被曝させる (3)周辺住民が被曝する (4)決して無くならない放射性廃棄物を大量につくり続ける 地震列島日本では (1)常に事故と隣り合わせ (2)事故が起きたら収束させられない (3)活断層の調査もしないで再稼働させちゃうような為政者ばかりが君臨している日本では、原発稼働は有り得ない。 (4)市民団体が、事故の前から安全対策を講じるように繰り返し求めていた。 具体的で科学的な指摘も無視してきた結果が福島の事故。 (5)そもそも、最初から原発開発に人類は手を出すべきでなかった
43641	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に原子力発電の割合を0%にする事を希望。	もう既に2基しか動いていない現状をみて(総発電量200kwくらいでしょうか)18年後に0%には出来ない訳がありません。今すぐにでも0%は可能なはずです。この夏電力需給が足りている事がそれを証明しています。原発を今後も続けたい人達は何を理由にそう語っているのでしょうか？
43642	個人	自営業	40代	女性	この3つの選択肢では2030年までは原発を動かすロ実ができてしまう。すぐに原発の稼働をゼロにして欲しい。	小さな子供がいます。放射能に非常に恐怖を感じています。 原発を安全に動かすことは、地震国日本ではできません。この3つの選択肢では、たとえゼロシナリオにしても、あと18年も原発を動かすことができてしまいます。大規模地震がいつ起こってもおかしくないといわれる中、また原発が老朽化する中、到底認められません。 原発事故のこと思えば、しばらくは、火力発電に頼っても仕方がないと思います。原発以外の現在の発電方法をフルに使いながら、技術革新の努力をかさねて、最終的に放射能にもCO2にも脅かされない社会を目指すべきと考えます。
43643	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロ」シナリオを選択する。ゼロ実現の時期をできるだけ早く設定するために、政府・電力会社は必要な情報公開をおこない、ロードマップを提案し、国会の審議に諮るべきである。	提示された3つのシナリオ選択肢では「ゼロ」シナリオを選ぶ以外に考えられません。他の2つのシナリオでは実質的に原発の維持・増強になってしまうからです。それでは、再生可能エネルギー中心の社会へと大きく舵をきった世界の流れから日本が取り残されてしまいます。 　東電福島事故は、技術の現状、プラントの構造、地形、人口分布などを考えた場合、必ずしも「最悪」の事故ではなかったことに肝に銘じなければなりません。放射能放出量・沈降量がさらに多く、広範囲な地域が直接の影響をより大きく受けるような事態は十分おこりえます。そのような現実的リスクに対処できるような防災計画も技術的対応策もまったく不備であるのが現状です。 福島事故の被災者への支援・救済・賠償でさえ、まったく不十分な対応しかできておらず、目をおおわんばかりの有様です。 　仮に「次の大事故」がおこらずにすんだとしても、使用済み核燃料をはじめとする放射性廃棄物の処理の方法、予算、場所などがまったく不十分にしか策定されていない現状では、原発の運転を再開すべきではありません。原子炉を稼働すればするほど、置き場のない放射性廃棄物の量が増え、保守点検にあたる作業員の累積被曝量も増えてしまうからです。原発の運転に必要なウラン採掘、燃料加工、輸送、廃棄物処理、廃炉などすべての工程が化石燃料に大きく依存しているという事実も忘れてはなりません。 　したがって、稼働中の原発はすみやかに停止し、また現在停止中のものは再稼働せず、できるだけ早い時点で「原発ゼロ」の状態に戻し、そのうえで、リスクと対応策と必要経費の抜本的な見直しをしなければなりません。 　「原発ゼロ」を2030年まで待たず、できるだけ早期に実現するために、政府・電力会社は必要な情報公開をおこない、ロードマップを策定し、その項目・方法・時期・予算について国会の審議に諮るべきであると考えます。
43644	個人	無職	40代	男性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を主張 ＜政府は再生可能エネルギー開発に全力を尽くすべき＞	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものであり、この前提自体が国民を騙すトリックだ。全く納得できない。即刻、原発ゼロとすべきだ。再度、原発事故が起これば、日本は再起不能になる。また、原発運転により生じる核廃棄物という負の遺産を将来に残すべきではない。政府は、再生可能エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきである。
43645	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。福島第一原発事故の収束がみられない中、全原発の安全性の確立が不十分で危機管理もないまま無防備な状況下で原子力が稼働されている。直ちに国内の全原発を廃炉するべきである。	福島第一原発事故後の電力会社や政府の動向から、原子力発電という非常に危険を伴う事業であるにも関わらず、国際安全基準を無視し、安全性の確立や危機管理のない無防備な状況で人災を引き起こし、その後の対応も非常に不十分であることが事実であった。現在も、政官財の規制の虚は継続し、倫理観の無い電力会社や政府によって、ショック・ドクトリンを利用した原子力推進に向けた法案が通されている。本来、原子力は最終的に国民が負担することを前提にして成り立っている事業にも関わらず、人災時には国民の生命よりも、経済が優先された事実から、日本国民として私は直ちに国内の全原発を廃炉するよう強く求める。
43646	個人	その他	50代	男性	原子力発電は、絶対に必要。 一部の原発反対派やマスコミに翻弄されずに、原発推進に邁進し、海外に積極的に輸出してもらいたい。 経済上・国防上 重要な国家戦略です。	日本の原子力発電の技術は、世界最高峰の物です。今回も津波被害がなければ、マグニチュード9.0に耐えうる、世界一安全な原発システムとして、海外の評価を得たと思います。 資源の無い日本　核抑止力の無い日本にとり、原発は国家経済推進の要であり、国防上の要です。いつでも最先端の原水爆を開発出来る事が抑止力に成っている。国防意識の無い国は、簡単に他国に侵略されるのです。原発を無くし、「番喜ぶのは中国や北朝鮮。隣に平和を愛さない泥棒国家・無頼漢国家がいるのに、自ら牙を抜き、他国の侵略を手招きする、馬鹿な選択はしてはならない。 原発廃止運動の中心は、中国共産党の在日工作員であり、中国マネーだと思われます。 日本は教育界もマスコミも左翼系です。国を没落しかねない運動・報道で誤った判断をしてはなりません。 原発を無くすなどという愚策を絶対にとっては成らない。 日本の未来のために。
43647	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオの早期実現を希望します。	福島の原発事故により、原発事故発生時の被害が広範囲、且つ、長期に渡ることがわかりました。 地震大国日本において第二の事故が起こるリスクを抱えながら原発に依存するのではなく、自然エネルギーの開発を進め安心して住める国づくりを目指して欲しい。 原発ゼロシナリオの早期実現を希望します。
43648	個人	家事専業	30代	女性	原発はできるだけ速やかに廃止するべきだ。原発依存0%！	使用済み燃料の最終処分もできもしないのに、ゴミを垂れ流し続ける原発は理論的に破綻している。矛盾だらけであるにも関わらず原発を辞められないのは理解できない。日本は勇気を持って世界に脱原発を表明すべき。利権や経済などが混乱したところでなんとでも生きては行けるが、放射能汚染をされた大地はすべてをめちゃくちゃにしてしまい、生きてはいけない。原発の背威にさらされながら大切な子供や孫や何世代も後の自分の子孫が健康に安全に生きていけるとは思えない。今から日本は変わるべき。
43649	個人	自営業	30代	女性	0%シナリオを支持致します。 恒し、2030年と言わずできるだけ早いタイミングでの全停止をのぞみます。	以下の3点がこの選択に至る主な理由です。 1.放射能廃棄物の処理問題が解決されていない発電方法は、非現実的である。 2.コスト面は、事故に対しての被害総額を考えると他の発電方法と比べる迄でもない。 3.今まで原子力に注いでいたお金や労力を代替エネルギーに注げば短期間でできないわけがない。 まずは、そもそも廃棄物の処理方法がない発電方法が導入され、ここまで多数建設されてしまったこと自体普通に考えると理解できないのですが、事故がおこってしまった今、通常時以上に廃棄が困難な状態のものがある中で、さらに新たに増やしていくという選択肢はあり得ないと考えます。 また、原子力発電を推進すべきという意見の中で、人的被害出ていないという話をよく耳にしますが、実際に身体に影響が出ているという話もありますし、今出ていなくてもこの先どのような影響がでてくるかはわからないですし、それを100%ないと確証できる人はいないと思います。放射能汚染によって人的被害がないという言うのであれば、なぜ、立ち入り禁止区域ができたり、現場での作業時間の制限があるのかを説明していただきたいです。百歩譲ってもし仮に人的被害がないとしても、今まで住んでいた場所に住めなくなった方々、放射能による農産物や水産物への実害、風評被害を含む様々な影響は計り知れないものです。 原発は発電コストにおいてリーズナブルという話もですが、3.11の被害によって、先にあげたようにすでに見えている被害、今後の影響も考えるとすでにそのコストは無限のものとなっており、何よりもコスト高の発電方法となってしまっていると思います。そのうえ、今後も万が一事故が起こってしまったら、経済的ダメージは国の存亡にも関わるものであろうと危惧いたします。主に発電プロセスだけを見て、事故対応に関しても最低限の見積りだけで、低コストだという話はもう止めていただきたいです。 代替エネルギーがいろいろ開発されている話は多々ききます。地熱発電、なかでも高温岩体発電といった他の国でもすでに実用化されてきているものもあるようですし、オーランチオキトリウムといった燃料を生み出す藻の研究なども着実に進んでいるときます。もちろん詳しいことは分かりませんし、素人には分からないだろうと一笑されてしまうのかもしれませんが、2030年まで18年あります。その18年、国が一丸となって代替エネルギーの開発に注ぎ込めばできないはずはないと考えます。すでに作ってしまったからという理由だけで、後処理の目処がつかないものにしがみつくのは愚かです。 雇用問題も含めて、原発があることにより潤う市町村もあるでしょうし、原子力カムラの方々にとって、見込んでいた権益を手にできないということはおもしろくないのかもしれませんが、自らの利益のみ考えるのを止め、もう諦めて切り替えて新しい方向に進んでほしいです。 つい先日の大飯でのエネルギー政策に関する会議でも、夏のピーク時の際、関西電力以外で余剰電力があったので結果的には、大飯原発を再可動する必要はなかったのではないかという話もでていたくらいですので、2030年と言わずできるだけ早いタイミングで0%となることを強く強くのぞみます。 最後に、現在日本政府のことを信用できない状態が続いており、提出されるデータ・数字なども「本当なのだろうか？」「話を都合のよい方向に進めるために適当に提示している数字なのではないか？」という思いがつきません。 パブリックコメントの数でさえも本当の数を発表されるのか？または、相当数の0%を指示するパブリックコメントが集まっても、日本人口の過半数を超えているわけではないといったような理屈で無意味なものにされてしまうのではないか？単に「一応、国民の声もききはしました」という事実作りなのではないか？という不安さえあるなか、一国民としてはこのようにパブリックコメントを送ることしかできません。 意見聴取会では70%以上が0%支持とのこと、国民の声が無視されてしまう国ではないことをただただ祈るばかりです。 どうぞ宜しくお願い致します。
43650	個人	学生	20代	女性	原発をすぐゼロにして下さい。	原発をゼロにしてください でないと、私たちは安心して住み続けることができなくなります。 まだ若いので、放射線に対して身体に与える影響が大きく、また将来どんな病気にかかるか、とても不安に感じます。 日本にいられるようにしてください。
43651	個人	自営業	60代	男性	現在の日本の在り方これからの日本行く道に疑問、不安をかんじる。	自分たちの年代の人間は、戦後の物がない時代から徐々に生活が向上してきた？ ただ現在の日本之で良かったのだろうかと思う、子供のころ先生に日本は資源のない国、加工貿易によりのみ成り立つ国と教えられた、そのため、考える力、物を作る技術、これが国を支え伸ばす力だと教えられました、戦後のこの国を伸ばしてきた人々は今の日本には疑問を持つのでは、人々の気質が変わったように思います、日本人は勤勉、質素、思考力、これらが国の最大の財産ではなかっただろうか、どの時点でか 国の進路が自分たちの年代、自分の思う日本ではないように思う、子供たち、孫たちに、先人達が築いてくれた、この国に生まれてよかった、と思われるよう国のこれからを考えるラストチャンスかも、経済、流通、教育、メディア、も含め。未来に負の遺産に残したくは無い。
43652	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 自然エネルギーにシフト 原子力基本法を改訂し、 即時原発を廃止	原発ゼロシナリオを選択します。 日本のような地震国に原発があること一事態が異常です。 原発即時廃止してください。 それにはまず原子力基本法を改訂してください。 事故による危険だけでなく原発は通常運転でも核廃棄物を出し続けます。 核廃棄物の安全な処理方法はまだなく、負の遺産を未来に残すものです。 再処理もすぐにやめ核廃棄物の安全な処理方法を一刻も早く開発すべきです。 原発がなくても電気は足りています。 原発がなくなることにより経済は混乱するでしょうがそのリスクは国民全体で負うべきです。
43653	個人	家事専業	60代	女性	直ちに廃炉にむけ、行動すべきと考えます。	人間が原子炉を制御できないという現実は、福島の事故を見ても明らかです。いまだに中のようすも把握も掌握もできずにいるのに再開することは考えられません。 ほとんどの原発が止まっている今がチャンスです。 先送りしてはいけない決断すべきときと思います。 今回の事故で責任の政府と電力会社の関係など不安を感じました。 使用済み核燃料の処理や、活断層の上にある大飯原発は本当に大丈夫なのですか。 新しいエネルギー政策に変換して欲しい。 国民の負担が大きくなることも覚悟が必要と思います。 私としては、太陽光発電に援助があれば設置したいと思っています。

43654	個人	その他	60代	女性	直ちに全ての原発を止めて下さい。	地震列島に原発は危険が過ぎます。 フクシマの再来を見たとき、日本は終わりですよ。 未処理の燃料棒を大量に抱えて、 何かあったとき未来世代にどう責任をとるのですか。 責任のとりようがないでしょう。 いい加減にして下さい！ 慎ましやかでいいのです。 命が健やかに生きていける社会を目指して下さい。
43655	個人	会社員・公務員	50代	男性	20~25 シナリオ	地球温暖化対策を配慮するとな20~25シナリオしかない。 化石燃料の利用を少なくするのがベスト。
43656	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ。再稼働した原発は即時停止、新たな原発の再稼働をしない。政府や電力会社は電力不足解消のために無理やり原発の再稼働をしたが、原発がなくとも電力が十分に足りていることが明らかになった。仮にどうしても原発に頼らなければ電力供給が危機的な状況になるというなら、真夏のピーク時のみの可動に留めるべき。東電と違い、関電はこの一年間、原発可動を前提に、火力発電の増強等の努力を怠ってきただけでなく、火力発電所の一部を停止するなどしているが、全く容認できない。電力会社は過去に電力の独占によりキ十分過ぎるほど儲けてきたが、そういう独裁体制自体が異常であり、きわめて反民主的な体制だったと思う。3・11の原発震災の反省に立って、電力会社の独占体制を根本から解体し、より民主的なエネルギー政策に転換するのが、民主主義国家の政府と国民の当然なすべきことです。民主主義国家においてフェアで民主的な手続きが歪み通っていたら、これほど多くの原発がなんの反省もなく乱立されることはありえなかったはず。いまからでも遅くない。脱原発を目標に掲げ、可及的速やかに原発依存から脱却すべきだと強く思います。政府にその姿勢と意思が見られない限り、デモや抗議に参加し続けます。
43657	個人	会社員・公務員	40代	男性	今、現在原子力発電は震災以前以上の比率で必要である。	今、現在原子力発電所は震災以前以上の比率で必要であると思います。 (1)日本に及ぼす景気の面。 他の発電エネルギーを考えればコストが上がり日本の景気が悪くなる。 (2)他国のエネルギーを主流にに頼る危険性 脱原発となると主に石油エネルギーとなると思いますが、他国のエネルギーに依存すると他国情勢に左右されたりもっと言えば石油タンカーの進路を断たれたりしたら石油が入って来なくなる。 (3)太陽光発電や風力発電は実用性が見つからない。 (4)日本の原子力発電所は世界でトップクラスである。震災の時の教訓を生かし更に安全な原子力発電所を造るべきである。先の震災で放射能で亡くなったとは一人も聞いていない。
43658	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ（即時停止）	電力は性能の良い火力で賄えば良い。再生エネルギーだけが原発の代替案じゃない。原発は即時停止し廃炉にすべし。
43659	個人	自営業	60代	女性	日本のエネルギー政策は根本的に見なおすべき。全ての原発を廃炉にすべきです。	可及的速やかに原発はゼロにすべきです。 新しい脱原発の政策を とり、世界の各国に先駆けて核燃料を使わない世の中を実現すれば、日本の再生は成功し世界各国の信頼を得るでしょう。 悲しいかなもう日本は核に汚染されております。子供達の将来が非常に心配です。 原発ゼロの日本の実現が一日でも早いことを希望します。
43660	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオにするべき。というよりも直ちに原子力発電は止めるべき。	昨年の電力は賄えたことをもっと真摯に受け止めるべきであり、直ちに原子力発電はストップするべき。政府の示す3つのシナリオ自体がおかしいし、大飯原発の再稼動など愚の骨頂である。 今も高レベル放射性物質をばら撒き続けている福島原発の対応を、子どもたちの未来のためにまじめに考える。誰が責任を取れるのか？
43661	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 知人の親族は今なお自宅に帰れなくて仮設住宅で過ごしておられます。放射能でおびえる暮らしは絶対にあってはなりません。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 このまま原発を再稼働を続けたら汚染水、使用済み核燃料をどう処理していくのですか。貯蔵場所も限界があり、廃棄場所もありません。 代替エネルギーを早く開発実用化して頂きたい。家庭は節電に協力するでしょう。 原発事故で、職場がなくなることを考えれば企業も節電に努力するでしょう。 国は原発に依存しない安定した電力供給に100年の計画を立てて実施して頂きたい。 人災、天災にかかわらず、二度と原発事故はあってはいけません。 放射能におびえる毎日の暮らしはあってはいけないことです。
43662	個人	その他	20代	女性	ただちに0%にすべき。 たった一度の原発事故のために広い国土が放射能で汚染され多くの人々が故郷を追われている。 この悲劇を二度と繰り返さないためには原発を無くすしかない。	核は生命の根幹を脅かすもの人間が扱うものではない。
43663	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオが適正。地震大国日本では、制御不能時に甚大な被害を及ぼす原発は非常に危険。人間のミス時に甚大な被害を及ぼす原発は非常に危険。核廃棄物処理が確立せず。後世に核のゴミを押し付けるべきではない。	ゼロシナリオが適正である。 理由は3点あり。 1点目は地震大国日本においては、制御不能時に甚大な被害を及ぼす原発は非常に危険で、不要である、東日本大震災においても程度の差こそあれ、数千万人が被爆している。 2点目は、人間はミスをするものであり、ミス時に甚大な被害を及ぼす原発は非常に危険、常時使用しているため原爆以上に危険であり、所有すべきではない。さらに東日本大震災において、政府の公開すべきを公表せず、適切な対応をできない無能ぶりは論外である。 3点目は、無害化する核廃棄物処理が確立しておらず、原発を所有すべきではない。後世に核のゴミを押し付けるべきではない。地中深くに埋設しても、永久に封印できるものではなく、数十年で金属は融解し、地中、地下水に溶け出し、環境汚染の進行し、国民・地球が核廃棄物に汚染される危険は容易に想定できる。後世に核のゴミを押し付けるべきではなく、核廃棄物に汚染された地球を残すべきでは断じてない。 代替エネルギーについては、自然エネルギーが可能であり、、原発を推進したように、自然エネルギーを推進すれば、数年での立ち上げは可能である。我が家も太陽光発電を試験導入したが、確かに使いにくい。しかし、日本の技術・スピリッツを持ってすれば、克服可能であり、一大産業となり、世界で一歩先んじ、雇用創出にもなる。安全で、活気にあふれる日本にしようではありませんか。一歩ずつ前向きに頑張りましょう。
43664	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は今すぐゼロにしてほしい。	福島の原発事故で、これだけ日本中、世界中が危機にさらされている事を思うと原発の再稼働はありえません。 日本の技術力は原発に変わる発電開発は可能だと思います。 その技術支援の為に税金を使ってほしいと思います。
43665	個人	会社員・公務員	50代	男性	代替エネルギー開発を優先し廃炉へ進むべき。	原子力発電の廃棄燃料処理含め完全な技術が確立していない状態（福島の事故でまさか原子炉建屋内に使用済み燃料を保管していたとは全く知らなかった）で、歩きながら技術を確立しようとの安易な考えは、放射能という性質から許されない。今のコストだけを考えて未来の日本・未来の国民に福島原発事故含め事故から将来（何十年）に及ぼす影響（生命）を今生きる人間が付け回すことは許されない。原子炉の使用期限（設定自体の考えが正しいのか疑問だが、廃炉する費用たるや外国の例からも膨大な時間・費用が掛かる）代替エネルギー開発を優先し廃炉へ進むべき。日本が放出した放射能は地球全体を汚染させた。未来の日本人を救え。
43666	個人	無職	60代	男性	原子力発電を日本から完全になくすこと。	安全でない べらぼうに お金が掛かる アメリカの実験場ではないことを思い知らせる必要がある エネルギーについての誤った考えを正すことが必要
43667	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」を指示します。	ジャンボジェット機が突っ込んできたらこの国は終わりです。 またそうでなくても、廃棄物の問題が解決しない限りは原発などという仕組みを稼動してはならないことは、当たり前のことだと思います。
43668	個人	自営業	30代	女性	原子力発電所について、電気の供給システムについて	原子力発電所はもうこれ以上作らないでほしい。太陽パネルや風力発電、ゴミを燃やす熱で発電をする、などいろいろな方法があるはず。わざわざ危険な物でエネルギーを作る必要はない。なぜ、電気をもう少し自由に販売できるシステムをつくらないんだろうか。なぜ、合理的な判断をできないのだろうか、とはが ゆく思っています。ただでさえ、日本は狭い国。そのなかで住めない土地を作ってしまうなんて、本当にばかげています。 原力発電に固執する理由は、核開発にあるのか？失敗したからやめる、ということはできない、と世界にアピールしたいのか？日本がいくら誇示しても、この土俵ではむりだと思う。もう少しよりよい社会を作っていく方が自国を守る上でより良い結果を生み出すと思う。目先のことよりも、もっと大きな先進的な視野を持ってほしい。
43669	個人	パート・アルバイト	50代	女性	■■即時！原発ゼロシナリオ■■ ◆◆即時、原発のない社会に◆◆	福島原発のことで、放射能の恐ろしさを目の当たりに、 東京電力の対応も、政治家の対応も人道的に遅すぎる。 人が生きていて、暮らせていけてこその国であり、 産業であり、政府である。 鑑みるに原発は即時停止、即時撤廃。 原発は即時いらない。
43670	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではない。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求める。	意見及びその理由 新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43671	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	電力は性能の良い火力で賄えば良い。再生エネルギーだけが原発の代替案じゃない。原発は即時停止し廃炉にすべし。
43672	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所をゼロに。 再稼動した原子力発電所は即停止を。	●自然エネルギーへの変換は、ビジネスチャンス。 ●資源の少ない日本にとって、輸入する必要がない、国土で開発できるエネルギーは必須。 ●地震多発地帯で原子力発電は危険。 ●核廃棄物を「オンカロ」のようには処理できない。 ●全原発を即停止・廃炉することで、自然エネルギーに移行するスピードを速める。 ●日本は、世界各国に迷惑をかけたこと、今後も何十年何百年と迷惑をかけ続けることを自覚するべき。
43673	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを選択します。 脱原発と温暖化対策を天秤にかけるのではなく、省エネ・再エネ・燃料転換を強化することで脱原発と温暖化対策を共に進めてください。	できるだけ早期の脱原発を国として進めるべきです。福島の事故で16万人もの人が故郷を追われ、もう一生戻ることはできないかもしれません。仮に戻っていいと言われても、私と同世代や、お子さんのある家庭は特に、放射能の不安から、生まれ育った故郷に戻ることはできないと思います。若者のいない集落は限界集落となってやがて住む人のいない荒れた土地になってしまうのではないでしょうか。原発事故は地域のコミュニティ力をも崩壊させました。 私は農産物生産・販売の場で働いています。小さな店ですが、募金を募り、畑でとれた野菜を自主検査に出しています。丹精込めた野菜を安心して食べていただけるよう、気が気ではありません。お客様の中には茨城や千葉県産のものを嫌がる方がいらっしゃいます。私は茨城出身なのでとても心が痛みます。しかし、国の基準に疑問が持たれるのもよく分かるし、市場では産地偽装などもあり、自分や家族を守るために疑心暗鬼になることも仕方のないことと思います。また、土地を汚された、一次産業を生業としてきた人はこれからどうしたらいいのでしょう。食糧安全保障の面でも大きな問題です。原発事故によって、たくさんの人が不安と隣りあわせで暮らしています。 7月10日の国会で羽鳥光彦気象庁長官はマグニチュード6以上の地震は科学技術的にどの原発直下でも起きる可能性があるという意味の答弁を行いました。マグニチュード6、8の中越地震で、柏崎刈羽原発では1699ガルという強烈な揺れにあいました。日本の全ての原発でメルトダウンを防げないかもしれない揺れです。東日本大震災以後1年間でマグニチュード6以上の地震は116回と、以前の20年平均20回から大幅に増えています。日本のどこで、福島のような事故が起きてもおかしくありません。 また、既存の核廃棄物だけでも何何も先の子孫にまで管理を背負わせることになります。もしかしたらもう人類ではなくなっているかもしれません。このようなリスクがありながら、原発を動かすメリットは全くありません。 昨年8月、東電管内では前年比16、8%の節電を達成しました。原発がゼロになることで電力不足になるのでしょうか。設備容量は足りているといわれますし、ピークカット、ピークシフトなど電力需要をコントロールすることによる省電力方策や古い設備の更新、省エネ方策などを行えば、今回のシナリオで示された省エネ1割より大幅に削減できるのではないでしょうか。基本問題委員会の議論では、2030年に30%程度の削減も可能としています。具体的に、省エネへの対策強化を国として率先して行ってください。 ゼロシナリオでは、省エネの見込みが小さいために化石燃料依存が増える見込みになっています。そして、どのシナリオでも石炭依存の割合が高くなっています。ですが、輸入に依存する石炭ではなく、自国調達の可能性があり、CO2排出量が半分程度の天然ガスの利用割合を増やしてください。火力発電には発電転換ロスの問題もあります。これを省けば、化石燃料コスト、CO2排出のどちらも削減できます。また、ゼロシナリオでは再生可能エネルギーは35%となっていますが、環境NGOは2030年には52~63%（団体によって異なる）と想定しています。再生可能エネルギーは世界的に急成長しており、ここ数年で中国やアメリカでも急速に導入が進んでいます。 いずれのシナリオのように脱原発と温暖化対策を天秤にかけるのではなく、省エネ・再エネ・燃料転換を強化することで脱原発と温暖化対策を共に進めてください。これまで原発に大きく依存していましたが、結果的にはCO2には減りませんでした。原発に依存するだけで、CO2大幅削減のための具体的な政策を先送りしたためです。また、原発は多発するトラブルによってCO2排出量を増やしてきました。 今回のシナリオの中で、ゼロシナリオのみが再処理中止とセットになっており、他は全く現実的でない再処理の余地を残しています。これ以上プルトニウムを増産し、核テロの脅威を高めるつもりでしょうか。核燃料の再処理は中止してください。原子力政策大綱の見直しの中で、再処理よりも、地下に埋める直接処分の方が数兆円も経済的であることが明らかにされています。 福島の事故で、原発が稼動していなくても使用済み核燃料がプールにあるだけで危険であることが明らかになりました。六ヶ所の貯蔵プールは既にほぼ満杯です。せめて、既存の使用済み核燃料は安全な空気冷却の乾式貯蔵で管理してください。 先進国の大半が電力の小売の全面自由化・発送電分離を実現しています。今回のシナリオには電力システムについては書かれていませんが、消費者が電力の小売会社を選ぶことができ、間接的に再エネの発電会社を選ぶことのできる社会を実現してください。
43674	個人	家事専業	30代	女性	2030年時点で原発依存度0%を望む	福島第一原発を見て原発とは共存できないと確信しました。 2030年時点で原発依存度0%を望みます。 選択肢はありませんが全原発即廃炉を望むのが本音です。 よろしくお願い致します。

43675	個人	会社員・公務員	40代	女性	即刻、原発0%が必要。この地震大国日本で、原発を続けるのは、自殺行為です。	即刻原発0%が必要。いろんな工夫で節電は可能です。コレまで電力会社は電気をふんだんに使用することがまるで世の中のためであるかのように宣伝してきました(夜間のエコキュートなど)。だまされて使っていた自分を今は責めています。電気は使われすぎです。風力、太陽光などのエネルギー開発にもっと力を注いでください。この地震大国日本で、原発を続けるのは、自殺行為です。たとえ外国が使っているから、日本が経済発展に負けるからといって、危険な原発を続けるのはばかげています。万が一、もう一度原発事故をおこせば、日本は犯罪国で、度の国も日本を相手にしなくなります。行け行けどんどんの経済発展のみを目指せばすむ時代は終わっています。安心して住める社会を目指す必要があるので、たとえ一時的に(あるいは永続的に)電力が不足しようとも、少しぐらいの不自由は耐えるべき。今後何十万年にも渡ってでる核廃棄物の処理をどうするか、あまり公に問題にしてこなかった政府、経済界に強い憤りを覚えます。菅相の、原発再開始につい、私が責任を取りますといったそうですが、菅相が取れる程度の責任では何のカイケツにもなりません。
43676	個人	無職	70代	男性	1。選択肢2又は3 2。福島の事故の技術的原因分析をもっと正確い行った上で無ければ決定を誤る。安全神話を危険神話に置き換える悪に堕ちる。	1、太陽光など再生エネルギーで賄うのは技術的に困難。菅の無責任な行動に感わされるな。 2. 火力はLNGが本命だろうが輸入だけに頼るのは不安定のみならず国富の流失に繋がる。メタンハイドレートの実用化には相当の時間を要す。 3. 安全な原発としてリウム溶融塩炉の実用化を行うべき。 4. 核廃棄物の処理は大問題故継続して本格的に取り組め。 5. 政府はもっとフランクに専門家の意見を問え。飯田哲也の固定観念の押し付けは国家の滅亡を招く。
43677	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の即時停止を求める。一度事故がおきれば取り返しが付かない事は福島の事故で証明済みである。 また原発は後世に核の廃棄物を押し付けひいては人類滅亡にもつながりかねない猛毒をどんどん増やすのだ。	再生エネルギーや省エネにより原発が無くてもやって行けることは大飯の再稼働前に国民生活が成り立っていた事で実証されている。経済界は原発が無くては日本経済は沈没するかのように喧伝しているが、それは経済界の利益のみに着目した論に過ぎない。原発事故により生命の危険にさらされ安心してくらせる自然環境を失えば経済どころではない。脱原発に向けての政府の強いリーダーシップが今すぐ必要である。
43678	個人	無職	60代	男性	原子力発電に関する意見 原発事故により発生する放射能をゼロにする何らかの技術が確立されるまでは、 国土が狭く自然災害の頻発する日本では国民の安全が確保出来ない為、今直ぐにでも全廃すべきです。	原発に替わる発電方法は色々有ります、地熱発電、メタンハイブレードによる火力発電、海水の満ち干き波等を利用した発電、不安定ではあるが太陽光風力発電、等が有り、何も石油、原子力にだけ頼る必要は無いと思います。 石油、原子力発電を停止する事により、今迄それらに関って来られた人々の仕事が無くなる事も有りますが、通常民間企業ではその様な事は常時起こっています。 電力発電その物が不要に成る訳では無いので、発電方法を移行する努力が必要では無いかと思います。
43679	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロに、そして再生可能エネルギーを使いたい。	2030年はあと、18年後です。生まれた子が大人になるくらいの期間。日本も新しく方向転換して、生まれ変わり、違う道を進むことができる期間ではないでしょうか。今までお世話になった原発、そして働いていた人たちには、これからの途方もない時間を要する保管管理をさらに徹底し、研究を重ねて、原発をいかに後生に安全に託すか、その道を探っていただきたい。それは未来のみなさんの安全なくらしへの責任。 一方で、再生可能エネルギーの開発に取り組んでほしい。今までのような無駄の多い電力使用を、これからもずっと続けようとするのは無理がある。核のゴミを出しながら現状を維持することではなく、再生可能エネルギーを使った新しい生活を始める道が、日本という国を後生に残していくためにはまっとうな選択です。まずは2030年までの18年という期間をかけて再生エネルギーの生活へ方向転換。国民はその18年のプロセスを政府と共有し、協力し、応援し、ともに歩みたい。 大きな変化には、ビジョンと現状を把握する情報が不可欠。常に情報をわかりやすく開示して、国民に伝えてほしい。そうすれば、みんな納得し、いかようにも工夫する。 足りない電力を自然の力と人力でまかなう。森を手入れし、街に木を増やし、木陰と風の通る街づくり。自転車道路を整え、カーシェアリングし、体を動かす。自然と共生する環境へ、人のつくりだすエネルギーを生かして、生き生きと日本で暮らしたい。
43680	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のない未来を子どもたちに残したい	核廃棄物は大きな負の遺産。地震大国にはいらない。
43681	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力のシナリオに賛成します。	(1)核廃棄物の最終処分が解決されないままの見切り発車であり、未来の人類(地球人類、日本国民)にとって脅威となる存在になることが想定されること　と。 (2)核制御に失敗すると福島のような状況か、あるいはそれ以上の甚大で長期間(あるいは未来半永久的に)にわたる脅威に人類がさらされること。 (3)放射能が人類生存にとって未来永劫的に絶対的な脅威であることは、核兵器　の威力を見れば自ずと理解できること。 (4)原子力エネルギーが地球温暖化防止に貢献できるの方便は、今さえよければ　いいの表面的な偽善であること。 (5)地震国日本にとって原子力は、死の恐怖と背中合わせであること。 (6)私たち人類は、今後とも安心で・安全な国・地域・そして地球に住み続けた　いこと。
43682	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに原発比率をゼロとする。核燃料サイクルは撤回、直接処分に方向転換する。新たなエネルギー源の開発に総力を上げる。この転換の端緒として原発の新規設置を禁止する法を2012年以内に制定する。	2011年3月11日の東日本大震災に伴った福島第一原発の事故は1945年の日本の敗戦以来最大規模の被害をもたらした人災である[1]。2012年8月の現在、事故からすでに1年5ヶ月が経過したが、福島県における避難者の数はいまだに16万人にのぼる。健康被害を憂慮し自主的に避難、あるいは転居した他の県や都の人数を含めれば、この事故によって生活の思わぬ激変を経験している人の数はさらに多くなるだろう。また、広大な面積が生活のできない帰宅困難区域となった。これは国の領土を失ったことに等しい。原発の事故がもたらす被害は難民の発生、国土の喪失という少なくとも二点において武力による戦争が人々にもたらす被害に酷似している。 また、核廃棄物は以後10万年にわたる厳重な管理が必要になる。しかしその技術は未だ確立していない。たとえ核燃料サイクルの夢がかなったとしても廃棄物は生じる。後続の世代がその廃棄物管理の技術開発に成功することを祈り、託すことになる。そして何百世代もの子孫がその廃棄物の毒人となることを強要することとなる。「立つ鳥後を汚さず」という慣用句があるが、これに全く反する行いだ。私の感覚では死して後に膨大かつ危険なゴミの山の処理を後続の世代に押し付けることはモラルに反する。すべての原発をすみやかに停止した後、すでに存在する核廃棄物は直接処分とし、それを安全に10万年管理する技術を責任ある我々の世代が全力を上げて考案すべきだろう。そしてなによりもこれ以上、核廃棄物を増やしてはいけない。 さらに、事故による汚染が比較的軽微であることは全くの偶然の結果に過ぎないことは、強調すべき点である。事故後拡散した放射線物質の沈着量は詳しい測定がなされている。チェルノブイリに比較すると汚染は少ないことがわかっているが、天候の状況よってはより深刻な汚染になる可能性が大いにあった。事故後、福島原発周辺においてたまたま西風が吹く時間が長かった。このため、放出された放射線物質の多くは海側へと吹き飛ばされ陸に沈着したものは総放出量の一部であるに過ぎない。もし継続的に内陸に向かって風が吹き、さらに雨の多い季節であったならば、事故はより広大かつ高濃度の汚染を結果したであろう。目下の汚染分布はまったくのお天気まかせの結果にすぎない。人知によって防御したのではない。次回もし事故が起きたときに、福島と同じように海にむけて風が吹いてくれるとは限らない。 また、陸に沈着しなかったからといって放射性物質は消えるわけではない。海や大気中に拡散した放射線物質は、地球上に生きる全ての人々に一定の確率をもってその健康に害を与えている。この点において世界から日本に向けられる視線は厳しい。ただでさえ大地震が頻発し、津波に襲われる土地にありながら、そして事故そのものが収束しておらず未だに放射性物質を無分別に環境中に排出し続けているにもかかわらず原子力を推進維持しようとする日本という国は国家レベルでの加害者、地球環境の破壊者との批判を受けても否定することは難しいだろう。これは外交上においても得策であるはずがない。ましてやこの地球において日本は二度と事故を起こすことはできない。世界は許さない。そのためには日本は原発を止めるしかないのである。 原子力に依存する未来は、これまでの日本の延長線上にありもっとも安易で想像しやすい未来だ。経済戦略も今のままである。一方、原子力を中心としたエネルギー政策を放棄すれば、これまでとは全くとなる未来を描くことが必要になる。これまでの経済成長戦略も一度捨て去り根本的に考えなおすことが必要になるだろう。これは安易ではない。困難な道だ。しかしこの困難な道に踏み出し、あらたなエネルギー源の開発に向けて大きく舵をとれば、そこには未知の社会が待っている。若い科学者や技術者はそうした開かれた未来、白紙の世界にあってこそ本物の希望と情熱を抱くことができる。技術的、科学的な真のチャレンジと豊かな創発性の発露の場がそこにあるからだ。福島の事故とその後の対応の失敗によって、科学者や技術者は人々を失望させた。なによりも失望したのは若い世代の科学者や技術者自身ではなかったか。必要は発明の母である。すべての原子力発電所を廃炉にするという方針を確固たるものとすることすれば、新たなエネルギー源の必要に駆られる我々や若い世代にとってその新しい理論・技術・産業を必死の情熱で産み出してゆく強烈なインセンティブとなる。日本政府は原子力との訣別を熟慮と宣言し即実行にうつすべきだと私は考える。 2012年の今、原子力発電は、その存在そのものが日本の安全保障上の危機と外交上の損害、地球の環境の危機を継続的にもたらしている存在である私は結論する。なおかつ日本の科学と技術を賦活し、若い科学者や技術者が希望を持てる未来を描くには原発依存度をすみやかに0%にすべきだと私は考える。なによりも今多くの日本の人々が望んでいるのは、再び生じるかも知れぬ放射能汚染という不安のない生活ではないか。このためには原子力という巨大産業の構造を廃炉に向けて大きく転換し、新たなエネルギーの開発を国策の中心とすることが必要になる。この大改革の端緒としてまずは、新規の原子力発電所の設置を禁止する法律を2012年以内に制定することを私は強く希望する。 [1] 国会事故調査委員会報告書、2012年
43683	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発、ゼロシナリオに決まってる！！！！！！！	本来ならば、日本の優れた技術を使って、 地熱を利用したエネルギー供給ができるはずなのに、 なんで原発使ってるんですか？ 国民の金を使ってるんだから、 国民の希望を叶えるべきだと思います、政府は。
43684	個人	家事専業	70代	女性	即、原発ははいしすべき。ゼロシナリオを主張します.	福島原発の始末や保証もできていないまま再開は日本の自殺行為。 火力エネルギー、自然エネルギーなどもっと開発し昔の慎ましい生活に 戻って、命の危険のない日々でありたい。
43685	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発 即刻廃止	原子力を、人間はコントロールできない。 もんじゅ、五力所村等の再核燃政策を即刻止め、その費用を全て自然エネルギーの技術開発と即刻導入に注入すべき。
43686	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオに賛同します。	原発の安全性が100%認められないまま、稼働していることが信じられません。もっと地球温暖化対策、省エネの方法を考えて、自然エネルギーへの転換を早急にすすめるべき。ぜひ国民の意見を真剣に受け止めてください。
43687	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 理由は下記の通りです。 ＜問題点＞ ・放射性廃棄物の最終処分の技術が確立していない状況で次世代に託すのは問題である ・処分場が決まっていないのに原発を稼働しつづけるのは問題である(引き受ける自治体が出てくるとは考えにくい) ・人、物、お金を大都市へ集中させ、逆に過疎になった地域に対して補助金を配布して原発や処分場を押し付けるのは差別である(東京一極集中の高度経済成長モデルが成り立たなくなっている) ＜利点＞ 下記の新技術を確立することで日本の技術力が増し、経済的な面や環境的な面から世界をリードできる ・様々な自然エネルギーによる発電技術の確立 ・廃炉技術の確立 ・自然エネルギーによる中小企業規模の発電所を分散して整備することで、数年前から注目されている電力スマートグリット技術の確立 -以上-
43688	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年には原発ゼロ	福島の事故で原発の怖さを知りました。代替エネルギーを模索し、小さな子供たちの未来が、真に安全で安心できる為のエネルギーを求めます。可能な限り、30年より手前での原発ゼロを目指してもらいたいと思います。
43689	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを指示します。さらに、2030年以前の一日でも早く原発ゼロを強く希望します。政府に対しては、この問題について倫理的な観点から国民全体が議論する環境を整えることを依頼します。	「ゼロシナリオ」を指示する理由は以下の通り。 ◆311の教訓として、原発は事故が起きた場合の影響度が無限大である。通常のリスク管理の考え方では、リスクを発生頻度(possibility)と影響度(severity)の観点から評価する。しかし、原発の場合、possibilityが仮に小さくてもseverityが無限大で政府でさえもコントロールできず、収束できないことが311の教訓として、証明されている。従って、原発を実用的なエネルギー源として活用することは、論理的に破綻しており、原発を廃止させることは、国家的許容である。 ◆将来のエネルギー政策を、GDPを基準とした経済成長に基づいて考えることは全く意味を感じない。政府はGDPベースでの経済成長があるという前提でエネルギー全体の供給量を増加維持することを主張しているが、これは二つの点で間違いがある。まず、今後、日本の人口が人口学的に現象する傾向にあり、かつ人口を歴史的に観察すれば、今後日本の人口は増加ではなく減少する。人口が減少する中で、GDPを増加させるには一人あたりの生産能力を増やすしかないが、これは人間の身体的能力の限界と昨今のテクノロジーの発展の限界から考えても現実的でない。さらに、GDPそのものが国民の幸せを評価する指標となっていないことは既に学問的に証明されており、経済学者ですら認めている。こうした前提に立てば、日本で必要なエネルギーは、現在よりさらに少なくても問題がないどころになるはずであり、仮にエネルギーの総供給力が減少しても現在の生活レベルは十分に維持できると考える。つまり、日本のGDPは将来マイナスになり、かつGDPがマイナスになっても日本人の幸福度とは相関関係はないのという前提に立てば、日本のエネルギーミックスに原発を入れる必然性は全く感じない。 ◆仮に15%や20～25%のシナリオを選択した場合、それを実現するために具体的にどこの原発を再稼働させるのか？できるのか？という事自体、実現性が低い机上の空論である。毎週金曜日に国会を取り巻いている10万人規模のデモを見ても、現在の国民の民意が常識的に判断すれば、自明である。20～25%シナリオに至っては、原発の耐久年数を考慮すると原発を新設する必要があるが、日本で原発を新設などできるなどと誰も考えていない。0%シナリオ意外のシナリオは実現可能性という意味でも完全に破綻している。 ◆原発を倫理的側面で考えることが極めて重要である。311によって、福島県辺は将来世代に対して甚大な負の遺産を残しており、未だ、修復はおろか事故を完全に収束させることすら極めて困難である。仮にこのような事故が起きないとしても、原発を使い続けることによって、発生する、核廃棄物の問題は未解決のままであり、これは、もんじゅで高速増殖炉の実用化が出来ていないことを見れば自明である。すなわち、原発を使い続けること自体、人類がコントローラーできない核廃棄物の処理問題を自分たちの子供の将来の問題として先送りするだけであり、この点だけを見ても、原発を使うことが倫理的に間違いである。 ◆0パーセントシナリオを実現するには、再生可能エネルギーを活用促進が必須であるが、再生可能エネルギーが太陽を初めとする自然エネルギーに依拠しており、不安定であるという意見がある。しかし、この不安定さを論拠にして0パーセントシナリオに反対する根拠は乏しい。即ち、この不安定要因は今後、技術的な進歩で解決できる可能性がある。さらに、原発に代表されるような一極集中型のエネルギー生産システムは、リクス分散的な意味でシステム的脆く、もしろ、地域分散型の地産地消のエネルギーソースとスマートグリッド的発送でリスク分散して行く方が余程、現実的である。 ◆原発に依存しないエネルギーミックスへの急激な移行は、石油や天然ガスといった化石燃料系の発電への依存を一時的に高めることになり、CO2の発生により地球温暖化へ多大な悪影響を及ぼすという意見があるが、これも脆弁である。化石燃料から再生可能エネルギーへのシフトが必須なのであって、それを化石燃料から一旦、原子力へシフトして、その後、再生可能エネルギーへシフトするという道筋にすり替えても、根本的な問題解決にはならず、先に述べたリスクマネジメントの意味からも決して時間稼ぎにはならない。 ◆何故、すぐに原発ゼロを選択できないのかを考えると本当の理由は、電力会社を中心にした政財界の意思決定プロセスにあると考える。原発を使わないということは、原発の施設を初め、使用済み燃料を含めて、資産計上しているものを、ゼロにすることを意味し、これは電力会社の会社運営そのものを極めて危うくするのは事実である。政府はこの事実をしっかりと国民全体に公表し、この問題をどうするのかについて明確な方針を出す責任がある。電力会社を国営化し費用を国民が負担するのか？発送電を分離して市場原理を導入して効率化を図るのか？色々と方策はあるはずだ。問題のすり替えをして、真剣な議論をしない腰抜けの政府は単なる既得権益者たちのご用聞き程度の存在でしかない。
43690	個人	自営業	50代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」 原発ゼロシナリオ　を選択します。 いま稼働している2基もすぐに止めてください。	最終処分方法や最終処分場所も決まっていない原子力発電所は、まったく論理的に成り立たない発電方法です。今すぐに廃炉すべきです。
43691	個人	会社員・公務員	40代	女性	今すぐに、原子力の利用を完全に停止し、廃炉へ向けた作業に着手すべきです。	原子力エネルギーには今までお世話になりました。しかしそれは既に過去の技術です。 実用段階に入って半世紀以上を経過しても、いまだ制御不能の事故をどうすることもできません。1957年の英国(ウィンズケール)、1986年のソ連(チェルノブイリ)に続き、2011年の日本(福島第一原発)と大きな事故が起き、燃料のウランの採掘・加工の費用から、使用済み燃料の処理の困難さまで含む全体としてのコストの高さに、GEの会長までもが、「原子力発電を正当化することはできない」と発言しました。 http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD0607I_W2A800C1000000/ 次の世代に向けて、私たちの世代は、LNG(天然ガス)の利用、再生可能エネルギー利用の推進(風力発電、ソーラー発電など)を推進すべきと考えます。 この季節、街を歩けば、あちこちで、「冷房の効きすぎ」を体感します。喫茶店で、スーパーマーケットで、「寒い」というよりない気温になっています。東京で、昨年のあの大惨事のあとの「節電ムード」を過去のものとすぎ、あのときにうまくやりながら快適に過ごせた知恵を受け継いで省エネルギーに尽力して、温室効果ガスの排出の削減とコスト削減を図るべきです。 廃炉の作業には40年から50年かかるといいます。その技術は、日本が廃炉を完了したころには、今建設されたばかりの新興国や発展途上国の原発での廃炉の作業の着手のために、必ずや有益に使われます。「過去のもの」になってしまうという不安をかかえている技術者・関係者の方々がいらっしゃるとの話を聞きますが、発電の方法としては「過去のもの」であっても、技術はそう簡単に「過去のもの」にはなりません。 どうか次の世代に、どうやって処理したらよいのかわからない上に、貯蔵しておくのも危険な廃棄物と、いつ地震が来ていつ危険な事故が起きるかわからない施設を、引き継がせないでください。

43692	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオ支持。できれば今すぐ全原発廃炉。福島原発の事故を見れば原発がどれほど危険で、事故がおきれば取り返しのつかない事態になることが証明された。できる限り早く原発関連施設を撤去してほしい。	東京電力福島第1原子力発電所の事故のために、福島県民は大変な苦労を強いられている。避難をしなければならなかった16万人は家も仕事も故郷も奪われた。人生をそのものも奪われ、意に沿わない生活・人生を送らざるを得ない。避難しない・できない県民は、放射能の恐怖を感じながら、毎日、不安と葛藤の日々を送っている。そしてそれは、事故処理の終了する30年40年先、その後も続くと予想される。中間貯蔵施設・最終処分場も決まらない中、山林はもちろん、田畑、生活圏内の除染さえ十分できないのではないかと思う。5年後10年後の健康被害も心配だ。こんな被害はもうたくさんだ。 どんなに対策をとっても事故は必ずおきる。ましてや地震大国の日本で事故が起きないはずがない。自然災害だけでなく人為的なミス、構造上のミスも考えられる。事故がおきれば、こんなにひどい、過酷で悲惨な状態がどこにでも起きる。原発そのものが危険極まりない。1日も早い廃炉・原発からの撤退・最終処分場の決定・原発や再処理工場をはじめとする全ての原子力施設の撤去をお願いする。今の子どもたち、将来の子ども・何千年何万年先の人類に負の遺産を残さないでほしい。
43693	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電は反対です。太陽光エネルギーの活用を推進すればいいと思います。	福島の状況をみると、原子力を廃止しないと仕方ないと思います。 四国の伊方発電所も活断層の上にあるので、地震が来ると同じ状況になってしまいます。今ある原子力発電所を廃止して安全な状況にするのも膨大なお金が必要だと思いますが、今はどのように廃止するかを早急に議論するときだと思います。継続は問題外です。 香川は晴天が多い地域ですが、太陽光発電を設置している家庭はほとんどありません。我が家は屋根の修理のときに設置しました。工事による停電の時も、冷蔵庫を継続して使うことができました。政府が各会社・工場・家庭などに太陽光発電設置を義務化し、援助することが必要だと思います。
43694	個人	自営業	40代	女性	原発を即停止して下さい。原発は一たび事故を起こせば、取り返しのつかない被害を全世界にもたらします。	福島原発の事故も全く収束のメドがついていない中、他の原発を稼働させることは日本の壊滅を意味します。100%安全な原発などどこにもありません。 従って、すぐに停止すべきです。今回の福島第一原発の事故の責任も所在をあきらかに刑事責任をとるべきです。安全性が保証されず、責任の所在もあきらかにされない原発は暴走したら、日本および世界が壊滅します。 命に代わるものはありません。代替エネルギーの開発を早急にすべきです。
43695	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島での事故の原因解明が、まだ100%でない現在において、何故他の原発の再稼働が可能なのか？見かに原子炉の構造自体に問題があり、それに対応しないのか理解出来ない。	情報公開が、進まない中で、どれだけの汚染が拡がっているか？ チェルノブイリよりも悪化した状態にあるはずなのに、どうして、この状況下で再稼働に踏み切れるのか？ また、地震発生以降、原発に対しての必要物資のバックアップ体制等、未だに何ら改善が見えない中、再度確実に発生するであろう地震発生に対して、どう対応出来るのか？
43696	個人	無職	70代	男性	即原発は廃止すべきである。一度事故が発生すれば取り返しのできない状態になり、原発のシステムでは想定できる事故が限定されていて、想定外の事故に対処できない。また廃棄物処理も全然対策が取れていない。	1．特に安全委員会が事業者よりで信頼できない。 2．いざ事故が発生した場合、整然と対処できる体制ができていない。 3．現在の事故原因すら解明できていない。 4．政府、東電の事故隠蔽もあり、事業者に対しての信頼性がない。 5．原子力関係者の知識人が少なく、安全委員会の人選にすら支障をきたしている。 以上
43697	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを支持します	原発ゼロを支持します
43698	個人	法人等	40代	女性	「2030年に原子力0%」を選択します。理由は(1)地震大国の原発はリスクが大きい。(2)立地、労働者の人権に不公正が大きい。(3)放射性廃棄物は子々孫々への不公正。(4)エネルギーシフトや節電は推進できる余地あり。	「2030年に原子力0%」を選択します。その理由は以下のとおりです。 1）地震大国の原発はリスクが大きい。 津波だけでなく、複雑な配管などが地震で壊れないという保障はない。浜岡原発から40kmに住むものにとって、大きな不安である。 2）立地、労働者の人権に不公正が大きい。 電力消費地ではない過疎地に原発を立地することは、不必要な分裂や対立、自然破壊を伴うものであり、原発に関わる交付金で一時的に自治体は潤うが、長期的には地域の自立を阻害するものである。 また労働者は何次にもわたる下請けで、被曝リスクが避けられない仕事であるが、被曝管理もずさんなシステムになっており、労働者の健康や人権が守られているとは言い難い。 3）放射性廃棄物は子々孫々への不公正。 原発の開発から半世紀経った現在も、廃棄物の処理方法は確立していない。科学技術が発達しても、放射能の半減期を減らすことは不可能であり、数万年という人類の歴史が経験していない遥か未来にまで処理を負担させることは、将来世代への不公正である。 4）エネルギーシフトや節電は推進できる余地あり。 スマートグリッドや節電などで、電気を効率的に使うという方法を導入・実践することで、原発なしの現在の発電能力でも充足できる。電力ピーク時の4割を占めるのは事業所部門であり、その7割がエアコンと照明であるが、例えば蛍光灯やエアコンでは、FHF蛍光灯やガスヒートポンプなど、今すぐ使えてコストも高くない節電効果の高い製品がある。機器を変えるだけで「暑くない」「暗くない」合理的な節電が可能であり、産業部門を圧迫することもない。むしろ電気機器メーカーにとってはチャンスになり、経済的効果も期待できる。自治体でも公共施設や照明が使用電力の7割を占める学校など、節電の余地はかなりある。 原発の推進は常に利権と絡んでおり、立地自治体、地元関係者、議員、マスコミ、学者などに寄付金等の大枚をばらまくことで、リスクを無視し、不都合な事実は隠蔽する体質を作ってきた。また、それらの費用を電気代に上乗せするという、電力会社に都合のいいシステムになっていることは、原発をやめたい電力利用者にとっては独占業者の横暴でしかない。 電力は全ての国民に不可欠なものであるが、電力会社のために発電するのでなく、電力利用者＝国民のために発電してほしい。そして、子ども孫たちの代にツケを残さない選択、「原発ゼロ」の選択肢を選んでほしい。
43699	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力エネルギーゼロの筋書きを主張します。	福島の問題も何も解決していないのに、なぜまだ原子力を動かそうとしているのか理解にできない。 すべての原子力発電所の即炉を望みます。
43700	個人	その他	50代	女性	原発0%シナリオを選択します。地震多発国の日本では原発は不適切。また放射性廃棄物の最終処分場、処分方法なども決まっていない。また原発を稼働しさらに多くの高レベル放射性廃棄物が生み出されることは問題。	原発0%シナリオを選択します。 【理由】 1．地震多発国の日本では原発は不適切。後から実は活断層だったという事実が出てきています。 2．放射性廃棄物の最終処分の仕方、場所なども決まっていない。 現在存在する放射性廃棄物だけでも処分できる見通しがない中、原発を稼働し、新たな高レベル放射性廃棄物が生み出されることは問題です。 3．原発のシステムは複雑で、理論としては成り立っていても、ヒューマンエラーや設備不良などで事故につながる可能性があります。他の施設でも事故が起きることは想定できますが、原発は事故が起きた場合の影響が、今回の福島第一原発事故でも明らかなように、広範囲にわたり、取り返しがつかないことになります。 よって、原発0%を選択します。 原発0%に向けて、廃炉手続きのロードマップ、新たなエネルギー戦略を早急に立てる必要があります。その内容としてはエネルギーの地産地消を目標として、地方の雇用拡大、産業創出につなげていくようなものを検討してください。
43701	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢として、これからの社会は原発に依存せず、自然エネルギーを利用して開発を進めるべき。どんなに電力があろうとも、生命を脅かされるのでは意味が無い。	エネルギー・環境に関する選択肢として、私は自然エネルギーを利用した電力開発を希望する。 現在、いつ大きな地震が起こるかわからない状況で危険な原子力発電所を動かし続けるのは、あまりにリスクが高すぎる。フクシマからは１年以上経った現在でも放射能が漏れており、世界の海を汚し続け日本の土地を汚染し続けている。これを無かった事にはできない。 消費者としても電気を使いすぎないように気をつけることももちろんだが、太陽光発電、風力、地熱など、自然エネルギーをもっと利用して発電していくよう方向転換を図るべきだと考える。 幸い、日本は世界的に見ても優秀な開発力がある。これからの子供たちにも、それらの技術を引き継いでいき、新たに発展していけるようサポートしていくべきだ。 考えた未来しか引き寄せる事はできない。 地震大国の日本では、原子力安全なエネルギーではない。 科学と知力の粋を集めて、自然エネルギーの開発・発展を希望する。 再び大地震が来て、原発が事故を起こせば日本だけではなく世界的にも大ダメージを受けることは確実である。 健康で生きるという、最低限の人間の権利を脅かさないで欲しい。
43702	個人	家事専業	30代	女性	私は「ゼロシナリオ」を支持致します。我が国の根本的なポリシーとして、それが何年後なら可能なのかという検証をしていくべきであり、主に(1)コージェネ支援法策定(2)炭素税の導入等が重要と考えます。	原発に反対する多くの方々が主張するように、日本は地震・津波というリスクを常に抱え、他国とは文字通り「基盤」が異なります。また、使用済み核燃料の廃棄方法にしても確立されたものとは言えません。それらを自覚した上で、今後軌道修正をしていくべきでしょう。 以下、箇条書きの提案とさせて頂きます。 ・炭素税の導入： 燃料購入時よりも「排出」（特に工場等）に重点をおいた、柔軟な課税体制を。現・エネルギー課税との調整は必須。 ・コージェネレーションをさらに重要施策と位置付ける（支援法策定）： 炭素税の税収を主な財源とし、具体的に電力消費の多い分野にピンポイントで補助金等の普及支援策を。 ・地熱・水力発電の見直し： 稼働の安定性・ポテンシャルを考慮すると、風力・太陽光よりも、地熱・水力発電に力を入れるべき。特に地熱発電においては、各種規制の緩和や開発・発電コストに関する政策的支援の余地あり。また、高温岩体発電、バイナリー発電等、長期的視点に立っての再推進が必要。 ・太陽光発電：全量買取制度の価格の見直し ・風力発電：洋上風力の再検証 ・エネルギー供給体制の効率化：再エネを統括制御する情報システムの開発 ・化石燃料：「佐渡沖油田開発」をさらに実用化に向けて進める。メタンハイドレード（日本海、愛知沖）採掘 ・原油からLNGへの移行、海外からの調達方法の見直し（価格を抑えるため）。その他、シェールガス、シェールオイルの可能性を探る。 ・建築基準法ほか：寒冷地の断熱基準の再検討 その他、デンマークにおける「1976年エネルギー計画」の政策プロセスも、現在の日本にとっては参考になるかと思います（この時点で油田開発を進め、コージェネ推進による徹底した省エネを図り、風力発電を強みとして原発を放棄した）。 以上ですが、今回のパブリックコメント（討論会、意見聴取会含め）実施の趣旨は、あくまで原発やエネルギー政策における我が国の基本ポリシーを明確にするもの、と捉えています。それを共有認識した上で、各分野における可能性・時期・方法を模索していくため、定期的に今回のような国民的議論の場を設けて頂きたいと思います。宜しくお願い致します。
43703	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は想定外の事故がおきるリスクのとれないものだ。リスクの取れないものを社会インフラにすべきではない。	エネルギー・環境に関する選択肢として、原発ゼロシナリオを支持する。現状の原発は、２０１１年３月１１日の東京電力福島第一原子力発電所事故で明らかになったように想定外の事故がおきるものだ。 社会インフラは、安心・安全なものでなくてはならず、現代社会では、リスクのとれるものが最低限の安心・安全なものと考えられる。リスクの定義は、平成１７年７月１日に原子力安全・保安院、原子力安全基盤機構が出した「国際規格等におけるリスク」の定義について」（出典：http://www.meti.go.jp/committee/materials/downloadfiles/g50803a613j.pdf） によれば、「危害の発生確率と危害のひどさの組合わせ」や「事象の発生確率と事象の結果の組合わせ」などとなっている。ここから、リスクとは事象の発生確率が導きだせることが必須条件となり、想定外の事態がおきることはリスクの範囲外になる、と理解できる。 昨年の東京電力福島第一原子力発電所事故が想定外のものであったことは明白であり、政府や東電はそれを例外として扱い、通常の事故とは違うと主張してきた。この事故が想定外のものであり、未曾有の被害を引き起こしたものであるならば、原発はリスクのとれないもので、最低限の安心・安全なものではない、ということになる。リスクの取れないものを社会インフラにすべきではない。よって、私、齊藤豊は、エネルギー・環境に関する選択肢として、原発ゼロシナリオを支持する。
43704	個人	パート・アルバイト	30代	女性	脱原発を望みます。	核エネルギーは人間が使いこなすのは無理な恐ろしい力であることを日本は認めるべきです。 他の先進国は日本の事故からそれを悟り、脱原発へ踏み切っているというのに、当の日本が未だに核エネルギーにしがみついているのは愚かです。 原発事故が起きて被害を受けるのは日本国民だけではない、野山の動物や虫や植物や、海の生き物や、そして海外の人や生き物にまで、責任を負えるのですか？ 無害化に数万年を要する核廃棄物を産み出しては地中に埋め続けて、未来のこの土地に生きるものに対して申し訳無いとは思いませんか？ 政治に携わる人は自分の任期中だけでなく、百年後の日本のことを考えて欲しい。 人間が万物の霊長であるなら我々は一万年後の地球のことを考えなければならない。 そのように考え、早急に脱原発へ踏み切ることを望みます。
43705	個人	会社員・公務員	40代	男性	２０～２５%シナリオが現実的です。０%は理想ではあるが非現実的である。	５０～１００年先に０%を目指すは理解できます。現在、３割程度のエネルギーとして存在するわけですからこれを１８年後にゼロはありえないです。産業の空洞化、地球温暖化などの問題を無視し、後生に多大な負を残すことを選択してはいけません。ゼロの選択でも経済成長はあるという意見があるようですが、中国や台湾などの諸外国の経済を潤すだけではないでしょうか？エネルギーは常に低廉で安定したものでなくてはなりません。新エネの問題（コスト、出力等）をクリアした後に０%を目指すべきではありませんか？ とらぬ狸の皮算用をしてどうするのですか？冷静な判断をお願いします。エネルギー問題を選挙の道具にしないで下さい。

43706	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本のエネルギーをどうするかについて大きな視点と長期目標（50年とか）を持つべきと考えます。	1. 選択肢の内容が納得できない。 ・ゼロ、現状維持、増やすなら理解できるが、ゼロ、増やす、もっと増やす内容になっているのはなぜか？ ・15%の選択肢に「稼働率が70%程度である場合は二機を新設」という条件が入っているのは「増やす」方針にしか受け取れない。 ・ゼロの選択肢の再生可能エネルギーの導入シナリオ（省エネ対策含む）は妥当なのか疑問がある。 ・省エネ、再生可能エネルギーを最大限利用する原発ゼロの第四の選択肢が必要 ・資源エネルギー庁「総合資源エネルギー調査会基本問題委員会の委員長に新日鉄の会長の三村明夫氏の選出方法に疑問がある。電力会社の最大の利用者の代表と受け取られても仕方が無いのではないか？ ・そもそも現在の約26%の依存度を福島の事故により「減らそう」という提言のはずではないのか？ ・廃炉まで40年」期間と合わせて既存の原発の危険度をを見直さなくて良いのか疑問である。 ・20 - 25%の選択肢には発電費用にミスリーディングがある。福島の事故の反省が全く反映されておらず、安全対策、再処理問題の費用が計上されていない。論外である。（35%の選択肢が終了間際まで残っていた） 以上の点により選択肢の再考が必要と考えます。 2. 原発にそもそも反対です。 ・廃棄物処理の方法が未開発である。文部科学省の公式見解は2050年までは「もんじゅは稼働しない」となっている。 ・子供たちに負の遺産を遺すわけにはいかない。 ・福島の原発事故に対する、原因究明、ならびにその後の安全対応が終わっていない。 ・地震が多い事（活断層も含む）の再調査、再考が必要と考える。 以上の点により原発によるエネルギーに反対します。
43707	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は直ちに全て停止すべきです。人間には原発をコントロールできないのですから。	原発は直ちに全て停止すべきです。人間にはコントロールできないのですから。もしも害がなく、人間に原発をコントロールする技術があるなら、今日にでも福島原発は片づけてしまえるはずです。巨大鉄くずとなった原子炉を片づけることすらできないのに、安全で有用な方法と言えるでしょうか。
43708	個人	その他	40代	女性	放射性物質の人間に対する影響力、自然に対する影響力を考えたとき、原子力発電をこれから続けるという選択肢はありえないと考えます。日本の電力はこれから、再生可能な自然エネルギー中心に転換していくべきです。	昨年の東日本大震災以降、原子力発電の危険性について恐怖すら感じています。感情的な問題ではなく、福島第一原発周辺の街が閉鎖され、1年半たった今でも事故後の処理ができていない。この効率悪い発電方法は経済的にも非効率的ではないですか。 地球温暖化を防ぐ観点から、火力発電ではなく原子力発電にしてきたという経緯があるのでしょう。しかし、地球温暖化含め、自然に与える影響は、プルトニウムというそもそもは自然界に存在しなかった原子をうみだし、それによって汚染されていく状況を考えると、原子力発電が今あるる発電方法の中でもっとも環境汚染をすすめるものではないでしょうか。 地熱発電、太陽光発電、風力発電、その他再生可能な自然エネルギーによる発電方法への転換を強く求めます。
43709	個人	会社員・公務員	40代	男性	いずれのシナリオも、過大な省エネや再生可能エネルギーの導入を前提としているように思われます。私個人としては、原発の安全性確保と国民の信頼回復を前提に、「20-25シナリオ」を指示します。	今回のシナリオの提示は、先ず原発問題ありきとなっている気がしています。原発問題については、福島第一原発事故の原因究明や安全性の向上、国民の信頼回復や地元の理解が前提ではありますが、「原発ゼロ」が本当に実現可能なのかにわかには信じられません。 　現代の日本において、電気はあって当たり前であって低廉な料金で安定的に供給されることが大前提です。これは、家庭でも産業界でも同じだと思います。 　昨年の東日本大震災には甚大な被害が生じたうえ、福島第一原発事故により地元の方々が苦労されているのは理解できます。また、最近の「原発ゼロ」集会も理解できますが、「原発ゼロ」にするために、省エネを前提としても生活のなかで、普通に電気が使用できて、仕事をし家族を養うこととを放棄しても良いということではないと思います。 　東京23区に住んでいる方はわからないと思いますが、計画停電は体験してみると本当に大変です。 　今回のシナリオ提示に当たっては、キチントある一定程度の経済成長を見込んだうえで、省エネと再生可能エネルギーの導入によって、「原発ゼロ」が可能であると示されていますが、本当に実現可能なのでしょうか。 　太陽光発電や風力発電についても、過剰な導入計画と思わざるをえません。また、省エネについても、2030年までに20%を達成することが本当に可能なのでしょうか。可能だとして、国民に現在の2倍もの電気料金を支払うことを前提に達成するというのは、現実的では無いと思います。 　ですから、私としては、原発の安全性確保が大前提ではありますが、「20-25シナリオ」を前提として、「雇用」と「国民生活」を守る観点から省エネや、再生可能エネルギーの導入をより現実的なレベルにしていただきたいと思います。
43710	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロ 自然でクリーンなエネルギーで原発廃絶をめざす	原発はコスト高（廃炉や核廃棄物のコストを算入すればガス火力に劣る） 原発はクリーンじゃない（人体に有害な核廃棄物の数千年にわたる管理が必要） 原発は不公正（コスト高や危険を政治力で隠蔽している） 再処理製作は危険（プルトニウムの大量保有は核兵器保有につながる） 電力は余っている（関西電力は原発再稼働で火力発電所を停止した） 原発ゼロで電気料金倍増はウソ（原発ゼロの沖縄電力の電気料は1割高にとどまる） 電力会社の赤字は経営ミスのせい（原発ゼロの沖縄電力は今期黒字） 電力会社の赤字は動かない原発のコストを乗せた見せかけのもの 原発廃炉で電力会社の経営コストは減少する（原発の減価償却費がゼロになる） 廃炉のコストは電力会社の資本から供出するのが筋で、その結果資本がマイナスになったら破たん処理をすればよい 原発ゼロは理屈からいっても可能 ドイツは原発ゼロに転換したし、今現在も先進国で原発なしでやっている国はある 「原発を止めたら経済破たん」はデマ 国民の過半数は原発ゼロを願っている これに答えることができない政治家は誰か別のところからカネをもらっていたり圧力がかかっていると見てよい
43711	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「ゼロシナリオ」を強押します。	「ゼロシナリオ」をを強押します。 【理由】 (1)今回の原発事故が再度起こらないという保証はない。住人と国土に甚大な損害を与えるから。 (2)放射線が放射されていてもわからない。知らないうちに被爆している可能性があるから。次世代の人に影響が出る可能性がある。 (3)運営している電力会社の対応の経緯を見ると信用できない。このようないい加減な電力会社が原発を運営していたと考えると，恐ろしくなるから。 (4)まだまだ無駄に電気を使っているところがある。無駄をなくす余地があるから。 (5)供給できる範囲内で電力を使えば良いと思うから。このような原発の危険を代償として，電気を十分に使う時代は終わった。
43712	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを支持する。安全が担保されない、事故が起きたときのリスクが一定以上で経済損失が大きすぎる点から他のエネルギーにシフトすべき。	原発ゼロを支持する。２０３０年にゼロではなく、できる限り早くゼロとする。 理由は以下の通り。 (1)安全が担保されたという理由で大飯原発が再稼働されたが、安全基準をまったく満たしていない。（将来的な計画では無意味） (2)原発が一旦コントロールを失えば、それを止める技術を持たない。（福島原発の現状がその証拠） (3)原発がコントロールを失うことを、電力会社や政府には現実のものとして想定されておらず、楽観的観測に基づき事実認定している。 (4)原発を稼働させなければ、電力需要をまかなえないという発表をしているが、電力需要予測が過大で、原発稼働ありきとなっている。 (5)原発のコストが他の電力と比較し安いと宣伝されているが、すべてがコントロール下に運転・発電された場合に基づいており、廃炉や万が一の場合のコストが入っていない。（入っているなら東京電力が値上げしないはず） (6)原発停止により他の発電コストが増大しているとの指摘があるが、その仕入れの際に、電力子会社を使い、アメリカ向けと日本向けで価格差を大きく販売し、利益を得ているとの報道もある。同一企業が総括価格方式なのを逆手にとって荒稼ぎしているとしか考えられない。そういう事実を容認している政府も同罪である。このようなことから、原発廃止すれば発電コストが上がるというのは、電力会社と政府の怠慢と脅しでしかない。
43713	個人	無職	70代	男性	1、何故三択なのか。2、大飯原発に於けるストレステストの嘘。3、食品の残留放射性物質量のうそ。	1、について、かつて大根巨泉のクイズダービーでもなかろうに三択とは何事か、しかも2点は核燃サイクルを規定の事実としていることはペテンである。 プルサーマルを廃止する選択も必要である、本気でもんじゅが成功すると思っているバカはいない。 福島第一の事故発生でSPEEDIの発表を遅らせたのは3号機と結び付けられない配慮が丸見え。 2、大飯原発が完成したのは阪神淡路大震災の一年前だ、ストレステストの元となった600ガル（加速度）は全くの嘘、そんな概念は阪神淡路以後に作成されたもの、ならば大飯原発の設計計算書を公表してみるが良い。 3、先ず昨年、米の放射性物質の発表で「放射性物質は検出されなかった」として99.8%が出荷された、一見ゼロと見えるが実は「暫定基準を超える放射性物質は検出されなかった」というのが真実で、その証拠に農家自身は農協を通じて新潟県などから購入している。 福島県沖の　水産資源で水タコ、つぶ貝も同様の発表を翌日に行っている、１日で測定できるのはセシュウムだけ、この場合は放射性物質ではなくセシュウムだけを測定した結果であって1ヶ月以上必要なその他の危険な放射性物質についてはは全く測定していない、福島県の知識人は口に入れていないことを断言しておく。 以上の観点から私は原発はゼロにすべきと主張する。
43714	個人	その他	30代	男性	脱原発	１　民意が反映されない政治 民意が反映されない政治に国民は怒りを感じています。このパブリックコメントの７０%近くが脱原発を政府に懇願しているにも関わらず、最終的な決定は真逆なものになっている現状。つまり現在の野田政権は正義が通用しない政権にしか思えません。これでは明るい日本の未来はないと思います。 ２　必要性 原発の必要性は本当にあるのでしょうか？科学的根拠のある証拠を提示することもせず、夏場や冬場は電力が不足するといい、勝手に原発を再稼働していますが、国民は本当に不足するなら節電するし、原発に頼るなら電気などいらないと考えています。 ３　コスト 原発が崩壊すれば、福井のように結局は金がかかる。東電は勝手に値上げをするし、国民の負担にもなる。電気料金が１０%値上げされるなら、その金を開発費にまわして、他の電力を開発してほしい。
43715	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼働に絶対に反対	稼働するリスクが高すぎる。
43716	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は即廃炉、原発による発電は即0でお願いします。	原発は即廃炉、原発による発電は即0でお願いします。世間の人々がこれだけ反対しているのだからも5でいいと思います。PCが使えないので娘に代筆してもらっています。
43717	個人	家事専業	30代	女性	再稼動、核燃料サイクルもやめて、原発ゼロにする。	今回、関西圏が電力が足りなくなるという事で、大飯原発を再開したが、結果を見ると、電力は十分足りていた。わたしの住む中部管内も、節電目標0%にも関わらず、電力は余っている。そのことを考えると、全く原発を再稼動する必要はなく、廃炉にしていくべきだ。 先日、前原さんが、電力需要を考えると、すぐにゼロにする事は出来ないと発言されたが、今夏の電力需要を見てもゼロは可能です。問題なのは、電力会社の経営問題だと思います。それも、原発ゼロの沖縄電力の経営状態がいい事を考えると、他の電力会社の努力不足としか思えません。浜岡原発もまだ再稼動する予定のようですが、すぐに廃炉にすべきだと思います。大地震がくる可能性がたかく非常に不安です。 今回の福島の事故が、放射能は海側に大半が流れ、2号機、4号機もこの程度で済み、東京都民の避難もありませんでしたが、日本海側の原発が事故を起こし、全ての放射能が日本国土に降り注ぐ可能性もあります。こんな危険な原発は早く廃炉にしてください。 日本の技術を、危険な原発に使うのでなく、自然エネルギー開発に使い、世界を先導してほしいと思います。
43718	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発からでる核の廃棄物の処分方法が確立していません。 即刻、原発は廃止すべきです。	原発からでる核の廃棄物の処分方法が確立していません。 即刻、原発は廃止すべきです。 核の廃棄物の最終処理は、安全な場所に100万年保管するしかありません。 これは将来の世代に渡り、実質的に永遠の負担を与えるものです。 一刻も早く原発を廃止し、将来の世代の負担を軽減することが私達世代の責務です。 既に処理の困難な廃棄物が蓄積され、将来は原発に必要なウラン等が枯渇し、 核の廃棄物という厄介な負債だけが残されます。今すぐ原発を廃止することだけが、私達にできる唯一の誠実な行動ではないでしょうか。
43719	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロに賛成します。原発は核廃棄物の処理問題が解決しないかぎり動かすべきでないと思います。	現在原発の核廃棄物は六ヶ所村に貯蔵されていますが最終処分の方法も決まっていません。また施設が満杯になり各原発で貯蔵されていると聞いています。この先増え続ける核廃棄物をこの地震列島のどこかに埋めるつもりでしょうか？未来に大きなつけを残したくありません。今すぐ原発ゼロにしていきたいです。
43720	個人	無職	60代	男性	原発0パーセントを支持する。	海外の事例をみても、日本の政策は異常である。 原発事故の被害は日本の国土を破壊し、多くの国民を不幸にした。 それを知っていながら原発を維持することは、国民に対する政府の犯罪である。
43721	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。即時の原発撤廃を求めます。	子どもの未来の安心と安全のために、核エネルギーは必要ないと考えます。 日本の豊かな自然を活かす、自然エネルギーの推進にもっと力を注いでいきましょう。
43722	個人	その他	40代	女性	全原発即時廃炉	福島の事故で、いいえそれ以前から核とあらゆる生物は共存できないことがわかっていたはずです。 それを利権のために、お金のために、極一部の人達が魂を売った結果、何の罪もない人達の尊い命が沢山失われ、またこのようなことが起きればさらにうしなわれるでしょう。 愛のもとに目を醒ましてください。
43723	個人	会社員・公務員	30代	男性	長期間での原発ゼロではなく即時原発ゼロへ	核廃棄物の捨て場が無いのであれば、これ以上原発を稼働させては行けない。 廃棄の負担は将来的には国民負担になる。 原発は人の作った物であるからには完璧はあり得ない。 福一の事故もあったように、必ず何らかの欠陥、想定外は起きる。 また、何らかのアクシデントの際それに対応することが出来ていない。 撒き散らされた放射能を処理する技術もない。 事故に対する責任の所在もはっきりさせることが出来ない。 危険きわまりない物であるので原発は即時ゼロにするべきである。

43724	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを選び続ます。核のゴミ処理問題が解決していない今、将来世代のことを考えると、再稼働はどんな形でもあり得ません。つけを未来に残すのはもうやめたい。私たちは地球を既に傷めつけ過ぎてきました。	原発ゼロにしたい。 その理由は第一に、原発を稼働した時に必ず出る放射性の核廃棄物を安全に処理する技術がいまだみつからないことです。原発に関するどんな議論もこの点を無視してはあり得ません。政府や電力会社、経済界は、例えば、「国民の生活水準は、原発を稼働して得た電力を前提としている。それがなければ今の豊かな生活は続けられない」、「電力は原発がなければ必ず足りなくなる」、「日本の経済が立ちゆかなくなり、国民は路頭に迷う」などと言いますが、それが本当かどうかはさておいて、これらは、まず最初に解決しなければならない、核廃棄物処理の問題を棚上げにした議論に思えます。危険な放射性廃棄物は、日本の最果ての地に持って行けばよい、または、今の人びとの目に触れない地下何十万メートルの場所に埋めてしまえばいい、または、コンクリートで固めて海中深く沈めれば問題はない、のでしょうか？いいえ、それで今は良くても、いつか、私たちが覆い隠したものが何かのきっかけであらわになり、遠い将来世代に、大きな災厄をもたらさないと、誰が断言できるでしょう。それは遠い将来ではないかも知れません。福島の事故を25年前のチェルノブイリ事故の時に誰が予測したでしょう。日本の原発は安全だから大丈夫。皆そう思っていました。そして、今、福島の、東北の人たちの苦しみがあります。放射性核廃棄物処理の問題、これに納得のいく答を示されない限り、子どもを生み育てた、未来に命を繋げた者として、私は、あらゆる形の原発稼働に賛成できません。「原発はゼロ」の日本を選びます。 理由の第二は、先に書いた、政府や電力会社、経済界が主張している、「原発がない日本は困る」というのが、にわかには信じられないからです。原発がゼロになると、本当に電力は足りなくなるのでしょうか？「家庭電化製品の省エネ化が進んでいるので、家庭の使用電力は下がる」とか、「自然エネルギーの全発電量に占める割合は、政府が言うより高くなる見込み」とかいう試算もあります（科学新聞記事より）。原発がなくても電力は足りるのではないか。足りなくなる、と言っているのは、原発がなくなると困る立場の人（その立場は色々でしょうが）だけのような気がします。原発に直接関係がない一般の生活者、私のような一主婦は、本当に足りないのかどうか、実際に原発ゼロを長期間実施してみて見極めればよいのでは、そのための節電の努力は惜しまないから、と考えています。それでやれるならそれに越したことはないのではないでしょうか。一般の生活者の感覚というのは、案外大事です。主婦たちはもう何年も前から、福島の事故も、地球温暖化も、子ども達を育てながら、いつかあり得ること、と恐れていました。 第三の理由は、原発は本当にクリーンなエネルギーかが疑わしいからです。原発はCO2を出さない、それは確かでしょう。それだけを見ればクリーンに思えます。が、一旦ことあれば地球温暖化どころではない大災厄をもたらします。広島長崎の検証は70年経ってもまだ十分ではないでしょう。それより遙かに大規模になっている今の原発の影響について、報じられていないことが多過ぎるように思います。スリーマイル、チェルノブイリ、そしてだれも言わない旧ソ連や中国の奥地で行われた、或いは今も行われているかも知れない核実験の影響はどうなのか。私の知らないところで苦しんだ人たち、今も苦しんでいる人たち、また、低線量放射性物質の影響を受けた土地、作物、生物のことは、まだまだ調べ尽くされていない、知らされていないように思われます。遺伝子を骨かす放射性物質をコントロールできない原発は、大規模な地球破壊をもたらす可能性が大であり、しかもその事故処理には多大な費用がかかることは、2011年以降を生きる日本人、そして世界の人びとには明らかです。原発は、高価な、かつ、非常にダーティーなエネルギーと言い切ってよいでしょう。地球温暖化問題は、今すぐ、しかしじっくりと人類が取り組んでいくべき問題です。原発の、核の、放射性物質の問題は、待ったなしの問題です。 最後に、核の軍事利用のことがあります。核燃料サイクルは、取り出したプルトニウムが核兵器の原料になるから推進されるのだ、と聞いたことがあります。専門家でない私には詳しいことは分かりませんが、もしそれが本当なら、唯一の被爆国、平和国家を目指す日本という、日本国民が誇れる日本の看板はどうなるのでしょう。高い文化を誇りながらも自然と共生するアジアの東端の清廉な国という日本のアイデンティティーをはっきり世界に打ち出したい。生きるために他のいきものの命を貰っていかなければならない私たち。このうえ、生物の殺戮に荷担する道は選びたくありません。原発選択が核兵器放棄を放棄することに繋がるなら、このこと一つを取っても、原発ゼロを選ぶ私です。 以上の理由で、私は、「原発ゼロ」を選びます。私たちが子ども達、孫達、更にその先の世代のためによりよき未来をのぞむなら、それしか選ぶ道はないと思います。まず「原発ゼロ」を日本人皆の決断とする、それから、そのためにどうするか、について議論を尽くしたいと思います。
43725	個人	会社員・公務員	30代	男性	今後は原発に一切頼らない方法で電力需要を賄うべき（原発ゼロシナリオ）。	福島第一原発の事故さえ収束していない状況で原発の再稼働はあり得ない。現在この猛暑でも関西電力管内では、大飯原発を再稼働して得られる電力以上の火力発電所を停止してもなおかつ10パーセント以上の余裕がある状況である。 大気中、海洋での汚染は日本のみならず他国に未で影響を及ぼしつつある。もはや日本だけの問題ではない。 これから生まれてくる私たちの子どもの世代にとって、放射能汚染や更なる事故のリスクは深刻である。日本やその近海は既にとりかえしのつかないほど汚染されてしまった。これ以上の負担を後の世代に押し付けるような無責任な原発推進政策は今すぐ止めるべきだ。
43726	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発を止めて下さい。全てを廃炉にして下さい。	日本に原発はいりません。電気は足りてます。これ以上命と日本を奪わないで下さい。勝手に再稼働させないで下さい。
43727	個人	会社員・公務員	40代	男性	20-25シナリオを支持	国内の産業競争力保持およびCO2排出抑制、化石エネルギー輸入の様々なリスクを考慮し、いわゆるクリーンエネルギーの安定性・コストが原発と同程度になるあるいはその見込みが立つまでは現状と同程度かやや低下する程度の原発発電比率が必要と考えます。
43728	個人	パート・アルバイト	50代	男性	将来的に電力産生に要する原発依存度をゼロにすべきと考えます。 今回の政府からの依存度、30年後にはどうか、に関しては明確に0とすべきと思慮します。	先の福島の原発事故から (1)如何に人知の及ばない恐ろしいものかを思い知り、制御不能になるこのような発電システムを国として有することに反対します。 (2)さらに原発の管理運用が政府とあいてまったくできていないことが明白になりました。これまでが問題でなく、今後も全く同様と考えざるを得ません。従って管理出来ないこのような状態は百害あって一理なしと言わざるをえません。原発政策の大幅な変更を要求します。 (3)原発に関わるすべての機構、組織の解体を切望します。核燃料サイクルに関わるすべてのハードソフト両面の機構、システムの解体、廃止を一国民としてあいて要求します。 (4)国会事故調により人災の側面が否定できないとされた原発事故について当事者の東電関係者の法的責任明らかにし、関係政府組織、委員会、官僚機構の責任を同様に明らかにし、司法の場で必要な処罰を行うべきです。 (5)原発事故に至った経緯から、関係行政機構と関係者の不作為に対し、これを明らかにし、責任を問うことを切望、要求します。 取り敢えず以上
43729	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロの社会を子どもたちに残したい。	人間社会の成熟の中で、飢えの恐怖、病の克服、戦争の放棄と自らの命を脅かす問題に立ち向かってきた私達日本人は、今高齢少子化社会に向き合わなければならないときです。そんなときに、ひと度爆発した時に誰も住めなくなるような我が故郷のような思いを子どもたちにさせて良いはずがない。危険から子どもたちを守るのは大人の責任であり、まして、ほかにエネルギー確保の方法があるならなおさらです。国を挙げて産業発展の面での多少の我慢と未来への安全保障をしめすべき時ではないでしょうか。
43730	個人	自営業	60代	女性	原発0シナリオしかないと思います。	原子力発電はほかの発電に比べリスクが大きすぎます。たかだか電気をつくるために、健康と命が犠牲になる可能性が大きすぎます。 核のゴミをどうするのの見込もないまま稼働させるほどのメリットはありません。福島の事故をみてもわかるようにリスクが高すぎます。
43731	個人	会社員・公務員	40代	男性	できるだけ早く、原発ゼロを目指すべきです。	あらゆるシビアアクシデントに対応できる体制が整うまでは絶対に原発は再稼働しないでください。あらゆるアクシデントを「想定」して、そのための安全対策を徹底的に議論して、万全な対策を施してから、再稼働してください。いい加減な線引きをして、再稼働ありきの議論で方針を決定していくことしかできないなら、原発は完全廃止にして下さい。 そして、使用済み核燃料棒の廃棄処分方法は、いまだに確立されていないのにもかかわらず、原発の再稼働すれば、燃料棒は増え続けるだけです。将来、未来の方々に対して、絶対に迷惑にならないようにすることができる手法や手段が確立できないなら、原発は完全廃止にして下さい。
43732	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ 唯一の脱原発シナリオ	(1)大前提となる福島原発事故の被害 (2)地震国日本では原発は危険すぎる なぜ原発に固執するのか？ こんなに危険な施設設備の原発と今の日本が世界に向けて証明したはずなのに ここで原発ゼロにできない国に私は住みたくありません。
43733	個人	学生	10代以下	女性	原発即停止して下さい。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。
43734	個人	無職	70代	男性	原発即刻0が必然。原発最終処理技術がなく、処理場所もない状態ではエネルギーとして採用するに値せず。日本は経済・環境面での検討に終始しているが、ドイツのように哲学者が入れば必然的に考えが変わる。	原発の最終処理は、既に、予算兆単位使っても未だに解決できず、海外ではもんじゅのような対処は見切りをつけて採用していない。後始末のできない、できる見込みにないエネルギーは、未来につけを残すだけだ。私がかっていた会社時代、一緒に仕事をした隣の席の仲間で広島出身の方は、東京本社で元気に仕事をしていたが、36歳頃に広島に栄転して地元に戻って、すぐに白血病でなくなった。4、5歳ごろに原子爆弾の被爆の何らかの影響が突然30年以上たって現れる。これが、現実です。今の学者は原発の被爆で影響ないと述べているが、何も知らない、データを把握していないだけだ。遺伝子を痛め、ある日、突然30年以上経過して白血病が発症する。これが現実です。何も知らない、政府もデータを持ち合わせていない、又は隠しているのが現実。政府が原発を維持したいのは、東電救済、現在の電力体制維持のためではないか、経団連の意見なんて全く聞く必要ない。お金に目が狂った集団である。米国の安全保障の下、米国のいいなりで脱原発ができないのではないか。民意はこのようなパブリックコメントするまでもなく、いくらマスメディアが隠そうと、又、読売新聞、日経等が原発推進で新聞記事に、都合の悪い意見（国民の脱原発投稿）を採用しないのも異常である。国民の多数は新聞社の推進論にもかかわらず、脱原発、即原発です。15%、25から30%なんて誘導すること自体全く不可解である。民意を反映しない野田内閣は即、辞任せよ。公約違反の野田氏こそ、民主党を出て自民党に入党すべきであり、小沢氏こそ真の民主党ではないか、猛省も求める。
43735	個人	無職	20代	男性	日本の原発ゼロシナリオ	原発の再稼働はやめてください。 天然ガスや石炭を使った火力発電中心の政策を行ってください。 日本にあるすべての原発を廃炉にして原発をゼロにしてください。 また地熱発電、風力発電、波風発電などの自然エネルギーの研究を進め、実用化に向かってください。
43736	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発比率はゼロが妥当。 原発は今すぐ、すべて停止するべきです。	福島原発事故の教訓は、(1)原発はひとたび事故が起これば、人類にとって制御不能であることが明らかになったこと。(2)原発事故による放射能汚染も、人類にとって除去不能であることです。人類の将来を見据え、エネルギー政策と原発ないを前提として、社会のあり方を根本的に転換すべきです。
43737	個人	パート・アルバイト	30代	女性	今すぐ「原発ゼロシナリオ」	核燃サイクルは即刻廃棄し、全原発の即時廃炉を目指すべきである。原発事故は立地地域を居住不能にし、広範囲の地域経済を長年にわたって空洞化させる。放射能汚染により経済的打撃を受けた地域は自助努力によって再起することもままならない。このような手段をエネルギーに利用することは悪の骨頂である。 政府は原発を温存するために情報操作することをやめ、「即時廃炉」を最優先にするための策を全力で講じるべきである。
43738	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的には以下を要求します。 1. 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 2. 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 3. 再生可能エネルギーの生産を加速させる 4. 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 5. 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私はあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私が誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43739	個人	その他	50代	男性	直ちに原発は止めて廃炉にすること。	原発でなく再生可能エネルギーを利用すべき。 危険で制御できず、核廃棄物の処理が出来ない中で利用し続けるのは未来への犯罪です。
43740	個人	自営業	70代	男性	原発は即時全面廃止すべき	原発は　人間が管理、制御不能で、もしもの事があれば　世代を超えて被害をもたらすものです。次世代の人々の生命の維持、持続について、現世代の人間が規制する権利はないと思います。 原発の安全管理を人間が行う以上、間違いや失敗を起さないというほうは　絶対に有り得ません。エネルギーを原子力に頼ろうとすることは　すでに現世代を生きる高慢な人間のそもそもの間違いだと思います。私は現代を生きる人間の一人として、原発は原爆と同等に世界から なくしなければならないものと思います。私は、太平洋戦争で父をなくし、つらい人生を送ってきた77歳の老人です。かわいい孫達のために、声をふりしぼって　人生最後の叫びを上げるものです。
43741	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオで	原発なしで、生活できることが実証された。電力不足は、デタラメ。 経済は、人間の生活、命があってこそである。生活、命を脅かす、原発はいらない。
43742	個人	無職	40代	女性	2030年までに、原発は0%にするべき。	処理方法も確定せずに、放射能廃棄物を作り続けるのは無謀だと思う。 また、地震が起こりやすくなっている時期に原発の再稼働は危険だ。
43743	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電所は暴走する。発電にそんな危険をおかすべきではない。 廃止すべき。	原子力発電所は廃止するべき。 1）事故を起こして暴走すると、止めようがない。世界中の国に迷惑をかける。 2）危険な使用済み核燃料を子孫に残してはいけない。 3）事故を起こしたときの損害は取り返しがつかない。
43744	個人	学生	10代以下	女性	原発を今すぐなくしてほしいです。	福島の事故があってから私は外で遊べなくなりました。 たくさんの人達が苦しんでいます。 本で読んで原発がトイレのないマンションだと知りました。 そんなものは早く片づけてほしいと思います。
43745	個人	学生	10代以下	男性	原発は再稼働させず、廃止していくべくべき。	フクイチの事故によって安全を担保できないことが明白となった原発をこれ以上動かすのは止めるべき。仮に新しい技術によって安全性が高まったとしても、原子力である以上、危険は内在している。工業的に100%安全なものなどありえないのだから、なるべく危険性は排除していくべき。 放射能・内部被曝は健康的に被害がないとする学者もいるが、ないに越したことはないのだから、経済的損失よりも人間の生命を保護する観点から、原発をやめるべき。 それだけでなく、原発はアイゼンハワー大統領の「Atoms for peace」によって広まったもの。原子力を世界中に拡散することで核兵器の製造を広めようとするもの。日本も核兵器製造の動きが昔は一時的に秘密裏にあったように、今後も原発が日本に存在していれば、核武装を可能にする。核兵器を日本がもたないようにも、原発の停止・廃炉は不可欠だ。
43746	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ほ廃止し、新しい自然エネルギー源の開発に尽力すべきだ。	原発には頼るべきではありません。 生活の安全を脅かす危険性は否めない。 なにより、今回のように事故が起きても対応しきれなかった以上、人の手には余るエネルギー源であることは明らかです。 その原発に頼らなくてもその他のエネルギー源で十分電力はまかなえると結果が出てるのに、わざわざ危険性の高い原発を使用するというのは、本当に理解に苦しみます。 これからの未来に原発は必要ありません。 原発かけるお金、時間を新しい自然エネルギー源の発見、研究、開発に充てていただきたいと切に願います。 日本にはそのカがあると思っています。 それは日本のためだけではなく世界の未来をより良い方向へ変えていくはずです。
43747	個人	学生	10代以下	男性	原発はゼロにしてください	事故は「絶対に」起こらないはずの日本の原発で事故が起こりました。 私の町にも福島から逃げてきたひとがいます。 子どもの被ばくが心配だからです。 「絶対に」安全な原発が事故を起こした時代に「絶対に」大丈夫な被ばくだと言われても信用できません。 事故を起こした会社は責任を問われていませんし、取っていません。補償も終わっていません。 ほかの会社で事故が起こっても、責任も取れず補償もできないでしょう。 事故が起きたらどうしようもないのなら、日本で原発を運転するのは無理だと思います。

43748	個人	自営業	50代	男性	2030年ゼロシナリオに賛成。危険な原子力発電を即刻止めるべきです。家庭部門でのエネルギー消費・電力消費を減らせば、化石燃料依存度や輸入額をあげることなく、また経済的負担も重くなく達成できると思う。	27年前と比べて家庭でのエネルギー全体の消費量の伸びは46．6%、電力消費量の伸びは103．5%です、電力消費はおよそ2倍に増えています。当時の家庭での生活水準と現在ではそんなに違いはありません。変わったのは家庭部門のエネルギー消費と電力消費が増えたことと、平行して地球温暖化により夏の気温が上昇したことです。1985年程度の家庭でのエネルギー・電力消費にもどすことは可能です。消費よりも節約が得意、元々無駄のないシンプルな生活を善としてきた国民性ですから。住宅のエコポイントなどでもっと住まいの断熱化が進めば、無理なく可能と思います。2030年ゼロシナリオで書かれているように化石燃料依存度は上がらないし、輸入額も上がらないと思います。既に1985運動は始まっています。フォワードツウ1985エナジーライフという運動です。家家の今年の電力使用量は、昨年の半分です。1985年程度まで下がっています。 産業部門は景気の低迷をさせてはならないので減らすことはできませんが、業務部門のエネルギー消費・電力消費にも眼を向ける必要があると思います。今年は電力会社から節電を呼びかけられて、デパート や公共交通機関が節電をしていますがまだまだ余地が残されているように思います。業務部門のエネルギー全体の伸び率は56．6%、電力消費伸び率はなんと129．3%もあります。 消費税増税法案を通した勢いで、家庭部門と業務部門のエネルギー消費・電力消費を抑える法をすぐ作ってください。
43749	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0を選択します。	地震多発国の日本に原発はいらない。福島第1原発からの教訓を生かせない国に原発を動かす資格はない。再生可能エネルギーの更なる推進を図るべく予算の重点配分を行うべきである。
43750	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所の再稼働をやめ、できるだけすみやかにすべての原子力発電所の廃炉を求めます。	原子力発電所が事故を起こした場合、放射能が拡散し、その放射能を制御できないことがはっきりしました。また、使用済み核燃料もだだ保管するだけで、適切な廃棄方法がない現状です。このような中、原子力発電所の稼働が私たちにもたらす災いは、日常生活の不安を含めて、人々の生命をも危険にさらすものとなっています。ぜひ、原子力発電所をなくしてください。
43751	個人	会社員・公務員	60代	男性	脱原発、当面は火力発電で。	「絶対」という言葉まで使って安全を主張し続けてきた原発が、今回の福島での事故で安全ではなく、かえって危険なものだとはっきり判ってしまった以上、たかが電気のために動かすことはできない。
43752	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存率0%の実現に向けて	この件に関してたくさんのパブリックコメントが届いていることと思います。 国民の健康と幸せを考え、日夜多忙を極めて働く内閣府のみなさんに心からの感謝を捧げるとともに、この大切な決断について少しでも声が届いたらと思います。 戦後様々な方面からの圧力と、経済成長のために開発・運営されてきた原発に、恩恵を受けてきた私たちは頭を下げ、お礼を言うべき立場にいます。でも今回の事故で、少数の、かつてから反原発を掲げてきた人たちの伝えていたことが、ようやくたくさんの人の犠牲の上に、理解が深まったことと思います。 原発反対の理由は、もうたくさんの方が書かれていることと思いますので割愛します。 でも一人の日本人として、親として、人間として、今の原発を支えるシステムというのは、とても非人道的あり、それが私たちの政府と一大企業がやっていることを思うと大変悲しいです。このようなやり方を先導する国のことを、どうやって子どもたちに説明してゆけばいいのでしょか？子どもたちでさえわかる、非倫理的なロジックを政府（と東京電力）は発信しています。 本当に幸せで健康な国家の未永い繁栄を願うなら、原発という選択はかなり短絡的選択です。たくさんの素晴らしい思想家たちが、科学者たちが、主婦が、一般市民が、子どもが、みんな気づいています。
43753	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は即刻、0%にした上で廃炉計画を立ててください。	事故を起こした原発が、危険なままあるという事が理解できません。安全神話は消えたのです。勇気を持って、廃炉計画を立ててください。もういろんな脅しはやめて、正しい道を選択してください。
43754	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存0%シナリオを支持します。	福島原発の収束見通しもたたないのに、原発を動かしている事自体がおかしいと思います。 経済の発展、経済成長と、事あるごとに政治家の方達は言いますが、命あっての発展です。 原発を動かさなくても、電気は足りる。それがわかっていながら、なぜ、まだ原発を推進しようとするのか全く理解できません。 夜のネオンを少なくする、自動販売機の数を減らすなど、便利をちょっと不便にかえる努力をしていこうと、なぜ政治家はもっと声をあげないのですか？？ 人類が制御しきれていない物を動かすのは無理があります。 またいつか同じようなことが、日本のどこかで起きるかもしれません。 それを考えたら、原発依存0%以外選択はないと思います。 この国民の意見がどれだけ反映されるのかわかりませんが、人類の為の決断をしてください。 日本の経済発展の為という、小さな尺度で考えないで欲しいと思います。
43755	個人	自営業	30代	男性	原発稼働反対です。原発0を切実に希望します。	原発事故は、人、動物、植物の生態系に影響を与えるだけでなく、除染費用を入れると、コスト面においてもメリットなし！
43756	個人	自営業	40代	男性	国が示した選択肢において、私の結論は、原発依存度はゼロにするべき、です。別途示す理由により、今後のエネルギー政策は、断固として、かつ可及的速やかに原子力への依存を脱却することを目指すべきと考えます。	国が示した3つの選択肢において、私の結論は、原発依存度はゼロにするべき、です。 原子力発電には、根源的な問題があります。それは受益者と負担者とが著しいまでに乖離していることです。 具体的に申しましょう。原子力発電の恩恵を受けられるのは、それが行われている間、各々の原発に即して言えば、たかだか向こう数十～百数十年です。 原発の更新や新設を重ねたとしても、ウラン資源自体の採掘可能年数が極めて限られていることも知られています。 にも関わらず、事故無く無事に運転を終えた原子炉であっても、その後の廃炉作業はもとより、使用済み燃料をはじめとする膨大な放射性廃棄物の処理には、以後数百～数千（数万という説も）年の時間を要することは既に多くの人の知るところです。 これからの日本は人口減少社会へと突入し、社会インフラの維持管理は、将来世代の大きな負担になることが避けられない状況です。そんな中、原子力発電がもたらす「報酬無き労役」を、私たちの子孫に負わせることができるものでしょうか。 折しも、米国コロンビア特別区巡回控訴裁判所は6月、NRCの使用済み核燃料への対応が連邦環境基準に合致しないとの判断を示しました。これは、必要になれば最終処理場が建設されると見るべき「保証」があるとした米原子力委員会（NRC）の見解を退けたものです。また、使用済み核燃料が、原発の認可期間を超える60年間にわたって、燃料プールまたはキャスク（使用済み燃料用容器）の中で安全に貯蔵できるとするNRCの主張も認めませんでした。これらはまった く合理的な判断です。 これまでNRCは新規原発を認可したり、既存原発の認可を延長する際、いわゆる「廃棄物信頼性決議（Waste Confidence Decision）」に基づき、政府が「いつかは」最終的な処理場を設けると「信頼していること」を理由に認可してきたわけですが、それは結局責任の先送りでしかなく、合理的でも科学的でもない、政治の所産だったことが明らかになったと言えるでしょう。 もう一つは、言うまでもない安全性の問題です。 この世に100%安全なものはないといいます。確かにその通りです。ですが、原子力発電の危険性は、その他のものとはまったく異質です。 先に述べた受益と負担のアンバランスにも通底する問題ですが、原子力災害のもたらす被害は、そのリスクを受け入れた（と考えられる）現世代のみならず、将来世代まで長々期に渡る悪影響をもたらします。このことは単なるリスク管理の問題として捉えることは到底受け入れられません。 よく例えに用いられる航空機事故にせよ、交通事故にせよ、その悲惨さは確かに大きなものですが、基本的にその被害が後の世に延々と及ぶことはないでしょう。その意味でも、確率という単なる数字で同列に論じることは出来ない問題だと私は考えます。 発生したら最後、誰にも十全な責任を負うことなどできない。それが原子力災害の本質なのだということこそが、福島第一原発事故の教訓なのです。 最後に申し上げたいのは、国及び電力会社の原子力発電に対する姿勢です。これは言葉通りに受け止め、取り上げていただくことは望み薄でしょうが、それでも申し述べざるを得ない事柄です。 日本の原子力政策は、そのすべてが倒錯的に進められてきました。唯一の被爆国というアイデンティティを逆説的に用いることで「原子力の平和利用」という幻想を振りまいてきたその過程では、国と産業界、マスコミの共犯関係が成立してきたと感じます。 平和利用が幻想、というのは、私の思想に属する話ではありません。今回の事故を経てなお、かつて国の中枢に居られた諸氏が（戦力としての）核開発技術との連動について語られ、また多くの資料が傍証することからも明らかです。 このような欺瞞は、一部の層を一時的に経済的に富ませることはあっても、それに倍して国の精神を病ませるものです。さらにそれが derived 今回、国土そのものの一部を、半永久的に喪わせることに繋がったのです。このような過ちの「責任」を負い、購える存在など（国であろうが政理であろうが）、どこにもありはしません。 以上から、私は、この国の今後のエネルギー政策が、断固として、かつ可及的速やかに原子力への依存を脱却することを目指すべきであると考えます。
43757	法人・団体等	法人等	50代	法人等	日本に原子力発電所は一切あるべきでない。他国に原子力発電所を輸出することも必要なし。現在国内にある原子力発電所はすぐに廃炉にするべきである。	私が原子力発電所に反対する理由は 1　放射性廃棄物の処理方法が確立していないから。未来の人々に負担を委ねることであり、私たちの子や孫、ひ孫たちから恨まれるような生き方はしたくはありません。 2　国内の原子力発電所はどれも地震、津波に襲われる可能性を秘めている。対策をとるといっても、自然の力をわたしたちが「想定」し切れるとは考えられません。危険すぎます。 3　理由1に繋がりますが、世界中のどこかで原子力発電所が運転されている限り、放射性廃棄物が生み出され続けているわけです。地球を生き物が住めない環境にしてはならない。 4　もし、万一福島のような事故が起きてしまったら、誰が責任をとれるのでしょうか。原子力発電の是非を問うのならばまずは福島の原子力発電所を片づけてからでないといけません。 5　エネルギーが不足するというが、私は生活を変えてもいいから原子力発電だけは止めて欲しいと願っています。こうした意思を持つ人はたくさん日本にもいると思います。どれだけ足らないのか情報を明示してください。
43758	個人	無職	60代	男性	関電大飯原発再起動即時中止するのが政府の責任である。原発0パーセント支持	地震大国日本で原発事故が発生すれば、東電福島第一原発事故を見れば明らかになってしまった数々の問題点。事故発生1年以上たっても誰も責任をとらない、放射能漏れ事故がいまだに続いている、大きな事故が起きれば人間の手に負えない事がハッキリとした、原発事故原因の究明さえ国会、政府、東電とも積極的でない。
43759	個人	その他	60代	男性	「原発ゼロ」を選びます	ひとたび事故になると、制御できない放射能の暴走を起こす原発は、人々の安全安心の生活を破壊します。放射性廃棄物の処理も出来ていません。「トイレのないマンション」に住むことは出来ません。故郷を奪われ、家族の分断や避難の生活を強いられる被災者の姿、子ども達の健康不安など、「人類は核と共存できない」ことは自明です。 自然エネルギーの利用をさらに拡大し、「脱原発の社会」への道筋を明確に打ち出して欲しいと思います。
43760	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロに！	いまだに最も安い発電方法だと考えているようだが、それは間違っている。何万年も続く廃棄処分の費用を考えてみよ。 原子力のまちは一時の夢だ。実際は40年たてば廃炉のまち。このままでは使い捨てにされた原発がどんどん増えていく。 いまは間違った方向へ努力している。すぐに止めるべき。 なんのために続けるのか？プルトニウムを持っているから核兵器つくれるのだぞという外交は北朝鮮と同じだ。核兵器による被爆国がとる方法でもない。 中国ではトリウム溶融炉や直流送電といった新しい技術に着手している。これがどういう世界につながるか考えてみよ。中国は電力の輸出国になるかもしれない。そうすると技術を持たないがために置われる。 スマートな立ち回りができるような技術開発が必要だ。もっと省エネルギーでクリーンでスマートな日本を目標にすべきです。
43761	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は2030年においても25%あるいはそれ以上の比率を維持すべきである。原子力発電所の安全性の向上と核燃料廃棄物の処理に国は責任を負うべきである。	電力の安定供給は国家の基幹である。信頼性と経済性そして安全性が求められるが、人間の技術に絶対の安全など求めようのないのも事実である。リスクの存在を認知し、それを真摯に受け止め、その発現を可能な限り阻止してきたのが人類の技術に対する叡智の歴史である。 今回は福島第一で不幸にしてリスクが発現してしまった。一義的には東電が巨大津波や長時間の電源喪失の可能性を無視したこと、自分たちの空想の産物である絶対安全神話に縛られて老朽設備の改善を怠ったこと、さらには職員にシビア・アクシデントへの対応を十分教育・訓練しなかった機結である。しかし、政府や地元行政機関の無能も同様である。周辺住民の生命・財産を守ると言う責務を全うできず、徒に混乱を助長し、さらには責任を回避することだけに終始している。特に緊急時応動が全くできなかったことを、こともあろうに日本の固有文化と言い切って世界から失笑を買っている。 それでは、原子力の放棄がその当然の結果であろうか？私はそのようには考えない。何故なら、不幸な原子力発電所の事故と我が国のエネルギー政策の決定が100%リンクするものではないと考えるからである。 福島の事故は悲惨なものであったが、事故の前後において我が国のエネルギー環境は何一つ変わってはいない。むしろ、厳しくなる一方である。自国にエネルギー資源を持たず全て輸入に頼る、島国で電力の輸入は不可能、周波数で電力系統は2分されている、オイル・ピークが顕在化しつつあり中国・インドが貪欲なまでに資源を囲い込む、それが まさに今の我が国を取り巻く状況である。 中長期的に原発への依存を減らすことには反対しないし、新設が限りなく困難であることも理解する。しかし、再生可能エネルギーにしろLNGにしても技術、経済、社会そして環境面で多くの困難や制約があり、しかも単一のエネルギー源に多くは頼れない。また電力事業は電話やコンピュータなどと違って、短期間に大きくシステムを変えることなど全く不可能である。当面の間、我が国の国力を維持する上で原発は必要不可欠な存在である。 今為る原子力発電所の安全性を全ての面から向上させ、政府がきちんと監理監督し、周辺住民の安全を確保する。そして未来のより優れたエネルギー供給システムの実現に繋ぐべきである。エネルギー供給は時間と金、そして関係者の地道な努力の上に成立する。そうした自明なことを全て棚に上げ、反原発主義者の感情論におもねることに断固、反対する。
43762	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオでオーケー。
43763	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発の再稼動反対、原発の輸出反対、原発0へ。	原発でもたらされるのは、お金であり、処理方法もみつかっていないのに稼動させたら、これからの未来、子供たちの未来はないのではないのかと悲しくなる。政府は原発ででる、核のごみをどう処理できると考えているのか。埋めるにしたって、地震の多い日本で安全とはいえない。福島の事故どころではなくなる。 また、日本で福島のような悲惨な事故がおきているにも関わらず、海外へ原発を作る企業、許せない。 私には5歳、2歳の子供がいるが、子供達が安心できる未来のためにこれ以上、原発を動かし、核のごみを出すべきではない。そのためには、国民は節電、省エネに取り組めるはずである。お金儲けのために、再稼動させるのはやめてください。母の切なる願いです。
43764	個人	その他	40代	女性	2030年までに原発をゼロとするべきである	本当は、2030年を待たずに即刻停止し、廃炉にするべきだと考えます。 日本（原爆）、チェルノブイリやイラク、そしてアメリカで、核兵器・原子力施設による放射能の被害が数多く報告されています。その被害は公式には「原因不明」とされますが、特に子どもに強く出ており、ガンをはじめとする様々な健康障害、奇形など、大変な苦しみの末に死に至る例を、私は数多く見聞きしてきました。それらは疫学的に「放射能の被害」と言うべきであり、日本や世界の将来を考えた場合、原発・原子力産業を維持するシナリオはありえません。そして、放射性物質は「一ヶ所に封じ込める」ことが原則であり、「災害廃棄物の広域処理」はその原則に反しています。

43765	個人	自営業	40代	男性	即刻、全原発を廃炉にすべき。原発ゼロ。	福島原発事件において、犯人である東電、政治家、官僚の誰も逮捕されていない。責任もとっていない。 また、事故の規模が大きすぎて、遺漏なくすべての賠償をおこなうことは不可能だ。 よって、全原発を即廃炉にすべき。
43766	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します！	福島の原発事故の原因追及も、放射性物質の後処理の方向性も出せていないのに、原発を再稼働するシナリオは、今も福島で苦しんでいる人たちを無視し、事故をなかったものにするのと同じことです。 もう海外では自然エネルギーの開発がどんどん進んでいる、日本が原発から自然エネルギーへの変換ができないはずがないと思います。
43767	個人	会社員・公務員	50代	男性	政府案のなかの0シナリオに賛成です	福島原発事故の教訓から、脱原発をなるべく早く進める必要があります。 経済に悪影響を与えるという意見がありますが、困難に立ち向かう中から、必ず電気使用量を抑えながら経済発展を成し遂げるための叡智が生まれてきます。今日本はあえてその困難な道を選択すべきです。 また、電力が足らなくなるという意見もありますが、猛暑の今年を安定した状態で乗り切れている現状を考えると、この件については全く問題がありません。電力会社間で電力を融通するシステムを強化することと、余剰電力がなくなりかけたときの緊急対策を考えておけば大丈夫です。 緊急時には各家庭がクーラーを消して自家用車で外出するとか、テレビ電波を止めるか番組の放送を一時中断するだけで、原発何機分かの消費電力をへらすことができます。 原発事故から何を学ぶのか。今私たちの行動が、世界からそして未来の日本から問われています。
43768	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロ シナリオを希望します。	昨年の東日本大震災により福島第一原子力発電所原子炉が破損、夥しい量の放射性物質が放出されました。放射能汚染は私達の生活に大きな不安を与えており、それによる被害は計り知れません。原子力エネルギー利用の危険性は明確です。一刻でも早く全原発の廃炉、そして代替エネルギーへの切り替えを望みます。
43769	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」を支持します。	原発はあまりにもリスクが高すぎず、電気代が高い・安いで判断するものではないと思います。 原発をゼロにして短期的に電気代が上がったとしても、中長期でみれば、むしろ安くなると思います。 原発立地地域に再生エネルギーの発電所を作りながら、原発に代わる雇用を創出していくような政策も必要だと思います。
43770	個人	無職	30代	男性	政府が提示している3つの選択肢より「原発ゼロシナリオ」を支持します。 その上で、稼働中の原発を直ちに停止させて、日本中の原子力発電所をすぐに廃炉作業へ移行しなさい。	[理由] 2011年3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)によって、福島第一原発事故が発生して現在も常に高い放射線量を放ち、福島県・茨城県の農家が守り続けてきた農地を放射能で汚染している。 このような事態になったそもそもの原因は、1954年3月に当時改進党に所属していた中曽根康弘、稲葉修、齋藤憲三、川崎秀二、前田正男らにより原子力研究開発予算が国会に提出されたことが起点である。 その頃、ソビエト連邦と地下核実験で競い合っていたアメリカによる原子力戦略に彼らは従い、更に、総理大臣への野望を抱き政治的求心力を得るため原子力に着目していた当時の読売新聞社主・日本テレビ社長の正力松太郎(後に政府の原子力委員会初代委員長)の後押しによって、原子力委員会は歴代自民党政権に牛耳られ、安全性が無視され建設予算とエネルギー効率などが重視された原発推進機関となり、原子力を完全安全に扱うための研究が成されないまま原子力発電所が作られるようになってしまった。 これらの歴史的な経緯を知らず、これまで何も疑問や関心を持たずにそんな原子力エネルギーを使用してきた一国民・一有権者である私としては、そのような汚い経緯で成り立ったエネルギーに依存してきた過ちを償うためにも、そして子ども達の未来のためにも、これ以上、原子力発電を認めるわけには行かない。 [意見] (1)使用済みの放射性廃棄物を管理・処理していかなければならないのは、私たちではなく、次の世代の子供たちや、更にその末裔にも渡る未来世代です。私たちの尻拭いを彼らに押し付けるのですか？ (2)使用済み核燃料は、冷却に数十年、更に核物質の半減期まで数億年もの長い時間がかかります。更に、原発を稼働すればするほど核のゴミは増えて、その分だけ冷却・管理・処理に時間をかけてしまいます。そのような過酷な管理を、未来世代に申し送るのですか？ (3)日本の原子炉の燃料であるウランは、アフリカ大陸で採掘されるウラン鉱物によってまかなわれています。採掘作業をしているのは採掘企業ではなくそこに住む原住民であり、彼らは充分な防護が施されていないまま、場合によっては児童労働を強いられ、それがイエローケーキに加工されて日本に輸入されています。彼らにこれ以上酷い労働を私達日本人が続けさせるつもりですか？ (4)日本における原子力以外のエネルギー技術は、地球温暖化ガスを排出し燃料費が高い火力だけではありません。更に、再生可能エネルギー・自然エネルギーは太陽光・風力だけではありません。 それ以外にも海水力(海流、波力、潮力)・地熱・水力(小水力も含む)・バイオマス(都市ゴミ利用)・地球の磁気を利用した地磁気発電などの研究も充分に進んでいて、それらの発電エネルギーは安定かつ原子炉に匹敵もしくはそれ以上であり、中にはすぐにでも実用化可能に達するほど低コストなものもあります。それらの再生可能エネルギー・自然エネルギーを後押しさせるために、大企業のみならず中小企業や地方自治体にも積極的に導入を募り支援をしてはいかがでしょうか？ (5)各地の大手電力会社に電力市場を独占させず、その土地や地域限定の電力会社にもエネルギー供給を促してはいかがですか？ (6)小水力発電については、河川の流れを利用した高知県梼原町や、上水道施設を利用した神奈川県横浜市水道局などをはじめとした日本の地方自治体で導入が始められています。地方自治体に企業オフィスや町工場などへ電力供給を促してはいかがですか？ (7)大手電力会社に依存せず、各家庭や地域・コミュニティごとに、太陽光パネルや小水力と蓄電池(特に東芝が中国に向けて開発した二次電池・SOiB)を導入支援してはいかがですか？
43771	個人	その他	40代	女性	今は脱原発の時だと思います	今が脱原発の良い機会だと確信しているからです。
43772	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロ！」即時！！	福島第一原発事故での国の対策に憤りを感じます！正確な情報は隠蔽し被曝を国民に強いるやり方に我慢ができません。地震大国である日本では原発があるという事は事故は今後も考えられるという事にも他なりません。福島の事故は地震で破壊されていたにもかかわらず人災と嘘をつく政府など信用できない。原発即時廃止！！
43773	個人	会社員・公務員	50代	男性	1.ゼロシナリオをもとに、ありようを考え直す 原発は、経済的にも論理的にも倫理的にも不合理であることが、今回の事故で明確になった。	1.経済的に不合理だという理由:事故は起こる。いったん起これば、東電が破産してもまかないきれない経済的打撃を受けることになった。保障は、まだなされていないのに、だ。 2.論理的に不合理だと言う理由:トイレなきマンションといわれるように、廃棄物の処理が技術的に確立していない。 3.そのような廃棄物を、将来の子どもたちに負の財産として残すことについて、合理的な説明が可能だろうか。 以上の理由から、「ゼロシナリオ」を前提として、物事を考え直す必要があると考えます。
43774	個人	無職	60代	男性	人間がコントロールできず、廃炉の方法もわからない怪物原子炉は早急になくすべき。汚染された福島の現状をつぶさに見てください。	二度と福島県のような放射能汚染を子供たちに経験させたくない。今の福島の現状を見てください。見えない物質に怯え手探りで生活しています。大飯の方々の目先の判断に落胆しています。 人間がコントロールできないような原発はもう御免です。廃炉の方法もわからないのではないですか、まるで「泥棒を捕まえて縄綯り」そのものではないですか。早急に原発をなくすようにしてください。
43775	個人	家事専業	40代	女性	原発の比率はゼロシナリオを希望します。すべての原発を廃炉にするべきです。政府の選択肢を選んでもゼロにはならないと思っていますので、ゼロを希望します。	原発をゼロにしたい理由は、第一に被曝をしながら労働しなければいけない点です。事故処理にあたっている作業員の方は勿論、通常作業(定検)などでも被曝しながら労働されています。そして健康を害しても「因果関係を証明できなければ」補償されないのが現実です。自分が使用している電気の為に健康を害している方が居る現実が耐えがたいのです。原発は差別の上に成り立っている構造の最たるものです。 また、高レベル廃棄物の本当の意味での安全な処理方法が確立されていない点でもこれ以上廃棄物を増やさない点でも、一日も早い段階で発電を止めることが望ましいと思います。 コストの点でも、高コストだという事も解ってきました。 原発を続けていく正当な理由が一つもないので、はやく核の無い社会を作っていくべきです。
43776	個人	パート・アルバイト	60代	男性	地震列島に原発は危険すぎる。当面の再稼働の是非を超えて、可及的速やかに脱原発依存社会へ転換をはかるべき。日本人は課題が明確になれば克服する気概と能力を持つ国民だ。	10年後の2022年までに全ての原発を廃棄することを決めたドイツでは、自然エネルギー普及が進み、既に原発による発電量を上回ったという。 当面は風力が中心で、高性能化、大型化が進むが、日本の技術力への期待が大きいそうで、事業所の幹部が日本企業の誘致を働きかけている様子がテレビ放映されていた。 太陽光発電も、当初は日本が世界をリードしていたが、普及を応援する政策を取らなかったばかりにドイツやスペインに追い抜かれてしまった。 波力(波の圧力)で発電する技術も日本で開発されたが、国家プロジェクトとして推進するイギリスが実用化に向けて大きくリードしている。 それもこれも、エネルギー政策が原発依存に凝り固まっているからだ。巨大な安定的収益をもたらす原発を死守したい電力会社と、その周辺に群がる政治家・財界・官僚、さらには読売新聞などのマスコミ・・・原子力利の壁が新たな成長分野である再生可能エネルギー開発を押しつぶしているわけだ。 多くの国民の不安や反対を押し切って、野田首相は原発再稼動を決断したが、本当に必要なエネルギー政策、新成長戦略は、目標を決めて脱原発に踏み切ることだ。 1970年代に日本の自動車メーカーは、世界一厳しいカリフォルニアの排ガス規制に挑戦し、不可能といわれたエンジンを開発、それが世界を席巻することにつながった。 21世紀に必要なのは、人類に制御できない原子力にしがみつくことではない。10年後に原発をゼロにするとしたドイツを見習い、追いつき追い越すことを国家目標とする決断ではないか。
43777	個人	その他	40代	男性	原発「ゼロシナリオ」を選択します。	使用済核燃料のプルトニウムの半減期は2万4千年。54年後に地下埋め立て予定とのことですが、それで終わりではありませんよね。何百万年もの間、隔離し続けるためのコスト、リスクは全く計算してませんよね。 半減期2万4千年の使用済核燃料が人体に無害になるまでの年数を計算してください。それまで人の生活圏から隔離するコストを計算してください。50-100年ごとに老朽化した施設は作り直す必要ありますよね。それを何百万年も続けるのですよね。原発は安くありません。 それを知らん顔して、原発作ってきたんですよね。責任感じませんか？　時の政府（大臣や総理）のせいにすれば済むとでも思ってるのですか？ いい加減、目を覚ましてもらえませんか？　経産省には国民の立場になって物を考えようとする人は本当にひとりもいないのですか？ 公聴会での発言者を0%3人、15%3人、20-25%3人と予め決めることが「中立」なわけないじゃないですか。仙台では15%と20-25%の5人は、電力会社2名、東京と神奈川の会社員3名で、一般の宮城県民はゼロでしたよね。 全体の奉仕者であるべき、そして中立であるべきあなた達公務員が民主的プロセスを捻じ曲げ、嘘をつき、国民を騙し、既得権者に利益を誘導する。 それに私たちは怒ってるんですよ。 解らないんですか？
43778	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ原発依存0%を希望します。すべての原発を廃炉にすることを希望します。 風力、太陽光、地熱などを使った自然エネルギーの推進を希望します。	昨年の3．11の福島第一原発の爆発事故は、多くの方の故郷、仕事、住まいを奪いました。避難のために、家族バラバラになり、友達と別れ、苦しんでいる子どもたちがいます。やむをえない事情で、今なお、放射能汚染地域で暮らし、苦しんでいる方がいます。福島の子どもたちは、未だに、汚染度が積み上げられた校庭で、体育の授業を受け続けています。幼稚園での、園庭遊びは、1日に30分だけです。洗濯物も、この1年半近く、ずっと部屋干しです。汚染地域に住んでいなくても、少しでも、被ばくを避けるため、食べ物の選定に苦労している母親たちがたくさんいます。 この夏、日本全国で稼働している原発はたったの2基ですが、電力は足りています。本当に暑い日には、遠慮せずに、クーラーを入れていますが、電力は足りています。原発を動かすのは、経済のためと言いますが、今までだって、原発が動いていても、経済が良くなっていると実感することはできません。原発が動いて、潤うのは、極一部の方たちだけではないでしょうか。 国民を危険にさらす、原発はもうこりごりです。子どもたちに明るい未来を残したい。そのために、原発はもうやめてください。全ての原発を廃炉にして、風力、太陽光、地熱などクリーンエネルギーの開発にご尽力下さい。
43779	個人	自営業	50代	男性	原子力発電の即時停止	1、核廃棄物の最終処分場を持っていない状態での原発運転は行うべきではない。 2、チェルノブイリ・スリーマイル・福島原発と大きなな事故が続いたということは現在の科学力では核発電でコントロールは無理なことであるため。
43780	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにすることに賛成である。原発比率ゼロによる電力供給に合わせた省エネ国家を目指すべきである。	1．自然災害による原発事故について、その被害は、人間が予測できるるものではない。したがって、地震国である日本は、地理上、原発を稼働できる環境にはない。 2．今回の福島の原発事故後、国民の間に「省エネ」の意識が大きく芽生えている。 したがって、代替えエネルギーの開発は必須であるが、併せて、原発比率ゼロによる電力供給に合わせた「省エネ国家」へ国家主導で舵取をとるべきと考える。
43781	個人	家事専業	50代	女性	3つの選択肢の中では、「2030年に原発0」を選択。	原発に再び事故が起きたら、日本は再生不可能になる。また、使用済み核燃料を、安全に保管する場所も決まっておらず、原発を稼働し続けるかぎり、使用済み核燃料が出続ける。「2030年」ではなく「即刻」原発を0にするべきだと考えます。そして、再生可能エネルギーの開発に本腰を、入れていくべきだと考えます。
43782	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	日本の国土条件で原発を動かすことはリスクが大きすぎると考えざるを得ません。また事故が起こった際のコントロールが困難であることも、福島の事故ではっきりしてしまったと思います。 ただちに原発を廃炉にして、発電範囲内での経済活動・生活にすることを望みます。目の前の便利さより、自分や家族・未来へ続く子ども達のいのちを脅かさない生活を選択したいです。
43783	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ以外の選択肢はありえません。 2030年では遅すぎます。可能な限り前倒しで実現し、再生可能エネルギ に置き換えるべきです。安全確保とコスト低減とエネルギ自給率の増加を図るべきです。	今回の福島第一原発の事故から学び取る教訓の第一は原発はコントロール不能なリスクであるということと考えます。同時に地震国日本には最も不向きなエネルギであると痛感しました。可及的速やかに地熱、風力、太陽光、バイオマス、潮力等々の再生可能なエネルギに切り替え、日本のエネルギ構造を変えて産業構造を変革すべきと考えます。発送電分離などの電力改革を実施し、自由化へ舵を切ることも急がれます。これらの変革は閉塞状況にある、日本経済も変える方策として有効であると考えます。ドイツ等エネルギ先進国に多くを学ぶべき時です。
43784	個人	無職	30代	女性	原発ゼロ シナリオを支持します。	私は、原発ゼロシナリオを支持します。 福島第一原発の事故を経験し、自分なりに 原子力発電について勉強しましたが、 ほぼメリットが見出せませんでした。 また、現在このような事態になったことで 近い将来、子どもをつくることも躊躇しています。 安心して、この国を子どもたちに残せるよう 莫大な被害を及ぼしている原子力エネルギーは 必要ないと考えます。 新たな自然エネルギーの開発に力を注いでいただく ことを望みます。

43785	個人	家事専業	40代	女性	原発は2030年ではなく、即廃止。ゼロに。	福島第一原発の事故で原発の安全は神話である事が露呈した。 その収束もできず、方法もこれから模索。しかも日本は地震国。 再び事故が起きる危険は否定できない。 又、稼動させればそれだけ将来へ廃棄物を増やす事となり次世代への負担を増やす事になる。 原発労働そのものが被曝労働、差別である。 即廃止、即廃炉これ以外に選択肢はない。 電力が足りないなら火力、自然エネルギー、 省エネ商品開発を。 必要なのは原発でなく電力。 我が家にも人工呼吸器を使う人間がいるが、 きちんとバッテリーを常に用意してある。 病人の命がどうという戯言は失礼である。
43786	個人	会社員・公務員	50代	男性	『2030年に原発0』ではなく「即刻、原発0」を主張します	核、の認識を再度改めて下さい。まず、安全の入口を通り、議論をして欲しい 人類の過ちをこれ以上続けるつもりですか？動物、植物、鉱物、微生物など、人間だけがこの地球に生存していると思っているのでは。 私達の声を聞き、政治家、利権者は、目を覚まして欲しい、安心で安全な平和な地球を望みます。
43787	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0%を選択します。さらに全原発即時廃炉を要請します。地震活動活性期の日本列島では近い将来また大地震が起きるからです。また放射性廃棄物を未来世代に押し付けるのは倫理的に許されないからです。	福島第一原発の事故は『安全神話』をふりまき、対策を怠って来た東電と政府による人災です。その結果、多くの人々が故郷を奪われ，子どもたちの将来の健康被害も心配です。国会事故調などの結果を国会や政府は真摯に受け止め，今までの政策の問題点を洗い出し、その反省に立って今後の選択を提起すべきです。今回の拙速なパブリックコメントの選択肢の設定や，原子力規制委員会設置は、根本的反省を抜きに、従来の「原発安全神話」の道に再び戻るものでしかありません。 事故は今も続いています。ボロボロの原発が再度大きな地震に襲われたら，本当に東日本一帯に人が住めなくなる可能性さえあるのです。この現実を直視してください。被害の実情もはっきりしない中で，他の原発の安全性確認等できるはずがありません．地震で原発が壊れた可能性があるにも関わらず，それへの抜本的対策もないままの再稼動、しかも活断層が疑われる大飯原発の再稼動は許せません。この夏の電力不足への緊急対応というのであれば，８月いっぱいで稼動を停止すべきです。 そもそも日本にM9級の地震に耐えられると保障しうる原発がありますか。いつどこで大地震が起こってもおかしくないのです．そのことを考えれば，これ以上原発に依存しつづけるという選択ほど愚かなことはありません。 そして私たちは、これ以上未来世代に犠牲を押し付けない生き方を選択すべきです．既に今，どの原発にも使用済み燃料が膨大に蓄積されています．この処理方法は未だに決まっていません．どこに埋めようというのですか．モンゴル等外国に押し付けることは許されません．今，先の見通しもないまま保管され続けている使用済み燃料は，福島四号機のように地震で冷却機能が損なわれれば深刻な事態となります。今まで作り出してしまったものさえ，処理の目処がついていないのに，さらに原発を稼動する等もってのほかです。大飯の再稼動により，毎日広島原発8個分の死の灰が生み出されているのです．これ以上未来の世代に負担と犠牲を押し付けることは許されません。 私たちは，現在の過剰消費社会自体を見直し，江戸時代に世界でも稀な循環型社会を築いた先人たちの知恵に学び、自然と共生する持続可能な社会と暮らしを目指すべきです．自然エネルギーの可能性を開く努力はまだまだ十分なされていません．日本の技術力をもってすれば，太陽光だけではなく，地熱，潮汐，風力，太陽熱，バイオなど様々な新たなエネルギー開発で世界のトップに立てるはずです．そういう産業を発展させ，原発に依拠しない社会のモデルを世界に示すことこそ，世界中に，とりわけ海洋の生態系に放射能汚染を振りまいてしまった加害国日本の世界への責任の取り方でしょう． 今度の事故はそのような社会に変わっていく為の最後のチャンスです．福島の被災に学び、被災者の犠牲を無にしないために、原発に依拠しない新たな社会のあり方を政府と国民がともに考えていこうではありませんか。 現時点ですぐ2030年に0%を目指すことを政策として宣言し，その実現に向けて発送電分離等も含めたエネルギー構造の転換の抜本的な政策を作成することこそ，政治が国民の信頼を再び獲得する唯一の道だと思います．
43788	個人	会社員・公務員	30代	男性	今行う選択が将来世代が享受する豊かさを決めるのだから、ゼロペースを目指すべき。	エネルギーを使わないと国民生活や産業活動は成り立たない。 産業活動から考えると、最近の円高で日本の輸出産業は元気がなく、これからは、国外へ拠点を移す企業も増えるであろう。今までの日本の花形産業に代わる、日本の経済を盛り上げられるのは、どういろと問題があるだろうけれど、農業（米などの農作物）を輸出していく事ではないかと思います。価格の面ではアジア諸国に負けるかもしれないが、エネルギー同様に価格・コストだけではないはずだ。『日本で作られたものは安心で安全だというブランド力』を将来世代も享受できるように、今行うべき選択はゼロシナリオを目指すべきだ。その為には早く再生エネルギーの比率を上げられるよう現実的な議論を進めるべきだと思う。再生エネルギーは将来的に日本の経済・産業を盛り上げる可能性が高いと思うからです。
43789	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率0%に向かうべき。原発の立地稼働的な危険性と伴に、使用済み核燃料や放射性廃棄物の現時点から後世への問題点も大きい。更に、もっと新規エネルギー開発研究発表に対する後押し施策が必要と思われる。	原発の立地稼働的な危険性と伴に、使用済み核燃料や放射性廃棄物の現時点から後世への問題点を明示すべきである。あまりにも地震災害対策についての対応の一つとしてのパブリックコメント募集に思われる。結果として、現在の提案モデル原発代替案が画一過ぎて、且つ現状肯定からしか目標設定がなされていない。もっと新規や効率アップのエネルギー開発可能性研究発表に対する後押し施策が必要と思われる。
43790	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを強く支持します。	原発は、使用済み核燃料の処理・保管も含めて、人間の手に負える技術ではなく、メリットよりもデメリットの方がはるかに大きい発電だと思います。1日も早く無くして下さい。 放射能汚染により人が住めない土地が生まれるような事態を我慢してまで、日本が経済発展することは望みません。また、そのような弊害を無視し、国民の健康と暮らしの安全を無視してまで経済発展を望むような国であれば、国民からも、諸外国の人々からも軽蔑される国家となり果てることでしょう。 再生可能エネルギーの利用を増やし、省エネルギーにもつとめ、原発を出来るだけ早くなくして下さい。エネルギーを湯水のように使ってやってきた今までの暮らしや産業を見直せば、それは必ず実現できることです。 よろしくお願いします。
43791	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ　シナリオを支持します。できれば2030年ではなく2020年までを目標に。	福島原発事故を見て原発がとても危険なものだと感じ、いつまでも原発に頼っていてはいけないと感じた。 未だに解決できていない核廃棄物の処理問題などもあり、将来の子どもに対して負の遺産を残すことはよくないと思った。 また、地震大国の日本で原発を所有するのは危険極まりない。 2030年ではなく早急に他のエネルギーに変換していって欲しい。
43792	個人	無職	60代	男性	原発による発電は0パーセントに。	核エネルギーは基本的に人類のコントロールできないものだと思うので。
43793	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオに賛成です。	子孫に背負いきれない禍根を残さないためです。 自然災害が多い日本には、制度疲労による人災まで加わってきてしまいました。原子力発電による事故の繰り返しは許されません。 ましてや核廃棄物の最終処分ですら確立できずに進むのは論外です。
43794	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。クリーンエネルギーへのシフトを進め、需要家主体の分散型エネルギーを実現し、地球温暖化問題解決に向けて、企業・社会が動くには、行政が脱原発の姿勢を明確にすることが不可欠です。	ゼロシナリオを選択します。2030年までのなるべく早期に原発依存率はゼロとすべきで、それ以外の選択肢はあり得ません。 「エネルギー構造の改革に関する3つの視点」を踏まえても、原発依存率は早期にゼロとすること、ゼロを目指す姿勢を明確にすることが大切です。 「3つの視点」の1つめ、 「1）クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保」のためには、脱原発を明確な目標とし、クリーンエネルギーへのシフトを進めることが不可欠です。現状の原子力関係に使われている補助金をクリーンエネルギーに投入し、クリーンエネルギーの普及を進めるために使うべきです。原子力とクリーンエネルギーを同時に進め、双方に予算を振り分けていては、クリーンエネルギーへのシフトは進みません。 また、脱原発の姿勢を明確にすれば、企業もクリーンエネルギーに対する投資を活発化するはずです。クリーンエネルギーの開発促進には、脱原発を明確に掲げることが欠かせません。 「2）需要家主体のエネルギーシステム改革」を実現するためにも、脱原発は不可欠です。原発で大量の電力を生み出し、高圧線で消費地である都市に送るというスタイルからの転換を図らない限り、分散型エネルギーシステムの普及は進みません。 「3）多面的なエネルギー・環境の国際貢献」にも脱原発が不可欠です。今、世界中で最も普及が進んでいるエネルギーは風力や太陽光などの自然（再生可能）エネルギーです。新興国が発展する上でも、CO2排出が多く、枯渇が心配される化石燃料では全ての国の発展を支えることは難しく、自然エネルギーの活用が不可欠です。 また、原子力は核不拡散の視点からも、ウラン燃料の枯渇の問題、核廃棄物の問題からも、将来的に人類を支えるエネルギーとはなり得ません。早期に原子力から自然エネルギーへの転換を図り、新興国に対して自然エネルギー技術を輸出することが国内の産業や雇用を生み出すことにもなります。原子力技術については、今後世界的に増えることが確実な廃炉技術の確立に注力し、その技術を輸出することが国際貢献の視点からも重要です。 「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」から見ても、早期に原発依存率をゼロとすることが最も効果的です。 「1）原子力の安全確保と将来リスクの低減」に最も効果的な方法は、できるだけ速やかに全原発を停止し、廃炉の作業を進めることです。地震国である我が国において、原発を稼働させることはリスクが大き過ぎるというのが福島原発事故から学ぶべき最大のポイントです。原子力の安全確保には全原発の停止と廃炉が欠かせません。 処理の方法も処分場の場所も確定していない使用済み核燃料もこれ以上増やさないことが将来リスクの低減には最も効果的です。 「2）エネルギー安全保障の強化」には、100%国内で自給できる自然エネルギーの普及が最も効果的です。特に日本には世界第3位の地熱資源があり、雨が多く高低差の大きい地形から、水力発電のポテンシャルも他国に比べて非常に大きなものがあります。そして、地熱と水力（特に小規模水力）発電の普及は、地熱の普及を阻んでいる温泉法の改正や国立公園内の開発を可能とすること、小規模水力発電についての利水権獲得を簡易化することで大きく進めることができます。 太陽光発電や蓄電についても、国内メーカーは世界一といえる効率の高い技術を有しており、日本には自然エネルギーの資源も技術もある状態。普及を阻んでいるのは、これまでの原発依存のエネルギー体制であり、それを改めることが大切です。 「3）地球温暖化問題解決への貢献」にも自然エネルギーの開発促進が最も効果的であることは言うまでもありません。その自然エネルギーの開発を阻害してきた原発依存の体制を早期に改めることが不可欠です。 「4」コストの抑制、空洞化防止」にも、原発依存から早期に脱し、自然エネルギー開発に注力することが大切です。ドイツでは、すでに自然エネルギーで消費電力の25%をまかない、自然エネルギーのコストについても、一部でグリッドパリティに達しています。自然エネルギーのコストを抑制するためには、早期に普及を図り、量産効果で価格を下げることが不可欠です。脱原発の姿勢を打ち出すのが遅れ、自然エネルギーへのシフトが遅れれば、それだけ量産効果によってコストが低くなるのも遅くなります。 逆に、原子力発電のコストは、今後ますますの安全対策を進めなければならないこと、事故に備えて保険などの費用がかさむことから、コストははね上がることが確実です。無駄なコストをかけないためにも、原発ゼロを目指すことが重要です。 地方の雇用や産業を生み出すためにも、自然エネルギーの普及促進が効果的です。自然エネルギーの適地は地方であることが多く、また分散型のエネルギーとなるため、地方に雇用を生み出し、お金を循環させる仕組みを作ることができます。 また、電力コストの問題でいえば、稼働している原発がゼロであったにも関わらず、ウラン燃料を従来通りに輸入しながら、化石燃料の増加分も支払っていたことで、二重の燃料コストがかかっていました。行政が原発ゼロの姿勢を打ち出すことで、ウラン燃料の輸入コストをカットし、二重にコストがかかる無駄を省くことができます。 以上のように、シナリオを検証するために必要な視点のどれに照らしても、最も効果的なのは原発ゼロシナリオであることは間違いありません。 原発依存の可能性を残したままでは、企業も自然エネルギーへのシフトや投資を進めることができません。そうした投資を呼び込むためにも、行政が明確に原発ゼロの姿勢を打ち出すことが不可欠です。 原発ゼロシナリオの選択を強く求めます。
43795	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを希望します。廃炉にしてください。	原発がなくても生きていけます。 まもなく二歳になる息子のお陰で、私はおととし母になりました。 この人の未来のことを考えると、事故を起こした原発というものが、 如何に不自然で、明るい未来を一瞬で真っ暗にする恐ろしい産物であったかを毎日考えずにはいられません。 わたしたちは原発事故により目が覚めたわけです。 一刻も早く、原発を廃炉にして、自然エネルギーに切り替えるべきと思います。 こどもたちに、明るい未来を残してあげられるよう、 大人がこどもたちの命を守っていくことが大事だと思います。
43796	個人	自営業	50代	男性	原発を亡くそう。電気足りなければTV止めればいい。	危険をコントロール出来ないものは、今は便利でも必ずしっぺ返しがくる。電気足りなければ要らないものからカットして工夫すればいい。例えば昼は民放TV、パチンコ、娯楽に関することは休止するとか、あるでしょ。
43797	個人	パート・アルバイト	30代	女性	私は原発ゼロシナリオを推進します。	理由は「(1)今後も大きな地震・津波が起きる可能性があるから。(2)原発によって生まれる廃棄物の処理が出来ないから。」です。
43798	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年の総発電量に占める原発比率を0とする。	2030年の総発電量に占める原発比率を0とする。 事故のリスクが大きすぎる。
43799	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、より速やかに原発0へ	子どもたちの未来に、これ以上の負の遺産を残さないために、福島の事故を経験しました私達が今、自然エネルギーへの転換を決断するべきと考えます。
43800	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ	少数の人に莫大な利益を与えるだけで、リスク管理も事故対応も大雑把、事故が起きた時にあまりにも過大な犠牲を払う原発はもういやです。 日本近海にある天然ガスを掘ったり自然エネルギーで代替すべき。 それから、事故の被害は正直に国民に教えて欲しい。私達は日本が大好きで、生き残って良い国を作って行きたい。 無駄に被曝させられて、早死にしたくありません。
43801	個人	家事専業	30代	女性	2030年原発ゼロ、2030年ではなく即刻停止を。	ほぼすべての原発直下に活断層がある。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。恒常的な計画停電も受け入れる。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 このまま稼働した状態で次に事故が起きると、日本だけでなく、地球上 全生命体の絶滅をもたらす。もう次はない。即刻停止を求める。
43802	個人	その他	30代	女性	2030年を待つことなく、すみやかに原発ゼロに。	すべての原発を即廃炉に。例え廃炉にしても安全に100万年も管理し続けなければいけない核のゴミをこれ以上増やしてはいけない。 日本の国土が放射能に汚染されてなお原発にしがみつく理由はない。 すべての命が最優先。原発に固執する理由がない。 これだけの原発事故を起こし、世界中に放射能撒き散らした。 その責任をどう取るのか。 まずは原発事故を起こしたことを反省し、即原発からの脱却。原発を手放すことを世界中に呼びかけるのがまともな国家のすること。 汚染地域に人を封じ込め、放射性物質を拡散するように画策する日本政府は、恐ろしいほど、人道に対する罪を犯している。 これ以上の罪を重ねないために、原発は即、廃炉にするべきもの。
43803	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」でなく「即刻、原発0」を主張。政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される。」と言うもの。前提自体が国民を騙すトリック。再び事故が起きれば日本は再起不能になり，次世代に大人として大罪を犯すこととなる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。

43804	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は要りません。	使用済み燃料の最終処分方法も定まらないまま使い続けるのはトイレのないホテルを利用するのと同じ。 この先何万年もかかる処理を未来の子供達に託すのは余りにも無責任。
43805	個人	無職	60代	男性	原子力発電は不要	ウラン原料の採取から使用済み核燃料の廃棄まで、どの過程でも放射能問題がつきまとう。 最終過程の使用済み核燃料の処分方法が確立していない。 この1点だけでも、原子力発電所は認められない。 唯一の原爆の被害国が、放射能の恐ろしさを忘れてはいけない。 原爆、公害等々の被害者が未だに苦しんでる現状。 福島原発の10年20年後が心配だ。 国民の健康あっての国が笑える ハズ。 声を大にして言いたい。 最終処分ができないものを運転し続ける神経が分からない。 新エネルギーへの研究・開発へ期待する。
43806	個人	その他	40代	女性	国内の全原発の即時廃炉を望みます。 再稼働はあり得ません。	まず第一に核廃棄物の処理の問題が解決していない以上、原発は人間には扱えないエネルギーであると思います。 また、今回の福島第一原発の事故を体験し、原発事故がいかに身近なリスクであるかを痛感しました。 地震国日本にとっては次の事故の確率も高すぎます。 原発はエネルギー問題ではなく、もはや経済、政治の問題なのではないでしょうか。 私は原発のない世界を望みます。すでに、新しい価値観は多くの人に芽生えており、右肩上がりとは違う次の成熟した社会を作っていくことは可能だと考えます。
43807	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年に原発0」はもちろんですが、それだけでなく「即刻、原発0」を主張します。	電気が足りていると主張する多くの説があります。だから、原発がなければ電気が足りないとは思いません。もし仮に本当に現時点で不足するにしても、他の発電方式による発電所を作ればいいのです。 一回の事故により多くの市町村を人の住めないところにしてしまう可能性のある原発は、即刻全廃すべきです。
43808	個人	その他	40代	男性	原発依存度はゼロ、それもできるだけ速やかに移行するのが望ましいと思われます。	福島第一が示したように、地震、津波による災害は見積もりきれるものではありません。 現時点でも見切り発車で再稼働している原発も震度7以上の地震に堪えられるかどうかはきわめて不透明であり、 昨年の事故自体地球規模の影響を与えていることに気づき、代替エネルギーへの転換を急ぐべきです。 電力不足は市民の節電で賄えることは示しました。しかも節電対策として呼びかけられているなかには「テレビを消す」ことは含まれていないのです。 過去のオイルショックのさなかには、各放送局も深夜帯の放送カットなどを行っていたと思います。もちろんそれは電力消費のピーク時間帯ではないですが。 それでも各人、各事業所の節電努力を過小評価すべきではありません。 電力の使い方に関してそれぞれが考え方を抜本的に改める時期に来ていると思います。
43809	個人	自営業	30代	男性	原発0%シナリオ	特定の人のお金儲けの為に、多くの人の命を危険にさらす原子力発電は無くして下さい。直ちに0%に！
43810	個人	その他	40代	男性	0パーセントのシナリオしか、あり得ません。原発は要らない。そんな電気も、核兵器も、抑止力もいらない。	原発が、単なる核兵器であり、人間の管理能力を遥かに超えているから。
43811	個人	自営業	50代	女性	原子力発電比率0%を支持します。新く提案された3つのエネルギー計画はどれも、将来の世代に対して安全が確保されたものではありません。	福島原発の事故によって国内外に多大な負の影響を与えた日本は、原子力エネルギーへの依存を速やかに絶ち、原子力比率を0%にすることを目指しながら、再生可能エネルギーの生産を加速させるべきです。 その理由は、原発事故による被災地息の現状、農林水産物の輸出規制等を見れば明らかです。一度の原発事故で国内の第一次産業は甚大な被害を受け、経済も立ちいかなくなる危機を迎えたのに、それでもなお安全性が確保できない原発を稼働させていく意味が分かりません。 日本の技術力をもってすれば、再生可能エネルギーによる電力供給は実現するはずです。直ちに原子炉再稼働をやめ、発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生してください。 日本の将来を真に愛するなら、今ここで舵を切りなおさなくてはならないと考えます。
43812	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島第一原発事故が収束していない今、放射能汚染問題は深刻である。2030年と言わず、一刻も早く全原発を安全な廃炉にする処置を始めるべきである。パブコメへの回答を国民にしっかり知らせてほしい。	現在、福島第一原発の事故は収束しておらず、放射能汚染の被害が継続している状況である。東電および政府は、事故収束に全力を尽くすこと、被害者の健康・生活等を保障する義務がある。 シナリオの中のコスト計算には、これらの必要経費が果たして本当に含まれているのか。原発を再稼働させてもさせなくても、原発労働者は被ばくすることが、最近の被ばく隠しの報道からも明らかであり、労働者の健康・生活についても十分な保障が必要である。原発からの廃棄物の処理について、どのようなコスト計算が為されているのか。 原発を維持していくだけでも莫大な経費がかかること、地震国日本にはもっともらさわしくない危険な電力発生法であることが、福島原発事故でようやく誰の目にも明らかになった。 持続可能な社会を築いていくためにも、低コストで本当の意味で環境配慮されたエネルギーを使うこと、エネルギー需要自体を見直し、もっと省エネルギー社会にシフトしていくことが必要である。 政府は、すべての原発を速やかに安全に廃炉にしていく研究に全力を注いでほしい。国民も大量生産、大量消費、大量廃棄の生活を見直し、脱原発生活を自分たちから実践すべきである。 再生可能エネルギーの研究は必要であり、今後の新しい経済発展をもたらすと思われる。すでに世界的には実践されている方策も多く、同時進行で再生可能エネルギーへのシフトを速やかに進めることは、さほど難しいことではない。 国民的議論にしたい、ということであるならば、パブリックコメントへの政府の丁寧な回答を期待したい。また、メディアを通じて、パブコメの存在や、その回答を、もっと広く広報すべきである。パブリックコメントの募集自体やHPに添付されている資料がわかりづらく、広く意見を聴こうとする姿勢ではないように感じる。 エネルギー政策の決定においては、正確な情報公開と簡易な市民参加で民度をあげていくことがなにより重要な課題と考える。
43813	個人	法人等	40代	女性	原発ゼロを選択し、段階的に移行していくという案	・原子力発電は廃棄物の処理を含め、人類生存にかかわるリスクが100%。日本がこの事故を教訓とし、原発ゼロに以降する決断をし、生命リスクをおかさないエネルギー開発をリードしていく姿勢を見せ、現実的に代替となるエネルギーを技術開発していくことを望みます。エネルギー問題が、マネー、競争、戦争問題から脱却していく可能性を、国として世界に示してほしい。 代替エネルギー開発については、民間、世界からコンペし、政府だけで決めるのでなく、決定のプロセスを公開していくこと。国民も参加させることで、自分たちで選択したという意識が生まれるはず。
43814	個人	無職	60代	男性	電力は原子力ゼロ可能と考えます。 まずは40年超過原発は即停止すべきと考えます。	将来の世代に不安なことを渡してはならない。 エネルギーの大幅な削減（省エネ）は可能。 ・水の削減（畑の水：水道水から雨水に変更済み） ・電気の削減（早寝、早起きの実施） ・車の燃料も削減（自転車利用） 代替エネルギーの使用 ・太陽発電等
43815	個人	自営業	30代	男性	原発反対です。 原発を0%に！	理由も何もない。 経済性が高いということが、危険な発電方法を許す理由にはならない。
43816	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発比率はゼロにするべきです。 原発ゼロを前提にしたエネルギー計画を具体化してください。	今の社会は電気を使いすぎです。人間は自然の一部であることを思い出し、自然と共生して生きる社会に戻すべきです。核分裂などというものからは一刻も早く手を切り、自然エネルギーへの転換をすすめること。原発ゼロを前提とした社会のあり方、生活のあり方へ見直すことが必要です。
43817	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%シナリオで	福島第一原発事故が収束していない現状、絶対安全はないと思う。
43818	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	使用済み核燃量の問題、労働者の被曝、そして今回の福島のように事故が起きたときのきわめて広汎に及ぶ多大な危険性を考慮すると、原子力発電はなくすべきです。リスクを次世代に残すだけ残して今だけがよければそれでいい、そのような社会の仕組みを変えなければならないと切実に感じています。 日本に50基あまりある原発の廃炉問題に本気で取り組むこと、交付金の依存から抜け出せない原発立地自治体の問題、ひいては原発関連産業から直接であれ間接であれ生活を糧を得ている人の今後の雇用問題について考えること、どれを取っても非常に困難で個人レベルで到底対処しきれるものではありません。これからの日本に、目先の利益に結びつかないこうした問題に誠意を持って取り組む政治家が一人でも多く出てきてくれることを、腹の底から望んでいます。そのために正しく税金を使ってくれるならば、税負担が増えることは避けられないと個人的には覚悟しています。 被爆国日本の政治家の良心に期待しています。
43819	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロに付け加え、温暖化防止を強化した新たな選択肢を希望します。	私は1歳の娘を持つ母です。原発事故以降、初めて授かった子どもに対して思い描いた子育てができずにいます。 その原因は「原発事故」です。 チェルノブイリと福島の事故を見て、一部の人間の営利のために罪のない一般市民が核の脅威にさらされ、犠牲者を増やしてよいのでしょうか？ 311の大震災が発生し、いつまた大きな地震が発生するかわかりません。 第2、第3の福島が発生するのは誰もが予測できることです。 私は日本ある原発をゼロにして、地球に優しい自然エネルギーへのシフト、そして、温暖化防止を強化することを強く強く希望します。 原発に依存しなくても、予算の掛け方、開発の進め方を変えれば、エネルギーは得られると思います。 地球が生まれ、長い長い年月を掛けて森ができ、動植物達はその森を守ってきました。 人間という高等な生物が生まれ、いとも簡単に環境を破壊し、地球をも破滅させようとしています。 人間は地球を破壊することもできれば、守ることもできます。 地球上の賢者な生き物として、原発を手放し、地球を守り、子どもたちへ繋げる環境作りをすべきじゃないでしょうか？ 今がそのときです。 私の小さな意見が届くことを願っております。
43820	個人	会社員・公務員	40代	女性	この3つのシナリオしか提示されないのであれば、ゼロシナリオで進めるべきと考えます。むしろ現時点では、大飯原発も停止しゼロの状況を維持すべきでしょう。	パブリックコメントの取り組めありがとうございます。 未だに今後、何らかの事故は起こりえないという考えがあること自体がリスクであり、今までそして、今の政府と原子力推進関係者の構造が変わらない限り、原発を稼働させてはならないと考えます。 福島事故を経験している中で、リスクマネジメントの視点がない運営は、あまりにも無責任すぎて容認することはできません。福島の事故によって東京電力を国有化しなければならない程の状況にもかかわらず「自分たちにとっての想定外」で対処するというのはありえないので、シナリオには、再稼働によって他の原子力発電所で事故が発生した場合も踏まえて説明していただいた上で、そのリスクを鑑みてもゼロ以上のシナリオを提示する覚悟をもって内容を精査していただきたいです。 現時点での内閣府のシナリオでは、ゼロシナリオ以外選択することができません。それよりも他の発電、とくに火力発電の効率を見直し、老朽化した火力発電をリプレースしたり、小規模発電を増やし、熱効率を上げる努力をしていただきたいです。そうすることで経済はむしろ活性化されてよいのではないでしょうか？ お忙しくて人手不足でしょうが、もっと効率のよいお仕事をして、アイデアを絞って対策していくことが大事だと思います。
43821	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。再生可能エネルギーが、2030年までにシナリオ通り、いやそれ以上に再生可能エネルギー技術を向上するようにしてなくてはいけません。	現在も福島第一原発の事故は全く収束していません。そんな中、活断層の上ばかりにある原発を動かそうとしている状況が全く理解できません。 動かせば動かすほどコストが掛かり、また人間がコントロール出来ない発電方法などというものは、即刻止めるよう求めます。 廃炉の技術すら成立していない今、再生可能エネルギー及び廃炉技術向上を国に求めます。 以上。
43822	個人	その他	40代	男性	原子力発電所の割合は0%にすべきである。	日本はこれ以上豊かな国になる必要がなく、オルタナティヴな価値に重きを置き、それを国際社会に発信していくべきである。経済成長よりも、故郷を喪失した人が大量に出て、豊かな山河が半永久的に失われたという現実を直視すべきである。国土・国民の安全・保全よりも大事な政府の仕事があるのだろうか。 原子力規制委員会の内定者2名の選考は違法である。法律で定められた「原子力事業者等」の定義の意図的なすり替えが行なわれている。
43823	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。 それ以外は考えられません。	原発比率について、2030年までにゼロでなく今日、明日にでも「0」にしてもらいたいです。東日本大震災により福島第一原子力発電所が事故を起こして、私たちの住む環境が、がらりと変わってしまった。福島第一原発が本当に収束するまで、何年？数万年かかるのでしょうか？それまで、私たちは向き合って生活しなければなりません。 しかも、地震の活動期に入ったといわれ、またいつ大地震がおこるかわからない状況で、またほかの場所で事故が起きたら、もう日本は住む場所がなくなってしまうと思います。 地震の多い日本に最終処分場も作れるとも、思いません。 原子力を推進している人たちは、あまり大事故を起こした認識がないのでしょうか？ 日本の将来、子供達の将来を考えるならば、即刻ゼロにするべきで、他の再生可能エネルギーにシフトすることを希望します。
43824	個人	自営業	30代	女性	1のゼロシナリオを選択します	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 すぐに原発依存度をゼロにするよう目指してもらいたいので、 2030年時点では当然、ゼロを希望します。 原発ゼロとなると、経済が停滞するという懸念もあるようですが、 国が先陣を切って脱原発をめざすことで、日本が一丸となって、 安全で健康な国づくりに向かうことも可能だと思います。
43825	個人	パート・アルバイト	40代	女性	暮い命が沢山犠牲になりました。わたし達の電気のために、目が慣れれば部屋の明かりはソーラーライトで十分、計画停電の夜、薄暗いリビングに家族が集まりました。消費社会の通心力は少ない方が人と人は繋がる。	消費社会はわたし達に物資的豊かさを与えてくれた。こんなに豊かなのに幸せ指数は低い。何故？飢餓、戦争、地震、原発　わたし達は解っているのです。 地球の温暖化、自然から外れ過ぎれば自分たちに降りかかることを・・・ 国を動かす方たちを批判ばかりするわたし達・・共に頑張る皆さんのご苦労、努力は大変なものだと感じています。これからは共に未来の日本のために 、子供達のために自分を信じられる大人として生きて行けるように動きます。
43826	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 再稼動には反対致します。 国として、原発ゼロに向かっていくことが、 日本の国づくりの方向とまして望ましいと考えます。	福島第一原発の事故の大きさだけではなく、その後の様々な報道からも明らかなように、原発は、使用済み燃料の最終処分、原発の廃棄にかかるコスト等、先の見通しが無さ過ぎます。 また福島の現状を目の当たりにすれば、あれだけの苦痛を国民に与えるというものはリスクが明らかに大きすぎると考えます。
43827	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年までに原発への依存度ゼロを達成すべきである。その手段として発送電分離、発電と電力小売自由化、日本国内の電力網の一体化に代表される構造改革と再生可能エネルギーの大幅な普及を行う。	原子力発電は安全性への疑問に加え、使用済燃料を超長期に渡って管理せねばならない。そのコストも勘案すればコスト面からも高価な発電であり、その上枯渇性資源を燃料としており、将来性はない。よって原子力発電に依存するべきではない。発送電分離、発電と電力小売自由化、日本国内の電力網の一体化に代表される構造改革を進め、日本全国で電力の需給を調整しやすい土壌を作り、それぞれの地域に適した再生可能エネルギーによる発電を普及させることで電力需要をまかなうシステムを構築すべきである。
43828	個人	自営業	70代	男性	大地震の危険に対して、原発は危険すぎるのですぐに廃止するべきである。原発事故は人類の自殺行為となることを、地球生物全体への脅威と考へることが我々の責任である。	大地震の危険に対して、原発は危険すぎるのですぐに廃止するべきである。特に各種配管は巨大地震に対して破損し絶えられない。さらに運転中の人為事故は避けられない。原発事故は短期的、長期的被害の大きさから見ても人類の自殺行為となることを、地球生物全体への脅威と考へることが我々の責任である。
43829	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の新規建設中止	今の原発は稼動させ、原発を新規建設を行わず、既存の原発の寿命を40年として、延命措置もおこなわず稼動させる原発順次減少させていく。およそ30年後にはほとんどなくなってしまうと思う。順次減少させた電気の不足分は、太陽光、風力他自然のエネルギーを新規建設しまかなう。火力発電所も石油の枯渇の懸念により新規建設しない。水力は小さいものを多く作ればよいのでは。

43830	個人	その他	50代	女性	0シナリオ2030年までに「できるだけ早期に」原発を0%にする案を選択します。原発は事故発生時で稼働中の54機に加え新規建設及び計画中をすべて即時停止、再処理工場も停止して下さい。	私は以下のように考えます。 『人の命と引き替えに手にする「電気」も「便利」もいりません。命と引き替えに豊かになるなんてことが許されていいとは思わない』 原発労働者、そして今も修復にあたっている方々のことを思うと胸が痛みます。 日本は地震多発地帯です。自然災害に対して『絶対に安全』ということはあり得ないのです。 放射性廃棄物は溜まるばかりで、その管理、最終処分に世界中が困っています。 安全な処理方法は見つかっていません。この原発のリスクを正しく評価すれば、『経済的にも優位』などということを何故政府が唱えるのか分かりません。 日本は自然エネルギーの宝庫です。持続可能な将来像を描くなら、再生可能なエネルギーを進めて行くべきです。 もう3.11以前には戻れませんが、出来る限り良い未来に向かって歩みを進めて行きたいと思いますし、そのためには市民の意見を国の政策に反映させることが大切だと思います。 ●地震大国であり、活断層が直下にあるようなところに原発を建設していることの危険性を無視している。使用済み核燃料の地層処分のリスクもとても高い。 ●人は間違いを起こす。安全対策が先送りされ、活断層が直下にあっても検証されていない。 ●コストについて。原発は安いとは本当のことではないことは明らか。なぜなら、安全コストが含まれていないからである。原発の廃棄物を何十万年も掛かって処理するなどということに誰一人責任は持てない。 ●再生可能エネルギー産業の成長に国全体で力を注げば、省エネ・節電産業が成長することになるだろう。そうすれば、再生可能エネルギー発電量は省エネ・節電との組み合わせで少なくて済む。 ●このまま、原発を稼働し続けて、国際社会に対する責任にはどう対処するのか。 「国民の皆さんの幸せが第一！」であるならば、民主主義であるはずの日本で、多くの国民の意見を無視しないで欲しい。お願いします。 『人の命と引き替えに手にする「電気」も「便利」もいりません。命と引き替えに豊かになるなんてことが許されていいとは思わない』 責任ある判断と行動を政府に求めます。
43831	個人	家事専業	30代	女性	子供達の未来の為	子供達の未来の為
43832	個人	その他	40代	女性	どんなに時間がかかっても、「ゼロ」選択にむかって技術、財政、法整備等を変えていくべきだと思います。	チェルノブイリ原発事故以来、個人的に原子力への疑念を抱いてきましが、実際には電力を享受する生活を送ってきました。しかし昨年の福島第一原子力発電所の事故以来、反省をこめて、このような生活を転換していくべきだと考えるようになりました。 電力ありき、電力を前提とした科学技術の発展は、オルタナティブな方向へも発展させられるはずです。 私たち一人ひとりの意識や価値観も、時間をかけて議論を尽くして「ゼロ」へとすすめると確信しています。 原子力（核エネルギー）は、廃棄物の問題をはじめ、未解決のままつきすすんできました。これらも国民全体の問題として、当事者として未来への責任果たさなくてはなりません 「すべて」を「いますぐ」とはいいませんし、しかしぶれない目標を掲げることで、真の復興へとどかえるはずです。
43833	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発再稼働絶対反対です。原発には危険が多すぎます。福島の事故も何も解決していないのに再稼働なんてありえません。何より大事なのは命です。子どもたちの未来です。それを守る方法は原発ゼロしかありません。命を生活を子どもたちの未来を自然を壊してそれでも原発は必要でしょうか？お金や利権が大事でしょうか？違います。原発はいりません。絶対に。これからを生きていくには原発は必要ありません。
43834	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 3.11の人類史上未曾有の過酷事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、すべての原子力発電所を可及的速やかに、永久に廃炉にしていくことと考えます。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 福島第一原発の過酷事故は、真の原因は解明されていないばかりか、今なお高線量の放射能が自然環境へ放出され、日本列島のみならず地球上を汚染し続けています。 放射能汚染は、人間の生命と生活を奪います。私たち日本人は、放射能汚染の恐怖から、半永久的に食べ物、水、空気にも注意しなければならなくなってしまいました。 このような危険なエネルギー製造機である原子力発電は、必要ありません。 3.11の人類史上未曾有の過酷事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、すべての原子力発電所を可及的速やかに、永久に廃炉にしていくことであると考えます。 日本は、国家をあげて原子力発電に依存しないエネルギー政策を早急に検討し、構築していくことが、日本再生へ繋がると考えます。
43835	個人	家事専業	40代	女性	原発は0にしてください	原発は0にしてください。いらないです。
43836	個人	家事専業	40代	女性	原発依存を0%にすることに賛成します。	原発の問題点は安全に運用出来るかどうかではなく、たとえ安全に運転できたとしても運転の結果必ず生み出される放射性廃棄物にあります。 放射性廃棄物に含まれるプルトニウムは非常に毒性が高く、呼吸から取り込まれれば肺などに沈着し、消化器から取り込まれれば骨に沈着し、肺がんや白血病を引き起こします。 更に、放射性廃棄物が恐ろしいのは、毒性が高いだけでなく、その毒性の寿命が非常に長いということです。安全に管理されたとしても、数十万年から数百万年の期間、厳密に隔離されなければなりません。そんなに長くの年数を誰が管理できるのでしょうか？人類史上、それほどの長期間安定して続いた政府や文明は存在しません。冷静に考えれば、放射性廃棄物を毒性が無くなるまで安全に管理することなど不可能だということは自然に分かることです。 以上の理由から、原発を存続し、放射性廃棄物を作り続けることに反対します。原発依存度は0%にするべきです。 自分さえ良ければ後世の人々はどうなっても良いのでしょうか？大人さえ良ければ、放射性物質の影響を真っ先に受けやすい子供たちはどうなっても良いのでしょうか？決める立場にある方は自分の胸に問うて下さい。お願いします。
43837	個人	その他	60代	女性	(1)原発の依存度ゼロ。原発は即刻停止。	原発サイトに保管している大量の高レベル放射性廃棄物の処理方法を国民と共に確立するための協議に入るべきです。私たち国民は多くの被爆労働者を生み出す原子力発電は望みません。
43838	個人	家事専業	20代	女性	原発依存率0パーセントを指示します。 事故後明確な責任もとらず、いろいろな問題を山積させたまま、国民の生活を守るための問題をすり替え、無理矢理再稼働させた政府の責任はおおきい。	今の原発立地で稼働後は火力を停止させるなど、稼働は電力会社の利益のためだと言うことを国民は知っている。即刻停止させ、クリーンエネルギーの研究と開発に力を入れるべきである。 利益がなくなるといった土地にクリーンエネルギーの研究所を作りエネルギーが変わっても利益を出せるシステムにすべき。クリーンエネルギーで国内の電力を賄えればその技術は世界で通用し、日本に大きな利益をもたらす。 利権が見え見えする政治は終わる。世界からも見放される。力や体の弱い人、子供や老人のことをないがしろにすることがないよう政府に望む。
43839	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の総発電量に占める原発比率について	私の意見と致しまして、2030年の総発電量に占める原発比率は0%が望ましいと考えます。 理由は、原発は人間が制御できるものでは無いと思うからです。 実際、それは誰にも制御できていないし、制御できないものを再稼動、ましてや新たに設置することは矛盾しています。 最良の事故対策というのは、その原因を断ち切ることであって、津波防波堤の高さを何メートルにする、という事ではないのではないでしょうか。 もはや、それがどれだけ高いものであっても、安全とは言えないことは誰にとっても想像に難くないはずです。 政府には、再生可能エネルギーへの切り替えに全力で取り組む姿勢を見せてもらえることを期待しています。 そして、私たち国民は、それに対する協力は惜しみません。 国を挙げての協調体制を築くことに注力して下さい。 心から宜しくお願い致します。
43840	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所を即時停止、原子力発電所は一刻も早く全廃炉へ即刻動き出すべきと思う。当面は火力発電を中心に、太陽光発電、地熱発電、水力発電、風力発電、新再生可能エネルギーの開発を加速。	原子力発電所を維持するための労力や費用は膨大である。核廃棄物の永久的管理にかかるものを考えると、その天文学的負担は後世に、われわれの子孫に、莫大な重荷となってのしかかる。 日本列島は活断層の塊である。福島の事故は起きるべくして起こった。太平洋側は常に津波の脅威にさらされ、日本海側はひとたび隣国と緊張関係になれば、ミサイルの脅威にさらされている。日本は決して安全で平和な国ではないのだ。 政府は、あの震災と大事故の後も海外に多大な援助を続け、見栄を張っているが、海外に対しては、国内の震災と大事故による貧窮を理由に当分お断りし、被災者支援と原子力発電廃炉に全力をあげなければ、早晩地震が隣国からのミサイルで日本国土は破壊、住民は全滅となるだろう。 また、放射能に汚染されたガレキが日本全国にばら撒かれる政策は、世界中から嘲笑を浴びていることも、早く気づいてほしい。特にロシアは、チェルノブイリの経験があるにも関わらず、今のところ一切アドバイスがない。日本全国にばら撒かれたガレキが日本全国を汚染し、国土と国民が疲弊するのを待っているのである。福島は今からでも県の大半を立ち入り禁止にし、全国にばら撒かれたガレキを一カ所に集め、厳しい食料規制を行ない、これ以上汚染を広げないように細心の努力をしないと、10年以内に被曝者が全国で数種の原爆症を発症し、被曝した住民は他国からの入国拒否を受け、全国民・住民が絶滅するしかなくなる。そうなるのは時間の問題で、ミサイルは必要ない。地震があればなお加速するのみである。 そんなバカなと思われるかも知れないが、地震の脅威と隣国のしたたかさを侮ってはならない。最後には日本を助けるという大義名分で、アメリカが日本を再び併吞し、中国とロシアに対峙する拠点となる。アメリカにとって日本の戦後復興の速さと日本人の能力の高さは脅威であり、日本民族が絶滅するこの絶好のチャンスをどう料理するかと舌なめずりして見ている。 今の政策は、増税し、TPPに参加し、ガレキを撒き、原子力発電所を再稼働させ、日本国民を苦しめ隣国を喜ばせる政策ばかりである。何故なのか？ まずはエネルギー政策から、大きく方向転換しなければ、隣国のシナリオ通り、または、結局は予期出来ぬ天災によって自滅を待つのみになる。 再び一億火の玉を目指して民族が桜の如く散ることを望むのでなければ、万難を排して原子力発電所ゼロにすべきである。
43841	個人	会社員・公務員	40代	女性	最終目標は原発ゼロパーセントと設定し、実現する。	唯一の被爆国であり世界有数の地震国である日本は、福島のこの舞いは繰り返してはならないと思っています。 竹島が今話題になってますが、日本は自らの手で、福島県(国土)の一部を失っているようなものです。 色々な兼ね合い、利害もあるのでしょうが、次元が違うのです。 たとえ2030年までには間に合わないとしても、目標はゼロパーセントで進んで欲しいです。
43842	個人	学生	10代以下	男性	原発早くなくして下さい。	福島の事故があってから芝生でサッカーできなくなり悲しいです。 食べ物に放射性物質が入っていないか心配です。 僕が大人になっても放射性物質がかんたんには消えないのでこわいです。 原発のゴミの処理もできないんだから、もう原発で電気を作るのはやめて下さい。
43843	個人	会社員・公務員	50代	男性	発災した場合に、制御の方法もなく長期にわたり国土を汚染し続ける原発を即時停止すべきである。ましてや、設計寿命を超えての稼働はありえない。	福島第1原発の不手際と情報隠蔽に終始する状況で、情報公開も除染も不十分な組織に原発を稼働する資格はない。いまだに東京電力や政府の被災者への対応は不誠実なままである。古い原発に保険もかけず、発災後も、もったいないという理由で海水注入をしぶり事故を拡大した。電事連の対応も似たりよったりであり、彼らが同様の事故に面した際に手際よく対処できるはずもない。 発災すれば長期にわたり居住不可能な地域が存在し続ける。それらの手当も未だであり、事故原因も炉の現状も事態の収束も未定の状態で原発稼働はありえない。さらに多くの原発立地で不適切な調査の結果建設が進み、危険な状態で稼働もしくは稼働への動きが続けられている。もんじゅにしても同様に不誠実でいい加減な対応のまま、稼働が目論まれている。使用済み燃料の再利用もままならず、ずるずると予算投入を続けるのも不審の現況である。 あの災害に、エネルギー関係者、特に原発業者が学んだ気配もなく、小手先の対応に終止している。 原発だけが残り、住めない国土がこれ以上広がらないようにするために、原発の即時停止を求める。
43844	個人	自営業	60代	男性	原発依存0%を支持。実施時期についての意見は即時、10年以内、20年以内等々あるがそれぞれの原発の耐用年数を基本とし、それに加えて地盤、地震予測などの検証結果を加えて、より短くしていく。	国土を失い、国富を失い、人を失い、さらには遺伝的障害を半永久的に残すような福根を二度と起こしてはならないから。 代替エネルギーへの転換は政府の明確な方針の提示と強い意思で即可能でしょう。フクシマの事故の惨状と巨大地震予知から国民は納得すると思います。
43845	個人	家事専業	30代	女性	0%シナリオを指示し、環境への配慮を強めるよう政策を進めていってほしいと思います。	0%を指示しますが、温暖化への配慮をしていくことが今後大切であると思います。 それには自然エネルギー開発、強化が必要であると感じます。 3度の原子力被害にあっている日本、どの国よりも安全な環境への配慮のされたエネルギーを進めていくことが必要ではないでしょうか。 それに伴い温暖化にも配慮されると思います。 新しいエネルギー開発は財源不足などによりとても大変ではあると思いますが、雇用も生まれ環境配慮された国としての評価を考えると 未来への投資になるでしょう。 また廃炉ビジネスによる雇用も生まれる為、経済の活性化にもつながるのではないのでしょうか。 財政なども見直し必要です。国民の目から見て必要とは思えないお金の使い方が沢山見受けられます。 もっとどの国民にわかりやすく、国民の意見を取り入れた世の中にしていってほしいと思います。 0%と民主主義の日本とても期待しています。
43846	個人	その他	10代以下	男性	1のゼロシナリオを選択します。	原発があると、福島みたいに地震や津波がきたときにまた爆発するので、原発はいらないです。
43847	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発は必要ありません。即時停止、廃炉にして下さい。使用済み燃料の処分も出来ないまま、このまま危険なゴミが溜まることは許せません。原発プラントも、確実な安全が保障されていない現状では、稼働を認めるわけにはいきません。何故こんなに危険なものを無理やり稼働させてりるのか、理解に苦しみます。国民の生命を無視して稼働させている力は何なのでしょう？政府は、電力会社とその周りの利権が絡んだ会社の言いなりになっているとしか思えません。 原子力規制委員会の人事案にも反対です。あれでは経産省の保安院と同じです。推進派が規制できるわけがありません。再考すべきです。
43848	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発推進ありきの3択ですが、最低限でもこの不十分な「ゼロシナリオ」です。さらに言えば、地震活動期に入った日本の全原発の「即時停止」と「核燃料の取り出しと安全な保管」を付け加えます。	2011年3月11日の原発震災以降、あの東京電力福島第一原発事故の責任を誰も取っていません。誰も処罰されていませんし、今年8月に入ってようやく市民の東電に対する刑事告発を受理・・・という呆れた状況です。このような無責任きわまりない人たちに原発を扱う資格はありません。 地震活動期に入った日本、それにもかかわらず、関電大飯原発は再稼働してしまい、再稼働後に活断層の「安全性」を確認しているというこれまた呆れた状況が展開されています。 日本の全原発が「原子炉立地審査指針」に違反している違法状態で建設されていますが、最早法律がどうのこうのではなく、地震活動期に入った日本での原発稼働は無謀と言わざるをえません。 既に日本は、無謀な原発推進という賭けに「ふくいち」の原発震災で負けています。これ以上さらに危険なギャンブルに手を出しても負けるのは目に見えています。 ということで、まだまだ言いたいことは山程ありますが、日本の「全原発の即時停止」と「核燃料の取り出しと安全な保管」が必須と考えます。ついでに、青森県六ヶ所村の核燃料再処理工場と役立たずの「もんじゅ」も稼働を停止し廃炉にすべきです。

43849	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、即刻廃炉にすべきと思います。	発電すれば使用済み核燃料が増え続け、 万が一でも、ひと度大事故をおこせば 福島第一原発から20キロ圏内の様に、 生活を奪われる土地を作ります。 使用済み核燃料の処理も、事故に対する安全性 も確立されない危険な発電方法と思います。 原発を即刻廃炉にして下さい。 また、抑止力とオスプレイ配備で言われていますが、 万が一、原発がテロにあった場合、 どう対処できますか？ 無防備な核は非常に危険です。
43850	個人	家事専業	20代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。	1回の事故で町、市…国、人生が変わる失われる発電システムは 本当に、必要でしょうか？経済の発展には電力が必要なのかもしれません。 しかし、その経済は誰の為のものでしょう？ 私の母は、事故前よりずっと反原発運転をしてきました。 幼かった私にもチェルノブイリ事故の話をし原発の危険性を 教えてくれました。今は福島県伊達市そしてホットスポット となってしまった家で生活しています。 やるせない、やり切れない想いどうしたらよいのでしょうか？ 原発が無くならない以上、安心は安全はありません。 次の事故の時、今の政治家の方々はいないかもしれません。 責任は誰がとるのですか？ 日本人、原発なくても生活できますよ！ きっと、必ずできます。
43851	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は不要。即停止（廃炉）	「その他」の意見ではありません。 大飯原発を含め全ての原発を無くして下さい。 稼働率0%原発の建物0%で良いです。 この様に書かないと、稼動させなければ原子炉があっても稼動させなければいいと解釈されそうなのであえて言います。 原子力発電の電気は使いたくありません。 自然エネルギーの利用でコストが掛かるなら、コストが高く付いても供給が不安定でも安心出来る発電を使いたいです。
43852	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力による発電は即刻ゼロにすべき。	福島の現状をみれば明らかである。 核と人類は共存できません。
43853	個人	その他	50代	女性	原発ゼロでお願いします。 原発稼動は即座に中止し、計画的に廃炉としてください。	原子力発電は、一度事故が起きれば、全く収集不可能で、地域に住む方の生命は脅かされ、日常生活は完全に奪われてしまうことが、今回の福島の事故で明らかになりました。地震大国である日本では、安全に稼動できる場所はありません。廃炉、核ゴミ処理の方法すら確立していないものを新に作るというのは、あまりにも子どもやこれから生まれてくる子ども達に失礼なことです。
43854	個人	会社員・公務員	40代	男性	「1. ゼロシナリオ」を選択。前提条件として既得権益（特に電気大口需要者・納税義務者・大型産業である製造業など）への利益還元のような施策ではなく、生産時のCO2削減まで明記すべき。	未曾有の被害を被った我が国だけが、「説得力のある判断」「各国への確固たる意思表示・方向性の提示」が可能である。日本人の世界に誇る規律観、道徳観、倫理観を今こそ示すべき。そこに産業界（特に製造業）への迎合は不要。その程度で淘汰されるような産業構造であれば、破綻もいずれ時間の問題であるから、全世界のモデルケースとなるような国家レベルでの意思決定、産業モデルの構築が必要。特にCO2高排出国（特にBRICS）への規範たるべき。
43855	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発事故を踏まえ、日本の将来を考えたとき経済とリンクさせながらも、0を目指すべきと考える。	将来的には0をめざしていくべきと考えます。その理由として、 1.現在の原子力発電所の立地しているところが今後も地震が起きないとは言えない、活断層ではないと言い切れるものではないということから 現在でも福島第一原発第二原発と同様のことが起きた場合、日本が本当にダメになると思う。 2. 原発をなくすことが経済の停滞をもたらすというのであれば、逆転の発想をするよう、経済界にものをいうべきであること。原発がなくても経済が発展できるような経済をつくることを政財界でもって策定し行動し、世界の規範になる日本であることが望ましいこと。 3. 2030年までにライフスタイルを変換することが可能な世の中にしていくこと（転職含め）、自殺対策ともリンクしますが、生活を企業から人へ、を可能にしていくこと、具体的には長時間労働の解消を行うなどして原発に頼らずとも生きていける世の中に変換することがこれからの日本だと思います。
43856	個人	その他	30代	女性	わたしは今すぐ原発ゼロになることを希望します。 原発に頼っては国民全員がほんとうに幸せになることは決してできないからです。持続可能エネルギーへ移行していくために今、日本の全員で行動していきたいです。	誰かの命や人生のしあわせをうばって自分が得た快適さやぜいたくは、自分や自分の家族を本当に、心のそこからしあわせにしてくれるのでしょうか。 原発で働いて被曝し、病気の心配をかかえ、命の危険を日々感じながら過ごすひとのその心の苦しみの上に、わたしたちのしあわせは実現されますか？ 原発の事故が、家族をうばい、故郷をうばい、家をうばい、友達をうばい、仕事をうばい、快適なくらしをうばい、あたりまえのくらしをうばい、心の苦しみを持ちながら毎日をなんとか過ごしていかなければならない境遇におかれたひとたちの、そのかなしみのうえに、わたしたちの快適さが実現されて、それでいいのですか？ 今日いただいている食べ物が、お野菜が、お魚が、お肉が、穀物が、お水が、もしかしたら数年先に自分の健康やこどもの健康をおびやかすものかもしれないと、心のどこかでおそれながら、それでもいまがよければ、いまは深く考えている暇がないから、自分の住んでいるところはだいじょうぶと、見て見ないふりをしつづけるのが、ほんとうの楽しい人生でしょうか。あなたとわたしのことです。 福島第一原発から漏れ続ける汚染された水と空気は、日本のすべてのひとが、確実に摂取することになる、そう考えるのがふつうです。海も、大気も、日本だけでなく、地球ぜんぶ、すべての存在はつながっているから。お金持ちでも、政治家でも、同じです。お金持ちでも、政治家でも、食べ物をいただかないと生きていけない。お水を飲まなければ、生きていけない。福島のみなさんが元気になって、おいしい野菜を、お魚を、お肉を、届けてくれなければ、生きていけないです。 だれかが犠牲になって自分がぜいたくするくらいなら、そんな国だったら、ほろびてもいいでしょう。みんなでしあわせになって、ちいさな国になりましょう。 電気が足りなかったら、自動販売機をやめたらいいのではないでしょうか。だって、おうちで飲み物を用意し、水筒に入れて持ち運ぶことだってできるんですもの。 電力が足りなかったら、夜は電気を消して、テレビを消して、静かに過ごしたらいいのではないでしょうか。早く寝て、早く起きれば、朝はおどろくほど涼しい。 電力が足りなかったら、おうちでは食器洗浄機など使わないで、自分の使った食器を手で洗ったらいいのではないでしょうか。洗濯機も使わないで、自分の汚したパンツを、シャツを手で洗うことだってほんとうはできる。たいへんだけど、やろうと思えばできること。 電力が足りなかったら、体が元気なおうちやオフィスではクーラーをみんなで消して、汗をかいて、扇風機の風をありがたく受けて、夏を感じて過ごしたらいいのではないでしょうか。病院や介護施設やお年寄りのいらっしゃるおうちでエアコンを優先的に使ってもらったらいいのじゃないでしょうか。だって、クーラーの出す熱が、確実に街の温度を上げています。そして暑い暑いといってもっとクーラーを使ってまた街の温度を上げている。おかしなサイクルに人間が支配されています。少し滑稽なはなしです。みんなで一気に消すことを選択すれば、何かが変わるはず。 そもそも、電気が足りないとは、何を基準にいうのでしょうか。限りなく明るく、限りなくあたたかく、涼しく、くしゃみひとつせず汗ひとつかかず快適に、家事の手間を限りなくなくし、毎日娯楽に興じることができること、これを日本人全員ができる家で電力があれば、足りているということになるのでしょうか？ 自分のおうちに帰れないで、ふつうの生活すらできないひとたちを放っておいて、そしてさらに、そういうひとたちがもっと存在しなければならなくなるかもしれない危険を確実に持っているのにもかかわらず、自分たちがぜいたくから離れられないがために、現実を見て見ぬふりし、国際的なアピールやさまざまな利害関係にまつわるおそれやあせりに支配されて決定される政治政策は、日本の政治のすることではないです。成熟した国家の政治ではないです。 わたしは、2030年など待たずに、いますぐ原発ゼロになることを強く求めます。こんなに素晴らしい科学が発達したいまの時代に、脱原発、持続可能エネルギーへのシフト、ほんとうはかんたんにそれができることをみんな知っています。政治家であるあなたももちろん知っているはずです。日本の国に役に立とうと、政治家になってくださったこと、働いてくださっていることにとても感謝しています。どうか、本来持っているあなたのなかの、ひとりとしての良心と洞察、夢を政治に発揮してくださいませんか。 わたしの願いです。読んでくださってありがとうございました。
43857	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難を余儀なくされ、大変辛い思いをしています。 人生が変わりました。 お金で責任とれないことも沢山あります。 故郷を返してください。 田舎の一部のひとが我慢すればいいという原子力政策は間違っています。 私達も今まで真面目に税金を収めてきた国民です。 これ以上悲しい思いをする人や被害者をだしてほしくありません。 子ども達へ負の遺産を残したくありません。 自然エネルギーでまかなえます。 もう、原発はこりごりです。
43858	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発はゼロにしか出来ない。	現在の福島第一原発。 【どのような状態であるのか実際に分かっている人や確認出来る人が一人もいない】事実。 こんな無責任。 分かっている状況でさら隠す無責任。 数字を平気で誤魔化す無責任。 想定外で済ます無責任。 命よりも一部の人のお金・利権だけを重要視する無責任。 『オリンピック入場パレードで日本人選手団だけ降ろされたガレキバッジによる放射能拡散。世界中からの拒否』この事実を隠す（又は分からない）無責任。 絆という言葉にすり替え放射能拡散、国民を被爆し続ける無責任。 命を売す方法でお金や利権を守るのはもう限界です。 命を育む方法でお金や利権を守るほうが永久ですよ。 ですので原発はゼロしか有り得ません。 どうか賢者の方々、命育む方へシフトチェンジお願い致します。 技術の国日本は世界のトップになれます。
43859	個人	自営業	30代	女性	原子力発電は 2030 年といった遠い将来ではなく、来年を目標に0にすることが必須である。	福島原発で 4 基が同時に失われる大きな事故が起こったということは、 原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高い ものであることを疑問の余地なく示すものです。 仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、 歴史の浅い技術である原子力発電所ではこれまで予想もされてなかった、 あるいは今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想 定する必要がないと されていた事故が起こる可能性は否定できません。 また仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、 使用 済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには 必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、 軽水炉の 運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって 安全に保管する必要 がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、 再処理技術、高速増殖炉技術 あるいはそれに代わる長寿命の放射性廃棄物の処理 ないし安全・安価な保管技 術が確立するまで運転を止めるべきと考えます。 原子力は 2010 年で電力の 26 パーセント、一次エネルギー全体から見ると 10 パー セント以下にすぎないものです。まず原子力の利用を完全に停止し、 それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギー の利用の推進等により CO2 排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考 えます。

43860	個人	会社員・公務員	30代	男性	【意見】 今回の選択肢の中で、もっとも不利益が少ないシナリオは20～25シナリオ。0シナリオは、日本の滅亡につながるものであり、我々の子孫に対して申し開きができない。 【理由】 以下のとおり。	【意見】 今回の選択肢の中で、もっとも不利益が少ないシナリオは20～25シナリオ。0シナリオは、日本の滅亡につながるものであり、我々の子孫に対して申し開きができない。 【理由】 ○今の事態は戦後の無責任体質の集大成。 今回の自己中心的な反原発運動および迷走する政府の対応は目を覆わんばかりである。現在必要なのは、原子力の事故リスク対応も含めた安全確保の方策確立および世界情勢の中での自国の置かれた立場を踏まえたエネルギー確保の戦略立案であり、感情に振り回されることではない。 原発を捨てた後のエネルギー価格の高騰（外国の戦略的行為も含む）、供給不足によりわが国が遭遇する地獄への直視が足りないのではないか。 今の状況は、本来行うべき反省（国民・国家を護るためにどこでどういう判断・行動を行うべきであったかの分析）を行わず、ただ非武装中立を唱えながら祖国や先祖を冒涜し、現実に解決しなければならない問題（領土問題、拉致問題、安保体制）に目を背け続けてきた戦後そのものではないか。 政治家に国を護る覚悟・知力も無ければ、自らの行動に対する責任を取ることも無い。一方で、国民は自らの生活がどんな犠牲の上で成り立っているか、自覚のかけらも無い。極めて卑近な例では「原発が無くても電気は足りる」という驚くべき無知性な言葉が出てくるのは、膨大な国費流出と、火力発電所の現場の驚異的な努力により、無理を重ねて実現していることを理解していれば発想自体がありえない。まさに国家の危機である。 ○全てが上手くいくという思い込みを捨て、リスクを考慮した合理的な政策推進を行うべき。 今回の原子力廃絶ありきの議論に限らず、温暖化対策の議論のときから、異常な議論が繰り返されてきた。それは、全てが予定通り上手くいくことを前提とした意思決定、政策判断である。国家運営を考えるときに、リスクを考慮しない判断はありえない。 その意味で今回提示された選択肢は以下の観点で不十分。 ・省エネ対策項目は、20～25シナリオですら、全てが上手くいったときに最大限発揮される効果。これらの「実現を前提とした」エネルギー政策はリスクを考慮しない愚策となる。0シナリオは、そこからさらに推進できる根拠が全く見えず、問題外。 ・再生可能エネルギーの供給量も、30%にしろ35%にしろありえない数字。供給責任を取る覚悟があると思えない。 ・経済成長率も、エネルギー供給制約によりキャップがかけられかねない状態となってしまった。この国の成長を自ら阻害する気なのか。 以上より、今回の選択肢は正直すべて不適切だが、もっとも不利益が少ないシナリオは20～25シナリオと考える。 上記に加え、その場その場の「空気」や前例、政治家や高官の面子に流され、合理性に基づく判断や必要に応じた政策転換が成されてこなかったことも問題。これらは、戦前から全く変わらない悪しき習慣であり、わが国が先の敗戦以上の打撃を蒙りかねない。 ○供給の多様化、国産エネルギーの確保・利用は国家の生命線。それを考慮すると、原子力を捨てる判断はあり得ない。 基本的に、エネルギーは選択肢が多いほど国家の強靭化に資するものであり、「○○があるから大丈夫」は考慮に値しない愚かな言論である。 今、ホルムズ海峡封鎖といった化石燃料の確保に困難が生じた場合は、ただちにわが国存亡の危機となる。 徹底した使用合理化（省エネ）と同時に、原子力エネルギーの一定量の確保（安全対策、テロ対策も含む）、日本海側のメタンハイドレートの採掘・利用によるエネルギー自給率向上が急務である。 同時に、再エネのみならず、原子力関係（トリウム、核融合、再処理）も含めた広範な研究開発・実用化の長期的な実施が必要。 特に日本海側のメタンハイドレート採掘は、すぐにでも取り組まなければならない。これらの議論がほとんど出てこないことに、現在の議論の貧困さ、異常さが顕れている。 また、わが国のこの惨状に対し、外国勢力がどのような動きを仕掛けてくるか十分に考慮する必要がある。原子力施設へのテロや国産資源開発への妨害、燃料価格の吊り上げといった直接的な行為から、反原発運動・盲目的な原発推進運動やそれに伴う世論分断、媚中外交、領土侵略といった一見間接的な物事まで、全てわが国のエネルギーの確保に係わる事態である。国益に反する行為に対する断固たる措置が必要である。 ○本当の意味での政策決定プロセスの合理化・透明化を。民主主義を死守すること。 エネルギー政策の透明化とは、現状の反原発運動の声を受け入れることでは断じてない。今回の左翼勢力による言論弾圧には目を覆わんばかりだが、政府が電力会社の意見表明を封じたことは彼らと軌を同じくする民主主義に対する冒涜である。 また政治家や官僚による政治判断は、国家のあらゆるメリットデメリットを熟慮した上での合理性を持ったものであるべきで、断じて個人の利益や名誉に即して行われるべきものではない。 現状の意見聴取の取り組みは、偏った意見の吸い上げに終始しており、適切な政策判断には使えない。こうした取り組みの限界については、「個人の大衆性」という観点では以下の論文が参考になるため、参照されたい。 http://trans.kuciv.kyoto-u.ac.jp/tba/images/stories/PDF/Fujii/201207-201209/komatsu.pdf このような絶望的な状況ではあるが、我が国民は、本当のことを知れば合理的かつ理性的な判断ができる人々である、という最後の一縷の望みをこめて、今回の意見としたい。
43861	個人	自営業	20代	男性	原発絶対反対です。なしでもいけるはずです。何が大事か？健康な体、安全な生活。それを優先に経済が下がるなら、それでも良いと思っています。優先順位1番はどう考えても、そこなので。原発撤廃させましょう。	原発絶対反対です。なしでもいけるはずです。何が大事か？健康な体、安全な生活。それを優先に経済が下がるなら、それでも良いと思っています。優先順位1番はどう考えても、そこなので。原発撤廃させましょう。
43862	個人	法人等	30代	女性	事業の終了を見据えて事業を行っているのかも一度考えていただきたい。	人間が抑えることが出来ない、最後の処理が出来なくなっているものは最後の対応まで考えてから対応するべきであると思います。 日本が世界から見放されてしまって現在の状況が維持できなくなってしまう。
43863	個人	法人等	40代	男性	20年後の原発依存度を何%にするかを決めることも大事であるが、長期的なシナリオ(特に、核融合発電などの巨大な先行投資を必要とする代替エネルギー開発のスケジュール策定)も急務である。	現在の原子力発電所は、シビアアクシデントに対する安全性の確保と使用済み核燃料のより安全な場所への移動が可能な原子炉のみ稼動を継続させ、その見通しが立たない原子炉は即時停止もしくは、使用済み核燃料の中間貯蔵場所として再利用すべきと考えます。また、合わせて「原発に代わる安定運転が見込める発電密度の高い代替エネルギー開発」と「安定的な発電が見込めない再生利用エネルギーを電力系統につなぐ際の効率的な電力貯蔵システムの開発」を行う必要があると考えます。上記の中でも、原発に原発に代わる代替エネルギー開発の有力な候補である核融合発電炉開発等には、大きな先行投資が必要なことが予想されており、場当たり的な投資では、その実用化時期をいたずらに長期化させるだけです。このような大きな先行投資が必要な代替エネルギー開発に対しては、実現可能性や実現した時の波及効果のレビューを早急に行い、重点的な投資先の選択、決定とスケジュール策定を早急に行うことが必要と考えます。
43864	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電「0」ゼロシナリオを選択します！	原発が無くても電力は賄えます。 中期的には、旧型原発一基分相当の発電量を有する天然ガスコンバインド発電所を発電の主 軸にしていく。国立公園等多数存在する温泉資源を有効活用した地熱発電、それと地下に敷設されている水 道管本線上に小水力発電用タービンを多数設置し水道管内の水圧で発電する。それと同時に、太陽光発電・風力発電・潮流発電といった各種の再生可能エネルギー発電所 を沢山設置していく。過疎地にも出来るだけ多く建設することによって、新たな雇用も生まれ、投資の機会も生ま れます。 起きてはならない原発の事故が起きてしまい放射能の拡散によって国内の人・物・自然が汚 染されてしまいました。 今とるべき選択は再稼働したり新設したりすることではありません。 原発をやめる事です。 これ以上核廃棄物という人間が手に負えない物質を作り続けてはいけない。 福島第一原発事故を教訓にして私たち日本人は、核物質と人間は共できないという事を世界 に対しても手本として示さなければならない。 原発は要りません。 ゼロシナリオを選択します。
43865	個人	会社員・公務員	20代	女性	今、多くの人々が悩み、考え、子どもたちの未来を守る為に行動をしています。その為には、政府の力が必要です。国民を守り、安心して生活ができる環境を。 「原発ゼロシナリオ」を選択します。	あの震災以来、私たちは見えない放射能という敵と戦っています。放射能がばらまかれた為に、小さな子どものいる友人は関西へ移住しました。他にも多くの人々が移住という選択をしています。 そして、なるべく汚染された確率の低い食材を選択する「日常の買い物」があります。こんな事を考えなければいけなくなるとは思いもしなかった。もっと東北産、関東産、おいしい海鮮を食べたかった。もうロにすることはできません。それは、未来に産まれてくるであろう私の子どもの為です。内部被爆をなめてはいけないと本能で感じ取りました。 このような生活を強いられる今の状況は異常事態です。この状況で、経済の為だとか国民の為だとか言って、多くの人々が反対する原発を再稼働させた政府が理解できません。私たちにわかりやすい言葉で、あなた達の本当の理由をお聞かせ下さい。 いつまた大地震が起こるかわからない日本で、原発を保持しなければいけない理由はありません。国民の生活を守って下さい。すべてを廃炉に。心から、お願い致します。 日本政府の皆様も「原発ゼロシナリオ」を選択されることを願っています。
43866	個人	自営業	30代	女性	脱原発を推進するつもりも容認するつもりもない	原発がいけないという空気が国内に蔓延しているが、原発そのものがどうこうではない。 福島の震災を機に、国会や東電の国民を無視した対応が一番の問題。 もちろん、完全に安全である。と言うのであればそれを証明する事が必要だと思う。 しかし、それ以上に、安全プラス安心を提供するべきではないだろうか？ 安心の提供＝包み隠さない対応。嘘いつわりのない対応。国民レベルで一人の人間としての対応。 これが全くない事が　国民の脱原発意識を強めているだけの事。 100%での安心の提供を心掛けていけば、自ずと　原発停止もあり得る事だろうし もっと別のクリーンエネルギーへ移行する法案が出てくるものではないだろうか。 今の原発には　携わっている人の腹黒さが兼ね備えられ過ぎている。 腹黒い思想を実現するための　一つのツールとしての捉え方をされているのが 今の原発だと思う。 原発は一定の人々の私腹を肥やすための道具ではない。
43867	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原発を再稼働させず、このまま廃炉とすることを求める	原発がなくても電力不足にはならないことは、実績により明らかになっている。原発は仮に事故がなくても、核のゴミが残りこれほど未来世代にツケを残すものはない。
43868	個人	会社員・公務員	60代	男性	急な転換は無理。古い原発から徐々に廃炉。結果的には15シナリオ？	今の世論から考えて，原発新設は無理。 一方，いわゆる再生可能エネルギーへの急な転換は非現実的。 妥協案として，比較的新しい原発は活用し，古いものから徐々に廃炉にする。 シェールガスを含め，多様な選択肢を開拓する。
43869	個人	無職	30代	女性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難を余儀なくされ、大変辛い思いをしています。 人生が変わりました。 お金で責任とれないことも沢山あります。 故郷を返してください。 田舎の一部のひとが我慢すればいいという原子力政策は間違っています。 私達も今まで真面目に税金を収めてきた国民です。 これ以上悲しい思いをする人や被害者をだしてほしくありません。 子ども達へ負の遺産を残したくありません。 自然エネルギーでまかなえます。 もう、原発はこりごりです。
43870	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電に反対します。即刻停止をおねがいします。事後策については国民も協力を惜しみません。英断を！	今が、エネルギー政策を転換する絶好のチャンスです。国民は観ています。政治と行政の力量でこの国を救い、世界の範たらんとすることです。 原爆を乗り越えるために科学者は平和利用にこだわっているのかもしれません。 ロマンティックな楽観主義の時代は終わりました。改めてこの受難からの再生を日本の誇る古来からの自然共生の思想を生かした近代技術でアクロバティックに代替エネルギー開発に舵を切ってください。国民は我慢強くついていきます。
43871	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにしてください。	原発はゼロにして。早く廃炉にして地熱や自然エネルギーに切り替えて 早く日本が変わったと世界に示さなければ日本の未来は無いと思います。
43872	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所はすべて撤廃してください。次世代の主たるエネルギーはガスコンバインドでまかなって下さい。	放射能が人々に影響を与えるのは明らかなのに、人々に放射能の影響が現れたとしても、「無主物」だからと誰も責任をとらないような状態で原子力を使い続けることは愚かすぎるからです。また命にたいして責任をとることも不可能です。命よりも大切なものはありません。安定して供給できるエネルギーとしてガスコンバインを挙げます。太陽光は安定性が少なく、風力は低周波音で近隣住民に健康被害が及ぶからです。

43873	個人	自営業	30代	女性	原発はもうやめにしましょう。	原発の日本での今後についてですが、できるだけ早い時期に、全機を廃炉にすることを強く望みます。 今の状態で原発はなくても電力が足りています。 火力では費用が、温暖化が、という意見もあるでしょうが、 今回の福島の事故でかかる費用を考えるだけで、じゅうぶん原発の方が市民にとっては経済的にもリスクが大きいと理解しています。 わたしは、都会と田舎の格差を見直すことが、今後の暮らしの肝になると 考えます。 過疎化で工業もなく税収にこまったところで原発マネーが入りこんできて 原発の町が次々できていきました。 そこに一度出ていった人たちはますます戻りたくなくなっていく。 田舎でも若い人が楽しんで長く暮らせるには。 都会での集中した暮らしに使う電力を減らすには。 そうした草の根のことをしっかりみながら政局を廃炉へと 持っていける人に選挙で投票します。 原発は、やめましょう。 わたしもいままでの関心の低さを改めます。 栃木のキノコが汚染されています。 灰が高濃度で汚染されるため薪が燃やせず、薪窯を持っているやきものの人たちは苦しんでいます。 今後ほかの地域でなにか起きたあとでは遅いです。 よろしくお願いいたします。
43874	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電「0」ゼロシナリオを選択します！	原発が無くても電力は賄えます。 中期的には、旧型原発一基分相当の発電量を有する天然ガスコンバインド発電所を発電の主 軸にしていく。国立公園等多数存在する温泉資源を有効活用した地熱発電、それと地下に敷設されている水 道管本線上に小水力発電用タービンを多数設置し水道管内の水圧で発電する。それと同時に、太陽光発電・風力発電・潮流発電といった各種の再生可能エネルギー発電所 を沢山設置していく。過疎地にも出来るだけ多く建設することによって、新たな雇用も生まれ、投資の機会も生ま れます。 起きてはならない原発の事故が起きてしまい放射能の拡散によって国内の人・物・自然が汚 染されてしまいました。 今とるべき選択は再稼働したり新設したりすることではありません。 原発をやめる事です。 これ以上核廃棄物という人間が手に負えない物質を作り続けてはいけない。 福島第一原発事故を教訓にして私たち日本人は、核物質と人間は共できないという事を世界 に対しても手本として示さなければならない。 原発は要りません。 ゼロシナリオを選択します。
43875	個人	その他	50代	女性	原発ゼロ	福島の事故でも明らかなように、原発は危険性が高く、私たちの生活のためのエネルギーとしてはふさわしくないと思います。自然エネルギーの推進など、代替エネルギーを考えるとともに、産業界のエネルギー利用のあり方と私たちの生活のエネルギー利用のあり方についても転換を考えるべきだと思います。
43876	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー自給率が極めて低いわが国では、安全確保を前提に、エネルギーの安定供給、環境保全、経済性を同時に達成できるようのざしていくことが極めて重要。原子力比率は20～25%が良いと思います。	将来のエネルギーミックスを考えるにあたりましては、エネルギー自給率が極めて低いわが国では、安全確保を前提に、エネルギーの安定供給、環境保全、経済性という3 つのE を同時に達成できるようのざしていくことが極めて重要であると考えております。 このため、再生可能エネルギーを最大限活用することはもちろんですが、コストや燃料調達の安定性などを踏まえ、火力発電の燃料をバランス良く組み合わせるとともに、安全確保を前提に、原子力発電を今後も一定の割合で活用していくことが大切であると考えております。 原子力比率は20～25%が良いと思います。
43877	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらない。	福島を見ろ。
43878	個人	その他	40代	女性	原発シナリオゼロ	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に原発はゼロにしてください。
43879	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロのシナリオを支持します。	原発依存度ゼロのシナリオを支持します。 原子力は、事故の際に人類の技術では制御が難しい、核廃棄物を将来世代に先送りするという2つの問題がある。風量、太陽光、地熱、海水などの再生可能エネルギーを活用した発電を拡大すべき。それによる電力コスト増加はあるだろうが、原子力も廃棄物処理や事故処理など見えないコストがある。
43880	個人	会社員・公務員	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 ・子供たちに放射性廃棄物という負の遺産を残したくない。 ・自先だけの『繁栄』「経済の発展」より、ずっと安心して暮らせる地球環境がほしい。 ・これまでは必要以上に電気を消費しすぎたのではないだどうか。(ネオンやオール電化など)生活を見直し、節電を進めていきたい。
43881	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛成です。	再稼働はやめて頂きたい。 安心して暮らせる未来を残す為に、原発はゼロにすべきです。 また、もっと自然エネルギーを推進して頂きたいと思います。
43882	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。	人類及びその他の生物の健康で安心できる生存のために、再生可能エネルギー（小型水力発電を含む）への転換及び省エネルギー方策によって、即時に原発を停止するとともに、廃炉に向けて研究を推進すべきであると考えます。
43883	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をやめてください	これ以上、私たち日本人を危険にさらせないでください。 フリーエネルギーを開発し、安全で安価なエネルギーを私たちに提供してください。
43884	個人	会社員・公務員	40代	女性	即時原発ゼロシナリオ	とにかく、もはや政府や財界があまりにも原発に固執するのが「不自然」どころか「狂気」すぎる。福島の現状をどう思っているのか？国土が水の泡になるような発電システムをリスクを顧みずにごり押ししている場合ではない。経済成長に固執する国家の在り方を見直さなければいけない時代。まさに、その象徴であり、実際に事故を起こして破綻し、国土を破壊した原発というものの本質を国は直視すべき。また、「核燃料サイクル」などの打ち出の小槌など、そもそもあり得ないと早急に悟るべき。
43885	個人	会社員・公務員	50代	男性	大飯は停止。全ての原発を廃炉。	子孫に核のゴミをこれ以上押し付けてはいけけないから。
43886	個人	家事専業	60代	女性	0%	人間の力で制御することのができない原子力は、どんな形でも人間の生活に取り入れるべきではない。 危険が大きいからこそ過去から現在まで国民に正確な情報（利点も弊害も）を伝えてこなかったし、伝えていない。 また、この記入方法にも問題がある。政府は0%・15%・30%という選択肢しか与えていないにもかかわらず、「ご意見の概要」欄になぜその数字を明記しないのか。 本当に国の意見を聞き今後の判断材料の一助にしたいのか、すでに結論があるにもかかわらず免罪符として「国民の意見を聞きました」ということにするための儀式なのか、今後「エネルギー」に関する方針を注視していきたい。
43887	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。 脱原発依存への唯一のシナリオです。	広島、長崎、福島と3回の被曝を経験し、福島では故郷を失い今も苦しんでいる人たちが大勢います。福島原子力発電所の事故対応も未だ収束の見通しすら立っておらず、未だに放射性物質の恐怖に怯えています。事故があった場合の対処については人間の手に負えるものではないと考えます。 下記廃棄物の処理についても、処理方法が無いままです。このままでは捨て場のない核のゴミが増えていくばかりです。この様な不安や地球汚染を続けて行くことは次の世代の為に絶対にあってはならないことだと思います。 政府は国民の声を聞かずに、安全保安員が提示した安全基準を半分しか満たしていないのに、活断層の真上に立つと言われている大飯原発を見切り発車で再稼働させました。大地震が来たら福島の様な大惨事を招く事は明らかです。地震だけでなく、テロなど地震以外のケースに対する対応も提示されていません。 原発がなくなると経済が立ち行かなくなるという意見もありますが、何のための経済でしょうか？　人の命より大切な経済なんて無いと思っています。そもそも原発が無くても電気は足りているとデータが様々なところから出ています。 国民を不安にさせることが政治でしょうか？まずは安心・安全があっての経済だと思いますので、政治判断でいち早く自然エネルギーへのシフトをお願いします。 原発ではなく、太陽光・風力・地熱などの自然エネルギーを始め新しいエネルギーの開発に投資し、新しい雇用をどんどん創出してください。日本人にはその技術も覚悟もあると思っています。 我々は絶対変われます。政治判断で脱原発依存の方向性を明確に宣言してください。それが国民が望んでいることです。このまま原発依存の政策を進めるのであれば選挙で国民の声を聞いてください。
43888	個人	自営業	40代	男性	2030年ではまだ原発30%比率ある方が安心できる。	たった18年で、計算の出来ない自然エネの比率を高めようとするのは急すぎる。18年先なら、まだ原発は30%程度の比率を基準に考えておくべきである。 人口が減り高齢化した場合、電動自動等の補助器具が必要となる。 安定受給には、まだ原発は必要である。 再生可能エネルギーと言われる自然エネがバラ色のエネルギー源とは思えない。
43889	個人	パート・アルバイト	70代	女性	原発は即時廃止です。私は被曝2世ですが「低線量被曝の部分は未解明」と聞きました。未解明なのに54基も原発を造らせた私たちにも責任はありますが、それが分かっていながら作った国の責任は重大です。	放射能の怖さは味わった者でなくては分からない部分もあります。国及び国の諸所の機関は福島県双葉郡内に全て移転し、家族ともども低線量被曝の安全性を証明する事を望みます。特に国会議員は低線量被曝の環境で生活すべきです。首都を低線量被曝の場所へ移転できるだけの覚悟があれば、再稼働も考える余地があります。
43890	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ支持。	2030年を待つことなく、すみやかに原発ゼロに。
43891	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電の依存率は　0%　を求める。 早い次点での現存（既設）原発の「廃炉」を求める。	今回の被爆被害を見ても、被害地（福島）及び周辺の住民にはなんら蔑視等される事が無い本当の意味での「被害者」の苦が、そうでなく遠のける様が　日本の中にある結果を見ても　ノーモアフクシマ　と思いたい。 IT　情報社会の進む中、昔と異なり政府・メディアより早く「情報発信」される今、初めての経験といえども「原発の事故～爆発」の対応が　日本として何も無い状況が暴露されたように感じている。 今後の同様の被害を考えるときさほど進化は考えにくい。 開発は技術者レベルでも進化はするのは考えられるが 事故・爆発時等の原発の処理対応の分野の技術レベルは、それに付く人的な少なさ、表面化されない分野（地道な分野）に、それに付く　日本の感覚は無い様に思う。 なぜなら、今回の事故処理対応には何も出てこない結果であった。 機器的にも諸外国から事故後に購入し即使用などは眼面であった。 ECO　少エネとまだまだ少ないが、省電力化に向かっている今、国として電気産業に省電力開発を積極的に進めることの推進をし　将来、原発以外の発電で可能な社会を形成して欲しい。 LEDの照明機器の開発は、そのひとつとしてあるように考える。原点の「省電力」も　機器の購入単価は高くも、トータル（長期の電気料でペイ）での生活へのやさしさが有る　このような推進計画が必要ではないですか。 進化する事は必要ですが、一昔は　電話番号も頭で覚えられた時代も有りました 漢字も少なくも、今よりは書けたと思っています（携帯、パソコンの普及結果か？）一定度生活に昔まででは なくも「不自由」な事も　原点「省電力」に向う要素かと考える。
43892	個人	無職	60代	女性	原発は絶対ゼロに！	事故から何も持たないまま避難を余儀なくされ、大変辛い思いをしています。 人生が変わりました。 お金で責任とれないことも沢山あります。 故郷を返してください。 田舎の一部のひとが我慢すればいいという原子力政策は間違っています。 私達も今まで真面目に税金を収めてきた国民です。 これ以上悲しい思いをする人や被害者をだしてほしくありません。 子ども達へ負の遺産を残したくありません。 自然エネルギーでまかなえます。 もう、原発はこりごりです。

43893	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電「0」ゼロシナリオを選択します！	原発が無くても電力は賄えます。 中期的には、旧型原発一基分相当の発電量を有する天然ガスコンバインド発電所を発電の主 軸にしていく。国立公園等多数存在する温泉資源を有効活用した地熱発電、それと地下に敷設されている水 道管本線上に小水力発電用タービンを多数設置し水道管内の水圧で発電する。それと同時に、太陽光発電・風力発電・潮流発電といった各種の再生可能エネルギー発電所 を沢山設置していく。過疎地にも出来るだけ多く建設することによって、新たな雇用も生まれ、投資の機会も生ま れます。 起きてはならない原発の事故が起きてしまい放射能の拡散によって国内の人・物・自然が汚 染されてしまいました 今とるべき選択は再稼働したり新設したりすることではありません。 原発をやめる事です。 これ以上核廃棄物という人間が手に負えない物質を作り続けてはいけない。 福島第一原発事故を教訓にして私たち日本人は、核物質と人間は共できないという事を世界 に対しても手本として示さなければならない。 原発は要りません。 ゼロシナリオを選択します。
43894	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は原発の全廃に反対する	(1)私は原発の全廃に反対し、段階的に原発は再稼働すべきと考える。 (2)日本経済維持するために安定でかつ安価な電力供給は必要である。 今は、原発に代替できる手段があるのだろうか。 やはり、代替エネルギーのコスト等を睨みつつ、段階的に原発を縮小していく事が現実的と思う。 安全性が高いと判断される原発は再稼働すべきではないだろうか。 (3)経済よも命が大事というが、であれば世界全体で原発を無くさないと意味がない。 (4)経済成長には、世界との競争に勝つことが必要だ。お隣の韓国、中国は原発推進している。ただでさえ厳しい競争にさらされている日本企業は、(脱原発により)一層厳しい条件を突きつけられている。 (5)恒産なくして恒心なし。経済成長がなくても生きていけるなんて甘い幻想だ。産業が消えてしまったら、どうやって暮らしていく糧を得るのか。 (6)ここで、薬にこりて臆を吹くという事を行ってはいけない。 (7)私は自分の子供たちの世代が心配だからこそ、このような主張を行っていることを理解いただきたい。 最後に、今回の件で、電力会社の既得権益が明らかになった。ガス会社も然り。国の政策としてエネルギーを担っている会社の、既得権益は可能な限り減らし、エネルギーコストを下げることが国益につながると思う。
43895	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。 子どもたちや未来の世代に、半永久的に管理しなければならない「核廃棄物」を押し付けてしまうような「原発」はできるだけ早く、すべて廃炉にすべきだと思います。	私がゼロシナリオを選択する理由をあげると、100以上ありますが、ここでは、最大の理由である「核廃棄物」の問題をあげたいと思います。 原発を稼働させていけば、必ず「使用済み核燃料＝核廃棄物」が出来てしまいます。たとえ「再処理」したとりしても、また新たな「核廃棄物」が出来てしまいます。また、わが国での「再処理」は、「もんじゅ」や「再処理工場」の本格稼働の見通しも立たない状態です。 このような「核廃棄物」の最終処分については、わが国では、その技術もまだ完成しておらず、その場所についてもいまだ定まっていません。 たとえ「核廃棄物」の最終処分がなされたとしても、その管理には、放射能の影響がほぼ無害になるまでに、なんと10万年以上もかかるということです。 このような、私たちの世代だけで処理、管理できないものを、子どもたち、そして未来の世代に押し付けてしまうことは、「倫理的」に許されるものではないと思います。 しかし、これまで原発が稼働して、つくられてしまった「核廃棄物」は、すでに、ものすごい量になっています。これ以上、この「核廃棄物」の量を増やしていくことも、「倫理的」に許されるものではないと思います。 したがって、私は、現在あるわが国の「原発」の稼働をいますぐに停止し、できるだけ早く、すべての「原発」を廃炉にすべきだと思います。 以上の理由から、私はゼロシナリオを選択します。
43896	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年に原発ゼロでなく、即刻、原発ゼロに！ 福島原発事故の放射能による健康被害は東京でも既に多くの子供達に発生している。電力は十分に足りており、人間が制御できない原子力は即刻、廃止すべきだ。	政府は原子力は安全で割安な電力だといってきたが、そうでないことが、福島の事故で明らかになった。原子力を安全にオペレーションする能力、事故を収束させる技術力のどちらも、日本にはなかったことが明らかだ。多くの世論調査などで、国民の7割程度が反対しており、原発以外の火力や再生エネルギーだけで、今後人口が減っていく日本の電力は十分にまかなえるし、現時点でも停電は一度も起きていない。
43897	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はすべて廃止、原子力に頼らなければならない社会にしないでください。	自然環境にやさしい経済発展ができるようにしてください。 事故や災害時に安心して暮らせる国にしてください。 原子力のように特定の技術者でしか判断が難しい技術は、必要ありません。 自由な競争社会にしなければならない仕組みでエネルギーを確保することは、特定の関係者だけが利益を得る仕組みにしかなりません。 誰にでも公平に利益が得られて、物価が上がることは、経済成長になります。 生産性のない公務員という立場での職業を減らし、徴兵制によって成人は、すべて一定の間、公務をする仕組みを作ってください。
43898	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はゼロに	国策だ、国益だといはいえ、見切り発車で開発だけを勧めてきたことに、憤りを感じます。結局アメリカの舎弟でしかない政治と科学技術の安売りにはウンザリです。今一度すべてを見直し、新たな方針を立てない事には未来はないと思います。 原子力＝国力、といったところで、違うものがあればそっちを優先するんでしょ。 あからさまにダメだってことがバレてるんだから、取り繕ってもみっともないだけですよ。
43899	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43900	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までに原発依存度0%である事はもちろん、即時全原発廃炉による原発ゼロの日本を望みます。	福島第一原発事故を機に原発というエネルギーシステムのあまりに理不尽な危険さ、利権主義の恐ろしさを思い知り、それまでの自分の無知と無関心を心から恥じました。原発被災者のいまだ救済も被害把握もなされぬ苦痛を少しでも無駄にしないためにも、このような一国民の意見送付は無駄かも知れないとしても無為なままではありたくありません。自分自身、被災者、原発労働者を含むすべての現日本国民の生存権は守られるべきだと考えること。日本人だけのものでも人類だけのものでもない地球上のすべての生物の命とそれらをはぐくむ自然環境を守りたいと願うこと。また十万年後の地球の子孫にまで日本経済のためという名目で核廃棄物という恐ろしい恥ずべき呪いを遺したくはないと望むことが上記意見の理由です。
43901	個人	自営業	50代	男性	原発は全て即時廃炉にしてください。 当面はガス火力を少し増やして安定供給してください。 地熱発電（高温岩体発電やマグマ発電）の開発に注力してください。	原発が無くても電力は足りています。関電は大飯原発再開後に火力発電を停止しています。 使用済み核燃料の安全な処理も確立されていません。 原発立地自治体に出している補助金は全て廃止して、廃炉する自治体には廃炉交付金を出してください。 地球温暖化やCO2削減はウソだったので早期に撤回してください。 化石燃料の枯渇も全く信用できない産出量をもとにしています。掘らなければ産出量にならないため、実際にはあと数百年以上あるそうです。 地熱発電や日本国内のシェールガスの開発に十分余裕がある期間です。
43902	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	原発事故も収束できる気配が無いのにかかわらず、推進なんてありえない。直ちに原発は止めるべきだと思います。
43903	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発は一旦事故を起こしたら、空間的にも時間的にも多大な被害を及ぼします。 福島第一原発事故は、多くの人から住む家を、仕事を、安全な遊び場を、奪いました。 地震が多発し、活断層が多く走る日本列島に、安全な立地場所はありません。 福島第一原発事故は、いまだに集束のめどが立っていません。 核廃棄物を安全に保管する場所もありません。 原発は、日本から、世界からなくしていくしか未来はありません。
43904	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します 理由は、子供やこれから生まれる人たちに 核廃棄物を残したくないからです。 すでに今の子供は自由に遊べなくなりました。
43905	個人	自営業	50代	男性	原子力発電はいらない。	後始末できない原子力をなぜこれからも使うんだろう。いい加減密室はやめてください。国民を馬鹿にしすぎ。
43906	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所は速やかに廃棄すべきである。 日本の技術を総結集し、日本人のライフスタイルを変えれば原発に依存しない新しい日本に生まれ変われる。	原発による電力供給コストは事故リスク、廃炉、使用済核燃料処理費用を明らかに過少評価しておりそれらコストを適正に評価した場合、再生可能エネルギーと比しても原子力発電が安価とは言えない。 新産業創成にもつながる節電技術、再生可能エネルギー技術、新資源探索技術など原発非依存のための技術開発に本気で取り組めば原発に依存しない社会への道筋は容易に見えてこよう。 現在の日本は電力過剰消費社会に陥っているがこれらを修正するだけでも10%程度の電力消費量を恒久的に減らすことは難しくない。 速やかな脱原発社会の実現によって日本の底力を世界に示すべきときである。
43907	個人	会社員・公務員	50代	男性	シナリオゼロに賛成。原発は危険。原発は燃料処分費・地方自治体への補助金・事故時の費用を考えれば採算に合わない。	シナリオゼロに賛成。原発は地震・火山・風水害など災害大国の日本では危険すぎる。燃料処分費・地方自治体への補助金・事故時の費用を考えれば採算が合わない。
43908	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロに賛成です	原発事故で関東の大学に出している娘の安否がたいへん心配でした。 このような悲惨な事故を完全に防ぐ手立てがない以上、原発はゼロにすべきです。 わたしたちはすでに現在原発ゼロの暮らしをしていますが、まったく困ることはありません。中部電力に原発は必要ありません。他の電力会社も、新しい火力発電所を1-2基増設すれば原発は必要なくなるでしょう。 電気料金が高くなっても問題ありません。原発ゼロの沖縄電では、本土より1割程度電気料が高いようです。安全安心のためにはこの程度のコストは受け入れ可能だと思います。
43909	個人	家事専業	20代	女性	《即時》原発ゼロシナリオ	ただでさえ不安定な原発。 またいつ地震が起きるか分からない中、 再び起きればもう日本には住めません。 原発が動くと海は温水化し、クラゲの大量発生。 移住の為、宮崎にいますが、計画停電も 実施せずに済んでます。 原発を再稼働させる必要性はないです。 東電から、自然エネルギーの為との名目で 電気料金と一緒にお金が取られてます。 原発ではなく、自然エネルギーの為に！使ってください！
43910	個人	法人等	30代	男性	原発依存ゼロを標榜し、自然エネルギーへの転換を図る	千葉市花見川区にある千葉市立長作小学校敷地内から、1kgあたり1万5000ベクレルを越える土壌が確認されました。最寄りの千葉市立花見川第1小学校においては、2万9000ベクレル/kgを越える土壌を確認しました。空間線量では地表付近で長作＞0．85μsv/h、花見川第1＞1．2μsv/hです。この箇所は、子どもたちが頻繁に通過する昇降口前側溝にて確認しており、敷地内ではそれ以外の箇所でも0．6μsv/hを越える場所が複数存在しています。 千葉県内でも柏市や松戸市とちがって、千葉市ではこれらを除去し、問題を解決する基本指針がありません。行政は未だに対応方針もいまま放置しています。 国として、放射能汚染されている可能性が高い地域に対し、正確な対応策を提示できないことは、信用に値しません。 現状でやるべき最大限の努力を怠り、事故後の粗末な対応に対する国民の不信を回復するできていない状況において、新たに原発を稼働することは赦すことができません。 必要かどうか、ではなく、原発を使用する資質、資格があるかということです。資質、資格ともに私たちすべての日本人は欠損していると考えます。 よって、原発はすべて稼働を永久に停止し、すべて廃炉に向けた準備を進めてください。 代替エネルギーへの政策転換を行い、十分な研究費を分配すれば、日本の技術は圧倒的に向上するものと期待します。 その間、もし、電力が不足するのであれば、足りない中での暮らし方を、犠牲者を出すことのなく、政府として提案してください。その予算は原発を動かすことよりも低額で可能なはずです。 原発ゼロの日本を希望します。
43911	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%を支持します。	次世代に放射能の汚染の危険性を、極力なくす事を目的に原発0%を選びます。
43912	個人	会社員・公務員	30代	女性	私はゼロシナリオを選択します。建設中の原発についても取りやめにすべき。 再稼働は、不必要なだけでなく使用済核燃料をいたずらに増やすばかりで反対です。 再処理工場と高速増殖炉も廃炉を望みます。	原子力発電は、地球温暖化対策にはなりません。 二酸化炭素よりももっと生命にとって最悪な放射性物質を作り出す、地球に最も害のある発電方法です。 事故が起こらなくても、原発周辺の汚染は深刻でドイツでは子供の白血病が増えるという結論に達しました。 また、福島原発事故からは、ひとたび事故が起これば人間が制御できないものである事が証明されました。事業者も国も現場を納める事が未だにできず、私達国民への補償すらできないでいます。汚染された国土は人間の生命スパンでは永久と言っても良い程に長期に失われました。 総理大臣が口先だけで責任を取ると言っても無意味です。誰も責任を取る事ができないものだからです。 全てのしわ寄せが子供達に向かう原子力発電は、全ての生命が子を守り命を次世代に繋いできた生命の歴史に逆行するものであり、子供を守らない生命体はそこで滅びるのです。 現在の私達が使うエネルギー量をコントロールする事は可能であり、大発電所に依存する大消費時代は終わりました。 地域搾取の大電力発電所、ロスの多い長距離送電網はもう古いのです。 地域主体の発電施設へと分散する事がこの先必要で、地域通しが災害時などに融通し合えるように国内統一の送電網で地域同士を結ぶべきです。 それにガスコンバインドや再生可能エネルギーが使われるのは必須でしょう。 現在はひこる原子力ムラが再生可能エネルギー村にシフトするのでは意味がありません。政府、特に官僚は現在の地域を軽んじる事無く地域発電所の取り組みをバックアップすべきであり、国民へ電気料金が高くなるという脅しをかけるのはもう辞めていただきたいです。 根拠薄いCO2温暖化説を傘に、原子力村だけが利益をむさぼる原子力発電所はもはや不必要です。 現在の全ての原子力施設は何年までに廃炉にすると、今道筋をつける事が、次世代を担う子供達のために私達大人が今すぐにすべき事だと考えています。

43913	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを即刻めざすべき	将来、わが国の或いは世界の子供たちの未来のためにも今が転機のときだと思います。 いつまでもズルズルではなくすっぱりなくすべきだと思います。
43914	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオにすべき	2030年と言わず即刻廃炉とすべき。 コントロールできないものに依存すべきでない。 核燃料の処分さえ出来ない。 すぐに巨大地震が起こる。
43915	個人	無職	70代	男性	原発は0パーセント。原発は地震国、日本には適さないリスクの大きいものである。	福島の原子力発電所の原因が解明されていないのに、再稼働には賛成できない。
43916	個人	会社員・公務員	60代	女性	1．原発0を選びます。二酸化炭素の削減も実行すべきです。	今人類は地球を壊しながら生きている。できるだけ地球に負荷をかけないように、最大限努力すべき。宮城県も原発の汚染地域。将来孫世代にどんな悪影響がでてくるか、脅えながら暮らしています。生活が少し不便になるのは厭いません。原発は0、再生可能な自然エネルギーをもっと活用して、二酸化炭素の削減もすすめるべきと思います。
43917	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電依存率は、ただちに0%がよいと思います。	福島第一原発の事故で、原子力発電の危うさがよく分かった。 自分たちで処理できないものを、これ以上増やしてはいけない。 子供の世代、その先の世代に残す負の遺産は、これ以上増やしてはいけない。 原子力発電を辞めましょう。
43918	個人	その他	50代	女性	原発0シナリオ	どんなにしても危険はあります。ですから、原発再稼働はしないでください。 廃炉にするとともに、自然エネルギーを推進してください。 未来の日本のために！
43919	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを絶対!!支持します!!	子供の為・世界のため・未来の為・地球のため・・です。 成せば成るし、絶対成さねばなりませんん。
43920	個人	会社員・公務員	60代	男性	原因調査を技術・運転面から徹底的に実施し、必要な安全対策を講じて、原発割合は約25%は更新しつつ、確保すべき。原子力は最高のエネルギー源であり、地球温暖化やエネルギー確保面から推進すべき。	人類が手にする技術はどうしてもリスクが潜在している。万一、事故が起こった時、どのように向き合うかが問われている。英国のジェット機、コメットの事故やスペースシャトルの事故に人類はどのように向き合って、克服してきたかを学ぶべきである。 万一、事故が起こった時、危険だから原発はやめようという観点からは近い将来の地球の100億人に達する人口とそれに必要なエネルギーをまかなうことは難しい。それより、どのようにして事故が起こらないようにするかを考えるべきである。 もちろん、現在、福島で自己に何の罪もないのに避難生活を強いられている人々を救済するのが優先する第1ステップである。福島の復旧復興がなされずして、原発の議論をしても説得力はない。 福島の人たちが将来「あんなこともあったけれど現在は幸せ」と感じてもらえるような除染や施策を続けることが必要。 それと並行して事故原因究明と対策を強力に進めるべきである。老朽化した原発を運転するより、安全対策を反映した新鋭の原子力発電所に更新して稼働させたほうが、良いというのが私の考え方である。
43921	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本国内の原子力発電所を即刻、停止させて欲しい。その上ですべてを廃炉にすることを求める。	放射性廃棄物の処理方法が確立されていない。操業すればするほど、放射性廃棄物がたまる。日本は地震国だ。いつ地震が起きてもおかしくない。国内にある50数基の原発が東電福島第一原発のように地震、津波で異常事態に至ることは想像に難くない。炉心溶融、爆発が起きたら、取り返しがつかないことになる。野田主唱は「収束」宣言したが、福島第一原発事故は収束していない。多くの人がふるさとを追われている。国内にある原発で、福島のような事故が起きない保障はない。「安全神話」は崩壊している。経済界から原発再稼働を望む声は少なくない。既存の原発が安全な場所に建設されているか、極めて疑わしい。子、孫たちのことを考えると、原発はもはや不要。安心して暮らせる国にして欲しい。
43922	個人	自営業	40代	男性	原子力発電0% 可及的速やかに	多くの方が仰っていると思いますが、核廃棄物の処理が出来ないままウランを使用し続ける事は問題。放射能を生み出すだけ。（火力と同じで湯を沸かして発電するので、湯沸かし器としては最低である） 福島の事故は幸いにしてあの放射線量で済んだ。低線量が体にいいなんて事も言われるが、低線量で済むとは限らない。JOCの事故の例もある。 また、ウランと言えども限りある資源ですので、石油とともに依存し続けるのは無理。自然エネルギーへの転換が求められる。 更に、 日本経済の為には原子力に依存し続けることで技術開発が停滞している。 太陽光発電に関しては中国に負けており、大手のシャープが太陽光から撤退との噂がある。 僅かな光で発電し、低電力で動く物が研究されていると聞くが、そういった技術も原子力依存体制の中で押しつぶされている。 波力発電も他国の技術の方が進歩している。 地熱発電に関してはあまりはかどっていない。 そういった、技術の開発が遅れる事は、日本の技術力の低下を招く。国際競争力が低下する。 また、総括原価方式が改められない限り、原子力の設備にはお金がかかるので（事故後の対策で既存の原発にも設備投資する）、電気代は永遠に上昇する。電気代の上昇により、多くの企業が海外に逃げました。今後、どの方式に依存するにも、総括原価方式の上では、電気代の上昇とそれによる企業の海外流出は食い止められない。 国内で企業を引き留めるためにも、日本国内の技術開発を進めるべきだと考えます。新技術での国際競争力を高める必要があると考えます。 よって、原子力依存は0%にすべきと考えます。
43923	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の段階的な廃止を希望します。 日本はクリーンエネルギーの先進国として、世界に手本を示さなければなりません。	原子力発電の危険性は3.11の震災で明らかになりました。にもかかわらず、原子力発電所の再稼働を進めようとする政府の姿勢には大いに疑問を感じます。太陽光や地熱、風レンズなど、クリーンエネルギーを産業として発展させることで雇用創出できます。
43924	個人	自営業	40代	男性	政府は将来のエネルギー政策に関して「ゼロシナリオ」を選択し、早急に再生可能エネルギー利用を拡大する方向に転換すべきである。	まず、原子力に関しては、現時点で技術的に安全が確立していないばかりか、ひとたび事故が起こった場合の人的・物的被害が甚大であり、経済的損失も計り知れない。従って、今後のエネルギー政策を考える上で存置を考慮する余地はないものと考える。 今回の政府の検討では、この度の福島第一原発事故の補償や回復のコストは考慮されていない。すなわち、化石燃料発電所や再生可能エネルギー発電所の事故発生時のコストと原子力発電所事故時のコストの比較ができなければ、本来の意味でのコスト比較はできないものと考える。これは素人考えであるが、それらを全て計算したとすると、「ゼロシフト」以外は考えられないほどコストの差が生じるのではないか。 再生可能エネルギーは、現時点でおよそ需要をまかなうに足りる施設整備がなされていない。ということは、ここに投資をしていけば、大きな産業が生まれるということを意味する。現時点で一部の電力会社や関連企業に集中している利益を再分配して、より多くの市民に経済的な恩恵を受けうる態勢を作るべきである。 技術的にも、実際の市場の需要が技術力を高めることは、ハイブリッド車や電気自動車の例を見れば明らかである。おそらく、現時点の予想を超える技術的な革新が行われ、効率面でもコスト面でも現時点のシナリオを早い時点で超える成果を上げうると予想する。 現在の原子力に関わる知識や技術や労働力は、今後漸次廃炉を進めていく過程でも役立てうるものであり、脱原発の方向性を政府が示すことで、他方面への移行を促していきうるものと考える。
43925	個人	会社員・公務員	60代	男性	紛争原因が、特定地域の人々に利する部分的社会観の成立と、それらを可能にする社会環境や閉鎖的な情報環境が大きな要因であると考え、その解決として、情報技術を利用した、風通しのよい情報環境の整備におく。	部分世界観の群立 我々人類は、過去より多くの努力を、自らが成り立つ社会の平穏のために重ねてきた。しかしながらその努力の多くは、今日のような近代社会においても、断片的一時的な成果はみられても継続的に成果とともに、定着はしない。それどころか、近代においてはその社会不安は次第に深刻にまた複雑になり更に大規模化している。このままでは人類は自らの努力によって自滅の方法を発明し、破局への進行速度を上げていることになり、今やその日までの進行状況が間単に試算される段階となっている。なぜよりよき社会を目指す我々の努力が、人類を破滅させることへの助長とつながるのであろうか。 その原因は実は甚だ簡明である。それを一言で表すならば「個人や団体の意見や主張（事物観～世界観）の相違と、それによる排他相克の結果」と表現できる。このことは自らの属する社会を省みれば、あるいは人類史に照らし合わせてみれば容易に知ることができる。 部分観群立の原因 本来であれば、全人類がその基本的な世界観において、共通の認識を持つことに、あるいは少なくともそのための努力の必要性を共通認識として持っているならば、目的達成のために多くの年月が費やされたとしても、また必要とされても、それは容認できることであり、方向は間違ってはいない。しかしながら現状は、幾通りもの異なる事物間・世界観が世界を覆っている。 第一に人々は皆、それぞれの周囲における特定の事物群に囲まれた生活を成しているため、それぞれの機能と環境と経験に応じた知識を判定基準とした、個別の社会観を持つことが必然となっているためである。またそれを模倣とする生活を、個人は囲まれた社会から当然のごく要求され、それ以外に意識ある生活をなす方法がなかったのである。この場合の個人の判定や想定が個人観（事物間～世界観）であり、個人観の或る集合体系が団体観となる。 現代社会では、生活環境に応じた機能と経験による部分観をもって、各自思考し行動をすることは自然発生的で不可避となる。結果としてそれらが自己主張に固執し強行することで排他相克となり、自己利益を追求する部分観相克による人災と重合連鎖して社会の平穏が侵されることとなっている。 情報環境の整備による部分観郡立の防止または解消 種々の経験から、あるいは条件から判定すると、既存部分観の融合調和を目指すことには、はなはだ困難が付きまとう。また部分観の発生が個人差や団体差により不可避とすれば、郡立を防止することは無理とも言える。ではいかなる方法を選択すべきなのか。 部分観の発生が不可避であるとすれば、それに正面から抗う方法は選択すべきではないと考える。現時点で選択すべきは、近代社会の条件と現代社会の条件の違いを大いに活用する。つまり情報技術によるネットワークの活用である。 情報ネットワークの活用の条件 今日の進歩した人類文化を基礎とすれば、単純にそれだけで共通全体観（統一世界観）を人類が共有可能とすることではないが、その手段としての整備はある程度なされていると考える。そのうえで共通全体観（統一世界観）達成のための具体的な環境整備として、以下に表す条件を具備することが重要となる。 1.ネットワークの活用について、物理的な障害のないこと。 2.それぞれ国・地域において、いわゆる基礎教育を受ける人々が容易に情報の送受信ができること。 3.グローバルな情報流通が可能な環境の整備とシステムの構築。 4.安心して健全なネットワーク、すなわち情報セキュリティのルールに従って運営されていること。 一握りの専門家だけがネットワークを利用し、その情報にて恩恵を受けていた時代から、一般の人々が同じように情報のネットワーク活用を行なう時代に変化してきた。 しかし技術の革新に、国家や社会や地域の環境は、それほど簡単に追いつかない。社会がもつ閉鎖性は、国家・社会・そして地域における文化の違いを決定付ける。人々の意識の中には、その経済性の側面以上に、成り立つ社会への帰属性が重要となっている。 情報化とは、その技術が開発された初期の段階とは違い、現在ではけっして一部知識階層の道具としてあるものではない。情報の基盤を整え、ネットワーク隣接性を獲得することで、社会全体がその利益を得られるのである。社会を構成する人員全員の技術共有があって初めて、情報ネットワークを活用した情報化社会が創生され、統一された世界観の達成に近づくといえよう。選択し、形成し、情報を発信するのは、成員である個人一人一人なのである。 現在の情報化社会への進展と言われている変化は、ただ単にその革新的な技術的変化だけではない。近代以降の社会や文化の構成を踏まえた、社会全体の大きな歴史的変化がそこに含まれている。 　革新的な技術が、その技術のハード面だけにその多くが注目されている現状を打開し、利用することの意義を、その本質を、社会構造を前提とした理論枠組みのうえに提示することにより、受身の姿勢に終始している人々の意識改革が期待される。 変換期にある社会の実態を、その分析に必要と考える社会背景を考慮して検討することにより、個々の文化に多くの影響を受けつつ存在するそれら社会の、その延長線上に成立しつつある情報化社会の存立構造が見えてくる。問題の本質については、さらに多くの研究が必要となろう。そのうえで、個々の社会がその存立の基盤としている文化を考慮し、社会システムの一部としての情報技術利用を推進すべきである。 もちろん前述の具体的環境がすべて整備されても、情報の渦に埋もれてなんら進歩のない現状も散見される。また現時点で確認される一部地域の、旧来の部分観を前提とした、外部地域との情報流通を遮断するネットワークシステムも大いに問題である。最終的には、部分観による社会ルールを越えたところで、ネットワーク構築が成されることが目標となろう。
43926	個人	会社員・公務員	30代	男性	現在のエネルギー運用の転換を求めます	現在の人を殺すエネルギー運用方法からの転換を強く希望。 速やかに全軽水炉の廃炉、 自然エネルギー・トリウム炉などへの転換を行わない事には、 この国に住み続ける事は極めて困難だと思っております。 日本を愛しています。 この国をよりよい環境へ転換する事は、 次世代の子供達に対する大人の責任に違いありません。
43927	個人	自営業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私はあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
43928	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	2030年ではなく2012年中に、原発ゼロにしてください。故郷、生活、家族、生き甲斐などを奪われた方々を思えば即廃炉が当たり前です。
43929	個人	家事専業	60代	女性	原発比率ゼロにしてください。本来即刻中止すべきです。	国民の命と地球を守るためです。これに優先するものは何もありません。
43930	個人	自営業	50代	男性	2030年までに0シナリオはもちろんのこと、ただちに原発の稼働を0にしてもらいたい。	現時点で核廃棄物の処理方法が確立されていない現状よりこれ以上、未来の日本の子供たちに負の遺産を残すことは、我々大人が行うべきことではない。 北海道においてはこの夏のピーク電力が泊原発が停止中でも電力が足りることが明らかになりそうですし、現時点では大飯原発が再稼働しても関西電力の夏のピーク電力は火力発電所を止めているくらい間に合っているようです。 2030年までとは言わず、これ以上核廃棄物を増やすことなく原発は廃止していただき、早急な自然エネルギー依存度の増大に向けての方向転換を望みます。

43931	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 原発の使用済み燃料の処分は本当に問題だし、安全面を考え、原子力分野に投資してきた莫大な予算を再生可能エネルギーへ回せば、現状のエネルギーで不足するのであれば、電力安定供給も、日本の技術力で可能と思います。 省エネももっとできると思います。
43932	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は0にする。現在稼働中のものは、即時停止する。	福島第一原発は、現在でも高レベル放射能のため実質的な十分な調査ができていない。原発事故が、部分的にせよ、全体的にせよ、地震によって壊れた箇所、津波によって壊れた箇所、複合的に壊れた箇所など具体的にははっきりしていない。そんななかで、原発再稼働はありえない。老朽化が進んでいてただでさえ危険性が増していく中、今後もこのような大事故が起こる可能性があると考えるのが打倒である。原発は停止、廃止すべきである。新しい原発を作るのではなく、その費用を、自然エネルギー開発に使用してこそ、将来の安全なエネルギーを確実に確保できるものである。
43933	個人	その他	50代	女性	原発すべての廃止を決めて、これからの代替えエネルギーの開発に取り組み、世界に先駆け、日本の技術力と核廃絶への強固な姿勢を示してほしい。	原発が必要か必要でないかの議論の前に福島に起きた現実を消し去ることはできず未だに何も解決できていないということを認識すべきである。とすれば原発依存の道を模索するよりも原発すべてを廃止するということでこれまで無駄にかけていた経費を代替えエネルギーの開発に投資して官民一体となり原発がなくても私たちのエネルギーに困らない社会の育成を実現すべきである。日本は被爆国としてこれまで核廃絶に取り組んだ歴史がある。それを誇りに、これからもクリーンエネルギーという言葉を言わず、原発がなくともエネルギー開発の最先端を進み世界を牽引していく国になってほしい。日本の技術力、開発力を駆使すれば可能ではないのか。もしかするとこうしたことが日本が失った力を再び再生できるきっかけとなるかもしれないという期待も感じている。原発全ての廃止を決めてそこから代替えエネルギー開発へと進み、世界へ日本の持っている本当の底力を示してほしい。時間はかかるだろうがそこから生まれた脱原発によるエネルギーは原発依存国へ大きな影響を与え未来の社会でレジェンドとなるだろう。その機会が今、日本に与えられた使命として福島の今を胸に刻み新しい一歩を刻む時であり、その第一段階が原発全て廃止とういう決断しかないと考える。
43934	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを望みます。	最終処理も決まってないのに、これ以上厄介なゴミを出し続けるのは止めましょう。 これは、先の世代へのとんでもない負の遺産です。
43935	個人	家事専業	50代	女性	できるかぎり早急に原発0を目指してください	大飯原発が再稼動され他の原発も稼動の準備段階に入っているようですが、非常に憂慮しています。 ここ茨城に住んでいると安全な再稼動なんて考えられないからです。3.11以来、どれだけ頻繁に大きな揺れを感じていることか。西日本の方たちは全くご存じない。そして首都圏の人間、官邸の人間もしかりです。先週も危機感を感じるような地震きとともに揺れました（8月上旬）。それでもテレビの画面には震度3・4としか表示されません。そんな程度の揺れではありません。3・11以前の震度3・4とは明らかに違います。ここに住んで10年になりますが、人間の知見を超えた地殻移動が起こっているのを実感します。一度大きな揺れが起きたら1年以上もこんな揺れが続くのです。稼動している原発を慌てて止めても、その後安全な状態で停止し続けられるとは思いません。 私は主婦で専門家でもありませんから現況を伝えることしかできません。原発ゼロにすることが日本経済に大きな影響を及ぼすことも、会社員の家族として重々承知しています。けれどもそれ以上に、日本人の命を守ることが大切なはずです。もはや某大国に頼ることなく独自のエネルギー政策を根本から提案していただければ、我々日本人は熱意の上、覚悟を決めて原発ゼロの生活を受け入れられると思います。 以上、具体案が乏しくて申し訳ないのですが、茨城県から現況をどうしても伝えたくてメールいたしました。よろしくお願いします。
43936	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。 子供たちの将来、つまり日本の将来のことを最優先に考えました。それは安全な日本であり、技術や経済が世界をリードする日本です。	原発ゼロシナリオを選択します。 原発の危険性については、地震とかテロとか戦争とかの「外的要因」については既に明白なので触れません。私は人為的ミスといった「内的要因」も考える必要があると思っています。 人はミスをする生き物です。日航の御巣鷹山やJR西日本の福知山線の事故も人為的なミスが絡んでいます。いずれも悲惨な事故でしたが、原発で人為的ミスによる事故が生じたら、これらとは比較にならない重大な結果になることを福島の事故が示してくれました。それは当該地域の田や畑が、町や生活が旧に復するのに何年かかるか分からない、また人命への影響が何年後にどれだけ生じるのか見当もつかない、といった気の遠くなるようなものです。経済的損失もはかり知れません。このような危険なものを次の世代に残してはなりません。 もう一つ、使用済み核燃料の問題があります。これは大変危険なもので、その処理についてはその方法も技術も未解決です。これを大量に次の世代に押しつけるのは「卑怯」と言わざるを得ません。原発を再稼働させることは、この使用済み核燃料をさらに増やすことです。許される訳がないでしょう。 使用済核燃料の処理費用を原価に加えたら、原子力発電のコストが非常に高いことが分かります。やはり次の世代に残せるものではありません。 原発に頼らない技術や経済のシステムは、22世紀には常識になっていると思います。世界に先駆けてこの方向に舵を切る、それは経済的にも政治的にも日本の大きな利益につながり、次の世代に誇れる方向転換でもあります。
43937	個人	自営業	20代	男性	先ず全原発を止める　次に全原発廃炉	有事の際ですら子供の未来を守ろうとしない国が原発を所持する資格はないと考える 事故時を考慮すればハイリスクローリターンである 全世界で原発の発電量は2%程度でしかないということ シェールガスの存在 自然エネルギーによる発電に移行する時代である事 どうして原発を動かしたいのなら全世界の技術、知恵を集め、あらたに最強の原発を設計し、万一の際の対応、保証を徹底しその材料を持って国民相手にプレゼンをして、理解を得ようするのが最低条件と考える それでも必要ないが
43938	個人	自営業	40代	男性	国土面積に比して人口が多く、地震の多発地帯でもある日本において、高レベル放射性廃棄物最終処分の適地は無いに等しい。また、危険な廃棄物の総量は最小限に留めるべき。従って、原子力ゼロシナリオ支持です。	原子力ゼロシナリオを支持する。敢えて事故の可能性は無視するとしても、国土の面積に比して人口が多く、なおかつ地震の多発地帯である日本において、高レベル放射性廃棄物最終処分の適地は無いに等しい。実際に処分を行ってみない限り、そのコストがいかほどになるかはわからないが、数万年以上という殆ど人知を超えた時間軸で厳重な管理が必要であることを考えれば、初期建設コストがいくらであれ、放射性廃棄物の総量が増えるほどに、我々は、未来の世代にその管理費というツケを多く回すことになる。福島の事故を奇貨としてエネルギー政策を見直すというのであれば、原子力発電の全廃は早いに越したことはない。 なお、2030年時点で方向性を再度検証するとのことだが、ぜひそれまでには、最終地層処分の候補地を選定し、実際の（ひとまず初期建設に関わる）コストを確かめてみるべきだろう。 そもそも、議論を見渡して、数万年という時間軸に対する想像力自体も全体に乏しいように思われる（ぜひ、ドキュメンタリ映画「１０００００年後の安全」をご参照いただきたい）。当初堅固と思われた放射性廃棄物の最終処分地も、「想定外」の地殻変動等に伴い、実際には地表に露出してしまうことがあるかも知れない。疫病等の可能性を考えればそのとき人類が地球上に存在する保証も無いわけだが、幸いに滅亡していないとしても、今のレベルの文明が存続しているとは限らない。我々には、我々よりも無力かも知れない我々の子孫を、また、彼らを含む地球上の生態系を、危険から守る責務がある。この観点からも放射性廃棄物の総量は最小限に留められなければならないし、また同時に、埋設される放射性廃棄物は温暖化の議論における温室効果ガスと同じ、本来、国際的な出量規制（及び処分管理）が行われるべき性格のものだと言える。温暖化の議論において途上国が、これまで温室効果ガスを排出してきた先進国の責任に言及することがあるが、将来同様の議論が起きるとすれば、これまで長きにわたり原子力の恩恵にちかってきた日本の放射性廃棄物「排出枠」も、少なくとも途上国のそれに比しては残り少ないと考えて行動すべきである。あるいは、ただ目先の経済のみを優先してだらだらと「原発時代」を引き伸ばすことで放射性廃棄物の全体量を増やし、相対的にこちらの「排出枠」を増やすことも可能だろうが、早期に再生可能エネルギー時代への転換を成し遂げ技術移転を含めて放射性廃棄物の総量削減（また温室効果ガス削減）という国際貢献を果たすのと、いずれが敬意を払われる態度かは自明である。敬意を払われることは、即ち直近の「国民の利益」にかなう。そして、数万年後かも数十万年後か、我々の文明が続いていればだが、歴史からそれならの敬意を払われることにもなるだろう。 もっとも、敬意を払われようが払われまいが、私はなすべきことはなすべきと考える。我々のなすべきことは、可能な限り早く原子力発電と訣別することである。 （以上）
43939	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ選択（即廃炉にして欲しい）	2030年とは言わず、原発は即廃炉にして欲しい。 今や政府、政治家の裏が暴かれて、原発の何も信用することは出来ない。 いまだに福島の人たちも近郊の人たちも守れない、対応しない、逆に基準値を上げる、さらに汚染瓦礫を全国にばら撒く、などの政府の対応をみたら、即廃炉以外の選択はないです。 お願いですから、心のある対応（仕事）をして下さい。 あなたたちは、 いいことをしたら、一番感謝されるポジションで仕事しているのですよ。 人々の心を動かすことに喜びを感じるようになってくれたら、世の中は変わると思います。
43940	個人	その他	50代	男性	自然界に戻す方法のない使用済み燃料の処理を考えると、最終的には原子力発電は0にすべきと思います。	自然界に存在しないものを人間はたくさん作り出してきました。 いまになってその弊害がたくさんでてきています。 数十年前の公害問題、水俣病やイタイイタイ病などを思い出します。 使用済み燃料さらに長期の問題を引きだしました。 何年後の比率を考えるよりは、生活環境や国民全体の意識変革も含めて、可及的速やかに原子力発電への依存をやめるべきだと思います。 たとえ、使用済み燃料の画期的な処理方法が見つかったとしても、人体に無害と言う問題ではなく、自然に畏敬をもって生きてゆく行き方を国が先頭にたって、国民全体で進めることが必要と思います。
43941	個人	学生	20代	男性	0%案以外は、検討するに値しない。なぜなら、政府・東電は未だに原発事故による賠償・除染・廃炉のコストを鑑みずにエネルギー政策を議論しており、原発を残すという選択をするための下地が皆無だからだ。	私は3つの意見を提出します。 （1）私は「この3つの案の中では」0%案を支持します。 （2）ただし、2030年までの間の、「必要なとき」に「比較的型の新しく、近くに断層がない、危険度の低い」原発を動かすことに関しては必要最低限のみ認めるという立場です。 （3）また、どの選択肢を取るにしても、国民投票を行うべきだと思います。 以下、各々の意見について説明します。 （1）について まず、毎週金曜日のデモや再稼働前の大飯原発での座り込みなど、少なくとも実際に行動を起こしている国民の意志は原発ゼロを示しています。日本が民主主義国家であるという前提に立つならば、原発0に舵を切るのが当然ではないでしょうか？ また、「経済が停滞する」「電気なしでは生きていけない」などという理由で「0%は無理だ。他の2案がいい」と主張する方々がいらっしゃいます。 「経済が停滞する」という主張に関しては、「経済が良ければ幸せになれる」という意識の下、経済成長を追い求め、利益主義に走ってきた結果が今の閉塞感を抱える日本なのでは？もはや経済の停滞は常ですし、原発が動いたからと言って経済が安泰なわけではありません。 むしろ、福島第一原発事故の2の舞、3の舞となれば、賠償・除染だけでいくらかかるのでしょうか？その可能性がある以上、経済性は他の2つの選択肢を支持する理由にはなりえません。 逆に0%案を採択すれば、政府や産業界は自然エネルギーに対して大規模な投資をせざるを得ません。この国に根付いた新しい産業を立ち上げるチャンスが生まれるのではないでしょうか。 「電気なしでは生きていけない」という主張に関しては、その通りですが、何も原発だけが発電の手段ではありません。地熱・風力・太陽光・バイオマス・火力・水力・潮力・波力など日本には活用できる多様な電源の選択肢が残されています。その可能性を探ろうともせず、民意に真っ向から対立する「原発のある社会」を肯定することはできません。 （2）について 即時原発ゼロが難しいのだとすれば（これも「難しいかどうか」を判断するには電力会社以外の第3者機関が随時、独自に電力需給の状況を調査する必要がありますが）、（2）で述べたように必要最低数だけ稼働し、今後稼働予定のない原発は順次廃炉、もしくは稼働しないことを明言していくべきだと思います。 なぜなら、原発は一つ一つ古さも違えば型も違いますし、立地も災害対策もバラバラです。ということは、当然危険度にも違いがあり、その地域で必要とされている度合いも異なります。ですから、必要性が低く危険度が低めの原発から止めていく、というのは妥当な選択だと思うのです。 「原発で働く周辺住民の雇用、立地自治体の未来をどうするんだ」という意見がありますが、廃炉となればまだまだ雇用は創出され続けますし、その間に自治体の未来を支える計画を練ることもできます。 また、「雇用がなくなるから困る」と言っても、逆に原発が存在し続けるからといって未来が明るいわけではないのは、様々な立地自治体が原発の補助金漬けになっている事実、原発がないと成り立たない地域社会になっていることからも明らかではないでしょうか。今「困る」と言って脱原発を拒否することは、将来世代につけを回していることになります。 （3）について 選挙で選んだ地域の代表による投票で日本を動かしていくのが今の間接民主主義制度ですが、これを補完する制度として「国民投票」があります。 4年間という長い任期の中で、マニフェストに出てきていない重要案件が出てきたり、民意や世の状況が大きく変化していくことは常です。そんな中で国民の意見を忠実に反映するためには、国民投票が有効だと思います。 このエネルギー問題は、日本1,000年の計に関わっていくことだと思います。孫やひ孫、その先の子孫のことまで考えたうえで、そのような選択肢を取るべきなのか国民全体で考え、各々の意見を表明する機会があるということは、 一つの国を変える きっかけになりうると思います。 以上の理由から、以下の3つの意見を再度お伝えして、私の意見表明を終了いたします。 （1）私は「この3つの案の中では」0%案を支持します。 （2）ただし、2030年までの間の、「必要なとき」に「比較的型の新しく、近くに断層がない、危険度の低い」原発を動かすことに関しては必要最低限のみ認めるという立場です。 （3）また、どの選択肢を取るにしても、国民投票を行うべきだと思います。 以上
43942	個人	その他	30代	女性	日本国内の原子力発電は即時廃止にしてください。 日本を核のごみ捨て場所にしないで下さい。	日本国内から原発を無くし核廃棄物処分施設は国内の原発から出た廃棄物の処理に止めてください。このままでは福島第一原発の事故による放射能物質で汚染されつついでに、日本全体を核のごみ捨て場にされるのではと危惧しております。グローバルな原子力産業サイドからすれば、日本列島なんて小さな島で例えれば夢島(ごみの埋め立て地)みたいなものでしょうから。
43943	個人	自営業	70代	男性	国の経済・国民の暮らしの命運を左右する最重要な電力エネルギー施策、専門家を排除し、マスコミ挙げて無責任な総空事のエネルギー論・脱原発を煽り続けている中でのパブリックコメントは悪味なし。	いつまでも被災者を放置しおいて、不安を煽り脱原発論にいつまでも利用するのは如何なものか。脱原発をマスコミ挙げて煽り拙速にも再生エネルギー購入制度を導入した。今また国の行く末を左右する一番大切なエネルギー計画を拙速に決めようとしている。脱原発論者が政治を主導する今の日本。今決める必要性はない。2．3年火力発電の燃料費のコスト増加、再生エネルギーの実力、毎年増大していくであろう再生エネルギーの購入コストの実態を国民が経験し、十分見極めたうえ冷静に検討する必要がある。それより量的(KWH)貨的(KW)にも不十分な再生エネルギーを無責任に主張、原子力の手足を縛り、いつまでも節電、節電と日本を衰退させている現状は情けない限りである。
43944	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率は0%にすべきである。出来れば今すぐに。	原発比率は0%にすべきである。出来れば今すぐにでも実施すべきである。 原発は事故が起こると取り返しのつかない事態になることがはっきりしている。何十年、何百年とその影響は残り、未来の子孫の大きな負担となるのは目に見えている。完璧なコントロールなど人間には出来るはずもなく、「想定外」ではすまされないものである。 2度目の事故を起こして日本に住めなくなるような自体になる前に、原発からやめるべきだ。
43945	個人	家事専業	50代	女性	(1)2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択します。	地震より1年以上たっても未だに危険な状態の福島原発。地震の多い日本での原発の危険性を考えます。
43946	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率としてはゼロを支持いたします。	原発に対して、放射能に対しての知識が不十分であったり、勉強不足であったりすることは認めざるをえませんし、それにより過剰に反応している部分があるかもしれないことも認識しております。が、私は非常に単純に、そこはデマでもなんでもなく、人が立ち入れないような区域を事業として作ってしまったこと、これからもその可能性があること、その可能性が今回レベルではとどまらない可能性があること、個人の注意や努力、選択によって回避や経減ができないものであること等から、原発を残しておく選択はないのではないかと思います。一方、「火力がある」等と少し前には温暖化現象や石油資源の問題とあわせて言われていたはずのものが、全くなかったかのように言われていることにはとても違和感を感じます。火力も一時的なものだと思います。原子力発電への中途半端な反対が、原子力発電の安全性を高める妨げとなったというような意見も聞きます。であるならばなおさら、今後原子力発電に対して大多数の賛成を得て推進できるということは到底考えられない状況になっているのですから、別の発電システムの開発と医療機関や電力が必要な医療器具使用者等、電力の不足が致命的になる可能性のあるところへの電力の安定供給や自家発電等のシステム構築に注力していくべきではないかと思います。また原原発を言う人の中には、電力は足りている、だまされているのだから節電等する必要は全くないなどということを言う人もいますが、原発に関係なく、今後特に企業を中心に不要な電力の使用を抑えていく政策は同時に必要ではないかと思います。

43947	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオしかあり得ません	もう原子力は時代遅れです。 今の日本の政治家、官僚の皆さんは、正直信じられません。 利権、金、そんなことばかりが表立ってる気がします。 日本の技術的で自然エネルギーをもっとたくさん利用できるような仕組みづくりの確立を切に願います。
43948	個人	学生	10代以下	男性	0%にしてください。	25%はダメ。 原発はあぶないからやらないほうがいいとおもう。
43949	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ	もう怖い思いはしたくありません。
43950	個人	その他	60代	男性	1．ゼロシナリオを希望。人類に対して甚大な被害を与える可能性がある。文明の形の変換が必要。	1．のゼリシナリオを希望。理由は多岐にわたり、個別に語ればいずれも不十分になるので個別には記さない。結論的に言えば文明の形を変えることが必要と考える。
43951	個人	会社員・公務員	40代	女性	いますぐに政府が脱原発の方針を決定し、原発ゼロの国づくりに着手することを希望します。	ドイツは福島原発事故を受けていち早く脱原発・原発ゼロの方針を国が決定しました。原発が絶対安全などとは言えない、むしろ合ってはならないもの、作ってはならなかったものであることはチェルノブイリ、福島原発事故で誰の目にも明らかになっています。 核廃棄物の処理に関する技術は未だ確立しておらずこのまま原発を稼働させ続けていけば地球上に核のゴミが増え続けていくだけです。何十年、何百年にわたって存在し続けるこの負の遺産を未来の子孫に残すことは私たちの大きな罪だと思います。今、自分たちがよければそれでいいという問題ではありません。長く将来の日本、地球、そこに生きていく生命すべてに対する責任として原発に頼るエネルギー政策を今すぐにやめて開発への投資を再生可能エネルギー研究と核廃棄物の安全な廃棄、処理への開発への投資とすべきです。 ドイツにできて、日本にできないということはないと思います。 私は原発でできた電気で暮らしたくない。自然と共存したエネルギーで暮らしたい。原発に頼らなくても電気は足りているし、今までの生活を見直すよいチャンスだとも思います。
43952	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ	命が一番！ 様々な原発が必要な理由があると思います。 でも、一番大切なのは人の命と安全、安心な生活です。 いい問題が起きるか判らない爆弾を自分たちの手で設置するのは 愚かです。 また、昨年の大地震のような災害時に原発に問題が発生することは、 まさに「弱り目に祟り目」 手の打ちようがありません。 現時点でもその事で困っている人がまだいるというのに 大飯原発の再稼働。尊常ではありません。 「今はまだ、原発は人の手におえる代物ではない」ということです。 ひとまず原発ゼロにし、それで成り立つ生活に戻しましょう。 先々、安全に原発が動かせるシステムが導入できた時に 改めて国民に説明を行ってください。
43953	個人	自営業	40代	男性	日本をクリーン・エネルギーの先進国へ。	福島第一原発の事故を受け、大量の放射能を放つ可能性がゼロではない原発とは共存できないことをまざまざと知った。 日本には技術力があるのだから、今まで以上に自然エネルギー部門ににお金を注ぎ、クリーンエネルギー発電技術および蓄電技術を海外に輸出できるほどのものにすればいいし、そこを目指さねば、日本のエネルギーの未来はないと思う。 クリーンエネルギーの定着までは時間はかかるだろうが、今あるる石油・石炭・ガスによる発電の効率を上げる技術、及び、メーカーによる省エネ技術を同時に進めて行けば数年先には今現在よりも原価が減り、赤字も減少へと転じるのではないだろうか。 こうしたことを踏まえ、原発に関しては順次廃炉を進め、原発からのエネルギー確保をあきらめるべきである。
43954	個人	家事専業	30代	女性	今の原発依存体質を変えて欲しいです。	私は茨城県で被災し、岡山県へ疎開しました。お金もそこをつき仮住まい先にもう少しで出なければなりませんが、茨城県には帰れません。 原発で作る電気は便利に使えるけど、作る時にできるゴミや、事故で放出した放射能で世界を汚染し健康や命を奪う事は耐えられません。 自然エネルギー開発にもっと予算を使えるはずではないですか？ 私の貯金は簡単にそこをつきます。だから必死に生きて行こうと考えるのです。 東京電力は、原発と総括原価方式をやめない限り、必死に考えてはくれないでしょう。 それは、国も同じ。 国は、原発依存を脱却して 東電を導き、原発を廃止して未来あるエネルギーへシフトしてください。
43955	個人	その他	60代	男性	原発は万一の事故を完全に防ぐことはできないし、ひとたび事故が起きれば、手の施しようがないので、すぐにやめるべきです。再生可能エネルギーの開発を急ぎ、国民全部で暮らしを簡素化したらいい。	想定外であろうが、なかろうが、原発で事故が起きれば、取り返しがつかない被害がでる。しかも、それは、大変な長期間続く。そんな規模の被害を補償することなど、誰にもできない。「私が責任をとります」などは、たわごとでしかない。厳に、福島の事故でだれも責任をとっていない。責任をとるといっても、辞任するだけでは、被害者にとってなんの足しにもならない。 　現在のエネルギーの消費のあり方は、地球環境的にも資源的にも持続可能なものではなく、将来世代にしわよせしている。いまするべきは、人間の営みを見直して、大幅に簡素化、縮小化して、地球環境の保全、資源の有効活用(少しでも長く持たせる)を図ることである。 即刻、原発を廃止し、安全な保管方法を研究、開発するべきである。
43956	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電の依存度0%を支持します。 原子力発電所は全基廃炉にして下さい。	原子力発電は不完全で危険極まりない技術です。 放射性廃棄物という後世の人たちに負担を強いるやっかいな廃棄物を排出します。 原子力発電所は労働者の被曝という犠牲の上に成り立つ非人道的労働の場です。 もうこれ以上被害を拡大してはなりません。 原子炉の即刻全基廃炉を要望します。
43957	個人	自営業	30代	男性	原発比率　0%　即時廃炉　希望	H24 8/12日　現在　大飯原発2機を稼働させなくても、電気は足りていました 今後も省エネ対策は進み　電気使用量は減少します。なのになぜ　原発が必要なんでしょうか？　建設から廃炉まで莫大な費用を投入に　稼働中も大気や海に放射性物質を拡散し　安全と言い続け　その過信が最悪な事故を起こしました。 時間は素晴らしい財産です。土地を奪い　暮らしをメチャクチャにする　ただの発電所が今まで積み重ねてきた暮らしの時間　これから託す子供の未来時間より大事だとは思いません。 もんじゅや六ヶ所にも　毎日国民の税金が使われています。 誰も望みません 放射性廃棄物の処理も決まって無い核関連事業は　即時中止　原発即時廃炉 私は　子供の未来の為に　原発比率0%　即時廃炉を要求します。 すべての核関連事業　反対
43958	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 原発がなくても電力は足りていると思います。 廃炉にするのに莫大なお金がかかるから、原発を動かそうとしているのですか？ 原発を安全に管理できるなんて言っているのは夢のまた夢だと思います。 現実に福島の事故が起きているんですから。
43959	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオです。処分のできない核分裂生成物をこれ以上増やすことはできません。	原子力のエネルギー利用が人類にとって、地球環境にとって役にたつどころか、事故が起これば、一瞬にして世界を崩壊させてしまうことを福島第一原子力発電所が証明しました。実は、スリーマイル島や、チェルノブイリの原発事故がとっくに警告してくれていたのに、我々は対岸の火事とも感じていなかったように思います。 そして、福島の事故から、膨大な量の使用済み核燃料が時限爆弾の様に存在することを初めて知った人々もすくなくないでしょう。無毒化できない放射能と増えつづける核分裂生成物。 宇宙の中でも珍しい、生命をはぐくめる地球。我々人類もこの地球環境の只のひとつである事を自覚しなければなりません。あたかも人類が地球を支配しているかのような錯覚をしてはなりません。私達、人の幸福は地球環境があればこそなのです。この稀有な星の未来を、我々が今電気が欲しいというだけの理由で原子力を使い破滅させてはいけません。子供たち、その先の子供たちの未来を思えば、即刻原子力発電から、撤退することに何の躊躇も必要ありません。　廃炉、使用済み核燃料の保管、再生エネルギー開発とその利用などへ、現在原発を生業にしている方々を国策がシフトさせていくべきと意見します。
43960	個人	自営業	50代	女性	0%をのぞみます。 原子力による発電はむり。 要りません。 今すぐにでも全面停止、廃炉。	原子力発電で出る放射能廃棄物の処理方法も確立されないのに、原子力による発電を続けるのほどう考えてもむり。
43961	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ	原発及びその事故の情報公開が足りない。 現在の政治に戦後の教訓が活かされていない。
43962	個人	自営業	40代	女性	原発依存度0パーセントを望みます。	原発に依存したくなる本当の理由が、二酸化炭素排出量以外のところにあるにせよ、いつ起こるか予測不可能な地震をはじめ自然災害の多いこの国が「核」を持つのは現実的ではないと思います。 どれだけ時間がかかってもいいので、自然エネルギーに切り替えていかなければならないと思っています。その自然エネルギーも太陽や風力以外に留まらず、潮力などありとあらゆる可能性を探っていくべきでしょう。 日本に何かあれば外国に移住すればいいとお考えの方もいらっしゃるかと思いますが、それも考えが甘いと言わざるをえません。 そうお考えの方が内閣府の中にもいらっしゃるのであれば、どこにも帰るところがなく一生「被曝者」として外国で生きていけるか、そこまで考えた上で、原発をどうするのか考えていただきたいものです。
43963	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」	原子力は人類と共存できません。
43964	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 原子力発電は止める と宣言して下さい。
43965	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持いたします。本来ならすぐにでも廃炉への決定が望ましいと考えます。理由は、災厄が起きた時に長期間にわたり復旧が不可能なこと、使用済み燃料の処理ができないことです。	自然災害は想定が難しいものであり、想定を超えることは常にありうると思う必要があります。自然災害以外（テロなど）も含め、起こった際の被害をどれだけ抑えられるかという事を考えると、原子力発電は他の発電方法よりも非常に危険であることは言うまでもありません。かつ、その災厄、被害は長期にわたり、復旧がかなわない可能性さえあります。 　また、使用済み燃料の処理方法が確立できない状態での使用は非科学的です。 　また、災害復旧を考えると、今後の発電方法として、大規模集中型は不利であり、小規模点在型（ネットワーク型）が望ましいと思います。 　以上より、原子力発電はすでに選択すべき候補からのぞくべきであり、小規模で被害も少なくて済む方式を採用すべきと考えます。
43966	個人	会社員・公務員	40代	男性	そもそも開示されているデータが不十分で判断できるものではない上に、すべての選択肢が大きな負担を強いるものとなっており、いずれも受け入れられない。	そもそも開示されているデータが不十分で判断できるものではない上に、すべての選択肢が大きな負担を強いるものとなっており、いずれも受け入れられない。 例えば、送電線網の整備費用の根拠が不明確。基本問題委員会では21兆円のコストが提示されていた。大きなギャップがある。電気代の増分の根拠も不明確。GDPへの影響の示し方も不十分。発電コストに差がないこと、選択肢の間で電気料金に差がないことなど、恣意的な示し方には問題があると思う。 原子力については、次世代のエネルギー源を手に入れるまでは使い続ける必要があり、それが次の世代への現世代の責任でもあり、パーセンテージで決めるようなものではない。ゼロシナリオや40年廃炉を前提とした15シナリオなど、存在する意味はない。 東京電力の値上げが8％台に押さえ込まれたように、電気代が倍近くに上がるような国民負担を平気で示すことができる政府のセンスが信じられない。また、それをきちんと国民全員に分かりやすく示す努力もなされていない。 そのような中で選択肢から選ぶなどということはとうていできるものではない。 そもそもエネルギーに関する問題は、国民に聞くような話ではない。国のあり方をきちんとした知見に基づき議論すべき問題。無責任な研究員や学者が議論して決めるようなものではない。 なお、福山議員が「モデルで脅すのか」と研究者の示した結果を否定したという噂を耳にしており、そのように恣意的に作られた選択肢など議論するに値しない。 意見聴取会で、電力会社社員および関連会社社員の意見を封じ込めるような政府の行政指導は、あきらかに言論統制であり、国民の人権を無視したもの。事業者の声を聞くことなく、専門家の知見を入れることなく、検討をおこなったふりだけするのは、税金の無駄である。このような政府による「やらせ」は、大津市で生じたいじめ事件と同じ構図になっている。メディアが不勉強なまま報道を行い、心無い不勉強な人たちが無責任に意見を言うことで、原子力はムラを形成し、いじめに耐えながら、この国のために電気というエネルギーを供給してきた。今、そのいじめは、電力会社をターゲットとしはじめており、今度は、電力ムラを作ろうとしている。メディアや政府、心無い国民の言動が、ムラ社会を生んでいるということを認識すべき。 選択肢の作りこみやそのプロセスについて、検証する委員会を国会で立ち上げるべき。プロセスがあまりにも不透明。基本問題委員会での議論も中央環境審議会の議論も踏まえられたものではなく、根拠も開示できないようなものを国民に提示している政府の姿勢には大いに疑問を感じる。

43967	個人	学生	40代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。2030年といわずに、すぐにでも危険な事故を起こした全国の原子力発電所を止めるべきです。	東日本大震災で身内をどくした者です。 「未来のエネルギー」と称してきた原子力発電ですが、過去にも放射能漏れ・被曝事故を繰り返しており、今回、福島でもはや人の住めない場所を国土につくってしまいました。 日本産の農産物や工業製品の輸入規制も敷かれているだけでなく、すでに日本人が外国への入国で拒否されたり、検査を要求されたりということが実際に起きています。これは国家にとって重大な損失です。 起きてしまったことは取り返しがつきませんが、少なくともこれ以上の事故が起きないよう、原子力発電所を止めることはできます。まず無駄な電力を使わないよう、計画停電のときのような節電を徹底すること、そしてガスや水力・火力などの発電に切り替えること、そして風力・潮力・太陽光・地熱などの自然エネルギーを開発することで乗り切れるはずです。 どうか国民の意見を聴いてください。首相官邸デモに集まった以上の人びとが、原子力に不安を感じています。
43968	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)原発ゼロシナリオを望みます。	地震国の日本では、どんなに安全を期しても危険を防ぐことはできないと思います。次世代のために、原発をゼロにすることに賛成です。
43969	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発いりません。	地震をはじめ、自然は待ってくれません。 二度と東日本大震災のようなことを繰り返すことの無いよう、そして今以上に被爆者を増やすことのないように、原子力以外のエネルギーを、私たちに使わせてください。
43970	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0案を支持する。原発の再稼働にも反対する。 福島第一原発事故の収拾がつかない中、原子力に頼ったエネルギー政策および原発の再稼働を選択するべきではない。	福島第一原発事故の収拾がつかない中で、原子力に頼ったエネルギー政策および原発の再稼働を選択するべきではないと考える。ここでいう「事故の収拾」とは同原発の廃炉行程が十分に進み、放射性物質の骨頭にさらされる国民及び地域がなくなる状態と指し、政府の「事故の収束」宣言は値しない。理由は以下に述べる。 1.寿命を迎えた原発施設及び核廃棄物の処理方法が定まらない以上、「原子力発電のコスト」を正しく算出することは不可能 ‥原子力発電は1一次オプルな発電方法であり、原発を止め化石燃料に頼ると発電コストが上がる、とのことだが、福島第一原発の事故処理に関わる費用は膨大であり、同程度のコストが将来発生することを否定できないすべての原発による発電コストは決して安いとは言えないと考える。 2.福島第一原発事故で直接の被害を被った周辺住民の声をより尊重すべき ‥もし今後再び原発事故が起きた場合、周辺住民や周辺地域に対して国や電力各社は十分な保障を約束できるのだろうか。福島の周辺住民の声は、現時点でその保障が不十分であることを証明している。改善策を講じたというのであれば、それを明確に国民に対して説明し、説得すべきだが、現時点でなされているとは感じられない。 私自身、乳幼児を育てる親として、今後彼女が生きて行く数十年の間にも同様の原発事故が起こったとしたら、今「原発ゼロ」を選択出来なかったことを心から後悔するだろう。 今回の事故を「予想外の大災害による悲劇」で終わらせることなく、抜本的なエネルギー政策の議論へ繋げていただきたい。 エネルギーの安定供給が重要事項であることに間違いはないが、人の命と生活の尊重こそ最重要項目であると考える。
43971	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は、国家安全保障面も含め様々なリスクがあり事故発生の際には甚大な影響があるが故に、ゼロとすべきである。政府は全原発の廃止を宣言し、あらゆる分野で抜本的な省エネルギーを基本とする政策をとるべき。	原発は、即ゼロとすべきである。なぜなら、 (1) 科学技術には完璧はない。現在の人知では予測のできないことが起こりえる。 (2) また、運用に当たってのヒューマンエラーが完璧に排除し得ないことは、今回の地震・津波による原発事故が明白に示している。ヒューマンエラーは、技術的な運用にとどまらない。たとえば、今回の津波高を想定していたにもかかわらず、これを政府原子力所管機関・東京電力が事故対策検討の選択肢から意図的に除外したことは、その一例である。 (3) さらに、政府は、原発のリスクとして明確に国民に提示していない感があるが、テロや有事の際の軍事的攻撃も当然考えられなければならない。今回の事故は、この意味でも原発の脆弱性をさらけ出した。テロを含む有事の際には相手が核兵器を使用しなくても、国内50数機の原発は、容易に核爆弾に変わる可能性がある。この国家安全保障上のリスクの回避を、政府、産業界、国民は真剣に考えるべきである。 従って、政府は、原発の廃止を明確に宣言し、方向を明確にした上で、あらゆる分野で抜本的な電力使用量の縮減に向け省エネルギー・エコを基本とする政策をとるべきである。
43972	個人	会社員・公務員	40代	男性	経済性を客観的に精査し、原子力発電の高コスト体質に日本経済が堪えられないことを提示した上でゼロシナリオを選択すべき	原子力発電コストを運転時の燃料費のみで議論せず、初期コスト～最終処分コスト迄でを含めて経済性を明らかにすべきであることは、どんな事業形態に照らしても自明でしょう。 東京電力自身、その電気使用料を決定する際に総括原価方式を取り入れ、あらゆる支出を原価として計上することを是としています。原子力発電所を閉鎖する際の費用についてはその前例が無い故に、どのような算定方法／支出規模となるかが不明であり、総括原価に含めた際の影響(今回の値上げの様に数%で収まるものであるか)は多大であることは想像に難くありません。 現在、これらコストを明確にせず原子力発電を継続していることは経済的な負債を将来に付け回しているだけであり、発電所の耐用年数がまとまって経過する今後10年以降は、さらなる付け回し先を見つけるために汲汲としこれに失敗した揚句に各電力会社を国有化／税による救済となることまでは既定路線でしょう。 上記については、現在生きている国民は"安価であった"電力使用量のツケを私うのですから多少の納得感はありますが(安いと宣伝した電力会社に対して詐欺行為を問えるかは別問題)が、今後生まれてくる人々達にこの負債を負わせるべきであるか？(あるいはあなた達は生まれるにあたって非常に高コストだったと説明するか？)世代間の社会的負債の有り様が問われていきます。 原子力発電を止める際の経済的問題は、同発電が吸収していた雇用を別途創出できるか？ですが、現在日本の労働市場の流動性に照らして言うと全く無理であり、これが原子力発電という一産業を捨てる際の最大の難事業となるでしょう。 ただし、各電力会社の諸々の調達コストは他私企業が同等製品を購入する際に比して十分優遇されており、内部留保を多大に抱えており、これを用いての人材転用教育は彼らの責務として確実に遂行されるべきです。 福島の事故現場が雇用を新たに創出しているように、廃炉事業も新規雇用の重要な部分を占める様になるかもしれません。通常の事業であれば非採算事業とされますが、総括原価に織り込むことが可能な電力事業ではその心配は無いのですから。ここに国家財政の出勤を期待する勢力があることから、本来それらの支出先となるべき新規電源開発をこそ難事業としてしまうことに注意すべきです。 経済的にゼロシナリオを否定する論旨は、新規財政出勤を復興の美名のもと旧来と配分先を違えない、違えられないことを前提としています。この前提を崩すことこそが今後の我々に求められるチャレンジなのでは無いでしょうか。
43973	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発やめること、一刻も早く福島の事故を完全収束させること、強く希望します	福島震災後、ずっと原発稼働なくても停電しなかったのに、また再稼働させる理由がわかりません。電力不足という理由でしたが、原発再稼働した後、火力発電止めたなんて、聞電はずるい。 結局、大金投入しても固定資産が不稼働なら、企業として成り立たないから動かしたかっただけなのがバレバレ。福島の人達が元の生活に戻れるメドが全く立ってないこの状況で、国が再稼働を認めたらダメです。福島の人達がいいと言わない以上、原発はなくすべきです。原子力規制委員会の人事もそう。推進派を委員長にするなんて、信じられないですよ。もう少し福島の人達のこと考えようって思わないのですか？まずは原発ゼロありきで審議すべき。それと福島の収束、真面目に考えないとダメですよ。相変わらず東電の現場無視の殿様主導のようですね。大事故起こした東電任せにしたままではなく、政府主導で進めてください。特別予算組んで、確実に収束できるようにしてください。他国にお金ばらまいてる場合じゃない。原発やめること、一刻も早く事故を収束させること、強く希望します。
43974	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」	・もっと自然エネルギーを推進してください。
43975	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、即ハイロにしてください。	処理できないゴミを出すべきではありません。 制御できないものを運転するべきではありません。 私たちは、未来の子供たちに、健康被害や借金を残すべきではありません。 安心してすめる、作物の作れる環境を残すべきです。 この土地も空気も、未来からの預かりものです。 国民は、気が付きました。 海外は注目しています。 どうかよろしくお願いいたします。
43976	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	このような事態が発生してしまった以上、ゼロシナリオ以外の選択肢はあり得ないと考えます。 そもそも、このようなパブリックコメントを受け付けること自体が大きな間違いです。目標は0%以外になく、それに向けての研究・技術開発や産業の活性化をいかに促進するのかを議論するのが国を司る人間のすべきことであり、国民に対して目標を聞く時点においてすでに大きな間違いを犯していると言わざるを得ません。 政府が行うべき「責任ある選択」とは、このような重大事態を引き起こしてしまった国の責任として、次世代のエネルギー技術を開発しそれを促進すること以外にはありません。最初から「原発ありき」でしか進められない政府は、自分たちで選択することを拒否しているようにしか見えないというのが正直な感想です。
43977	個人	その他	40代	男性	「原発0シナリオ　をベースに　全基即時廃炉を希望する」 原子力発電所の全機即刻停止と廃炉　淡水海水を利用した水資源活用（淡水開発事業は小型のもの）地熱を利用した発電事業の研究と本格運用	【原子力全機即時停止と廃炉の理由】 甚大な被害をもたらした事実 掃除しても　除染してもまたすぐに高線量に戻り　手に負えない 国会において被害を想定した議論があったにもかかわらず、放置し被害を甚大化させた 発電コストが高価であった事がわかった 事故外であっても健康被害が人知を超えていて未知である　動植物以前に人間の生態系を脅かした事実がある ※高線量下におかれる国民すべてを「ただちに」疎開させるべき。居住場所の選択は健康な状態での判断が人道上不可避だと考える 【淡水海水を利用した水資源活用（淡水開発事業は小型のもの）】 [淡水（河川等）]を利用した水力発電は大型のものであれば実績をもっているが、河川の生態系保護を吟味した小型発電の分散化を研究して欲しい 日本人の得意分野である精密加工を生かした水車小屋のような小型高性能な水力発電を希望 [海水発電]大規模な設備になるのであろうが　生態系への干渉が若干あるのかもしれないが[原子力よりは]ましである　お隣の韓国では波高発電があると聞く 【地熱を利用した発電事業の研究と本格運用】 火山大国　温泉大国である　この分野を本気になってやっていただきたい　世界をリードして欲しい 日本はまだまだ世界をリードできる知見と技術とエネルギーを持っているはずだ　地球に優しい「新しい」事業をおこなおう　古く臓んでしまっているものを早く捨てよう
43978	個人	その他	70代	男性	原発は直ちに全て廃炉にすること。大飯原発は直ちに止めること。	1、原発の廃棄物の処理方法が決まっていない。 2、福島原発の原因究明がされていないこと。 3、日本は地震国で、危険が多すぎること。
43979	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発は不要です。人間が簡単に扱える力ではない。傲慢なエネルギーはいらない。
43980	個人	会社員・公務員	30代	男性	想像を超える大規模な地震がいつ起きるか分からない日本で、安全な原発なんかあり得ません。だから「ゼロシナリオ」です。	想像を超える大規模な地震がいつ起きるか分からない日本で、安全な原発なんかあり得ません。だから「ゼロシナリオ」です。 既存の化石燃料や太陽光などの自然エネルギーを積極的に利用することで十分電力はまかなえると思います。また、電気の使い過ぎもあります。昨年の震災後のように節電を心掛ければ、原発なんて危険なエネルギーは使う必要ないです。電気をたくさん使って豊かで危険な暮らしより、少し厳しくても安全、安心な生活を望みます。
43981	個人	その他	40代	男性	原発依存率は0%を目指すべきです。	自然エネルギーによる発電比率を増やし、原発への依存を止めるべきです。既にドイツでは原発を止める意作が示されていることからも、決して絵空事ではないことは立証されていると考えます。経済・電力会社・アメリカへの配慮・原発技術の維持しいては核開発の保治などは、国民の命ほど重い物ではないと思います。
43982	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	理論上は原発を安全に稼動することができるのかもしれませんが、実際はきちんとコントロールできないという現実がある以上、ゼロシナリオを支持します。
43983	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に向けたエネルギー選択はゼロシナリオを支持する。	2030年に向けたエネルギー選択はゼロシナリオを支持する。使用済み核燃料の処理を誰も責任もってできないということは原発はやってはいけない。原発は地震と津波に弱いことがわかったので地震が多い日本で原発はやってはいけない。確率が低くても一度事故になった時の被害が国が破滅するレベルだから原発はやってはいけない。やってはいけないことをやってしまっている。だからすみやかにやめなくてはいけない。
43984	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発について「ゼロシナリオ」を選択します。 即時停止が希望ですが、3つの選択肢から選ぶならこれです。	電気をつくるのにわざわざ原子力を使う合理的な理由がないと思うからです。 まず事故が起こったときの被害の大きさは、電気の恩恵に見合うものではありません。事故が起こらなかった場合でも、定期点検のときに被爆労働を必要とする、人道的にも問題のある発電方法です。それに、規模が大きいため、例えば1基停止しただけでも影響が大きく、電力の安定供給の面からみても問題があります。小規模な発電所を分散させる方が停電のリスクも減らせます。 これまで安いとされてきた発電コストも高いことがわかりました。原発を持っている既存の電力会社から買う電気より、火力しか持っていない新興の電力会社から買う電気の方が安いという事実があります。火力にはCO2の問題があるというかもしれませんが、新しい火力発電は発電効率もよくなり、CO2排出量もかなり抑えられていると聞きます。 使用済み核燃料の処理方法が決まっていないことも大きな問題です。米原子力規制委員会(NRC)も、使用済み核燃料政策の問題への対応ができるまで、原子力発電所建設の認可手続きを停止すると発表しました。http://jp.wsj.com/US/node_491135 すでに大量にたまっている使用済み核燃料、これからも増やし続けていっていいはずがありません。 事故後、明らかになった原子力ムラの存在も問題です。保安院は原発の安全対策をないがしろにしました。その代わりに作られようとしている原子力規制委員会も原子力ムラの村民が選ばれていると聞きます。誠実さがまったく感じられません。規制委員会がこんな調子では、私たちの安全を委ねるなんてとんでもないと感じます。 もっとじっくり考えれば、他にも理由は出てくると思いますが、とにかく原発ゼロのゼロシナリオを私は選択します。
43985	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つの中ではゼロシナリオに賛成である。	東日本大震災の地震によって原子力発電所のもろさ、政府の危機管理の対応の稚拙さが証明された。なにより菅直人元首相が公言したではないか、私個人の意見としては、すぐにでも原発は凍結させるべきと考える。再生可能エネルギーの開発に予算に投入すれば、新たな事業が生まれるのではないだろうか。ただし、原発廃炉や放射能被害のために原子力工学の学術的研究は続けていくべきである。核のゴミの処理についても解決を図っていただきたい。なによりも憲法前文「安全と生存の保持」および第25条「生存権」を遵守していただきたい。
43986	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力比率の選択肢の中であれば、当然3番の20から25%です。	エネルギー自給率がない日本で、原子力の比率を高めない限り、燃料費があがり電気代が上がり、産業低下、雇用低下につながると思うため。
43987	個人	無職	60代	男性	直ちに全原発廃炉に賛成。経産省、東電等は事故対応や住民避難等に無能で甚大な被害を招いた。学者等は100ミリ安全の虚偽と財務省は支出せず危険な地に100万人住ませ平然。技術と人間性に原発動かす資格なし。	シナリオに示される前提に誤りがある。原発がなくとも乗り切れたのに、虚偽のデータを積み上げて、原発がなければ国がやっていけないなどと脅かしているのは誠に悪質である。電力会社と経産省の癒着きで国民を騙す体質は事故後も変わっていない。自家発電、揚水発電などともかくデータ信頼できないのだから、正しい議論はできない。また、地球温暖化説は国際的な虚偽であり、原発をクリーンだなどとブラックジョークで推進するためのでっち上げとは定説である。 何よりも原発は人間が手を出してはいけない危険な技術であることは今回の事故で証明された。電力会社、経産省等、政治家、専門家の結局は自らの金儲けと名誉に群がる醜い人間性がはっきりした。原発作業員や国民を犠牲にしても金儲けしか考えない連中がいることに驚きだが、残念ながら実情である。 電気が不足して困るのは国民ではない。0．1%の原子力に群がる輩に過ぎない。公共性を装って役人がシナリオを書いても全く信頼できない。 つまり、原発は未完成の今後も完成しない危険きわまりない技術である。地震国の日本に到底無理である。会社、政府、専門家が経済と名誉のために心を売り渡して醜く歪み、人間的に信頼できないのだ。 20キロを避難区域にした根拠も定かではないのに、安全キャンペーンで頑強に避難させずに、未だにフクシマを年間1ミリ以上の地域に住ませて放置している。除染も単なる移動で形だけ、森林はやらない、賠償も不完全これではあまりにもひどいではないか。 だから、原発に関わる資格のある電力会社も国の役人も政治家も誰もいないのである。従って、いつまでも無免許の人間が原発を動かしているなど、大犯罪だから、直ちに全て止めるべきなのだ。
43988	個人	自営業	60代	女性	直ちに原発を0にして下さい。	地球を壊す物はいりません。何年かかってもなくならない放射能汚染。 チェルノブイルの事をわすれたんですか？ 原発は0に！して下さい。

43989	個人	自営業	40代	女性	3.11を経て放射性物質を世界中にまき散らし、原発が制御不能であることを知った私達にはゼロシナリオ以外の選択はあり得ない。今、総力をあげてエネルギーシフト施策に取組まなければならないと考える。	「ゼロシナリオ」以外の選択に、もう私たちの未来はあり得ません。 全ての原子力発電所の即時廃炉と大飯原発の再稼働即時停止、このふたつの決定と、エネルギーシフトをすすめていく施策は両輪だと考えます。 ＊＊＊ 2011.3.11に私たちが起こしてしまった福島第一原発の事故は、未だ収束することなく、放射性物質を出し続けており、人間や自然界のあらゆる生命を危険にさらしていることは世界中の専門家や環境NPOからも指摘がある通り、もはや明白です。 水素爆発を起こした原子炉建屋の完全な廃炉、周辺施設や地域の管理はこの先、数十年にわたって及び、すでに役割を終えた使用済み核燃料や放射性物質に汚染された廃棄物については何万年にもわたって管理が必要という未来への大きな負債となっています。 原子力エネルギーによる発電を続けるということは、私たちがこの負債を増やし続けるということにほかならないのです。 ＊＊＊ 大飯原発の再稼働決定は、当初は夏の電力不足に向けてのもの、と伝えられていましたが、その後になって、電力は足りている、試算間違い、などと言われているのを聞くと、専門家のみなさんが、一体どのように具体的な数値を出されているのか大きな疑問があり、今回、提出されているシナリオの数字もどこまでが正しいのかどうか、信用できないというのが正直な気持ちです。 「ゼロシナリオ」にしても、本当に2030年までかけなければならないのか、なぜ、火力発電の比率がそのままなのか、はっきり言って全く根拠がわからず、もっと再生エネルギーのしめる割合を増やすことはできないのでしょうか。試算の根拠をもっと丁寧に示していただかなければ、この数値だけ提示されても、判断はできず、大いに不服です。 ＊＊＊ エネルギーシフトに伴う経済的な負担が増えることを強調されているように感じられますが、消費税その他社会保障にかかる負担が増えるときは、民意を問うたり、推し量ることなく、「勝手に」決められていくのに、エネルギー施策だけはなぜ、くり返し強調されるのかが理解できず、「エネルギーシフトを進めたら負担がかかってしまいますよ、それでもいいのですか」と、私たちを脅しているようにさえ受け止めてしまうのです。そのような圧迫することがエネルギー問題を考える上で必要なのでしょうか。 ＊＊＊ 以上により、今後についての私の考えと希望は下記の通りです。 ・この3つの選択の中であれば「ゼロシナリオ」を決定する。 ・全ての原子力発電所の即時廃炉を決定する。 ・海外の先進例にならって、地域規模、小規模での再生可能エネルギーへの移行を進めていく。 ・経済的負担が増える、電力が足りなくなる、経済が立ち行かなくなる、という一連の脅しはやめる。 末筆になりましたが、このパブリックコメントが、「形だけ」国民の意見を聞いたというものにならないことを切に望みます。
43990	個人	その他	50代	男性	原発はゼロにしてください。	原発は事故の収束ができません。廃棄物の処理方法も未確立です。自然エネルギーの開発・普及の予算を増やせばエネルギーも不足しません。
43991	個人	学生	20代	男性	原発全撤廃を前提とした議論の要求	原子力発電所を全基廃炉とし、エネルギー政策の方針を転換することを求めます。 福島第1原発事故の甚大さを考えると、短期的にせよ、中長期的にせよ、原子力発電所を無くさなければならないと考えるためです。
43992	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを選択する。	1.2030年をめどにではなく、即刻、原発撤退を図るべきである。 2.地震大国である日本において、原発をもつことは間違っている。 3.技術的に考えても無理がある。バックアップ機能がないままに、原発再稼働を強行することもおかしい。
43993	個人	無職	60代	男性	原発廃止を主張します。よってエネルギー政策は核燃料以外で策定すべきである。	そもそも原発の「使用済み核燃料」の処分方法が無く、大変危険な大量の使用済み核燃料がそのままになっている。これ以上の使用済み核燃料（＝核廃棄物）の絶対許されない。現在の使用済み核燃料の処分方法を説明してほしい。よってエネルギー政策は核燃料以外で策定すべきで、それは可能だ。
43994	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオを支持します。原発をなくす目標を定めて邁進するべきです。	脱原発を実現するには、経済問題、地域問題、日本のエネルギー時給の問題、代替エネルギーの問題など、あらゆるしがらみがあります。しかしながら、目標を持って全力で施策を推進し、我々国民も総力を傾けなければ達成出来ない課題だと思います。だからこそ、明確な目標である0%を支持します。一方、それまでの原発の安全対策、核廃棄物の処理も並行して推進しなければならないと思います。
43995	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度を20-25%とし日本が原子力技術をより深耕し世界のリーダーとなることが重要である。	日本は、今まで原子力発電を推進してきた。福島原発事故は非常に残念なことであるが、その原因も未だ明確になっておらず、日本人特有のヒステリック的な思考により原発ゼロというのは余りにも無責任である。原子力発電技術をより深耕しその制御技術、使用済み燃料の処理技術等を世界に率先して推進すべきである。再生エネルギーは、まだまだ技術開発途上にあるが、日本の技術力すれば近い将来必ず使用可能なエネルギーとなることであろう。このエネルギーは化石燃料による発電の代替として使用し地球温暖化防止のために使われるものと考える。現在の新興開発国は、これから更なる発展を目指して電力消費量は増大することは必至である。日本は先に先進国入りして思う存分化石燃料の恩恵を受け経済発展、豊かな生活を手にしてきた。新興開発国は次は我々の番とばかりに、原子力発電所を益々建設していくであろう。これに対して、先進国はそれをとめることが出来るだろうか？原子力の代替エネルギーが無い今、それを止めることは出来ない。日本は、早急に原子力技術を深耕し安全に原子力発電所を運転・維持・管理する技術を確立することで世界に貢献していくべきである。今こそ、日本はエゴイズムを捨て世界に貢献する時がきたといえる。 以上より、人類の英知で原子力の平和利用を今後とも推進すべきである。
43996	個人	自営業	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
43997	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発からの完全撤退	子どものために、未来のために、覚悟をきめる時です。 外国との兼ね合い、経済、想像以上に絡み合った事情があるのだと思いますが、日本の為に、胸を張って正しい選択をすべきです。国民も覚悟を決めます。 デモの声にも、大きな音にもしっかり耳を傾けて覚悟をきめてください。 子どものために、未来のために、 原発からの完全撤退 継続可能な自然エネルギーへの転換に力を注いでください。 どうかよろしくお願いします。 未来に誇れる決断を。
43998	個人	自営業	60代	男性	全ての原子炉を直ちに廃炉にする「原発ゼロシナリオ」を求めます。	1)福島の原子炉事故が地震で起きた可能性が排除できない。 2)他の原子炉の立地や設備、運用の安全性が確認されていない。 3)大飯原発2基以外が停止したでも8月中旬現在，電力に余裕がある。 4)核燃料サイクルが破綻し、使用済み核燃料が溜まり続けている。 以上より再稼働の正当性は失われている。 速やかに原発はゼロにしてください。 1970年代のように，国を挙げて省エネルギーに取り組み、 自然エネルギー推進に人と予算を配分してください。
43999	個人	家事専業	50代	女性	原発を再稼働させず、安全第一に直ちに依存度をゼロにする。大飯も安全に止める。エコロジカルフットプリントも考慮し、1つの地球で世界中の人々が暮らせる社会を日本がリードしていけるようにする。	日本と原発は元々相性が悪い。日本は人口が密集している上、4つのプレートがひしめく地震大国です。地震の活動期に入ったとの専門家の指摘もあります。地元の地盤への不安意見も多く、適地にあると思われる原発はありません。安全管理の体制と専門家集団の維持体制を確保しつつ、死の灰も含めて管理し続けなければなりません。 これ以上、国民のいのちを被曝の危険にさらし、故郷を喪失させるような発電方法にたよる事はできません。 2011年3月11日の原発震災のような事が起こらないようにと、かつてより、パブリックコメントでは、上記の事を繰り返し書かせていただきました。その危惧していた事が起こってしまった今、（ですから想定外ではありません）原発の危険性を指摘し、反対してきた専門家の意見をきちんと取り入れてエネルギー政策と日本の将来図を描いてください。 脱原発の専門家は、かねてより、原発がなくとも、我が国の電力施設は需要を満たす事ができる事を指摘しています。需要のピークの時間帯の電力料金設定を高目にするとか、節電する程にお得な料金設定にするとか、運用の工夫で、節電をコントロールすれば、計画停電などを行わずとも今夏も乗り切れるそうです。 既存の発電施設のメンテナンスをきちんと行い、古い効率の悪い施設は、より効率が良く、CO2の排出が少ないガスによるコンバインドサイクル発電を導入すれば、運用までの期間も短く、需要地近くに作れれば送電ロスも少なくできます。コージェネレーションも取り入れ、温水の供給もできれば、地域でのエネルギー効率は上がり、環境負荷はもっと少なくできるでしょう。地産地消の発電が増えれば、メンテナンスも含め、地域の雇用にもつながるでしょう。 原発は作った熱の3分の2は温排水として排出しており、海洋生態系を模こ〜ぎ壊滅させております。原発が止まって以降、漁業収穫高が上がったとの話もあります。 これから、地球上では、人口爆発と、新興国の発展に伴い、食べ物生産や水などとの、供給バランスが最大の問題になってきます。環境にこれ以上、放射性物質を拡散するようなまねは許されません。 原発は元々、ウランの採掘現場から使用済み核燃料の処分に至るまで、放射能という生命とは共生できないものとのつきあいを強いられます。特に今回の福島第一原発事故では、次々にコントロールできなくなり、大量の放射性物質を世界中にばら撒いてしまいました。野田首相は、大飯の再稼働にあたり、責任をとると言われたようですが、ならば、まず、この汚染状態を元に戻して集証してください。故郷を奪われた方々に、清浄な大や大地を元通りにして返してあげてください。それが不可能であれば、責任を取るなどとは言えません。原発が重大事故を起こすとはそういう事です。責任もとれないのに、原発ありきのエネルギー政策を選択するなどありえません。 経済団体がいかにがんばっても、彼らでも責任をとることはできません。 　本当ならば、年間1ミリシーベルト以上の被曝をする土地からは、人々に十分な生活の保障と、健康対策を支援しつつ避難させるべきです。今もすでに体調不良や、異常が現れているのに、対策ができなければ、水俣病や、薬害、公害の惨禍を再来させる事に他なりません。すみやかに対策をとるべきです。 　ここからはぜひ、生命と環境を守る事を第一に、地球環境や、生物の生存に害をなすような事は予防原則で行わない方向に舵を切ってください。 　地球は一つです。一つ以上の地球が必要になるような社会では、必ず問題が起こります。 　再生可能エネルギー、節電と蓄電の技術開発で世界をリードする。 　住宅や都市計画を含め、設計段階から、省エネを義務づけ、実行するところを支援する。 　　放射性物質による汚染が低いところは自然光と、自然風による採光や気温調節ができる設計にする。（昼でも電気照明をつけないと暗いビルは改善が必要） 　太陽光、太陽熱、二酸化炭素、水力、風力に加え、環境負荷の少ない地産地消のエネルギー源を各地で推奨すれば、エネルギー自給率が上がり、温暖化対策も行える。 地域での小規模エネルギー開発は、避難者の雇用先としても、可能性がある上思います。 危険技術である原発の輸出を止めてください。 以上、よろしくお願いいたします。
44000	個人	家事専業	50代	女性	原発をすべて、即時に停止撤廃してください。放射能と生命は共存できないからです。放射能の永久的な閉じ込めは不可能だからです。一つの世代が、永遠の未来に、致命的な危険性を残すことは許されないからです。	原発はすべて、即時、停止・撤廃のゼロ%を支持します。 日本のもてる力のすべてを傾注して、一刻も早く、原子力の火をすべて消してください。 （理由） 放射能と生命は共存できないからです。 放射能の永久的な閉じ込めは不可能だからです。 一つの世代が、永遠の未来の世代に対して、致命的な危険性を残すことは、道徳的に許されないからです。 近視眼的な政治家に、数十万年後の責任は負いきれないからです。